

金沢市

畝田西遺跡群Ⅳ

2006

石川県教育委員会

(財)石川県埋蔵文化財センター

うね だ にし
畝田西遺跡群Ⅳ

2006

石川県教育委員会
(財)石川県埋蔵文化財センター



竪穴系建物跡 (SH27・28、平成13年度調査区)



大溝群 (DS 8、平成11年度調査区)



耳環M22



勾玉J44



鉄鏃M9



DS 8 出土縄

白玉の色調・側面調整サンプル



色調 1 (青灰系)



色調 2 (暗青灰系)



色調 3 (黄褐色)



色調 4 (青灰・黄褐色)



色調 5 (灰白系)



色調 6 (黒系)



側面調整 2



側面調整 3



側面調整 4

例 言

- 1 本書は畝田西遺跡群の発掘調査報告書Ⅳ（6分冊のうち第4分冊）である。
- 2 本書で報告する遺跡は畝田・寺中遺跡、畝田遺跡及び畝田大徳川遺跡（以下、畝田・寺中遺跡他2遺跡）である。各遺跡は範囲が重なるため、一体的に「畝田西遺跡群」として報告する。
- 3 本書（第4分冊）では古墳時代中後期の遺構・遺物について報告する。
- 4 遺跡の所在地は石川県金沢市畝田西3丁目地内である。
- 5 調査原因は金沢西部第二土地区画整理事業であり、同事業を所管する石川県土木部都市計画課（金沢西部開発事務所）が石川県教育委員会に発掘調査を依頼したものである。
- 6 発掘調査は財団法人石川県埋蔵文化財センターが石川県教育委員会から委託を受けて実施した。業務内容は現地調査、出土品整理、報告書刊行である。
- 7 調査に係る費用は石川県土木部都市計画課（金沢西部開発事務所）が負担した。
- 8 現地調査は平成11(1999)年度～平成15(2003)年度に実施した。面積・期間・担当は下表のとおりである。

年 度	平成11 (1999)	平成12 (2000)	平成13 (2001)	平成14 (2002)	平成15 (2003)
期 間	平成11年 4月15日～ 平成12年 1月16日	平成12年 4月26日～ 平成13年 1月11日	平成13年 4月11日～ 12月20日	平成14年 4月19日～ 12月20日	平成15年 7月 7日～ 9月 3日
面 積	12,800m ²	9,650m ²	11,000m ²	11,150m ²	1,120m ²
担当課	調査部調査第2課	調査部調査第4課	調査部調査第4課	調査部調査第4課	調査部調査第4課
担当者	中森茂明（調査専門員） 白田義彦（主事） 和田龍介（主事） 西田昌弘（主事）	浜崎悟司（調査専門員） 中西洋司（主事） 河村美紀（主事） 和田龍介（主事） 宮川彩子（囑託）	岩崎英雄（調査専門員） 岡本恭一（調査専門員） 浜崎悟司（調査専門員） 白田義彦（主任主事） 立原秀明（主事） 菅野美香子（囑託）	伊藤雅文（課長） 岡本恭一（調査専門員） 浜崎悟司（調査専門員） 金山哲哉（主事） 立原秀明（主事） 荒木麻理子（主事） 兼田康彦（主事）	浜崎悟司（調査専門員） 渡邊大輔（主事）

- 9 出土品整理は平成12(2000)年度～平成15(2003)年度に実施し、企画部整理課と調査部調査第4課が担当した。
- 10 出土した木製品の樹種同定・年代測定については(株)パレオ・ラボに委託して行った。
- 11 出土した石器・石製品の石材鑑定については(株)パレオ・ラボに委託して行った。
- 12 発掘調査報告書の刊行は第1・2分冊を平成16(2004)年度に実施し、第3・4・5・6分冊は平成17(2005)年度に実施した。担当課は調査部調査第4課である。
- 13 本書の執筆・編集は安 英樹（調査部調査第4課調査専門員）が行った。ただし、第6章第6節については松尾 実（調査部調査第4課囑託調査員）が執筆している。
- 14 発掘調査には下記の機関、個人の協力を得た。
石川県土木部都市計画課、金沢西部開発事務所、金沢市教育委員会、金沢市埋蔵文化財センター大藤雅男、楠 正勝、谷口宗治、出越茂和、福田弘光、向井裕知、谷口明伸（個人名五十音順、敬称略）
- 15 調査に関する記録と出土品は石川県埋蔵文化財センターで保管している。
- 16 本書についての凡例は次頁に一括する。

凡 例

- 1 方位は座標北であり、座標は建設省告示の平面直角座標第Ⅶ系（日本測地系）に準拠している。
- 2 水平基準は海拔高であり、T.P（東京湾平均海面標高）による。
- 3 グリッドは平面直角座標（日本測地系）に準拠した10m方眼を金沢西部第二土地区画整理事業の事業地全体に設定している。グリッド名は南北方向にアルファベット大文字、東西方向に算用数字を与えて北から南へA～（Z以降はAA、AB...）、西から東へ1～の番号を振り、両者を組み合わせて「A1」のように方眼交点を表記した。畝田・寺中遺跡他2遺跡ではF～AP、13～43までが相当し、平面直角座標との関係はZ21：X=+66.000、Y=-49.900となる。グリッドの名称については、方眼の北西交点をあてるものとした。
- 4 遺構は略号で表記している。主なものはSB（掘立柱建物跡）・SH（竪穴系建物跡）・SE（井戸跡）・SD（溝・大溝）・SK（土坑）・SX（落ち込み/不明遺構）・P（穴）等である。
- 5 遺構番号は、平成11年度調査では調査区が細分割されていてもA～K区の各単位で昇順の通し番号を振っているが、平成12年度以降の調査区では細分割された調査区ごとに振っている。ただし、Q1区とQ2区、S3区とS4区では通し番号である。また、二年次に分けて調査しているA5区とL4区ではそれぞれ年度ごとに振っている。
- 6 SB（掘立柱建物跡）・SH（竪穴系建物跡）については報告に際して、全体での通し番号を付している。掘立柱建物跡の遺構番号については時代区分と対応させており、詳細は下表のとおりである。ただし、弥生時代～古墳時代前期（100番台）と古墳時代中後期（200番台）は絶対的な区別が難しく、判然としない。

SB101～(100番台)：弥生時代～古墳時代前期	SB201～(200番台)：古墳時代中後期
SB301～(300番台)：古代	SB401～(400番台)：中世

- 7 遺構挿図の縮尺はSB・SH：1/100、その他：1/40を基本とし、大きさや重要度に応じて調整した。
- 8 遺物はW（木製品）・S（石製品）・E（土製品）・M（金属製品）・U（滑石製白玉）・J（石製玉）・D（土製玉）・F（墨書土器）等の略号を付けて区分している。通有の土器類については番号表記のみで示している。
- 9 遺物番号は全体で通し番号となっており、欠番を生じるが基本的に重複しない。詳細は下表のとおりである。

所取分冊名	区 分 略 号	土 器	墨 書 土 器 F	木 製 品 W	石 製 品 S	土 製 品 E	金 属 製 品 M	石 製 玉 J	土 製 玉 D	ガ ラ ス 玉 G	滑 石 製 品 K	白 玉 U	剥 片 H	玉 未 成 品 T
2	南・東部	1～	1～	1～	1～	1～	1～	1～	1～	1～	1～	1～		
3	縄 文	401～			11～									
3	弥 生	501～		76～	31～	21～		21～					1～	1～
3	古 墳 前	1001～			101～	31～	5	31～						
4	古墳中後	1501～		79～	111～	71～	6～	41～	21～		11～	201～		
5	古 代	4001～	9～	501～	131～	101～	11～		34					
5	中 世	5001～		701～	141～	151～	13～							

- 10 遺物挿図の縮尺は主体を占める土器類と木製品が1/4を基本とし、大きさや重要度に応じて調整した。
- 11 遺構番号・遺物番号は挿図と写真で対応する。
- 12 注・文献は第6章第6節分のみ節末に付し、他は巻頭に一括した。

目 次

第1章 古墳時代中後期の概要	1
第1節 報告の方針	1
第2節 遺構と遺物	1
第2章 竪穴系建物跡	5
第3章 大溝群	26
第1節 大溝群の概念と分布	26
第2節 遺跡南部の大溝群	26
第3節 遺跡北部の大溝群	34
第4章 その他の遺構	139
第1節 溝	139
第2節 土坑	178
第3節 その他	241
第5章 木製品	293
第6章 その他の遺物	351
第1節 土製品	351
第2節 石製品	352
第3節 土製玉・石製玉	352
第4節 その他滑石製品	353
第5節 金属製品	354
第6節 白玉	367
第7章 まとめ	386
第1節 遺物の年代観	386
第2節 遺構の配置	388
第3節 遺跡の動態	390
第4節 結語 — 弥生・古墳時代の畝田西遺跡群 —	392

挿 図 目 次

<p>第1図 遺跡位置図(S=1/25,000) …………… 2</p> <p>第2図 調査区位置図(S=1/5,000) …………… 3</p> <p>第3図 グリッド配置図(S=1/2,000) …………… 4</p> <p>第4図 竪穴系建物跡配置図(S=1/1,000) …………… 6</p> <p>第5図 SH27・28遺物取上区割り図(S=1/300) …… 8</p> <p>第6図 SH49遺物取上区割り図(S=1/100) ……………10</p> <p>第7図 SH11・12実測図(S=1/100・1/40) ……………11</p> <p>第8図 SH13・14実測図(S=1/100・1/40) ……………12</p> <p>第9図 SH17・20実測図(S=1/100) ……………13</p> <p>第10図 SH21実測図(S=1/100・1/40) ……………14</p> <p>第11図 SH27・28実測図(S=1/100・1/40) ……………15</p> <p>第12図 SH30実測図(S=1/100・1/40) ……………16</p> <p>第13図 SH45・46実測図(S=1/100・1/40) ……………17</p> <p>第14図 SH48・50実測図(S=1/100・1/40) ……………18</p> <p>第15図 SH49実測図(S=1/100・1/40) ……………19</p> <p>第16図 竪穴系建物跡出土土器実測図1 (S=1/4) ……………20</p> <p>第17図 竪穴系建物跡出土土器実測図2 (S=1/4) ……………21</p> <p>第18図 竪穴系建物跡出土土器実測図3 (S=1/4) ……………22</p> <p>第19図 竪穴系建物跡出土土器実測図4 (S=1/4) ……………23</p> <p>第20図 竪穴系建物跡出土土器実測図5 (S=1/4) ……………24</p> <p>第21図 竪穴系建物跡出土土器実測図6 (S=1/4) ……………25</p> <p>第22図 大溝群配置図1(S=1/500) ……………27</p> <p>第23図 大溝群配置図2(S=1/500) ……………28</p> <p>第24図 大溝群配置図3(S=1/500) ……………29</p> <p>第25図 大溝群配置図4(S=1/500) ……………30</p> <p>第26図 DS4(A2区SD06)遺物取上区割り図 (S=1/300) ……………31</p> <p>第27図 DN5・6遺物取上区割り図(S=1/500) ……35</p> <p>第28図 DS3・DS4土層図(S=1/40) ……………39</p> <p>第29図 DS3(Q2区SD130b)遺物散布図 (S=1/100) ……………40</p> <p>第30図 DS5・DS6土層図(S=1/40) ……………41</p> <p>第31図 DS7土層図1(S=1/50) ……………42</p> <p>第32図 DS7土層図2(S=1/50) ……………43</p> <p>第33図 DS7(A1区SD51)遺物散布図 (S=1/100) ……………44</p> <p>第34図 DS7・DS8土層図(S=1/50) ……………45</p> <p>第35図 DS8土層図1(S=1/50) ……………46</p> <p>第36図 DS8土層図2(S=1/40) ……………47</p> <p>第37図 DS8土層図3(S=1/40) ……………48</p> <p>第38図 DS8土層図4(S=1/40) ……………49</p> <p>第39図 DS8土層図5(S=1/50) ……………50</p> <p>第40図 DS8土層図6(S=1/50) ……………51</p> <p>第41図 DS8土層図7(S=1/40) ……………52</p> <p>第42図 DS8土層図8(S=1/40) ……………53</p> <p>第43図 DS8(A2区SD08)遺物出土状況 (S=1/100) ……………54</p> <p>第44図 DS8遺物取上区割り図(S=1/500) ……55</p> <p>第45図 DN1・DN5・DN7土層図(S=1/40) ……56</p> <p>第46図 DN4土層図(S=1/40) ……………57</p> <p>第47図 DN6土層図(S=1/40・1/20) ……………58</p>	<p>第48図 DN6(B2区SD16)遺物出土状況 (S=1/50) ……………59</p> <p>第49図 DN6(B3区SD16)遺物出土状況 (S=1/50) ……………60</p> <p>第50図 DN8土層図1(S=1/50) ……………61</p> <p>第51図 DN8土層図2(S=1/50) ……………62</p> <p>第52図 DN8遺物取上区割り図(S=1/500) ……63</p> <p>第53図 DS3出土土器実測図1(S=1/4) ……………64</p> <p>第54図 DS3出土土器実測図2(S=1/4) ……………65</p> <p>第55図 DS4出土土器実測図1(S=1/4) ……………66</p> <p>第56図 DS4出土土器実測図2(S=1/4) ……………67</p> <p>第57図 DS4出土土器実測図3(S=1/4) ……………68</p> <p>第58図 DS4出土土器実測図4(S=1/4) ……………69</p> <p>第59図 DS4出土土器実測図5(S=1/4) ……………70</p> <p>第60図 DS5・DS6出土土器実測図(S=1/4) ……71</p> <p>第61図 DS7出土土器実測図1(S=1/4) ……………72</p> <p>第62図 DS7出土土器実測図2(S=1/4) ……………73</p> <p>第63図 DS7出土土器実測図3(S=1/4) ……………74</p> <p>第64図 DS7出土土器実測図4(S=1/4) ……………75</p> <p>第65図 DS7出土土器実測図5(S=1/4) ……………76</p> <p>第66図 DS7出土土器実測図6(S=1/4) ……………77</p> <p>第67図 DS8出土土器実測図1(S=1/4) ……………78</p> <p>第68図 DS8出土土器実測図2(S=1/4) ……………79</p> <p>第69図 DS8出土土器実測図3(S=1/4) ……………80</p> <p>第70図 DS8出土土器実測図4(S=1/4) ……………81</p> <p>第71図 DS8出土土器実測図5(S=1/4) ……………82</p> <p>第72図 DS8出土土器実測図6(S=1/4) ……………83</p> <p>第73図 DS8出土土器実測図7(S=1/4) ……………84</p> <p>第74図 DS8出土土器実測図8(S=1/4) ……………85</p> <p>第75図 DS8出土土器実測図9(S=1/4) ……………86</p> <p>第76図 DS8出土土器実測図10(S=1/4) ……87</p> <p>第77図 DS8出土土器実測図11(S=1/4) ……88</p> <p>第78図 DS8出土土器実測図12(S=1/4) ……89</p> <p>第79図 DS8出土土器実測図13(S=1/4) ……90</p> <p>第80図 DS8出土土器実測図14(S=1/4) ……91</p> <p>第81図 DS8出土土器実測図15(S=1/4) ……92</p> <p>第82図 DS8出土土器実測図16(S=1/4) ……93</p> <p>第83図 DS8出土土器実測図17(S=1/4) ……94</p> <p>第84図 DS8出土土器実測図18(S=1/4) ……95</p> <p>第85図 DS8出土土器実測図19(S=1/4) ……96</p> <p>第86図 DS8出土土器実測図20(S=1/4) ……97</p> <p>第87図 DS8出土土器実測図21(S=1/4) ……98</p> <p>第88図 DS8出土土器実測図22(S=1/4) ……99</p> <p>第89図 DS8出土土器実測図23(S=1/4) ……100</p> <p>第90図 DS8出土土器実測図24(S=1/4) ……101</p> <p>第91図 DS8出土土器実測図25(S=1/4) ……102</p> <p>第92図 DS8出土土器実測図26(S=1/4) ……103</p> <p>第93図 DS8出土土器実測図27(S=1/4) ……104</p> <p>第94図 DS8出土土器実測図28(S=1/4) ……105</p> <p>第95図 DS8出土土器実測図29(S=1/4) ……106</p> <p>第96図 DS8出土土器実測図30(S=1/4) ……107</p> <p>第97図 DS8出土土器実測図31(S=1/4) ……108</p> <p>第98図 DS8出土土器実測図32(S=1/4) ……109</p> <p>第99図 DS8出土土器実測図33(S=1/4) ……110</p> <p>第100図 DS8出土土器実測図34(S=1/4) ……111</p> <p>第101図 DS8出土土器実測図35(S=1/4) ……112</p> <p>第102図 DS8出土土器実測図36(S=1/4) ……113</p>
---	--

第103图	DS8出土土器実測図37(S=1/4) ……………	114	第162图	土坑配置図 2 (S=1/1,000) ……………	181
第104图	DS8出土土器実測図38(S=1/4) ……………	115	第163图	土坑実測図 1 (S=1/40・1/20) ……………	187
第105图	DS8出土土器実測図39(S=1/4) ……………	116	第164图	土坑実測図 2 (S=1/40) ……………	188
第106图	DS8出土土器実測図40(S=1/4) ……………	117	第165图	土坑実測図 3 (S=1/40) ……………	189
第107图	DS8出土土器実測図41(S=1/4) ……………	118	第166图	土坑実測図 4 (S=1/40) ……………	190
第108图	DS8出土土器実測図42(S=1/4) ……………	119	第167图	土坑実測図 5 (S=1/40) ……………	191
第109图	DS8出土土器実測図43(S=1/4) ……………	120	第168图	土坑実測図 6 (S=1/40) ……………	192
第110图	DN4出土土器実測図(S=1/4) ……………	121	第169图	土坑実測図 7 (S=1/40) ……………	193
第111图	DN5出土土器実測図 1 (S=1/4) ……………	122	第170图	土坑実測図 8 (S=1/40) ……………	194
第112图	DN5出土土器実測図 2 (S=1/4) ……………	123	第171图	土坑実測図 9 (S=1/40) ……………	195
第113图	DN5・7出土土器実測図(S=1/4) ……………	124	第172图	土坑実測図10(S=1/40) ……………	196
第114图	DN6出土土器実測図 1 (S=1/4) ……………	125	第173图	土坑実測図11(S=1/40) ……………	197
第115图	DN6出土土器実測図 2 (S=1/4) ……………	126	第174图	土坑実測図12(S=1/40) ……………	198
第116图	DN6出土土器実測図 3 (S=1/4) ……………	127	第175图	土坑実測図13(S=1/40) ……………	199
第117图	DN6出土土器実測図 4 (S=1/4) ……………	128	第176图	土坑実測図14(S=1/40) ……………	200
第118图	DN6出土土器実測図 5 (S=1/4) ……………	129	第177图	土坑実測図15(S=1/40) ……………	201
第119图	DN5・6出土土器実測図 1 (S=1/4) ……………	130	第178图	土坑実測図16(S=1/40) ……………	202
第120图	DN5・6出土土器実測図 2 (S=1/4) ……………	131	第179图	土坑実測図17(S=1/40) ……………	203
第121图	DN8出土土器実測図 1 (S=1/4) ……………	132	第180图	土坑実測図18(S=1/40・1/20) ……………	204
第122图	DN8出土土器実測図 2 (S=1/4) ……………	133	第181图	土坑実測図19(S=1/40・1/20) ……………	205
第123图	DN8出土土器実測図 3 (S=1/4) ……………	134	第182图	土坑実測図20(S=1/40) ……………	206
第124图	DN8出土土器実測図 4 (S=1/4) ……………	135	第183图	土坑実測図21(S=1/40) ……………	207
第125图	DN8出土土器実測図 5 (S=1/4) ……………	136	第184图	土坑実測図22(S=1/40・1/20) ……………	208
第126图	DN8出土土器実測図 6 (S=1/4) ……………	137	第185图	土坑実測図23(S=1/40) ……………	209
第127图	DN8出土土器実測図 7 (S=1/4) ……………	138	第186图	土坑実測図24(S=1/40) ……………	210
第128图	溝配置図 1 (S=1/1,000) ……………	140	第187图	土坑実測図25(S=1/40) ……………	211
第129图	溝配置図 2 (S=1/1,000) ……………	141	第188图	土坑実測図26(S=1/40) ……………	212
第130图	溝実測図 1 (S=1/40・1/100) ……………	147	第189图	土坑実測図27(S=1/40) ……………	213
第131图	溝実測図 2 (S=1/40) ……………	148	第190图	土坑実測図28(S=1/40) ……………	214
第132图	溝実測図 3 (S=1/40) ……………	149	第191图	土坑実測図29(S=1/40) ……………	215
第133图	溝(B1区平面)実測図 4 (S=1/100) ……	150	第192图	土坑実測図30(S=1/40) ……………	216
第134图	溝実測図 5 (S=1/40) ……………	151	第193图	土坑実測図31(S=1/40) ……………	217
第135图	溝実測図 6 (S=1/40) ……………	152	第194图	土坑実測図32(S=1/40) ……………	218
第136图	溝実測図 7 (S=1/40) ……………	153	第195图	土坑実測図33(S=1/40) ……………	219
第137图	溝実測図 8 (S=1/40) ……………	154	第196图	土坑実測図34(S=1/40) ……………	220
第138图	溝実測図 9 (S=1/40) ……………	155	第197图	土坑実測図35(S=1/40・1/20) ……………	221
第139图	溝実測図10(S=1/40・1/100) ……………	156	第198图	土坑出土土器実測図 1 (S=1/4) ……………	222
第140图	溝実測図11(S=1/40・1/100) ……………	157	第199图	土坑出土土器実測図 2 (S=1/4) ……………	223
第141图	溝実測図12(S=1/40) ……………	158	第200图	土坑出土土器実測図 3 (S=1/4) ……………	224
第142图	溝実測図13(S=1/40・1/200) ……………	159	第201图	土坑出土土器実測図 4 (S=1/4) ……………	225
第143图	溝実測図14(S=1/40・1/100) ……………	160	第202图	土坑出土土器実測図 5 (S=1/4) ……………	226
第144图	溝出土土器実測図 1 (S=1/4) ……………	161	第203图	土坑出土土器実測図 6 (S=1/4) ……………	227
第145图	溝出土土器実測図 2 (S=1/4) ……………	162	第204图	土坑出土土器実測図 7 (S=1/4) ……………	228
第146图	溝出土土器実測図 3 (S=1/4) ……………	163	第205图	土坑出土土器実測図 8 (S=1/4) ……………	229
第147图	溝出土土器実測図 4 (S=1/4) ……………	164	第206图	土坑出土土器実測図 9 (S=1/4) ……………	230
第148图	溝出土土器実測図 5 (S=1/4) ……………	165	第207图	土坑出土土器実測図10(S=1/4) ……………	231
第149图	溝出土土器実測図 6 (S=1/4) ……………	166	第208图	土坑出土土器実測図11(S=1/4) ……………	232
第150图	溝出土土器実測図 7 (S=1/4) ……………	167	第209图	土坑出土土器実測図12(S=1/4) ……………	233
第151图	溝出土土器実測図 8 (S=1/4) ……………	168	第210图	土坑出土土器実測図13(S=1/4) ……………	234
第152图	溝出土土器実測図 9 (S=1/4) ……………	169	第211图	土坑出土土器実測図14(S=1/4) ……………	235
第153图	溝出土土器実測図10(S=1/4) ……………	170	第212图	土坑出土土器実測図15(S=1/4) ……………	236
第154图	溝出土土器実測図11(S=1/4) ……………	171	第213图	土坑出土土器実測図16(S=1/4) ……………	237
第155图	溝出土土器実測図12(S=1/4) ……………	172	第214图	土坑出土土器実測図17(S=1/4) ……………	238
第156图	溝出土土器実測図13(S=1/4) ……………	173	第215图	土坑出土土器実測図18(S=1/4) ……………	239
第157图	溝出土土器実測図14(S=1/4) ……………	174	第216图	落ち込み・穴配置図 1 (S=1/1,000) ……	242
第158图	溝出土土器実測図15(S=1/4) ……………	175	第217图	落ち込み・穴配置図 2 (S=1/1,000) ……	243
第159图	溝出土土器実測図16(S=1/4) ……………	176	第218图	落ち込み実測図 1 (S=1/40) ……………	246
第160图	溝出土土器実測図17(S=1/4) ……………	177	第219图	落ち込み実測図 2 (S=1/40) ……………	247
第161图	土坑配置図 1 (S=1/1,000) ……………	180	第220图	穴実測図 1 (S=1/40) ……………	248

第221図	穴実測図 2 (S=1/40) ……………	249	第263図	木製品実測図29(S=1/4)……………	324
第222図	穴実測図 3 (S=1/40) ……………	250	第264図	木製品実測図30(S=1/4)……………	325
第223図	穴実測図 4 (S=1/40) ……………	251	第265図	木製品実測図31(S=1/4)……………	326
第224図	穴実測図 5 (S=1/40) ……………	252	第266図	木製品実測図32(S=1/4)……………	327
第225図	穴実測図 6 (S=1/40) ……………	253	第267図	木製品実測図33(S=1/4)……………	328
第226図	穴実測図 7 (S=1/40) ……………	254	第268図	木製品実測図34(S=1/4)……………	329
第227図	穴実測図 8 (S=1/40) ……………	255	第269図	木製品実測図35(S=1/4)……………	330
第228図	穴実測図 9 (S=1/40) ……………	256	第270図	木製品実測図36(S=1/4)……………	331
第229図	穴実測図10(S=1/40) ……………	257	第271図	木製品実測図37(S=1/4)……………	332
第230図	穴実測図11(S=1/40) ……………	258	第272図	木製品実測図38(S=1/4・1/8)……………	333
第231図	穴実測図12(S=1/40) ……………	259	第273図	木製品実測図39(S=1/4)……………	334
第232図	穴実測図13(S=1/40・1/20)……………	260	第274図	木製品実測図40(S=1/4・1/6・1/8)……………	335
第233図	落ち込み・穴出土土器実測図(S=1/4) ……	261	第275図	木製品実測図41(S=1/4・1/8)……………	336
第234図	遺構外・別時期遺構出土土器実測図 (S=1/4)……………	262	第276図	木製品実測図42(S=1/4・1/8)……………	337
第235図	木製品実測図 1 (S=1/4)……………	296	第277図	木製品実測図43(S=1/6・1/12) ……………	338
第236図	木製品実測図 2 (S=1/4)……………	297	第278図	木製品実測図44(S=1/4)……………	339
第237図	木製品実測図 3 (S=1/4)……………	298	第279図	木製品実測図45(S=1/4・1/6)……………	340
第238図	木製品実測図 4 (S=1/4)……………	299	第280図	木製品実測図46(S=1/4)……………	341
第239図	木製品実測図 5 (S=1/4)……………	300	第281図	木製品実測図47(S=1/4)……………	342
第240図	木製品実測図 6 (S=1/4)……………	301	第282図	木製品実測図48(S=1/4)……………	343
第241図	木製品実測図 7 (S=1/4)……………	302	第283図	木製品実測図49(S=1/8)……………	344
第242図	木製品実測図 8 (S=1/4・1/6)……………	303	第284図	木製品実測図50(S=1/8)……………	345
第243図	木製品実測図 9 (S=1/4)……………	304	第285図	木製品実測図51(S=1/4・1/8)……………	346
第244図	木製品実測図10(S=1/4)……………	305	第286図	土製品実測図 1 (S=1/3)……………	355
第245図	木製品実測図11(S=1/4・1/6・1/8)……………	306	第287図	土製品実測図 2 (S=1/3)……………	356
第246図	木製品実測図12(S=1/4)……………	307	第288図	石製品実測図 1 (S=1/3)……………	357
第247図	木製品実測図13(S=1/4)……………	308	第289図	石製品実測図 2 (S=1/3)……………	358
第248図	木製品実測図14(S=1/4)……………	309	第290図	土製玉・石製玉実測図(S=1/2) ……………	359
第249図	木製品実測図15(S=1/4)……………	310	第291図	その他滑石製品実測図(S=1/2)……………	360
第250図	木製品実測図16(S=1/4)……………	311	第292図	金属製品実測図(S=1/2)……………	361
第251図	木製品実測図17(S=1/4)……………	312	第293図	白玉実測図 1 (S=1/1)……………	364
第252図	木製品実測図18(S=1/4)……………	313	第294図	白玉実測図 2 (S=1/1)……………	365
第253図	木製品実測図19(S=1/4)……………	314	第295図	白玉実測図 3 (S=1/1)……………	366
第254図	木製品実測図20(S=1/4)……………	315	第296図	白玉観察項目凡例 ……………	368
第255図	木製品実測図21(S=1/4)……………	316	第297図	遺構別白玉構成 ……………	369
第256図	木製品実測図22(S=1/4)……………	317	第298図	色調別白玉計測傾向 1 ……………	372
第257図	木製品実測図23(S=1/4・1/2)……………	318	第299図	色調別白玉計測傾向 2 ……………	373
第258図	木製品実測図24(S=1/4)……………	319	第300図	色調別白玉構成 ……………	374
第259図	木製品実測図25(S=1/4)……………	320	第301図	畝田西遺跡群古墳時代須恵器集成図 (S=1/5)……………	387
第260図	木製品実測図26(S=1/4)……………	321	第302図	古墳時代中後期の畝田西遺跡群 (S=1/2,000) ……………	389
第261図	木製品実測図27(S=1/4・1/8・1/2)……………	322			
第262図	木製品実測図28(S=1/4)……………	323			

表 目 次

第 1 表	竪穴系建物跡一覧表……………	10	第10表	土製玉一覧表 ……………	362
第 2 表	大溝群一覧表……………	38	第11表	石製玉一覧表 ……………	363
第 3 表	溝一覧表 ……………	146	第12表	その他滑石製品一覧表 ……………	363
第 4 表	土坑一覧表 ……………	240	第13表	金属製品一覧表 ……………	363
第 5 表	落ち込み・その他穴一覧表……………	245	第14表	白玉集計表 ……………	367
第 6 表	土器一覧表 ……………	263	第15表	白玉観察表 ……………	380
第 7 表	木製品一覧表 ……………	347	第16表	時期区分対応表 ……………	386
第 8 表	土製品一覧表 ……………	362	第17表	古墳中後期遺構の推移 ……………	391
第 9 表	石製品一覧表 ……………	362			

図版目次

巻頭図版 1 主な遺構

図版 1	竪穴系建物跡 1
図版 2	竪穴系建物跡 2
図版 3	竪穴系建物跡 3
図版 4	竪穴系建物跡 4
図版 5	大溝群 1
図版 6	大溝群 2
図版 7	大溝群 3
図版 8	大溝群 4
図版 9	大溝群 5
図版10	大溝群 6
図版11	大溝群 7
図版12	大溝群 8
図版13	大溝群 9
図版14	大溝群10
図版15	溝 1
図版16	溝 2
図版17	溝 3
図版18	溝 4
図版19	溝 5
図版20	土坑 1
図版21	土坑 2
図版22	土坑 3
図版23	土坑 4
図版24	土坑 5
図版25	土坑 6
図版26	土坑 7
図版27	落ち込み・穴
図版28	土器 1
図版29	土器 2
図版30	土器 3
図版31	土器 4
図版32	土器 5
図版33	土器 6
図版34	土器 7
図版35	土器 8
図版36	土器 9
図版37	土器10
図版38	土器11
図版39	土器12
図版40	土器13
図版41	土器14
図版42	土器15
図版43	土器16
図版44	土器17
図版45	土器18
図版46	土器19
図版47	土器20
図版48	土器21
図版49	土器22
図版50	土器23

巻頭図版 2 主な遺物

図版51	土器24
図版52	土器25
図版53	土器26
図版54	土器27
図版55	土器28
図版56	土器29
図版57	土器30
図版58	土器31
図版59	土器32
図版60	土器33
図版61	土器34
図版62	土器35
図版63	土器36
図版64	土器37
図版65	土器38
図版66	土器39
図版67	土器40
図版68	土器41
図版69	土器42
図版70	土器43
図版71	土器44
図版72	土器45
図版73	土器46
図版74	土器47
図版75	土器48
図版76	土器49
図版77	土器50
図版78	土器51
図版79	土器52
図版80	土器53
図版81	土器54
図版82	土器55
図版83	土器56
図版84	土器57
図版85	土器58
図版86	土器59
図版87	土器60
図版88	土器61
図版89	土器62
図版90	土器63
図版91	土器64
図版92	土器65
図版93	土器66
図版94	土器67
図版95	木製品 1
図版96	木製品 2
図版97	木製品 3
図版98	木製品 4
図版99	木製品 5
図版100	木製品 6
図版101	木製品 7
図版102	木製品 8
図版103	木製品 9
図版104	木製品10
図版105	木製品11
図版106	木製品12
図版107	木製品13
図版108	木製品14
図版109	木製品15
図版110	木製品16
図版111	木製品17
図版112	木製品18
図版113	木製品19
図版114	木製品20
図版115	木製品21
図版116	木製品22
図版117	木製品23
図版118	木製品24
図版119	木製品25
図版120	木製品26
図版121	木製品27
図版122	木製品28
図版123	木製品29
図版124	土製品 1
図版125	土製品 2
図版126	石製品
図版127	土製玉・石製玉・金属製品
図版128	滑石製品

参考文献（第6章第6節の分を除く）

- 伊藤雅文ほか 1996 『石川県考古資料調査・集成事業報告書 武器・武具・馬具Ⅰ』 石川考古学研究会
 伊藤雅文ほか 2001 a 『石川県考古資料調査・集成事業報告書 補遺編』 石川考古学研究会
 伊藤雅文ほか 2001 b 『金沢市藤江C遺跡Ⅰ』 (助)石川県埋蔵文化財センター
 上原真人編 1993 『木器集成図録 近畿原始篇』 奈良国立文化財研究所
 大川 清・鈴木公雄・工楽善通編 1996 『日本土器辞典』 雄山閣
 岡本恭一 2005 『金沢市畝田西遺跡群Ⅰ』 石川県教育委員会・(助)石川県埋蔵文化財センター
 柿田祐司・松尾 実 2005 『金沢市観法寺墳墓群・観法寺ジンヤマ横穴・観法寺ジンヤマ窯跡・観法寺ヤツタ遺跡』
 石川県教育委員会・(助)石川県埋蔵文化財センター
 亀田修一編 2003 『考古資料大観3 弥生・古墳時代 土器Ⅲ』 小学館
 北野博司ほか 1997 『石川県考古資料調査・集成事業報告書 祭祀具Ⅱ』 石川考古学研究会
 金田章裕 1985 『条里と村落の歴史地理学研究』 大明堂
 楠 正勝・南 久和ほか 1984 『金沢市畝田・寺中遺跡』 金沢市教育委員会・金沢市埋蔵文化財調査委員会・名鉄北
 陸開発株式会社
 久保有希子 2000 「畝田・寺中遺跡」『金沢市内遺跡発掘調査報告書Ⅰ』 金沢市教育委員会（金沢市埋蔵文化財セン
 ター）
 小西昌志 2002 『石川県金沢市千田遺跡』 金沢市（金沢市埋蔵文化財センター）
 澤辺利明ほか 2005 『志賀町大坂古屋垣内遺跡』 石川県教育委員会・(助)石川県埋蔵文化財センター
 下濱 聡・藤井秀明 2004 『石川県金沢市畝田・寺中遺跡』 金沢市（金沢市埋蔵文化財センター）
 庄田知充 2003 『金沢市畝田大徳川遺跡』 金沢市（金沢市埋蔵文化財センター）
 千賀 久・村上恭通編 2003 『考古資料大観7 弥生・古墳時代 鉄・金銅製品』 小学館
 田嶋明人ほか 1986 『漆町遺跡Ⅰ』 石川県立埋蔵文化財センター
 田嶋明人ほか 1987 『永町ガマノマガリ遺跡』 石川県立埋蔵文化財センター
 田嶋明人ほか 1988 『漆町遺跡Ⅱ』 石川県立埋蔵文化財センター
 田辺昭三 1981 『須恵器大成』 平凡社
 出越茂和・伊藤雅文 1999 「第3章 古墳時代」『金沢市史』資料編19 金沢市
 出越茂和・伊藤雅文 2004 「第一編第三章 首長権の確立と古墳の造営」『金沢市史』通史編1 金沢市
 栃木英道・楠 正勝・橋本澄夫 1999 「第2章 弥生時代」『金沢市史』資料編19 金沢市
 栃木英道・楠 正勝・橋本澄夫 2004 「第一編第二章 水稻耕作の始まりと倭国の成立」『金沢市史』通史編1 金沢市
 中村 浩監修 齊藤隆正・後藤健一 1995 『須恵器集成図録』第3巻 東日本編Ⅰ 雄山閣
 西川麻野 2005 「古墳時代北陸の袋状鉄斧について」『富山考古学研究』紀要第8号 (助)富山県文化振興財団埋蔵
 文化財調査事務所
 布尾和史ほか 2002 『金沢市藤江C遺跡Ⅳ・Ⅴ』 石川県教育委員会・(助)石川県埋蔵文化財センター
 浜崎悟司・伊藤雅文 2005 『金沢市畝田西遺跡群Ⅱ』 石川県教育委員会・(助)石川県埋蔵文化財センター
 福田弘光 1970 『大徳郷土史』 大徳公民館
 本田秀生ほか 2002 『金沢市藤江C遺跡Ⅶ』 石川県教育委員会・(助)石川県埋蔵文化財センター
 松山和彦ほか 2002 『金沢市藤江B遺跡Ⅳ』 石川県教育委員会・(助)石川県埋蔵文化財センター
 南 久和 1992 『金沢市沖町遺跡』 金沢市教育委員会・高山物産株式会社
 宮本長二郎 1996 『日本原始古代住居建築』 中央公論美術出版
 望月誠司 1990 「第Ⅳ章 考察—南加賀古窯跡群成立期の様相—」『二ツ梨東山古窯跡・矢田野向山古窯跡』 小松
 市教育委員会
 望月誠司・橋 雅子ほか 1995 『念仏林南遺跡Ⅱ』 小松市教育委員会
 望月誠司ほか 1999 『林タカヤマ窯跡』 小松市教育委員会
 安 英樹 1993 「加賀における集落の消長」『日本考古学協会1993年度新潟大会シンポジウム2 東日本における
 古墳出現過程の再検討』 日本考古学協会新潟大会実行委員会
 谷内尾晋司ほか 1982 『能登海浜道関係埋蔵文化財発掘調査報告書Ⅰ (志賀町中村畑遺跡 志賀町女郎塚遺跡)』 石川
 県立埋蔵文化財センター
 山田邦和 1998 『須恵器生産の研究』 学生社
 山田昌久編 2003 『考古資料大観8 弥生・古墳時代 木・繊維製品』 小学館
 四柳嘉章ほか 1999 『高田遺跡』 富来町教育委員会
 四柳嘉章 2006 a 『漆Ⅰ』 法政大学出版局
 四柳嘉章 2006 b 『漆Ⅱ』 法政大学出版局

〔著者が明記されていないもの〕

- 石川県教育委員会・(助)石川県埋蔵文化財センター 2002 『大野郷を掘る』
 金沢市（金沢市埋蔵文化財センター） 2003 『平成14年度金沢市埋蔵文化財調査年報』
 金沢市（金沢市埋蔵文化財センター） 2004 『平成15年度金沢市埋蔵文化財調査年報』
 金沢市（金沢市埋蔵文化財センター） 2005 『平成16年度金沢市埋蔵文化財調査年報』

第1章 古墳時代中後期の概要

第1節 報告の方針

本書は畝田西遺跡群発掘調査報告書の第4分冊であり、古墳時代中後期の遺構・遺物を報告する。時代別の分冊とした趣旨は第3分冊に記しているが、ここでは本書（第4分冊）に関係することについて補足しておきたい。本書の特徴は、古墳時代中後期の遺構と遺物を掲載していること他に、各分冊の時代に区分できなかった時期不明の遺構・遺物を掲載していること、第3分冊との間で区分が難しかった遺構・遺物について種類別に分担して掲載していることがある。畝田西遺跡群は同一遺構面で大量の遺構・遺物が存在する複合遺跡であり、すべてを時代別に振り分けることは困難であった。

遺構では掘立柱建物跡と小溝群を第3分冊に、時期不明の遺構は小穴を中心として本書に掲載している。よって、本遺跡群の古墳時代中後期に掘立柱建物跡が存在しないということではない。竪穴系建物跡と大溝群については、複数調査区にまたがる場合が多いことから、抽出したものに通し番号を振っている。これら以外の遺構は調査区名に遺構番号を加えて「○区××」と表記している。土坑、溝、落ち込み等の区分は不明確であるが、すでに実測図や遺物の注記とも連動しており、混乱を避けるため、現地調査時の遺構名を引き継いでおり、基本的に改称は行わなかった。

遺物では、土器は遺構別に配置し、遺構と併せて記述した。遺構からの出土量が多い場合は地区別ないし層位別に配置している。配置順序はまず種別で須恵器→土師器とし、次に器種で須恵器は壺(瓶)→甕→杯・高杯→その他、土師器は壺→甕(甑)→高杯→椀→手捏→その他、を原則とした。また、本書で扱った遺構から出土した古墳前期の土器は本書に掲載し、第3分冊の古墳前期で扱った遺構から出土した古墳中後期の土器は第3分冊に掲載している。須恵器の編年については、全国的に普及している田辺昭三による大阪府和泉陶邑窯の型式に準拠させた。土器以外の遺物は木製品、土製品、石製品、土製玉、石製玉、白玉、その他滑石製品、金属製品に区分し、別章で記述している。木製品は古墳前期の可能性のあるものも含めて本書に掲載している。土製品は有孔土製品を第3分冊に、土製支脚等を本書に掲載した。石製品は定型的な石錘を第3分冊に、砥石等を本書に掲載している。

なお、平成16年度まで整理・報告書作成に従事し平成17年度に県文化財課へ異動した浜崎悟司が本書の執筆も担当する予定であったことは第3分冊に記したとおりであり、本書はその作業を引き継いで構成した。木製品の挿図・図版等は浜崎が在任中に作成したものを調整して使用している。執筆の過程では、若干であるが区分された資料に見直しを要するものが発見され、可能な限り修正し、修正できなかったものは誤りを明記している。完遂できなかった浜崎の無念さを察しておきたい。

第2節 遺構と遺物

報告する遺構は竪穴系建物跡15棟、大溝群12群、溝110条、土坑194基、落ち込み等性格不明遺構11基、小穴179基である。掘立柱建物跡については、前述したように第3分冊に掲載している。遺構の分布は調査区南西部に著しく偏在し、それ以外では点在する程度である。

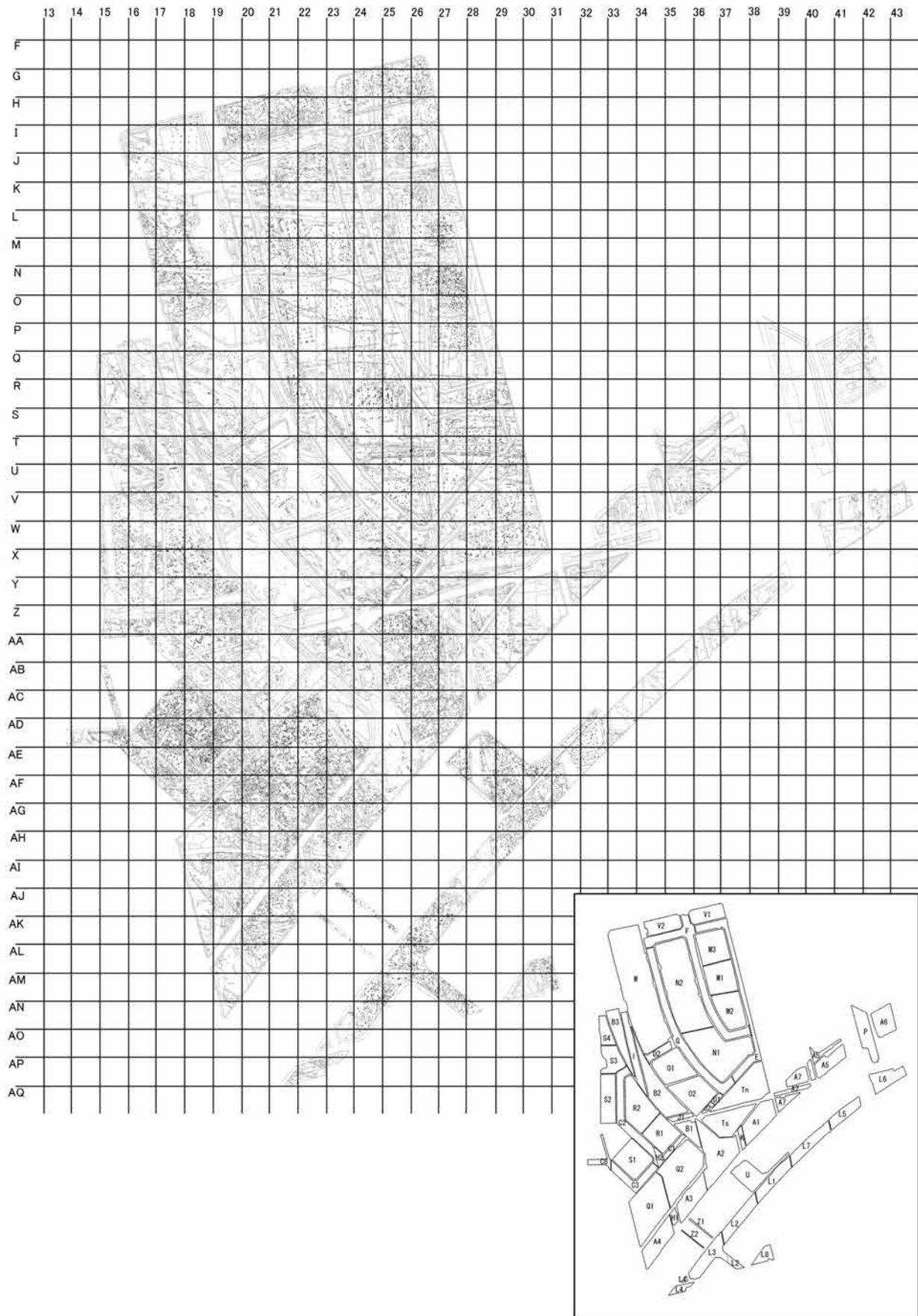
報告する遺物は土器2,102点、木製品337点、土製品28点、石製品20点、土製玉12点、石製玉16点、白玉300点、その他滑石製品18点、金属製品6点である。大溝群からの出土が圧倒的に多い。第3分冊との分掌については前述したとおりである。



第1図 遺跡位置図 (S=1/25,000)



第2図 調査区位置図 (S=1/5,000)



第3図 グリッド配置図 (S=1/2,000)

第2章 竪穴系建物跡

要点と分布（第4図、第1表）

通し番号を振った竪穴系建物跡は合計して46棟あり、弥生時代に含めたものは9棟、古墳前期に含めたものは20棟、古墳中後期に含めたものは17棟である。そのうち第2分冊では弥生時代で2棟（SH01・06）、古墳前期で2棟（SH02・04）、古墳中後期で2棟（SH03・05）の合計6棟を報告しており、第3分冊で25棟、本分冊で残り15棟を報告する。SH07～10は欠番となる。古墳中後期竪穴系建物跡の分布は調査区の南西部に偏在しており、弥生時代および古墳時代前期と大きく異なる。大溝群との関係ではほとんどが西岸に位置することになり、大溝群の東限を超えては検出されていない。分布の中心はS1区からQ1・2区、A3区あたりであるが、大溝群DS8を挟んでA2区周辺、L1区周辺にも複数棟を見ることができる。

調査状況としては、検出されている遺構は周溝と支柱穴であるが、支柱穴を確認できたものは少ない。周溝も遺存が良くなく、3辺以上が確認されたものはわずかであった。それらを見る限り、周溝の平面形は隅角の四角形が主体で、支柱穴も4本配置となる。周溝についてはほとんどが外周溝と推定されるが、小規模で支柱穴に接近しているものは壁周溝の可能性もある。ただし、古墳中後期の竪穴系建物跡は外周溝を有する事例がきわめて少なく、さらに本遺跡群のような低湿地での様相が不明確であるため、復元は困難な状況である。遺物はほとんどの建物跡で周溝から土器が出土しており、時期比定の根拠となっている。土器以外の遺物はきわめて少ない状況である。

なお、竪穴系建物跡の概念については第3分冊で述べられているが、この種の建物跡が外周溝を伴ってどの時期まで存在するのかについては定見がない。本遺跡群では地下水位の高い低地に立地することもあって、弥生時代以来排水用としての外周溝を有する形態が普遍的であったが、古代には存在しなくなっている。おそらくは古墳中後期の竪穴系建物跡がその下限と終焉を示しているものと理解しておきたい。それは本遺跡群においては古墳後期、6世紀代を想定している。

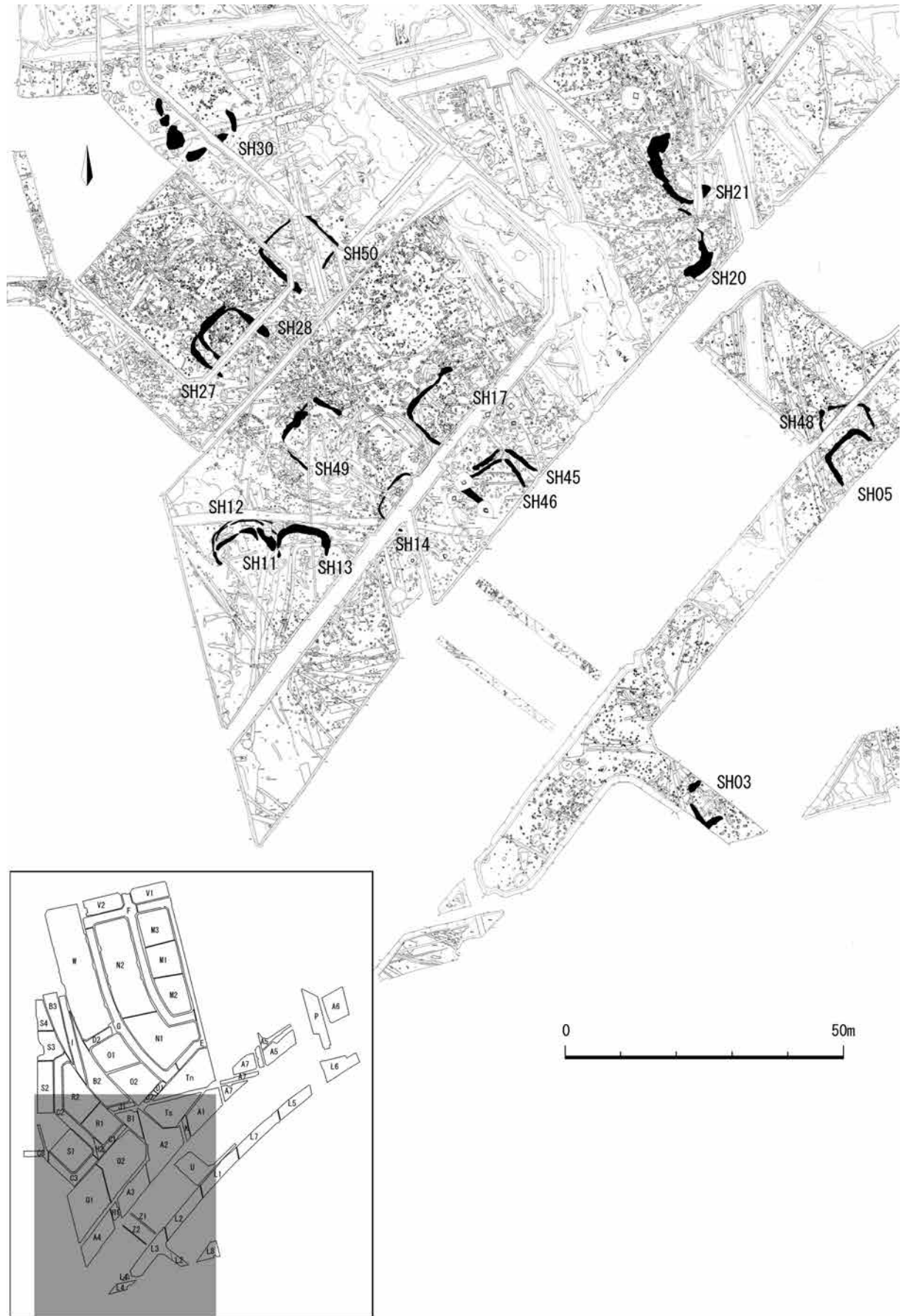
SH11・12（遺構：第7図、図版1 遺物：第16・147図、図版28・77）

調査区の南西部、大溝群の西岸に位置する。内側にやや不整形であるが平面四角形状に配置される溝群を、外側に平面弧状に配置される溝群を検出し、それぞれSH11とSH12の周溝と認識した。周溝の内側には小径ながら柱穴群が位置しており、それぞれに対応する支柱穴も抽出している。完全に重複していることは明らかであるが、前後関係は明らかではない。また、土坑Q1区SK17とは近接するが重ならない微妙な位置関係にある。

SH11の周溝は南半の遺存が悪いが、Q1区SK09の存在からコーナー部分を想定することができる。支柱穴は間隔2m前後の4本が想定できる。深さは15～32cmを測り、底面レベルには20cm程度の差がある。周溝は支柱穴との配置や規模からみて外周溝と判断される。

SH12の周溝は南半まで続かず、失われている。複数の細い溝で構成されており、重なりがある部分で見ると、概ね内側から外側へと推移している。支柱穴は間隔2.6m前後の4本が想定できるが、一組のみであり、周溝の新古には対応しない。深さや底面レベルの状況はSH11とほぼ同様である。周溝は支柱穴との配置や規模からみて外周溝と判断される。

遺物はSH11外周溝から土器が出土している。須恵器杯蓋は和泉陶邑窯TK208型式以前（2975）、TK23型式（1502）、同47型式（1501）に比定でき、後二者は土師器椀（1503）、同じく甕（1504）と



第4図 竪穴系建物跡配置図 (S=1/1,000)

共伴する。SH12では図化された出土遺物はない。

SH13（遺構：第8図 遺物：第16図、図版28）

調査区の南西部、大溝群の西岸に位置する。北辺とその両コーナー部分の周溝を検出した。複数の溝が集まって帯状をなしている可能性があるが、うまく捉えきれていない。周溝規模が10m以下と小さく、断面が箱形の部分もあることから、外周溝ではなく壁周溝の可能性もあるが、類例が乏しく判断できない。同じ古墳中後期のSH11・12周溝やSK10、SK17、SD26とは重なる位置関係にあるが、前後関係は不明である。支柱穴は4本を想定可能であるが、軸線が歪むことや底面レベルがばらつくことから、復元には至らなかった。

遺物は周溝上位から須恵器杯蓋（1505）が出土しており、TK23型式に比定できる。

SH14（遺構：第8図 遺物：第16図、図版28）

調査区の南西部、大溝群の西岸に位置する。調査区壁際で北西辺とその両コーナー部分の細い周溝、その内側に一对の柱穴を検出し、竪穴系建物跡と認識した。周溝は形状や規模、配置からみて壁周溝の可能性もある。支柱穴は間隔が2.9mで、もう一对が調査区境に位置するものとみて4本を想定できる。深さは10cmと27cmを測り、底面レベルにも同程度の差がある。SH15・16周溝やSB212と重なっており、前後関係は前期のSH15・16が先行するが、SB212については不明である。

遺物は壁周溝から須恵器杯蓋（1506）が出土しており、TK23型式に比定できる。

SH17（遺構：第9図、図版2 遺物：第16図、図版28）

調査区の南西部、大溝群の西岸に位置する。北西辺と南西辺の浅い周溝を検出した。SH18やSB222と重なっており、前後関係は前期のSH18を切り込んでいるが、SB222とは不明である。また、中世のSB422とも重なっている。支柱穴は4本を想定可能であるが、概して不整形なことや周溝との配置に違和感があり、復元には至らなかった。

遺物は周溝から土器が出土している。土師器のみであり、甕（1507・1508）、高杯（1509）、椀（1510）がある。須恵器が共伴しても矛盾はない型式である。

SH20（遺構：第9図）

調査区の南部、大溝群の東岸に位置する。古墳前期から中世にかけての遺構が錯綜する地点であり、東半の一部のみ浅くて幅の広い周溝を検出できた。支柱穴については検出できていない。

遺物は図化されたものがない。掲載した古墳後期の土器群（1511～1515）は周溝と重なるA2区SX03から出土しており、本遺構には伴わない。

SH21（遺構：第10図、図版2 遺物：第16図、図版28）

調査区の南部、大溝群の東岸に位置する。南西辺と両コーナーの周溝を検出した。浅く不整な溝であり、南コーナーのA2区SK26についてはやや整った形状であることや出土遺物の様相が異なるため、別遺構の可能性も残る。また、前期に区分したSH22南東辺の周溝へつながる復元も可能である。支柱穴は東角・南角・西角の3基を確認しており、間隔2.5×3.3mの4本を想定できる。深さ30cm前後で、底面レベルはほぼ揃っている。周溝は支柱穴との配置や規模からみて外周溝と判断される。

遺物はA2区SK26から土師器甕（1516・1517）、高杯（1519～1521）の他、白玉（U335～373）が

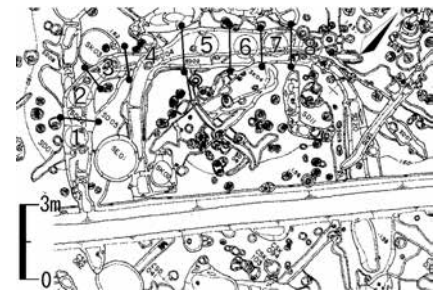
出土している。A2区SD23からはTK47型式に比定できる須恵器杯（1518）が出土しており、ややシルト質で低密度な胎土は在地産の可能性はある。

SH27・28（遺構：第5・11図、図版2・3 遺物：第17・18図、図版28・29）

調査区の南西部、大溝群の西岸に位置する。最も遺構密度が高い地点の一角を占める。西コーナー周辺が重なりあう二組の周溝を検出し、南西側にずれるものをSH27、北東側にずれるものをSH28とした。SB218等と重なるが、前後関係は不明である。土層G-H間にみる周溝の前後関係からはSH28が古く、SH27が新しくなる。

SH27は南東を除く3辺の周溝が遺存している。主柱穴は間隔4mの一对を検出しており、もう一对が調査区境に位置するものとして4本を想定できる。深さ25cm程度で、底面のレベルもほぼ揃っている。SH28は北西辺・南西辺の周溝が遺存している。主柱穴は間隔3.2×4mの4本を想定できる。深さは15～27cmで、底面レベルは北と西、南と東ではほぼ揃う。SH27・28の周溝については柱穴との間隔が詰まる辺もあるが、規模が大き過ぎることから外周溝としておく。

遺物は主に北西辺の周溝を埋めるような出土状況で多量に出土しており、取り上げは①～⑧の小区割りで行っている。残念ながら④～⑧の部分では両周溝を厳密に分離することは難しいため、かなり混同したことが予想される。土器の量はSH27の方がやや多く、S1区では周辺で重なる遺構SK03からも出土している。須恵器は概ねTK47型式で、共伴する土師器も矛盾しない。土師器では須恵器模倣椀（1538）、赤焼の高杯（1541）、内側に突帯をもつ異質な移動式竈（1544）の出土が特筆される。この他、鉄鎌（M07）や白玉（U487・488）も出土している。SH28ではSH27ほどのまとまりは感じられないが、MT15型式以降に比定できる酸化焰焼成の須恵器杯（1550）、大型で無稜の高杯（1560）はそれぞれ珍しい存在であろう。他には砥石（S111）が出土している。



第5図 SH27・28遺物取上区割り図
(S=1/300)

SH30（遺構：第12図、図版4 遺物：第19・20図、図版29・30）

調査区の南西部、大溝群の西岸に位置する。断続して列状に展開する不整形な遺構群を検出し、周溝の南西辺と南東辺と想定した。ただし、周溝としてはあまりに不整形であり、R2区では弥生土器（656・657・659）が出土している。主柱穴も検出されておらず、積極的に堅穴系建物跡とは評価しがたい部分もある。

遺物は比較的多くの土器が出土している。周辺に堆積が認められた遺物包含層の出土土器（1576～1589）についても関係が深いものとして掲載している。ただし、C2区SK65出土土器（1574・1575）については本遺構に伴うものではない。須恵器についてはTK23～47型式（1587～1590）の他、TK208以前が予想される型式（1591）がある。前者のうち1点（1587）は灰白色軟質な質感であり、この段階の集落遺跡では異質な資料である。全体的には弥生時代から古墳時代前期土器（1572・1573・1579・1585等）の混入がある。他には滑石製勾玉（J42）が出土している。

SH45・46（遺構：第13図、図版4 遺物：第16・21図、図版28・30）

調査区の南西部、大溝群の西岸に位置する。周囲は遺構密度が高く、特に井戸跡が集中する地点の一角を占める。コーナー部分で途切れるが、北西辺・北東辺の周溝を検出し、外側をSH45、内側を

SH46とした。周溝そのものは重なりがないので前後関係は不明である。

SH45の主柱穴は検出されていない。SH46は周溝が西へ伸びていくように見えるが、中世の井戸跡と重なって以西は軸がずれて細くなり曲がることから、別溝の可能性が高い。井戸跡部分にコーナーが存在したものと推定する。SH46の主柱穴は間隔2.8×2.9mの4本を想定している。古代のSB316柱穴と重なるものを除いては、小径で深さ13～27cmを測り、底面レベルも同程度の差がある。SH45周溝と組み合ってもよいが、SH46周溝の方が適切な配置となる。周溝は主柱穴との配置や規模からみると小型であり、壁周溝の可能性もある。

遺物はSH45では周溝から土師器甕（1601）が出土している。甕と同じ器形であるが、無孔のため甕としておく。SH46では周溝から土師器、須恵器が出土している。須恵器杯蓋（1526）はTK47型式に位置付けられる。鉢（1524）は混入であろう。

SH48（遺構：第14図 遺物：第18図、図版29）

調査区南部、大溝群の東岸に位置する。南を除く3辺の周溝を検出した。東辺は第2分冊で報告したL1区SD05であり、井戸跡SE01に切り込まれている。現地調査の所見による周辺遺構との前後関係は、L1区SK01→SD03→SD05（SH48）となる。また別の所見ではSD02・07（SH05）→SD03の可能性が示されており、所見をあわせるとSK01・SH05→SH48→SE01と推移することになる。主柱穴については検出されていない。周溝は小規模であり、壁周溝の可能性もあるが、竪穴として類例が多い辺5m前後の壁周溝が内部におさまるとすれば、外周溝でもよい。現状では判断できないので、保留しておきたい。

遺物は周溝から土師器、須恵器が出土しているが、時期を決定する根拠には乏しい。

SH49（遺構：第15図、図版4 遺物：第21図、図版30）

調査区の南西部、大溝群の西岸に位置する。断続するが南東を除く3辺の周溝を検出した。北西辺はやや不整な土坑状となっている部分（SD58内土坑）があり、別遺構が重なっている可能性がある。主柱穴は3基を確認し、間隔2.6×2.7mの4本と想定できる。小径で深さ20～32cmを測り、底面レベルも同程度の差である。周溝は主柱穴との配置や規模からみると外周溝であろう。

遺物は北西辺の周溝から多く出土しており、中でも前述した不整形な部分からの出土が主体となる。取り上げは第6図に示した位置・番号で行われている。須恵器は杯（1603）が実測図では古く見えるが、杯蓋（1612）と似た質感であり、TK47型式に比定できるものとし、共伴する土師器もまとまっているものと考えたい。他には土製支脚（E71）が出土している。

SH50（遺構：第14図 遺物：第21図、図版30）

調査区の南西部、大溝群の西岸に位置する。6調査区をまたいで、南東辺を除く3辺の周溝が検出された。南東辺は伴うかどうか微妙である。南コーナーは古墳前期のC3区SK75を切り込んでいたものを認識できなかったと判断した。主柱穴は検出されていない。

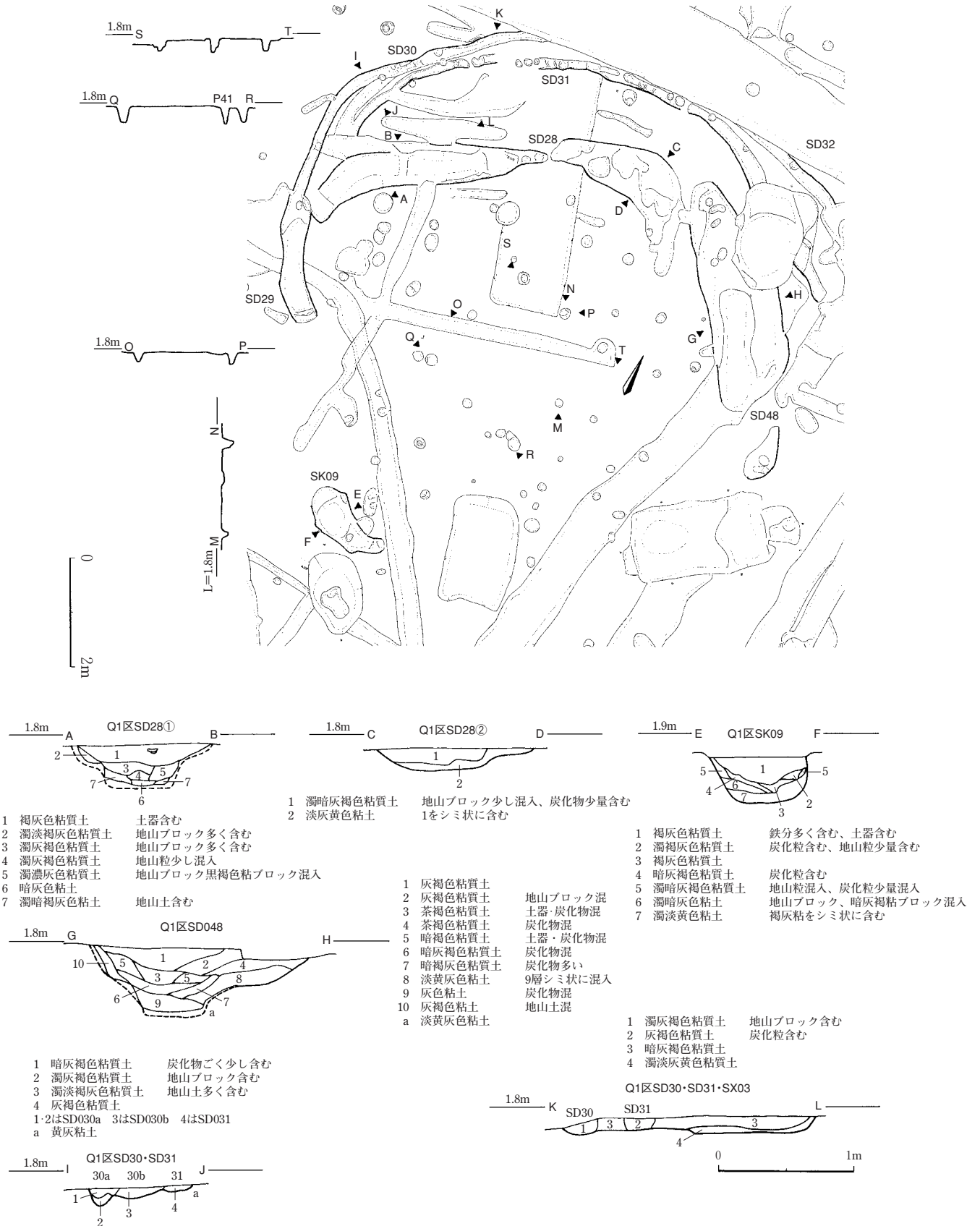
遺物は周溝から土器が出土している。土師器内黒高杯（1614）は定型化しておらず、甕（1615）は太いハケに口縁が有段状をなす。両者が共存するかどうかは不明である。



第6図 SH49遺物取上区割り図 (S=1/100)

第1表 竪穴系建物跡一覧表

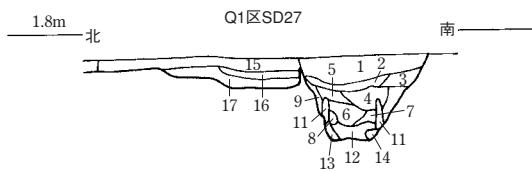
建物番号	グリッド	全形プラン	全形規模	柱穴配置	柱穴間距離	地区	周溝	周溝実測遺物	柱穴	柱穴実測遺物	備考
SH11	AH18・19 AI18・19	四角	辺11m	4本	1.9×2.1m	Q1	SD28	1501・1503	遺構名なし	なし	
						Q1	SD29	2975			
						Q1	SD48	1502・1504			
						Q1	SK09	なし			
SH12	AH18・19 AI18・19	四角	辺12m以上	4本	2.6×3m	Q1	SD30	なし	遺構名なし	なし	
						Q1	SD31	なし			
						Q1	SD32a	なし			
SH13	AH19・20 AI19・20	四角	辺9.6m以上	不明	不明	Q1	SD32	なし	不明	なし	
						Q1	SD27	1505			
SH14	AG21・22 AH21・22	四角	辺9.4m以上	4本か	2.9m	Q2	SD100	1506	P184 P186	なし	壁周溝か
						Q2	SD140	なし			
SH17	AE22・23 AF22・23 AG22・23	四角	辺12m	不明	不明	Q2	SD104	1507～1510	不明	なし	
						Q2	SD105	なし			
SH20	AC25・26・27 AD25・26・27	不明	不明	不明	不明	A2	遺構名なし	なし	不明	なし	
SH21	AA26・27 AB26・27	四角	辺14m	4本	2.5×3.3m	A2	SK26	1516・1517・1519～1521 U335～373	P348	なし	伴わないかも
						A2	SD23	1518			
						A2	SD21	なし			
						T	SD29	なし			
SH27	AD18・19 AE18・19 AF18・19	四角	辺12m	4本か	4m	C3	SK82	なし	P22	なし	
						S1	SD02	1528～1544			
						C3	SK93	1545～1548			
						S1	SD04	1549～1561			
SH28	AD18・19 AE18・19 AF18・19	四角	辺8m以上	4本	3.2m	C3	遺構名なし	なし	P207 P217	なし	
						C2	SK50	なし			
SH30	Z17・18 AA17・18・19 AB17・18	四角か	辺13m	不明	不明	C2	SD21	なし	不明	なし	
						C2	SX01	1590～1600			
						C2	包含層A	1576～1589			
						R2	SD20	なし			
						R2	SD21	1569～1573			
						A3	SD61	1601			
SH45	AG22・23・24 AH22・23・24	四角	辺7m以上	不明	不明	A3	SD70	なし	不明	なし	壁周溝か
						A3	SD62	1522～1527			
SH46	AG22・23・24 AH22・23・24	四角	辺6.6m以上	4本	2.8×2.9m	A3	SD63	なし	(P59) P68 P120	なし	壁周溝か
						U	SD18	1563・1564・1568			
SH48	AF29・30 AG29・30	四角	辺8m	不明	不明	U	SD19	1562・1565～1567	不明	なし	壁周溝か
						L1	SD05	27～32			
						Q1	SD35	なし			
						Q1	SD58	1603～1613			
SH49	AF19・20・21 AG19・20・21 AH20・21	四角	辺12m	4本	2.6×2.7m	Q1	SD60	なし	P150	なし	土坑重複
						Q1	SD79	1602			
						C2	SD24	なし			
						(H2)	(SD07)	なし			
SH50	AC19・20 AD19・20	四角	辺11.4m	不明	不明	R1	SD01	1614・1615	なし	なし	
						S1	SD15	なし			



第7図 SH11・12実測図 (S=1/100・1/40)

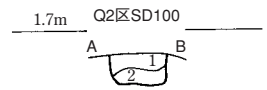
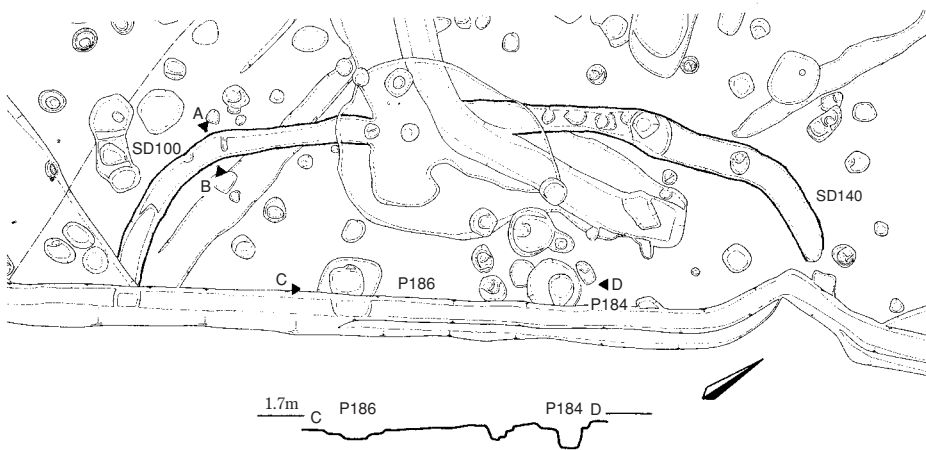


SH13



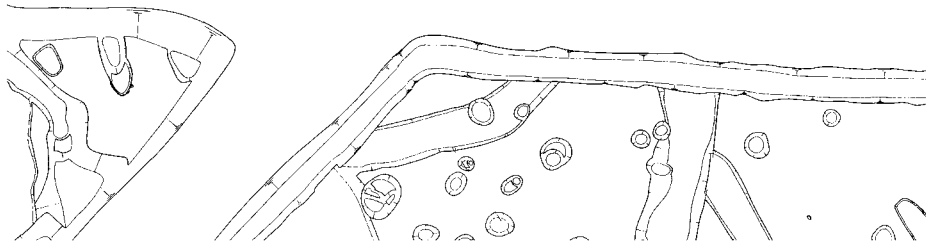
- | | |
|------------|------------------------|
| 1 濁灰褐色粘質土 | 炭化粒均一に含む、地山ブロック含む、鉄分多い |
| 2 濁淡褐色粘質土 | 地山粒少し混入 |
| 3 暗褐色粘質土 | |
| 4 淡褐色粘質土 | |
| 5 濁暗灰褐色粘質土 | 地山ブロック少し含む |
| 6 濁暗灰褐色粘質土 | 地山ブロック・12層多く含む |
| 7 暗灰色粘質土 | |
| 8 7層と同一層 | |

- | | |
|-----------|-------------|
| 9 濁灰褐色粘質土 | 地山ブロック混入 |
| 10 灰色粘質土 | |
| 11 灰褐色粘質土 | |
| 12 淡黒褐色粘土 | |
| 13 濁暗灰色粘土 | 地山ブロック混入 |
| 14 濁灰青色粘土 | 12層シミ状に含む |
| 15 灰色粘質土 | |
| 16 濁灰色粘質土 | 淡黄色粘質土多い |
| 17 濁褐色粘質土 | 地山土含む、炭化粒含む |

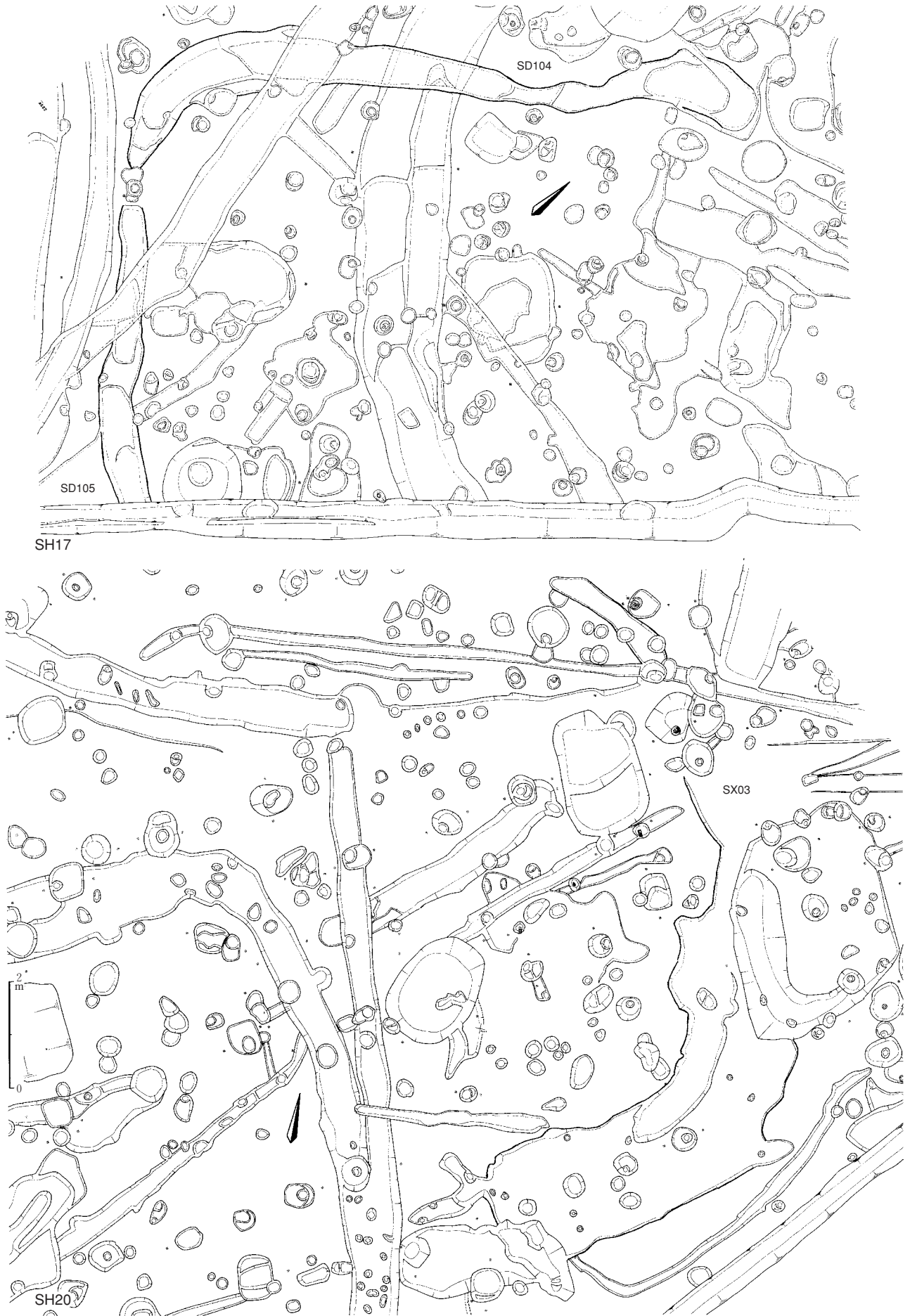


- | | |
|----------|----------------------|
| 1 暗褐色粘質土 | 炭化物・土器含む |
| 2 暗褐色粘質土 | 暗かなり暗い、粘質強い、炭化物・土器含む |

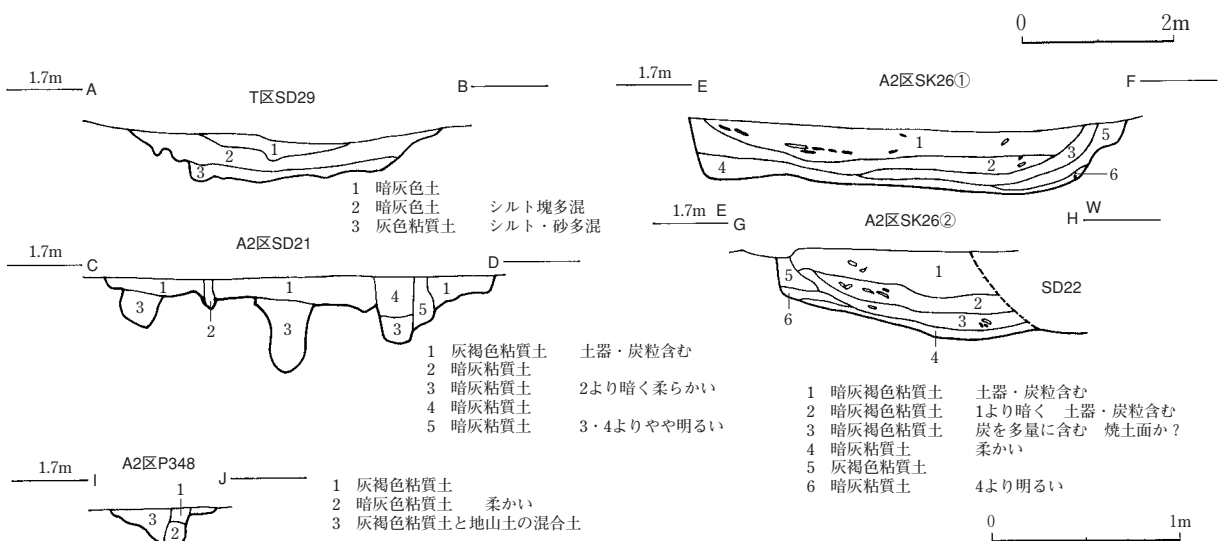
SH14



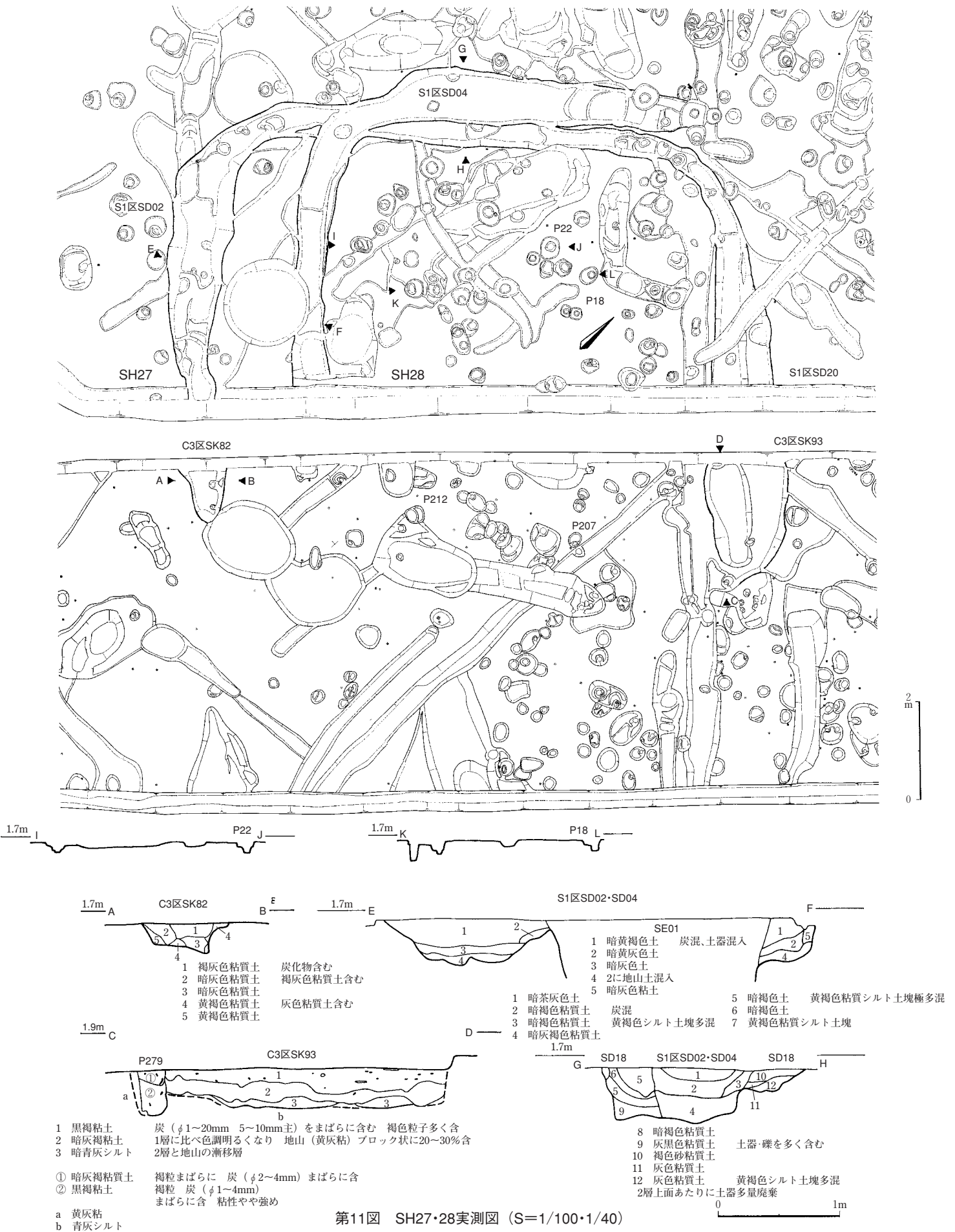
第8図 SH13・14実測図 (S=1/100・1/40)

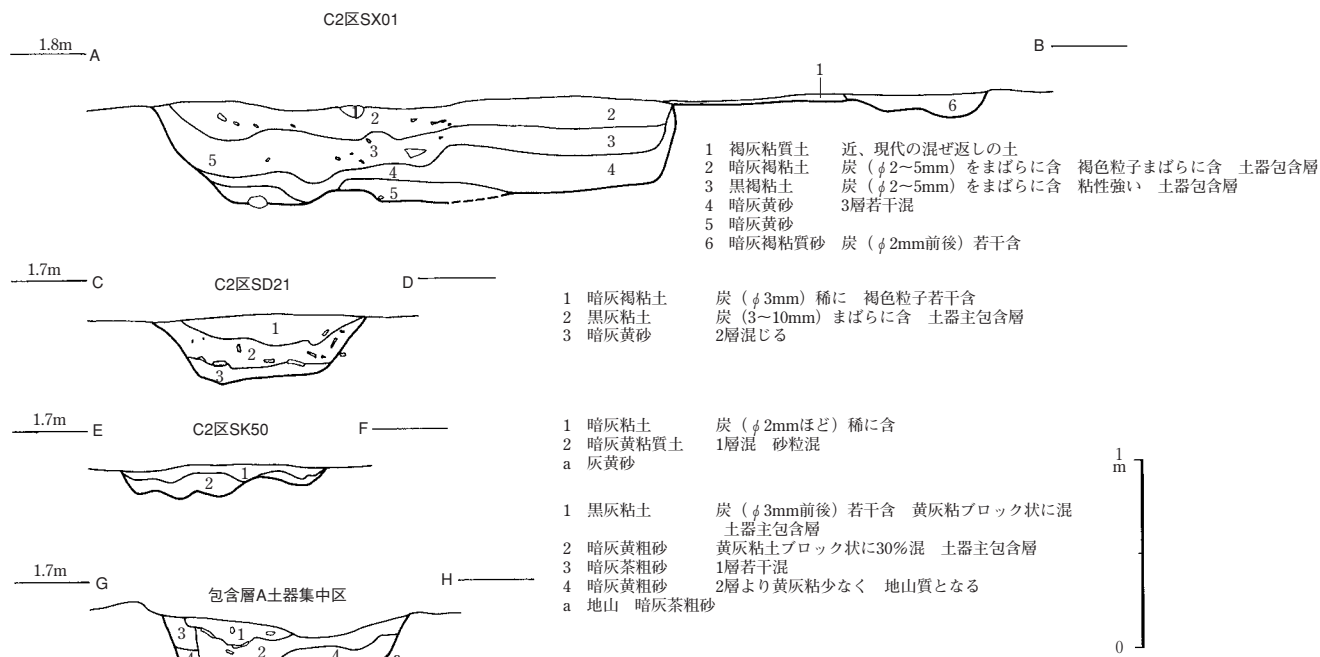


第9図 SH17・20実測図 (S=1/100)

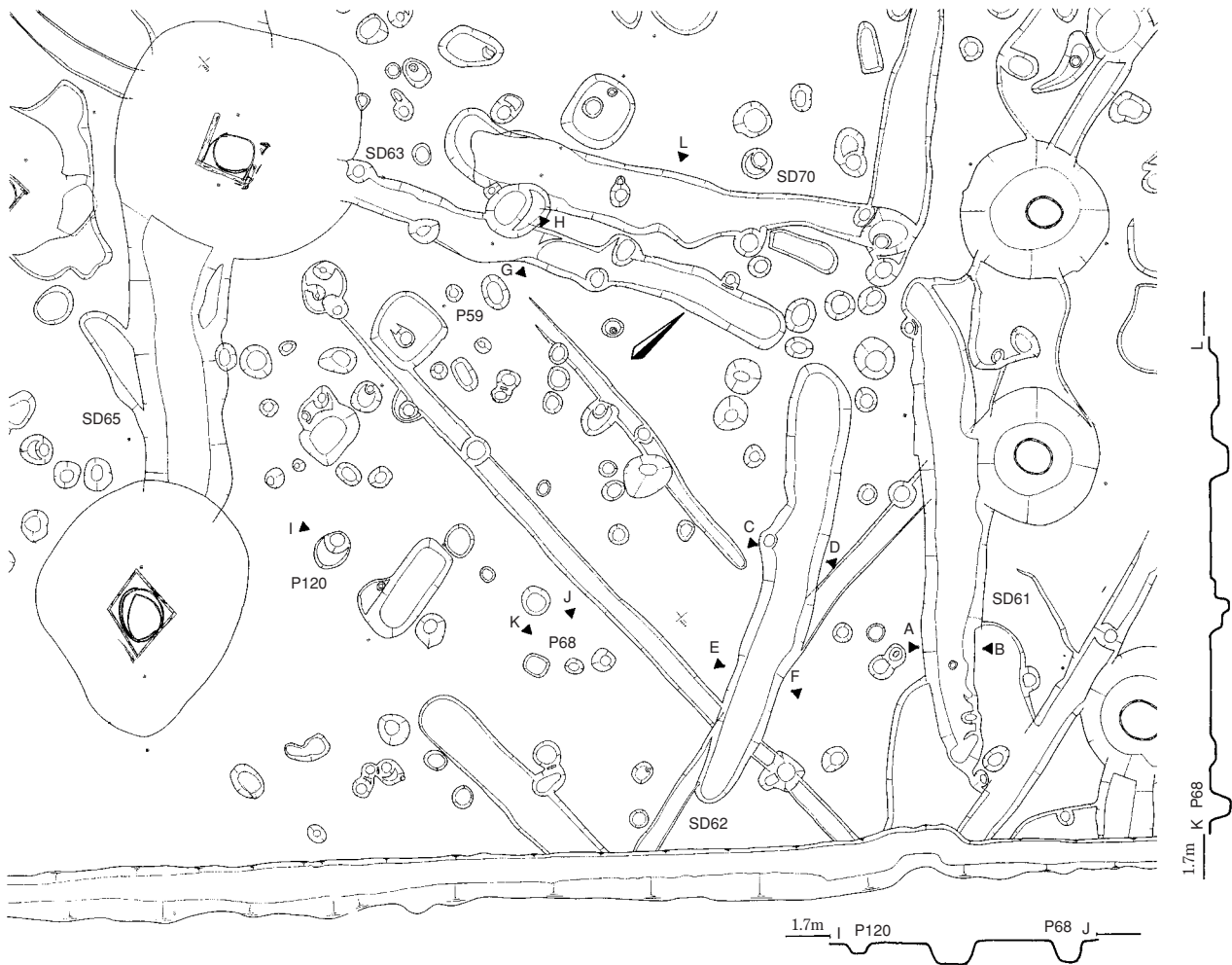


第10図 SH21実測図 (S=1/100・1/40)

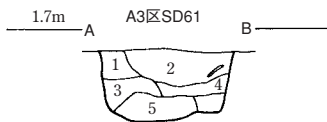




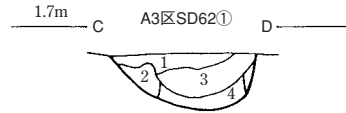
第12図 SH30実測図 (S=1/100・1/40)



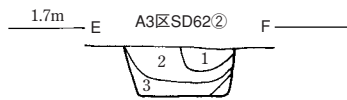
0 2m



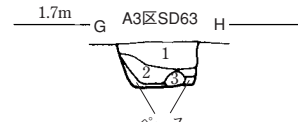
- 1 暗赤褐色土 土器層
- 2 暗灰褐色 土器粒・大粒の炭粒多量に含む
- 3 暗灰色土 地山ブロック多量に含む
- 4 暗灰色砂 地山粒含む 3層土のベースになる土
- 5 黄灰白色砂 3層土ブロック含む



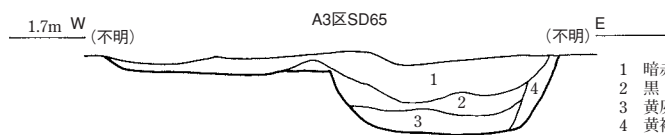
- 1 暗赤褐色土 土器層
- 2 黄褐色土 ベースか？わずかに黒色土粒含む、掘り返し土のようにしまりなし
- 3 暗灰褐色土 黒色粒（炭）含む 土器層
- 4 黄灰白色砂 黒色土ブロック・粒含む
- ベース



- 1 暗赤褐色土 近溝埋土
- 2 暗赤褐色土 1層より黒味 灰色味帯びる 炭粒含む
- 3 黄灰白色砂 2層土ブロック・粒子含む



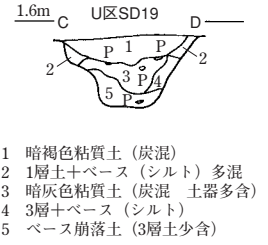
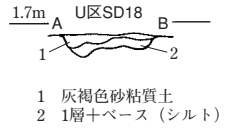
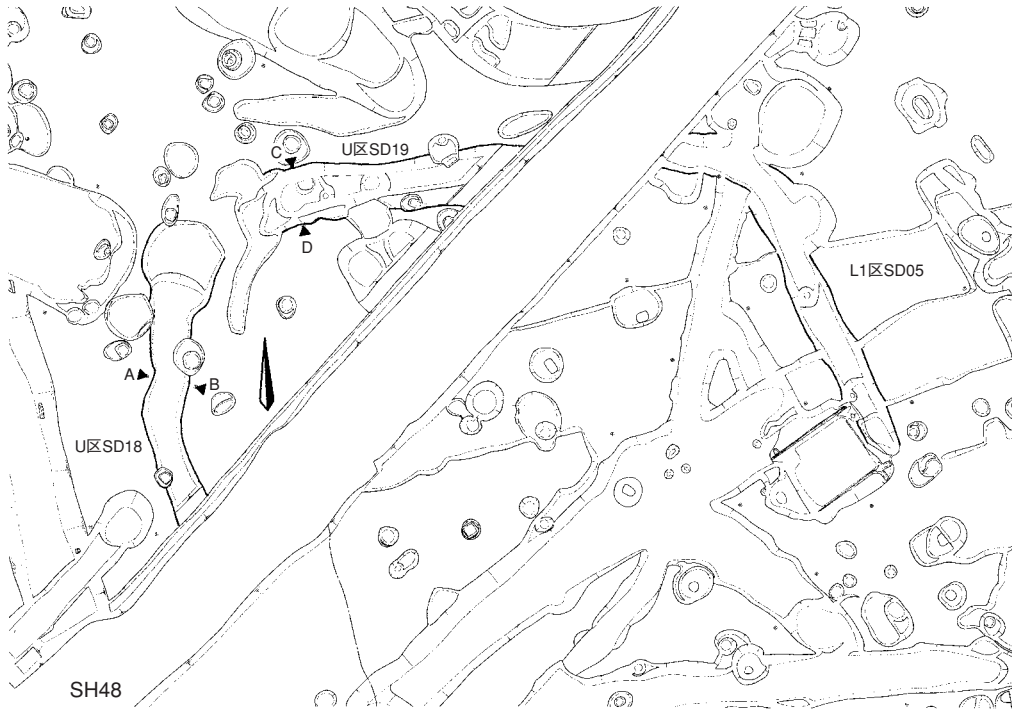
- 1 暗赤褐色土 炭粒含む
- 2 黒灰色粘質土 地山ブロック3~5cm含む
- 3 ベース ブロック



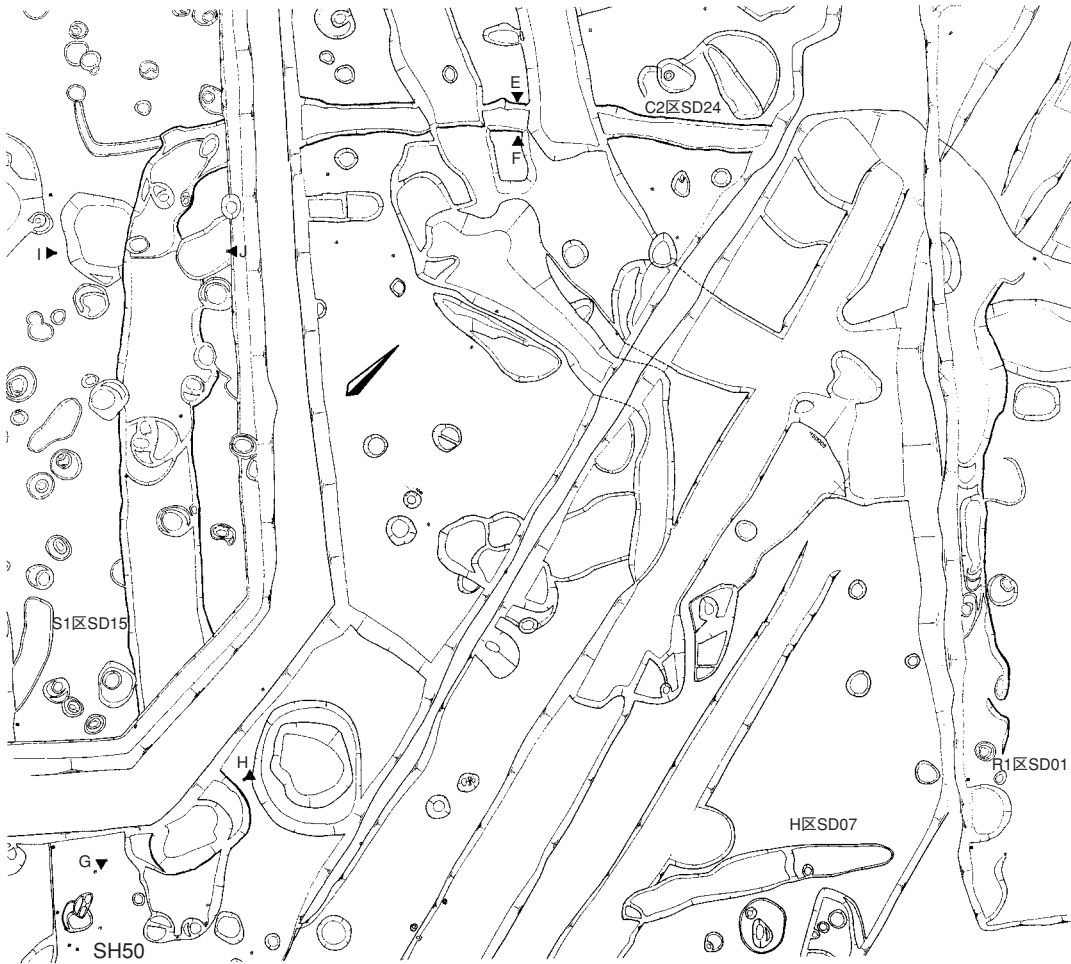
- 1 暗赤褐色土 地山粒・ブロック含む
- 2 黒（灰）色粘質土 地山黄灰砂粒含む
- 3 黄灰砂質土 黒色粘質土ブロック・粒含む
- 4 黄褐色土 黒色粘質土ブロック・粒含む

1 m

第13図 SH45・46実測図 (S=1/100・1/40)

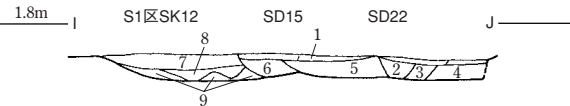
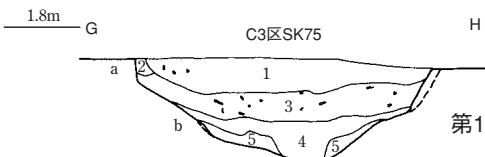


SH48



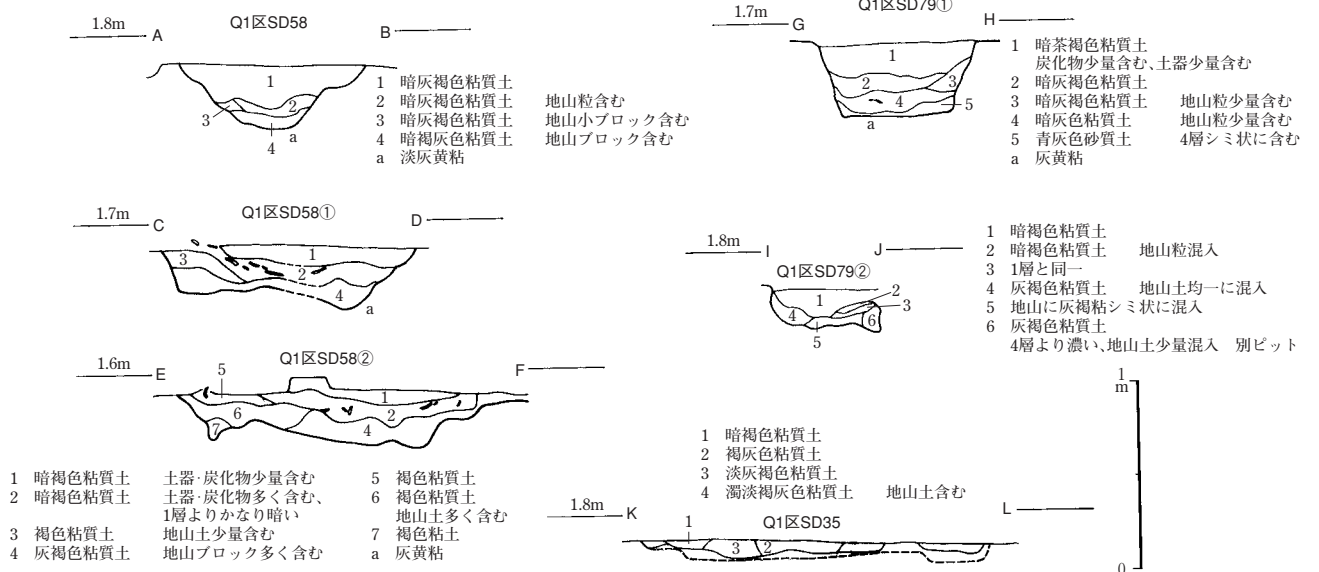
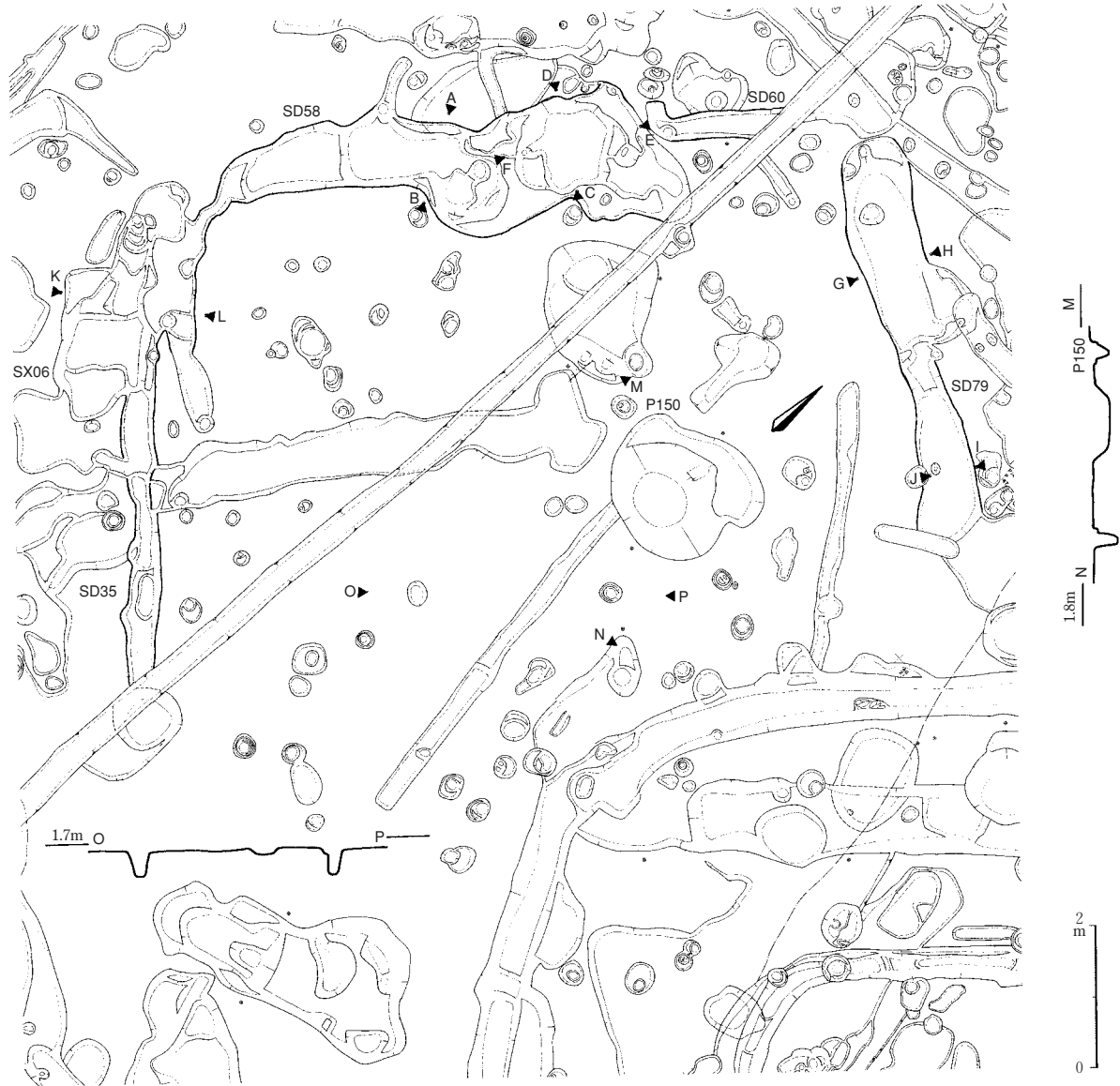
- 1 黒褐色粘質土
炭 (φ3~15mm) まばらに含
褐色粒子多く含
- 2 灰黄粘土
1層若干混 流れ込みか?
- 3 黒灰粘土
炭 (φ3~10mm) 若干含
黄灰粘土ブロック状に稀に混
- 4 灰白シルト
3層20%混 黄灰粘土も若干混
- 5 灰青シルト
a 黄灰粘土
b 灰青細砂
- 1 暗褐色粘質土
2 暗灰色粘質土 地山粒少量含む
3 褐灰色粘質土 7層より灰色強い
4 褐灰色粘質土 地山ブロック多く含む
5 地山ブロックに1層シミ状に含む
6 灰褐色粘質土
7 褐灰色粘質土
8 褐灰色粘質土 地山粒混入
9 褐灰色粘質土 地山土混入
2~4はSD22 5・6はSD15 7~9はSK12

0 2m

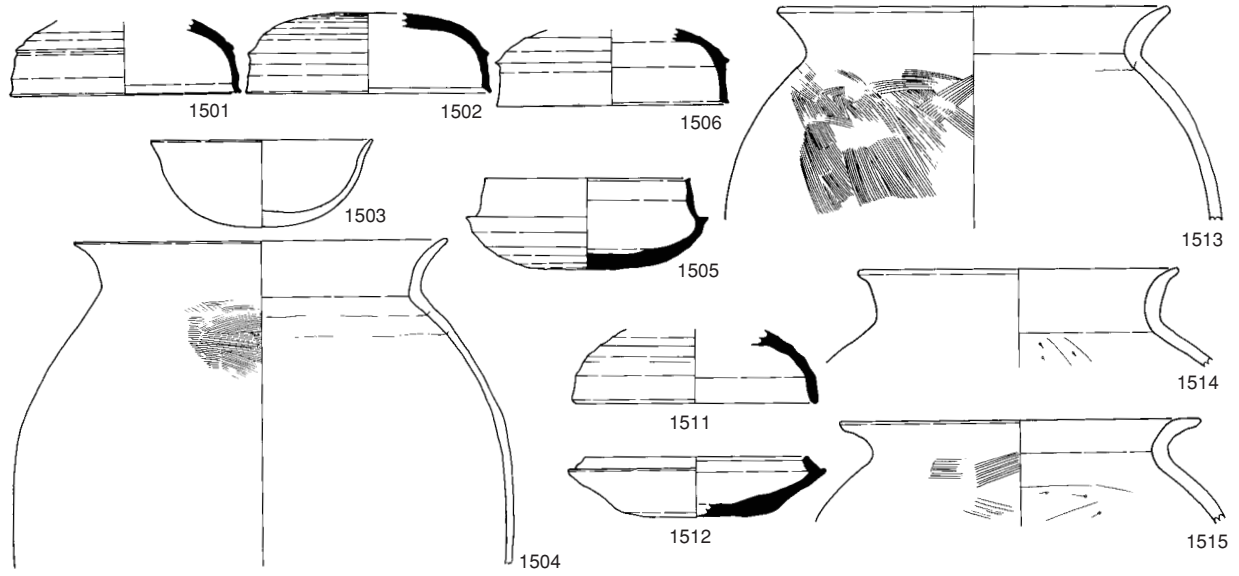


第14図 SH48・50実測図 (S=1/100・1/40)

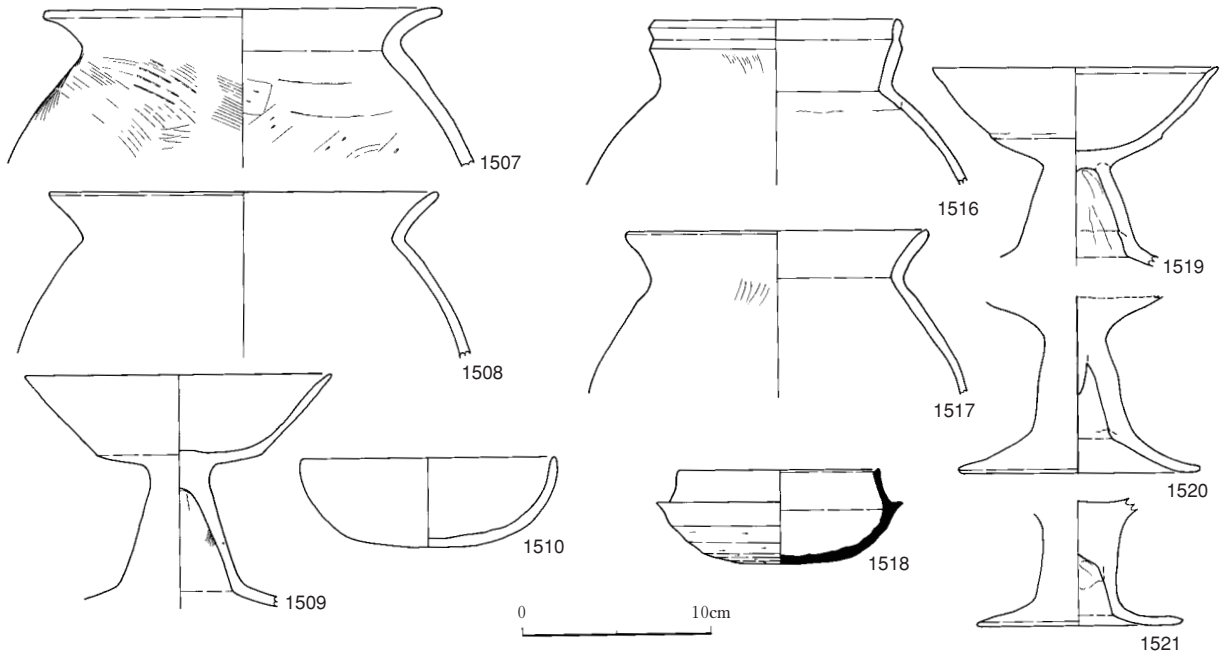
0 1m



第15図 SH49実測図 (S=1/100・1/40)



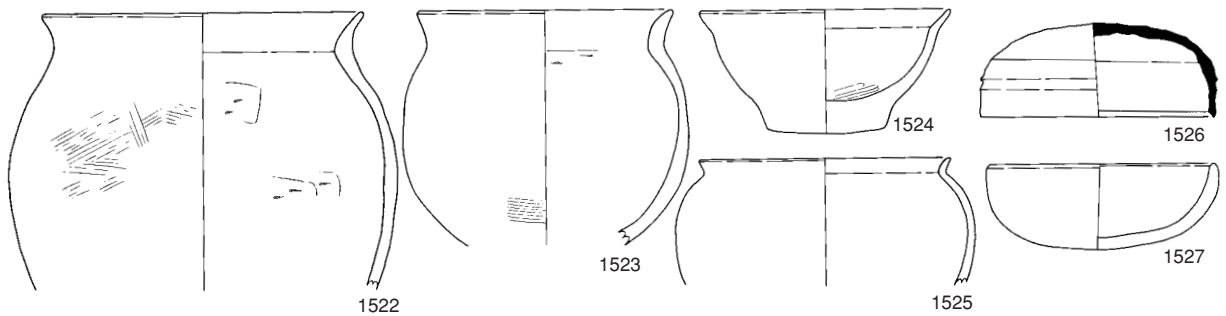
1501~1504 : SH11 1505 : SH13 1506 : SH14



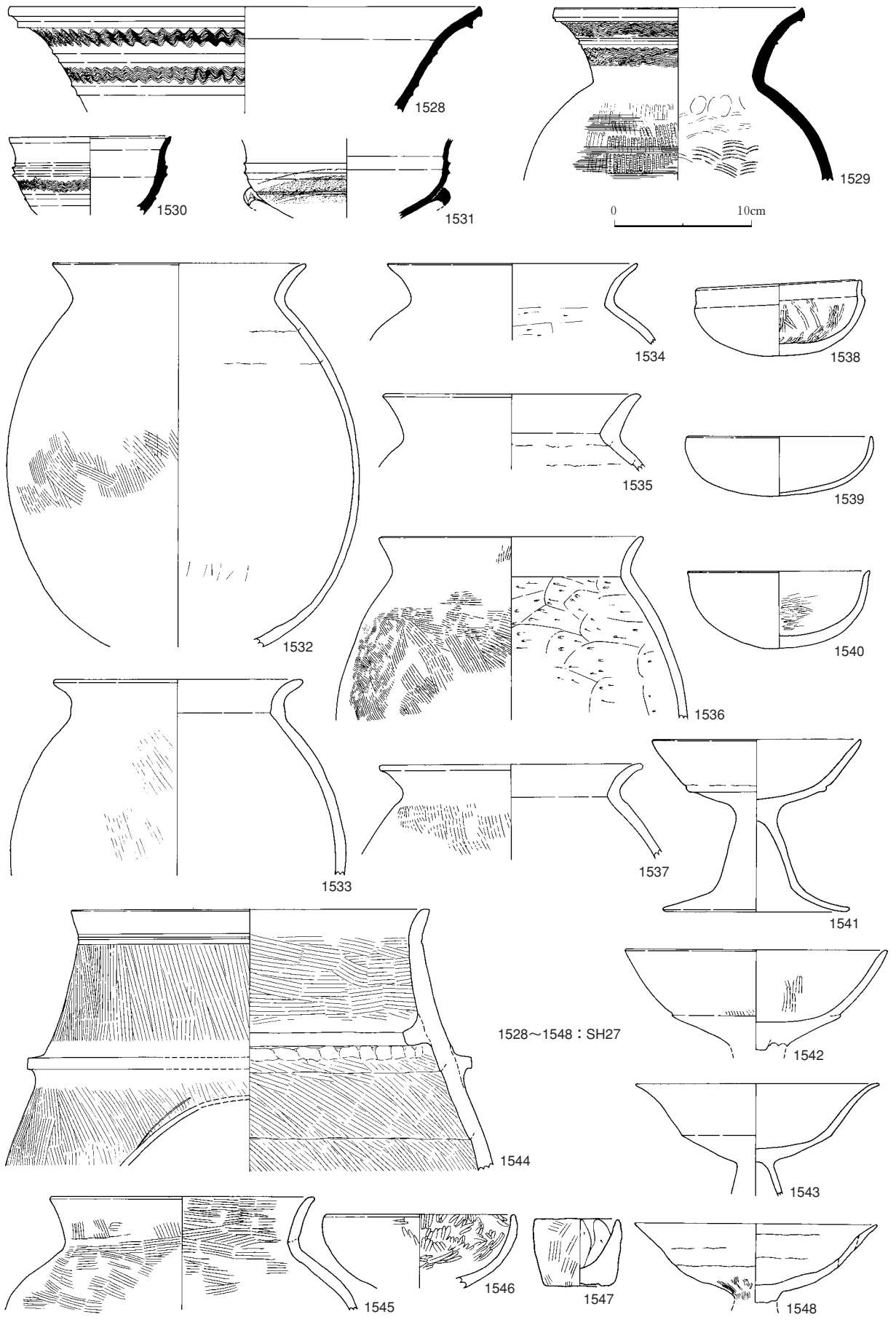
1507~1510 : SH17

1511~1515 : SH20
1516~1521 : SH21

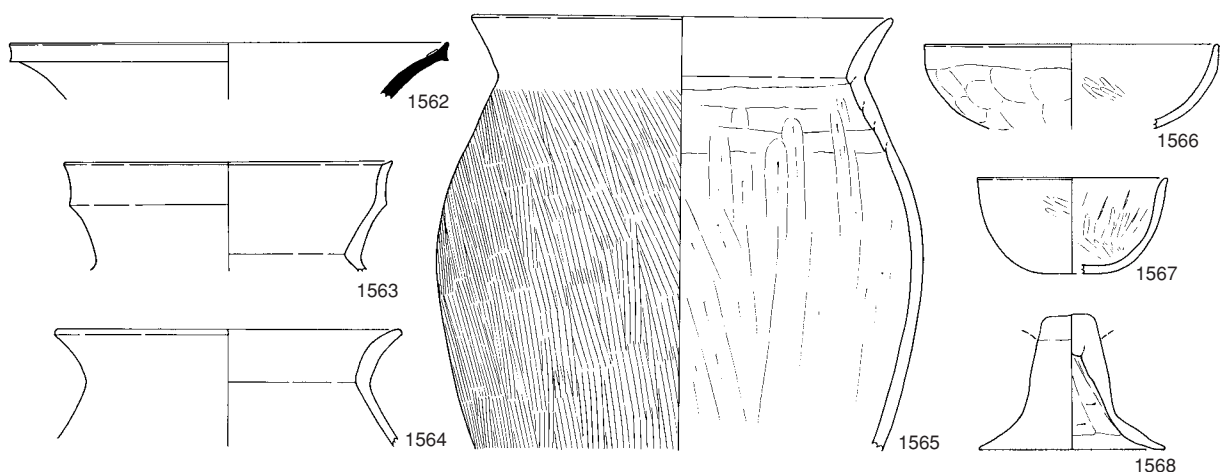
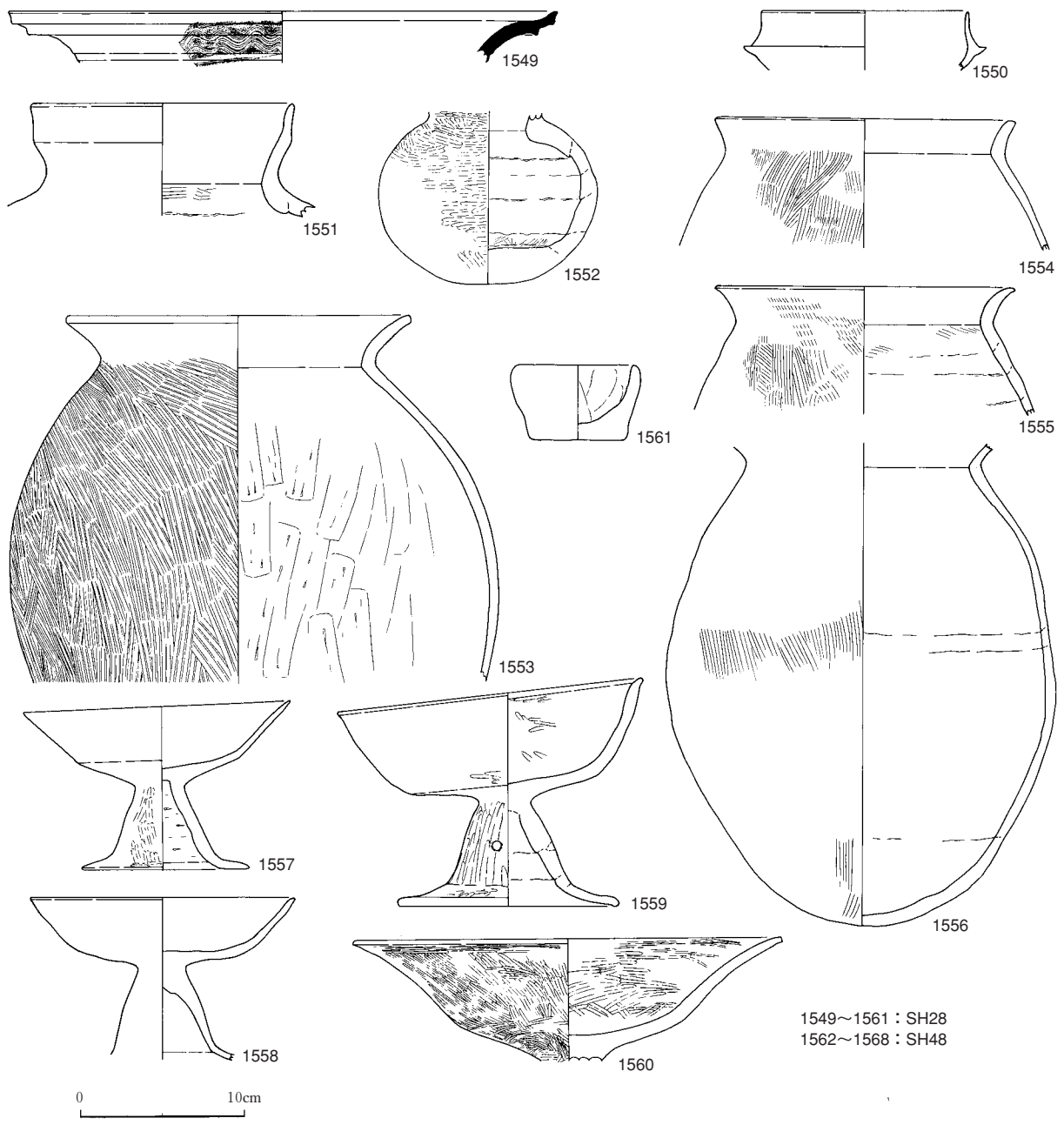
1522~1527 : SH46



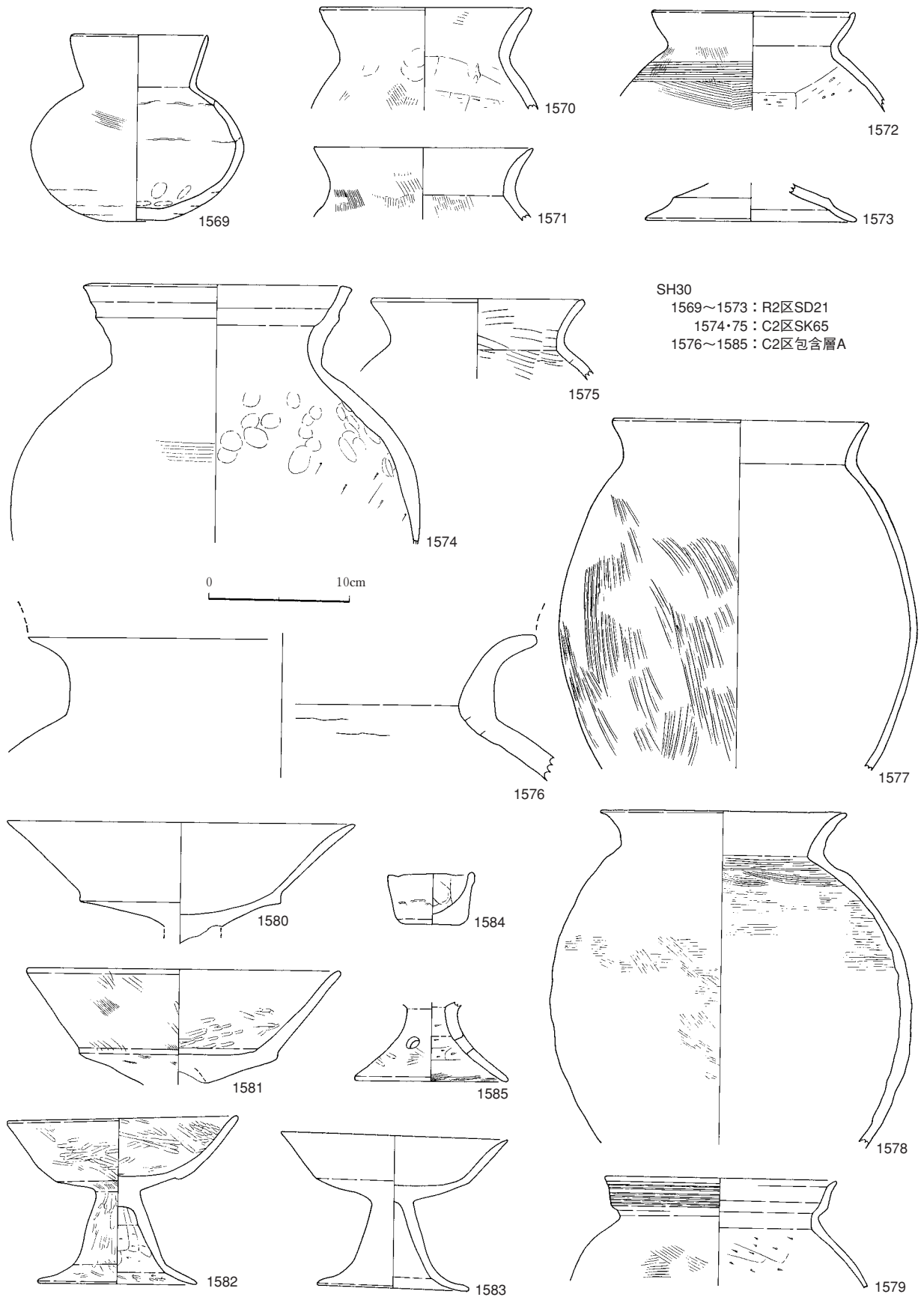
第16図 竪穴系建物跡出土土器実測図1 (S=1/4)



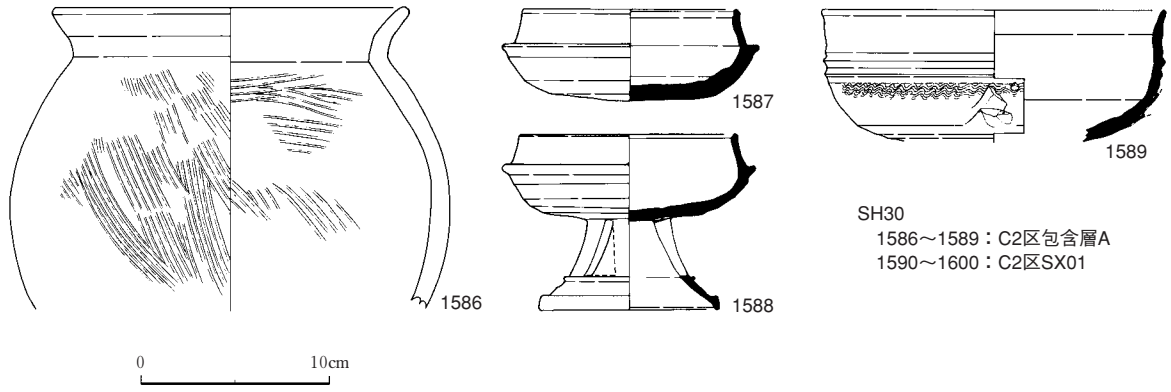
第17図 竖穴系建物跡出土土器実測図2 (S=1/4)



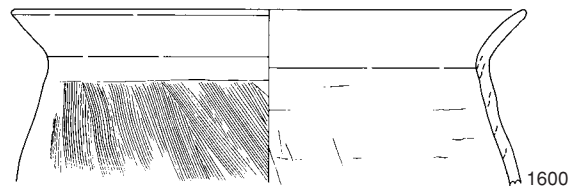
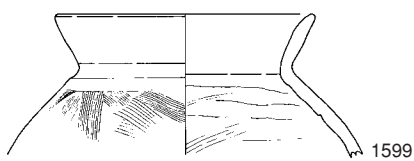
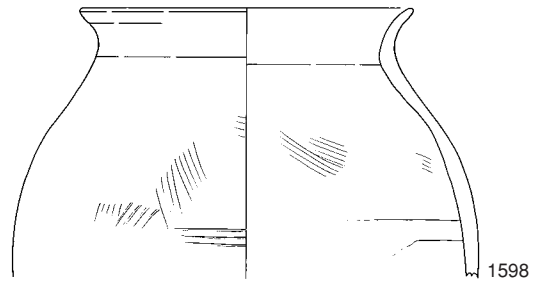
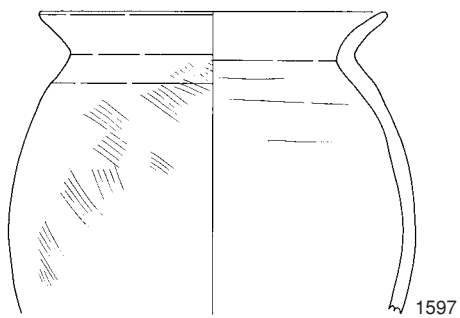
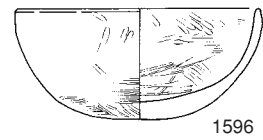
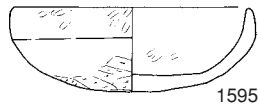
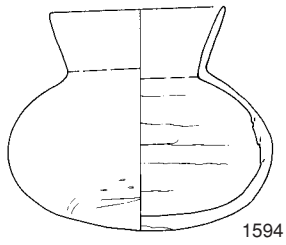
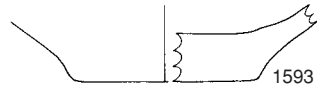
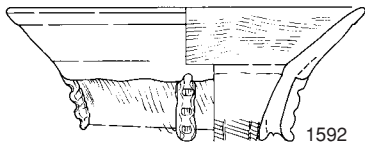
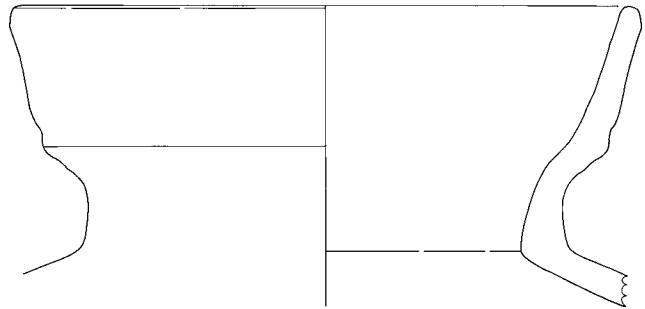
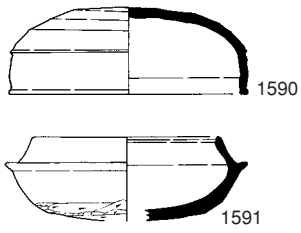
第18図 竪穴系建物跡出土土器実測図3 (S=1/4)



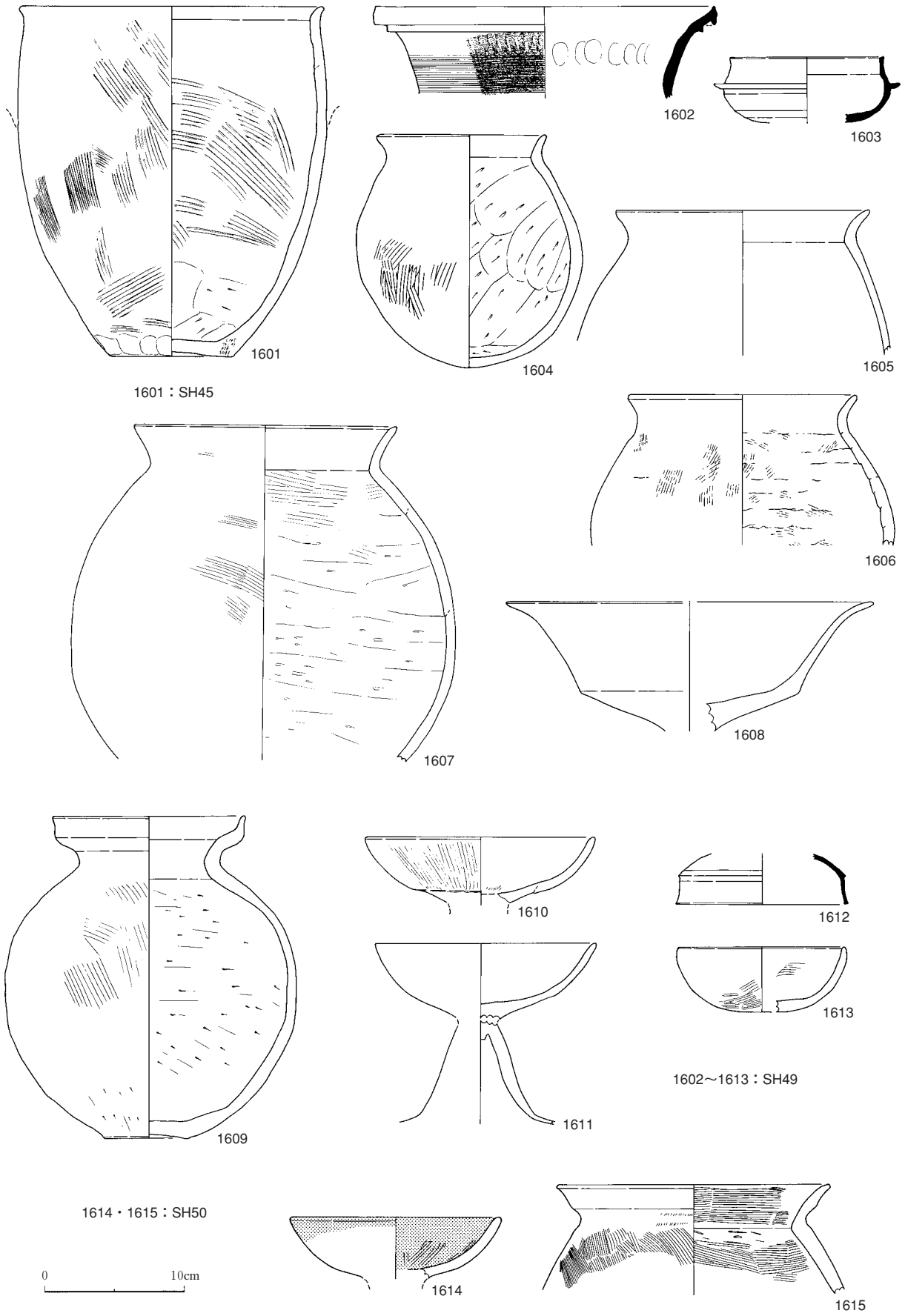
第19图 竖穴系建物跡出土土器実測図4 (S=1/4)



SH30
 1586~1589 : C2区包含層A
 1590~1600 : C2区SX01



第20図 竪穴系建物跡出土土器実測図5 (S=1/4)



第21図 竖穴系建物跡出土土器実測図6 (S=1/4)

第3章 大溝群

第1節 大溝群の概念と分布

畝田西遺跡群では溝状遺構が多数検出されているが、その中でも弥生・古墳時代において複数の調査区にまたがるような特に延長が大きいものに対して「溝群」という名称を使用する。規模が大きくて水路的なものが大溝群（D）、規模が小さくて区画的なものが小溝群（SC）である。

大溝群については、調査区中央部のB2区付近で南北のつながりが不明確になるので、それを境界として以南のものをDS、以北のものをDNと表記している。調査区全域で17群を抽出しており、第3分冊では弥生時代のものとして1群（DN9）、古墳前期のものとして5群（DS1・2、DN2・3・9）を報告している。本分冊では残り12群を報告する。

基本的には北西－南東方向の大溝であり、大規模で最も南北方向に偏向するDS8・DN8を中心に配置して、南部ではその東岸、北部では西岸にまとまって分布する（第22～25図、第2表）。遺構の性質としては、存続が比較的長期間に及ぶため、複数時期にまたがると理解されているもの（DS1／6、DS2／3）もある。また、本分冊で報告するものについても、古墳前期以前に遡る遺物が定量出土しており、あわせて掲載している。その出土量からは古墳中後期よりも古い時期に大溝群の前身が求められそうなものも少なくない。

なお、大溝群からは木製品が多量に出土しており、本遺跡群のほぼ全てが出土しているといっても過言ではない。ただし、遺物番号が遺構順ではなく器種順に付けられており、本章で振れていくときわめて煩雑になることから、記載は極力省略して別章に譲ることにしたい。

第2節 遺跡南部の大溝群

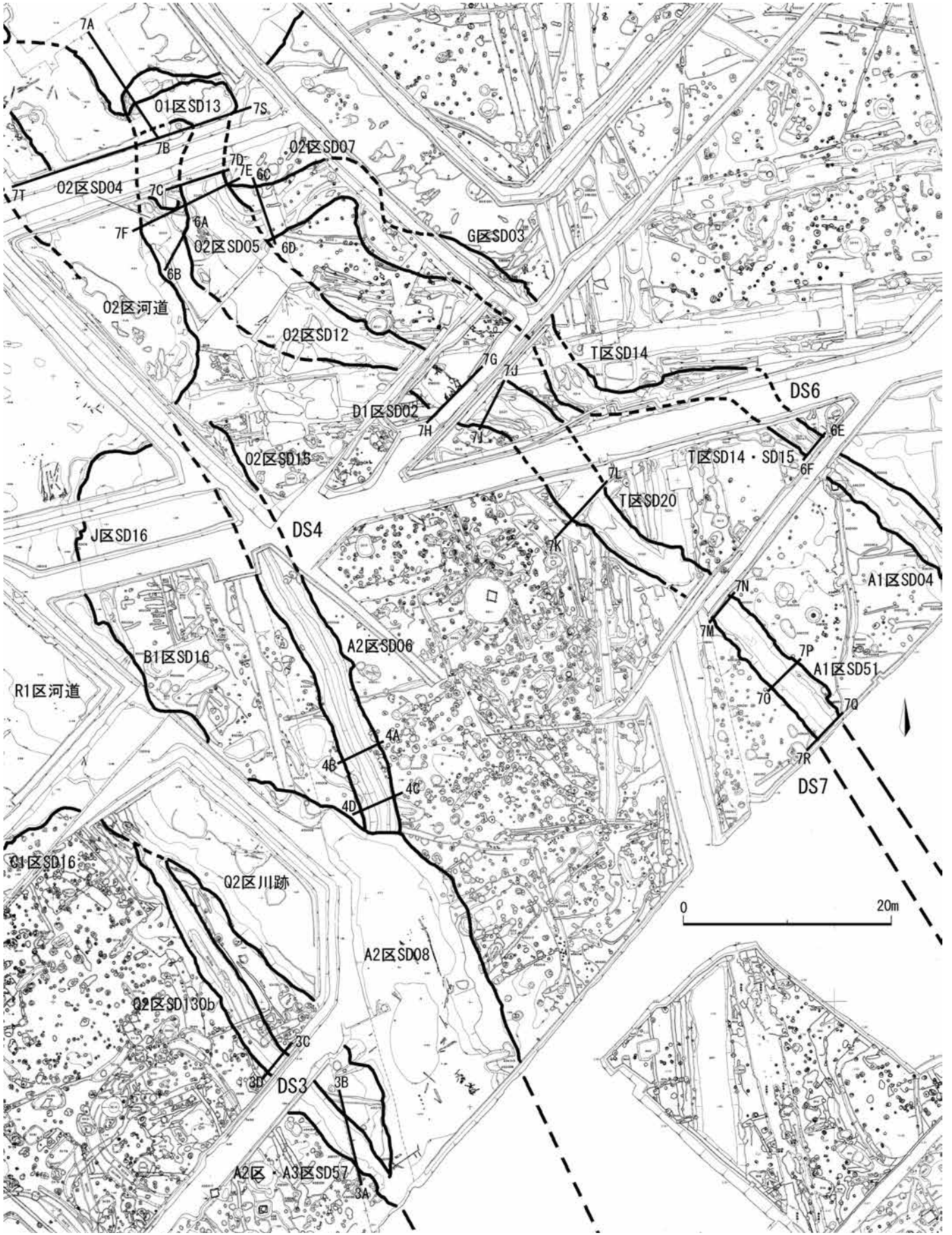
DS3（遺構：第28・29図、図版5 遺物：第53・54図、図版31）

調査区南部で、北西－南東方向に走る。本遺構は古墳前期のDS2と共通する溝群の新しい部分であり、DS2が埋没した後、規模を著しく縮小して掘削された粘質土基調の溝（土層3C－3D間層2～7）が相当する。直線的であるが、両端はDS8との重なりがあり、延長は40m程しか追えない。DS8との前後関係は不明である。

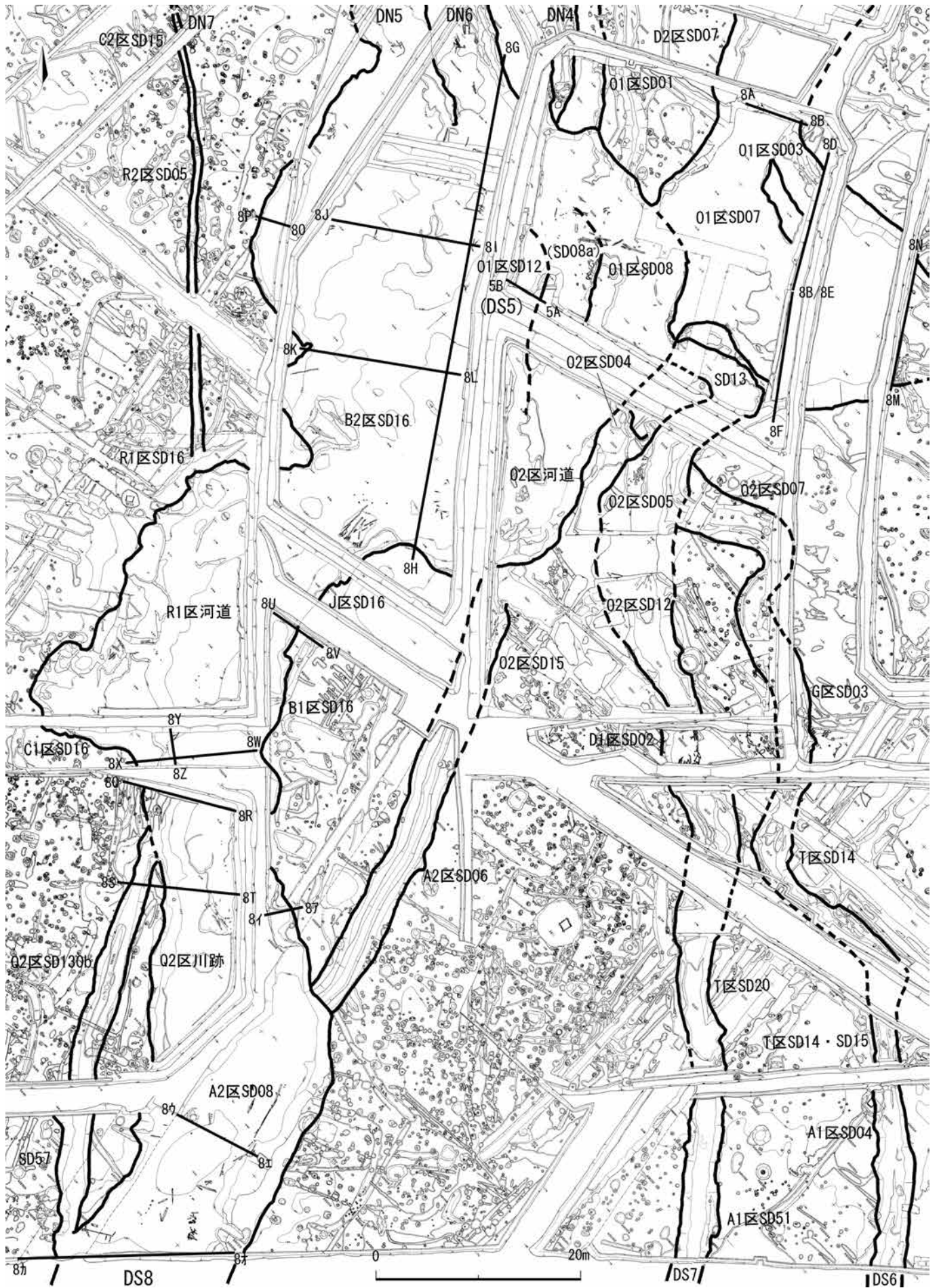
遺物は各溝から土器が出土している。特にQ2区SD130bでは土器だまり状にまとまって出土しており、土師器は山陰系大型壺（1624）・有段口縁壺（1620・1625・1626）・高杯・甕・多孔甑（1638）等で組成され、須恵器は含まれない。古墳中期の比較的古い段階でまとまっているように見える。ただしA2区SD57ではTK23～47型式の須恵器杯蓋（1616・1617）などやや後出的な様相であり、単透孔の高杯脚部（1618）も伴って違和感はない。全体としては時間幅を持つようである。

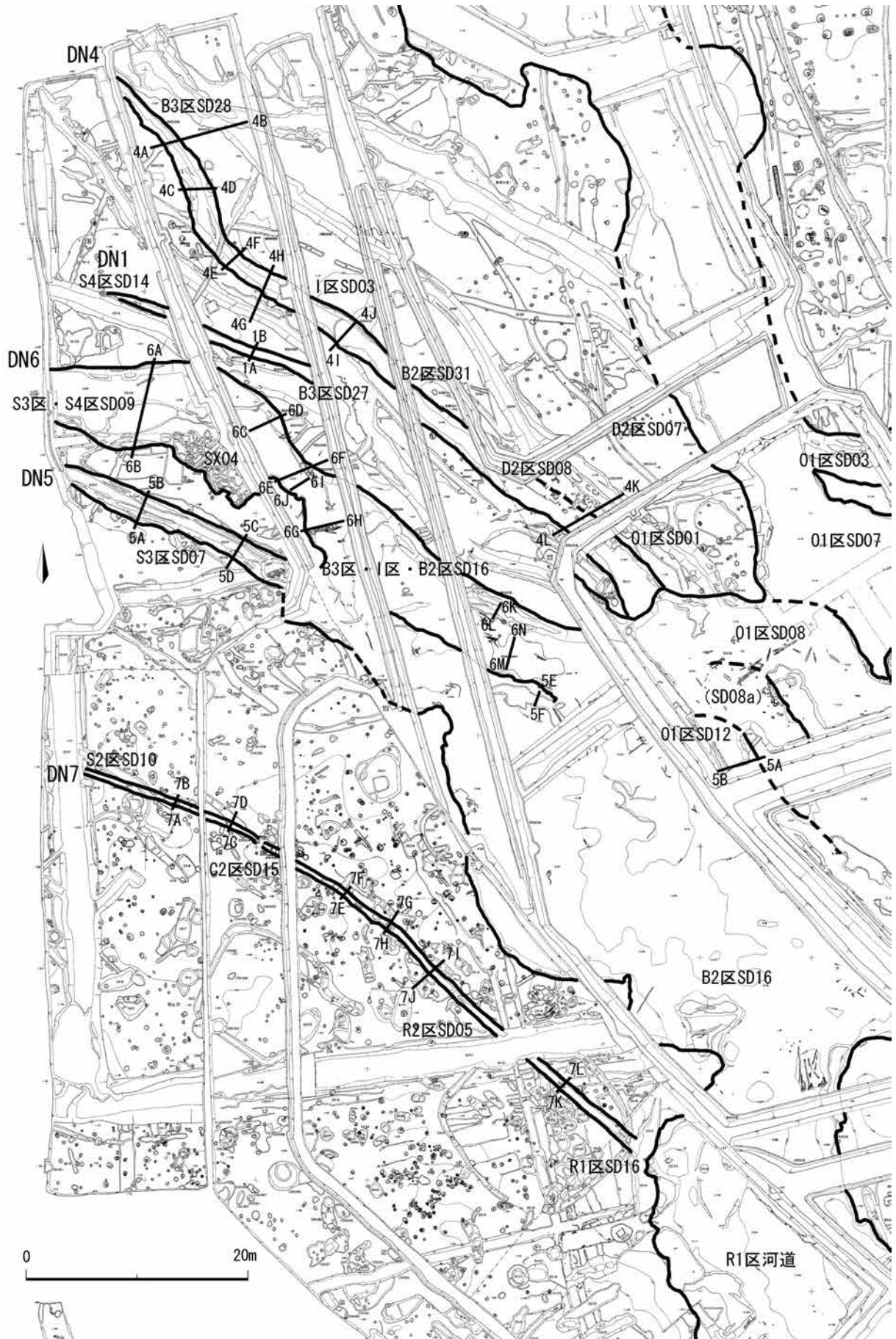
DS4（遺構：第26・28図、図版5・6 遺物：第55～59・287・290図、図版32～34・125・127）

調査区南部で、北西－南東方向に走る。直線的であるが、南端はDS8との重なりがあり、北端は調査区境で断続しつつDS8と重なるものと予想される。延長は約45mしか追えない。DS8との前後関係は不明である。基本的に砂礫層の少ない堆積であり、溝底のレベル差も顕著ではない。土層4A－4B間では成立段階（層9～14）、埋没後再掘削段階（層6～8）、埋没段階（層1～5）に区別が

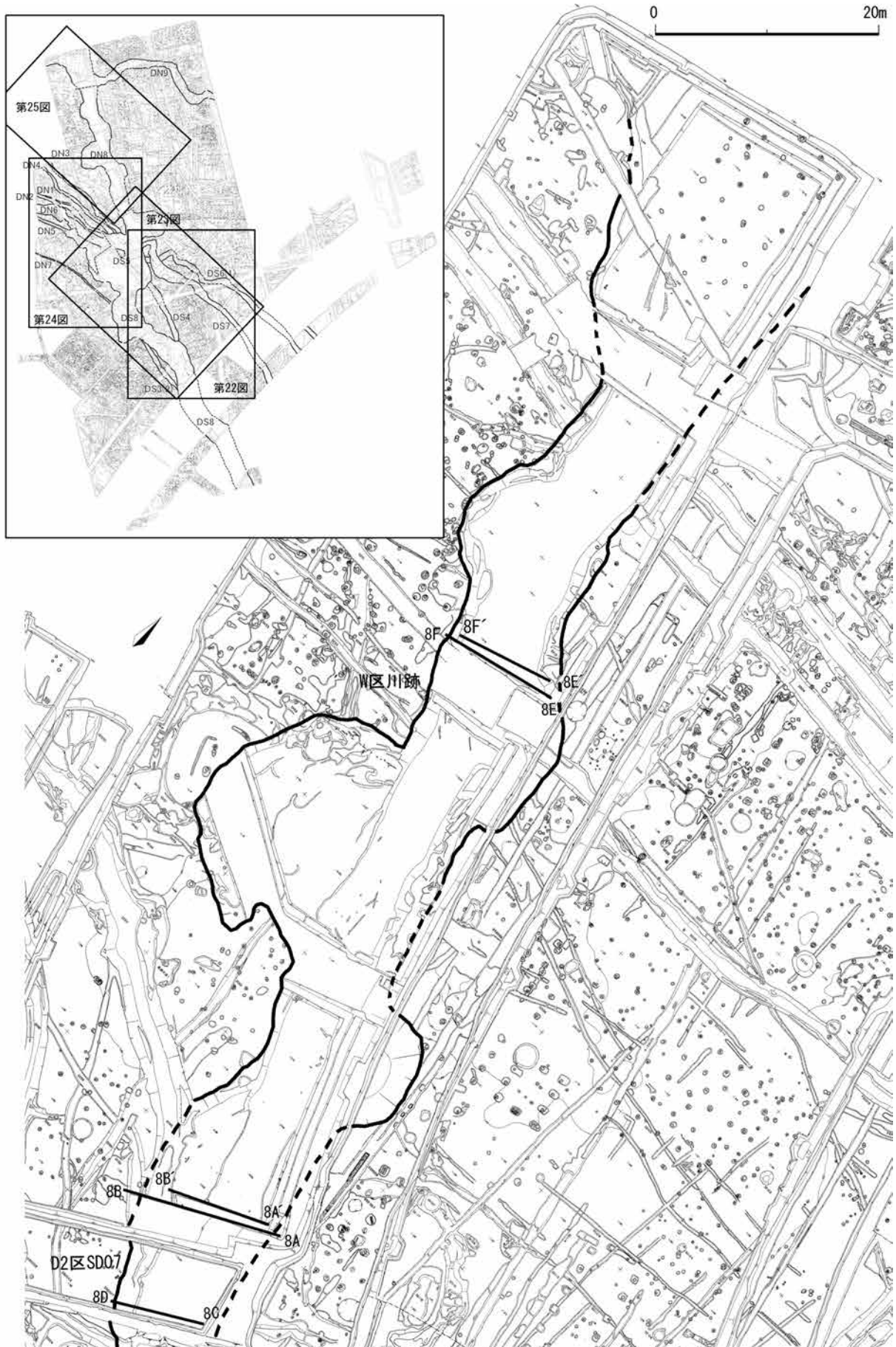


第22図 大溝群配置図1 (S=1/500)





第24图 大溝群配置图3 (S=1/500)



第25図 大溝群配置図4 (S=1/500)



第26図 DS4 (A2区SD06) 遺物取上区割り図
(S=1/300)

可能である。土層4C-4D間ではA2区SD09との重なりがあり、新しい部分(層1~5)が本遺構と推定される。

遺物は各溝から土器が多く出土している。A2区SD06では上位から1~3層の順で取り上げており、まとめて出土したものにはアルファベット(A~F)で大別、算用数字(1~)で細別したブロックで取り上げている。層別では1層に土師器内黒椀(1653)が含まれたり、須恵器が多いなど、相対的には上位層が新しい傾向を示すが、混在もあって絶対的な区分とはならない。また、古墳前期の土器(1702~1727の大半)が定量出土しており、特に3層や溝底で目立つことから、混入というよりは本遺構の前身が求められる可能性がある。須恵器はTK47型式前後が主体であるが、TK208型式以前の杯(1660・1673・1674・1693)も存在する。炉底と推定される土製品(1672)は、第6章に掲載すべき遺物であったが、区分を誤った。古墳時代とすれば注目すべき遺物であるが、周囲には古代建物群が錯綜していることから、P219出土の鞆羽口(E88)と

同様に混入の可能性は否定できない。O2区SD15では古墳前期の土器(1728)のみ図化されている。この他、土製品(第3分冊E31)、滑石製勾玉(J47)が出土している。

DS5 (遺構：第30図、図版6 遺物：第60図、図版34)

断片的であるがDS8内部で別の大溝群を検出し、DS5とした。その状況からDS8に先行するものと理解したいが、不明確である。堆積は腐植層とシルト層が中心であるが、調査区壁際であったため底までは掘削できていない。遺物は土器が出土している。図化されているのは土師器のみであるが、時間幅は感じられ、古墳中期には限定できない。

DS6 (遺構：第30図、図版6・7 遺物：第60・290図、図版34・127)

調査区南部で、北西-南東方向に走る。本遺構は古墳前期のDS1と共通する溝群の新しい部分(第3分冊第125図土層A層3~7、土層B層1~3)であり、DS1が埋没した後、規模を縮小して掘削された粘質土基調の溝が相当する。未調査区を隔てているが、延長約130mを確認している。北西側は小刻みに蛇行してDS7・8と重なるが、前後関係は不明確である。

遺物は各溝から土器が出土しているが、前期の土器が混在しており、遺構の解釈を検証できていない。O2区SD04・07では古墳前期土器(1737・1739・1742等)の出土が目立つ。この他、滑石製勾玉(J46)が出土している。

DS7 (遺構：第31~34図、図版6・7 遺物：第61~66・287~290図、図版35~37・125~127)

調査区南部で、北西-南東方向に走る。未調査区を隔てているが、延長約130mを確認している。

北西側は蛇行してDS 8に重なるが、前後関係は不明確である。基本的に下位は砂層が堆積するようであり、O 1区の土層7A-7B間では砂層上に腐植層が堆積している。溝底のレベルは両端で80cm程度の差があり、凹凸を繰り返しながら北西に下降していき、北西端のO 1区ではやや下降が大きい。

遺物は各溝から土器が多く出土している。A 1区SD51では上・下層の別で取り上げられており、概ね上位の粘質土、下位の砂質土に対応するようである。上層、下層とも須恵器のTK23~TK10型式や土師器の小型壺から内黒椀までを含み、古墳中後期の土器が混在した状況である。ただし下層はTK208型式以前の須恵器杯(1757・1758)を含み、下層及び底では古墳前期の土器(1773~1787)が目立つ。また、編物が出土しているが遺存が悪く、保存処理も凶化もできなかった。T区SD20では上・中・下層の別で取り上げられており、土層7I-7J間に対応するようである。上層はやや古い須恵器無蓋高杯(1790)を除けば古墳後期の土器でほぼまとまるようであり、須恵器杯(1788・1789)はTK10型式前後を想定できる。中層は古墳前期・中期・後期の土器が混在し、下層は古墳前期の土器(1814~1828)でほぼ占められる。相対的には新古関係を反映しているといえよう。古墳中期の土師器甕には胴部がへこんだもの(1803)がある。混在した状況は他の溝でも同様であるが、ほぼ完形の甕(1833・1837・1838)や有段口縁壺(1836)、山陰系壺(1848)等、遺存のよい土師器は古墳中期に属するものが多い。ただしU区SD15はMT15型式の須恵器杯(1854・1855)等、古墳後期が主体となる。古墳前期の土器はO 2区SD05・12(1831・1842~1845)、D 1区SD02(1847)、O 1区SD13(1852・1853)、U区SD15(1861)でも出土しており、ほぼ全域で一定量を占めることから、混入というよりは本遺構の前身が求められる可能性がある。その他、土製紡錘車(E91)、砥石(S122・123)、石錘(S130)、碧玉製管玉(J50)も出土している。

DS8 (遺構：第35~44図、図版7~11 遺物：第67~109・286~292・295図、
図版38~64・124~128)

調査区南部、南東-北西方向に走る。幅10mを超える本遺跡群では最大規模の大溝であり、未調査部分を隔てて延長約160mを確認している。小規模に蛇行しながら、ほぼ同規模のDN 8につながるが、その直前では大きく膨らんでおり、西はR 1区、東はN 1区まで浅い落ち込みが張り出している。こうした落ち込みは基本的に蛇行地点に見られ、流れが少なく諸作業に適することから水運と関連するかもしれない。O 1区では複数の溝として検出されており、土層8C-8D間ではSD07にSD03が切り込んでいることが確認されている。

堆積は下位に砂層が形成されていることが基本である。土層の最大延長を記録したB 2区SD16では土層8G-8H間で粘土層・シルト層・砂層が南から北に向かって互層状に堆積している。これに直交する北部の土層8I-8J間では西から東へ同様に堆積する。南部の土層8K-8L間ではこれが明確ではないが、対応する8G-8H間の南半部分でも同様である。Q 2区川跡の土層8S-8T間では中央部分に腐植層が堆積する。溝底のレベルは最南のL 8区等では全掘していないので不明であるが、L 2区からO 1区までは50~60cm程度の差があり、概ね地形に沿って緩やかに北西へ下降していき、北西端のO 1区ではやや下降が大きい。

遺物は各溝からきわめて多量の土器が出土している他、木製品、土製品、石製品、金属製品も豊富である。古墳中後期の土器は基本的に混在しており、時間幅を限定できる資料はない。また、古代の土器がほぼ全域で主に上位層に含まれており、大溝群が長期間存続していることを示すが、古墳中後期の土器と層準を厳密に区別することは難しい状況である。以下、掲載した遺構順で概要を記す。

A 2区SD08では上位から1~3層に区分されており、2・3層から土器が多く出土している。2・

3層とも古墳中期と古墳後期の土器が混在しており、さらには古墳前期の土器（1894・1896・1934～1936）も含まれている。層位で時間差はほとんど感じられない。2層の須恵器はTK10～TK43型式が主体で、7世紀代以降であろう東海系はそう（1862）を最新とする。3層の須恵器はTK47型式以前のはそう（1898）・甕（1900）も含むが、主体はMT15型式以降であり、TK217型式の杯（1906・1907）を最新とする。土師器椀・低脚高杯の多くは後期の須恵器に並行する時期のものである。こうした傾向は層位不明のものでも同様であり、どちらかといえば後期の土器が多い。また、土師器の須恵器模倣内黒椀（1958）、単孔甕（1971）等、特筆すべき優品も多い。土器以外では土製支脚（E73・77・80）、砥石（S114・119・125）、石錘（第3分冊S107）、土製玉類（D23～32）、滑石製玉類（J49・52・56）、滑石製紡錘車（K20・21）が出土している。この他、部材が主体と推定される木製品が集中して出土しており、一部では組み合わせられたような配置をなしていたが、図化できたものはなく、性格は不明である。時期も古代と古墳中後期の土器両方が伴うため、特定できなかった。

B1区SD16でも古墳中後期の土器が混在するが、須恵器はTK23型式のはそう（1991）、杯蓋・身（1993・1994）ではほぼまとまっており、甕（1992）はTK208型式以前の可能性がある。滑石製品（K11・12）も出土している。Q2区川跡では、須恵器はTK10～TK43型式（2007・2010）も含まれるが、TK47型式前後を主体とする。土師器は内黒椀が少ない等、古い型式に伴うものが主体となる。小型甕（2036～2038）や単孔甕（2066・2067）など優品も多い。はそうを模したような手捏土器（2083）は珍品といえよう。前期の土器（2084～2094）も一定量出土している他、支脚等の土製品（E72・87、第3分冊E33・49・52・54）、砥石（S113）、白玉（U497）も出土している。C1区SD16では平面がa～cの3地区、層位が1～3層に区分されて取り上げられており、3層の出土量が多い。須恵器がTK47型式以降で時間幅があり、全体的な時期は限定できないが、瓦質土器（2106）の出土が注目される。土師器の外赤内黒椀（2109）は古代に近い時期を予想している。R2区河道はほぼ古墳後期の土器でまとまるようである。R1区河道は22地区に分割して取り上げている。須恵器はTK208以前（2135・2140・2141）、TK23（2133・2136・2142・2143）、TK47（2134・2137）、TK209（2138）、TK217（2139）と古い型式が主体となる。土師器も概ねこの傾向に沿うようであるが、把手付甕（2187）や内黒椀（2213・2214）等は後出であろう。複数の大型壺（2146～2148）、三角形の線刻をもつ壺（2145）、モチーフ不明の幾何学的文様をもつ甕（2186）といったやや特異な土器もある。この他、古墳前期の土器（2233～2248）も定量存在し、土器以外では匙等の土製品（E98、第3分冊E50）、白玉（U498～500）、錫製耳環（M10）が出土している。

B2区SD16では1～3区の大地区割りに、延長方向1～3、直交方向a～dの小地区割りを組み合わせた細区分で取り上げている。本項では1・2区をDS8として扱い、3区はDN5・6として分割している。層位は現地調査時の各地点で取り上げた「黒灰粘」「暗灰粘」「暗青灰砂」「黒青灰」「青灰砂」の層名を、その交差部分で確認できる上下関係から1～5層に振り替えている。ただし、前述したとおり、北から南へ向かう斜位の堆積であるため、物理的には南側の層ほど新しくなることになり、地点が異なれば層も異なっていることが考えられるので、この層名はあくまで目安に過ぎない。出土量は2・3・5層、特に3層が多い。2層では古墳後期の須恵器はそう（2250）と古墳前期の土器（2276～2285）を除けば、概ね古墳中期を主とする土器でまとまるようである。須恵器壺（2251）、杯（2252）の器形は異質であり、時期は特定し難い。3層では概ね1区と2区に分けて掲載した。3層1区の須恵器はTK23型式の直口壺（2287）を除けば、TK47～MT15（2289・2290・2293）、TK10～TK43（2286・2294・2295）、TK217（2291・2292）と新しい型式が主である。これに対して土師器は小型壺（2300～2302）や重厚で胴張り器形の甕（2306）などを最古相、椀（2344な

ど) や鍋 (2352) を最新相とする混在状況が予想される。3層2区の須恵器はTK208以前 (2354・2358・2360・2363・2366)、TK23 (2357・2364・2365・2368・2369)、TK47 (2355・2359・2361・2367) と古い型式が主となる。はそう (2354) 等の優品や、赤色顔料が付着する杯蓋 (2363) といった特筆すべき資料もある。土師器もはそう (2372・2374) や豊富な高杯、椀に内黒のものが無い等の状況から、同時期が主のようである。甗は多孔 (2391・2392)、単孔 (2393・2394) と優品が出土している。また、粗製台脚 (2426) については製塩と関係する可能性を指摘しておく。古墳前期の土器 (2428～2430・2432～2447・2449～2483) も多い。5層は最下層ということになるが、上層よりも絶対的に古い土器は出土していない。層位不明のものには須恵器でTK217型式 (2496・2497・2500～2502)、土師器で長胴甕 (2511) といった古墳後期でも新しいものが目立つ。土器以外では支脚等の土製品 (E74・78・86・92・95、第3分冊E40・43)、砥石 (S116・118・120・121・126・128)、滑石製の有孔円板 (K13)、同じく紡錘車 (K15)、銅芯銀板貼鍍金の耳環 (M22) が出土している。琥珀製勾玉 (J44) はB2区より細かい出土遺構が記載されていないが、B2区の大半がSD16に相当するため、ここに含めた。また、図化されていないが縄 (巻頭図版2) が5層から出土しており、当センターで真空凍結乾燥法による保存処理を行って保管している。

O2区川跡では10地区に分割して取り上げている。ハケ調整を多用する胴張り器形の土師器甕 (2538) から、TK43型式の須恵器杯 (2528) や土師器内黒椀・高杯まで古墳中後期の土器が混在し、さらに古墳前期の土器 (2535・2536) が加わる。「井」状の線刻をもつ土師器甕 (2539) は器形から古墳中期の新しい段階を想定している。O1区ではSD07・08・03の別があるが、古墳中後期の土器が混在する状況は同様であり、時間差は明確ではない。須恵器はTK47～MT15型式 (2548・2602・2624～2626・2642・2643) が主体かつ上限となる。土師器では椀の多くが前述した須恵器に伴う時期である他、完形に近い壺 (2553)・甕 (2578・2580・2604～2606など) に中期のものが多い。また、古墳前期の土器 (2592～2600・2617～2623・2641) も各溝から一定量出土している。SD07では、内湾器形で内面粘土紐痕が顕著な粗製土師器 (2549) は製塩土器の可能性もある。SD08では北陸北東部から中部高地の影響が推定される土師器平底甕 (2606) がある。また、古墳前期としたが幾何学的な線刻をもつ壺 (2620) があり、絵画かもしれない。その他、土製品 (第3分冊E38・53)、砥石 (S115)、鉄鎌 (M06)、鉄斧 (M08) が出土している。

第3節 遺跡北部の大溝群

DN1 (遺構：第45図)

調査区北西部、南東―北西方向に走る。古墳前期のDN2と重なり合って断続し、延長は20m程しか追えない。最上層を除けば主に砂・シルトが堆積する。DN2との前後関係は、土層C-D間とE-F間で逆転しており、写真ではほとんど同じ層に見えるので判断できない。出土遺物で図化されたものはない。

DN4 (遺構：第46図、図版12 遺物：第110図)

調査区北西部、南東―北西方向に走る。延長70m近くを確認しており、北西端はやや北へ偏向し、南東端はDS8とつながるようであるが、前後関係は不明である。粘質土を主とする堆積であり、溝底のレベルはほとんど差がない。

遺物は土師器のみが図化されている。甕や高杯を見る限り、時間幅はあるが古墳中期を主とするよ

うである。

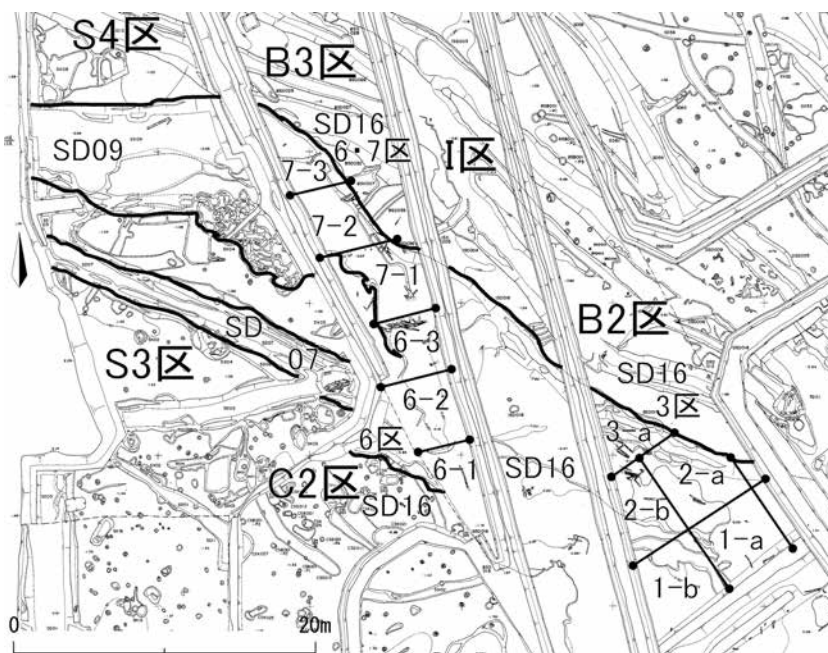
DN5（遺構：第27・45図、図版12 遺物：第111～113・287・291図、図版65・66・128）

調査区北西部、南東―北西方向に走る。延長は50～60mを確認しており、南東側ではDN6と重なり、先端はDS8へつながるが、前後関係は不明である。DN6・DS8と重なる部分については、B2区SD16では1～3区に大地区割りしたうちの3区南端部分（3-1-b区）を、B3区SD16では6・7区に大地区割りし枝番で1～3区に小地区割りしたうちの南半部分（6-1・6-2区）をDN5として扱った。I区SD16では区分が難しいことから一括してDN5・6と扱っている。堆積は砂・シルトを主とする。B2区SD16ではひとまわり小規模な後出の溝が分離できており（土層5E―5F間）、S3区SD07でも土層5A―5B間と5C―5D間で同様な溝の存在が指摘できるが、連続性は不明である。溝底のレベルはほとんど差がない。なお、本遺構は北西延長方向で金沢市埋蔵文化財センターの平成16年度調査区SD01へつながることが予想される。

遺物は土器が多く出土している。遺物の取り上げについてはDN6と共通しており、ここでふれておきたい。B2区SD16では前述した3区を延長方向1～3、直交方向a～dに細区分し、層位は現地調査時の層名「暗灰粘」「暗青灰砂」「黒青灰」をDS8と共通の2～4層に振り替えている。B3区SD16では前述した地区割りで、層名はB2区に準拠させているが、あくまで目安であって同層ではない。C2区SD16では隣接するB3区SD16に準拠させている。最も量が多いB2区SD16では古墳中後期と古墳前期（2665・2668～2672）の混在が明確であり、B3区SD16、C2区SD16、S3区SD07でも基本的に同様である。須恵器はTK47型式が主であるが、やや古（2686）、やや新（2663）と幅がある。土師器では山陰系大型壺（2685）が出土している。この他では、土製品（E93、第3分冊E57）、滑石製紡錘車（K23）、管玉（第3分冊J34）が出土している。

DN6（遺構：第27・47～49図、図版12・13 遺物：第114～118・287・291図、
図版67～69・125・128）

調査区北西部に位置し、南東―北西方向に走り、延長は約50mを確認している。幅が比較的広く、DN8・DS8に次ぐ規模となる。北西部ではより西へ偏向し、浅い落ち込み（S3区SX04）が付帯する。南東部ではDN5と重なり、DS8へつながるが、前後関係は不明である。DN5・DS8と重なる部分については、B2区SD16では最北部の3区（南端の3-1-b区を除く）、B3区SD16では北半部分（6-3・7-1～7-3区）



第27図 DN5・6遺物取上区割り図（S=1/500）

をDN 6として扱っている。I区SD16ではDN 5と区別していない。堆積は上位粘土、下位砂・シルト層を主とし、S 3・4区SD09の土層 6 A－6 B間では下位に腐植層が目立つ。また、B 2区SD16では土層 6 K－6 L間および6 M－6 N間で、B 3区SD16では土層 6 I－6 J間でそれぞれひとまわり小規模な後出の溝が分離できているが、連続性は不明である。底面レベルはB 2区SD16とB 3区SD16が40cm以上深くなっている他は大差がない。なお、本遺構は北西延長方向で金沢市埋蔵文化財センターの平成16年度調査区SD05、さらに蛇行して同平成10年度調査区のSD03へつながることが予想される。

遺物は土器が多く出土している。B 2区SD16とB 3区SD16での取り上げについてはDN 5の項でふれたとおりである。B 2区SD16では2・3層からの出土が多い。2層では古墳中後期と前期(2711～2714)が混在し、3層では古墳中期が主となり前期(2739・2742～2747)と混在する。層が特定できない土器(2758～2771)は3層の状況に近い。B 3区SD16でも同様である。S 3区SD09では古墳中期が主体となるようである。須恵器についてはTK208以前(2759・2787)、TK23前後(2702・2758・2789)、MT15(2700・2701・2715・2772・2788)の各型式があるが、層や調査区毎のまとまりには乏しい。土師器は遺存のよい甕、壺、碗を見る限り、須恵器の時間幅に対応する。また、B 2区SD16とB 3区SD16では木製品が集中して出土している。B 2区SD16では肩部から溝央にかけて、延長方向に沿うように細長い部材がまとまって出土した。溝央では北西側の配置が比較的整っており、水路の護岸や作業足場として設けられたものと認識し、現地調査では堰状遺構と呼称している。層位的には「暗青灰砂」に相当するものであり(第36図土層 8 G－8 H間層88～90・93～96)、古墳中期を主とする土器(2748～2757)が一定量伴う。ただし、肩部の刳物桶W260については先行する井戸跡(第3分冊B 2区SE01)として扱っている。B 3区SD16でも同様に細長い部材がまとまって出土しているが、B 2区SD16ほどの規則性は感じられない。この他、用途不明土製品(E96・97)、石錘(第3分冊S106)、滑石製紡錘車(K22)が出土している。

DN5・6出土遺物(第119・120・291図、図版70)

DN 5とDN 6が重なる部分からの出土で、どちらかに特定できなかった遺物が存在するので取り上げておく。B 2区SD16出土土器については、4点(2798・2800～2802)に具体的な位置が記録されていないため、DN 5・6の他、DS 8に相当する可能性がある。須恵器高杯(2797・2798)はTK47型式に比定される。B 3区SD16では滑石製品(K25)も出土している。I区SD16出土土器はまとまった量があるが、古墳前期(2823～2826)と中後期が混在する状況はDN 5やDN 6と変わらない。土師器の壺(2807)ははそうであり、有段口縁が剥離したものとみている。

DN7(遺構：第45図、図版14 遺物：第113図、図版66)

調査区北西部、南東－北西方向に走る。幅50cm前後と細く、断面箱形の溝であり、大溝群の中では特異な形状を示す。延長約60mを確認しており、古墳前期のSH31やSH34を切り込み、南東側は途切れるが、DS 8へつながることが予想される。整った形状の部分では主に粘質土が堆積している。溝底のレベル差はほとんど見られない。

遺物は多くないが、須恵器でTK10型式の杯(2699)、TK43型式の杯(2695)等、古墳後期の土器が目立つ傾向がある。この他、土製品(第3分冊E34・39)が出土している。

DN8(遺構：第50～52図、図版14 遺物：第121～127・290・292図、図版71～74・127)

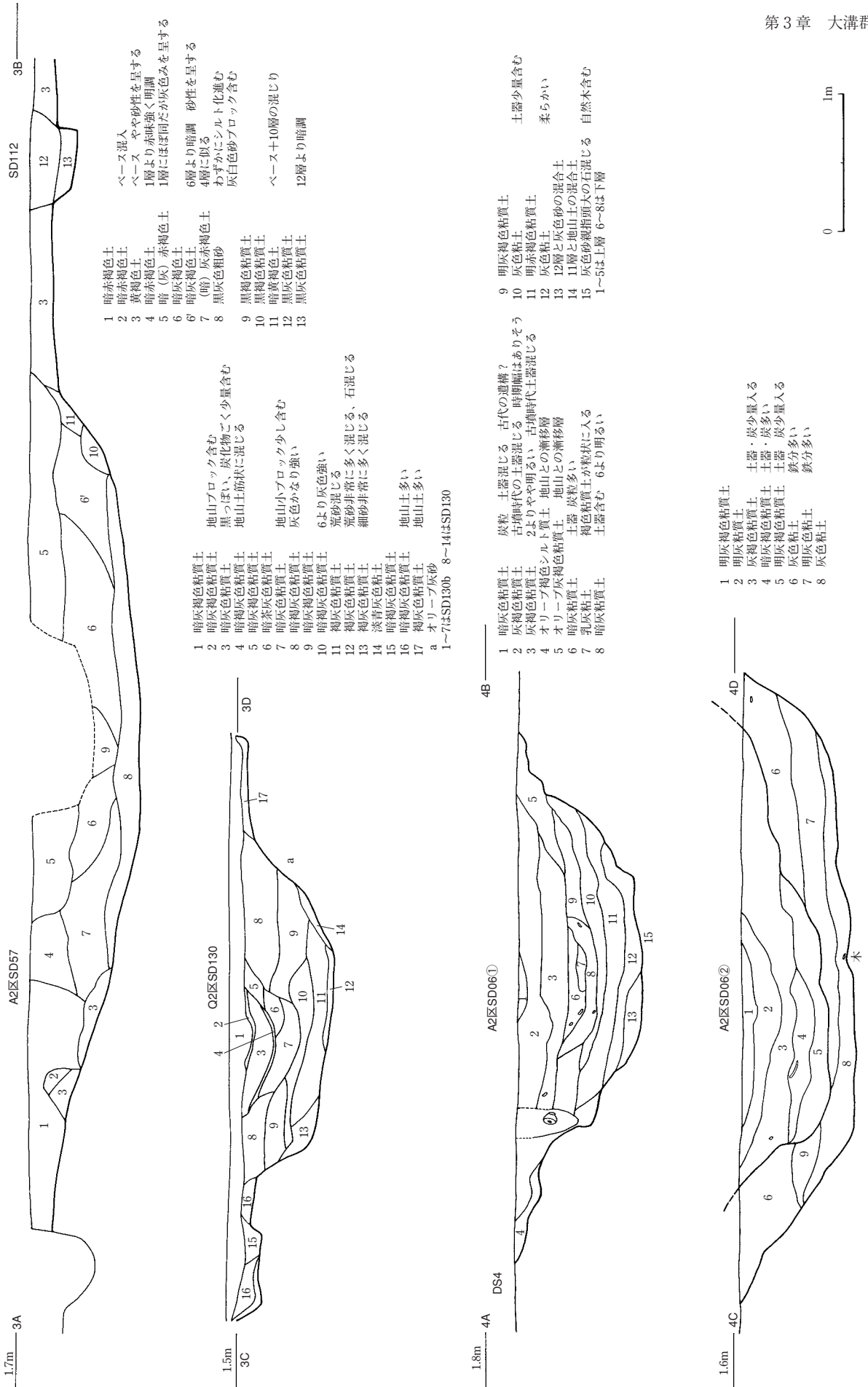
調査区北西部に位置し、南東－北西方向に走るが、かなり南北に偏向する。幅10mを超える本遺

跡群では最大規模の大溝であり、延長約120mを確認している。直線的であるが、兩岸に複数地点で膨らみが見られ、浅い落ち込みが付帯している。特にW区西岸のものは規模が大きく、諸作業に適することから、水運と関連するのかもしれない。北西端は古墳前期のDN9と重なり、前述の落ち込みは古墳前期のSH38を削り込んでいる。土層では確認できないが、DN9はDN8に先行して北西方向に伸びていたものと判断している。南東端は同規模のDS8につながる。W区では安全衛生上の観点から2段階に分けて堆積を観察・記録しているが、上位粘土、下位砂が基本となり、D2区SD07でも共通である。土層8E-8F(8E'-8F')間では、下位から最古の流路(層13~19・38~51)、次古の流路(層9~12・31・34~37)、古代の溝W区SD62(層22~30)、全体の埋没土(層1~8・20・21)の順に推移が確認できる。これによればDN8の完全な埋没は遡っても古代以降であり、埋没土の上面に中世の掘立柱建物跡SB467・468が検出されている状況とも符合する。溝底のレベルについては完掘できなかった部分もあって十分把握できていないが、大きな差はなさそうである。

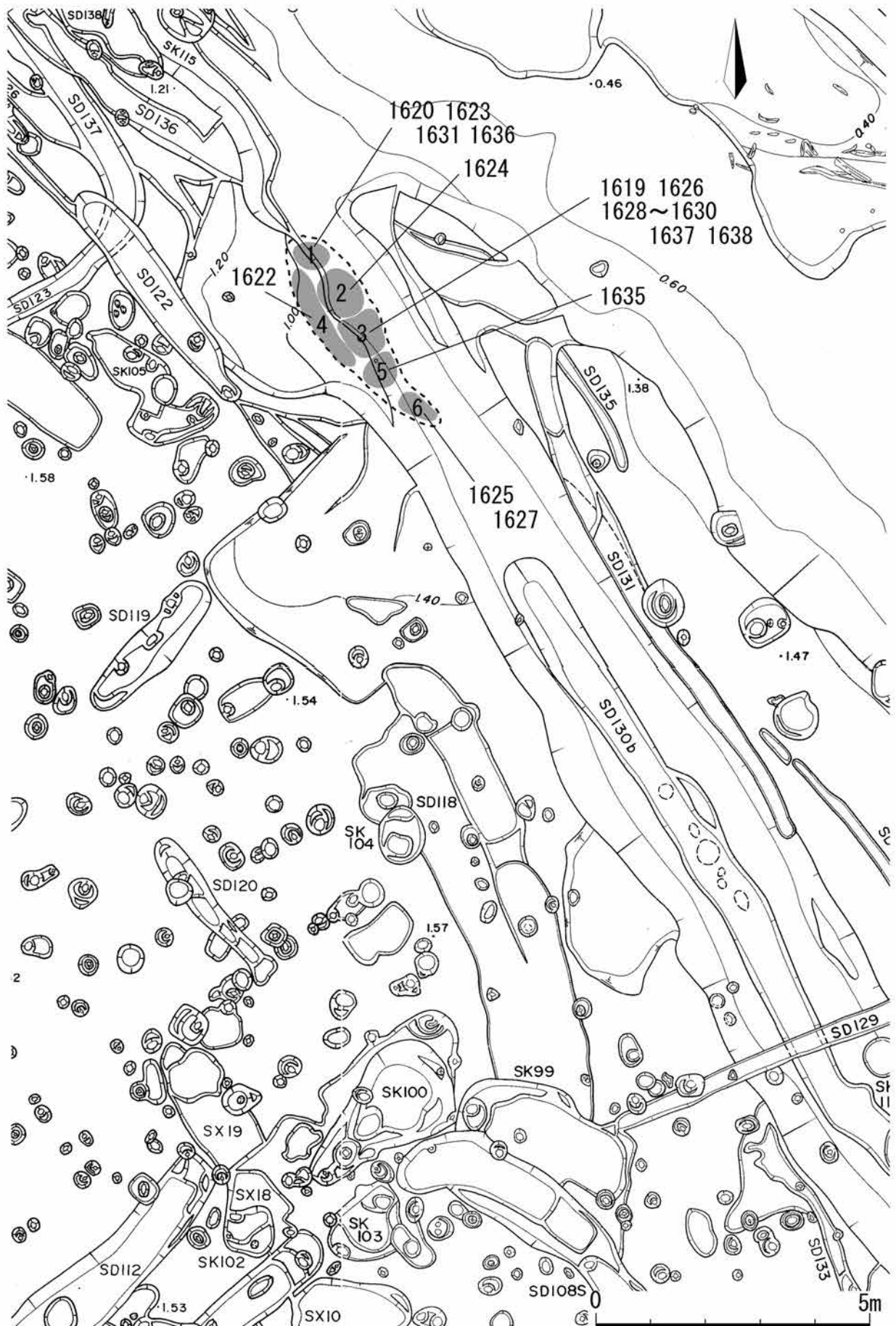
遺物は土器が多く出土している。D2区SD07では土師器の山陰系甕(2830)等、古墳中期を主とし、古墳前期(2838~2842)が混在する。W区川跡については1~4区に大区分し、DN9と重ならない1~3区をDN8として扱った。1区は10地区、2区は18地区、3区は任意で左岸・中岸・右岸の東西軸と、北部・中部・南部の南北軸を掛け合わせて9地区に小区分している。層位は上層を重機掘削した関係上、基本的に全て「下層」である。各地区とも古墳前期の土器(2873・2874・2891~2893・2896・2903~2905)が含まれ、中後期も時間幅が予想される土器群であり、出土量はこの順に少なくなる。1区の須恵器はTK23型式の杯(2844)、MT15型式以降の甕(2843)があり、土師器は小型壺(2845~2850)、椀(2863~2871)が定量存在する。土師器甕の器形は重厚で胴張りのもの(2851)からやや長胴ぎみのもの(2852)まであり、一様ではない。胎土に多量の細砂を混和する小型品(2859)は地域外から搬入されてきた可能性がある。椀は暗文椀(2863)をはじめとして後出するものが多いと想定している。2区ではTK47型式の須恵器杯(2875)を定点として、土師器では胴張りの小さい甕(2878・2881)や高杯(2889・2890)が同時期で、精製で脚部有透の高杯(2883)はより古相、長胴の甕(2879)や内黒暗文椀(2886)はより新相と想定している。また、時期は今ひとつ明確でないが赤焼きの東日本系土師器椀(2867)も注目される。摩耗著しい土師器椀(2888)は底部糸切り痕が観察され、第5分冊に掲載されるべき区分を誤っている。3区では土師器大型壺(2897)の出土が注目される。この他、土製品(第3分冊E48)、滑石製勾玉(J45)、金属製品(M09)が出土している。

第2表 大溝群一覧表

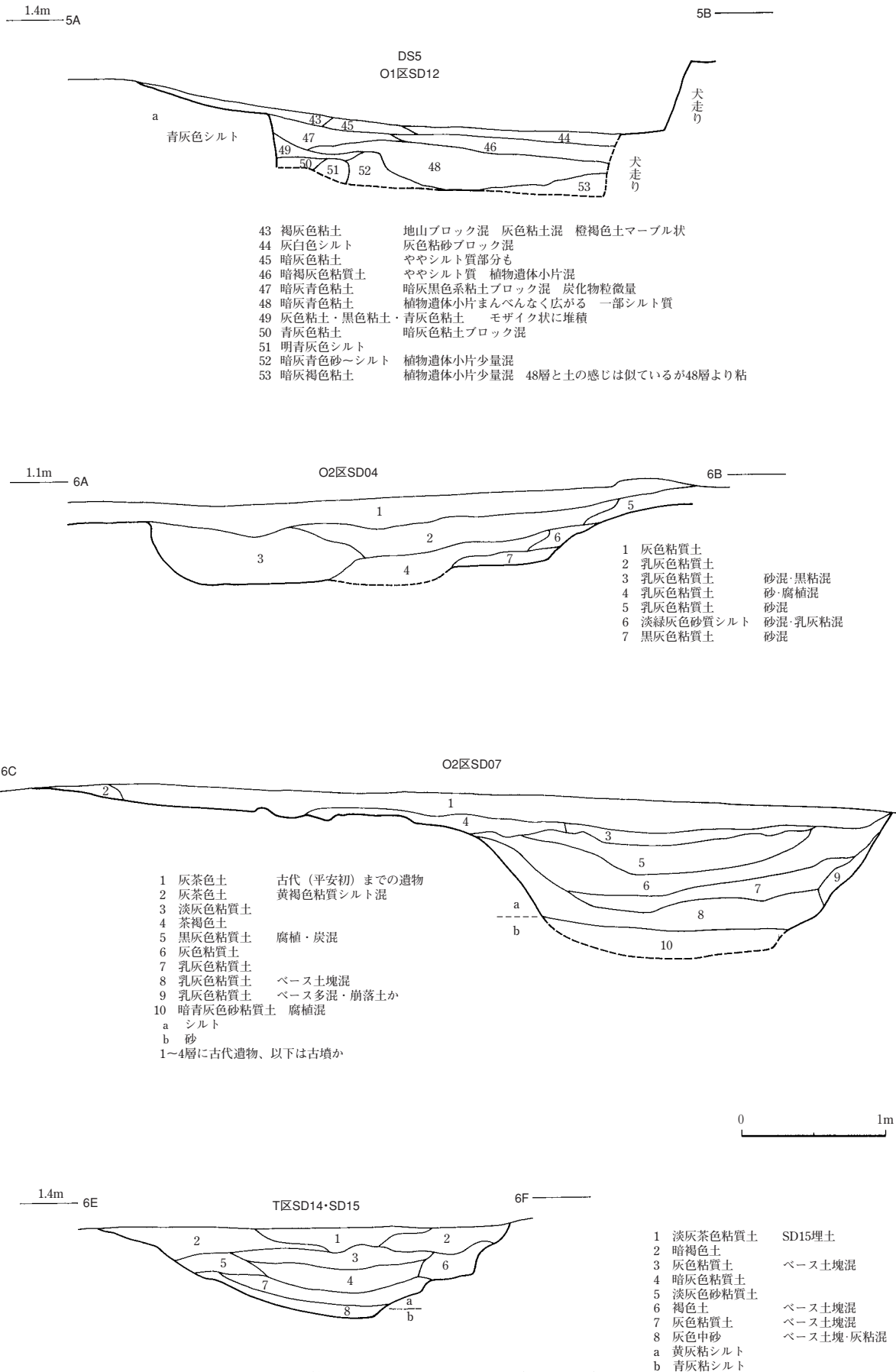
群名	地区	遺構名	遺構小割	実測遺物(木製品除く)
DS3	Q2	130b	なし	1619～1638
	A3	57	新	1616～1618
DS4	O2	15	なし	1728
	A2	06	A～F	1639～1727 J47
DS5	O1	12	なし	1729～1733
DS6	L7	02	なし	237～243
	A1	04	新	1734 J46
	T	14	新	1735・1736
	T	15	なし	なし
	G	03	なし	なし
	O2	07	なし	1737～1742
DS7	O2	04	なし	
	L1	10	なし	35～79 S3・4
	U	15	なし	1854～1861
	A1	51	なし	1743～1787
	T	20	なし	1788～1828
	D	02	なし	1846・1847
	O2	12	なし	1836～1845
	O2	05	なし	1829～1835 J50
DS8	O1	13	なし	1848～1853
	L8	河道	グリッド4分割	255～335 E7・9 S10 D11・12 J15 U161～178
	L2	08	1～32	100～178 E2～6・12～14 S1・2 D1～10・13 G1～10 J2～14 U1～160 M1
	A2	08	アゼ南北	1862～1990 E73・77・80 S114・119・125 D23～32 J49・52・56 K20・21
	Q2	川跡	グリッド4分割	1999～2094 E72・87 S113 U497
	B1	16	なし	1991～1998 K11・12
	C1	03・16	a～c	2095～2124
	B2	16	1区・2区	2249～2317・2319～2525 E74・78・86・92・95・97 S116・118・120・121・126・128 J44 K13・15・25
	R1	河道	1～22	2133～2248 E98 U498～500 M10
	R2	河道	なし	2125～2132
DN1	O2	河道	1～10	2524～2547
	O1	SD0708他	08aはDN6かも	2548～2652 S115 M6・8
	B3	27	なし	なし
	S4	14	なし	なし
DN4	B2	18?	なし	なし
	B3	28	なし	2662
	I	03	なし	2659～2661
	B2	13	なし	なし
DN5	D2	08	なし	2654～2658
	O1	01	なし	2653
	S3	07	なし	2689～2691
	B3	16南部	6-1,6-2	2671～2685 E93 J34
	C2	16	なし	2686～2688 K23
DN6	B2	16	3-1-b	2318・2663～2670
	I	16	南部	(2806～2829)
	S4	09	なし	なし
	S3	09	なし	2787～2796
	B3	16北部	6-3,7-1～3	2772～2786(2804・2805) E96 S106 K22
	I	(16)	北部	なし
DN7	B2	16	3区(1-b除く)	2700～2771(2797～2803)(K25)
	S3	SX04	なし	なし
	S2	10	なし	2699
	C2	15	なし	なし
DN8	R2	05	なし	2692～2698 E34・39
	R1	16	なし	なし
	D2	07	なし	2830～2842
DN8	W	川跡	1～3区	2843～2905 E48 J45 M9



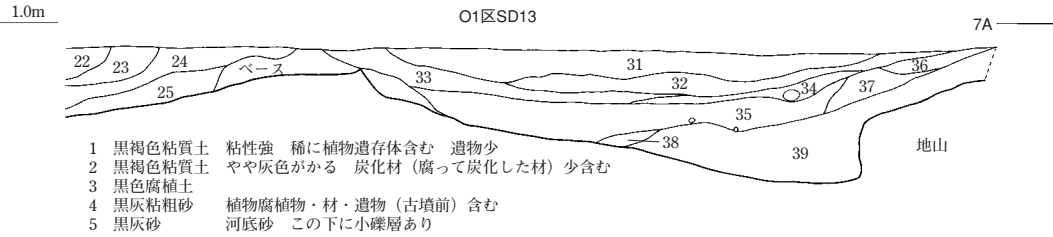
第28図 DS3・DS4土層図 (S=1/40)



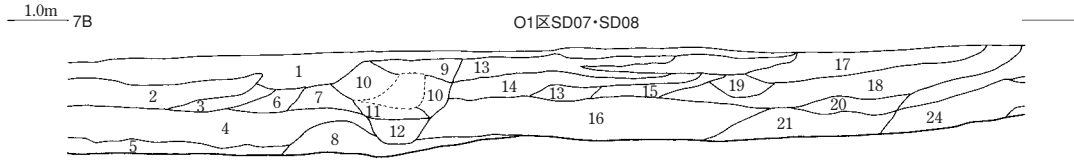
第29図 DS3 (Q2区SD130b) 遺物散布図 (S=1/100)



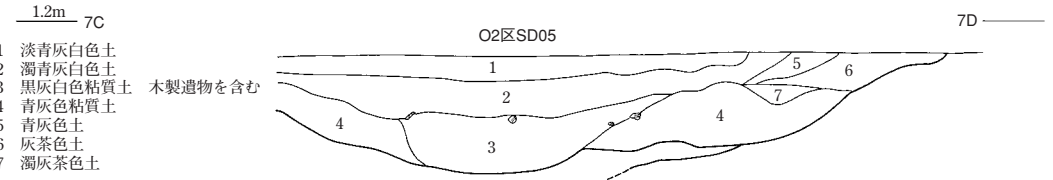
第30図 DS5・DS6土層図 (S=1/40)



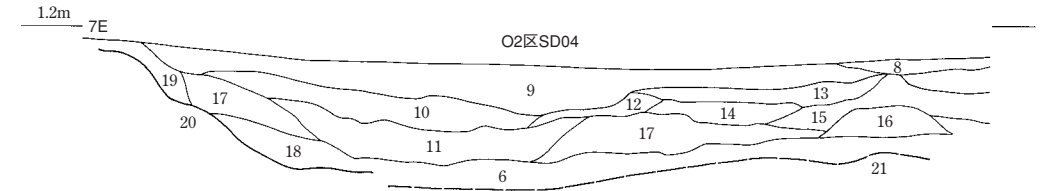
- 1 黒褐色粘質土 粘性強 稀に植物遺存体含む 遺物少
- 2 黒褐色粘質土 やや灰色がかかる 炭化材(腐って炭化した材) 少含む
- 3 黒色腐植土
- 4 黒灰粘粗砂 植物腐植物・材・遺物(古墳前) 含む
- 5 黒灰砂 河底砂 この下に小礫層あり



- 6 暗灰粘砂 砂目細かい
 - 7 暗灰粘砂
 - 8 暗灰シルト ベースシルト?との混じり土
 - 9 暗灰粘砂 黄褐色砂混じる
 - 10 黒色腐植土層 暗黄シルト?層状に入る
 - 11 黒色シルト
 - 12 暗灰粗砂
 - 13 黄褐砂 黒色腐植土がブロック状に入る 互層
 - 14 黒(褐)色腐植土 互層
 - 15 黒色腐植土 互層
 - 16 暗灰粘粗砂 砂中に黒色腐植土がブロック状に入る 遺物 木材多
 - 17 暗灰粘質土
 - 18 暗灰粘質土 暗黄細砂混じる
 - 19 暗黄細砂ブロック
 - 20 黒灰色粘砂
 - 21 黒灰色粘砂 黒味強い
 - 22 暗灰白粘質土 灰白細砂を多量に含む
 - 23 暗褐粘質土
 - 24 暗褐粘質土 腐植 砂混じる 土器 木材多
 - 25 暗灰シルト ベースシルトをブロック状に含む
 - 31 暗褐灰色粘質土 灰色粘土ブロック微量混
 - 32 褐灰色腐植土 炭化粒混 植物遺体多 下部は薄い炭層
 - 33 暗褐色腐植土 炭化粒混 下部は薄い炭層
 - 34 暗褐色腐植土 炭化粒混 植物遺体多
 - 35 褐灰色粘質土 炭化粒混 自然木堆積多い 木片多い
 - 36 褐色粘質土
 - 37 灰色粘質土
 - 38 灰色粘砂 炭化粒微量混
 - 39 灰色粘質土 一部シルト 下部はシルト 炭化粒混 37層より少し暗 明灰色粘土ブロック微量混
- 31~39はSD13

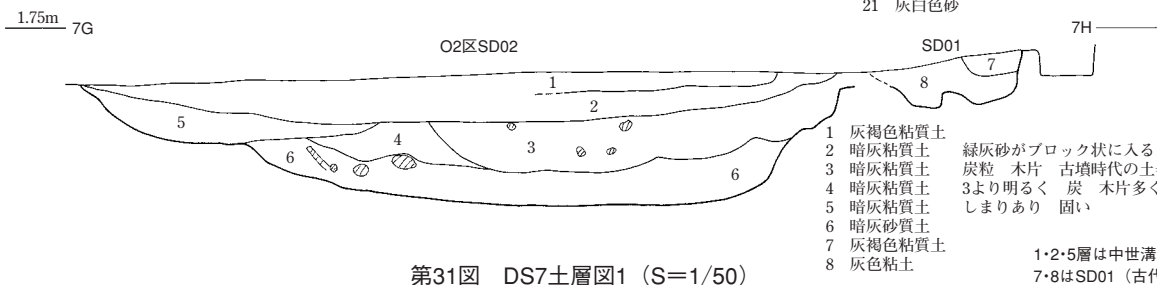


- 1 淡青灰白色土
- 2 濁青灰白色土
- 3 黒灰白色粘質土 木製遺物を含む
- 4 青灰色粘質土
- 5 青灰色土
- 6 灰茶色土
- 7 濁灰茶色土



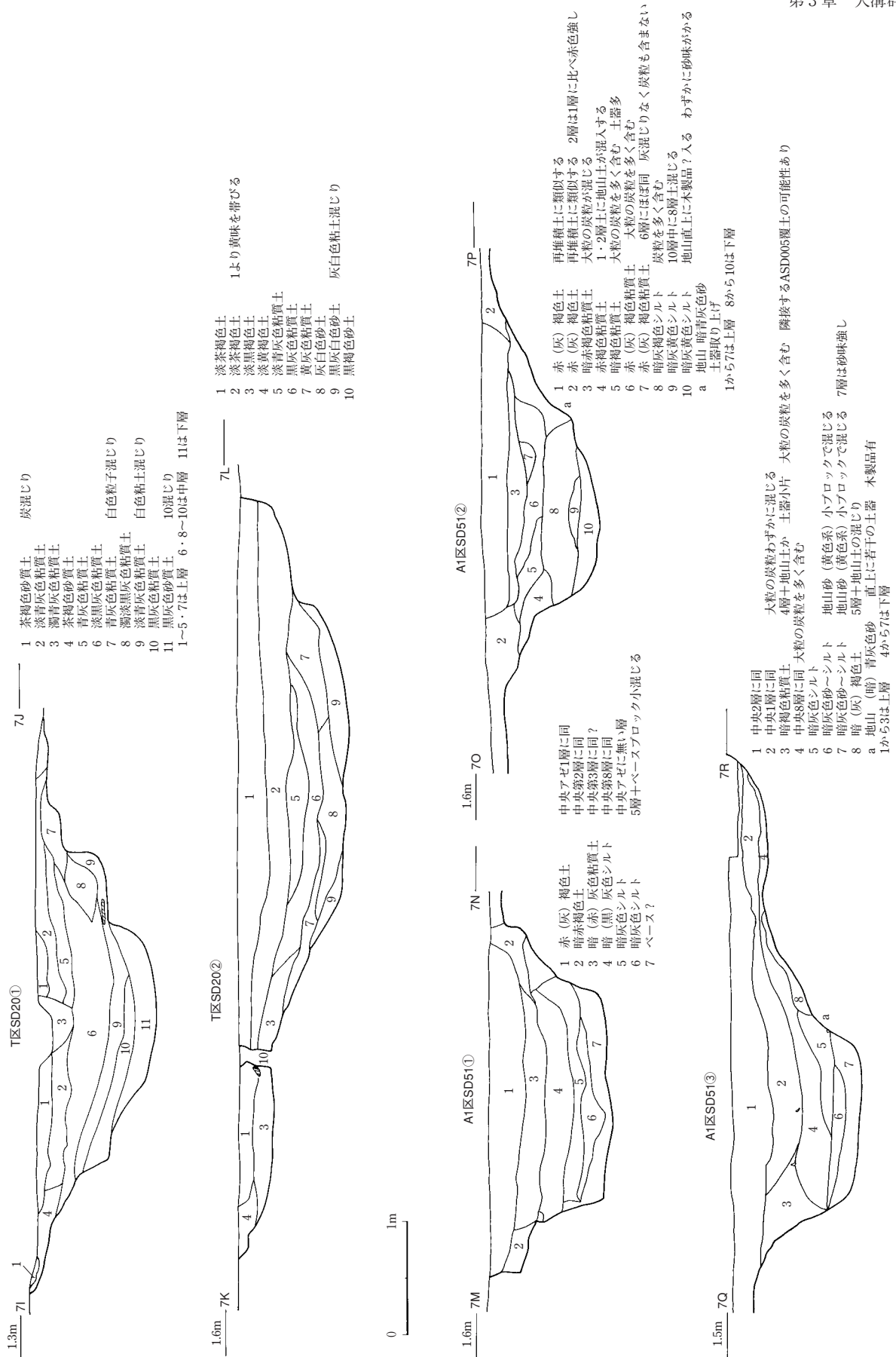
- 1 淡茶褐色砂質土
- 2 淡灰褐色砂質土
- 3 淡茶褐色粘質土
- 4 黄灰色砂質土
- 5 灰白色粘質土
- 6 濁灰白色砂
- 7 4と同じ
- 8 黄灰褐色土
- 9 淡黒灰色砂質土
- 10 黒灰白色粘質土
- 11 黒灰色粘質土 木製遺物含む
- 12 黒灰白色砂
- 13 濁灰白色粘質土
- 14 灰白色粘質土
- 15 濁灰白色砂質土
- 16 黒灰色粘質土 11と同じ
- 17 淡灰白色粘質土
- 18 濁淡灰白色粘質土
- 19 黄褐色粘質土
- 20 青灰白色砂土 地山
- 21 灰白色砂

0 1m

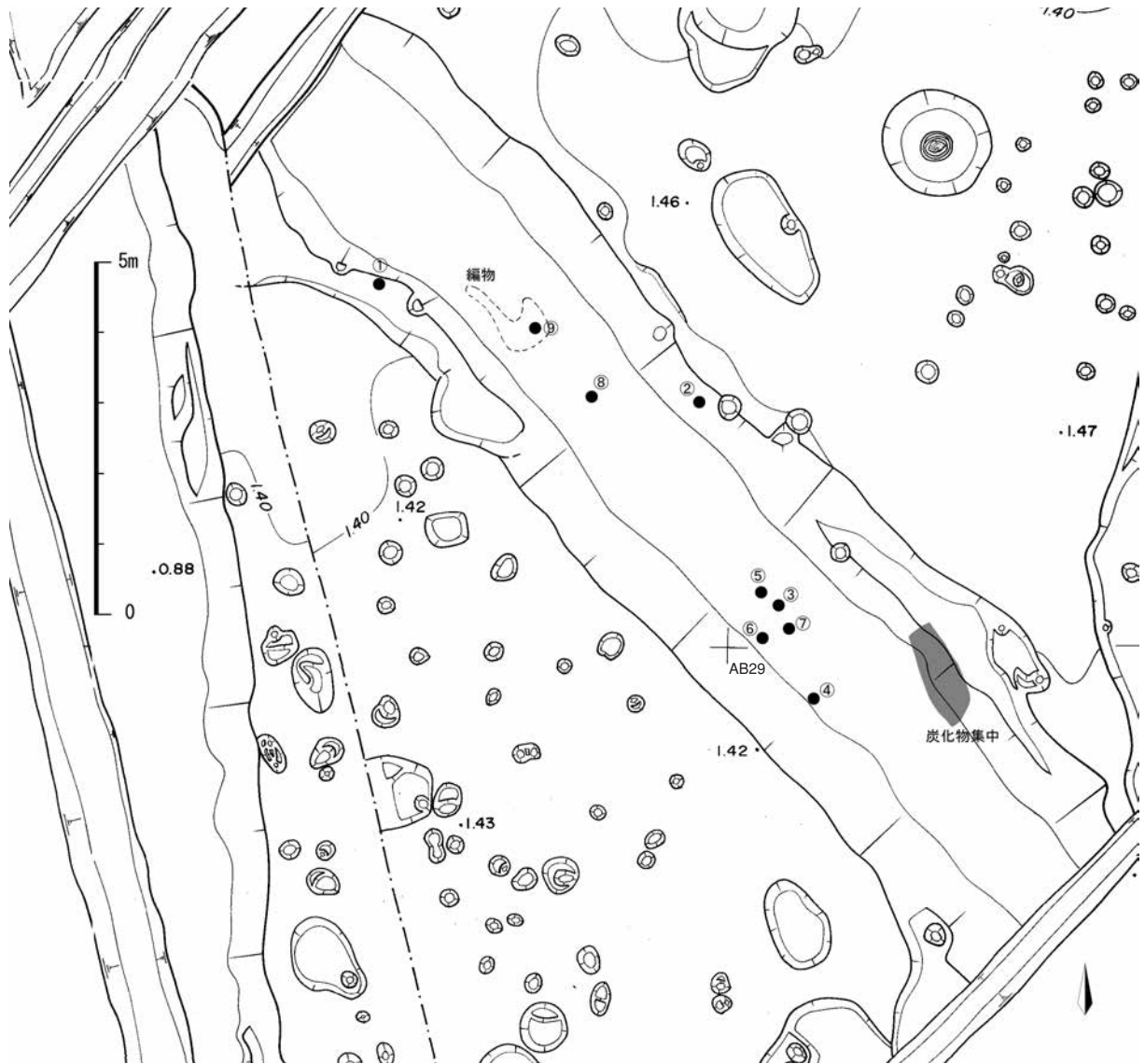


- 1 灰褐色粘質土
 - 2 暗灰粘質土 緑灰砂がブロック状に入る
 - 3 暗灰粘質土 炭粒 木片 古墳時代の土器多く含む
 - 4 暗灰粘質土 3より明るく 炭 木片多く含む
 - 5 暗灰粘質土 しまりあり 固い
 - 6 暗灰砂質土
 - 7 灰褐色粘質土
 - 8 灰色粘土
- 1・2・5層は中世溝
7・8はSD01(古代か)

第31図 DS7土層図1 (S=1/50)



第32図 DS7土層図2 (S=1/50)



第33図 DS7 (A1区SD51) 遺物散布図 (S=1/100)

[第39図の土層名]

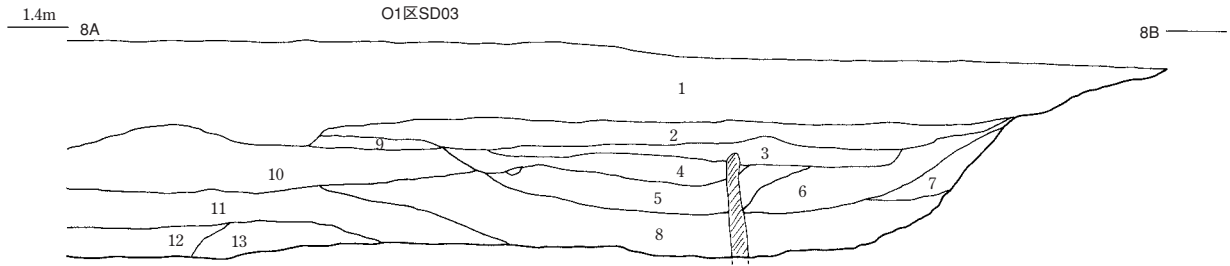
Q2区 川跡①

- 1 暗褐色粘質土 炭粒・土器片多く含む、古代の覆土
- 2 濁暗褐色粘質土 黄色土ブロック含む、炭粒・土器片多い、古代の覆土
- 3 暗灰色粘土 炭粒含む
- 4 暗灰色粘土 肩部に炭粒多く含まれる、東へ行くと乳白色粘土がマーブル状に混じる
- 4' 暗灰色粘質土 4層との境があいまいであるがより暗い色調になって少し砂気がある、若干古代の遺物を含むかも少し砂気がある
- 5 灰色粘質土 炭粒含む
- 6 暗灰色粘質土 炭粒少量含む、乳白色粘土ブロック少し混じる、砂気あり
- 7 暗褐色粘質土 炭粒微量、7層に青灰砂が混じる感じ
- 8 濁暗灰色砂 色調オリーブ色っぽい、10cm大の石を多く含む
- 9 暗灰緑砂 9層と同じ
- 9' 暗灰緑砂 炭粒少量、青灰砂マーブル状に含む
- 10 濁暗灰色砂質土 10cm前後の石を多量に含む
- 11 濁暗褐色粘質土 1層より灰色弱い
- 12 暗褐色粘質土 炭粒・焼土粒多量に含む、土器も多い
- 13 暗褐色粘質土 炭粒含む
- 14 暗褐色粘質土 14層と同じかもしれないが若干灰色強い
- 15 暗褐色粘質土 炭粒含む、青灰砂微量混じる
- 16 濁暗褐色粘質土 黄色土ブロック・青灰砂混じる
- 17 淡青灰砂 5層より淡い色調、炭粒微量含む
- 18 暗褐色粘質土 黄色土ブロック含む
- 19 濁暗褐色粘質土 暗褐色土・灰色砂混じる
- 20 濁暗褐色粘質土 木質のものがあつたのか？
- 21 暗褐色粘土 黄色土ブロック含む
- 22 濁青灰砂
- a 黄色土
- b 青灰粘砂
- c 青灰砂
- d 暗灰粗砂 10cm前後の石を多量に含む
- 18~22は別の遺構のピットか何か

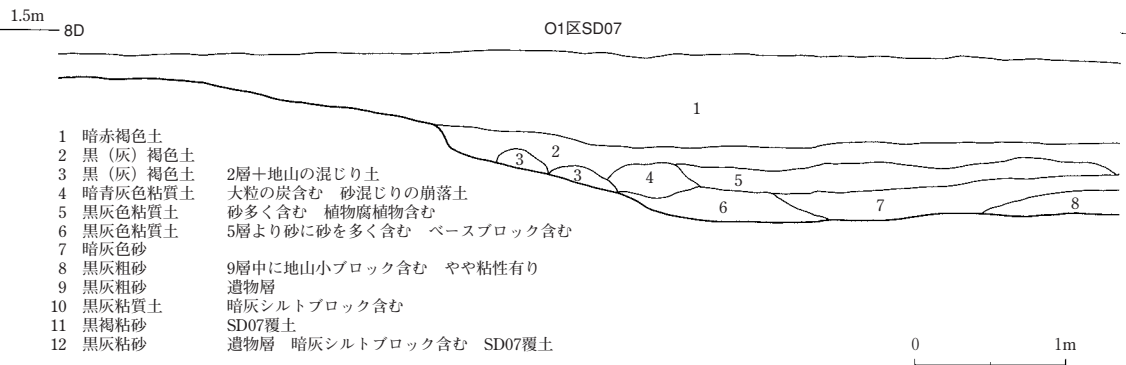
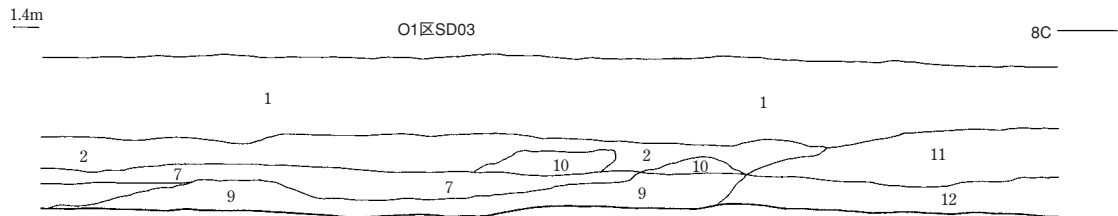
Q2区 川跡②

- 1 褐色粘質土 炭粒うすいが帯状にみえる
- 2 灰褐色粘質土 黄色地山ブロック混じる、炭粒少量含む
- 3 灰褐色粘質土 2層より灰色濃く、暗めの色調、炭粒少量含む
- 4 灰色粘土 若干オリーブ色がかつた色調、炭粒少量含む、東へ行くとシルトっぽくなる
- 5 褐色粘質土 炭粒少量、地山土混じる
- 6 灰色粘土 4層より暗めの色調、炭粒微量含む

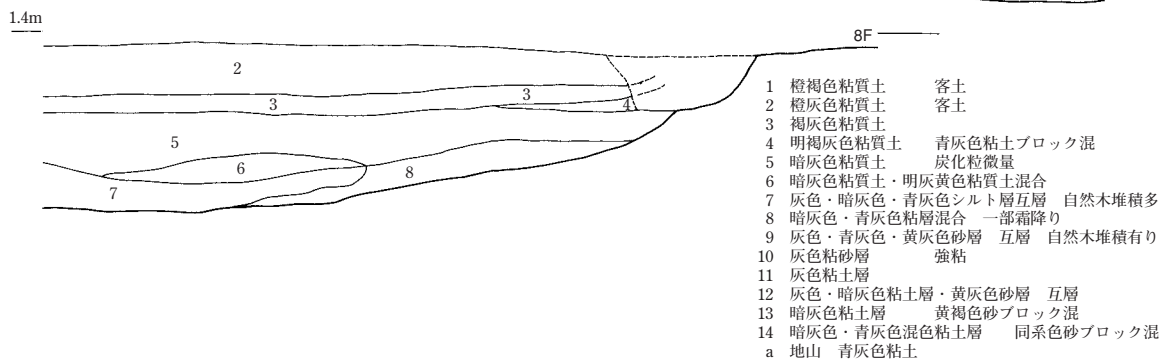
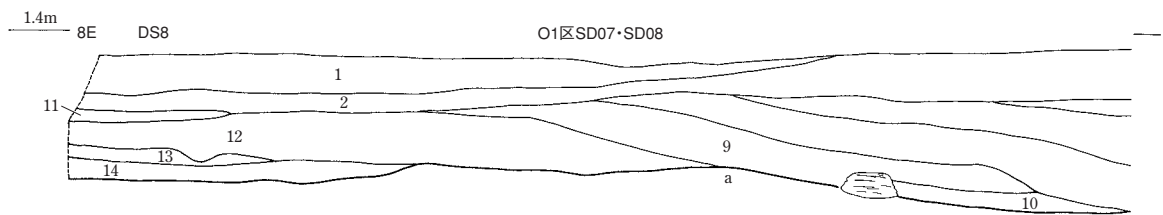
- 7 濁暗灰色土 青灰砂マーブル状に混じる、シルトっぽい質感、炭粒・木が混じる。シルトとしても良いかも
- 8 暗灰褐色土 かなり灰色の強い色調、シルトっぽい質感、炭粒・木が混じる。シルトとしとしても良いかも
- 9 濁暗灰色土 青灰砂多く混じる、シルトっぽい質感、木片が混じる
- 10 濁茶褐色土 ビート質がかかる、粗砂混じる
- 11 粗砂層 10cm大の砂利が多く混じる、鉄分が多いため茶色い
- 12 粗砂層 10cm大の砂利含む、11層ほど多くない、青灰またはオリーブ色がかつた色調
- 13 灰色粘土 若干褐色が入る、炭粒・木片含む
- 14 暗灰褐色粘土 白色粘土ブロック若干混じる
- 15 暗灰褐色粘土 14層より暗い色調、炭粒・白色粘土ブロック混じる
- 16 茶褐色(ビート)質土 腐植物が帯状にみえる、炭粒含む。古代の土器出土
- 17 濁茶褐色(ビート)質土 16層に近いが粗砂が少し混じる
- 18 濁茶褐色土 若干ビート質、10~20cm大の河厚石が多量に混じる
- 19 茶褐色(ビート)質土 土器・炭化物少量含む
- 20 暗灰褐色粘質土
- 21 暗褐色粘質土 黒っぽい、炭化物含む、土器多く含む
- 22 南アゼ22層
- 23 灰褐色粘質土 炭化物含む
- 24 褐色粘質土
- 25 灰褐色粘質土
- 26 灰褐色粘質土
- 27 灰褐色粘質土 26より若干暗い
- 28 南壁9層
- 29 黄灰色粘質土 地山ブロック含む、灰色強い
- 30 暗褐色粘質土 地山粒少量含む
- 31 南壁10層
- 32 灰褐色粘質土 地山土多く含む
- 33 褐色粘質土 地山土含む
- 34 灰色粘質土 地山土ごく少量含む
- 35 黄灰色粘質土 灰色強い、地山粒含む
- 36 黄灰色粘質土 灰色強い
- 37 暗褐色粘質土 若干むらさきがかかる
- 38 暗褐色粘質土 若干むらさきがかかる、粗砂非常に多く含む
- a 灰粘土
- b 青灰砂
- c 灰オリーブ粗砂
- d 地山 黄褐色土
- e 地山 青灰砂 少し白っぽい
- f ベース 青灰砂 少し粗い



- | | | | | |
|-----------|---------------------|------------|-------------|--------|
| 1 暗赤褐色土 | SD01-1層 02-7層に同 | 8 黒灰色粘質土 | 5層より砂性弱くなる | 木製品出土層 |
| 2 黒灰色粘質土 | 炭少量含む | 9 黒色粘質土 | | |
| 3 暗黄灰色粘質土 | 炭粒多含む 黒灰色粘砂混じる | 10 暗灰色粘質土 | | |
| 4 暗灰色粘砂 | 炭粒含む (炭粒は3層より大きくなる) | 11 暗緑灰色粗砂 | | |
| 5 黒灰色粘粗砂 | 4層より黒み増す | 12 暗灰色粘砂 | | |
| 6 暗灰色粘砂 | 3層土混じり 砂と粘質土の中間層 | 13 暗緑黄色粘質土 | 掘り返しのベース土か? | |
| 7 暗(黄)灰色土 | 6層+ベース土 | | | |



- | | |
|-----------|------------------------|
| 1 暗赤褐色土 | |
| 2 黒(灰)褐色土 | 2層+地山の混じり土 |
| 3 黒(灰)褐色土 | 大粒の炭含む 砂混じりの崩落土 |
| 4 暗青灰色粘質土 | 砂多く含む 植物腐植物含む |
| 5 黒灰色粘質土 | 5層より砂に砂を多く含む ベースブロック含む |
| 6 黒灰色粘質土 | |
| 7 暗灰色砂 | |
| 8 黒灰粗砂 | 9層中に地山小ブロック含む やや粘性有り |
| 9 黒灰粗砂 | 遺物層 |
| 10 黒灰粘質土 | 暗灰シルトブロック含む |
| 11 黒褐粘砂 | SD07覆土 |
| 12 黒灰粘砂 | 遺物層 暗灰シルトブロック含む SD07覆土 |

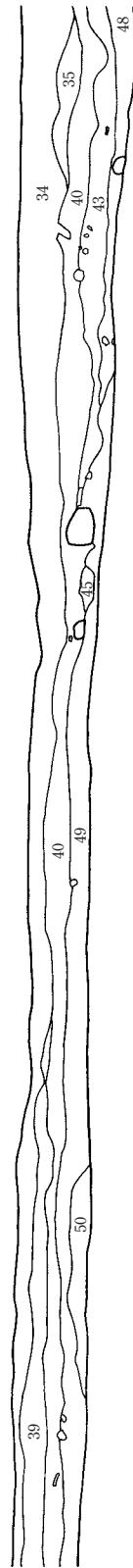


- | | |
|--------------------|------------|
| 1 橙褐色粘質土 | 客土 |
| 2 橙灰色粘質土 | 客土 |
| 3 褐灰色粘質土 | |
| 4 明褐色粘質土 | 青灰色粘土ブロック混 |
| 5 暗灰色粘質土 | 炭化粒微量 |
| 6 暗灰色粘質土・明灰黄色粘質土混合 | |
| 7 灰色・暗灰色・青灰色シルト層互層 | 自然木堆積多 |
| 8 暗灰色・青灰色粘層混合 | 一部霜降り |
| 9 灰色・青灰色・黄灰色砂層 | 互層 自然木堆積有り |
| 10 灰色粘砂層 | 強粘 |
| 11 灰色粘土層 | |
| 12 灰色・暗灰色粘土層・黄灰色砂層 | 互層 |
| 13 暗灰色粘土層 | 黄褐色砂ブロック混 |
| 14 暗灰色・青灰色混色粘土層 | 同系色砂ブロック混 |
| a 地山 | 青灰色粘土 |

第35図 DS8土層図1 (S=1/50)

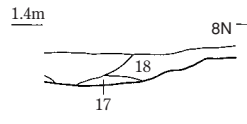
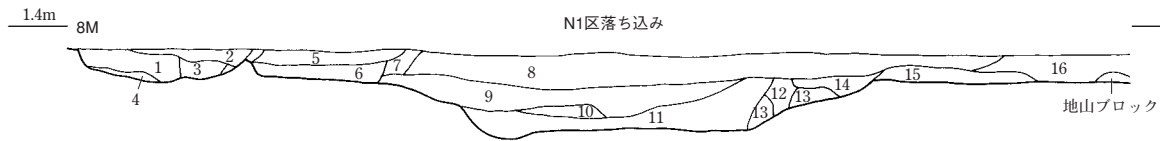
1.3m (第36図から続く)

B2区SD016①-2

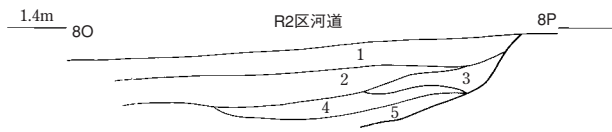


- | | | | | | |
|----|--------|--|-----|--------|-------------------------------|
| 34 | 暗灰粘 | 炭化粒若干含 1、2層に比べ色調暗い | 90 | 暗灰青砂 | 植物遺体(木片・葉等)をまばらに含 |
| 35 | 暗茶灰粘 | 34層をベースに植物遺体(草等)が腐食したもの(を一面に含む | 91 | 暗灰青粘土 | 89層に比べ青灰砂の割合高 |
| 36 | 欠 | 炭(φ2~4mm)をまばらに含 | 92 | 暗灰茶粘土 | 類18層 青灰砂・黄灰砂20%混 灰白粘筋状に入る |
| 37 | 暗灰シルト | 青灰細砂30%混 植物遺体(木片・草等)を多く含 | 93 | 黄灰粗砂 | 類18層 植物遺体(草等)をまばらに含 |
| 38 | 暗灰シルト | 青灰細砂40%混 植物遺体(木片・草等)を多く含 | 94 | 暗灰青細砂 | 90層に似る |
| 39 | 暗灰青細砂 | 黄灰砂40%混 植物遺体(木片・草等)を多く含 | 95 | 暗灰青砂 | 黄灰粗砂20%混 |
| 40 | 暗灰茶粘 | 植物遺体(木片・草等)をまばらに含 炭化粒若干混 | 96 | 黄灰砂 | 類17層 |
| 41 | 黒灰粘 | 地山に若干34層混じる | 97 | 灰粘土 | 灰青砂 黄灰砂30%混 類18層か |
| 42 | 暗灰粘 | 暗灰粘が20%程度混 植物遺体(木片等)を多く含む | 98 | 黄灰砂 | 61層に黄灰砂60~70%混じったような層 |
| 43 | 灰青砂 | 35層に類似 | 99 | 暗灰青シルト | 類18層か 植物遺体(木片・葉等)をまばらに含む |
| 44 | 暗灰茶粘 | 44と48層の漸移層 | 100 | 暗灰青シルト | 植物遺体(自然木・枝片・葉等)をまばらに含 |
| 45 | 暗灰粘 | 地山70%混 | 101 | 暗灰シルト | 色調若干プラウンがかかる 灰青砂30%混 |
| 46 | 暗灰青砂 | 44層より色調明るめ 地山が20%混 | 102 | 青灰粗砂 | 植物遺体(枝片・葉等)をまばらに含 |
| 47 | 暗灰青粘 | 植物遺体(木片等)を多く含む | 103 | 灰粘土 | 101層若干混 |
| 48 | 暗灰茶粘 | 植物遺体(木片・草等)を多く含む 炭(φ2~3mm)若干含 | 104 | 灰粘土 | 灰白粘20~30% 暗灰粘10%混 |
| 49 | 暗灰砂層 | 暗灰粘若干混 礫・植物遺体(木片・草等)をまばらに含 | 105 | 灰粘土 | (当初Ino.2溝かと思っただが、土質の違いや断面観察では |
| 50 | 暗灰粗砂 | 礫を多く含 | 106 | 灰白粘 | 濃とはしにくいことなどから、河跡の覆土と判断した) |
| a | 青灰粗砂 | | 107 | 灰青粘 | 灰白粘20~30% 青灰砂10%混 |
| b | 青灰砂 | | 108 | 灰青シルト | 暗灰粘 青灰砂若干混 |
| c | 暗黄灰砂 | | 109 | 暗灰褐粘質土 | 暗灰粘10%混 |
| d | 黄灰粘 | | 110 | 灰粘粘土 | 14層30%混 |
| e | 青灰粘 | | 111 | 青灰シルト | 87層10%混 |
| f | 青灰細砂 | | 112 | 褐黄シルト | 地山に褐色粒子(多) 14層暗灰粘(10%以下)混じった層 |
| g | 青灰砂 | | | | |
| 51 | 暗灰粘 | 炭化粒若干混 色調51より暗め | | | |
| 52 | 暗灰粘 | 植物遺体(草等)を多く含む | | | |
| 53 | 暗灰茶粘 | 暗灰粘・植物遺体(木片・草等)を多く含む | | | |
| 54 | 暗灰黄砂 | 炭化物(φ1~3mm)をまばらに含 植物遺体(草等)を若干含 | | | |
| 55 | 暗黄灰砂 | 植物遺体(草等)を多く含む | | | |
| 56 | 暗灰茶粘 | | | | |
| 57 | 暗灰青粘 | | | | |
| 58 | 暗灰青粘 | | | | |
| 59 | 暗青灰砂 | 57層に地山(青灰粗砂)小礫が30~40%混 | | | |
| 60 | 暗灰黄シルト | 51~59で一つの小山位を形成か? | | | |
| 61 | 暗灰黄細砂 | 類17層 灰黄砂の割合少 | | | |
| 62 | 灰青細砂 | 類17層 61層より灰青砂割合高 | | | |
| 63 | 暗灰青細砂 | 類17層 | | | |
| 64 | 暗灰黄シルト | 類17層 | | | |
| 65 | 暗灰青細砂 | 類17層 | | | |
| 66 | 暗灰黄シルト | 類17層 | | | |
| 67 | 灰青砂 | 類17層 | | | |
| 68 | 暗灰粘土 | 14層より色調やや明るめ 中に脈状に灰白粘入る | | | |
| 69 | 黒灰粘土 | 類17層 | | | |
| 70 | 暗灰青細砂 | 類17層 | | | |
| 71 | 灰青砂 | 類17層 | | | |
| 72 | 暗灰黄粘土 | 類17層 | | | |
| 73 | 暗灰青シルト | 類17層 | | | |
| 74 | 暗灰黄シルト | 類17層 | | | |
| 75 | 暗灰シルト | 74層より暗黄細砂混じり少(20%程度) | | | |
| 76 | 灰青細砂 | 類17層 | | | |
| 77 | 灰青細砂 | 類17層 | | | |
| 78 | 暗灰青シルト | 類17層 | | | |
| 79 | 灰黄砂 | 暗灰粘脈状に入る 植物遺体(草等)炭化粒をまばらに含 | | | |
| 80 | 暗灰シルト | 灰黄砂 青灰砂20%混 植物遺体(木片等)をまばらに含 | | | |
| 81 | 褐灰粘質土 | 耕作により色調暗い 葉を一面に含む植物遺体層 この層を境に、これより下位の粘土層を「暗灰粘土(植物遺体層下位)」として取り上げた | | | |
| 82 | 暗灰褐色粘土 | 82b層は植物遺体の混入が20%程の層 | | | |
| 84 | 暗灰粘土 | 83暗灰黄シルト 青灰細砂 灰黄細砂40%混 | | | |
| 85 | 暗褐粘土 | 14層より色調明るめ 灰白粘土2~3本筋状に入る | | | |
| 86 | 暗灰茶シルト | 14層に褐色粒子多く混ざる層 | | | |
| 87 | 灰色粘土 | 植物遺体(木片・枝片等)若干含 | | | |
| 88 | 灰黄砂 | 灰白粘 青灰細砂ブロック状に30%程度混入 木片若干混 | | | |
| 89 | 暗灰青砂 | 類17層 植物遺体(木片・葉等)をまばらに含 青灰砂 黄灰砂 暗灰粘が混じる | | | |

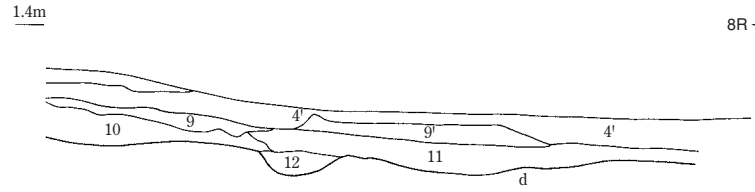
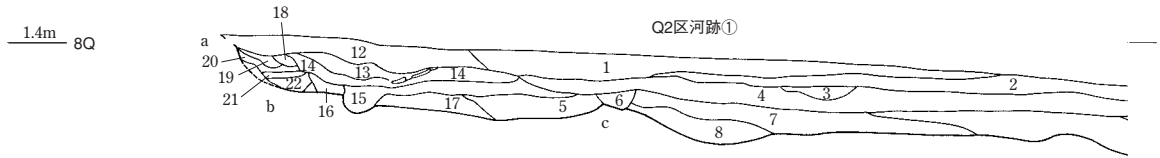
第37図 DS8土層図3 (S=1/40)



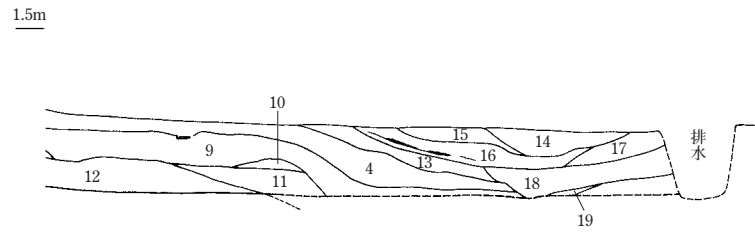
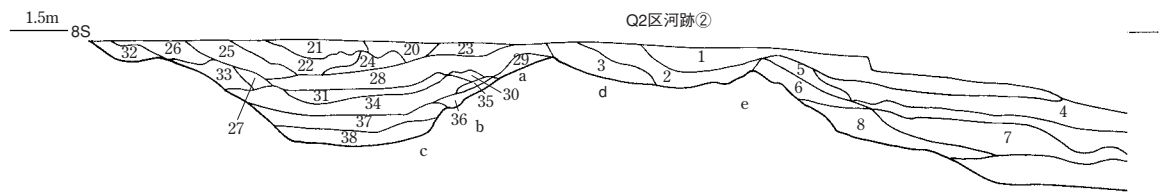
- | | | |
|-----------|------------------|--------------|
| 1 灰褐色粘質土 | 10 暗灰色強粘質土 | 地山ブロック含む |
| 2 黒褐色粘 | 11 黒灰色強粘質土 | 遺物包含層・材・ |
| 3 黒褐色粘 | | 自然木含む |
| 4 黒褐色粘 | 2層より黒味強い | 8層土粒を含む |
| 5 灰褐色粘質土 | 地山ブロック混じる | 地山ブロックの集中 |
| 6 黒灰色粘質土 | 1層より灰色強い | 11層土混じり |
| 7 灰褐色粘質土 | 地山ブロック混じる | 11層に類似する |
| 8 灰赤褐色土 | 6・8層の中間層 | 地山ブロック・粒多混じる |
| | SD18~20の覆土に相当するが | 13層と同じか? |
| | 分層できず沼地状になっていたか? | |
| 9 暗灰色強粘質土 | | |
| | 16 暗赤褐色土 | SD30覆土か? |
| | 17 黒色粘質土 | |
| | 18 黒灰褐色土 | |



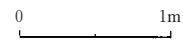
- | |
|----------------------|
| 1 茶灰色土 |
| 2 暗灰色粘質土 炭層が2・3層境にあり |
| 3 灰色粘質土 |
| 4 2より黒く砂を含む |
| 5 黒灰粘質土 黒灰粘土 |
| 遺物は1層より出土 |



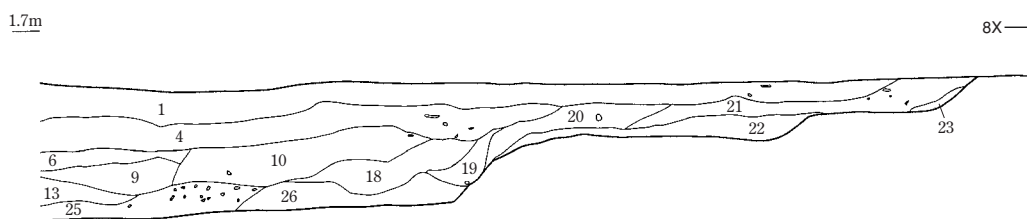
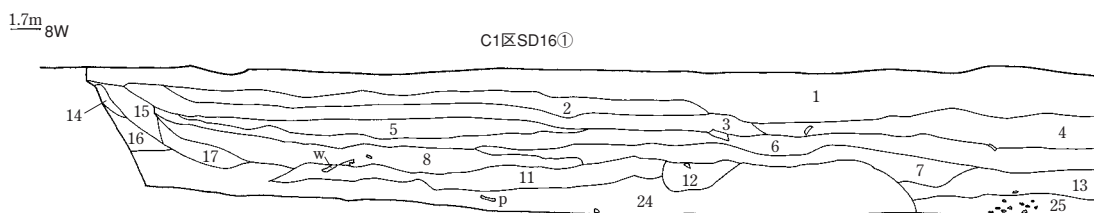
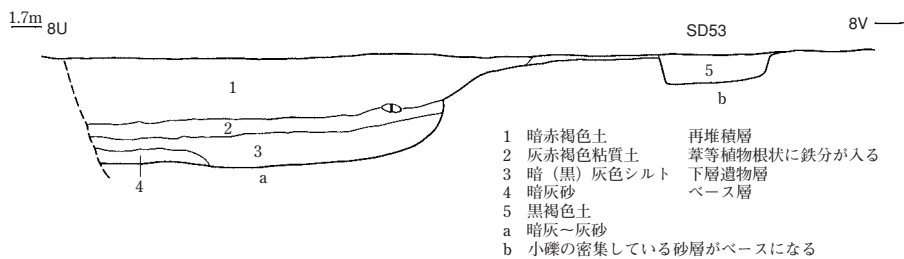
[土層名は第33図]



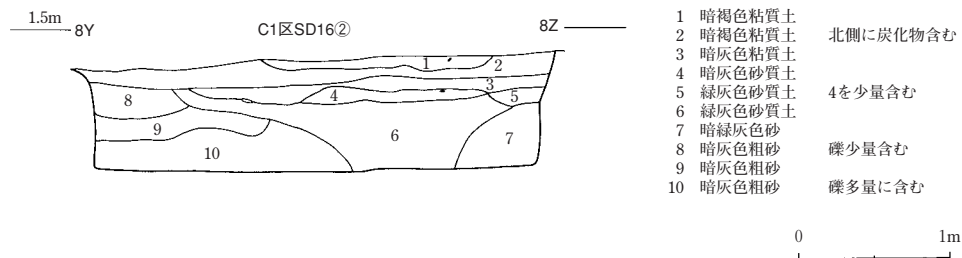
[土層名は第33図]



第39図 DS8土層図5 (S=1/50)

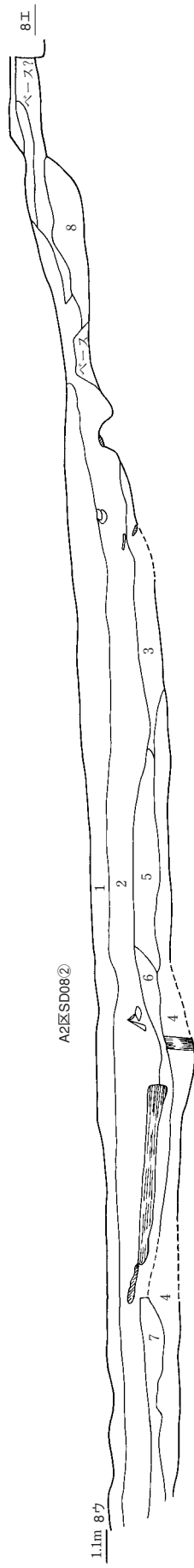
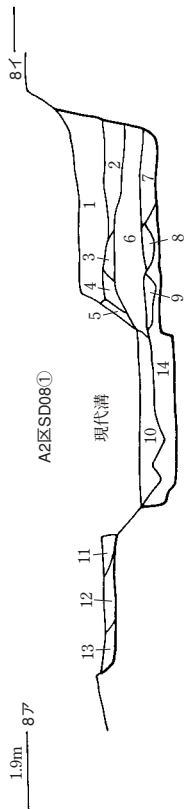


- | | |
|----------------------|--------------------|
| 1 灰褐色粘質土 | 14 黄褐色粘質土 |
| 2 褐色粘質土 | 15 褐灰色粘質土 |
| 3 暗赤褐色粘質土 | 16 灰色砂 |
| 4 暗灰褐色粘質土 | 17 暗灰色粘質土 |
| 5 灰白色粘質土 鉄分含む | 18 暗褐灰色粘土 炭化物少量含む |
| 6 灰白色粘土 | 19 暗褐灰色粘土 18より暗い |
| 7 暗灰色粘土 同色砂質土含む | 20 明灰色粘質土 灰白色粘質土含む |
| 8 黒褐色粘土 炭化物含む | 21 明灰色粘質土 炭化物含む |
| 9 暗褐灰色粘土 炭化物含む | 22 緑灰色砂 |
| 10 灰色粘土 炭化物少量含む | 23 暗灰色砂 |
| 11 暗灰色砂 同色粘質土含む 木片含む | 24 暗灰色砂 同色粗砂含む |
| 12 暗褐灰色粘土 木片含む | 25 暗灰色砂 礫多量に含む |
| 13 灰砂質土 同色粘質土含む | 26 暗灰色砂 23より粒子細かい |



第40図 DS8土層図6 (S=1/50)

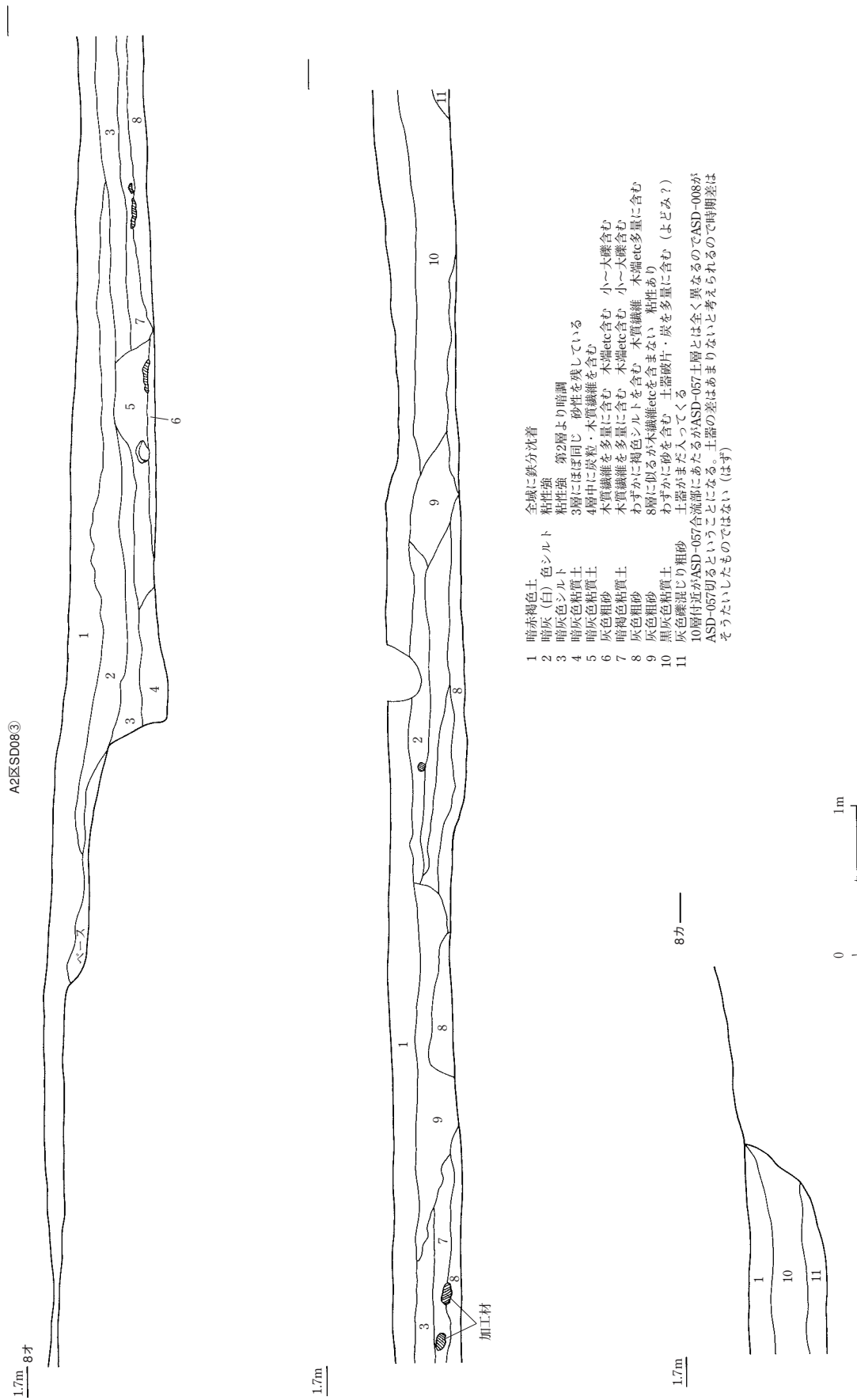
- 1 暗褐色粘質土
 - 2 灰色粘質土
 - 3 灰色粘質土
 - 4 灰色粘質土
 - 5 暗褐色粘質土
 - 6 暗褐色粘質土
 - 7 暗褐色粘質土
 - 8 暗褐色粘質土
 - 9 暗褐色粘質土
 - 10 暗褐色粘質土
 - 11 暗褐色粘質土
 - 12 暗褐色粘質土
 - 13 暗褐色粘質土
 - 14 暗褐色粘質土
- 黄褐色粘質土ブロック含む
2と同じか?
現代溝
- 暗褐色砂含む
黄褐色粘質土ブロック含む
黄褐色粘質土含む
- 暗褐色粘質土含む



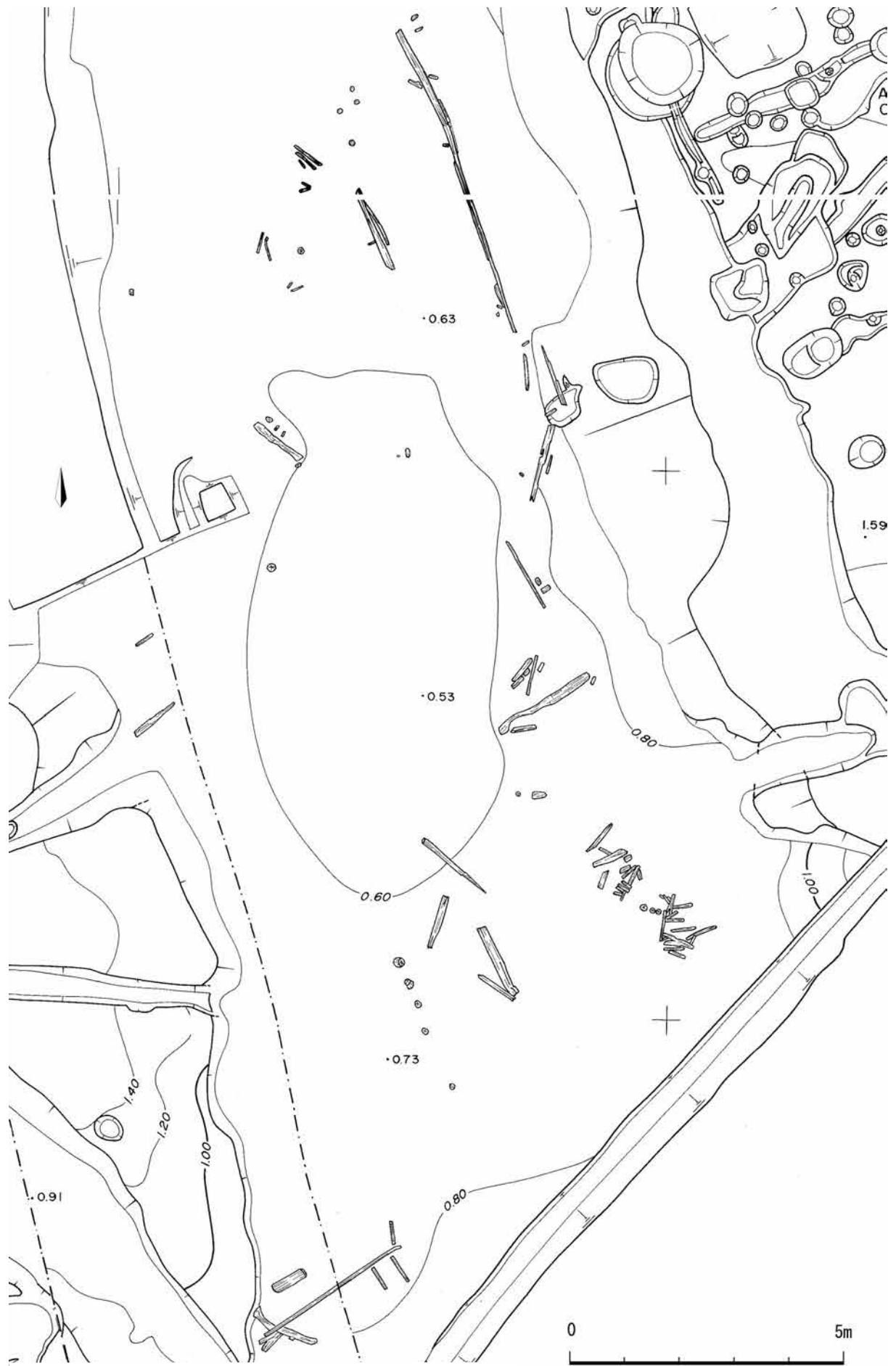
- 1 赤褐色粘質土 再堆積層
- 2 黒灰色(暗灰色)シルト 遺物取上の暗灰色シルト層 炭粒・ブロックを含み河道層に近いところでは集中する
- 3 暗灰色小礫混じり砂 河底とした層 遺物の出土なし
- 4 暗灰色粗砂層 遺物取上の暗灰色砂層 5層に比べ砂目粗い
- 5 暗褐色粘質土 遺物取上の暗褐色粘質土層
- 6 暗褐色粘質土 木質腐植物の集中層
- 7 暗褐色粘質土 ほぼ5層に同だが 木端(腐植物)が混じる
- 8 暗褐色粘質土 4、5層とは別の砂 ベース下層になるか



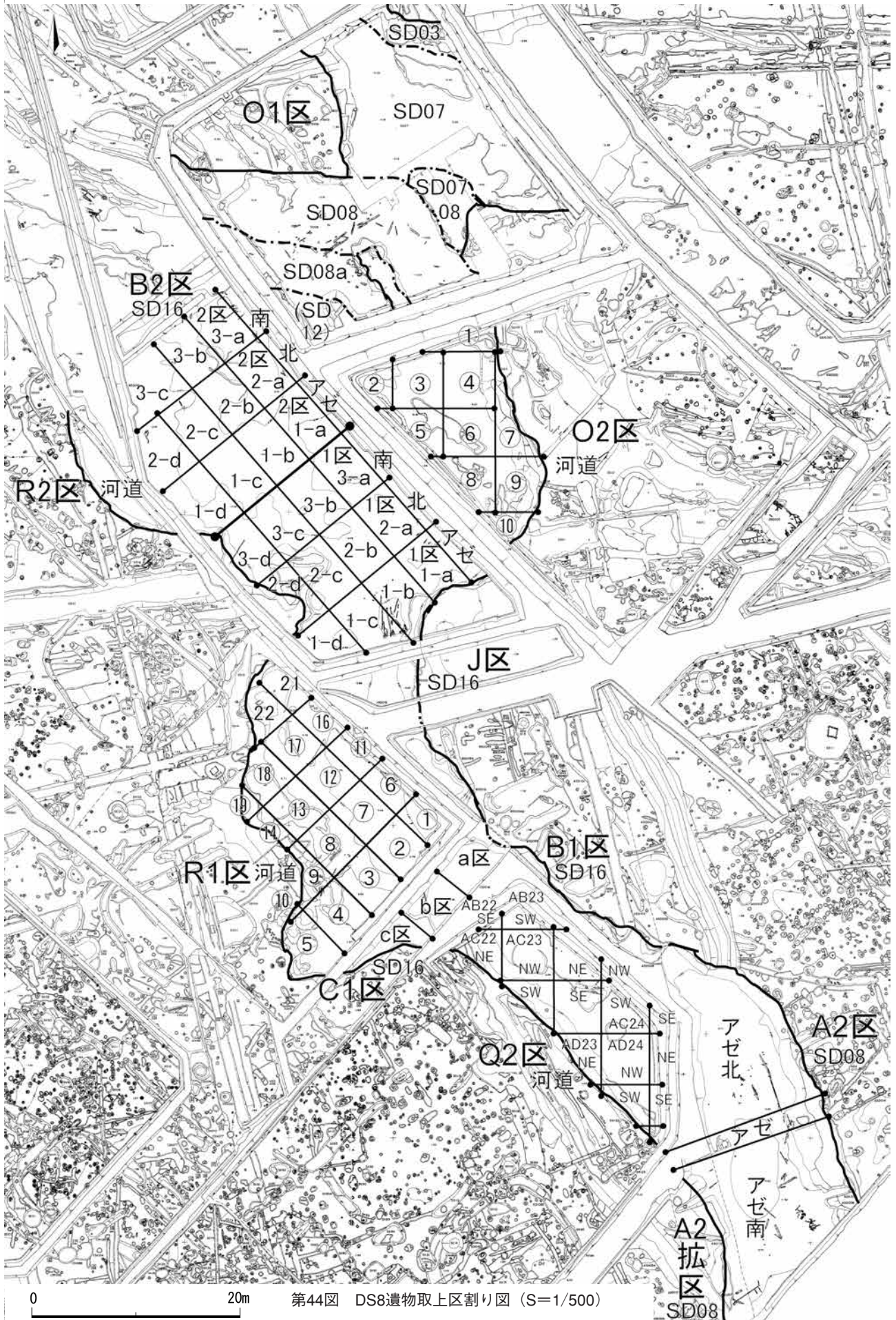
第41図 DS8土層図7 (S=1/40)

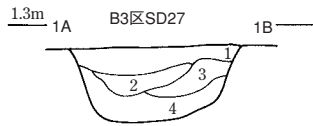


第42図 DS8土層図8 (S=1/40)

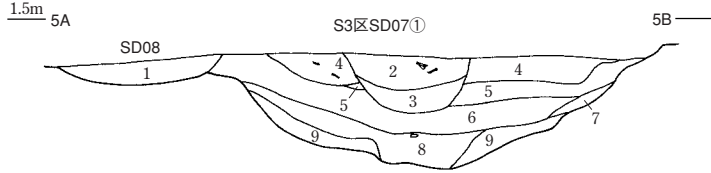


第43図 DS8 (A2区SD08) 遺物出土状況 (S=1/100)

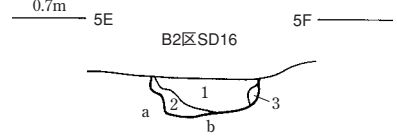




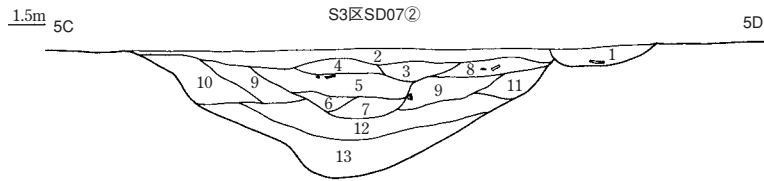
- | | |
|----------|---------------------------|
| 1 褐灰色粘質土 | 地山大ブロック多く含む |
| 2 暗褐色粘質土 | 地山中ブロック少量含む |
| 3 暗褐色粘質土 | 地山大ブロック少量 暗灰色粘質土大ブロック少量含む |
| 4 灰色粘質土 | 暗褐色粘質土小ブロック少量含む |
| a 地山 | 黄灰色粘質土 |



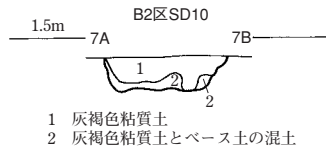
- | | |
|-------------|---------------------------------|
| 1 灰褐色シルト | 砂混 炭化物やや多く含 |
| 2 暗茶灰色土 | 炭化物多く混 灰白色シルトブロック混 |
| 3 暗灰色砂質シルト | 炭化物多く含 灰白色シルトブロック混 |
| 4 茶灰色土 | 炭化物混 |
| 5 灰褐色弱粘質土 | 砂混 |
| 6 灰色粘質土 | 砂混 炭化物わずかに混 |
| 7 暗灰色シルト | 砂混 淡黄褐色砂質シルト (ベース) ブロック混 |
| 8 暗灰色粘質土 | 砂混 淡黄褐色砂質土 (ベース) ブロック混 炭化物わずかに混 |
| 9 灰白色弱粘質砂質土 | 灰色シルトブロック混 |



- | | |
|---------|----------------|
| 1 黒灰粘土 | 灰砂・青灰砂若干混 |
| 2 黒灰粘土 | 青灰砂 1層に比べ混じり多い |
| 3 青灰シルト | 青灰砂若干混 |
| a 灰白粘 | |
| b 青灰砂 | |



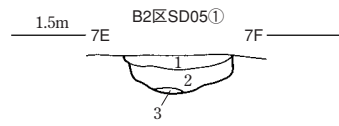
- | | |
|----------------|-----------------------------|
| 1 灰褐色シルト | 炭化物含む |
| 2 茶灰色土 | |
| 3 茶灰色シルト | |
| 4 茶灰色弱粘質土 | 砂多く含む |
| 5 暗茶灰色土 (やや粘性) | 暗灰褐色弱粘質土のブロック混 炭化物混 土器小片多く含 |
| 6 灰黄褐色土 (やや粘性) | |
| 7 暗灰色シルト | 炭化物多く含む 灰白色シルトの小ブロック混 |
| 8 灰色シルト | 炭化物わずかに含む |
| 9 灰褐色弱粘質土 | |
| 10 暗灰色シルト | 淡黄褐色砂質シルト (ベース) ブロック混 |
| 11 暗灰色シルト | 淡黄褐色砂質シルト (ベース) ブロック混 |
| 12 灰色粘質土 | わずかに砂混 |
| 13 暗灰色砂質シルト | 灰白色砂質土 (ベース) ブロック混 炭わずかに混 |



- | |
|------------------|
| 1 灰褐色粘質土 |
| 2 灰褐色粘質土とベース土の混土 |



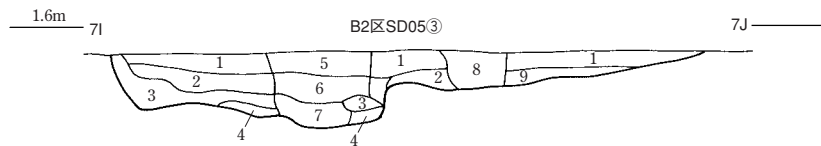
- | | |
|------------------|-----|
| SD15 | |
| 1 暗灰褐色粘土 | |
| 2 暗灰褐色粘土 (黄砂塊多混) | |
| SD14 | |
| 6 灰黄シルト | 1層混 |



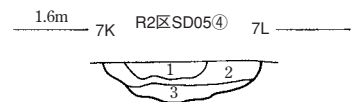
- | |
|--------------------|
| 1 灰褐色土 |
| 2 暗褐色土 |
| 3 黄灰色砂質シルト ベースの崩落土 |



- | |
|-----------|
| 1 茶褐色砂質土 |
| 2 1に地山混じり |
| 3 淡茶褐色砂質土 |
| 4 灰褐色粘質土 |
| 5 灰白色砂 |

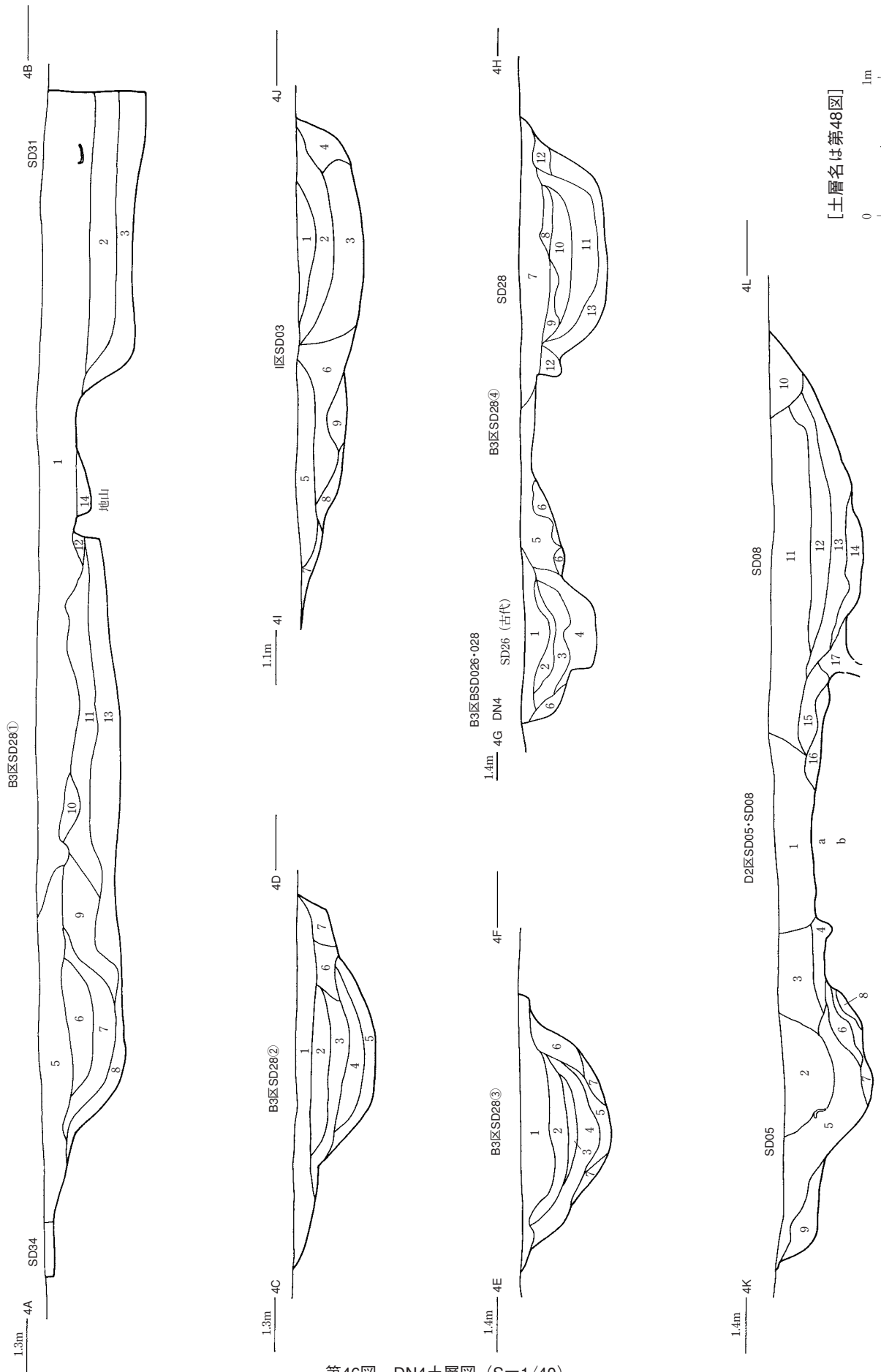


- | | | |
|-----------------|----------|------------------|
| 1 濁灰黄褐色土 地山土混じり | 4 灰色砂 | 7 暗黒灰色粘質土 地山土混じり |
| 2 暗茶褐色土 | 5 灰黄黄褐色土 | 8 茶褐色土 |
| 3 2より黒い | 6 5より暗い | 9 1に地山土混入 |

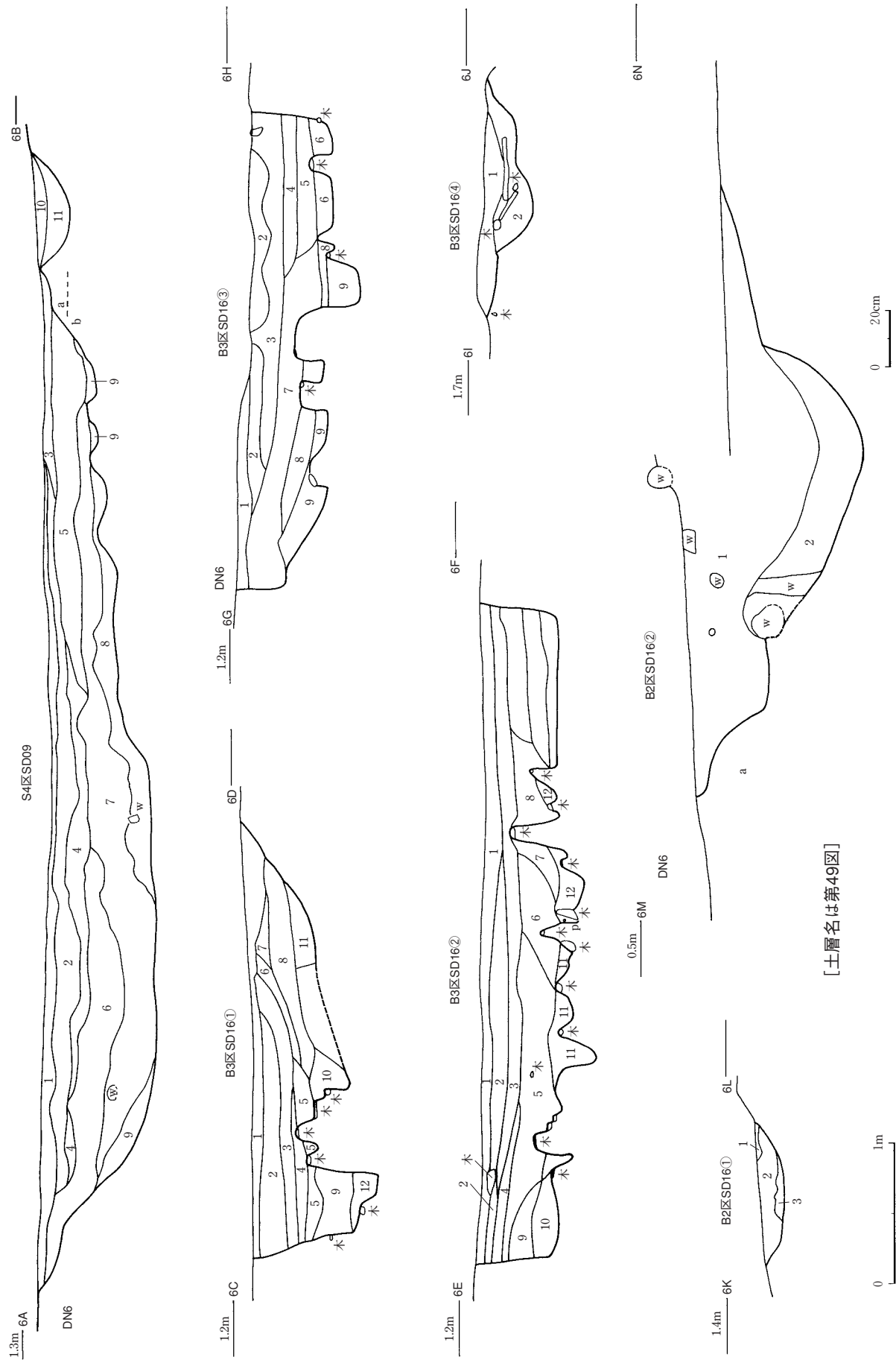


- | |
|-----------------|
| 1 淡茶灰色土 |
| 2 灰色粘質土 |
| 3 暗灰色粘質土 ベース土塊混 |

第45図 DN1・DN5・DN7土層図 (S=1/40)

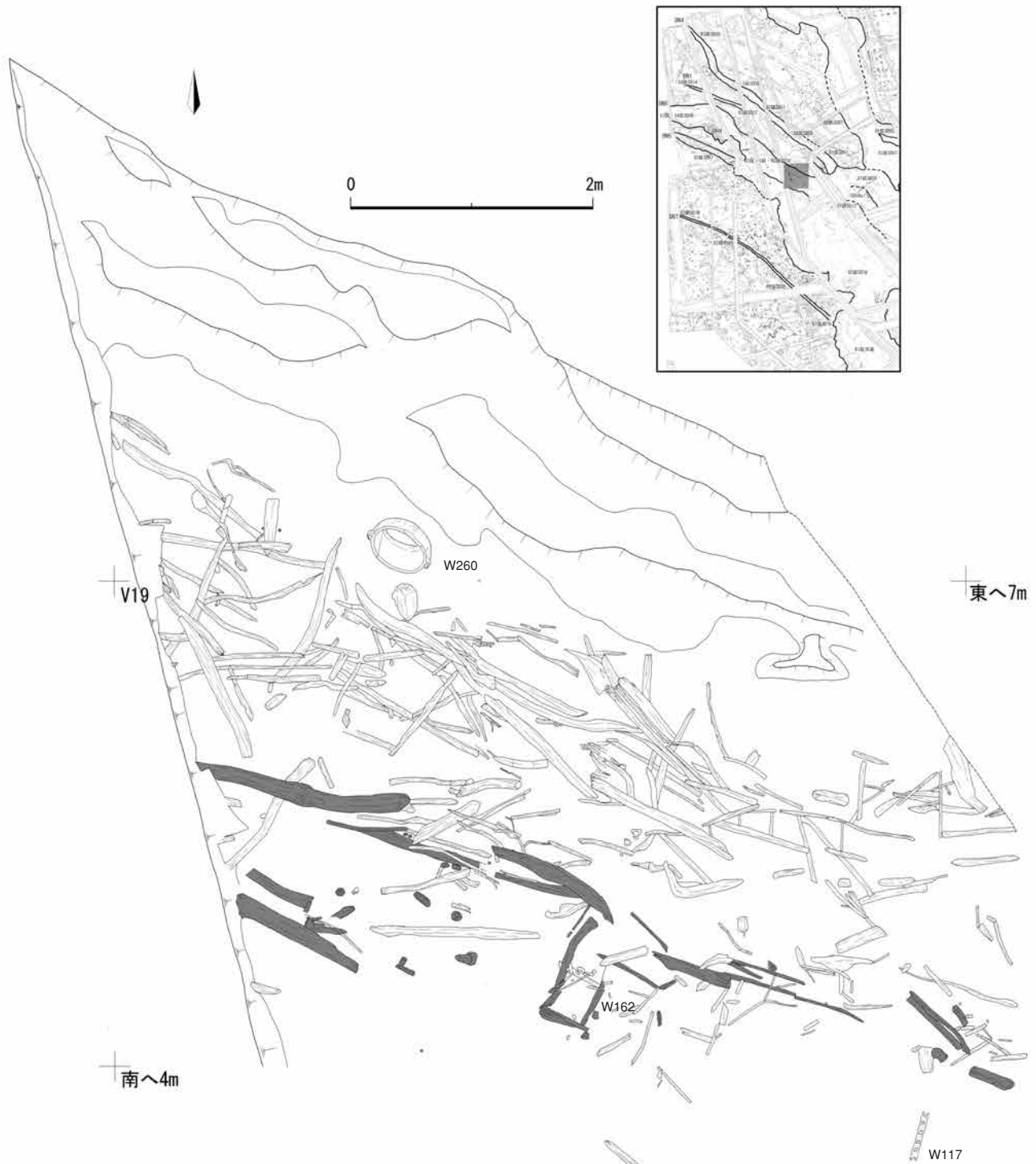


第46図 DN4土層図 (S=1/40)



第47図 DN6土層図 (S=1/40・1/20)

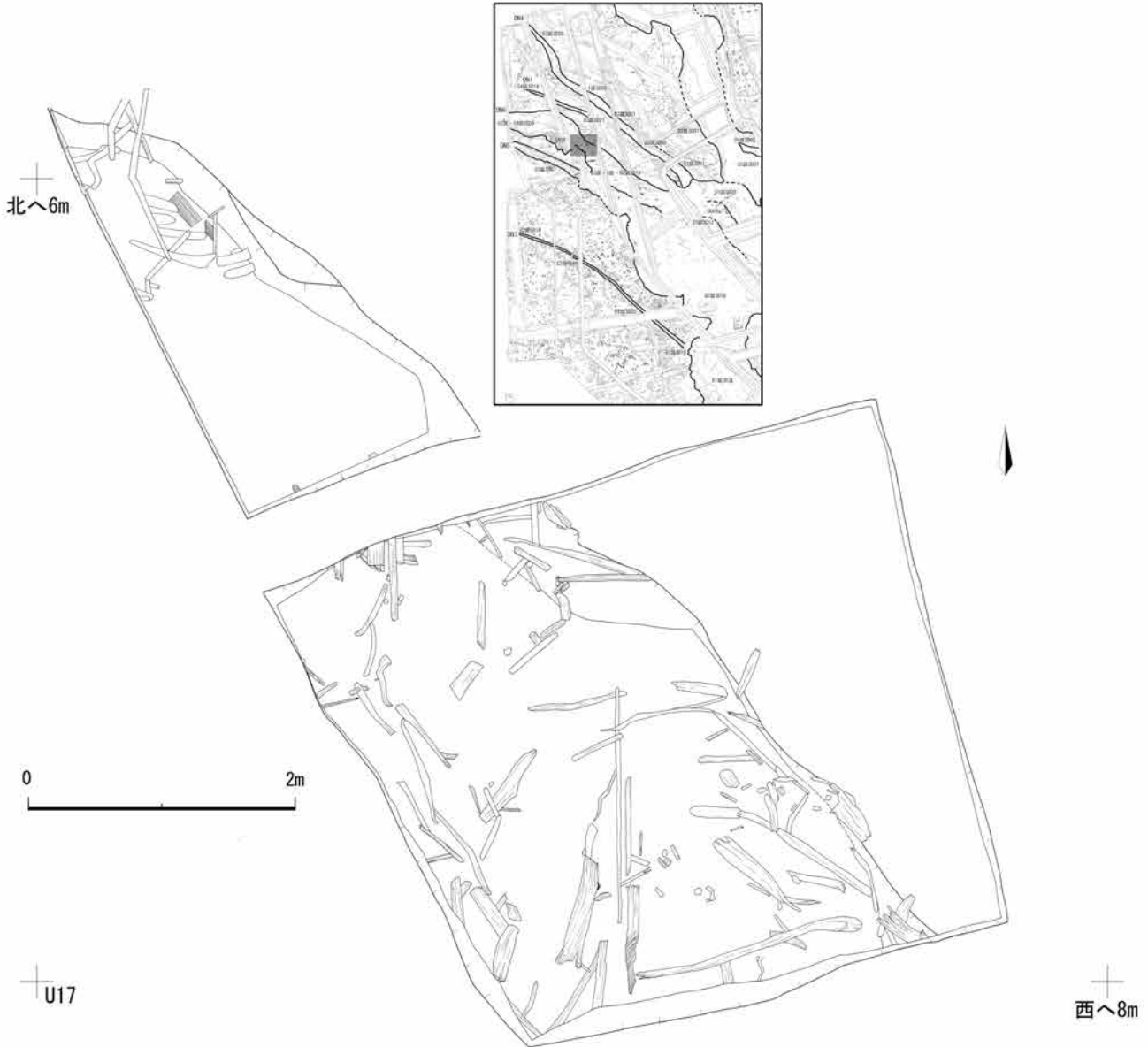
[土層名は第49図]



第48図 DN5-6 (B2区SD16) 遺物出土状況 (S=1/50)

[第46図の土層名]

<p>B3区 SD28①</p> <p>1 暗灰褐色粘質土</p> <p>2 灰色粘質土</p> <p>3 灰色粘質土 地山土少量含む</p> <p>4 暗灰褐色粘質土 地山土少量含む</p> <p>5 暗灰褐色粘質土 6を含む</p> <p>6 灰色粘質土</p> <p>7 黒色粘質土</p> <p>8 黒色粘質土 地山土含む</p> <p>9 灰色粘質土 地山質土含む</p> <p>10 暗灰褐色粘質土 地山質土含む</p> <p>11 灰色粘質土 地山質土多量に含む</p> <p>12 灰色粘質土 1、地山質土含む</p> <p>13 地山質土</p> <p>B3区 SD28②</p> <p>1 暗灰褐色粘質土</p> <p>2 灰色粘質土 鉄分多量に含む</p> <p>3 灰色粘質土</p> <p>4 黒色粘質土</p> <p>5 灰色粘質土 地山土多量に含む</p> <p>6 灰色粘質土 鉄分少量含む</p> <p>7 暗灰褐色粘質土</p>	<p>B3区 SD28③</p> <p>1 暗灰褐色粘質土</p> <p>2 灰色粘質土 鉄分多量に含む</p> <p>3 灰色粘質土</p> <p>4 黒色粘質土</p> <p>5 灰色粘質土 3よりやや明るい</p> <p>6 灰色粘質土 5より明るい</p> <p>7 灰色粘質土 地山土ブロック含む</p> <p>B3区 SD28④</p> <p>1 暗灰褐色粘質土</p> <p>2 黒色粘質土</p> <p>3 灰色粘質土 炭化物微量含む</p> <p>4 灰色粘質土</p> <p>5 暗灰褐色粘質土 1より明るい</p> <p>6 明黄褐色粘質土</p> <p>7 暗灰褐色粘質土</p> <p>8 灰色粘質土 鉄分少量含む</p> <p>9 灰色粘質土 鉄分多量含む</p> <p>10 灰色粘質土</p> <p>11 黒色粘質土</p> <p>12 灰色粘質土 7を含む</p> <p>13 灰色粘質土 地山ブロック含む</p>	<p>D2区 SD05・SD08</p> <p>1 褐灰色粘土 鉄分を多く含む</p> <p>2 暗褐灰色粘土 鉄分を多く含む</p> <p>3 褐灰色粘土 鉄分を多く含む 炭化物(3mm大)を少量含む</p> <p>4 暗茶褐色粘土 地山(黄灰色粘)</p> <p>5 灰色粘土 炭化物(1~5mm大)少量含む 粘性強い</p> <p>6 灰色粘土 粘性強い 地山(黄灰色粘土)中ブロックを多く含む</p> <p>7 灰色粘土 粘性強い 地山(白灰色粘土)大ブロックを多く含む</p> <p>8 地山質土(白灰色粘土) 灰色粘土中ブロックを少量含む</p> <p>9 褐色粘土 鉄分を多く含む</p> <p>10 褐灰色粘土 色調暗い 鉄分を多く含む</p> <p>11 褐灰色粘土 鉄分を多く含む</p> <p>12 灰色粘土</p> <p>13 灰色粘土 炭化物(1~3mm大)を多く含む</p> <p>14 灰色粘土 炭化物(1~2mm大)を少量含む</p> <p>15 灰色粘土 地山大ブロック(白灰色粘土)を微量含む</p> <p>16 灰色粘土 地山中ブロック(白灰色粘土)を少量含む</p> <p>17 灰色粘土 色調やや暗い 地山(白灰色粘土)大ブロックを少量含む</p> <p>a 地山 黄灰色粘土</p> <p>b 白灰色粘土</p> <p>1はSD06、2~9はSD05、10~17はSD08</p>	<p>I区 SD04 SD03</p> <p>1 灰色粘土</p> <p>2 灰色粘土</p> <p>3 灰色粘土 黒色粘土粒含む</p> <p>4 灰色粘土 緑灰色粘土少量含む</p> <p>5 灰色粘土 黄褐色粘土ブロック含む</p> <p>6 暗灰褐色粘質土</p> <p>7 灰色粘土 1より明るい</p> <p>8 黄褐色粘土 6とほぼ同色</p> <p>9 灰色砂 同色粘土含む</p>
--	--	--	---



第49図 DN6 (B3区SD16) 遺物出土状況 (S=1/50)

[第47図の土層名]

B2区 SD16①

- 1 黒褐色粘土 地山粒子状に含
- 2 暗灰褐粘土 褐色粒子まばらに含
- 3 暗灰粘土

B2区 SD16②

- 1 暗灰茶色粘土 炭(φ1~5mm)まばらに混植物遺体(草・枝片等)をまばらに含
- 2 暗灰青砂層 上層の粘土若干混植物遺体多く含む
- a 青灰細砂

B3区 SD16①

- 1 暗灰褐色粘質土
- 2 暗褐灰色粘質土
- 3 黒褐色粘質土
- 4 黒褐色砂質土
- 5 暗灰色砂質土
- 6 暗灰色粘質土 3を少量含む
- 7 暗灰色粘質土
- 8 暗灰色粘質土 同色砂質土含む
- 9 暗灰色砂質土 炭化物少量含む
- 10 黄褐色粘質土 地山土
- 11 暗灰色砂質土 9より明るい
- 12 暗褐灰色粘質土

B3区 BSD16②

- 1 暗灰褐色粘質土
- 2 暗褐灰色粘質土
- 3 黒褐色粘質土
- 4 黒褐色粘質土 同色砂質土含む
- 5 暗灰色砂質土
- 6 暗緑灰色砂質土 植物遺体含む
- 7 暗緑灰色砂質土
- 8 暗灰色砂質土 黄褐色砂質土極少量含む
- 9 黒褐色粘質土 黄褐色粘質土ブロック極少量含む
- 10 黒褐色粘質土 黄褐色粘質土ブロック含む
- 11 暗灰色粘質土 腐植物含む
- 12 暗緑灰色粘質土

B3区 SD16③

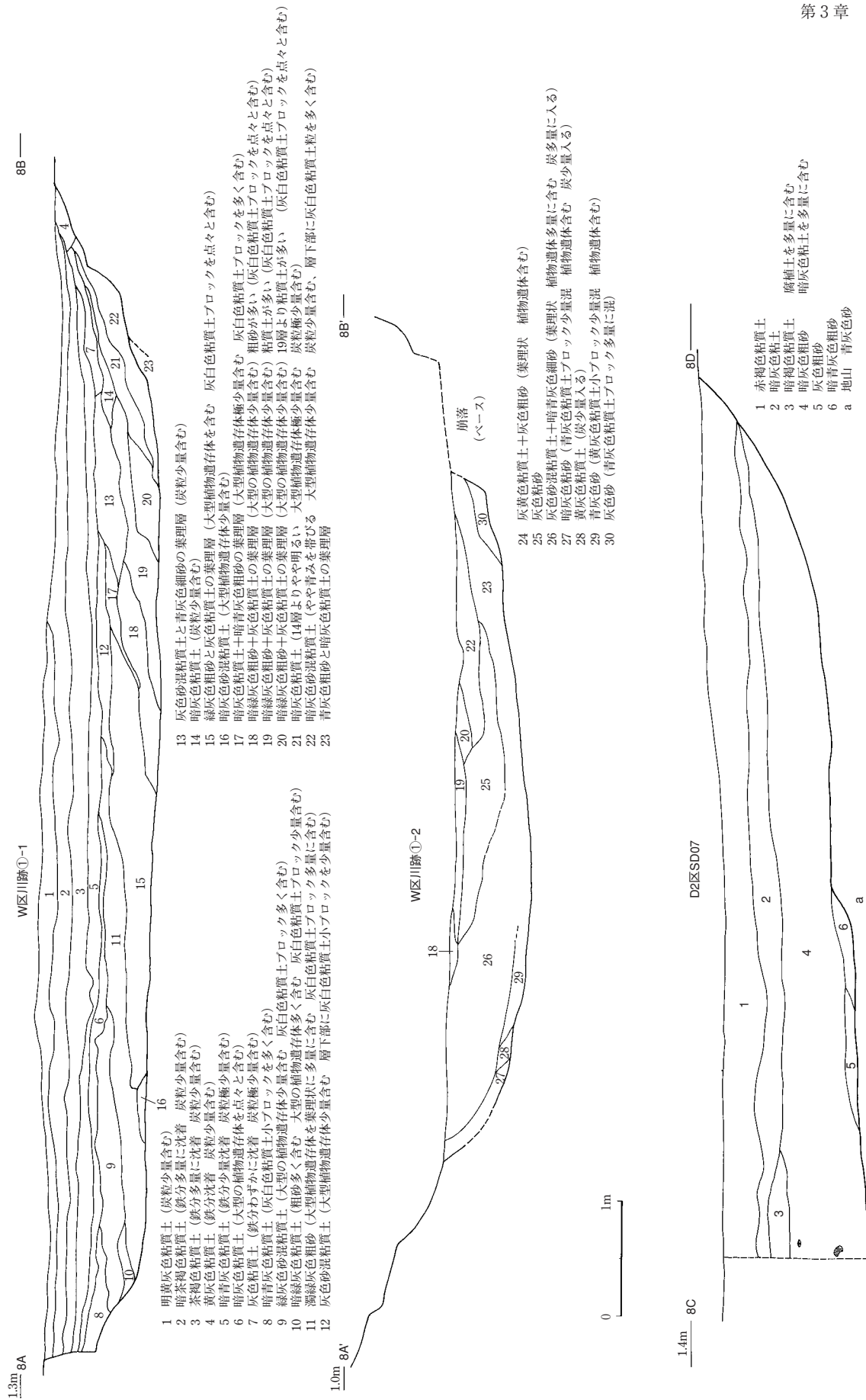
- 1 暗灰褐色粘質土
- 2 暗褐灰色粘質土
- 3 暗褐灰色粘質土
- 4 黒褐色粘質土
- 5 暗灰色粘質土 同色砂質土含む 炭化物極少量含む
- 6 暗灰色粘質土 炭化物少量含む
- 7 暗灰色粘質土
- 8 暗灰色砂質土
- 9 暗灰色砂質土

B3区 SD16④

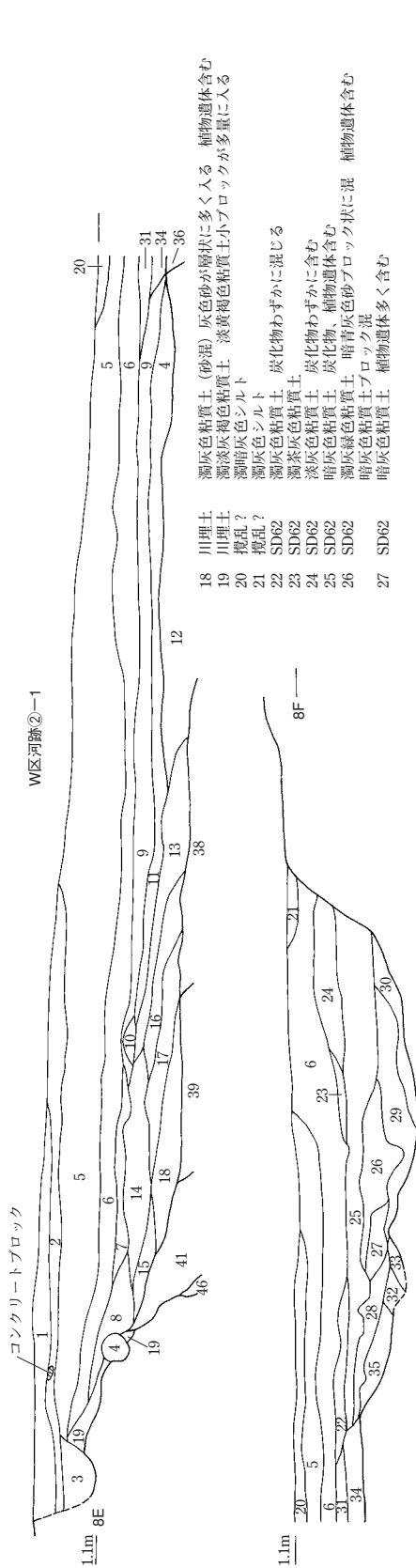
- 1 黒褐色粘質土
- 2 暗灰色砂質土

S4区 SD009

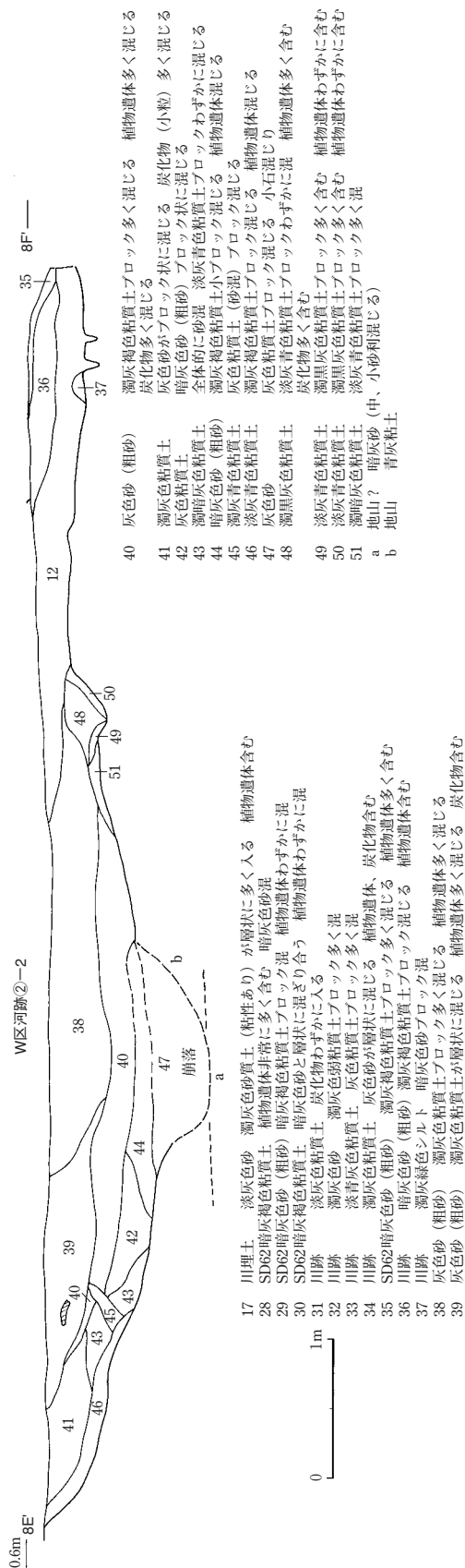
- 1 暗茶灰色土
- 2 灰色シルト 炭化物わずかに混
- 3 暗灰色土 砂多く混
- 4 暗灰色シルト 炭化物わずかに混 部分的に砂混
- 5 暗灰色砂質シルト 炭化物わずかに混 淡青灰色砂質シルトブロック多く混
- 6 暗灰色粘質土 炭化物多く混
- 7 暗灰色粘質土 灰白色粘質土小ブロック混 部分的に砂混 植物遺体混
- 8 暗灰色砂質土 全体的に砂混 炭化物多く混 灰白色粘質土小ブロックわずかに混植物遺体多く混
- 9 淡青灰色砂質土 弱粘質 炭化物わずかに混 植物遺体多く混 層の下方は淡青灰色砂質土と混ざり合う
- 10 暗褐灰色土 わずかに粘性あり
- 11 暗灰色シルト 暗灰色シルトブロック多く混 黄褐色シルト小ブロック混
- a ベース 黄褐色シルト
- b ベース 淡青灰色砂質土(微砂)
- 10と11はビットか別のSD



第50図 DN8土層図1 (S=1/50)



- 1 耕作土? 濁灰褐色シルト
- 2 耕作土? 淡灰色シルト
- 3 遺構 淡茶褐色粘質土 (やや橙色がかかる)
- 4 ピット 濁灰色粘質土
- 5 川埋土 濁茶灰色弱粘質土
- 6 川埋土 淡茶灰色粘質土
- 7 川埋土 淡灰黄褐色粘質土
- 8 川埋土 濁灰黄褐色粘質土
- 9 川埋土 淡灰色粘質土
- 10 川埋土 濁灰色粘質土 (粘性あり)
- 11 川埋土 濁灰色粘質土 (やや橙色がかかる)
- 12 川埋土 濁灰色粘質土 (粘性あり)
- 13 川埋土 濁灰色粘質土 (粘性あり)
- 14 川埋土 濁灰色粘質土 (粘性あり)
- 15 川埋土 濁灰色粘質土 (粘性あり)
- 16 川埋土 濁灰色粘質土 (粘性あり)
- 17 川埋土 濁灰色粘質土 (粘性あり)
- 18 川埋土 濁灰色粘質土 (砂混) 灰砂が層状に多く入る 植物遺体含む
- 19 川埋土 濁灰色粘質土 (砂混) 灰砂が層状に多く入る 植物遺体含む
- 20 シルト 濁灰色粘質土 淡黄褐色粘質土小ブロックが多重に入る
- 21 攪乱? 濁灰色シルト
- 22 SD62 濁灰色粘質土 炭化物わずかに混じる
- 23 SD62 濁茶灰色粘質土 炭化物わずかに含む
- 24 SD62 淡灰色粘質土 炭化物、植物遺体含む
- 25 SD62 濁灰色粘質土 暗青灰色砂ブロック状に混 植物遺体含む
- 26 SD62 濁灰色粘質土 暗青灰色砂ブロック状に混 植物遺体含む
- 27 SD62 濁灰色粘質土 植物遺体多く含む

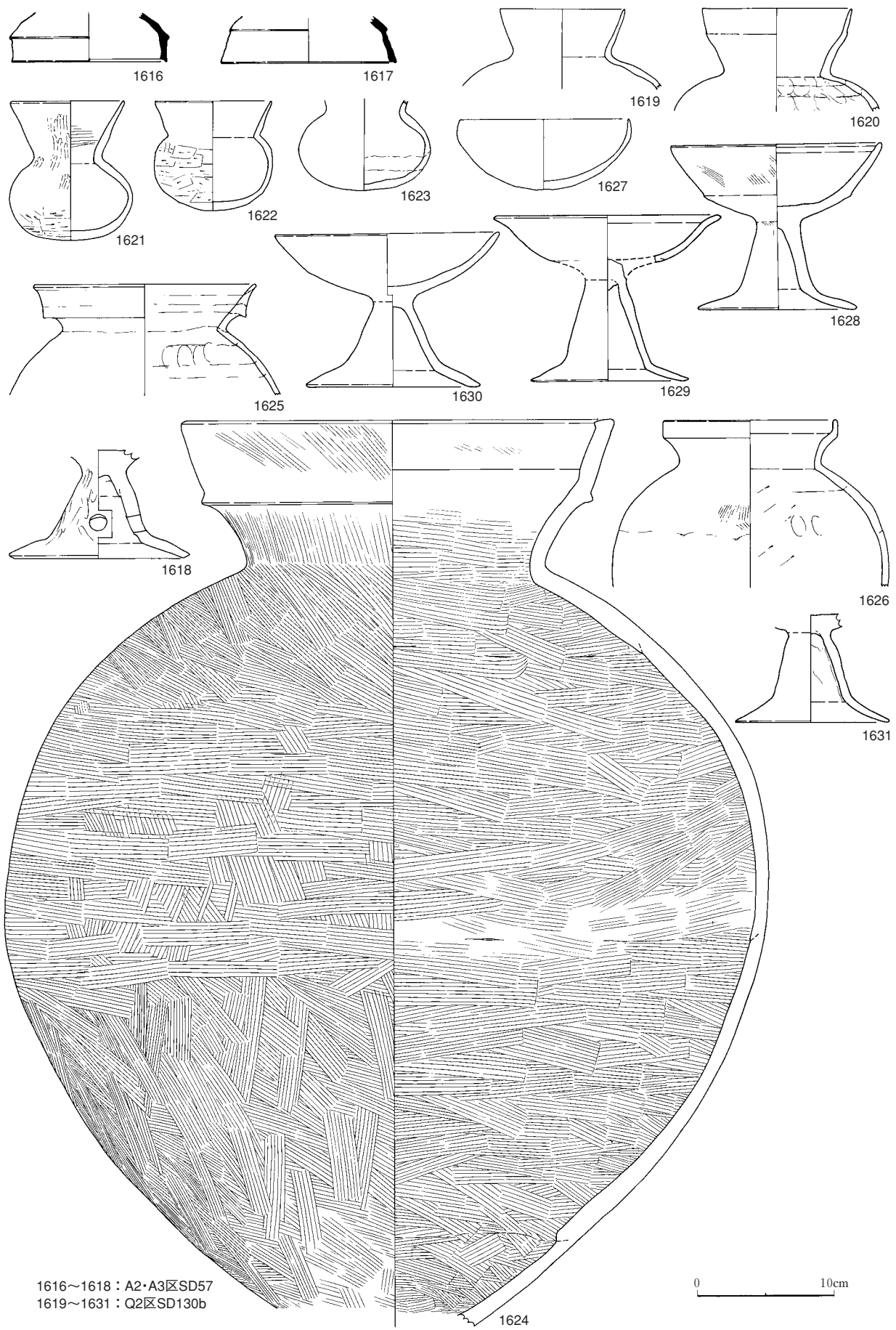


- 17 川埋土 淡灰色砂 濁灰色粘質土 (粘性あり) が層状に多く入る 植物遺体含む
- 18 SD62 濁灰色粘質土 植物遺体非常に多く含む 暗灰色砂混
- 19 SD62 濁灰色粘質土 (粗砂) 暗灰色粘質土ブロック混 植物遺体わずかに混
- 20 SD62 濁灰色粘質土 (粗砂) 暗灰色粘質土と層状に混ざり合う 植物遺体多く含む
- 21 川跡 濁灰色粘質土 炭化物わずかに入る
- 22 川跡 濁灰色粘質土 炭化物わずかに入る
- 23 川跡 濁灰色粘質土 炭化物わずかに入る
- 24 川跡 濁灰色粘質土 炭化物わずかに入る
- 25 SD62 濁灰色粘質土 (粗砂) 濁灰色粘質土ブロック混
- 26 川跡 濁灰色粘質土 (粗砂) 濁灰色粘質土ブロック混
- 27 川跡 濁灰色粘質土 (粗砂) 濁灰色粘質土ブロック混
- 28 灰色砂 (粗砂) 濁灰色粘質土ブロック多く混じる 植物遺体多く混じる
- 29 灰色砂 (粗砂) 濁灰色粘質土ブロック多く混じる 植物遺体多く混じる
- 30 灰色砂 (粗砂) 濁灰色粘質土ブロック多く混じる 植物遺体多く混じる
- 31 川跡 濁灰色粘質土 (粗砂) 濁灰色粘質土ブロック混
- 32 川跡 濁灰色粘質土 (粗砂) 濁灰色粘質土ブロック混
- 33 川跡 濁灰色粘質土 (粗砂) 濁灰色粘質土ブロック混
- 34 川跡 濁灰色粘質土 (粗砂) 濁灰色粘質土ブロック混
- 35 SD62 濁灰色粘質土 (粗砂) 濁灰色粘質土ブロック混
- 36 川跡 濁灰色粘質土 (粗砂) 濁灰色粘質土ブロック混
- 37 川跡 濁灰色粘質土 (粗砂) 濁灰色粘質土ブロック混
- 38 濁灰色粘質土 (粗砂) 濁灰色粘質土ブロック混
- 39 灰色砂 (粗砂) 濁灰色粘質土が層状に混じる 植物遺体多く混じる 炭化物含む
- 40 灰色砂 (粗砂) 濁灰色粘質土ブロック多く混じる 植物遺体多く混じる
- 41 濁灰色粘質土 炭化物 (小粒) 多く混じる
- 42 灰色砂 (粗砂) プロック状に混じる 炭化物 (小粒) 多く混じる
- 43 濁灰色粘質土 (粗砂) プロック状に混じる 炭化物 (小粒) 多く混じる
- 44 濁灰色粘質土 (粗砂) プロック状に混じる 炭化物 (小粒) 多く混じる
- 45 濁灰色粘質土 (粗砂) プロック状に混じる 炭化物 (小粒) 多く混じる
- 46 濁灰色粘質土 (粗砂) プロック状に混じる 炭化物 (小粒) 多く混じる
- 47 濁灰色粘質土 (粗砂) プロック状に混じる 炭化物 (小粒) 多く混じる
- 48 濁灰色粘質土 (粗砂) プロック状に混じる 炭化物 (小粒) 多く混じる
- 49 濁灰色粘質土 (粗砂) プロック状に混じる 炭化物 (小粒) 多く混じる
- 50 濁灰色粘質土 (粗砂) プロック状に混じる 炭化物 (小粒) 多く混じる
- 51 濁灰色粘質土 (粗砂) プロック状に混じる 炭化物 (小粒) 多く混じる

第51図 DN8土層図2 (S=1/50)

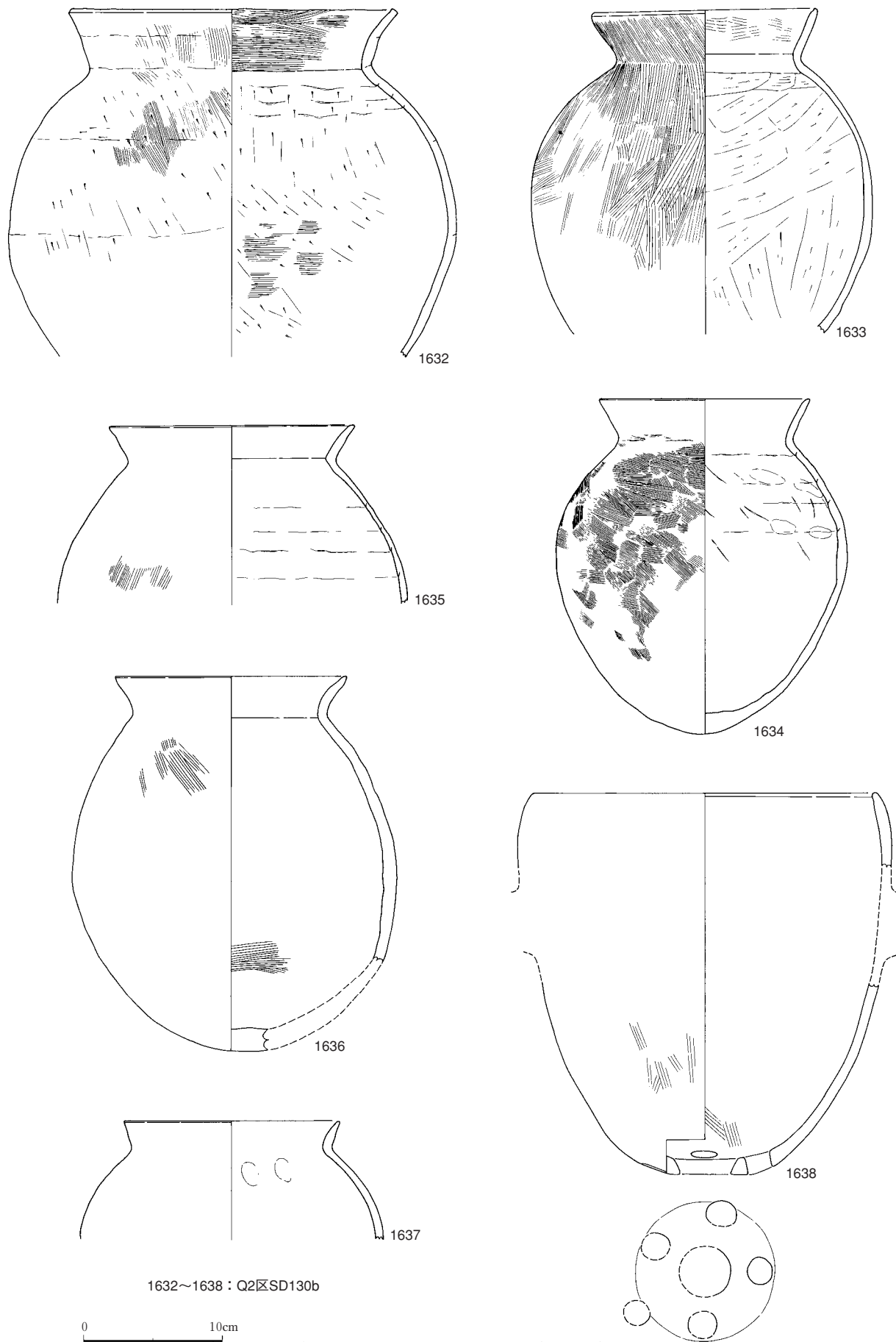


第52図 DN8遺物取上区割り図 (S=1/500)

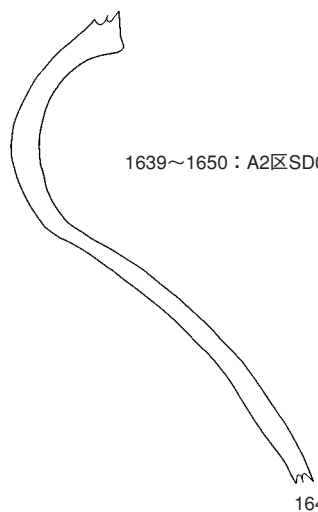
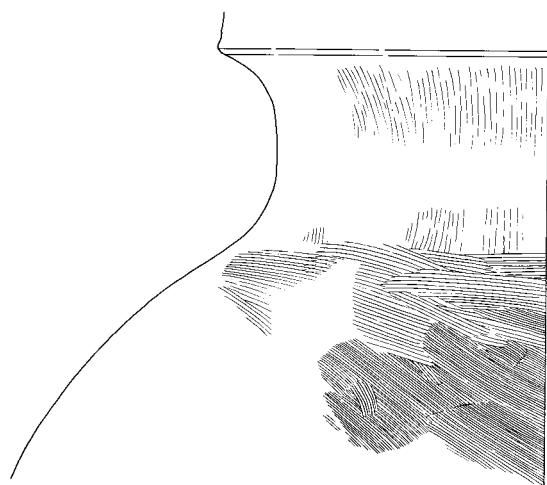
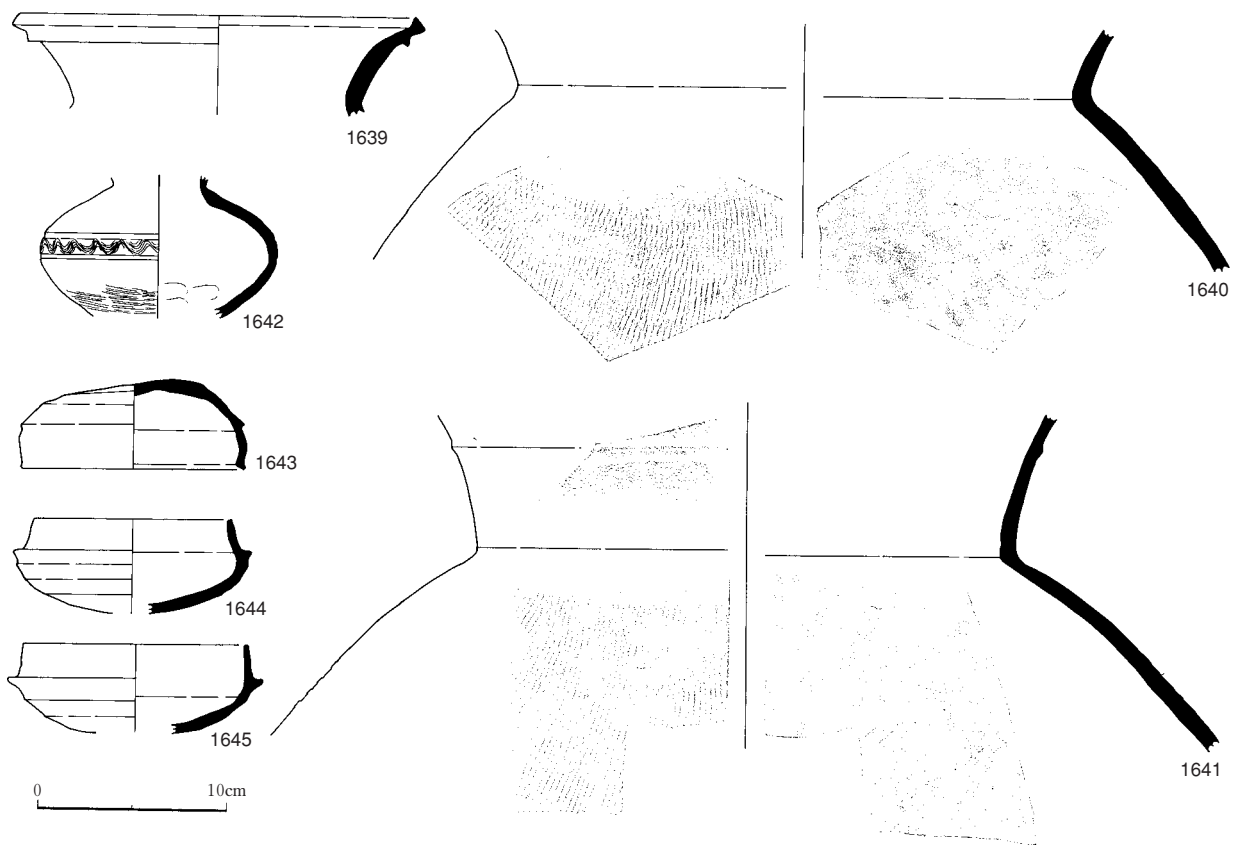


1616~1618 : A2·A3区SD57
 1619~1631 : Q2区SD130b

第53图 DS3出土土器実測图1 (S=1/4)

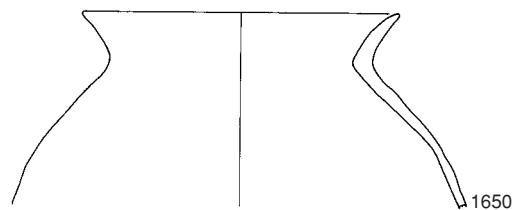
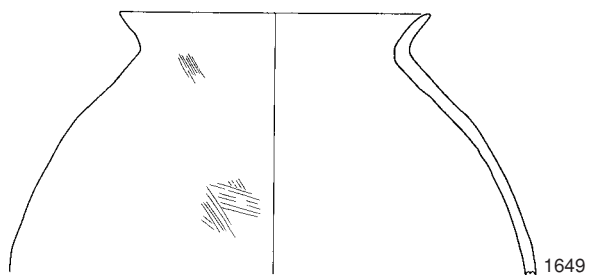
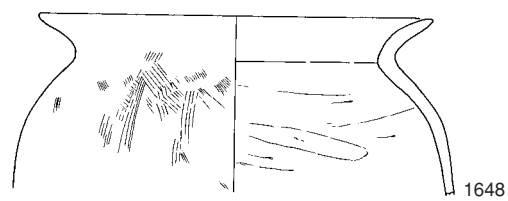
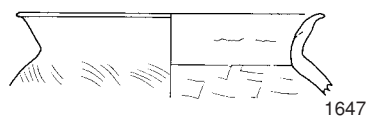


第54図 DS3出土土器実測図2 (S=1/4)

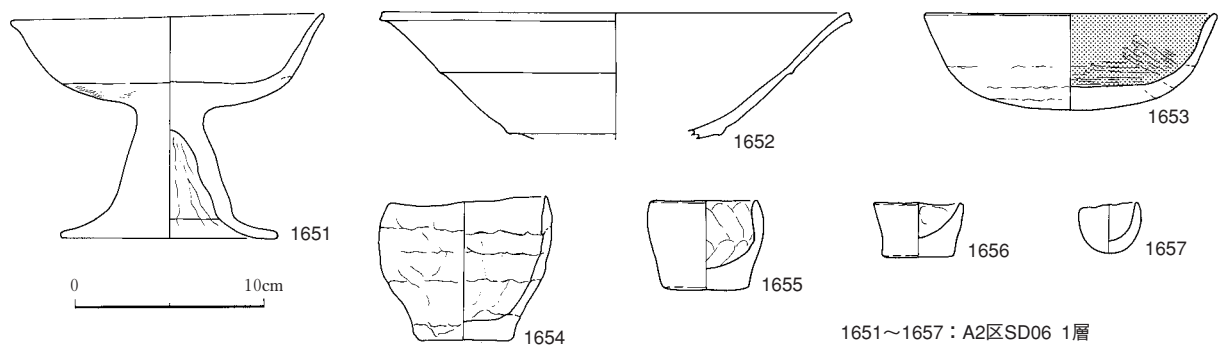


1639~1650 : A2区SD06 1層

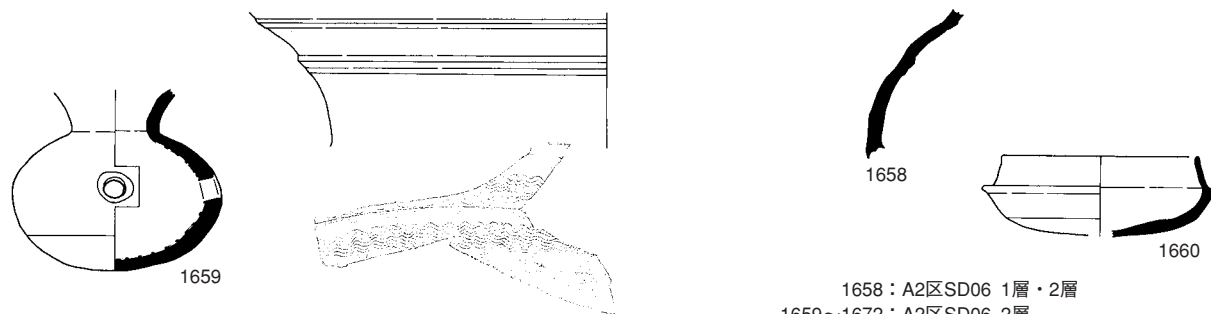
1646



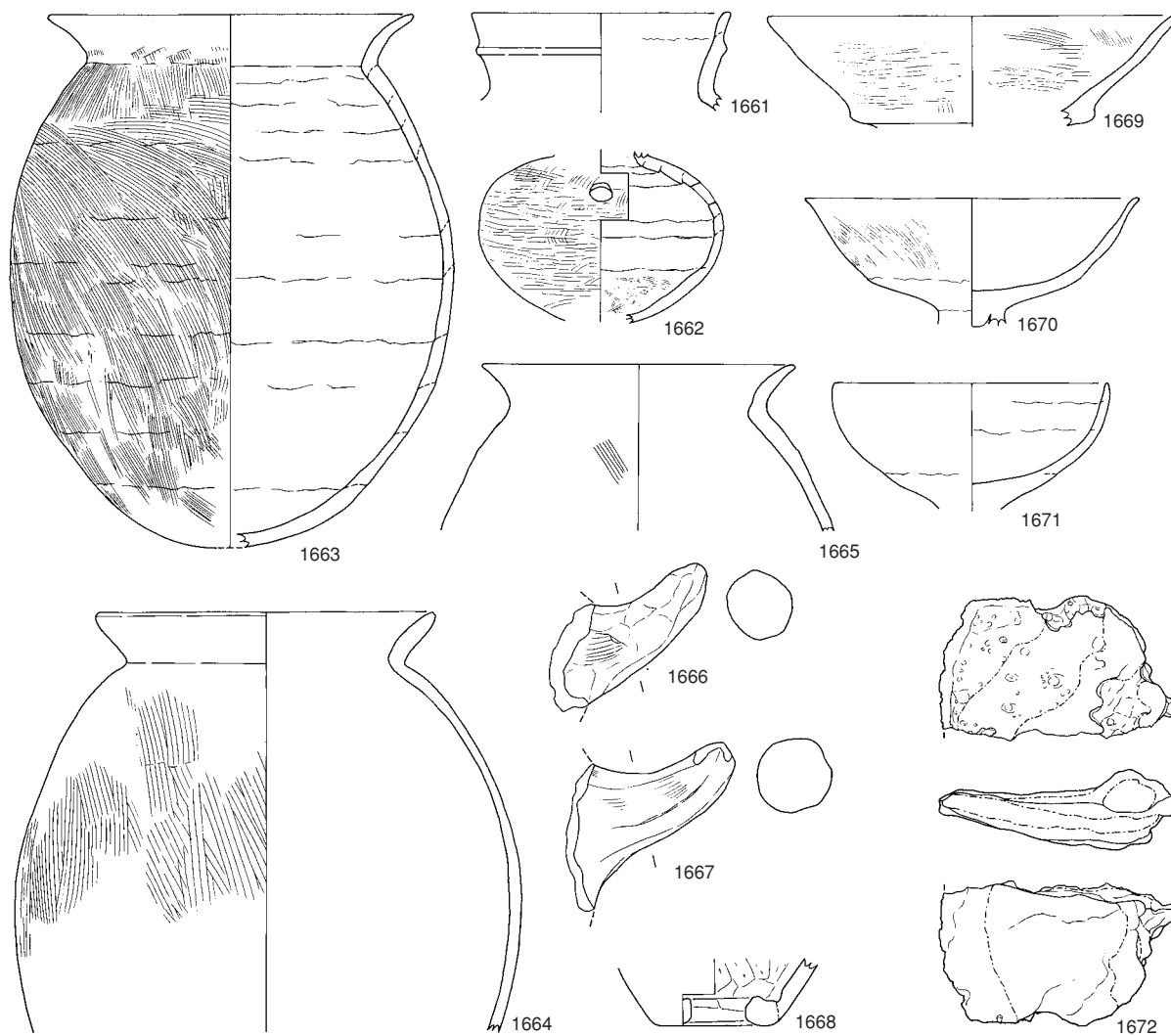
第55図 DS4出土土器実測図1 (S=1/4)



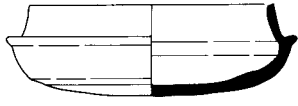
1651~1657 : A2区SD06 1層



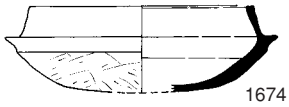
1658 : A2区SD06 1層・2層
1659~1672 : A2区SD06 2層



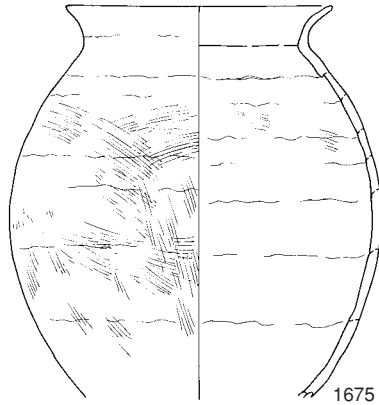
第56図 DS4出土土器実測図2 (S=1/4)



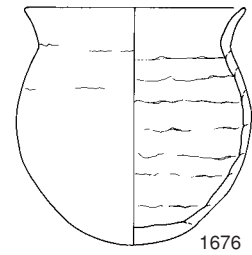
1673



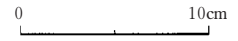
1674



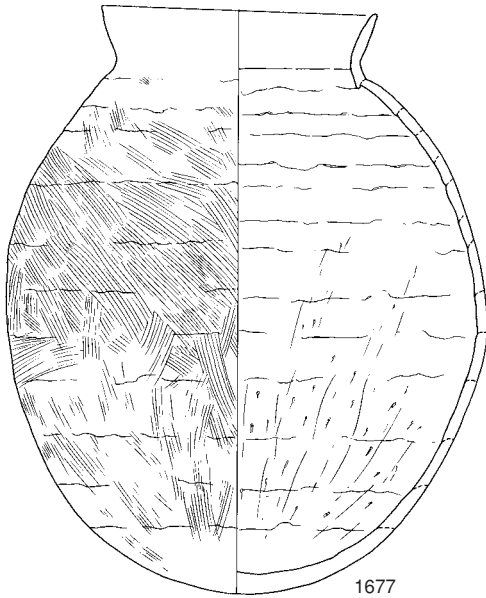
1675



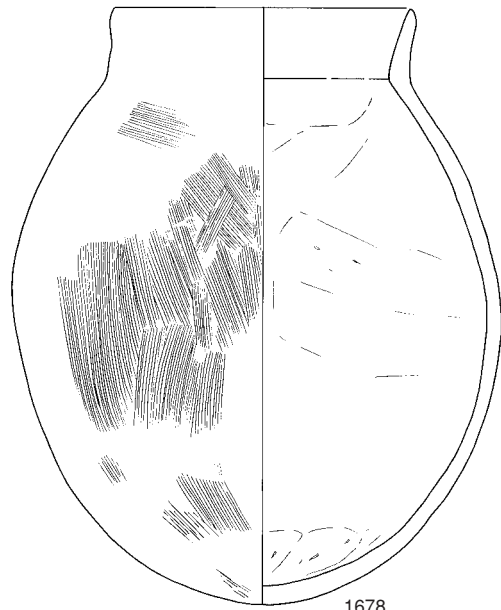
1676



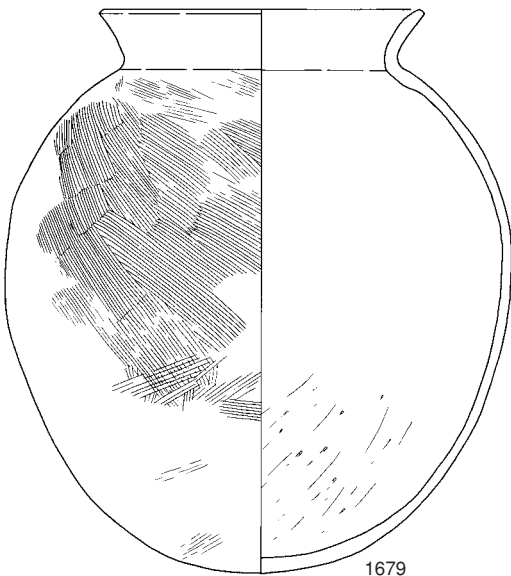
1673~1680 : A2区SD06



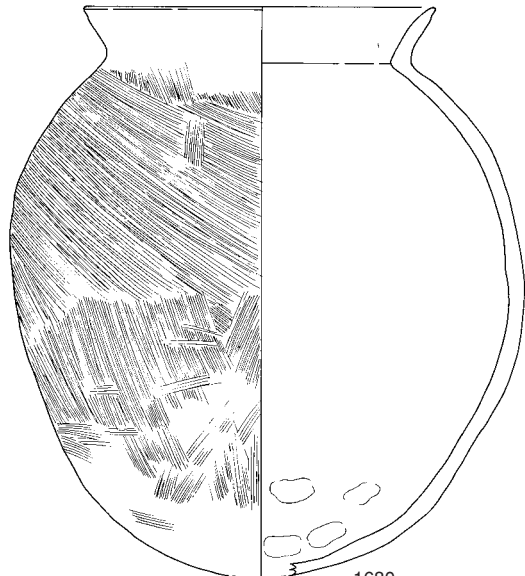
1677



1678

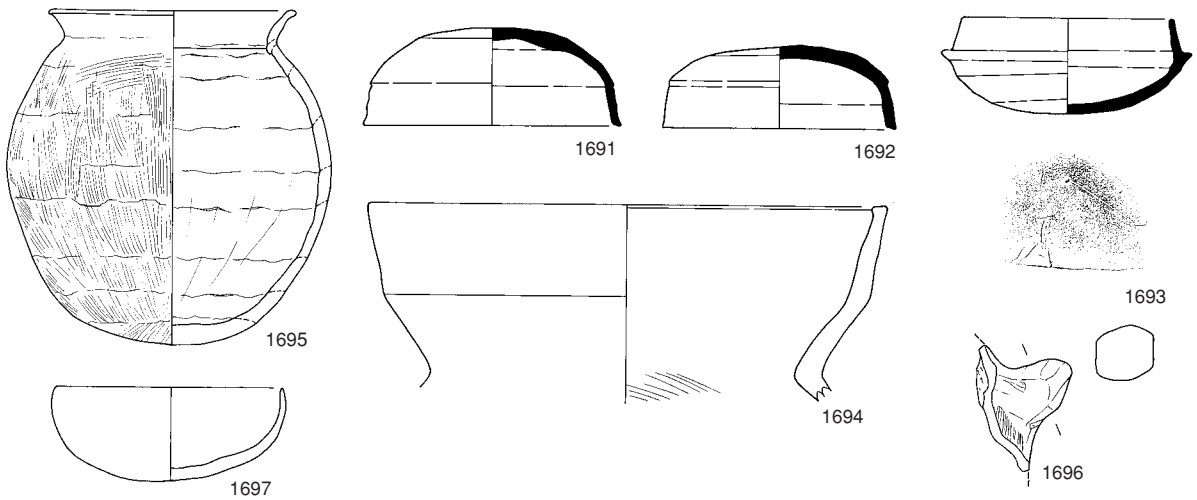
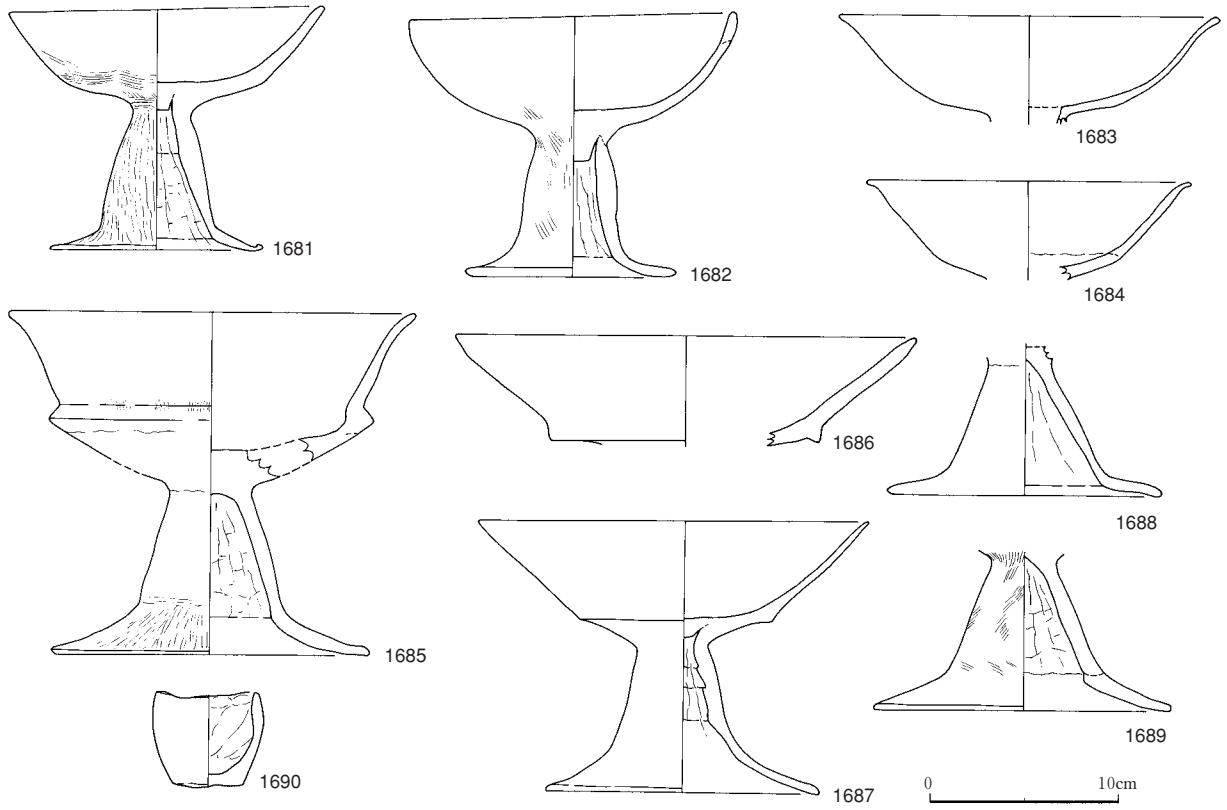


1679

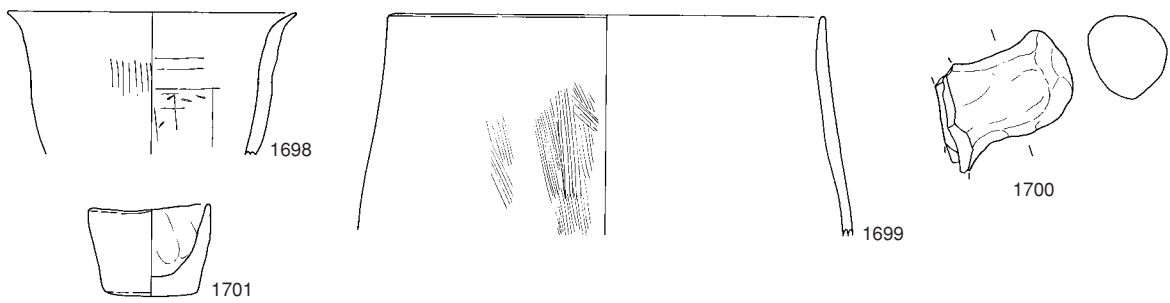


1680

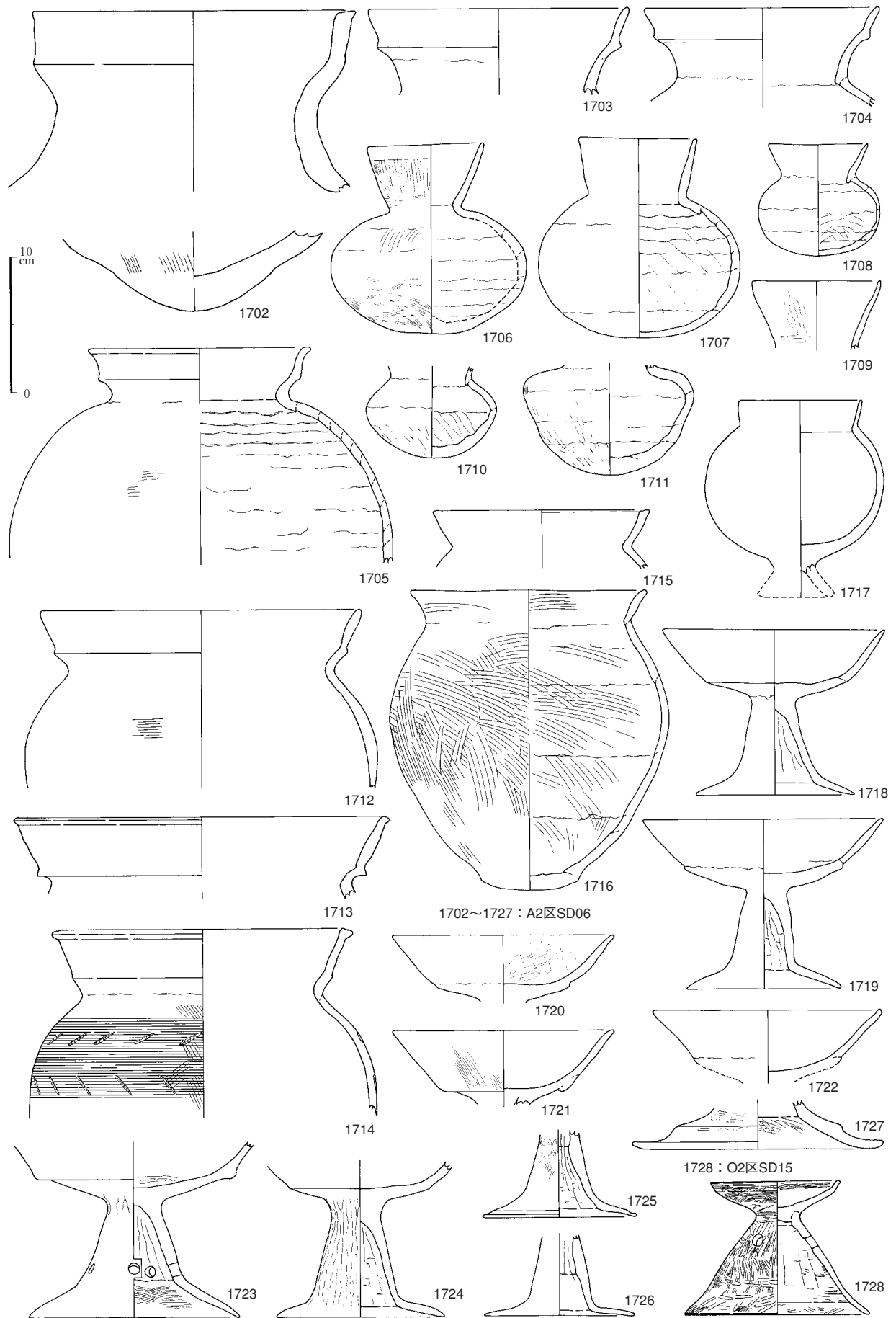
第57图 DS4出土土器実測图3 (S=1/4)



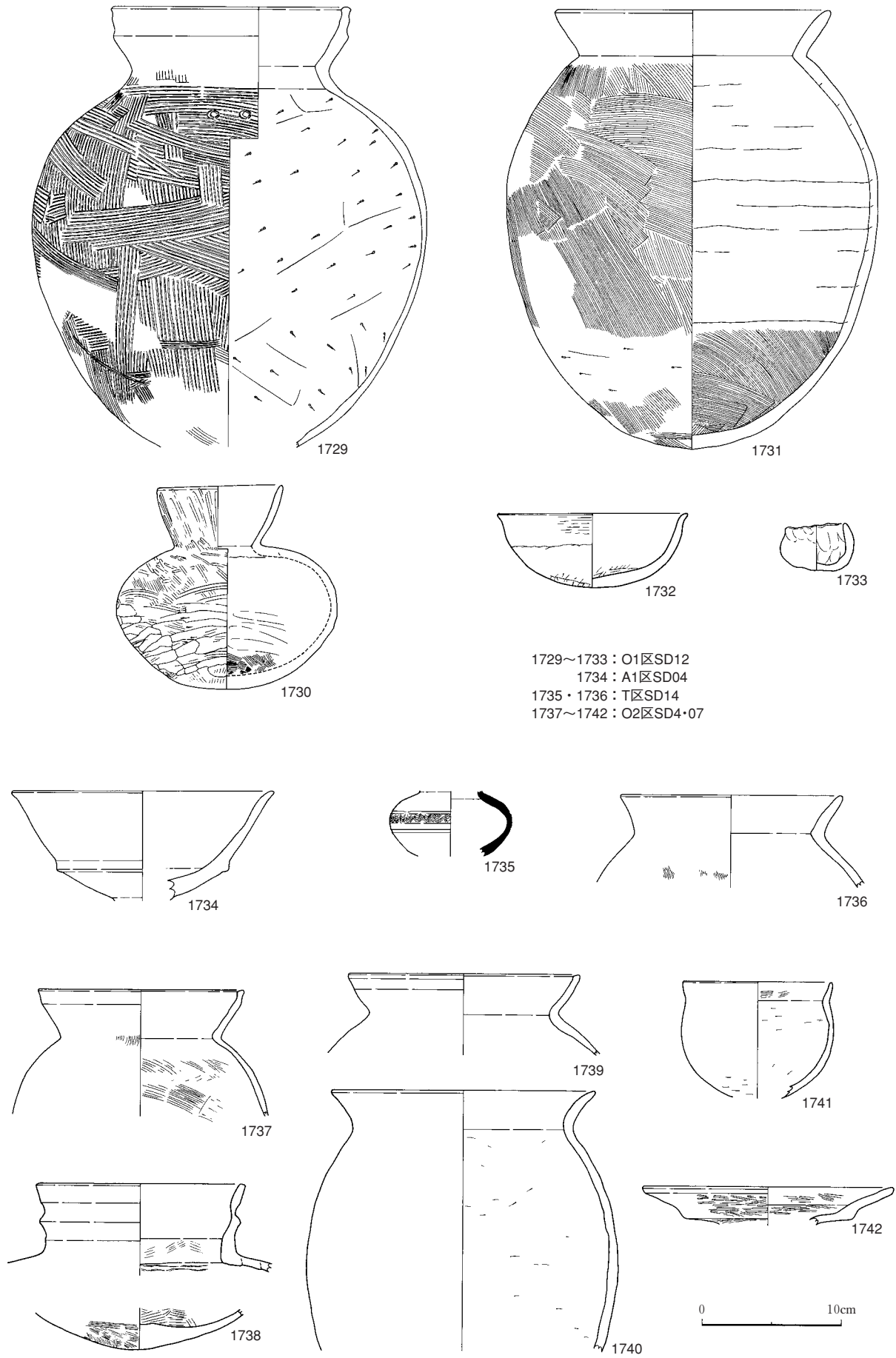
1681~1701 : A2区SD06



第58図 DS4出土土器実測図4 (S=1/4)

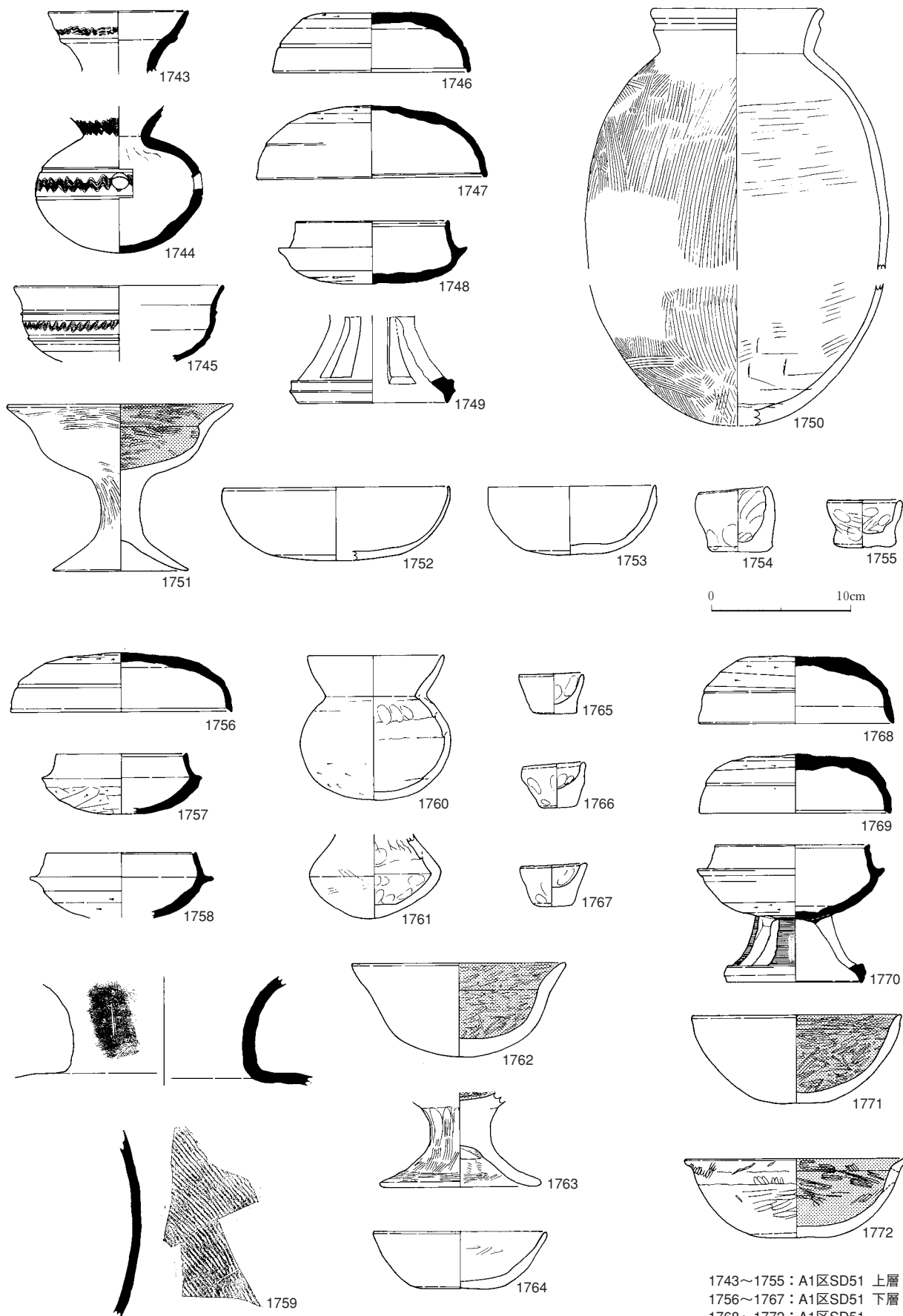


第59图 DS4出土土器実测图5 (S=1/4)



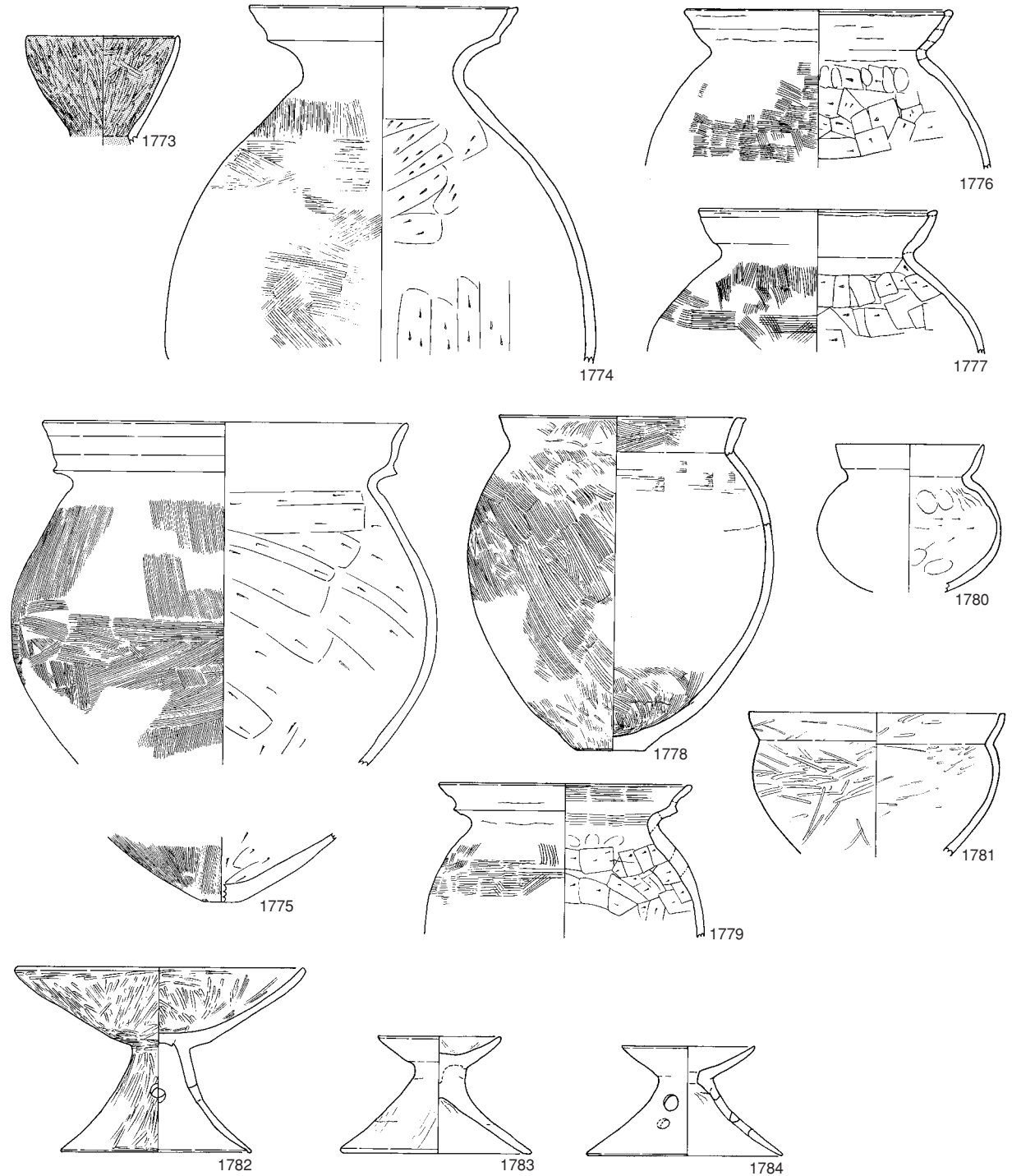
1729~1733 : O1区SD12
 1734 : A1区SD04
 1735・1736 : T区SD14
 1737~1742 : O2区SD4・07

第60图 DS5・DS6出土土器実測图 (S=1/4)



1743~1755 : A1区SD51 上層
 1756~1767 : A1区SD51 下層
 1768~1772 : A1区SD51

第61图 DS7出土土器実測图1 (S=1/4)



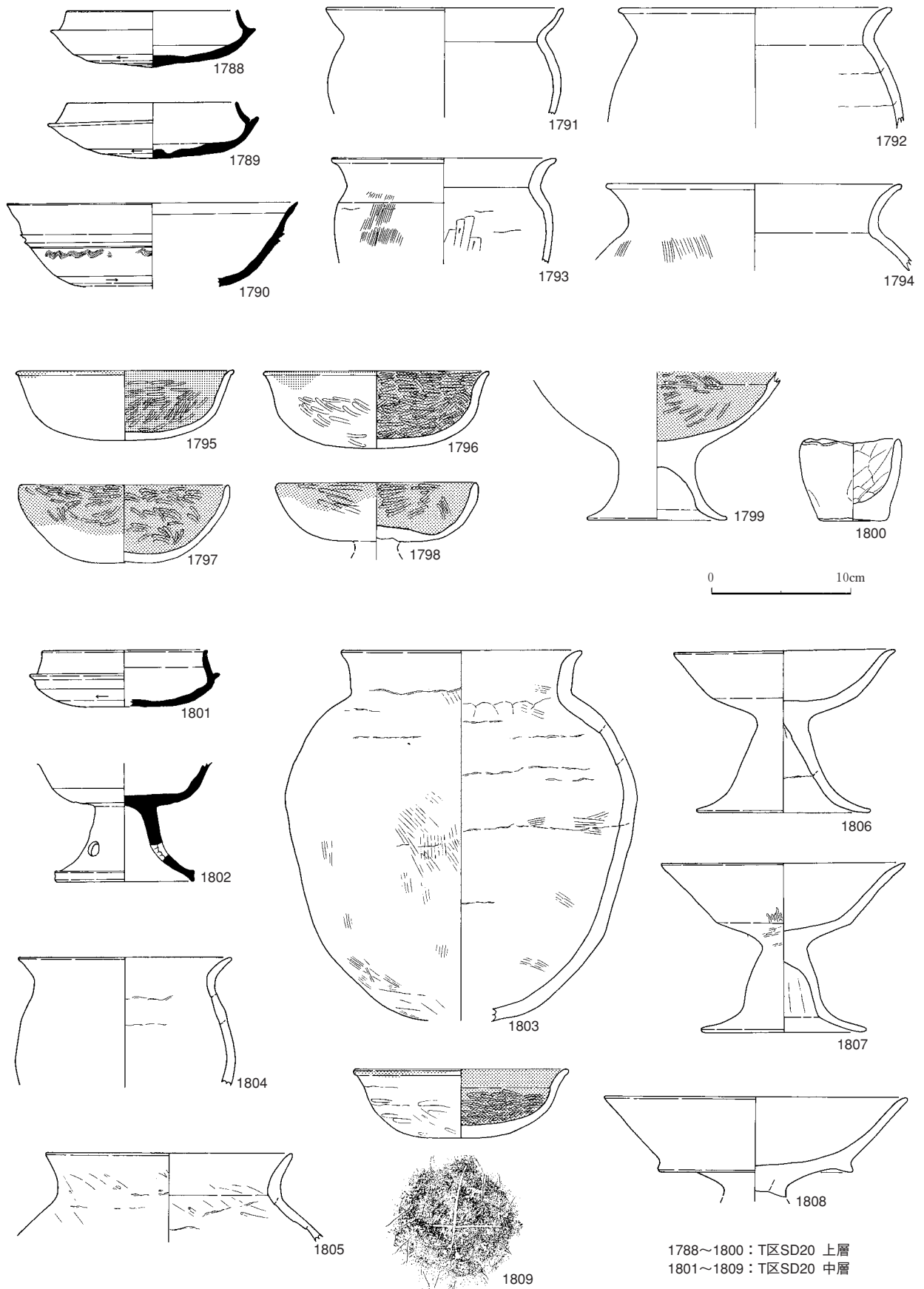
1773~1784 : A1区SD51 下層

1785~1787 : A1区SD51 底

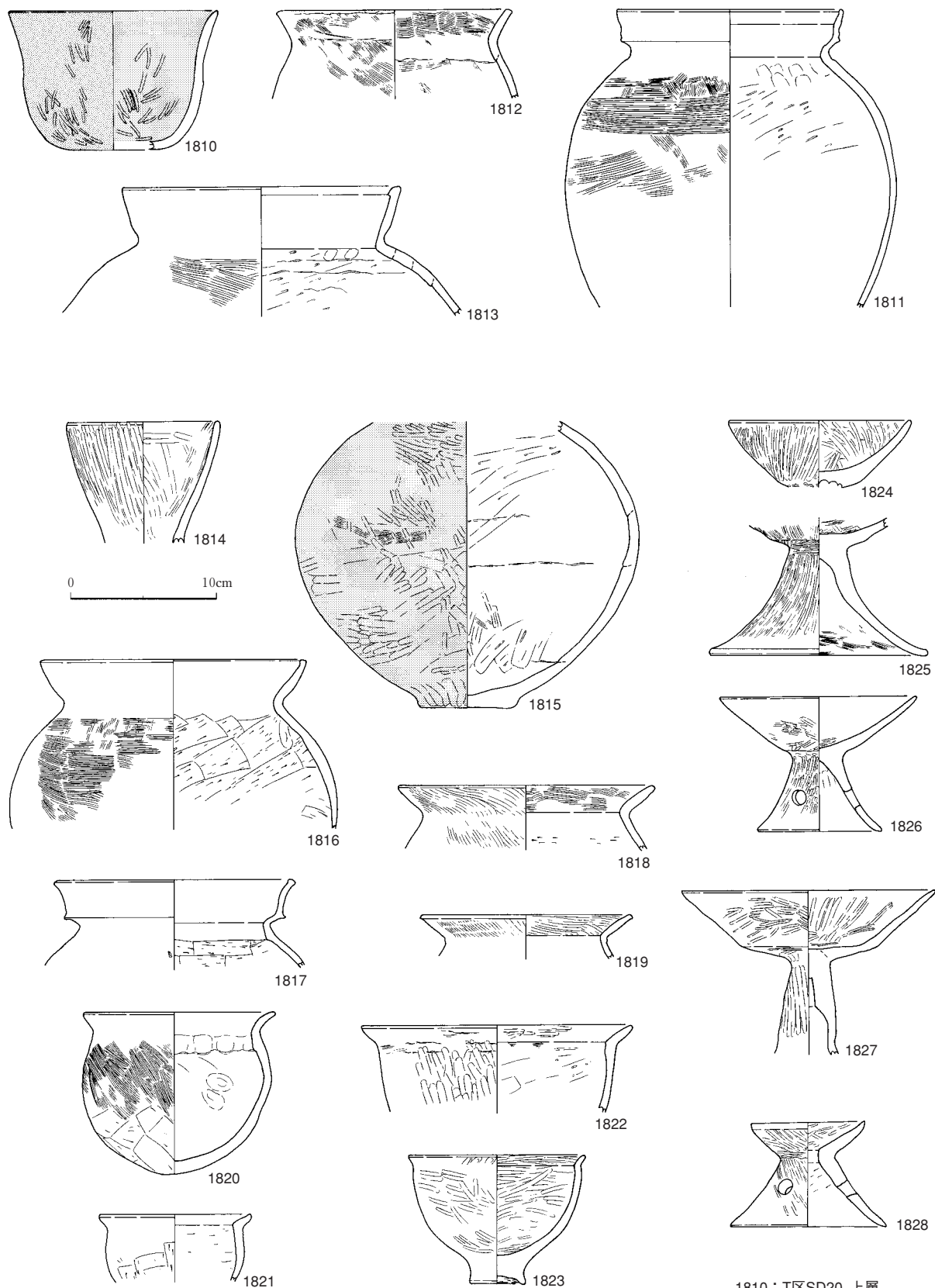
0 10cm



第62図 DS7出土土器実測図2 (S=1/4)

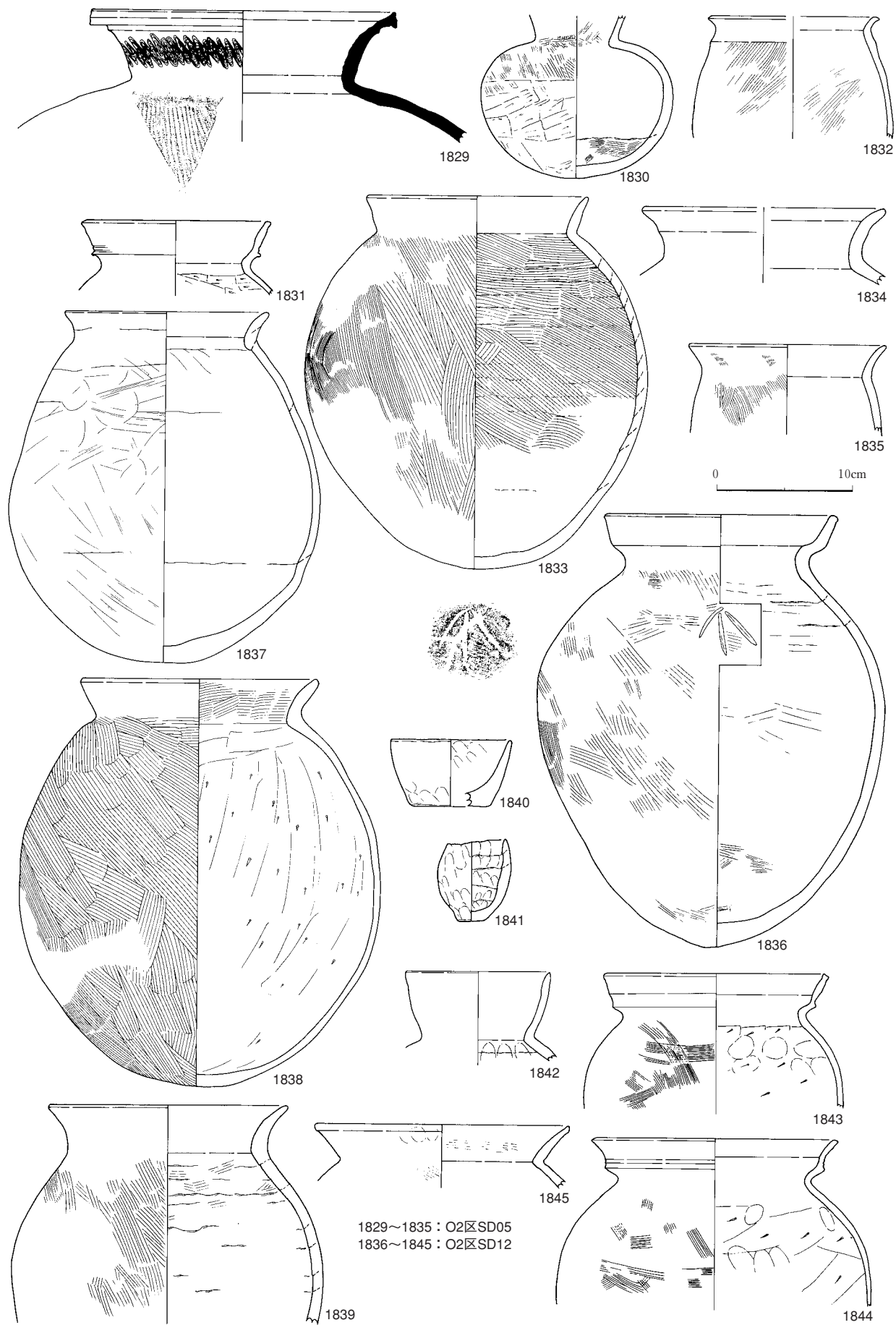


第63图 DS7出土土器実測图3 (S=1/4)

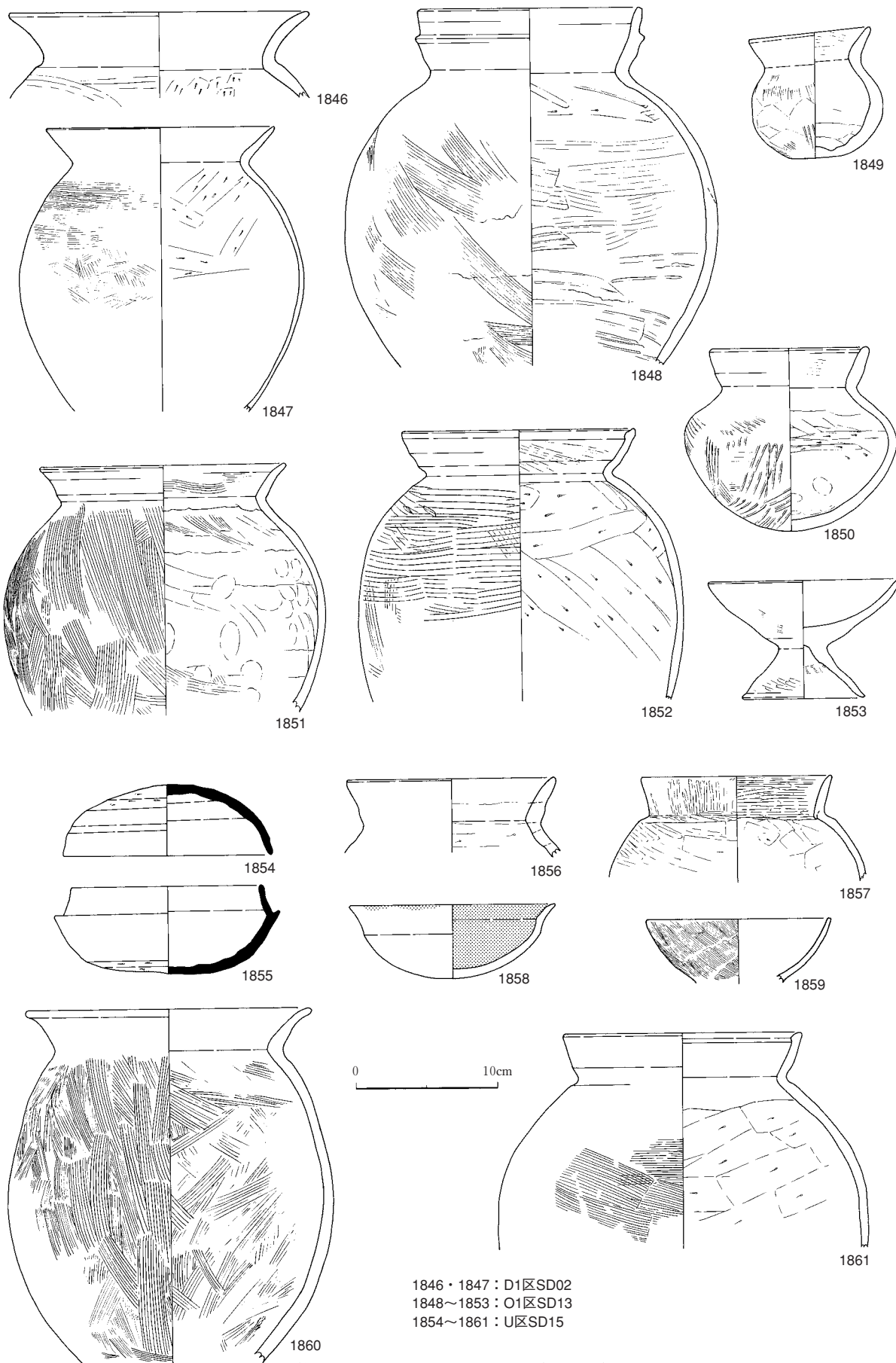


1810 : T区SD20 上層
 1811~1813 : T区SD20 中層
 1814~1828 : T区SD20 下層

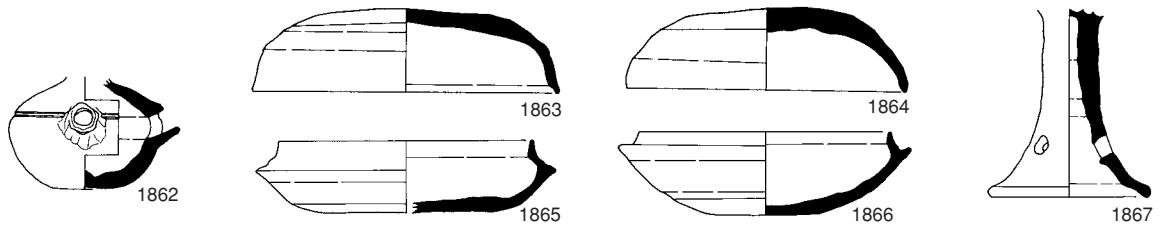
第64図 DS7出土土器実測図4 (S=1/4)



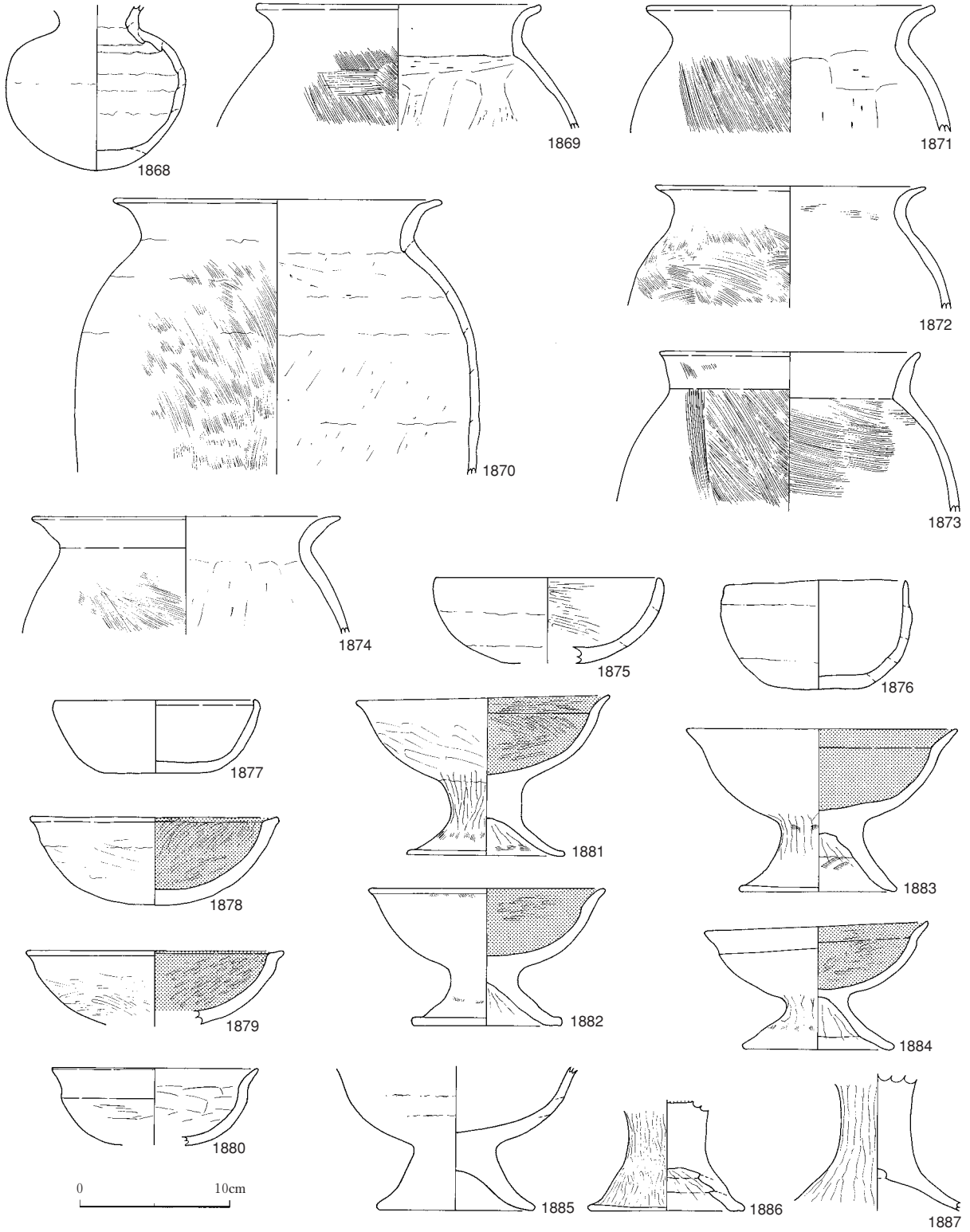
第65图 DS7出土土器实测图5 (S=1/4)



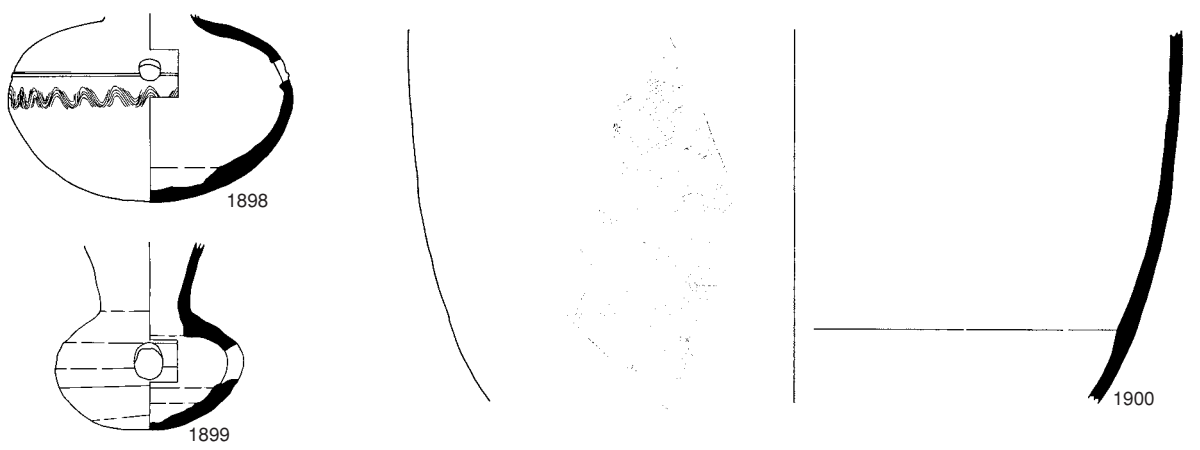
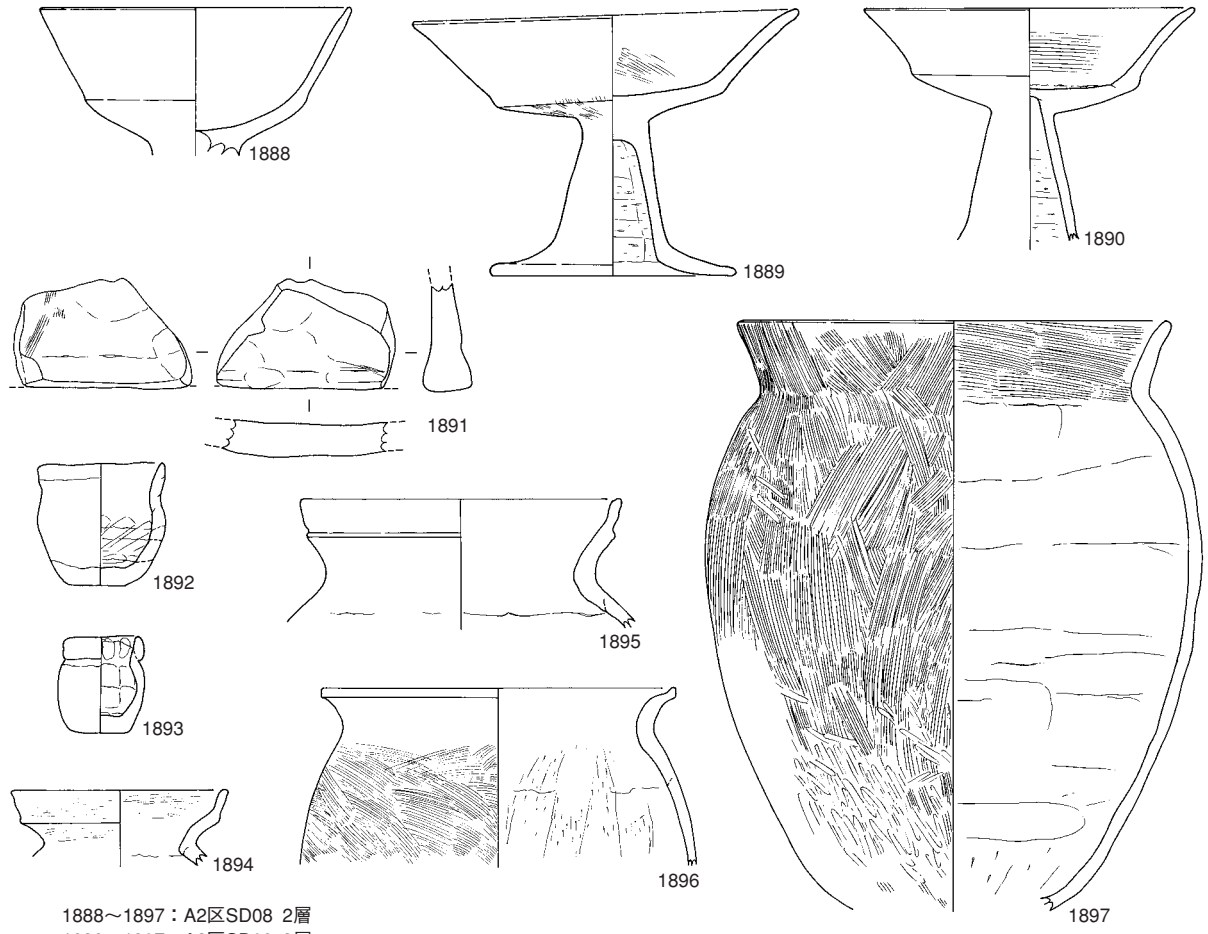
第66图 DS7出土土器实测图6 (S=1/4)



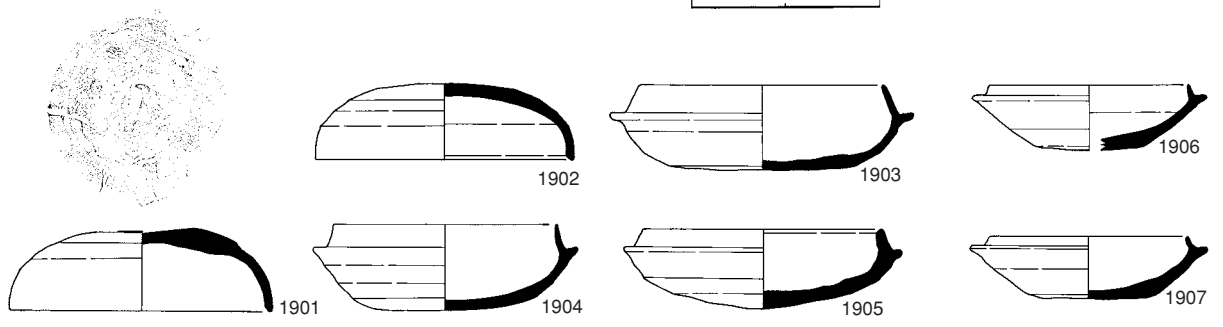
1862~1887: A2区SD08 2層



第67図 DS8出土土器実測図1 (S=1/4)



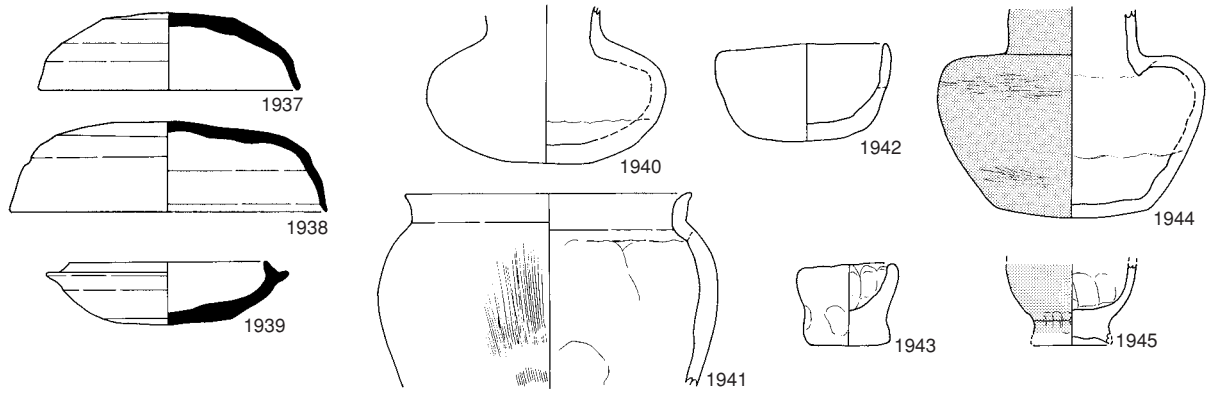
0 10cm



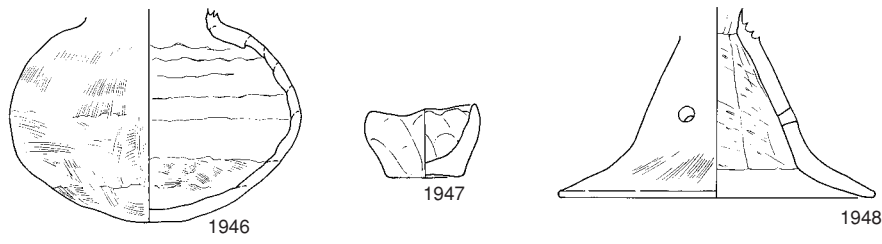
第68図 DS8出土土器実測図2 (S=1/4)



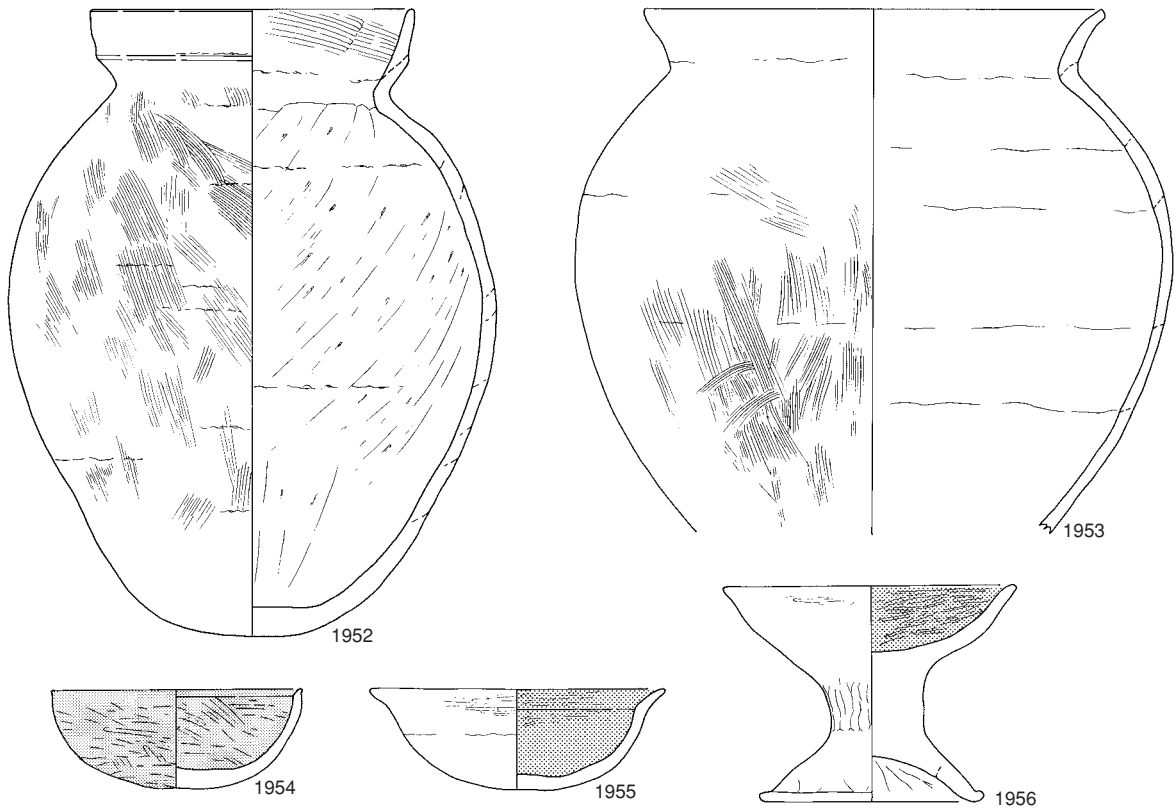
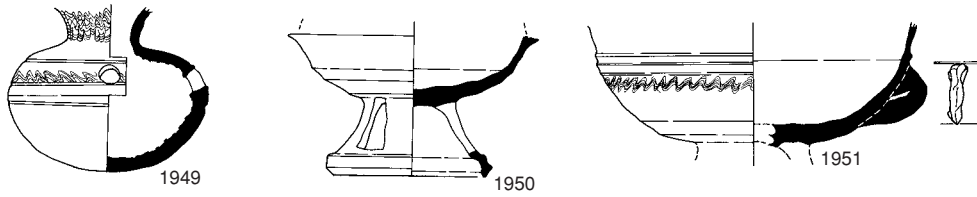
第69图 DS8出土土器実測图3 (S=1/4)



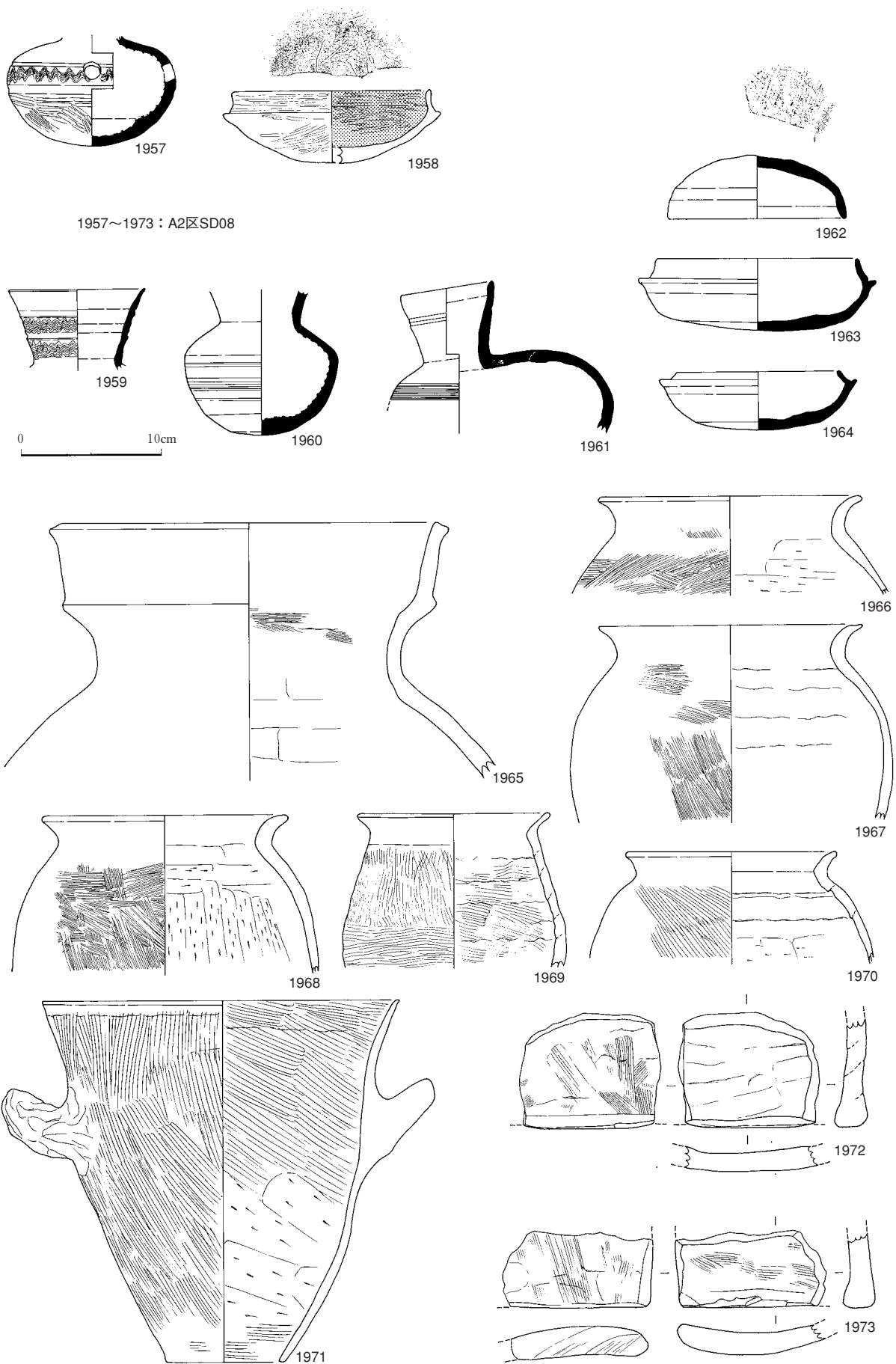
1937~1956 : A2区SD08



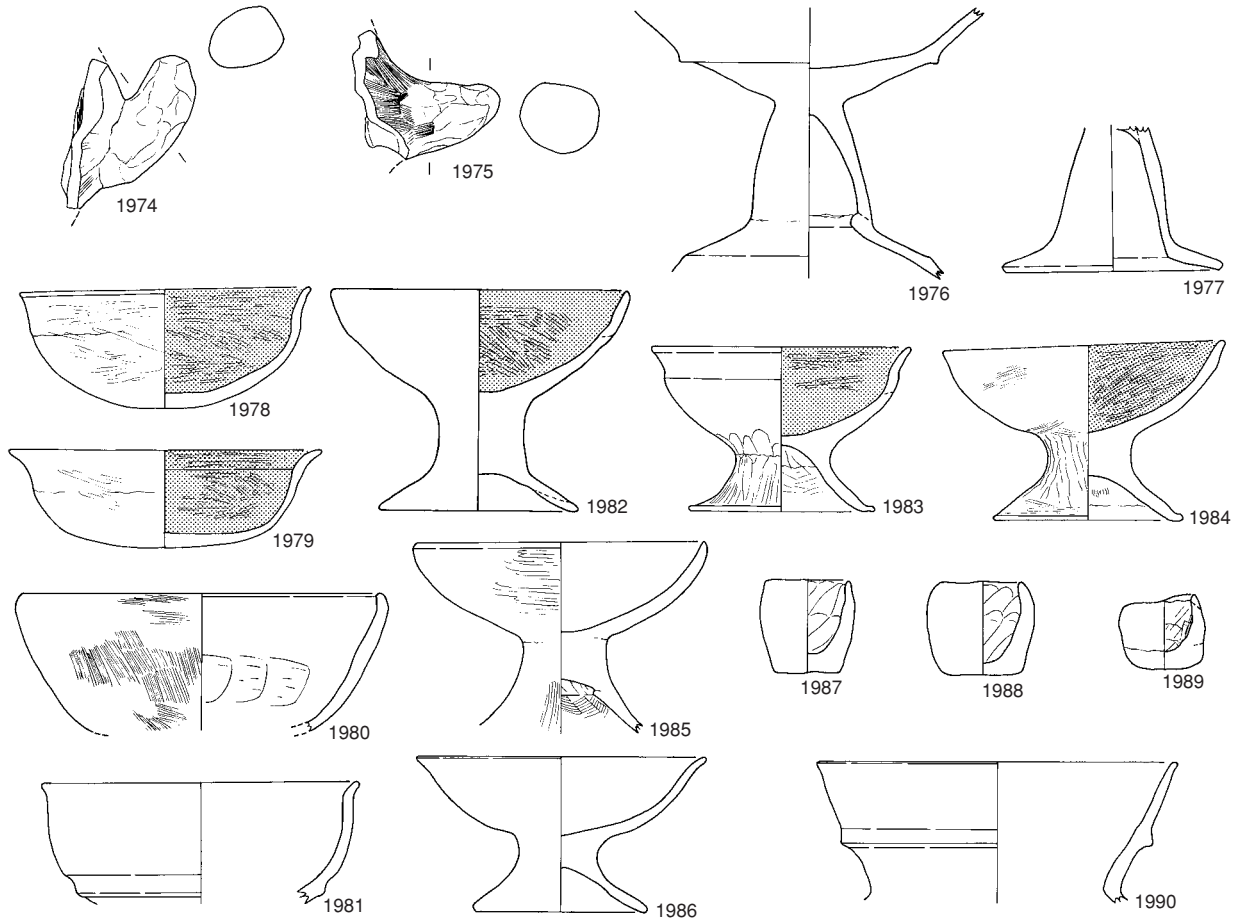
0 10cm



第70図 DS8出土土器実測図4 (S=1/4)

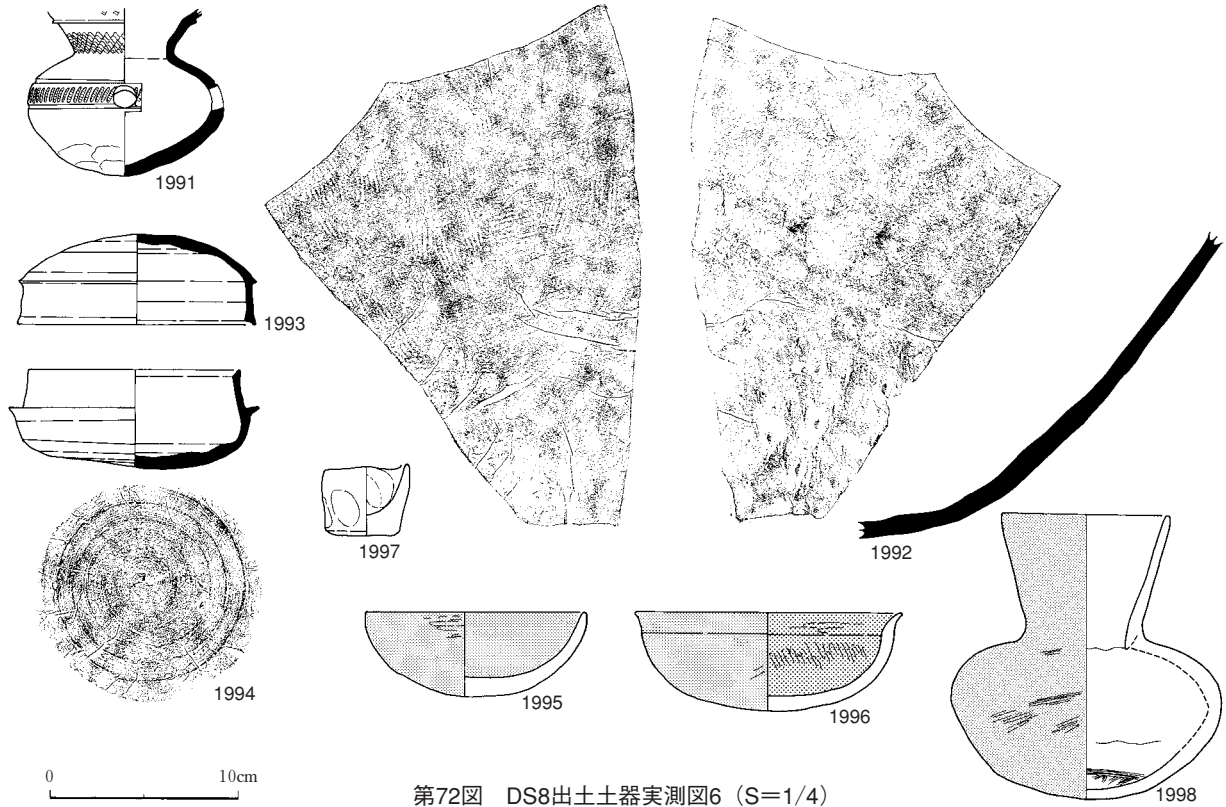


第71图 DS8出土土器实测图5 (S=1/4)

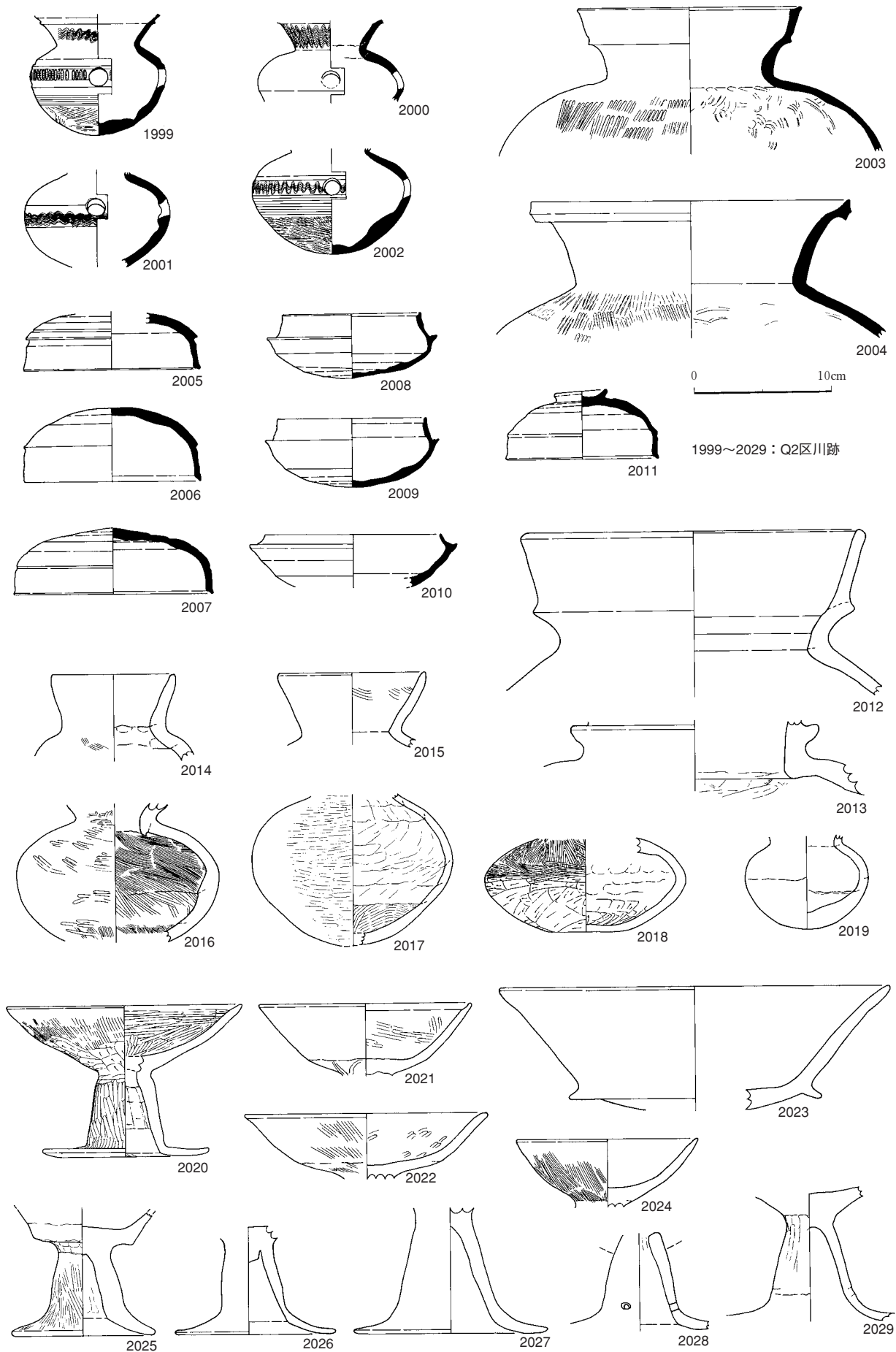


1974~1990 : A2区SD08

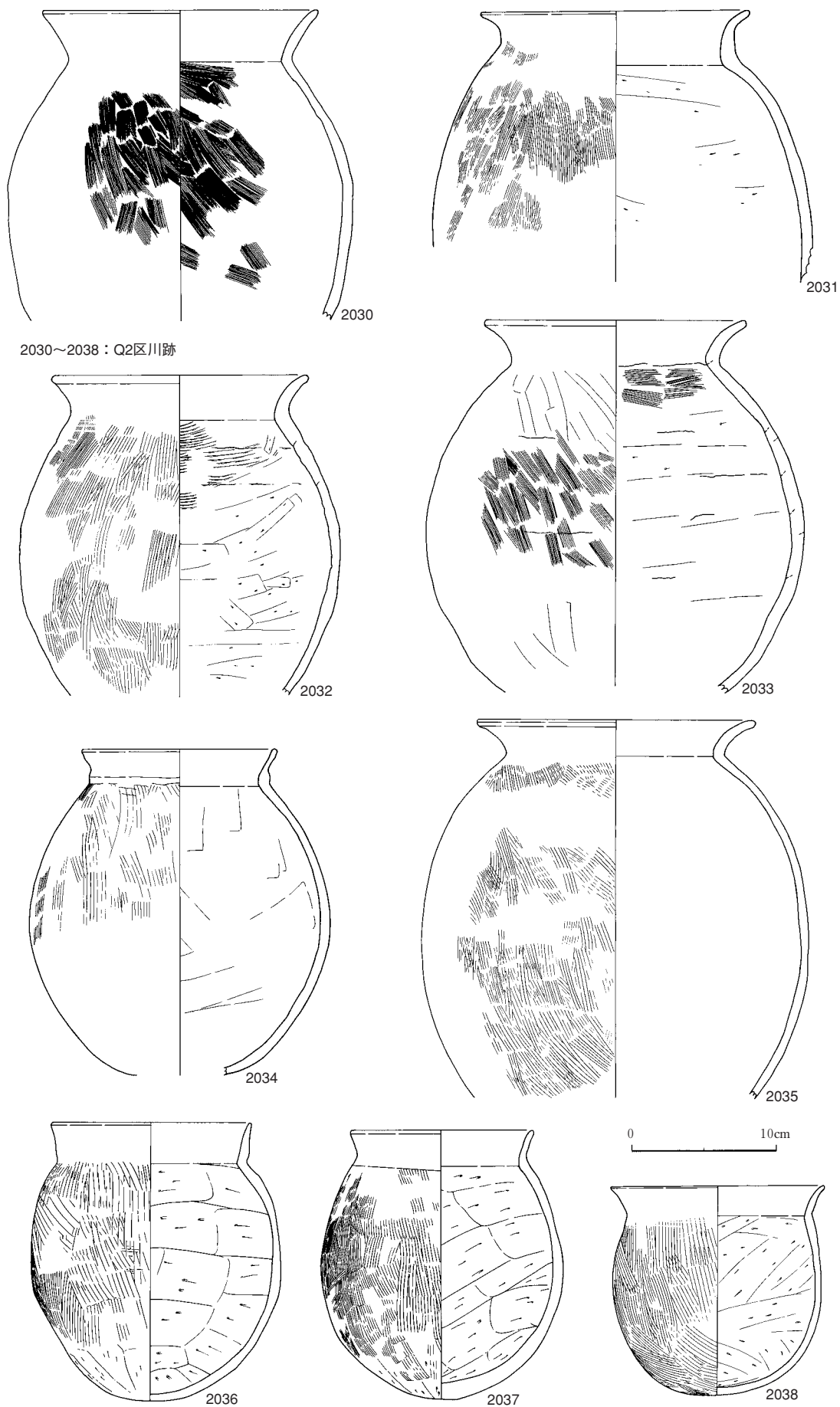
1991~1998 : B1区SD16



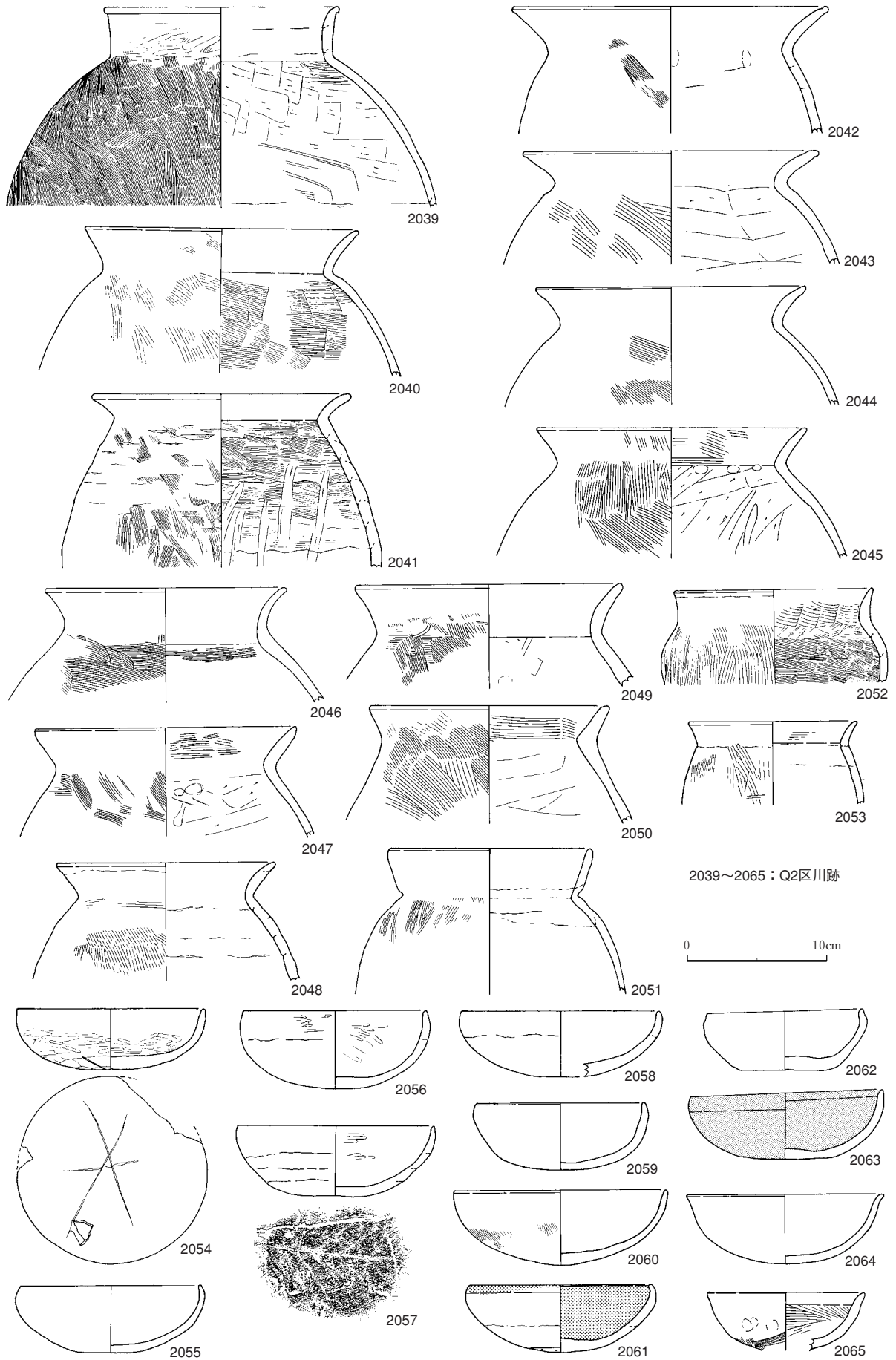
第72図 DS8出土土器実測図6 (S=1/4)



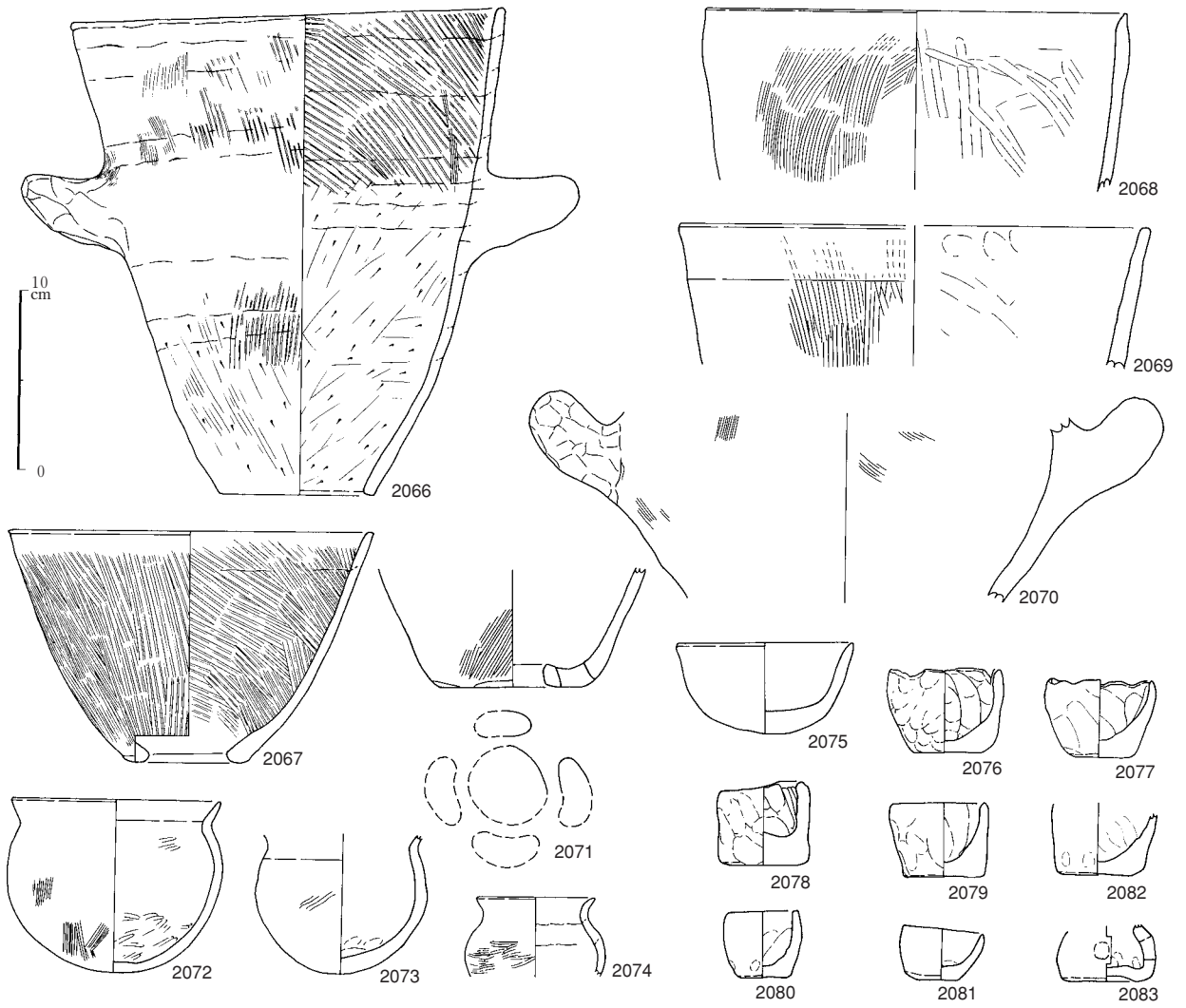
第73図 DS8出土土器実測図7 (S=1/4)



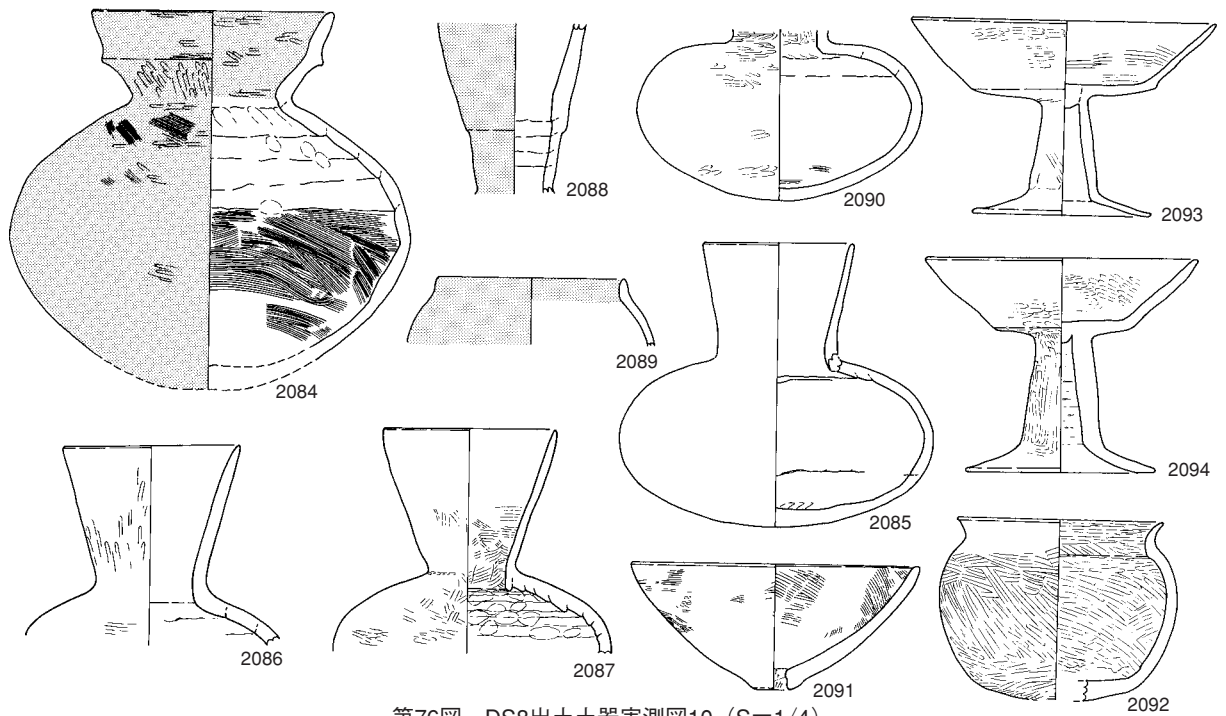
第74図 DS8出土土器実測図8 (S=1/4)



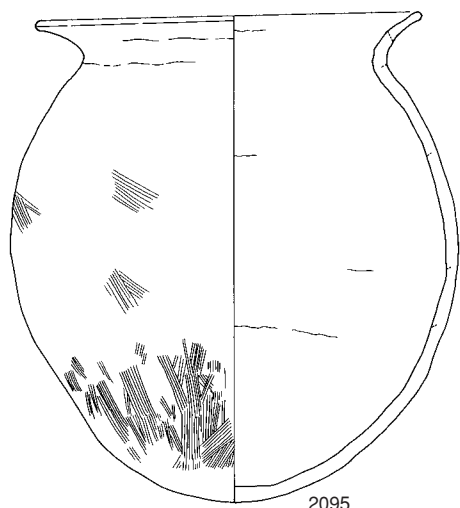
第75図 DS8出土土器実測図9 (S=1/4)



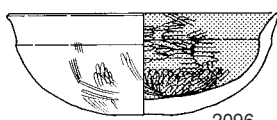
2066~2094 : Q2区川跡



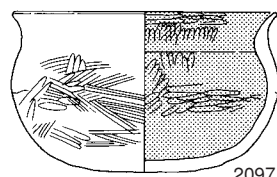
第76図 DS8出土土器実測図10 (S=1/4)



2095

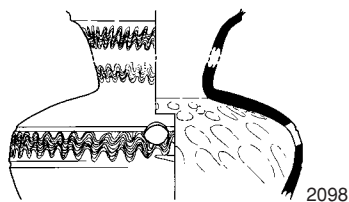


2096

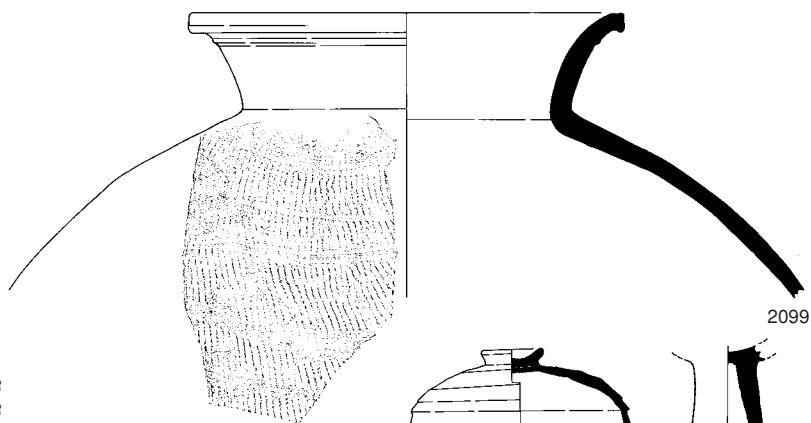


2097

0 10cm

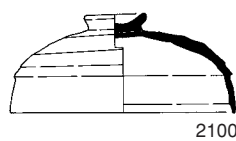


2098

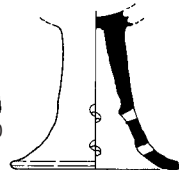


2099

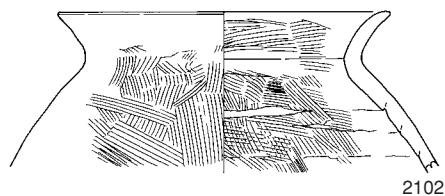
2095~2097 : C1区SD16 2層
2098~2112 : C1区SD16 3層



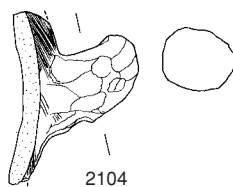
2100



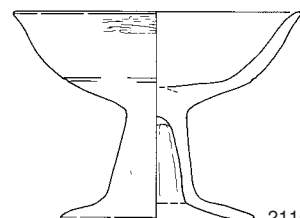
2101



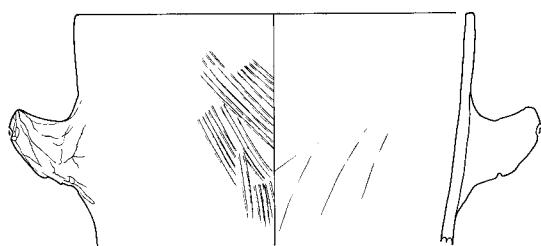
2102



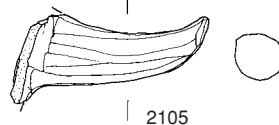
2104



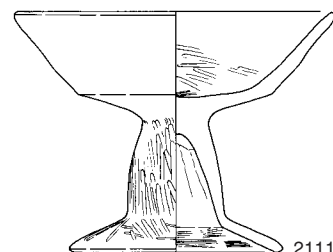
2110



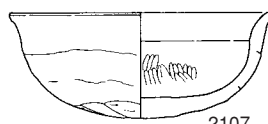
2103



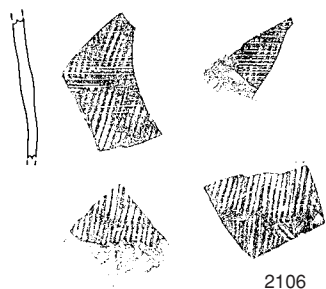
2105



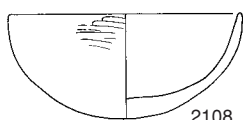
2111



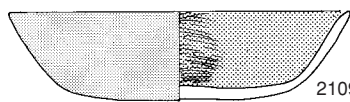
2107



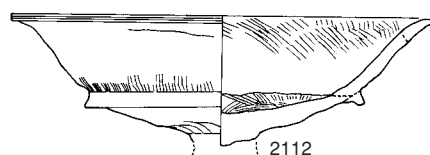
2106



2108

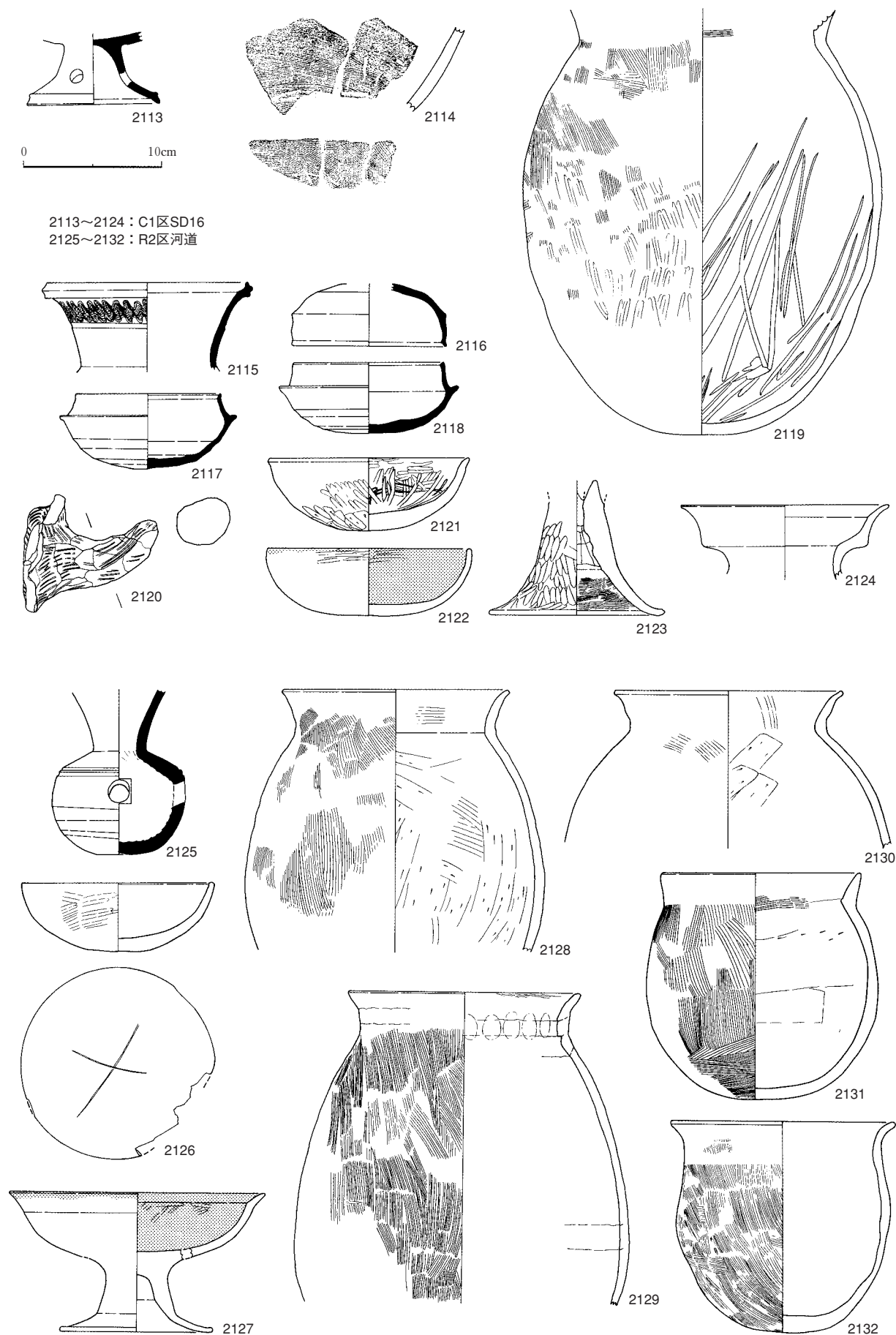


2109

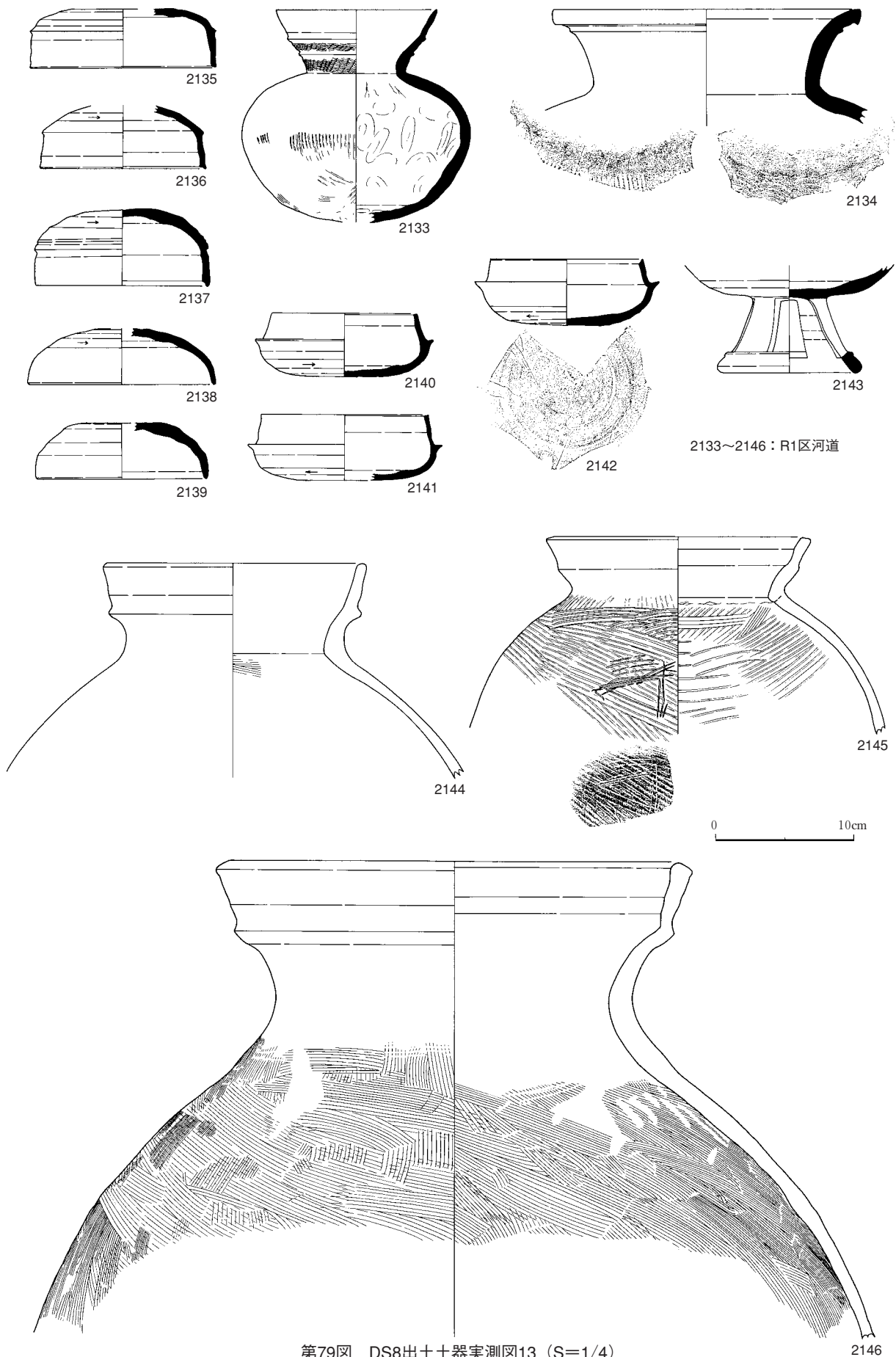


2112

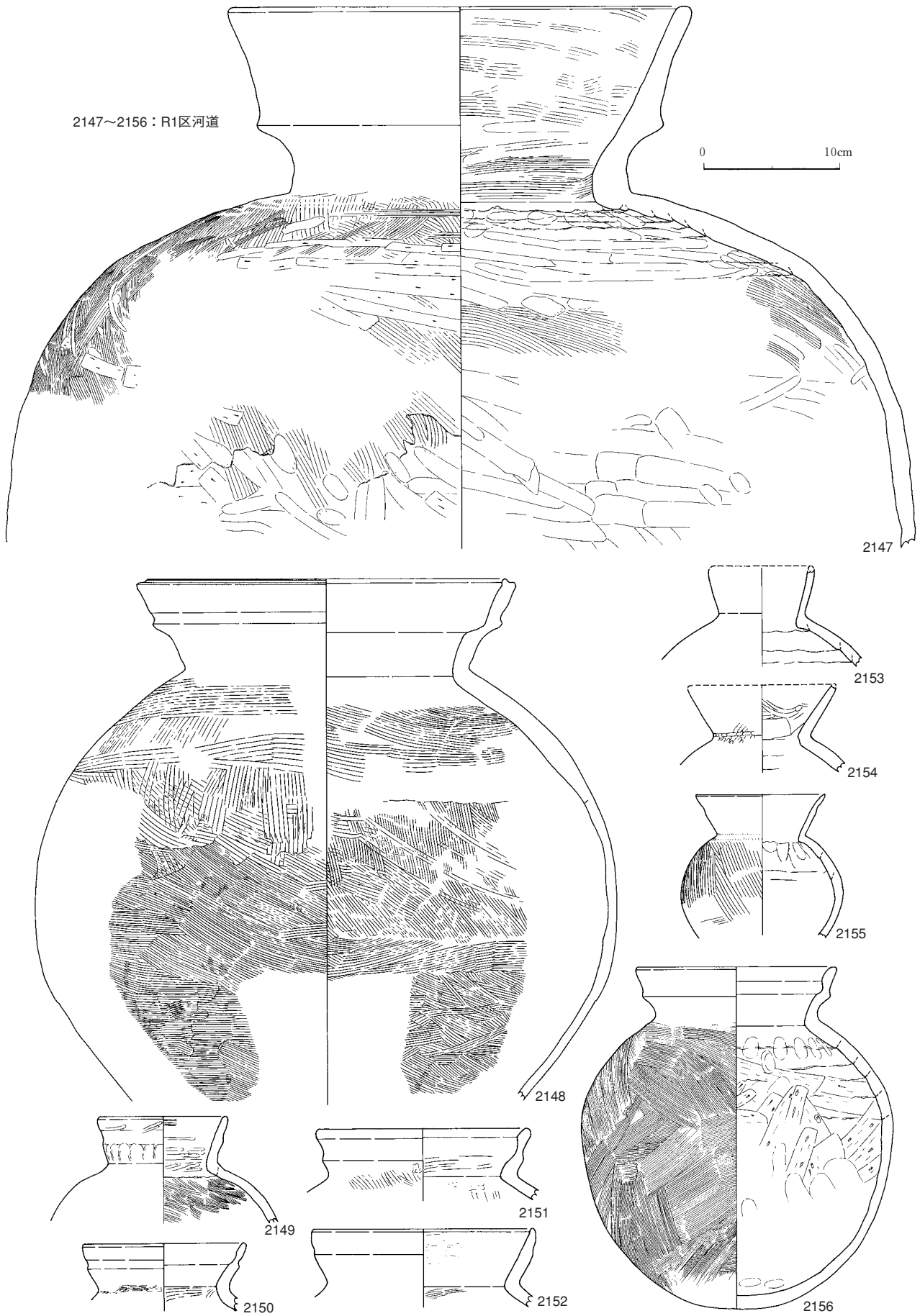
第77图 DS8出土土器実測图11 (S=1/4)



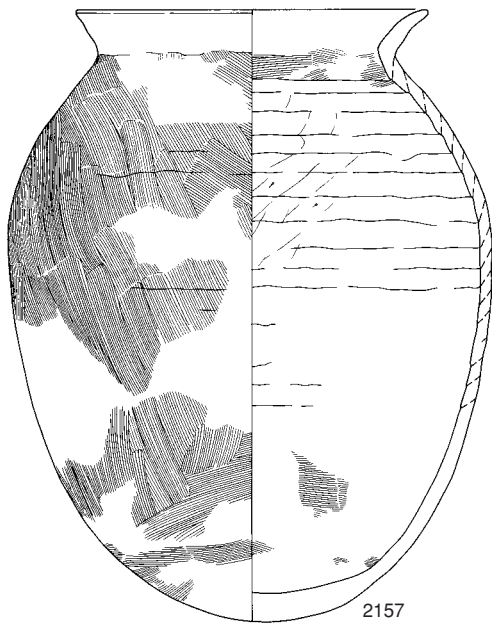
第78图 DS8出土土器実測図12 (S=1/4)



第79図 DS8出土土器実測図13 (S=1/4)



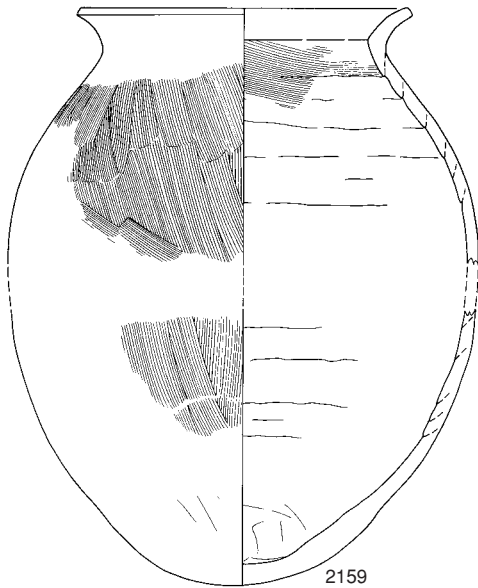
第80图 DS8出土土器実測图14 (S=1/4)



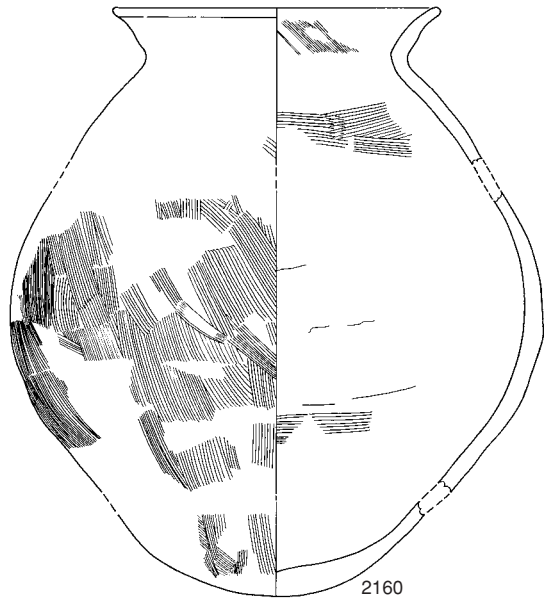
2157



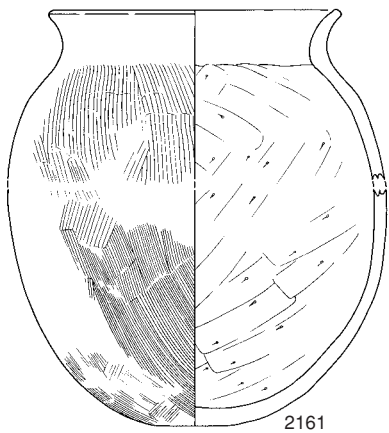
2158



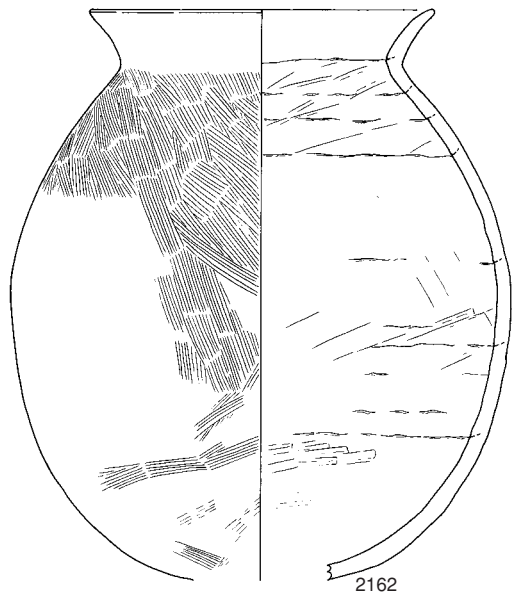
2159



2160



2161

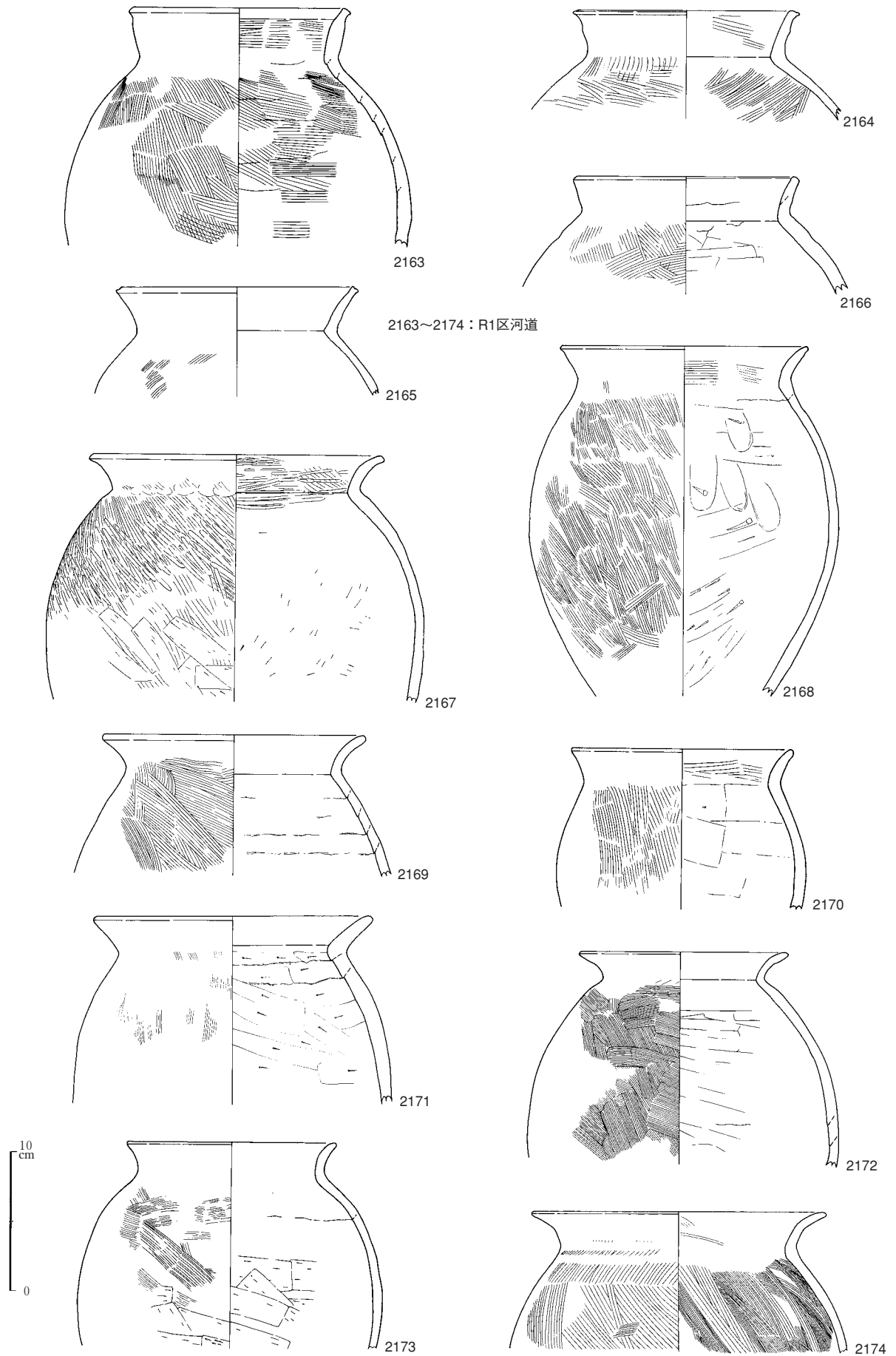


2162

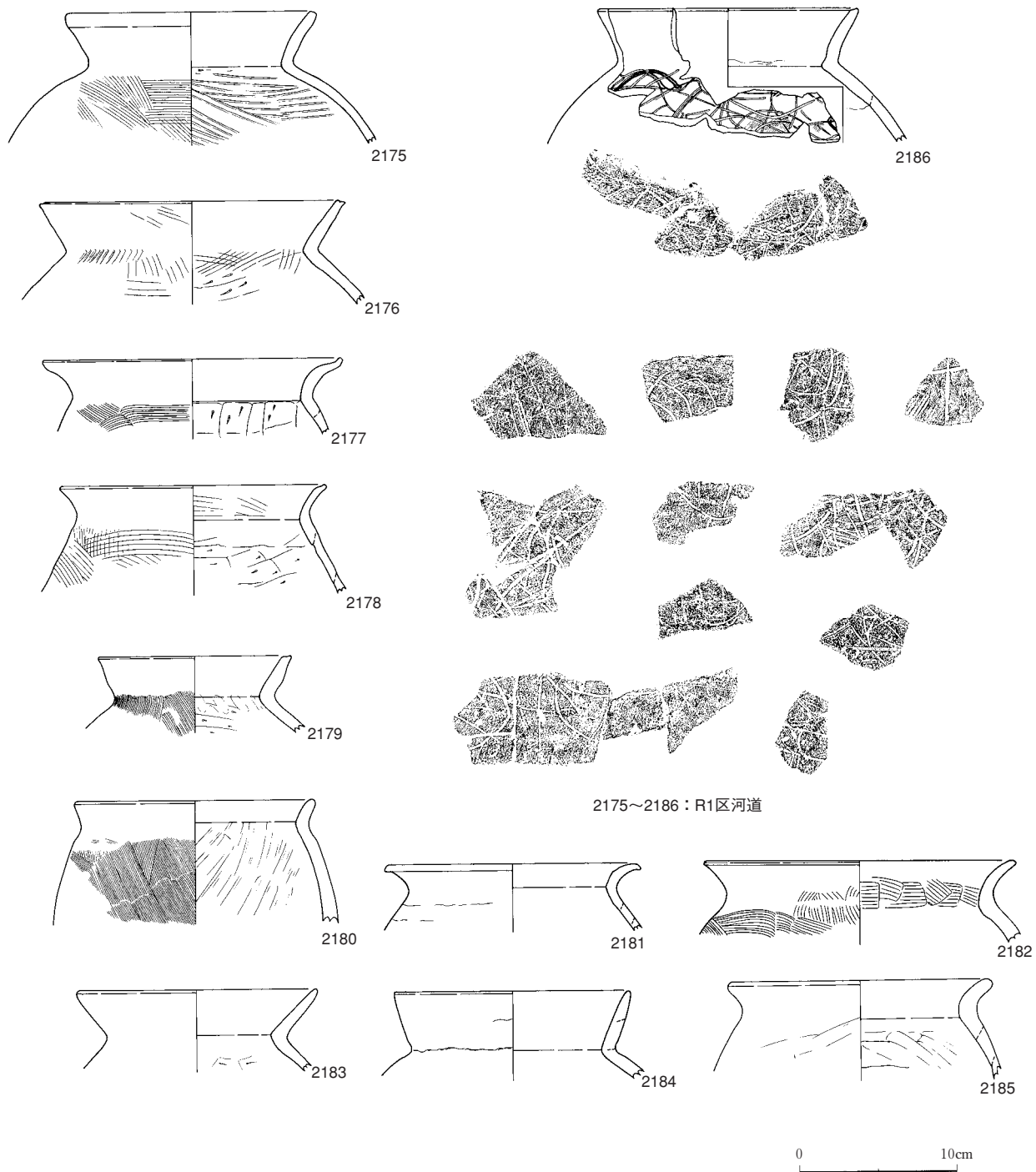
2157~2162 : R1区河道

0 10cm

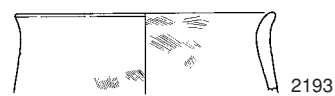
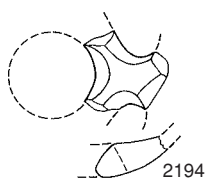
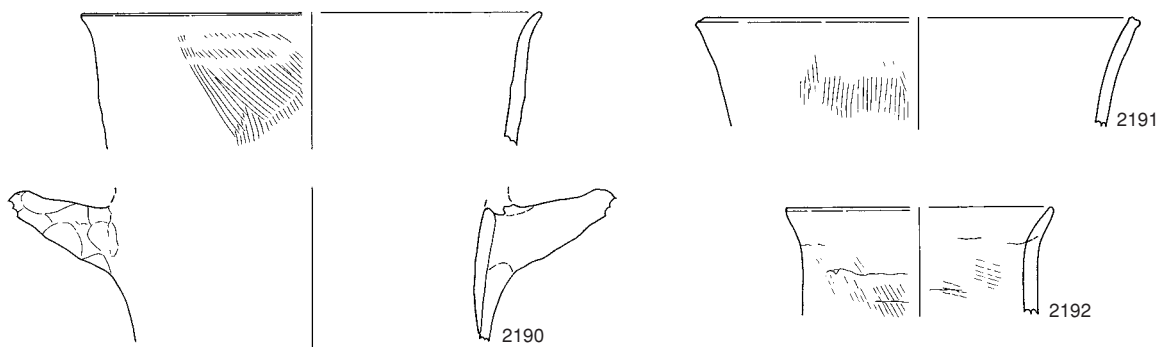
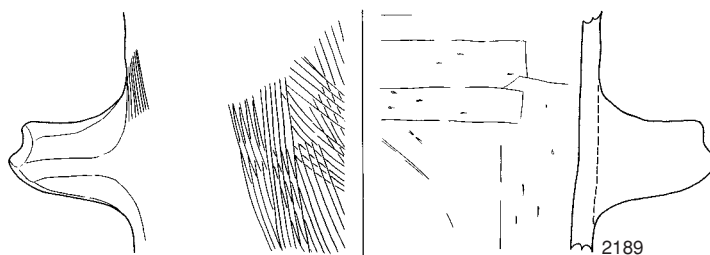
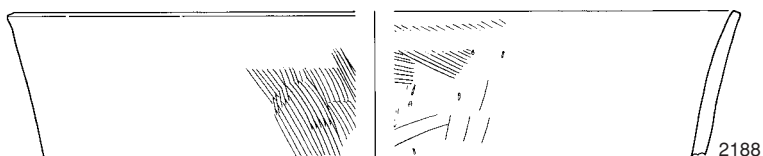
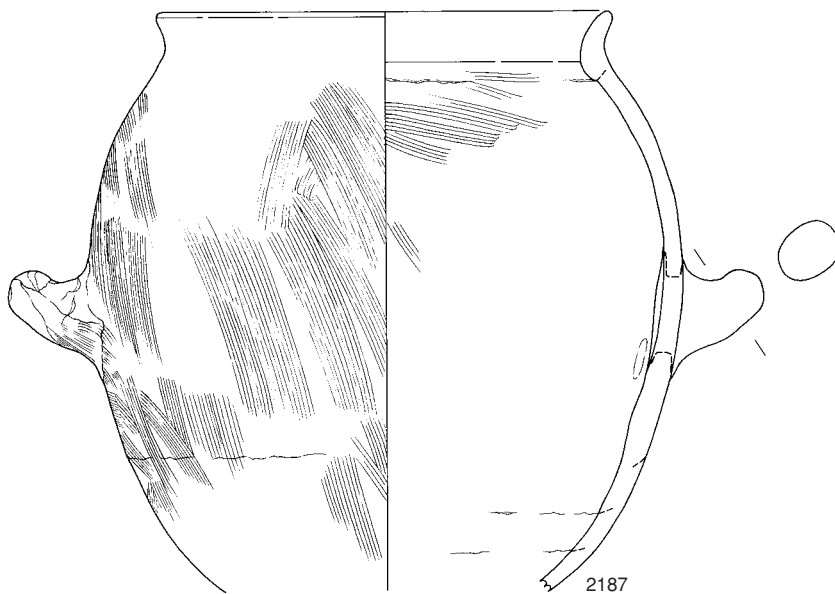
第81图 DS8出土土器実測图15 (S=1/4)



第82图 DS8出土土器実測図16 (S=1/4)



第83图 DS8出土土器实测图17 (S=1/4)

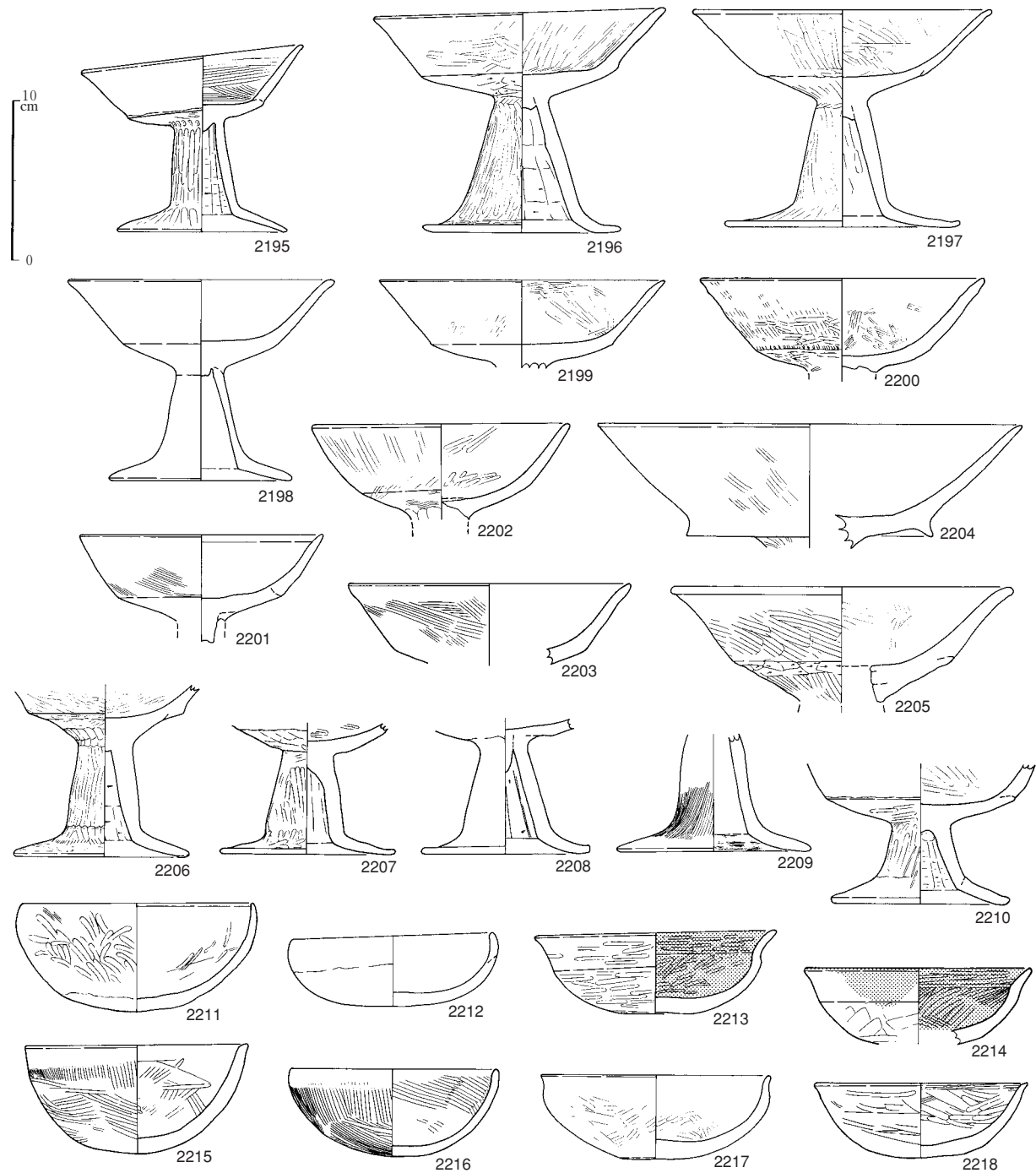


2187~2194 : R1区河道

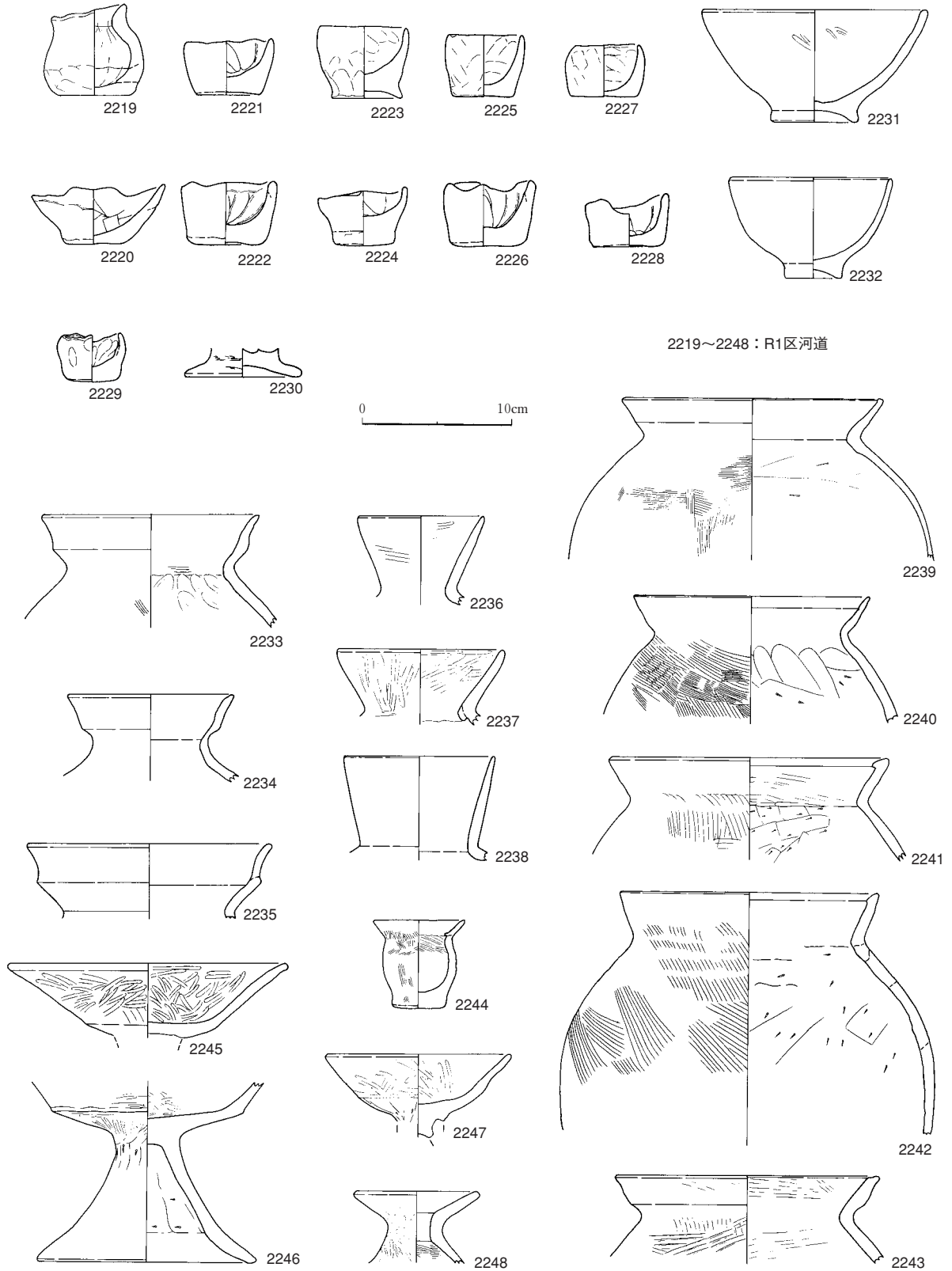
0 10cm

第84图 DS8出土土器実測图18 (S=1/4)

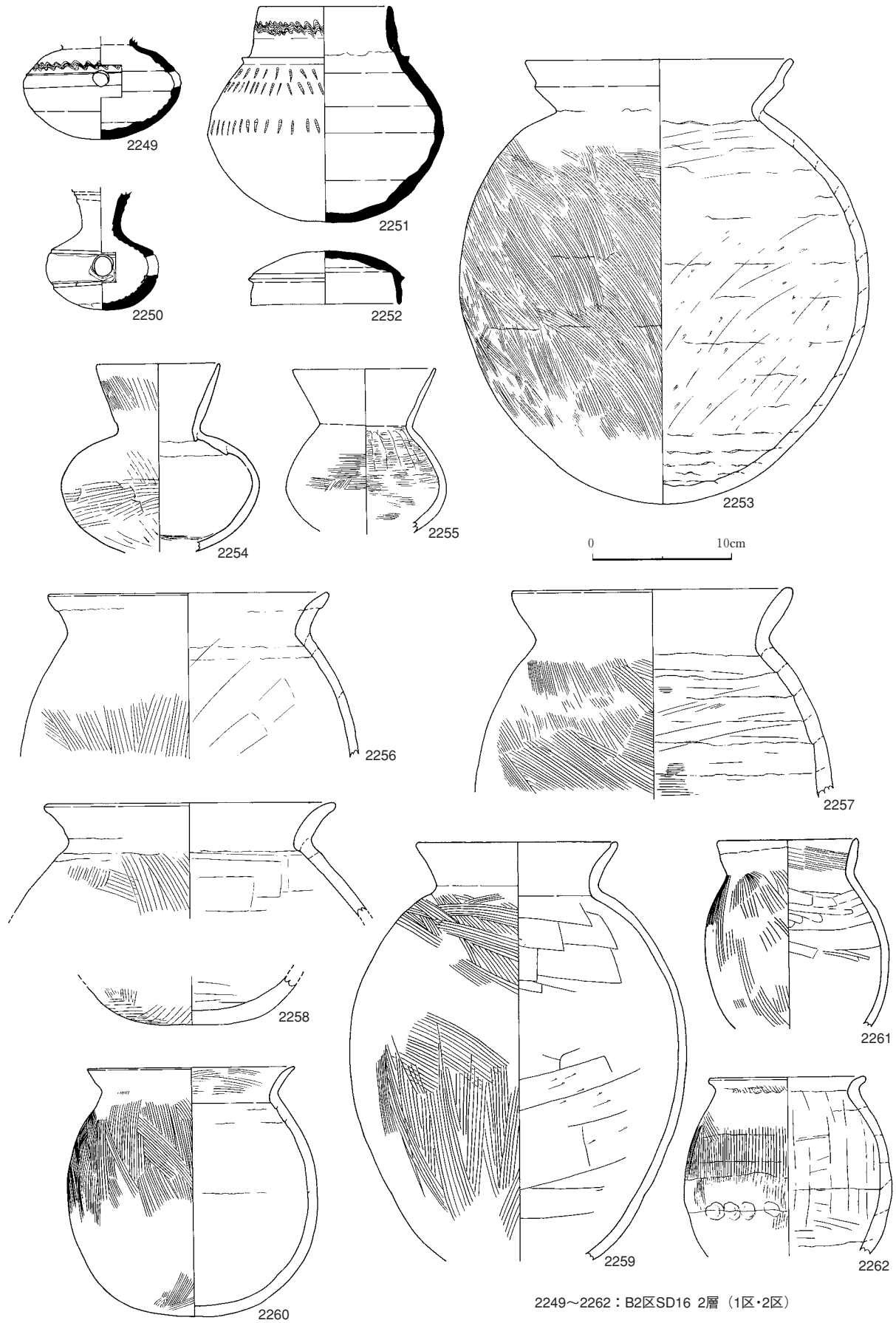
2195~2218 : R1区河道



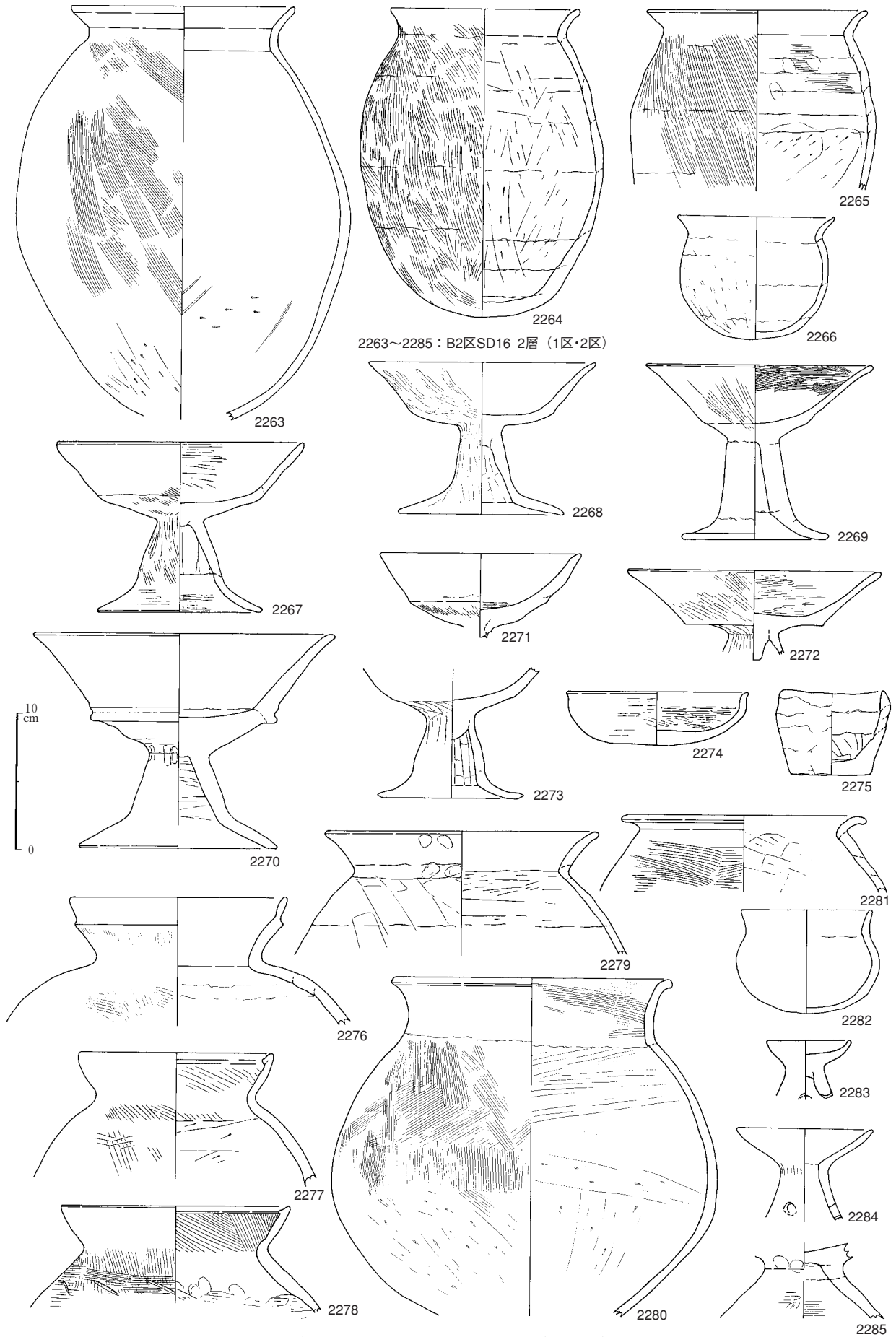
第85图 DS8出土土器実測図19 (S=1/4)



第86图 DS8出土土器実測図20 (S=1/4)

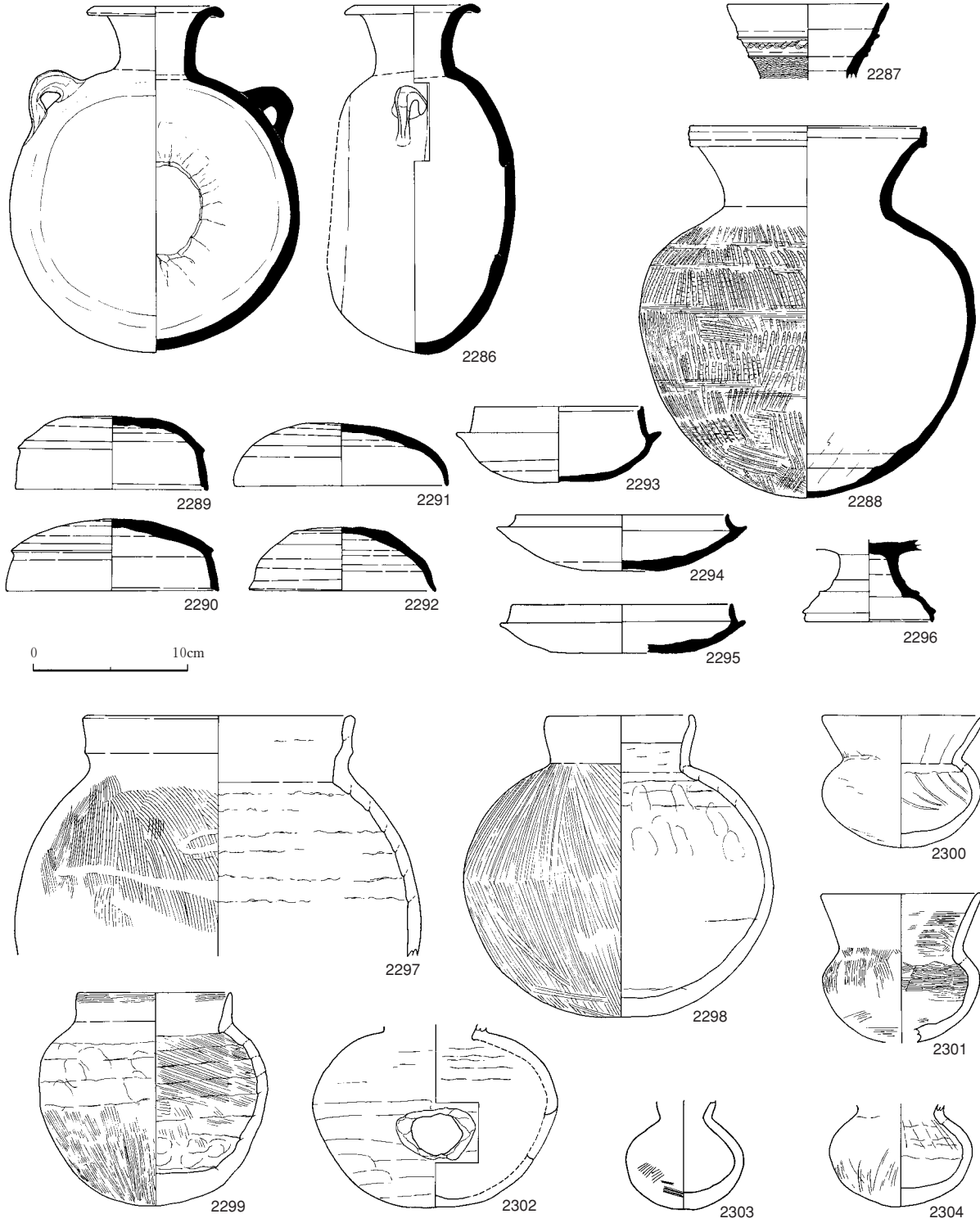


第87图 DS8出土土器実測图21 (S=1/4)

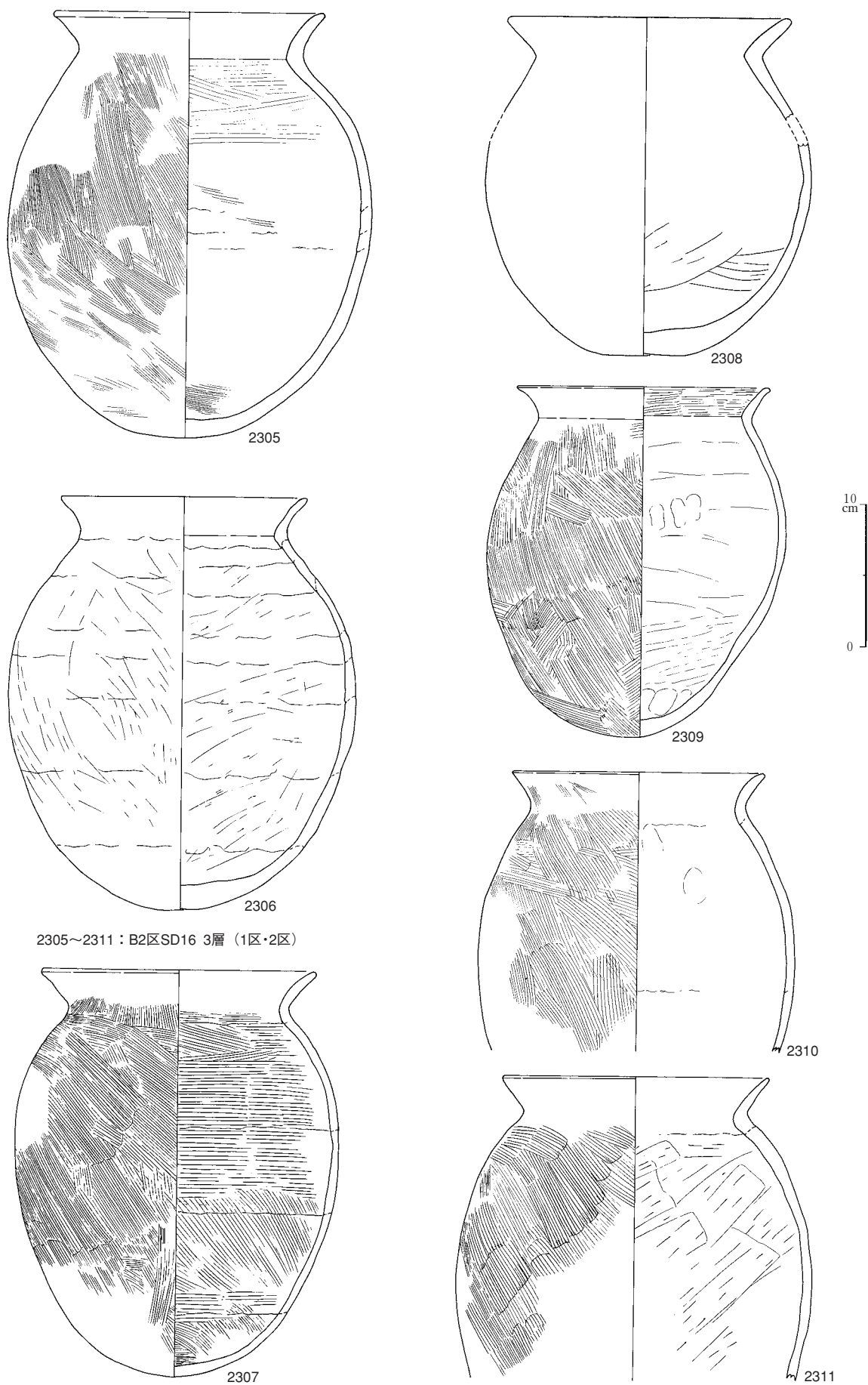


2263~2285 : B2区SD16 2層 (1区・2区)

第88図 DS8出土土器実測図22 (S=1/4)

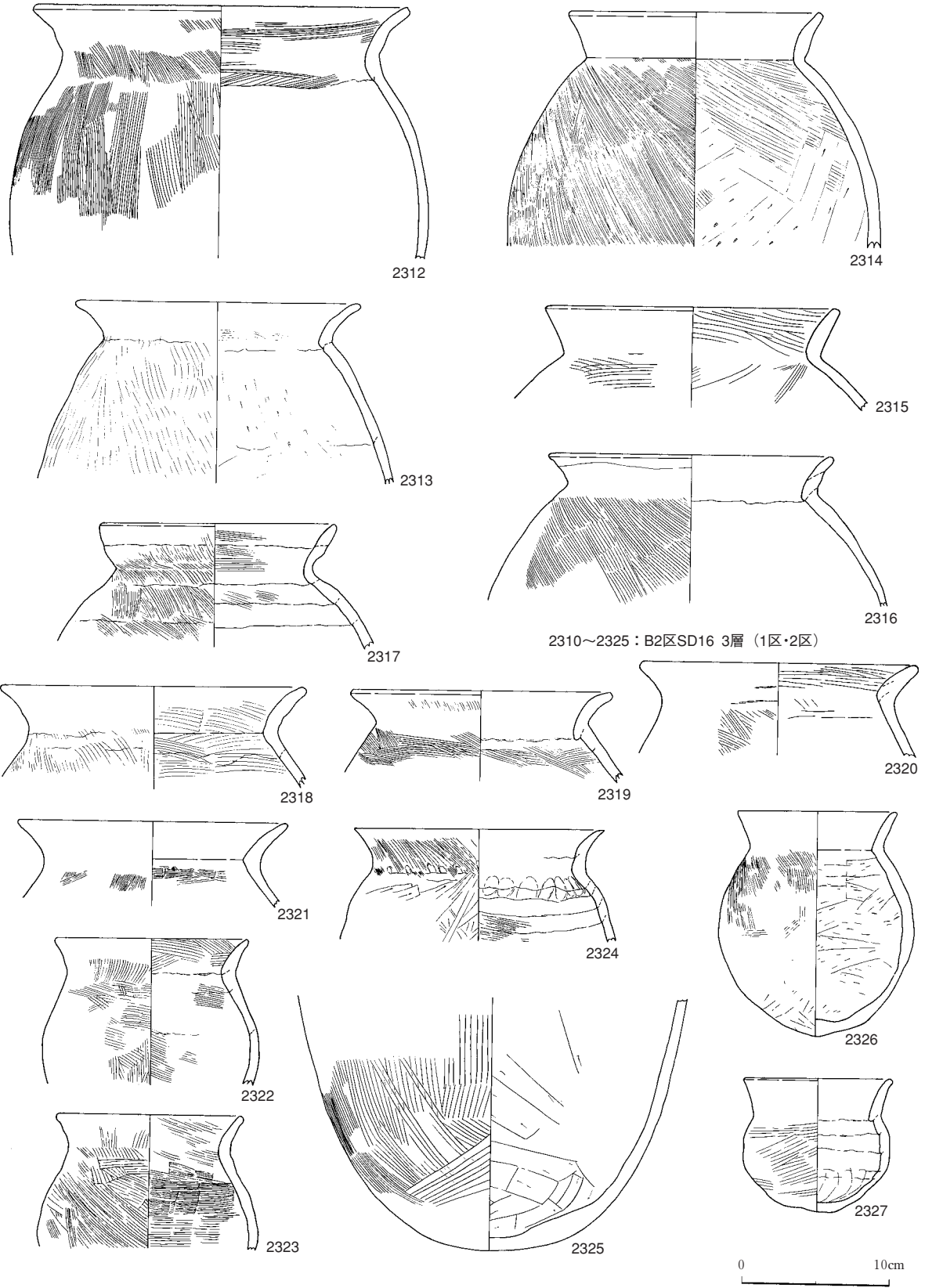


第89图 DS8出土土器実測图23 (S=1/4)

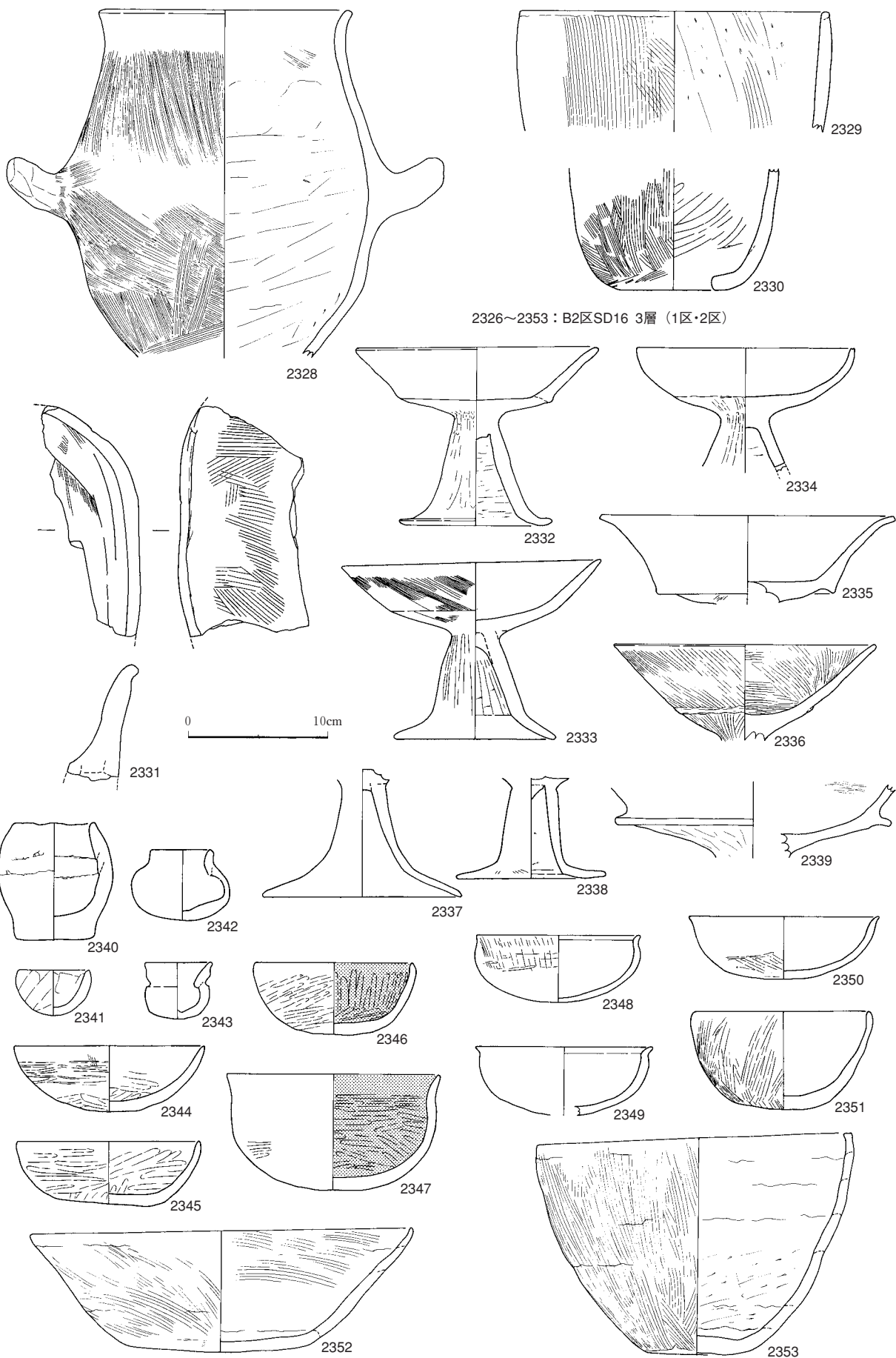


2305~2311 : B2区SD16 3層 (1区・2区)

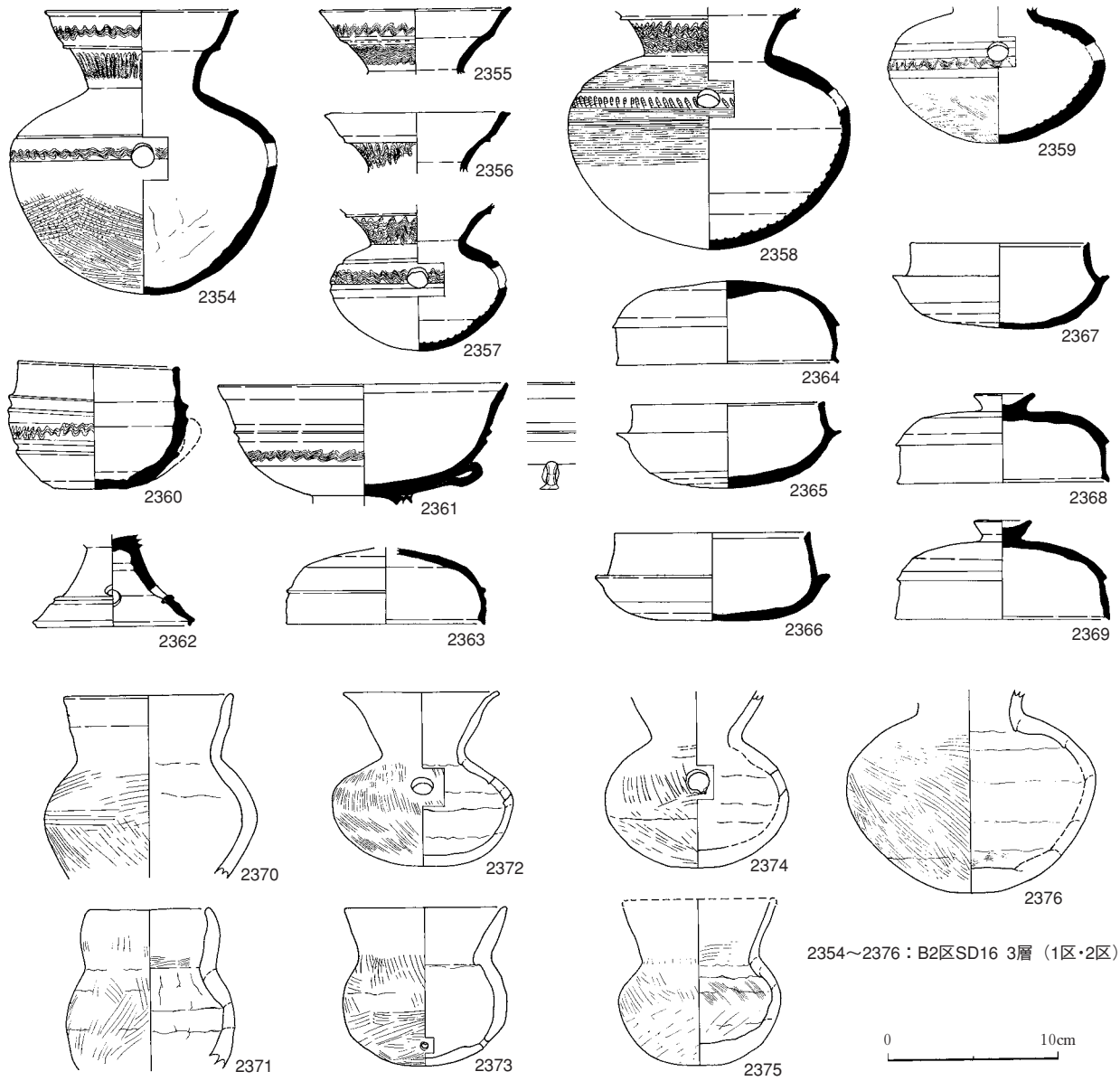
第90図 DS8出土土器実測図24 (S=1/4)



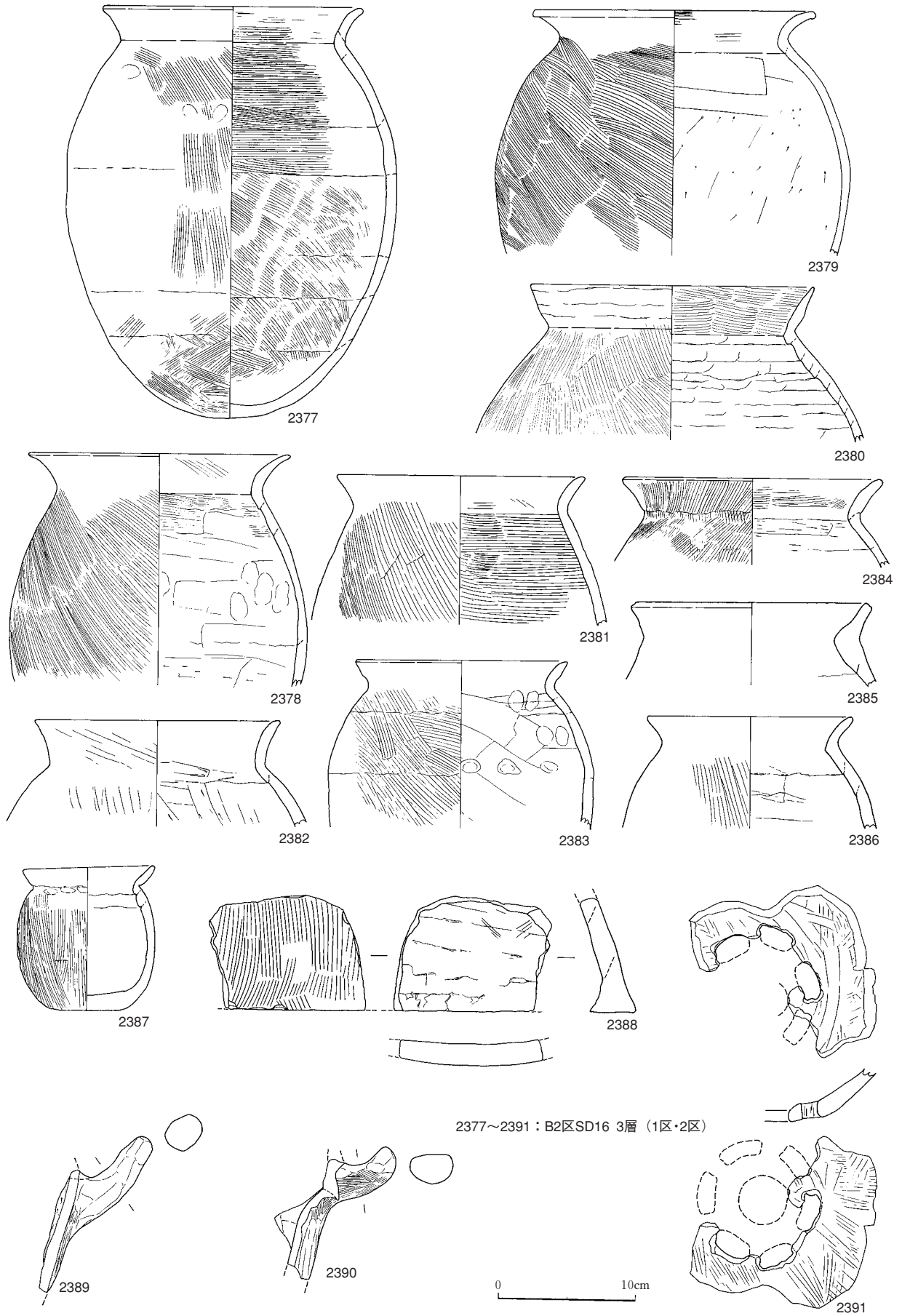
第91图 DS8出土土器実測図25 (S=1/4)



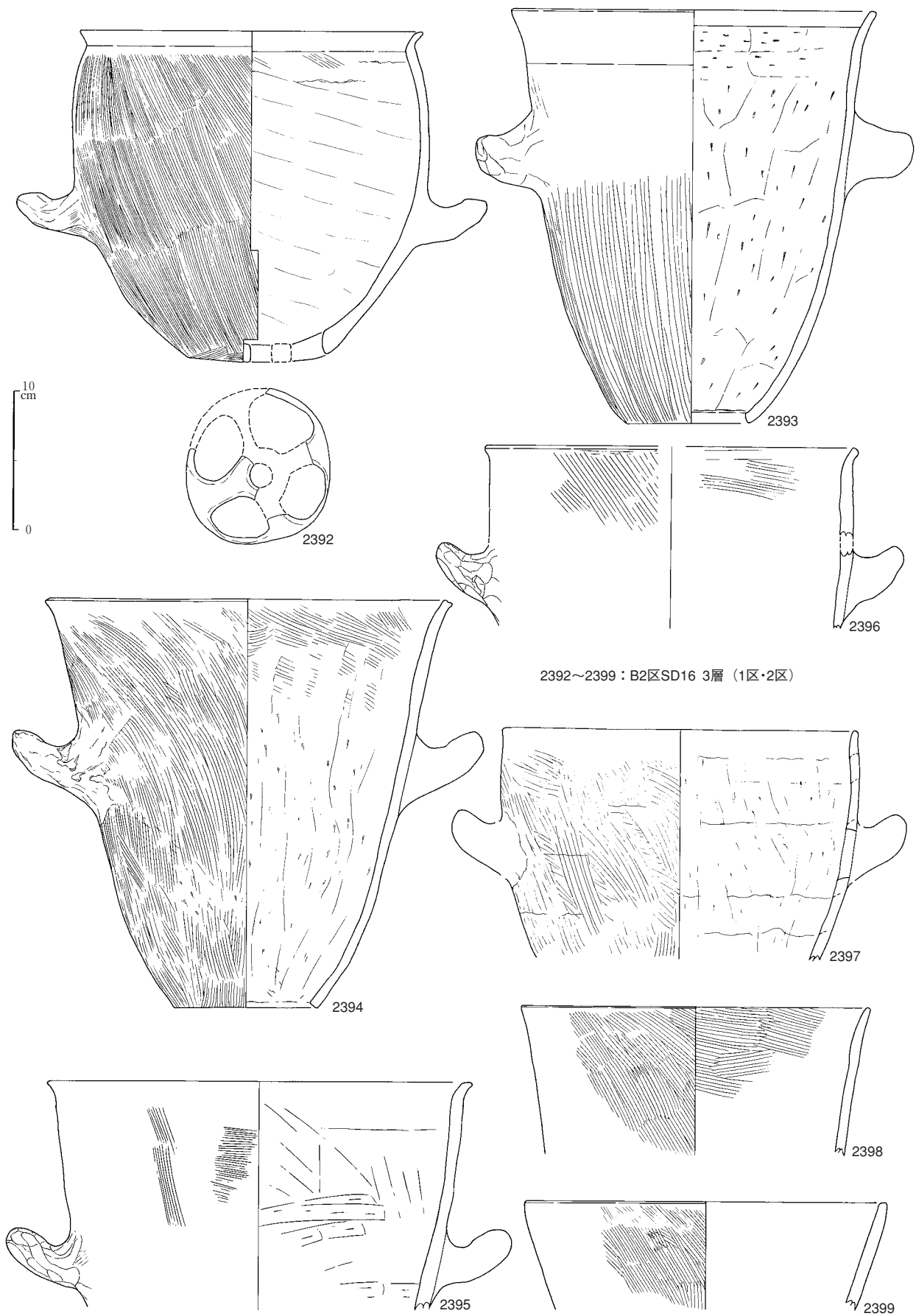
第92図 DS8出土土器実測図26 (S=1/4)



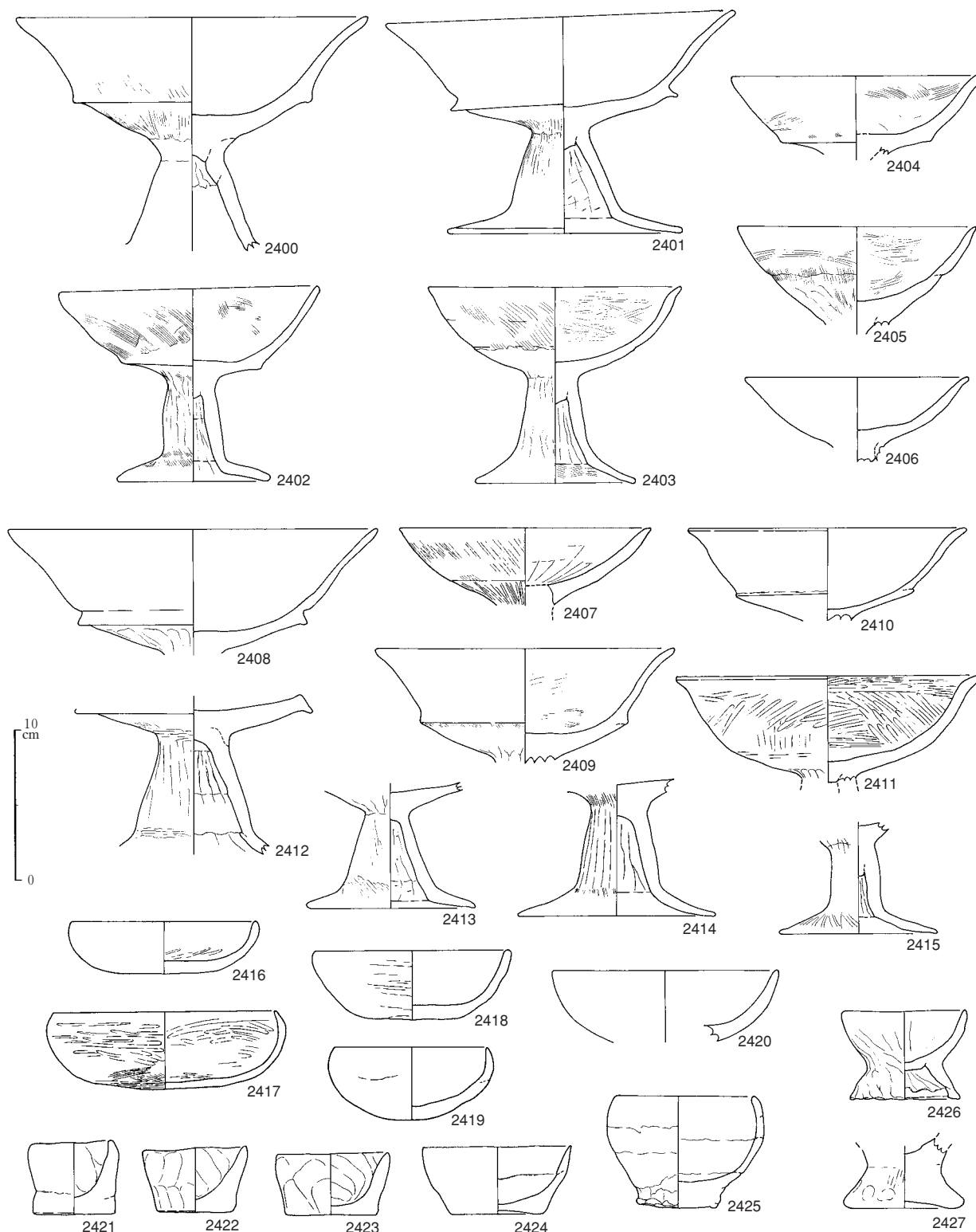
第93图 DS8出土土器实测图27 (S=1/4)



第94図 DS8出土土器実測図28 (S=1/4)

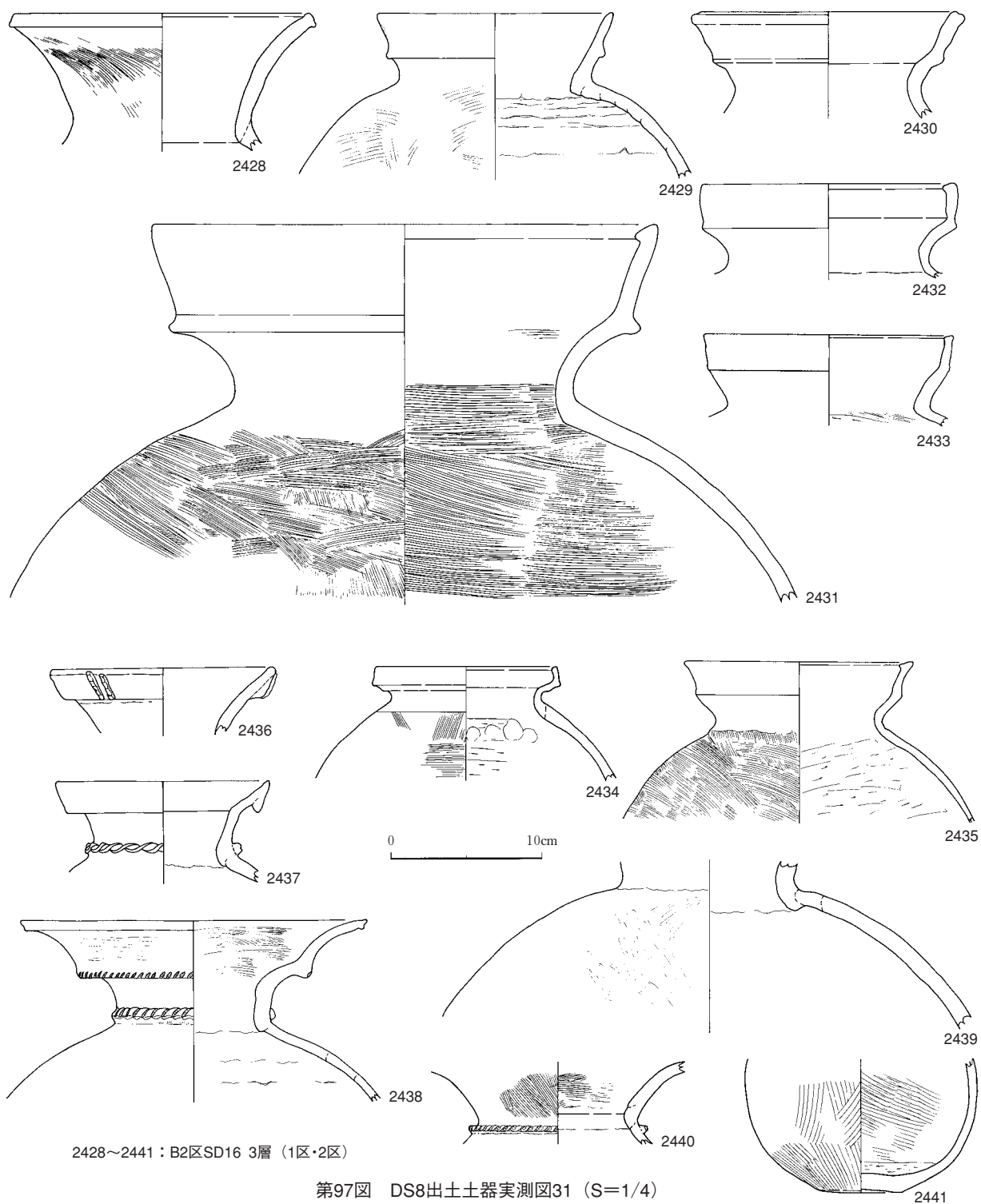


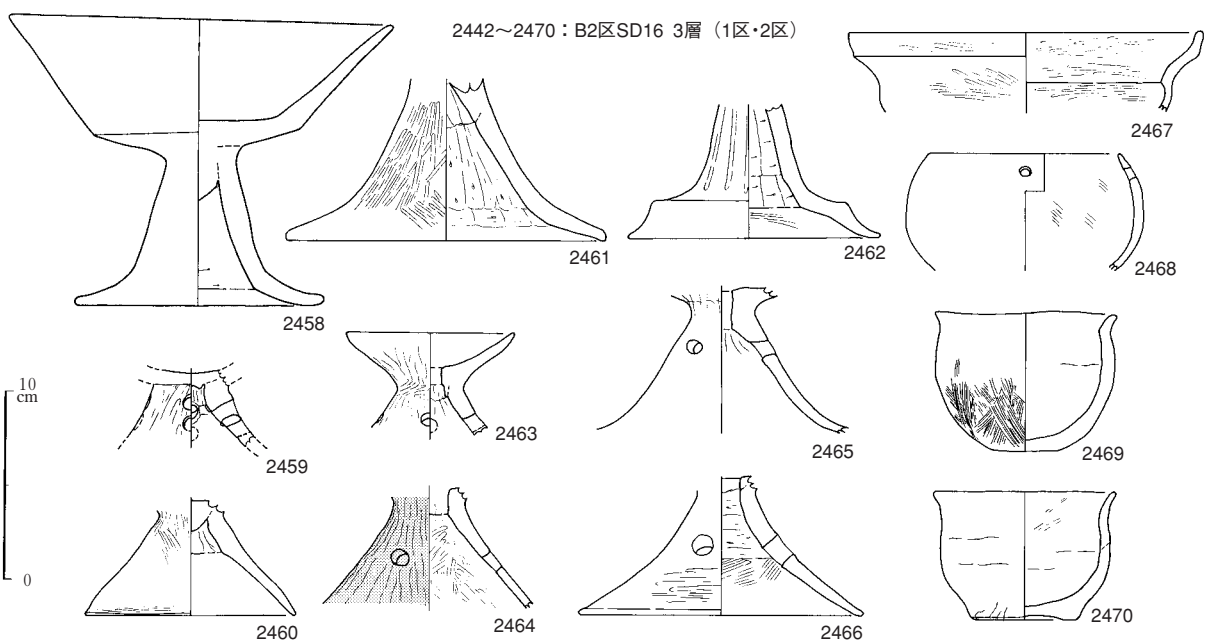
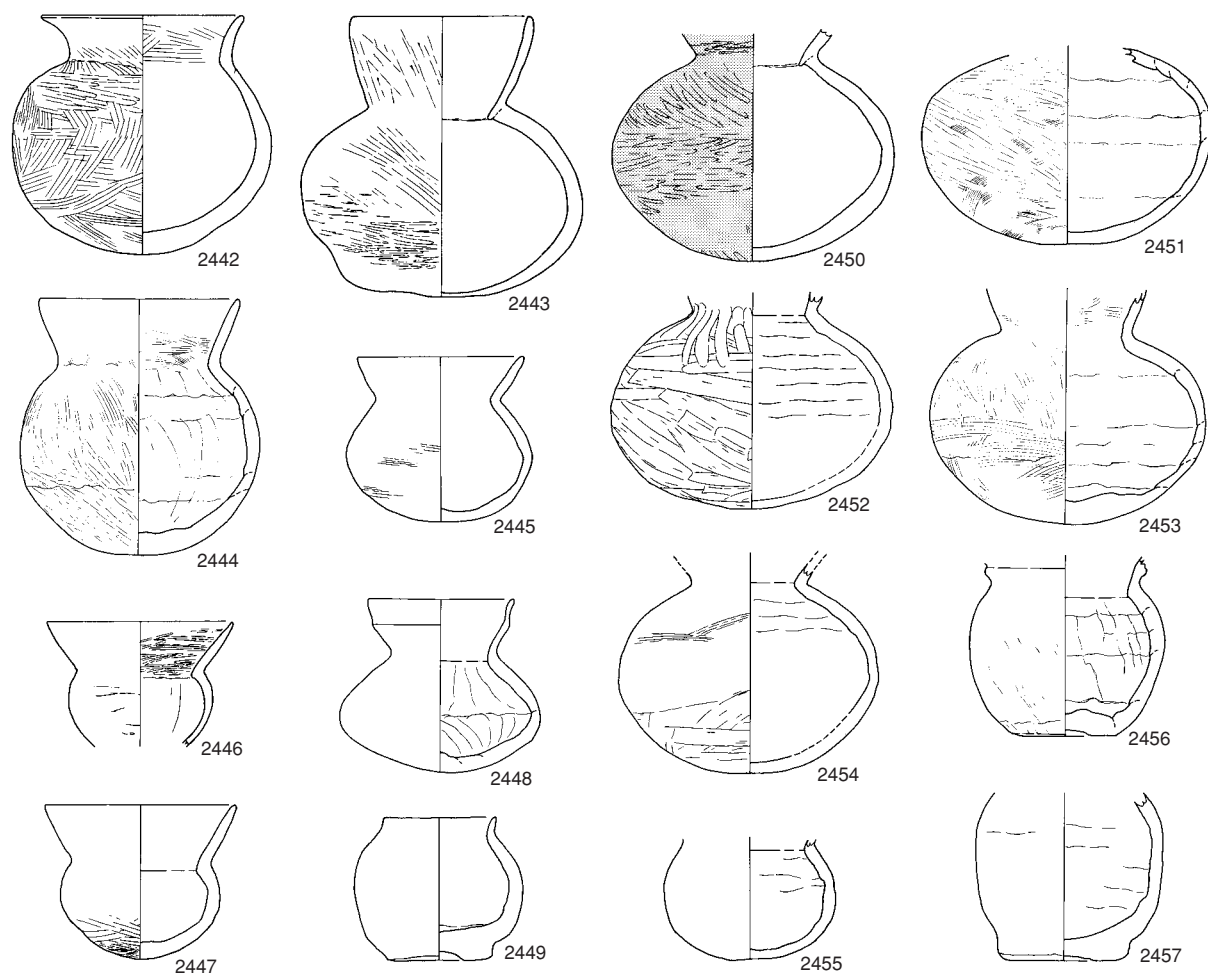
第95图 DS8出土土器实测图29 (S=1/4)



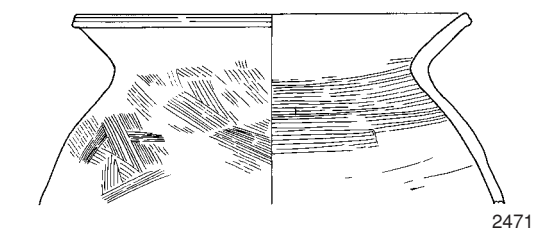
2400~2427 : B2区SD16 3層 (1区・2区)

第96图 DS8出土土器実測図30 (S=1/4)

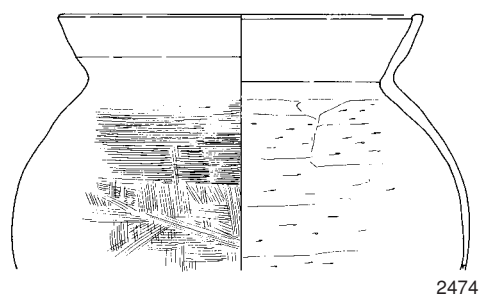




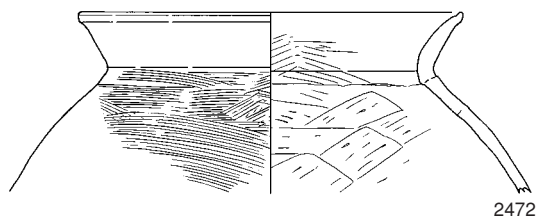
第98图 DS8出土土器実測図32 (S=1/4)



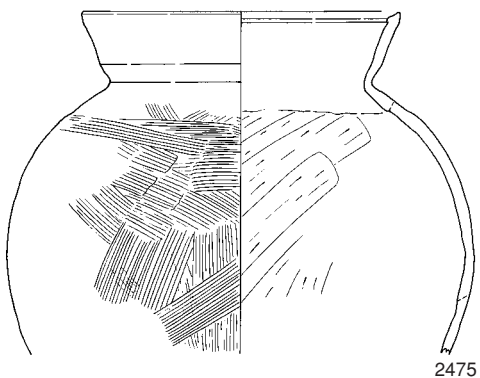
2471



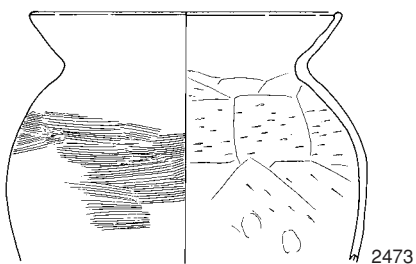
2474



2472

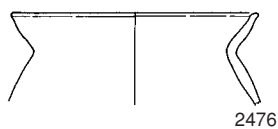


2475

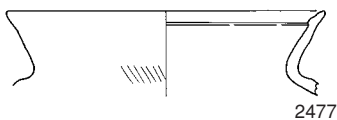


2473

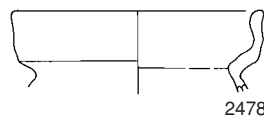
2471~2483 : B2区SD16 3層 (1区・2区)



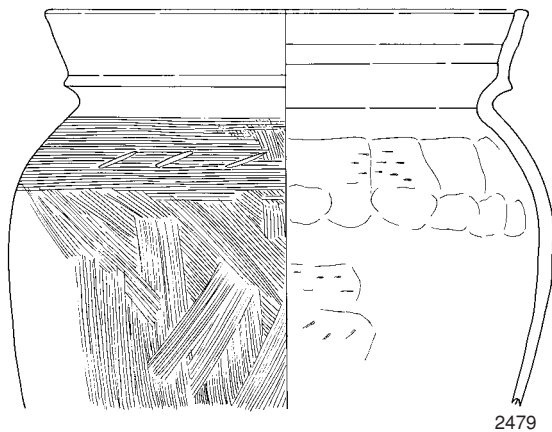
2476



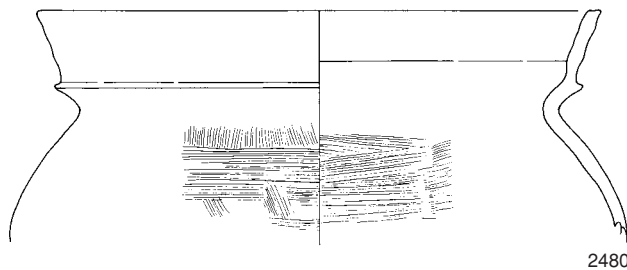
2477



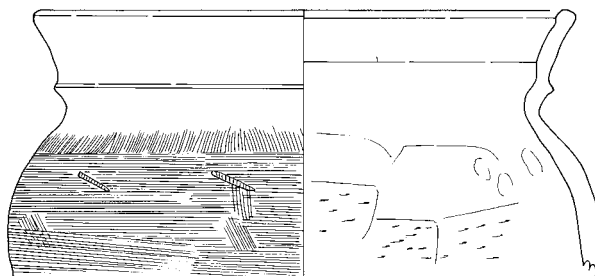
2478



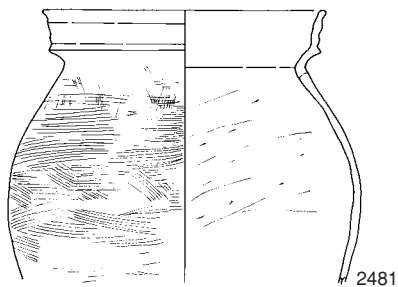
2479



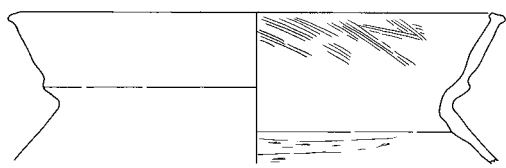
2480



2482

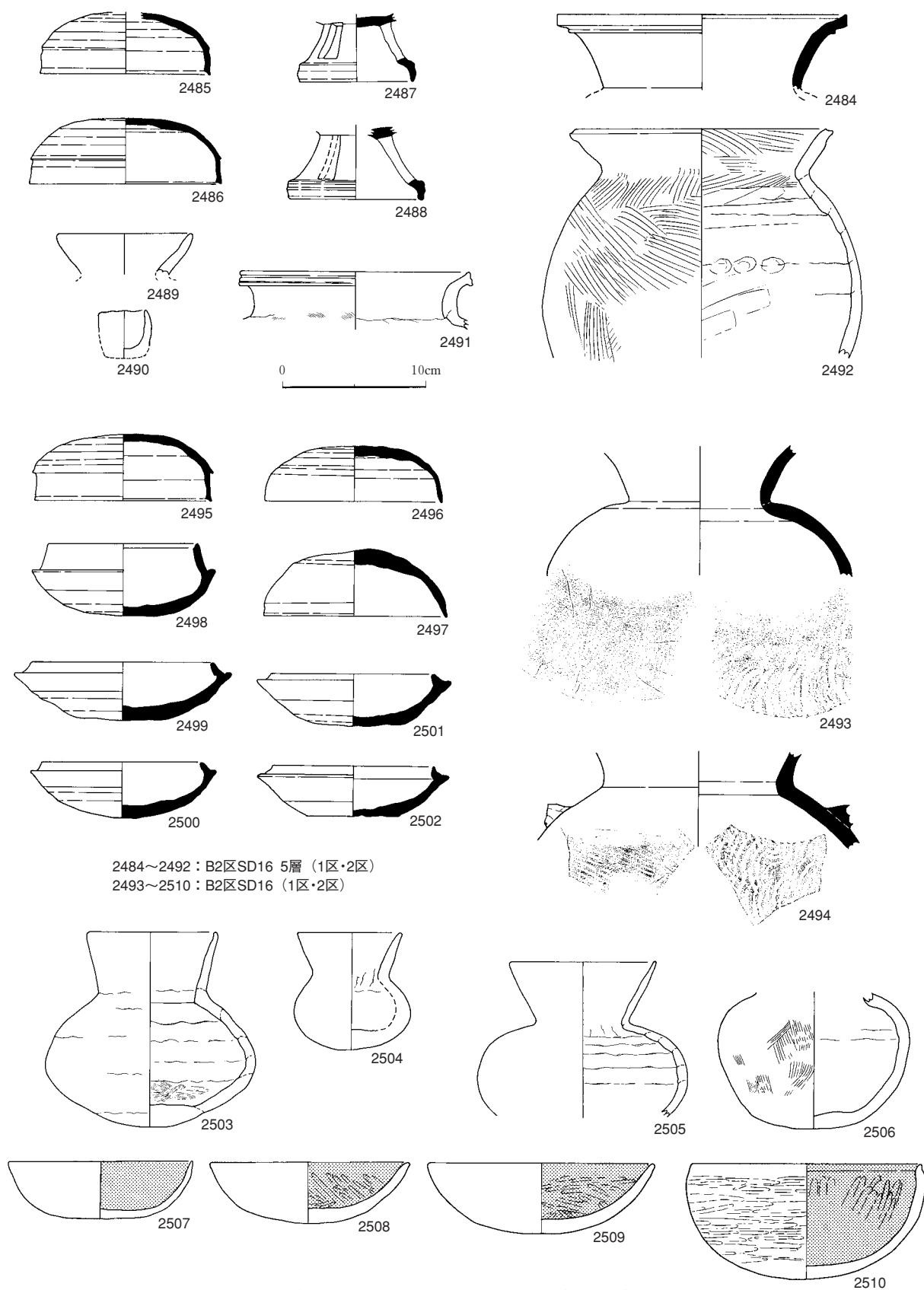


2481

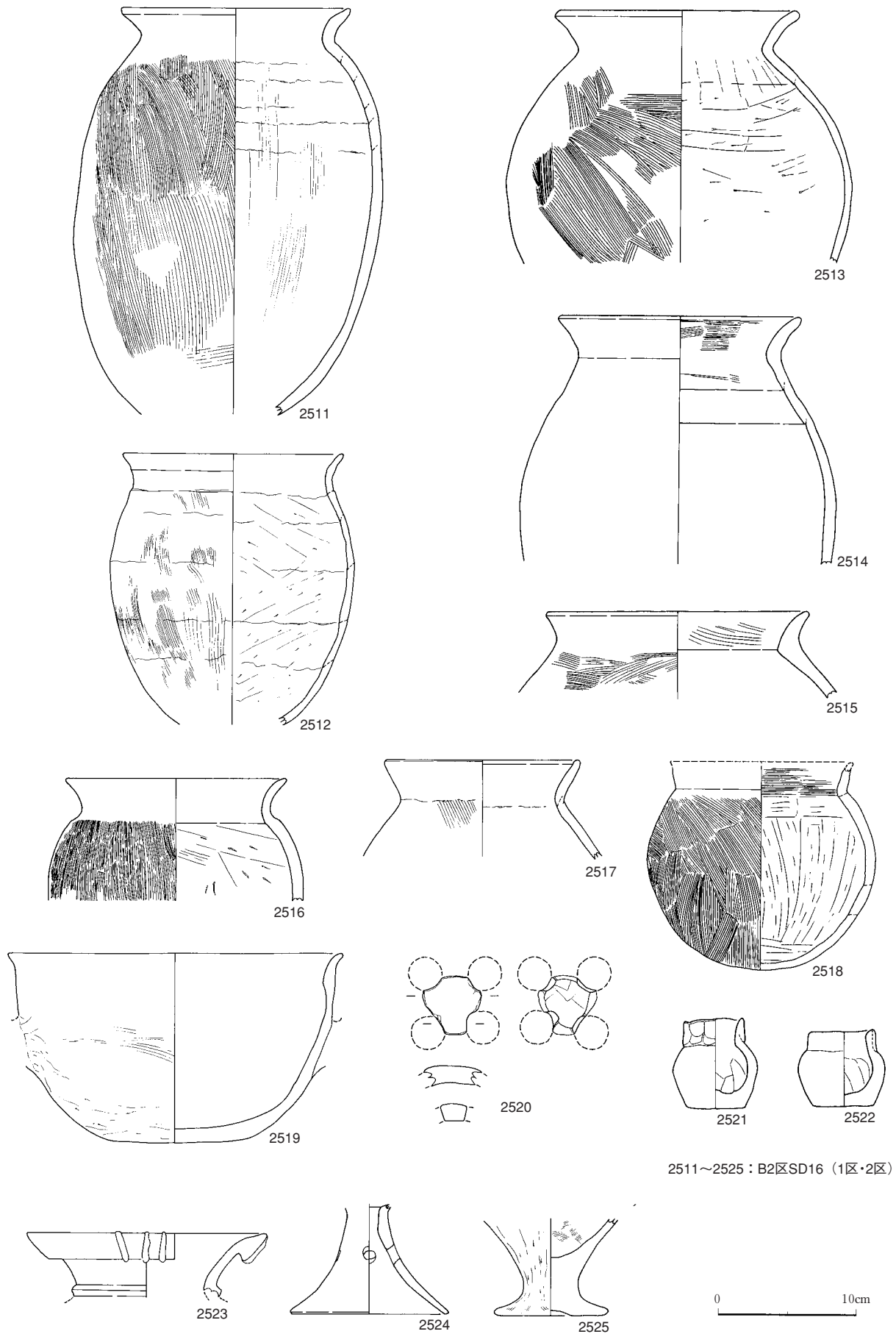


2483

第99图 DS8出土土器実測図33 (S=1/4)

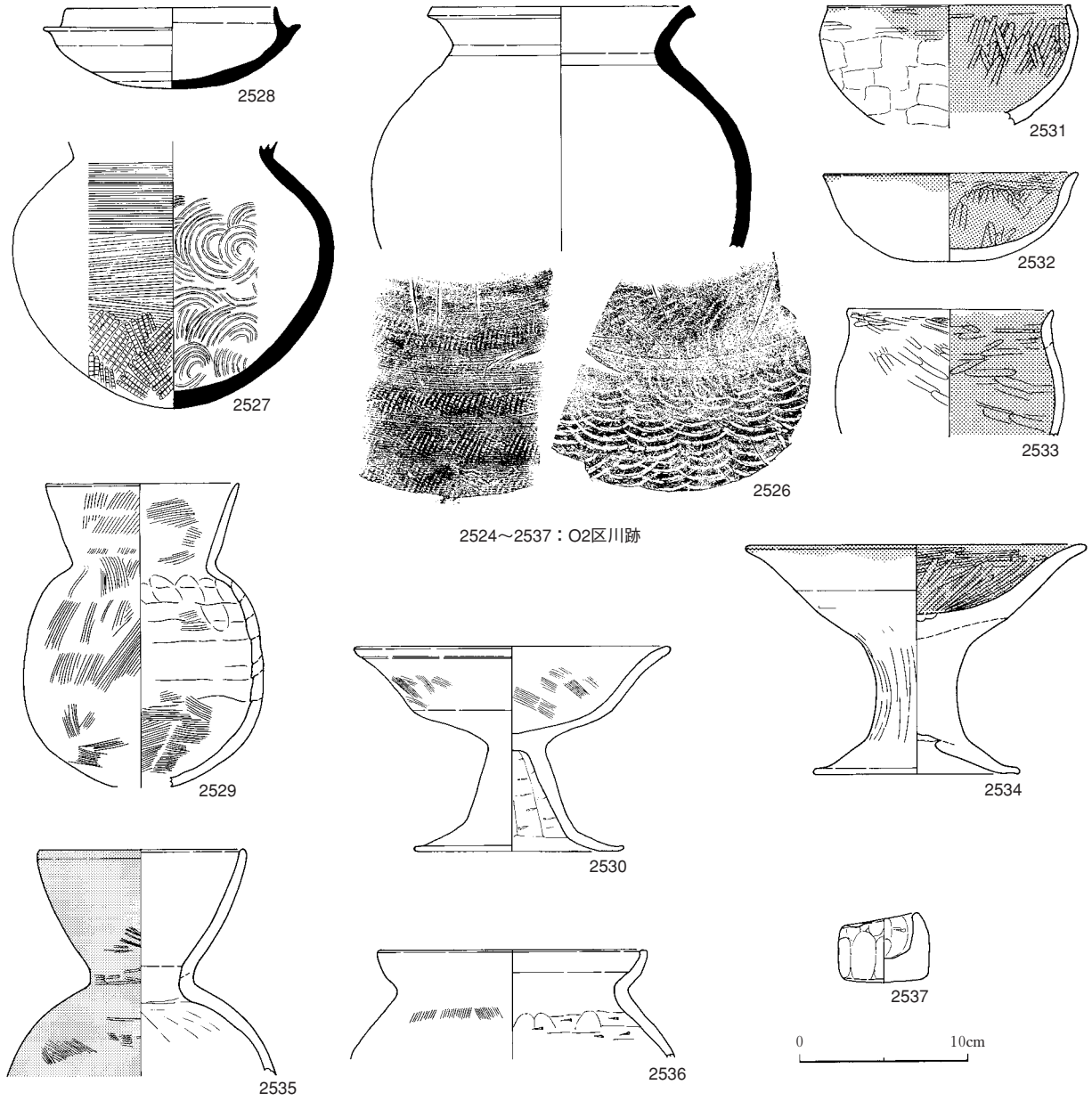


第100図 DS8出土土器実測図34 (S=1/4)



2511~2525 : B2区SD16 (1区·2区)

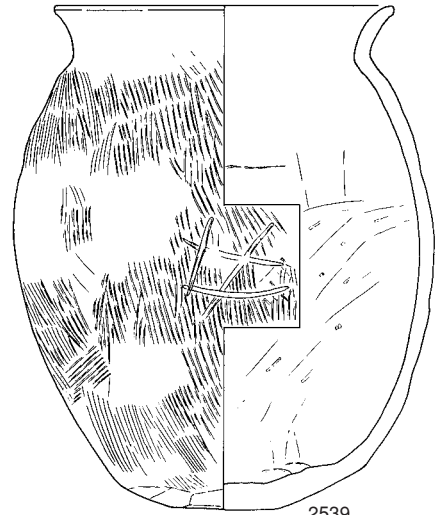
第101图 DS8出土土器実測図35 (S=1/4)



第102図 DS8出土土器実測図36 (S=1/4)

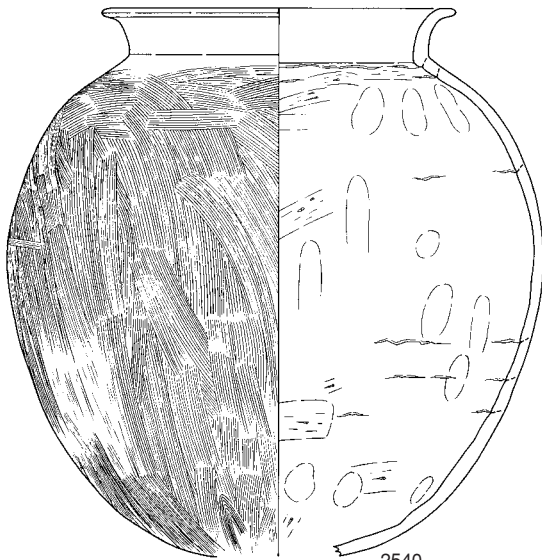


2538

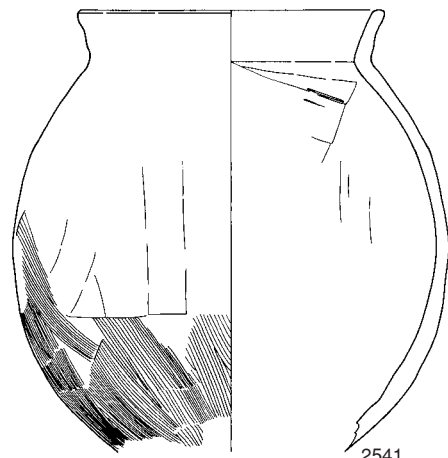


2539

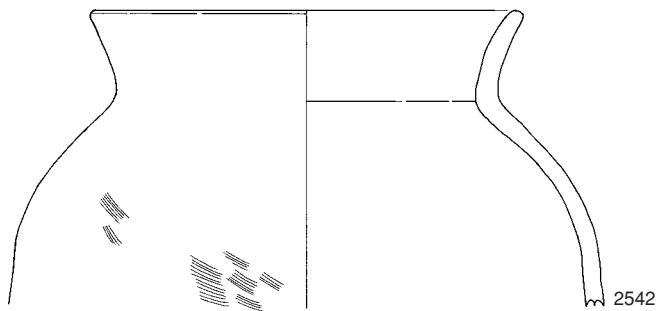
2538~2547 : O2区川跡



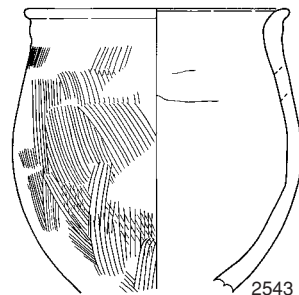
2540



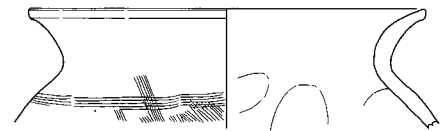
2541



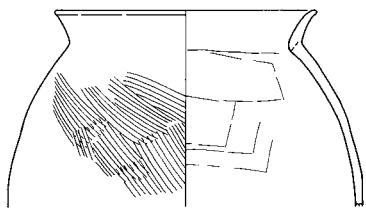
2542



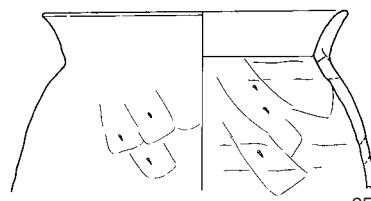
2543



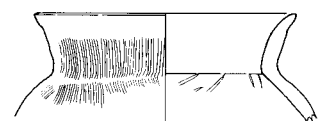
2546



2544

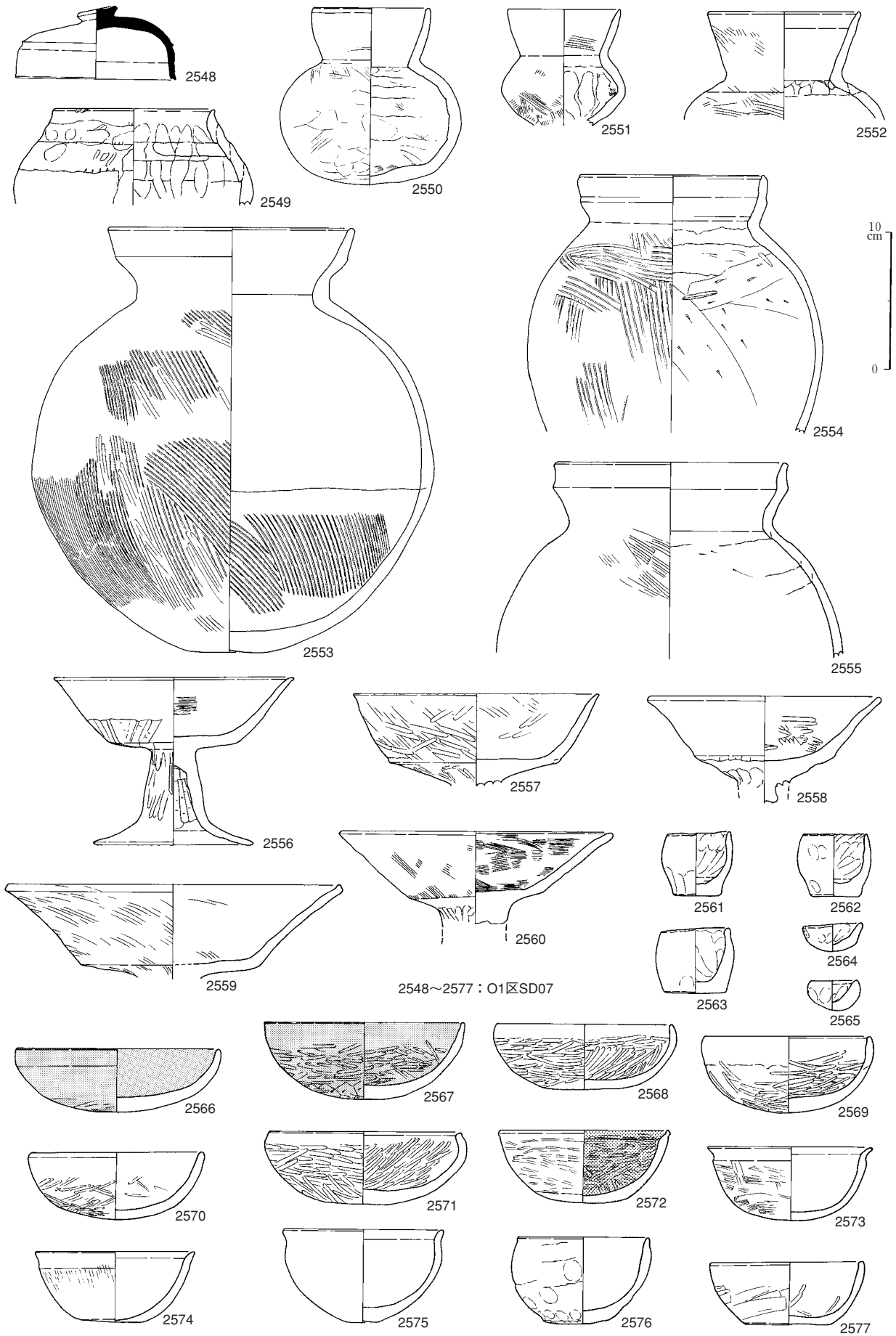


2545

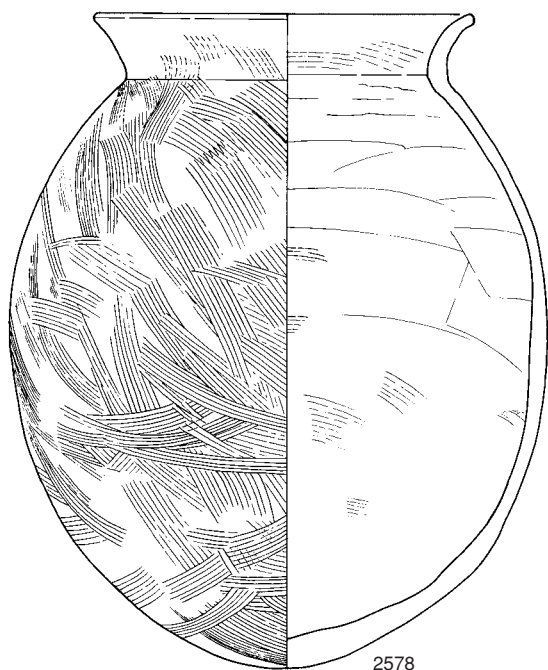


2547

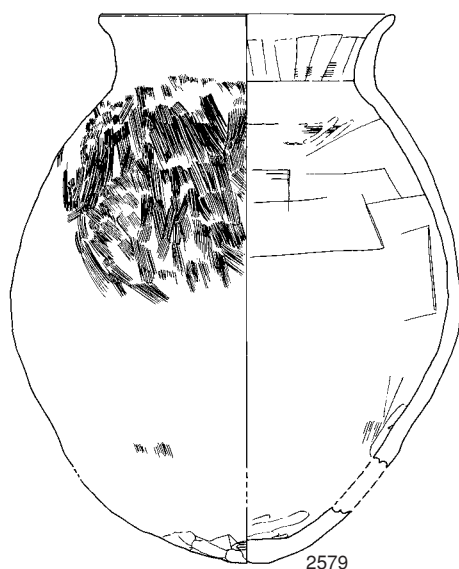
第103図 DS8出土土器実測図37 (S=1/4)



第104图 DS8出土土器実測图38 (S=1/4)

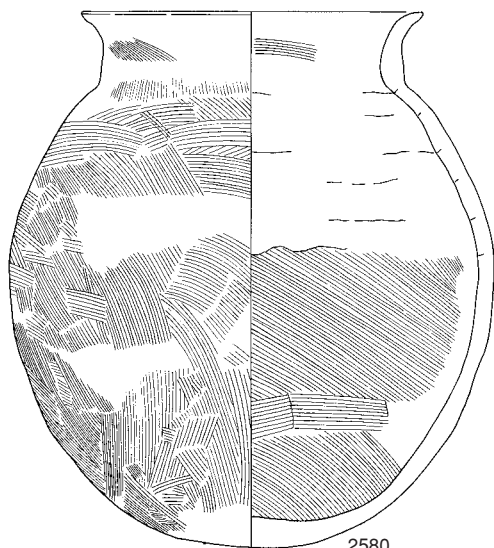


2578

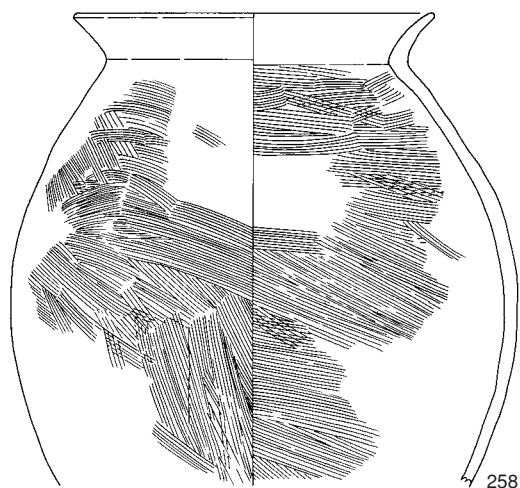


2579

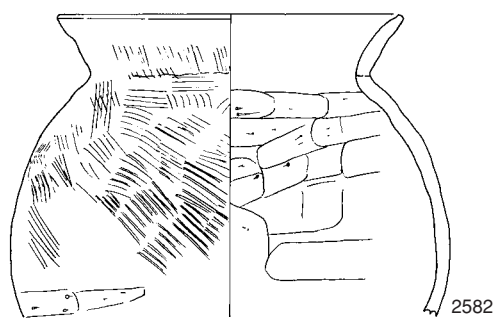
2578~2585 : O1区SD07



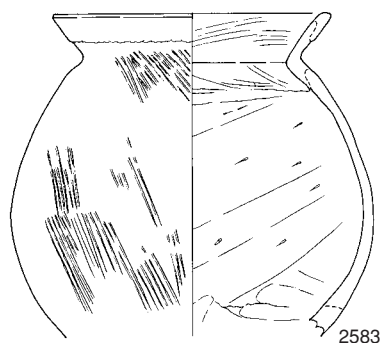
2580



2581

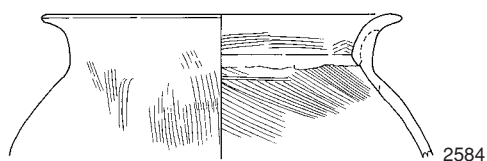


2582

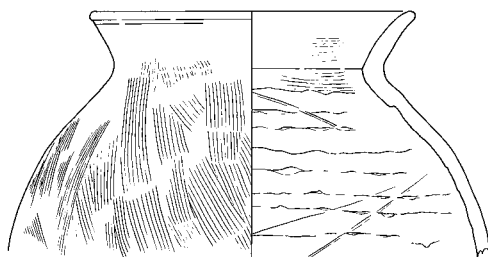


2583

10
cm
0

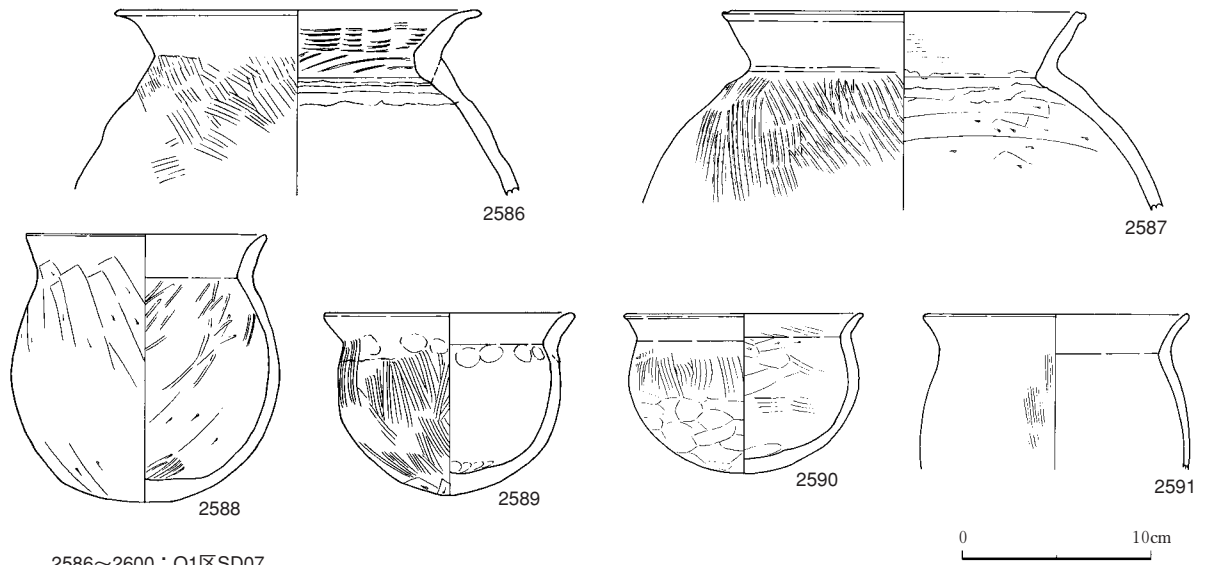


2584

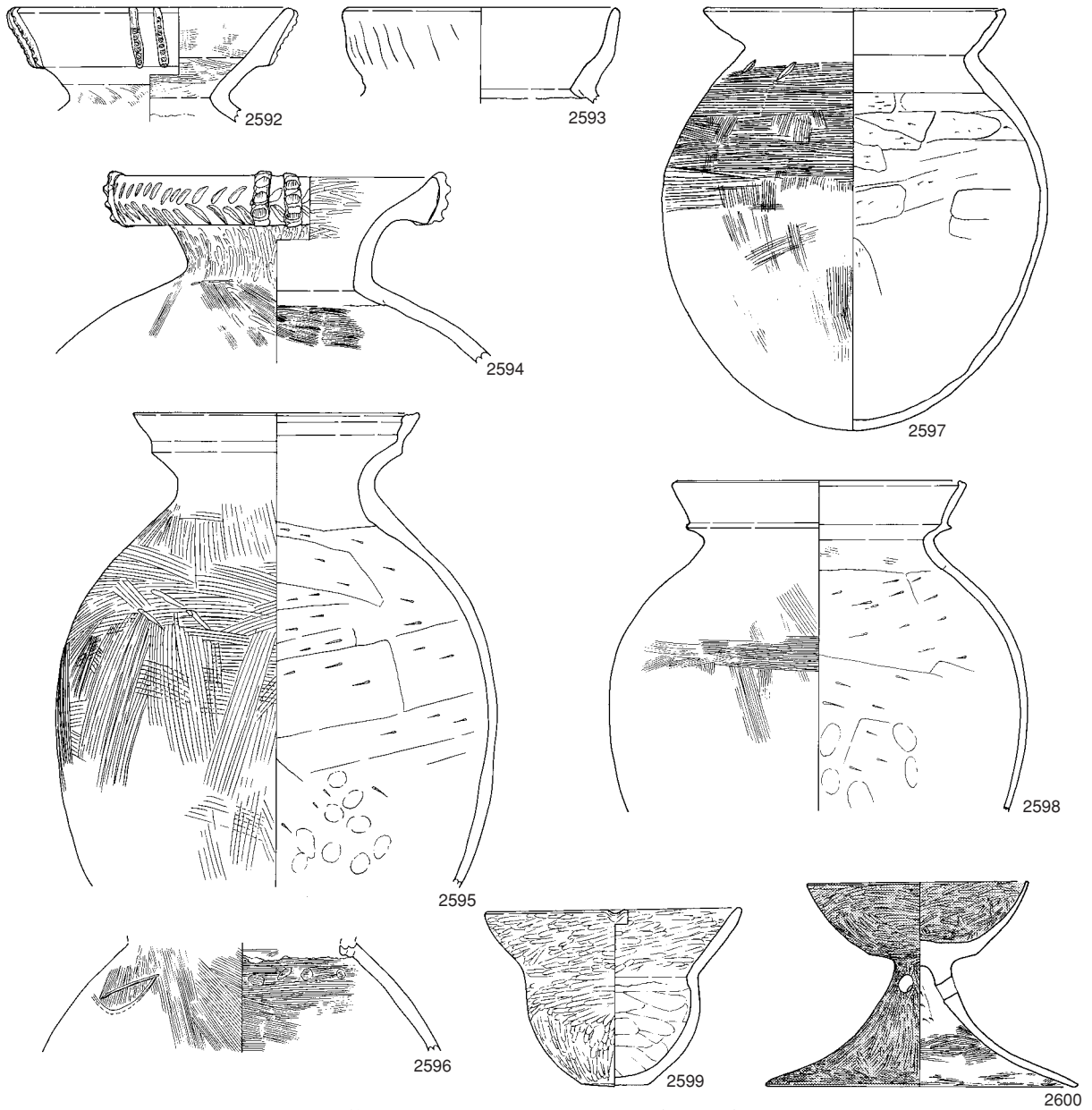


2585

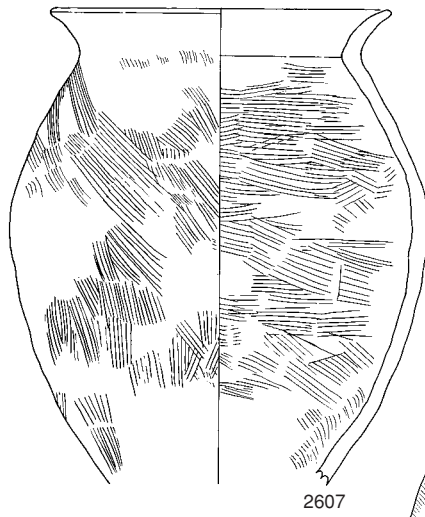
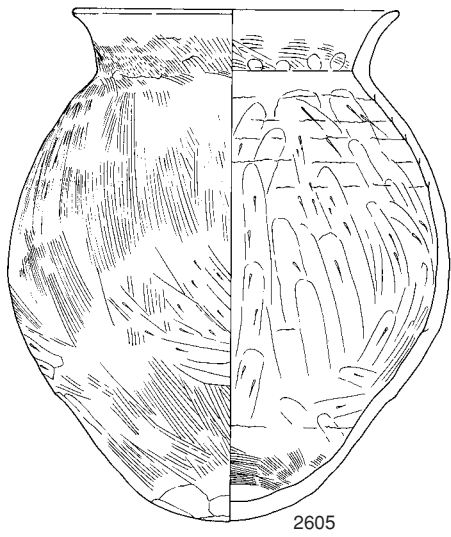
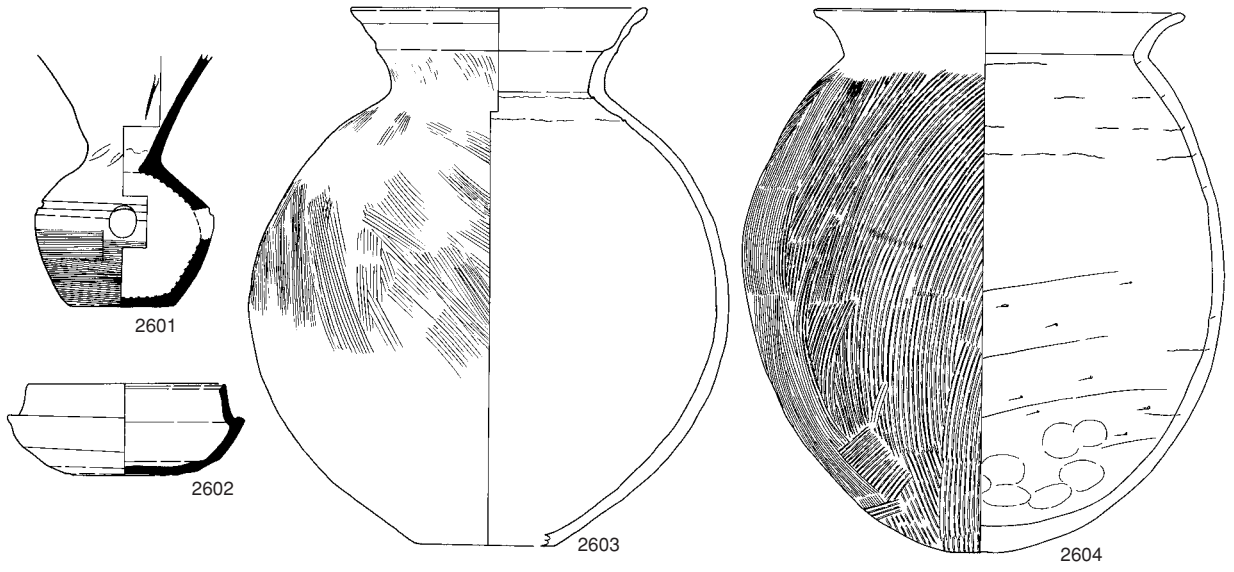
第105图 DS8出土土器实测图39 (S=1/4)



2586~2600 : O1区SD07

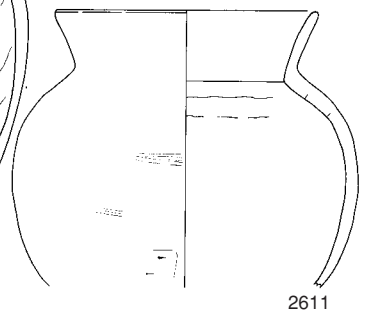
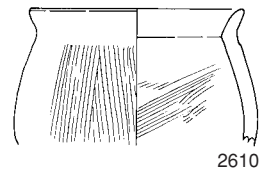
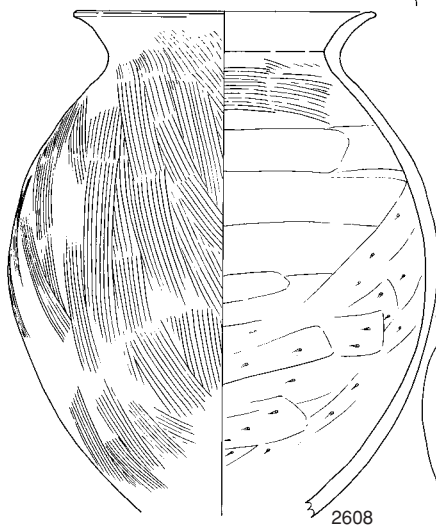
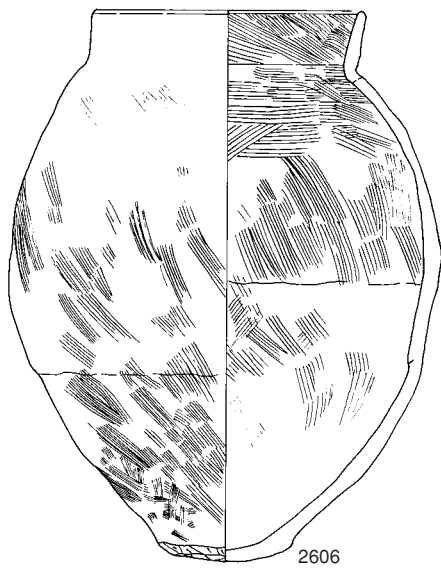
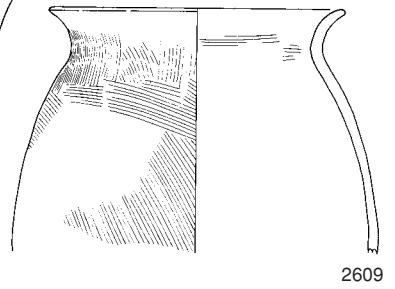


第106図 DS8出土土器実測図40 (S=1/4)

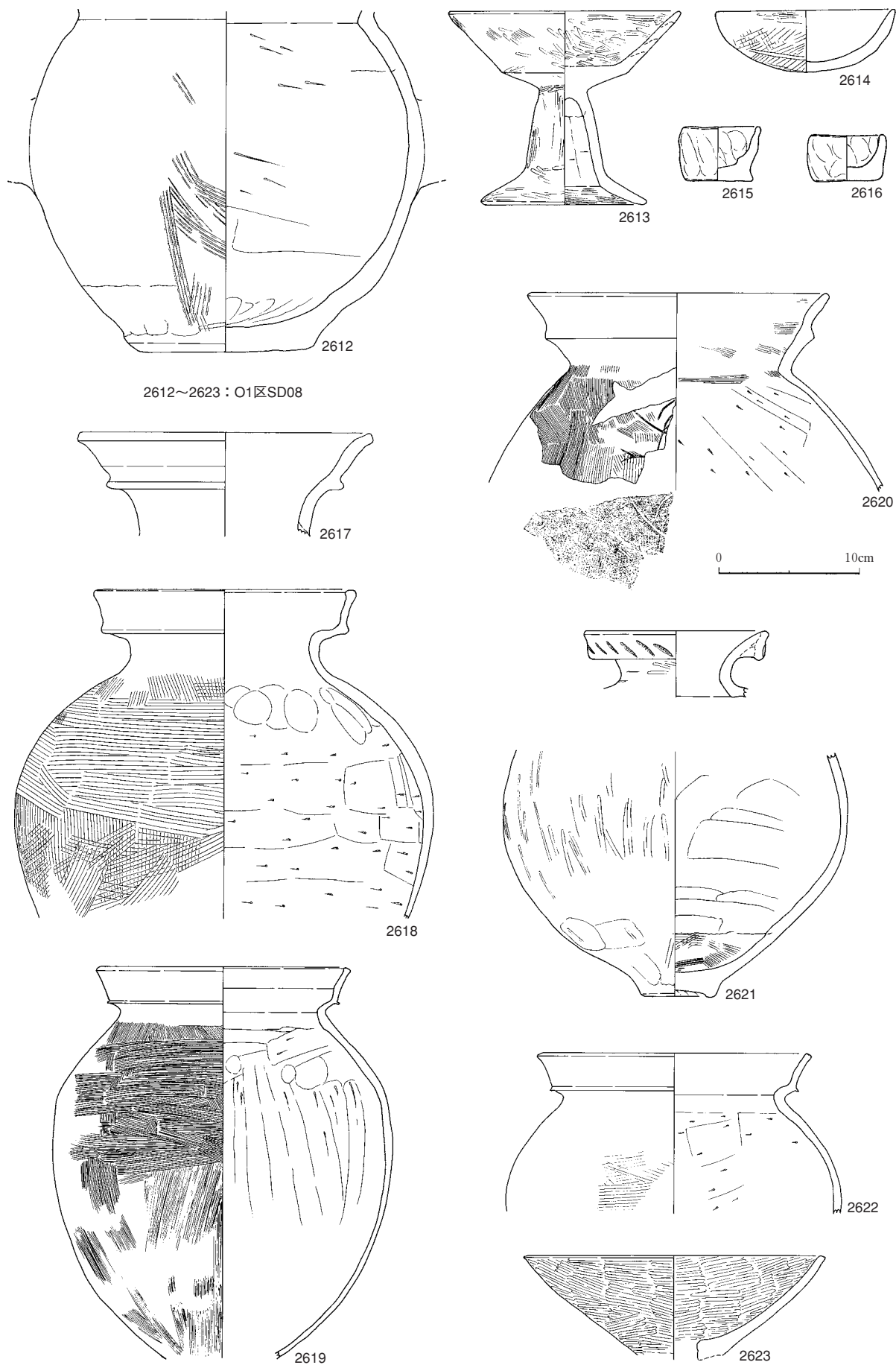


2601~2611 : O1区SD08

0 10cm

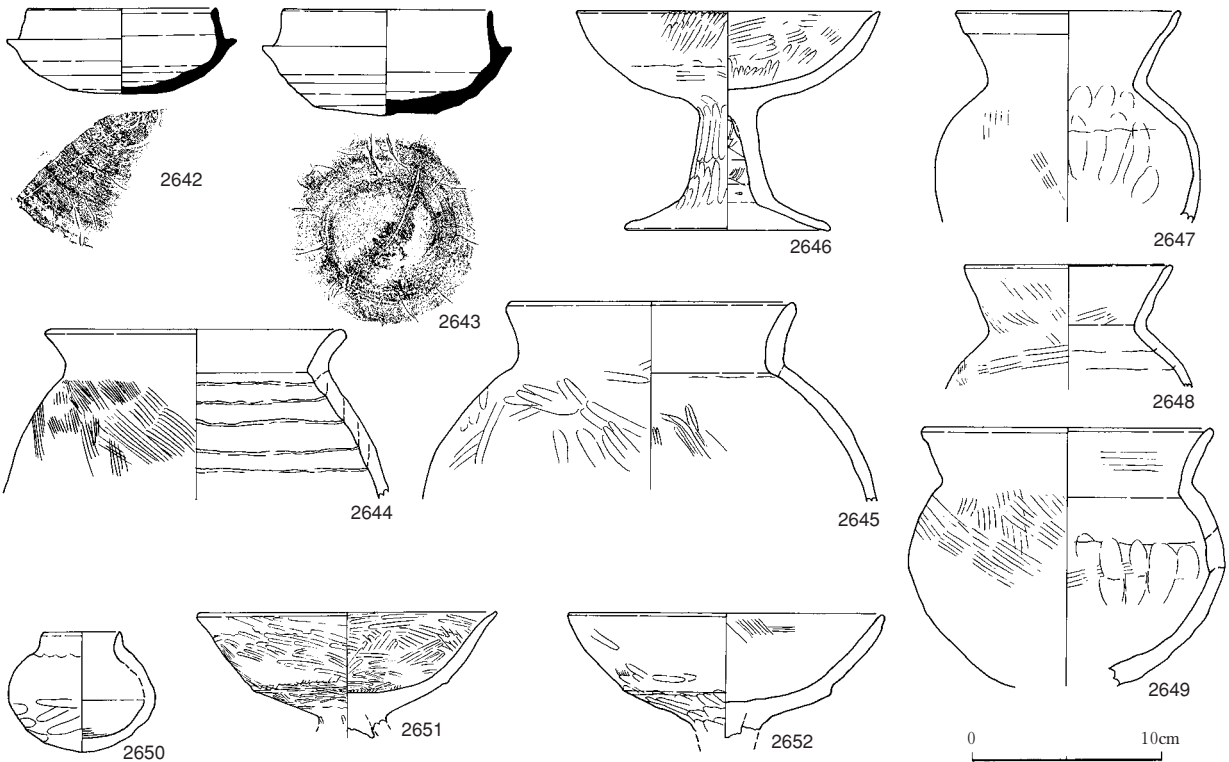
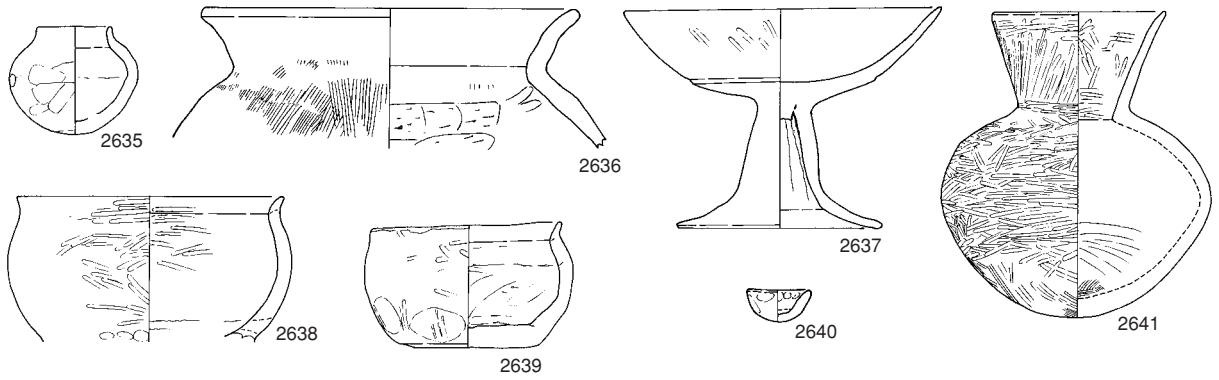
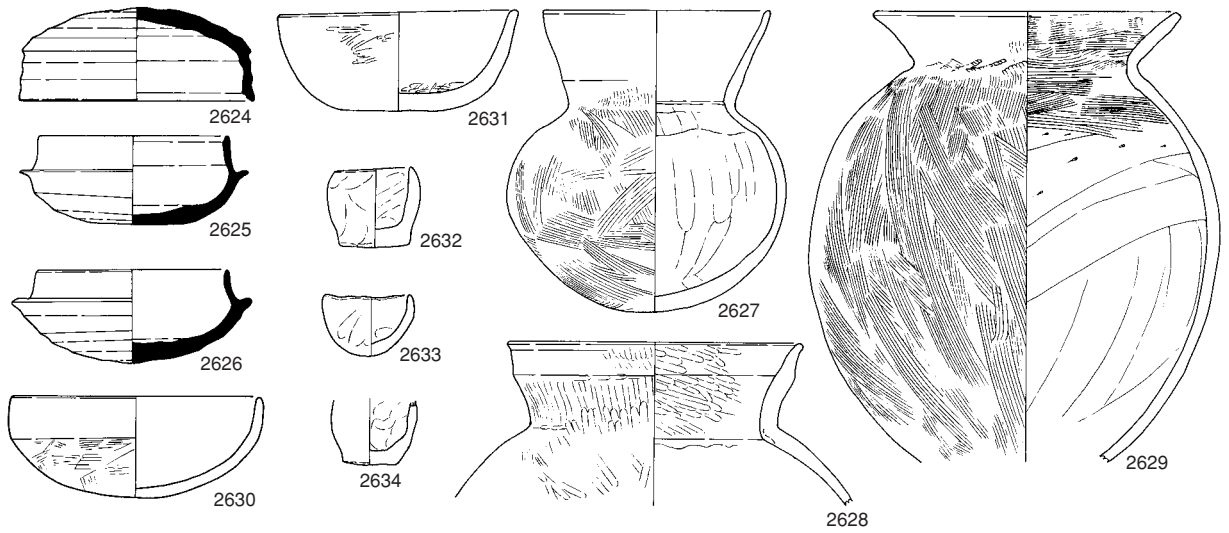


第107图 DS8出土土器実測图41 (S=1/4)

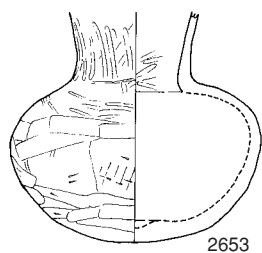


2612~2623 : O1区SD08

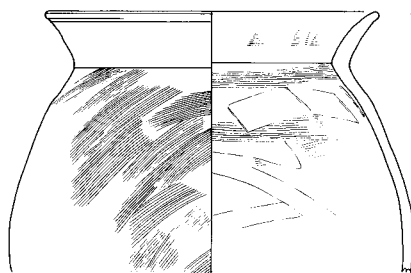
第108图 DS8出土土器実測图42 (S=1/4)



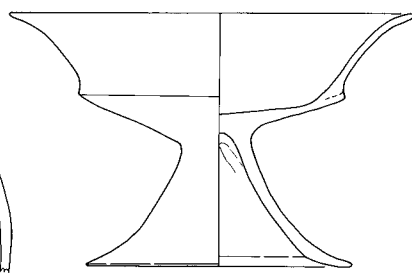
第109図 DS8出土土器実測図43 (S=1/4)



2653

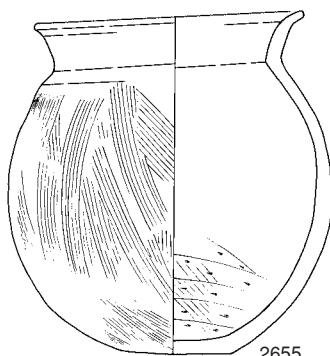


2654

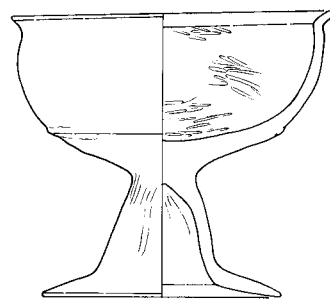


2656

2653 : O1区SD01
2654~2658 : D2区SD08
2659~2661 : I区SD03
2662 : B3区SD28



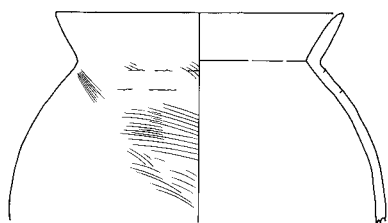
2655



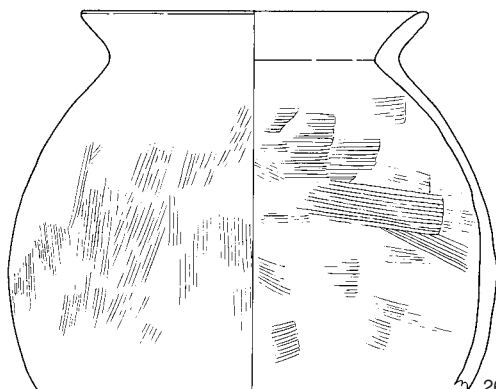
2657



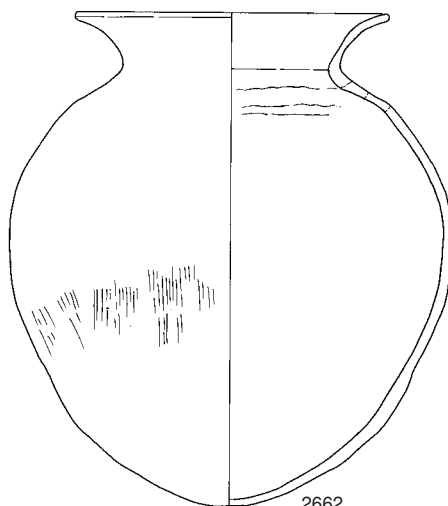
2658



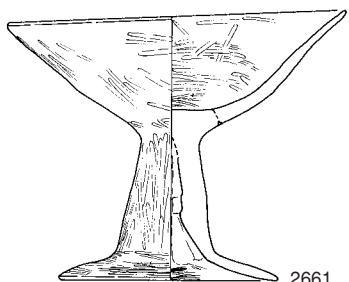
2659



2660



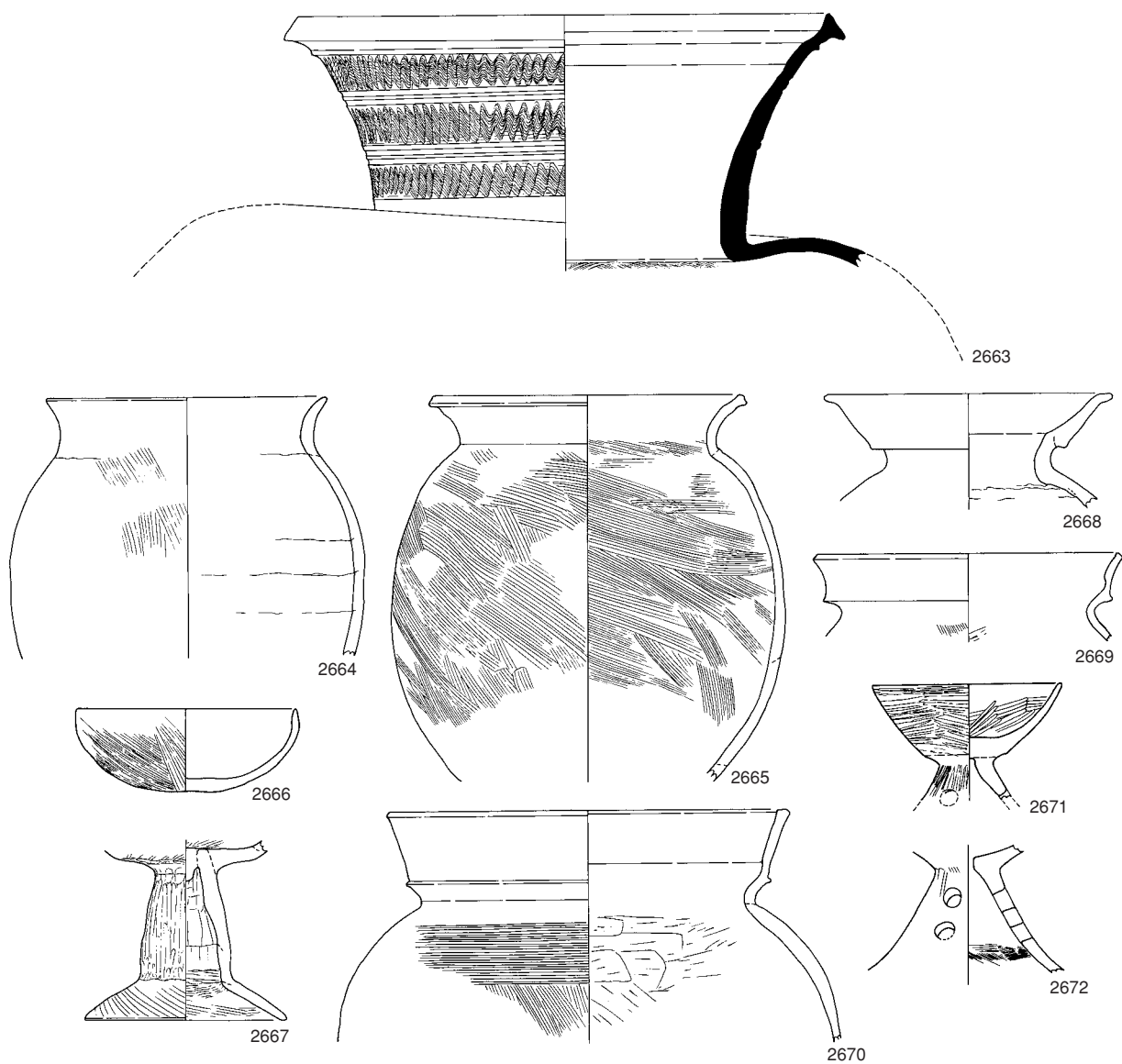
2662



2661

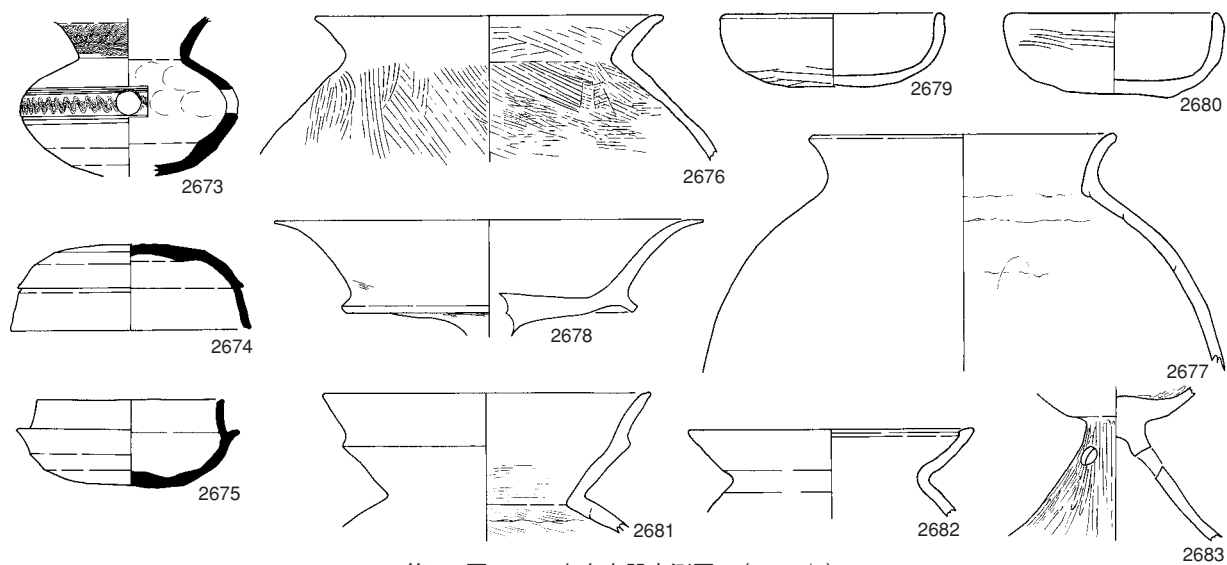
0 10cm

第110图 DN4出土土器実測図 (S=1/4)

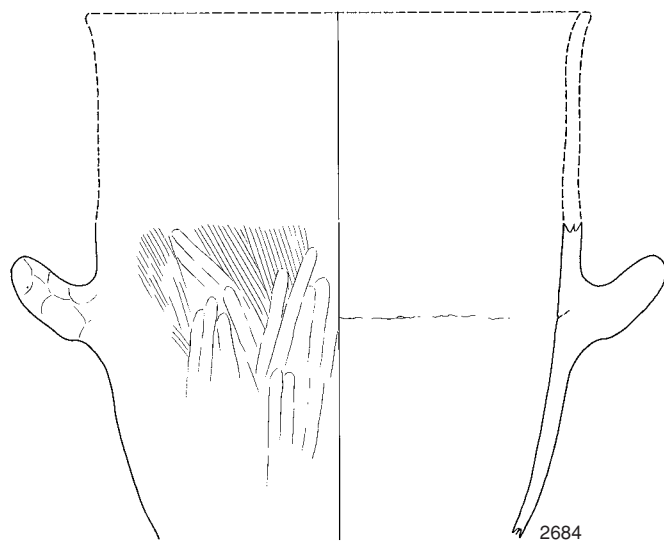


2663~2670 : B2区SD16 3層 (3-1区)
 2671~2683 : B3区SD16 (6-1·6-2区)

0 10cm



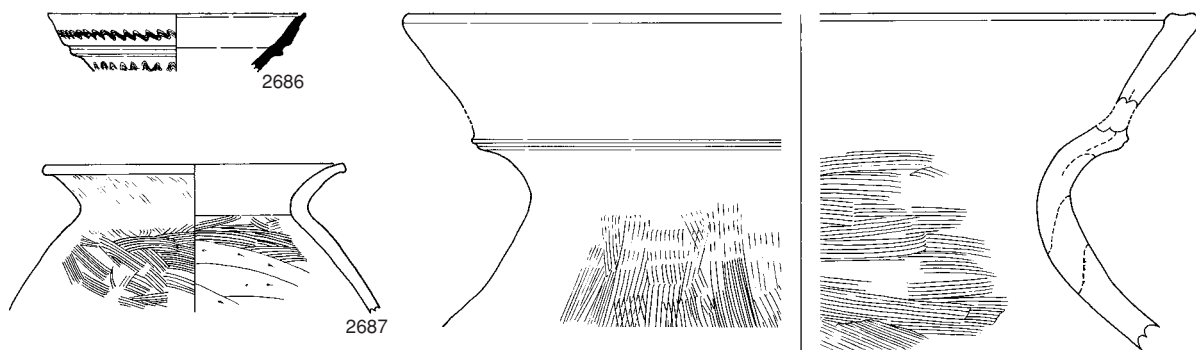
第111图 DN5出土土器实测图1 (S=1/4)



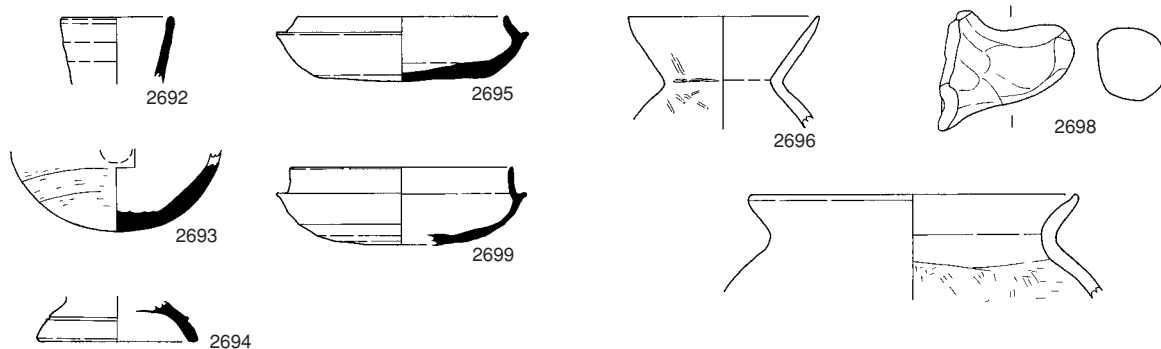
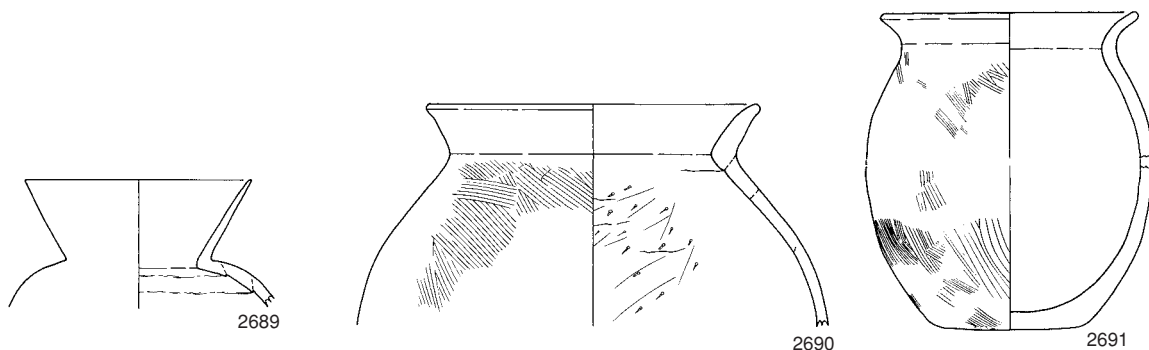
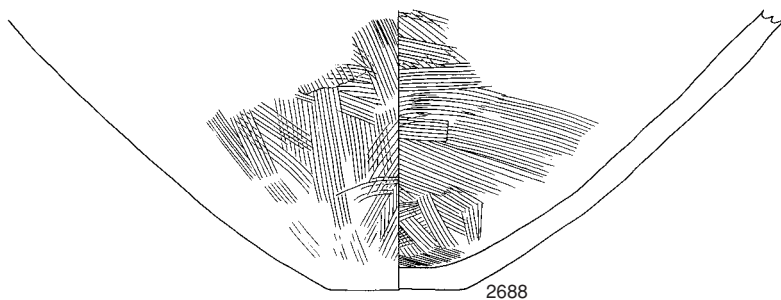
2684・2685：B3区SD16（6-1・6-2区）

0 10cm

第112図 DN5出土土器実測図2（S=1/4）

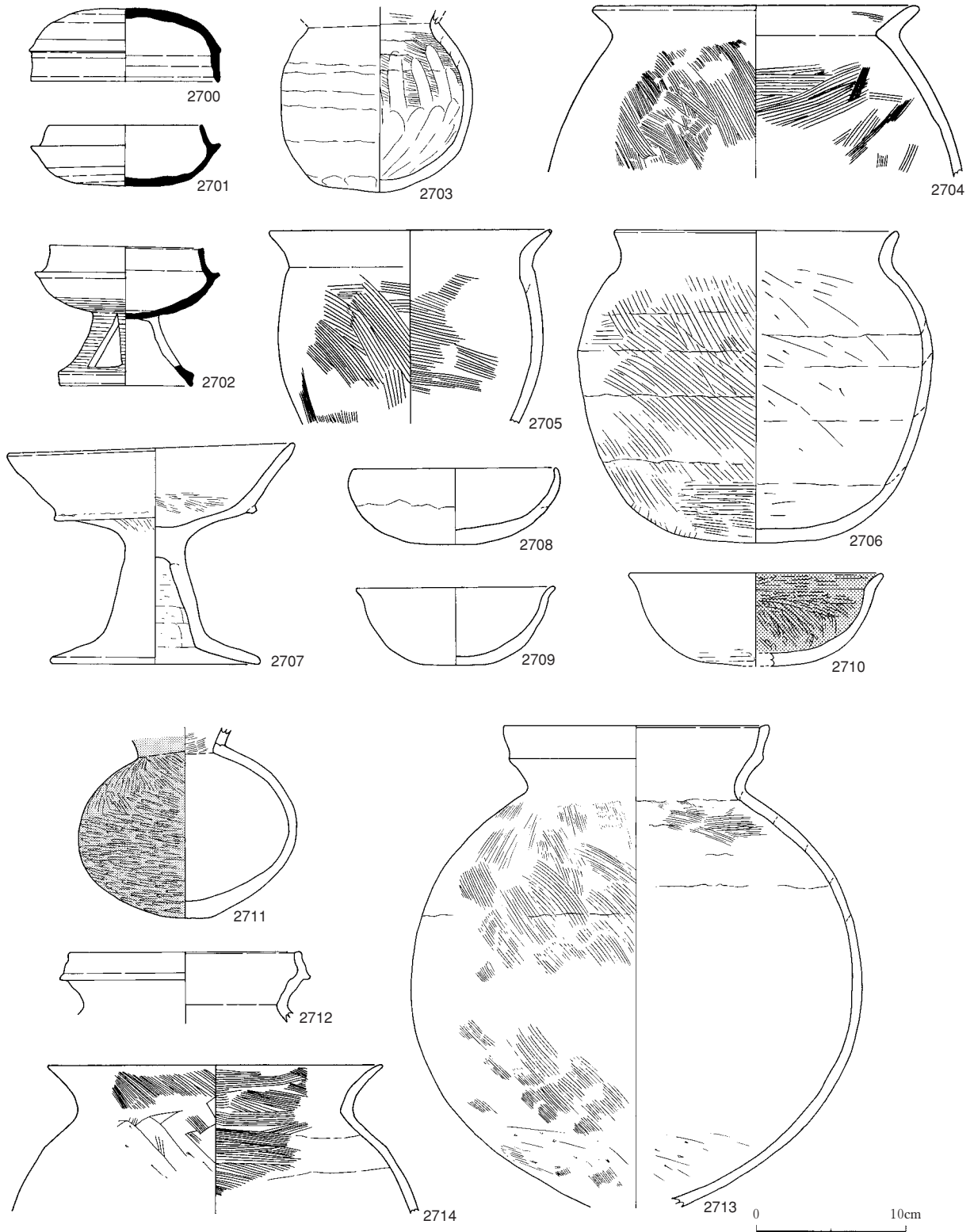


2686~2688 : C2区SD16
 2689~2691 : S3区SD07
 2692~2698 : R2区SD05
 2699 : S2区SD10



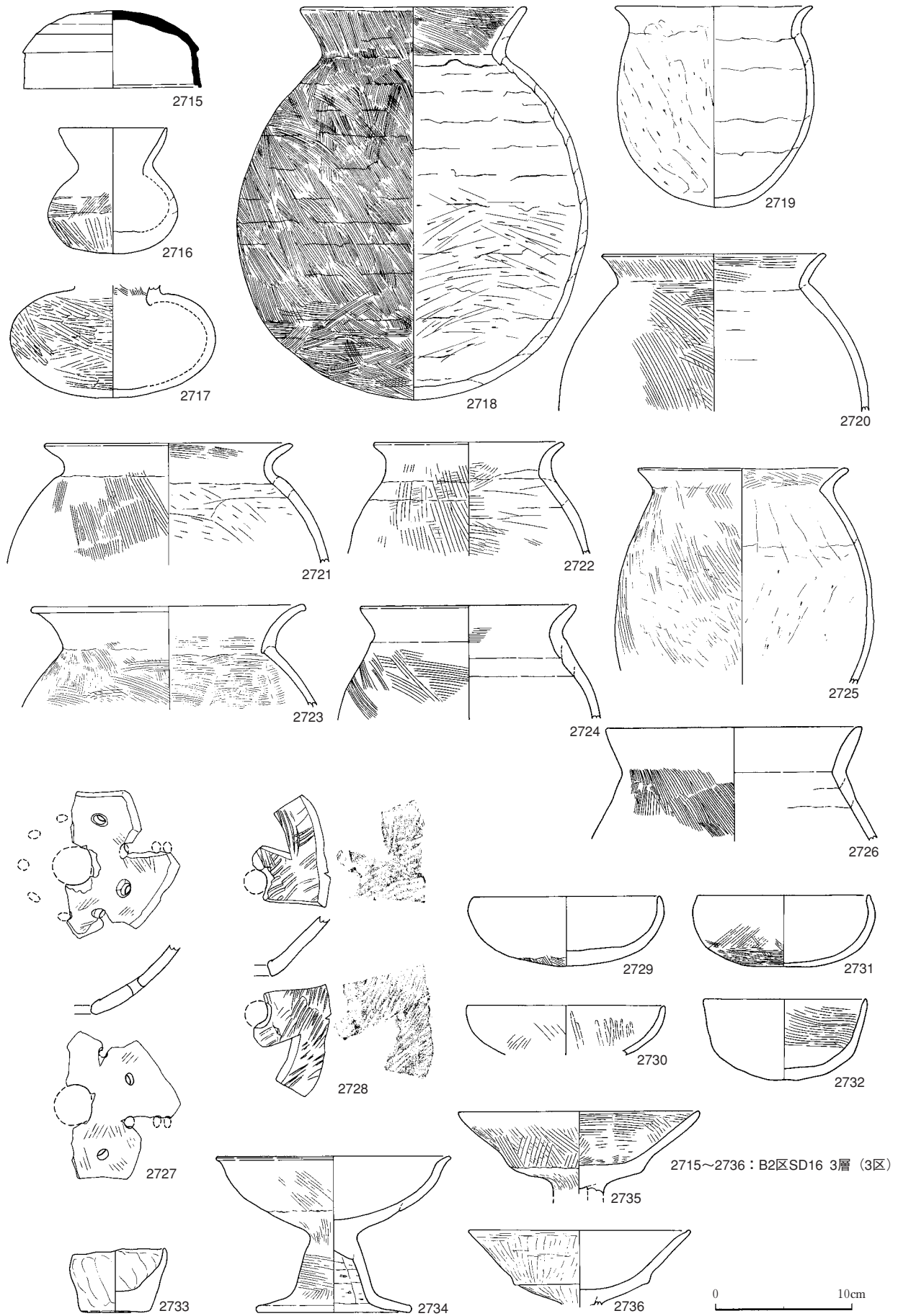
0 10cm

第113图 DN5·7出土土器実測图 (S=1/4)

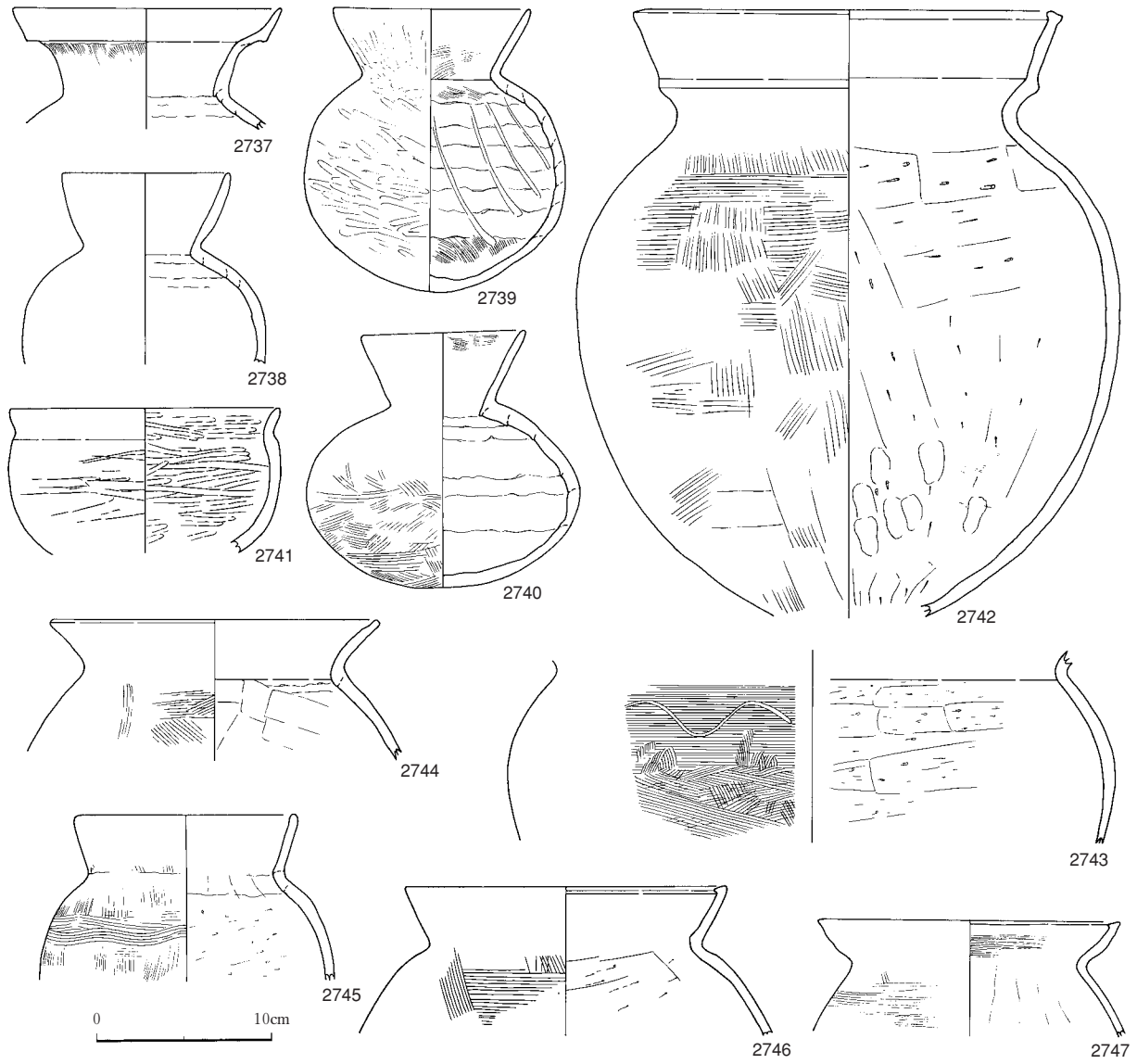


2700~2714 : B2区SD16 2層 (3区)

第114図 DN6出土土器実測図1 (S=1/4)

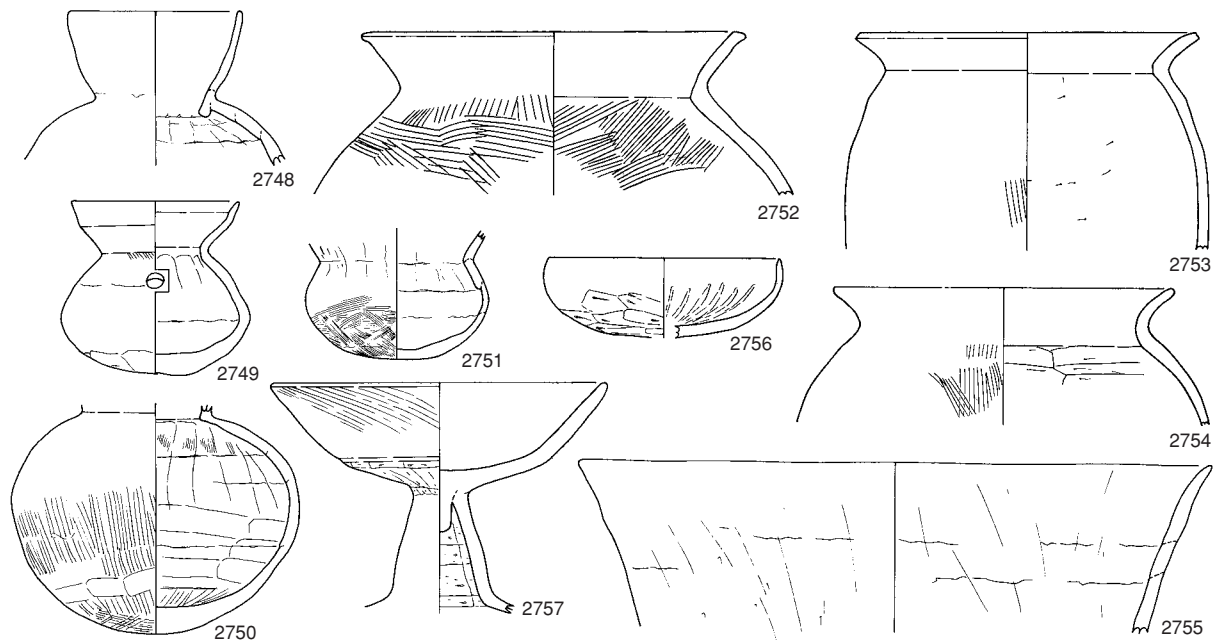


第115图 DN6出土土器实测图2 (S=1/4)

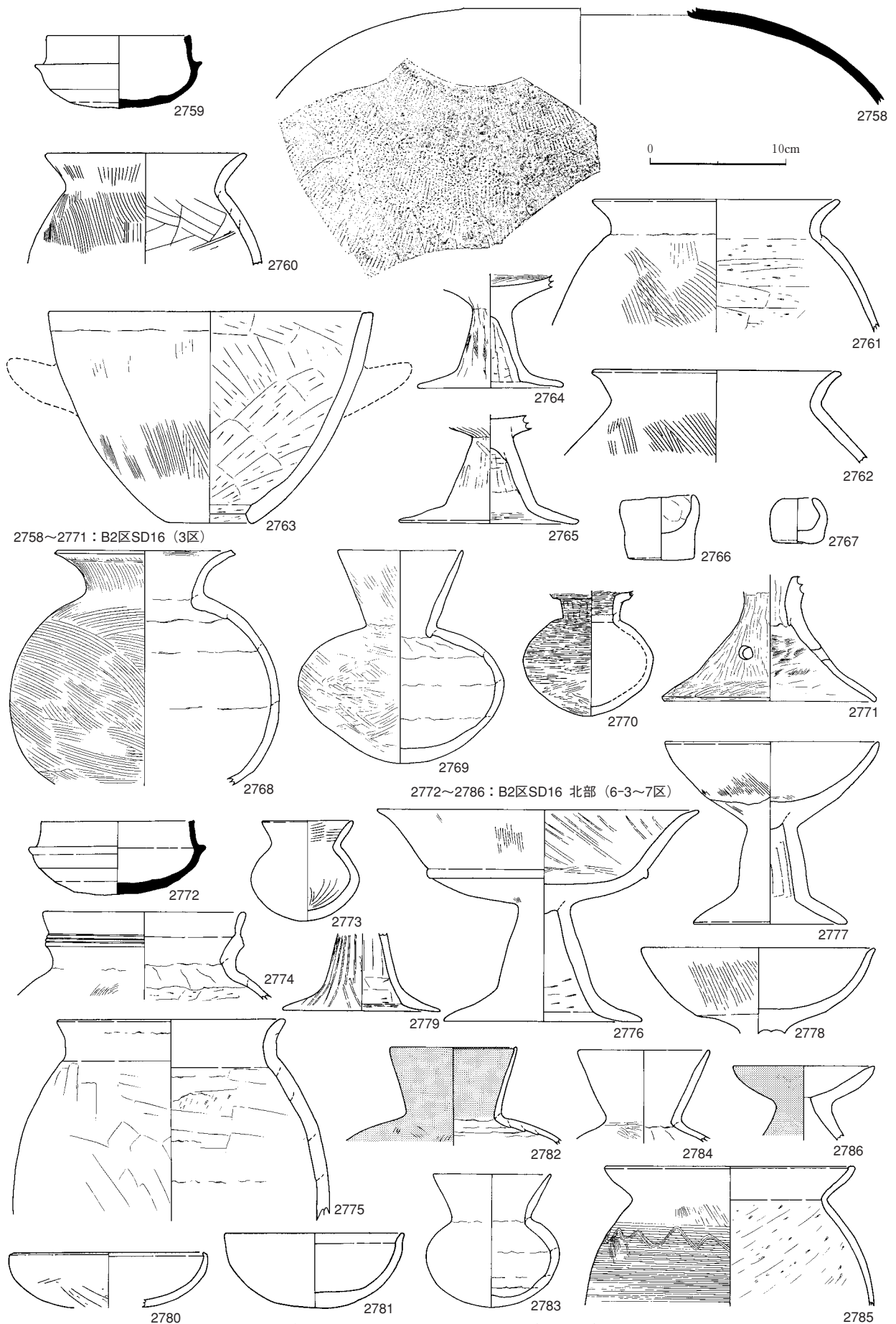


2737~2747 : B2区SD16 3層 (3区)

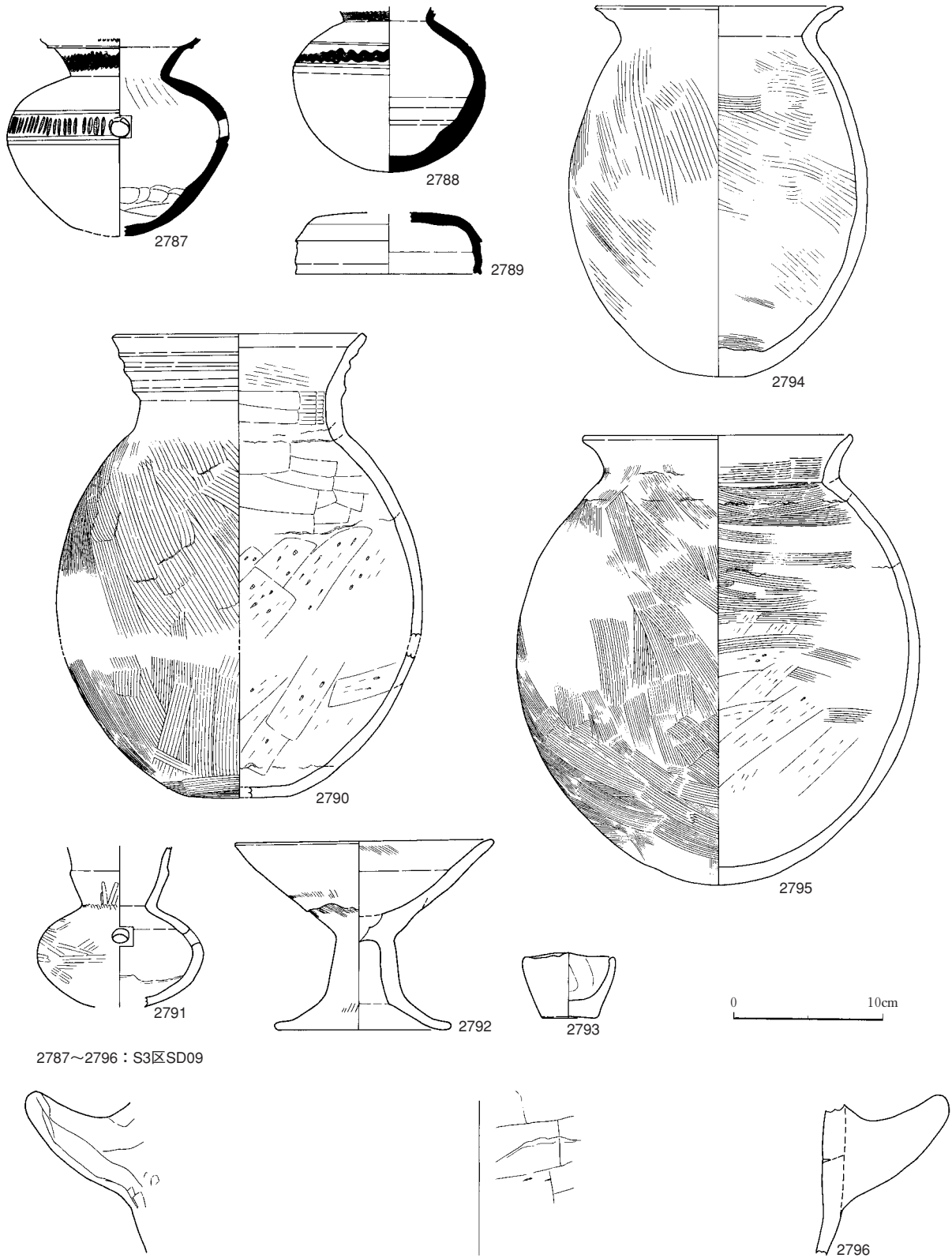
2748~2757 : B2区SD16 壇状遺構



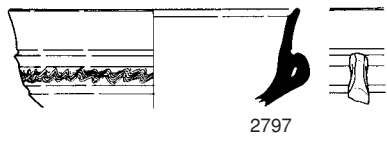
第116図 DN6出土土器実測図3 (S=1/4)



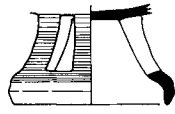
第117图 DN6出土土器实测图4 (S=1/4)



第118图 DN6出土土器実測図5 (S=1/4)

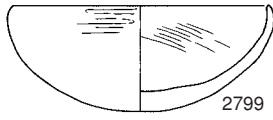


2797

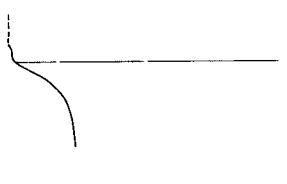


2798

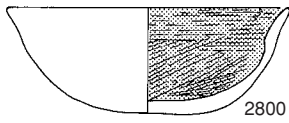
2797~2803 : B2区SD16
 2804·2805 : B3区SD16
 2806~2818 : I区SD16



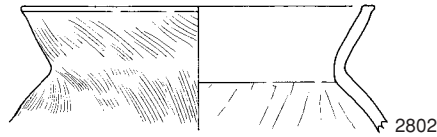
2799



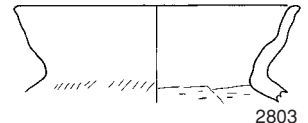
2801



2800



2802



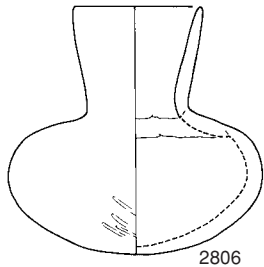
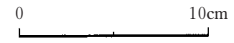
2803



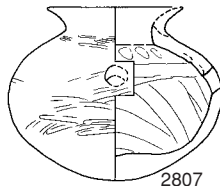
2804



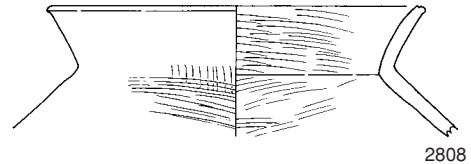
2805



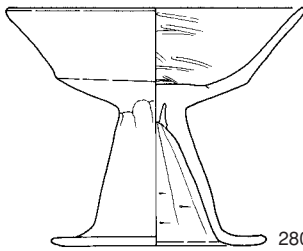
2806



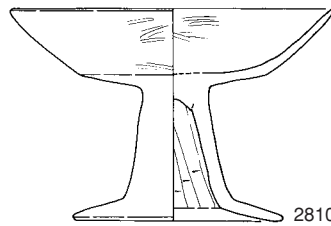
2807



2808



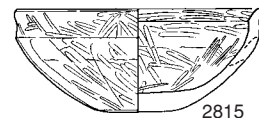
2809



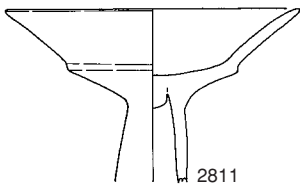
2810



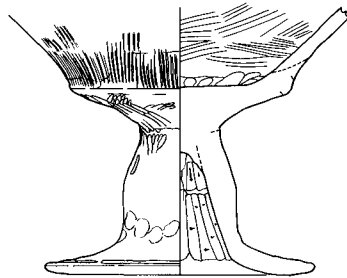
2814



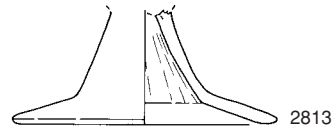
2815



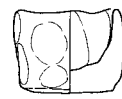
2811



2812



2813



2816

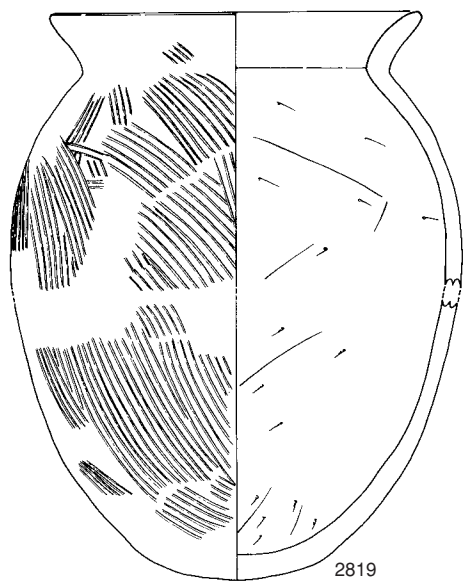


2817

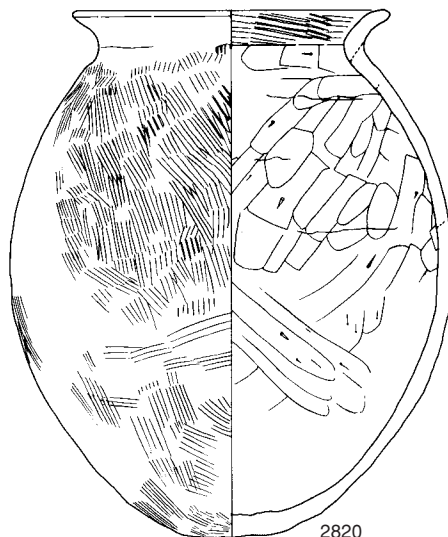


2818

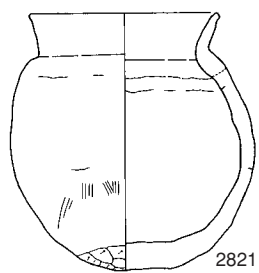
第119图 DN5·6出土土器实测图1 (S=1/4)



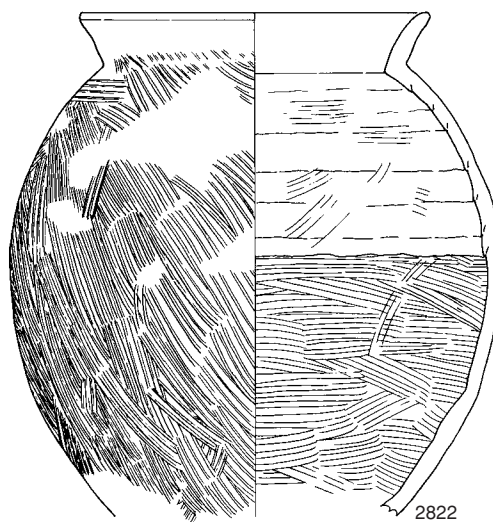
2819



2820



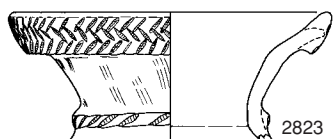
2821



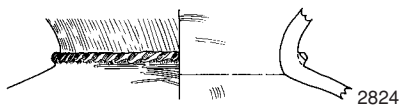
2822

2819~2829 : I 区SD16

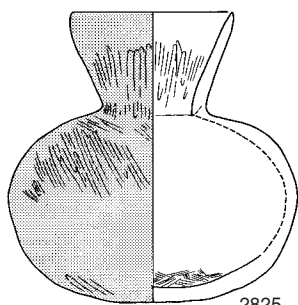
0 10cm



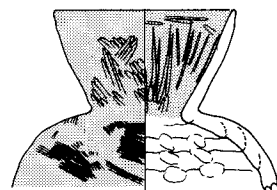
2823



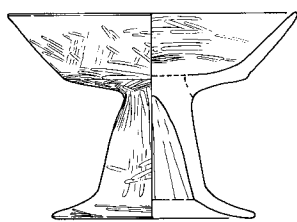
2824



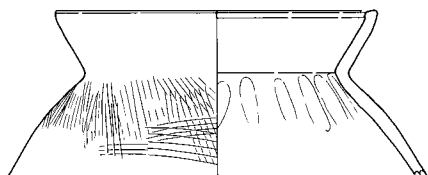
2825



2826



2829

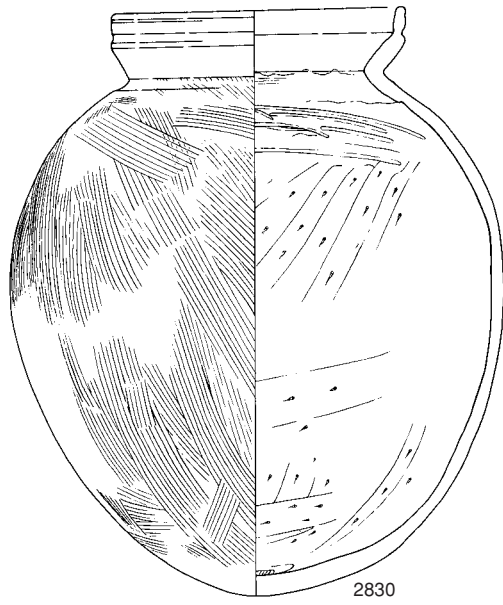


2828

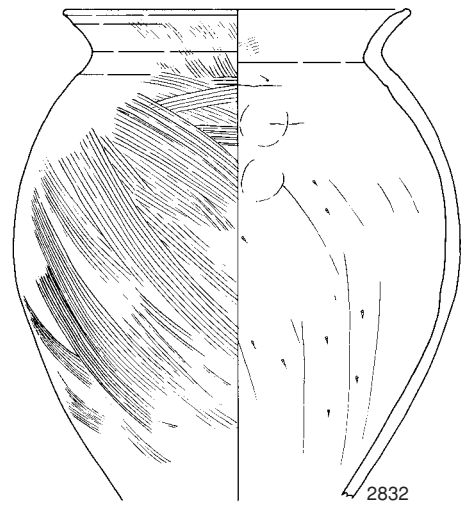


2827

第120图 DN5・6出土土器実測图2 (S=1/4)

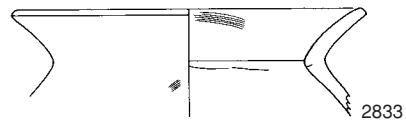


2830

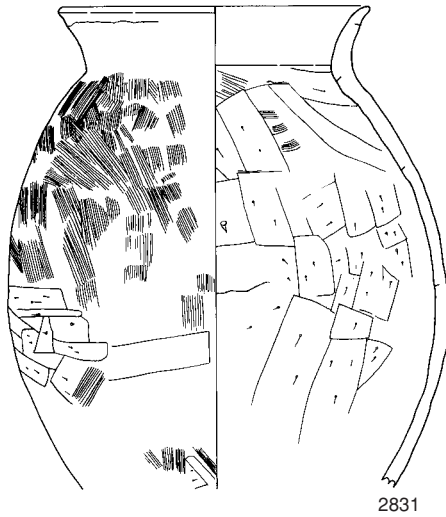


2832

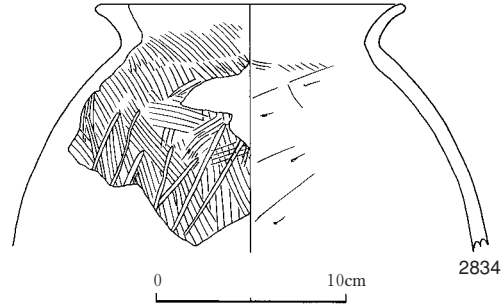
2830~2842 : D2区SD07



2833

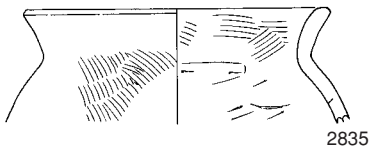


2831

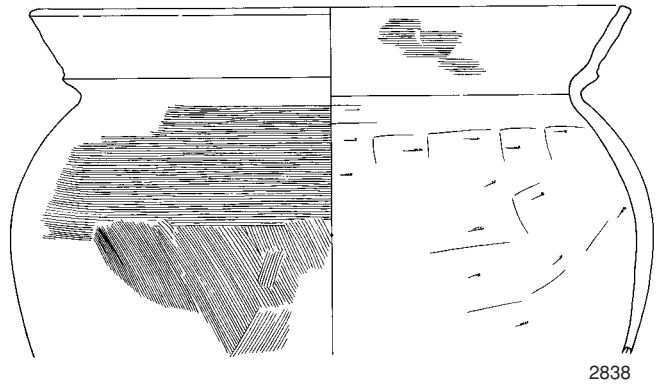


2834

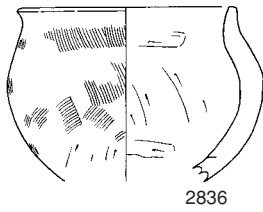
0 10cm



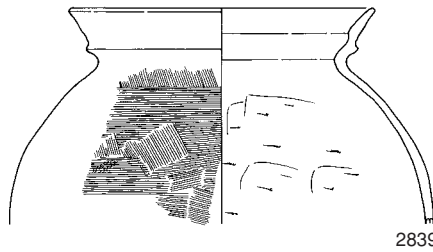
2835



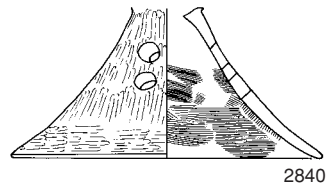
2838



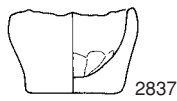
2836



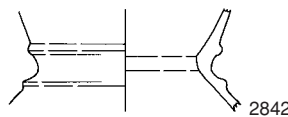
2839



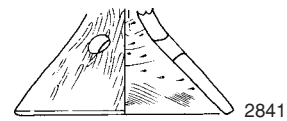
2840



2837

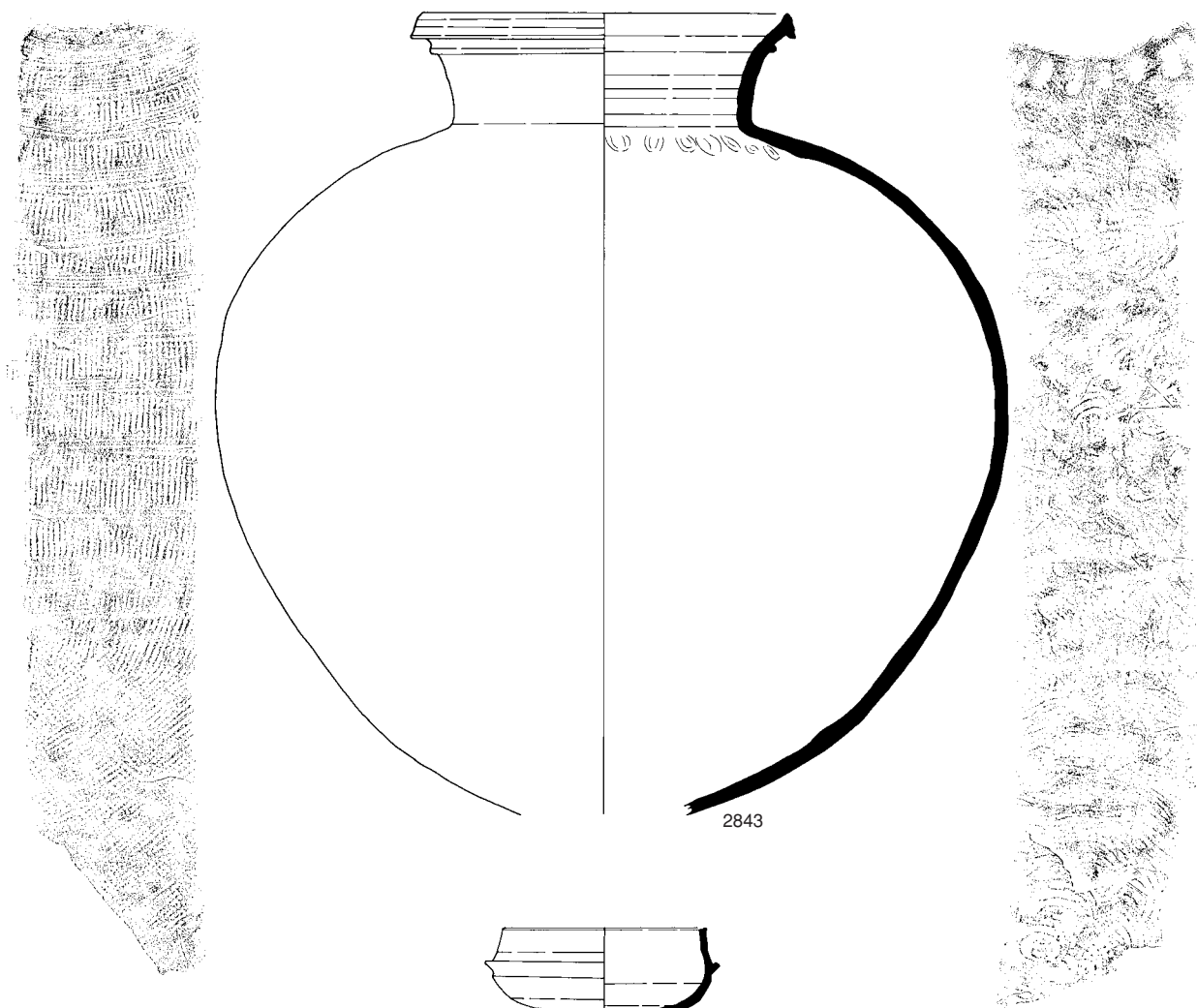


2842



2841

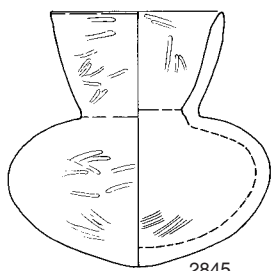
第121图 DN8出土土器实测图1 (S=1/4)



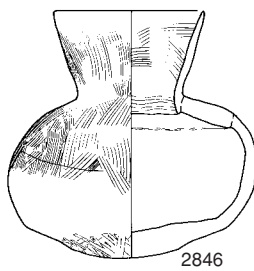
2843

2844

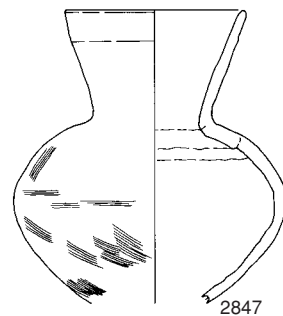
0 10cm



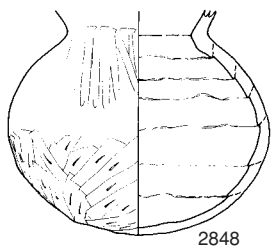
2845



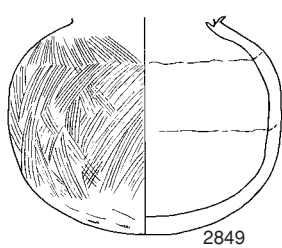
2846



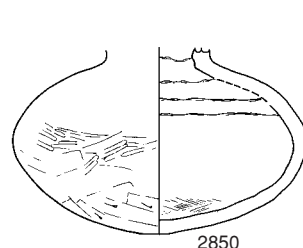
2847



2848



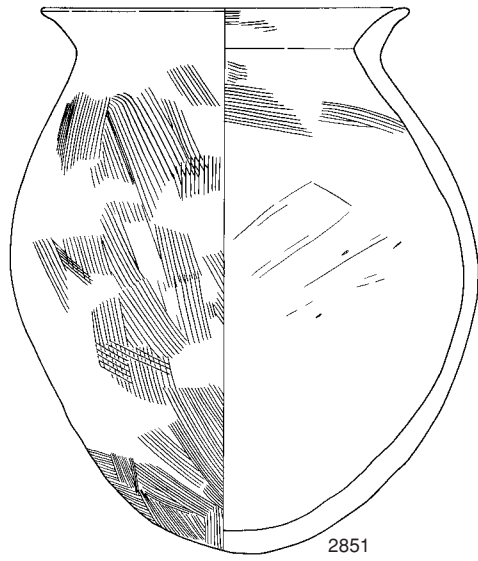
2849



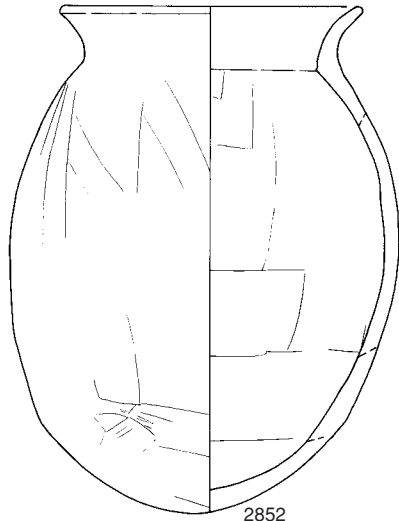
2850

2843~2850 : W区川跡 (1区)

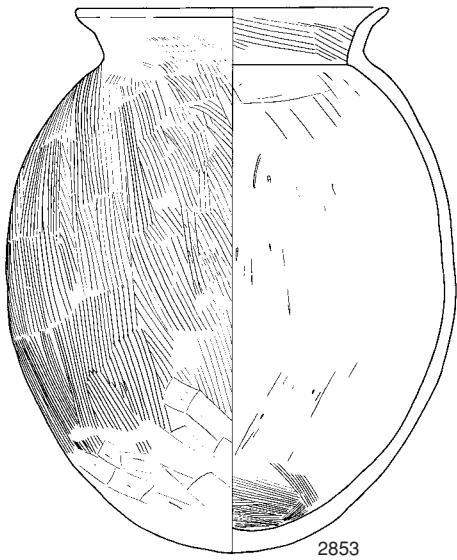
第122図 DN8出土土器実測図2 (S=1/4)



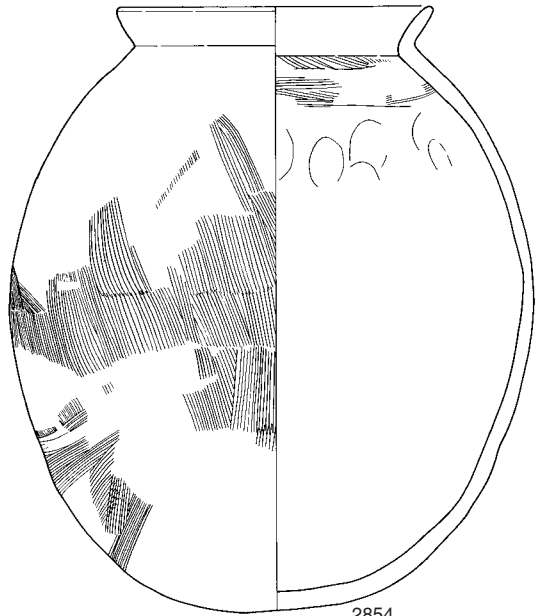
2851



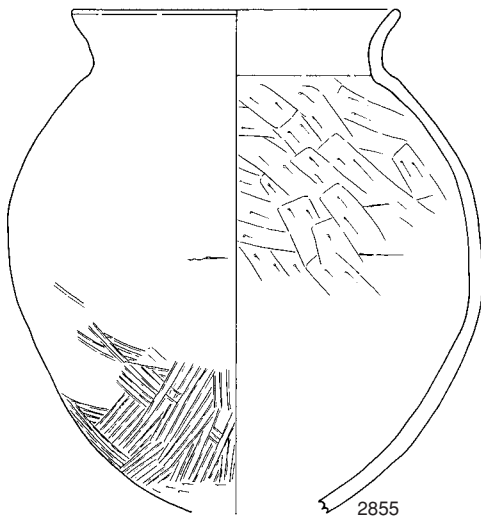
2852



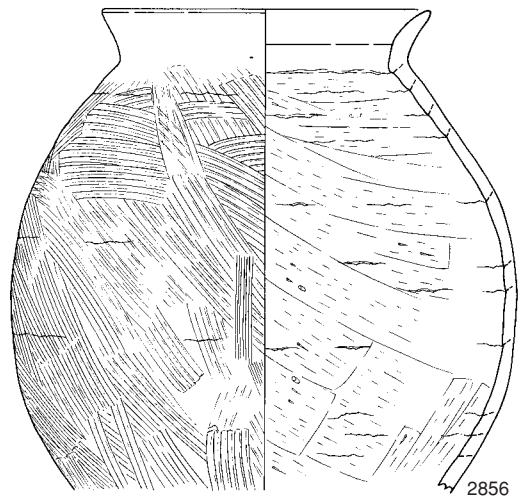
2853



2854



2855



2856

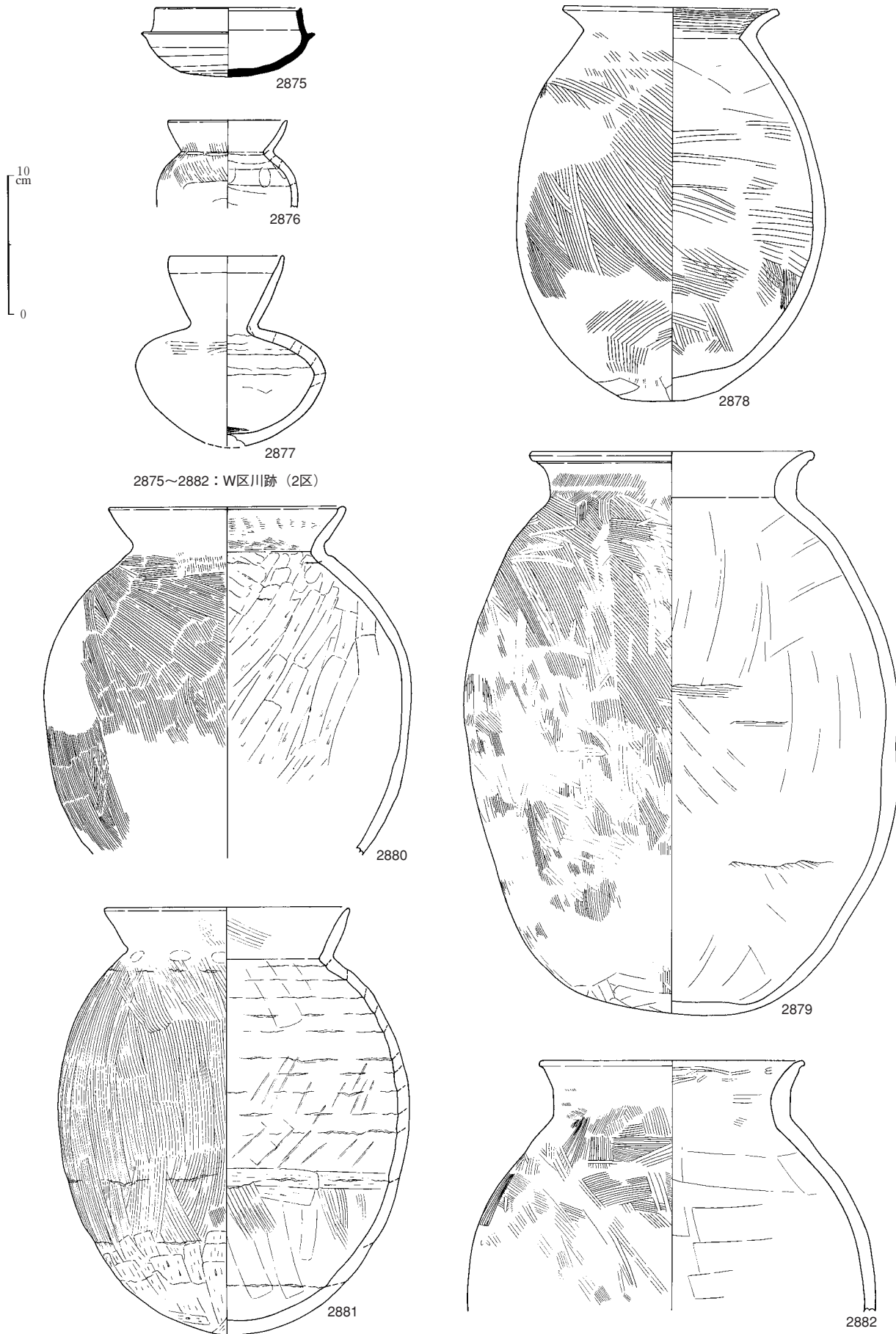
2851~2856 : W区川跡 (1区)

0 10cm

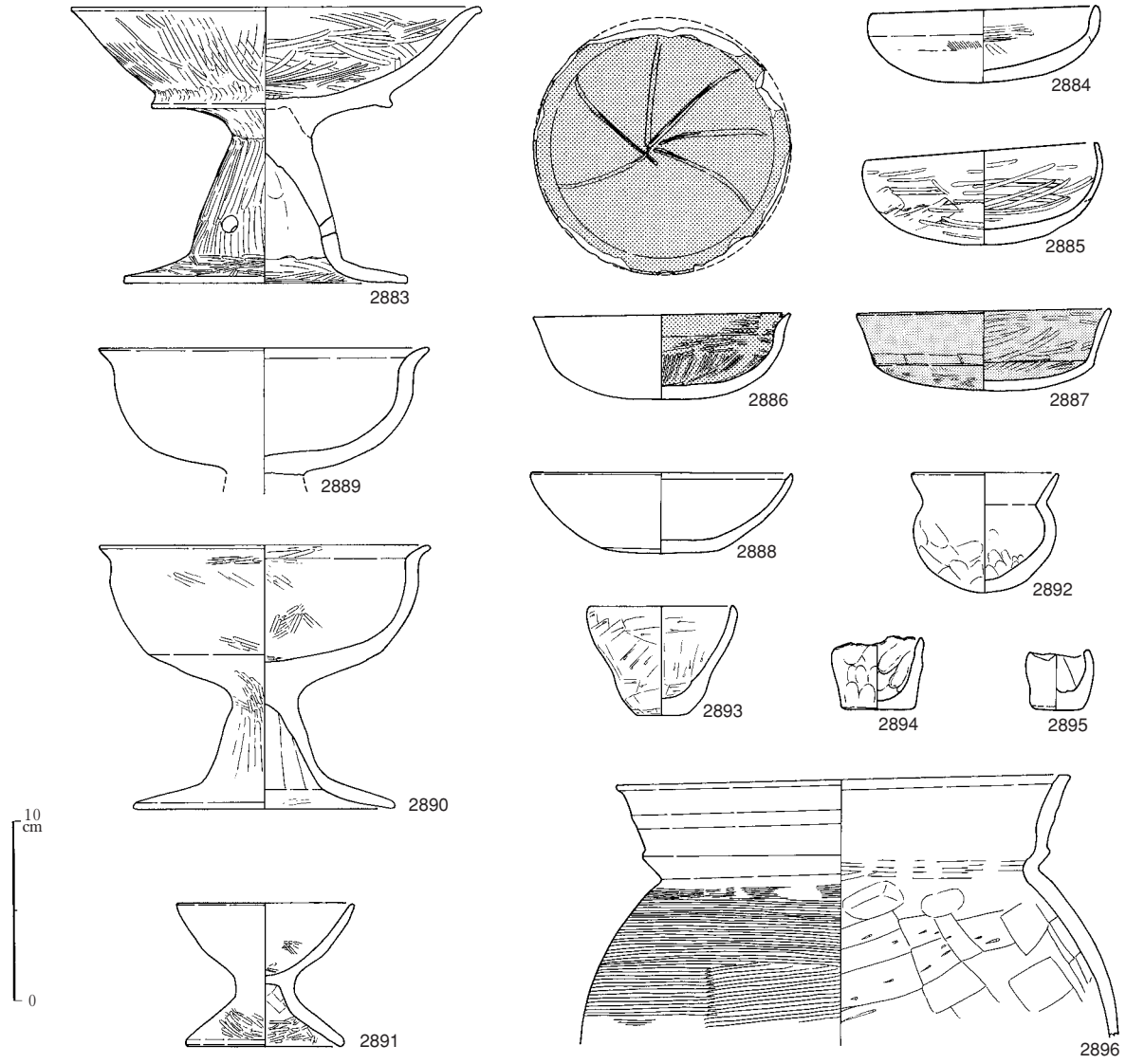
第123図 DN8出土土器実測図3 (S=1/4)



第124図 DN8出土土器実測図4 (S=1/4)

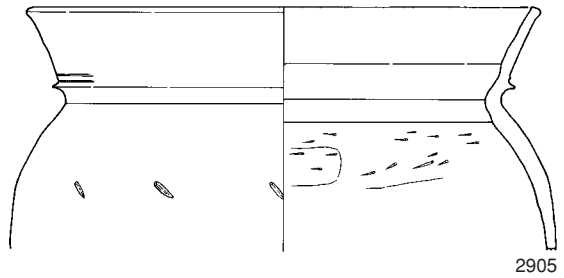
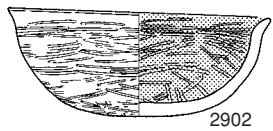
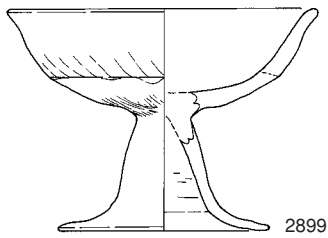
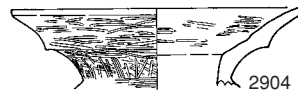
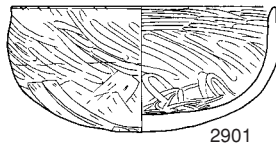
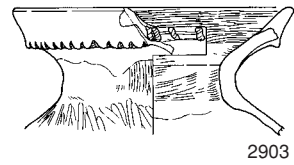
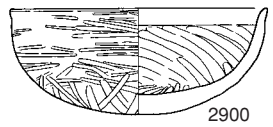
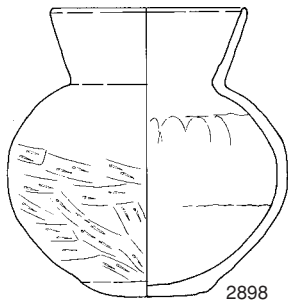
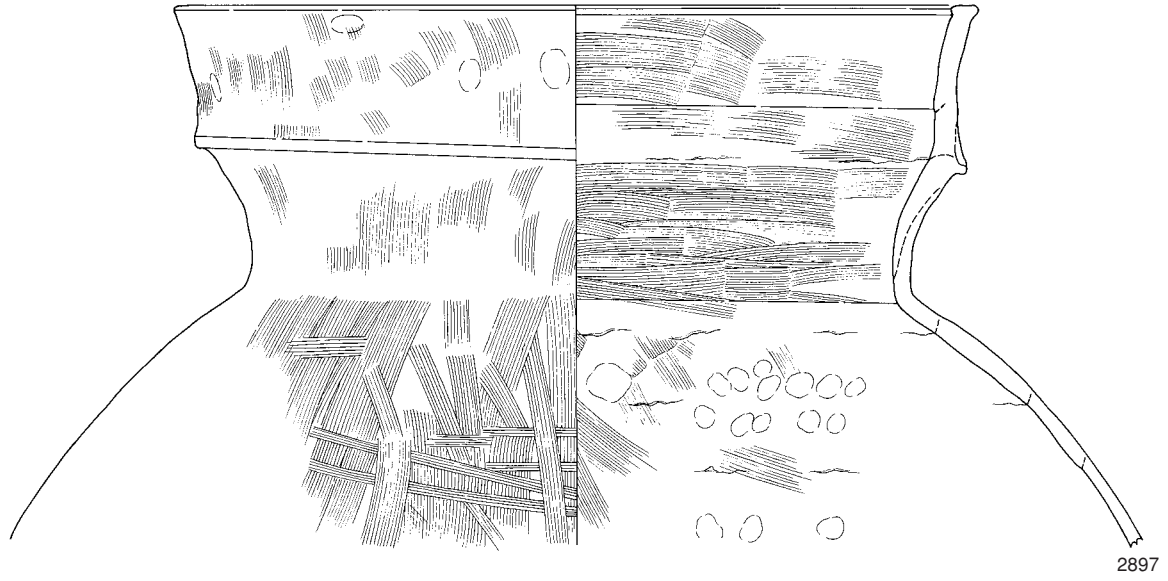


第125図 DN8出土土器実測図5 (S=1/4)



2883~2896 : W区川跡 (2区)

第126図 DN8出土土器実測図6 (S=1/4)



2897~2905 : W区川跡 (3区)

0 10cm

第127図 DN8出土土器実測図7 (S=1/4)

第4章 その他の遺構

第1節 溝

1 A1・A2・A3・A4・B1・B3区

(遺構：第130～134図、図版15 遺物：第144・145・291図、図版75・76・128)

A1区 SD52は両端が完結する短溝で、細くて深い。北東にある浅い落ち込みも同遺構とされているが、関係は認めにくい。TK43型式の須恵器杯(2906)を含む古墳後期の土器の他、滑石製紡錘車(K16)が出土している。SD55は北東端で錯綜する河川群のひとつで、幅広で浅い。SD01・03を切り込む。図化遺物はない。SD57は土師器(2909)が出土しているが、位置不明である。

A2区 SD16は両端が完結する短溝で、中近世のSD12に切り込まれる。図化遺物はない。SD111は断面箱形の断片的な溝で、別穴が切り込んでいる。北東で重なるDS8と関係するかもしれない。遺物は土師器甕(2910)が図化されている。

A3区 SD68は中世井戸跡等に切り込まれる断片的な溝。遺物はTK47型式の須恵器(2911・2912)、並行期を想定する土師器(2913～2915)の他、滑石製紡錘車(K19)が出土している。

A4区 溝は主に北半で検出されている。SD75は断片的な溝であるが、重なって前後関係不明のSD88とともに延長方向ではQ1区SD52に連続する可能性がある。図化遺物はない。SD76は調査区壁際を並行しており、北肩部を十分把握できていない。重なる溝では土層からSD88→SD76→SD77の前後関係が確認でき、SD77は古代以降の時期となる。SD92とは前後関係不明である。遺物は土師器で、数個体の甕、単孔甌(2936)など、煮炊具が多い。古墳中期の新しい段階を想定する。SD78は断片的な溝で、TK208型式以前の須恵器杯(2939)が出土している。SD81は断片的な曲折溝であり、SD92を挟んではSD76と延長方向が一致する。TK23型式の須恵器杯蓋(2940)が出土している。SD92も断片的な溝である。断面箱形で、図化遺物はない。

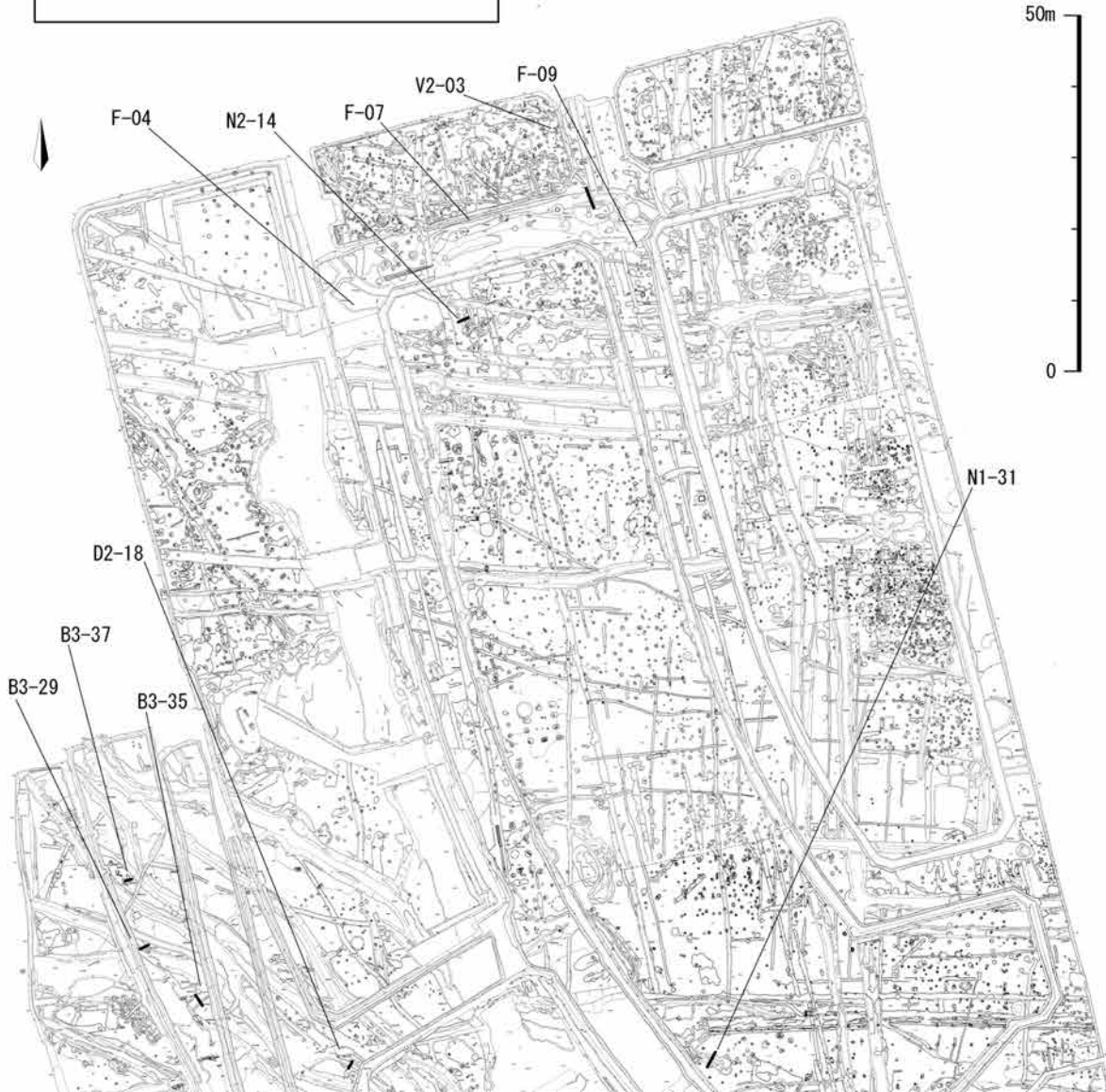
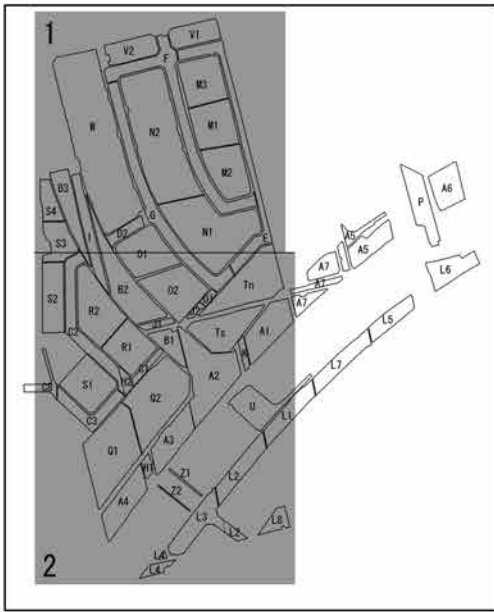
B1区 SD54は北西－南東方向の溝をA、直交する溝をBと捉えており、ともに両端は完結する。遺物は土器であるが、Aから出土したTK23型式の須恵器杯(2916)以外は、A・Bを特定できないが、ほぼその時期でまとまりそうである。SD55も両端が完結する溝である。TK47型式(2920)と、よりMT15に近い型式(2921)の須恵器無蓋高杯が出土している。SD56も両端が完結する溝である。断面箱形で、図化遺物はない。SD58はDS8東岸の下降部分と考えられる。図化遺物はない。SD60は、形状としては平面不整形な土坑である。図化遺物はない。

B3区 SD29はDN1・2間を交差する断片的な溝で、図化遺物はない。SD35はDN2・6間を交差する断片的な溝で、図化遺物はない。SD37はDN3と古代溝SD26間に位置する。両端が完結する浅い短溝である。図化遺物はない。

2 C2・C3・D1・D2・F・H1区

(遺構：第134～136図、図版15 遺物：第144・146図、図版75・76)

C2区 SD14は断面箱形の断片的な溝で、DN7に切り込まれている(第45図土層7C－7D間)。図化遺物はない。SD18は両端が完結する溝である。図化遺物はない。SD27は断面箱形の溝で、南側に浅い落ち込みが付帯する。遺物は土師器(2922～2924)が出土しており、古墳中期の新しい段階を想定できる。SD28は断片的な細溝である。図化遺物はない。



第128図 溝配置図1 (S=1/1,000)



第129図 溝配置図2 (S=1/1,000)

C3区 SD30は断片的な溝で、図化遺物はない。SD33は両端が完結する短溝である。土師器高杯（2925）が出土している。SD43は不整形な浅い弧状の溝で、両端は完結する。図化遺物はない。SD45は両端が完結する溝で、断面箱形である。第3分冊で掲載したSB242と並行した配置にあり、関係する可能性がある。図化遺物はない。SD47とSD48はともに断片的な溝で、交差する。前後関係はSD48→SD47である。図化遺物はない。SD50はやや弧状を呈する断片的な溝である。古墳中期の土師器高杯（2926）と前期の小型器台（2927）が出土している。SD51は断面箱形の断片的な溝であり、概ね南北方向であるが、緩く東へ曲折する。SD52も断片的な溝である。SD53は不整ながら弧状を呈する断片的な溝である。SD54と交差するが前後関係は不明である。SD54は両端が完結する溝である。複合する穴により凹凸があるものの、溝自体は浅い。遺物は土師器高杯（2928）が出土している。SD55は断片的な溝である。遺物は土師器高杯（2929）が出土している。SD56は不整形で浅い土坑である。図化遺物はない。SD59は断片的な溝である。図化遺物はない。

D1区 SD10はDS 6 西岸の下降部分と考えられる。図化遺物はない。

D2区 SD18は北西－南東方向に伸びる断面箱形の溝である。南はO 1 区、北はB 2 区SD15、I区へ連続し、延長26mを確認できる。図化遺物はない。

F区 SD04は第3分冊で報告したDN 9 を構成する遺構であり、掲載漏れである。遺物は古墳前期の山陰系甕（2942）、中後期の土師器高杯（2943）が出土している。SD07はDN 9 北岸に沿って走る溝であり、幅は最大で2 m、深さは40cm程度である。遺物は土器が出土しており、須恵器はTK47型式（2944）、TK209～217型式（2945～2947）に二分され、土師器も古相（2949）と新相（2948・2450・2451など）が対応する。SD09も断片的であるがDN 9 を構成する溝であり、掲載漏れである。遺物はTK10型式の須恵器（2953）等、古墳後期の土器で占められるが、その中でも土師器鍋（2956）は後出の可能性が高い。弥生土器のミニチュア（2957）もある。SD07かSD09で遺構を特定できなかった土器にはTK217型式（2962）、TK43型式（2963）の須恵器がある。SD31、SD83は土師器（2964・2965）が出土しているが、位置不明である。

H1区 SD01は断片的な溝である。土師器（2966）、須恵器（2967）が出土している。

3 C 8 ・ N 1 区（遺構：第136図、図版15 遺物：第147図、図版76）

C8区 SD05・12は北西－南東方向の溝のようであるが、幅狭な調査区で遺構が錯綜する地点に位置するため、全形・土層とも今ひとつ判然とせず、連続するかどうか不明である。SD05から土師器の単孔甕（2968）が出土している。SD08・10はともに断片的な溝であるが、土層等を見る限りは、切り込んでいる古代溝SD09を挟んで同一の溝であり、弧状を呈する。SD10から土師器（2969～2972）が出土している。SD13は中世のSE01に切り込まれる断片的な溝である。土師器甕（2973）が出土している。

N1区 SD31は断片的で不整形な溝であるが、北西はDS 8 東岸の下降部分と重なっており、関係するかもしれない。TK23型式の須恵器杯蓋（2974）が出土している。

4 Q 1 ・ Q 2 ・ R 1 ・ R 2 区

（遺構：第137～140図、図版16～18 遺物：第147～152・288・289・295図、図版77～79・126）

Q1区 SD07は両端が完結する溝で、SD08は断片的な溝である。両溝は接するが、前後関係は不明であり、図化遺物もない。SD09はL字に曲折する溝で、両端が完結する。北西－南東方向をNS、北東－南西方向をEWと捉えている。NSは断面箱形で、細く伸びて延長16mを確認している。遺物は主

にEWから土師器（2976～2979）が多く出土している。SD12・19は北西－南東方向の細長い溝である。北側はSD12・19の2条並走で始まり、南側は合わさってSD12の1条になる。SD12の底面には小穴が連なっている。南端は中世のSD03・04で分断されるが、延長方向のSD11とつながるとすれば、さらにその先のA4区SD74につながる可能性が高くなる。凶化遺物はない。SD14・16・17はQ1区を貫く北西－南東方向の細く長い溝である。北側はSD16・17の2条並走で、南側は合わさってSD14の1条になり、クランク状に曲折する。SD17→SD16の前後関係という現地調査時の所見があり、SD14はSK07に切り込まれる。南端で中世のSD23・32に切り込まれているが、SD22につながるとすれば、さらにその先のA4区SD79へクランク状に曲折してつながる可能性が高くなる。遺物はSD14からTK208型式以前の須恵器（2980）が出土している。

SD26は両端が完結する短溝で、断面箱形である。土師器甕（2981～2983）が出土している。SD43も両端が完結する溝で、SD09のNSを切り込み、EWとは並行する。土師器壺（2984）が出土している。SD52・53は断片的な溝であり、SD52はA4区SD75・88と連続する可能性がある。遺物はSD52から砥石（S117）、SD53から土師器高杯（2985）が出土している。SD55はTK208型式以前の須恵器杯（2986）、土師器高杯（2987・2988）が出土しているが、位置不明である。SD56は遺構が錯綜する地点のため判然としないが、両端が完結する短溝のようであり、SD57に切り込まれる。土師器甕（2990）が出土しているが、前期の土器（2989）と混在する。SD57はやや弧状を呈する溝であり、断面箱形で、南端は完結する。北端はC3区SK86と連続する可能性が高い。SD40・56を切り込み、SK25に切り込まれる。遺物はTK23型式の須恵器杯蓋（2992）、杯（2993）、土師器甕（2994・2995）、高杯（2996・2997）が出土している。2997内面はスス等で黒色化したものであり、内黒ではない。他にはすり石類（S129）が出土している。SD59は断片的な溝である。土師器の多孔甌（2991）が出土している。

Q2区 SD92は穴が複合しており不整形だが、両端が完結する溝と推定する。第3分冊でも掲載しているが、帰属時期は不明確である。遺物は細短身の管玉（第3分冊J24）が出土している。SD95は断面箱形の溝で、両端が完結すると推定するが、北東側では不明確である。覆土中位に薄い炭化物層（層6）が形成されており、層中とその下位それぞれから土師器（2998～3003）が集中して出土している。なお、L字に配置される同じ形状の溝をSD95Wと捉えているが、こちらはひとまわり小規模で炭化物層も確認できない。SD103はほぼ南北方向の溝で、重なっているSH17やSK83（第185図）より後出する。遺物は須恵器はそう（3004）小破片や土師器甕（3005）が出土しているが、SK83と時期的には大差ないため、混入かもしれない。SD112は断面箱形で、両端が完結する溝である。土層は第3分冊（第78図A－B間）に掲載した。遺物は層1から多く出土している。TK23型式の須恵器甕（3009）、やや異質で時期不明の須恵器杯（3010）の他、前者の時期並行を想定する土師器多数（3011～3024）が凶化されている。SD120は両端が完結する短溝で、細く不整形である。遺物は土師器甕（1009）を第3分冊に掲載した。SD123は断片的な溝であるが、SD137とつながればL字に曲折する可能性がある。遺物は土師器（3006・3007）が出土している。SD128は両端が完結する短溝で、SD95の北東延長方向に位置する。規模はSD95Wとしたものに近い。TK47～MT15型式の須恵器甕（3008）が出土している。

R1区 SD08・09・11は北東－南西方向のほぼ平行する溝群である。SD08はS1区SD40・C8区SD09へ続く古代溝が南西延長方向に伸びているが、古墳時代の溝としてはSD09と同様の溝と考えられる。凶化遺物はない。SD09は両端が完結する溝である。現地調査時の錯誤により、SD08として写真を撮り、出土遺物を取り上げている。土器がまとまって出土しており、状況は実測されていないが

北東側をA群、南西側をB群と捉えていたようである。TK208型式以前の須恵器はそう(3025)・杯(3041)の他、並行する時期の土師器椀(3033)、多孔甑(3038)等の土師器が多く出土している。前期土器(3042)は混入であろう。なお、取り上げ後に南西端で方向が異なる小規模な土坑が検出され、土師器壺(3026)が出土している。SD11は遺存が悪いが、SD09と同様の溝と考えられる。土師器(3043~3045)が出土している。SD14は全形不明であるが、位置がDS8西岸の下降とほぼ重なっており、関係するかもしれない。図化遺物はない。

R2区 SD06は両端が完結する溝で、DN7と並走する。土層ではDN7と同時に埋まっており(第45図7G-7H間)、関係が深そうである。土師器甕(3047・3048)、高杯(3049・3050)が出土している。SD13は土坑が錯綜する地点で検出した(第189図)。溝に区分されているが、土坑群の一部である。TK23型式前後の須恵器杯(3051)、高杯蓋(3052)、土師器の甕(3053)、小型の単孔甑(3054)、高杯(3055~3057)が出土している。SD14は両端が完結する浅い短溝である。図化遺物はない。

5 S1・T区(遺構:第141~143図、図版19 遺物:第153~159・295図、図版79~83)

S1区 きわめて遺構密度が高い調査区である。両端完結の溝が基本的に北東-南西と北西-南東の両方向で多く検出されており、L字に曲折するものも含む。SD12・13は並走する断片的な溝で、SD12は浅いが、SD13は断面箱形で深い。土層ではSD13が後出する。南東はC3区へ続くが、不明確である。SD13からTK208型式以前の須恵器杯蓋(3058)が出土している。SD16・17はともに両端が完結する溝である。SD16は断面箱形の短溝、SD17はL字に曲折する溝であり、前後関係はSD16→SD17である。SD16からはTK47型式の須恵器はそう(3059)、土師器(3060~3062)が出土しており、SD17からは大小多様な手捏(3065~3069)を含む土師器が出土している。SD21は他遺構と重なっており、前後関係は不明であるが、両端が完結する溝と考えられる。土師器の甕(3070・3071)、高杯(3072)、滑石製紡錘車(K24)が出土している。SD25・26は両端が完結する溝で並走し、前後関係はSD26→SD25である。SD26から土師器の壺(3073)、甕(3074・3075)が出土している。SD27は断片的な溝である。滑石製勾玉(J48)が出土している。SD28は溝に区分されているが、不整形な土坑である。土師器の高杯(3076~3078)、椀(3079)、手捏(3080)が出土している。SD29は断片的であるが、断面箱形で、両端が完結する溝と推定する。古墳中期の土師器(3112・3113)の他、前期の土器(3114)も出土している。

SD31は断面箱形の溝で、延長7m以上を確認する。北東側でSD30と交差するが前後関係は不明で、その延長は遺構が錯綜して不明確になる。土師器の甑(3081)、椀(3082)が出土している。SD35は調査区壁際に並走し、南東端、北東端とも土坑状となり、その延長は不明確である。北東端はSK55を切り込んでいるようである(第192図層1)。中~上位層で土器がまとまって出土している。土師器の二重口縁壺(3118)は他の甕(3115~3117)よりも古い型式で、前期まで遡る可能性が高い。SD37・50・58はいずれも両端が完結する溝で、並走するものと考えられるが、他遺構との重なりにより不明確である。前後関係は現地調査の所見によればSD58→SD37→SD50であるが、後述する出土須恵器の型式とは整合しない。SD37は幅が広く、上位は粘質土とベース土ブロック混層の互層(層9~14)で埋められている。下位は炭化物層(層22)を確認したが、以下の層は完掘・記録できていない。遺物は炭化物層を覆うように出土しており、TK47型式の須恵器杯蓋(3083)、杯(3084・3085)、無蓋高杯(3086)とそれに並行する時期の土師器(3087~3111)でほぼまとまりそうである。この他、白玉(U489・490)が少量出土している。SD50では底部が欠けるが土師器の甑(3136)、高杯(3137)が出土している。SD58ではTK47型式以降の須恵器はそう(3147)が出土している。

SD38はL字に曲折する断面箱形の溝である。北西―南東方向のものをW、南西―北東方向のものをEと捉えている。土師器の高杯（3119）、単孔甑（3120）が出土している。

SD41は断面箱形で、両端が完結する短溝である。図化遺物はない。SD42・43は並走する断片的な溝である。南東側は完結するようであるが、他遺構の重なりにより不明確である。SD42は断面箱形で細く、SD43は緩やかな立ち上がりで対照的である。SD42ではTK208型式以前の須恵器杯蓋（3121）、土師器椀（3122）等が出土している。SD43では土師器甕（3125）の他、SD45・50と接合するTK47型式の須恵器甕（3124）が出土している。SD45はSD31やSD38Wと並走する溝で、北東端は完結するが、南西は錯綜して不明確である。土師器甕（3126）が出土している。SD46は北西―南東方向の細い溝で、SD28・29・37を切り込んで延長9mを確認している。MT15型式の須恵器杯（3127）、土師器椀（3130）等が出土している。有段口縁壺（3128）、台脚（3129）については古墳前期に遡る可能性が高い。SD48・49は並走する断片的な溝であり、前後関係はSD49→SD48であるが、SD49は浅い。南東側は同じ方向の溝が錯綜するが、つながりは不明確である。SD48からTK47型式の須恵器（3131）の他、土師器（3132～3135）が出土している。須恵器は瓦質の無蓋高杯（3131）で、土師器には塗るか焼きか判断が難しいが赤く発色する高杯（3134）がある。SD52は断面箱形で、両端が完結する短溝である。土師器甕（3138～3140）、鉢（3141）が出土している。SD53は南東端が完結する溝のようであり、SK59に切り込まれている（第193図）。土師器の甕（3142）、椀（3143・3144）が出土している。SD54は断片的な溝である。SD53やSK59と重なるが前後関係は不明である。土師器の甕（3145）、高杯（3146）が出土している。

T区 SD18・39は調査区の南北区境を隔てて連続する溝と推定できる。T区を出ると延長は不明確になる。SD18ではTK47型式の須恵器杯蓋（3148）、土師器椀（3149）が出土している。SD39ではMT15型式の須恵器杯（3160）、土師器甕（3161・3162）、台付きを含む内黒椀（3163～3165）、台脚（3166）が出土している。SD25は両端が完結する短溝である。図化遺物はない。SD28は断片的な溝である。図化遺物はない。SD30は不整形な溝で、両端が完結するようであるが、別穴の複合もあって不明確である。TK23型式の須恵器杯（3152）、甕（3153）、土師器甕（3154）、高杯（3155）が出土している。SD32・40はほぼ同じ方向の両端が完結する溝が接するものであるが、前後関係は不明である。SE11やSD31といった古代の遺構に切り込まれる。SD32では土師器（3169～3172）が出土している。SD40でも土師器が出土しているが、より多量であり、壺（3173）、甕（3174～3179）、単孔甑（3180）、高杯（3181～3185）、椀（3186・3187）と器種も豊富である。この他、滑石製管玉（J55）も出土している。SD34・41は並行して重なりあっており、北西を古代のSE11に切り込まれるが、両端が完結する溝と推定する。SD34から土師器の甕（3156）、単孔甑（3157）が出土している。SD36は南東を中世のSE10に切り込まれるが、両端が完結する溝と推定できる。土師器椀（3158）が出土している。SD37は断片的な溝である。土師器高杯（3159）が出土している。SD38は細長い溝であり、SD36・39と交差するが、前後関係は不明である。図化遺物はない。SD42は断片的な溝である。SK25を切り込み、古代のSE11に切り込まれる。SD40とはSE11を隔てて連続する可能性がある。土師器甕（3167・3168）が出土している。SD44は断片的な溝であり、中世のSE12に切り込まれている。土師器甕（3188～3190）、高杯（3191）が出土している。

6 N2・V2・U区（遺構：第143図、図版19 遺物：第160図、図版83）

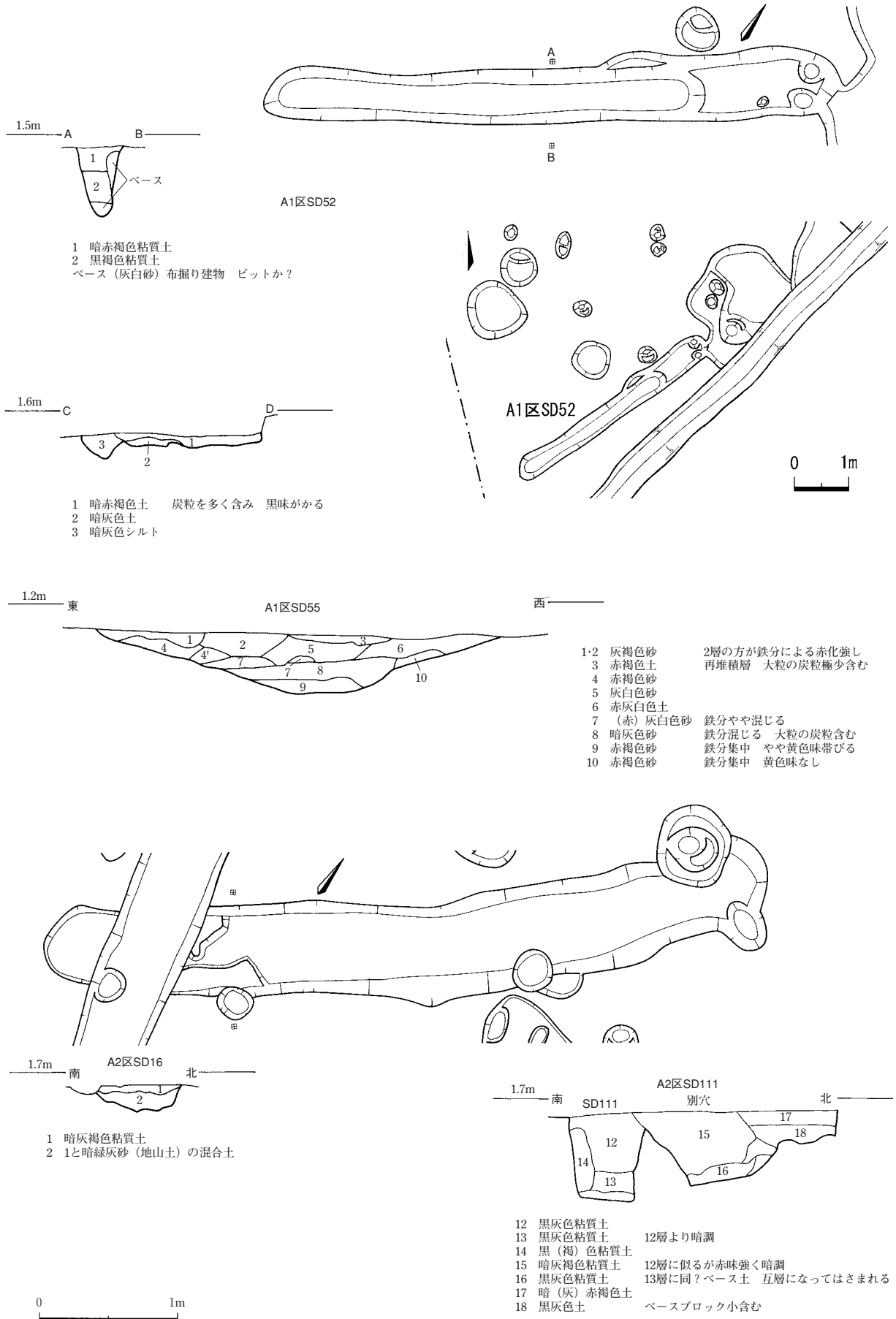
N2区 SD14は断片的な溝である。第3分冊に掲載した小溝群SC2と交差するが、前後関係は不明である。図化遺物はない。

V2区 SD03は断片的な溝である。土師器の単孔甑（3195）が出土している。

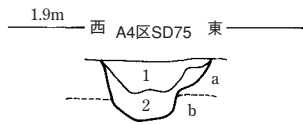
U区 SD07は断片的な溝である。土師器（3196～3199）が出土している。SD09も断片的な溝であり、攪乱により延長を追えない。土師器手捏（3200）が出土している。SD16も断片的な溝である。土師器高杯（3201）が出土している。SD21は両端が完結する短溝である。粘質土が水平に堆積しており、底縁のシャープさには欠けるが、断面箱形で深い。図化遺物はない。

第3表 溝一覧表

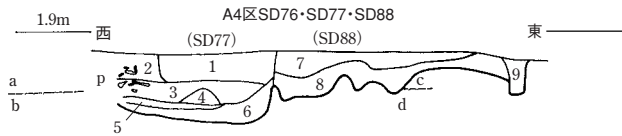
地区	遺構名	グリッド	実測遺物	備考	地区	遺構名	グリッド	実測遺物	備考
A1	SD052	AB28・29	2906～2908 K16		Q1	SD043	AG19	2984	
A1	SD055	Z29・30	なし		Q1	SD052・053	AI20・21	2985 S117	A4区へ連続
A1	SD057		2909	位置不明	Q1	SD055		2986～2988	位置不明
A2	SD016	AC26・27	なし		Q1	SD056	AF19・20	2989・2990	
A2	SD111	AE24・25	なし		Q1	SD057	AF19・20	2992～2997 S129	C3区へ連続
A3	SD068	AI22	2911～2915 K19		Q1	SD059	AF20	2991	
A4	SD075	AI21	なし	Q1区へ連続	Q2	SD092	AE20	J24	
A4	SD076	AI21・AJ20・21	2930～2938		Q2	SD095	AD・AE21	2998～3003 U468～476	Wあり
A4	SD078	AJ・AK21	2939		Q2	SD103	AF・AG22	3004・3005	
A4	SD081	AJ20	2940		Q2	SD112	AE22	3009～3024	
A4	SD088	AI21	なし	Q1区へ連続	Q2	SD120	AD・AE22	1009	
A4	SD092	AJ20・21	なし		Q2	SD123	AC・AD22	3006・3007	
B1	SD054	AA22・23	2916～2919	A・Bあり	Q2	SD128	AD21	3008	
B1	SD055	AA・AB23	2920・2921		R1	SD009	AA20・AB19・20	3025～3042	
B1	SD056	AA23	なし		R1	SD011	AA19・20	3043～3046	
B1	SD058	AB23	なし		R1	SD014	Z・AA20	なし	
B1	SD060	AB23・24	なし		R2	SD006	X17・18	3047～3050	
B3	SD029	S16	なし		R2	SD013	Z19	3051～3057	
B3	SD035	T17	なし		R2	SD014	Z19	なし	
B3	SD037	R16	なし		S1	SD012・013	AD19	3058	C3区へ連続
C2	SD014	W16・17	なし		S1	SD016・017	AD・AE17	3059～3069	
C2	SD018	X16・17	なし		S1	SD021	AD19	3070～3072 K24	
C2	SD027	AB18	2922～2924		S1	SD025・026	AD・AE18	3073～3075	
C2	SD028	AC19	なし		S1	SD027	AD18	J48	
C3	SD030	AE19	なし		S1	SD028	AD17・18	3076～3080	
C3	SD033	AE20	2925		S1	SD029	AD17	3112～3114	
C3	SD045	AF18	なし	SB242と関連か	S1	SD031	AC・AD18	3081・3082	
C3	SD043	AF18	なし		S1	SD035	AD16	3115～3118	
C3	SD047	AE17	なし		S1	SD037	AD17	3083～3111 U489・490	
C3	SD048	AE17	なし		S1	SD038	AC17・18	3119・3120	
C3	SD050	AE16・17	2926・2927		S1	SD041・042・043	AB17・18 AC18	3121～3125	
C3	SD051	AE・AF17	なし		S1	SD045	AC17・18 AD17	3126	
C3	SD052	AE・AF16	なし		S1	SD046	AC・AD17	3127～3130	
C3	SD053	AE16	なし		S1	SD048・049	AC16・17	3131～3135	
C3	SD054	AE16	2928		S1	SD050	AD17	3136・3137	
C3	SD055	AE16	2929		S1	SD052	AD16・17	3138～3141	
C3	SD056	AD・AE16	なし		S1	SD053	AD16	3142～3144	
C3	SD059	AF18	なし		S1	SD054	AD16	3145・3146	
C8	SD005・012	AD15	2968		S1	SD058	AD17	3147	
C8	SD008・010	AC15	2969～2972		T	SD018・039	Y25・26 Z26・27	3148・3149・3160～3166	
C8	SD013	AD15	2973		T	SD025	AA27	なし	
D1	SD010	X26	なし		T	SD028	AA26・27	なし	
D2	SD018	U19	なし	O1・B2・区へ連続	T	SD030	AA25・26 AB26	3152～3155	
F	SD004	J19・K19	2942・2943	DN9	T	SD032	AA25	3169～3172	
F	SD007	I20・21・22・23 H22・23	2944～2952 (2962・2963)		T	SD034・41	AA26	3156・3157	
F	SD009	I23	2953～2961	DN9	T	SD036	Z26	3158	
F	SD031		2964	位置不明	T	SD037	AA25	3159	
F	SD083		2965	位置不明	T	SD038	Z25・26 AA25	なし	
H1	SD001	AI21	2966・2967		T	SD040	AA25・26	3173～3187 J55	
N1	SD031	U24	2974		T	SD042	Z・AA26	3167・3168	
N2	SD014	J21	なし		T	SD044	Z26	3188～3191	
Q1	SD007・008	AG・AH19	なし		U	SD007	AD28・29	3196～3199	
Q1	SD009	AG18・19	2976～2979	NSとEWあり	U	SD009	AD28	3200	
Q1	SD012・019	AI18 AJ18・19	なし	A4区へ連続	U	SD016	AF28	3201	
Q1	SD014・016・017	AH17・18～AJ・AK19	2980	A4区へ連続	U	SD021	AF29	なし	
Q1	SD026	AI20	2981～2983		V2	SD003	G22	3195	



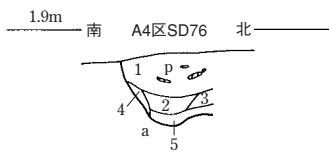
第130図 溝実測図1 (S=1/40・1/100)



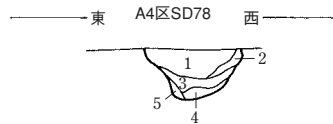
- 1 暗灰褐色粘質土 炭化物 (3~5mm) を多く含む
- 2 暗褐色粘質土 地山 (黄灰色粘質土) 大ブロックを多く含む
- a 黄灰色粘質土
- b 青灰色砂



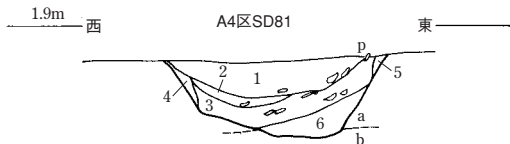
- 1 暗灰褐色粘質土
 - 2 暗灰褐色粘質土 地山小ブロックを少量 炭化物 (1~3mm大) を少量含む (1層と同じ)
 - 3 暗灰褐色粘質土 粘性強い 炭化物 (10mm大) を多く含む
 - 4 地山質土 (黄灰色砂) 暗灰褐色粘質土大ブロックを多く含む
 - 5 暗灰色粘土 地山 (黄灰色砂) 大ブロックを多く含む (SD76 3層と同じか?)
 - 6 暗灰色粘土 地山 (黄灰色砂) 大ブロックを少量含む (SD76 5層と同じ)
 - 7 暗灰褐色粘質土 地山 (黄灰色粘質土) 小ブロックを少量含む
 - 8 暗灰褐色粘質土 地山 (黄灰色砂) 大ブロックを少量含む
 - 9 暗灰褐色粘土
 - a 黄灰色粘質土
 - b 黄灰色砂
 - c 黄灰色砂
 - d 黄灰色粘質土
- 1はSD77 2から6はSD76 7と8はSD88



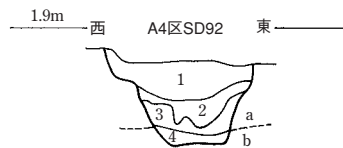
- 1 暗灰褐色粘質土 地山中ブロックを少量 炭化物 (3大) を少量含む
- 2 暗灰褐色粘土 地山小ブロックを微量含む
- 3 暗灰色粘土 暗灰褐色粘土中ブロックと地山中ブロックを少量含む
- 4 地山質土 暗灰褐色粘土大ブロックを少量含む
- 5 暗灰色粘土 地山大ブロックを多く含む
- a 地山 黄灰色粘土



- 1 暗灰褐色粘土
 - 2 暗灰褐色粘土 地山大ブロックを多く含む
 - 3 暗褐色粘土 色調明るい
 - 4 暗褐色粘土 色調明るい 地山中ブロック少量含む
 - 5 暗褐色粘土 色調明るい 地山大ブロック多く含む
 - a 地山 黄灰色粘土
- 1・2はSD078 3~5はP142



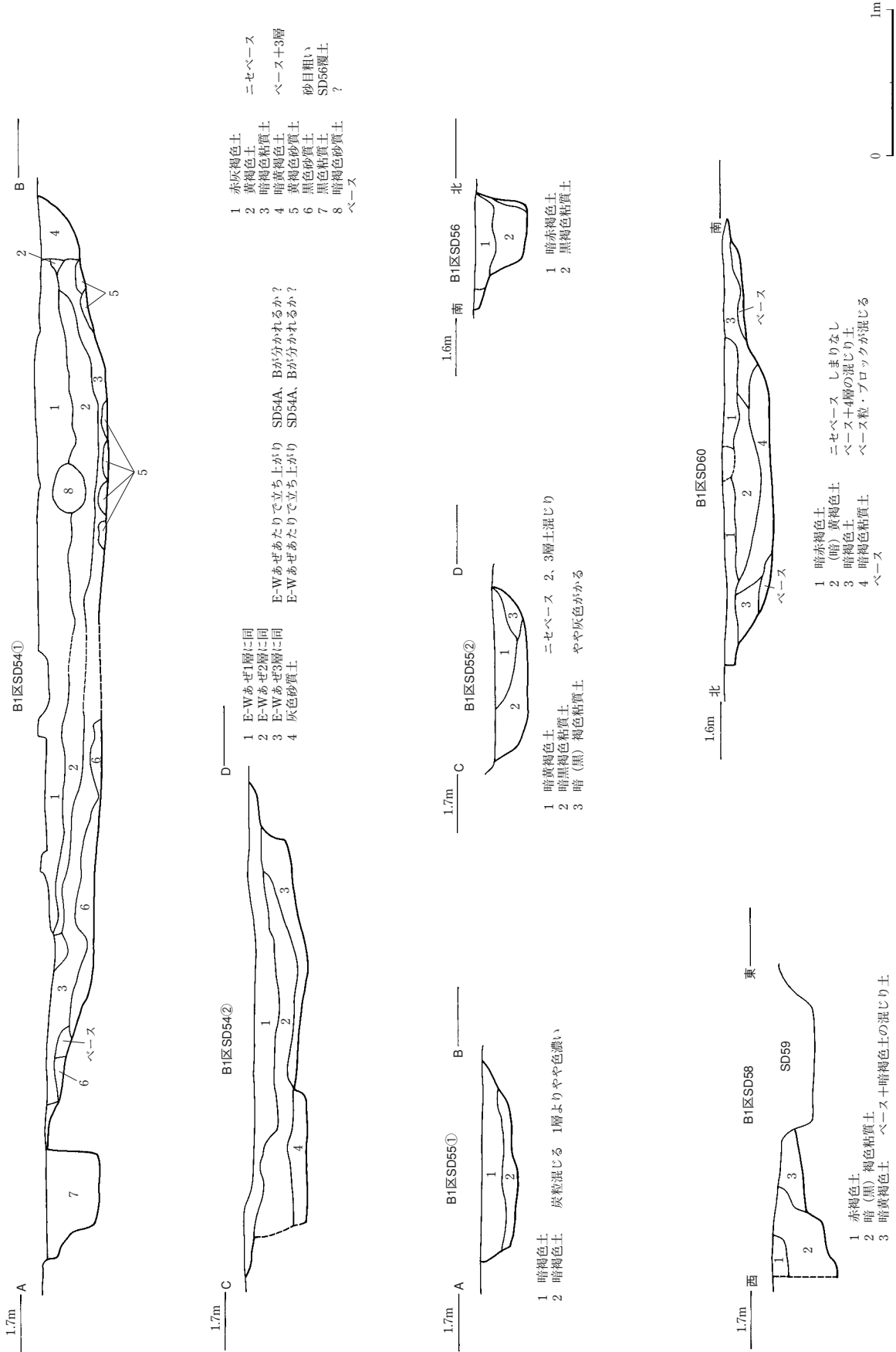
- 1 暗灰褐色粘質土 炭化物 (1~10mm大) を多く含む
- 2 暗灰褐色粘質土 地山 (黄灰色粘土) 中ブロックを少量含む 炭化物 (2mm大) を少量含む
- 3 暗灰色粘土 炭化物 (3~5mm大) を少量含む
- 4 暗灰褐色粘土 地山 (黄灰色粘土) 大ブロックを多く含む
- 5 暗灰褐色粘土 地山 (黄灰色粘土) 大ブロックを多く含む (4層と同じか?)
- 6 暗褐色粘土 地山大ブロックを多く含む
- a 黄灰色粘土
- b 淡黄灰色砂



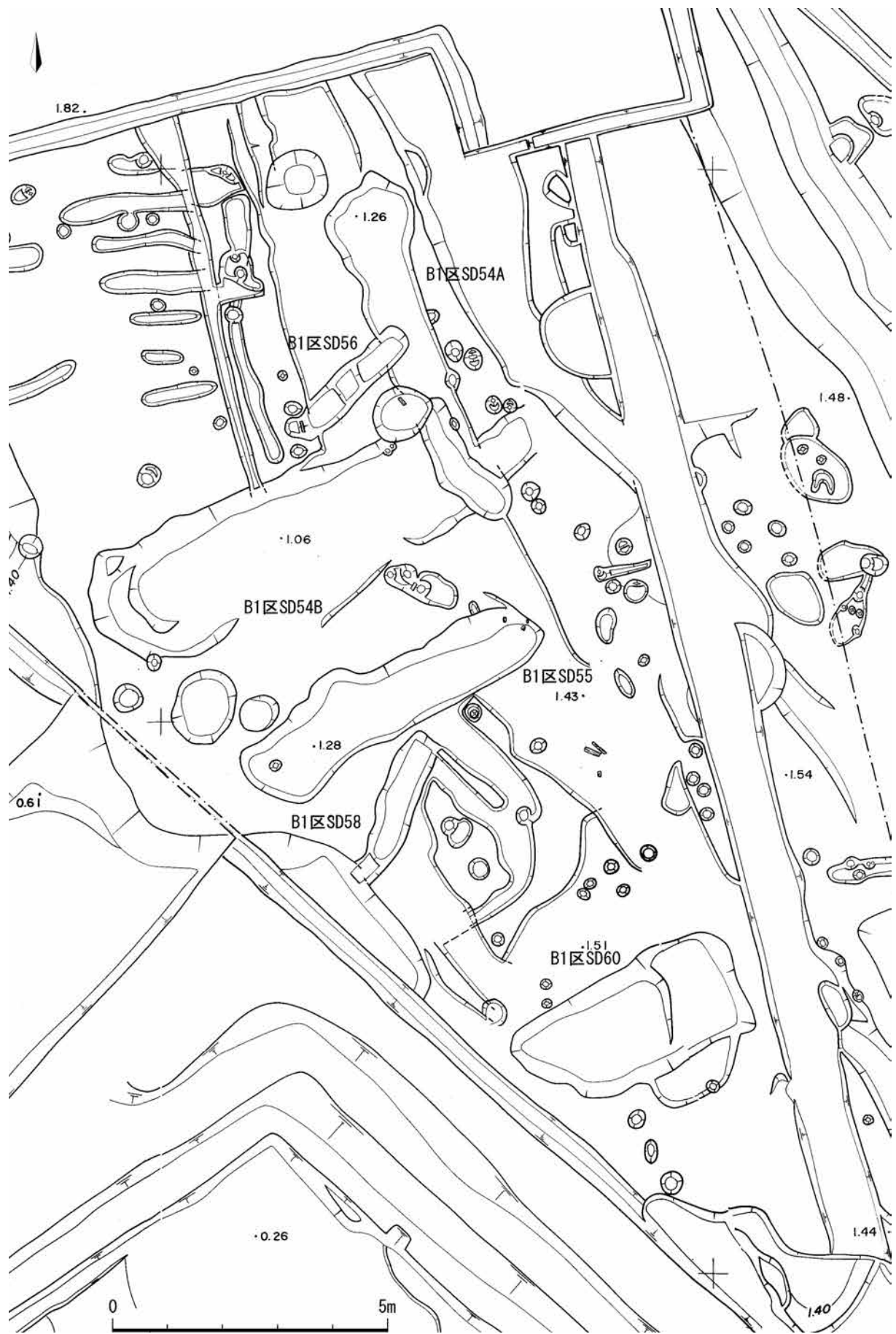
- 1 暗灰褐色粘質土 炭化物 (10mm大) を含む
- 2 暗灰褐色粘質土 色調暗い
- 3 暗褐色粘土 地山 (白灰色砂) 大ブロック少量含む
- 4 地山質土 暗褐色粘土大ブロック少量含む
- a 地山 黄灰色粘質土
- b 地山 白灰色砂



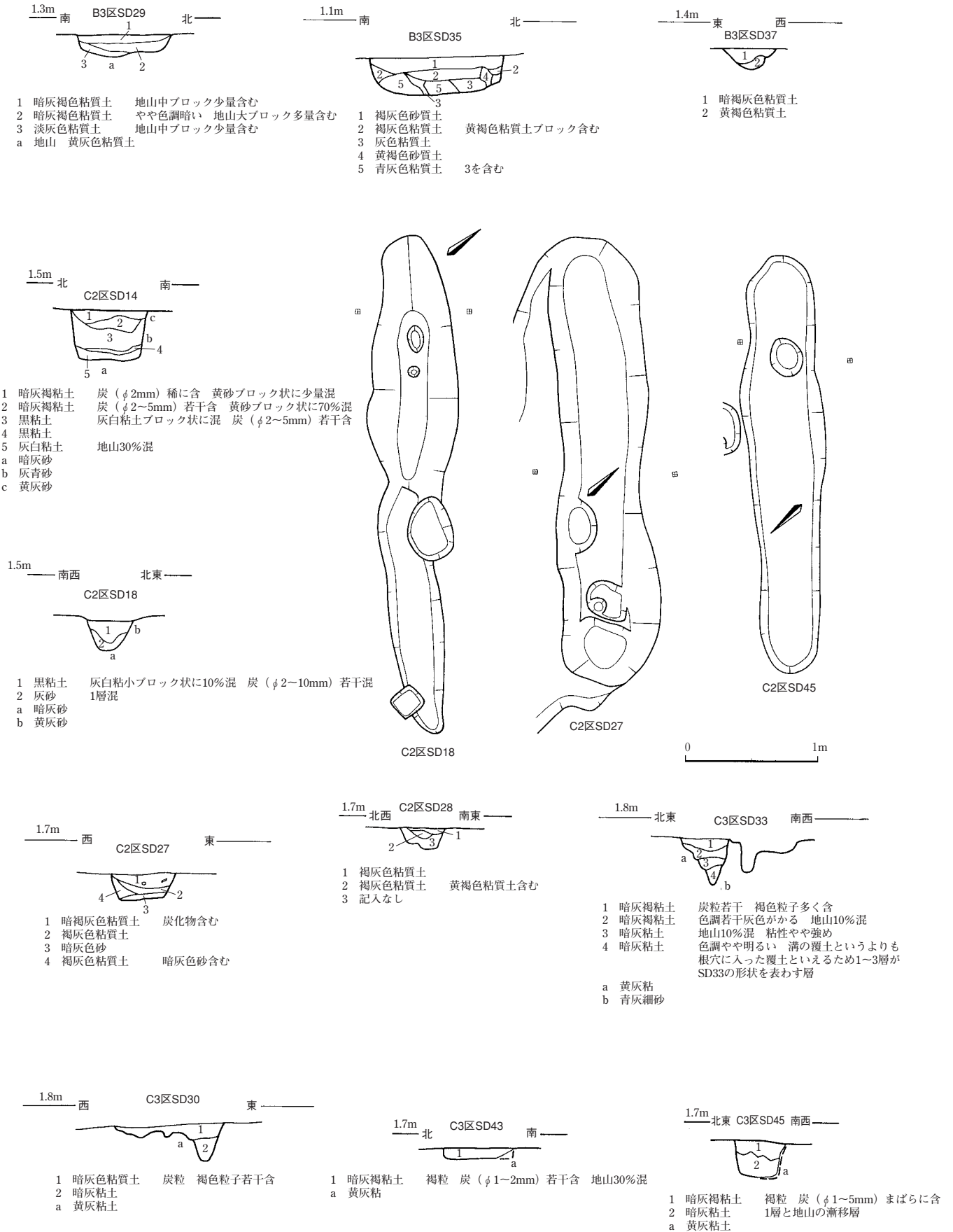
第131図 溝実測図2 (S=1/40)



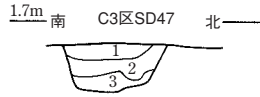
第132図 溝実測図3 (S=1/40)



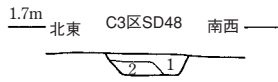
第133图 沟 (B1区平面) 实测图4 (S=1/100)



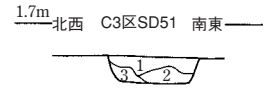
第134図 溝実測図5 (S=1/40)



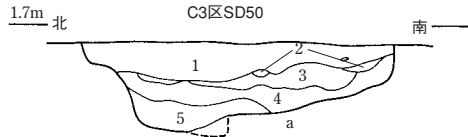
- 1 灰褐色粘質土
- 2 灰褐色粘質土 黄褐色粘質土少量含む
- 3 暗灰色粘質土 黄褐色粘質土含む



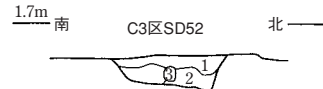
- 1 暗灰褐色粘質土
- 2 暗灰褐色粘質土 黄褐色粘質土多量に含む



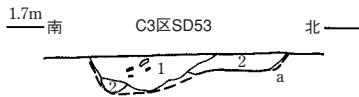
- 1 暗灰褐色粘質土 炭化物ごく少量含む
- 2 暗灰色粘質土
- 3 黄褐色粘質土



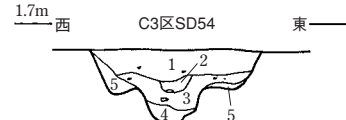
- 1 暗灰褐色粘土 褐色粒子 炭 (φ1~10mm 1~2mm主) をまばらに含 地山粒子若干混
- 2 灰黄粘土 地山 一時若干たまったか?
- 3 暗灰褐色粘土 色調暗め 褐色粒子まばらに 炭 (φ1~3mm) まばらに含 地山10%以下程混入
- 4 暗灰粘土 炭 (φ1~3mm) まばらに含 地山粒子状に若干混
- 5 黒灰粘土 地山ブロック状に20~30%混 粘性強い 炭 (φ5 前後) 若干含
- a 青灰シルト



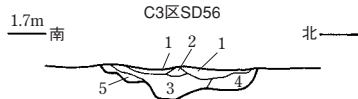
- 1 暗灰褐色粘質土
- 2 黄褐色粘質土 1をごく少量含む
- 3 灰色粘質土



- 1 暗灰褐色粘土 褐色粒子 炭 (φ1~10mm 5mm以下主) をまばらに含 地山ブロック状に10%混
- 2 灰黄粘土 1層若干混 1層と地山の漸移層
- a 黄灰粘土



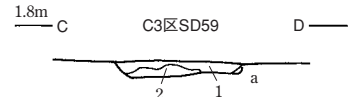
- 1 暗灰褐色粘土 褐粒多く 炭 (φ1~3mm) まばらに含 地山質土混入か?
- 2 灰黄粘土 褐粒若干 炭 (φ1~3mm) まばらに含 色調若干褐色味帯びる
- 3 暗灰粘土 炭 (φ2mm程) 稀に含
- 4 暗灰粘土 1、3層若干混 流土であろう
- 5 灰黄粘土



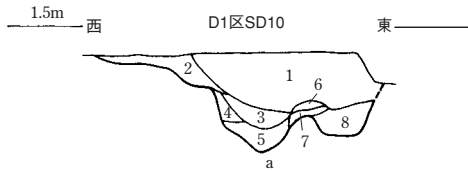
- 1 暗灰褐色粘質土
- 2 明黄褐色粘質土
- 3 暗灰色粘質土
- 4 暗灰色粘質土 黄褐色粘質土含む
- 5 黄褐色粘質土



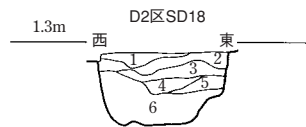
- 1 暗灰褐色粘土 炭粒 褐粒まばらに含 地山20%混
- a 黄灰粘土



- 1 暗灰粘土 褐色粒子若干含 地山20%混
- 2 黄灰粘土 1と地山の漸移層
- a 黄灰粘



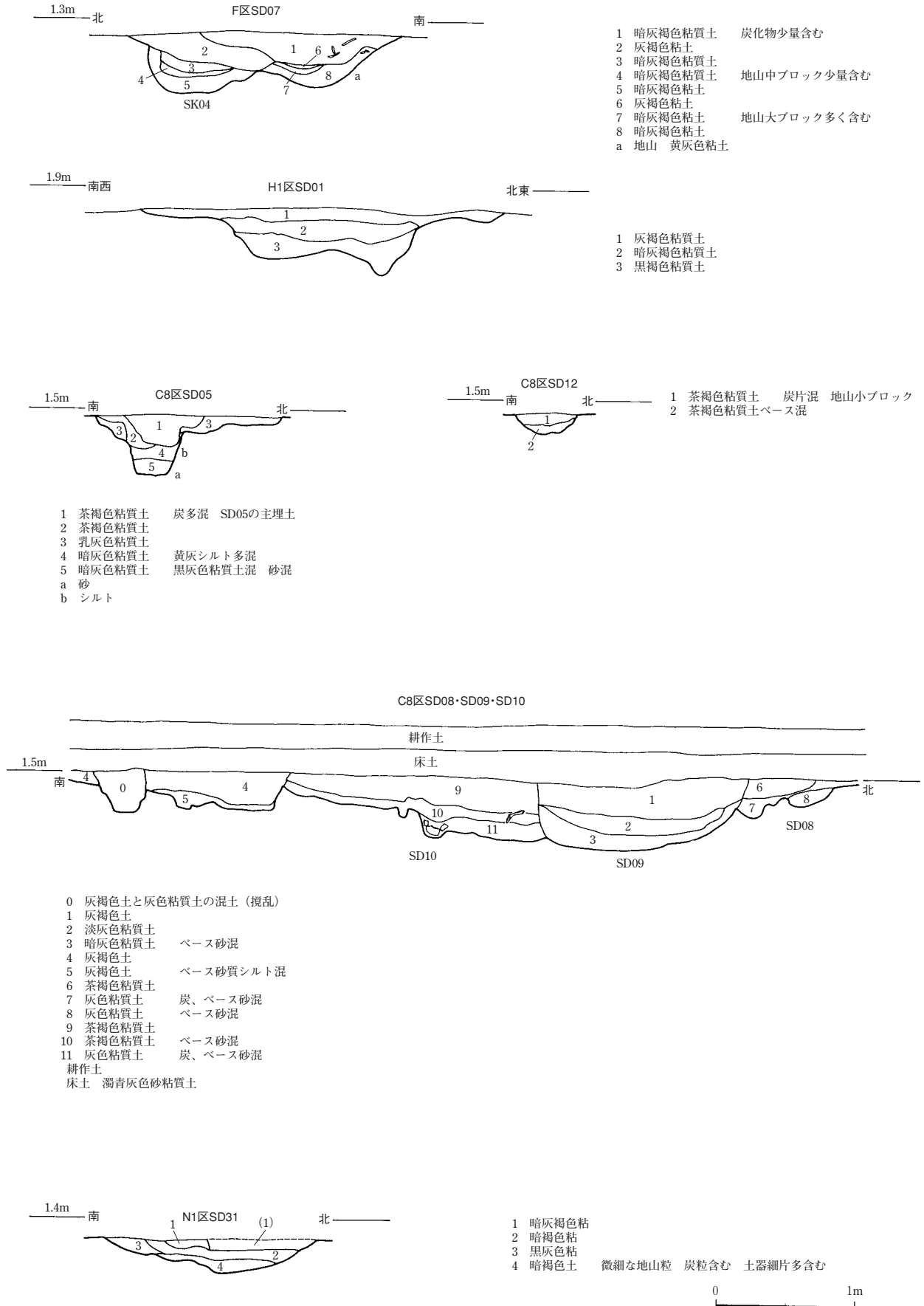
- 1 褐色粘土 鉄分を多く含む
- 2 褐色粘土 色調暗い
- 3 灰色粘土 炭化物を少量含む
- 4 地山質土 灰色粘土中ブロック少量含む
- 5 灰色粘土 炭化物を微量含む
- 6 灰色粘土 地山大ブロックを多く含む
- 7 灰色粘土 地山中ブロックを少量含む
- 8 褐色粘土 地山中ブロックを少量含む
- a 地山 黄灰色粘土



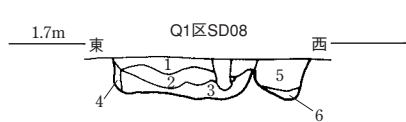
- 1 褐色粘土 地山小ブロック少量含む
- 2 地山質土 褐色粘土大ブロックを少量含む
- 3 暗褐色粘土 地山大ブロック少量含む
- 4 地山質土 暗褐色粘土中ブロックを少量含む
- 5 暗褐色粘土 地山小ブロックを少量含む
- 6 褐色粘土 地山中ブロックを少量含む 鉄分を多く含む
- a 地山 黄褐色粘土



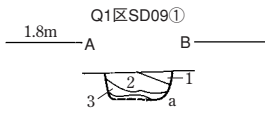
第135図 溝実測図6 (S=1/40)



第136図 溝実測図7 (S=1/40)

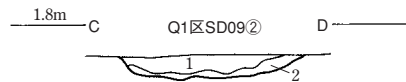


- 1 淡褐色土
- 2 淡褐色土 黄褐色シルト多混
- 3 黄褐色シルト 1層土少混
- 4 灰褐色粘質土
- 5 褐色土
- 6 褐色土 黄灰色砂質シルト多混

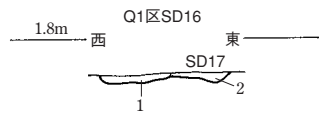


- 1 褐灰色粘質土 地山粒混
- 2 濁暗褐色粘土
- 3 濁黄褐色粘質土
- a 淡黄灰粘

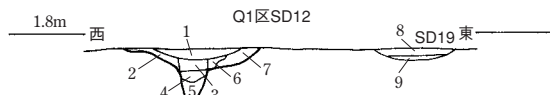
Q1区SD09遺物出土状況



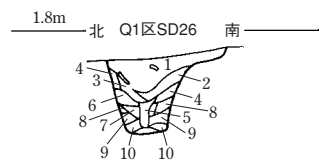
- 1 灰褐色砂粘質土 炭混
- 2 灰褐色砂粘質土 黄灰色粘質シルト多混



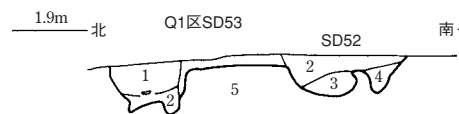
- 1 淡褐色土
 - 2 褐色土
- ともに古墳時代か SD16が17を切り込むようにみえた



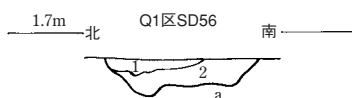
- 1 灰褐色粘質土 黄色土粒子混じる
- 2 濁灰褐色粘質土 黄色土粒子混じる、1層より多い
- 3 灰褐色粘質土 鉄分?マグネシウム?か黒色の粒が少量含む
- 4 灰色粘質土 若干青味がかかる、黒色粒少量含む
- 5 暗灰色粘質土 かなり粘性強い、黒色粒と炭粒含む
- 6 濁褐色土 黄色土粒が混じる
- 7 褐灰色粘質土 黄色土ブロック少量混じる
- 8 褐灰色粘質土
- 9 濁褐色粘質土 黄色土混じる



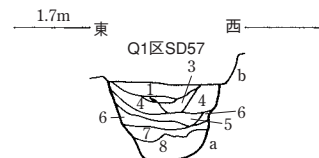
- 1 濁灰褐色粘質土 地山粒含む、炭化物・炭化粒とも少量含む。鉄分多い。土器多く出土特に1層底部より
- 2 灰褐色粘質土 炭化物多く混入。鉄分多い
- 3 濁暗灰褐色粘質土 地山粒少し混入、炭化物多く混入
- 4 濁灰褐色粘質土 地山ブロック混入
- 5 暗灰褐色粘土 炭化物混入
- 6 濁褐色粘質土 地山粒多く混入
- 7 暗褐色粘質土
- 8 濁暗灰褐色粘土 地山ブロック混入
- 9 暗灰色粘土



- 1 茶褐色砂質土
- 2 淡茶褐色砂質土
- 3 黄褐色粘質土
- 4 淡茶褐色砂質土
- 5 黄灰色砂土

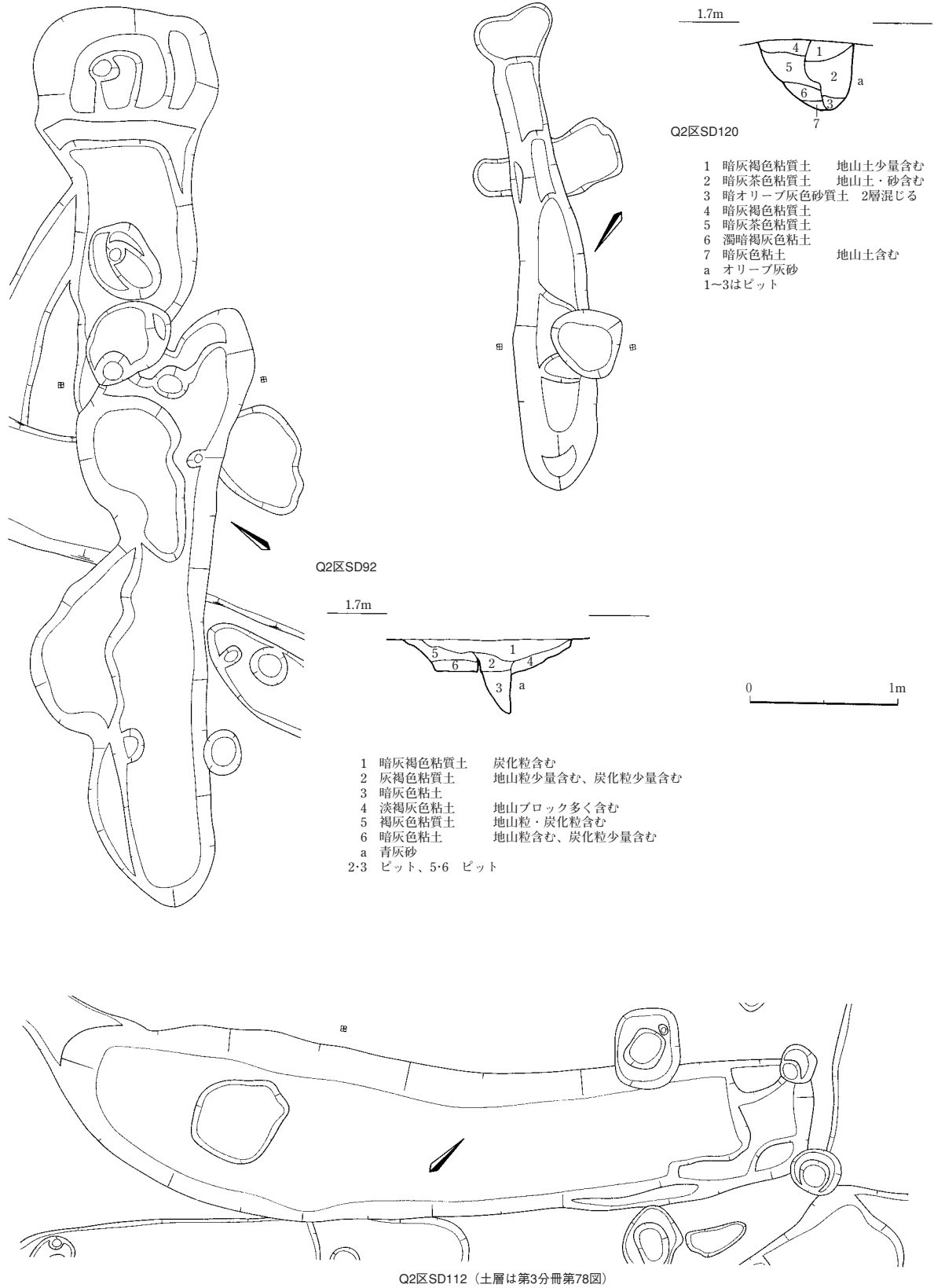


- 1 暗灰褐色粘質土
- 2 暗灰褐色粘質土 地山ブロック多く含む
- a 灰黄粘

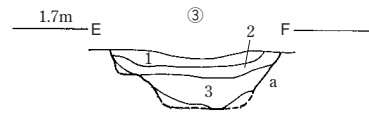
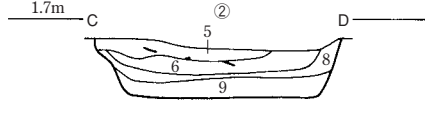
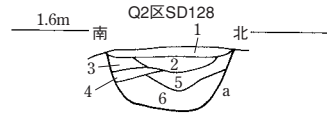
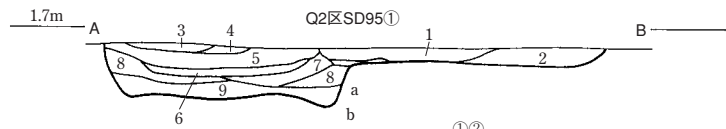


- 1 暗茶褐色粘質土 地山粒多く含む
- 2 暗灰色粘質土
- 3 暗灰褐色粘質土
- 4 暗灰褐色粘質土 炭化物多く含む
- 5 暗灰色粘土 炭化物多い、土器含む
- 6 地山ブロック 淡褐灰粘シミ状に含む
- 7 暗オリーブ灰色粘土
- 8 灰オリーブ色砂質土 7層ブロック状で混入
- a 灰オリーブ砂質土
- b 灰オリーブ粘質土

第137図 溝実測図8 (S=1/40)

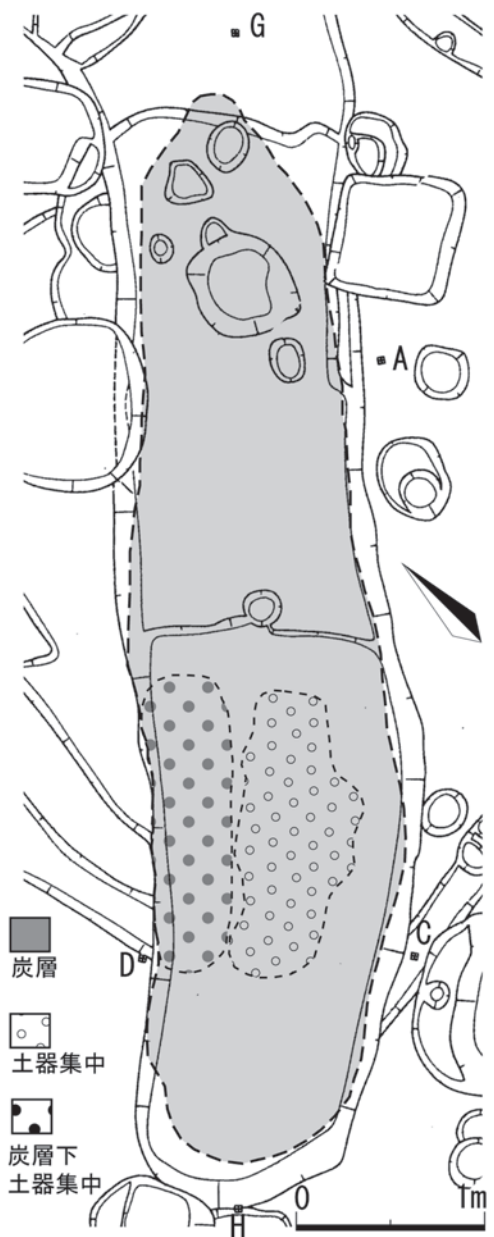
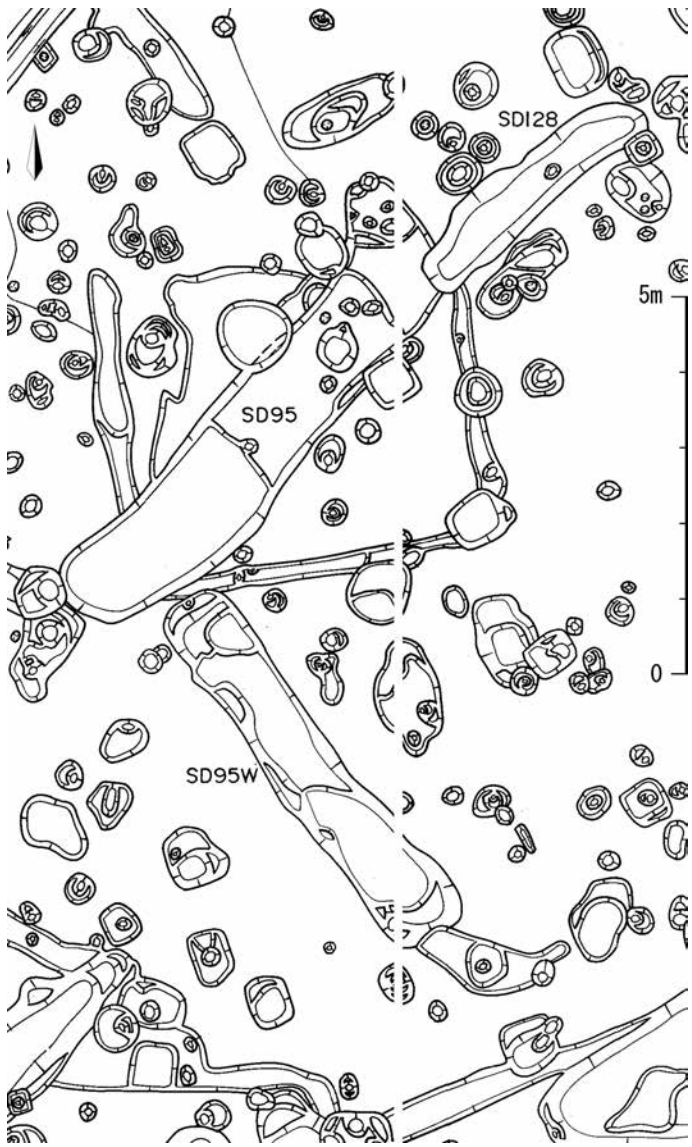
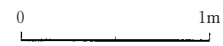


第138図 溝実測図9 (S=1/40)



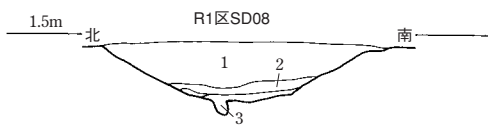
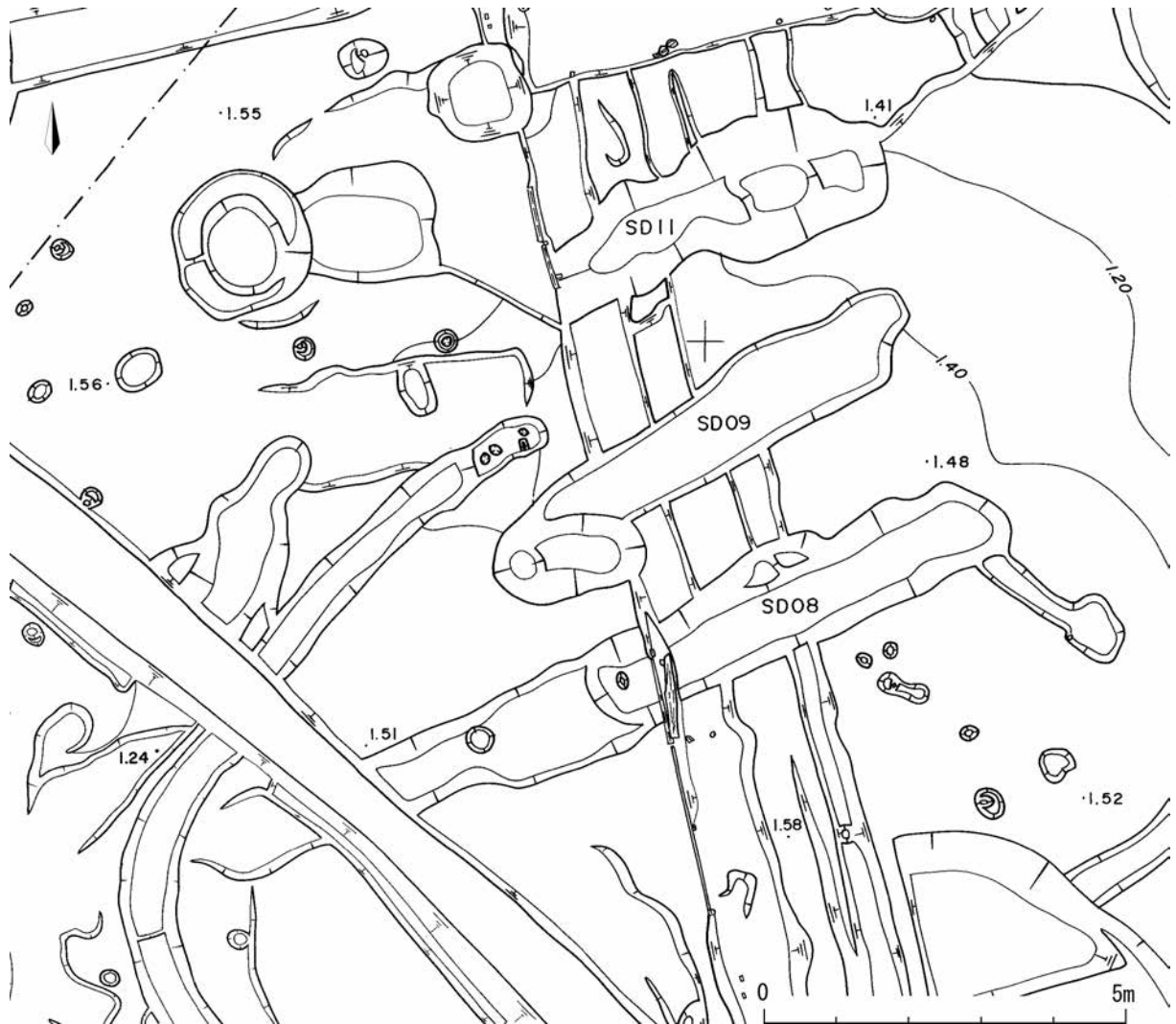
- ①②
- | | |
|-----------|---------------|
| 1 暗褐色粘質土 | 地山ブロック多く含む |
| 2 暗灰褐色粘質土 | |
| 3 暗褐色粘質土 | |
| 4 暗褐色粘質土 | 地山ブロック非常に多く含む |
| 5 暗褐色粘質土 | 炭化物少量含む |
| 6 暗灰褐色粘質土 | 炭化物非常に多く含む 炭層 |
| 7 暗褐色粘質土 | 炭化物含む |
| 8 暗褐色粘質土 | |
| 9 暗褐色粘質土 | 地山ブロック多く含む |
| a 灰黄粘 | |
| b 青灰砂 | |
- ③
- | | |
|----------|-------------|
| 1 暗褐色粘質土 | 地山土含む |
| 2 暗褐色粘質土 | |
| 3 暗灰粘土 | 地山ブロック非常に多い |
| a オリブ灰砂 | |

- | | |
|--------------|--------------|
| 1 暗褐色粘質土 | 土器含む |
| 2 濁オリブ灰色粘質土 | 暗褐色粘小ブロック混じる |
| 3 濁暗オリブ灰色砂質土 | |
| 4 濁暗オリブ灰色砂質土 | 砂細かい |
| 5 暗褐色粘質土 | 褐色粘混じる |
| 6 濁暗オリブ灰色砂質土 | 褐色粘混じる |
| a 暗オリブ灰砂 | |

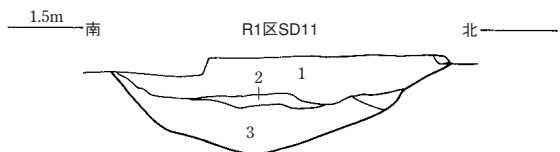


- 炭層
- 土器集中
- 炭層下土器集中

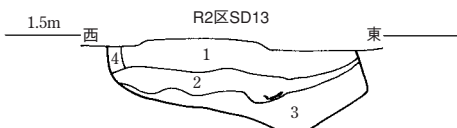
第139図 溝実測図10 (S=1/40・1/100)



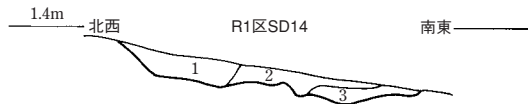
- 1 茶褐色質砂粘質土
- 2 灰褐色粘質土
- 3 灰色砂 暗灰色粘質土混



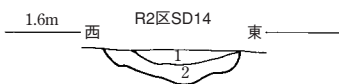
- 1 茶褐色質砂粘質土
- 2 1と同質で炭化物を含まず
- 3 灰色砂 暗灰色粘質土混



- 1 暗褐色土
- 2 暗灰色粘質土
- 3 2にベース黄灰色シルトが多量に混じる
- 4 2に地山土が混じる



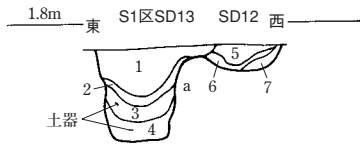
- 1 暗灰褐色土
- 2 灰茶色粘質土
- 3 灰茶色粘質土 黄灰色シルト混じる



- 1 灰色砂粘質土
- 2 1層+黄灰色シルト ベース崩土

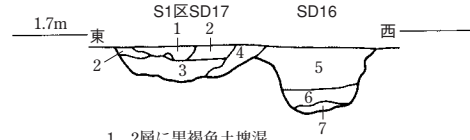


第140図 溝実測図11 (S=1/40・1/100)

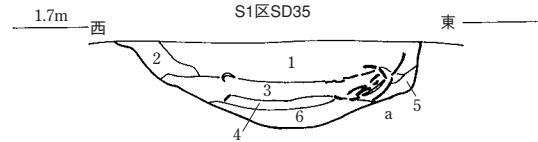


- 1 暗褐色粘質土
- 2 暗褐色粘質土
- 3 濁暗茶褐色粘質土
- 4 暗灰色粘土
- 5 濁褐色粘質土
- 6 濁褐色粘質土
- 7 暗茶褐色粘質土
- a 灰黄粘

地山ブロック・炭化物ともに少量含む
 地山ブロック・炭化物とも少量混、1層より粘質が強い
 地山粒部分的に混じる、炭化物少量混
 炭化物少量含む
 地山土混じる
 地山ブロック多い

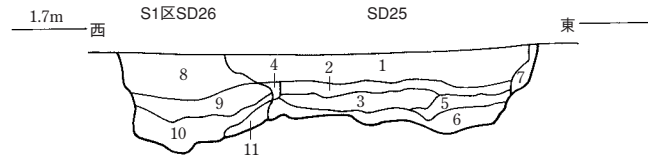


- 1 2層に黒褐色土塊混
 - 2 褐色粘質土
 - 3 黄褐色粘質シルト
 - 4 灰褐色粘質土
 - 5 暗褐色粘質土
 - 6 黒褐色土塊と黄褐色シルトの混土
 - 7 黒褐色土塊と黄白色砂質シルトの混土
- 1~4はSD17 5~7はSD16

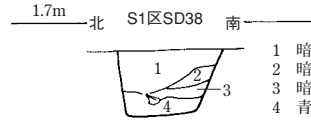


- 1 暗褐色粘質土
- 2 暗褐色粘質土
- 3 暗褐色粘質土
- 4 6層に3層混じる
- 5 暗灰褐色粘土
- 6 暗褐色粘質土
- a 灰黄粘

炭化物含む
 地山粒含む、炭化物含む
 1層より暗い、炭化物1層との境に多いが層ができる程ではない
 炭化物非常に多い
 灰色強い、地山土・炭化物含む

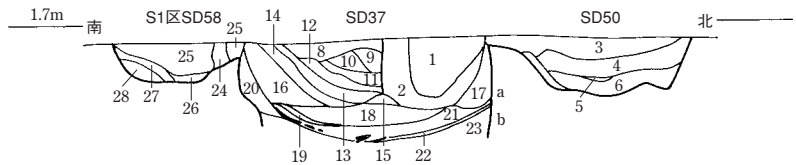


- 1 茶褐色土
 - 2 濁茶褐色土
 - 3 2に地山(灰色粘土)混入
 - 4 濁茶褐色土
 - 5 4より暗い
 - 6 地山灰色粘砂に5が混入
 - 7 黄色粘砂
 - 8 黄茶褐色土
 - 9 8より暗く黄色粘砂が混じる
 - 10 6と同じ
 - 11 地山土で6が混じる
- 1~7はSD25 8~11はSD26



- 1 暗褐色粘質土
- 2 暗褐色粘質土
- 3 暗灰色粘質土
- 4 青白色粘質土

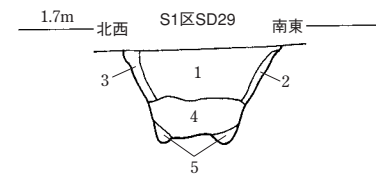
下のほう炭化物多い
 地山ブロック含む
 黒っぽい、4層含む
 3層少量含む



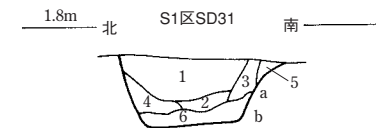
- 1 茶褐色粘質土
- 2 暗褐色粘質土
- 3 褐色粘質土
- 4 褐粘質土
- 5 褐色粘質土
- 6 暗褐色粘質土
- 7 灰褐色粘質土
- 8 灰褐色粘質土
- 9 灰褐色粘質土
- 10 灰褐色粘質土
- 11 灰褐色粘質土
- 12 灰褐色粘質土
- 13 灰褐色粘質土
- 14 灰褐色粘質土
- 15 灰褐色粘質土
- 16 暗褐色粘質土
- 17 灰褐色粘質土
- 18 暗褐色粘質土
- 19 淡灰褐色粘質土
- 20 暗褐色粘質土
- 21 暗褐色粘質土
- 22 炭層
- 23 暗褐色粘質土
- 24 褐色粘質土
- 25 灰褐色粘質土
- 26 褐色粘質土
- 27 灰褐色粘質土
- 28 褐色粘質土
- a 灰黄粘
- b オリーブ灰砂

地山粒均一に含む、炭化物少量含む
 地山土含む、炭化物少量含む
 地山土含む
 炭化粒ごく少量含む
 地山土含む
 炭化粒ごく少量含む
 地山土多く含む
 10-12-14層より明るい
 地山土含む
 地山土非常に多く含む、炭化物含む
 地山ブロック非常に多く含む、炭化物少量含む
 地山土少量含む
 炭化粒含む、灰色強い
 地山土均一に含む
 15層より色淡い、炭化粒少量含む
 地山ブロック含む
 砂多く含む
 炭化物含む、かなり暗い
 灰色強い、炭化物少量含む
 灰色強い
 地山土少量含む
 地山土少量含む
 地山土含む
 地山粒多く含む

1-2は別遺構 3-7はSD50 8-23はSD37 25-28はSD58
 9-14は互層状 24は根痕か?



- 1 茶褐色土
- 2 1に地山土(黄灰色粘砂土)混じる
- 3 2より1の混じる量が多い
- 4 暗茶褐色粘質土
- 5 4に地山土(灰色粘砂土)混入

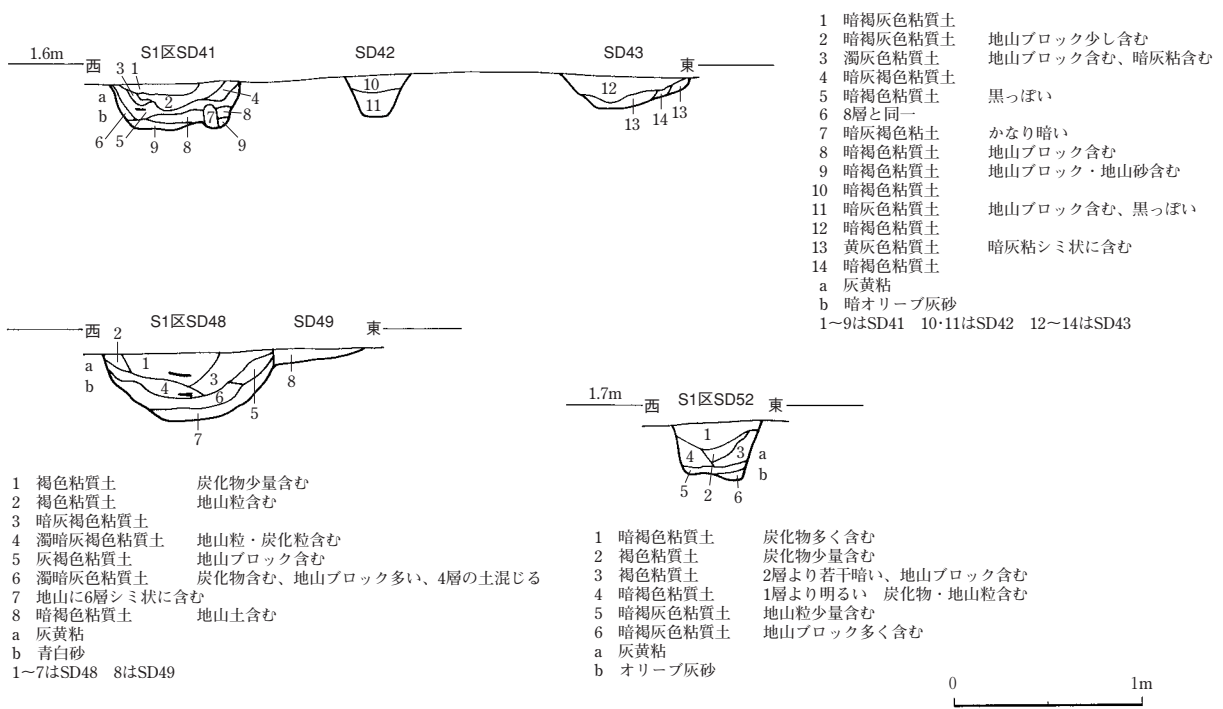


- 1 暗灰褐色粘質土
- 2 暗褐色粘質土
- 3 暗褐色粘質土
- 4 暗褐色粘質土
- 5 濁褐色粘質土
- 6 暗褐色粘質土
- a 灰黄粘
- b 青白砂質

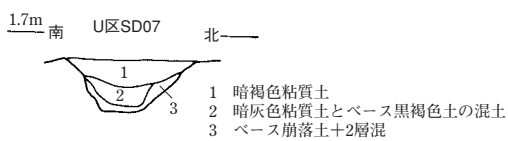
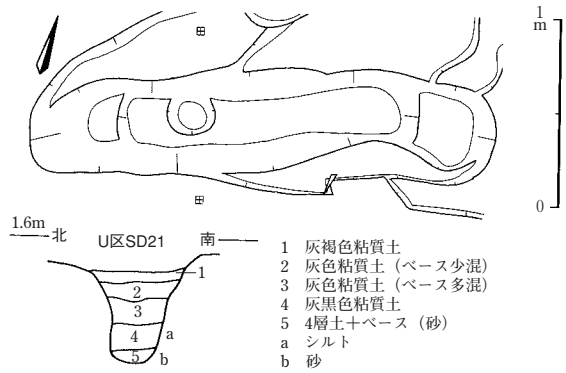
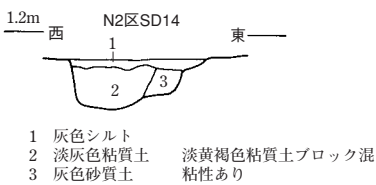
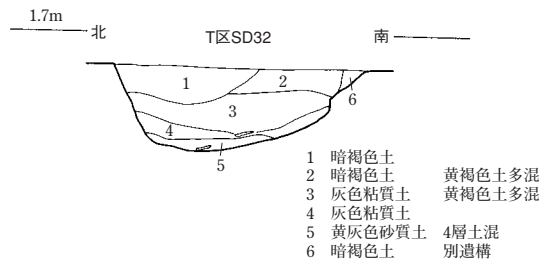
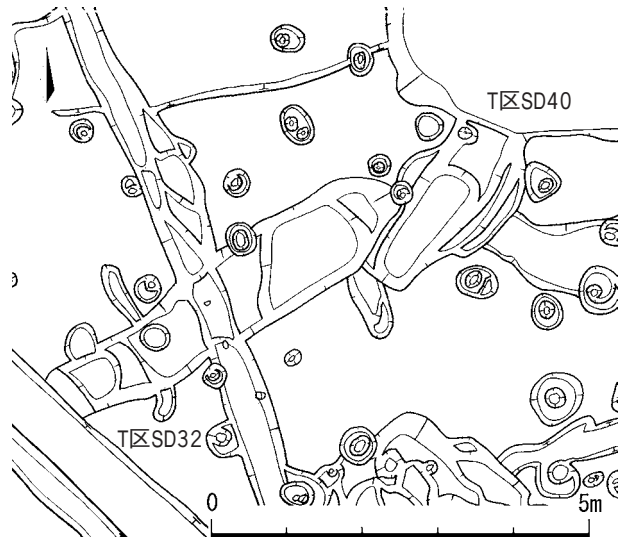
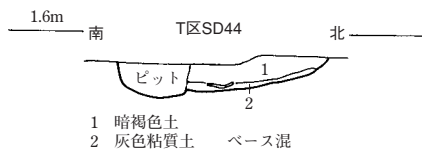
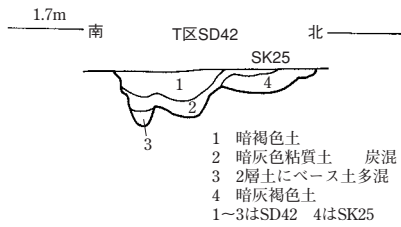
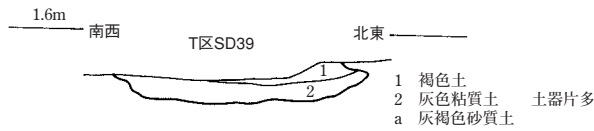
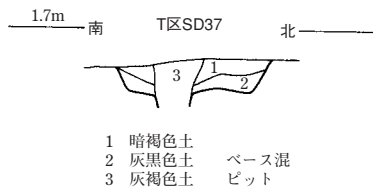
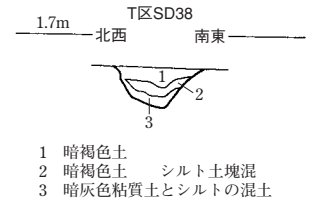
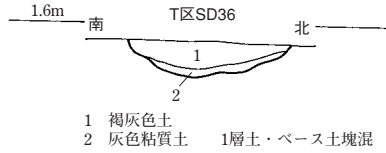
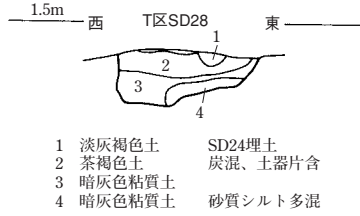
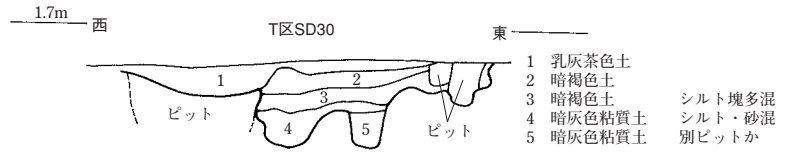
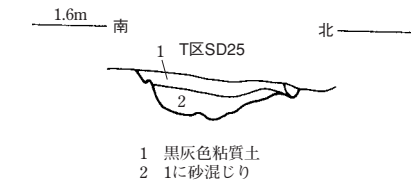
地山土混入
 かなり暗い
 地山土含む
 地山ブロック多く含む



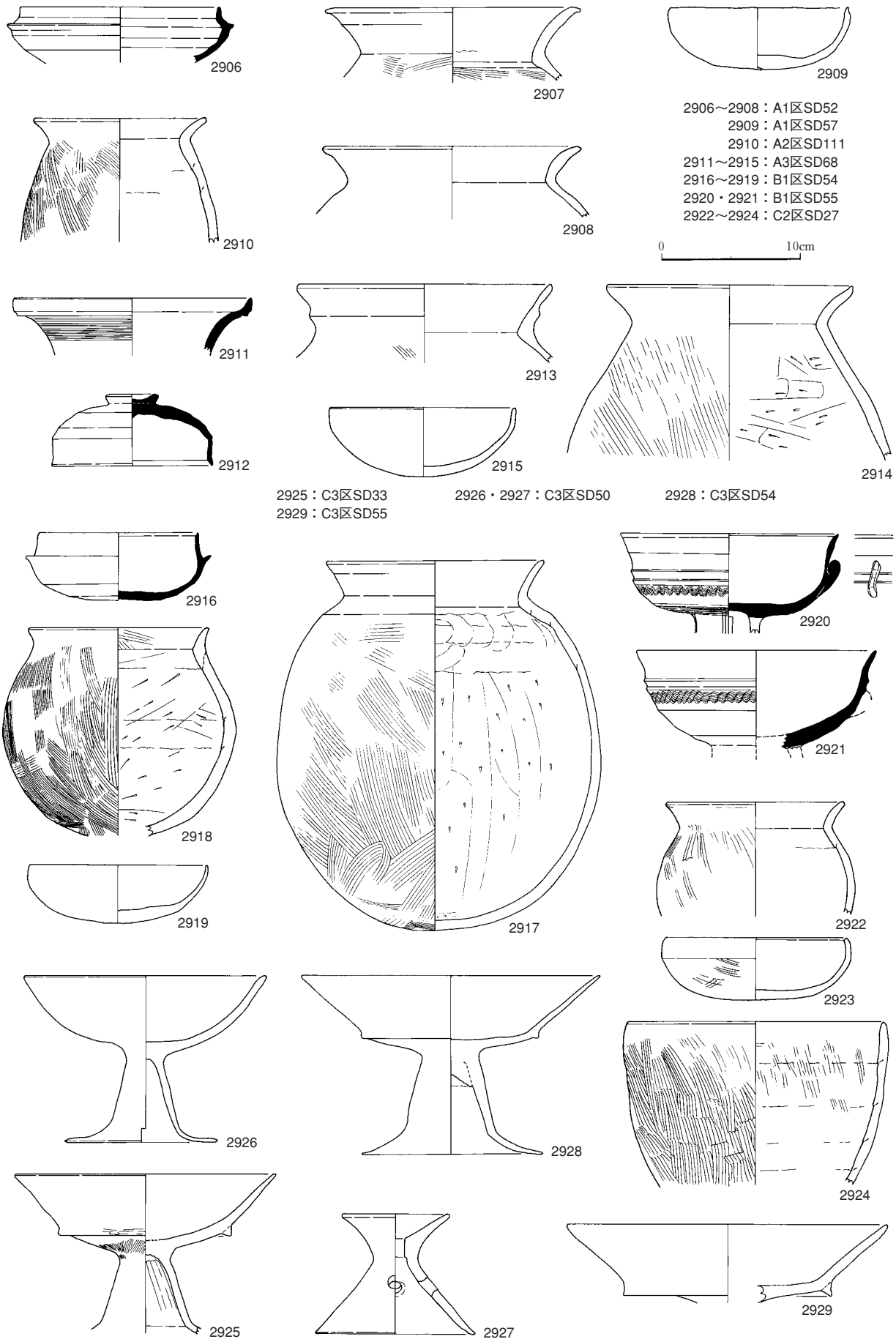
第141図 溝実測図12 (S=1/40)



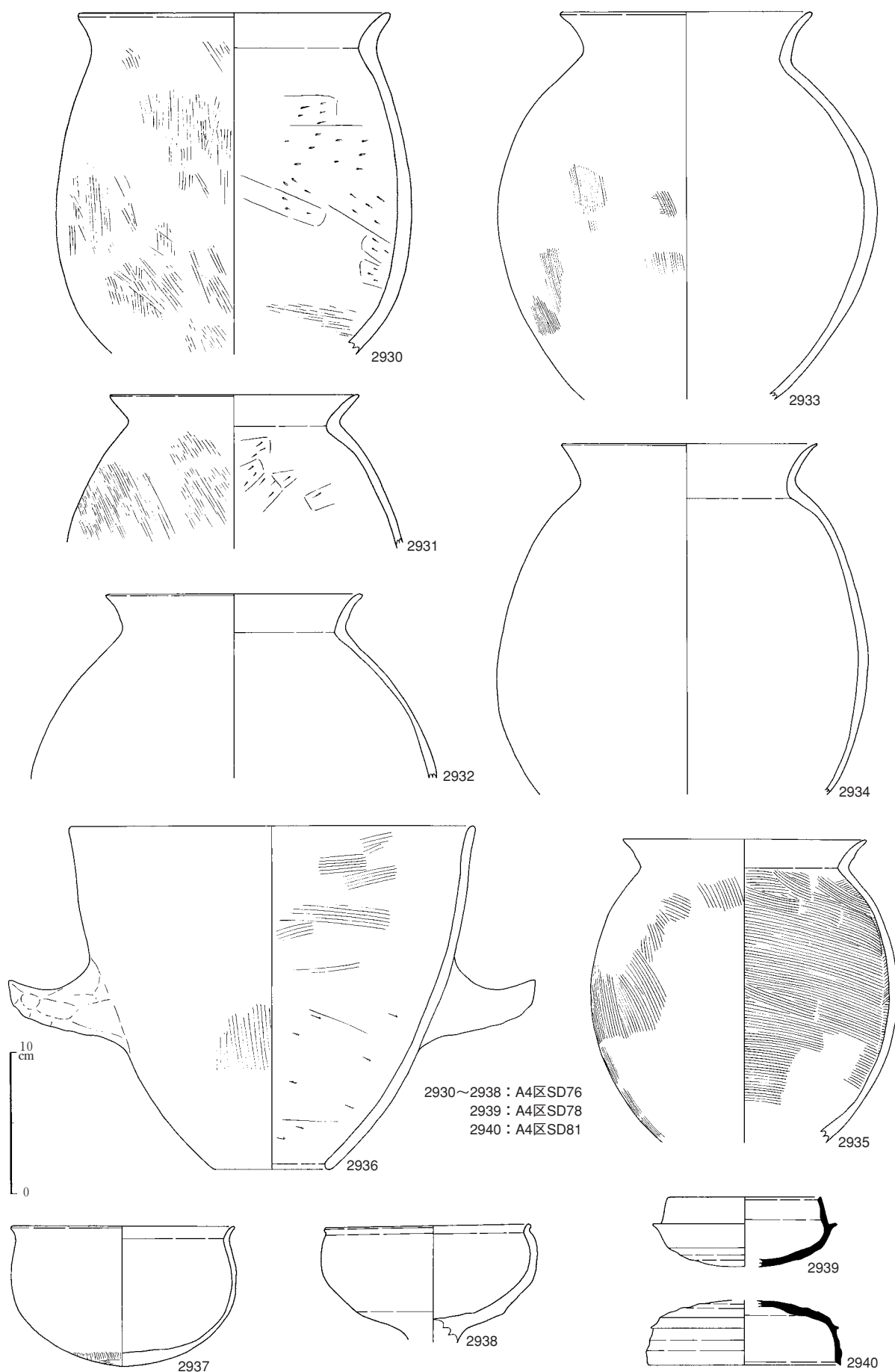
第142図 溝実測図13 (S=1/40・1/200)



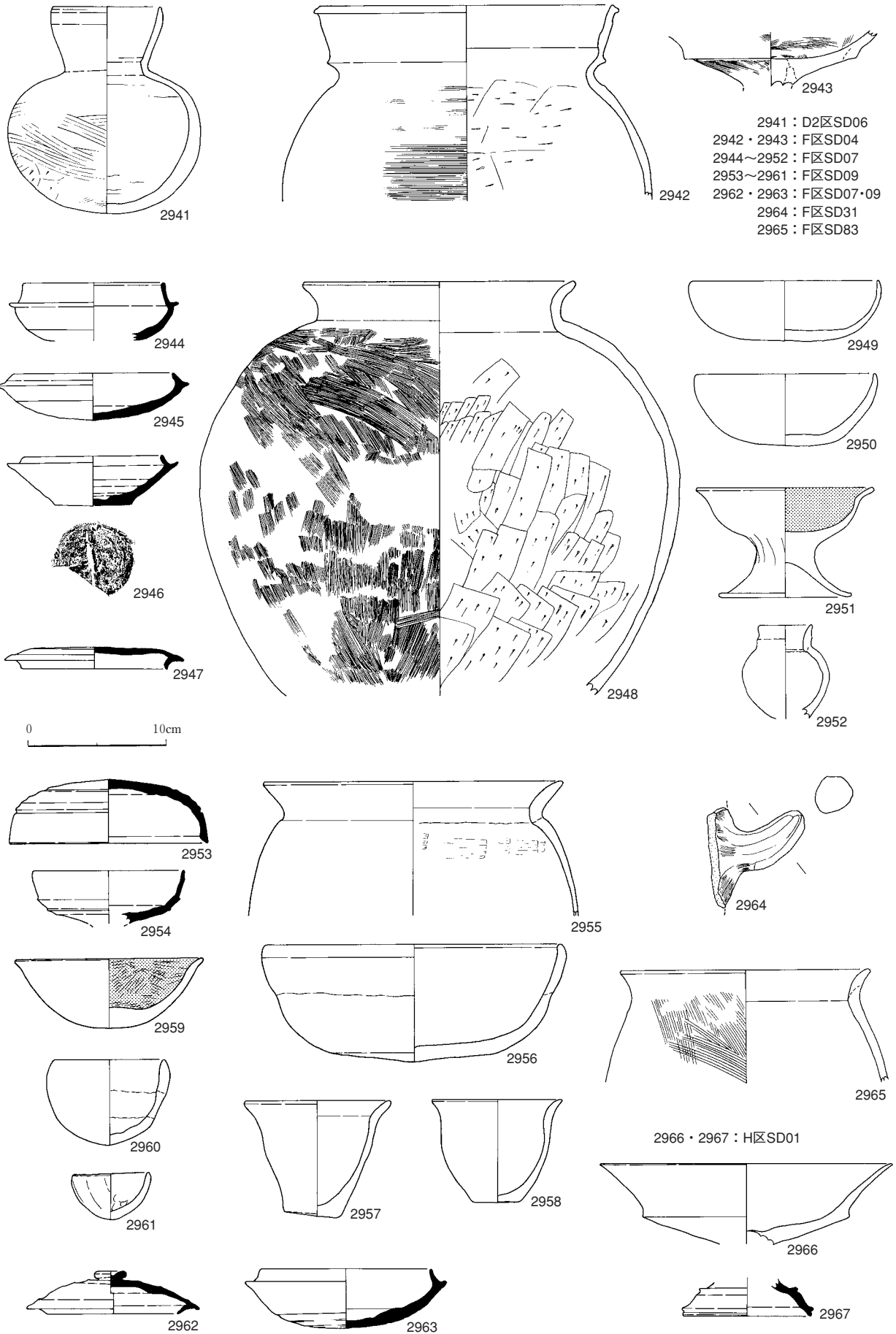
第143図 溝実測図14 (S=1/40・1/100)



第144図 溝出土土器実測図1 (S=1/4)

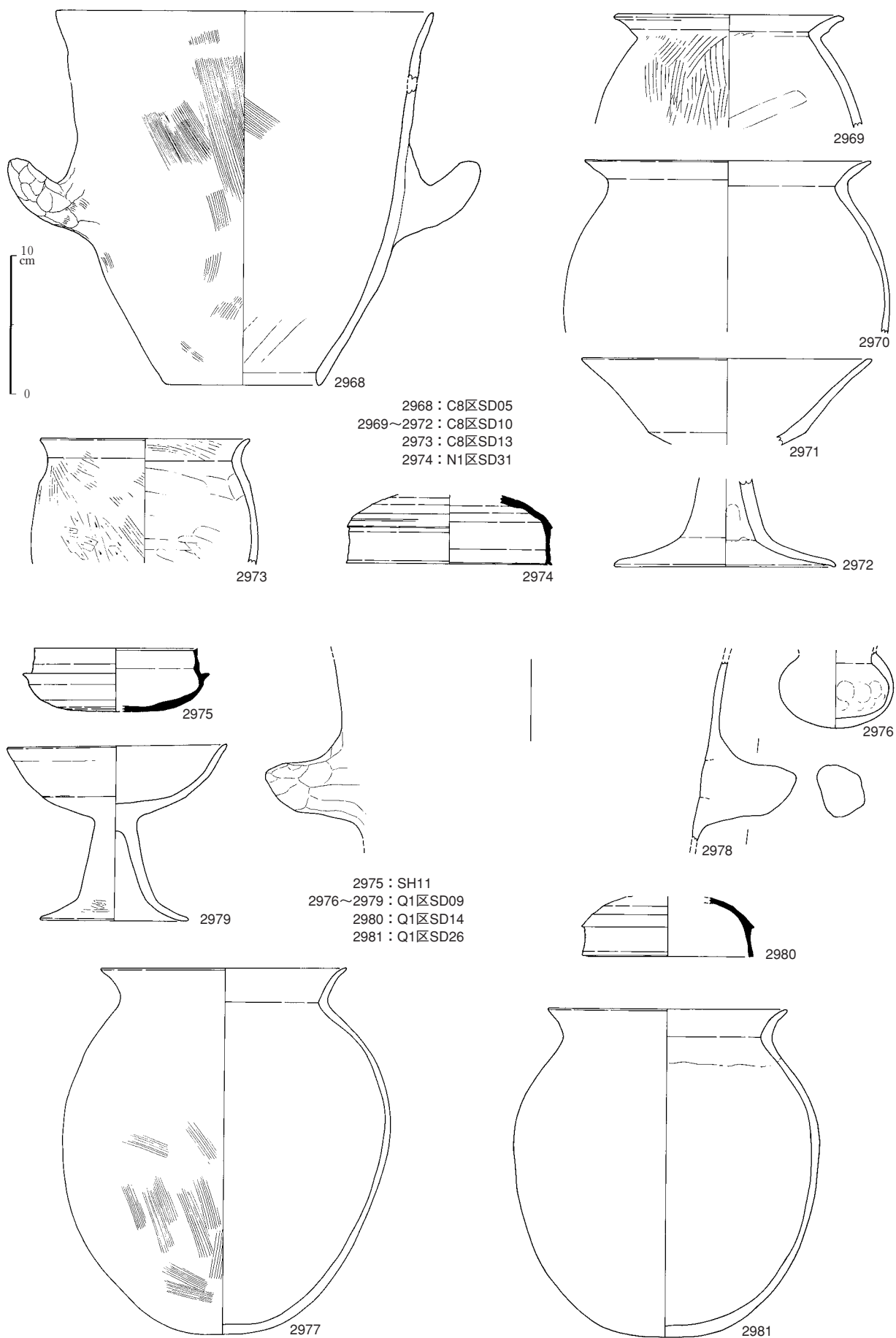


第145图 清出土土器实测图2 (S=1/4)

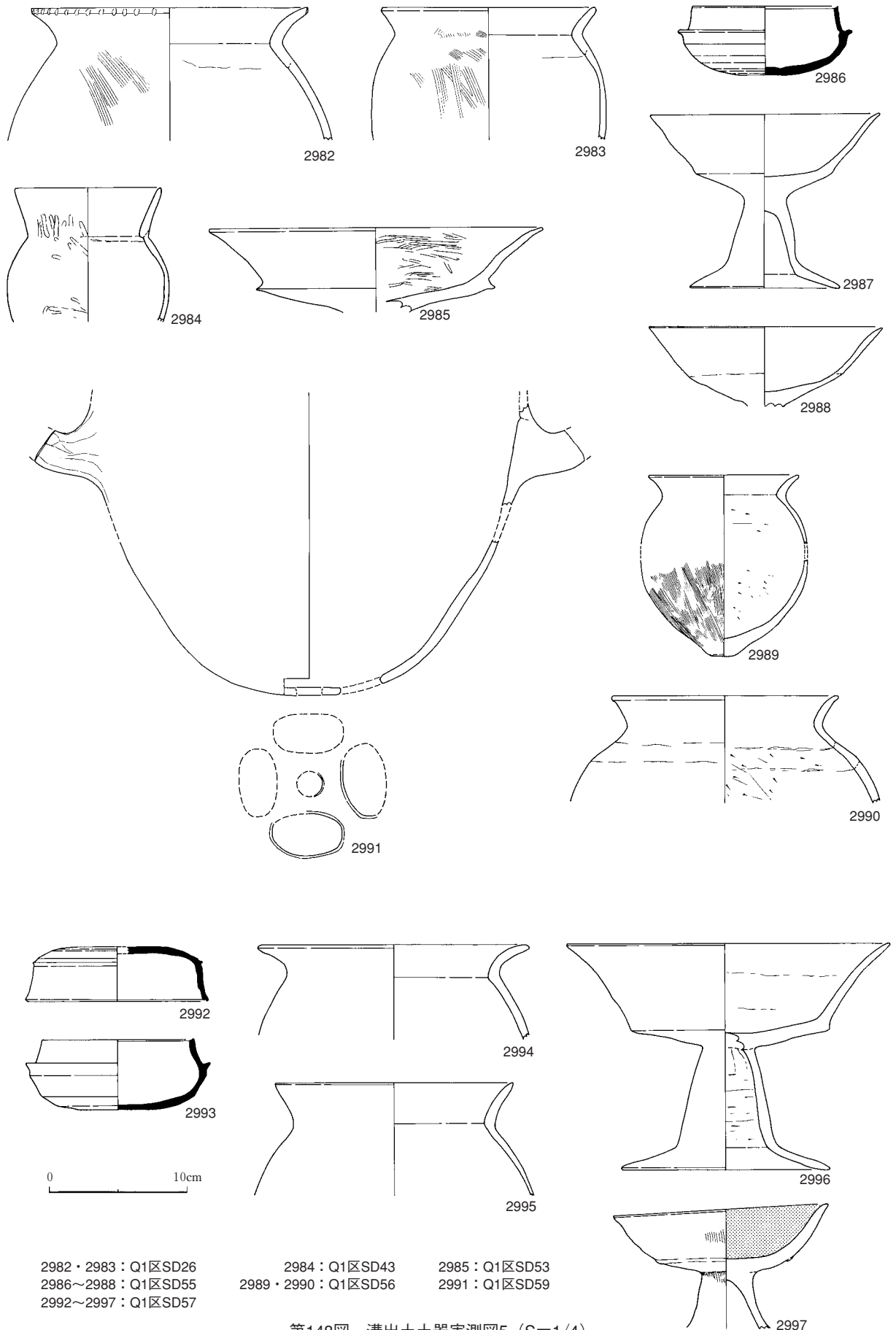


第146図 溝出土土器実測図3 (S=1/4)

第1節 溝



第147図 溝出土土器実測図4 (S=1/4)

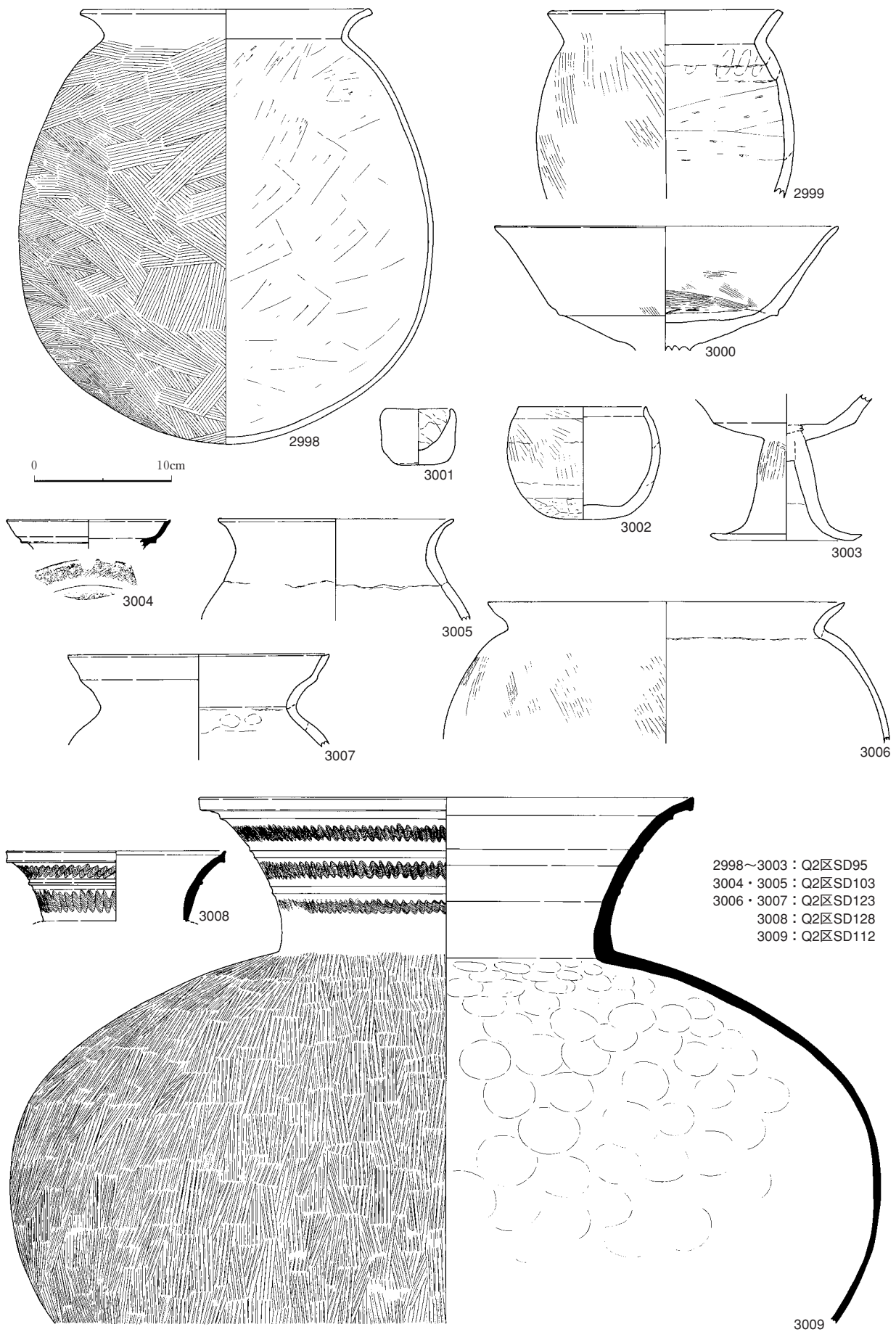


2982・2983 : Q1区SD26
 2986~2988 : Q1区SD55
 2992~2997 : Q1区SD57

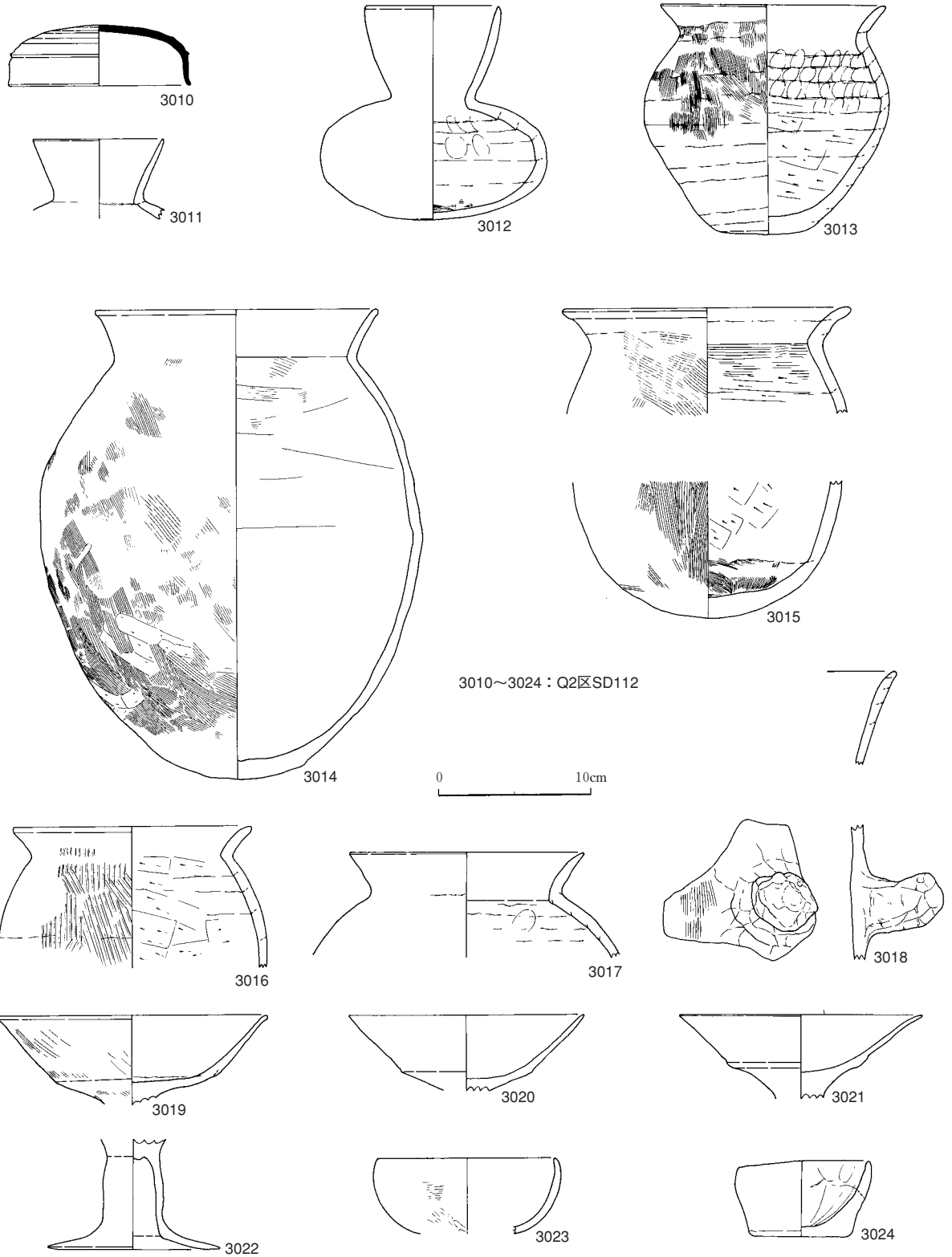
2984 : Q1区SD43
 2989・2990 : Q1区SD56

2985 : Q1区SD53
 2991 : Q1区SD59

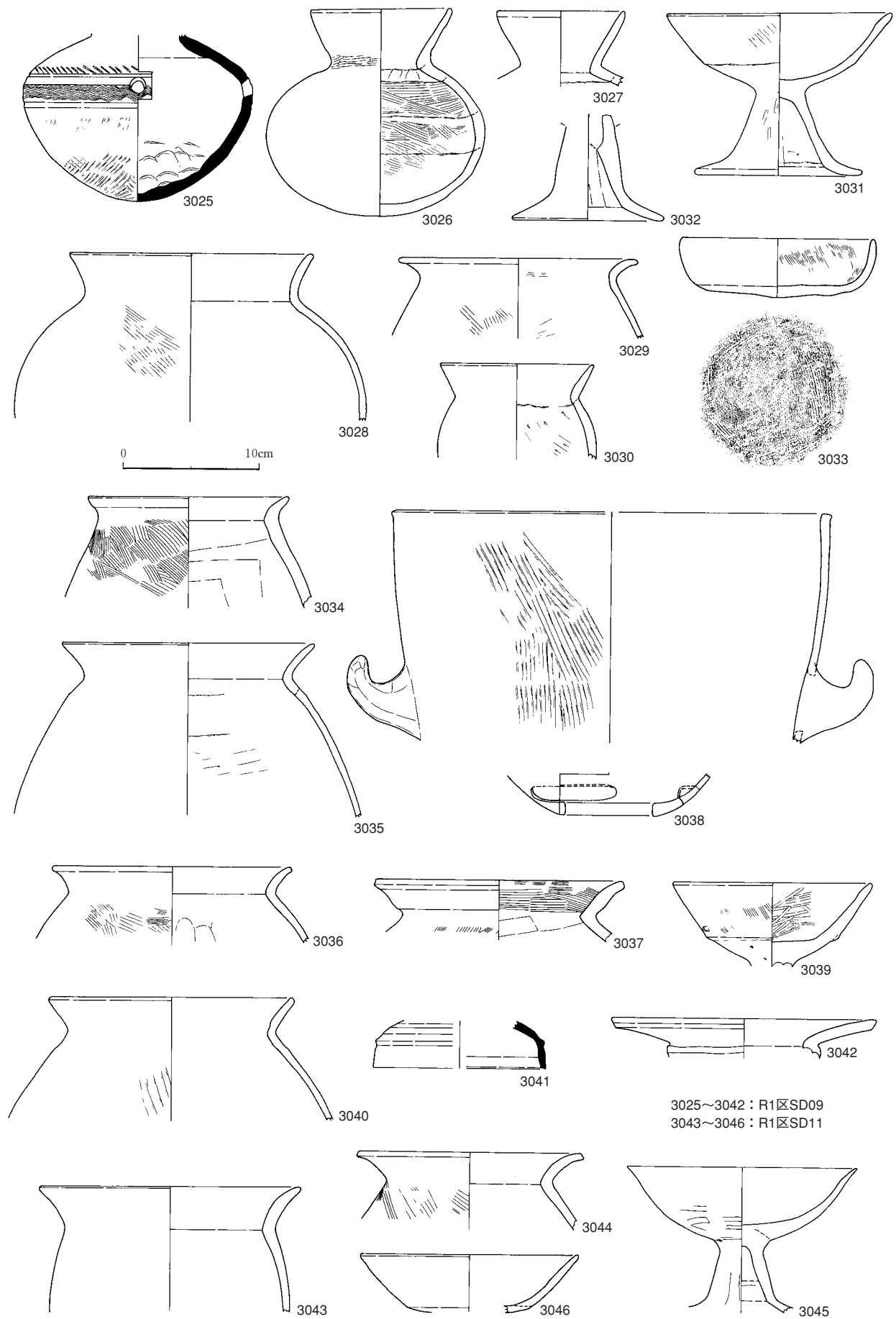
第148図 溝出土土器実測図5 (S=1/4)



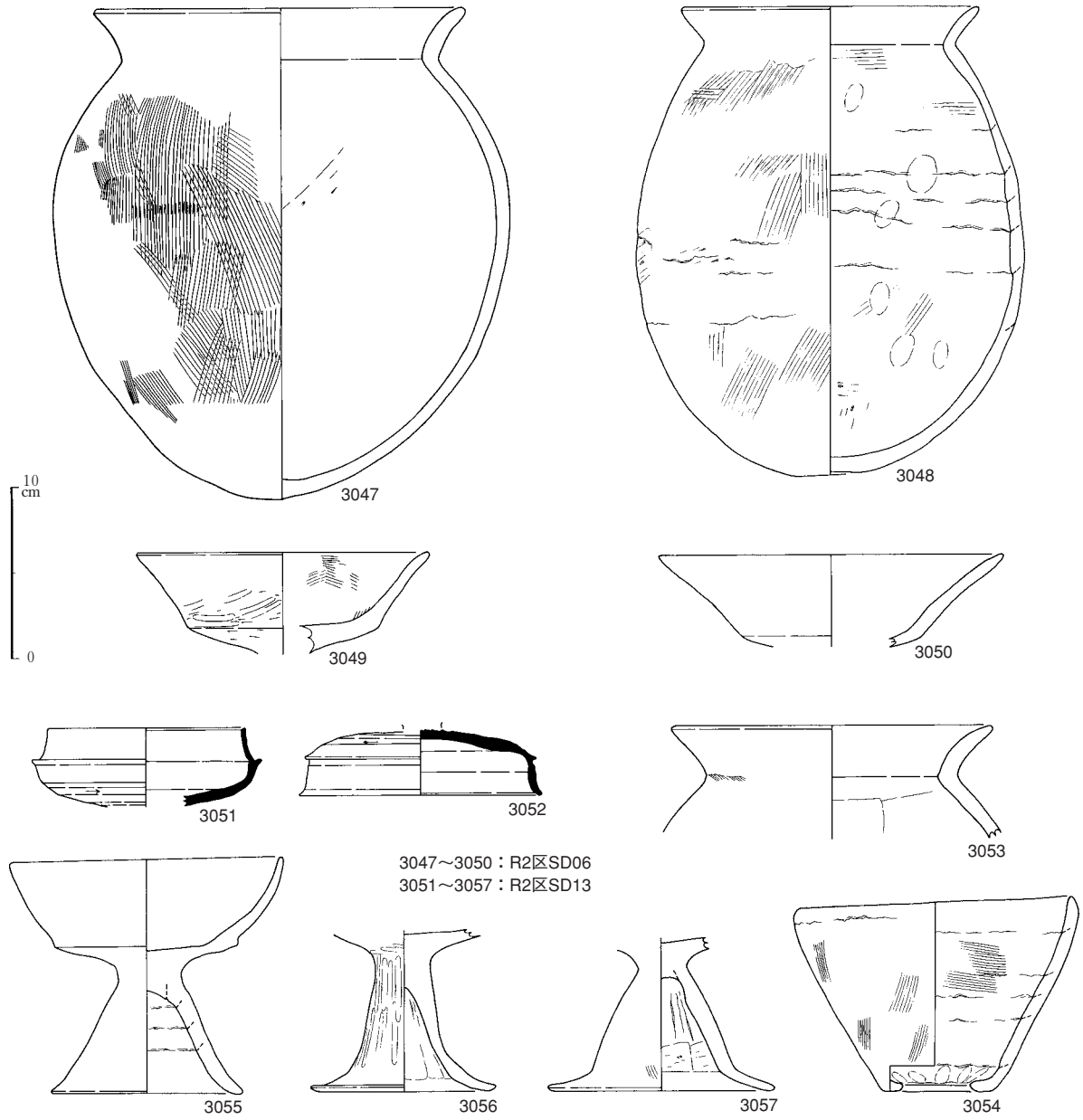
第149图 清出土土器实测图6 (S=1/4)



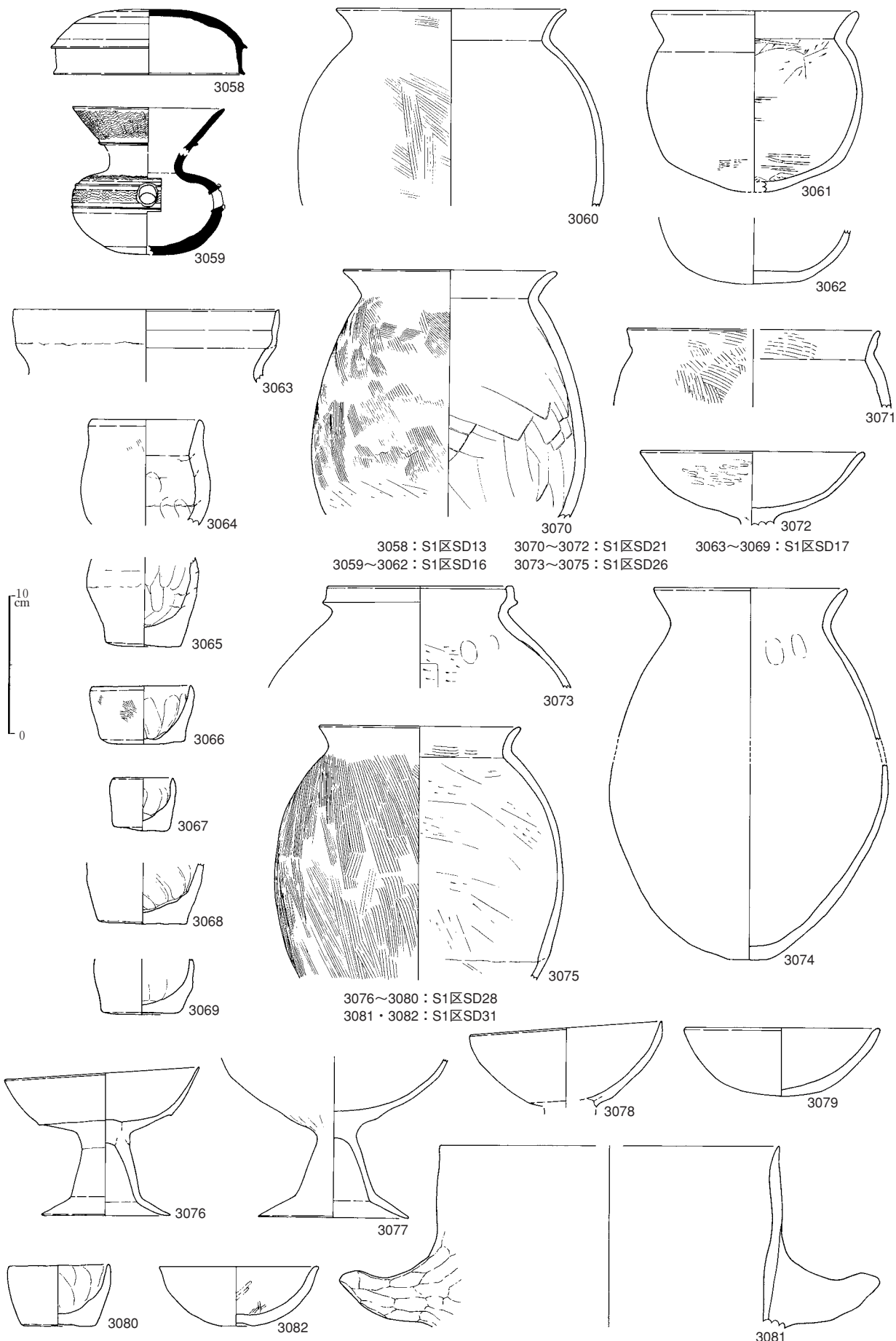
第150図 溝出土土器実測図7 (S=1/4)



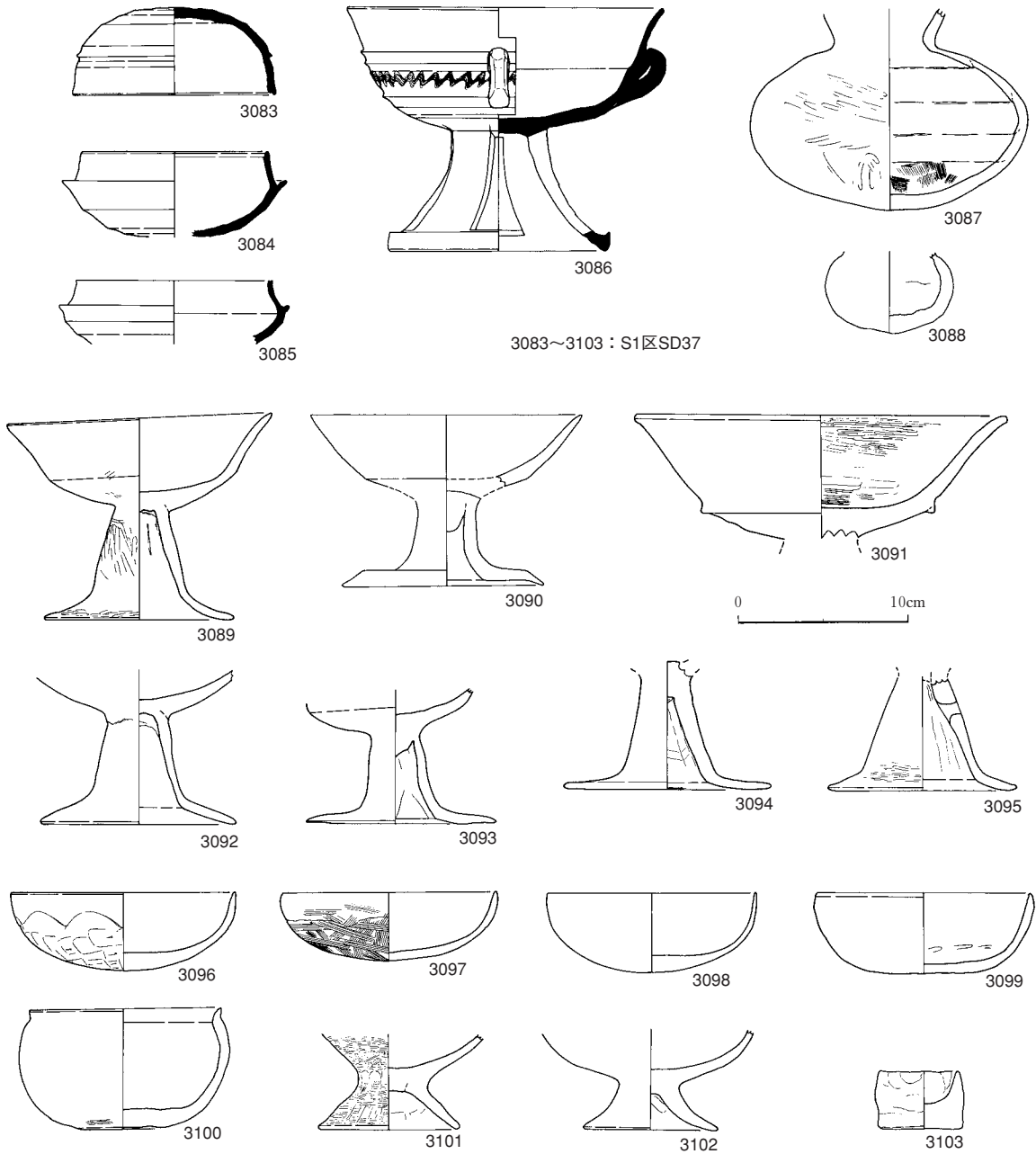
第151图 清出土土器実測図8 (S=1/4)



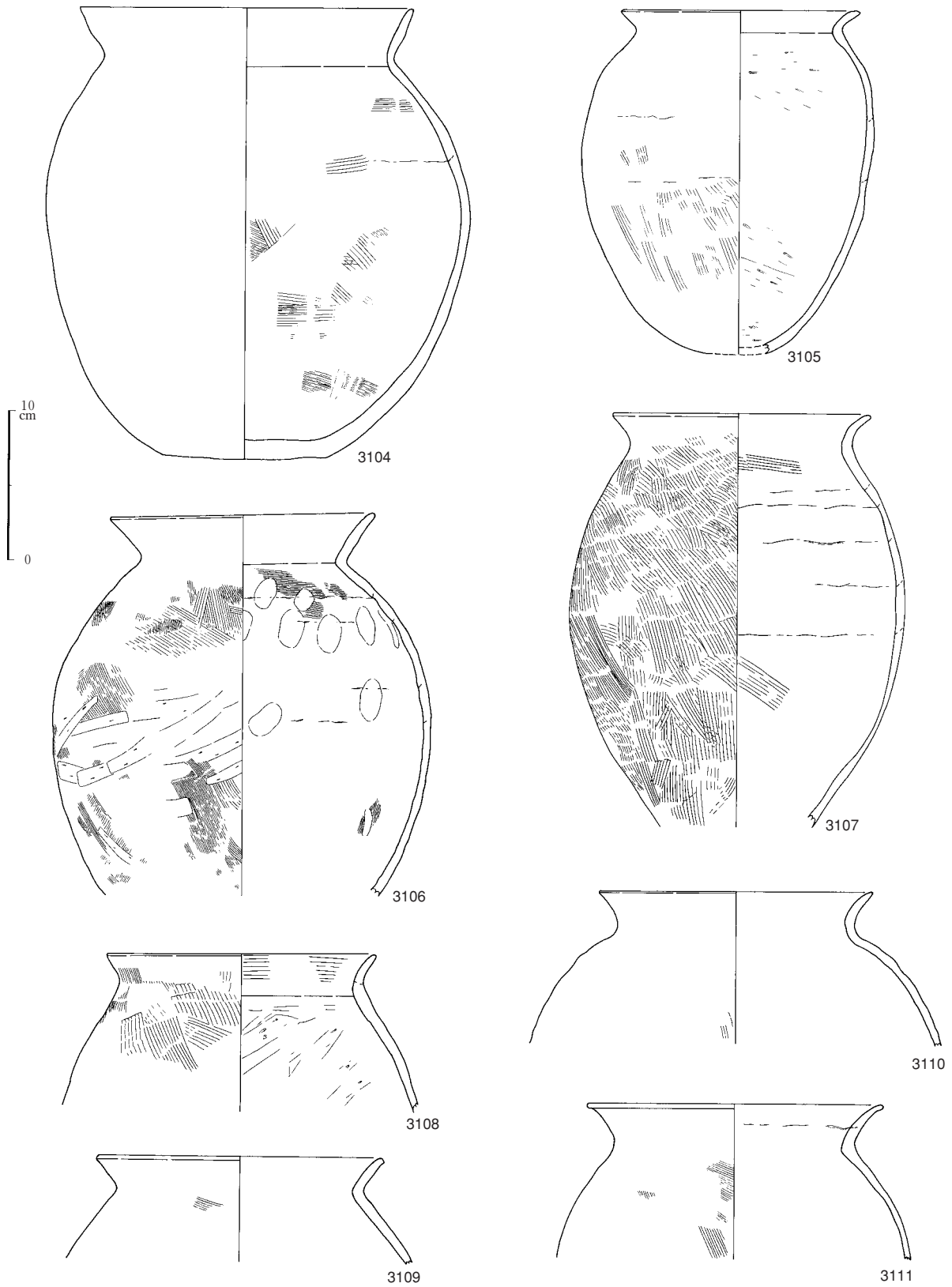
第152図 溝出土土器実測図9 (S=1/4)



第153图 沟出土土器实测图10 (S=1/4)

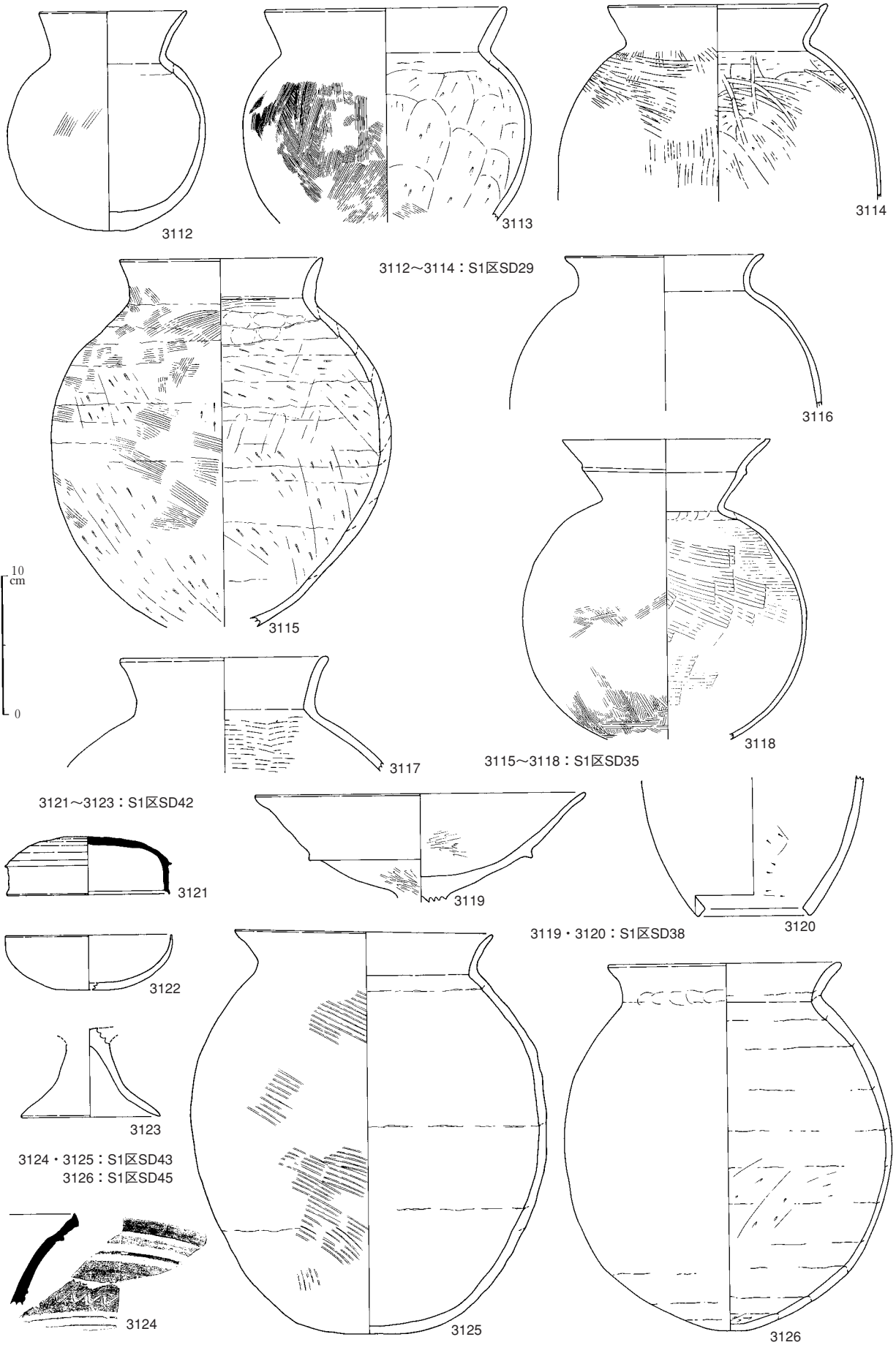


第154図 溝出土土器実測図11 (S=1/4)

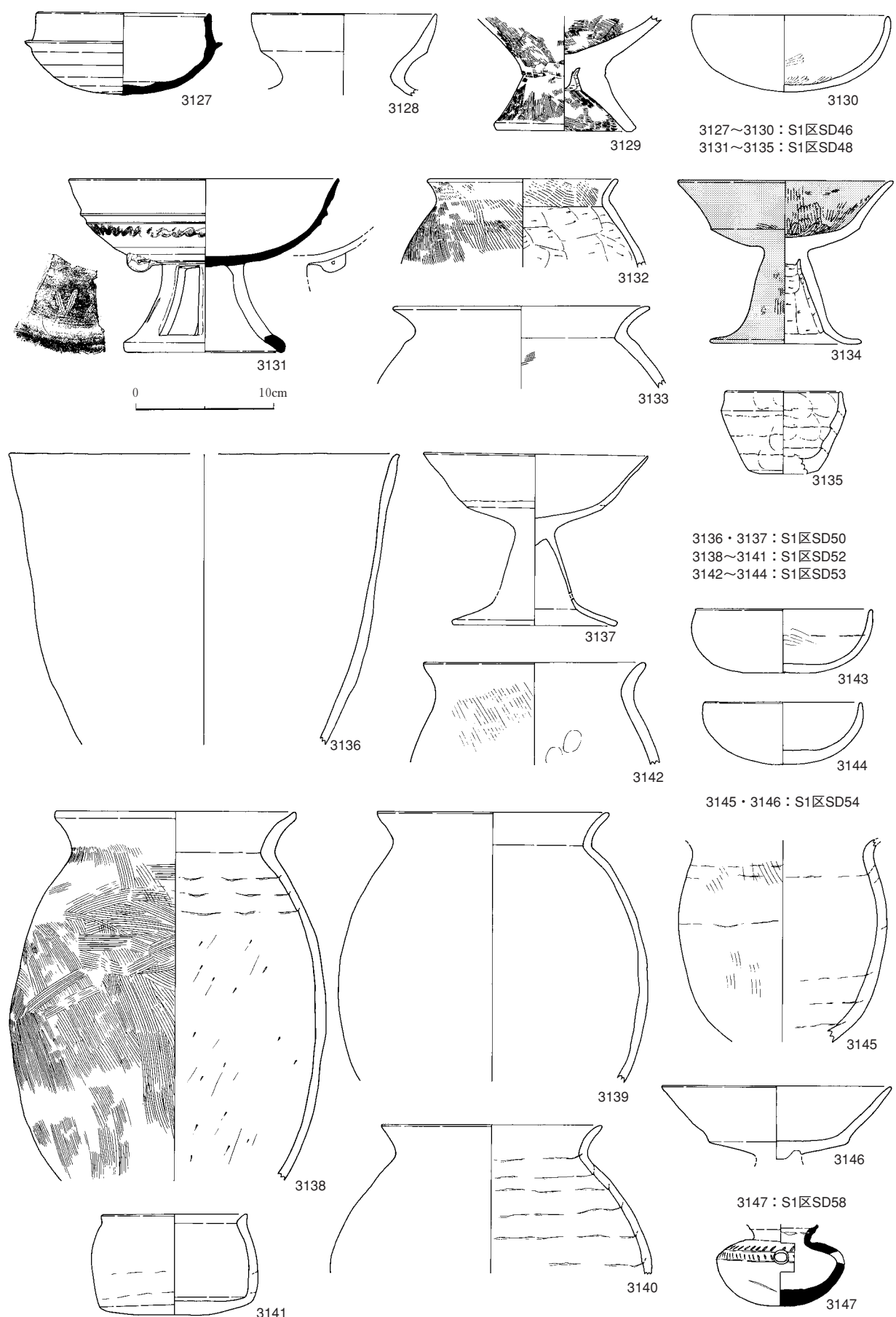


3104~3111 : S1区SD37

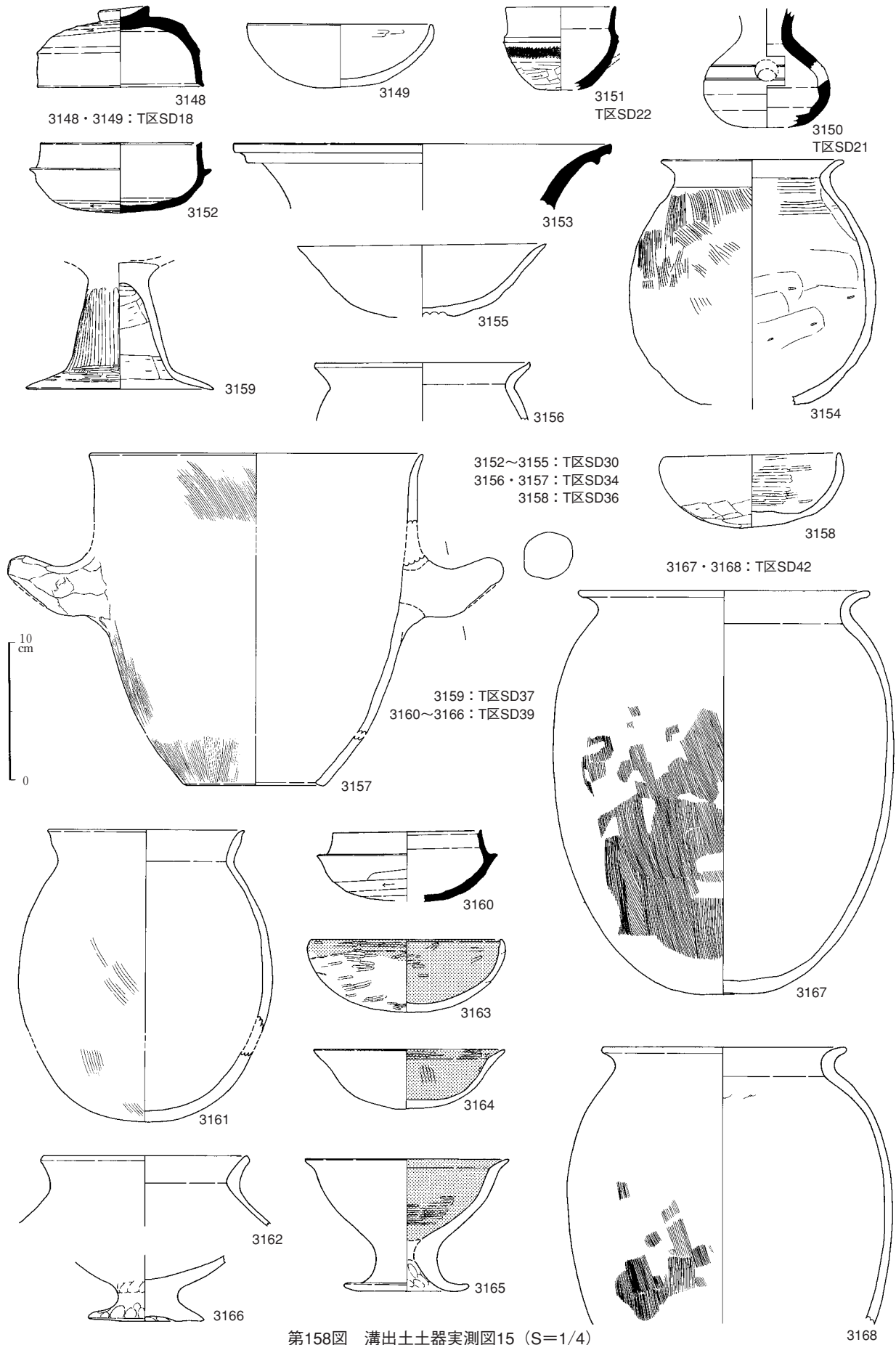
第155图 溝出土土器実測図12 (S=1/4)



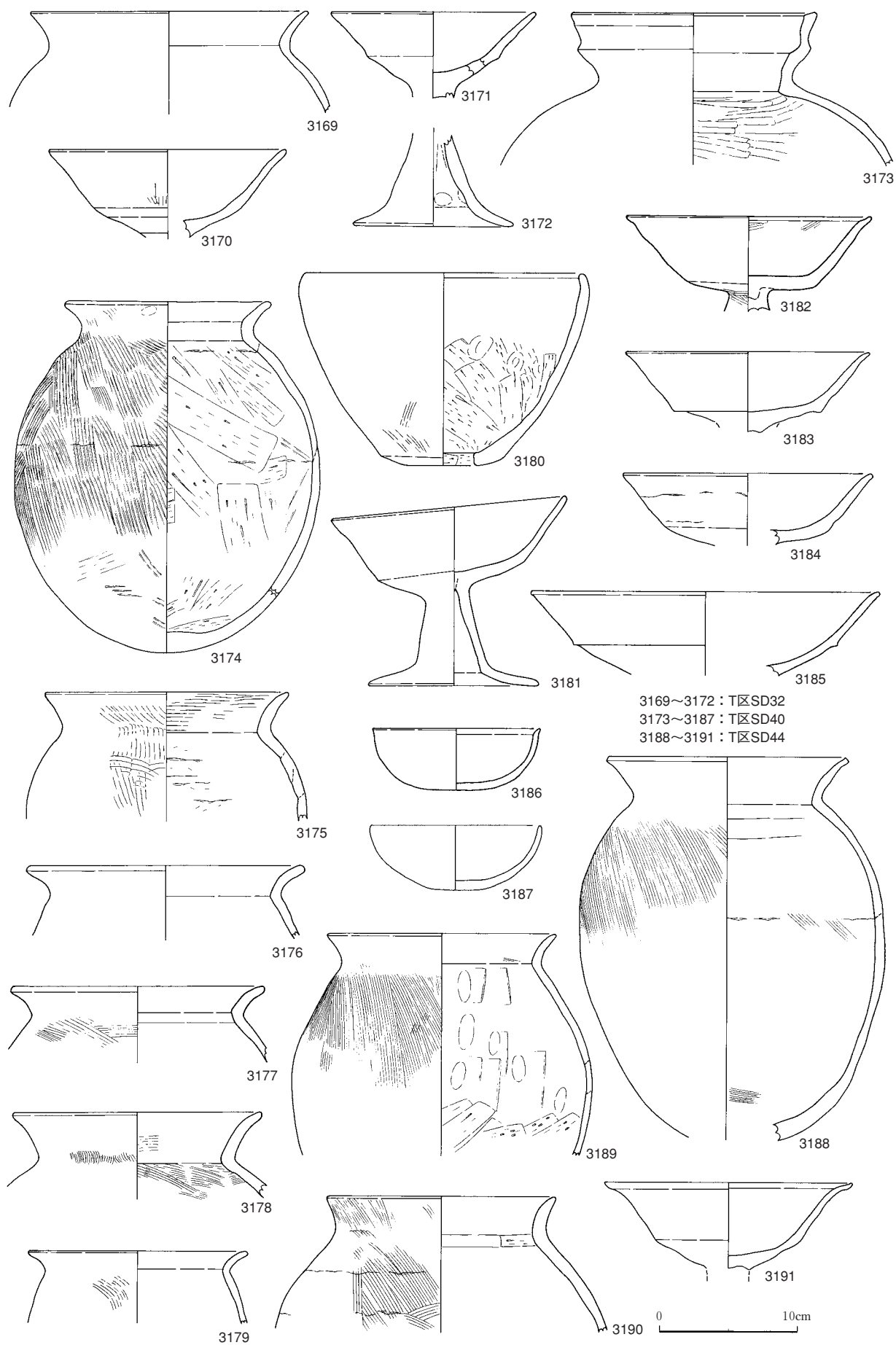
第156図 溝出土土器実測図13 (S=1/4)



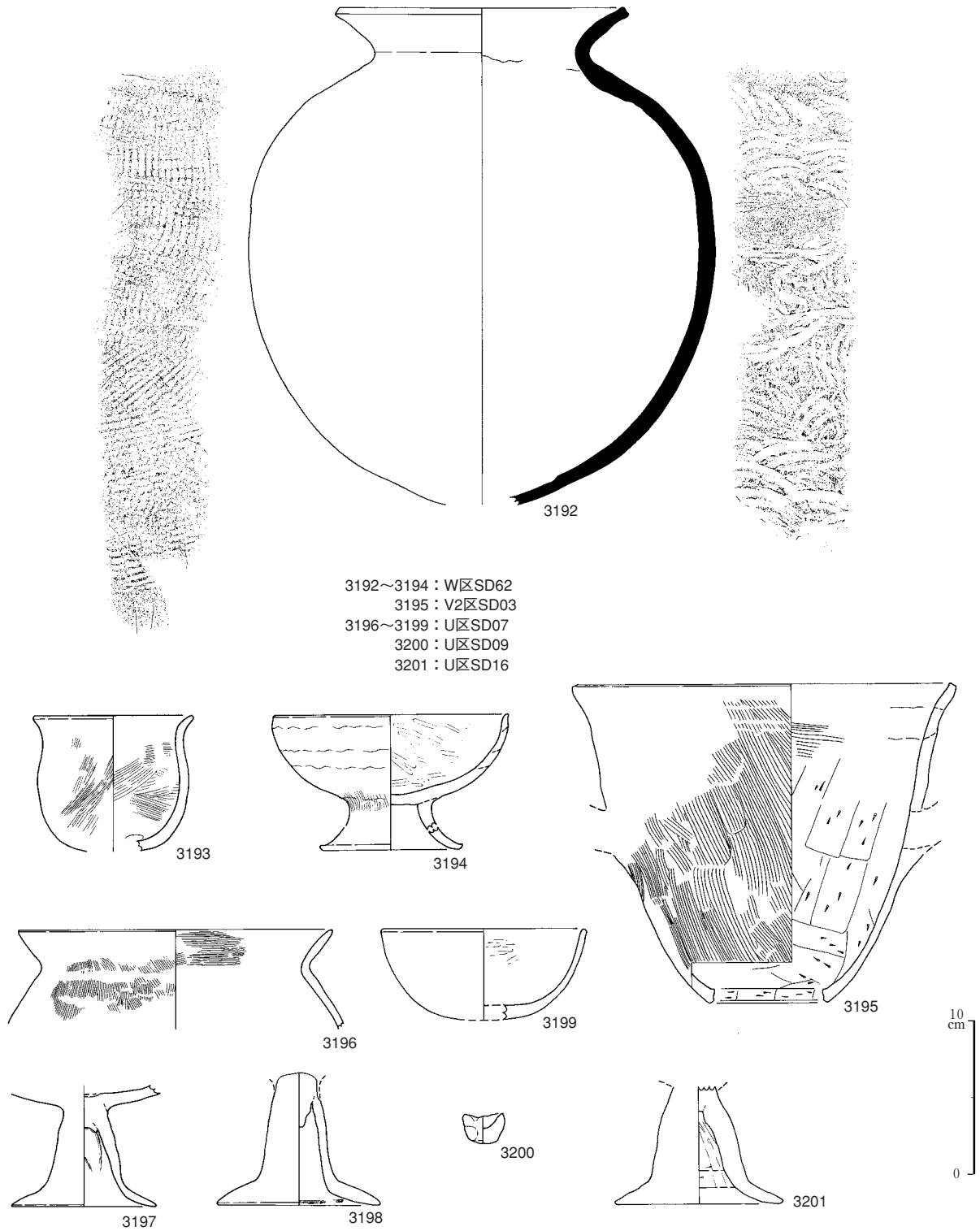
第157图 沟出土土器実測図14 (S=1/4)



第158図 溝出土土器実測図15 (S=1/4)



第159图 沟出土土器实测图16 (S=1/4)



3192~3194 : W区SD62
 3195 : V2区SD03
 3196~3199 : U区SD07
 3200 : U区SD09
 3201 : U区SD16

第160図 溝出土土器実測図17 (S=1/4)

第2節 土 坑

1 A1・A2・A3・B1区

(遺構：第163～168図、図版20・21 遺物：第198～200・286・290・293・294図、図版84・85・124・127)

A1区 該当するものは10基を数えるが、SK01～03・07等の上縁が広がる円筒形の土坑以外は形態上の特徴に乏しい。SK03は長径2.4×短径1.9×深さ1mでこれらの中で最大規模を測る。上層から土師器の甕(3204)、内面に放射状の浅い線刻がある椀(3206)、底から土師器の壺(3202)、甕(3203)、手捏(3207)が別れて出土している。出土した土器には時間差がありそうであるが、明確ではない。SK10ではTK47型式の須恵器無蓋高杯(3208)が出土している。SK51は壁際で検出した断片的な土坑である。隣接するK区では検出されておらず、見落としでなければA1区の中ではほぼ完結していたのであろうか。SK53では土師器手捏(3209)が出土している。

A2区 該当するものは12基を数える。この中では遺物が集中して出土するSK12・15・18・20等が特徴的である。この種の土坑は平面形長方形ないし長楕円形が多く、遺物は須恵器を含まず、白玉が伴出する傾向がある。その他の土坑は形態上の特徴に乏しい。白玉については、遺構の土壌を水洗選別することによって多量に得られている。

SK11では遺構西縁から胴張りの土師器甕(3210)が出土している。SK12は断片的であるが、隅円長方形の平面形で、古代のSB334柱穴が切り込んでいる。土師器(3211～3214)が集中して出土しており、他には土製支脚(E76)、白玉(U201～205)がある。SK15はDS8と重なる断片的な土坑で、前後関係は不明であるが、断面は箱形で溝状に伸びていた可能性がある。土師器(3215～3219)が集中して出土しており、他には滑石製勾玉(J41)、多量の白玉(U210～224)がある。SK16は古代のSB325等の柱穴に切り込まれている。遺物は白玉(U206～209)が出土している。SK18は長楕円形の平面形で、長径2.1×短径1.6×深さ0.3mである。遺構の北東に寄って土師器(3220～3222)が集中して出土しており、他には滑石製管玉(J51)、多量の白玉(U225～274)がある。SK20も土師器(3223～3227)が集中して出土しており、白玉(U275～284)が伴出する。SK20についてはSK26とともに覆土のリン酸・カルシウム含量を測定しており、詳細は第6分冊に掲載しているが、顕著な含有は確認されていない。SK21は細い短溝状の遺構であり、延長3.2×幅0.6×深さ最大0.4mである。土師器(3228～3230)の他、多量の白玉(U294～334)が出土している。SK22は円筒形の土坑で、径0.9～1.1×深さ0.6mである。土層では裏込め状の堆積(層7)が観察され、構造物が存在した可能性がある。図化遺物はない。SK23は細い短溝状の遺構であり、延長3.2×幅0.8×深さ0.1mである。図化遺物はない。SK26はSH21周溝の一部として扱ったが、中世溝で分断されていることと、堆積や遺物出土状況が異なっており、別遺構の可能性もあるので、本章でもとりあげておく。堆積は概ねレンズ状で、下位には炭化物層(層3)が形成されている。遺物は上位に土師器(1516・1517・1519～1521)が集中している他、層位は不明確ながら多量の白玉(U335～373)が出土している。SK20とともに覆土のリン酸・カルシウム含量を測定していることは前述したとおりである。SK27では土師器高杯(3231)が出土している。

A3区 該当するのは1基のみである。SK54は不整形な浅い遺構であり、図化遺物はない。

B1区 該当するのは1基のみである。SK11は平面形が不整形で、長径1.4×短径1.1×深さ0.3mである。土師器甕(3232)が出土している。

2 B2・B3・C1・C2・C3・H2区

(遺構：第168～175図、図版20・21 遺物：第200・201図、図版85・86)

B2区 SK01で土師器(3233・3234)が出土しているが、位置不明である。

B3区 該当するのは1基のみである。SK07はDN6と重なる断片的な遺構で、前後関係は不明であるが、関係するかもしれない。図化遺物はない。

C1区 狭小な調査区であり、該当するのは2基のみである。SK01は不整形な遺構であり、図化遺物はない。SK06は断片的な遺構であり、図化遺物はない。

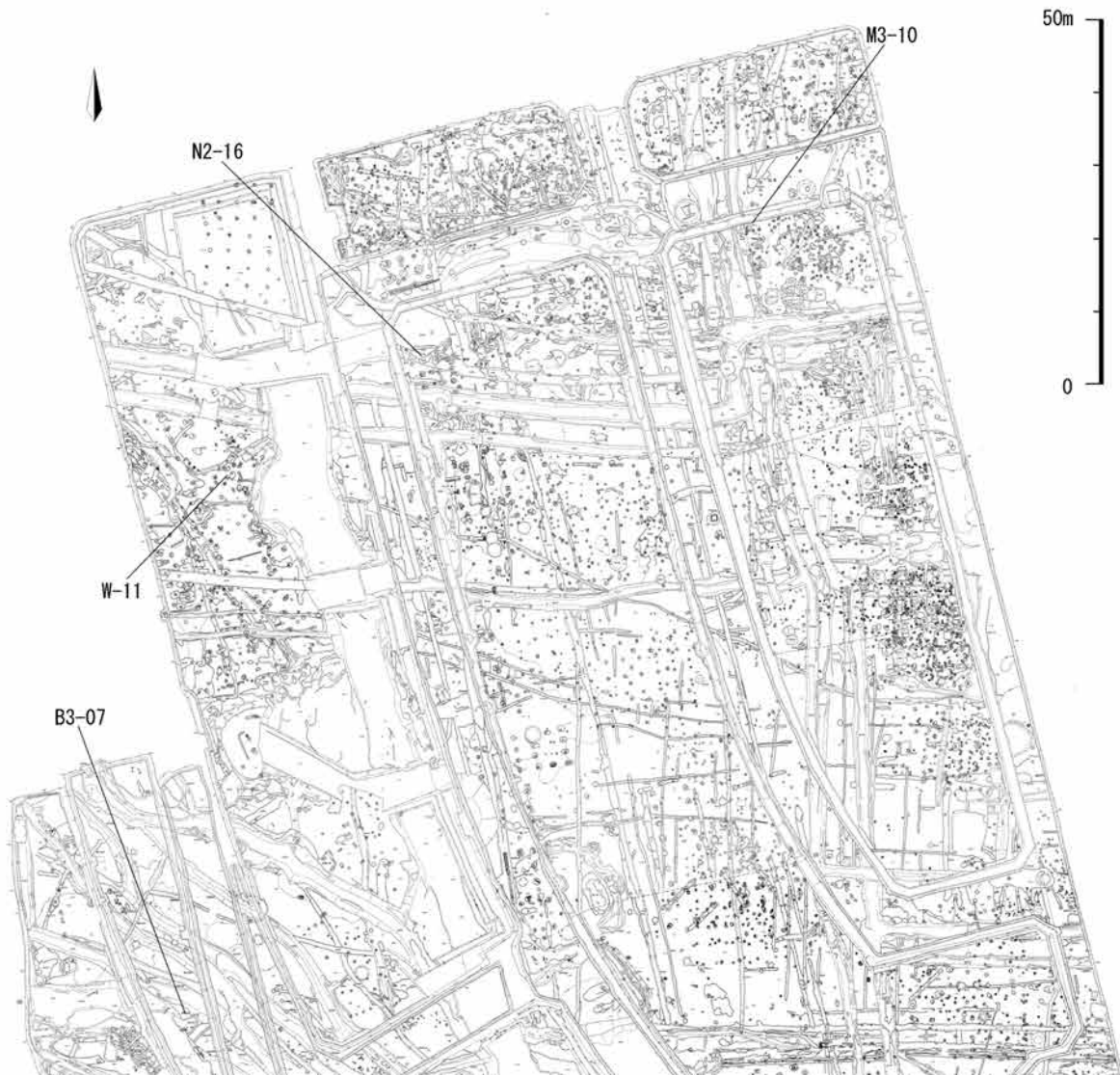
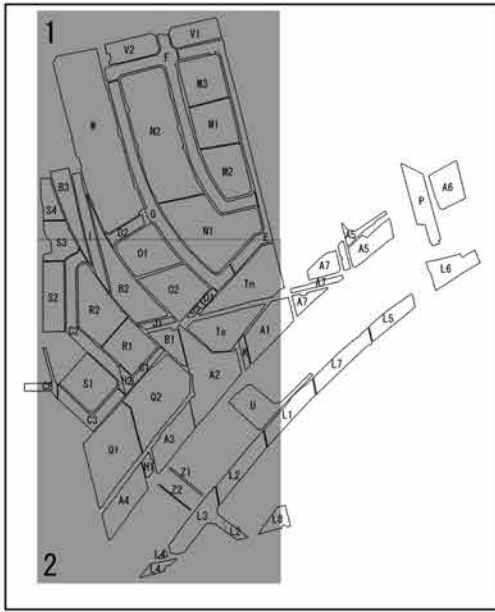
C2区 該当するものは20基を数える。数は多いが、全般に小規模なもの、不整形なもの、断片的なものが大半を占めており、出土遺物も少ない。SK50はSH30周溝の一部として扱ったが、建物としては積極的に評価できないので、本章でもとりあげておく。SK61では土師器の小型壺(3235)が出土している。SK64・65は調査区壁際で検出しており、断片的な遺構であるが、SH30周溝とする解釈も可能であり、関係するかもしれない。前後関係はSK65→SK64である。図化遺物はない。SK71は断片的な遺構であるが、比較的規模が大きく、S1区SK31・32に連続することが予想される。土師器のはそう(3236)、有段口縁壺(3237)、高杯(3238～3241)が出土している。

C3区 該当するものは30基を数える。様相としてはC2区と同様である。SK77・85は弥生時代のSK84に重なる遺構であり、実測図は第3分冊に掲載した。前後関係はSK85→SK77である。SK77は不整形な遺構で、SK84・85を覆うように堆積する(第22図層1)。土師器(3242)が出土している。SK85(層2～4)は長方形箱形の土坑と推定され、長辺2.3×短辺1×深さ0.5mである。土師器(3245～3247)が出土している。SK80では土師器の高杯(3243・3244)の他、前期の土器(第3分冊1370)も出土している。SK86は断片的な遺構であるが、堆積は概ねレンズ状をなす。溝状に伸びているとすればQ1区に続く可能性が高いが、Q1区では遺構が錯綜していることもあって具体的には不明確である。上位からTK47型式以降の須恵器甕(3252)、土師器(3253～3258)が集中して出土している。SK89は長楕円形の平面形で、長辺2.4×短辺1.3×深さ0.3mである。図化遺物はない。SK91では土師器手捏(3259)が出土している。SK95・96は重なり合う平面長方形ないし楕円形の土坑で、前後関係はSK96→SK95である。SK95は長辺1.5×短辺1.2×深さ0.3mで、図化遺物はない。SK96は辺(径)1.3m前後×深さ0.45mとほぼ同規模であり、土師器(3260・3261)が出土している。SK97はSD59と重なり前後関係は不明であるが、SK95のような平面形と推定する。TK47型式の須恵器甕(3264)、土師器(3265～3267)が出土している。SK98・102は重なり合う土坑で、前後関係は不明である。SK98は不整形な細長い土坑であり、TK217型式を想定する須恵器短頸壺(3262)、土師器高杯(3263)が出土している。SK102はSK98内の小規模な土坑であり、図化遺物はない。SK101は長楕円形の平面形で、長辺1.7×短辺1.1×深さ0.4mである。TK23型式の須恵器杯(3269)、甕(3268)、土師器(3270～3273)が出土している。SK104は縁が古墳前期のSK88と重なるが、前後関係は不明である。図化遺物はない。

H2区 狭小な調査区であり、該当するのは1基のみである。SK01は円形の平面形で、径1.1×深さ0.3mである。図化遺物はない。

3 C8・N1・O1区(遺構：第176図、図版21 遺物：第200図、図版85)

C8区 該当するものは6基である。不整形か断片的なものが主で、形態上の特徴には乏しい。SK03は不整形な短溝状の遺構であり、延長2.8×幅0.8×深さ0.3mである。中世のSB420柱穴が切り込ん



第161図 土坑配置図1 (S=1/1,000)



第162図 土坑配置図2 (S=1/1,000)

でいる。図化遺物はない。SK04は遺構が錯綜するが、長方形の平面形と推定する。長辺0.9×短辺0.8×深さ0.3mである。図化遺物はない。SK05ではTK47型式の須恵器杯（3248）が出土している。SK06ではMT15型式の須恵器杯蓋（3249）が出土している。SK07ではMT15型式の須恵器杯（3250）が出土している。SK08では土師器の有段口縁壺（3251）が出土している。

N1区 該当するのは1基のみである。SK08は不整形な遺構であり、図化遺物はない。

O1区 該当するのは1基のみである。SK02は断片的な遺構であり、D2区SD18から続く溝に切り込まれている。加工木が南側壁に沿って打ち込まれたように出土した。北側では自然木が出土しているが、切り込んでいる溝あるいはベース土中に含まれたものと推定する。図化遺物はない。

4 Q1・Q2・R1・R2区

（遺構：第177～190図、図版22～25 遺物：第202～211・287・290・295図、図版86～91・124・127）

Q1区 該当するものは25基である。この中ではSK06・17・29等、長方形箱形を呈する形状が特徴的であるが、その他の土坑は形態上の特徴に乏しい。また、SK08・17・23等では多量の土器がまとまって出土しており、白玉等の滑石製品が伴出するものもある。SK08では土器と白玉がきわめて特異な出土状況を示しており、他の遺構と段落を分けて解説したい。白玉については、遺構の土壌を水洗選別することによって多量に得られているが、作業は遺構を選択して行われたため、調査区全体としては遺漏があるかもしれない。

SK06は隅円長方形箱形の整った土坑で、長辺1.7×短辺0.75×深さ0.6mである。図化遺物はない。SK07は不整な長楕円形の平面形で、SD14を切り込んでいる。図化遺物はない。SK10は隅円長方形箱形の土坑であり、縦横比が大きいので溝状になる。長辺5×短辺1.7×深さ0.5mで、底面両端は窪む。遺物は土器が多く出土しており、TK23型式の須恵器杯蓋（3289）、杯（3290）、土師器壺（3291）、甕（3292～3295）、高杯（3296）が図化されている。SK11では土師器椀（3297）が出土している。SK17は長方形箱形の土坑で、長辺3×短辺1.7×深さ0.4mで、東側が一段深い。また、東端は別穴を切り込んでいる。堆積は概ねレンズ状で、西側では薄く部分的な炭化物層が上位層（層1ないし2内）、下位層（層4と6の間）ともに形成されている。遺物は主に上下の炭化物層間から土師器甕（3298～3301）が出土している。前期土器（3302）は混入であろう。SK18は瓢箪のような平面形であり、東縁は排水溝掘削作業で失われている。土層を見る限りは複数の土坑が重なったものではない。別穴（層5）が切り込み、さらに中世溝（層0）が切り込んでいる。遺物は土師器（3303～3306）が出土している。SK19は断面が崩壊したため、土層を十分に記録できていない。中位に炭化物層（層10）が観察される。図化遺物はない。

SK08は長楕円形の平面形で、長径1.8×短径1.2×深さ0.4mである。SD21・39を切り込んでいる。堆積は比較的均質な有機粘質土の上位層（層1）と、ベース質土を多分に含む下位層（層2～11）に区分でき、下位層中に炭化物層（層6・9）を認識できる。上位層のほぼ検出面近くで多くの土器が出土しており、図化されたものにはTK47型式の須恵器はそう（3274）、口縁を欠く壺（3275）、土師器壺（3276・3277）、椀（3278～3284）、手捏（3285～3287）、粗製鉢（3288）がある。他には土製支脚（E83）、多量の白玉が出土しており、白玉は須恵器壺の内部から出土した26点（U392～417）、土師器鉢の内部から出土した5点（U423～427）、その他の土器内部に位置した可能性があるもの5点（U418～422）が図化されている。これら土器は遺構がかなり埋まっている状態で、ほぼ遺構の中央部分に土師器椀の群、その南東に須恵器壺、北東に土師器壺が接し、ほぼ全てが正位に整った状態で出土している。おそらくは遺構を埋めた後で土器を意図的に配置し、土器の何個かには白玉が入って

いたことが想定できよう。後世の削平がどの程度かは推量が難しいが、配置後はほとんど埋められていない可能性もある。その組成には通有の土師器甕、高杯を含まないという極端な偏りが明らかである。白玉については、古墳の副葬品としての事例から遺構内に散布された可能性をまず指摘できるが、内部から出土した須恵器壺については口が狭く、土師器鉢については椀(3279)に覆われた位置にあることから、配置後の散布のみでは説明できない。ここでは土器内部に納入されていた可能性が高いものと理解しておきたい。以上から本遺構では供薦の意図が強い祭祀行為が復元でき、全国的にもきわめて希少な祭祀遺構の事例となろう。

SK21はSD43、P89に切り込まれる。土師器(3308)が出土している。古代の椀(3307)は混入であろう。SK22では土師器の器台(3309)が出土している。SK23は不整形な土坑である。堆積は概ねレンズ状で、上位層(層3)を中心にして多量の土器が出土した。TK47型式の須恵器甕(3311)、並行する時期の土師器壺(3312)、甕のミニチュア(3313)、高杯(3314~3317)、手捏(3318~3332)が図化されている。手捏は未図化品も含めると60個体近くを確認している。壺類(3333~3336)は前期の土器で混入と推定している。他の遺物では滑石製勾玉(J43)、管玉(J53)、白玉(U428~467)が出土している。SK24は長方形箱形の土坑で、長辺1.1×短辺0.8×深さ0.4mである。TK47型式の須恵器甕(3310)が出土している。SK25は長楕円形の平面形で、長径1.3×短径1.0×深さ0.3mである。SD57を切り込んでいる。遺物は土師器高杯(3337・3338)が出土している。SK26は底縁のシャープさに欠けるが円筒形の土坑で、径0.8~0.9×深さ0.3mである。図化遺物はない。SK27・39は重なり合う土坑で、前後関係は不明である。SK27は不整形、SK39は断片的な遺構で、SK27が明らかに深く、隣接するSK25・26に近い。SK27では土師器甕(3340)、多孔甌(3341)、高杯(3342~3344)、手捏(3345)が出土している。SK39ではTK23型式の須恵器甕(3352)、土師器甕(3353・3354)、高杯(3355~3361)が出土している。SK28では南側壁際で土師器(3346・3347)が出土している。SK29は隅円長方形箱形の土坑で、長辺2.3×短辺0.9×深さ0.3mと縦横比が大きい。土師器手捏(3348)が出土している。SK30は第3分冊に掲載した小溝群SC11(層9・10)に切り込まれている。土師器甕(3349・3350)、土製支脚(E84)が出土している。SK36では土師器甕(3551)が出土している。SK42は不整形だが、長方形箱形の部分がある。図化遺物はない。SK46では須恵器の有蓋高杯(3362)が出土している。

Q2区 該当するものは17基である。傾向はQ1区を希薄にしたような印象であり、長方形箱形を呈するのはSK70・78・80・81・106で、多量の土器が出土したのはSK62・80等、滑石製品が伴出したものはSK62・78である。SK84ではヒョウタンが特異な出土状況を示しており、他の遺構と段落を分けて解説したい。白玉の調査状況についてはQ1区と同様である。

SK62は平面形が不整な長楕円形で、長径2.1×短径1.5×深さ0.3mである。弥生時代のSD93を切り込んでいる。TK47型式と推定する須恵器はそう(3363)、土師器はそう形壺(3364)、甕(3365・3366)、高杯(3367~3369)、内黒鉢(3370)、手捏ね(3371~3374)が出土している。SK70は隅円長方形箱形の土坑で、長辺3.4×短辺1.1×深さ0.5mと、縦横比が大きく溝状になる。土師器壺(3375)、甕(3376)が出土しているが、前期に遡るかもしれない。SK72はQ1区との調査区境に位置し、遺存が悪い。古墳前期のSH16周溝を切り込んでいる。図化遺物はない。SK76は浅い落ち込みが付帯するが、基本的な平面形は正方形に近い。辺1~1.1×深さ0.2mである。装飾付き須恵器の可能性がある脚部(3377)が出土している。SK78は底縁のシャープさを欠くが、長方形箱形の土坑で、長辺3.6×短辺1.5×深さ0.3mである。堆積は中位にベース土ブロックの薄層(層3)を挟む。土師器高杯(3378・3379)、椀(3380・3381)の他、滑石製管玉(J54)、白玉(U485・486)が出土してい

る。SK80は長方形箱形の土坑で、長辺3.5×短辺1.1×深さ0.45mである。南側底面は一段高くなり、端は弥生時代の井戸SK79を切り込む。土器が多量に出土しており、TK23型式の須恵器甕（3386）、TK208型式以前の杯蓋（3387・3388）、杯（3389）、いずれかに並行する時期の土師器椀（3390・3391）、甕（3392～3402）、高杯（3403～3405）が図化されている。SK81は長方形箱形の土坑で、長辺2×短辺1.3×深さ0.3mである。土師器（3382～3384）が出土している。SK82は長方形の平面形で、長径2×短径1.7×深さ0.3mである。時期不明のSD111が切り込む。土師器甕（3385）が出土している。SK83は遺構が錯綜する地点にあり、断片的な遺構である。SD103（層1）に切り込まれる。須恵器はそう（3406）、土師器甕（3407・3408）、椀（3409・3410）が出土している。SK93はSB220柱穴、古代のSB306柱穴が切り込んでいる。図化遺物はない。SK99は古墳前期のSH18周溝に接して切り込まれている平面形が長方形の土坑である。図化遺物はないが、前後関係から古墳前期以前の遺構であり、掲載区分の誤りである。SK102は時期不明のSX18（層1）に切り込まれる。図化遺物はない。SK106は長方形箱形の土坑で、長辺1.8×短辺1.1×深さ0.65mである。図化遺物はない。SK111は長方形の平面形で、長辺2.3×短辺1×深さ0.3mである。土師器甕（3413）が出土している。SK117・118・122はいずれもDS3・8間の狭い範囲に位置する小規模な土坑である。SK117・118は図化遺物がない。SK122では西寄りの位置で土師器甕（3414）が出土している。

SK84は隅円三角形箱形の土坑であり、長辺3.3×短辺2.2×深さ0.5mである。時期不明の溝SD110を切り込む。遺物は土師器甕（3411・3412）の他、東側底面から約30個体のヒョウタンが出土している。ヒョウタンを取り上げていくと、最終的には底面にめり込んだものが検出され、その形状の穴が残った。ヒョウタンは腐食して脆弱な状態であったが、先端までよく遺存しており、6点で表皮を確認できた。ヒョウタン形に種子がまとまって出土したものもあり、果皮が腐植したのであろう。種子は基本的にはヒョウタン内にしか存在せず、種子のみが覆土に含まれることはなかった。また、基本的にヒョウタンを覆う最下層（層11）中には植物質が広汎に確認でき、自然木片も含まれていた。以上の現地調査所見から、本遺構はヒョウタンの貯蔵穴であり、当時から地下水位が高かったという前提の下で、採取したものを利用するために水漬けしていたことが推定される。その際は、浮上を防ぐためか植物質の素材が載せられていた可能性がある。なお、ヒョウタン果皮に14C年代測定を実施したところ、AD430～540年の値が得られている（第6分冊参照）。

R1区 該当するのは2基のみである。SK03・04はDS8調査時に確認された断片的な遺構であり、明確な記録はないが、DS8に切り込んでいるものと推定する。SK03からTK217型式の須恵器杯（3415）、SK04からTK217型式の須恵器杯（3416）、土師器甕（3417）が出土している。

R2区 該当するものは20基である。数は比較的多いが、分布の粗密は明確である。集中する地点では土坑群となっているが、錯綜が激しいためか、全形を捉えられるものがほとんどない。希薄な地点では、長方形箱形のSK14等を除けば形態上の特徴に乏しいといえる。

SK02は平面形が不整な三角形で、長辺1.8×短辺1.6×深さ0.4mである。土師器甕（3418）が出土しており、前期の土器（3419）と混在する。SK06は土層実測図を第3分冊（第155図）に誤って掲載した。土師器脚付鉢（3420）が出土している。SK07・08はともにSK06に隣接する小規模な土坑である。図化遺物はない。SK10は第3分冊に遺構実測図を掲載した。延長上にある古墳前期のSH32周溝とは別遺構と認識している。土師器高杯（3421）が出土しており、前期に遡る可能性がある。SK12では土師器壺（3422）が出土している。SK14は隅円長方形箱形の土坑であり、長辺4×短辺1.6×深さ0.5mで、古墳前期のSK13と重なっている。MT15型式の須恵器杯（3424）、土師器壺（3425）、甕（3426）、高杯（3427）、椀（3428）が出土している。SK15・16・18はいずれも不整形で小規模な土

坑であるが、中世溝を隔てて南側のSK21等と連続する土坑群の可能性はある。SK18では土師器甕(3429)、高杯(3430)が出土している。SK21・24~26・29・30はR1区との調査区境で南北方向に展開する土坑群である。錯綜が著しいため、全形が把握できるものはないが、断面は箱形を呈するものが多い。SK21では土師器壺(3436・3437)、椀(3438)、甕(3439・3440)が出土している。SK24では土師器高杯(3432・3433)が出土している。SK25では土師器甕(3434)、高杯(3435)が出土している。SK26では土師器高杯(3445)が出土している。SK29ではTK208型式以前の須恵器杯蓋(3450)が出土している。SK30では土師器甕(3446・3447)、手捏(3448)、高杯(3449)が出土している。SK22は中世溝に切り込まれる断片的な遺構である。図化遺物はない。SK23では土師器甕(3431)が出土している。SK47では土師器壺(3451)、甕(3452・3453)、高杯(3454・3455)が出土している。

5 S1・T区

(遺構：第190~195図、図版25・26 遺物：第212~215・286~288・291・295図、図版91~93・124・126・128)

S1区 該当するものは30基である。きわめて遺構密度が高い調査区であり、錯綜も著しい。全形を捉えられる遺構は少ない状況であり、長方形箱形のSK16・19等も底縁のシャープさを欠くなど、明確な形態上の特徴を指摘することは難しい。白玉はC3区を挟んで近接するQ1・Q2区と同様の方針で調査を進めているが、出土量は格段に少なくなっている。

SK01は長方形箱形の土坑である。長辺0.9×短辺0.65×深さ0.4mである。図化遺物はない。SK04は遺構が錯綜して判然としないが、長方形箱形の土坑と推定する。SH27周溝を切り込んでいる。また、SB218柱穴が微妙な位置にあり、本遺構を切り込んでいる可能性がある。TK23型式の須恵器杯蓋(3456)、TK208型式以前の杯(3457・3458)、いずれかに並行する時期の土師器(3459~3462)が出土している。SK05は古墳前期の遺構であり、土器(3463・3464)を誤って掲載した。SK08は土器がまとまって出土しているが、図化遺物はない。SK11は弥生時代の遺構と理解している。TK47型式の須恵器杯(3465)、土師器甕(3466)が出土しているが、切り込んでいるSD21から混入した可能性が高い。SK13~15は重なり合う不整形な土坑であり、前後関係はSK14→SK13を確認している。SK13では土師器甕(3467・3468)、SK14では土師器椀(3472)、SK15では土師器椀(3473)が出土している他、SK13かSK14か特定できないものにはTK47型式の須恵器杯(3469)、土師器長頸壺(3470)、甕(3471)がある。SK17・18はともに長方形の平面形で、接して並行する。SK17は長辺2.5×短辺0.9×深さ0.25mで、中位層(層2)には炭化物と焼土が含まれる。白玉(U491・492)が出土している。SK18は古墳前期の遺構として第3分冊に掲載しているが、時期を決定し難いのでこちらでも扱っておく。土師器甕(3474)が出土している。SK25・27は弥生時代のSK28・33と重なり合う土坑群であり、SK33→SK25、SK28→SK27の前後関係を確認している。SK25は円形の平面形で、径1.4~1.5×深さ0.35mである。部分的に炭化物層(層1・2間)が観察される。SK27は長方形箱形の土坑で長辺2.7×短辺1.2×深さ0.5mである。SD21北端と重なるが、前後関係は不明である。SK27から土師器壺(3483)、甕(3484)、高杯(3485~3492)、鉢(3493)が出土している他、SK25かSK27か特定できない土製支脚(E79)がある。

SK31・32は調査区壁際で重なり合う断片的な土坑であり、前後関係はSK32→SK31である。溝状に伸びるとすればC2区SK71に連続する可能性がある。SK31から土師器高杯(3475)、SK32から土師器甕(3476・3477)が出土している。SK36では北西に寄ってMT15型式の須恵器有蓋高杯(3478)が出土している。SK38は古墳前期の遺構と理解している。土師器(3479~3482)が出土しているが、切り込んでいるSD38から混入した可能性が高い。SK46~49は重なり合って錯綜する土坑群であり、

全形は不明確である。前後関係はSK49→SK48の他、SD45→SK47が確認されている。SK49では下位に炭化物層（層7・9間）が観察される。SK46では土師器甕（3494）、甑（3495）、高杯（3496）、手捏（3497）、椀（3498・3499）が出土している。SK47では土師器手捏（3500）、脚付き小型椀（3501）が出土している。3501は椀部が楕円形に湾曲していることが予想される。成形時に生じた歪みであろうか。SK48では土師器甕（3502）が出土している。SK49では土師器甕（3503～3505）、高杯（3506）、小型鉢（3507）が出土している。SK50は長方形箱形の土坑であり、SD48・49の南端からその延長方向に伸びる溝内で検出した。南隅から土師器甕（3508）が出土している。SK54では土師器甕（3509）が出土している。SK55はSD35に切り込まれる断片的な遺構で、土師器高杯（3510・3511）、白玉（U493～496）が出土している。SK56では砥石（S112）、滑石製紡錘車（K17）が出土している。SK57では土師器台脚（3512）が出土している。SK58では土製支脚（E85）が出土している。SK59は不整な円形の平面形で、径0.7～0.8×深さ0.25mである。SD53を切り込んで掘削されている。小規模なわりに土器が集中して出土しており、TK23型式の須恵器甕（3513・3514）、TK47型式の無蓋高杯（3515）、土師器甕（3516）が図化されている。SK60は壁際の断片的な遺構であるが、最低2基の土坑が重なっている。図化遺物はない。

T区 該当するものは8基である。数は多くないが、古代・中世遺構との錯綜が著しく、形態が明確なものほとんどない。SK10を除けば、概ね調査区の南西側に分布している。SK10は調査区の東端に位置する。隅円長方形の平面形で、長辺1.9×短辺0.7×深さ0.15mである。土層名は不明で、図化遺物はない。SK14では土師器壺（3517）が出土している。SK20は中世溝に切り込まれているが、長方形の平面形で長辺1.5×短辺0.6×深さ0.2mである。図化遺物はない。SK21は遺構が錯綜しているが、隅円長方形の平面形で長辺3.1×短辺1.9×深さ0.3mである。TK217型式の須恵器杯蓋（3518）、土師器甕（3519）が出土している。SK22も遺構が錯綜しているが、隅円長方形の平面形で長辺2.5×短辺1.1×深さ0.15mである。MT15型式を想定する須恵器無蓋高杯（3520）、土師器甕（3521・3522）、甑か把手付き甕（3523）が出土している。SK25では土師器壺（3524）、甕（3525・3526）、高杯（3527）が出土している。

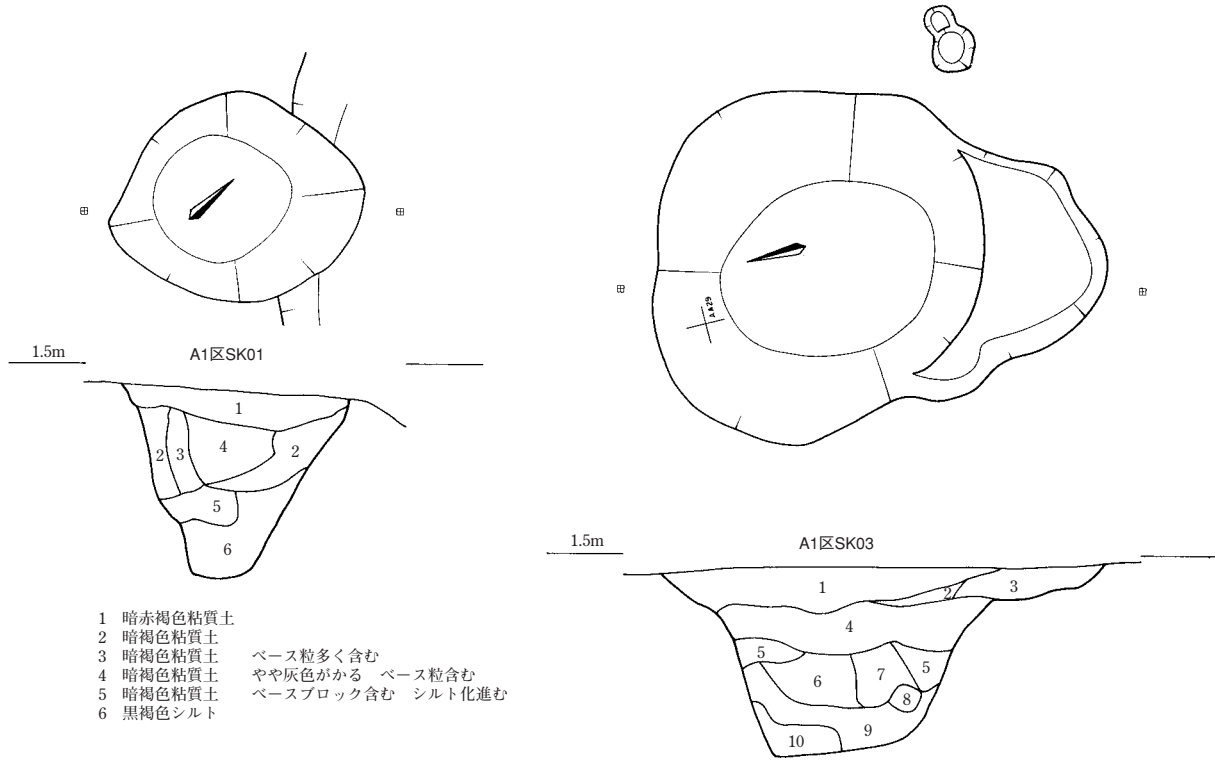
6 M3・N2・W・U区（遺構：第196・197図、図版26 遺物：第215・234図、図版93）

M3区 該当するのは1基のみである。SK10は一部が壁際で切れるが、円形の平面形で、径1×深さ0.45mである。土師器甕（3528）、高杯（3530・3531）、椀（3532）が出土している。前期の土器（3529）は混入であろう。

N2区 該当するのは1基のみである。SK16は中世溝内で検出している。土師器甕（3599）、高杯（3600）が出土している。

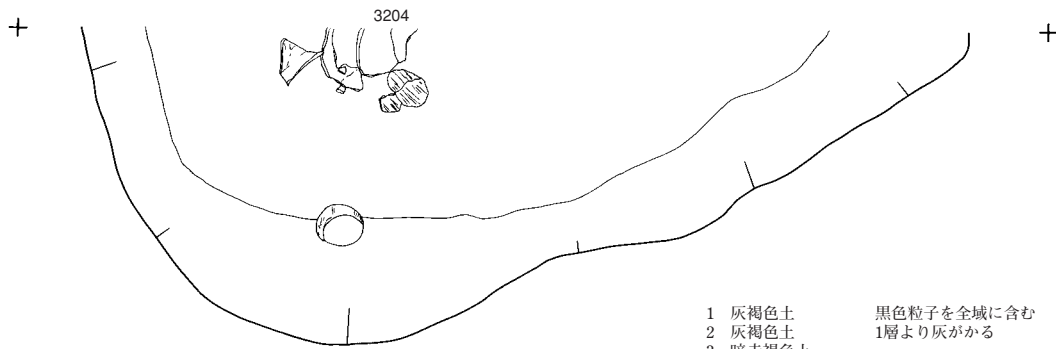
W区 該当するのは1基のみである。SK11は不整形な遺構であり、図化遺物はない。

U区 該当するものは7基である。近現代溝で攪乱を受けているものが多い。SK06は近現代溝の内部で検出した。不整形であるが、ほぼ検出面から土師器（3534・3535）がまとまって出土している。SK08は近現代溝で分断されており、全形は不明。土師器（3536・3537）が出土している。SK10は近現代溝により北西側を失っているが、長方形箱形の土坑で、長辺2.2以上×短辺1.6×深さ0.3mである。土師器（3538・3539）が出土している。SK11は溝状の遺構で、延長4.4×幅1.6×深さ0.4mである。土師器甕（3540～3542）、鉢（3543）、高杯（3544・3545）が出土している。前期土器（3546）は混入であろう。SK12は平面形が長方形の浅い土坑で、古墳前期の遺構として第3分冊に掲載しているが、時期を決定し難いのでこちらでも扱っておく。土師器高杯（3547）が出土している。



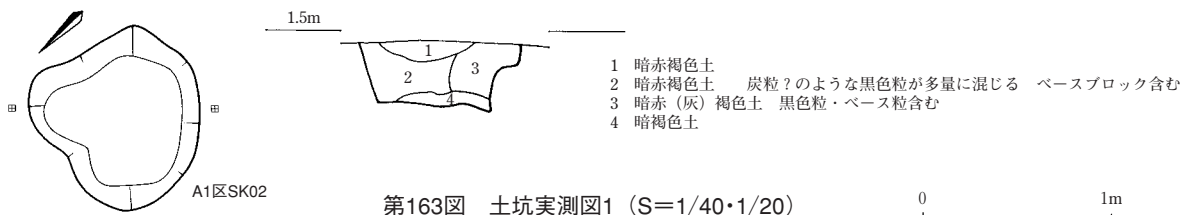
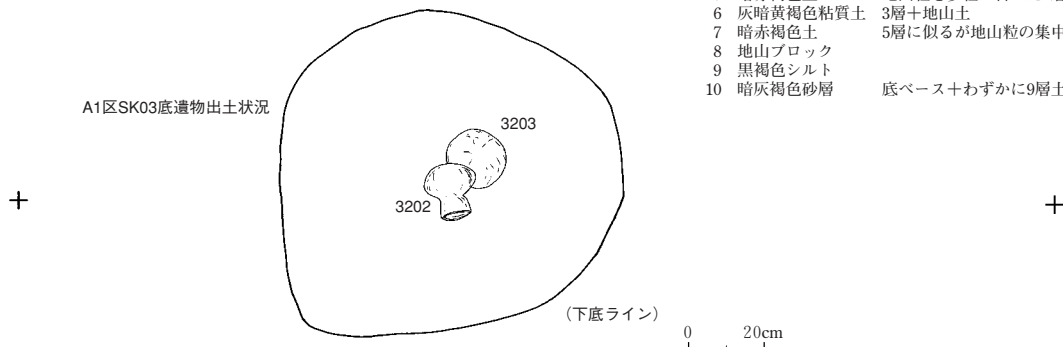
- 1 暗赤褐色粘質土
- 2 暗褐色粘質土
- 3 暗褐色粘質土 ベース粒多く含む
- 4 暗褐色粘質土 やや灰色がかかる ベース粒含む
- 5 暗褐色粘質土 ベースブロック含む シルト化進む
- 6 黒褐色シルト

A1区SK03上層遺物出土状況



- 1 灰褐色土 黒色粒子を全域に含む
- 2 灰褐色土 1層より灰がかかる
- 3 暗赤褐色土
- 4 暗赤褐色土 3層とほぼ同 微少地山粒を含む
- 5 暗赤褐色土 地山粒を多粒に含んだ4層土
- 6 灰暗黄褐色粘質土 3層+地山土
- 7 暗赤褐色土 5層に似るが地山粒の集中度低い
- 8 地山ブロック
- 9 黒褐色シルト
- 10 暗灰褐色砂層 底ベース+わずかに9層土混じる

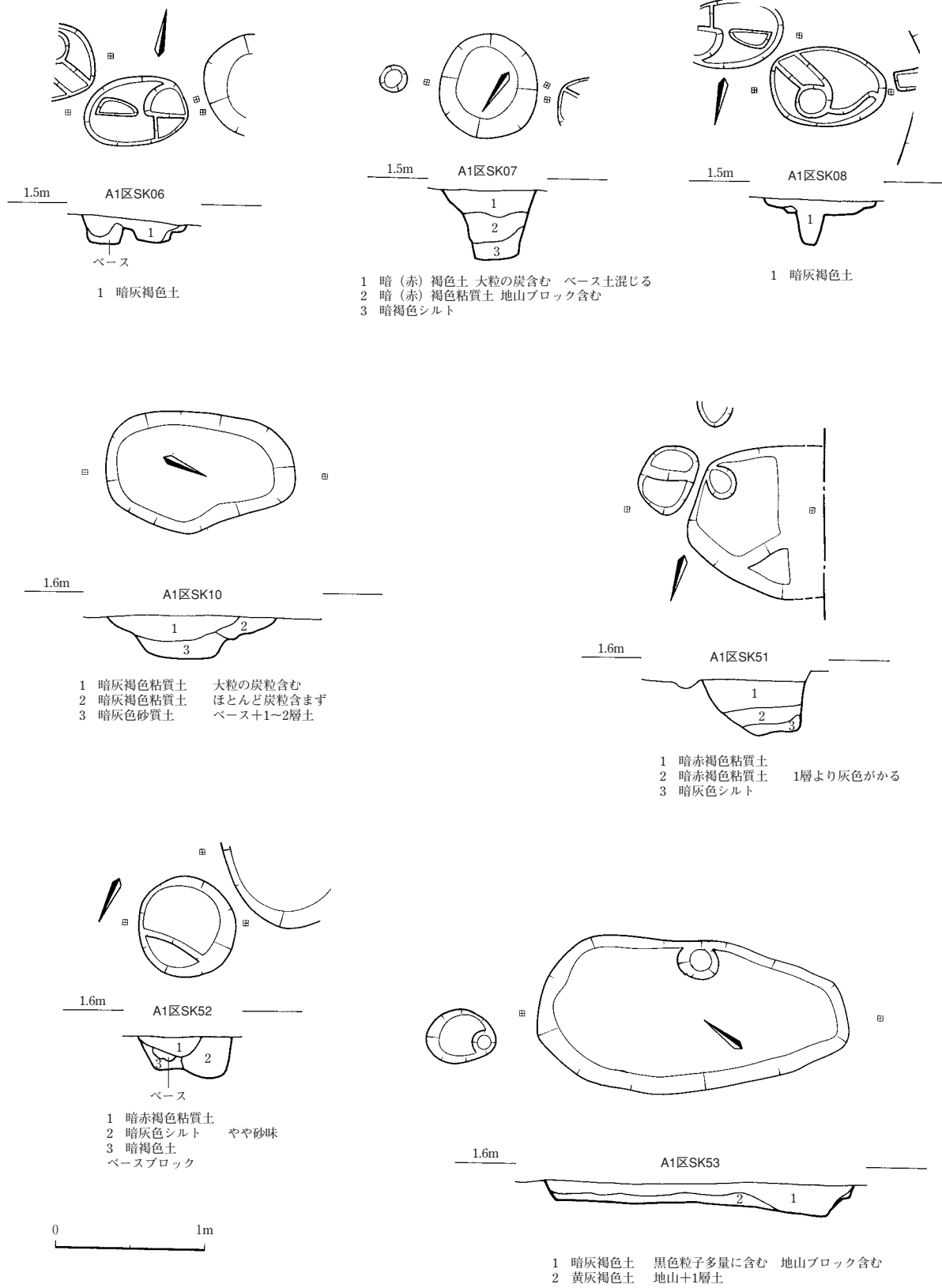
A1区SK03底遺物出土状況



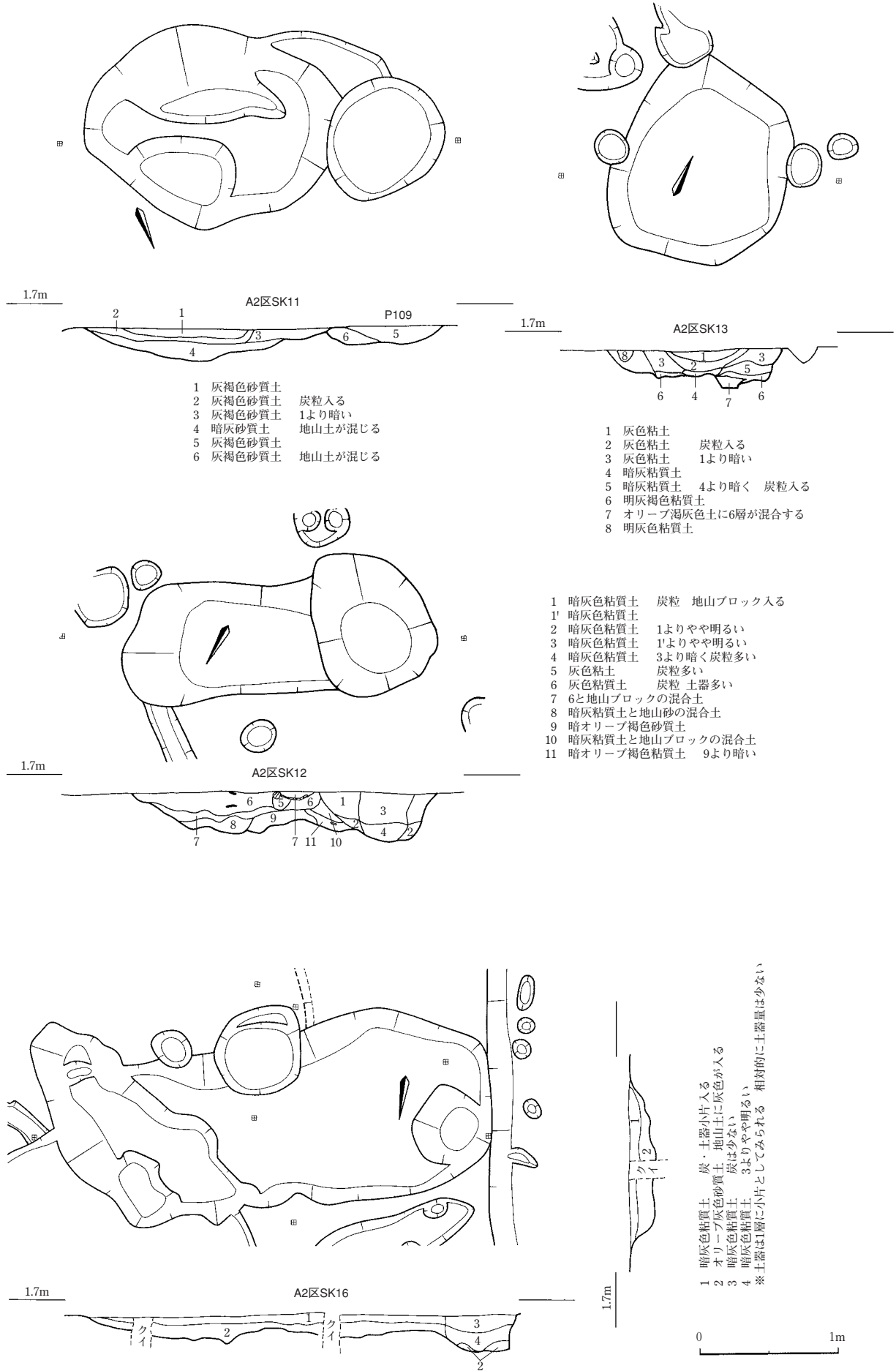
- 1 暗赤褐色土
- 2 暗赤褐色土 炭粒?のような黒色粒が多量に混じる ベースブロック含む
- 3 暗赤(灰)褐色土 黒色粒・ベース粒含む
- 4 暗褐色土

第163図 土坑実測図1 (S=1/40・1/20)

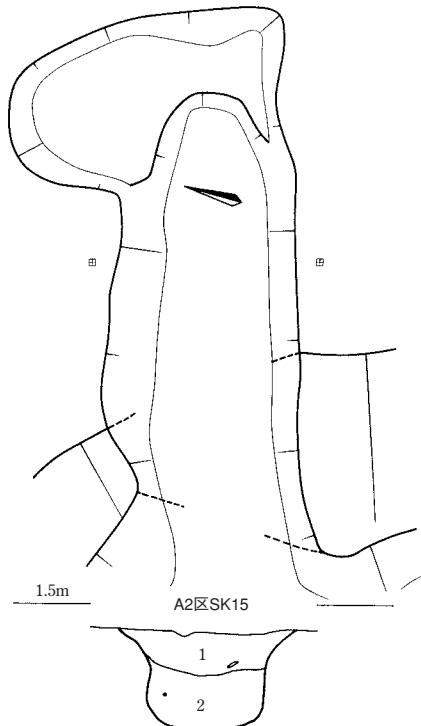
0 1m



第164図 土坑実測図2 (S=1/40)

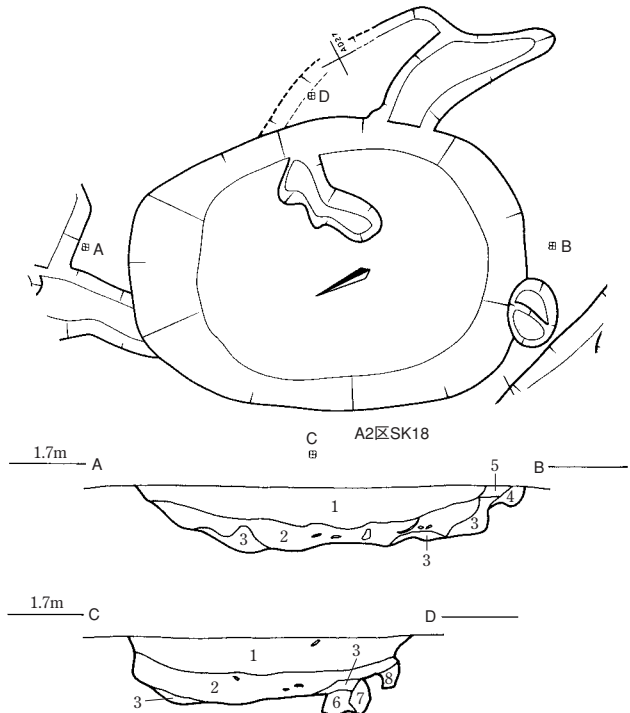


第165図 土坑実測図3 (S=1/40)

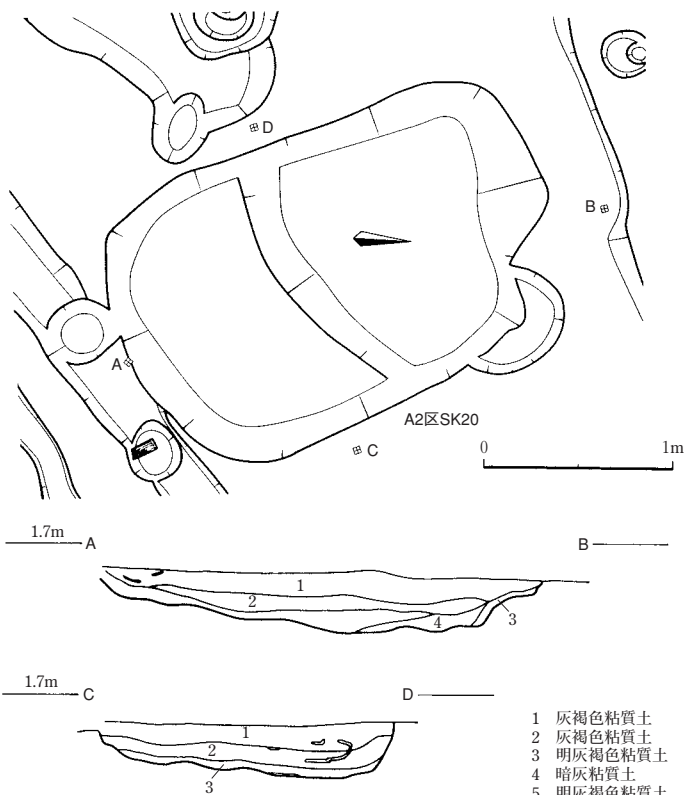


- 1 灰褐色粘質土 土器・炭多く含む
- 2 暗灰色粘質土 土器・炭含む

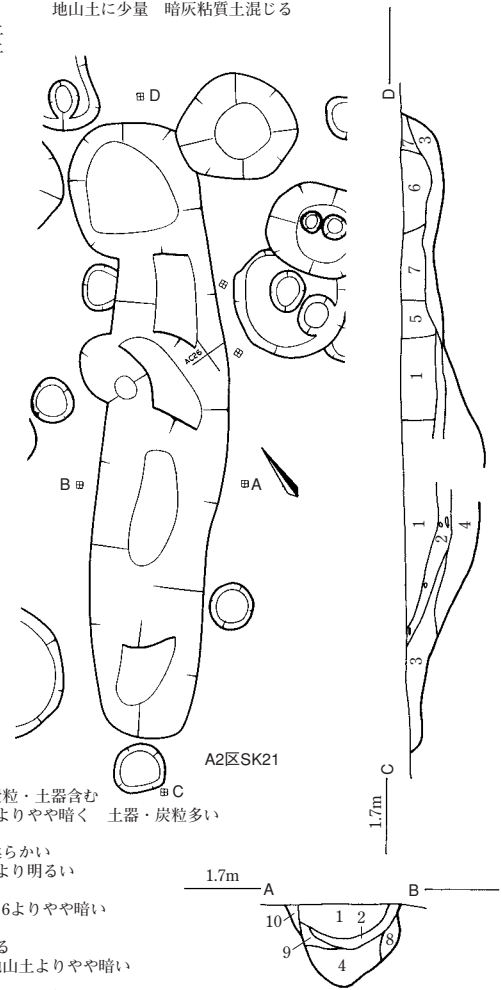
※SK15は溝の可能性もあり



- 1 灰褐色粘質土 上層 土器・炭粒入る
- 2 暗灰褐色粘質土 下層 土器・炭粒多い
- 3 緑灰砂 (地山土) と2層との混合土
- 4 暗緑灰砂質土 地山土と1層の混合土
- 5 暗緑灰砂質土 地山土と1層の混合土だが4より明るい
- 6 緑灰砂 地山土に少量 暗灰粘質土混じる
- 7 暗灰粘質土
- 8 暗灰粘質土

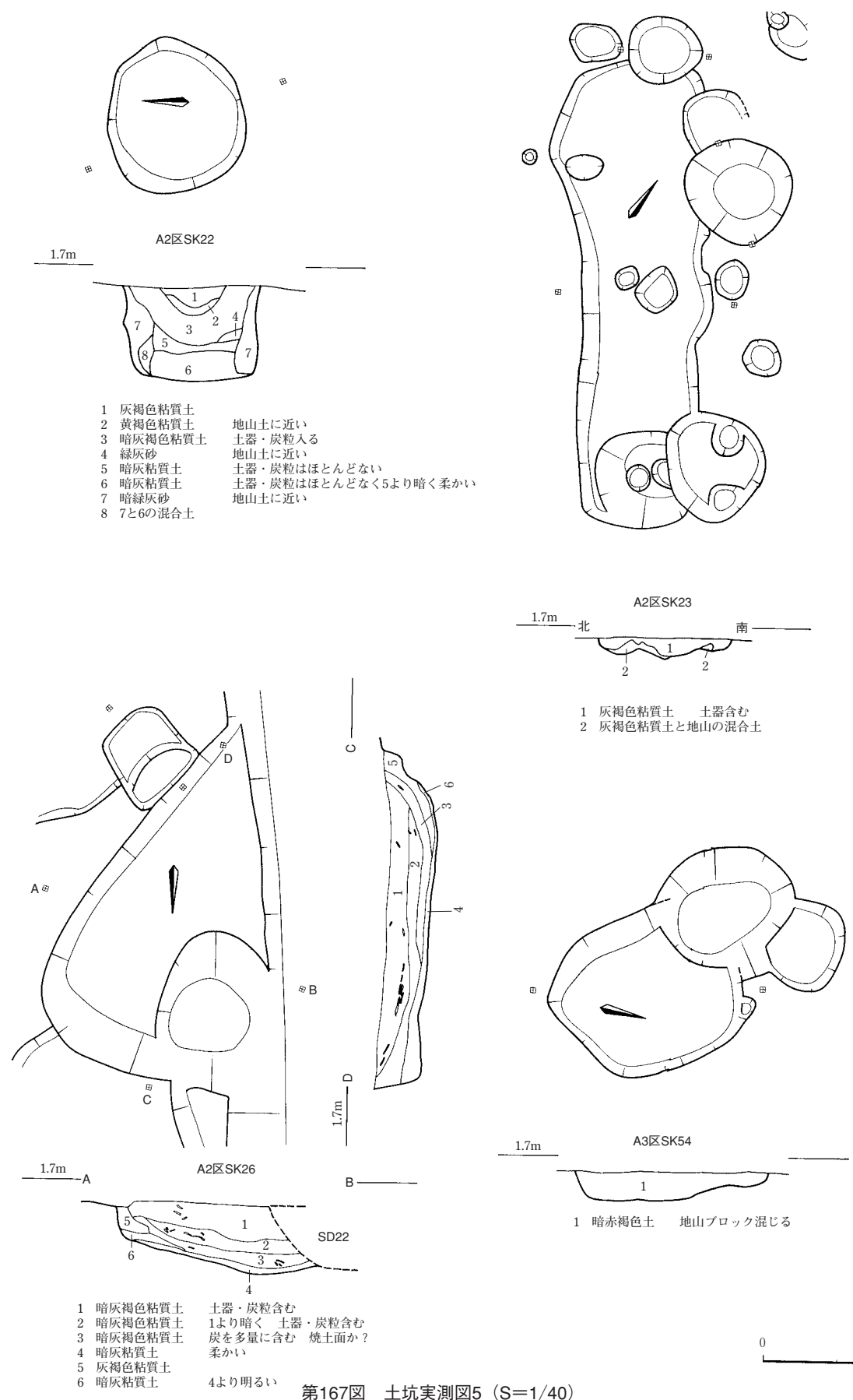


- 1 暗灰褐色粘質土 土器・炭粒多い
- 2 暗灰粘質土 土器・炭粒多い 柔らかい
- 3 暗灰粘質土と地山土の混合土
- 4 暗灰粘質土 2・3より暗く柔らかい

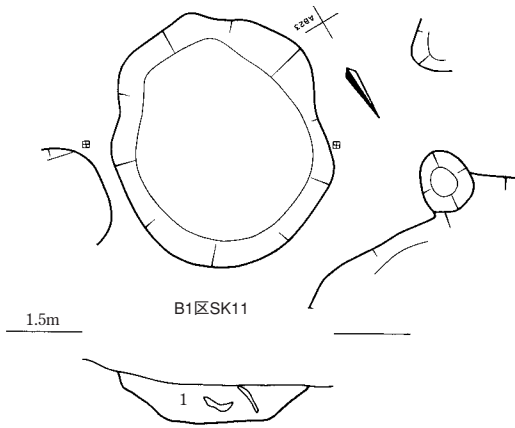


- 1 灰褐色粘質土 炭粒・土器含む
- 2 灰褐色粘質土 1よりやや暗く 土器・炭粒多い
- 3 明灰褐色粘質土
- 4 暗灰粘質土 柔らかい
- 5 明灰褐色粘質土 3より明るい
- 6 明灰褐色粘質土
- 7 明灰褐色粘質土 5・6よりやや暗い
- 8 暗緑灰砂
- 9 4に地山土が少量混じる
- 10 オリーブ褐色砂 地山土よりやや暗い

第166図 土坑実測図4 (S=1/40)

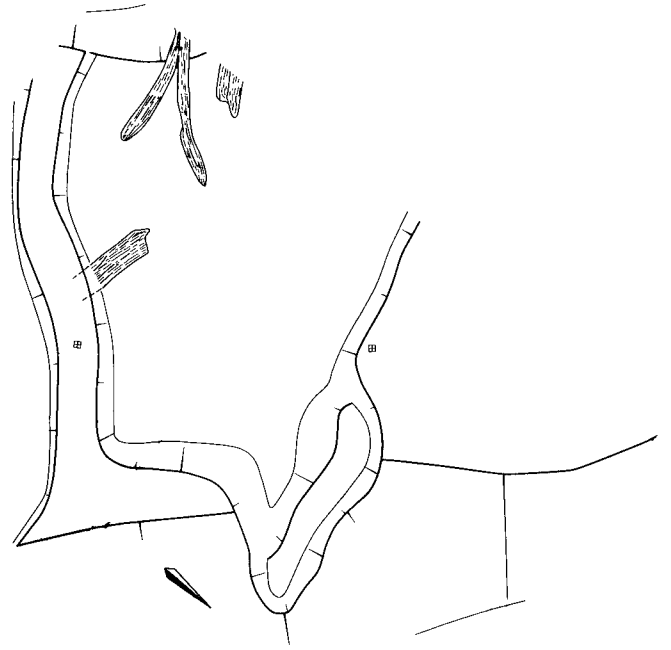


第167図 土坑実測図5 (S=1/40)

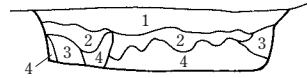


B1区SK11

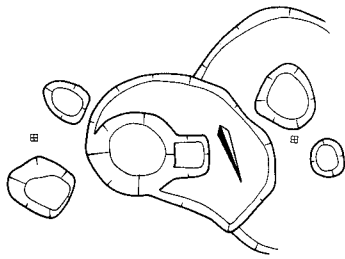
1 黒褐色粘質土 φ1~3mm炭粒多く含む



B3区SK07

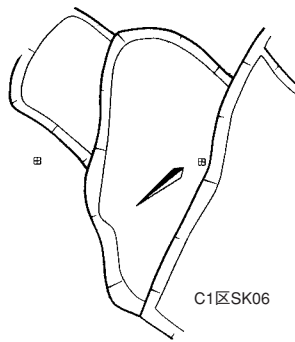


1 褐灰色砂質土
2 褐灰色粘質土 1を含む
3 暗褐色粘質土
4 青灰色粘質土



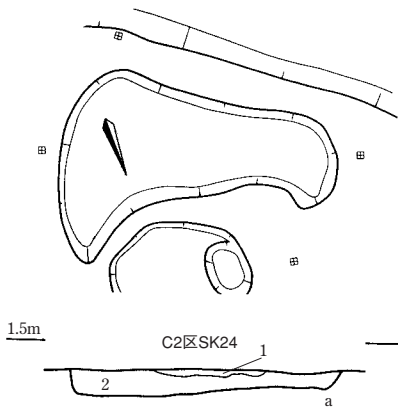
C1区SK01

1 暗灰褐色粘質土
2 暗褐色粘質土
3 灰黄色砂質土
4 黄褐色砂質土



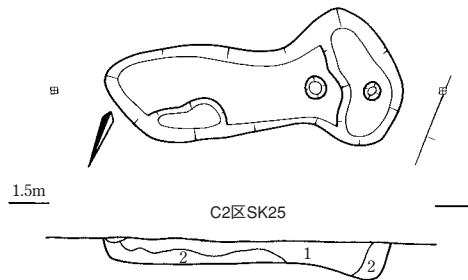
C1区SK06

1 灰褐色粘質土
2 黄褐色粘質土 1を含む
3 黄褐色粘質土



C2区SK24

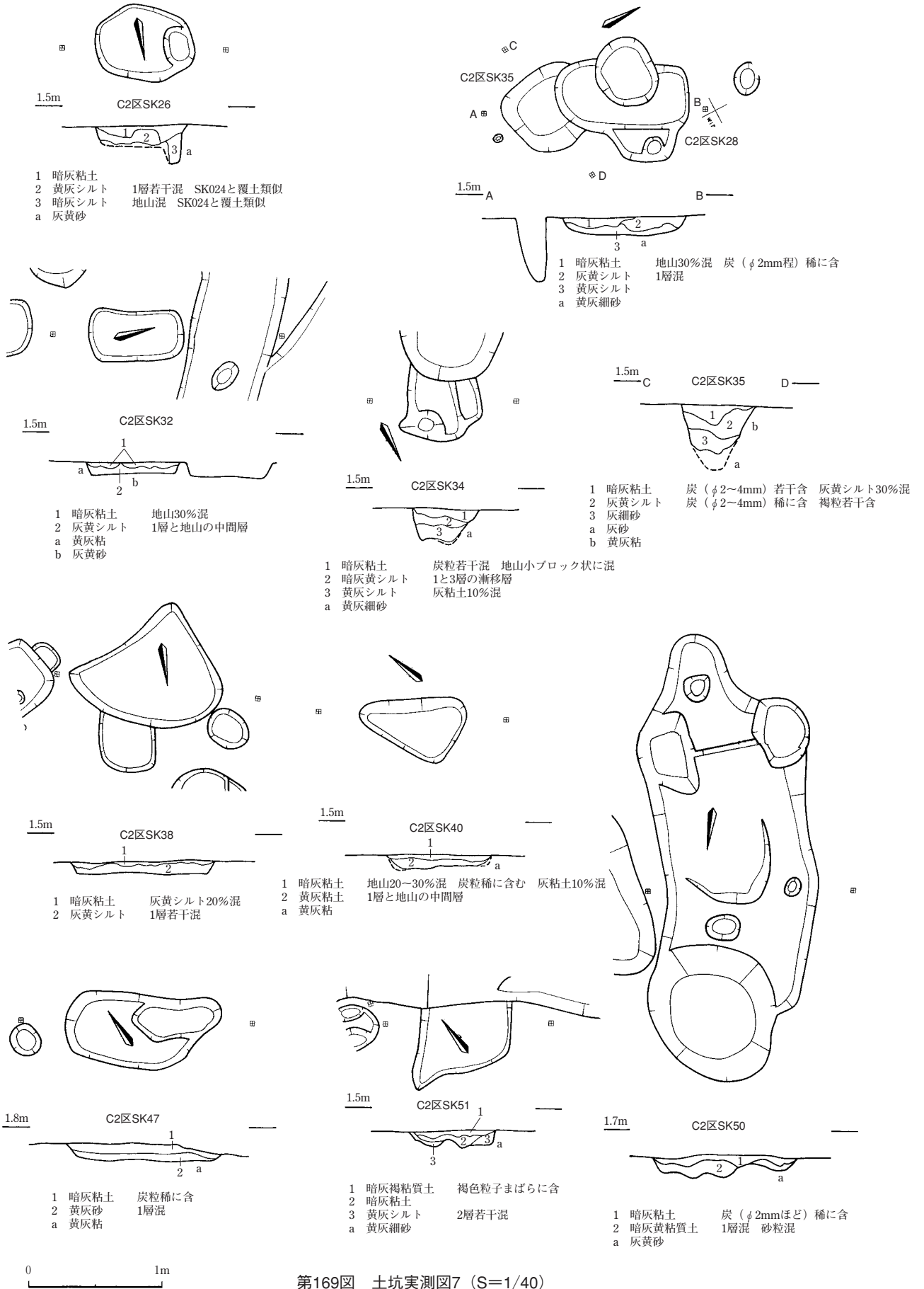
1 暗灰粘土
2 黄灰シルト 1層若干混
a 黄灰砂



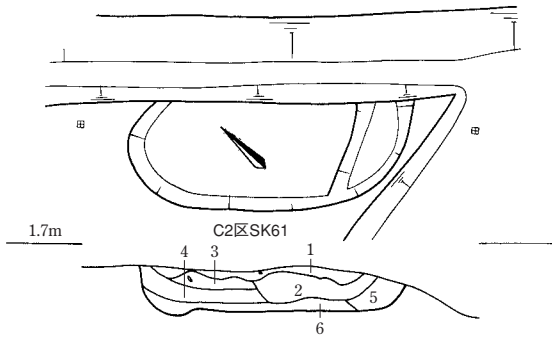
C2区SK25

1 暗灰粘土 黄灰砂ブロック状に混
2 黄灰シルト 1層混

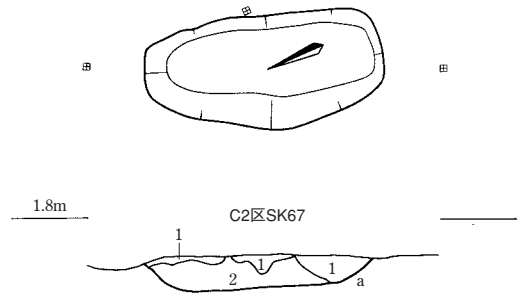
第168図 土坑実測図6 (S=1/40)



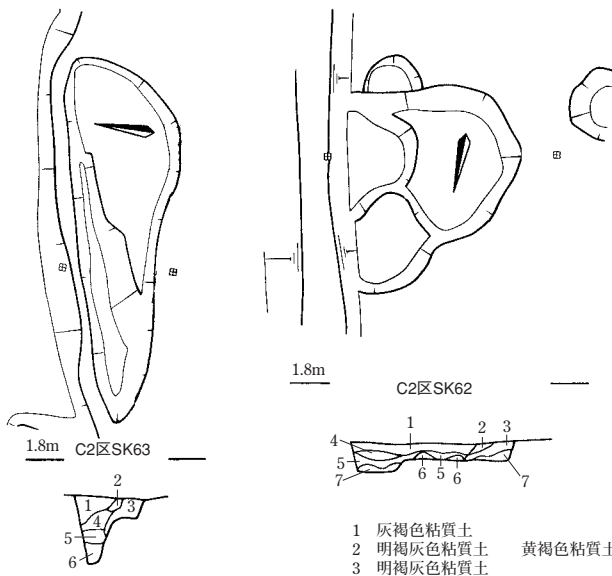
第169図 土坑実測図7 (S=1/40)



- | | | |
|----------|----------------|--------------|
| 1 暗灰褐粘質土 | 炭 (φ1~3mm) 若干含 | 灰白粘ブロック状に稀に混 |
| 2 暗灰粘土 | 炭 (φ1~3mm) 若干含 | 褐粒若干含 砂質土若干混 |
| 3 暗褐灰粘質土 | 炭 (φ2~5mm) 若干含 | |
| 4 暗灰粘土 | 炭 (φ2~5mm) 若干含 | 砂混じる |
| 5 暗灰黄粘質砂 | | |
| 6 暗灰粘質砂 | 黄灰粘質砂が若干混 | |

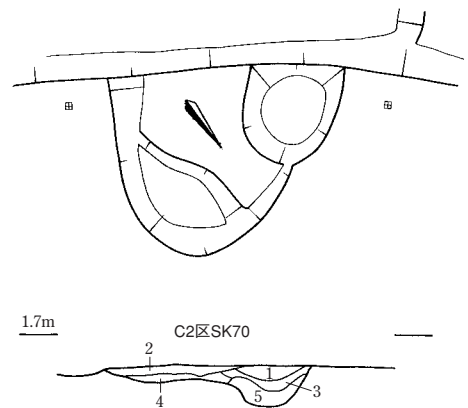


- | | | |
|----------|----------------|--------|
| 1 暗灰褐シルト | 炭 (φ2mmほど) 稀に含 | 地山10%混 |
| 2 黄灰シルト | 1層若干混 | |
| a 黄灰細砂 | | |



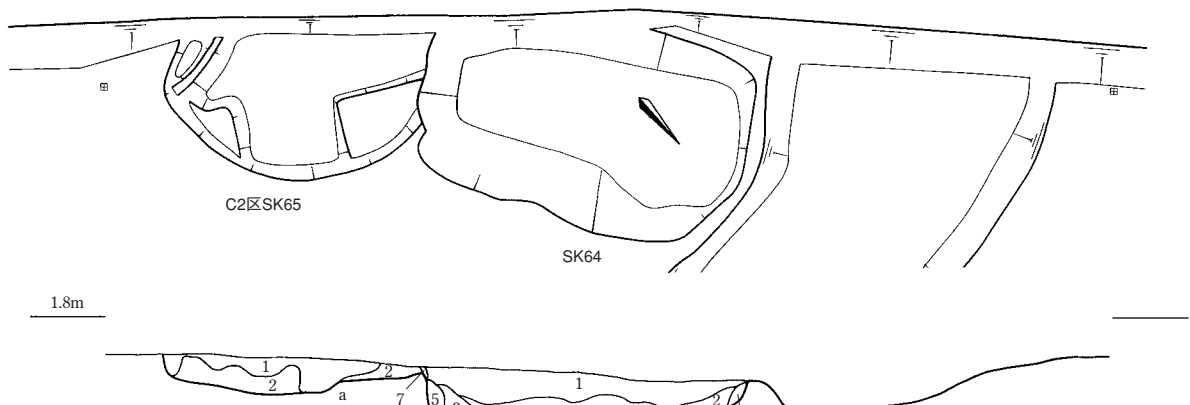
- | | |
|-----------|------------|
| 1 灰褐色粘質土 | |
| 2 黄褐色粘質土 | 灰褐色粘質土少量含む |
| 3 黄褐色粘質土 | |
| 4 暗灰褐色粘質土 | |
| 5 黒褐色粘質土 | |
| 6 暗灰色砂 | 黒褐色粘質土少量含む |

- | | |
|----------|----------|
| 1 灰褐色粘質土 | |
| 2 明褐色粘質土 | 黄褐色粘質土含む |
| 3 明褐色粘質土 | |
| 4 褐灰色粘質土 | 黄褐色粘質土含む |
| 5 暗褐色粘質土 | |
| 6 黄褐色粘質土 | |
| 7 暗灰色砂 | |



- | | |
|----------|------------|
| 1 明褐色粘質土 | 同色砂質土含む |
| 2 褐灰色粘質土 | |
| 3 暗褐色粘質土 | |
| 4 暗灰色砂質土 | 褐灰色粘質土少量含む |
| 5 暗灰色砂 | |

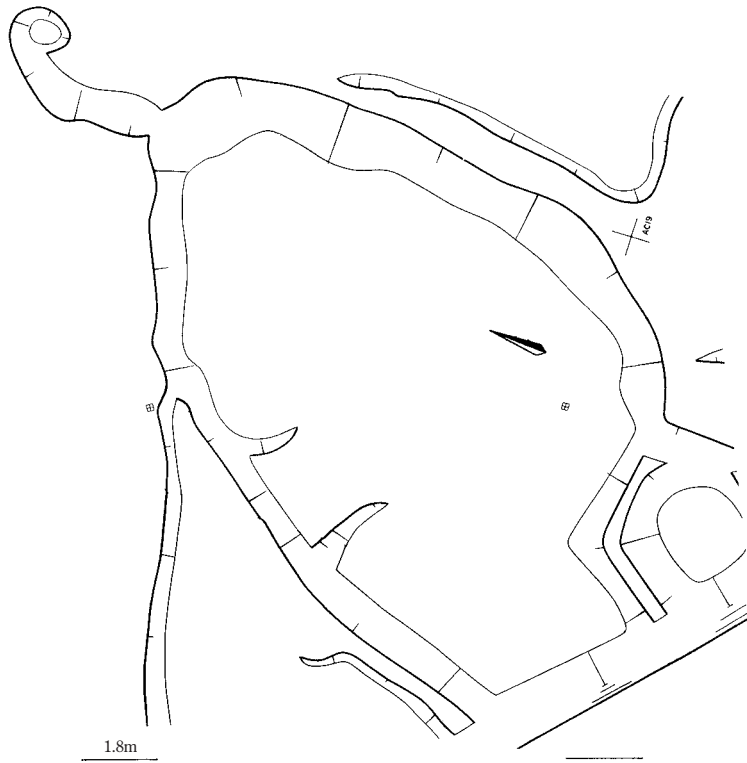
0 1m



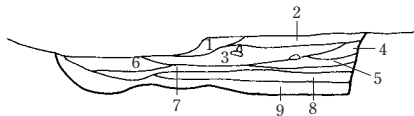
- | | | |
|--------|-------|----------------|
| 1 暗灰粘土 | 砂粒若干混 | 炭 (φ3mm前後) 稀に混 |
| 2 暗灰黄砂 | 1層若干混 | |

第170図 土坑実測図8 (S=1/40)

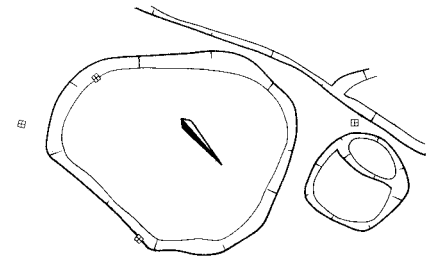
- | | |
|--------|--------------------------|
| 1 暗灰粘土 | 炭 (φ3mm前後) 稀に混 |
| 2 黒灰粘土 | 炭 (φ1~3mm) まばらに含 褐色粒子若干混 |
| 3 黒灰粘土 | 砂粒若干混 |
| 4 暗灰砂 | 暗灰粘若干混 炭 (φ1~3mm) 稀に含 |
| 5 暗灰黄砂 | |
| 6 暗灰砂 | |
| 7 黄灰砂 | |
| a 灰黄砂 | |
| b 灰砂 | |



C2区SK71

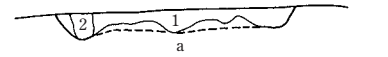


- 1 灰褐色粘質土
- 2 暗灰褐色粘質土
- 3 暗灰褐色粘質土 炭化物含む
- 4 暗灰褐色粘質土 3層よりやや明るい
- 5 暗灰褐色粘質土 3層とほぼ同じ 炭化物少量含む
- 6 黒褐色粘質土
- 7 黒褐色粘質土 炭化物ごく少量含む
- 8 黒褐色粘質土 炭化物含む
- 9 暗灰色砂

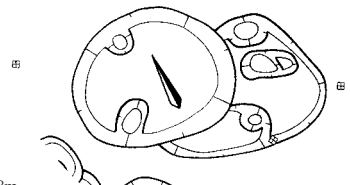


1.8m

C3区SK72

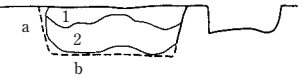


- 1 灰黄粘土 地山30%混 褐色粒子稀に含
- 2 暗灰粘土 根の攪乱か?
- a 黄灰粘土

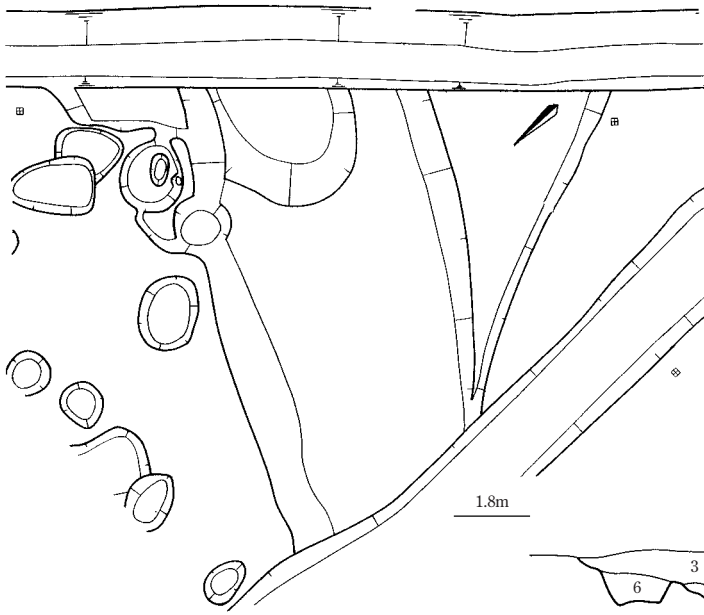


1.8m

C3区SK78



- 1 暗灰褐粘土 褐色粒子まばらに入る 炭(φ2mm程)若干含
 - 2 灰黄粘土 地山50%混 炭粒若干含
 - a 黄灰粘
 - b 青灰細砂
- 覚え書 C3区東半部のこの色の土はどれも似る
この一帯一時期に埋まったか?



1.8m

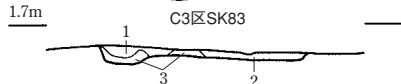
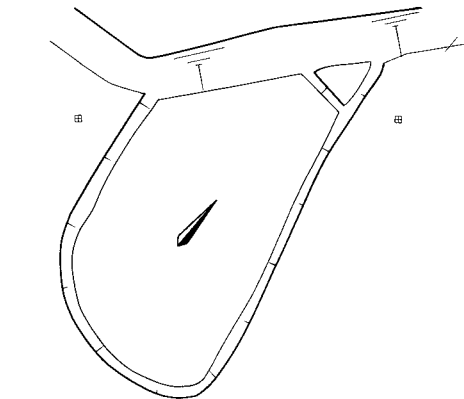
C3区SK86



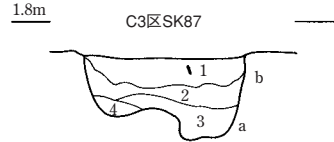
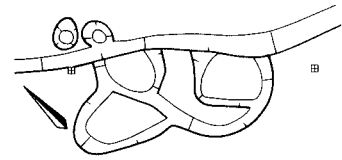
- 1 暗灰褐粘土 褐色粒子多く 炭(φ1~10mm)をまばらに含 土器の主包含層
- 2 黒褐粘土 褐色粒子まばらに 炭(φ1~20mm5mm前後主)を多く含 1層に似るが色調暗く 炭化物が多く混入 土器の主包含層
- 3 暗灰粘土 褐色粒子まばらに 炭(φ1~20mm2mm程主)をまばらに含 地山小ブロック状に若干混 土器の主包含層
- 4 黒灰粘土 炭(φ3mm前後)若干含 粘性強い 下位で地山の混入10%みられる
- 5 灰褐粘土 3層と地山の漸移層的な様相呈する
- 6 黒灰粘土 粘性強い ヒットか?
- a 青灰細砂
- b 黄灰粘



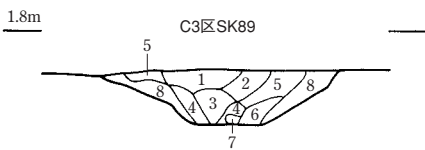
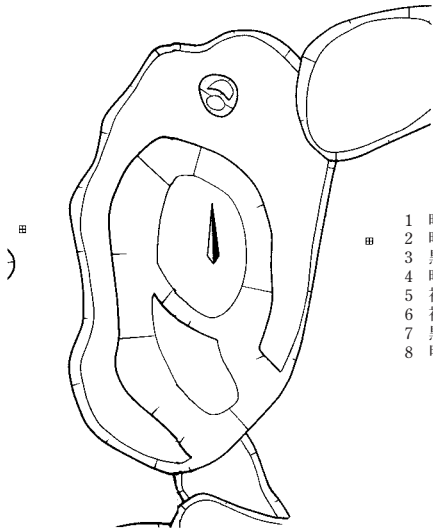
第171図 土坑実測図9 (S=1/40)



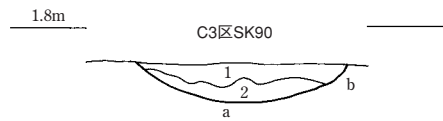
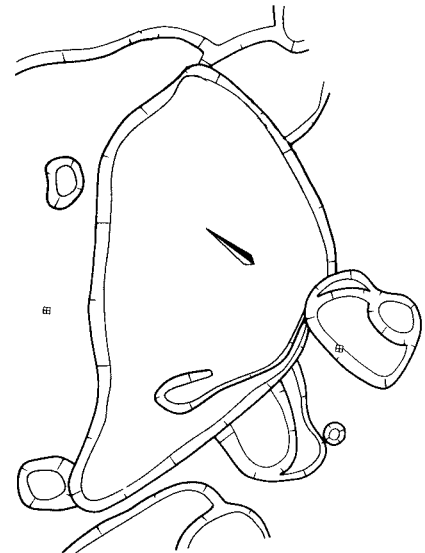
- 1 明褐色粘質土
- 2 明褐色粘質土 黄褐色粘質土含む
- 3 黄褐色粘質土



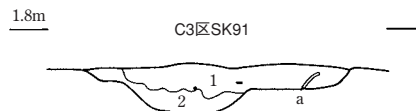
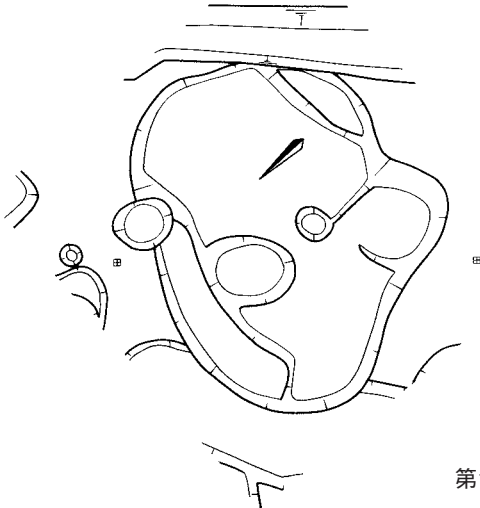
- 1 暗灰褐粘土 地山10%混 褐色粒子多く 炭粒若干含
- 2 暗灰粘土 地山20%中央部付近に混 灰粘土も小ブロックで若干混 炭粒稀に含
- 3 暗灰粘土 色調暗め 黄灰粘土・青灰細砂30%混 粘性はやや強め
- 4 暗灰粘土
- a 青灰細砂
- b 黄灰粘



- 1 暗褐色粘質土
 - 2 暗褐色粘質土
 - 3 黒褐色粘質土 黒褐色粘質土含む
 - 4 暗灰色粘質土
 - 5 褐色粘質土
 - 6 褐色粘質土
 - 7 黒褐色粘質土
 - 8 明褐色粘質土
- 5より粘質強い
3より暗い



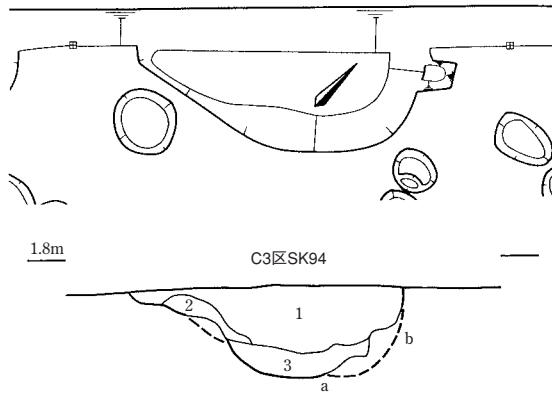
- 1 暗灰褐粘土 褐色粒子まばらに 炭(φ1~3mm)まばらに含
- 2 灰黄粘土 炭(φ1~3mm)若干含 1層と地山の漸移層
- a 灰白粘
- b 黄灰粘



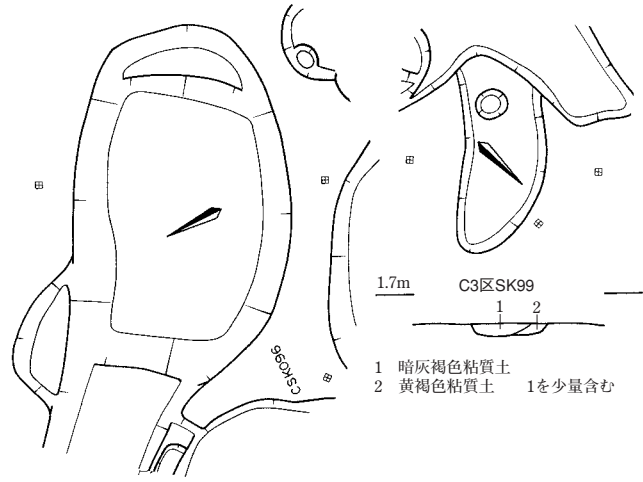
- 1 暗灰黄粘土 炭(φ1~3mm)若干含 地山10%混
- 2 灰黄粘土 1と地山の漸移層
- a 黄灰粘



第172図 土坑実測図10 (S=1/40)

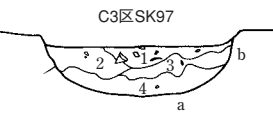
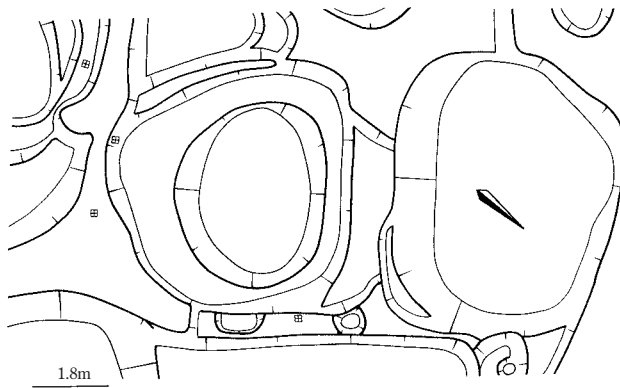


- 1 暗灰褐粘土 褐色粒子多く 炭 (φ1~3mm炭粒主) をまばらに含む
 2 暗黄灰粘土 地山質土に1層30%混じる
 3 黒灰粘土 黄灰粘 灰白粘ブロック状に30~40%混
 a 青灰シルト
 b 黄灰粘



- 1 暗灰褐色粘質土
 2 黄褐色粘質土 1を少量含む

1.8m



- 1 暗灰粘土 褐色粒子まばらに 炭 (φ1~2mm) 若干含
 2 暗灰粘土 1層に似るが褐色粒子稀になる 地山ブロック状に若干混
 3 黒灰粘土 他遺構の黒灰粘土よりは1層の混じりがあるため色調明るめ
 粘性強め炭粒若干含 地山 (黄灰粘) 稀に含
 4 灰白粘土 炭粒若干含
 a 青灰シルト
 b 黄灰粘

SK96

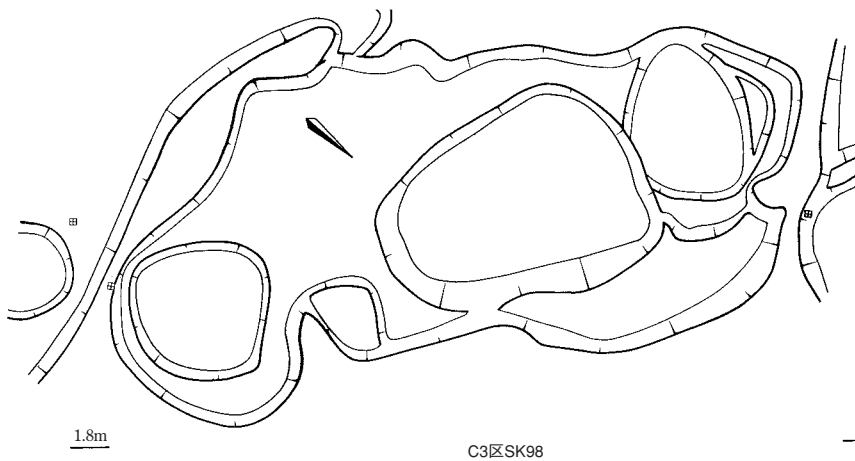
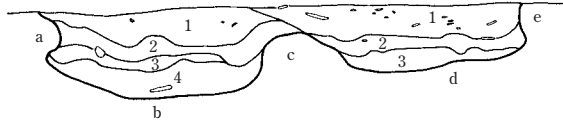
- 1 暗灰褐粘土 褐色粒子まばらに 炭 (φ1~10mm) をまばらに含
 SK95-1層に比べ褐色粒子少なく色調暗め
 2 暗灰褐粘土 褐粒若干 炭 (φ1~3mm) まばらに含 1層より色調暗め
 3 暗灰粘土
 4 黒灰粘土 粘性強い 炭 (φ1~2mm) 若干含

SK95

- 1 暗灰褐粘土 褐色粒子多く 炭 (φ1~30mm 10mm前後主) をまばらに含
 土器主包含層
 2 暗灰粘土 褐粒若干 炭 (φ1~5mm) 若干含 地山稀に混
 3 灰黄粘土 地山と2層の漸移層

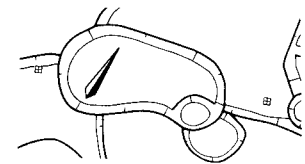
- a 黄灰粘 c 黄灰粘 e 黄灰粘
 b 灰白粘 d 灰白粘

1.8m



1.8m

- 1 暗灰褐粘土 褐色粒子多く 炭 (φ1~3mm) まばらに含
 2 暗灰粘土 褐色粒子若干 炭 (φ3mm前後) 若干含
 3 灰黄粘土 2層と地山の漸移層
 4 暗灰粘土 色調2層より若干明るめ 褐粒 炭粒若干含
 5 灰褐粘質土 SK98とは無関係の地形的くぼみの可能性大
 a 黄灰粘



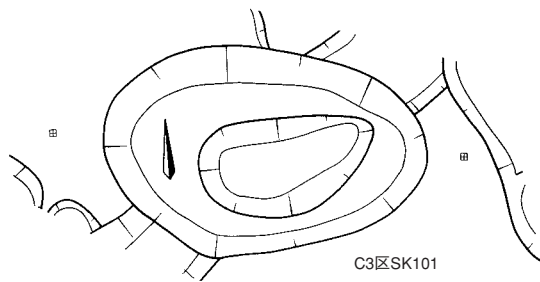
1.8m

C3区SK100

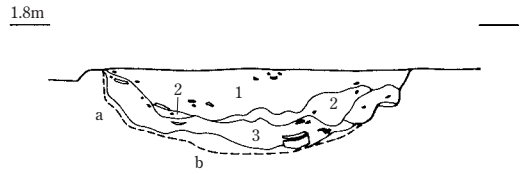
- 1 暗灰粘土 褐色粒子まばらに 炭粒稀に含 地山10~20%混
 2 灰黄粘土 地山30%混
 a 黄灰粘

0 1m

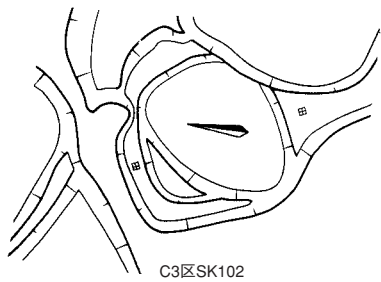
第173図 土坑実測図11 (S=1/40)



C3区SK101



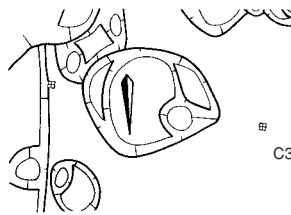
- 1.8m
- 1 暗灰褐粘土 褐粒多く 炭粒まばらに含
 - 2 暗灰粘土 (φ3~10mm)まばらに含 地山小ブロック若干混 褐粒若干含
 - 3 黒灰粘土 粘性強い 炭(φ5~10mm程)若干含 下位若干地山混
 - a 黄灰粘
 - b 灰白粘



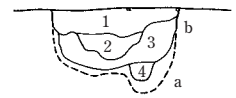
C3区SK102



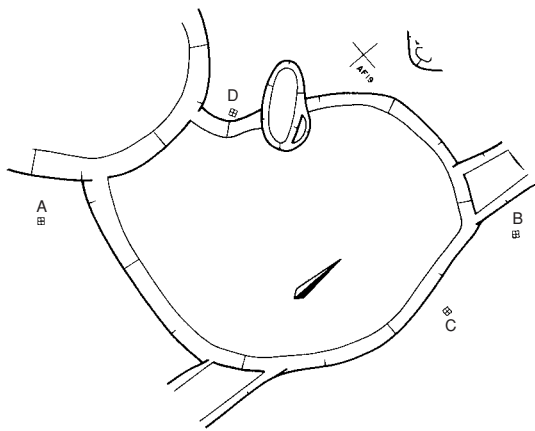
- 1.7m
- 1 暗灰粘土 褐粒 炭粒若干含
 - 2 灰黄粘土 1層と地山の漸移層
 - a 黄灰粘



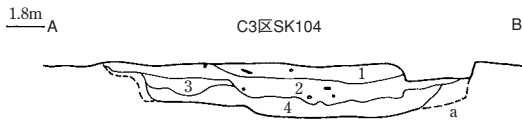
C3区SK103



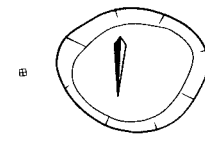
- 1.8m
- 1 灰褐粘土 褐色粒子まばらに 炭(φ1~5mm 1mm程主)をまばらに含
 - 2 暗灰粘土 炭(φ1~40mm 1mm程主)をまばらに含 地山(黄灰粘)小ブロック状に若干混
 - 3 暗灰粘土 2層に似るが 地山の混入ブロック状に30%みられる 粘性強い 炭(φ2mm程)稀に含
 - 4 黒灰粘土
 - a 青灰シルト
 - b 黄灰粘



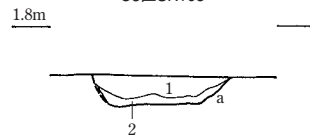
C3区SK104



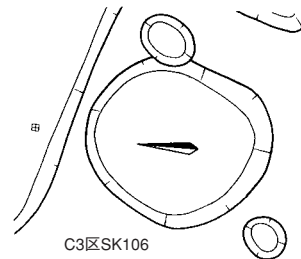
- 1.8m
- 1 暗灰褐粘土 褐色粒子多く 炭(φ1~5mm 1~3mm主)をまばらに含む
 - 2 暗灰粘土 褐色粒子まばらに 炭(φ1~20mm 5mm前後主)を多く含む
 - 3 暗灰粘土 色調2層に比べ若干明るい 地山10~20%混 褐粒まばら 炭粒若干含
 - 4 灰黄粘土 2層と地山の漸移層
 - a 黄灰粘



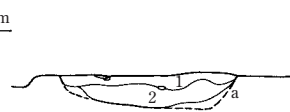
C3区SK105



- 1.8m
- 1 暗灰粘土 褐色粒子まばらに含む
 - 2 灰黄粘土 1層と地山の漸移層
 - a 黄灰粘土



C3区SK106

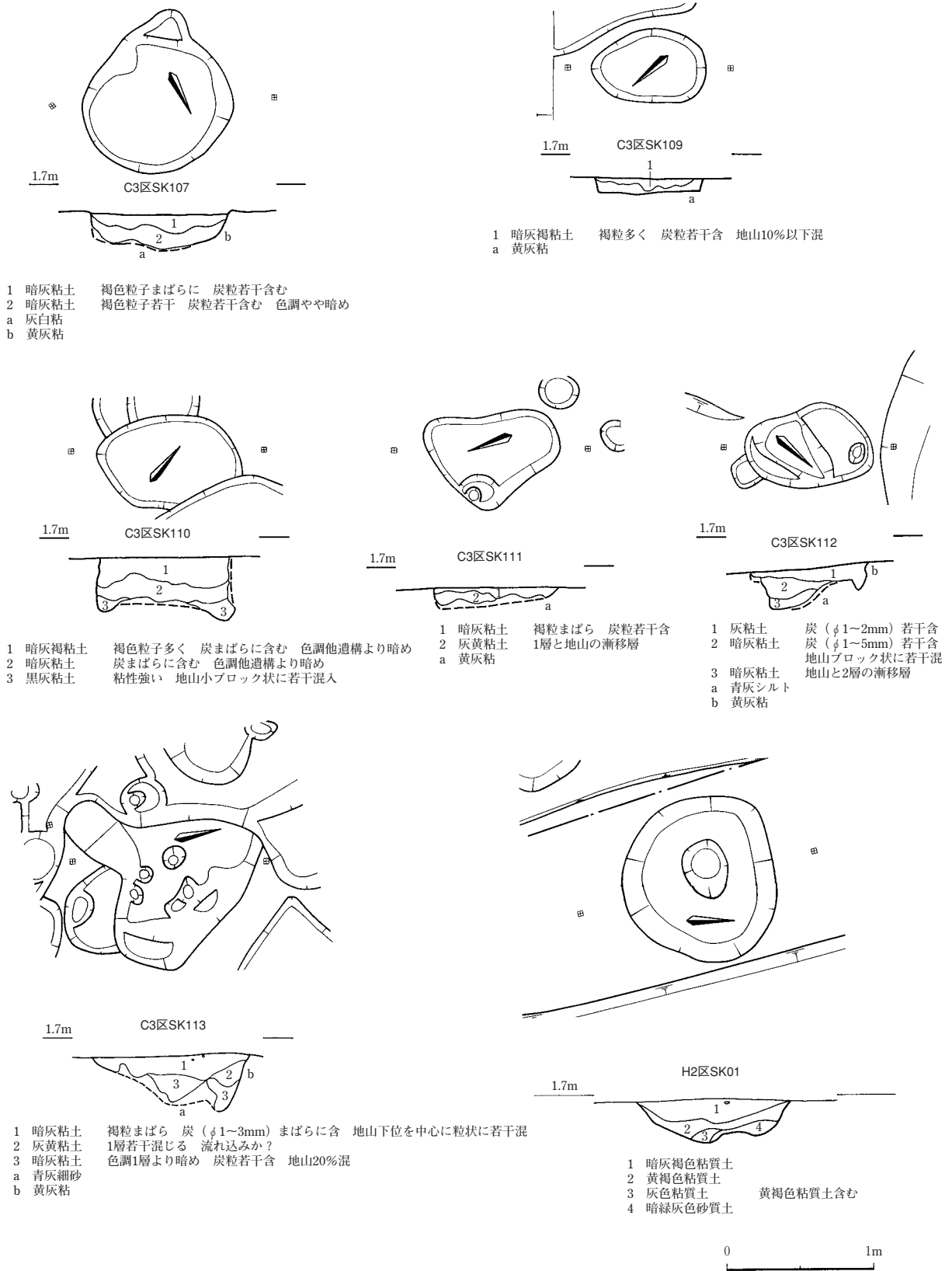


- 1.8m
- 1 暗灰粘土 褐色粒子まばらに 炭(φ1~3mm)若干含む
 - 2 暗灰粘土 褐色粒子若干 炭(φ1~3mm)稀に含 色調1層より明るい
 - a 黄灰粘

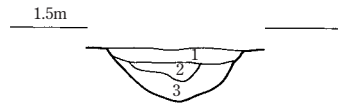
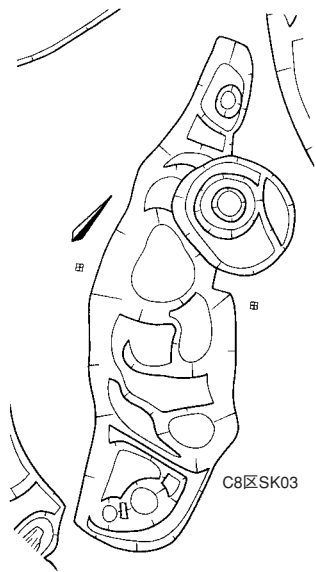


- 1.7m
- 1 暗灰褐粘土 褐色粒子まばらに 炭若干含む
 - 2 暗黄灰粘土 1層と地山の漸移層

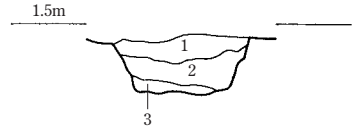
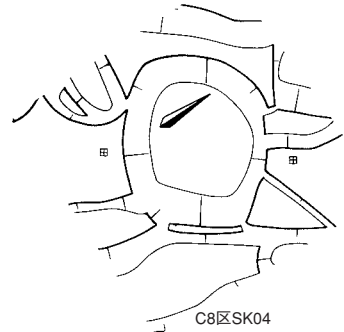
第174図 土坑実測図12 (S=1/40)



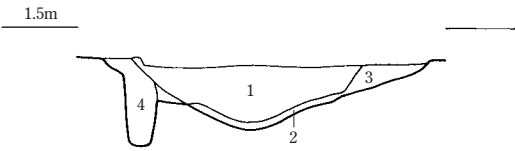
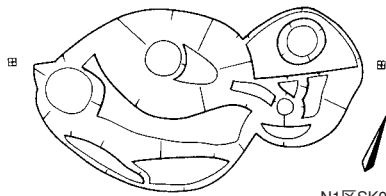
第175図 土坑実測図13 (S=1/40)



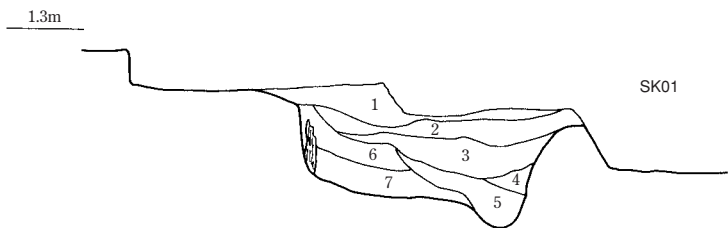
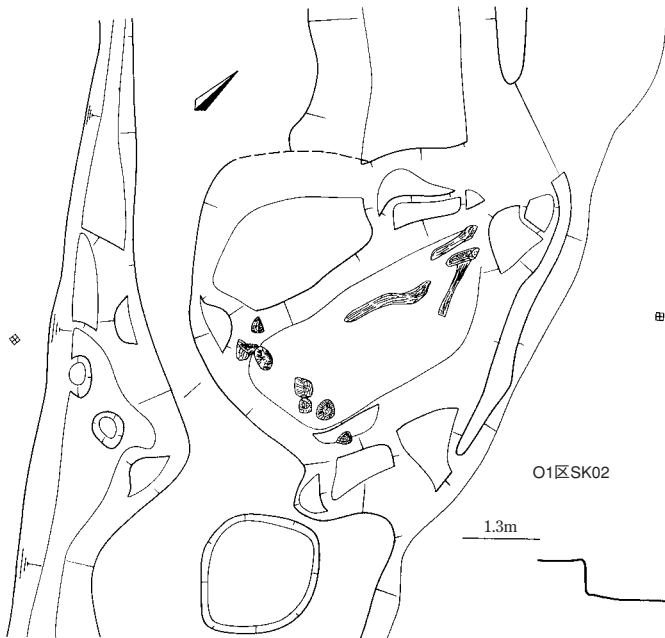
- 1 灰褐色粘質土 炭片わずかに含
- 2 灰色粘質土 ベース小ブロック 炭片含
- 3 灰色粘質土・ベース混合土 炭片わずかに含



- 1 灰褐粘質土
- 2 灰褐色土 灰色粘質土混
- 3 灰色粘質土 ベース混



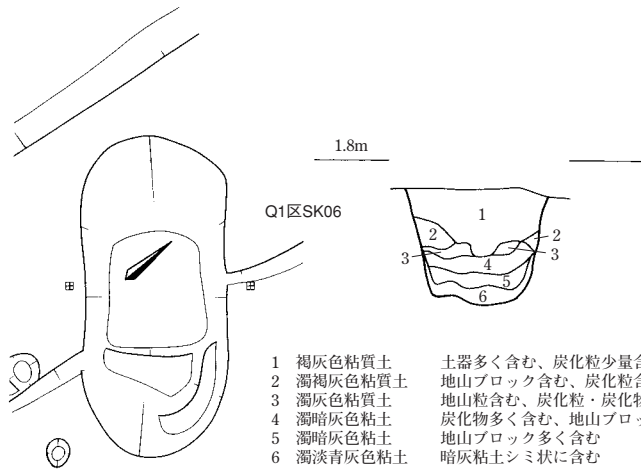
- 1 灰黄褐色粘質土
- 2 暗(黄)褐色土 帯状に入る
- 3 暗黄褐色土
- 4 赤黄褐色土



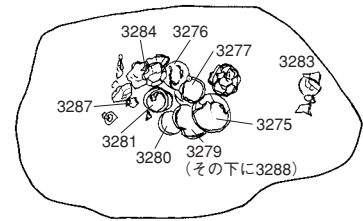
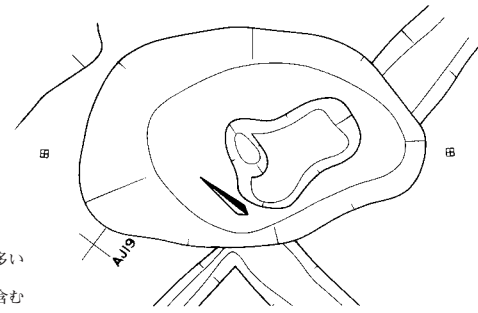
- 1 茶・暗茶褐色粘質土 黒っぽい部分あり
- 2 やや明灰色粘質土 炭化物粒微量に混
- 3 灰色粘質土 炭化物粒混
- 4 灰色粘質土 炭化物粒微量混
- 5 灰色粘質土 自然木片混 下層はピート層状堆積
- 6 明青灰色軟粘質土 一部橙色系部分あり
- 7 青灰色シルト

0 1m

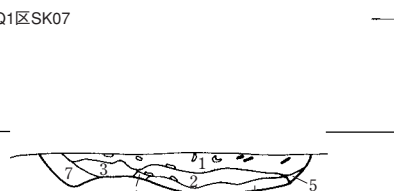
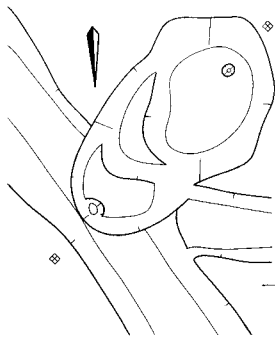
第176図 土坑実測図14 (S=1/40)



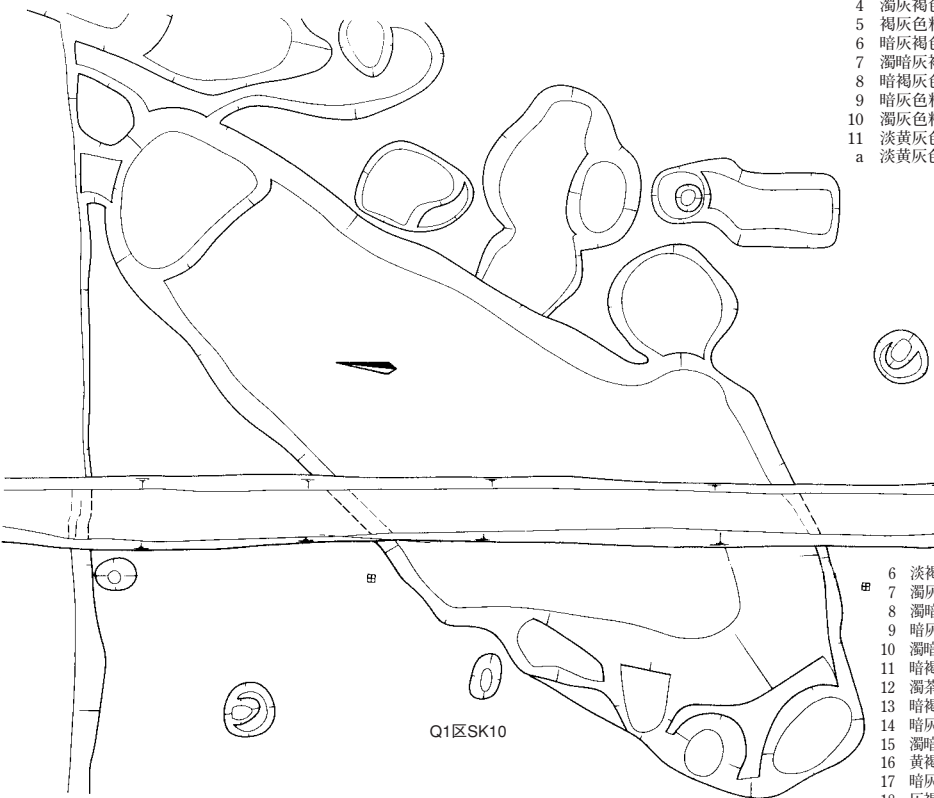
- | | |
|-----------|---------------------|
| 1 褐灰色粘質土 | 土器多く含む、炭化粒少量含む、鉄分多い |
| 2 濁褐灰色粘質土 | 地山ブロック含む、炭化粒含む |
| 3 濁灰色粘質土 | 地山粒含む、炭化粒・炭化物とも少量含む |
| 4 濁暗灰色粘土 | 炭化物多く含む、地山ブロック混入 |
| 5 濁暗灰色粘土 | 地山ブロック多く含む |
| 6 濁淡青灰色粘土 | 暗灰粘土シミ状に含む |



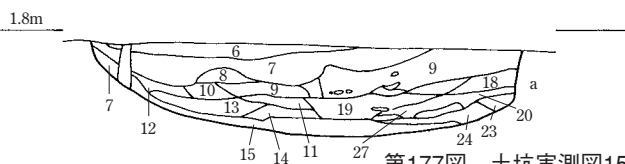
- | | |
|------------|-------------------|
| 1 褐灰色粘質土 | 鉄分・土器多く含む、炭化物少し含む |
| 2 暗茶褐色粘質土 | 炭化粒多く含む、地山粒少し含む |
| 3 濁褐灰色粘質土 | 炭化粒含む、地山粒含む |
| 4 濁淡黄褐色粘質土 | 暗茶褐色粘質土含む |
| 5 3と同じ | |
| 6 濁淡黄褐色粘質土 | 灰褐色粘質土混じる、炭化粒混 |
| 7 濁暗灰褐色粘質土 | 地山粒・炭化粒少し混じる |
- 1~6はSK07 7はSD014



- | | |
|------------|----------------|
| 1 灰褐色粘質土 | 鉄分多く混入、炭化物少量混入 |
| 2 濁褐灰色粘質土 | 鉄分多く混入 |
| 3 褐灰色粘質土 | 鉄分多く混入 |
| 4 濁暗褐色粘質土 | 地山土含む、炭化粒少量含む |
| 5 褐灰色粘質土 | |
| 6 暗暗褐色粘質土 | 炭化物とても多く含む |
| 7 濁暗灰褐色粘質土 | 地山土含む |
| 8 暗暗褐色粘質土 | |
| 9 暗灰色粘土 | 炭化物多く含む |
| 10 濁灰色粘土 | 地山土混入 |
| 11 淡黄灰色粘質土 | 7をシミ状に含む |
| a 淡黄灰色粘土 | |

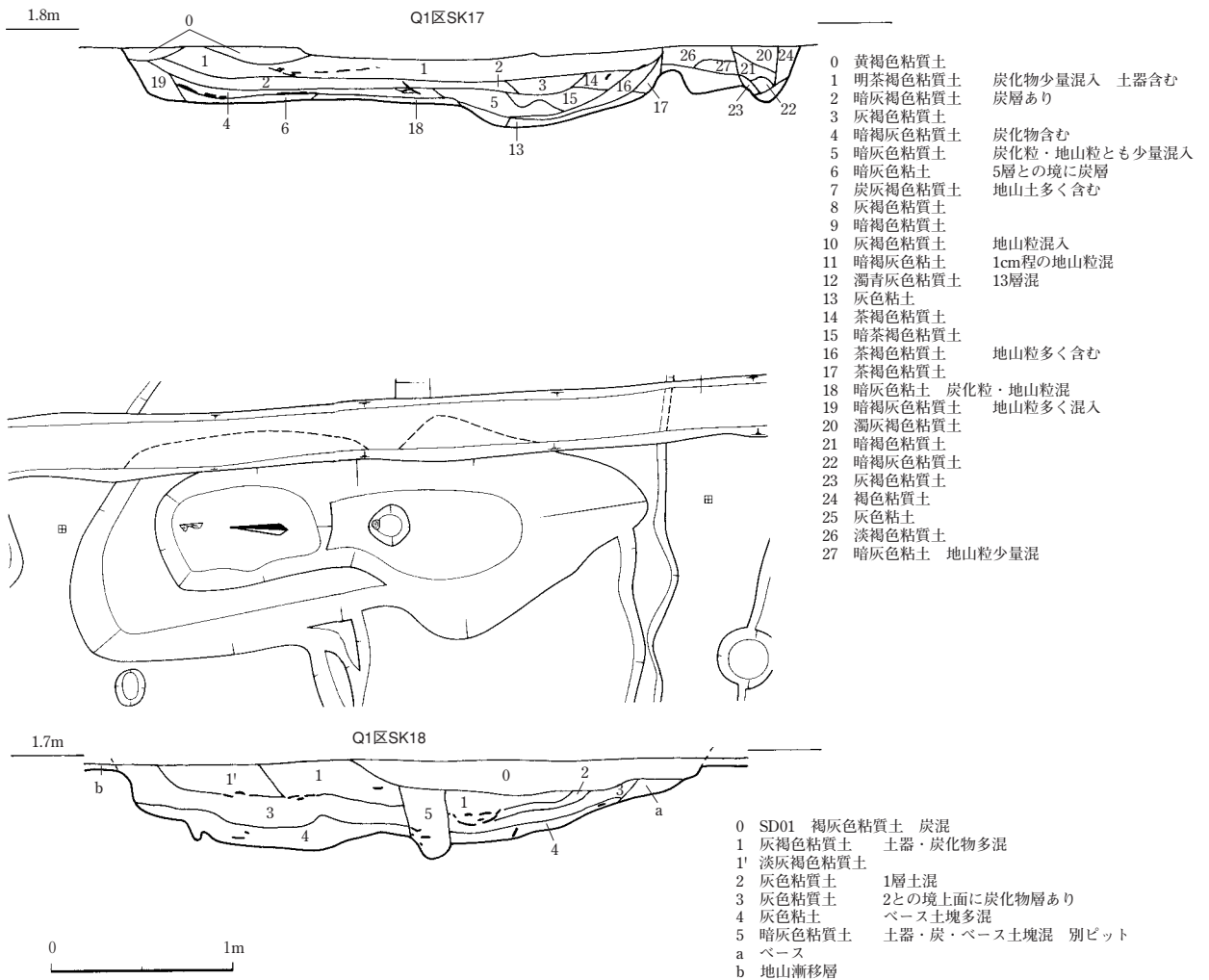
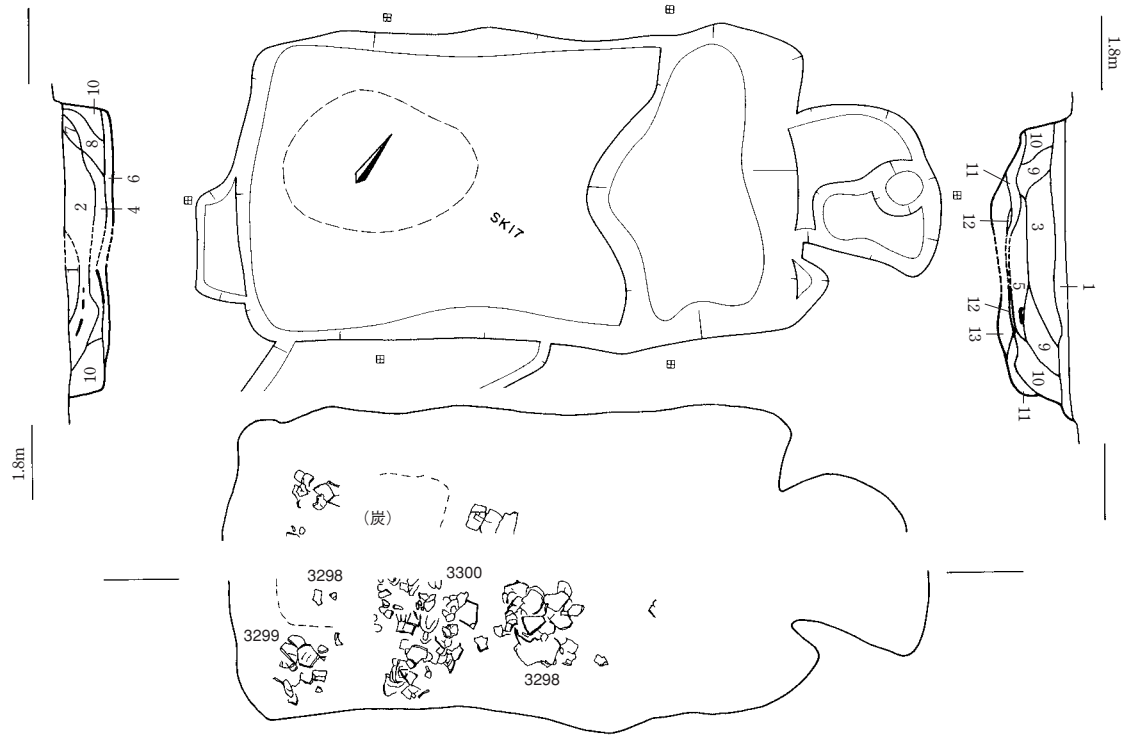


- | | |
|--------------|--------------------------|
| 6 淡褐灰色粘質土 | 地山土混入 |
| 7 濁暗褐色粘質土 | 地山粒均一に混入、土器多く含む |
| 8 濁暗灰褐色粘質土 | 炭化粒少し混入、地山粒少し混入 |
| 9 暗暗褐色粘質土 | 11より褐色強い、炭化物・地山ブロック・土器含む |
| 10 濁暗灰褐色粘質土 | 8より淡い、3mm程度の地山粒均一に含む |
| 11 暗暗褐色粘質土 | 炭化物少量混入、地山粒混入 |
| 12 濁暗褐色粘質土 | |
| 13 暗暗褐色粘質土 | 11より暗い、3mmくらいの地山粒均一に含む |
| 14 暗灰色粘土 | 黒に近い |
| 15 濁暗褐色粘土 | 黒に近い、地山ブロック横帯状に厚く堆積 |
| 16 黄褐色粘土ブロック | |
| 17 暗暗褐色粘質土 | |
| 18 灰褐色粘質土 | |
| 19 濁暗暗褐色粘質土 | 炭化粒・地山粒とも少量含む |
| 20 濁暗褐色粘質土 | 炭化粒・地山粒とも少量含む、21より褐色強い |
| 21 淡褐灰色粘質土 | |
| 22 黄灰色粘土 | 地山ブロック |
| 23 濁淡褐灰色粘質土 | 地山ブロック含む |
| 24 濁青灰色粘土 | 暗灰色粘土シミ状に含む |
| a 黄灰粘土 | |

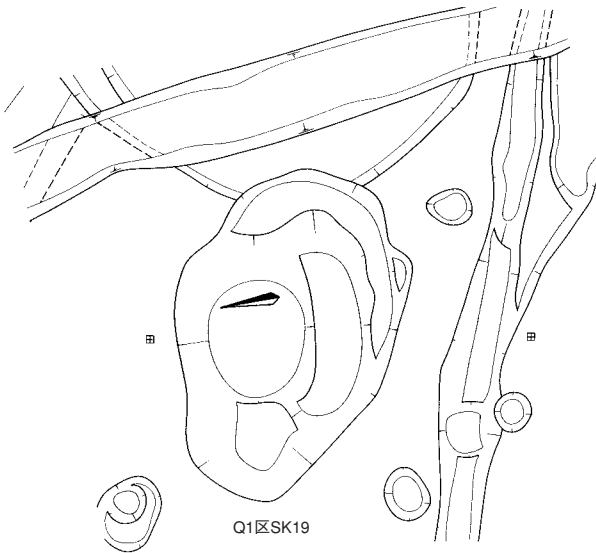


第177図 土坑実測図15 (S=1/40)

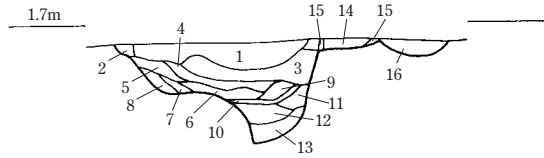




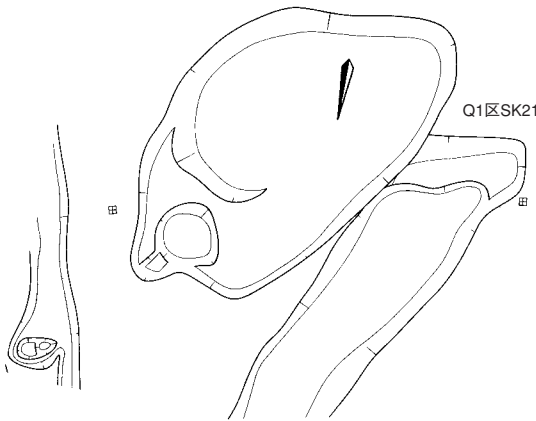
第178図 土坑実測図16 (S=1/40)



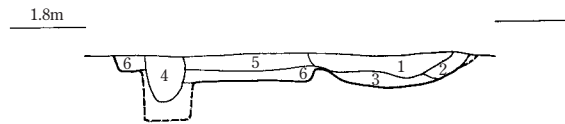
Q1区SK19



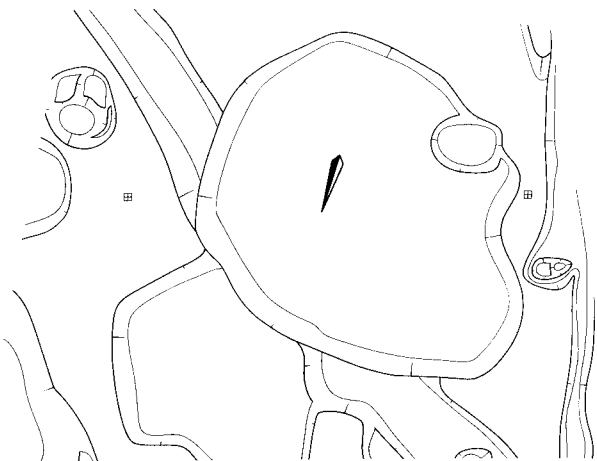
- 1 濁黄灰褐色粘質土 地山ブロック・炭化粒とも少量含む
 - 2 灰色粘質土
 - 3 暗褐色粘質土
 - 4 濁褐色粘質土 2cm程の小さい地山ブロック多く含む
 - 5 灰褐色粘質土
 - 6 暗褐色粘質土 3より暗い
 - 7 濁淡黄褐色粘土 淡褐色粘シミ状に含む
 - 8 濁淡灰褐色粘質土 地山ブロック混じる
 - 9 濁褐色粘質土 地山粒含む
 - 10 暗灰色粘土 炭化物非常に多い
 - 11 濁暗褐色粘土 地山粒含む
 - 12 暗褐色粘土
 - 13 暗褐色粘土 13より黒強い
 - 14 灰褐色粘質土
 - 15 淡灰色粘質土
 - 16 濁灰褐色粘質土 炭化物含む
- 1~15はSK19
16はSD36



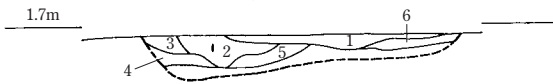
Q1区SK21



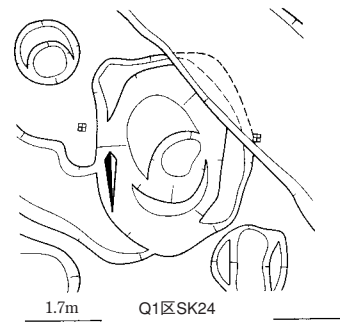
- 1 暗褐色粘質土 土器・炭化物含む
 - 2 暗褐色粘質土 地山土含む
 - 3 淡黄灰色粘質土 1層シミ状に含む
 - 4 灰褐色粘質土 地山土混入
 - 5 濁灰褐色粘質土 地山粒少量含む
 - 6 淡黄灰色粘質土 5層シミ状に含む
- 1~3はSD43 4はP89 5-6はSK21



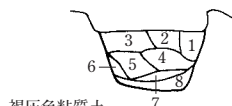
Q1区SK22



- 1 暗褐色粘質土
- 2 暗褐色粘質土 地山ブロック・炭化粒混入
- 3 暗褐色粘質土
- 4 淡灰褐色粘質土 地山土混入
- 5 暗灰色粘質土 地山ブロック多く混入
- 6 淡灰褐色粘質土 地山土混入



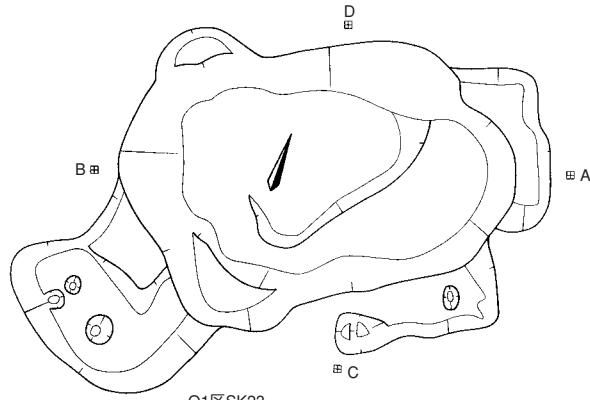
Q1区SK24



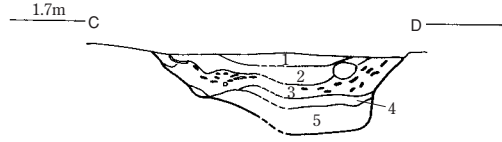
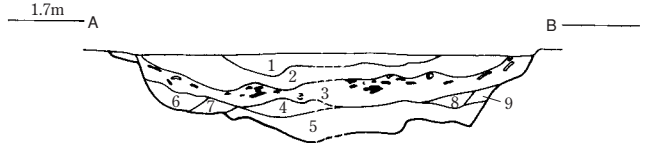
- 1 褐色粘質土
- 2 暗褐色粘質土
- 3 淡褐色粘質土
- 4 暗褐色粘質土 地山粒・炭化粒均一に混入
- 5 灰褐色粘質土 地山粒・炭化粒少量混入
- 6 灰褐色粘質土
- 7 暗灰色粘土 地山粒・炭化粒少量混入
- 8 暗褐色粘土 地山土多く含む

第179図 土坑実測図17 (S=1/40)



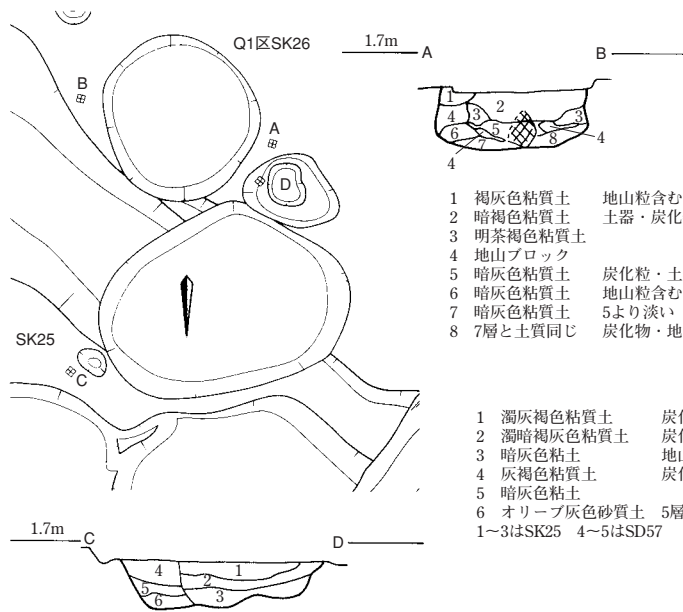
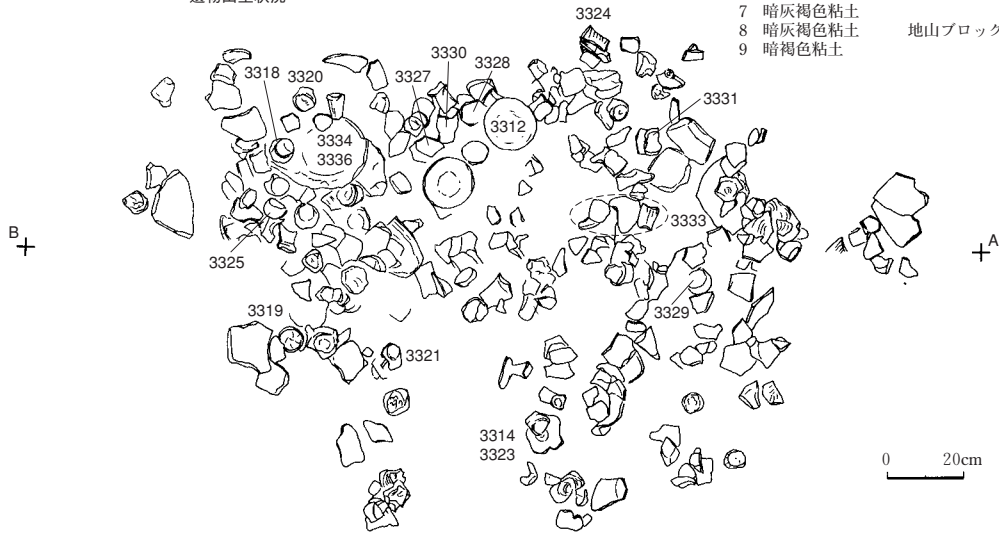


Q1区SK23

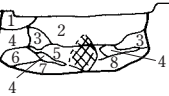


- | | |
|-----------|---------------|
| 1 暗灰褐色粘質土 | |
| 2 暗灰褐色粘質土 | 地山土全体に含む |
| 3 暗褐色粘質土 | 土器を大量に含む |
| 4 暗褐色粘質土 | 地山土多く含む |
| 5 暗灰色粘土 | 地山ブロック非常に多く含む |
| 6 暗褐色粘質土 | 地山土少量含む |
| 7 暗灰褐色粘土 | |
| 8 暗灰褐色粘土 | 地山ブロック含む |
| 9 暗褐色粘土 | |

遺物出土状況

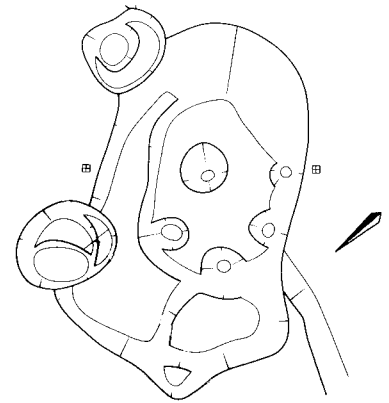
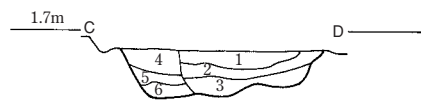


Q1区SK26

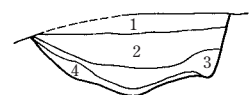


- | | |
|-----------|-----------|
| 1 褐灰色粘質土 | 地山粒含む |
| 2 暗褐色粘質土 | 土器・炭化物含む |
| 3 明茶褐色粘質土 | |
| 4 地山ブロック | |
| 5 暗灰色粘質土 | 炭化粒・土器含む |
| 6 暗灰色粘質土 | 地山粒含む |
| 7 暗灰色粘質土 | 5より薄い |
| 8 7層と土質同じ | 炭化物・地山粒含む |

- | | |
|-------------------|--------------|
| 1 濁灰褐色粘質土 | 炭化物・土器含む |
| 2 濁暗褐色粘質土 | 炭化物・地山土含む |
| 3 暗灰色粘土 | 地山ブロック多い |
| 4 灰褐色粘質土 | 炭化物多く混入、土器含む |
| 5 暗灰色粘土 | |
| 6 オリーブ灰色砂質土 | 5層シミ状に含む |
| 1~3はSK25 4~5はSD57 | |



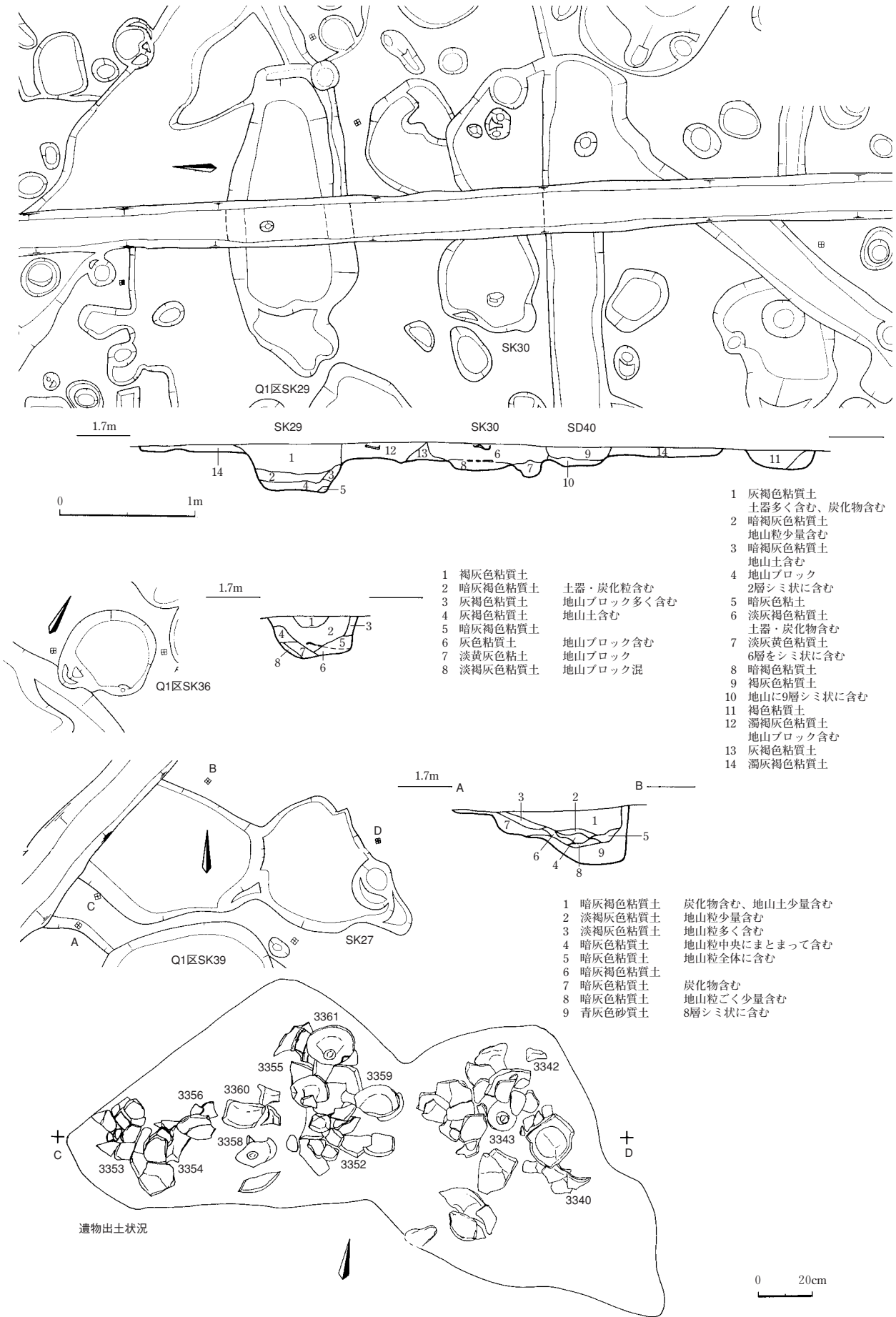
Q1区SK31



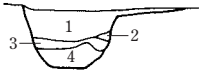
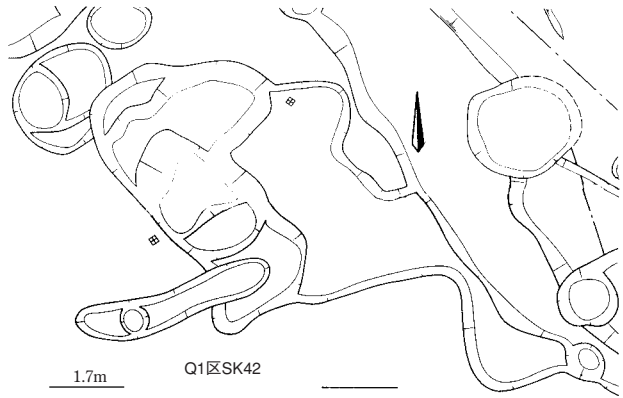
- | |
|-----------|
| 1 茶褐色砂質土 |
| 2 淡茶褐色砂質土 |
| 3 黄灰褐色粘質土 |
| 4 黄灰白色粘質土 |



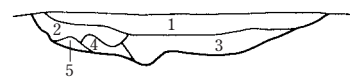
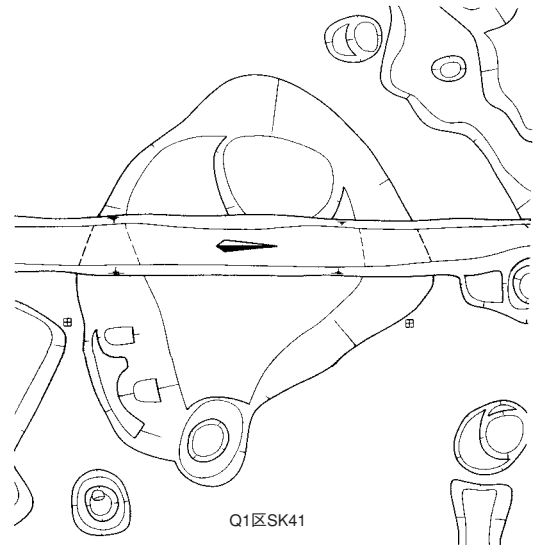
第180図 土坑実測図18 (S=1/40・1/20)



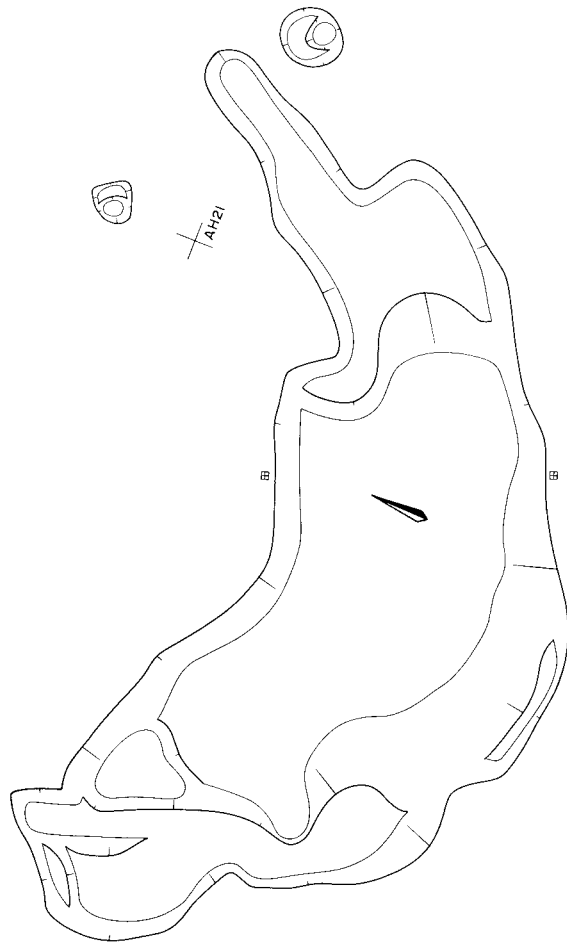
第181図 土坑実測図19 (S=1/40・1/20)



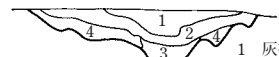
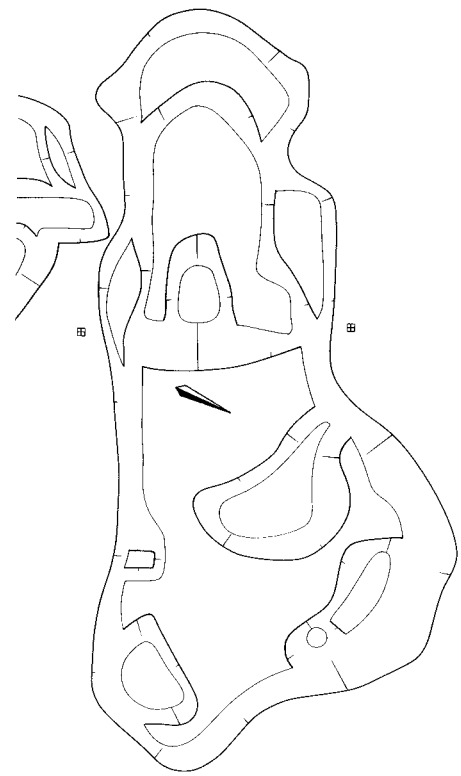
- 1 暗灰褐色粘質土
- 2 暗灰褐色粘質土 地山粒含む
- 3 暗灰褐色粘質土 1より暗く粘質強い
- 4 暗灰褐色粘質土 地山ブロック多く含む



- 1 暗褐色粘質土 炭化粒少量含む
- 2 濁褐色粘質土 地山土含む
- 3 暗灰色粘質土 地山ブロック多く含む
- 4 地山ブロック オリーブ灰色粘質土
- 5 灰色粘土



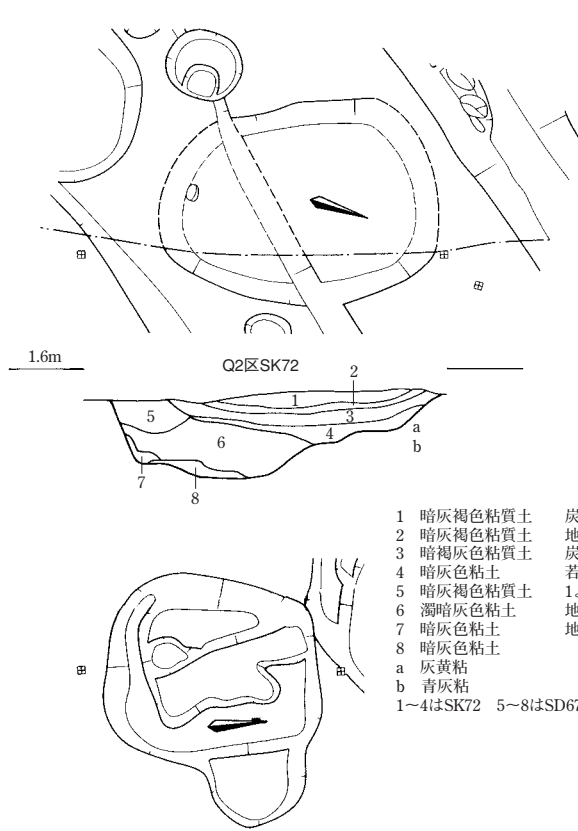
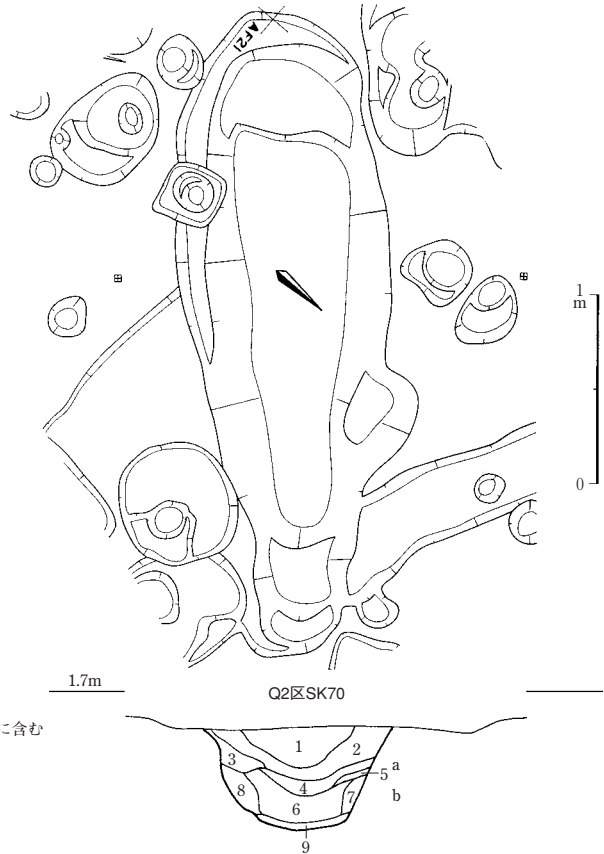
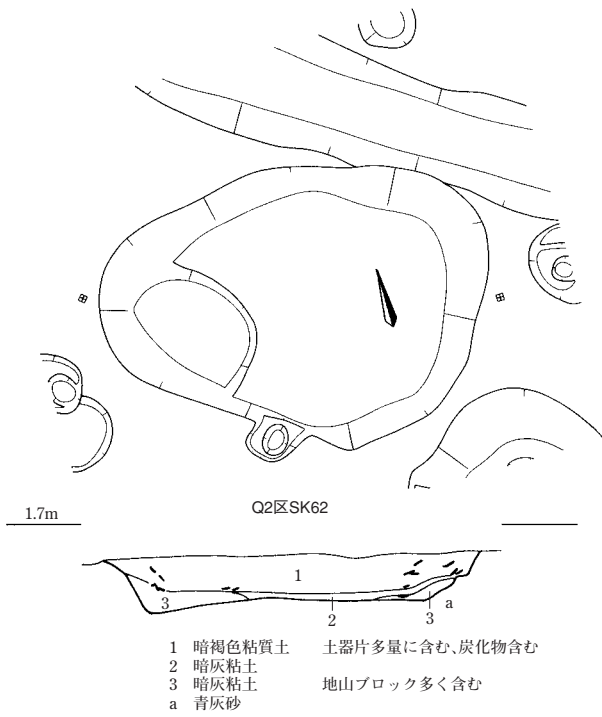
- 1 灰褐色土
- 2 黄灰色粘質土 1層混



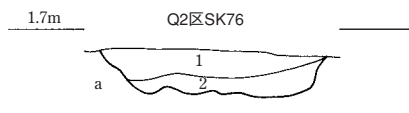
- 1 灰褐色土
- 2 暗灰褐色
- 3 暗灰色粘質土
- 4 黄灰粘質土+2混



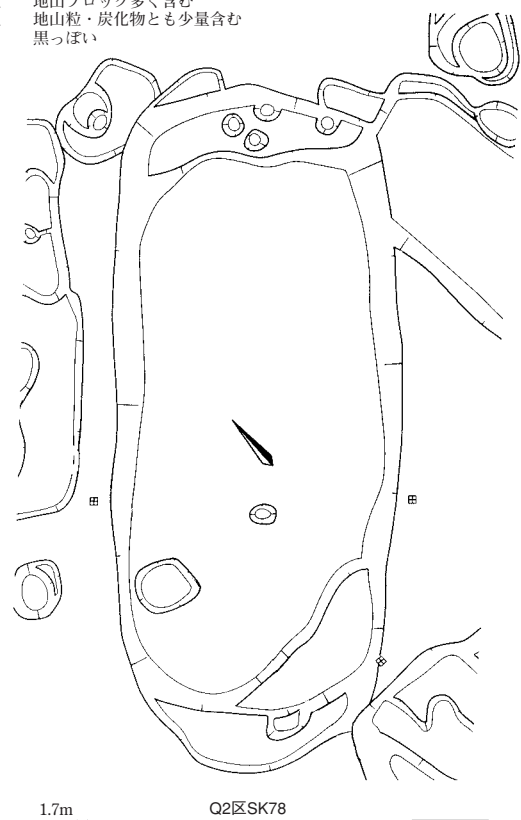
第182図 土坑実測図20 (S=1/40)



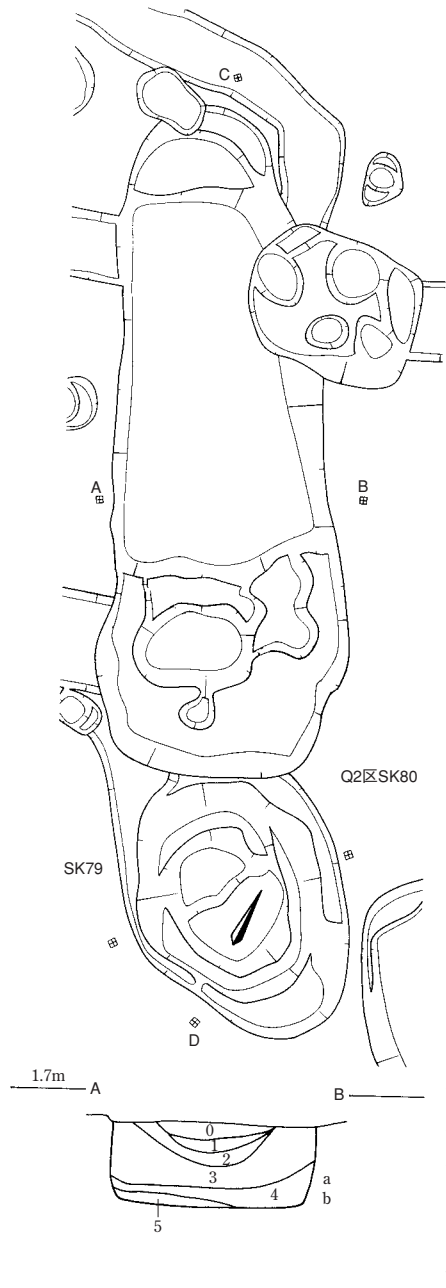
- 1 暗灰褐色粘質土 炭化物少量含む
2 暗灰褐色粘質土 地山ブロック含む
3 暗灰褐色粘質土 炭化物非常に多く含む
4 暗灰色粘土 若干褐色がかかる
5 暗灰褐色粘質土 1より灰色強い
6 濁暗灰褐色粘質土 地山ブロック含む
7 暗灰色粘土 地山土少量含む
8 暗灰色粘土
a 灰黄粘
b 青灰粘



- 1 暗灰褐色粘質土 炭化物ごく少量含む、土器含む
2 暗褐色粘質土 1より暗い、土器含む
a 青灰砂

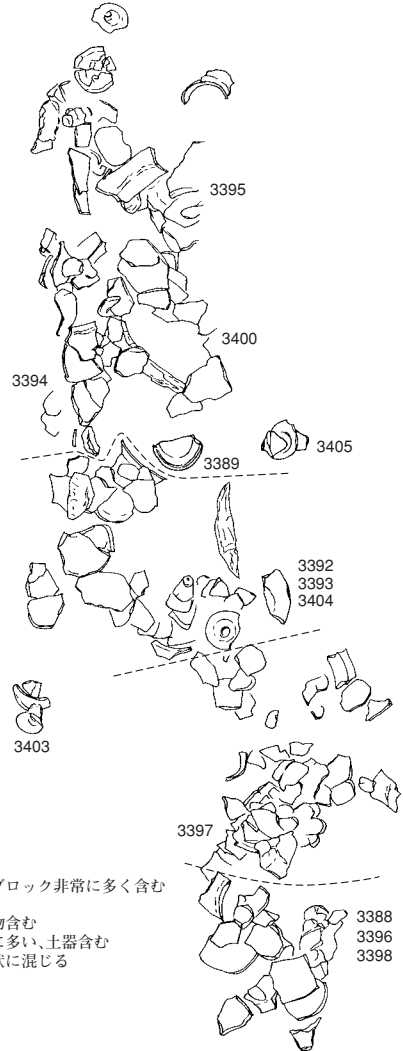


第183図 土坑実測図21 (S=1/40)

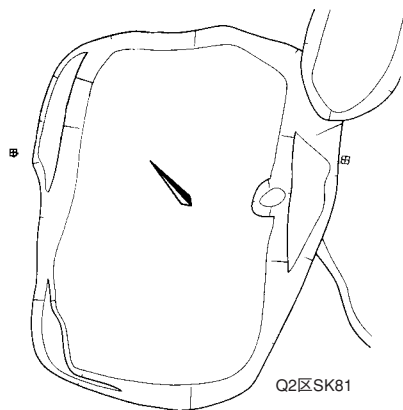


- 0 褐色粘質土
- 1 暗灰褐色粘質土
- 2 暗茶褐色粘質土
- 3 暗茶褐色粘質土
- 4 暗茶褐色粘質土
- 5 暗灰色粘土
- 6 灰褐色粘質土
- 7 暗灰色粘土
- 8 白灰色粘土
- a 灰黄粘
- b 青灰砂

遺物出土状況



黄褐色粘土ブロック非常に多く含む
土器・炭化物含む
炭化物非常に多い、土器含む
地山にシミ状に混じる
地山土含む

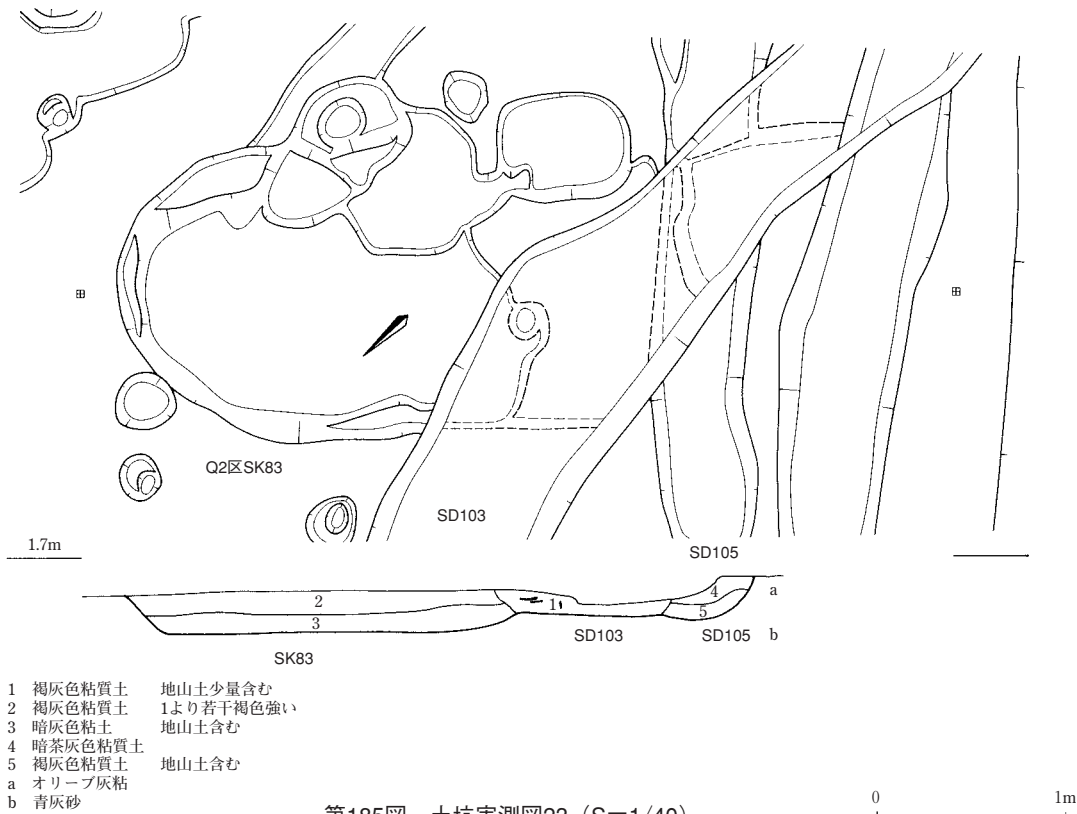
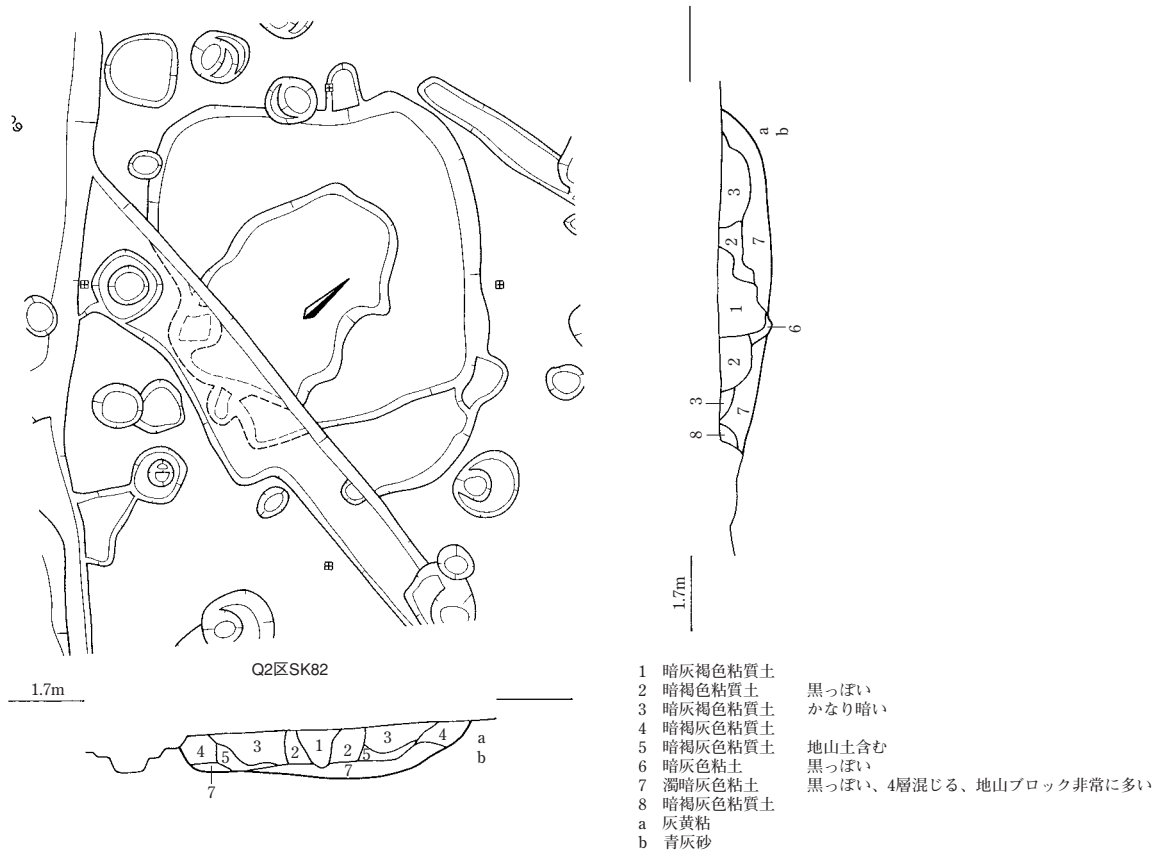


- 1 暗灰褐色粘質土
 - 2 暗灰褐色粘質土
 - 3 暗灰色粘土
 - 4 灰褐色粘質土
 - a オリーブ灰粘
 - b 青灰砂
- 2よりかなり暗い、炭化物・土器含む
地山を含む、炭化物・土器含む
地山土含む

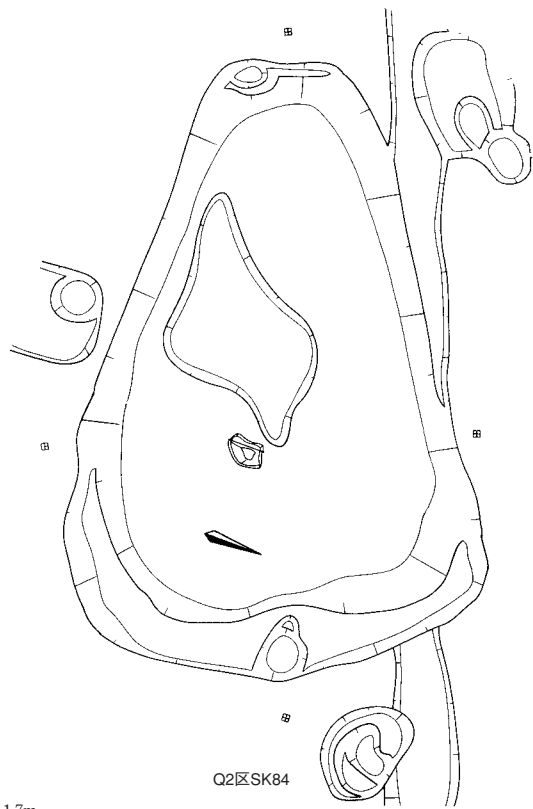
+CからDへ3.7m
(Dまで1.3m)

0 1m

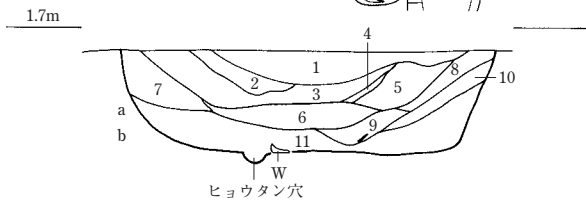
第184図 土坑実測図22 (S=1/40・1/20)



第185図 土坑実測図23 (S=1/40)



Q2区SK84



遺物出土状況
アミは表皮がのこるもの

- | | |
|-----------|-------------------|
| 1 暗茶灰色粘質土 | かなり暗い、炭化物含む |
| 2 暗茶灰色粘質土 | かなり暗い、炭化物・地山土とも多い |
| 3 暗茶灰色粘質土 | 1より暗い、炭化物少し含む |
| 4 暗灰褐色粘質土 | 地山土含む |
| 5 暗茶褐色粘質土 | 炭化物少量含む |
| 6 暗灰色粘土 | 地山ブロック含む、炭化物少量含む |
| 7 暗褐色粘質土 | かなり暗い、灰色強い |
| 8 暗褐色粘質土 | 炭化物含む |
| 9 暗灰色粘土 | |
| 10 暗褐色粘質土 | 地山土多く含む |
| 11 暗灰色粘土 | 黒っぽい |
| a オリーブ灰砂 | |
| b 青灰砂 | |



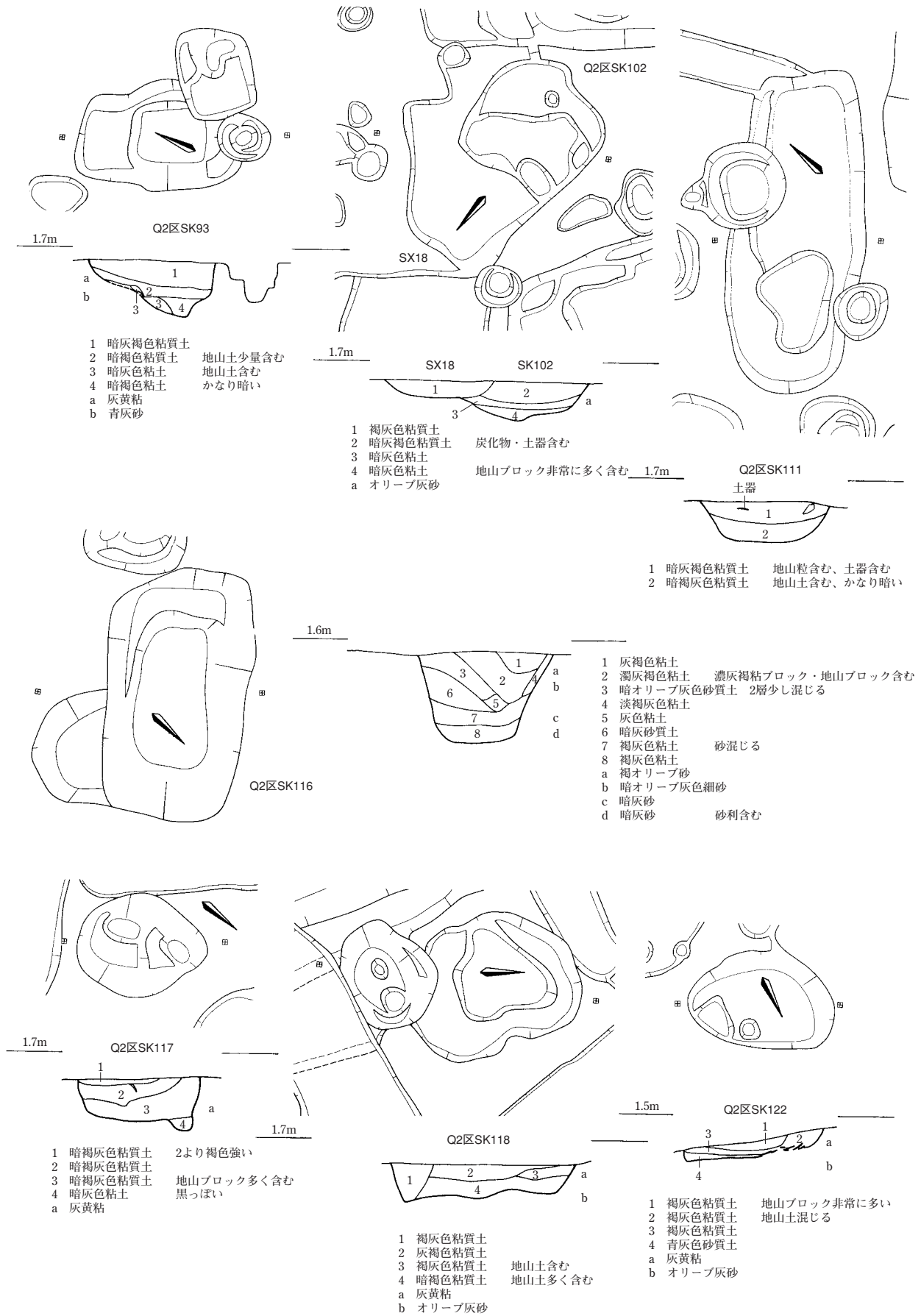
Q2区SK99

SD108



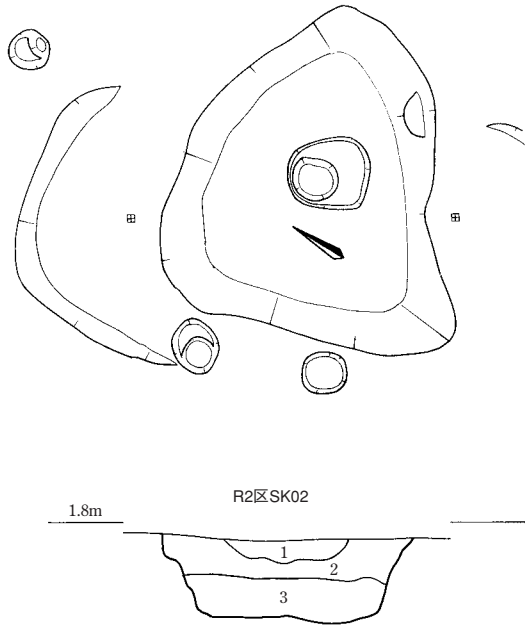
- | | |
|------------|--------------------|
| 1 明灰褐色粘質土 | 地山土少量含む |
| 2 暗褐色粘質土 | 地山ブロック多く含む |
| 3 暗褐色粘質土 | 粘質強い、2,3層より灰色強い |
| 4 暗褐色粘質土 | 粘質強い、地山ブロック含む |
| 5 濁暗灰褐色粘質土 | |
| 6 濁暗灰褐色粘質土 | 地山粒均一に含む |
| 7 濁暗灰褐色粘質土 | 7層より暗い、炭化物含む、地山粒含む |
| 8 濁暗灰褐色粘質土 | 9層に地山ブロック非層に多く含む |
| 9 濁暗灰褐色粘質土 | |
| 10 暗オリーブ灰砂 | |
| a オリーブ灰砂 | |
| b 青灰砂 | |

第186図 土坑実測図24 (S=1/40)

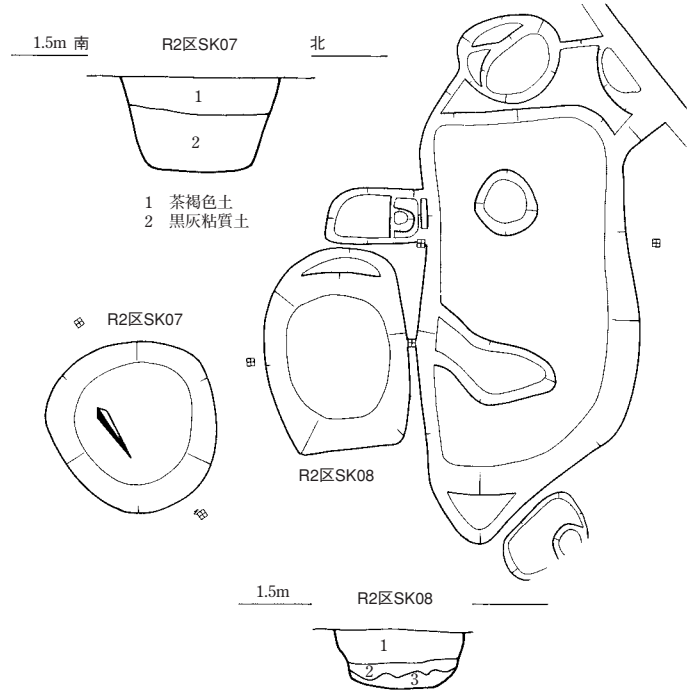


第187図 土坑実測図25 (S=1/40)

0 1m

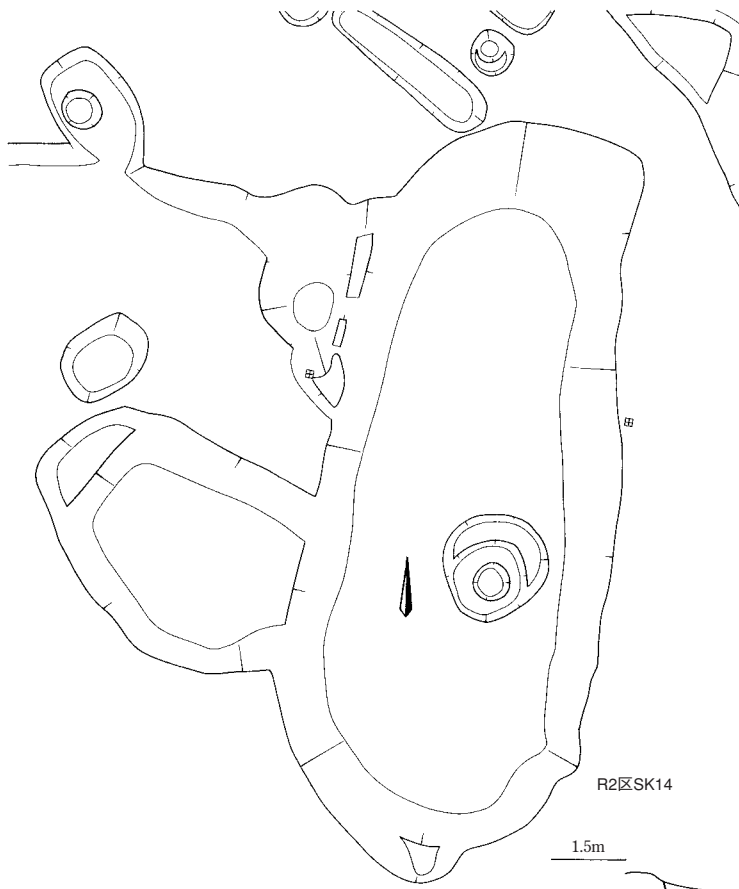


- 1 暗褐色土 炭混じり
- 2 暗褐色土 多くの土器を含む
- 3 暗灰色粘質土 ベースシルト黒砂混じり

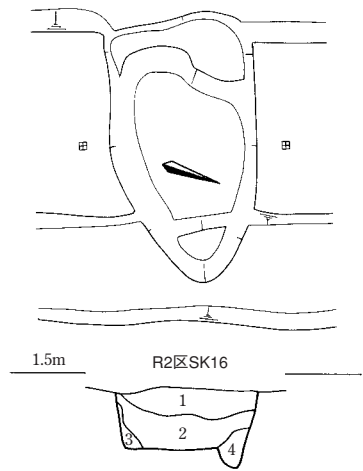


- 1 茶褐色土
- 2 黒灰粘質土

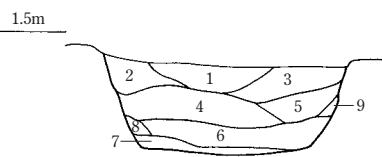
- 1 暗褐色土
- 2 灰黒粘質土
- 3 地山土に灰黒粘質土混じる



R2区SK14

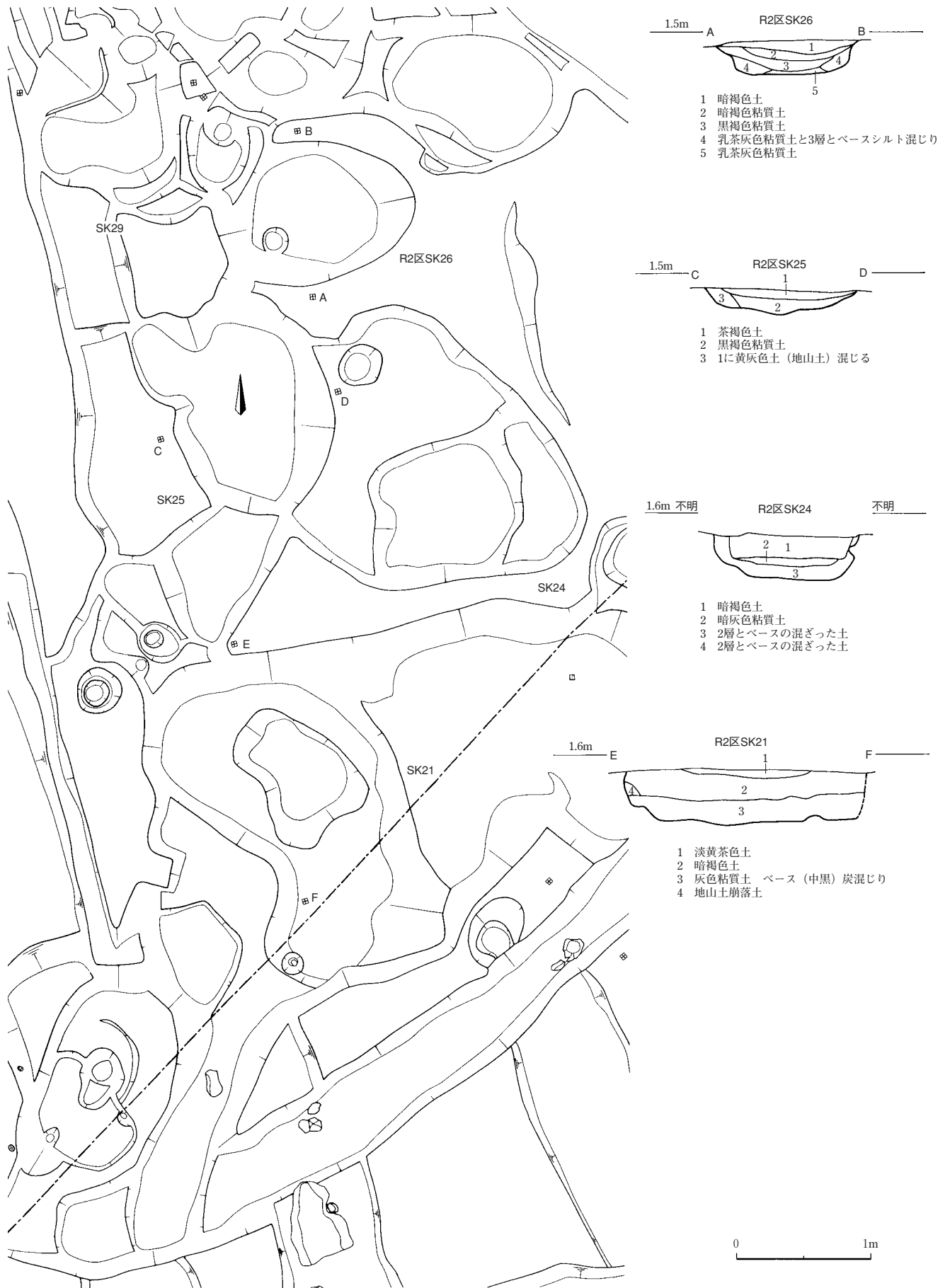


- 1 暗灰褐色土
- 2 黄灰粘砂に1層の土が層をなし混じる
- 3 黄灰色砂
- 4 暗灰色砂

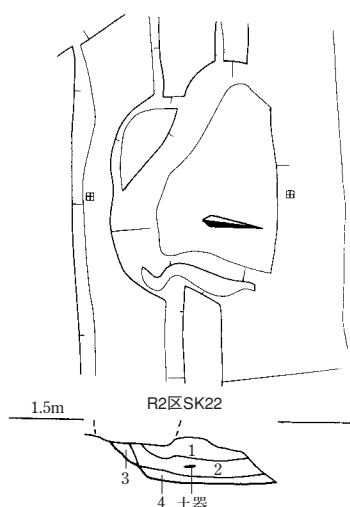


- 1 茶褐色砂質土
- 2 灰褐色砂質土
- 3 暗茶褐色粘質土
- 4 暗灰褐色粘質土
- 5 4よりやや薄い
- 6 灰褐色粘質土
- 7 灰白色粘質土
- 8 灰褐色砂質土
- 9 暗灰褐色砂質土

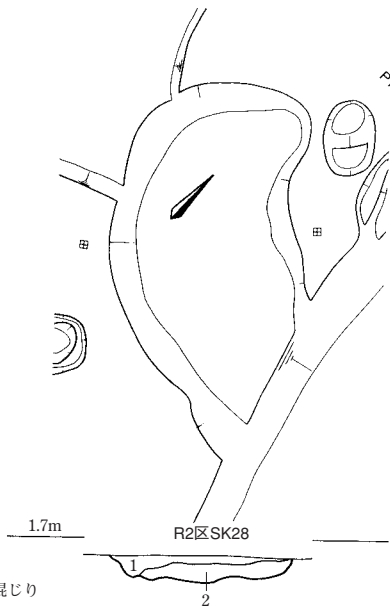
第188図 土坑実測図26 (S=1/40)



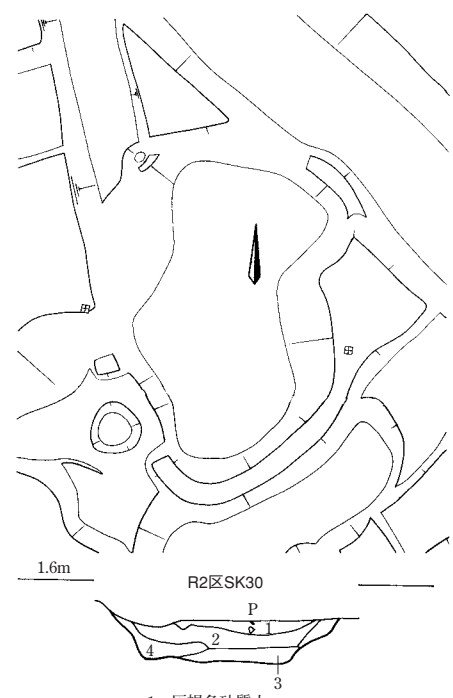
第189図 土坑実測図27 (S=1/40)



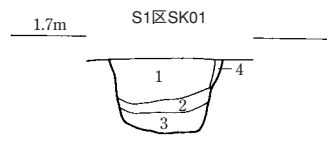
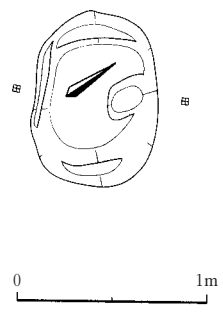
- 1 黄茶色砂粘質土
- 2 灰色粘質土 砂・炭混じり
- 3 灰色シルト
- 4 灰色砂 3層と中黒ベースシルト混じり



- 1 灰茶色土
- 2 灰茶色土にベースの黄砂土が混じる

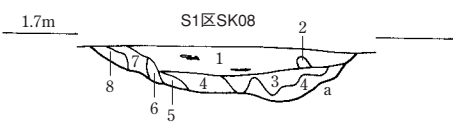
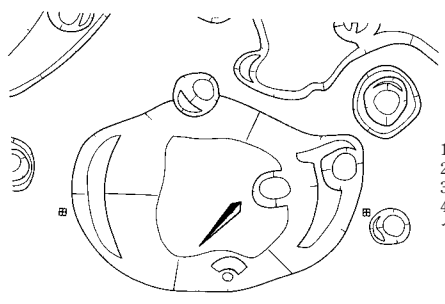


- 1 灰褐色砂質土
- 2 灰褐色粘質土
- 3 1と2に地山ブロック含む
- 4 灰白色粘質土

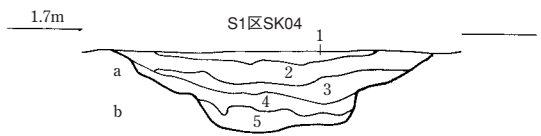
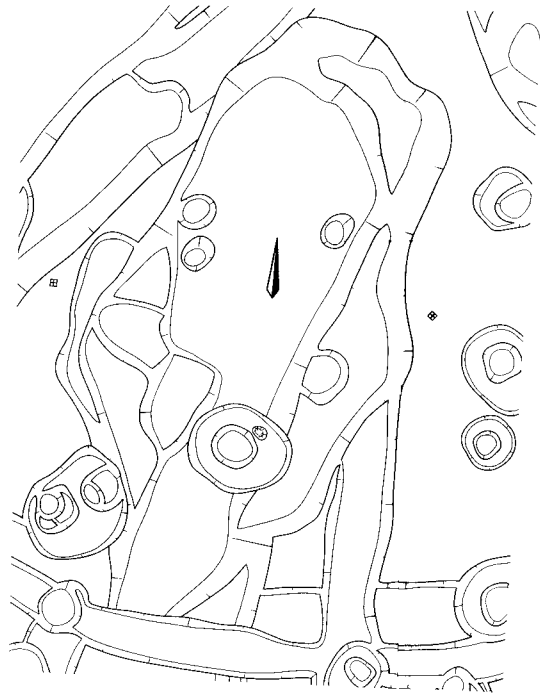


- 1 暗褐色土
- 2 暗褐色土 炭混
- 3 暗灰褐色粘質土 ベース少混
- 4 褐色土

- ベースは黄灰色粘質シルト

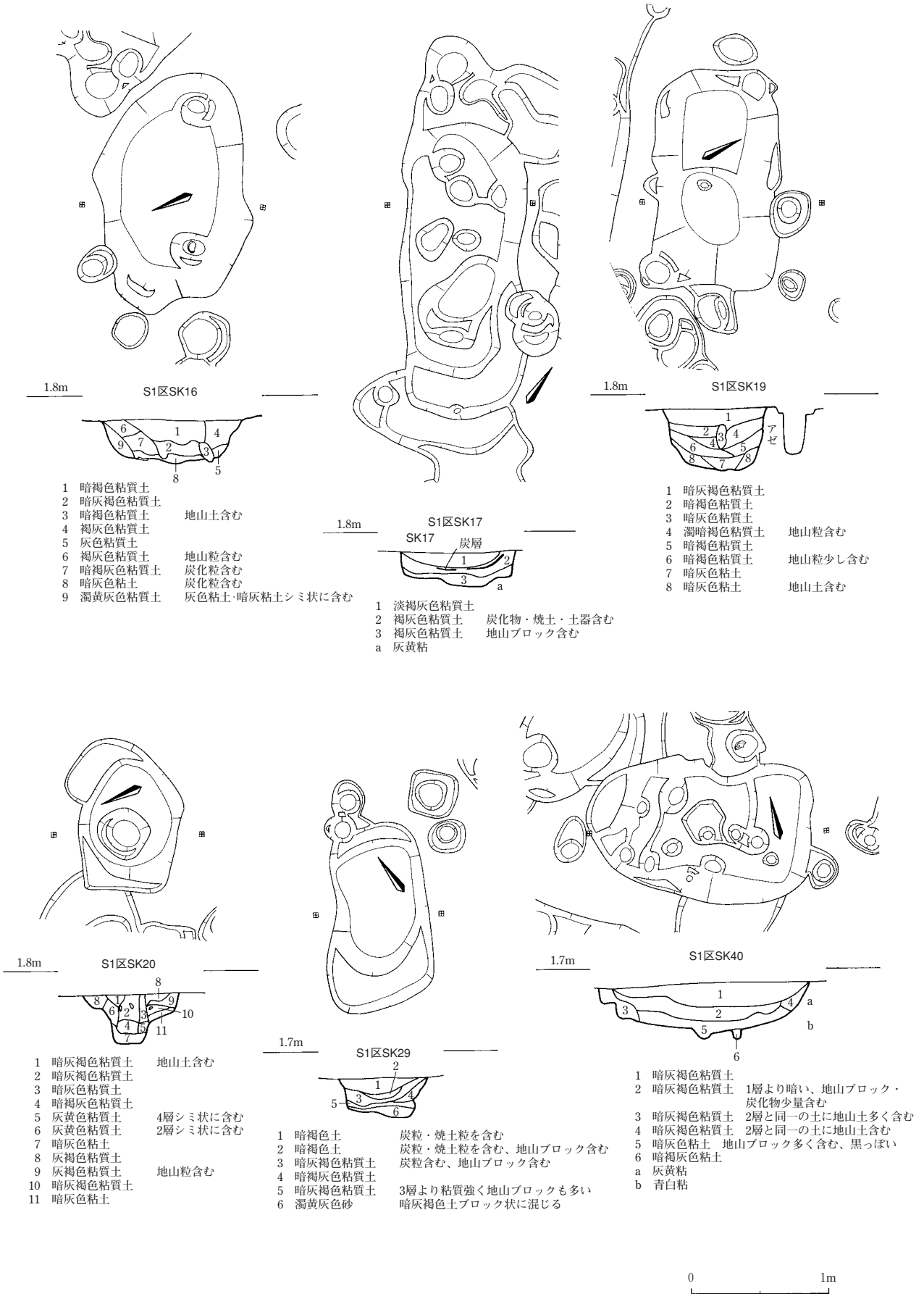


- 1 灰褐色粘質土 土器多く含む
- 2 灰褐色粘質土 地山粒多く含む
- 3 灰褐色粘質土 地山粒少量含む
- 4 暗灰色粘質土 3層土・地山粒全体に混入
- 5 暗灰褐色粘質土
- 6 黄灰色砂質土
- 7 暗灰褐色粘質土 地山土混入
- 8 灰褐色粘質土 地山ブロック多く混入
- a 灰黄粘

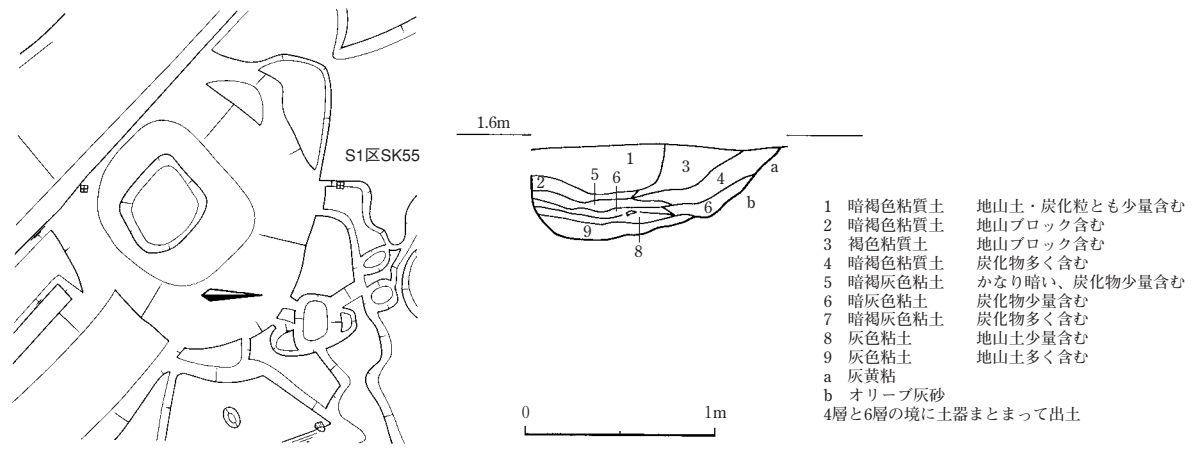
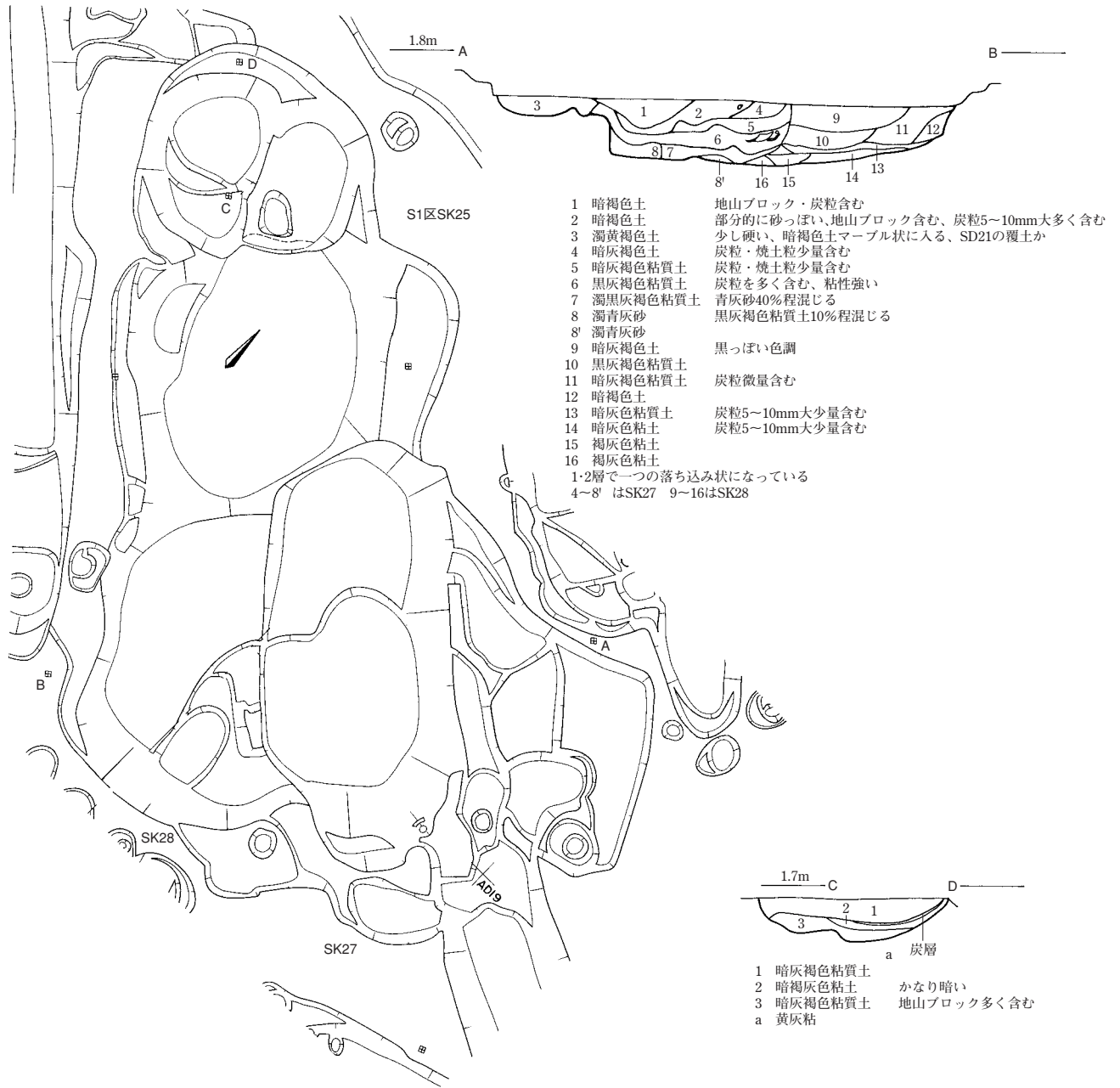


- 1 茶灰色土
- 2 茶褐色粘質土 遺物多含
- 3 茶褐色粘質土 ベース土塊多混
- 4 暗灰色粘質土 ベース(シルト・砂)土塊多混
- 5 淡青灰色砂 ベース(シルト)・4層土少混
- a ベースシルト
- b ベース砂

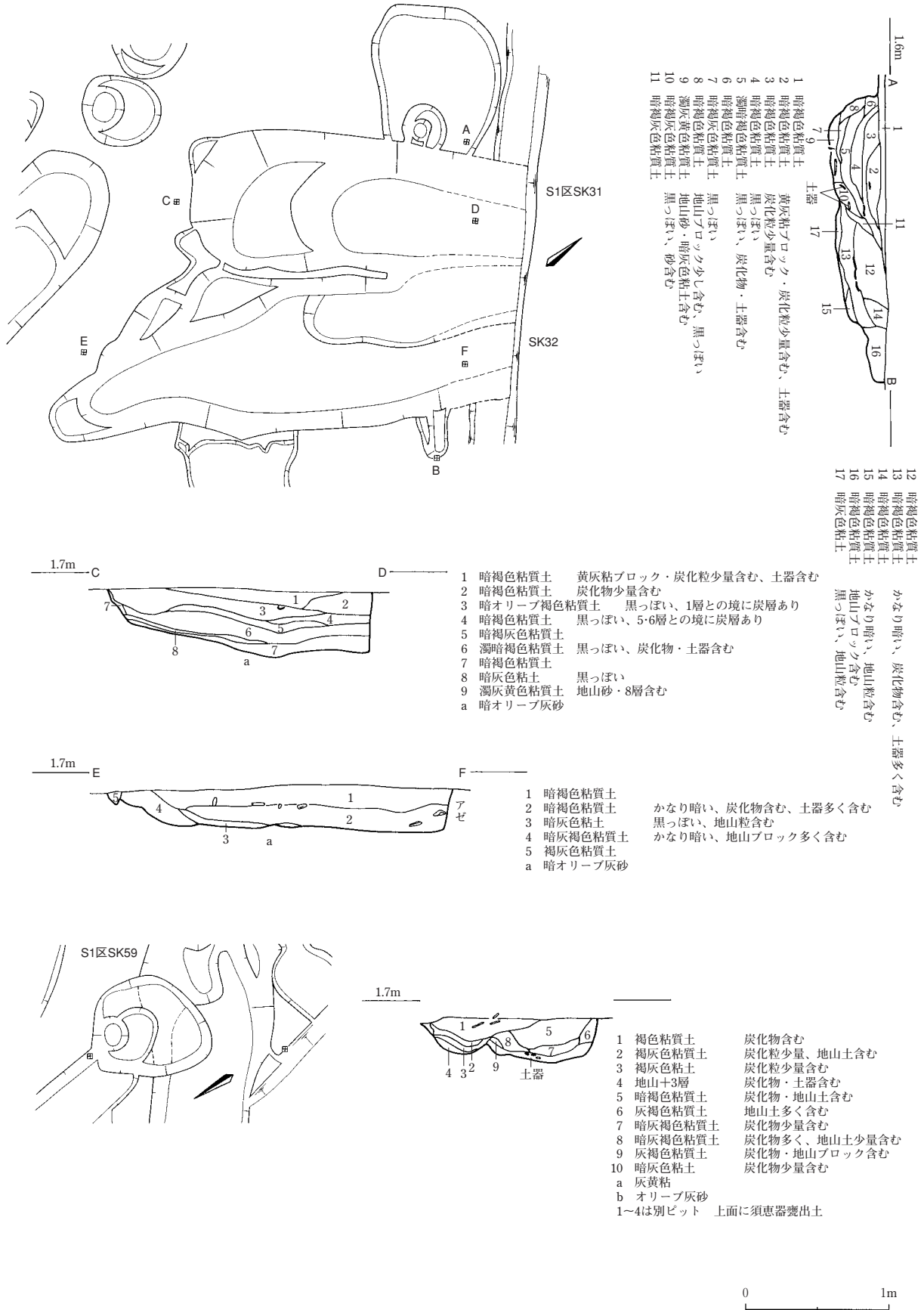
第190図 土坑実測図28 (S=1/40)



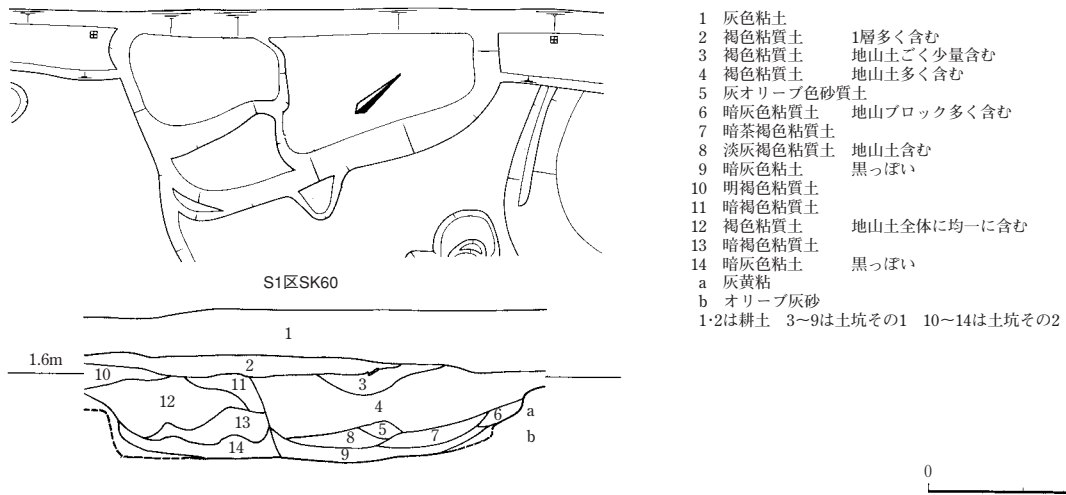
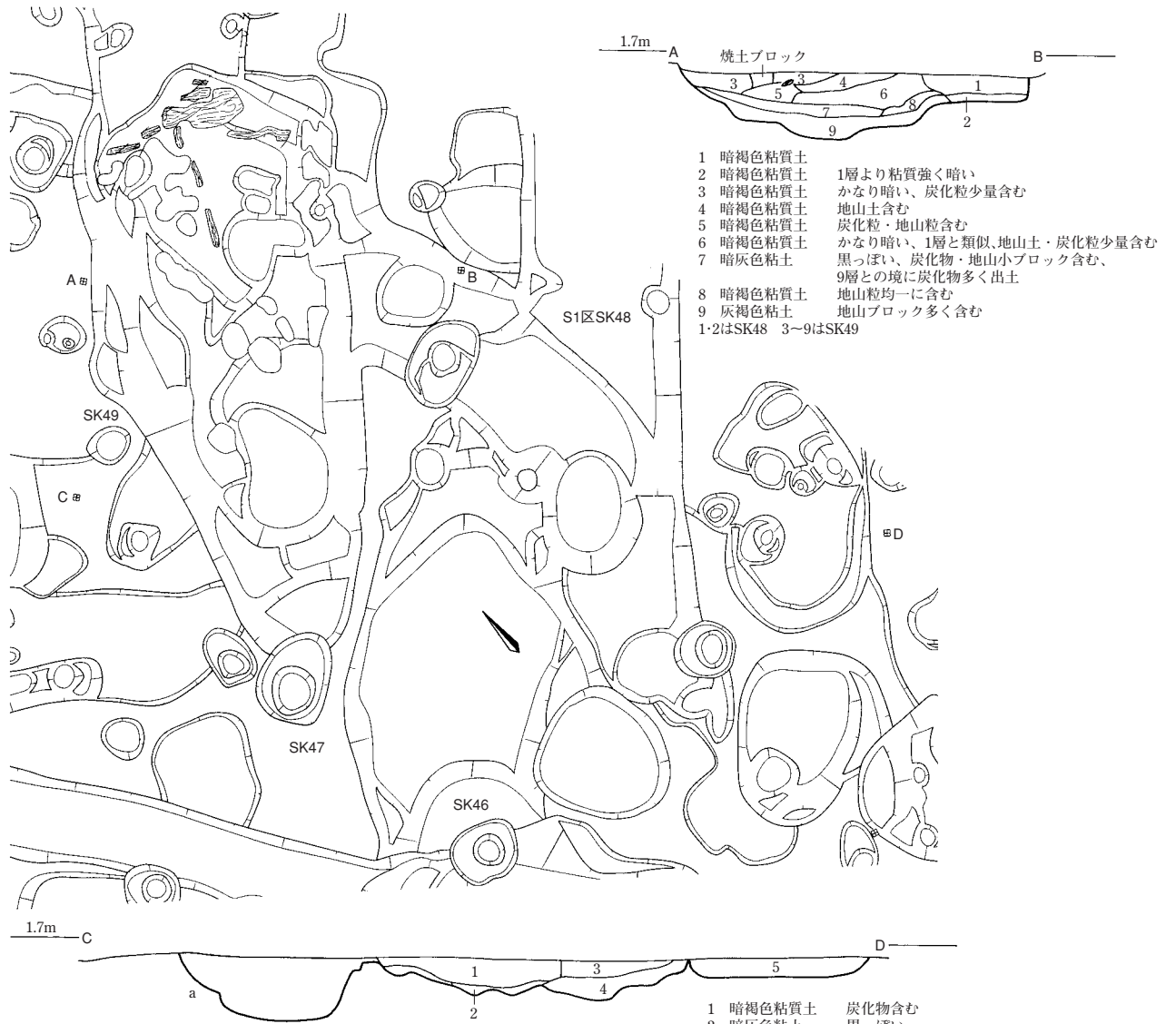
第191図 土坑実測図29 (S=1/40)



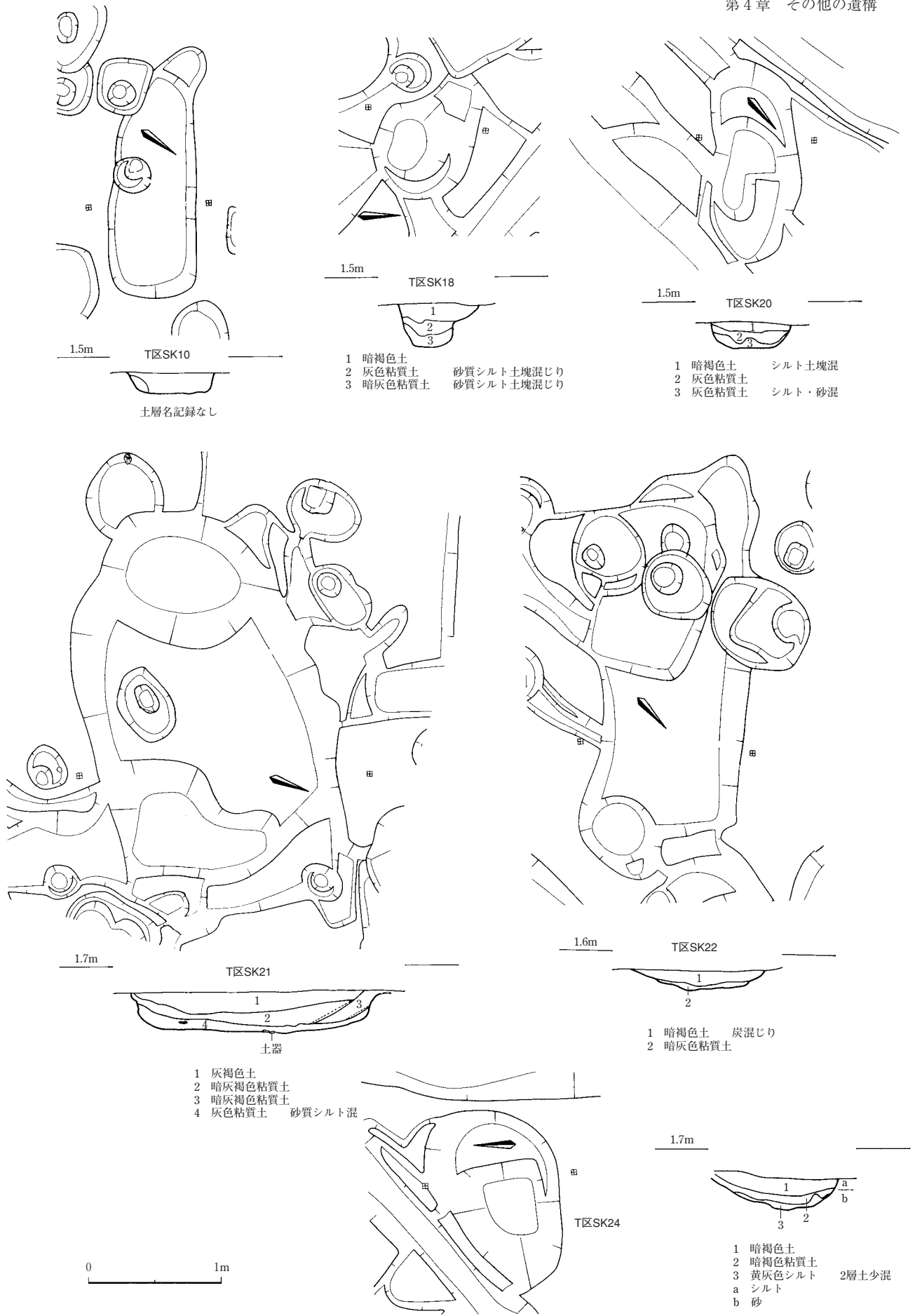
第192図 土坑実測図30 (S=1/40)



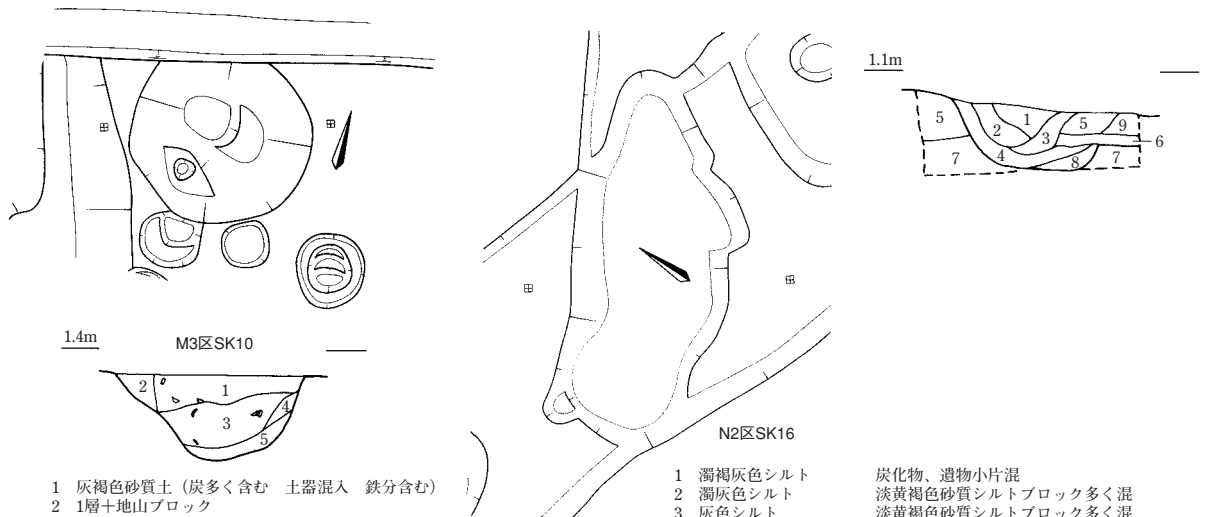
第193図 土坑実測図31 (S=1/40)



第194図 土坑実測図32 (S=1/40)

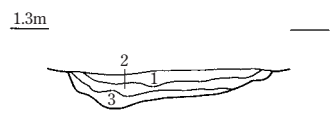
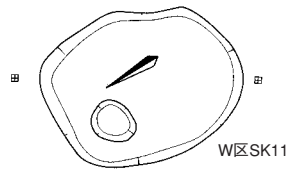


第195図 土坑実測図33 (S=1/40)



- 1 灰褐色砂質土 (炭多く含む 土器混入 鉄分含む)
- 2 1層+地山ブロック
- 3 暗灰色粘質土 (炭多く含む 土器混入)
- 4 3層に比べ炭が少なく、地山ブロック少量混
- 5 暗灰色粘質土+地山ブロック
- ベース 黄白色砂質土 (やや粘性あり)

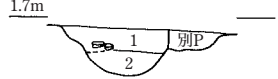
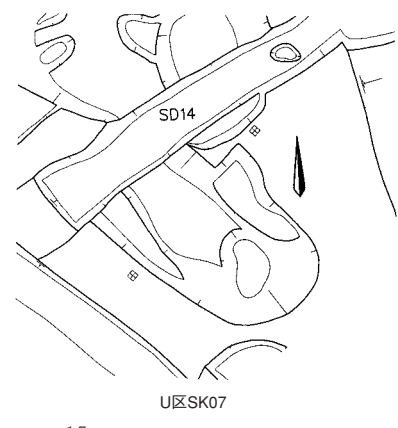
- 1 濁褐色シルト
 - 2 濁灰色シルト
 - 3 灰色シルト
 - 4 淡青灰色砂質シルト
 - 5 淡黄褐色砂質シルト
 - 6 灰色砂質シルト
 - 7 淡青灰色砂質土
 - 8 灰色シルト 砂混
 - 9 淡黄褐色砂質シルト
 - 5-6-7はベース?
- 炭化物、遺物小片混
淡黄褐色砂質シルトブロック多く混
淡黄褐色砂質シルトブロック多く混
灰色シルトブロック多く混
灰色砂質シルトブロック混



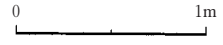
- 1 褐灰色粘質土
- 2 灰褐色粘質土
- 3 2層土+地山土



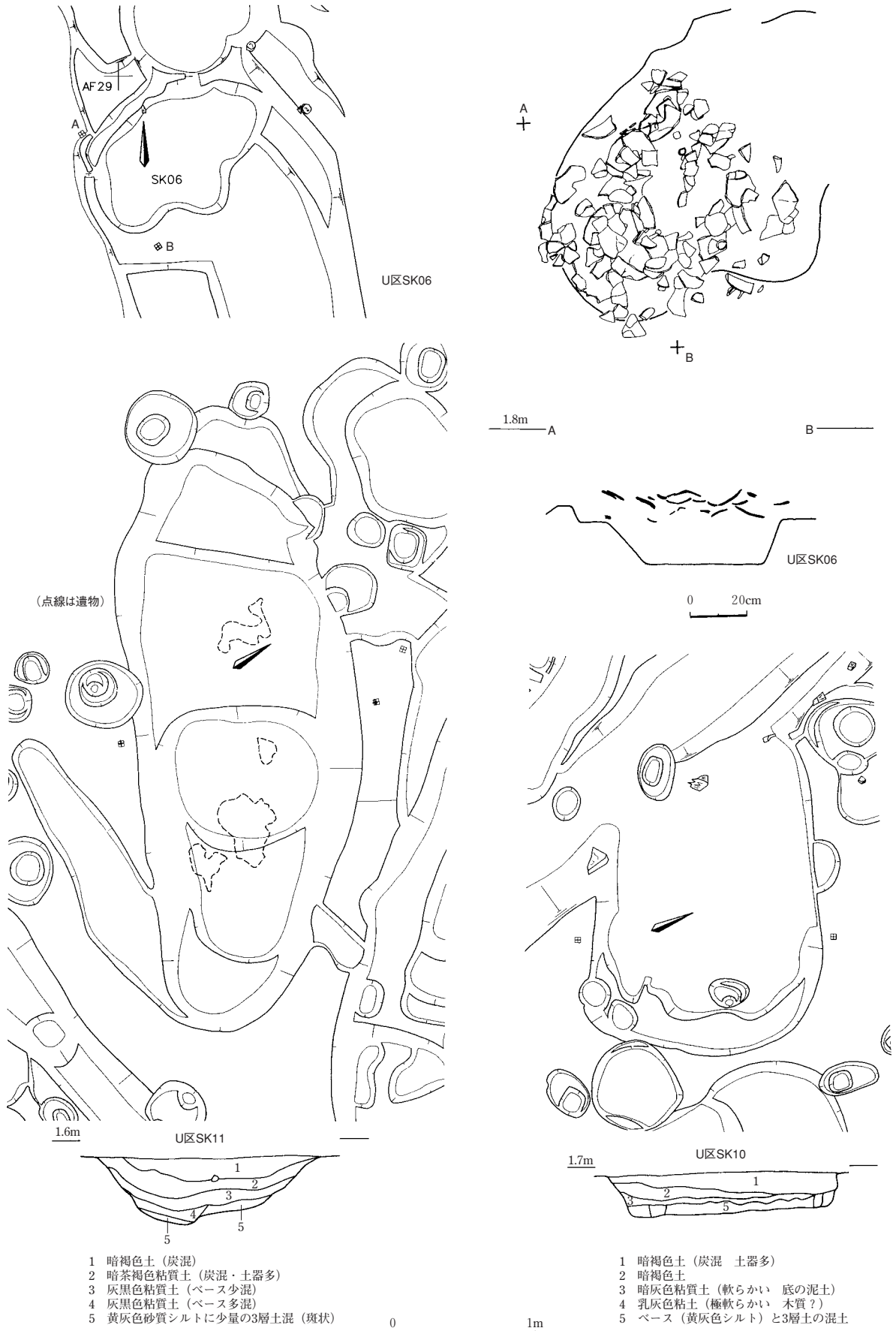
- 1 暗褐色粘質土 (炭混)
- 2 暗灰褐色粘質土
- 3 2層+ベース (砂・砂質シルト多混)



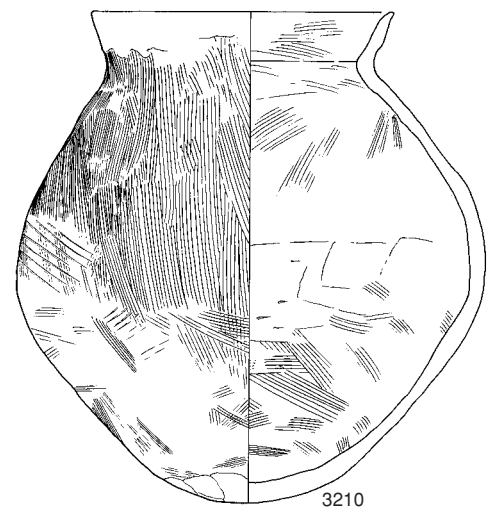
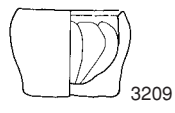
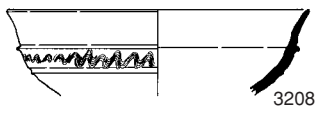
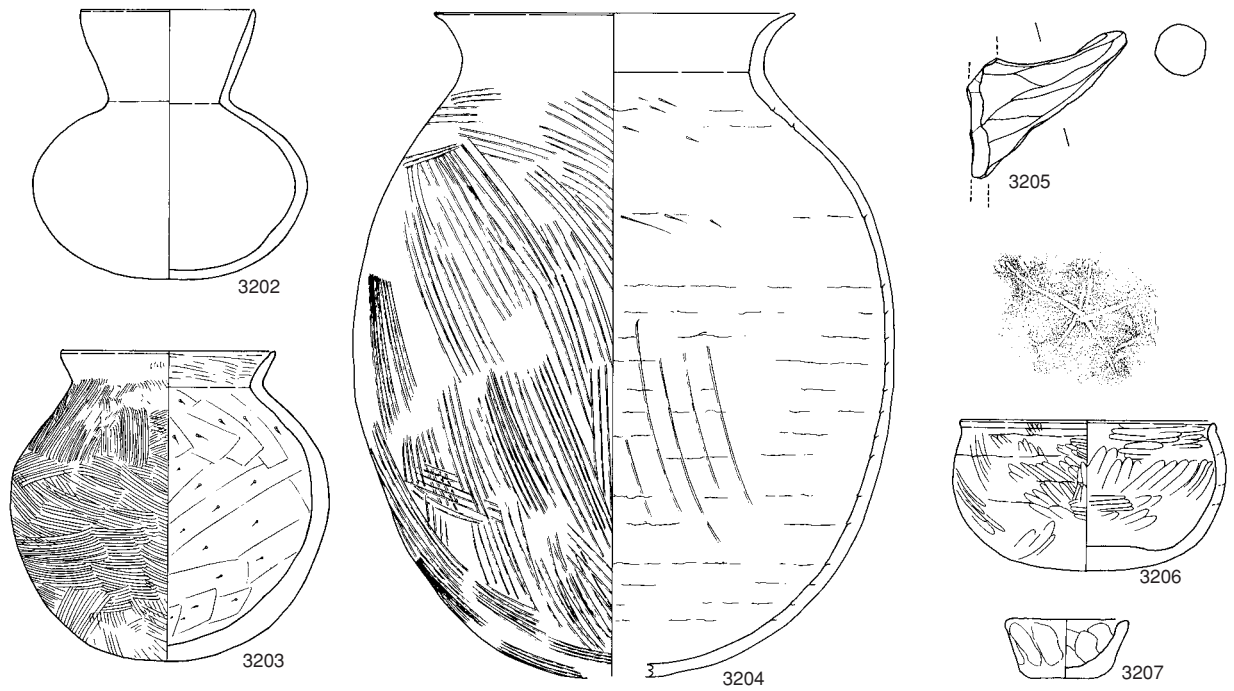
- 1 灰褐色粘質土 (拳大の焼土塊を多く含む)
- 2 暗灰色粘質土とベースの混土 (黄褐色粘質シルト)



第196図 土坑実測図34 (S=1/40)

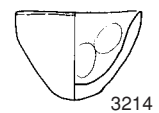
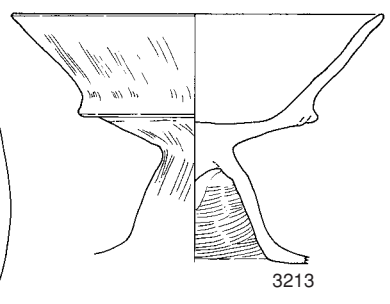
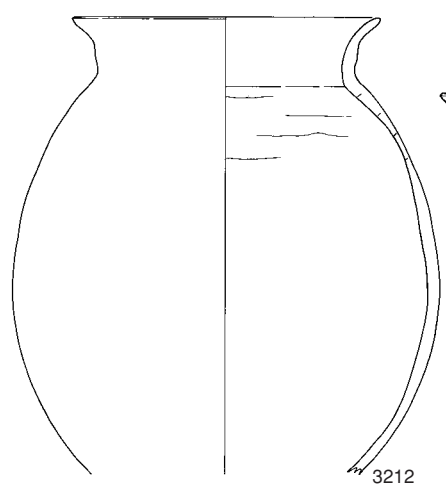
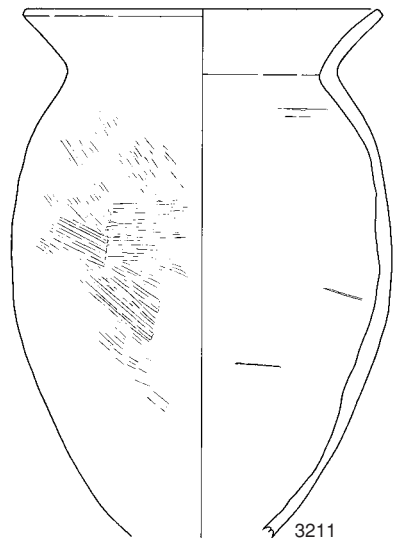


第197図 土坑実測図35 (S=1/40・1/20)

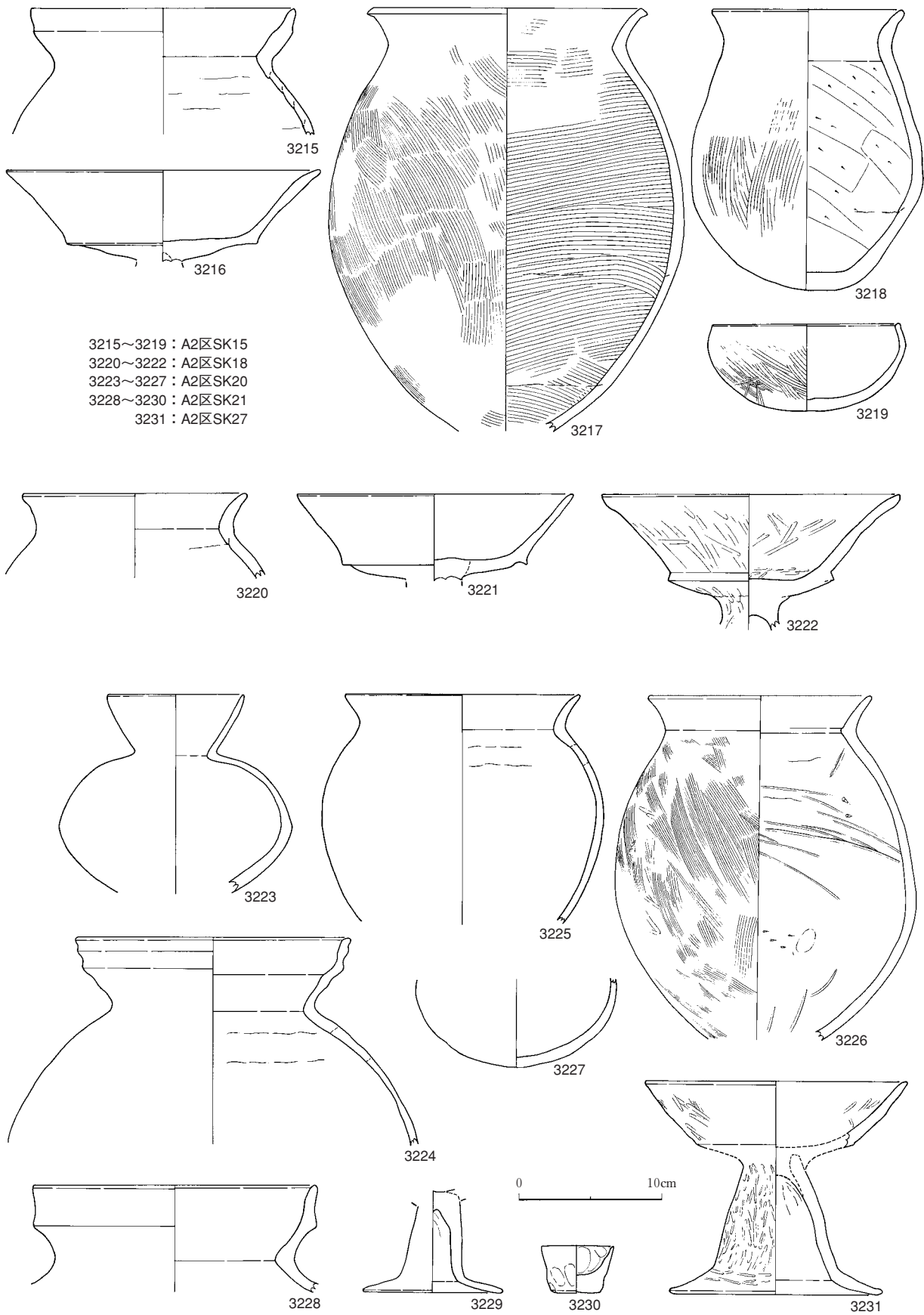


3202~3207 : A1区SK03
 3208 : A1区SK10
 3209 : A1区SK53
 3210 : A2区SK11
 3211~3214 : A2区SK12

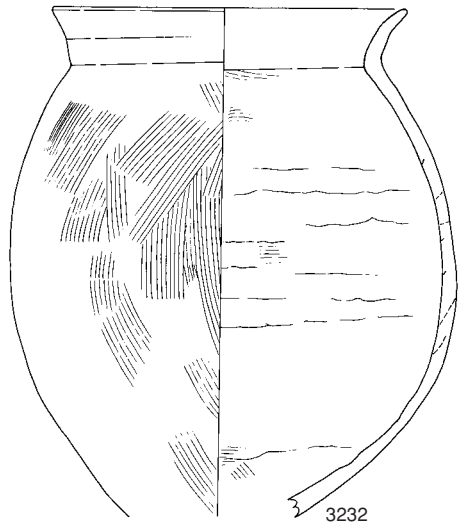
0 10cm



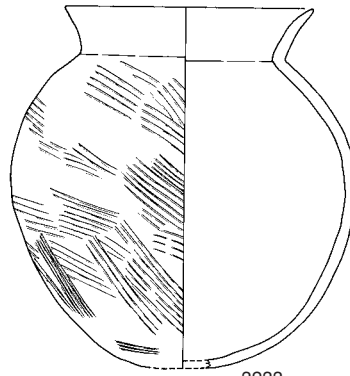
第198图 土坑出土土器实测图1 (S=1/4)



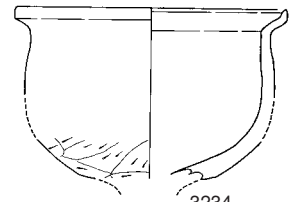
第199図 土坑出土土器実測図2 (S=1/4)



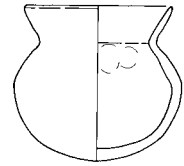
3232



3233

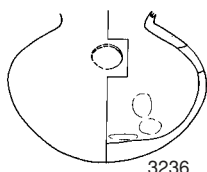


3234

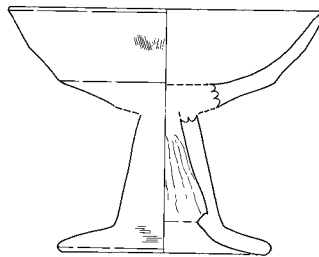


3235

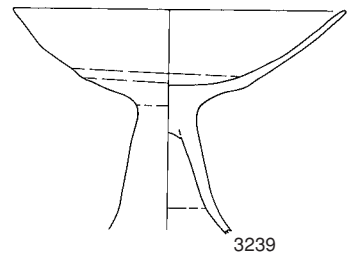
3232 : B1区SK11
3233 · 3234 : B2区SK01
3235 : C2区SK61



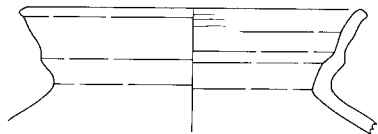
3236



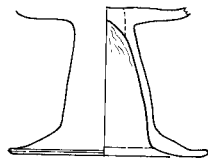
3238



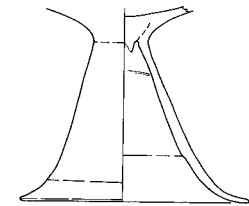
3239



3237

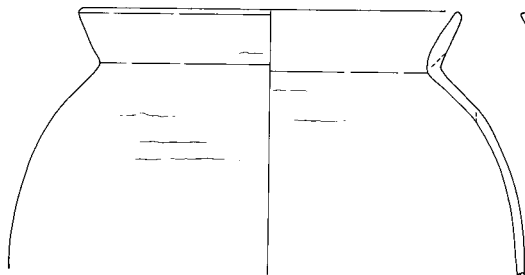


3240

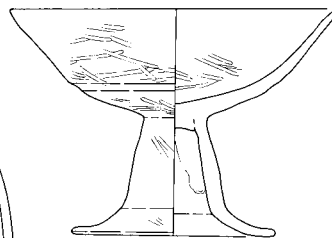


3241

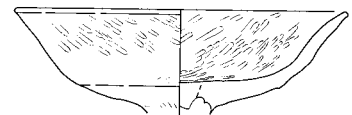
3236~3241 : C2区SK71
3242 : C3区SK77
3243 · 3244 : C3区SK80



3242

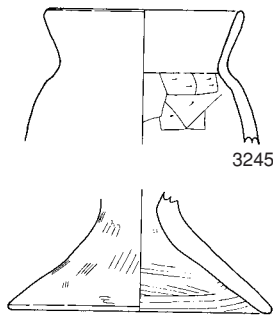


3243

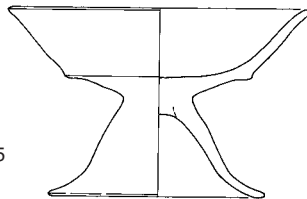


3244

3245~3247 : C3区SK85
3248 : C8区SK05
3249 : C8区SK06
3250 : C8区SK07
3251 : C8区SK08



3245



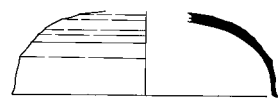
3246



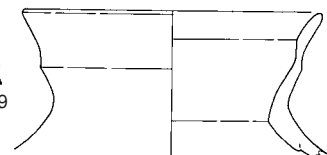
3248



3250



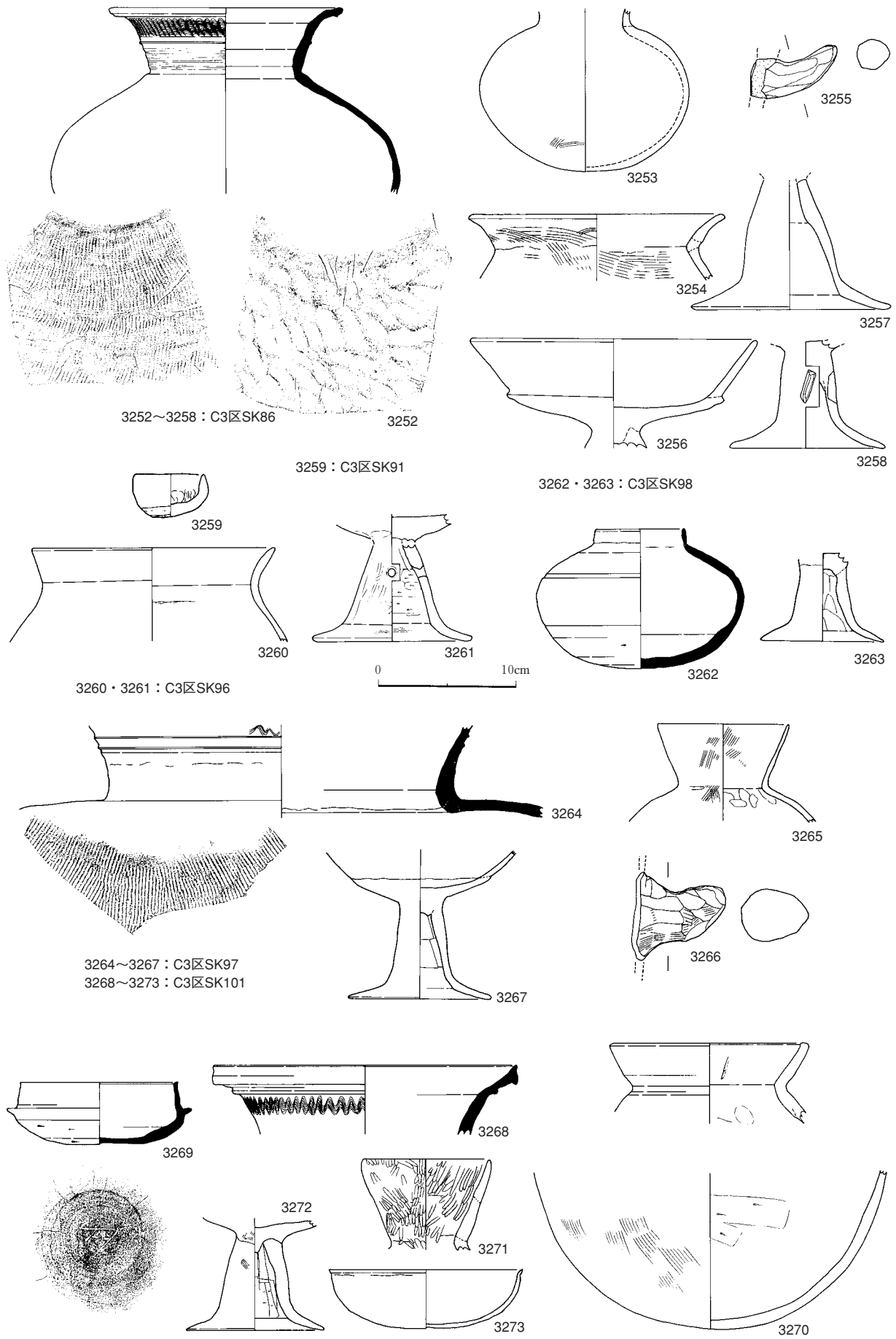
3249



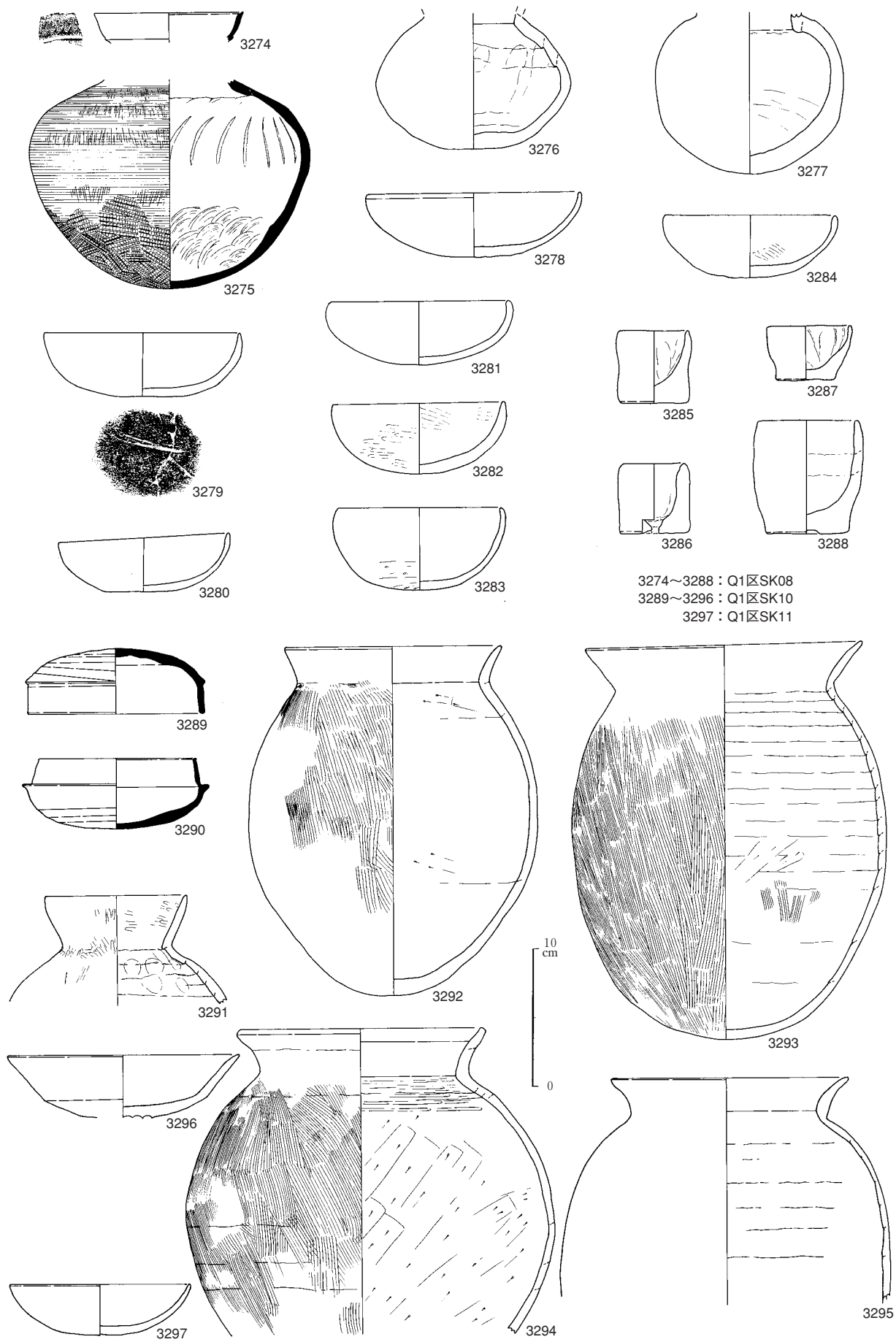
3251

0 10cm

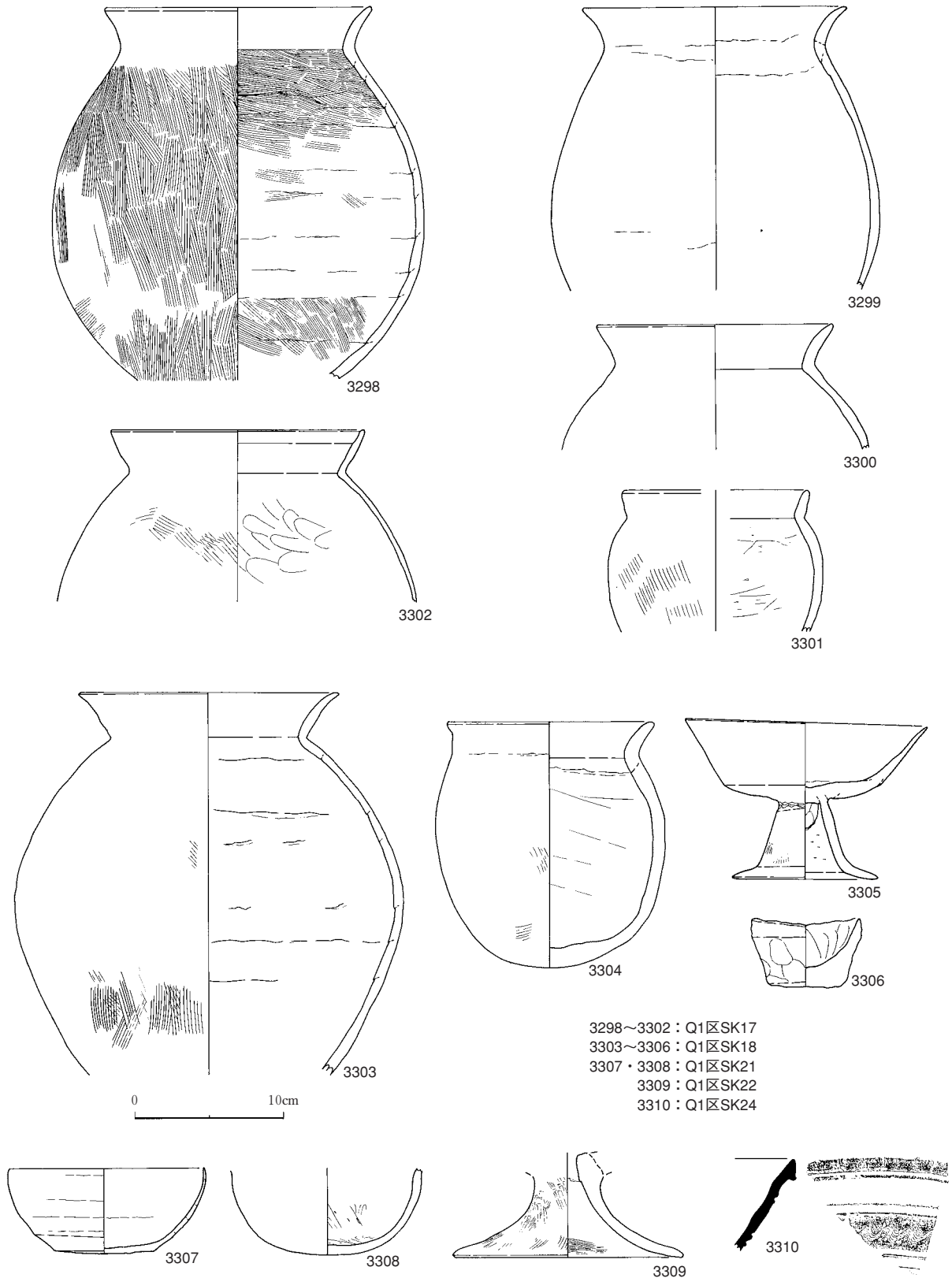
第200图 土坑出土土器实测图3 (S=1/4)



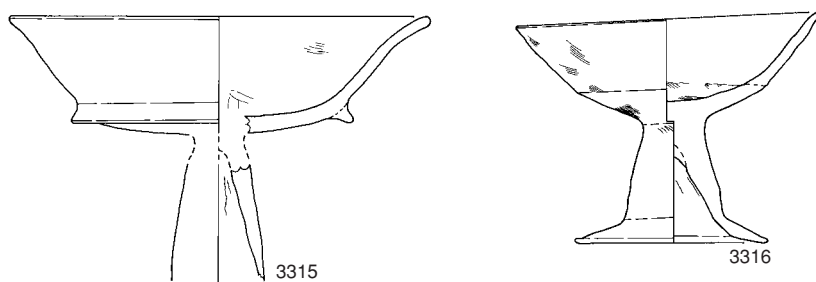
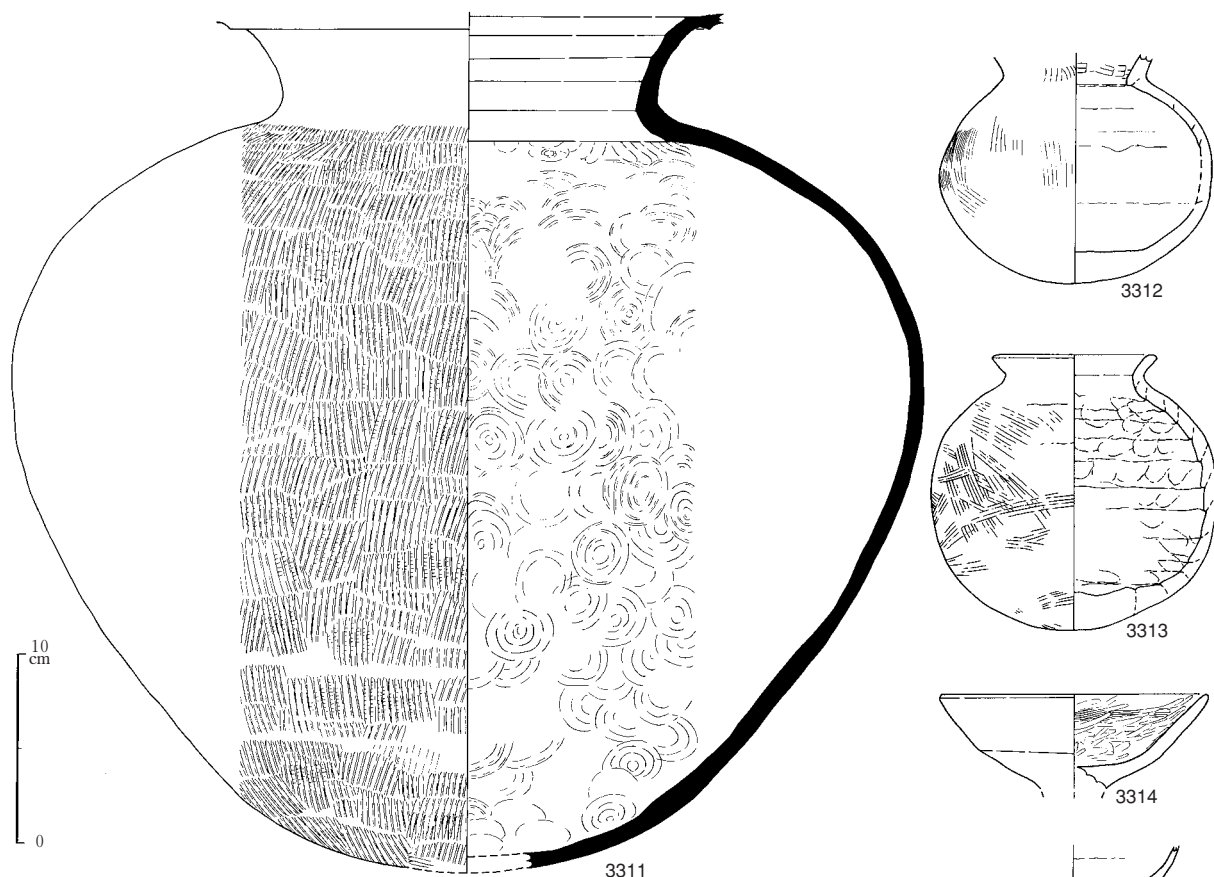
第201図 土坑出土土器実測図4 (S=1/4)



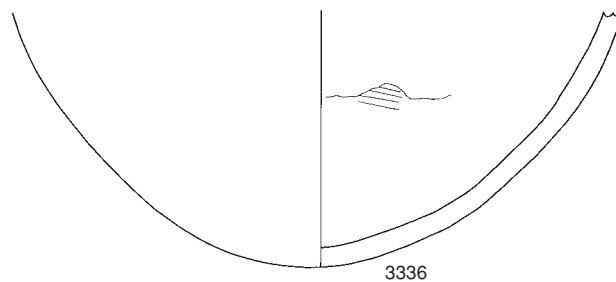
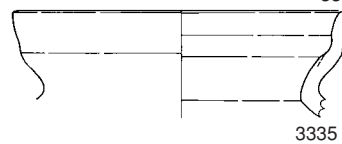
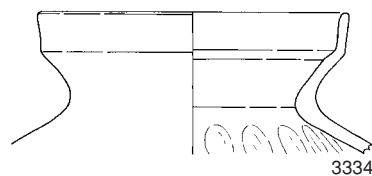
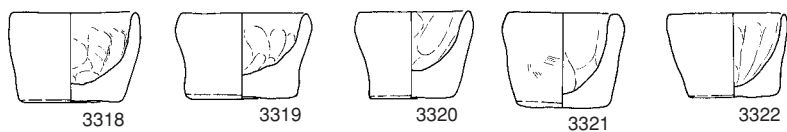
第202图 土坑出土土器实测图5 (S=1/4)



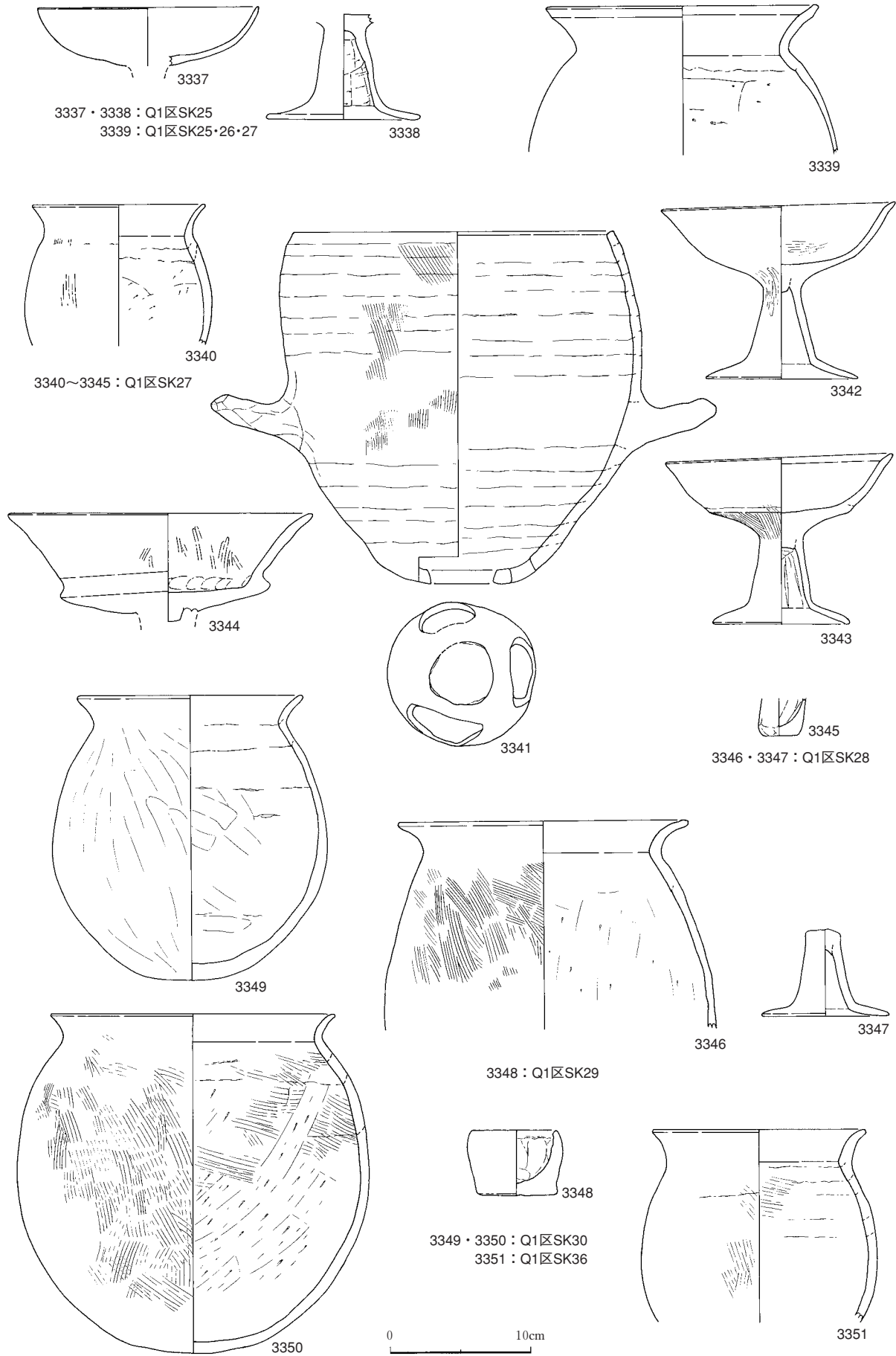
第203図 土坑出土土器実測図6 (S=1/4)



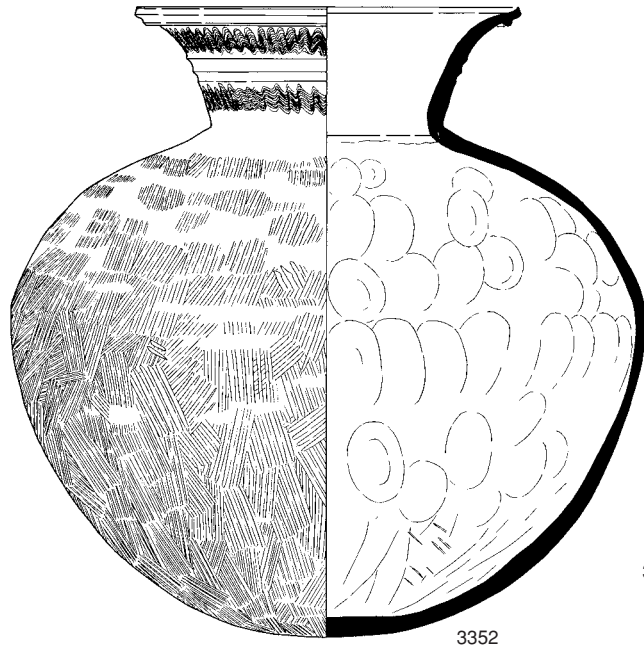
3311~3336 : Q1区SK23



第204图 土坑出土土器实测图7 (S=1/4)

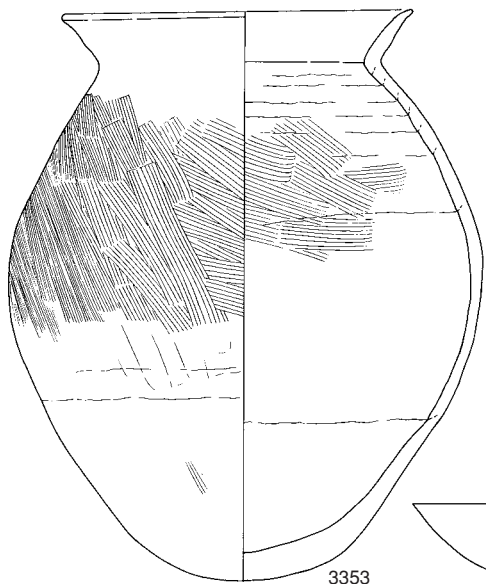


第205図 土坑出土土器実測図8 (S=1/4)

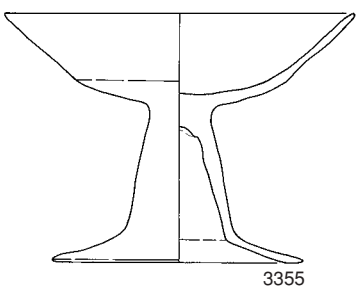


3352~3361 : Q1区SK39
3362 : Q1区SK46

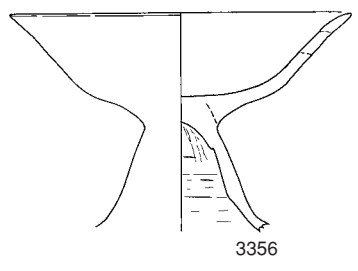
3352



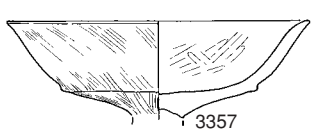
3353



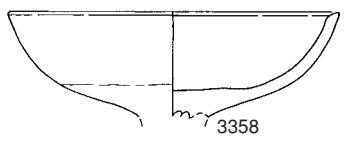
3355



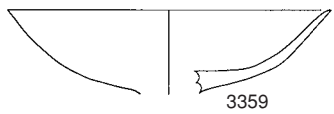
3356



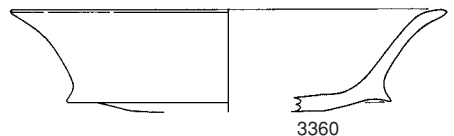
3357



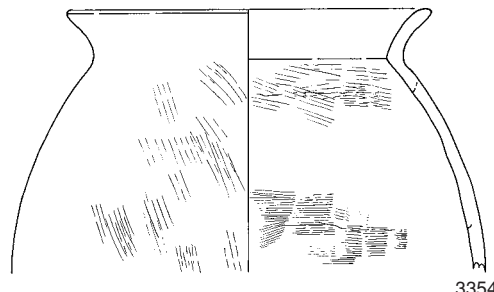
3358



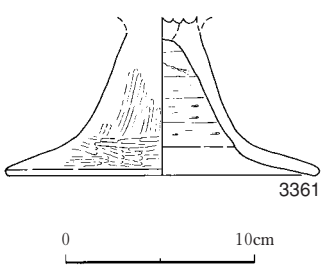
3359



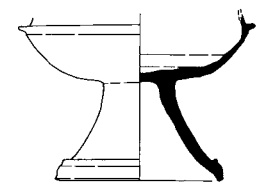
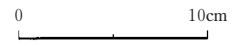
3360



3354

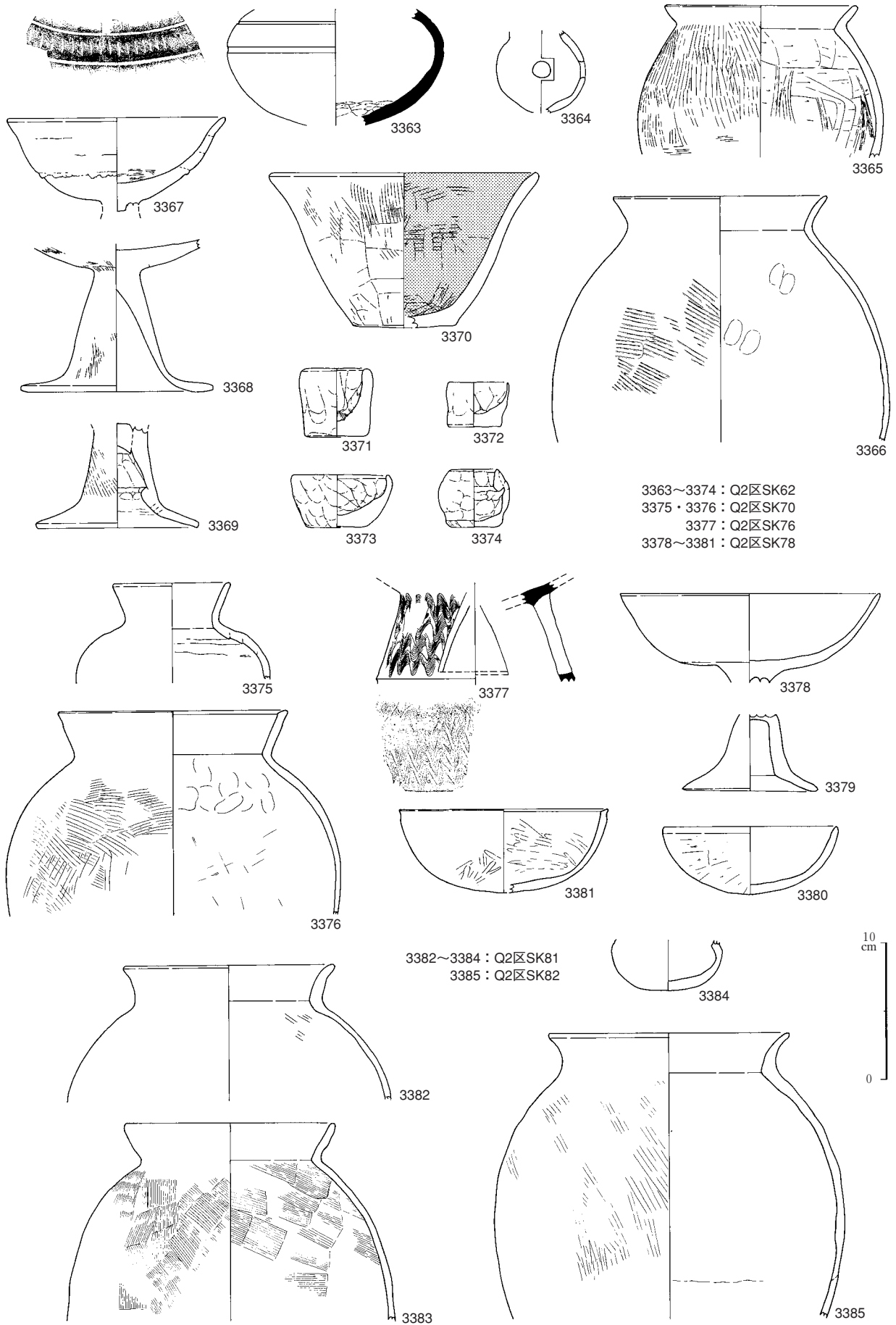


3361

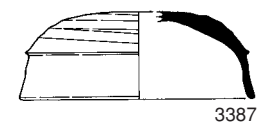


3362

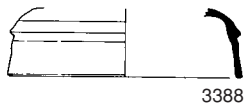
第206图 土坑出土土器実測図9 (S=1/4)



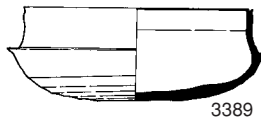
第207図 土坑出土土器実測図10 (S=1/4)



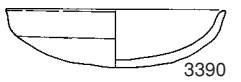
3387



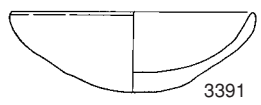
3388



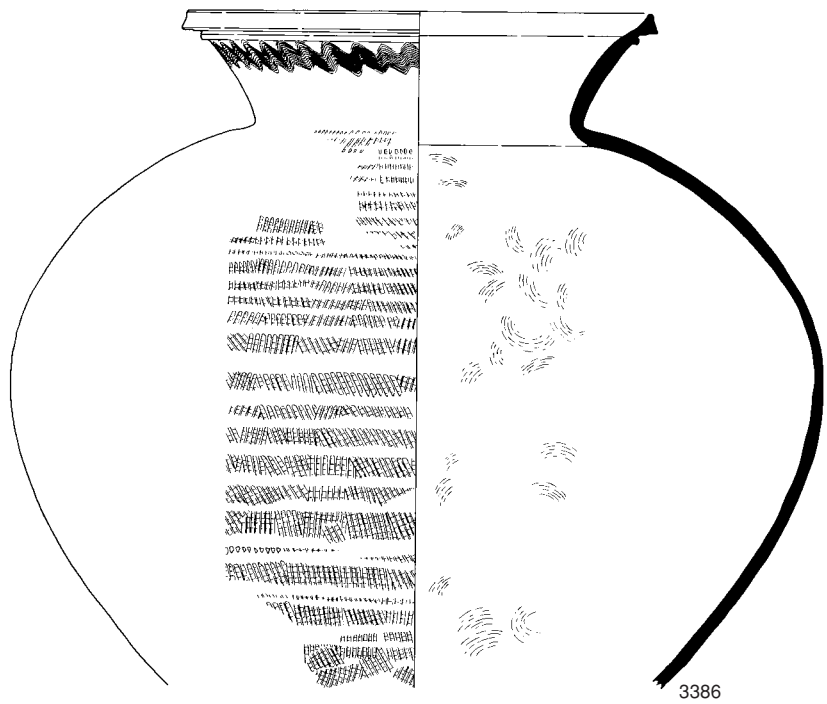
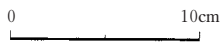
3389



3390

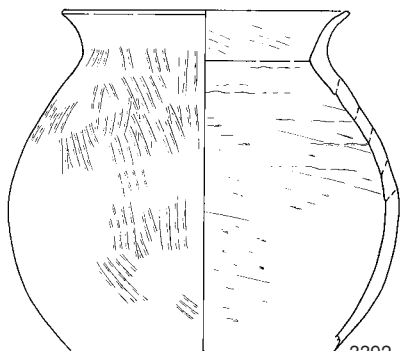


3391

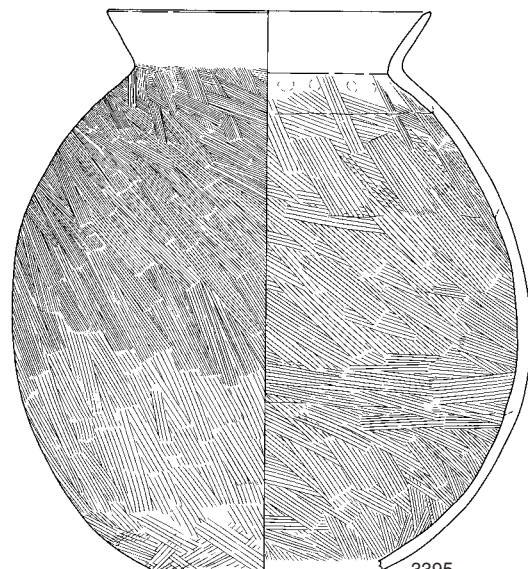


3386

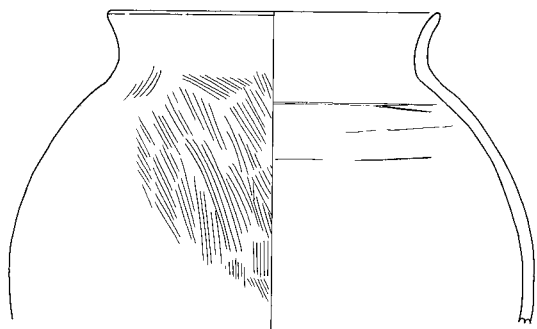
3386~3397 : Q2区SK80



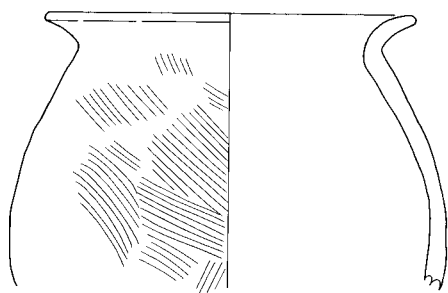
3392



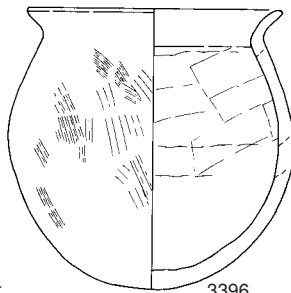
3395



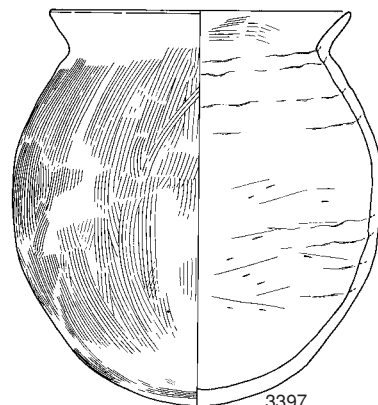
3393



3394

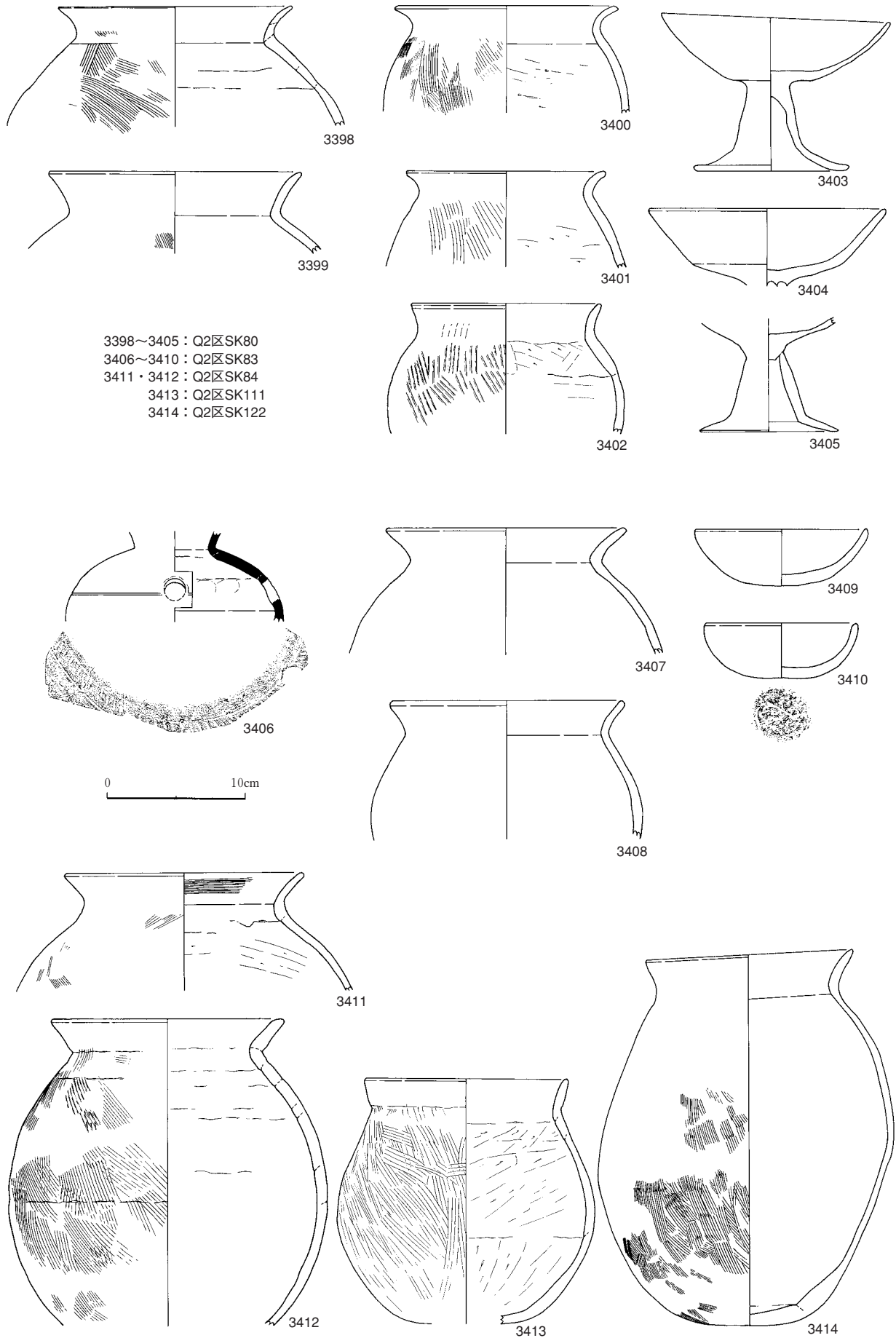


3396

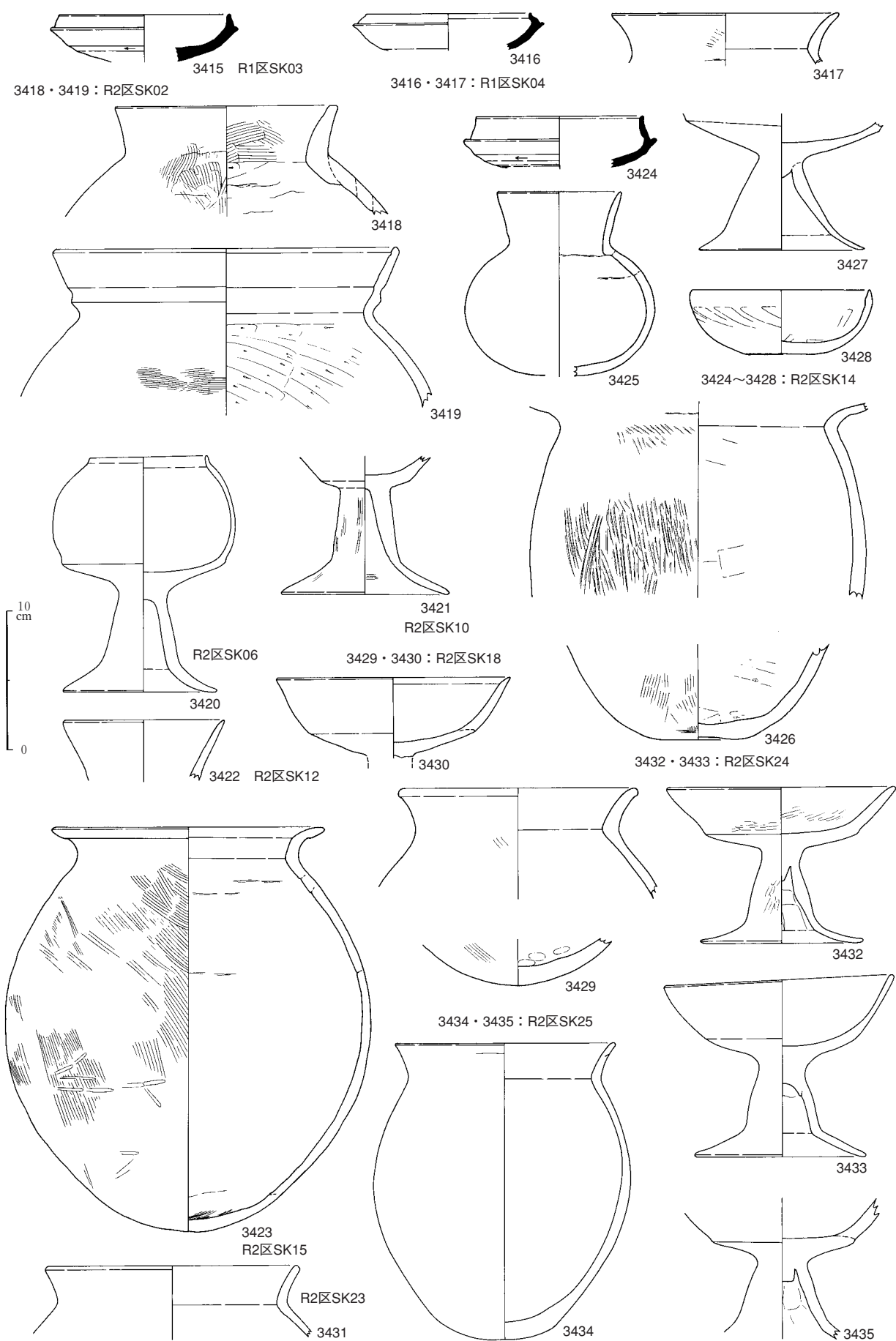


3397

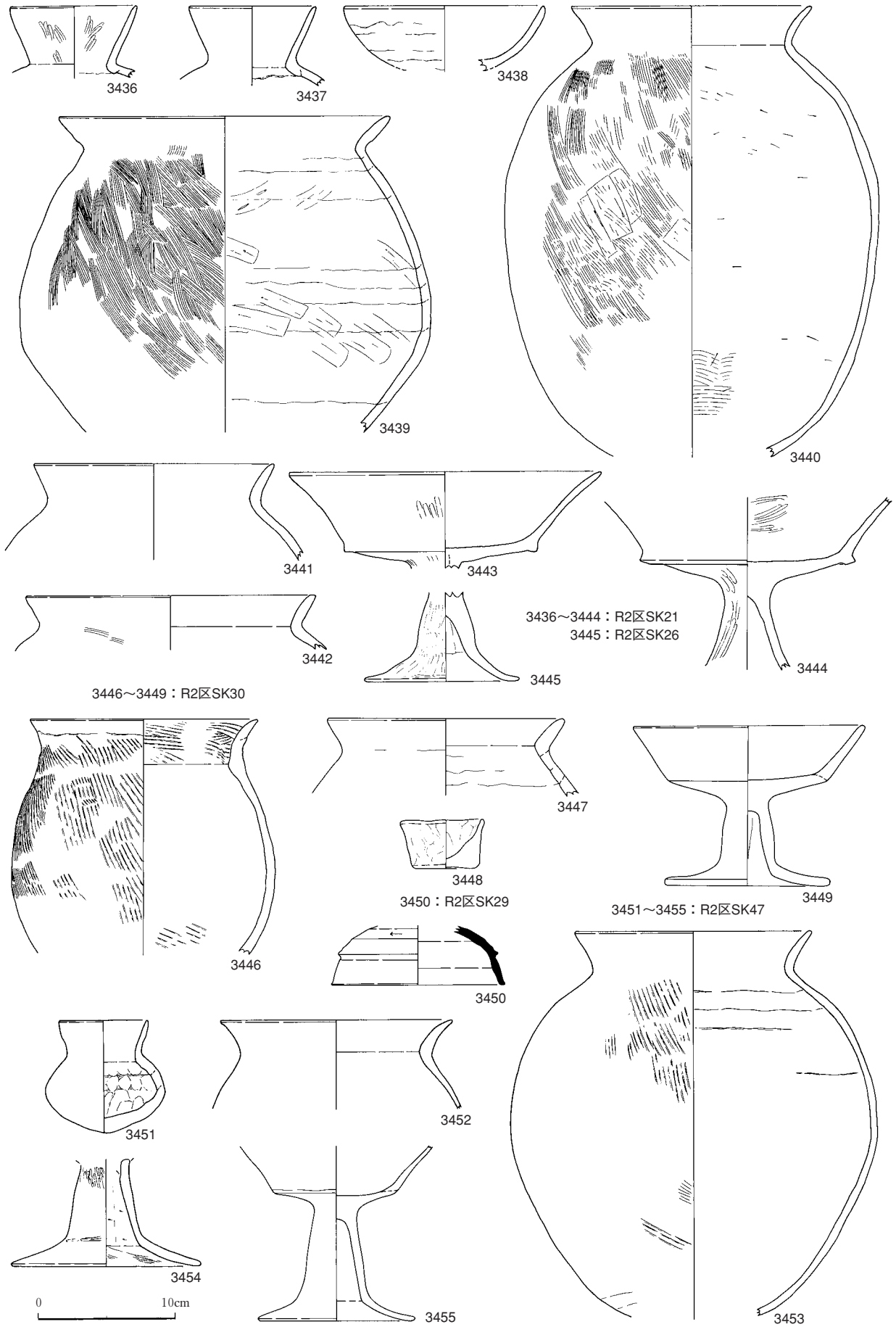
第208图 土坑出土土器实测图11 (S=1/4)



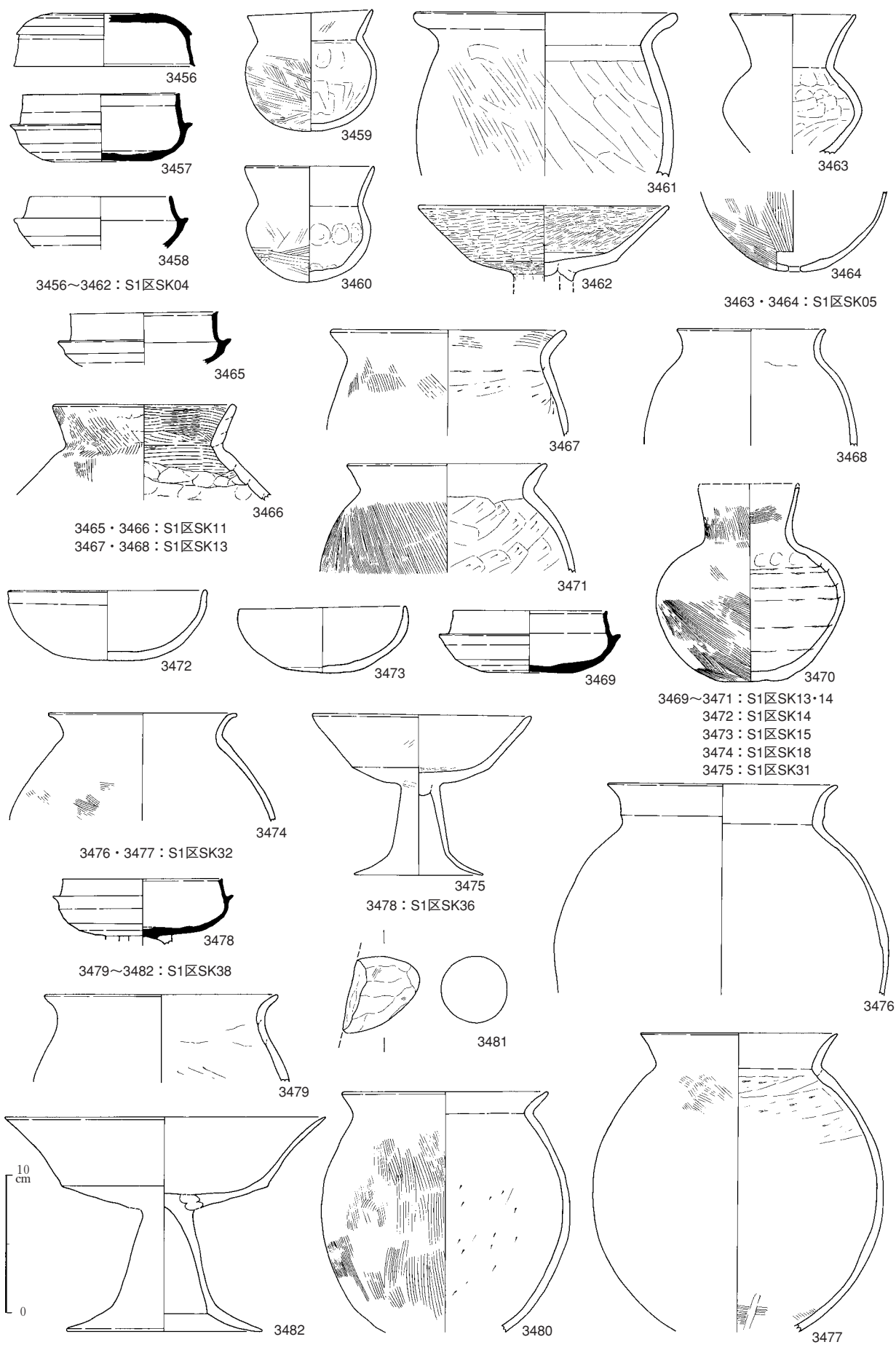
第209図 土坑出土土器実測図12 (S=1/4)



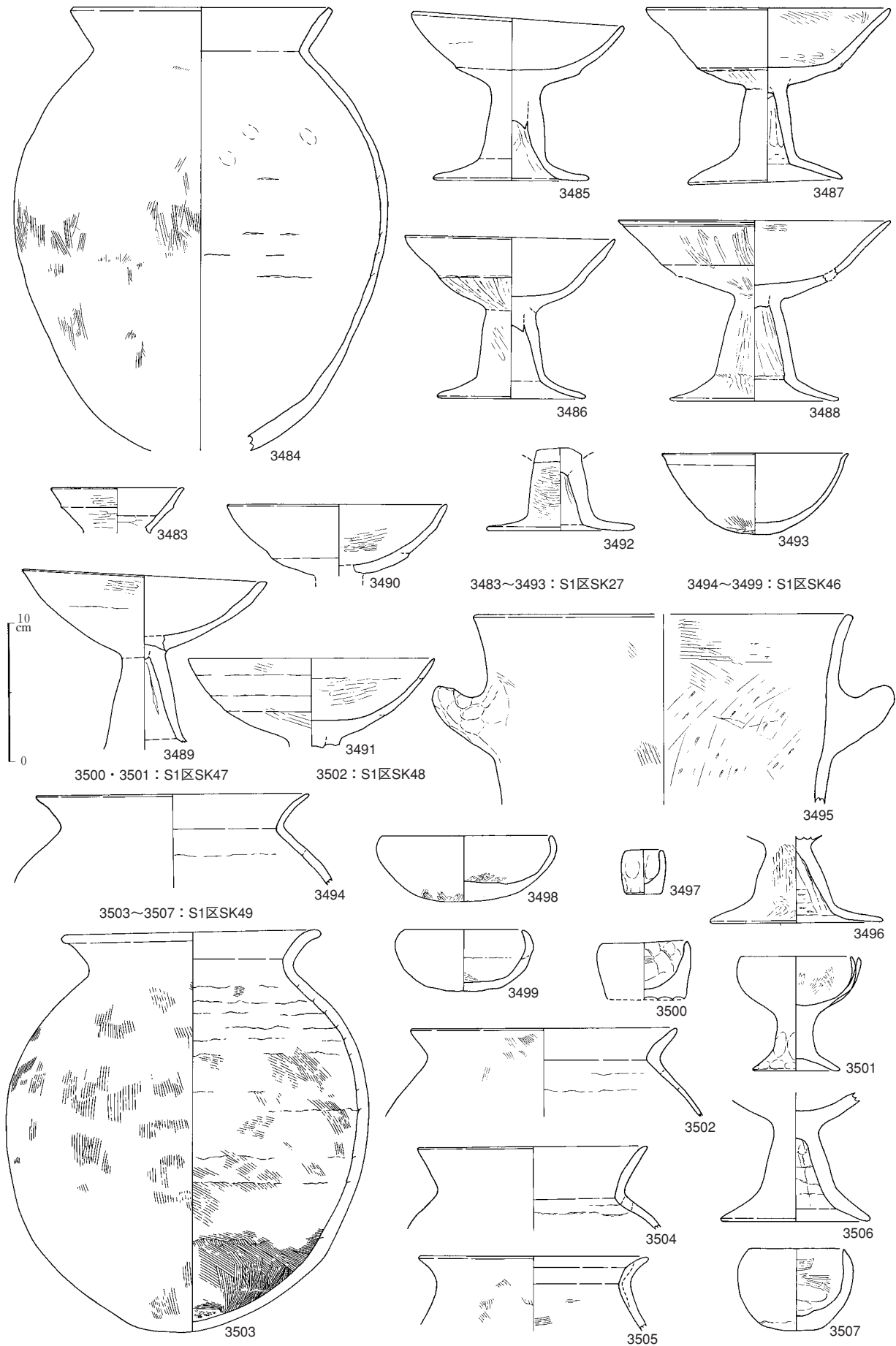
第210图 土坑出土土器实测图13 (S=1/4)



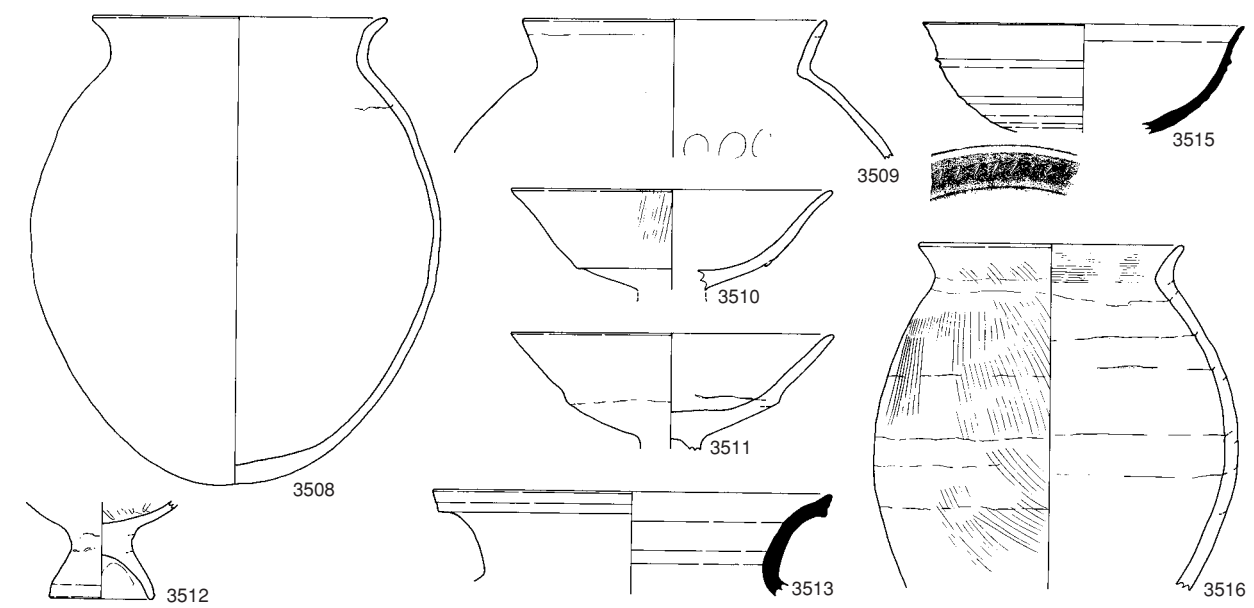
第211図 土坑出土土器実測図14 (S=1/4)



第212图 土坑出土土器实测图15 (S=1/4)

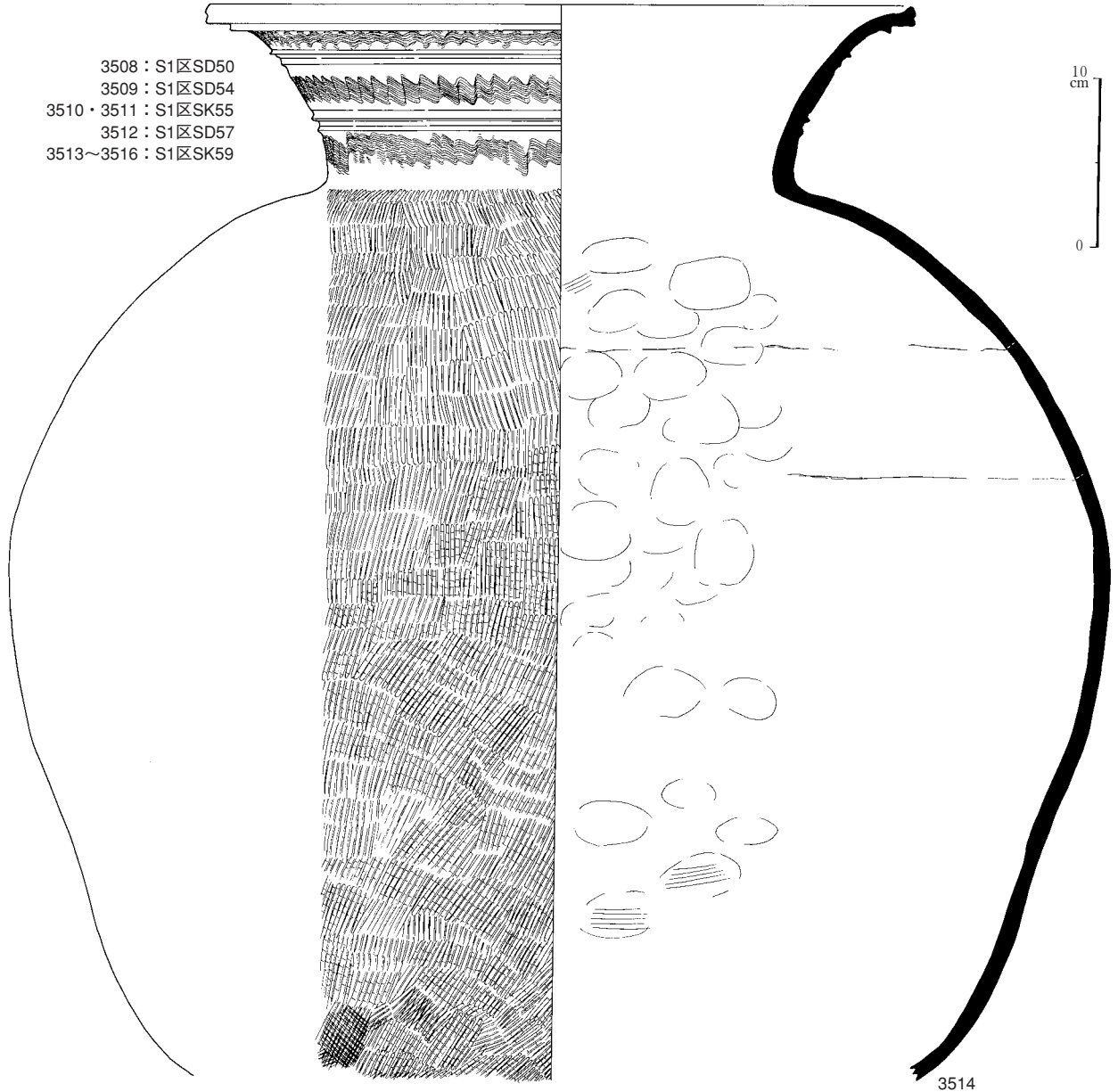


第213図 土坑出土土器実測図16 (S=1/4)

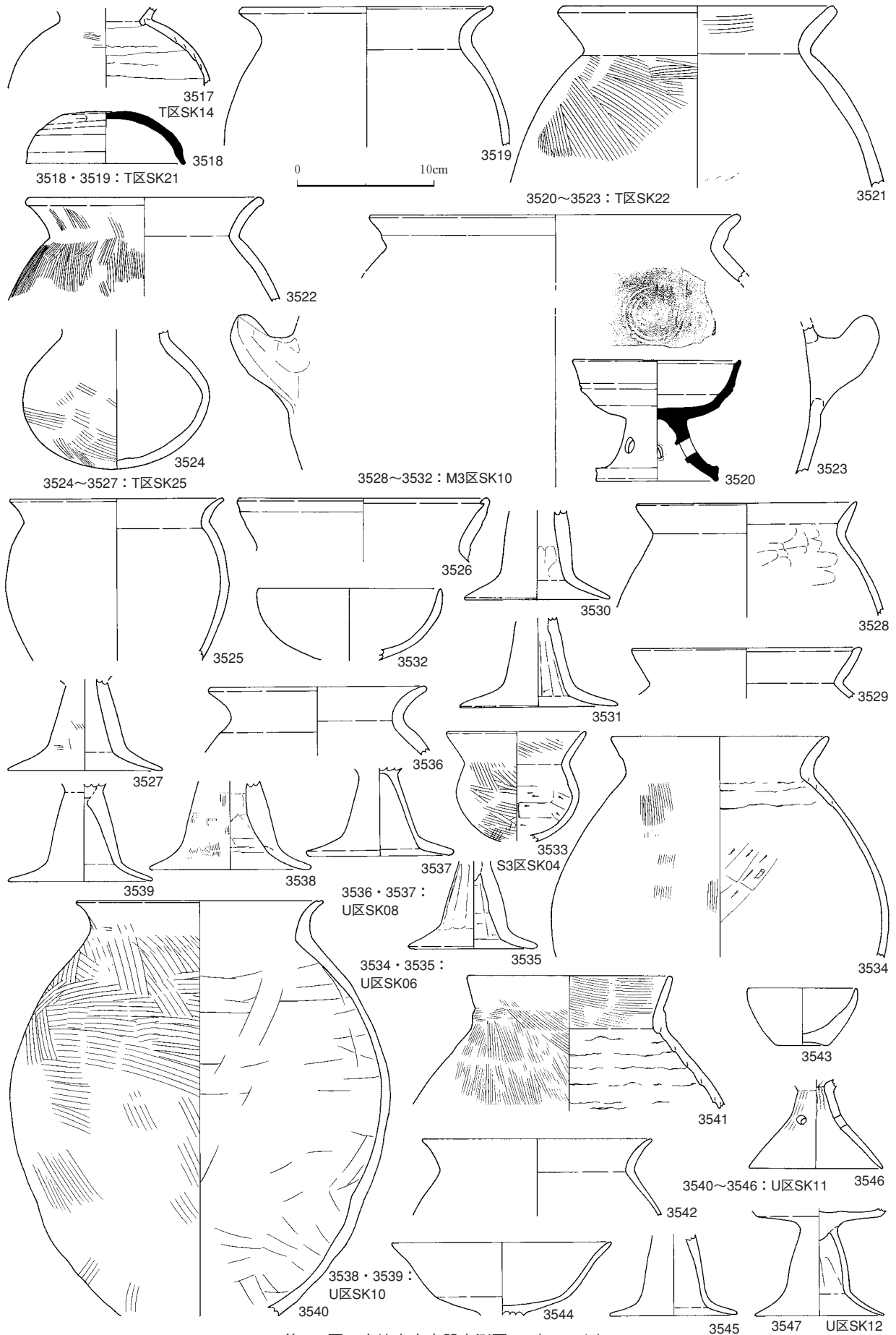


3508 : S1区SD50
 3509 : S1区SD54
 3510・3511 : S1区SK55
 3512 : S1区SD57
 3513~3516 : S1区SK59

10
cm
0



第214图 土坑出土土器实测图17 (S=1/4)



第215図 土坑出土土器実測図18 (S=1/4)

第4表 土坑一覧表

地区	遺構名	グリッド	実測遺物	備考	地区	遺構名	グリッド	実測遺物	備考
A1	SK001	Z30	なし		Q1	SK027	AF19	3340~3345	
A1	SK002	Z28	なし		Q1	SK028	AF20	3346・3347	
A1	SK003	Z28・29 AA28・29	3202~3207		Q1	SK029	AF20	3348	
A1	SK006	AA29	なし		Q1	SK030	AF20	3349・3350 E64	
A1	SK007	AA29	なし		Q1	SK031	AH20・21	なし	
A1	SK008	AA29	なし		Q1	SK036	AF19・20	3351	
A1	SK010	AB29	3208		Q1	SK039	AF19	3352~3361	
A1	SK051	AB28	なし		Q1	SK041	AF・AG20	なし	
A1	SK052	AB28	なし		Q1	SK042	AF20	なし	
A1	SK053	AA28・29	3209		Q1	SK046	AH20・21	3362	
A2	SK011	AA24・25	3210		Q1	SK047	AG・AH20	なし	
A2	SK012	AB25	3211~3214 E76 U201~205		Q2	SK062	AE20・21	3363~3374 U477~483	
A2	SK013	AB25	なし		Q2	SK067	AG21	U484	SB212柱穴
A2	SK015	AE26	3215~3219 J41 U210~224		Q2	SK070	AE20・21 AF21	3375・3376	
A2	SK016	AD26・27	U206~209		Q2	SK072	AG21	なし	
A2	SK018	AC26 AD26	3220~3222 J51 U225~274		Q2	SK076	AF21・22	3377	
A2	SK020	AC27	3223~3227 U275~284		Q2	SK078	AF21・22	3378~3381 J54 U485・486	
A2	SK021	AB25・26 AC25・26	3228~3230 U294~334		Q2	SK080	AE・AF21	3386~3405	
A2	SK022	AB25	なし		Q2	SK081	AF21	3382~3384	
A2	SK023	AB25・26	なし		Q2	SK082	AF22	3385	
A2	SK026	AB27	1516・1517・1519~1521 U335~373	SH21でも掲載	Q2	SK083	AF22	3406~3410	
A2	SK027	AB26	3231		Q2	SK084	AE21・22 AF21・22	3411・3412	
A3	SK054	AF24	なし		Q2	SK093	AE21	なし	
B1	SK011	AA23・AB23	3232		Q2	SK099	AE23	なし	古墳前期以前の遺構
B2	SK001		3233・3234	位置不明	Q2	SK102	AE22	なし	
B3	SK007	T17	なし		Q2	SK106	AD21・22	なし	
C1	SK001	AC21	なし		Q2	SK111	AD21・22	3413	
C1	SK006	AD21	なし		Q2	SK117	AD・AE24	なし	
C2	SK024	V16・17	なし		Q2	SK118	AE24	なし	
C2	SK025	V・W16	なし		Q2	SK122	AD24	3414	
C2	SK026	V16・17	なし		R1	SK003	Z21	3415	
C2	SK028	W16・17	なし		R1	SK004	Z21	3416・3417	
C2	SK032	W16	なし		R2	SK002	W17	3418・3419	
C2	SK034	V17	なし		R2	SK006	X17	3420	古墳前期の遺構
C2	SK035	W16	なし		R2	SK007	X17	なし	
C2	SK038	W・X16	なし		R2	SK008	X17	なし	
C2	SK040	X17	なし		R2	SK010	Y17	3421	古墳前期の遺構
C2	SK047	AA16・17	なし		R2	SK012	Y18	3422	
C2	SK050	AA17	なし	SH30でも掲載	R2	SK014	Y18	3424~3428	
C2	SK051	V17	なし		R2	SK015	Y19	3423	
C2	SK061	AA18	3235		R2	SK016	Y19	なし	
C2	SK062	AC・AD20	なし		R2	SK018	Y19	3429・3430	
C2	SK063	AC19・20	なし		R2	SK021	Z19	3436~3444	
C2	SK064・065	AB17	なし		R2	SK022	Y20	なし	
C2	SK067	AA16	なし		R2	SK023	Z20	3431	
C2	SK070	AC19	なし		R2	SK024	Z19	3432・3433	
C2	SK071	AB18・19 AC18	3236~3241	S1区へ連続	R2	SK025	Z19	3434・3435	
C3	SK072	AD20	なし		R2	SK026	Z19	3445	
C3	SK077	AE19・20	3242		R2	SK028	Z19	なし	
C3	SK078	AE19・20	なし		R2	SK029	Z19	3450	
C3	SK080	AF19	1370 3243・3244	古墳前期の遺構	R2	SK030	Z19	3446~3449	
C3	SK083	AF18	なし		R2	SK047	AA18	3451~3455	
C3	SK085	AE20	3245~3247		S1	SK001	AE・AF18	なし	
C3	SK086	AE・AF19	3252~3258		S1	SK004	AE18	3456~3462	
C3	SK087	AE20	なし		S1	SK005	AE18	3463・3464	古墳前期の遺構
C3	SK089	AF18	なし		S1	SK008	AD19	なし	
C3	SK090	AF18	なし		S1	SK011	AD19	3465・3466	弥生時代の遺構
C3	SK091	AF・AG18	3259		S1	SK013	AE17	3467・3468(3469~3471)	
C3	SK094	AE19	なし		S1	SK014	AE17	3472	
C3	SK095・096	AF17・18	3260・3261		S1	SK015	AD・AE17	3473	
C3	SK097	AF18	3264~3267		S1	SK016	AD18	なし	
C3	SK098・102	AF18	3262・3263		S1	SK017	AD18・19	U491・492	
C3	SK099	AE16	なし		S1	SK018	AD19	3474	古墳前期の遺構
C3	SK100	AE19	なし		S1	SK019	AC18・19	なし	
C3	SK101	AF・AG18	3268~3273		S1	SK020	AC18・19	なし	
C3	SK103	AE19	なし		S1	SK025	AC18	(E79)	
C3	SK104	AF18・19	なし		S1	SK027	AC・AD18	3483~3493	
C3	SK105	AG18	なし		S1	SK029	AD18	なし	
C3	SK106	AF・AG18	なし		S1	SK031・032	AC18	3475~3477	C2区へ連続
C3	SK107	AG18	なし		S1	SK036	AB17	3478	
C3	SK109	AE17	なし		S1	SK038	AC17・18	3479~3482	古墳前期の遺構
C3	SK110	AE・AF17	なし		S1	SK040	AD17	なし	
C3	SK111	AF17	なし		S1	SK046	AD17	3494~3499	
C3	SK112	AE16	なし		S1	SK047	AD17	3500・3501	
C3	SK113	AE19	なし		S1	SK048・049	AC17	3502~3507	
C8	SK003	AD15	なし		S1	SK050	AC17	3508	
C8	SK004	AD15	なし		S1	SK054	AC17	3509	
C8	SK005	AD15	3248	古墳前期の遺構	S1	SK055	AD16	3510・3511 U493~496	
C8	SK006	AD15	3249		S1	SK056	AC16・AD16	S112 K17	
C8	SK007	AD15	3250		S1	SK057	AD16	3512	
C8	SK008	AD15	3251		S1	SK058	AD17	E85	
H2	SK001	AD20	なし		S1	SK059	AD16	3513~3516	
M3	SK010	I24・25	3528~3532		S1	SK060	AC16	なし	
N1	SK008	U25	なし		S3	SK004	U16	3533	古墳前期の遺構
N2	SK016	K20	3599・3600		T	SK010	W30・31	なし	
O1	SK002	U20	なし		T	SK014	Z28	3517	
Q1	SK006	AJ19	なし		T	SK018	AA27	なし	
Q1	SK007	AJ19	なし		T	SK020	Z・AA27	なし	
Q1	SK008	AI・AJ19	3274~3288 E83 U392~427		T	SK021	AA26	3518・3519	
Q1	SK010	AI20	3289~3296		T	SK022	Z・AA26	3520~3523	
Q1	SK011	AI20	3297		T	SK024	AA25	なし	
Q1	SK017	AI19	3298~3302		T	SK025	Z26	3524~3527	
Q1	SK018	AH20	3303~3306		U	SK005	AE28・29	なし	
Q1	SK019	AH20	なし		U	SK006	AF28・29	3534・3535	
Q1	SK021	AG19	3307・3308		U	SK007	AF28	なし	
Q1	SK022	AG19	3309		U	SK008	AF28・29	3536・3537	
Q1	SK023	AF19	3311~3336 J43 J53 U428~467		U	SK010	AF29	3538・3539	
Q1	SK024	AG19	3310		U	SK011	AF29	3540~3546	
Q1	SK025	AF19	3337・3338(3339)		U	SK012	AE29	3547	古墳前期の遺構
Q1	SK026	AF19	なし		W	SK011	L17	なし	

第3節 その他

1 落ち込み（遺構：第218・219図、図版27 遺物：第16・233・294図、図版94）

北はN2区、南はU区、西はC8区、東はN1区まで少数が広範囲に散在する。もともと土坑、溝、その他穴等に分類できなかった遺構を一括しているため、形態的なまとまりはない。

A2区 SX01はSK16と重なる浅い遺構であるが、TK209型式の須恵器杯（3548）、白玉（U374～377）が出土している。SX02はTK43型式の須恵器杯（3549）が出土しているが、位置不明である。SX03は不整形だが長径4×短径3×深さ0.1mの堅穴状遺構であり、底面には凹凸がある。SH20周溝と重なるが、別の遺構と認識した。古代のSB329・330柱穴が切り込んでいる。炭化物や焼土を含む層（層1）が主に堆積している。遺物はTK209型式の須恵器杯蓋（1511）、杯（1512）、土師器甕（1513～1515）、白玉（U374～377）の他、図化されていないが土製平玉も1点ある。

C2区 SX02は断片的な遺構であり、図化遺物はない。隣接するS1区SK43と連続する可能性があるが、その場合は古墳前期の遺構となる。包含層AはAB18・19付近に遺存していた有機質層である。古墳中期の遺物が含まれていたという調査所見があるが、図化遺物はない。包含層BはZ16・17付近に遺存していた有機質層であり、包含層Aよりも範囲は小さい。図化遺物はない。

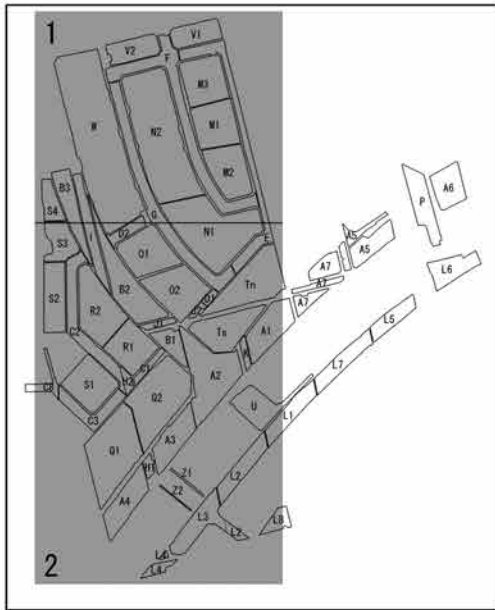
その他 C8区SX01では須恵器甕（3550）が出土している。N1区SX01は浅い堅穴状の遺構である。図化遺物はない。Q1区SX06は断片的な遺構であるが、SH49周溝が切り込んでいる。TK23型式の須恵器無蓋高杯（3551）、土師器高杯（3552）が出土している。S1区SX03では土師器椀（3553）が出土している。S4区SX06では土師器甕（3554）が出土している。U区SX01では土師器高杯（3555）が出土している。

2 その他穴（遺構：第220～232図、図版27 遺物：第233・287・289図、図版94・125）

この時期の遺物を出土している穴の他、時期は不明であるが土層断面が実測されている穴を掲載した。後者には建物柱穴およびその可能性があるものが多く、木柱根はA3区P26・31、C1区P17、細いものがA2区P211・212・214で遺存していた。E区P35では底面から石が出土している。調査区別ではA2・C1～C3区等で遺構実測図が極端に多いが、これらは現地調査が開始された平成11年度の調査区であり、遺跡の様相が不明確であったため、担当者になるべく多くの記録を残すように努めた結果であるが、十分に整理できないまま終了した。翌平成12年度以降は調査方針が変更され、メモ程度に記録を簡略化していったため、遺構実測図が少なくなっている。よって、必ずしも遺構密度は反映されていない。以下は主に出土遺物が図化されているものについて述べていく。

A2区P09は土師器甕（3556）が出土しているが、位置不明である。同区P115では土師器甕（3557・3558）、同区P126ではTK209型式の須恵器杯（3560）が出土している。同区P130は土師器内黒椀（3559）が出土しているが、位置不明である。同区P219では土師器のミニチュア（3561）、高杯（3562）、鞆羽口（E88）が出土している。同区P366では土師器甕（3563）、椀（3564）が出土している。同区P367はMT15型式の須恵器無蓋高杯（3565）が出土しているが、位置不明である。C3区P178は須恵器甕（3566）が出土しているが、位置不明である。同区P229では須恵器はそう（3567）が出土している。F区P33は土師器手捏（3568）が出土しているが、位置不明である。

Q1区P102は第3分冊掲載のSB211柱穴であるが、柱穴部分ではなくその脇の浅い落ち込みから須恵器はそう（第3分冊1148）、土師器甕（同1149）、高杯（同1150）、不定型な砥石（S127）がまとめて出土している。第3分冊でも述べているが、遺物が建物に伴うものとは断定できないことか



第216図 落ち込み・穴配置図1 (S=1/1,000)



第217図 落ち込み・穴配置図2 (S=1/1,000)

ら、こちらでも扱っておきたい。Q2区P193は第3分冊掲載のSB212柱穴であり、P93と誤記されていたために掲載区分を誤ってしまった。土師器甕(3572)が出土している。同区P183では土師器甕(3569)が出土している。同区P191ではTK23型式の須恵器杯(3570)、やや異質であるがTK208型式以前が想定される須恵器杯(3571)が出土している。同区P265では土師器甕(3573)が出土している。S1区P44ではTK47型式の須恵器杯蓋(3574)、同区P59では土師器小型壺(3575)が出土している。T区P94ではTK43型式の須恵器杯蓋(3576)が出土している。U区P20では土師器平底甕(3577)、同区P27では土師器椀(3578)が出土している。

3 遺構外・別時期遺構出土土器

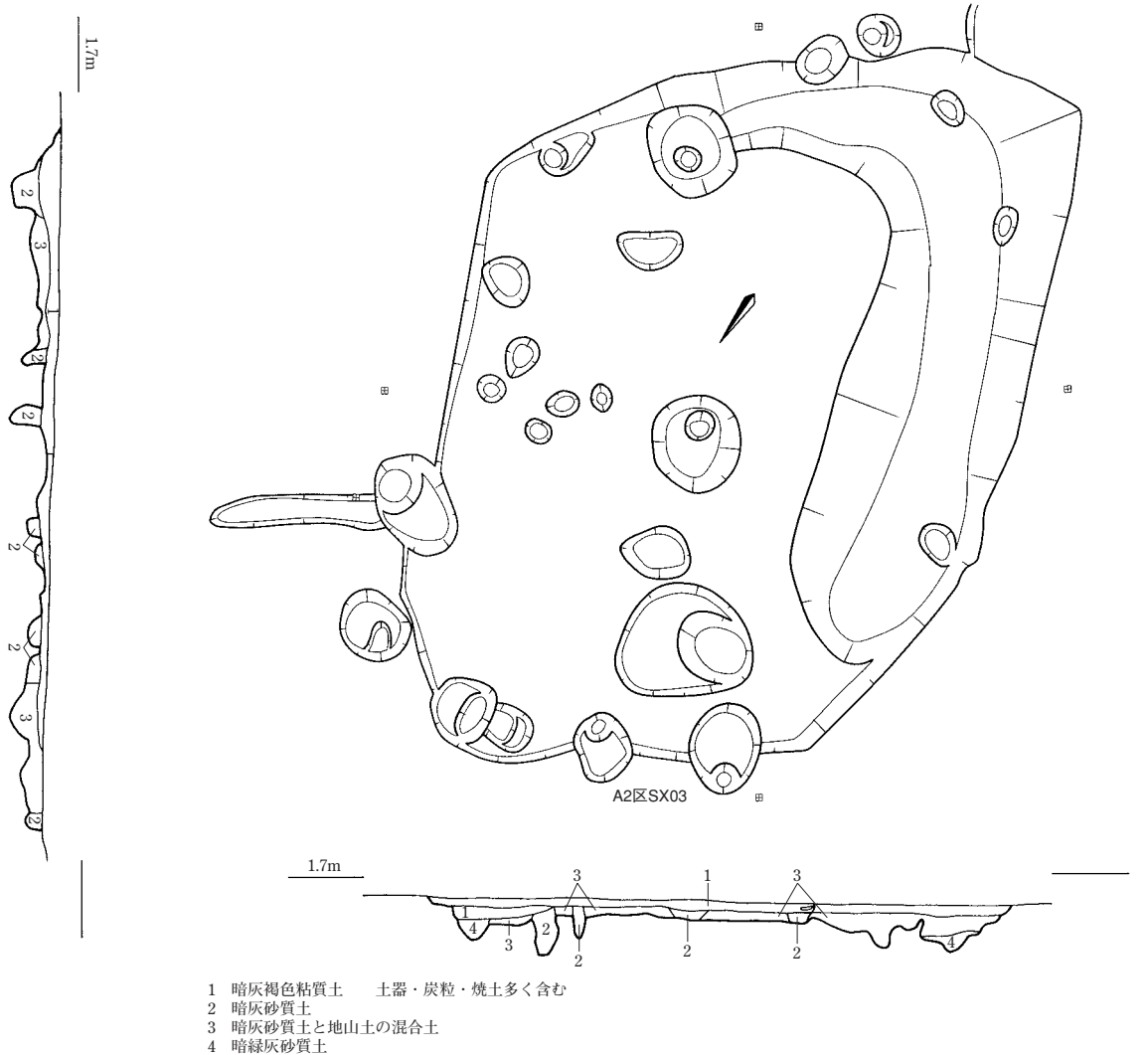
(第146・147・158・160・234図、図版76・77・82・83・94)

遺構外出土土器はA1区の須恵器提瓶(3579)、F区の須恵器高杯蓋(3586)が図化されている。またA1区の須恵器甕(3580)、A3区の須恵器鉢(3581)、無蓋高杯(3582)、Q2区の土師器鉢(3588)は出土地点不明なのでここに含めておく。

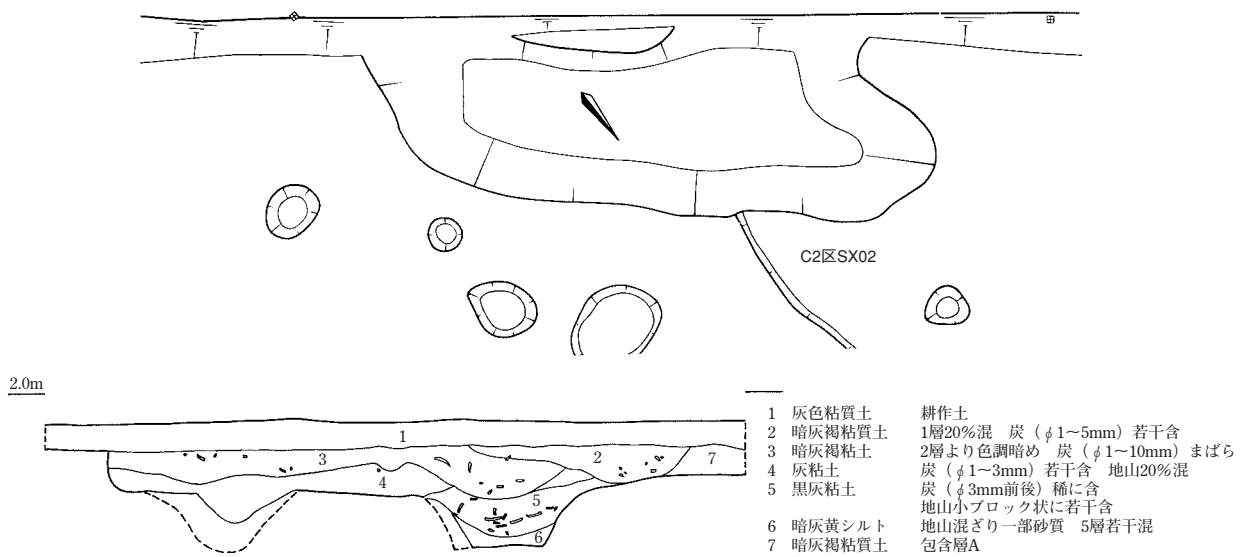
別時期遺構出土土器としては古代・中世の遺構(ただし掘立柱建物跡を除く)に混入したものを掲載している。A3区では土師器甕(3583)、D2区では土師器壺(2941)小型壺(3584)、F区では土師器把手(3585)、H1区では土師器ミニチュア(3587)が図化されている。Q1区では土師器甕(2981)が出土しており、位置的にはSD14かSD22に伴う可能性がある。R2区ではTK23型式の須恵器甕(3589)、近い型式の高杯(3590)が図化されている。S1区では須恵器高杯脚(3591)が図化されている。焼成は瓦質で、「V」状の線刻が観察される。S2区ではTK47型式の須恵器甕(3592)、T区では須恵器はそう(3150)、把手付鉢(3151)、甕(3593)、土師器甕(3594)、高杯(3595)が図化されている。V1区では土師器甕(3596)、高杯(3597・3598)、W区では格子状タタキの須恵器甕(3192)、土師器小型甕(3193)、台付椀(3194)が図化されている。古代との時期区分は難しい資料であり、特に3192は古代に降る可能性を多分に含ませておく。U区ではTK47型式の須恵器杯(3601)、土師器甕(3602)が図化されている。

第5表 落ち込み・その他穴一覧表

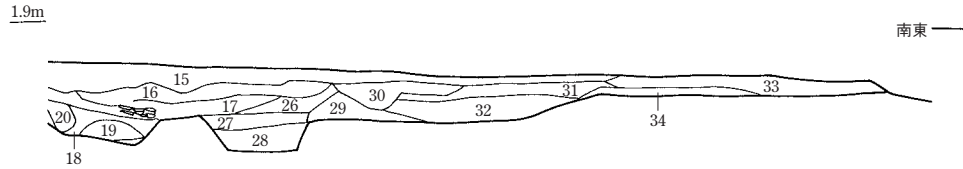
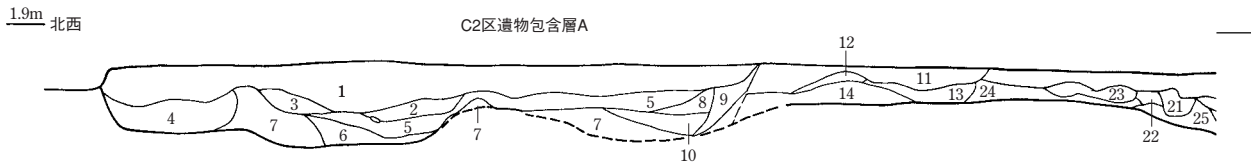
地区	遺構名	グリッド	実測遺物	備考	地区	遺構名	グリッド	実測遺物	備考
A2	SX001	AD26・27	3548 U374~377		C2	P075	Z17	なし	
A2	SX002		3549	位置不明	C2	P078	Y17	なし	
A2	SX003	AC27	1511~1515 U378~391		C2	P082	W16	なし	
C2	SX002	AB18	なし	S1区へ連続	C2	P089	Y17	なし	
C8	SX001	AD15	3550		C2	P090	Z16	なし	
N1	SX001	U25・26	なし		C3	P124	AD19	なし	
Q1	SX006	AG19	3551・3552	位置は第15図	C3	P134	AD・AE19	なし	
S1	SX003	AD17・18	3553		C3	P138	AD20	なし	
N2	SX004	J22	なし		C3	P142	AE19	なし	
S4	SX006	S15	3554		C3	P146	AE19	なし	
U	SX001	AE29	3555		C3	P147	AE19	なし	
A1	P016	Z28・29	なし		C3	P151	AE19	なし	
A1	P057	AA29	なし		C3	P152	AD19	なし	
A2	P009		3556	位置不明	C3	P153	AE19・20	なし	
A2	P115	AA24	3557・3558		C3	P154	AE19	なし	
A2	P126	AC24	3560		C3	P155	AE19	なし	
A2	P130		3559	位置不明	C3	P156	AE19	なし	
A2	P154	AD26	なし		C3	P157	AE19	なし	
A2	P160	AC26	なし		C3	P158・159	AE19	なし	
A2	P165	AD26	なし		C3	P160	AE19	なし	
A2	P172	AD26・27	なし		C3	P161	AE19	なし	
A2	P176	AC26	なし		C3	P163	AE19	なし	
A2	P180	AC26	なし		C3	P164	AE19	なし	
A2	P198	AD27	なし		C3	P165	AE19	なし	
A2	P201・202	AC・AD26	なし		C3	P167	AE19	なし	
A2	P204	AC・AD27	なし		C3	P172	AE19	なし	
A2	P209・210	AD26	なし		C3	P173	AD20	なし	
A2	P211	AC27	なし		C3	P174	AE19	なし	
A2	P212	AC27	なし		C3	P175	AE19	なし	
A2	P214	AC27	なし		C3	P177	AD19	なし	
A2	P218	AC27	なし		C3	P178		3566	位置不明
A2	P219	AC27	3561・3562 E88		C3	P179	AF19	なし	
A2	P229	AC25	なし		C3	P180	AE18・19	なし	
A2	P234	AC27	なし		C3	P181	AF18	なし	
A2	P253	AC27	なし		C3	P183	AE19	なし	
A2	P254	AC27	なし		C3	P223	AF17	なし	
A2	P262	AB25	なし		C3	P228	AF17	なし	
A2	P263	AB26	なし		C3	P229	AF17	3567	
A2	P265	AC27	なし		C3	P234	AE17	なし	
A2	P269	AB26	なし		C3	P243	AF17	なし	
A2	P270	AC25	なし		C3	P244	AE19	なし	
A2	P291	AB26	なし		C3	P254	AE17	なし	
A2	P297	AB26	なし		C3	P288	AE16	なし	
A2	P302	AB26	なし		C3	P289	AE17	なし	
A2	P308	AC26	なし		C3	P291	AE16	なし	
A2	P314	AC26	なし		C3	P293	AE16	なし	
A2	P316	AC26	なし		C3	P294	AE16	なし	
A2	P320	AB26	なし		C3	P306	AE16	なし	
A2	P321	AB26	なし		C3	P312	AE16	なし	
A2	P322	AB・AC26	なし		C3	P313	AE16	なし	
A2	P323	AB26	なし		C3	P315	AE16	なし	
A2	P324	AB26	なし		C3	P317	AE16	なし	
A2	P325	AB26	なし		C3	P318	AE16	なし	
A2	P341	AB27	なし		C3	P320	AE16	なし	
A2	P345	AB26	なし		C3	P321	AE16	なし	
A2	P349	AB27	なし		C3	P319	AD16	なし	
A2	P353	AC27	なし		C3	P322	AD・AE16	なし	
A2	P354	AB27	なし		C3	P323	AD16	なし	
A2	P366	AB25	3563・3564	SB328柱穴	C3	P325	AE16	なし	
A2	P367		3565	位置不明	C3	P171	AD20	なし	
A2	P213	AB23	なし		E	P003	T27	なし	
A2	P214	AB24	なし		E	P023	T29	なし	
A2	P221	AB24	なし		E	P024	T29	なし	
A2	P224	AC24	なし		E	P025	U29	なし	
A3	P026	AF24	なし		E	P030	R29	なし	
A3	P030	AF24	なし		E	P034	P28	なし	
A3	P031	AF・AG24	なし		E	P035	P28	なし	
A3	P038	AG24	なし		F	P033		3568	位置不明
B3	P011	P16	なし		J2	P001	Y24	なし	
B3	P012	P16	なし		J2	P002	Y・Z24	なし	
B3	P013	P16	なし		J2	P003	Y25	なし	
B3	P014	P16	なし		K	P005	AB・AC28	なし	
C1	P001	AC21	なし		N2	P044	L23	なし	
C1	P002	AC21	なし		N2	P164	P22	なし	
C1	P003	AC21	なし		N2	P165	Q22	なし	
C1	P012	AC21	なし		Q1	P102	AH20	1148~1150 S127	SB211柱穴
C1	P013	AD21	なし		Q2	P183	AH21	3569	
C1	P014	AD21	なし		Q2	P191	AH21	3570・3571	
C1	P016	AD21	なし		Q2	P193	AH21	3572	SB212柱穴
C1	P017	AC22	なし		Q2	P209	AF21	なし	
C1	P018	AC21	なし		Q2	P237	AE21	なし	
C1	P019	AD21	なし		Q2	P265	AF23	3573	
C1	P020	AD21	なし		Q2	P308・309	AD21・22	なし	
C2	P052	W16	なし		R1	P001	AC20	なし	
C2	P054	X16	なし		S1	P044	AE17	3574	
C2	P060	V16	なし		S1	P059	AD19	3575	
C2	P061	U・V17	なし		S2	P001	AA15	なし	
C2	P064	W16・17	なし		T	P094	AA26	3576	
C2	P069	X17	なし		U	P020	AF29	3577	
C2	P073	Y17	なし		U	P027	AF29	3578	
C2	P074	Z16	なし						



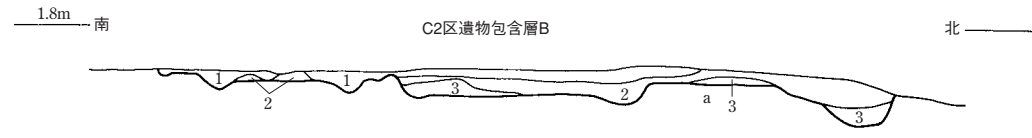
0 1m



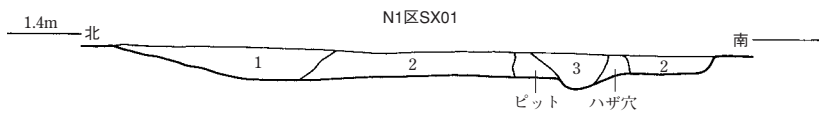
第218図 落ち込み実測図1 (S=1/40)



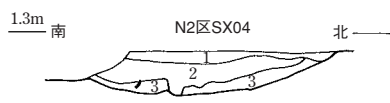
- | | |
|------------------------|------------------------------|
| 1 灰褐色粘質土 (炭化物含む) | 19 黒褐色粘質土 (暗灰色砂含む) |
| 2 灰褐色粘質土 (1より暗い、炭化物含む) | 20 黒褐色粘質土 (19よりやや明るい、暗灰色砂含む) |
| 3 褐灰色粘質土 (同色砂質土含む) | 21 褐灰色砂質土 |
| 4 褐灰色砂質土 | 22 褐灰色砂質土 (21より明るい) |
| 5 黒褐色砂質土 | 23 褐灰色砂質土 (15を含む) |
| 6 暗褐色砂質土 | 24 暗灰色砂 (褐灰色砂質土含む) |
| 7 暗灰色砂 | 25 暗灰色砂 (褐灰色砂質土多量に含む) |
| 8 灰褐色粘質土 | 26 黒褐色粘質土 (同色砂質土含む) |
| 9 灰褐色粘質土 (同色砂質土含む) | 27 (暗灰色砂含む) |
| 10 灰褐色砂質土 | 28 暗灰色砂 (黒褐色砂質土含む) |
| 11 灰褐色粘質土 (1よりやや明るい) | 29 暗灰色砂 |
| 12 褐灰色砂質土 (11-14を含む) | 30 明褐色粘質土 (褐色砂質土含む) |
| 13 褐灰色粘質土 (14を含む) | 31 明褐色粘質土 (褐色砂質土やや多量に含む) |
| 14 暗灰色砂 | 32 明褐色粘質土 (灰白色粘質土含む) |
| 15 明褐色粘質土 | 33 灰色粘質土 (34を含む) |
| 16 灰褐色粘質土 (2とほぼ同じ) | 34 暗灰色砂 |
| 17 黒褐色粘質土 | 26~28はSD25 |
| 18 褐灰色粘質土 (暗灰色砂含む) | |



- | | |
|----------|--------------|
| 1 暗灰褐粘質土 | 炭粒若干含 |
| 2 灰褐粘質土 | 炭粒若干含 地山若干混 |
| 3 淡灰黄シルト | 1・2層若干混 地山質土 |
| a 黄灰粘 | |



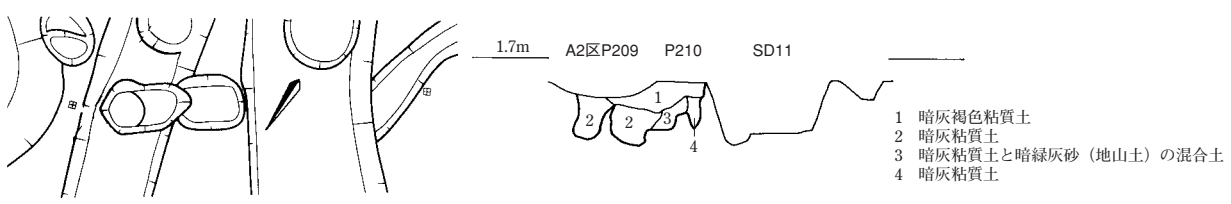
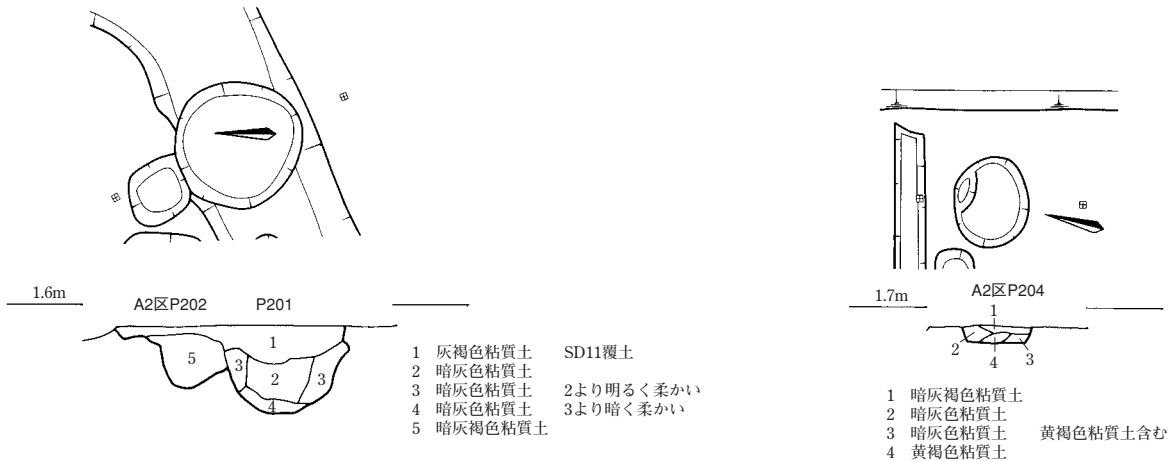
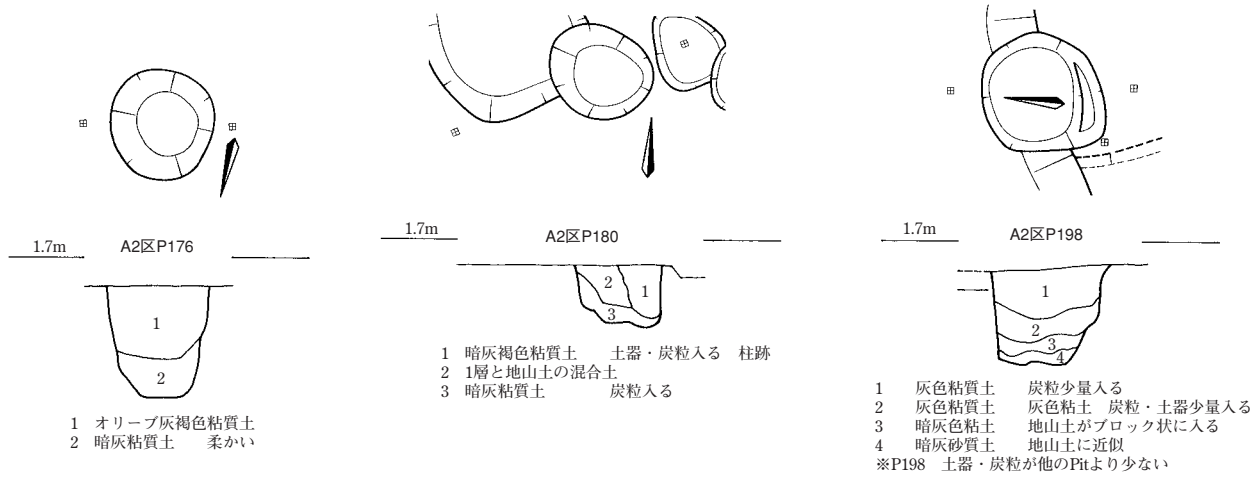
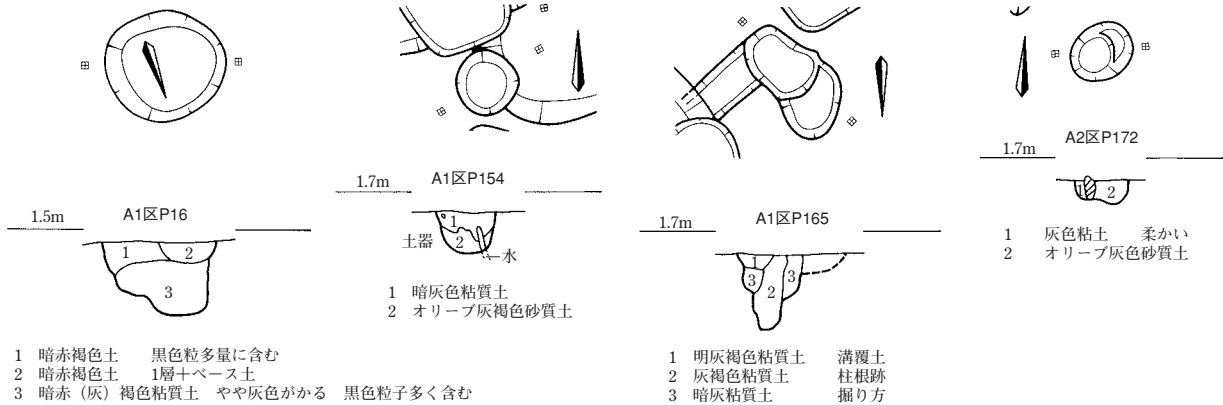
- | | |
|---------|-------------------------|
| 1 灰黄褐色土 | 浅いSDの覆土 (Naなし) |
| 2 灰黄褐色土 | 地山土中に灰色土ブロック小まじる SX01覆土 |
| 3 灰褐色土 | SD17覆土 |



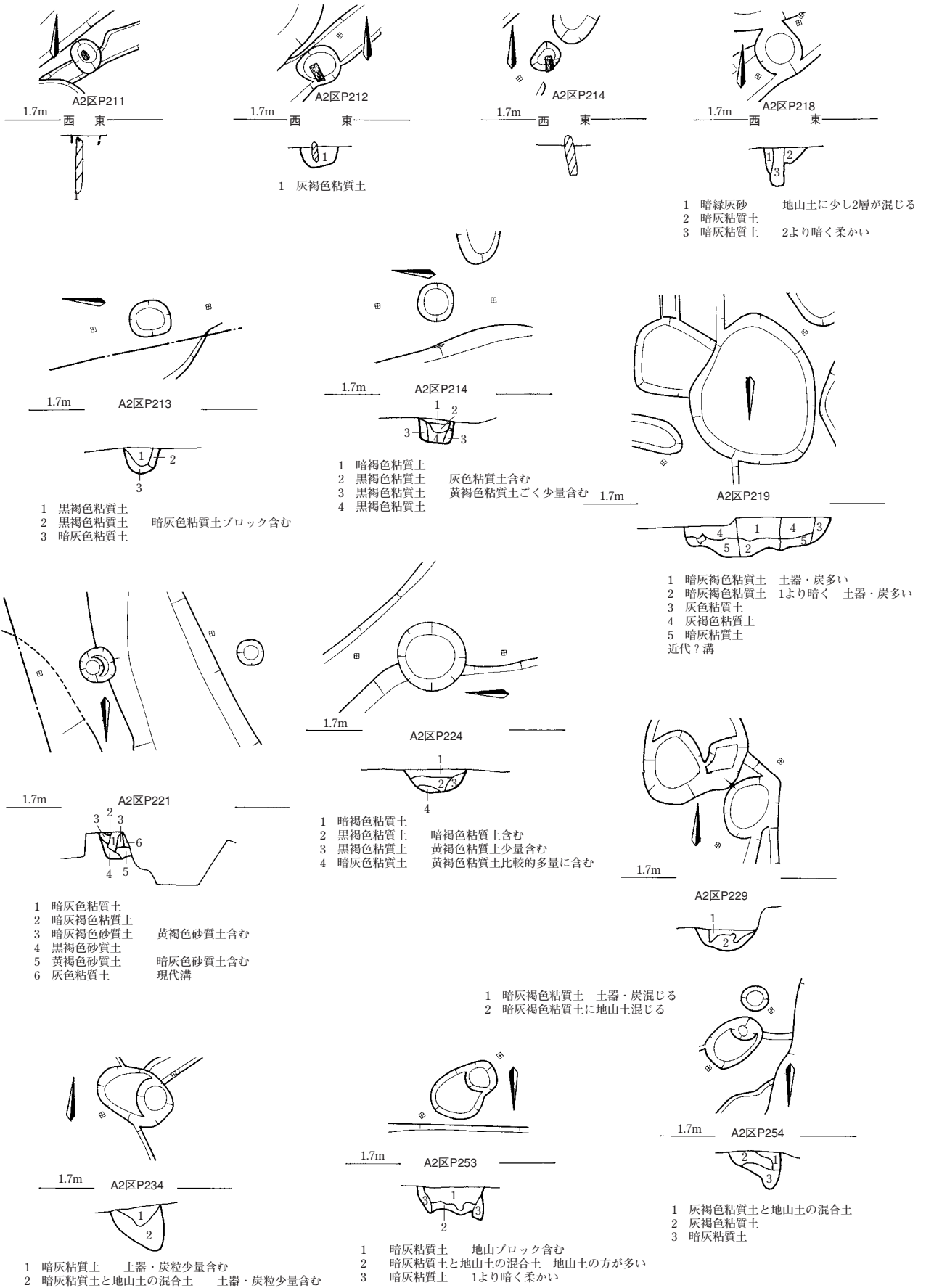
- | | |
|-------------|--------------------------------|
| 1 濁褐灰色土 | 遺物小片含む |
| 2 濁褐灰色シルト | 炭化物、遺物小片、淡黄褐色砂質シルト (ベース) ブロック混 |
| 3 淡灰白色砂質シルト | 灰色シルトブロック混 |



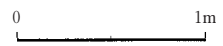
第219図 落ち込み実測図2 (S=1/40)

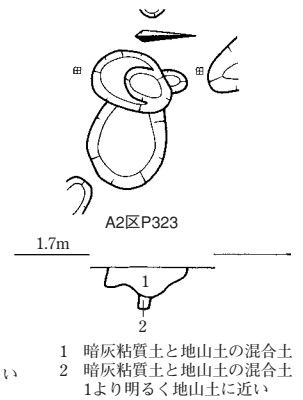
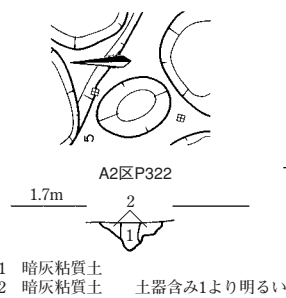
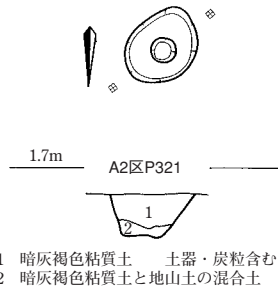
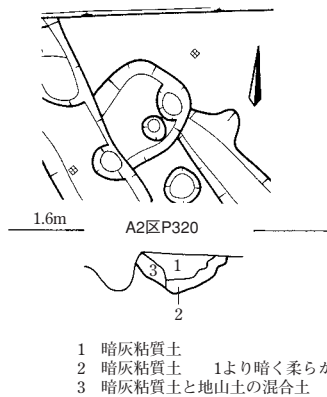
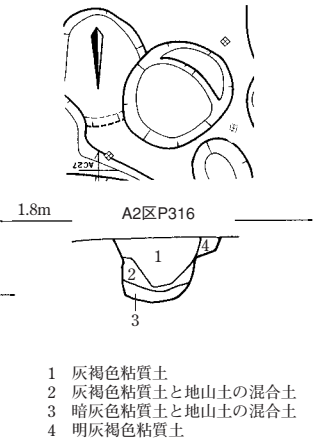
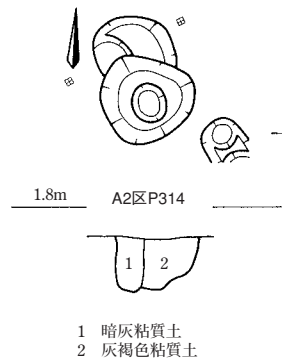
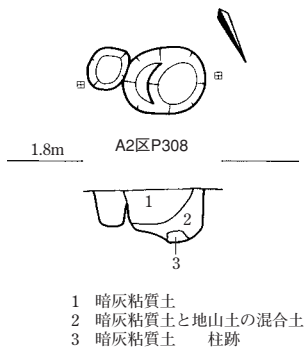
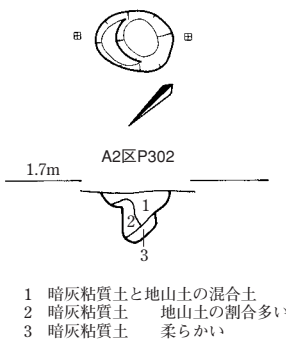
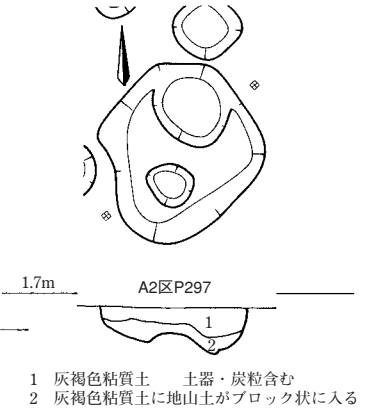
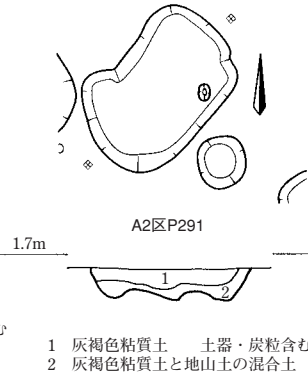
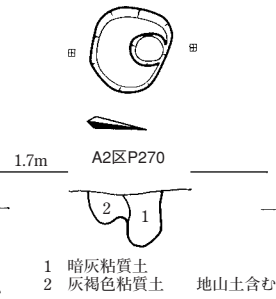
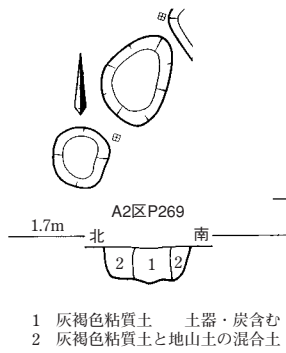
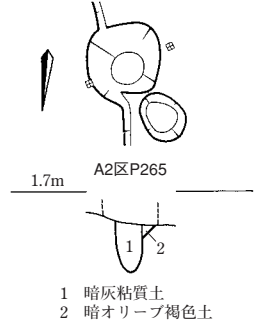
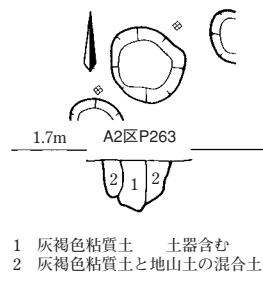
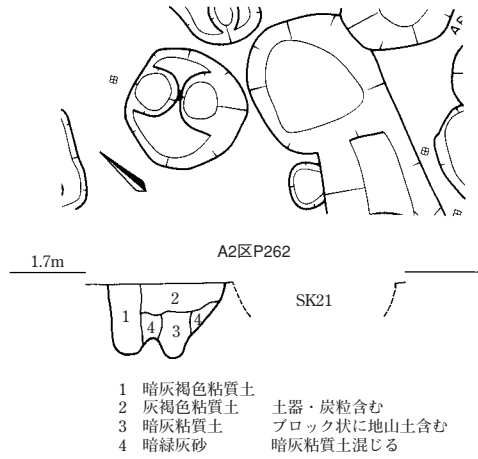


第220図 穴実測図1 (S=1/40)



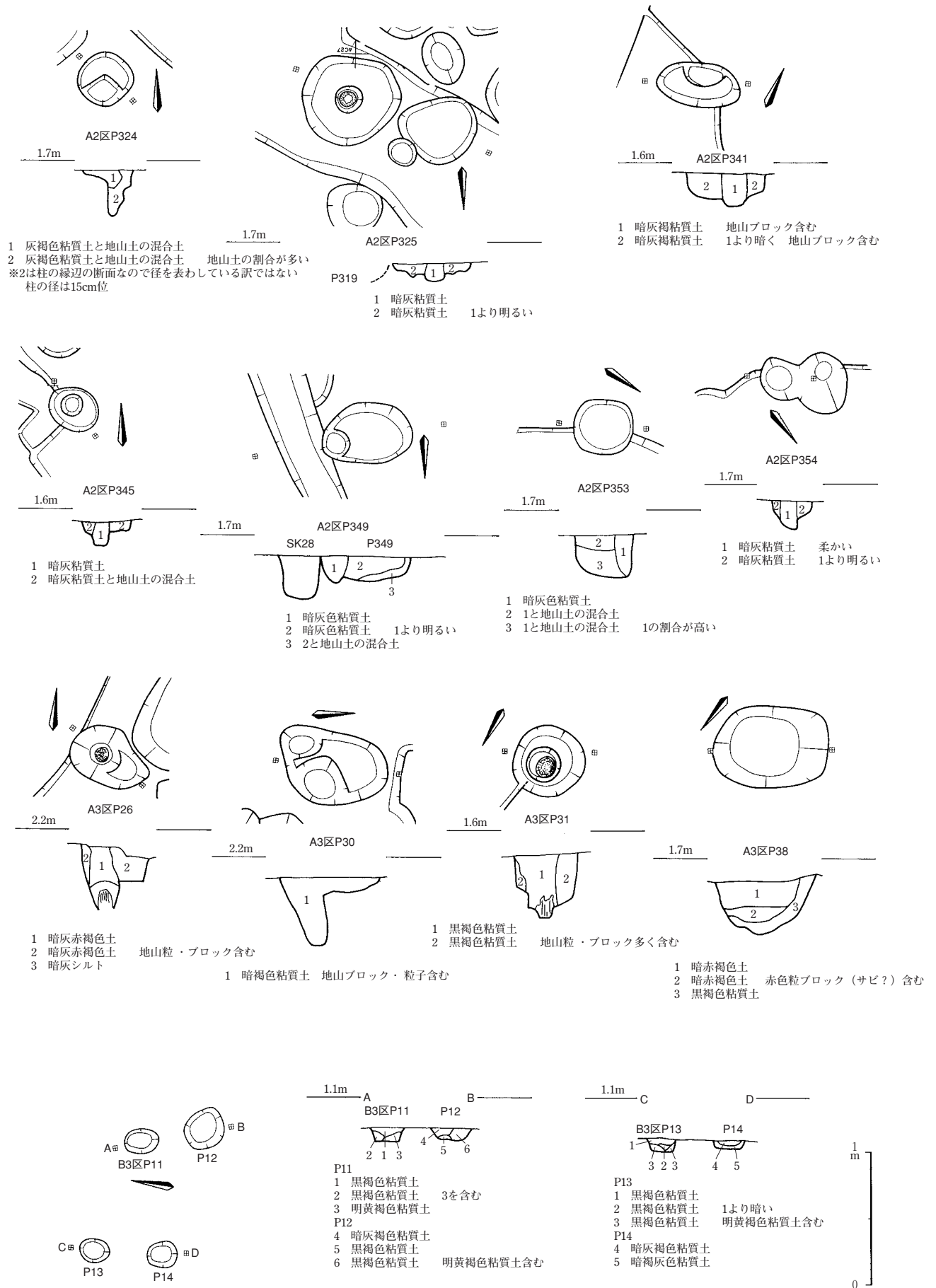
第221図 穴実測図2 (S=1/40)

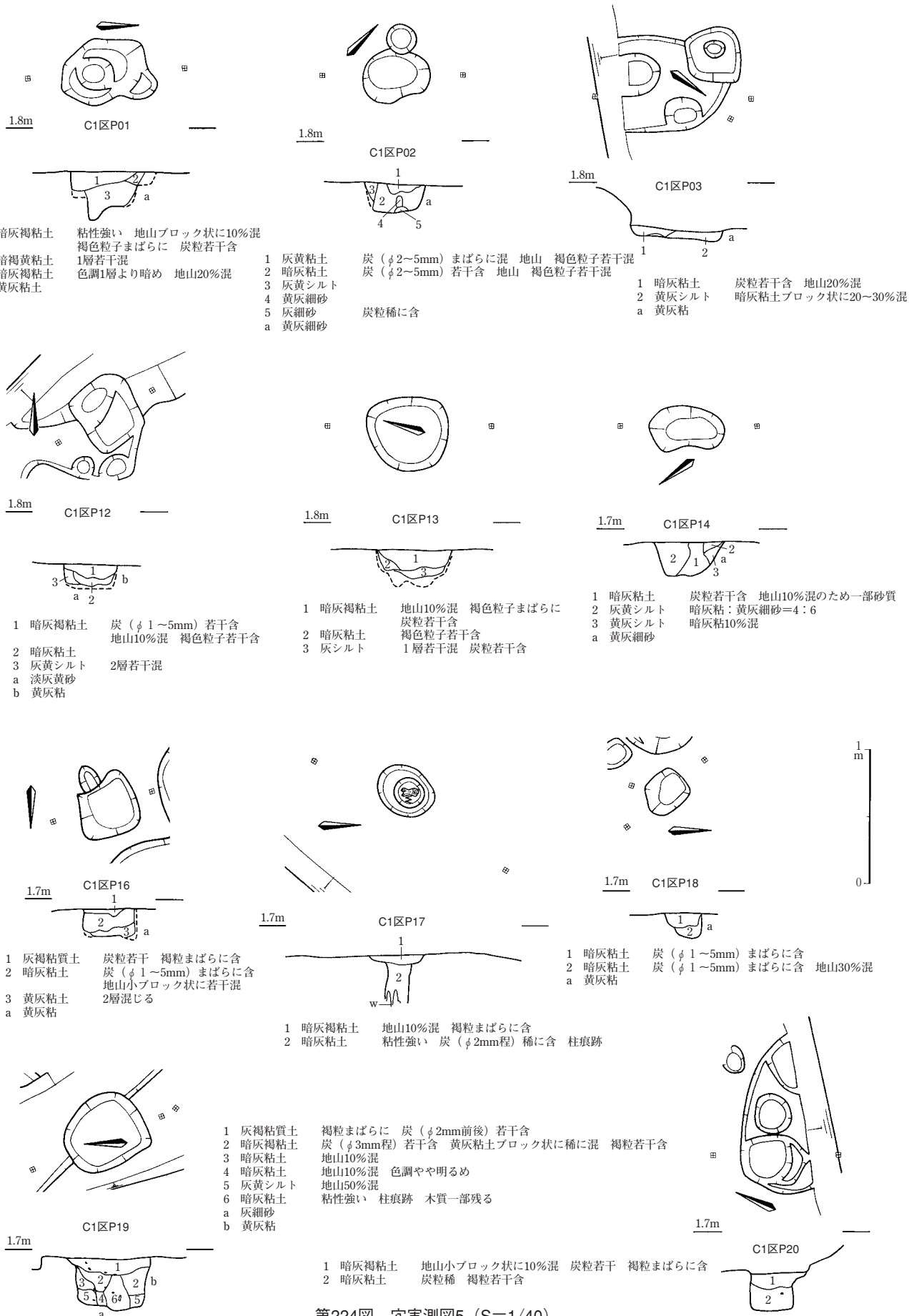




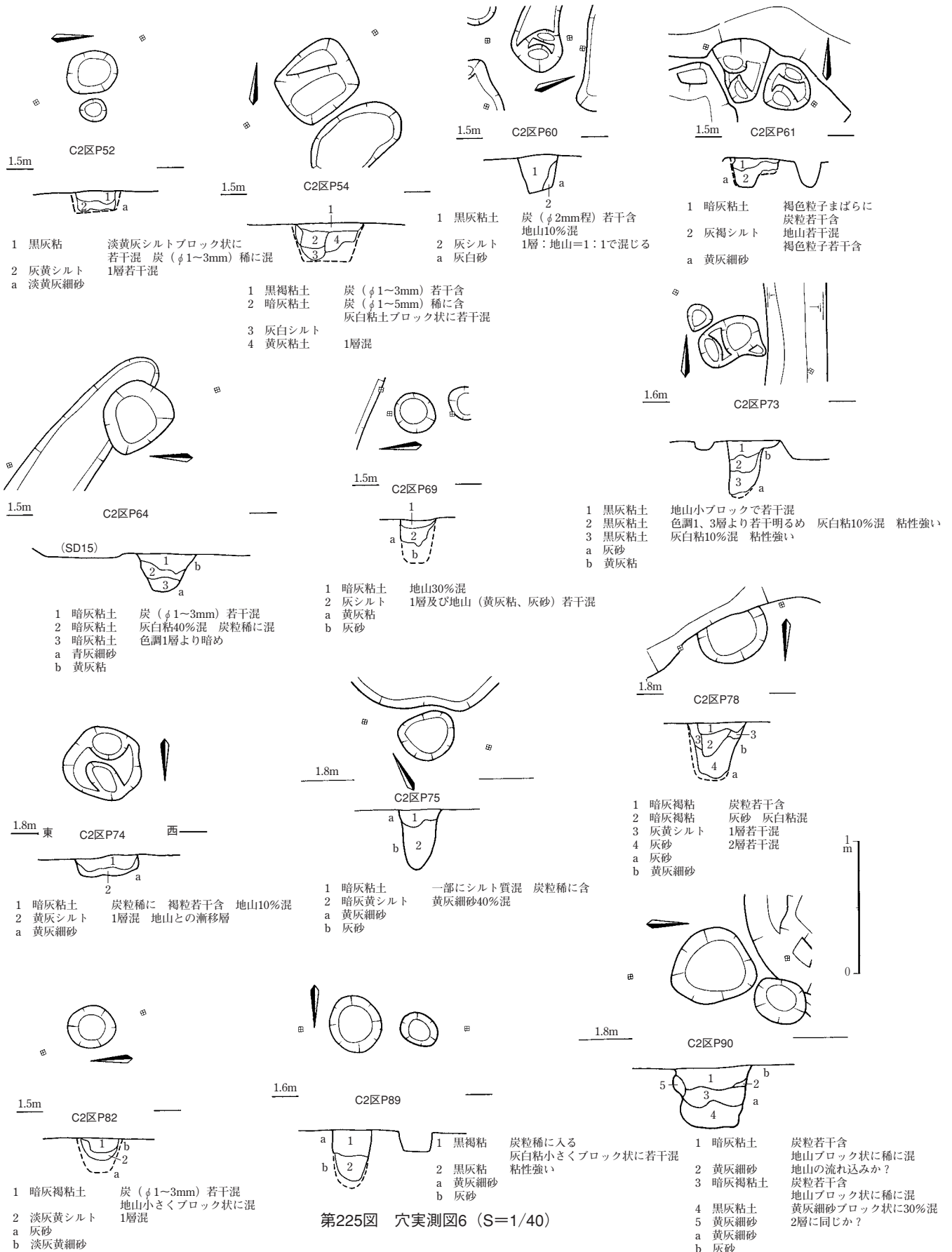
第222図 穴実測図3 (S=1/40)

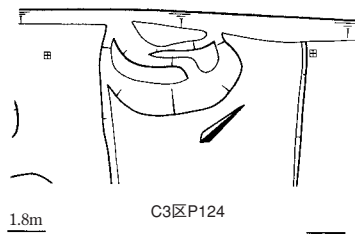
0 1m



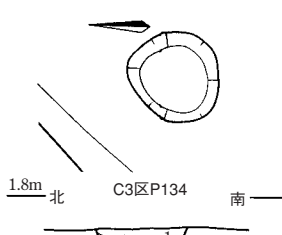


第224図 穴実測図5 (S=1/40)

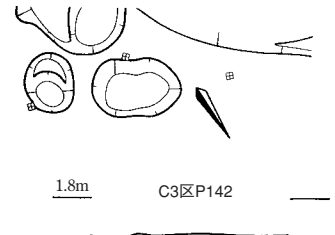




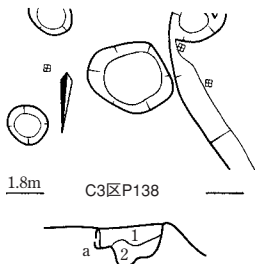
- 1 暗灰褐粘土 褐色粒子多く含 炭(φ2mm)稀に含
 2 暗灰粘土 褐色粒子若干含 黄灰粘土10~20%混 炭粒稀に含
 3 灰黄粘土 2層と地山半々



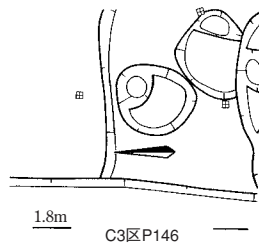
- 1 灰褐粘土 褐色粒子 炭粒若干含
 2 灰粘土 黄灰シルト20%混 炭粒まれに含
 3 黄灰シルト 2層若干混
 a 青灰細砂
 b 黄灰シルト



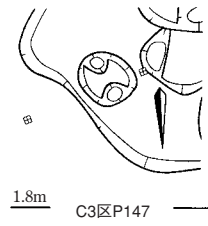
- 1 暗灰褐粘土 褐色粒子多く 炭粒稀に含 地山10%混
 2 暗灰粘土 炭粒若干含 地山20%混
 a 青灰細砂
 b 黄灰粘



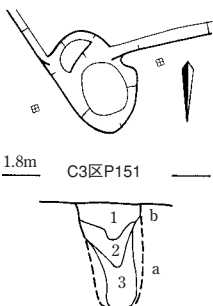
- 1 灰褐粘土 褐色粒子まばらに含
 2 黒灰粘土 炭粒若干含
 a 黄灰粘



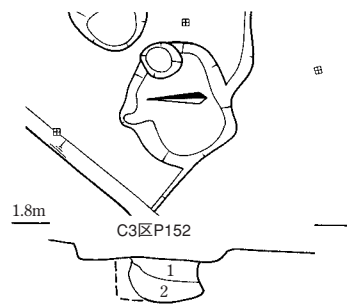
- 1 暗灰褐粘土 褐色粒子多 炭粒稀に含 地山稀に混
 2 暗灰粘土 粘質強い 褐粒、炭粒稀に含
 3 灰黄粘土 柱痕か?ーピットパターンAの2層とは若干異なる
 a 青灰砂
 b 黄灰粘 地山質土に暗灰粘若干混



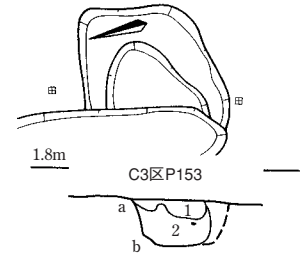
- 1 暗灰褐粘土 褐粒多く 炭(φ1~5mm)まばらに含
 2 暗灰粘土 炭粒若干含 地山稀に混
 a 青灰シルト
 b 黄灰粘



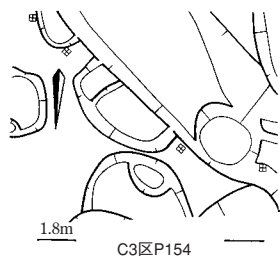
- 1 暗灰褐粘土 炭粒 褐色粒子まばらに含
 2 暗灰粘土 粘性やや強い 炭粒稀に含
 3 黒灰粘土 粘性強い 地山小ブロック状に稀に含
 a 青灰細砂
 b 黄灰粘



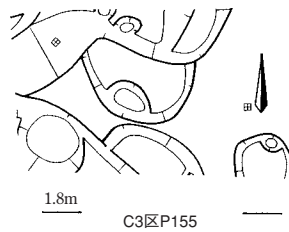
- 1 暗灰褐粘土 褐色粒子多く 炭粒若干含 地山20%混
 2 暗灰粘土 炭(φ1~2mm)若干含 地山20%混



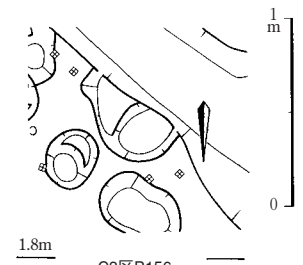
- 1 暗灰褐粘土 褐色粒子多く 炭粒若干含
 2 暗灰粘土 粘性やや強め 炭粒若干含
 a 黄灰粘
 b 青灰細砂



- 1 暗灰褐粘土 褐粒まばら 炭(φ2mm前後)若干含
 2 暗灰粘土 炭粒若干含 下位で地山20~30%混
 a 青灰シルト
 b 黄灰粘

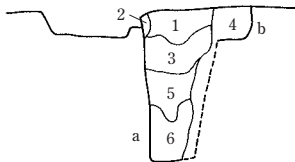
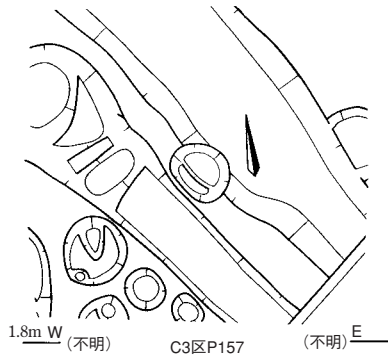


- 1 暗灰褐粘土 褐色粒子多く 炭粒若干含
 2 暗灰粘土 炭(φ2~3mm)若干含 地山20~30%混
 a 青灰シルト
 b 黄灰粘土

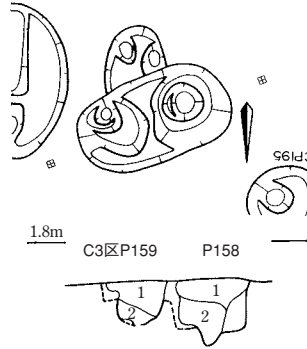


- 1 暗灰褐粘土 褐粒若干 炭粒稀に含 地山40%混
 2 灰黄粘土 地山質土に1層若干混
 a 青灰細砂
 b 黄灰粘

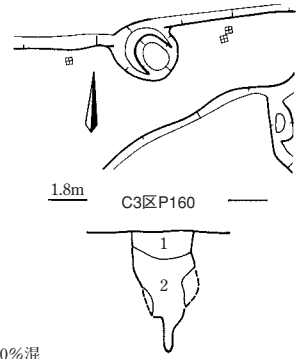
第226図 穴実測図7 (S=1/40)



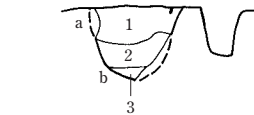
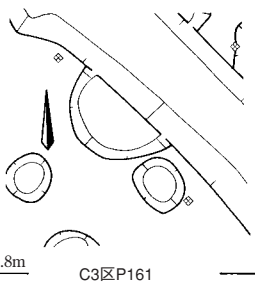
- 1 暗灰褐粘土 褐色粒子多く 炭粒若干含
 2 暗灰褐粘土 地山40%混
 3 暗灰粘土 炭(φ1~3mm)若干含 地山中位に小ブロック状で若干混 色調やや褐色帯びる
 4 灰粘土 褐色粒子 炭粒若干含
 5 黒灰粘土 粘性強い 炭(φ1~3mm)若干含 灰白粘小ブロック状にまばらに混
 6 黒灰粘土 色調5層より暗め 灰白粘の混入若干
 a 青灰細砂
 b 黄灰粘



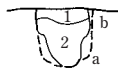
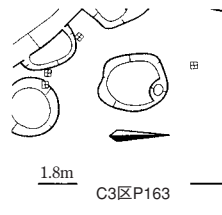
- P159
 1 暗灰褐粘土 炭(φ2~4mm)若干 褐色粒子まばらに含 地山10%混
 2 暗灰粘土 炭(φ2~4mm)稀に含 地山10%混
 P158
 1 灰褐粘土 褐色粒子多く炭粒若干含 地山10%混
 2 暗灰粘土 炭(φ2mm程)稀に含む



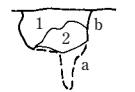
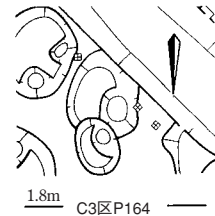
- 1 暗灰粘土 褐色若干含 炭粒稀に含
 2 暗灰粘土 色調1層より暗め 粘性やや強い 炭粒若干含



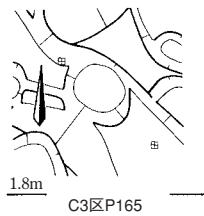
- 1 暗灰褐粘土 褐色 炭粒若干含
 2 黒灰粘土 褐色 炭粒若干含 地山粒状に若干混
 3 灰黄粘土 2層と地山の漸移層
 a 地黄灰粘
 b 青灰細砂



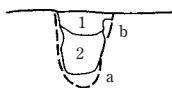
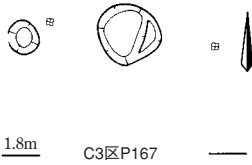
- 1 暗灰褐粘土 褐色粒子多く 炭粒若干含
 2 暗灰粘土 炭粒若干含
 a 灰白シルト
 b 黄灰粘



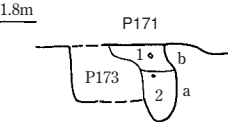
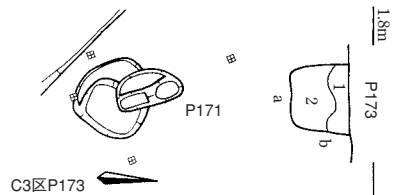
- 1 暗灰粘土 炭(φ2mm前後)稀に含 地山20%混
 2 灰黄粘土 1と地山の漸移層
 a 青灰細砂
 b 黄灰粘



- 1 灰褐粘土 褐色粒子若干 炭粒稀に含
 2 灰粘土 炭(1~2mm)稀に含
 3 灰黄シルト
 a 青灰細砂



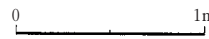
- 1 暗灰褐粘土 褐色粒子まばらに 炭粒稀に含
 2 暗灰粘土 粘性強め 地山ブロック状に10~20%混 炭(φ2前後)稀に含
 a 青灰シルト
 b 黄灰粘 (P169に覆土類似)

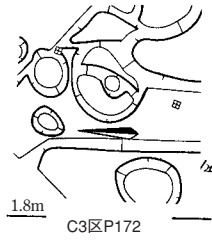


- 1 暗灰粘土 褐色粒子若干含 地山若干混
 2 暗灰粘土 粘性強い
 a 青灰細砂
 b 黄灰粘

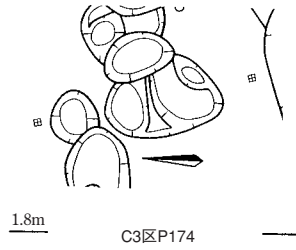
1 暗灰褐粘土
 2 暗灰褐粘土
 a 青灰細砂
 b 黄灰粘
 褐色 炭(φ1~3mm)まばらに含 地山粒状に若干混
 1層に地山30%混じった層

第227図 穴実測図8 (S=1/40)

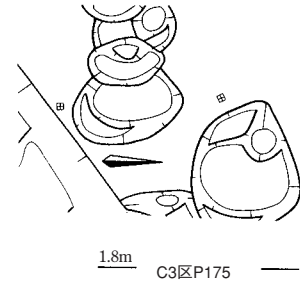




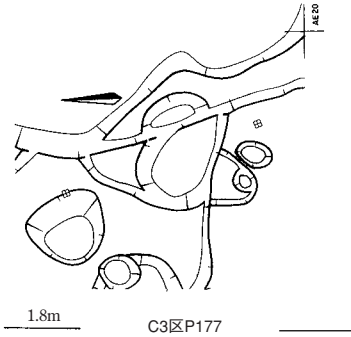
- 1 灰褐粘土 褐粒 炭粒若干含
- 2 暗灰粘土
- 3 灰黄粘土
- a 黄灰粘
- b 青灰細砂



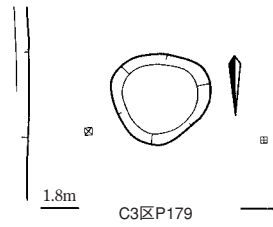
- 1 灰褐粘土 褐色粒子まばらに 炭粒若干含
- 2 暗灰粘土 褐色粒子若干 炭 (φ1~2mm) 稀に含
- 3 灰粘土
- a 青灰細砂
- b 黄灰粘
- 1・2層はP179の1・3層に覆土似る



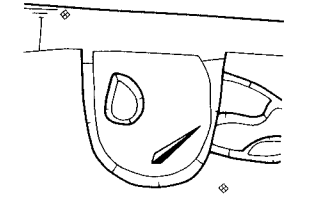
- 1 暗灰粘土 地山小ブロック状に10~20%混炭 (φ1~3mm) 若干含
- 2 灰粘土 地山小ブロック状に10~20%混炭粒稀に含
- 3 暗褐灰粘質土 地山小ブロック状に10%混炭 (φ1~5mm) 稀に含
- 4 暗灰黄粘土 1、3層混
- 5 黄灰粘土 3層若干混
- a 黄灰粘



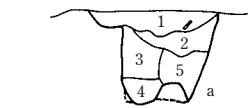
- 1 暗灰褐粘土 褐色粒子多く 炭粒まばらに含
- 2 暗灰褐粘土 1層に似るが色調やや暗めになる
- 3 暗灰粘土 地山粒子状にまばらに混 炭粒若干含
- 4 黒灰粘土 粘性強い
- 5 灰黄シルト 2層と地山4:6で混じる
- a 青灰細砂



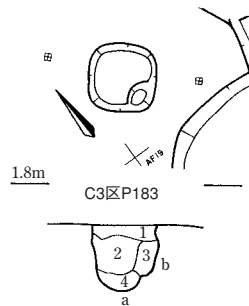
- 1 灰褐粘土 褐色粒子まばらに 炭 (φ1~3mm) 若干含 地山10%混
- 2 暗灰褐粘土 褐色粒子まばらに 炭 (φ2mm程) 若干含 地山10%以下混
- 3 暗灰粘土
- a 青灰細砂
- b 黄灰粘



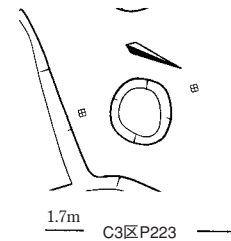
- 1 暗灰粘土 褐色粒子まばらに含
- 2 暗灰粘土 1層と地山の漸移層
- a 黄灰粘



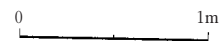
- 1 暗灰粘土 褐色粒子若干含 地山小ブロック状に10%混
- 2 黒灰粘土 炭 (φ1~5mm) 若干含 地山小ブロック状に10%混
- a 青灰細砂
- b 黄灰粘



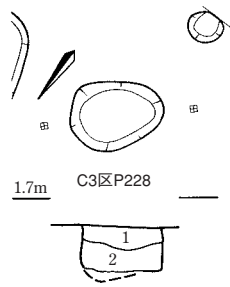
- 1 暗灰粘土 褐色粒子まばらに 炭粒若干含
- 2 暗灰粘土 色調1層よりやや暗め 褐粒若干炭 (φ1~5mm) 若干含 地山ブロック状に20%混
- 3 灰黄粘土 地山質土に暗灰粘土20%混 炭 (φ1~3mm) 稀に含
- 4 黒灰粘土 地山10%以下程度混
- a 青灰細砂
- b 黄灰粘



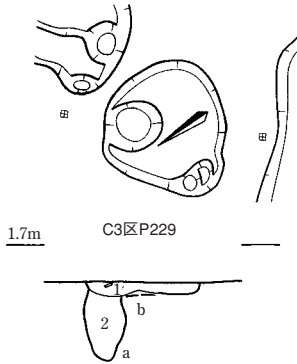
- 1 暗灰粘土 褐粒若干 炭粒多く含
- 2 黒灰粘土 粘性強い 地山下位で若干混
- a 青灰シルト
- b 黄灰粘



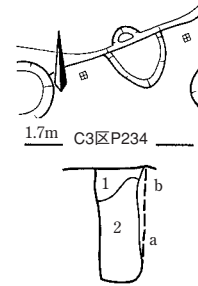
第228図 穴実測図9 (S=1/40)



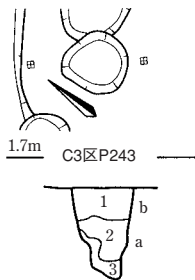
- 1 暗灰褐粘土 褐色粒子多く 炭まばらに含む
2 暗灰粘土 炭まばらに含む 地山10%混入



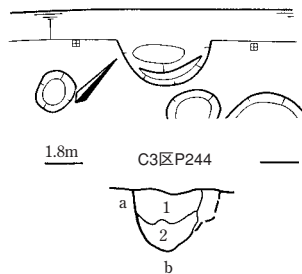
- 1 暗灰褐粘土 褐粒多く 炭(φ1~3mm)若干含
2 暗灰粘土 炭(φ1~3mm)若干含 地山粒子状に若干混
a 青灰シルト
b 黄灰粘



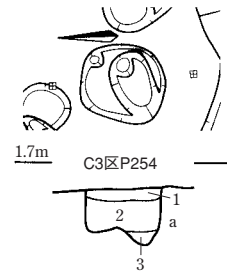
- 1 暗灰褐粘土 褐粒多く 炭(φ1~3mm)稀に含
2 暗灰粘土 粘性やや強め
a 青灰シルト
b 黄灰粘



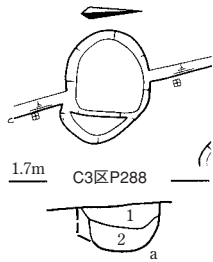
- 1 暗灰褐粘土 褐粒多く 炭(φ1~5mm)まばらに含 地山10~20%混
2 暗灰粘土 粘性やや強め 炭(φ1~3mm)若干含 地山小ブロック状に若干混 2層と地山の漸移層
3 灰青シルト
a 青灰シルト
b 黄灰粘



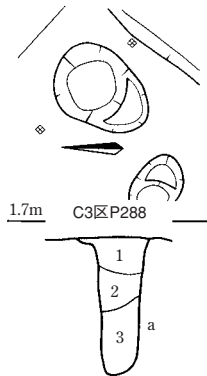
- 1 暗灰褐粘土 灰粘土混じり多い 褐粒 炭粒まばらに含
2 暗灰粘土 地山小ブロック状に20%混 炭(φ1~2mm)若干含
a 黄灰粘
b 青灰細砂



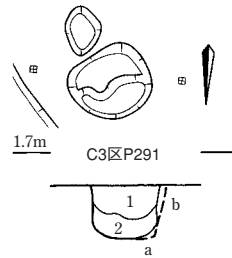
- 1 暗灰褐粘土 褐粒まばらに 炭粒若干含
2 暗灰粘土 炭(φ1~3mm)若干含 地山10%混
3 暗灰粘土
a 黄灰粘



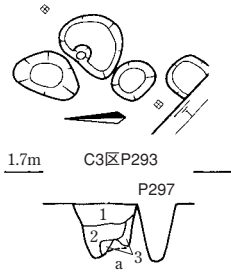
- 1 褐灰粘土 褐色粒子まばらに 炭粒稀に含
2 暗灰粘土 炭(φ1~3mm)まばらに含 下位で地山若干混
a 黄灰粘土



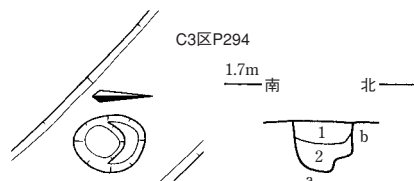
- 1 暗灰褐粘土 褐色粒子多く 炭粒若干含 地山粒子状に若干混
2 暗灰褐粘土 1層より暗め 1層と3層の中間層 地山ブロック状に20%混
3 暗灰粘土 粘性強い 地山稀に混
a 青灰シルト



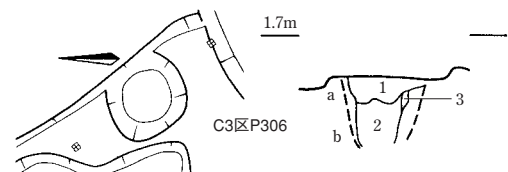
- 1 暗灰褐粘土 褐粒 炭粒まばらに含 地山40%混
2 暗灰粘土 炭(φ1~3mm)若干含 地山ブロック状に20%混
a 青灰シルト
b 黄灰粘



- 1 暗灰褐粘土 褐色粒子多く 炭(φ3mm)若干含
2 暗灰粘土 地山ブロック状に若干混 炭(φ1~2mm)稀に含
3 灰青シルト 2層と地山の漸移層
a 青灰シルト

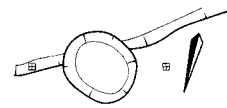


- 1 暗灰褐粘土 褐粒まばら 炭粒まばらに含 地山20%混
2 暗灰粘 地山20%混 炭粒稀に含
a 青灰シルト
b 黄灰粘

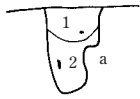


- 1 灰粘土 粘性強い 褐色粒子 炭若干含
2 暗灰粘土 粘性強い 炭稀に含 柱根のこる
3 黄灰粘土 灰粘土若干混
a 黄灰粘
b 灰シルト
☆他の穴と覆土異なる

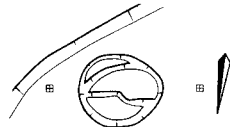
第229図 穴実測図10 (S=1/40)



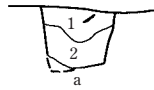
1.7m C3区P312



- 1 暗灰褐粘土 褐色粒子 炭 (φ1~3mm) 多く含
地山小ブロック状に若干混
- 2 暗灰粘土 炭 (φ1~5mm) 若干含
- a 青灰細砂



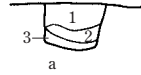
1.7m C3区P313



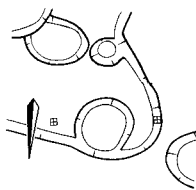
- 1 暗灰褐粘土 褐色粒子まばらに 炭 (φ1~3mm) 若干含
地山ブロック状に若干混
- 2 暗灰粘土 炭 (φ1~2mm) 若干含
地山小ブロック状に若干混
- a 青灰シルト



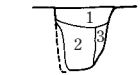
1.7m C3区P315



- 1 暗灰褐粘土 褐色粒子 炭 (φ1~2mm) まばらに含
地山粒状に若干混
- 2 暗灰粘土 炭若干含
- 3 黄灰粘土 2層10%混 2層と地山の漸移層
- a 青灰シルト



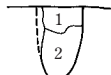
1.7m C3区P319



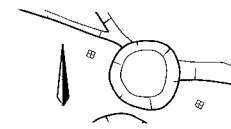
- 1 暗灰褐粘土 褐色粒子まばらに 炭 (φ1~2mm) 若干含
- 2 暗灰粘土 炭 (φ1~2mm) 稀に含
- 3 灰黄粘土 2層と地山の漸移層



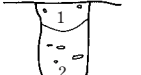
1.7m C3区P322



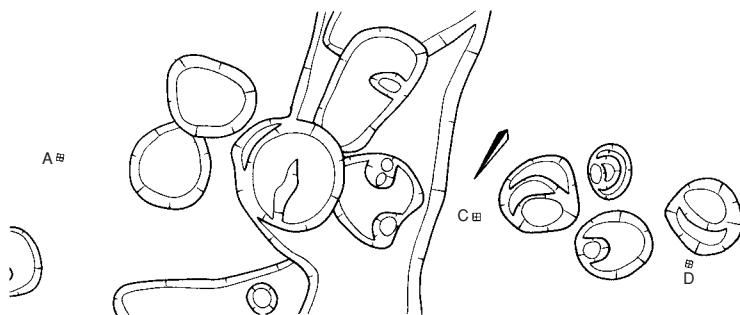
- 1 暗灰褐粘土 褐色粒子若干 炭 (φ1~5mm) 若干含
地山小ブロック状に若干混
- 2 暗灰粘土 炭若干含 地山小ブロック状に稀に含



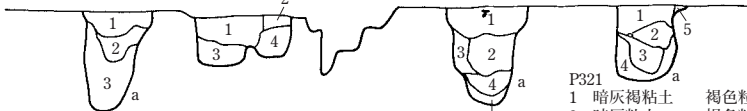
1.7m C3区P323



- 1 暗灰褐粘土 褐色粒子 炭 (φ1~8mm) まばらに含
地山小ブロック状に稀に含
- 2 暗灰粘土 炭 (φ3~5mm) まばらに含 地山稀に混
- a 青灰シルト



1.7m A C3区P320 P318 2 P321 P317 B



- P320
- 1 暗灰褐粘土
 - 2 暗灰粘土
 - 3 暗灰粘土
 - a 青灰シルト

- P318
- 1 灰褐粘土 褐色粒子 炭若干含 地山若干混 P306-1層に似るが他層は異なる
 - 2 灰粘土 褐色粒子 炭稀に含
 - 3 暗灰粘土 地山10~20%混 炭 (φ1~5mm 1mm主) 若干含
 - 4 黄灰粘土 地山質土に1、2層若干混

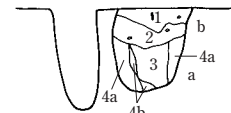
- P321
- 1 暗灰褐粘土
 - 2 暗灰粘土
 - 3 灰黄粘土
 - 4 暗灰粘土
 - 5 灰青シルト
 - a 青灰シルト

- P317
- 1 暗灰褐粘土
 - 2 灰黄粘土
 - 3 暗灰粘土
 - 4 淡灰黄シルト
 - 5 淡黄褐粘土
 - a 青灰シルト

- 褐色粒子多く 炭 (φ1~5mm) まばらに含
褐色粒子まばら 炭 (φ1~8mm) まばらに含
地山小ブロック状に若干混 やや褐色味帯びる
2層に地山50%混じった層
褐色味帯びず 炭若干含 一部にシルト質
4層と地山の漸移層

- 褐色粒子まばらに 炭若干含 地山粒状に10%以下混
1層20~30%混 炭 (φ1~3mm) 若干含 地山質土混
炭 (φ1~2mm) 稀に含
暗灰粘土と地山土が混入

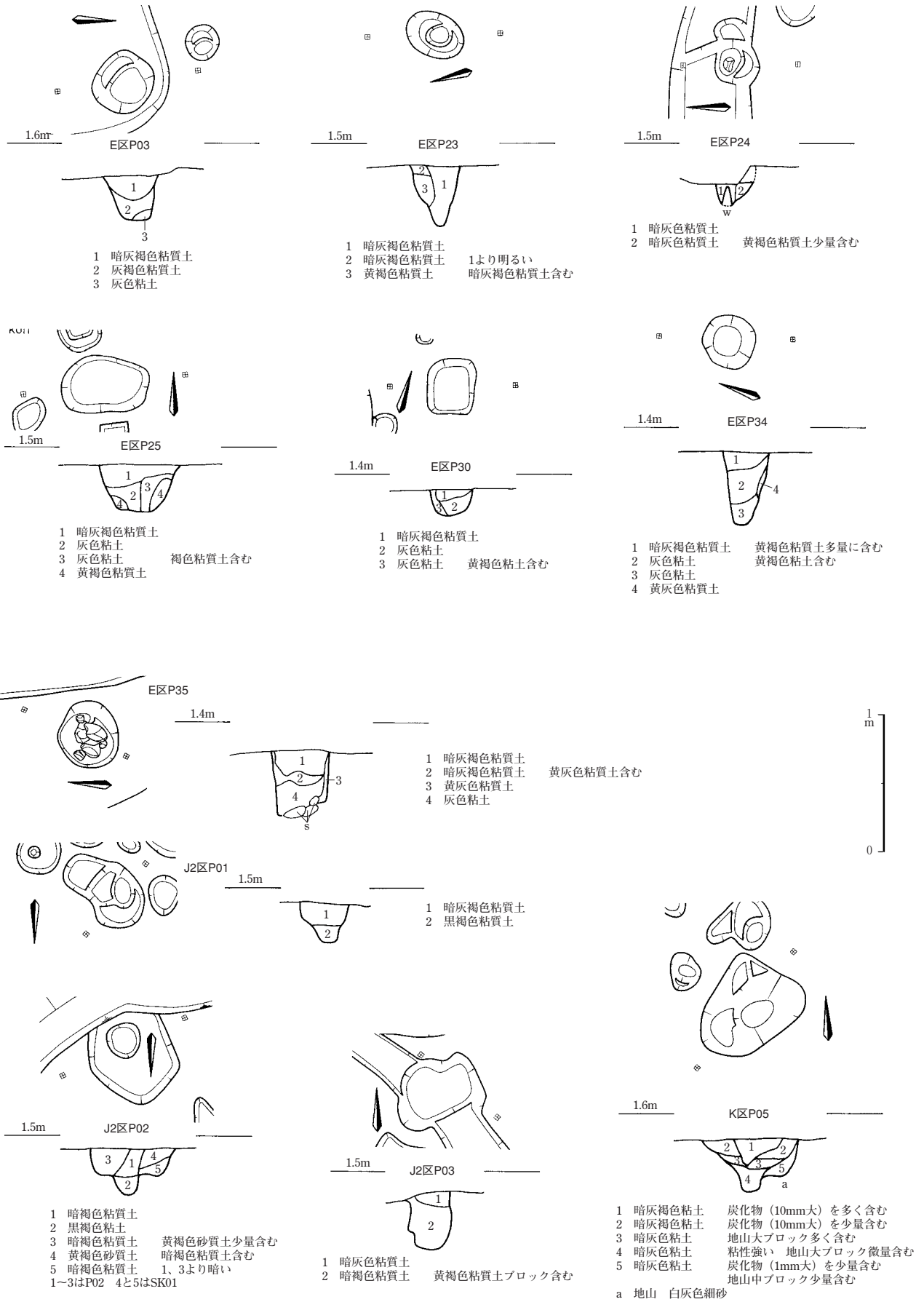
1.7m C C3区P325 D



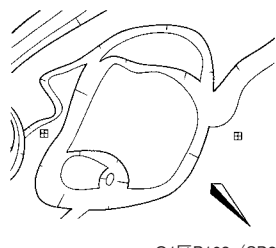
- 1 灰褐粘土 褐色粒子 炭 (φ1~10mm) まばらに含
 - 2 暗灰粘土 他ビットより明るめ 炭若干含
 - 3 暗灰粘土 粘性強い 炭 (φ2mm程) 稀に含 柱痕か?
 - 4a 暗灰粘土 地山10~20%混
 - 4b 黄灰粘土 暗灰粘土若干混
- ※P306の対か?

0 1m

第230図 穴実測図11 (S=1/40)

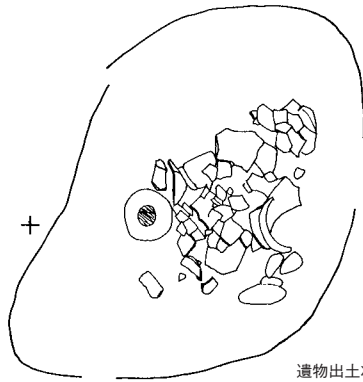


第231図 穴実測図12 (S=1/40)



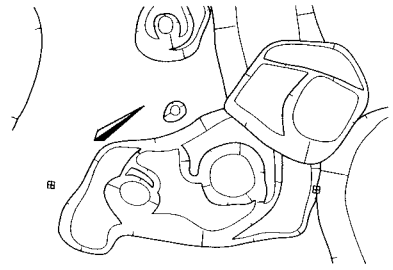
Q1区P102 (SB211)

0 1m



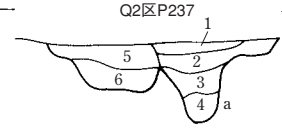
遺物出土状況

1.7m

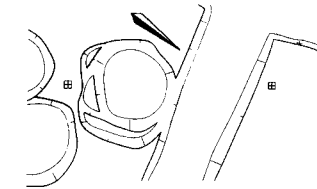


Q2区P237

1.7m

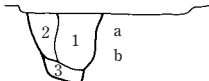


- 1 暗灰茶色粘質土 かなり暗い、炭化物含む
- 2 暗褐色粘質土 地山土少量含む
- 3 暗灰色粘土 地山ブロック多く含む
- 4 暗灰色粘土 地山を少量含む
- 5 暗灰茶色粘質土 炭化物含む
- 6 灰色粘土 地山土非常に多く含む
- a オリーブ灰砂

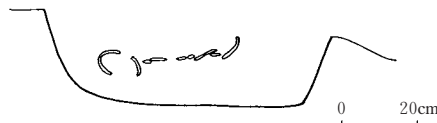


Q2区P209

1.7m

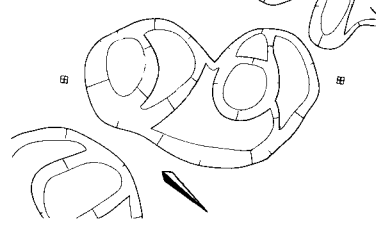


- 1 暗灰褐色粘土 地山土含む
- 2 暗灰褐色粘土 地山粒少量含む
- 3 暗灰色粘土
- a オリーブ灰粘
- b 青灰粘

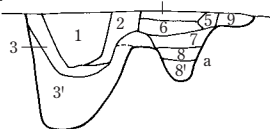


Q2区P308

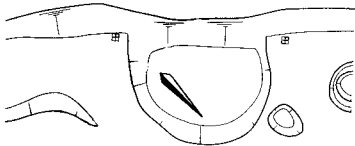
1.6m



P309

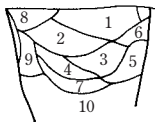


- 1 濁暗褐色粘質土 地山土少量含む
 - 2 暗褐色粘質土 かなり暗い
 - 3 暗オリーブ灰色砂質土 暗灰粘小ブロック少量含む
 - 3' 暗オリーブ灰砂 土器含む
 - 4 暗灰褐色粘質土 かなり暗い
 - 5 暗灰褐色粘質土 黒っぽい
 - 6 濁暗褐色粘質土 4層との境に薄く黒褐粘の層あり、地山土含む
 - 7 褐色色砂質土 細かい
 - 8 暗オリーブ灰色砂質土 粗い
 - 8' 暗オリーブ砂
 - 9 暗灰褐色粘質土 地山ブロック含む
 - a 暗オリーブ灰砂
- 1~3' はP308 4~9はP309

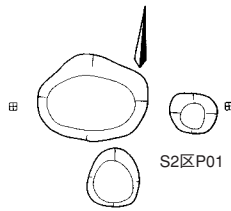


R1区P01

2.0m

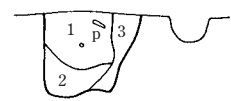


- 1 淡灰褐色砂土
- 2 淡灰褐色砂土 黄色ブロック含む
- 3 黄灰色砂土
- 4 黄灰色砂土ブロック混じり
- 5 灰黒色砂土
- 6 灰黒色粘質土
- 7 灰黒色粘質土 黒み強い
- 8 灰白色砂土
- 9 灰白色粘質土
- 10 黒灰色粘質土

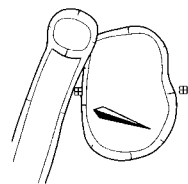


S2区P01

1.7m

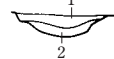


- 1 暗灰褐色粘質土
- 2 暗灰粘質土
- 3 暗灰粘質土 2より明るい

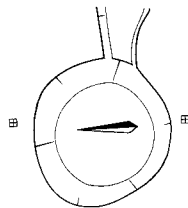


N2区P44

1.4m

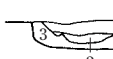


- 1 濁灰色シルト 炭化物わずかに混
- 2 灰色シルト やや砂混

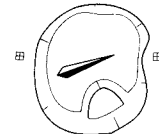


N2区P164

1.4m

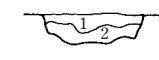


- 1 褐色粘質土 (炭混じり)
- 2 褐色砂
- 3 淡褐色粘質土 (炭少量混じる)



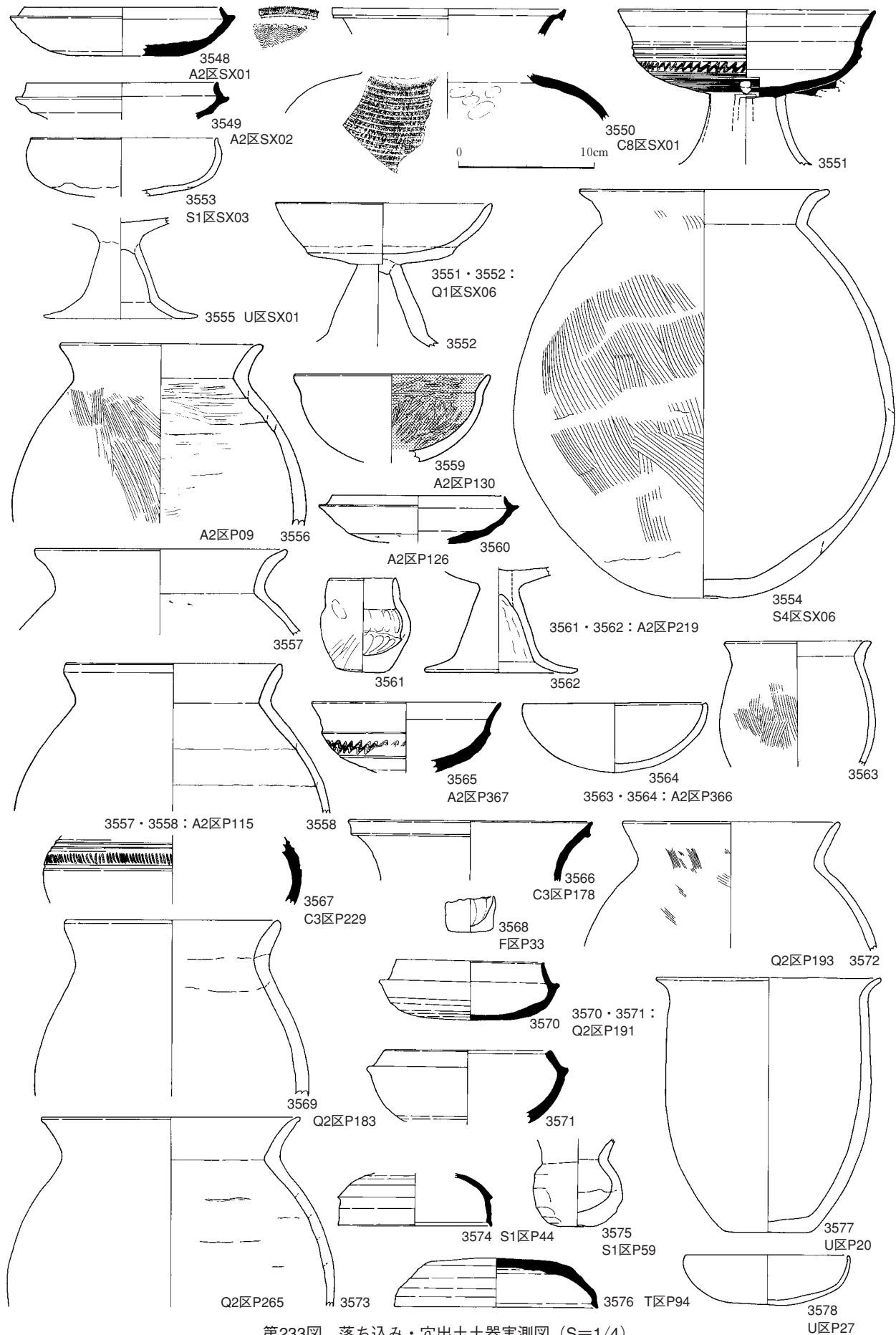
N2区P165

1.4m

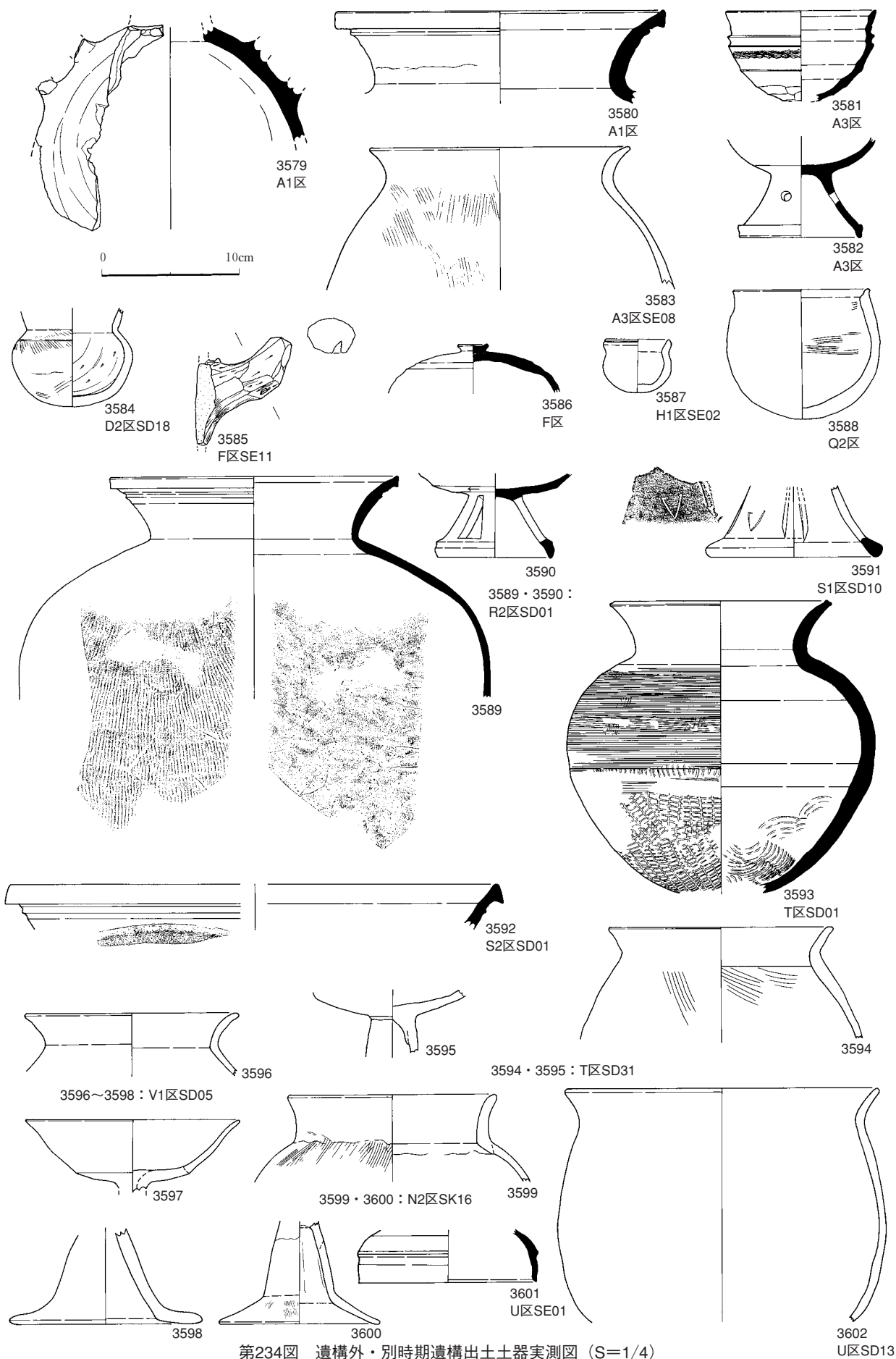


- 1 茶灰色土
- 2 暗灰色土 (ベース多混)

第232図 穴実測図13 (S=1/40・1/20)



第233図 落ち込み・穴出土土器実測図 (S=1/4)



第234図 遺構外・別時期遺構出土土器実測図 (S=1/4)

第6表 土器一覧表 (1)

報告番号	種別	器種	出土年	地区	遺構	グリッド	小割	層位	報告遺構	口径(mm)	器高(mm)	底径(mm)	その他	実測班	ランク	実測番号
1501	須恵器	杯蓋	2001	Q1	SD28		W		SH11	(119)	(39.5)			03m1	D	337
1502	須恵器	杯蓋	2001	Q1	SD48		南半		SH11	(127.5)	(42.5)	(110)		03m1	D	341
1503	土師器	椀	2001	Q1	SD28		W		SH11	(114.5)	(46)	(66.5)		03m1	D	338
1504	土師器	甗	2001	Q1	SD48		北半		SH11	196	(172)			03m1	C	262
1505	須恵器	杯身	2001	Q1	SD27			上位部分	SH13	108	48	(38)		03m1	D	336
1506	須恵器	杯蓋	2001	Q2	SD100	AH21			SH14		(40)	(122)		03m1	D	434
1507	土師器	甗	2001	Q2	SD104	AF22			SH17	(205.5)	(82)			03m1	C	336
1508	土師器	甗	2001	Q2	SD104	AF22			SH17	(203)	(87)			03m1	D	439
1509	土師器	高杯	2001	Q2	SD104	AF22			SH17	(162)	(122)			03m1	D	440
1510	土師器	椀	2001	Q2	SD104	AF22			SH17	(133)	47.5			03m1	D	441
1511	須恵器	杯蓋	1999	A2	SX03		③		SH20	127	(39)			02s2	D	42
1512	須恵器	杯身	1999	A2	SX03		EW		SH20	116	32	76		02s2	D	43
1513	土師器	甗	1999	A2	SX03		③		SH20	202	(118)			02s2	C	130
1514	土師器	甗	1999	A2	SX03		③		SH20	168	(52)			02s2	C	128
1515	土師器	甗	1999	A2	SX03		①		SH20	188	(56)			02s2	C	119
1516	土師器	壺	1999	A2	SK26		アゼ		SH21	128	(87)			02s2	C	104
1517	土師器	甗	1999	A2	SK26				SH21	156	(88)			02s2	C	107
1518	須恵器	杯身	1999	A2	SD23				SH21	105	50	60		02s2	D	1
1519	土師器	高杯	1999	A2	SK26				SH21	151	(105)			02s2	C	117
1520	土師器	高杯	1999	A2	SK26		アゼ		SH21		(92)	128		02s2	C	106
1521	土師器	高杯	1999	A2	SK26		アゼ		SH21		(67)	109		02s2	C	105
1522	土師器	甗	1999	A3	SD62				SH46	169	(147)			02s2	C	140
1523	土師器	甗	1999	A3	SD62				SH46	133	(125)			02s2	C	144
1524	土師器	鉢	1999	A3	SD62				SH46	132	65	61		02s2	C	141
1525	土師器	椀	1999	A3	SD62				SH46	132	(68)			02s2	C	142
1526	須恵器	杯蓋	1999	A3	SD62				SH46	123	50	64		02s2	D	55
1527	土師器	椀	1999	A3	SD62				SH46	118	49	59		02s2	C	143
1528	須恵器	甗	2001	S1	SD02		4		SH27	340	(77)			03m1	C	418
1529	須恵器	壺	2001	S1	SD02		3		SH27	180	(125)			03m1	C	420
1530	須恵器	把手付鉢	2001	S1	SK03 SD02				SH27	(117)	(58)			03m1	C	419
1531	須恵器	無蓋高杯	2001	S1	SD02				SH27		(58)		耳付き	03m1	D	643
1532	土師器	甗	2001	S1	SD02		1		SH27	182	(278.5)			03m1	C	417
1533	土師器	甗	2001	S1	SD02		5		SH27	182	(142)			03m1	C	421
1534	土師器	甗	2001	S1	SD02		4		SH27	180	(58.5)			03m1	D	512
1535	土師器	甗	2001	S1	SD02		8		SH27	181	(56)			03m1	D	513
1536	土師器	甗	2001	S1	SD02		6		SH27	187	(132)			03m1	D	516
1537	土師器	甗	2001	S1	SD02		8		SH27	187	(69)			03m1	D	518
1538	土師器	椀	2001	S1	SD02		8		SH27	116.5	52.5	15	須恵器模倣	03m1	D	515
1539	土師器	椀	2001	S1	SD02		7		SH27	132	43	(40)		03m1	D	511
1540	土師器	椀	2001	S1	SD02		6		SH27	130	46			03m1	D	510
1541	土師器	高杯	2001	S1	SD02		4		SH27	150	125	136		03m1	C	422
1542	土師器	高杯	2001	S1	SD02		6		SH27	188	(73)			03m1	D	517
1543	土師器	高杯	2001	S1	SD02		8		SH27	173	(81.5)			03m1	D	514
1544	土師器	甗	2001	S1	SD02			拡張部上層	SH27	260	(185)			03m1	A	59
1545	土師器	甗	1999	C3	SK93	AE19			SH27	189	83			02s2	C	343
1546	土師器	椀	1999	C3	SK93	AE19			SH27	136	(54)			02s2	C	341
1547	土師器	手捏	1999	C3	SK93	AE19			SH27	59	49	53		02s2	C	344
1548	土師器	高杯	1999	C3	SK93	AE19			SH27	175	(57)			02s2	C	342
1549	須恵器	甗	2001	S1	SD04				SH28	(332)	(30)			03m1	D	521
1550	須恵器	杯身	2001	S1	SD04		6		SH28	(124)	(35)		酸化炎焼成	03m1	D	520
1551	土師器	壺	2001	S1	SD04		5		SH28	(160)	(68)			03m1	C	426
1552	土師器	壺	2001	S1	SD04		5		SH28		(104)			03m1	C	423
1553	土師器	甗	2001	S1	SD04		6		SH28	205	(222)		胴径:295	03m1	C	428
1554	土師器	甗	2001	S1	SD04		5		SH28	(182)	(79)			03m1	C	427
1555	土師器	甗	2001	S1	SD04		7		SH28	(162)	(77)			03m1	C	430
1556	土師器	甗	2001	S1	SD04		6		SH28		(293)		頸径:142	03m1	C	429
1557	土師器	高杯	2001	S1	SD04		6		SH28	(161)	120	(101)		03m1	C	425
1558	土師器	高杯	2001	S1	SD04		8		SH28	(160)	(93)			03m1	D	522
1559	土師器	高杯	2001	S1	SD04		5		SH28	185	138	132	単透孔未貫通	03m1	C	424
1560	土師器	高杯	2001	S1	SD04		8		SH28	257	(74)			03m1	C	431
1561	土師器	手捏	2001	S1	SD04		5		SH28	(39)	46	58		03m1	D	519
1562	須恵器	甗	2003	U	SD19				SH48	230	(30)			03m2	D	25
1563	土師器	壺	2003	U	SD18		南		SH48	171	(57)			03m2	D	24
1564	土師器	甗	2003	U	SD18		北		SH48	180	(62)			03k	C	16
1565	土師器	甗	2003	U	SD19				SH48	220	(228)			03m2	C	27
1566	土師器	椀	2003	U	SD19				SH48	153	(45)			03m2	D	22
1567	土師器	椀	2003	U	SD19				SH48	100	51	30		03m2	D	23
1568	土師器	高杯	2003	U	SD18		北		SH48		72	98		03k	C	17
1569	土師器	壺	2001	R2	SD21				SH30	95	43	131		03b2	C	172
1570	土師器	壺	2001	R2	SD21				SH30	(148)	(73)			03m1	A	40

第6表 土器一覧表 (2)

報告番号	種別	器種	出土年	地区	遺構	グリッド	小割	層位	報告遺構	口径 (mm)	器高 (mm)	底径 (mm)	その他	実測班	ランク	実測番号
1571	土師器	甕	2001	R2	SD21				SH30	(152.5)	(51.5)			03m1	A	41
1572	土師器	甕	2001	R2	SD21				SH30	(142)	(70)			03b2	C	170
1573	土師器	高杯	2001	R2	SD21				SH30	(146)	(26.5)			03b2	C	171
1574	土師器	壺	1999	C2	SK65	AB17				176	(182)			02s2	C	242
1575	土師器	甕	1999	C2	SK65	AB17				148	(56)			02s2	C	243
1576	土師器	大型壺	1999	C2		AB18		包含層A	SH30	348	(113)			02s2	C	258
1577	土師器	甕	1999	C2			No.7	包含層A	SH30	179	245			02s2	C	267
1578	土師器	甕	1999	C2			No.12	包含層A	SH30	170	236			02s2	C	270
1579	土師器	甕	1999	C2		AB18		包含層A	SH30	162	(76)			02s2	C	276
1580	土師器	高杯	1999	C2			No.7	包含層A	SH30	241	(86)			02s2	C	269
1581	土師器	高杯	1999	C2		AB18		包含層A	SH30	218	(82)			02s2	C	278
1582	土師器	高杯	1999	C2			No.4	包含層A	SH30	160	120	105~112		02s2	C	268
1583	土師器	高杯	1999	C2			No.12	包含層A	SH30	159	(109)	(108)		02s2	C	282
1584	土師器	手捏	1999	C2			No.12	包含層A	SH30	54	37	39~49		02s2	C	271
1585	土師器	小型器台	1999	C2		AB18		包含層A	SH30		(55)	106		02s2	C	277
1586	土師器	甕	1999	C2		AB19		遺構検出	SH30	182	(159)			02s2	C	272
1587	須恵器	杯身	1999	C2		AB19		包含層A	SH30	112	48	86		02s2	D	106
1588	須恵器	有蓋高杯	1999	C2		AB18		包含層A	SH30	113	93	93		02s2	D	99
1589	須恵器	無蓋高杯	1999	C2		AB18		包含層A	SH30	179	(69)			02s2	D	105
1590	須恵器	杯蓋	1999	C2	SX01	AA17			SH30	124	46			02s2	D	103
1591	須恵器	杯身	1999	C2	SX01	AA17			SH30	97	82	(62)		02s2	D	104
1592	土師器	壺	1999	C2	SX01	AA17			SH30	185	(71)			02s2	C	261
1593	土師器	大型壺	1999	C2	SX01	AA17			SH30	320	(200)	98		02s2	C	257
1594	土師器	壺	1999	C2	SX01	AA17			SH30	91	(119)			02s2	C	263
1595	土師器	椀	1999	C2	SX01	AA17			SH30	123	45			02s2	C	262
1596	土師器	椀	1999	C2	SX01	AB17			SH30	126	59	42		02s2	C	259
1597	土師器	甕	1999	C2	SX01	AA17			SH30	180	(160)			02s2	C	260
1598	土師器	甕	1999	C2	SX01	AA17			SH30	174	(143)			02s2	C	273
1599	土師器	甕	1999	C2	SX01	AA17			SH30	134	(76)			02s2	C	264
1600	土師器	甕	1999	C2	SX01	AA17			SH30	267	(91)			02s2	C	274
1601	土師器	甕	1999	A3	SD61			遺構検出	SH45	214	(248)	88	甗形	02s2	C	145
1602	須恵器	甕	2001	Q1	SD79a	AF20			SH49	240	(65)			03m1	D	354
1603	須恵器	杯身	2001	Q1	SD58				SH49	108	47	65		03m1	D	349
1604	土師器	甕	2001	Q1	SD58		8		SH49	105	164	159.5		03m1	C	275
1605	土師器	甕	2001	Q1	SD58		8 アゼ		SH49	179	(102)			03m1	C	273
1606	土師器	甕	2001	Q1	SD58		アゼ		SH49	160	(107)			03m1	C	272
1607	土師器	甕	2001	Q1	SD58		5		SH49	185	(239)			03m1	C	271
1608	土師器	高杯	2001	Q1	SD57 SD58				SH49	260	(91.5)			03m1	C	274
1609	土師器	壺	2001	Q1	SD58	AF20	内土坑9		SH49	136	230	60		03m1	A	53
1610	土師器	高杯	2001	Q1	SD58	AF20	内土坑7		SH49	162	(47)			03m1	C	269
1611	土師器	高杯	2001	Q1	SD58	AF20	内土坑13		SH49	156	(128)			03m1	C	270
1612	須恵器	杯蓋	2001	Q1	SD58	AF20	内土坑		SH49	122	(36)			03m1	D	348
1613	土師器	椀	2001	Q1	SD58	AF20	内土坑6		SH49	118	47	34		03m1	D	350
1614	土師器	内黒高杯	2001	R1	SD01				SH50	147	(44)			03b2	D	243
1615	土師器	甕	2001	R1	SD01				SH50	190	(78)			03b2	C	227
1616	須恵器	杯蓋	1999	A3	SD57		トレンチ		DS3	112	(36)			02s2	D	3
1617	須恵器	杯蓋	1999	A2	SD57				DS3	126	(33)			02s2	D	2
1618	土師器	高杯	1999	A3	SD57				DS3		(79)	132	単透孔	02s2	C	5
1619	土師器	壺	2001	Q2	SD130b	AD23	3		DS3	(90)	(58)			03m1	C	354
1620	土師器	壺	2001	Q2	SD130b	AD23	1		DS3	(108)	(52.5)			03m1	C	353
1621	土師器	壺	2001	Q2	SD130b	AE24			DS3	(83)	101			03m1	C	357
1622	土師器	壺	2001	Q2	SD130b	AD23	4		DS3	84	80	(17)		03m1	C	367
1623	土師器	壺	2001	Q2	SD130b	AD23	1		DS3		(66)			03m1	C	355
1624	土師器	大型壺	2001	Q2	SD130b	AD23			DS3	309	674			03m1	A	57
1625	土師器	壺	2001	Q2	SD130b	AD23	6		DS3	161	(81)			03m1	D	450
1626	土師器	壺	2001	Q2	SD130b	AD23	3		DS3	124	(121)			03m1	C	366
1627	土師器	椀	2001	Q2	SD130b	AD23	6		DS3	123	51	(12)		03m1	D	452
1628	土師器	高杯	2001	Q2	SD130b	AD23	3		DS3	(152)	119.5	114.5		03m1	C	361
1629	土師器	高杯	2001	Q2	SD130b		3		DS3	(161)	(110)	(115)		03m1	C	363
1630	土師器	高杯	2001	Q2	SD130b	AD23	3		DS3	161	111.5	(126)		03m1	C	362
1631	土師器	高杯	2001	Q2	SD130b		1		DS3		(79)	(113)		03m1	C	364
1632	土師器	甕	2001	Q2	SD130b	AC22			DS3	229	249			03m1	C	358
1633	土師器	甕	2001	Q2	SD130b	AD23	アゼ		DS3	159	(183)			03m1	C	411
1634	土師器	甕	2001	Q2	SD130b	AD23			DS3	149	241			03m1	C	410
1635	土師器	甕	2001	Q2	SD130b	AD23	5		DS3	(174)	(128)			03m1	C	360
1636	土師器	甕	2001	Q2	SD130b	AD23	1		DS3	164	270			03m1	C	359
1637	土師器	甕	2001	Q2	SD130b	AD23	3		DS3	153	(85)			03m1	C	368
1638	土師器	甕	2001	Q2	SD130b	AD23	3		DS3	245	(274)	100	多孔	03m1	C	365
1639	須恵器	甕	1999	A2	SD06			1層	DS4	(210)	(53)			01t	D	5
1640	須恵器	甕	1999	A2	SD06			1層	DS4					01t	D	99

第6表 土器一覧表 (3)

報告番号	種別	器種	出土年	地区	遺構	グリッド	小割	層位	報告遺構	口径(mm)	器高(mm)	底径(mm)	その他	実測班	ランク	実測番号
1641	須恵器	甕	1999	A2	SD06			1層	DS4		(178)			01t	D	21
1642	須恵器	壺	1999	A2	SD06			1層	DS4		(74)			01t	C	4
1643	須恵器	杯蓋	1999	A2	SD06			1層	DS4	115	47			01t	D	8
1644	須恵器	杯身	1999	A2	SD06			1層	DS4	104	50			01t	D	93
1645	須恵器	杯身	1999	A2	SD06			1層	DS4	115	47			01t	D	7
1646	土師器	大型壺	1999	A2	SD06			1層 他	DS4		(248)			01t	C	344
1647	土師器	甕	1999	A2	SD06			1層	DS4	161	(43)			01t	C	233
1648	土師器	甕	1999	A2	SD06			1層	DS4	205	(93)			01t	C	240
1649	土師器	甕	1999	A2	SD06			1層	DS4	162	(138)			01t	C	242
1650	土師器	甕	1999	A2	SD06			1層	DS4	164	(102)			01t	C	244
1651	土師器	高杯	1999	A2	SD06			1層	DS4	165	119	114		01t	C	204
1652	土師器	高杯	1999	A2	SD06		アゼ	1層南断面	DS4	246	(67)			01t	C	258
1653	土師器	内黒椀	1999	A2	SD06			1層	DS4	(151)	51			01t	C	221
1654	土師器	鉢	1999	A2	SD06			1層	DS4		(77)	50		01t	C	232
1655	土師器	手捏	1999	A2	SD06			1層隅	DS4	53	48	44		01t	C	224
1656	土師器	手捏	1999	A2	SD06			1層	DS4	(46)	29	48		01t	C	225
1657	土師器	手捏	1999	A2	SD06			1層	DS4	30	28			01t	C	460
1658	須恵器	甕	1999	A2	SD06			1層・2層	DS4		(80)			01t	D	22
1659	須恵器	はそう	1999	A2	SD06			2層	DS4		(95)		胴径:110	01t	D	6
1660	須恵器	杯身	1999	A2	SD06			2層上	DS4	103	43			01t	D	13
1661	土師器	壺	1999	A2	SD06			2層	DS4	138	(53)			01t	C	234
1662	土師器	はそう	1999	A2	SD06			2層	DS4		92			01t	C	208
1663	土師器	甕	1999	A2	SD06			1層・2層	DS4	194	(287)			01t	C	246
1664	土師器	甕	1999	A2	SD06			2層上面	DS4	180	(227)			01t	C	249
1665	土師器	甕	1999	A2	SD06			2層上	DS4	166	(90)			01t	C	196
1666	土師器	把手	1999	A2	SD06			2層	DS4					01t	C	218
1667	土師器	把手	1999	A2	SD06			2層	DS4					01t	C	216
1668	土師器	甌	1999	A2	SD06			2層	DS4		(36)	65		01t	D	183
1669	土師器	高杯	1999	A2	SD06			2層	DS4	220	(59)			01t	C	238
1670	土師器	高杯	1999	A2	SD06			2層上	DS4	180	(68)			01t	D	190
1671	土師器	高杯	1999	A2	SD06			2層上	DS4	146	(68)			01t	C	236
1672	土師器	炉底部か	1999	A2	SD06			2層上	DS4				内側ガラス化	01t	C	198
1673	須恵器	杯身	1999	A2	SD06		E-2		DS4	128	48			01t	D	10
1674	須恵器	杯身	1999	A2	SD06		E-2		DS4	118		87		01t	D	11
1675	土師器	甕	1999	A2	SD06		E-2		DS4	140	(206)			01t	C	247
1676	土師器	甕	1999	A2	SD06		D-2		DS4	114	126			01t	C	235
1677	土師器	甕	1999	A2	SD06		C-3		DS4	144	(306)			01t	C	241
1678	土師器	甕	1999	A2	SD06		D-2		DS4	157	314			01t	C	195
1679	土師器	甕	1999	A2	SD06		B-1		DS4	165	299			01t	C	193
1680	土師器	甕	1999	A2	SD06		E-1		DS4	182	(301)			01t	C	194
1681	土師器	高杯	1999	A2	SD06		E-2		DS4	164	129	112		01t	C	200
1682	土師器	高杯	1999	A2	SD06		E-2		DS4	169	139		脚径:110	01t	C	199
1683	土師器	高杯	1999	A2	SD06		F-2		DS4	198	(56)			01t	C	254
1684	土師器	高杯	1999	A2	SD06		C-3		DS4	168	(51)			01t	C	256
1685	土師器	高杯	1999	A2	SD06		E-2		DS4	203	181		脚径:166	01t	C	253
1686	土師器	高杯	1999	A2	SD06		D-3		DS4	241	(57)			01t	C	257
1687	土師器	高杯	1999	A2	SD06		C-2		DS4	203	144		脚径:143	01t	D	182
1688	土師器	高杯	1999	A2	SD06		E-1		DS4		(79)	140		01t	C	261
1689	土師器	高杯	1999	A2	SD06		F-1		DS4		(84)	156		01t	C	259
1690	土師器	手捏	1999	A2	SD06		E-1	溝底	DS4	52	51	37		01t	C	226
1691	須恵器	杯蓋	1999	A2	SD06			下層上	DS4	134	52			01t	D	9
1692	須恵器	杯蓋	1999	A2	SD06			下層上・1層隅	DS4	122	44			01t	D	100
1693	須恵器	杯身	1999	A2	SD06		トレンチ	下層	DS4	108	51			01t	D	12
1694	土師器	大型壺	1999	A2	SD06			下層	DS4	270	(103)			01t	C	215
1695	土師器	甕	1999	A2	SD06			上層	DS4	128	177			01t	C	248
1696	土師器	把手	1999	A2	SD06			下層	DS4					01t	C	251
1697	土師器	椀	1999	A2	SD06			上層	DS4	118	50			01t	C	228
1698	土師器	甌か	1999	A2	SD06				DS4	150	(75)			01t	D	189
1699	土師器	甌	1999	A2	SD06				DS4	(230)	(117)			01t	C	219
1700	土師器	把手	1999	A2	SD06			南半包	DS4					01t	C	217
1701	土師器	手捏	1999	A2	SD06				DS4	62	50	48		01t	C	227
1702	土師器	大型壺	1999	A2	SD06			2層上	DS4	236				01t	C	245
1703	土師器	壺	1999	A2	SD06		E-2		DS4	190	(63)			01t	C	262
1704	土師器	壺	1999	A2	SD06			2層上	DS4	172	(72)			01t	C	214
1705	土師器	壺	1999	A2	SD06			2層上	DS4	160	(158)			01t	C	230
1706	土師器	壺	1999	A2	SD06		D-14		DS4	84	139			01t	C	210
1707	土師器	壺	1999	A2	SD06			3層	DS4	85	147			01t	C	211
1708	土師器	壺	1999	A2	SD06		G-1		DS4	72	82			01t	C	212
1709	土師器	壺	1999	A2	SD06			弥生層	DS4	92	(51)			01t	C	231
1710	土師器	壺	1999	A2	SD06			2層	DS4		(67)			01t	C	213

第6表 土器一覧表 (4)

報告番号	種別	器種	出土年	地区	遺構	グリッド	小割	層位	報告遺構	口径(mm)	器高(mm)	底径(mm)	その他	実測班	ランク	実測番号
1711	土師器	壺	1999	A2	SD06		E-2		DS4		(81)			01t	C	209
1712	土師器	甕	1999	A2	SD06			弥生層	DS4	231	(131)			01t	C	197
1713	土師器	甕	1999	A2	SD06		G	溝底	DS4	268	(55)			01t	C	243
1714	土師器	甕	1999	A2	SD06			1層	DS4	(205)	(138)			01t	C	223
1715	土師器	甕	1999	A2	SD06			1層	DS4	157	(43)			01t	D	188
1716	土師器	甕	1999	A2	SD06				DS4	170	219	70		01t	C	53
1717	土師器	台付甕	1999	A2	SD06			弥生層	DS4	88	(127)			01t	C	229
1718	土師器	高杯	1999	A2	SD06		B-2		DS4	161	120	116		01t	C	206
1719	土師器	高杯	1999	A2	SD06		B-1		DS4	(176)	124	114		01t	C	260
1720	土師器	高杯	1999	A2	SD06			1層	DS4	160	(50)			01t	D	184
1721	土師器	高杯	1999	A2	SD06			2層下	DS4	161	(54)			01t	C	237
1722	土師器	高杯	1999	A2	SD06		G-1		DS4	165	(53)			01t	C	252
1723	土師器	高杯	1999	A2	SD06			2層	DS4		(128)	154		01t	C	239
1724	土師器	高杯	1999	A2	SD06		E-3		DS4		(114)	123		01t	C	205
1725	土師器	高杯	1999	A2	SD06			溝底	DS4		(62)	112		01t	C	255
1726	土師器	高杯	1999	A2	SD06			2層上	DS4		(60)	110		01t	C	250
1727	土師器	壺	1999	A2	SD06			1層	DS4		(36)	185		01t	C	203
1728	土師器	小型器台	2001	O2	SD15				DS4	93	99	134		03b2	C	235
1729	土師器	壺	2000	O1	SD12	V21	d		DS5	166	(314)		肩部2孔未貫通	02s1	C	45
1730	土師器	壺	2000	O1	SD12	V21	d		DS5	(88)	(146)			02s1	C	7
1731	土師器	甕	2000	O1	SD12	V21			DS5	195	313			02s1	C	21
1732	土師器	椀	2000	O1	SD12	V21	c	腐植土砂混層	DS5	134	54			02s1	D	28
1733	土師器	手捏	2000	O1	SD12	V20	c		DS5	40	44			02s1	D	29
1734	土師器	高杯	1999	A1	SD04		Aブロック		DS6	183	(78)			02s2	C	69
1735	須恵器	はそう	2001	T	SD14	Y28			DS6		(47)			03m1	A	2
1736	土師器	甕	2001	T	SD14	Y26			DS6	(154)	(66)			03b2	C	40
1737	土師器	甕	2001	O2	SD07	W24	S	上層	DS6	144	(89)			03b2	D	268
1738	土師器	壺	2001	O2	SD04			上層	DS6	92				03b2	D	262
1739	土師器	甕	2001	O2	SD07	W24	S	中層	DS6	163	(58)			03b2	D	269
1740	土師器	甕	2001	O2	SD07	W24	S	中層	DS6	184	(185)			03b2	D	270
1741	土師器	鉢	2001	O2	SD07	W24	中	中層	DS6	99	(83)			03b2	D	267
1742	土師器	壺	2001	O2	SD07			下層	DS6	176	27			03b2	D	271
1743	須恵器	はそう	1999	A1	SD51			上層	DS7	99	(45)			02s2	D	17
1744	須恵器	はそう	1999	A1	SD51	AA28	cd	上層	DS7		(105)			02s2	D	9
1745	須恵器	無蓋高杯	1999	A1	SD51	AA28	c	上層	DS7	148	(54)			02s2	D	22
1746	須恵器	杯蓋	1999	A1	SD51	AA28	cd	上層	DS7	138	43			02s2	D	12
1747	須恵器	杯蓋	1999	A1	SD51	AA28	cd	上層	DS7	161	52	90		02s2	C	37
1748	須恵器	杯身	1999	A1	SD51	AA28	cd	上層	DS7	108	45	7		02s2	D	16
1749	須恵器	高杯	1999	A1	SD51	AB29	a	上層	DS7		62	106		02s2	D	6
1750	土師器	壺	1999	A1	SD51	AB29	a	上層	DS7	120	上口径:(186) 下口径:(101)			02s2	C	45
1751	土師器	内黒台付椀	1999	A1	SD51	AA28	d	上層	DS7	(158)	(118)	(97)		02s2	C	41
1752	土師器	椀	1999	A1	SD51	AA28	cd	上層	DS7	159	53	93		02s2	C	38
1753	土師器	椀	1999	A1	SD51	AB29	a	上層	DS7	118	50	63		02s2	C	48
1754	土師器	手捏	1999	A1	SD51	AA29	cd	上層	DS7	48	47	46		02s2	C	39
1755	土師器	手捏	1999	A1	SD51	AA28	c	上層	DS7	52	34	44		02s2	C	10
1756	須恵器	杯蓋	1999	A1	SD51	AA28	cd	下層	DS7	158	43			02s2	D	154
1757	須恵器	杯身	1999	A1	SD51			上~下層	DS7	92	(43)	38		02s2	D	8
1758	須恵器	杯身	1999	A1	SD51	AA28	cd	下層	DS7	106	(47)			02s2	D	7
1759	須恵器	甕	1999	A1	SD51	AA28	d	下層	DS7		(211)			02s2	D	52
1760	土師器	壺	1999	A1	SD51	AA28	cd	下層	DS7	95	103			02s2	C	34
1761	土師器	壺	1999	A1	SD51	AA28	cd	下層	DS7		(60)			02s2	C	28
1762	土師器	内黒椀	1999	A1	SD51	AB29	a	下層	DS7	150	67			02s2	C	42
1763	土師器	内黒台付椀	1999	A1	SD51	AA28	cd	下層	DS7		(67)	115		02s2	C	25
1764	土師器	椀	1999	A1	SD51	AA28	cd	下層	DS7	123	41	65		02s2	C	27
1765	土師器	手捏	1999	A1	SD51	AA28	cd	下層	DS7	45	28	30		02s2	C	29
1766	土師器	手捏	1999	A1	SD51	AA28	d	下層	DS7	43	33	27		02s2	C	30
1767	土師器	手捏	1999	A1	SD51	AA28	d	下層	DS7	46	31	27		02s2	C	31
1768	須恵器	杯蓋	1999	A1	SD51				DS7	139	48			02s2	D	11
1769	須恵器	杯蓋	1999	A1	SD51				DS7	134	42			02s2	D	13
1770	須恵器	有蓋高杯	1999	A1	SD51		④		DS7	109	99	101		02s2	D	10
1771	土師器	内黒椀	1999	A1	SD51		④		DS7	148	63	45		02s2	C	46
1772	土師器	内黒椀	1999	A1	SD51	AA28	cd	下層	DS7	157	57	49		02s2	C	24
1773	土師器	壺	1999	A1	SD51	AA28	a	下層	DS7	96	(69)			02s2	C	18
1774	土師器	壺	1999	A1	SD51			下層	DS7	172	(228)			02s2	C	11
1775	土師器	甕	1999	A1	SD51	AA28	cd	下層	DS7	232	280	26		02s2	C	3
1776	土師器	甕	1999	A1	SD51	AA28	cd	下層	DS7	168	(103)			02s2	C	32
1777	土師器	甕	1999	A1	SD51	AA28	cd	下層	DS7	151	(92)			02s2	C	35
1778	土師器	甕	1999	A1	SD51	AB29	a	溝底	DS7	157	215	45		02s2	C	36
1779	土師器	甕	1999	A1	SD51	AA28	a	下層	DS7	160	(100)			02s2	C	9
1780	土師器	壺	1999	A1	SD51	AA28	cd	下層	DS7	94	(96)			02s2	C	26

第6表 土器一覧表 (5)

報告番号	種別	器種	出土年	地区	遺構	グリッド	小割	層位	報告遺構	口径(mm)	器高(mm)	底径(mm)	その他	実測班	ランク	実測番号
1781	土師器	鉢	1999	A1	SD51	AA28	cd	下層	DS7	163	(92)			02s2	C	33
1782	土師器	高杯	1999	A1	SD51	AA28	a	下層	DS7	(183)	(119)	(122)		02s2	C	17
1783	土師器	小型器台	1999	A1	SD51	AA28	cd	下層	DS7	78	78	121		02s2	C	23
1784	土師器	小型器台	1999	A1	SD51	AA28	cd	下層	DS7	85	71	126		02s2	C	16
1785	土師器	壺	1999	A1	SD51	AB29	a	溝底	DS7	110	(62)			02s2	C	13
1786	土師器	甕	1999	A1	SD51	AB29	a	溝底	DS7	193	(89)			02s2	C	12
1787	土師器	高杯	1999	A1	SD51	AB29	a	河底	DS7		(96)	164		02s2	C	14
1788	須恵器	杯身	2001	T	SD20	Z28		上層	DS7	121	41	5		03b2	D	50
1789	須恵器	杯身	2001	T	SD20	Z27	S	上層	DS7	(120)	(40)	(18)		03b2	D	51
1790	須恵器	無蓋高杯	2001	T	SD20	Z27	S	上層	DS7	(206)	(60)			03b2	C	77
1791	土師器	甕	2001	T	SD20	Y26		上層	DS7	(168)	(76)			03b2	D	52
1792	土師器	甕	2001	T	SD20	Z28		上層	DS7	192	(85)			03b2	C	74
1793	土師器	甕	2001	T	SD20	Z27	S	上層	DS7	(158)	(75)			03b2	D	53
1794	土師器	甕	2001	T	SD20	Z28		上層	DS7	210	(62)			03b2	C	73
1795	土師器	内黒椀	2001	T	SD20	Z28	S	上層	DS7	152	50	82		03b2	C	76
1796	土師器	椀	2001	T	SD20	Z27	S	上層	DS7	158	55	88		03b2	C	72
1797	土師器	内黒椀	2001	T	SD20	Z26	N	上層	DS7	148	56	50		03b2	C	69
1798	土師器	内黒台付椀	2001	T	SD20	Z26	N	上層	DS7	140	43	60		03b2	C	68
1799	土師器	内黒台付鉢	2001	T	SD20	Z27	S	上層	DS7		(106)	96		03b2	C	75
1800	土師器	手捏	2001	T	SD20	Y26		上層	DS7	67	59	39		03b2	D	54
1801	須恵器	杯身	2001	T	SD20	Z27	S	中層	DS7	117	40.5			03b2	D	48
1802	須恵器	有蓋高杯	2001	T	SD20	Y26 Z28	S	中層 上層	DS7		(84)	97		03b2	D	49
1803	土師器	甕	2001	T	SD20	Z27		中層	DS7	167	(265)		胴部に凹み	03b2	C	67
1804	土師器	甕	2001	T	SD20			中層	DS7	149	(92)			03b2	C	63
1805	土師器	甕	2001	T	SD20	Y26		中層	DS7	173	(59)			03b2	C	65
1806	土師器	高杯	2001	T	SD20	Z27	N	中層	DS7	156	116	120		03b2	C	62
1807	土師器	高杯	2001	T	SD20	Y26		中層	DS7	172	121			03b2	C	60
1808	土師器	高杯	2001	T	SD20	Z27		中層	DS7	214	(71)			03b2	C	59
1809	土師器	内黒椀	2001	T	SD20	Z27			DS7	150	49	60		03b2	C	70
1810	土師器	鉢	2001	T	SD20	Z27 他	S	上層	DS7	141	95	70	全面赤彩	03b2	C	71
1811	土師器	鉢	2001	T	SD20	Y26		中層	DS7	151	(203)			03b2	C	61
1812	土師器	甕	2001	T	SD20	Z27		中層	DS7	152	(60)			03b2	C	54
1813	土師器	甕	2001	T	SD20	Y26		中層	DS7	187	(89)			03b2	C	64
1814	土師器	壺	2001	T	SD20	Z27	S	下層	DS7	103	(82)			03b2	C	49
1815	土師器	壺	2001	T	SD20	Y26		下層	DS7		(195)	60		03b2	C	66
1816	土師器	甕	2001	T	SD20	Z27	中 S N	下層	DS7	173	(115)			03b2	C	44
1817	土師器	甕	2001	T	SD20	Z27	S	下層	DS7	156	(60)			03b2	C	50
1818	土師器	甕	2001	T	SD20	Z27	S	下層	DS7	170	(44)			03b2	C	57
1819	土師器	甕	2001	T	SD20	Y26		下層	DS7	140	(30)			03b2	C	58
1820	土師器	甕	2001	T	SD20	Y26		下層	DS7	128	110			03b2	C	45
1821	土師器	鉢	2001	T	SD20	Y26		下層	DS7	102	(46)			03b2	C	52
1822	土師器	鉢	2001	T	SD20	Y26		下層	DS7	181	(59)			03b2	C	55
1823	土師器	鉢	2001	T	SD20	Z27	S	下層	DS7	118	88	31		03b2	C	53
1824	土師器	高杯	2001	T	SD20	Z27	S	下層	DS7	122	45			03b2	C	51
1825	土師器	高杯	2001	T	SD20	Z27	N	中層 下層	DS7		(93)	146		03b2	C	47
1826	土師器	高杯	2001	T	SD20	Y26		下層	DS7	131	102	80		03b2	C	56
1827	土師器	高杯	2001	T	SD20	Z27	S N	中層 下層	DS7	171	113			03b2	C	46
1828	土師器	小型器台	2001	T	SD20	Z27	S	下層	DS7	77	71	105		03b2	C	48
1829	須恵器	甕	2001	O2	SD05	W23	N	上層	DS7	219	(87)			03b2	C	232
1830	土師器	壺	2001	O2	SD05	W23	N	中層	DS7		(119)			03b2	C	233
1831	土師器	甕	2001	O2	SD05	W23		下層	DS7	81	(54)			03b2	D	260
1832	土師器	甕	2001	O2	SD05	W23	N	上層	DS7	(118)	(89)			03b2	D	264
1833	土師器	甕	2001	O2	SD05	Y24		暗灰粘	DS7	(138)	273	77		03b2	C	234
1834	土師器	甕	2001	O2	SD05	Y24		暗灰粘	DS7	(174)	(55)			03b2	D	263
1835	土師器	甕	2001	O2	SD05	Y24		暗灰粘	DS7	(143)	(65)			03b2	D	265
1836	土師器	壺	2001	O2	SD12	X25		中層	DS7	161	316		肩部に線刻	03b2	C	237
1837	土師器	甕	2001	O2	SD12	Y24			DS7	148	256.5	29	内面炭化物	03b2	C	236
1838	土師器	甕	2001	O2	SD12				DS7	168	298			03b2	C	257
1839	土師器	甕	2001	O2	SD12	X25		中層	DS7	171	(159)			03b2	C	238
1840	土師器	手捏	2001	O2	SD12	Y24			DS7	86	49	58		03b2	D	281
1841	土師器	手捏	2001	O2	SD12	Y24			DS7	42	60	21		03b2	D	280
1842	土師器	壺	2001	O2	SD12	Y24			DS7	104	(66)			03b2	D	277
1843	土師器	甕	2001	O2	SD12	X24			DS7	156	(98)			03b2	D	279
1844	土師器	甕	2001	O2	SD12	Y24			DS7	(172)	(121)			03b2	D	278
1845	土師器	甕	2001	O2	SD12				DS7	183	(46.5)			03b2	D	283
1846	土師器	甕	1999	D1	SD02			下層	DS7	208	(60)			02s2	C	379
1847	土師器	甕	1999	D1	SD02		トレンチ		DS7	179	(200)			02s2	C	378
1848	土師器	壺	2000	O1	SD13	V22	b	中層	DS7	151	(251)			02s1	C	37
1849	土師器	壺	2000	O1	SD13	V22	b	中層	DS7	85	73~91	(34)		02s1	D	56
1850	土師器	壺	2000	O1	SD13	V22	b	上層	DS7	107	128			02s1	C	39

第6表 土器一覧表(6)

報告番号	種別	器種	出土年	地区	遺構	グリッド	小割	層位	報告遺構	口径(mm)	器高(mm)	底径(mm)	その他	実測班	ランク	実測番号
1851	土師器	甕	2000	O1	SD13	V22	b	中層	DS7	169	(164)			02s1	C	38
1852	土師器	甕	2000	O1	SD13	V22	b	下層	DS7	160	(190)			02s1	C	26
1853	土師器	高杯	2000	O1	SD13	V22	b	中層	DS7	132	83	83	ミニチュアか	02s1	C	40
1854	須恵器	杯蓋	2003	U	SD15			中層	DS7	145	50			03k	D	17
1855	須恵器	杯身	2003	U	SD15				DS7	134	62			03k	D	16
1856	土師器	甕	2003	U	SD15			下層	DS7	144	52			03k	D	20
1857	土師器	甕	2003	U	SD15			上層	DS7	132	(74)			03k	C	14
1858	土師器	内黒椀	2003	U	SD15			上層	DS7	144	52			03k	C	13
1859	土師器	鉢	2003	U	SD15			最下層	DS7	128	45			03k	C	18
1860	土師器	甕	2003	U	SD15			下層	DS7	197	(249)			03k	B	3
1861	土師器	甕	2003	U	SD15			下層	DS7	166	(151)			03k	C	12
1862	須恵器	はそう	1999	A2	SD08		アゼ南	2層	DS8		(59)		孔は注口状	01t	D	65
1863	須恵器	杯蓋	1999	A2	SD08		アゼ北	2層	DS8	159	44			01t	D	73
1864	須恵器	杯蓋	1999	A2	SD08		アゼ南	2層	DS8	147	44			01t	D	72
1865	須恵器	杯身	1999	A2	SD08		アゼ北	2層	DS8	133	38			01t	D	79
1866	須恵器	杯身	1999	A2	SD08		アゼ北	2層	DS8	133	44			01t	D	80
1867	須恵器	無蓋高杯	1999	A2	SD08		アゼ北	2層	DS8		(98)	81		01t	D	67
1868	土師器	壺	1999	A2	SD08		アゼ北	2層	DS8		(108)			01t	C	40
1869	土師器	甕	1999	A2	SD08		アゼ北	2層	DS8	186	83			01t	C	71
1870	土師器	甕	1999	A2	SD08		アゼ南	2層	DS8	206	(182)			01t	C	75
1871	土師器	甕	1999	A2	SD08		アゼ北	2層	DS8	188	(84)			01t	C	70
1872	土師器	甕	1999	A2	SD08		アゼ南	2層	DS8	178	(80)			01t	C	51
1873	土師器	甕	1999	A2	SD08		アゼ北	2層	DS8	170	(105)			01t	C	73
1874	土師器	甕	1999	A2	SD08		アゼ北	2層	DS8	212	(78)			01t	C	72
1875	土師器	椀	1999	A2	SD08		アゼ北	2層	DS8	143	(57)			01t	C	84
1876	土師器	椀	1999	A2	SD08		アゼ南	2層	DS8	119	73	66		01t	C	82
1877	土師器	椀	1999	A2	SD08		アゼ南	2層	DS8	132	49	70		01t	C	85
1878	土師器	内黒椀	1999	A2	SD08		アゼ北	2層	DS8	163	58			01t	C	112
1879	土師器	内黒椀	1999	A2	SD08		アゼ北	2層	DS8	169	(49)			01t	C	97
1880	土師器	椀	1999	A2	SD08		アゼ北	2層	DS8	133	(51)			01t	C	86
1881	土師器	内黒台付椀	1999	A2	SD08		アゼ北	2層	DS8	165	107	104		01t	C	108
1882	土師器	内黒台付椀	1999	A2	SD08		アゼ北	2層	DS8	156	91	100		01t	C	114
1883	土師器	内黒台付椀	1999	A2	SD08		アゼ北	2層	DS8	162	108	104		01t	C	113
1884	土師器	内黒台付椀	1999	A2	SD08		アゼ南	2層	DS8	146	85	100		01t	C	95
1885	土師器	内黒台付鉢	1999	A2	SD08		アゼ北	2層	DS8		(96)	101		01t	C	118
1886	土師器	内黒台付椀か	1999	A2	SD08		アゼ北	2層	DS8		(73)	103		01t	C	98
1887	土師器	脚部	1999	A2	SD08		アゼ南	2層	DS8		(87)			01t	C	96
1888	土師器	高杯	1999	A2	SD08		アゼ北	2層	DS8	(162)	(78)			01t	C	119
1889	土師器	高杯	1999	A2	SD08		アゼ北	2層	DS8	201	141	126		01t	C	128
1890	土師器	高杯	1999	A2	SD08		アゼ北	2層	DS8	(172)	(123)			01t	C	129
1891	土師器	甕	1999	A2	SD08		アゼ南	2層	DS8		(57)			01t	C	57
1892	土師器	手捏	1999	A2	SD08		アゼ北	2層	DS8	66	65	25		01t	C	141
1893	土師器	手捏	1999	A2	SD08		アゼ北	2層	DS8	38	51	31		01t	C	142
1894	土師器	壺	1999	A2	SD08		アゼ南	2層	DS8	112	(40)			01t	C	54
1895	土師器	壺	1999	A2	SD08		アゼ北	2層	DS8	169	(68)			01t	C	42
1896	土師器	甕	1999	A2	SD08		アゼ	2層	DS8	186	(94)			01t	C	74
1897	土師器	甕	1999	A2	SD08		アゼ北	2層	DS8	220	(310)			01t	C	66
1898	須恵器	はそう	1999	A2	SD08		アゼ南	3層	DS8		(100)			01t	C	12
1899	須恵器	はそう	1999	A2	SD08		アゼ北	3層	DS8		(98)			01t	D	181
1900	須恵器	甕	1999	A2	SD08		アゼ南	3層	DS8		(197)			01t	D	70
1901	須恵器	杯蓋	1999	A2	SD08		アゼ北	3層	DS8	136	44			01t	D	74
1902	須恵器	杯蓋	1999	A2	SD08			3層	DS8	134	41			01t	D	104
1903	須恵器	杯身	1999	A2	SD08		アゼ北	3層	DS8	128	45			01t	D	76
1904	須恵器	杯身	1999	A2	SD08		アゼ北	3層	DS8	118	46			01t	D	82
1905	須恵器	杯身	1999	A2	SD08		アゼ北	3層	DS8	125	42			01t	D	69
1906	須恵器	杯身	1999	A2	SD08		アゼ南	3層	DS8	106	35	58		01t	D	107
1907	須恵器	杯身	1999	A2	SD08		アゼ北	3層	DS8	104	33			01t	D	78
1908	土師器	壺	1999	A2	SD08		アゼ南	3層	DS8		(71)			01t	C	154
1909	土師器	壺	1999	A2	SD08		アゼ南	3層	DS8					01t	C	153
1910	土師器	甕	1999	A2	SD08		アゼ北	3層	DS8	153	(67)			01t	C	69
1911	土師器	甕	1999	A2	SD08		アゼ南	3層	DS8	168	105			01t	C	157
1912	土師器	甕	1999	A2	SD08		アゼ南	3層	DS8	148	(85)			01t	C	62
1913	土師器	壺	1999	A2	SD08		アゼ南	3層	DS8	140	(93)			01t	C	61
1914	土師器	甕	1999	A2	SD08		アゼ北	3層	DS8	146	(106)			01t	C	46
1915	土師器	甕	1999	A2	SD08			3層	DS8		(55)			01t	C	147
1916	土師器	把手	1999	A2	SD08		アゼ北	3層	DS8					01t	C	47
1917	土師器	椀	1999	A2	SD08		アゼ南	3層	DS8	118	39			01t	C	17
1918	土師器	椀	1999	A2	SD08		アゼ南	3層	DS8	133	(45)			01t	C	87
1919	土師器	内黒椀	1999	A2	SD08		アゼ北	3層	DS8	152	(58)			01t	C	104
1920	土師器	内黒椀	1999	A2	SD08		アゼ北	3層	DS8	160	53			01t	C	103

第6表 土器一覧表 (7)

報告番号	種別	器種	出土年	地区	遺構	グリッド	小割	層位	報告遺構	口径(mm)	器高(mm)	底径(mm)	その他	実測班	ランク	実測番号
1921	土師器	内黒椀	1999	A2	SD08		アゼ北	3層	DS8	160	59			01t	C	109
1922	土師器	内黒台付椀	1999	A2	SD08		アゼ北	3層	DS8	160	86	111		01t	C	111
1923	土師器	内黒台付椀	1999	A2	SD08		アゼ南	3層	DS8	149	92	103		01t	C	202
1924	土師器	内黒台付椀	1999	A2	SD08		アゼ南	3層	DS8	169	(59)			01t	C	201
1925	土師器	内黒台付鉢	1999	A2	SD08		アゼ北	3層	DS8		(110)	152		01t	C	102
1926	土師器	高杯	1999	A2	SD08		アゼ南	3層	DS8	(172)	109	109		01t	C	122
1927	土師器	高杯	1999	A2	SD08		アゼ南	3層	DS8	(140)	120	(114)		01t	C	120
1928	土師器	手捏	1999	A2	SD08		アゼ北	3層	DS8	54	64	33		01t	C	136
1929	土師器	手捏	1999	A2	SD08		アゼ北	3層	DS8	45	50	31		01t	C	137
1930	土師器	手捏	1999	A2	SD08		アゼ北	3層	DS8	50	48	47		01t	C	159
1931	土師器	手捏	1999	A2	SD08		アゼ北	3層	DS8	37	47	40		01t	C	138
1932	土師器	手捏	1999	A2	SD08		アゼ南	3層	DS8	(34)	39	(23)		01t	C	145
1933	土師器	手捏	1999	A2	SD08		アゼ北	3層	DS8	40	36	20		01t	C	135
1934	土師器	壺	1999	A2	SD08		アゼ南	3層	DS8	190	(65)			01t	C	60
1935	土師器	高杯	1999	A2	SD08		アゼ南	3層	DS8		(76)			01t	C	121
1936	土師器	小型器台	1999	A2	SD08		アゼ北	3層	DS8		(65)			01t	C	125
1937	須恵器	杯蓋	1999	A2	SD08		アゼ北	1-2層	DS8	136	41			01t	D	105
1938	須恵器	杯蓋	1999	A2	SD08		アゼ北	1-2層	DS8	165	48			01t	D	71
1939	須恵器	杯身	1999	A2	SD08		アゼ北	1-2層	DS8	105	33			01t	D	81
1940	土師器	壺	1999	A2	SD08		アゼ北	1~2層	DS8		(83)			01t	C	39
1941	土師器	壺	1999	A2	SD08		アゼ南	1-2層	DS8	150	(100)			01t	C	155
1942	土師器	椀	1999	A2	SD08		アゼ北	1.2層	DS8	87	52	62		01t	C	81
1943	土師器	手捏	1999	A2	SD08		アゼ北	1.2層	DS8	49	43	43		01t	C	139
1944	土師器	壺	1999	A2	SD08		アゼ北	1~2層	DS8		(111)	80		01t	C	38
1945	土師器	手捏	1999	A2	SD08		アゼ北	1~2層	DS8		(43)	(41)		01t	C	144
1946	土師器	壺	1999	A2	SD08		アゼ北	2~3層	DS8		(110)			01t	C	41
1947	土師器	手捏	1999	A2	SD08		アゼ北	2-3層	DS8	55	38	31		01t	C	461
1948	土師器	高杯	1999	A2	SD08		アゼ北	2-3層	DS8		(100)	(165)		01t	C	127
1949	須恵器	はそう	1999	A2	SD08		アゼ北No.50		DS8		(87)			01t	D	66
1950	須恵器	有蓋高杯	1999	A2	SD08		アゼ南	下層上	DS8		(75)	76		01t	D	103
1951	須恵器	無蓋高杯	1999	A2	SD08		アゼ南No.33		DS8		(65)			01t	C	13
1952	土師器	壺か	1999	A2	SD08		アゼ北		DS8	166	333			01t	C	192
1953	土師器	甕	1999	A2	SD08		アゼ南	2層	DS8	240	(275)			01t	C	76
1954	土師器	椀	1999	A2	SD08		アゼ北No.43		DS8	130	(53)			01t	C	78
1955	土師器	内黒椀	1999	A2	SD08		アゼ北No.55		DS8	155	53			01t	C	107
1956	土師器	内黒台付椀	1999	A2	SD08		アゼ南	下層上	DS8	151	114	112		01t	C	106
1957	須恵器	はそう	1999	A2	SD08		アゼ南No.4	4層	DS8		(77)			01t	C	11
1958	土師器	内黒椀	1999	A2	SD08		アゼ北	5-5層	DS8	138	(51)		須恵器横做 線刻	01t	C	454
1959	須恵器	壺	1999	A2	SD08		アゼ北		DS8	96	(57)			01t	D	102
1960	須恵器	はそう	1999	A2	SD08(06)		アゼ北		DS8		(102)			01t	D	114
1961	須恵器	平瓶	1999	A2	SD08		アゼ北2		DS8	77	(106)			01t	D	117
1962	須恵器	杯蓋	1999	A2	SD08		肩		DS8	124	45			01t	D	75
1963	須恵器	杯身	1999	A2	SD08		アゼ南肩		DS8	141	51			01t	D	77
1964	須恵器	杯身	1999	A2	SD08		アゼ南肩		DS8	114	41	89.5		01t	D	108
1965	土師器	大型壺	1999	A2	SD08(SD05)		アゼ南		DS8	263	(179)			01t	C	67
1966	土師器	甕	1999	A2	SD08		アゼ南		DS8	181	(70)			01t	C	63
1967	土師器	甕	1999	A2	SD08		トレンチ1		DS8	185	(136)			01t	C	65
1968	土師器	甕	1999	A2	SD08		アゼ南		DS8	170	(112)			01t	C	64
1969	土師器	甕	1999	A2	SD08				DS8	133	(109)			01t	C	150
1970	土師器	甕	1999	A2	SD08(06)		アゼ北		DS8	146	(85)			01t	C	156
1971	土師器	甌	1999	A2	SD08		アゼ北		DS8	254	264	84		01t	C	77
1972	土師器	甌	1999	A2	SD08				DS8					01t	C	453
1973	土師器	甌	1999	A2	SD08				DS8					01t	C	452
1974	土師器	把手	1999	A2	SD08		アゼ南		DS8					01t	C	49
1975	土師器	把手	1999	A2	SD08		土手		DS8					01t	C	48
1976	土師器	高杯	1999	A2	SD08(06)		アゼ北		DS8		(143)			01t	C	123
1977	土師器	高杯	1999	A2	SD112(08)				DS8		(77)	(112)		01t	C	124
1978	土師器	内黒椀	1999	A2	SD08				DS8	151	64			01t	C	117
1979	土師器	内黒椀	1999	A2	SD08		アゼ南		DS8	163	52~60			01t	C	105
1980	土師器	椀	1999	A2	SD08		アゼ北		DS8	189	(73)			01t	C	83
1981	土師器	台付椀か	1999	A2	SD08(06)		アゼ北		DS8	(165)	(64)			01t	C	140
1982	土師器	内黒台付椀	1999	A2	SD08				DS8	(155)	117	(105)		01t	C	110
1983	土師器	内黒台付椀	1999	A2	SD08(09)		アゼ北		DS8	134	87	98		01t	C	116
1984	土師器	内黒台付椀	1999	A2	SD08		アゼ北		DS8	147	95	100		01t	C	115
1985	土師器	高杯	1999	A2	SD08		排水溝		DS8	150	(101)			01t	C	126
1986	土師器	台付椀	1999	A2	SD08		トレンチ1		DS8	(150)	82	90		01t	C	146
1987	土師器	手捏	1999	A2	SD08				DS8	(44)	49	(34)		01t	C	143
1988	土師器	手捏	1999	A2	SD08				DS8	(43)	49	(42)		01t	C	158
1989	土師器	手捏	1999	A2	SD08		アゼ南肩		DS8	(38)	40	(21)		01t	C	160
1990	土師器	壺	1999	A2	SD08		アゼ南		DS8	186	(75)			01t	C	152

第6表 土器一覽表 (8)

報告番号	種別	器種	出土年	地区	遺構	グリッド	小割	層位	報告遺構	口径(mm)	器高(mm)	底径(mm)	その他	実測班	ランク	実測番号
1991	須恵器	はそう	1999	B1	SD16		⑥		DS8		(89)			01t	C	297
1992	須恵器	甕	1999	B1	SD16		⑤		DS8					01t	D	196
1993	須恵器	杯蓋	1999	B1	SD16		④-B		DS8	126	48			01t	D	83
1994	須恵器	杯身	1999	B1	SD16		③		DS8	111	53			01t	D	84
1995	土師器	椀	1999	B1	SD16		①		DS8	116	45			01t	C	296
1996	土師器	椀	1999	B1	SD16		②		DS8	138	52			01t	C	295
1997	土師器	手捏	1999	B1	SD16		O1		DS8	44	38	38		02s2	C	170
1998	土師器	壺	1999	B1	SD16		土器④A		DS8	86	150			01t	C	294
1999	須恵器	はそう	2001	Q2	川跡	AD23	NE		DS8		(87)			03m1	A	70
2000	須恵器	はそう	2001	Q2	川跡	AC23	SE		DS8		(59.5)			03m1	C	556
2001	須恵器	はそう	2001	Q2	川跡	AD24			DS8		(68)			03m1	C	589
2002	須恵器	はそう	2001	Q2	川跡	AC23	SE		DS8		(76)			03m1	A	68
2003	須恵器	壺	2001	Q2	川跡	AC23	SW		DS8	158	(105)			03m1	C	553
2004	須恵器	甕	2001	Q2	川跡	AD23	NE肩部	炭化物層上	DS8	228	(99)			03m1	C	576
2005	須恵器	杯蓋	2001	Q2	川跡	AD24	SW		DS8	128	(41)			03m1	D	728
2006	須恵器	杯蓋	2001	Q2	川跡	AD24	NW	肩部	DS8	127	53.5			03m1	D	733
2007	須恵器	杯身	2001	Q2	川跡	AC23	NE		DS8	143	38			03m1	D	707
2008	須恵器	杯身	2001	Q2	川跡	AC23	NW		DS8	98	47	10		03m1	D	699
2009	須恵器	杯身	2001	Q2	川跡	AE24	NE		DS8	107	49.5			03m1	D	736
2010	須恵器	杯身	2001	Q2	川跡	AC23	NW		DS8	126	(38)			03m1	D	742
2011	須恵器	高杯蓋	2001	Q2	川跡	AC23	NW		DS8		50	110	摘径:35	03m1	D	703
2012	土師器	大型壺	2001	Q2	川跡	AC23	SE 他		DS8	(240)	(118)			03m1	C	602
2013	土師器	壺	2001	Q2	川跡	AC24	SW		DS8		(53)			03m1	C	566
2014	土師器	壺	2001	Q2	川跡	AD23	NE		DS8	88	(63)			03m1	C	581
2015	土師器	壺	2001	Q2	川跡	AD24	NW		DS8	145	(54.5)			03m1	C	575
2016	土師器	壺	2001	Q2	川跡	AD24			DS8		(105)			03m1	C	593
2017	土師器	壺	2001	Q2	川跡	AC23	NW		DS8		110			03m1	C	599
2018	土師器	壺	2001	Q2	川跡	AC23	NW		DS8		(67.5)	46		03m1	C	551
2019	土師器	壺	2001	Q2	川跡	AC23	SE		DS8		(68)			03m1	C	560
2020	土師器	高杯	2001	Q2	川跡	AC23	SE		DS8	170	108.5	120		03m1	C	570
2021	土師器	高杯	2001	Q2	川跡	AD24	NW		DS8	152	52			03m1	C	587
2022	土師器	高杯	2001	Q2	川跡	AD24	SW		DS8	173	(47)			03m1	C	579
2023	土師器	高杯	2001	Q2	川跡	AC23 AB23	SW		DS8	283	(89)			03m1	C	559
2024	土師器	高杯	2001	Q2	川跡	AD24			DS8	130	(50)			03m1	C	594
2025	土師器	高杯	2001	Q2	川跡	AC22	NW		DS8		(91)	104		03m1	C	547
2026	土師器	高杯	2001	Q2	川跡	AD24	SW		DS8		(78)	111		03m1	C	586
2027	土師器	高杯	2001	Q2	川跡	AD24	杭のまわり		DS8		(90)	130		03m1	C	596
2028	土師器	高杯	2001	Q2	川跡	AD23	NE	炭化物層上	DS8				単透孔	03m1	C	578
2029	土師器	高杯	2001	Q2	川跡	AD24	NE		DS8		(97)			03m1	C	585
2030	土師器	甕	2001	Q2	川跡	AC23	NW		DS8	188	213.5			03m1	C	548
2031	土師器	甕	2001	Q2	川跡	AD24	SW		DS8	183	(187)			03m1	C	603
2032	土師器	甕	2001	Q2	川跡	AC23	SE		DS8	(172)	(220)			03m1	C	555
2033	土師器	甕	2001	Q2	川跡	AD24	NW		DS8	88	(257)			03m1	A	72
2034	土師器	甕	2001	Q2	川跡	AD24	SW		DS8	132	(225)			03m1	C	582
2035	土師器	甕	2001	Q2	川跡	AC23	SE		DS8	(188)	(260)			03m1	A	69
2036	土師器	甕	2001	Q2	川跡	AD24	NW		DS8	136	192		胴径:172	03m1	C	539
2037	土師器	甕	2001	Q2	川跡	AD24	NW		DS8	125	184		胴径:166	03m1	C	538
2038	土師器	甕	2001	Q2	川跡	AC23	NE		DS8	146	145			03m1	C	604
2039	土師器	壺	2001	Q2	川跡	AC23	NW		DS8	163	(141)			03m1	C	543
2040	土師器	甕	2001	Q2	川跡	AC23	SE		DS8	(191)	(103)			03m1	C	569
2041	土師器	甕	2001	Q2	川跡	AC23	NW		DS8	180	123			03m1	C	545
2042	土師器	甕	2001	Q2	川跡	AD24	SW		DS8	220	(90)			03m1	C	580
2043	土師器	甕	2001	Q2	川跡	AD24	NW		DS8	206	80			03m1	C	591
2044	土師器	甕	2001	Q2	川跡	AC24	SW		DS8	190	(85.5)			03m1	C	565
2045	土師器	甕	2001	Q2	川跡	AC23	SE		DS8	190	(92.5)			03m1	C	561
2046	土師器	甕	2001	Q2	川跡	AD24	NW		DS8	170	(82)			03m1	C	583
2047	土師器	甕	2001	Q2	川跡	AC23	SE		DS8	184	(79)			03m1	C	562
2048	土師器	甕	2001	Q2	川跡	AB23	SW		DS8	(154)	(84.5)			03m1	C	601
2049	土師器	甕	2001	Q2	川跡	AC23	SW		DS8	185	(73)			03m1	C	554
2050	土師器	甕	2001	Q2	川跡	AD24	NW		DS8	168	(83.5)			03m1	C	590
2051	土師器	甕	2001	Q2	川跡	AC22	NW		DS8	(140)	(103)			03m1	C	540
2052	土師器	甕	2001	Q2	川跡	AC23	NW		DS8	140	(67)			03m1	C	544
2053	土師器	甕	2001	Q2	川跡	AB23	SW		DS8	(120)	(59)			03m1	C	600
2054	土師器	椀	2001	Q2	川跡	AC23	SE NE		DS8	132.5	43.5		底部に線刻	03m1	D	710
2055	土師器	椀	2001	Q2	川跡	AC23	NE		DS8	128	48			03m1	D	723
2056	土師器	椀	2001	Q2	川跡	AD24	NW	肩部	DS8	130	66.5			03m1	D	732
2057	土師器	椀	2001	Q2	川跡	AC24	SW		DS8	139	51		底部に木葉痕	03m1	D	718
2058	土師器	椀	2001	Q2	川跡	AC24	SW		DS8	140	47	34		03m1	D	719
2059	土師器	椀	2001	Q2	川跡	AD23	NE	炭化物層上	DS8	118	48			03m1	D	722
2060	土師器	椀	2001	Q2	川跡	AC23	SE		DS8	(150)	53.5			03m1	D	712

第6表 土器一覧表 (9)

報告番号	種別	器種	出土年	地区	遺構	グリッド	小割	層位	報告遺構	口径(mm)	器高(mm)	底径(mm)	その他	実測班	ランク	実測番号
2061	土師器	内黒椀	2001	Q2	川跡	AC23	SE		DS8	128.5	52.5	48.5		03m1	D	711
2062	土師器	椀	2001	Q2	川跡	AC24 AC23	SW SE		DS8	110	44	61		03m1	D	716
2063	土師器	椀	2001	Q2	川跡	AD24	SW		DS8	136	50		赤彩	03m1	D	727
2064	土師器	椀	2001	Q2	川跡	AC23	NE		DS8	139	49.5			03m1	D	724
2065	土師器	椀	2001	Q2	川跡	AC24	SW		DS8	109	(42)			03m1	C	571
2066	土師器	甌	2001	Q2	川跡	AC24	SW		DS8	238	271	85		03m1	A	66
2067	土師器	甌	2001	Q2	川跡	AC24	SW		DS8	199	229	68		03m1	C	564
2068	土師器	甌か	2001	Q2	川跡	AD24	NW		DS8	232	(99)			03m1	C	592
2069	土師器	甌か	2001	Q2	川跡	AD24	NW		DS8	252	(78)			03m1	C	588
2070	土師器	甌	2001	Q2	川跡	AC24	SW		DS8		(123)			03m1	C	573
2071	土師器	甌	2001	Q2	川跡	AE24	NE		DS8		(66)	78	多孔	03m1	C	595
2072	土師器	壺	2001	Q2	川跡	AD23	NE	炭化物層上	DS8	115	96			03m1	C	577
2073	土師器	甕	2001	Q2	川跡	AC24	SW		DS8		(77.5)			03m1	C	572
2074	土師器	ミニチュア壺	2001	Q2	川跡	AC23	NE		DS8	65	(43.5)			03m1	D	708
2075	土師器	椀	2001	Q2	川跡	AC22	NW		DS8	(96)	50.5			03m1	D	697
2076	土師器	手捏	2001	Q2	川跡	AC23	NW		DS8	60	47	38		03m1	D	709
2077	土師器	手捏	2001	Q2	川跡	AD24	NE		DS8	56	44	30		03m1	D	730
2078	土師器	手捏	2001	Q2	川跡	AD24	NE		DS8	41	47	49		03m1	D	729
2079	土師器	手捏	2001	Q2	川跡	AC23	SE		DS8		41	42		03m1	D	731
2080	土師器	手捏	2001	Q2	川跡	AC23	SE		DS8	39	(38)	25		03m1	D	717
2081	土師器	手捏	2001	Q2	川跡	AD24	NW		DS8	44.8	(30.5)	22.5		03m1	D	737
2082	土師器	手捏	2001	Q2	川跡	AD24	SW		DS8		(39)	39		03m1	D	725
2083	土師器	手捏	2001	Q2	川跡	AC24	SW		DS8		(32)	37	はそう形	03m1	D	720
2084	土師器	壺	2001	Q2	川跡	AD24	NW		DS8	126	(200)			03m1	A	71
2085	土師器	壺	2001	Q2	川跡	AD24	SW		DS8	78	150			03m1	C	584
2086	土師器	壺	2001	Q2	川跡	AC23	SE 他		DS8	92.5	(106)			03m1	C	558
2087	土師器	壺	2001	Q2	川跡	AC23	SE NE		DS8	(90)	(118)			03m1	C	557
2088	土師器	壺	2001	Q2	川跡	AC23	SE		DS8		(90)			03m1	C	563
2089	土師器	無頸壺	2001	Q2	川跡	AC24	SW		DS8	48	45			03m1	C	574
2090	土師器	壺	2001	Q2	川跡	AC24	SW 他		DS8		(90)			03m1	C	568
2091	土師器	有孔鉢	2001	Q2	川跡	AC23	NW		DS8	150	66	16		03m1	C	550
2092	土師器	壺	2001	Q2	川跡	AC22	NW		DS8	108	(96)	(28)		03m1	C	546
2093	土師器	高杯	2001	Q2	川跡	AC22	NW		DS8	(158)	103	(94)		03m1	C	542
2094	土師器	高杯	2001	Q2	川跡	AC22	NW		DS8	(140)	113.5	(98)		03m1	C	541
2095	土師器	甕	1999	C1	SD03			上面2層	DS8	200	257~259			02s2	C	351
2096	土師器	内黒椀	1999	C1	SD16		a区	2層	DS8	142	54	41		02s2	C	294
2097	土師器	内黒鉢	1999	C1	SD16		a・bベルト	2層	DS8	137	85	85		02s2	C	296
2098	須恵器	はそう	1999	C1	SD16		a区	3層	DS8		100			02s2	D	122
2099	須恵器	甕	1999	C1	SD16		a区	3層	DS8	226	(151)			02s2	D	110
2100	須恵器	高杯蓋	1999	C1	SD16		b区	3層	DS8	117	53			02s2	D	107
2101	須恵器	無蓋高杯	1999	C1	SD16		a区	3層	DS8		(84)	90	透孔2段4方	02s2	D	108
2102	土師器	甕	1999	C1	SD16		b区	3層	DS8	(174)	(85)			02s2	C	287
2103	土師器	甌	1999	C1	SD16		a区	3層	DS8	(210)	(123)			02s2	C	279
2104	土師器	把手	1999	C1	SD16		b区	3層	DS8					02s2	C	280
2105	土師器	把手	1999	C1	SD16		b区	3層	DS8					02s2	C	286
2106	瓦質土器	甕	1999	C1	SD16		b区	3層	DS8		(75)			02s2	C	310
2107	土師器	椀	1999	C1	SD16		b区	3層	DS8	136	56			02s2	C	300
2108	土師器	椀	1999	C1	SD16		a区	3層	DS8	(122)	(56)			02s2	C	291
2109	土師器	内黒椀	1999	C1	SD16		b区	3層	DS8	(179)	(47)	(58)	外面赤彩	02s2	C	281
2110	土師器	高杯	1999	C1	SD16		b区	3層	DS8	(150)	(110)	(102)		02s2	C	283
2111	土師器	高杯	1999	C1	SD16		a区	3層	DS8	(166)	(127)	(113)		02s2	C	284
2112	土師器	高杯	1999	C1	SD16		a区	3層	DS8	222	(69)			02s2	C	285
2113	須恵器	高杯	1999	C1	SD16		a区	5層	DS8		(51)	95		02s2	D	109
2114	土師器		1999	C1	SD16		a区	3層	DS8					02s2	C	290
2115	須恵器	壺	1999	C1	SD03	AC21			DS8	144	(65)			02s2	D	126
2116	須恵器	杯蓋	1999	C1	SD16		b区	暗灰土層	DS8	112				02p		37
2117	須恵器	杯身	1999	C1	SD03	AC22			DS8	(104)	(54)	75		02s2	D	127
2118	須恵器	杯身	1999	C1	SD16		b区	暗灰土層	DS8	110 130	51	50		02p		41
2119	土師器	甕	1999	C1	SD03	AC21			DS8		307			02s2	C	305
2120	土師器	把手	1999	C1	SD16				DS8		(86)			02s2	C	295
2121	土師器	椀	1999	C1	SD16		南アセ		DS8	142	53			02s2	C	293
2122	土師器	内黒椀	1999	C1	SD03	AC21			DS8	(145)	(49)	50前後		02s2	C	308
2123	土師器	高杯	1999	C1	SD16		a・bベルト		DS8	127	(98)			02s2	C	292
2124	土師器	壺	1999	C1	SD16		b区	3層	DS8	(148)	(54)			02s2	C	288
2125	須恵器	はそう	2001	R2	河道	Y19			DS8		(118.5)	25		03b2	D	123
2126	土師器	椀	2001	R2	河道	Y19			DS8	136	50		底部に線刻	03b2	D	122
2127	土師器	内黒台付椀	2001	R2	河道	Y19			DS8	182	(47+52)	110		03b2	C	103
2128	土師器	甕	2001	R2	河道	X18	SE		DS8	161	(189)			03m1	A	43
2129	土師器	甕	2001	R2	河道	X18	SE		DS8	166	(225)			03b2	C	173
2130	土師器	甕	2001	R2	河道	Y19			DS8	(162)	(113)			03b2	D	124

第6表 土器一覧表 (10)

報告番号	種別	器種	出土年	地区	遺構	グリッド	小割	層位	報告遺構	口径(mm)	器高(mm)	底径(mm)	その他	実測班	ランク	実測番号
2131	土師器	甕	2001	R2	河道	X18	SE		DS8	(141)	163.5	16		03b2	C	101
2132	土師器	甕	2001	R2	河道	Y19			DS8	160	153			03b2	C	102
2133	須恵器	壺	2001	R1	河道		8 2		DS8	116	(153)			03b2	C	221
2134	須恵器	甕	2001	R1	河道		2		DS8	(220)	(82)			03b2	D	257
2135	須恵器	杯蓋	2001	R1	河道		8		DS8	(133)	(42)	(74)		03b2	D	194
2136	須恵器	杯蓋	2001	R1	河道		1		DS8	(118)	(45)			03b2	D	185
2137	須恵器	杯蓋	2001	R1	河道		6		DS8	124	55			03b2	D	183
2138	須恵器	杯蓋	2001	R1	河道		17		DS8	(132)	(40)			03b2	D	206
2139	須恵器	杯蓋	2001	R1	河道		13		DS8	(121)	40	(64.5)		03b2	D	198
2140	須恵器	杯身	2001	R1	河道		11		DS8	(104)	46	(62)		03b2	D	184
2141	須恵器	杯身	2001	R1	河道		1		DS8	(120)	47	(68)		03b2	D	186
2142	須恵器	杯蓋	2001	R1	河道		8		DS8	(110)	47.5	(88)		03b2	D	193
2143	須恵器	無蓋高杯	2001	R1	河道		7		DS8		(78)	(94)		03b2	D	188
2144	土師器	壺	2001	R1	河道		1		DS8	186	(154)			03b2	D	127
2145	土師器	壺	2001	R1	河道		12		DS8	(190)	(141)		肩部に線刻	03b2	C	218
2146	土師器	大型壺	2001	R1	河道		2・3・4		DS8	(318)	(340)		内面に炭化物	03m1	A	47
2147	土師器	大型壺	2001	R1	河道		1・2・6・7・11・12		DS8	(326)	(394)			03m1	A	45
2148	土師器	大型壺	2001	R1	河道		21	表土除去	DS8	261	(384)			03m1	A	44
2149	土師器	壺	2001	R1	河道		11		DS8	92	(78)			03b2	D	166
2150	土師器	壺	2001	R1	河道		2		DS8	116	(49)			03b2	D	131
2151	土師器	壺	2001	R1	河道		7		DS8	151	(53)			03b2	D	155
2152	土師器	壺	2001	R1	河道		7		DS8	160	57			03b2	D	153
2153	土師器	壺	2001	R1	河道		7		DS8		(72)			03b2	D	147
2154	土師器	壺	2001	R1	河道		12		DS8		(64)			03b2	D	148
2155	土師器	壺	2001	R1	河道		1		DS8	93	(115)			03b2	C	182
2156	土師器	壺	2001	R1	河道		11 16		DS8	(144)	251			03b2	C	214
2157	土師器	甕	2001	R1	河道		11		DS8	182	323		内面に炭化物	03b2	C	212
2158	土師器	甕	2001	R1	河道		7		DS8	186	311			03b2	C	202
2159	土師器	甕	2001	R1	河道		2		DS8	172	310			03b2	C	177
2160	土師器	甕	2001	R1	河道		6		DS8	168	(292)			03b2	C	192
2161	土師器	甕	2001	R1	河道		11		DS8	148	220			03b2	C	206
2162	土師器	甕	2001	R1	河道		7		DS8	179	(301.5)			03b2	C	201
2163	土師器	甕	2001	R1	河道		7		DS8	150	(170)			03b2	C	191
2164	土師器	甕	2001	R1	河道		6 11		DS8	160	(77)			03b2	D	169
2165	土師器	甕	2001	R1	河道		11 12		DS8	172	(77)			03b2	D	167
2166	土師器	甕	2001	R1	河道		11		DS8	154	(82.5)			03b2	C	209
2167	土師器	甕	2001	R1	河道		1		DS8	204	(175)			03b2	C	179
2168	土師器	甕	2001	R1	河道		8		DS8	174	(248)			03b2	C	203
2169	土師器	甕	2001	R1	河道		11 16		DS8	(184)	(101)			03b2	C	223
2170	土師器	甕	2001	R1	河道		2		DS8	154	(114)			03b2	C	186
2171	土師器	甕	2001	R1	河道		16		DS8	(194)	(134)			03b2	D	217
2172	土師器	甕	2001	R1	河道		1		DS8	152	(152)			03b2	C	178
2173	土師器	甕	2001	R1	河道		21		DS8	(147)	(147)			03b2	C	226
2174	土師器	甕	2001	R1	河道		1		DS8	205	(100)			03b2	C	181
2175	土師器	甕	2001	R1	河道		1		DS8	(154)	(84)			03b2	C	183
2176	土師器	甕	2001	R1	河道		11		DS8	192	(65)			03b2	D	170
2177	土師器	甕	2001	R1	河道		12		DS8	(187)	(48)			03b2	D	173
2178	土師器	甕	2001	R1	河道		11		DS8	166	(69)			03b2	C	211
2179	土師器	甕	2001	R1	河道		6		DS8	121	(49)			03b2	D	142
2180	土師器	甕	2001	R1	河道		6		DS8	148	(78.5)			03b2	C	193
2181	土師器	甕	2001	R1	河道		4		DS8	(156)	(32.5)			03b2	D	139
2182	土師器	甕	2001	R1	河道		12		DS8	(193)	(52)			03b2	D	174
2183	土師器	甕	2001	R1	河道		16		DS8	(150)	(52)			03b2	D	219
2184	土師器	甕	2001	R1	河道		2		DS8	147	(56)			03b2	D	130
2185	土師器	甕	2001	R1	河道		6		DS8	160	(63.5)			03b2	D	143
2186	土師器	甕	2001	R1	河道		11 12		DS8	(164)	(84)		胸部に線刻	03b2	C	215
2187	土師器	甕	2001	R1	河道		16		DS8	(235)	(305)		把手付き	03b2	C	213
2188	土師器	甕	2001	R1	河道		1		DS8	379	(77)			03b2	C	175
2189	土師器	甕	2001	R1	河道		1		DS8		(127)			03b2	C	180
2190	土師器	甕	2001	R1	河道		12		DS8	(240)	(72)			03b2	D	172
2191	土師器	甕	2001	R1	河道		2		DS8	(223)	(57)			03b2	C	184
2192	土師器	甕	2001	R1	河道		2		DS8	(140)	(57)			03b2	C	2200
2193	土師器	甕	2001	R1	河道		18		DS8	(136)	(42)			03b2	D	221
2194	土師器	甕	2001	R1	河道		18		DS8		(22)		多孔	03b2	C	225
2195	土師器	高杯	2001	R1	河道		12		DS8	137	116.5	(104)		03b2	C	219
2196	土師器	高杯	2001	R1	河道		11		DS8	180	140.5	124		03b2	C	210
2197	土師器	高杯	2001	R1	河道		11		DS8	183	136	147		03b2	C	208
2198	土師器	高杯	2001	R1	河道		6		DS8	164	125.5	114		03b2	C	194
2199	土師器	高杯	2001	R1	河道		16		DS8	(178)	(55)			03b2	D	216
2200	土師器	高杯	2001	R1	河道		2		DS8	174	(58)			03b2	C	189

第6表 土器一覧表 (11)

報告番号	種別	器種	出土年	地区	遺構	グリッド	小割	層位	報告遺構	口径(mm)	器高(mm)	底径(mm)	その他	実測班	ランク	実測番号
2201	土師器	高杯	2001	R1	河道		16		DS8	(152)	(67)			03b2	D	220
2202	土師器	高杯	2001	R1	河道		3		DS8	159	(60)			03b2	D	137
2203	土師器	高杯	2001	R1	河道		2		DS8	174	(50)			03b2	C	188
2204	土師器	高杯	2001	R1	河道		1 8		DS8	264	(77)			03b2	D	164
2205	土師器	高杯	2001	R1	河道		11 7		DS8	210	71.5			03b2	C	207
2206	土師器	高杯	2001	R1	河道		6		DS8		(107)	109.5		03b2	C	195
2207	土師器	高杯	2001	R1	河道		2		DS8		(81)	109		03b2	C	185
2208	土師器	高杯	2001	R1	河道		7		DS8		83	105		03b2	D	149
2209	土師器	高杯	2001	R1	河道		16		DS8		(73)	118		03b2	C	224
2210	土師器	高杯	2001	R1	河道		12		DS8		(88)	(110)		03b2	C	220
2211	土師器	椀	2001	R1	河道		11		DS8	144	68	50		03b2	C	205
2212	土師器	椀	2001	R1	河道		6 7		DS8	102.5	46.5	45		03b2	D	146
2213	土師器	内黒椀	2001	R1	河道		4		DS8	149	52.5			03b2	C	190
2214	土師器	内黒椀	2001	R1	河道		1		DS8	139	(48)			03b2	C	176
2215	土師器	椀	2001	R1	河道		7		DS8	136	68			03b2	C	200
2216	土師器	椀	2001	R1	河道		7		DS8	127	55			03b2	C	198
2217	土師器	椀	2001	R1	河道		6		DS8	142	52.5	44		03b2	D	145
2218	土師器	椀	2001	R1	河道		7		DS8	130	47			03b2	C	199
2219	土師器	手捏	2001	R1	河道		6		DS8	49	60.5	48	壺形	03b2	D	144
2220	土師器	手捏	2001	R1	河道		8		DS8	86	39.5	41		03b2	D	156
2221	土師器	手捏	2001	R1	河道		1		DS8	55	38	41		03b2	D	128
2222	土師器	手捏	2001	R1	河道		7		DS8	60	42	51		03b2	D	150
2223	土師器	手捏	2001	R1	河道		2		DS8	57	48	47		03b2	D	133
2224	土師器	手捏	2001	R1	河道		7		DS8	57	39	39		03b2	D	152
2225	土師器	手捏	2001	R1	河道		2		DS8	48	41.5	41		03b2	D	134
2226	土師器	手捏	2001	R1	河道		7		DS8	54	44	47		03b2	D	151
2227	土師器	手捏	2001	R1	河道		2		DS8	42	35	45		03b2	D	135
2228	土師器	手捏	2001	R1	河道		1		DS8	51	35.5	46.5		03b2	D	129
2229	土師器	手捏	2001	R1	河道		12		DS8	38	33	33		03b2	D	177
2230	土師器	脚部	2001	R1	河道		1		DS8		(19)	79		03b2	C	174
2231	土師器	鉢	2001	R1	河道		9		DS8	148	75	54		03b2	D	158
2232	土師器	鉢	2001	R1	河道		9		DS8	107	67	36		03b2	D	159
2233	土師器	壺	2001	R1	河道		9		DS8	142	75			03b2	D	160
2234	土師器	壺	2001	R1	河道		9		DS8	108	58			03b2	D	162
2235	土師器	壺	2001	R1	河道		12		DS8	(159)	(50)			03b2	D	175
2236	土師器	壺	2001	R1	河道		11		DS8	83	(59)			03b2	D	165
2237	土師器	壺	2001	R1	河道		排土		DS8	(110)	(50)			03b2	C	222
2238	土師器	壺	2001	R1	河道		8		DS8	98	(69)			03b2	D	157
2239	土師器	甕	2001	R1	河道		16		DS8	(171)	(108)			03b2	D	218
2240	土師器	甕	2001	R1	河道		7 12		DS8	(155)	(84)			03b2	C	216
2241	土師器	甕	2001	R1	河道		6		DS8	182	(69)			03b2	D	140
2242	土師器	甕	2001	R1	河道		7 12		DS8	(168)	(160)			03b2	C	217
2243	土師器	甕	2001	R1	河道		7		DS8	172	(57.5)			03b2	D	154
2244	土師器	ミニチュア鉢	2001	R1	河道		9		DS8	61	59	33		03b2	D	161
2245	土師器	高杯	2001	R1	河道		11		DS8	182	(50)			03b2	D	168
2246	土師器	高杯	2001	R1	河道		6		DS8		(121)	146		03b2	C	196
2247	土師器	高杯	2001	R1	河道		6		DS8	121	(55.5)			03b2	D	141
2248	土師器	小型器台	2001	R1	河道		6		DS8	80	(48)			03b2	C	197
2249	須恵器	はそう	1999	B2	SD16		1-3-b	2層	DS8		(73)			01t	D	14
2250	須恵器	はそう	1999	B2	SD16		1-3-d	2層	DS8		(87)			01t	D	86
2251	須恵器	短頸壺	1999	B2	SD16		1-1-b	2層	DS8	93	154			01t	C	7
2252	須恵器	杯蓋	1999	B2	SD16		1-3-b	2層	DS8	107	38			01t	D	44
2253	土師器	壺	1999	B2	SD16		1-3-b	2層	DS8	(190)	(316)			01t	C	52
2254	土師器	壺	1999	B2	SD16		1-2-c	2層	DS8	86	(134)			01t	C	33
2255	土師器	壺	1999	B2	SD16		1-3-b	2層	DS8	102				01t	C	23
2256	土師器	甕	1999	B2	SD16		1-2-d	2層	DS8	196	(118)			01t	C	402
2257	土師器	甕	1999	B2	SD16		1-2-c	2層	DS8	192	(150)			01t	C	394
2258	土師器	甕	1999	B2	SD16		1-3-b	2層	DS8	202		64		01t	C	400
2259	土師器	壺	1999	B2	SD16		2-2-c	2層	DS8	(140)	(300)			01t	C	396
2260	土師器	甕	1999	B2	SD16		2区トレンチ1	2層	DS8	148	178			02s2	C	188
2261	土師器	甕	1999	B2	SD16		1-1-a	2層	DS8	(98)	(135)			01t	C	378
2262	土師器	甕	1999	B2	SD16		2-3-c	2層	DS8	108	(127)			01t	C	389
2263	土師器	甕	1999	B2	SD16		2区トレンチ1	2層	DS8	161	(302)			02s2	C	187
2264	土師器	甕	1999	B2	SD16		1-3-d	2層	DS8	136	224			01t	C	581
2265	土師器	甕	1999	B2	SD16		2-3-a	2層	DS8	159	(130)			01t	C	480
2266	土師器	鉢	1999	B2	SD16		2-2-c	2層	DS8	114	90			01t	C	173
2267	土師器	高杯	1999	B2	SD16		1-2-b	2層	DS8	180	125	67		01t	C	275
2268	土師器	高杯	1999	B2	SD16		2-1-a	2層	DS8	164	111	120		01t	C	553
2269	土師器	高杯	1999	B2	SD16		1-1-c	2層	DS8	164	128	(102)		01t	C	284
2270	土師器	高杯	1999	B2	SD16		1-2-c	2層	DS8	216	157	139		01t	C	274

第6表 土器一覧表 (12)

報告番号	種別	器種	出土年	地区	遺構	グリッド	小割	層位	報告遺構	口径(mm)	器高(mm)	底径(mm)	その他	実測班	ランク	実測番号
2271	土師器	高杯	1999	B2	SD16		2-3-c	2層	DS8	144	(61)			01t	C	474
2272	土師器	高杯	1999	B2	SD16		1-3-c	2層	DS8	(182)	(75)			01t	C	288
2273	土師器	高杯	1999	B2	SD16		2-3-b	2層	DS8		(94)	106		01t	C	269
2274	土師器	椀	1999	B2	SD16		2-1-d	2層	DS8	130	39			01t	C	507
2275	土師器	手捏	1999	B2	SD16		1-1-b	2層	DS8	71	47	58		01t	C	444
2276	土師器	壺	1999	B2	SD16		2-2-c	2層	DS8	157	(93)			01t	C	175
2277	土師器	甗	1999	B2	SD16		2-2-a	2層	DS8	(140)	(97)			01t	C	462
2278	土師器	甗	1999	B2	SD16		1-2-b	2層	DS8	164	78			01t	C	362
2279	土師器	甗	1999	B2	SD16		1-3-c	2層	DS8	193	91			01t	C	372
2280	土師器	甗	1999	B2	SD16		1-2-c	2層	DS8	200	(275)			01t	C	483
2281	土師器	甗	1999	B2	SD16		1-2-a	2層	DS8	164	(56)			01t	C	532
2282	土師器	壺	1999	B2	SD16		2-1-c	2層	DS8	94	76			01t	C	326
2283	土師器	小型器台	1999	B2	SD16		2-1-a	2層	DS8	(60)	(42)			01t	C	441
2284	土師器	小型器台	1999	B2	SD16		2-1-a	2層	DS8	98	(67)			01t	C	552
2285	土師器	台脚	1999	B2	SD16		1-3-b	2層	DS8		(55)			01t	C	398
2286	須恵器	提瓶	1999	B2	SD16		1-1-b	3層	DS8	77	222			01t	D	37
2287	須恵器	壺	1999	B2	SD16		1-1-a	3層	DS8	103	(48)			01t	D	92
2288	須恵器	甗	1999	B2	SD16		1-1-b	3層	DS8	152	239			01t	C	2
2289	須恵器	杯蓋	1999	B2	SD16		1-1-c	3層	DS8	123	47			01t	D	106
2290	須恵器	杯蓋	1999	B2	SD16		1-1-c	3層	DS8	136	46			01t	D	39
2291	須恵器	杯蓋	1999	B2	SD16		1-1-b	3層	DS8	137	40			01t	D	41
2292	須恵器	杯蓋	1999	B2	SD16		1-1-c	3層	DS8	129	42		杯G身かも	01t	D	38
2293	須恵器	杯身	1999	B2	SD16		1-3-b	3層	DS8	107	49			01t	D	28
2294	須恵器	杯身	1999	B2	SD16		1-1-b	3層	DS8	136	36			01t	D	31
2295	須恵器	杯身	1999	B2	SD16		1-1-a	3層	DS8	142	31	93		01t	D	36
2296	須恵器	脚部	1999	B2	SD16		1-1-b	3層	DS8		(52)	81		01t	D	17
2297	土師器	壺	1999	B2	SD16		2-1-b	3層	DS8	(169)	(106)			01t	C	359
2298	土師器	壺	1999	B2	SD16		1-3-c	3層	DS8	95	(195)			01t	C	20
2299	土師器	甗	1999	B2	SD16		1-3-c	3層	DS8	98	140			01t	C	24
2300	土師器	壺	1999	B2	SD16		1-3-b	3層	DS8	115	85			01t	C	332
2301	土師器	壺	1999	B2	SD16		1-2-d	3層	DS8	101	97			01t	C	28
2302	土師器	壺	1999	B2	SD16		1-1-b	3層	DS8		(118)		焼成後穿孔	01t	C	312
2303	土師器	ミニチュア壺	1999	B2	SD16		1-3-a	3層	DS8		71	85		01t	C	443
2304	土師器	壺	1999	B2	SD16		1-1-a	3層	DS8		(67)			01t	C	307
2305	土師器	甗	1999	B2	SD16		1-2-a	3層	DS8	186	(67)			01t	C	577
2306	土師器	甗	1999	B2	SD16		1-3-b	3層	DS8	170	287			01t	C	582
2307	土師器	甗	1999	B2	SD16		1-1-b	3層	DS8	188	285			01t	C	376
2308	土師器	甗	1999	B2	SD16		1-1-a	3層	DS8	(193)	(220)	52		01t	C	379
2309	土師器	甗	1999	B2	SD16		1-3-a	3層	DS8	175	244			01t	C	481
2310	土師器	甗	1999	B2	SD16		1-1-b	3層	DS8	(174)	(195)			01t	C	482
2311	土師器	甗	1999	B2	SD16		1-1-b	3層	DS8	182	(213)			01t	C	375
2312	土師器	甗	1999	B2	SD16		1-1-b	3層	DS8	(250)	(169)			01t	C	377
2313	土師器	甗	1999	B2	SD16		1-1-b	3層	DS8	188	(122)			01t	C	348
2314	土師器	甗	1999	B2	SD16		2-1-c	3層	DS8	166	(159)			01t	C	572
2315	土師器	甗	1999	B2	SD16		1-1-a	3層	DS8	(188)	(68)			01t	C	381
2316	土師器	甗	1999	B2	SD16		1-1-a	3層	DS8	184	(100)			01t	C	373
2317	土師器	甗	1999	B2	SD16		1-3-c	3層	DS8	155	(85)			01t	C	371
2318	土師器	甗	1999	B2	SD16		3-1-b	3層	DN5	200	(68)			01t	C	346
2319	土師器	甗	1999	B2	SD16		1-3-d	3層	DS8	173	(61)			01t	C	360
2320	土師器	甗	1999	B2	SD16		1-3南北アゼ	3層	DS8	180	(62)			01t	C	351
2321	土師器	壺	1999	B2	SD16		1-1-b	3層	DS8	178	(53)			01t	C	356
2322	土師器	甗	1999	B2	SD16		2-1-b	3層	DS8	(128)	(99)			01t	C	542
2323	土師器	甗	1999	B2	SD16		1-3-c	3層	DS8	120	(90)			01t	C	352
2324	土師器	壺	1999	B2	SD16		1-1-b	3層	DS8	166	(75)			01t	C	355
2325	土師器	甗	1999	B2	SD16		2-1-b	3層	DS8		(172)			01t	C	540
2326	土師器	甗	1999	B2	SD16		1-3-b	3層	DS8	106	152			01t	C	328
2327	土師器	甗	1999	B2	SD16		1-3-c	3層	DS8	(98)	90			01t	C	322
2328	土師器	甗	1999	B2	SD16		1-1-a	3層	DS8	170	(246)			01t	C	419
2329	土師器	甗か	1999	B2	SD16		1-3-b	3層	DS8	(215)	(86)			01t	C	488
2330	土師器	甗	1999	B2	SD16		1-1-c	3層	DS8		(87)	(72)		01t	C	524
2331	土師器	甗	1999	B2	SD16		1-1-b	3層	DS8				甗部分	01t	C	417
2332	土師器	高杯	1999	B2	SD16		1-2-a	3層	DS8	168	128	95		01t	C	282
2333	土師器	高杯	1999	B2	SD16		1-1-b	3層	DS8	(181)	128	(109)		01t	C	267
2334	土師器	高杯	1999	B2	SD16		1-3-c	3層	DS8	155	(84)			01t	C	543
2335	土師器	高杯	1999	B2	SD16		1-3-c	3層	DS8	206	(62)			01t	C	544
2336	土師器	高杯	1999	B2	SD16		2-1-c	3層	DS8	185	(68)			01t	C	286
2337	土師器	高杯	1999	B2	SD16		1-1-b	3層	DS8			150		01t	C	268
2338	土師器	高杯	1999	B2	SD16		1-1-b	3層	DS8		(72)	89		01t	C	547
2339	土師器	高杯	1999	B2	SD16		1-1-a	3層	DS8		(54)			01t	C	565
2340	土師器	鉢	1999	B2	SD16		1-2-a	3層	DS8	(55)	84	55		01t	C	435

第6表 土器一覧表 (13)

報告番号	種別	器種	出土年	地区	遺構	グリッド	小割	層位	報告遺構	口径(mm)	器高(mm)	底径(mm)	その他	実測班	ランク	実測番号
2341	土師器	手捏	1999	B2	SD16		1-1-a	3層	DS8	51	33			01t	C	289
2342	土師器	手捏	1999	B2	SD16		1-1-b	3層	DS8	40	51		壺形	01t	C	439
2343	土師器	手捏	1999	B2	SD16		2-1-b	3層	DS8	(46)	41	75	壺形	01t	C	434
2344	土師器	椀	1999	B2	SD16		1-1-b	3層	DS8	135	47			01t	C	515
2345	土師器	椀	1999	B2	SD16		2-1-b	3層	DS8	129	47			01t	C	496
2346	土師器	内黒椀	1999	B2	SD16		1-1-b	3層	DS8	111	52			01t	C	502
2347	土師器	内黒鉢	1999	B2	SD16		1-1-a	3層	DS8	150	83			01t	C	503
2348	土師器	椀	1999	B2	SD16		1-3-a	3層	DS8	115	48			01t	C	512
2349	土師器	椀	1999	B2	SD16		1-1-b	3層	DS8	124	(49)			01t	C	514
2350	土師器	椀	1999	B2	SD16			3層	DS8	134	45			01t	C	510
2351	土師器	鉢	1999	B2	SD16		1-1-b	3層	DS8	123	70			01t	C	511
2352	土師器	鍋	1999	B2	SD16		1-1-b	3層	DS8	271	90	140		01t	C	411
2353	土師器	鉢	1999	B2	SD16		1-1-b	3層	DS8	222	160	80		01t	C	414
2354	須恵器	はそう	1999	B2	SD16		2-3-b	3層	DS8	112	166			01t	C	9
2355	須恵器	はそう	1999	B2	SD16		2-3-c	3層	DS8	(110)	(39)			01t	D	94
2356	須恵器	はそう	1999	B2	SD16		2-3-c	3層	DS8	99	(35)			01t	D	91
2357	須恵器	はそう	1999	B2	SD16		2-3南北アゼ	3層	DS8		(85)			01t	C	5
2358	須恵器	はそう	1999	B2	SD16		2-3-b	3層	DS8		(140)			01t	C	8
2359	須恵器	はそう	1999	B2	SD16		2-3-b	3層	DS8		(80)		胴径:125	01t	D	16
2360	須恵器	把手付鉢	1999	B2	SD16		2-2-c	3層	DS8	93	75	49		01t	C	6
2361	須恵器	無蓋高杯	1999	B2	SD16		2-3-b	3層	DS8	168	(71)			01t	C	10
2362	須恵器	高杯	1999	B2	SD16		2-2-c	3層	DS8		(53)	89		01t	D	18
2363	須恵器	杯蓋	1999	B2	SD16		2-3南北アゼ	3層	DS8	105	(44)			01t	D	15
2364	須恵器	杯蓋	1999	B2	SD16		2-2-c	3層	DS8	128	48			01t	D	47
2365	須恵器	杯身	1999	B2	SD16		2-2-c		DS8	112	50			01t	D	25
2366	須恵器	杯身	1999	B2	SD16		2-3-c	3層	DS8	103	51			01t	D	27
2367	須恵器	杯身	1999	B2	SD16		2-3-b	3層	DS8	104	50			01t	D	29
2368	須恵器	高杯蓋	1999	B2	SD16		2-2-c	3層	DS8	124	52		つまみ径:35	01t	D	45
2369	須恵器	高杯蓋	1999	B2	SD16		2-2-c	3層	DS8	125	58		つまみ径:33	01t	D	43
2370	土師器	壺	1999	B2	SD16		2-3-a	3層	DS8	97	108			01t	C	314
2371	土師器	壺	1999	B2	SD16		2-3-a	3層	DS8	68	(94)			01t	C	465
2372	土師器	はそう	1999	B2	SD16		2-3-a	3層	DS8	89	102			01t	C	335
2373	土師器	はそう	1999	B2	SD16		2-2-a	3層	DS8	94	93			01t	C	316
2374	土師器	はそう	1999	B2	SD16		2-2南北アゼ	3層	DS8		(104)			01t	C	318
2375	土師器	壺	1999	B2	SD16		2-3南北アゼ	3層	DS8	88	(97)			01t	C	586
2376	土師器	壺	1999	B2	SD16		2-3南北アゼ	3層	DS8		(118)			01t	C	188
2377	土師器	甕	1999	B2	SD16		2-1-c	3層	DS8	184	297			01t	C	370
2378	土師器	甕	1999	B2	SD16		2-3-a	3層	DS8	188	(167)			01t	C	299
2379	土師器	甕	1999	B2	SD16		2-3南北アゼ	3層	DS8	(200)	(177)			01t	C	383
2380	土師器	甕	1999	B2	SD16		2-3-a	3層	DS8	204	109			01t	C	298
2381	土師器	甕	1999	B2	SD16		2-2-b	3層	DS8	176	106			01t	C	354
2382	土師器	甕	1999	B2	SD16		2-1-c	3層	DS8	174	(74)			01t	C	358
2383	土師器	甕	1999	B2	SD16		2-3-b	3層	DS8	152	122			01t	C	391
2384	土師器	甕	1999	B2	SD16		2-3-b	3層	DS8	182	(63)			01t	C	390
2385	土師器	甕	1999	B2	SD16		2-3-a	3層	DS8	165	(61)			01t	C	536
2386	土師器	甕	1999	B2	SD16		2-2-c	3層	DS8	146	(81)			01t	C	353
2387	土師器	甕	1999	B2	SD16		2-3-a	3層	DS8	92	105	56	煮炊痕なし	01t	C	31
2388	土師器	甕	1999	B2	SD16		1-1南北アゼ	3層	DS8		(83)			01t	C	418
2389	土師器	把手	1999	B2	SD16		2-3-c	3層	DS8					01t	C	487
2390	土師器	把手	1999	B2	SD16		2-3-c	3層	DS8					01t	C	486
2391	土師器	甕	1999	B2	SD16		2-2-c	3層	DS8		(38)			01t	C	463
2392	土師器	甕	1999	B2	SD16		2-1-c	3層	DS8	243	236	100	多孔	01t	C	18
2393	土師器	甕	1999	B2	SD16		2-3-b	3層	DS8	254	295	85		01t	C	19
2394	土師器	甕	1999	B2	SD16		2-2-c	3層	DS8	284	292	100		01t	C	420
2395	土師器	甕	1999	B2	SD16		2-3-b	3層	DS8	300	(164)			01t	C	489
2396	土師器	甕	1999	B2	SD16		2-3-c	3層	DS8	(258)				01t	C	528
2397	土師器	甕	1999	B2	SD16		2-1-c	3層	DS8	250	(164)			01t	C	415
2398	土師器	甕か	1999	B2	SD16		2-2-c	3層	DS8	(248)	(106)			01t	C	490
2399	土師器	甕か	1999	B2	SD16		2-3-c	3層	DS8	(258)	(78)			01t	C	491
2400	土師器	高杯	1999	B2	SD16		2-2-c	3層	DS8	232	(154)			01t	C	278
2401	土師器	高杯	1999	B2	SD16		2-3-b	3層	DS8	228	147	155		01t	C	476
2402	土師器	高杯	1999	B2	SD16		2-2-b	3層	DS8	170	129	100		01t	C	456
2403	土師器	高杯	1999	B2	SD16		2-3-a	3層	DS8	166	130	106		01t	C	557
2404	土師器	高杯	1999	B2	SD16		2-2-b	3層	DS8	163	(52)			01t	C	271
2405	土師器	高杯	1999	B2	SD16		2-2-c	3層	DS8	156	(65)			01t	C	566
2406	土師器	高杯	1999	B2	SD16		2-3-c	3層	DS8	146	(56)			01t	C	475
2407	土師器	高杯	1999	B2	SD16		2-3-b	3層	DS8	165	(51)			01t	C	270
2408	土師器	高杯	1999	B2	SD16		2-2-c	3層	DS8	242	(132)			01t	C	283
2409	土師器	高杯	1999	B2	SD16		2-2南北アゼ	3層	DS8	198	(75)			01t	C	277
2410	土師器	高杯	1999	B2	SD16		2-1-c	3層	DS8	182	(61)			01t	C	287

第6表 土器一覧表 (14)

報告番号	種別	器種	出土年	地区	遺構	グリッド	小割	層位	報告遺構	口径(mm)	器高(mm)	底径(mm)	その他	実測班	ランク	実測番号
2411	土師器	高杯	1999	B2	SD16		2-3-a	3層	DS8	198	(68)			01t	C	276
2412	土師器	高杯	1999	B2	SD16		2-2-c	3層	DS8		(105)			01t	C	455
2413	土師器	高杯	1999	B2	SD16		2-3-b	3層	DS8		(83)	111		01t	C	549
2414	土師器	高杯	1999	B2	SD16		2-2-b	3層	DS8		(91)	130		01t	C	473
2415	土師器	高杯	1999	B2	SD16		2-3-b	3層	DS8		(74)	104		01t	C	548
2416	土師器	椀	1999	B2	SD16		2-2-c	3層	DS8	121	35			01t	C	508
2417	土師器	椀	1999	B2	SD16		2-3-a	3層	DS8	147	51			01t	C	495
2418	土師器	椀	1999	B2	SD16		1-1南北アゼ	3層	DS8	127	47			01t	C	513
2419	土師器	椀	1999	B2	SD16		2-3-a	3層	DS8	95				01t	C	493
2420	土師器	椀	1999	B2	SD16		2-1-d	3層	DS8	148	47			01t	C	550
2421	土師器	手捏	1999	B2	SD16		2-1-c	3層	DS8	54	49	54		01t	C	291
2422	土師器	手捏	1999	B2	SD16		2-3南北アゼ	3層	DS8	67	44	50		01t	C	492
2423	土師器	手捏	1999	B2	SD16		2-3南北アゼ	3層	DS8	73	42	60		01t	C	290
2424	土師器	鉢	1999	B2	SD16		2-2-a	3層	DS8	97	45	60		01t	C	509
2425	土師器	鉢	1999	B2	SD16		2-3-b	3層	DS8	91	74	54		01t	C	185
2426	土師器	台脚	1999	B2	SD16		2-3-c	3層	DS8	80	59	72		01t	C	555
2427	土師器	台脚	1999	B2	SD16		2-3-b	3層	DS8		(47)	67	被熱顕著	01t	C	559
2428	土師器	壺	1999	B2	SD16		1-1-a	3層	DS8	198	(91)			01t	C	306
2429	土師器	壺	1999	B2	SD16		2-3-a	3層	DS8	153	(109)			01t	C	191
2430	土師器	壺	1999	B2	SD16		1-3-d	3層	DS8	(167)	(70)			01t	C	361
2431	土師器	大型壺	1999	B2	SD16		2-2-c	3層	DS8	375	494			01t	C	573
2432	土師器	壺	1999	B2	SD16		1-3-b	3層	DS8	165	(63)			01t	C	329
2433	土師器	壺	1999	B2	SD16		2-2-c	3層	DS8	(164)	(60)			01t	C	178
2434	土師器	壺	1999	B2	SD16		1-2-d	3層	DS8	118	(75)			01t	C	403
2435	土師器	壺	1999	B2	SD16		2-3-b	3層	DS8	150	(106)			01t	C	184
2436	土師器	壺	1999	B2	SD16		1-1-a	3層	DS8	145	(45)			01t	C	309
2437	土師器	壺	1999	B2	SD16		2-3-c	3層	DS8	140	(67)			01t	C	584
2438	土師器	壺	1999	B2	SD16		2-1-b	2層	DS8	228	(120)			01t	C	167
2439	土師器	壺	1999	B2	SD16		1-3-b	3層	DS8		(112)			01t	C	301
2440	土師器	壺	1999	B2	SD16		1-3-b	3層	DS8	(55)				01t	C	428
2441	土師器	壺	1999	B2	SD16		1-1-c	3層	DS8		(89)	56		01t	C	464
2442	土師器	壺	1999	B2	SD16		2-2-c	3層	DS8	(105)	126			01t	C	319
2443	土師器	壺	1999	B2	SD16		2-3南北アゼ	3層	DS8	92	149			01t	C	27
2444	土師器	壺	1999	B2	SD16		2-2-a	3層	DS8	104	135			01t	C	321
2445	土師器	壺	1999	B2	SD16		1-1-b	3層	DS8	87	87			01t	C	310
2446	土師器	壺	1999	B2	SD16		1-1-a	3層	DS8	98	(67)			01t	C	308
2447	土師器	壺	1999	B2	SD16		2-2-a	3層	DS8	100	82			01t	C	320
2448	土師器	壺	1999	B2	SD16		2-1-b	3層	DS8	76	92		孔なし	01t	C	334
2449	土師器	壺	1999	B2	SD16		2-1-c	3層	DS8	49	76	54		01t	C	325
2450	土師器	壺	1999	B2	SD16		1-2-a	3層	DS8					01t	C	30
2451	土師器	壺	1999	B2	SD16		2-3南北アゼ	3層	DS8		(104)			01t	C	189
2452	土師器	壺	1999	B2	SD16		1-1-a	3層	DS8		(115)			01t	C	304
2453	土師器	壺	1999	B2	SD16		2-2-b	3層	DS8		(124)			01t	C	174
2454	土師器	壺	1999	B2	SD16		1-1-a	3層	DS8		(111)			01t	C	305
2455	土師器	壺	1999	B2	SD16		1-1-b	3層	DS8		(65)			01t	C	311
2456	土師器	壺	1999	B2	SD16		2-3-a	3層	DS8		(95)	54		01t	C	336
2457	土師器	壺か	1999	B2	SD16		2-1-c	3層	DS8		(89)	59		01t	C	324
2458	土師器	高杯	1999	B2	SD16		1-1-b	3層	DS8	(198)	(153)	(124)		01t	C	266
2459	土師器	高杯	1999	B2	SD16		2-3-a	3層	DS8		(40)			01t	C	560
2460	土師器	小型高杯	1999	B2	SD16		2-1-b	3層	DS8		(61)	110		01t	C	554
2461	土師器	高杯	1999	B2	SD16		2-1-c	3層	DS8		(86)	168		01t	C	567
2462	土師器	高杯	1999	B2	SD16		2-3-b	3層	DS8		(71)	132		01t	C	272
2463	土師器	小型器台	1999	B2	SD16		2-3-a	3層	DS8	89	(55)			01t	C	558
2464	土師器	小型器台	1999	B2	SD16		2-1-c	3層	DS8		(60)			01t	C	273
2465	土師器	器台	1999	B2	SD16		2-1-a	3層	DS8		(77)			01t	C	551
2466	土師器	小型器台	1999	B2	SD16		1-3-a	3層	DS8		(74)	(148)		01t	C	568
2467	土師器	鉢	1999	B2	SD16		2-1-b	3層	DS8	186	(42)			01t	C	333
2468	土師器	無類壺	1999	B2	SD16		1-3-b	3層	DS8	100	(62)			01t	C	337
2469	土師器	鉢	1999	B2	SD16		2-3-a	3層	DS8	93	74	35		01t	C	315
2470	土師器	鉢	1999	B2	SD16		2-2-a	3層	DS8	95	68	53		01t	C	317
2471	土師器	甕	1999	B2	SD16		2-1-c	3層	DS8	204	(101)			01t	C	357
2472	土師器	甕	1999	B2	SD16		1-3-b	3層	DS8	198	(96)			01t	C	368
2473	土師器	甕	1999	B2	SD16		1-3-b	3層	DS8	161	(132)			01t	C	484
2474	土師器	甕	1999	B2	SD16		1-3-a	3層	DS8	190	(135)			01t	C	580
2475	土師器	甕	1999	B2	SD16		1-3-c	3層	DS8	166	(181)			01t	C	369
2476	土師器	甕	1999	B2	SD16		2-3-c	3層	DS8	(128)	(49)			01t	C	384
2477	土師器	甕	1999	B2	SD16		1-3-a	3層	DS8	164	(39)			01t	C	349
2478	土師器	壺	1999	B2	SD16		2-3-b	3層	DS8	130	(43)			01t	C	585
2479	土師器	甕	1999	B2	SD16		1-3-a	3層	DS8	256	(209)			01t	C	485
2480	土師器	甕	1999	B2	SD16		1-1-c	3層	DS8	298	(122)			01t	C	330

第6表 土器一覽表 (15)

報告番号	種別	器種	出土年	地区	遺構	グリッド	小割	層位	報告遺構	口径(mm)	器高(mm)	底径(mm)	その他	実測班	ランク	実測番号
2481	土師器	甕	1999	B2	SD16		1-3-a	3層	DS8	148	(144)			01t	C	478
2482	土師器	甕	1999	B2	SD16		1-3-a	3層	DS8	280	(140)			01t	C	579
2483	土師器	甕	1999	B2	SD16		2-2-a	3層	DS8	(249)	(80)			01t	C	570
2484	須恵器	甕	1999	B2	SD16		2-2-d	5層	DS8	199	(53)			01t	D	23
2485	須恵器	杯蓋	1999	B2	SD16		1-1-b	5層	DS8	118	43			01t	D	42
2486	須恵器	杯蓋	1999	B2	SD16		1-1-a	5層	DS8	133	46			01t	D	48
2487	須恵器	高杯	1999	B2	SD16		1-1-a	5層	DS8		(47)	79		01t	D	19
2488	須恵器	高杯	1999	B2	SD16		2-3-c	5層	DS8		(51)	(92)		01t	D	95
2489	土師器	壺	1999	B2	SD16		2-2-c	5層	DS8	92	(29)			01t	C	177
2490	土師器	手捏	1999	B2	SD16		2-3-b	5層	DS8	31	33	(25)		01t	C	442
2491	土師器	甕	1999	B2	SD16		2-2-c	5層	DS8	158	(39)			01t	C	176
2492	土師器	甕	1999	B2	SD16		2-3-b	5層	DS8	170	(159)			01t	C	366
2493	須恵器	甕	1999	B2	SD16		1区	検出面	DS8		(91)			01t	D	121
2494	須恵器	甕	1999	B2	SD16		1-1-c		DS8		(67)		把手付き	01t	D	122
2495	須恵器	杯蓋	1999	B2	SD16		1-1-a		DS8	122	46			01t	D	40
2496	須恵器	杯蓋	1999	B2	SD16		1-1-a		DS8	121	38			01t	D	90
2497	須恵器	杯蓋	1999	B2	SD16		1-1-c		DS8	127	47			01t	D	50
2498	須恵器	杯身	1999	B2	SD16		1-2-b		DS8	104	50			01t	D	33
2499	須恵器	杯身	1999	B2	SD16		1-1-c		DS8	126	40			01t	D	34
2500	須恵器	杯身	1999	B2	SD16		1-1-d		DS8	110	39			01t	D	35
2501	須恵器	杯身	1999	B2	SD16		1-1-a		DS8	112	37	68		01t	D	30
2502	須恵器	杯身	1999	B2	SD16		1-1-c		DS8	112	35	64		01t	D	32
2503	土師器	壺	1999	B2	SD16		1区	検出面	DS8	88	135			01t	C	169
2504	土師器	壺	1999	B2	SD16		1-2-c	炭層	DS8	71	82			01t	C	327
2505	土師器	壺	1999	B2	SD16		1-2-c	炭層	DS8	100	(107)			01t	C	450
2506	土師器	壺	1999	B2	SD16		1-1-a		DS8		(95)			01t	C	313
2507	土師器	内黒椀	1999	B2	SD16		1-1-c		DS8	137	41			01t	C	506
2508	土師器	内黒椀	1999	B2	SD16		1-1-c		DS8	136	43			01t	C	500
2509	土師器	内黒椀	1999	B2	SD16		1-1-c		DS8	155	49			01t	C	499
2510	土師器	内黒椀	1999	B2	SD16		1-1-b		DS8	158	81			01t	C	501
2511	土師器	甕	1999	B2	SD16		1-1-b		DS8	161	(292)			01t	C	578
2512	土師器	甕	1999	B2	SD16		1-1-c		DS8	156	(194)			01t	C	345
2513	土師器	甕	1999	B2	SD16		1-1-a		DS8	(168)	(181)			01t	C	300
2514	土師器	甕	1999	B2	SD16		2区	検出面	DS8	(170)	(178)			01t	C	395
2515	土師器	甕	1999	B2	SD16		1-1-a		DS8	(184)	(63)			01t	C	380
2516	土師器	甕	1999	B2	SD16		1-1-c		DS8	154	(88)			01t	C	350
2517	土師器	甕	1999	B2	SD16		2-3-cトレンチ		DS8	(137)	(71)			01t	C	374
2518	土師器	甕	1999	B2	SD16		1-1-c		DS8		(142)		胴径:162	01t	C	367
2519	土師器	鍋	1999	B2	SD16		1-1-a		DS8	238	136			01t	C	412
2520	土師器	甌	1999	B2	SD16		1区溝		DS8					01t	C	522
2521	土師器	手捏	1999	B2	SD16		1-1-a		DS8	40	65	41	壺形	01t	C	440
2522	土師器	手捏	1999	B2	SD16		1-1-c		DS8	43	55	43	壺形	01t	C	436
2523	土師器	壺	1999	B2	SD16		1-1-c		DS8	170	(45)			01t	C	29
2524	土師器	小型器台	1999	B2	SD16		1-3-a		DS8		(79)	(110)		01t	C	569
2525	土師器	台付鉢	1999	B2	SD16		2-3-c		DS8		(70)			01t	C	556
2526	須恵器	甕	2001	O2	川跡		4		DS8	(152)	(144)			03b2	C	241
2527	須恵器	甕	2001	O2	川跡	X25	6	検出面	DS8		(158)		頸径:118	03b2	C	249
2528	須恵器	杯身	2001	O2	川跡		8		DS8	123	49	101		03b2	D	301
2529	土師器	壺	2001	O2	川跡		4 1		DS8	(113)	(180)			03b2	C	244
2530	土師器	高杯	2001	O2	川跡		5		DS8	186	122	121		03b2	C	247
2531	土師器	内黒椀	2001	O2	川跡		4		DS8	(142)	(71)			03b2	C	243
2532	土師器	内黒椀	2001	O2	川跡		4		DS8	(148)	(53)	(36)		03b2	C	242
2533	土師器	内黒鉢	2001	O2	川跡		1		DS8	(120)	(74)			03b2	D	292
2534	土師器	内黒高杯	2001	O2	川跡		4		DS8	194	136	121		03b2	C	250
2535	土師器	壺	2001	O2	川跡		8		DS8	119	(134)			03b2	C	251
2536	土師器	甕	2001	O2	川跡		10		DS8	(154)	(64)			03b2	D	315
2537	土師器	手捏	2001	O2	川跡		6		DS8	45	41	51	底部に初圧痕	03b2	D	295
2538	土師器	甕	2001	O2	川跡		3		DS8	151	276			03b2	C	256
2539	土師器	甕	2001	O2	川跡		5		DS8	176	266		胴部に線刻	03b2	C	255
2540	土師器	甕	2001	O2	川跡		5		DS8	(180)	(288.5)		胴径:282	03b2	C	245
2541	土師器	甕	2001	O2	川跡		8		DS8	150	(233)			03b2	C	253
2542	土師器	壺	2001	O2	川跡		6		DS8	224	(157)			03b2	C	246
2543	土師器	甕	2001	O2	川跡		8		DS8	135	(149)			03b2	C	254
2544	土師器	甕	2001	O2	川跡		5		DS8	135	(103)			03b2	C	252
2545	土師器	甕	2001	O2	川跡		2		DS8	(158)	(96)			03b2	D	291
2546	土師器	甕	2001	O2	川跡		10		DS8	(208)	(63)			03b2	D	316
2547	土師器	甕	2001	O2	川跡		6		DS8	138	(58)			03b2	C	248
2548	須恵器	高杯蓋	2000	O1	SD07	T20	c	中～下層	DS8	116	53		摘径:30	02s1	D	7
2549	土師器		2000	O1	SD07	V23	a	下層	DS8	115	(70)		製塩土器か	02s1	C	15
2550	土師器	壺	2000	O1	SD07	V23	cd	中～下層	DS8	86	78			02s1	C	54

第6表 土器一覧表 (16)

報告番号	種別	器種	出土年	地区	遺構	グリッド	小割	層位	報告遺構	口径(mm)	器高(mm)	底径(mm)	その他	実測班	ランク	実測番号
2551	土師器	壺	2000	O1	SD07	T20		中～下層	DS8	81	(84)			02s1	C	43
2552	土師器	壺	2000	O1	SD07	V22	c	中層	DS8	108	(78)			02s1	C	66
2553	土師器	壺	2000	O1	SD07	V23	ab	下層	DS8	176	309	45		02s1	C	18
2554	土師器	壺	2000	O1	SD07	V22	c	下層	DS8	132	(188)			02s1	C	10
2555	土師器	壺	2000	O1	SD07	V22	bd	上～中層	DS8	163	(139)			02s1	C	13
2556	土師器	高杯	2000	O1	SD07	V23	ab	下層	DS8	172	122	116		02s1	C	14
2557	土師器	高杯	2000	O1	SD07	V22	c	上層	DS8	177	(67)			02s1	D	48
2558	土師器	高杯	2000	O1	SD07	V23	a	下層	DS8	166	(77)			02s1	D	49
2559	土師器	高杯	2000	O1	SD07	V22	bc	下層	DS8	240	(69)			02s1	D	47
2560	土師器	高杯	2000	O1	SD07	T20	c	中～下層	DS8	196	(67)			02s1	D	59
2561	土師器	手捏	2000	O1	SD07	T22	c	下層	DS8	46	48	32		02s1	D	16
2562	土師器	手捏	2000	O1	SD07	T22	c	下層	DS8	45	56	34		02s1	D	17
2563	土師器	手捏	2000	O1	SD07	V23	ab	下層	DS8	49	48	43		02s1	D	35
2564	土師器	手捏	2000	O1	SD07	V23	ab	下層	DS8	41	51			02s1	D	18
2565	土師器	手捏	2000	O1	SD07	T22	c	下層	DS8	33	22			02s1	D	19
2566	土師器	椀	2000	O1	SD07	V23	d		DS8	246	46			02s1	D	30
2567	土師器	椀	2000	O1	SD07	V23	a	中～下層	DS8	145	56			02s1	D	1
2568	土師器	椀	2000	O1	SD07	U22	bd	中層	DS8	127	48			02s1	D	8
2569	土師器	椀	2000	O1	SD07	V23	a	中～下層	DS8	120	56			02s1	D	2
2570	土師器	椀	2000	O1	SD07	V21	c	中～下層	DS8	123	51			02s1	D	3
2571	土師器	椀	2000	O1	SD07	U22	c	下層	DS8	139	54	52		02s1	D	5
2572	土師器	内黒椀	2000	O1	SD07	V23	ab	中～下層	DS8	120	55			02s1	D	39
2573	土師器	椀	2000	O1	SD07	U23	a	下層	DS8	116	53			02s1	D	34
2574	土師器	椀	2000	O1	SD07	V23	ab	下層	DS8	114	52	49		02s1	D	31
2575	土師器	鉢	2000	O1	SD07	V23	cd	中～下層	DS8	114	68	24		02s1	D	42
2576	土師器	椀	2000	O1	SD07	U22	c	下層	DS8	94	63	53		02s1	D	4
2577	土師器	椀	2000	O1	SD07	V23	a	中～下層	DS8	108	47	59		02s1	D	6
2578	土師器	甕	2000	O1	SD07	U22	c	下層	DS8	197	345			02s1	C	11
2579	土師器	甕	2000	O1	SD07	T20	c	中～下層	DS8	153	(290)	(24)		02s1	C	19
2580	土師器	甕	2000	O1	SD07	V23	cd	下層	DS8	179	284	72		02s1	C	62
2581	土師器	甕	2000	O1	SD07	V23	cd	下層	DS8	187	(250)			02s1	C	20
2582	土師器	甕	2000	O1	SD07	V23	ab	中～下層	DS8	178	(160)			02s1	C	65
2583	土師器	甕	2000	O1	SD07	V23	cd	中～下層	DS8	(145)	(171)			02s1	C	55
2584	土師器	甕	2000	O1	SD07	V23	cd	中～下層	DS8	(180)	(77)			02s1	D	61
2585	土師器	甕	2000	O1	SD07	V23	a	中～下層	DS8	172	(131)			02s1	C	50
2586	土師器	甕	2000	O1	SD07		調査区東壁		DS8	188	(98)			02s1	C	41
2587	土師器	甕	2000	O1	SD07	V23	ab	下層	DS8	192	(105)			02s1	C	51
2588	土師器	甕	2000	O1	SD07	V22・V23		上層	DS8	126	141			02s1	D	46
2589	土師器	鉢	2000	O1	SD07	V22	ab	下層	DS8	129	97			02s1	C	12
2590	土師器	鉢	2000	O1	SD07	V20	c	下層	DS8	122	85			02s1	D	45
2591	土師器	甕	2000	O1	SD07	V23	cd	中～下層	DS8	(137)	(82)			02s1	D	62
2592	土師器	壺	2000	O1	SD07	T20	c	中～下層	DS8	164	(68)			02s1	C	8
2593	土師器	壺	2000	O1	SD07	V23	cd	中～下層	DS8	158	(57)			02s1	C	9
2594	土師器	壺	2000	O1	SD07	V23	d	下層	DS8	186	(113)			02s1	C	16
2595	土師器	壺	2000	O1	SD07	V22	bc	下層	DS8	(166)	(250)			02s1	C	17
2596	土師器	壺	2000	O1	SD07	V23	cd	中～下層	DS8		(64)		肩部に線刻	02s1	D	60
2597	土師器	甕	2000	O1	SD07	V23	d	下層	DS8	176	250			02s1	C	63
2598	土師器	甕	2000	O1	SD07	V23	cd	中～下層	DS8	(166)	(195)			02s1	C	53
2599	土師器	鉢	2000	O1	SD07	V23	d	河底	DS8	147	104	40～45		02s1	C	52
2600	土師器	小型高杯	2000	O1	SD07	V23	cd	中～下層	DS8	(130)	(122)	(185)		02s1	C	56
2601	須恵器	はそう	2000	O1	SD08				DS8		(134)	56		02s1	D	40
2602	須恵器	杯身	2000	O1	SD08	V21	c	中層	DS8	102	49			02s1	D	32
2603	土師器	壺	2000	O1	SD08	V20			DS8	(154)	(284)	(74)		02s1	C	32
2604	土師器	甕	2000	O1	SD08	V21	b		DS8	192	287	24		02s1	C	6
2605	土師器	甕	2000	O1	SD08	V20			DS8	(169)	270			02s1	C	2
2606	土師器	甕	2000	O1	SD08	V22	a	中層(砂層)	DS8	140	291	70		02s1	C	3
2607	土師器	甕	2000	O1	SD08	V21	b	中～下層	DS8	176	(251)			02s1	C	29
2608	土師器	甕	2000	O1	SD08	V21	b	砂混層	DS8	158	(268)			02s1	C	30
2609	土師器	甕	2000	O1	SD08	U21	d	下層	DS8	152	(129)			02s1	C	48
2610	土師器	甕	2000	O1	SD08		トレ内		DS8	(112)	(72)			02s1	D	50
2611	土師器	壺	2000	O1	SD08	V20			DS8	136	(146)			02s1	C	47
2612	土師器	甕	2000	O1	SD08	V21	cd	砂層	DS8		(241)	132	把手付き	02s1	C	61
2613	土師器	高杯	2000	O1	SD08	U22	d	中層	DS8	(162)	(137)	117		02s1	D	51
2614	土師器	椀	2000	O1	SD08	V21	d	下層	DS8	125	44			02s1	D	38
2615	土師器	手捏	2000	O1	SD08	V21	ab	砂層	DS8	56	39	28		02s1	D	43
2616	土師器	手捏	2000	O1	SD08	V21	c	中層	DS8	(52)	33	46		02s1	D	44
2617	土師器	壺	2000	O1	SD08	V22	ab	下層	DS8	203	(74)			02s1	C	25
2618	土師器	壺	2000	O1	SD08	U22	d	中～下層	DS8	176	(233)			02s1	C	46
2619	土師器	甕	2000	O1	SD08		トレ北側		DS8	(174)	(278)			02s1	C	31
2620	土師器	壺	2000	O1	SD08	V22	d	砂層	DS8	208	(140)		肩部に線刻	02s1	C	23

第6表 土器一覧表 (17)

報告番号	種別	器種	出土年	地区	遺構	グリッド	小割	層位	報告遺構	口径(mm)	器高(mm)	底径(mm)	その他	実測班	ランク	実測番号
2621	土師器	壺	2000	O1	SD08	V22	a	中層(砂層)	DS8	(127)		54	口縁部に刻み	02s1	C	28
2622	土師器	甗	2000	O1	SD08	V22	a	下層	DS8	186	(114)			02s1	C	24
2623	土師器	高杯	2000	O1	SD08	V22	a	下層	DS8	207	(74)			02s1	C	22
2624	須恵器	杯蓋	2000	O1	SD08a	V21	adアゼ		DS8	124	49			02s1	D	26
2625	須恵器	杯身	2000	O1	SD08a	V21	a	腐植土砂混層	DS8	100	48			02s1	D	20
2626	須恵器	杯身	2000	O1	SD08a	V21	c		DS8	100	49			02s1	D	27
2627	土師器	壺	2000	O1	SD08a	V21	cd	砂層	DS8	117	159			02s1	C	64
2628	土師器	壺	2000	O1	SD08a	V21	adアゼ	中層(砂層)	DS8	152	(88)			02s1	C	27
2629	土師器	甗	2000	O1	SD08a	V21	b	腐植土砂混層	DS8	162	(238)			02s1	C	5
2630	土師器	椀	2000	O1	SD08a				DS8	132	54			02s1	D	22
2631	土師器	椀	2000	O1	SD08a	V21	a	粘土層	DS8	124	54			02s1	D	21
2632	土師器	手捏	2000	O1	SD08a	V21	a	砂層	DS8	40	44	38		02s1	D	25
2633	土師器	手捏	2000	O1	SD08a	V21	a	砂層	DS8	(46)	33			02s1	D	23
2634	土師器	手捏	2000	O1	SD08a	V21	a	粘土層	DS8		(35)	(29)		02s1	D	24
2635	土師器	手捏	2000	O1	SD03			下層	DS8	39	57		壺形	02s1	D	54
2636	土師器	甗	2000	O1	SD03			中～下層	DS8	194	(77)			02s1	C	42
2637	土師器	高杯	2000	O1	SD03			上・下層	DS8	(166)	(117)	(108)		02s1	C	34
2638	土師器	台付鉢か	2000	O1	SD03	V22	b	中層	DS8	(140)	(77)			02s1	C	36
2639	土師器	鉢	2000	O1	SD03		西トレンチ		DS8	99	(67)	73		02s1	D	53
2640	土師器	手捏	2000	O1	SD03			下層	DS8	33	17			02s1	D	12
2641	土師器	壺	2000	O1	SD03			下層	DS8	90	162		赤彩	02s1	C	35
2642	須恵器	杯身	2000	O1	SD07・08	V22	b	中・下層	DS8	100	45			02s1	D	36
2643	須恵器	杯身	2000	O1	SD07・08	V22	b	中層	DS8	109	56			02s1	D	33
2644	土師器	甗	2000	O1	SD07・08	V22	b	中～下層	DS8	151	(90)			02s1	D	64
2645	土師器	壺	2000	O1	SD07・08	V22	d	(上層)中層	DS8	148	(104)			02s1	D	63
2646	土師器	高杯	2000	O1	SD07・08	V22	b	中～下層	DS8	159	117	109		02s1	C	59
2647	土師器	壺	2000	O1	SD07・08	V22	b	中～下層	DS8	117	(112)			02s1	C	57
2648	土師器	壺	2000	O1	SD07・08	V22	d	下層	DS8	108	(66)			02s1	C	58
2649	土師器	甗	2000	O1	SD07・08	V22	c	中～下層	DS8	150	(87)			02s1	C	60
2650	土師器	ミニチュア壺	2000	O1	SD03～07			下層上面	DS8	40	(64)			02s1	D	58
2651	土師器	高杯	2000	O1	SD03～07			下層	DS8	(157)	(66)			02s1	D	55
2652	土師器	高杯	2000	O1	SD03～07			下層	DS8	166	(65)			02s1	D	57
2653	土師器	壺	2000	O1	SD01				DN4	70内外	(122)			02s1	D	52
2654	土師器	甗	1999	D2	SD08			下層	DN4	172	(163)			02s2	C	354
2655	土師器	甗	1999	D2	SD08			下層	DN4	140	181	(45～)56		02s2	C	356
2656	土師器	高杯	1999	D2	SD08			上層	DN4	(213)	(134)	140		02s2	C	358
2657	土師器	台付鉢	1999	D2	SD08			上層	DN4	168	152	126		02s2	C	357
2658	土師器	手捏	1999	D2	SD08			下層	DN4	67	42	(45～50)		02s2	C	355
2659	土師器	甗	1999	I	SD03				DN4	(151)	(112)			02s2	C	197
2660	土師器	甗	1999	I	SD03				DN4	182	(201)			02s2	C	213
2661	土師器	高杯	1999	I	SD03				DN4	(177)	144	(116)		02s2	C	196
2662	土師器	甗	1999	B3	SD28	R16	アゼ		DN4	164	261			02s2	C	191
2663	須恵器	甗	1999	B2	SD16		3-1-b	3層	DN5	306	(157)		全体に焼け歪み	01t	C	1
2664	土師器	甗	1999	B2	SD16		3-1-b	3層	DN5	158	(150)			01t	C	401
2665	土師器	甗	1999	B2	SD16		3-1-b	3層	DN5	175	223			01t	C	365
2666	土師器	椀	1999	B2	SD16		3-1-b	3層	DN5	125	48			01t	C	516
2667	土師器	高杯	1999	B2	SD16		3-1-b	3層	DN5		(103)	111		01t	C	563
2668	土師器	壺	1999	B2	SD16		3-1-b	3層	DN5	(160)	66			01t	C	180
2669	土師器	甗	1999	B2	SD16		3-1-b	3層	DN5	(172)	(51)			01t	C	179
2670	土師器	甗	1999	B2	SD16		3-1-b	3層	DN5	227	(135)			01t	C	399
2671	土師器	小型高杯	1999	B2	SD16		3-1-b	2層下位	DN5	106	(67)			01t	C	561
2672	土師器	小型器台	1999	B2	SD16		3-1-b	3層	DN5		(73)			01t	C	562
2673	須恵器	はそう	1999	B3	SD16		6-2	2層	DN5		(84)			01t	C	3
2674	須恵器	杯蓋	1999	B3	SD16		6-2	2層	DN5	125	45			01t	D	3
2675	須恵器	杯身	1999	B3	SD16		6-1	4層	DN5	97	42			01t	D	1
2676	土師器	甗	1999	B3	SD16		6-2	2層	DN5	181	(73)			01t	C	404
2677	土師器	甗	1999	B3	SD16		6区	3層	DN5	(158)	(125)			01t	C	408
2678	土師器	高杯	1999	B3	SD16		6-2	2層	DN5	224	(61)			01t	C	166
2679	土師器	椀	1999	B3	SD16		6区	3層	DN5	111	39	(40)		01t	C	468
2680	土師器	椀	1999	B3	SD16		6-1EWアゼ	2層	DN5	(108)	44	52		01t	C	469
2681	土師器	壺	1999	B3	SD16		6-2	2層	DN5	158	(74)			01t	C	342
2682	土師器	甗	1999	B3	SD16		6-2	3層	DN5	148	(44)			01t	C	406
2683	土師器	高杯	1999	B3	SD16		6-2	3層	DN5		(81)			01t	C	165
2684	土師器	甗	1999	B3	SD16		6-2	2層	DN5		(167)			01t	C	531
2685	土師器	大型壺	1999	B3	SD16		6-2	2層	DN5	(364)	(490)			01t	C	410
2686	須恵器	はそう	1999	C2	SD16		6区	3層	DN5	136	31			02s2	D	102
2687	土師器	甗	1999	C2	SD16		6区	3層	DN5	157	(79)			02s2	C	233
2688	土師器	大型壺	1999	C2	SD16		6区	3層	DN5	415	(328)	(72)		02s2	C	228
2689	土師器	壺	2002	S3	SD07		東		DN5	119	(67)			03b1	C	107
2690	土師器	甗	2002	S3	SD07		中央畦		DN5	172	(117)			03b1	C	106

第6表 土器一覧表 (18)

報告番号	種別	器種	出土年	地区	遺構	グリッド	小割	層位	報告遺構	口径(mm)	器高(mm)	底径(mm)	その他	実測班	ランク	実測番号
2691	土師器	甗	2002	S3	SD07		東側		DN5	132	(118)	85		03b1	C	108
2692	須恵器	口縁部	2001	R2	SD05	Z20			DN7	57	(35)			03b2	D	108
2693	須恵器	はそう	2001	R2	SD05	Z19	北部		DN7		(42)			03b2	D	109
2694	須恵器	脚部	2001	R2	SD05				DN7		(22)	82		03b2	D	107
2695	須恵器	杯身	2001	R2	SD05	X18			DN7	109	34	80		03b2	D	105
2696	土師器	壺	2001	R2	SD05	Z20			DN7	99	(59)			03b2	D	110
2697	土師器	甗	2001	R2	SD05	Y18			DN7	168		46		03b2	D	112
2698	土師器	把手	2001	R2	SD05	Z19	北部		DN7				63×71×35	03b2	D	111
2699	須恵器	杯身	2001	S2	SD10				DN7	(114.5)	(41)	(70.5)		03m1	D	661
2700	須恵器	杯蓋	1999	B2	SD16		3-2-b	2層	DN6	124	59			01t	D	49
2701	須恵器	杯身	1999	B2	SD16		3-1-b	3層	DN5	102	41			01t	D	26
2702	須恵器	有蓋高杯	1999	B2	SD16		3-3-a	2層	DN6	102	94	88		01t	D	85
2703	土師器	甗	1999	B2	SD16		3-3-a	2層	DN6		(123)			01t	C	25
2704	土師器	甗	1999	B2	SD16		3-2-3	2層	DN6	(201)	(114)		せき状遺構付近	01t	C	535
2705	土師器	甗	1999	B2	SD16		3-2-a	2層	DN6	(185)	(130)			01t	C	534
2706	土師器	甗	1999	B2	SD16		3-1-a	2層	DN6	184	207	110		01t	C	405
2707	土師器	高杯	1999	B2	SD16		3-2-b	2層	DN6	189	147	136		01t	C	285
2708	土師器	椀	1999	B2	SD16		3-3-a	2層	DN6	133	51			01t	C	520
2709	土師器	椀	1999	B2	SD16		3-2-a	2層	DN6	130	52			01t	C	518
2710	土師器	内黒椀	1999	B2	SD16		3-3-a	2層	DN6	167	(62)			01t	C	505
2711	土師器	壺	1999	B2	SD16		3区南北アゼ		DN6		(126)			01t	C	21
2712	土師器	壺	1999	B2	SD16		3-2-b	2層	DN6	154	(42)			01t	C	331
2713	土師器	壺	1999	B2	SD16		3-2-a	2層	DN6	176	(320)			01t	C	186
2714	土師器	甗	1999	B2	SD16		3-2-a	2層	DN6	(221)	(99)			01t	C	533
2715	須恵器	杯蓋	1999	B2	SD16		3-1-a	3層	DN6	130	57			01t	D	46
2716	土師器	壺	1999	B2	SD16		3-1-a	3層	DN6	(79)	92			01t	C	583
2717	土師器	壺	1999	B2	SD16		3-1-a	3層	DN6		(82)			01t	C	182
2718	土師器	甗	1999	B2	SD16		3-1-a	3層	DN6	162	287			01t	C	479
2719	土師器	甗	1999	B2	SD16		3-1-a	3層	DN6	143	148			01t	C	170
2720	土師器	甗	1999	B2	SD16		3-1-a	3層	DN6	158	(116)			01t	C	393
2721	土師器	甗	1999	B2	SD16		3-1-a	3層	DN6	176	(188)			01t	C	392
2722	土師器	甗	1999	B2	SD16		3-1-a	3層	DN6	135	(83)			01t	C	397
2723	土師器	甗	1999	B2	SD16		3-1-a	3層	DN6	198	(74)			01t	C	575
2724	土師器	甗	1999	B2	SD16		3-2-b	3層	DN6	(154)	(84)			01t	C	382
2725	土師器	甗	1999	B2	SD16		3-2-b	3層	DN6	152	(158)			01t	C	347
2726	土師器	甗	1999	B2	SD16		3-1南北アゼ	3層	DN6	(183)	(84)			01t	C	539
2727	土師器	甗	1999	B2	SD16		3-1-a	3層	DN6		(50)			01t	C	525
2728	土師器	甗	1999	B2	SD16		3-1-a	3層	DN6		(43)			01t	C	588
2729	土師器	椀	1999	B2	SD16		3-1-a	3層	DN6	135	51			01t	C	497
2730	土師器	椀	1999	B2	SD16		3-1南北アゼ	3層	DN6	143	(36)			01t	C	517
2731	土師器	椀	1999	B2	SD16		3-1-a	3層	DN6	123	53			01t	C	498
2732	土師器	椀	1999	B2	SD16		3-1-a	3層	DN6	117	60			01t	C	521
2733	土師器	手捏	1999	B2	SD16		3-1-a	3層	DN6	68	47	50		01t	C	445
2734	土師器	高杯	1999	B2	SD16		3-2-b	3層	DN6	(170)	115	112		01t	C	280
2735	土師器	高杯	1999	B2	SD16		3-1-a	3層	DN6	175	(60)			01t	C	281
2736	土師器	高杯	1999	B2	SD16		3区南北アゼ	3層	DN6	160	(55)			01t	C	264
2737	土師器	壺	1999	B2	SD16		3-1南北アゼ	3層	DN6	152	(68)			01t	C	343
2738	土師器	壺	1999	B2	SD16		3-1-a	3層	DN6	94	(109)			01t	C	338
2739	土師器	壺	1999	B2	SD16		3-1-a	3層	DN6	110	161			01t	C	171
2740	土師器	壺	1999	B2	SD16		3-1南北アゼ	3層	DN6	92	147			01t	C	190
2741	土師器	壺	1999	B2	SD16		3-1-a	3層	DN6	(152)				01t	C	181
2742	土師器	甗	1999	B2	SD16		3-1南北アゼ	3層	DN6	230	(342)			01t	C	571
2743	土師器	甗	1999	B2	SD16		3区南北アゼ	3層	DN6		(109)			01t	C	363
2744	土師器	甗	1999	B2	SD16		3区南北アゼ	3層	DN6	(184)	(80)			01t	C	364
2745	土師器	甗	1999	B2	SD16		3-2-3	3層	DN6	124	(94)		せき状遺構	01t	C	303
2746	土師器	甗	1999	B2	SD16		3-1-a	3層	DN6	(180)	(129)			01t	C	387
2747	土師器	甗	1999	B2	SD16		3-1-a	3層	DN6	170	(65)			01t	C	574
2748	土師器	壺	1999	B2	SD16		3-2-3	3層	DN6	90	(82)		せき状遺構	01t	C	302
2749	土師器	はそう	1999	B2	SD16		3-3-a		DN6	83	92		せき状遺構付近	01t	C	22
2750	土師器	壺	1999	B2	SD16		3-2-3		DN6		(121)		せき状遺構	01t	C	26
2751	土師器	壺	1999	B2	SD16		3-2-3		DN6		(68)		せき状遺構	01t	C	187
2752	土師器	甗	1999	B2	SD16		3-2-3	3層	DN6	(189)	(86)		せき状遺構	01t	C	386
2753	土師器	甗	1999	B2	SD16		3-2-3		DN6	(177)	(115)		せき状遺構付近	01t	C	538
2754	土師器	甗	1999	B2	SD16		3-2-3		DN6	(176)	(73)		せき状遺構付近	01t	C	537
2755	土師器	甗	1999	B2	SD16		3-2-3		DN6	332	(89)		せき状遺構	01t	C	413
2756	土師器	椀	1999	B2	SD16		3-2-3		DN6	121			せき状遺構	01t	C	494
2757	土師器	高杯	1999	B2	SD16		3-2-3		DN6	175	(121)			01t	C	279
2758	須恵器	甗	1999	B2	SD16		3区南北アゼ		DN6		(71)			01t	D	98
2759	須恵器	杯身	1999	B2	SD16		3区南北アゼ		DN6	105	54			01t	D	24
2760	土師器	甗	1999	B2	SD16		3区南北アゼ		DN6	(144)	(83)			01t	C	388

第6表 土器一覧表 (19)

報告番号	種別	器種	出土年	地区	遺構	グリッド	小割	層位	報告遺構	口径(mm)	器高(mm)	底径(mm)	その他	実測班	ランク	実測番号
2761	土師器	甕	1999	B2	SD16		3区南北アゼ		DN6	(178)	(98)			01t	C	541
2762	土師器	甕	1999	B2	SD16		3-2-b 2溝		DN6	(176)	(68)			01t	C	385
2763	土師器	甕	1999	B2	SD16		3区南北アゼ		DN6	234	156	66		01t	C	526
2764	土師器	高杯	1999	B2	SD16		3区南北アゼ		DN6		(82)	106		01t	C	546
2765	土師器	高杯	1999	B2	SD16		3区南北アゼ		DN6		(80)	124		01t	C	564
2766	土師器	手捏	1999	B2	SD16		3-2-b 2溝		DN6	54	48	48		01t	C	446
2767	土師器	手捏	1999	B2	SD16		3-2-b 2溝		DN6	23	34	37		01t	C	447
2768	土師器	壺	1999	B2	SD16		3区南北アゼ		DN6	127	(172)			01t	C	168
2769	土師器	壺	1999	B2	SD16		3区南北アゼ		DN6	80	157			01t	C	149
2770	土師器	壺	1999	B2	SD16		3区南北アゼ		DN6		(92)			01t	C	323
2771	土師器	器台	1999	B2	SD16		3区南北アゼ		DN6		(92)	145		01t	C	545
2772	須恵器	杯身	1999	B3	SD16		7-3	3層	DN6	111	55			01t	D	2
2773	土師器	壺	1999	B3	SD16		6-3	2層	DN6	66	74	29		02s2	C	189
2774	土師器	壺	1999	B3	SD16		7-2 2溝		DN6	146	(64)			01t	C	341
2775	土師器	甕	1999	B3	SD16		6-3	2層	DN6	(165)	(149)			01t	C	409
2776	土師器	高杯	1999	B3	SD16		7-3	3層	DN6	234	156	144		01t	C	161
2777	土師器	高杯	1999	B3	SD16		7-3	3層	DN6	156	135	110		01t	C	164
2778	土師器	高杯	1999	B3	SD16		7-2	3層	DN6	169	(63)			01t	C	162
2779	土師器	高杯	1999	B3	SD16		7-2	3層	DN6		(57)	115		01t	C	477
2780	土師器	椀	1999	B3	SD16		7-2	3層	DN6	(140)	(40)			01t	C	471
2781	土師器	椀	1999	B3	SD16		7-1	3層	DN6	131	56	69		01t	C	470
2782	土師器	壺	1999	B3	SD16		6-3	3層	DN6	92	(72)			01t	C	466
2783	土師器	壺	1999	B3	SD16		7-2 2溝		DN6	126	98			01t	C	340
2784	土師器	壺	1999	B3	SD16		7-1	2層	DN6	96	(65)			01t	C	467
2785	土師器	甕	1999	B3	SD16		7-1	3層	DN6	(181)	(103)			01t	C	407
2786	土師器	小型器台	1999	B3	SD16		7-2 2溝		DN6	102	(51)			01t	C	163
2787	須恵器	はそう	2002	S4	SD09		西		DN6		(132)			03b1	C	118
2788	須恵器	壺	2002	S3	SD09		西	上層	DN6		(110)		孔なし	03b1	C	111
2789	須恵器	杯蓋	2002	S4	SD09		東		DN6	123	(41.5)			03b1	D	114
2790	土師器	壺	2002	S3	SD09		西		DN6	164	(310)	(61)		03b1	B	14
2791	土師器	はそう	2002	S3	SD09		西		DN6		(107)			03b1	C	110
2792	土師器	高杯	2002	S3	SD09		西		DN6	168	127	117		03b1	C	109
2793	土師器	手捏	2002	S3	SD09		西		DN6	58	44	35		03b1	C	112
2794	土師器	甕	2002	S4	SD09		中		DN6	(164)	248	26		03b1	C	116
2795	土師器	甕	2002	S3	SD09		西		DN6	177	(300)			03b1	B	13
2796	土師器	把手	2002	S4	SD09		東		DN6		(107)			03b1	C	119
2797	須恵器	無蓋高杯	1999	B2	SD16		3区	検出面	DN5・6	(152)	(52)		耳付き	01t	D	20
2798	須恵器	高杯	1999	B2	SD16			3層	DN5・6		(53)	81		01t	D	96
2799	土師器	椀	1999	B2	SD16		3区EWトレンチ		DN5・6	134	56			01t	C	519
2800	土師器	内黒椀	1999	B2	SD16			3層	DN5・6	148	56			01t	C	504
2801	土師器	大型壺	1999	B2	SD16			3層	DN5・6		(86)			01t	C	416
2802	土師器	甕	1999	B2	SD16			3層	DN5・6	185	(67)			01t	C	576
2803	土師器	壺	1999	B2	SD16		3区EWトレンチ		DN5・6	(147)	(51)			01t	C	339
2804	土師器	壺	1999	B3	SD16		トレ2		DN5・6	(153)	(50)			01t	C	183
2805	土師器	手捏	1999	B3	SD16		トレ2		DN5・6	68	42	56		01t	C	448
2806	土師器	壺	1999	I	SD16			暗灰色土	DN5・6	(67)	(132)			02s2	C	203
2807	土師器	はそう	1999	I	SD16			暗灰色土	DN5・6	(70)	(92)		胴径:114	02s2	C	215
2808	土師器	甕	1999	I	SD16			暗灰色粘土	DN5・6	(190)	(69)			02s2	C	211
2809	土師器	高杯	1999	I	SD16			暗灰色土	DN5・6	(156)	(126)	(114)		02s2	C	202
2810	土師器	高杯	1999	I	SD16			暗灰色土	DN5・6	(170)	(112)	(111)		02s2	C	218
2811	土師器	高杯	1999	I	SD16			暗灰色粘土	DN5・6	(155)	(91)			02s2	C	199
2812	土師器	高杯	1999	I	SD16			暗灰色土	DN5・6		(142)	142		02s2	C	219
2813	土師器	高杯	1999	I	SD16			暗灰色砂	DN5・6		(61)	140		02s2	C	210
2814	土師器	椀	1999	I	SD16			暗褐色土	DN5・6	153	(52)			02s2	C	223
2815	土師器	椀	1999	I	SD16			暗褐色土	DN5・6	(128)	(55)	45		02s2	C	227
2816	土師器	手捏	1999	I	SD16			暗灰色土	DN5・6	(52)	(45)	47~50		02s2	C	205
2817	土師器	手捏	1999	I	SD16			暗灰色土	DN5・6	49	45	40~43		02s2	C	206
2818	土師器	手捏	1999	I	SD16			暗灰色粘土	DN5・6	(53)	(37)	41		02s2	C	204
2819	土師器	甕	1999	I	SD16			暗灰色粘土	DN5・6	190	300			02s2	C	226
2820	土師器	甕	1999	I	SD16			暗灰色土	DN5・6	162	279	41		02s2	C	201
2821	土師器	甕	1999	I	SD16			暗褐色土	DN5・6	97	136	70		02s2	C	216
2822	土師器	甕	1999	I	SD16			暗灰色土	DN5・6	182	266			02s2	C	207
2823	土師器	壺	1999	I	SD16			暗灰色粘土	DN5・6	(166)	(68)			02s2	C	200
2824	土師器	壺	1999	I	SD16			暗灰色粘土	DN5・6		(48)			02s2	C	222
2825	土師器	壺	1999	I	SD16			上層(灰粘土)	DN5・6	84	154			01t	C	293
2826	土師器	壺	1999	I	SD16			暗灰色粘土	DN5・6	94	(96)			02s2	C	212
2827	土師器	甕	1999	I	SD16			暗灰色砂	DN5・6	(165)	(62)			02s2	C	209
2828	土師器	甕	1999	I	SD16			暗灰色土	DN5・6	(168)	(88)			02s2	C	208
2829	土師器	高杯	1999	I	SD16			暗灰色土	DN5・6	152	109	109		02s2	C	220
2830	土師器	壺	1999	D2	SD07			3層	DN8	149	309			02s2	C	362

第6表 土器一覧表 (20)

報告 番号	種別	器種	出土 年	地区	遺構	グリッド	小割	層位	報告 遺構	口径 (mm)	器高 (mm)	底径 (mm)	その他	実測班	ランク	実測 番号
2831	土師器	甕	1999	D2	SD07			下層	DN8	161	(255)			02s2	C	306
2832	土師器	甕	1999	D2	SD07			下層	DN8	170(-179)	259			02s2	C	369
2833	土師器	甕	1999	D2	SD07			3層 下層	DN8	182	(57)			02s2	C	364
2834	土師器	甕	1999	D2	SD07			下層	DN8	160	(131)			02s2	C	371
2835	土師器	甕	1999	D2	SD07			3層	DN8	158	(62)			02s2	C	363
2836	土師器	鉢	1999	D2	SD07			下層	DN8	110	(92)			02s2	C	359
2837	土師器	手捏	1999	D2	SD07			下層	DN8	64	46	49		02s2	C	367
2838	土師器	甕	1999	D2	SD07			3層 下層	DN8	309	(134)			02s2	C	365
2839	土師器	甕	1999	D2	SD07			3層 下層	DN8	159	114			02s2	C	366
2840	土師器	高杯	1999	D2	SD07			下層	DN8		(79)	163		02s2	C	368
2841	土師器	小型器台	1999	D2	SD07			3層	DN8		(57)	100		02s2	C	360
2842	土師器	鼓形器台	1999	D2			トレンチ2		DN8		(52)			02s2	C	352
2843	須恵器	甕	2002	W	川			1-1	DN8	198	(436)			03b1	A	13
2844	須恵器	杯身	2002	W	川			1-1	DN8	110	51	74		03b1	D	244
2845	土師器	壺	2002	W	川			1-1	DN8	90	135	10		03b1	C	217
2846	土師器	壺	2002	W	川			1-10	DN8	(78)	130.5	57		03b1	C	230
2847	土師器	壺	2002	W	川			2-9	DN8	114	(155)			03b1	C	245
2848	土師器	壺	2002	W	川			1-10	DN8		118	39		03b1	C	231
2849	土師器	壺	2002	W	川			1-4	DN8		(115)	84	頸径:78	03b1	C	214
2850	土師器	壺	2002	W	川			1-4	DN8		(98)			03b1	C	221
2851	土師器	甕	2002	W	川			1-3	DN8	190	288			03b1	C	232
2852	土師器	甕	2002	W	川			1-4	DN8	154	267			03b1	B	44
2853	土師器	甕	2002	W	川			1-10南端	DN8	161	296			03b1	B	45
2854	土師器	甕	2002	W	川			1-1	DN8	162	320			03b1	B	46
2855	土師器	甕	2002	W	川			1-10	DN8	170	(266)			03b1	B	43
2856	土師器	甕	2002	W	川			1-4	DN8	272	254		1-7と接合	03b1	C	235
2857	土師器	甕	2002	W	川			1-4	DN8	172	(235.5)			03b1	B	47
2858	土師器	甕	2002	W	川			1-4	DN8	126	(220)			03b1	C	222
2859	土師器	甕	2002	W	川			1-1	DN8	166	183	24		03b1	B	48
2860	土師器	甕	2002	W	川			1-4	DN8	130	136.5			03b1	B	49
2861	土師器	高杯	2002	W	川			1-9	DN8	158	110.5	94		03b1	C	228
2862	土師器	高杯	2002	W	川			1-3	DN8	254	176	157		03b1	C	233
2863	土師器	椀	2002	W	川			1-3	DN8	128	71	42	暗文	03b1	C	216
2864	土師器	椀	2002	W	川			1-4	DN8	134	47			03b1	C	227
2865	土師器	椀	2002	W	川			1-2	DN8	136	49	50		03b1	C	215
2866	土師器	椀	2002	W	川			1-7	DN8	140	58			03b1	C	224
2867	土師器	椀	2002	W	川			1-3	DN8	124.5	55			03b1	C	225
2868	土師器	椀	2002	W	川			1-4	DN8	151	61			03b1	C	226
2869	土師器	椀	2002	W	川			1-7	DN8	112	55			03b1	C	223
2870	土師器	椀	2002	W	川			1-4	DN8	126	(40)			03b1	C	219
2871	土師器	椀	2002	W	川			1-1	DN8	132	61	70		03b1	C	218
2872	土師器	手捏	2002	W	川			1-9	DN8	65	40.5	26		03b1	D	300
2873	土師器	壺	2002	W	川			1-7	DN8		(100)			03b1	C	220
2874	土師器	小型器台	2002	W	川			1-9	DN8	(92)	(57)			03b1	C	229
2875	須恵器	杯身	2002	W	川			2-2	DN8	103	50			03b1	D	247
2876	土師器	壺	2002	W	川			2-9	DN8	85	(63)			03b1	C	238
2877	土師器	壺	2002	W	川			2-9・13・17	DN8	81	(137)			03b1	C	299
2878	土師器	甕	2002	W	川		N19-3	2区	DN8	151	(284)	70		03b1	B	51
2879	土師器	甕	2002	W	川			2-12	DN8	200	406			03b1	A	16
2880	土師器	甕	2002	W	川			2-9	DN8	168	(250)			03b1	C	246
2881	土師器	甕	2002	W	川			2-5	DN8	174	308			03b1	B	50
2882	土師器	甕	2002	W	川肩		P19-4	2区	DN8	185	(180)			03b1	C	213
2883	土師器	高杯	2002	W	川			2-1	DN8	227	153	156		03b1	C	234
2884	土師器	椀	2002	W	川			2-13	DN8	125	43	79		03b1	C	298
2885	土師器	椀	2002	W	川			2-17	DN8	127	57			03b1	C	236
2886	土師器	内黒椀	2002	W	川			2-8	DN8	141	49		暗文	03b1	C	239
2887	土師器	椀	2002	W	川			2-17	DN8	139	46	122		03b1	C	237
2888	土師器	椀	2002	W	川			2-9	DN8	145	45	65		03b1	D	249
2889	土師器	台付鉢	2002	W	川			2-13	DN8	181	(71)			03b1	C	300
2890	土師器	台付鉢	2002	W	川			2-13	DN8	181	145.5	143		03b1	C	242
2891	土師器	台脚	2002	W	川			2-13	DN8	97	80	86		03b1	C	240
2892	土師器	鉢	2002	W	川			2-13	DN8	80	66			03b1	C	241
2893	土師器	ミニチュア鉢	2002	W	川			2-13	DN8	80	61			03b1	C	77
2894	土師器	手捏	2002	W	川			2-5	DN8	48	41	41		03b1	D	248
2895	土師器	手捏	2002	W	川			2-13	DN8	32	33	27		03b1	C	297
2896	土師器	甕	2002	W	川			2-12・13	DN8	247	(146)			03b1	A	20
2897	土師器	大型壺	2002	W	川		K18	3 左岸北	DN8	418	(284)			03b1	A	15
2898	土師器	壺	2002	W	川		L18	3 左岸北	DN8	102	152.5	70		03b1	C	244
2899	土師器	高杯	2002	W	川			3 右岸南	DN8	162	128	108		03b1	C	243
2900	土師器	椀	2002	W	川			3区	表土除去 DN8	134	56	20		03b1	C	294

第6表 土器一覧表 (21)

報告番号	種別	器種	出土年	地区	遺構	グリッド	小割	層位	報告遺構	口径(mm)	器高(mm)	底径(mm)	その他	実測班	ランク	実測番号
2901	土師器	椀	2002	W	川	M18	3 左岸南	下層	DN8	138	67	15		03b1	C	247
2902	土師器	内黒椀	2002	W	川	K19	3 右岸北	下層	DN8	138	57	29		03b1	C	248
2903	土師器	壺	2002	W	川	K19	3 右岸北	下層	DN8	144	(68)			03b1	C	249
2904	土師器	壺	2002	W	川		3 右岸	深堀部	DN8	153	(42)			03b1	C	250
2905	土師器	甕	2002	W	川	K18	3 左岸北		DN8	(271)	(129)			03b1	C	251
2906	須恵器	杯身	1999	A1	SD52					142	(40)			02s2	D	24
2907	土師器	甕	1999	A1	SD52					170	(53)			02s2	C	49
2908	土師器	甕	1999	A1	SD52					180	(52)			02s2	C	6
2909	土師器	椀	1999	A1	P57					130	45	49		02s2	C	73
2910	土師器	甕	1999	A2	SD111					123	(99)			02s2	C	2
2911	須恵器	壺	1999	A3	SD68					170	(42)			02s2	D	58
2912	須恵器	高杯蓋	1999	A3	SD68					115	52		摘径:38	02s2	D	57
2913	土師器	壺	1999	A3	SD68					182	(56)			02s2	C	153
2914	土師器	甕	1999	A3	SD68					177	(127)			02s2	C	147
2915	土師器	椀	1999	A3	SD68					133	50			02s2	C	154
2916	須恵器	杯身	1999	B1	SD54		A			(115)	(49)	79		02s2	D	73
2917	土師器	甕	1999	B1	SD54					(155)	267			02s2	C	169
2918	土師器	甕	1999	B1	SD54					(128)	(150)			02s2	C	175
2919	土師器	椀	1999	B1	SD54		A・B			128	42			02s2	C	176
2920	須恵器	無蓋高杯	1999	B1	SD55									01t	C	16
2921	須恵器	無蓋高杯	1999	B1	SD55					173	(70)			01t	C	15
2922	土師器	甕	1999	C2	SD27	AB18				126	(1)			02s2	C	232
2923	土師器	椀	1999	C2	SD27	AB18		上面4層		130	45	81		02s2	C	224
2924	土師器	甕	1999	C2	SD27	AB18		上面4層		183	(118)			02s2	C	225
2925	土師器	高杯	1999	C3	SD33	AE20				(187)	(115)			02s2	C	301
2926	土師器	高杯	1999	C3	SD50	AE17				(173)	(120)	110		02s2	C	312
2927	土師器	小型器台	1999	C3	SD50	AE17				(75)	(87)	(115)		02s2	C	318
2928	土師器	高杯	1999	C3	SD54	AF16				(214)	(129)	(130)		02s2	C	311
2929	土師器	高杯	1999	C3	SD55	AE16				(230)	(56)			02s2	C	303
2930	土師器	甕	1999	A4	SD76	KK22				218	242			02s2	C	162
2931	土師器	甕	1999	A4	SD76					175	(109)			02s2	C	164
2932	土師器	甕	1999	A4	SD76	KK21				176	(130)			02s2	C	159
2933	土師器	甕	1999	A4	SD76	KK21				173	(275)			02s2	C	152
2934	土師器	甕	1999	A4	SD76	KK21				(178)	(247)			02s2	C	160
2935	土師器	甕	1999	A4	SD76	KK22				170	(215)			02s2	C	165
2936	土師器	甕	1999	A4	SD76	KK21				283	243	85		02s2	C	161
2937	土師器	鉢	1999	A4	SD76					158	99			02s2	C	163
2938	土師器	台付鉢	1999	A4	SD76	KK22				(144)	(84)			02s2	C	167
2939	須恵器	杯身	1999	A4	SD78					108	(50)			02s2	D	69
2940	須恵器	杯蓋	1999	A4	SD81	KK21				135	(46)			02s2	D	68
2941	土師器	壺	1999	D2	SD06			上層		77~80	149			02s2	C	372
2942	土師器	甕	1999	F	SD04					(210)	(141)			02s2	C	479
2943	土師器	高杯	1999	F	SD04						(39)			02s2	C	481
2944	須恵器	杯身	1999	F	SD07	J22				102	(42)			02s2	D	139
2945	須恵器	杯身	1999	F	SD07	J区				115	34	105		02s2	D	144
2946	須恵器	杯身	1999	F	SD07	I-K区	近溝			(100)	(36)	(56)		02s2	D	151
2947	須恵器	杯蓋	1999	F	SD07	J22				105	16	92	杯G	02s2	D	145
2948	土師器	甕	1999	F	SD07									02s2	C	492
2949	土師器	椀	1999	F	SD07	J23				(135)	(44)	90前後		02s2	C	475
2950	土師器	椀	1999	F	SD07	J区				130前後	(52)	65前後		02s2	C	476
2951	土師器	内黒台付椀	1999	F	SD07	J区				(126)	(80)	(96)		02s2	C	474
2952	土師器	ミニチュア壺	1999	F	SD07	J区				(37)	(68)	27前後		02s2	C	477
2953	須恵器	杯蓋	1999	F	SD09					143	47			02s2	D	140
2954	須恵器	無蓋高杯	1999	F	SD09					(108)	(38)			02s2	D	143
2955	土師器	甕	1999	F	SD09					215	(97)			02s2	C	453
2956	土師器	鍋	1999	F	SD09					212	85	124		02s2	C	469
2957	土師器	ミニチュア	1999	F	SD09	J区				106	85	43	弥生時代か	02s2	C	467
2958	土師器	鉢	1999	F	SD09	J区				94	75	34		02s2	C	466
2959	土師器	内黒椀	1999	F	SD09	J22				134	51			02s2	C	450
2960	土師器	鉢	1999	F	SD09					(81)	63			02s2	C	470
2961	土師器	手捏	1999	F	SD09					55	35	11		02s2	C	448
2962	須恵器	杯蓋	1999	F	SD07・09					124	31		杯G 摘径:18	02s2	D	142
2963	須恵器	杯身	1999	F	SD07・09					(123)	(43)			02s2	D	141
2964	土師器	把手	1999	F	SD30	J21								02s2	C	484
2965	土師器	甕	1999	F	SD83					(179)	(82)			02s2	C	480
2966	土師器	高杯	1999	H1	SD01			褐色土		212	(58)			02s2	C	157
2967	須恵器	高杯	1999	H1	SD01					28	92		内面に線刻	02s2	D	67
2968	土師器	甕	2000	C8	SD05		中部	上面		(270)	270	(110)		02s1	C	75
2969	土師器	甕	2000	C8	SD10					166	(81)			02s1	C	102
2970	土師器	甕	2000	C8	SD10					204	(124)			02s1	C	104

第6表 土器一覧表 (22)

報告番号	種別	器種	出土年	地区	遺構	グリッド	小割	層位	報告遺構	口径(mm)	器高(mm)	底径(mm)	その他	実測班	ランク	実測番号
2971	土師器	高杯	2000	C8	SD10					207	(63)			02s1	C	105
2972	土師器	高杯	2000	C8	SD10						(64)	158		02s1	C	103
2973	土師器	甕	2000	C8	SD13					148	(90)			02s1	C	101
2974	須恵器	杯蓋	2000	N1	SD31					143	(50)			02s1	D	120
2975	須恵器	杯身	2001	Q1	SD29				SH11	(117.5)	(45.5)	(108.5)		03m1	D	339
2976	土師器	壺	2001	Q1	SD09		1				(56)	(20)		03m1	D	329
2977	土師器	甕	2001	Q1	SD09 08					176	265			03m1	C	260
2978	土師器	甕	2001	Q1	SD09						(129)			03m1	D	331
2979	土師器	高杯	2001	Q1	SD09		3			157	129	105		03m1	D	330
2980	須恵器	杯蓋	2001	Q1	SD14					123	(42)			03m1	D	332
2981	土師器	甕	2001	Q1	SD26		南側	上層		(172)	236			03m1	C	261
2982	土師器	甕	2001	Q1	SD26	AI20				200	(96)		図のキザミは誤	03m1	D	334
2983	土師器	甕	2001	Q1	SD26	AI20		下層		152	(96)			03m1	D	335
2984	土師器	壺	2001	Q1	SD43	AG19				(104.5)	(96.5)			03m1	D	340
2985	土師器	高杯	2001	Q1	SD53	I2				239	61.5			03m1	D	342
2986	須恵器	杯身	2001	Q1	SD55					104	49.5	34		03m1	D	343
2987	土師器	高杯	2001	Q1	SD55					166	126.5	108		03m1	C	263
2988	土師器	高杯	2001	Q1	SD55					170	(57.5)			03m1	C	264
2989	土師器	甕	2001	Q1	SD56					108	(131)	15		03m1	C	265
2990	土師器	甕	2001	Q1	SD56		SD57より東			164	(88)			03m1	C	266
2991	土師器	甕	2001	Q1	SD59	AF20		検出面			(210)		多孔	03m1	C	276
2992	須恵器	杯蓋	2001	Q1	SD57		SD40より北			130	39.5			03m1	D	344
2993	須恵器	杯身	2001	Q1	SD57		SD40より南			109	51	44		03m1	D	345
2994	土師器	甕	2001	Q1	SD57		SD40より南			195	(65)			03m1	D	347
2995	土師器	甕	2001	Q1	SD57		3			171	(82)			03m1	D	346
2996	土師器	高杯	2001	Q1	SD57		12			(228)	164	(150)		03m1	C	268
2997	土師器	高杯	2001	Q1	SD57		9			155	(90)			03m1	C	267
2998	土師器	甕	2001	Q2	SD95	AE21	中アゼより西	炭層		206	316	30		03m1	C	330
2999	土師器	甕	2001	Q2	SD95	AE21		炭層		(163)	(137)			03m1	C	331
3000	土師器	高杯	2001	Q2	SD95	AE21		炭層		250	(91)			03m1	C	329
3001	土師器	手捏	2001	Q2	SD95	AE21		灰層		(26)	(41)			03m1	D	432
3002	土師器	鉢	2001	Q2	SD95	AE21		炭層 上		(92)	82			03m1	C	332
3003	土師器	高杯	2001	Q2	SD95	AE21					(107)	(96)		03m1	D	433
3004	須恵器	はそう	2001	Q2	SD103	AG22				(119)	(21.5)			03m1	D	437
3005	土師器	甕	2001	Q2	SD103	AG22				(161)	(64)			03m1	D	436
3006	土師器	甕	2001	Q2	SD123	AD23				(258)	(103)			03m1	C	351
3007	土師器	壺	2001	Q2	SD123	AB22				(190)	(67)			03m1	C	352
3008	須恵器	壺	2001	Q2	SD128	AC21				160	(51)			03m1	C	342
3009	須恵器	甕	2001	Q2	SD112	AE22				358	(383)		胴径:634	03m1	A	74
3010	須恵器	杯蓋	2001	Q2	SD112	AE22				120	40			03m1	D	447
3011	土師器	壺	2001	Q2	SD112	AE22				85	(53)			03m1	C	349
3012	土師器	壺	2001	Q2	SD112	AE22				88	141	30		03m1	C	340
3013	土師器	甕	2001	Q2	SD112	AE22				146	153	57		03m1	C	412
3014	土師器	甕	2001	Q2	SD112	AE22				183.5	309.5			03m1	C	409
3015	土師器	甕	2001	Q2	SD112	AE22				190	(160)	(48)		03m1	C	343
3016	土師器	甕	2001	Q2	SD112	AE22				156	(93)			03m1	C	344
3017	土師器	甕	2001	Q2	SD112	AE22				(153)	(69)			03m1	D	442
3018	土師器	把手	2001	Q2	SD112	AE22								03m1	C	341
3019	土師器	高杯	2001	Q2	SD112	AE22				(176)	(57)			03m1	D	444
3020	土師器	高杯	2001	Q2	SD112	AE22				154	(50)			03m1	C	346
3021	土師器	高杯	2001	Q2	SD112	AE22				160	55			03m1	C	345
3022	土師器	高杯	2001	Q2	SD112	AE22					(71.5)	114		03m1	C	347
3023	土師器	椀	2001	Q2	SD112	AE22	アゼ			(116)	(49.5)			03m1	D	443
3024	土師器	手捏	2001	Q2	SD112	AE22				85	50.5	62		03m1	C	348
3025	須恵器	はそう	2001	R1	SD09		A群				(121.5)			03b2	C	258
3026	土師器	壺	2001	R1	SD09		A群			101	152			03b2	C	229
3027	土師器	壺	2001	R1	SD09		A群			92				03b2	D	244
3028	土師器	甕	2001	R1	SD09		A群			171	(122)			03b2	D	323
3029	土師器	甕	2001	R1	SD09		A群			168	(57.5)			03b2	D	249
3030	土師器	甕	2001	R1	SD09		A群			110				03b2	D	246
3031	土師器	高杯	2001	R1	SD09		A群			162	120	122		03b2	D	247
3032	土師器	高杯	2001	R1	SD09		A群				(78)	112		03b2	D	248
3033	土師器	椀	2001	R1	SD09		A群			138	43	118		03b2	D	322
3034	土師器	甕	2001	R1	SD09		B群			144	81			03b2	C	228
3035	土師器	甕	2001	R1	SD09		B群			182	(126)			03b2	D	250
3036	土師器	甕	2001	R1	SD09		B群			170	(56)			03b2	D	251
3037	土師器	甕	2001	R1	SD09		南半			175	(44.5)			03b2	D	237
3038	土師器	甕	2001	R1	SD09		B群			(316)	(300)	(66)	多孔	03b2	C	230
3039	土師器	高杯	2001	R1	SD09		B群			143	(61)			03b2	D	236
3040	土師器	甕	2001	R1	SD09		A群 B群			174				03b2	D	245

第6表 土器一覧表 (23)

報告番号	種別	器種	出土年	地区	遺構	グリッド	小割	層位	報告遺構	口径(mm)	器高(mm)	底径(mm)	その他	実測班	ランク	実測番号
3041	須恵器	杯蓋	2001	R1	SD09					119	(30)	86		03b2	D	238
3042	土師器	壺	2001	R1	SD09					189	(29)			03b2	D	235
3043	土師器	甕	2001	R1	SD11					188	(92)			03b2	D	239
3044	土師器	甕	2001	R1	SD11					159	(57)			03b2	D	240
3045	土師器	高杯	2001	R1	SD11					167	(106.5)			03b2	D	241
3046	土師器	高杯	2001	R1	SD11					157	(42)			03b2	D	242
3047	土師器	甕	2001	R2	SD06		北半			211	287			03b2	D	113
3048	土師器	甕	2001	R2	SD06					(172)	273	37		03b2	D	114
3049	土師器	高杯	2001	R2	SD06		南半			168	(59)			03b2	D	116
3050	土師器	高杯	2001	R2	SD06		南半			199	(53)			03b2	D	115
3051	須恵器	杯身	2001	R2	SD13					(116)	(45.5)			03b2	D	118
3052	須恵器	高杯蓋	2001	R2	SD13					140	(38)			03b2	D	117
3053	土師器	甕	2001	R2	SD13					(182)	(66)			03b2	D	119
3054	土師器	甕	2001	R2	SD13					158	114	53		03b2	C	168
3055	土師器	高杯	2001	R2	SD13					158.5	138	110		03b2	C	169
3056	土師器	高杯	2001	R2	SD13						(94)	100		03b2	D	120
3057	土師器	高杯	2001	R2	SD13						(80)	(132)		03b2	D	121
3058	須恵器	杯蓋	2001	S1	SD13					138	47.5	142		03m1	D	526
3059	須恵器	はそう	2001	S1	SD16					109	106	25		03m1	C	432
3060	土師器	甕	2001	S1	SD16					164	142		胴径:220	03m1	C	433
3061	土師器	甕	2001	S1	SD16					147	120.5	14		03m1	D	527
3062	土師器	椀	2001	S1	SD16						(48)	(9.0)		03m1	D	528
3063	土師器	甕	2001	S1	SD17					(192)	(52.5)			03m1	D	529
3064	土師器	鉢	2001	S1	SD17					(78)	(77)			03m1	D	535
3065	土師器	手捏	2001	S1	SD17						(65)	53.5		03m1	D	531
3066	土師器	手捏	2001	S1	SD17						(42.5)	61		03m1	D	533
3067	土師器	手捏	2001	S1	SD17						(37.5)	41		03m1	D	534
3068	土師器	手捏	2001	S1	SD17						(44.5)	64		03m1	D	530
3069	土師器	手捏	2001	S1	SD17						(40.5)	55		03m1	D	532
3070	土師器	甕	2001	S1	SD21		9・10			(153)	(177.5)			03m1	C	436
3071	土師器	甕	2001	S1	SD21					(182)	(56)			03m1	C	437
3072	土師器	高杯	2001	S1	SD21		11			160	(53)			03m1	C	438
3073	土師器	壺	2001	S1	SD26		北部			134	(74)			03m1	C	440
3074	土師器	甕	2001	S1	SD26					138	(270)	27		03m1	C	441
3075	土師器	甕	2001	S1	SD26		アゼ			144	(183)			03m1	C	442
3076	土師器	高杯	2001	S1	SD28					140	109	94		03m1	C	445
3077	土師器	高杯	2001	S1	SD28						(114)	108		03m1	C	444
3078	土師器	高杯	2001	S1	SD28					138	(63)			03m1	C	446
3079	土師器	椀	2001	S1	SD28					88	50	58		03m1	C	443
3080	土師器	手捏	2001	S1	SD28					72	45	50		03m1	D	536
3081	土師器	甕	2001	S1	SD31					245	(131)			03m1	C	449
3082	土師器	椀	2001	S1	SD31					113	43	26		03m1	D	537
3083	須恵器	杯蓋	2001	S1	SD37			下層			51	(118)		03m1	D	549
3084	須恵器	杯身	2001	S1	SD37			下層		(108)	(50.5)			03m1	D	550
3085	須恵器	杯身	2001	S1	SD37		西			115	(37)			03m1	D	540
3086	須恵器	無蓋高杯	2001	S1	SD37		17			184	143	126		03m1	C	511
3087	土師器	壺	2001	S1	SD37		18				118.5	69.5		03m1	D	557
3088	土師器	ミニチュア壺	2001	S1	SD37						(48)	20		03m1	D	545
3089	土師器	高杯	2001	S1	SD37					155	121	(110)		03m1	D	552
3090	土師器	高杯	2001	S1	SD37		14			158	(100)	117		03m1	D	548
3091	土師器	高杯	2001	S1	SD37			下層		216.5	(73)			03m1	D	560
3092	土師器	高杯	2001	S1	SD37		6				(90)	(110.5)		03m1	D	554
3093	土師器	高杯	2001	S1	SD37		21				(79)	(110)		03m1	D	559
3094	土師器	高杯	2001	S1	SD37			下層			(75)	96.5/122		03m1	D	556
3095	土師器	高杯	2001	S1	SD37		西				(67)	111	単透孔	03m1	D	546
3096	土師器	椀	2001	S1	SD37		4			130	46	35		03m1	D	542
3097	土師器	椀	2001	S1	SD37					126	41	20		03m1	D	543
3098	土師器	椀	2001	S1	SD37		2			122	46	(25)		03m1	D	541
3099	土師器	椀	2001	S1	SD37		19			(12.5)	47	75		03m1	D	558
3100	土師器	椀	2001	S1	SD37		17-22			(112)	71.5	52		03m1	D	553
3101	土師器	台脚	2001	S1	SD37		西				(56)	80		03m1	D	547
3102	土師器	台脚	2001	S1	SD37			下層			(59)	(74.5)		03m1	D	555
3103	土師器	手捏	2001	S1	SD37					46	35	47		03m1	D	544
3104	土師器	甕	2001	S1	SD37		22			(222)	301	108		03m1	C	451
3105	土師器	甕	2001	S1	SD37		26			(160)	229			03m1	C	454
3106	土師器	甕	2001	S1	SD37		26他			175	(256)			03m1	C	452
3107	土師器	甕	2001	S1	SD37			下層		170	275			03m1	C	504
3108	土師器	甕	2001	S1	SD37					(178.5)	(100.5)			03m1	C	453
3109	土師器	甕	2001	S1	SD37			下層		188	(70)			03m1	D	561
3110	土師器	甕	2001	S1	SD37		10			(181)	(102)			03m1	D	551

第6表 土器一覧表 (24)

報告番号	種別	器種	出土年	地区	遺構	グリッド	小割	層位	報告遺構	口径(mm)	器高(mm)	底径(mm)	その他	実測班	ランク	実測番号
3111	土師器	甕	2001	S1	SD37			下層		194	(103)			03m1	D	562
3112	土師器	壺	2001	S1	SD29					(104)	157			03m1	C	502
3113	土師器	甕	2001	S1	SD29					172	(154)			03m1	C	447
3114	土師器	甕	2001	S1	SD29					157	(140)			03m1	C	448
3115	土師器	甕	2001	S1	SD35					(145)	265			03m1	C	503
3116	土師器	甕	2001	S1	SD35			SE		143	(111)			03m1	D	538
3117	土師器	壺	2001	S1	SD35			SE		147	(82.5)			03m1	D	539
3118	土師器	壺	2001	S1	SD35			南東部		(150)	(216)			03m1	C	450
3119	土師器	高杯	2001	S1	SD38			W		238	(78)			03m1	D	563
3120	土師器	甕	2001	S1	SD38			W			(100)	80		03m1	D	564
3121	須恵器	杯蓋	2001	S1	SD42					116	42			03m1	D	565
3122	土師器	椀	2001	S1	SD42					119	39	48		03m1	D	566
3123	土師器	高杯	2001	S1	SD42						(64)	100		03m1	D	567
3124	須恵器	甕	2001	S1	SD43・45・50						(65)		遺構間接合	03m1	D	568
3125	土師器	甕	2001	S1	SD43					186	292.5			03m1	C	455
3126	土師器	甕	2001	S1	SD45					167	266		胴径:236	03m1	C	456
3127	須恵器	杯身	2001	S1	SD46					124	59			03m1	D	569
3128	土師器	壺	2001	S1	SD46					132	(59)			03m1	D	570
3129	土師器	台脚	2001	S1	SD46						(83)	96.5		03m1	C	457
3130	土師器	椀	2001	S1	SD46					(139)	45.5			03m1	D	622
3131	須恵器	無蓋高杯	2001	S1	SD48					194	125	111	脚部に線刻	03m1	C	459
3132	土師器	甕	2001	S1	SD48					134.5	(64)			03m1	C	458
3133	土師器	甕	2001	S1	SD48					181	(59.5)			03m1	D	573
3134	土師器	高杯	2001	S1	SD48					155.5	118	195		03m1	D	572
3135	土師器	手捏	2001	S1	SD48					82	59.5	50		03m1	D	571
3136	土師器	甕	2001	S1	SD50					(282)	(209)			03m1	D	574
3137	土師器	高杯	2001	S1	SD50					(161)	(125)	(117)		03m1	D	575
3138	土師器	甕	2001	S1	SD52			土器4		174	(268)			03m1	C	462
3139	土師器	甕	2001	S1	SD52			土器3		(166)	(195)			03m1	C	505
3140	土師器	甕	2001	S1	SD46 SD52			土器5		160	(108)			03m1	C	460
3141	土師器	鉢	2001	S1	SD52			土器1		103	73	110		03m1	D	576
3142	土師器	甕	2001	S1	SD53					158	(74)			03m1	D	581
3143	土師器	椀	2001	S1	SD53					126	47	53		03m1	D	577
3144	土師器	椀	2001	S1	SD53					111	45.5	60		03m1	D	578
3145	土師器	甕	2001	S1	SD54						(147)		頸径:130	03m1	D	579
3146	土師器	高杯	2001	S1	SD54					164	(53)			03m1	D	580
3147	須恵器	はそう	2001	S1	SD58						(59)	(30)		03m1	C	461
3148	須恵器	高杯蓋	2001	T	SD18					(119.5)	(56.5)		摘径:36.5	03b2	D	46
3149	土師器	椀	2001	T	SD18					132	45	41		03b2	D	47
3150	須恵器	はそう	2001	T	SD21			S			(85)	(59)		03b2	D	59
3151	須恵器	把手付鉢	2001	T	SD22 他	AA28 他		S 他		(78)	60	(41)		03b2	C	78
3152	須恵器	杯身	2001	T	SD30			N		116	51			03b2	D	66
3153	須恵器	甕	2001	T	SD30					(273)	(48)			03b2	D	67
3154	土師器	甕	2001	T	SD30			N		(127)	(177)			03b2	D	68
3155	土師器	高杯	2001	T	SD30	AA26				179	(51)			03b2	D	69
3156	土師器	甕	2001	T	SD34			S		(155)	(42)			03b2	D	80
3157	土師器	甕	2001	T	SD34			S N		(240)	(240)	(100)		03b2	C	98
3158	土師器	椀	2001	T	SD36			S		127	55			03b2	D	82
3159	土師器	高杯	2001	T	SD37						(93)	137		03b2	D	83
3160	須恵器	杯身	2001	T	SD39			S N		108	52			03b2	D	84
3161	土師器	甕	2001	T	SD39			N		(140)	(213)			03b2	D	85
3162	土師器	甕	2001	T	SD39			N		(147)	(50)			03b2	D	86
3163	土師器	内黒椀	2001	T	SD39					(138)	(53)			03b2	D	88
3164	土師器	内黒椀	2001	T	SD39			S		(137)	43			03b2	D	89
3165	土師器	内黒台付椀	2001	T	SD39			N		(146)	97	(91)		03b2	D	87
3166	土師器	台脚	2001	T	SD39			S			(48)	84		03b2	D	90
3167	土師器	甕	2001	T	SD42					208	294	37		03b2	C	100
3168	土師器	甕	2001	T	SD42					174	(201)			03b2	C	99
3169	土師器	甕	2001	T	SD32			W		(198)	(73.5)			03b2	C	82
3170	土師器	高杯	2001	T	SD32			W		(169)	(63.5)			03b2	C	80
3171	土師器	高杯	2001	T	SD32			W		144	62			03b2	C	79
3172	土師器	高杯	2001	T	SD32			W			(66)	111		03b2	C	81
3173	土師器	壺	2001	T	SD40					174	(110)			03b2	C	83
3174	土師器	甕	2001	T	SD40 30	AA26				(146)	(254)			03b2	C	97
3175	土師器	甕	2001	T	SD40					174	(94)			03b2	C	93
3176	土師器	甕	2001	T	SD40					192	(52)			03b2	C	90
3177	土師器	甕	2001	T	SD40 32 36					180	55			03b2	C	88
3178	土師器	甕	2001	T	SD40					177	(62)			03b2	C	92
3179	土師器	甕	2001	T	SD40					156	(53)			03b2	C	91
3180	土師器	甕	2001	T	SD40					198	139	87		03b2	C	89

第6表 土器一覧表 (25)

報告番号	種別	器種	出土年	地区	遺構	グリッド	小割	層位	報告遺構	口径(mm)	器高(mm)	底径(mm)	その他	実測班	ランク	実測番号
3181	土師器	高杯	2001	T	SD40					167	136.5	122		03b2	C	84
3182	土師器	高杯	2001	T	SD40 32					176	(68)			03b2	C	87
3183	土師器	高杯	2001	T	SD40					173	(50)			03b2	C	85
3184	土師器	高杯	2001	T	SD40					178	(53)			03b2	C	94
3185	土師器	高杯	2001	T	SD40					250	(59.5)			03b2	C	86
3186	土師器	椀	2001	T	SD40					119	44	35		03b2	C	96
3187	土師器	椀	2001	T	SD40					122	47	30		03b2	C	95
3188	土師器	甗	2001	T	SD44		E			(170)	(278)			03b2	C	104
3189	土師器	甗	2001	T	SD44		E			(164)	(161)			03b2	C	105
3190	土師器	甗	2001	T	SD44		E			(164)	(99)			03b2	C	106
3191	土師器	高杯	2001	T	SD44		E W			(179)	(63)			03b2	D	96
3192	須恵器	甗	2002	W	SD62		北畦 他	茶褐色土 他		183	(321.5)			03b1	A	12
3193	土師器	甗	2002	W	SD62		南壁断面より南			(90)	88		内面に炭化物	03b1	C	211
3194	土師器	台付椀	2002	W	SD62	Q18		暗灰色砂		(152)	(88)	(88)		03b1	C	210
3195	土師器	甗	2002	V2	SD03					(24.7)	(207)			03b1	B	27
3196	土師器	甗	2003	U	SD07					(203)	(65)			03m2	C	29
3197	土師器	高杯	2003	U	SD07						(78)	(94)		03m2	D	26
3198	土師器	高杯	2003	U	SD07						(85.5)	(106)		03m2	C	31
3199	土師器	椀	2003	U	SD07					(130)	(59.5)			03m2	C	30
3200	土師器	手捏	2003	U	SD09					24.5	20.5	18		03m2	D	27
3201	土師器	高杯	2003	U	SD16						(76)	106		03k	C	15
3202	土師器	壺	1999	A1	SK03			下層		91	143			02s2	C	22
3203	土師器	甗	1999	A1	SK03			下層		111	164			02s2	C	21
3204	土師器	甗	1999	A1	SK03			上層		(189)	(351)			02s2	C	75
3205	土師器	把手	1999	A1	SK03						(102)			02s2	C	76
3206	土師器	椀	1999	A1	SK03			上層		133	80	60	内面に線刻	02s2	C	77
3207	土師器	手捏	1999	A1	SK03			下層		61	32	41		02s2	C	81
3208	須恵器	無蓋高杯	1999	A1	SK10					158	(46)			02s2	D	33
3209	土師器	手捏	1999	A1	SK53					56	46	51		02s2	C	79
3210	土師器	甗	1999	A2	SK11					約160	260			02s2	C	100
3211	土師器	甗	1999	A2	SK12					185	(280)			02s2	C	93
3212	土師器	甗	1999	A2	SK12					160	(242)			02s2	C	92
3213	土師器	高杯	1999	A2	SK12					194	132			02s2	C	91
3214	土師器	手捏	1999	A2	SK12					65	46			02s2	C	101
3215	土師器	壺	1999	A2	SK15					184	(88)			02s2	C	89
3216	土師器	高杯	1999	A2	SK15					218	(64)			02s2	C	96
3217	土師器	甗	1999	A2	SK15					187	(297)			02s2	C	90
3218	土師器	甗	1999	A2	SK15					132	196	27		02s2	C	94
3219	土師器	椀	1999	A2	SK15					130	61			02s2	C	95
3220	土師器	甗	1999	A2	SK18					156	(59)			02s2	C	87
3221	土師器	高杯	1999	A2	SK18					192	(65)			02s2	C	86
3222	土師器	高杯	1999	A2	SK18			下層		209	(96)			02s2	C	88
3223	土師器	壺	1999	A2	SK20					95	(138)			02s2	C	111
3224	土師器	壺	1999	A2	SK20					190	(145)			02s2	C	110
3225	土師器	甗	1999	A2	SK20					161	(160)			02s2	C	108
3226	土師器	甗	1999	A2	SK20					153	(240)			02s2	C	112
3227	土師器	壺	1999	A2	SK20						(62)			02s2	C	109
3228	土師器	壺	1999	A2	SK21					196	(75)			02s2	C	83
3229	土師器	高杯	1999	A2	SK21						(71)	98		02s2	C	82
3230	土師器	手捏	1999	A2	SK21					50	33	34		02s2	C	84
3231	土師器	高杯	1999	A2	SK27					180	(149)	150		02s2	C	103
3232	土師器	甗	1999	B1	SK11					184	(268)			02s2	C	173
3233	土師器	甗	1999	B2	SK01	V20				(129)	(190)			02s2	C	178
3234	土師器	台付鉢	1999	B2	SK01					(143)	(90)			02s2	C	177
3235	土師器	壺	1999	C2	SK61	AA18				77	82			02s2	C	244
3236	土師器	はそう	1999	C2	SK71						(80)			02s2	C	240
3237	土師器	壺	1999	C2	SK71	AC18				175	(60)			02s2	C	237
3238	土師器	高杯	1999	C2	SK71					167	(125)	107		02s2	C	238
3239	土師器	高杯	1999	C2	SK71					174	(119)			02s2	C	256
3240	土師器	高杯	1999	C2	SK71(SD23)	AB19					(79)	106		02s2	C	231
3241	土師器	高杯	1999	C2	SK71	AC18					(103)	117(~130)		02s2	C	239
3242	土師器	甗	1999	C3	SK77	AD17				198	(140)			02s2	C	321
3243	土師器	高杯	1999	C3	SK80	AF19								02s2	C	348
3244	土師器	高杯	1999	C3	SK80	AF19				172	(56)			02s2	C	322
3245	土師器	壺	1999	C3	SK85	AE20				100	(72)			02s2	C	325
3246	土師器	高杯	1999	C3	SK85	AF19				155	100	105		02s2	C	327
3247	土師器	脚部	1999	C3	SK85	AE20					(63)	134		02s2	C	324
3248	須恵器	杯身	2000	C8	SD05		西部			107	50	66	溶着物あり	02s1	D	91
3249	須恵器	杯蓋	2000	C8	SK06					(139)	(45)			02s1	D	106
3250	須恵器	杯蓋	2000	C8	SK07					(100)	(43)			02s1	D	107

第6表 土器一覧表 (26)

報告番号	種別	器種	出土年	地区	遺構	グリッド	小割	層位	報告遺構	口径(mm)	器高(mm)	底径(mm)	その他	実測班	ランク	実測番号
3251	土師器	壺	2000	C8	SK08					(156)	(78)			02s1	C	78
3252	須恵器	甕	1999	C3	SK86	AF19				164	(135)			02s2	D	130
3253	土師器	壺	1999	C3	SK86	AF19					(134)			02s2	C	314
3254	土師器	甕	1999	C3	SK86	AF19				180	(48)			02s2	C	326
3255	土師器	把手	1999	C3	SK86	AF19								02s2	C	307
3256	土師器	高杯	1999	C3	SK86	AF19				206	(79)			02s2	C	313
3257	土師器	高杯	1999	C3	SK86	AF19					(94)	145		02s2	C	315
3258	土師器	高杯	1999	C3	SK86	AF19					(78)	(113)	制作時混和木片痕	02s2	C	304
3259	土師器	手捏	1999	C3	SK91	AG18				49	32			02s2	C	345
3260	土師器	甕	1999	C3	SK96	AF19				(151~)174	(68)			02s2	C	339
3261	土師器	高杯	1999	C3	SK96	AF18					(91)	107		02s2	C	340
3262	須恵器	短頸壺	1999	C3	SK98	AF18		上面		64	101	21		02s2	D	133
3263	土師器	高杯	1999	C3	SK98	AF18					(64)	(90)		02s2	C	335
3264	須恵器	甕	1999	C3	SK97	AF18					(67)			02s2	D	134
3265	土師器	壺	1999	C3	SK97	AF18				95	(72)			02s2	C	338
3266	土師器	把手	1999	C3	SK97	AF18					(64)			02s2	C	337
3267	土師器	高杯	1999	C3	SK97	AF19					108	101		02s2	C	336
3268	須恵器	甕	1999	C3	SK101	AG18				218	(51)			02s2	D	135
3269	須恵器	杯身	1999	C3	SK101	AG18				114	46	57		02s2	D	132
3270	土師器	甕	1999	C3	SK101	AG18				136	(50)(114)			02s2	C	333
3271	土師器	壺	1999	C3	SK101	AG18				91	(67)			02s2	C	331
3272	土師器	高杯	1999	C3	SK101	AG18					(82)	100		02s2	C	332
3273	土師器	椀	1999	C3	SK101	AG18				138	43	(34)		02s2	C	334
3274	須恵器	はそう	2001	Q1	SK08						(24)	(112)		03m1	D	362
3275	須恵器	壺	2001	Q1	SK08		8				(151)	(50)		03m1	C	311
3276	土師器	壺	2001	Q1	SK08		6				(97)		頸径:70	03m1	D	363
3277	土師器	壺	2001	Q1	SK08		7				(117)		頸径:76	03m1	D	364
3278	土師器	椀	2001	Q1	SK08		13			(144)	47			03m1	D	371
3279	土師器	椀	2001	Q1	SK08		11			(141)	47			03m1	D	367
3280	土師器	椀	2001	Q1	SK08		12			(122)	43.5			03m1	D	368
3281	土師器	椀	2001	Q1	SK08		10			128	47			03m1	D	366
3282	土師器	椀	2001	Q1	SK08					(123)	52			03m1	D	370
3283	土師器	椀	2001	Q1	SK08		16			(116)	60			03m1	D	369
3284	土師器	椀	2001	Q1	SK08		5			(122)	45			03m1	D	365
3285	土師器	手捏	2001	Q1	SK08					(49)	52	(50)		03m1	D	357
3286	土師器	手捏	2001	Q1	SK08					(43)	51	50		03m1	D	359
3287	土師器	手捏	2001	Q1	SK08		18			(61)	39	40		03m1	D	358
3288	土師器	鉢	2001	Q1	SK08		11の下			(72)	82	(59)		03m1	D	360
3289	須恵器	杯蓋	2001	Q1	SK10	AI20	NE			125.5	47	67		03m1	D	373
3290	須恵器	杯身	2001	Q1	SK10	AI20	NE			112.5	51	86		03m1	D	372
3291	土師器	壺	2001	Q1	SK10	AI20				102	(79)			03m1	C	279
3292	土師器	甕	2001	Q1	SK10	AI20				155	253			03m1	C	284
3293	土師器	甕	2001	Q1	SK10	AI20	排水溝両脇アゼ			199	287		胴径:228	03m1	C	283
3294	土師器	甕	2001	Q1	SK10	AI20	NE			174	(222)			03m1	C	280
3295	土師器	甕	2001	Q1	SK10	AI20	北東部			168.5	(164)			03m1	C	282
3296	土師器	高杯	2001	Q1	SK10	AI20	NE			166	(55)			03m1	C	281
3297	土師器	椀	2001	Q1	SK11	AI20				(128.5)	(36)	(49)		03m1	D	374
3298	土師器	甕	2001	Q1	SK17	AI19	土器7 2			176	250		胴径:249	03m1	C	287
3299	土師器	甕	2001	Q1	SK17	AI19	土器1			(174.5)	(190.5)			03m1	C	286
3300	土師器	甕	2001	Q1	SK17	AI19	土器4			(155.5)	(84)			03m1	D	375
3301	土師器	甕	2001	Q1	SK17	AI19				(123)	(95)			03m1	C	285
3302	土師器	甕	2001	Q1	SK17	AI19				(169)	(114.5)			03m1	C	288
3303	土師器	甕	2001	Q1	SK18	AH20	南半			172	(257.5)			03m1	C	290
3304	土師器	甕	2001	Q1	SK18	AH20	南半			(135)	154			03m1	C	289
3305	土師器	高杯	2001	Q1	SK18	AH20	北半			(162)	108	(98)		03m1	C	291
3306	土師器	手捏	2001	Q1	SK18	AH20				(71)	46.5	47.5		03m1	D	376
3307	土師器	椀	2001	Q1	SK21	AG19				(131)	57	67		03m1	D	377
3308	土師器	鉢	2001	Q1	SK21	AG19					(58)			03m1	D	378
3309	土師器	器台	2001	Q1	SK22	AG19					70	(154)		03m1	D	379
3310	須恵器	甕	2001	Q1	SK24	AG19		上面			(61.5)			03m1	D	399
3311	須恵器	甕	2001	Q1	SK23	AF19					(452)		頸径:197	03m1	A	54
3312	土師器	壺	2001	Q1	SK23	AF19	51				(122)			03m1	C	294
3313	土師器	壺	2001	Q1	SK23	AF19	Eアゼ 他			78	145	33		03m1	C	299
3314	土師器	高杯	2001	Q1	SK23	AF19	23			139	(50.5)			03m1	C	298
3315	土師器	高杯	2001	Q1	SK23	AF19		検出面		219	(124)			03m1	C	297
3316	土師器	高杯	2001	Q1	SK23	AF19	Wアゼ	3層		158	122	98		03m1	C	296
3317	土師器	高杯	2001	Q1	SK23	AF19	42				(94)			03m1	D	382
3318	土師器	手捏	2001	Q1	SK23	AF19	2			(64)	47.5	54		03m1	D	390
3319	土師器	手捏	2001	Q1	SK23	AF19	34			66	50	39		03m1	D	383
3320	土師器	手捏	2001	Q1	SK23	AF19	6			(68)	45.5	44		03m1	D	391

第6表 土器一覧表 (27)

報告番号	種別	器種	出土年	地区	遺構	グリッド	小割	層位	報告遺構	口径(mm)	器高(mm)	底径(mm)	その他	実測班	ランク	実測番号
3321	土師器	手捏	2001	Q1	SK23	AF19	32			(58)	49.5	49		03m1	D	386
3322	土師器	手捏	2001	Q1	SK23	AF19	39			(60)	44	46		03m1	D	384
3323	土師器	手捏	2001	Q1	SK23	AF19	23			(47)	41	42		03m1	D	385
3324	土師器	手捏	2001	Q1	SK23	AF19	14			(45)	36	45		03m1	D	388
3325	土師器	手捏	2001	Q1	SK23	AF19	4			(40)	38	37		03m1	D	392
3326	土師器	手捏	2001	Q1	SK23	AF19	41			42	35	33		03m1	D	397
3327	土師器	手捏	2001	Q1	SK23	AF19	11			(56)	54	50		03m1	D	389
3328	土師器	手捏	2001	Q1	SK23	AF19	55			43	58	55		03m1	D	396
3329	土師器	手捏	2001	Q1	SK23	AF19	60			51	53	46		03m1	D	395
3330	土師器	手捏	2001	Q1	SK23	AF19	53			47	57	40		03m1	D	394
3331	土師器	手捏	2001	Q1	SK23	AF19	16				(40)	52		03m1	D	387
3332	土師器	手捏	2001	Q1	SK23	AF19	東西アセ西半				(34.5)	47		03m1	D	398
3333	土師器	壺	2001	Q1	SK23	AF19	43			(102)	58			03m1	D	380
3334	土師器	壺	2001	Q1	SK23	AF19	40			161	(70)		3336と同一か	03m1	C	293
3335	土師器	壺	2001	Q1	SK23	AF19				173	(56.5)			03m1	C	295
3336	土師器	壺	2001	Q1	SK23	AF19	40				(135)		3334と同一か	03m1	C	292
3337	土師器	高杯	2001	Q1	SK25	AF19				156	(41)			03m1	D	400
3338	土師器	高杯	2001	Q1	SK25	AF19					(74)	108		03m1	D	401
3339	土師器	甕	2001	Q1	SK25・26・27	AF19		検出面		186	(106)			03m1	D	402
3340	土師器	甕	2001	Q1	SK27	AF19	18			123	(99)			03m1	D	403
3341	土師器	瓶	2001	Q1	SK27	AF19				225	249	67	多孔	03m1	A	56
3342	土師器	高杯	2001	Q1	SK27	AF19	15			156	125	108		03m1	C	305
3343	土師器	高杯	2001	Q1	SK27	AF19	16			160	122	95		03m1	C	304
3344	土師器	高杯	2001	Q1	SK27	AF19				211	(77)			03m1	C	300
3345	土師器	手捏	2001	Q1	SK27	AF19					(22)	24.5		03m1	D	405
3346	土師器	甕	2001	Q1	SK28	AF20				200	(148)			03m1	C	302
3347	土師器	高杯	2001	Q1	SK28	AF20					(60)	90		03m1	D	407
3348	土師器	手捏	2001	Q1	SK29	AF20	3			(60)	46.5	56		03m1	D	393
3349	土師器	甕	2001	Q1	SK30	AF20				158	202	(30)		03m1	C	303
3350	土師器	甕	2001	Q1	SK30	AF20	溝			(200)	240			03m1	C	307
3351	土師器	甕	2001	Q1	SK36					(145)	(137)			03m1	D	409
3352	須恵器	甕	2001	Q1	SK39	AF19	12 13			200	330		胴径:333	03m1	A	55
3353	土師器	甕	2001	Q1	SK39	AF19	1			184	302		胴径:250	03m1	C	312
3354	土師器	甕	2001	Q1	SK39	AF19	2			188	(138)			03m1	D	410
3355	土師器	高杯	2001	Q1	SK39	AF19	7			(183)	131.5	(131)		03m1	D	413
3356	土師器	高杯	2001	Q1	SK39	AF19	3			(180)	115			03m1	D	414
3357	土師器	高杯	2001	Q1	SK39	AF19	排水溝アゼ			159	52			03m1	D	422
3358	土師器	高杯	2001	Q1	SK39	AF19	5			(172)	(56)			03m1	D	415
3359	土師器	高杯	2001	Q1	SK39	AF19	9			170	(50)			03m1	D	404
3360	土師器	高杯	2001	Q1	SK39	AF19	4			(230)	(54)			03m1	D	411
3361	土師器	高杯	2001	Q1	SK39	AF19	6				(83)	(81)		03m1	D	412
3362	須恵器	有蓋高杯	2001	Q1	SK46					88	89			03m1	D	423
3363	須恵器	はそう	2001	Q2	SK62	AE20	東半				(84)			03m1	D	458
3364	土師器	壺	2001	Q2	SK62		7				(59.5)	11	はそう形	03m1	D	460
3365	土師器	甕	2001	Q2	SK62	AE20	東半			138	(110)			03m1	C	375
3366	土師器	甕	2001	Q2	SK62	AE20	東半			(154)	(178)			03m1	D	459
3367	土師器	高杯	2001	Q2	SK62		7			158	(58)			03m1	D	461
3368	土師器	高杯	2001	Q2	SK62		9				(107)	139		03m1	C	376
3369	土師器	高杯	2001	Q2	SK62		5				(76.5)	116		03m1	C	377
3370	土師器	内黒鉢	2001	Q2	SK62					190	112.5	74		03m1	D	426
3371	土師器	手捏	2001	Q2	SK62		南半			44	49.5	44		03m1	D	465
3372	土師器	手捏	2001	Q2	SK62		13			42	32.5	37		03m1	D	464
3373	土師器	手捏	2001	Q2	SK62		9			69	38	45		03m1	D	463
3374	土師器	手捏	2001	Q2	SK62	AE20				33	42.5	34	下位穿孔かも	03m1	D	462
3375	土師器	壺	2001	Q2	SK70	AE20				(83.5)	(71.5)			03m1	C	380
3376	土師器	甕	2001	Q2	SK70	AE20				(164.5)	(150)			03m1	C	381
3377	須恵器	脚部	2001	Q2	SK76	AF22					(73)		裝飾付きか	03m1	D	466
3378	土師器	高杯	2001	Q2	SK78	AF22	E			187.5	64.5			03m1	D	470
3379	土師器	高杯	2001	Q2	SK78	AF22	E				57	98		03m1	D	471
3380	土師器	椀	2001	Q2	SK78	AF22	E			(125)	(50)			03m1	D	469
3381	土師器	椀	2001	Q2	SK78	AF22	E			(150.5)	(62)	(67)		03m1	D	468
3382	土師器	甕	2001	Q2	SK81	AF21				150	(99)			03m1	D	480
3383	土師器	甕	2001	Q2	SK81	AF21				(151)	144			03m1	C	391
3384	土師器	ミニチュア壺	2001	Q2	SK81	AF21					37	20		03m1	D	479
3385	土師器	甕	2001	Q2	SK82	AF22				(173)	(207)			03m1	D	485
3386	須恵器	甕	2001	Q2	SK80	AF21				(243)	(355.5)			03m1	A	73
3387	須恵器	杯蓋	2001	Q2	SK80		E			(123.5)	46.5	96	黒色物質付着	03m1	D	473
3388	須恵器	杯蓋	2001	Q2	SK80		11			123	(36)			03m1	D	477
3389	須恵器	杯身	2001	Q2	SK80		6			(120)	49	121.5		03m1	D	472
3390	土師器	椀	2001	Q2	SK80					114.5	31.5	64.5		03m1	D	475

第6表 土器一覧表 (28)

報告番号	種別	器種	出土年	地区	遺構	グリッド	小割	層位	報告遺構	口径(mm)	器高(mm)	底径(mm)	その他	実測班	ランク	実測番号
3391	土師器	椀	2001	Q2	SK80	AF21				127	43	18		03m1	D	478
3392	土師器	甗	2001	Q2	SK80		8			(150)	180			03m1	C	387
3393	土師器	甗	2001	Q2	SK80		8			172	(163)			03m1	C	384
3394	土師器	甗	2001	Q2	SK80		5			190	(145.2)			03m1	C	386
3395	土師器	甗	2001	Q2	SK80		2			168	(295)			03m1	C	382
3396	土師器	甗	2001	Q2	SK80		11			(132)	148			03m1	C	385
3397	土師器	甗	2001	Q2	SK80		10			(156)	209			03m1	C	383
3398	土師器	甗	2001	Q2	SK80	AF21	11			168	(87)			03m1	C	388
3399	土師器	甗	2001	Q2	SK80	AF21	アゼより南で西半			182	(59)			03m1	D	481
3400	土師器	甗	2001	Q2	SK80		4			(154.5)	(77.5)			03m1	D	474
3401	土師器	甗	2001	Q2	SK80	AF21	アゼより南で西半			142	(71)			03m1	C	392
3402	土師器	甗	2001	Q2	SK80	AF21	アゼより南で西半			135	(94)			03m1	C	393
3403	土師器	高杯	2001	Q2	SK80		9			164	(113)	108		03m1	C	390
3404	土師器	高杯	2001	Q2	SK80		8			170	(55)			03m1	C	389
3405	土師器	高杯	2001	Q2	SK80		7				(81.5)	(100)		03m1	D	476
3406	須恵器	はそう	2001	Q2	SK83	AF22					(65)			03m1	D	487
3407	土師器	甗	2001	Q2	SK83	AF22				170	(91)			03m1	D	484
3408	土師器	甗	2001	Q2	SK83	AF22				167	(100)			03m1	D	486
3409	土師器	椀	2001	Q2	SK83	AF22				122	41			03m1	D	483
3410	土師器	椀	2001	Q2	SK83	AF22				108	40		底部に線刻	03m1	D	482
3411	土師器	甗	2001	Q2	SK84			アゼより西		167	(86)			03m1	D	488
3412	土師器	甗	2001	Q2	SK84			アゼより東		(163)	(222)			03m1	C	394
3413	土師器	甗	2001	Q2	SK111	AC21				145	178		胴径:186	03m1	C	402
3414	土師器	甗	2001	Q2	SK122	AE24				148	268		胴径:210	03m1	C	404
3415	須恵器	杯身	2001	R1	SK03					(121)	(33)			03b2	D	231
3416	須恵器	杯身	2001	R1	SK04					(118)	(26)			03b2	D	232
3417	土師器	甗	2001	R1	SK04					(163)	(37)			03b2	D	233
3418	土師器	甗	2001	R2	SK02					156	(79.5)			03b2	C	108
3419	土師器	甗	2001	R2	SK02					244	(116)			03b2	C	107
3420	土師器	台付鉢	2001	R2	SK06					84	170	110		03b2	C	109
3421	土師器	高杯	2001	R2	SK10						(100)	122		03b2	C	110
3422	土師器	壺	2001	R2	SK12					116	(44)			03b2	C	114
3423	土師器	甗	2001	R2	SK15	Y19				196	(291.5)	34		03m1	A	8
3424	須恵器	杯身	2001	R2	SK14					120	(36)			03b2	D	98
3425	土師器	壺	2001	R2	SK14					88	(133)			03b2	C	116
3426	土師器	甗	2001	R2	SK14									03b2	C	117
3427	土師器	高杯	2001	R2	SK14						(99)	(120)		03b2	C	118
3428	土師器	椀	2001	R2	SK14					(128)	47	51		03b2	C	119
3429	土師器	甗	2001	R2	SK18					(168)	(113.5)			03b2	C	120
3430	土師器	高杯	2001	R2	SK18					(168)	(58)			03b2	C	121
3431	土師器	甗	2001	R2	SK23					180	52			03b2	C	131
3432	土師器	高杯	2001	R2	SK24					163	113	118		03b2	C	133
3433	土師器	高杯	2001	R2	SK24横					163.5	131.5	124		03b2	C	132
3434	土師器	甗	2001	R2	SK25					158	214.5	26		03b2	C	134
3435	土師器	高杯	2001	R2	SK25						102			03b2	C	135
3436	土師器	壺	2001	R2	SK21		畦			92	(52)			03b2	C	124
3437	土師器	壺	2001	R2	SK21		南半			(90)	(57)			03b2	C	127
3438	土師器	椀か	2001	R2	SK21					143	(47)			03b2	C	122
3439	土師器	甗	2001	R2	SK21					238	(229)			03b2	C	126
3440	土師器	甗	2001	R2	SK21					173	(327)			03b2	C	123
3441	土師器	甗	2001	R2	SK21 SK24		南半			174	(70)			03b2	C	125
3442	土師器	甗	2001	R2	SK21		南半			208	(40)			03b2	C	128
3443	土師器	高杯	2001	R2	SK21					224	(70)			03b2	C	130
3444	土師器	高杯	2001	R2	SK21		北端部				(125)			03b2	C	129
3445	土師器	高杯	2001	R2	SK26						65	113		03b2	C	136
3446	土師器	甗	2001	R2	SK30					164.5	(171.5)			03m1	A	13
3447	土師器	甗	2001	R2	SK30					170	56.5			03b2	C	139
3448	土師器	手捏	2001	R2	SK30					59	36	42		03b2	D	101
3449	土師器	高杯	2001	R2	SK30					167		121		03b2	C	137
3450	須恵器	杯蓋	2001	R2	SK29						43	126		03b2	D	100
3451	土師器	壺	2001	R2	SK47					64	81.5			03b2	C	149
3452	土師器	甗	2001	R2	SK47					166.5	(65)			03b2	C	150
3453	土師器	甗	2001	R2	SK47					168	(282)			03b2	C	152
3454	土師器	高杯	2001	R2	SK47						(76)	138		03b2	C	151
3455	土師器	高杯	2001	R2	SK47						127.5	114		03b2	C	138
3456	須恵器	杯蓋	2001	S1	SK04					130	39			03m1	D	582
3457	須恵器	杯身	2001	S1	SK04					114	39	70		03m1	D	584
3458	須恵器	杯身	2001	S1	SK04					103	(38)			03m1	D	583
3459	土師器	壺	2001	S1	SK04					90	88	(20)		03m1	C	464
3460	土師器	壺	2001	S1	SK04					93	84	(10)		03m1	C	463

第6表 土器一覧表 (29)

報告番号	種別	器種	出土年	地区	遺構	グリッド	小割	層位	報告遺構	口径(mm)	器高(mm)	底径(mm)	その他	実測班	ランク	実測番号
3461	土師器	甕	2001	S1	SK04					190	(119)			03m1	C	465
3462	土師器	高杯	2001	S1	SK04					180				03m1	C	466
3463	土師器	壺	2001	S1	SK05					90	(101)			03m1	D	586
3464	土師器	甕	2001	S1	SK05						(58)	43	底部穿孔	03m1	D	585
3465	須恵器	杯身	2001	S1	SK11					107	(37.5)			03m1	D	587
3466	土師器	甕	2001	S1	SK11					127	(69)			03m1	C	472
3467	土師器	甕	2001	S1	SK13 14			上面		(172)	(76.5)			03m1	C	478
3468	土師器	甕	2001	S1	SK13					107	(84)			03m1	D	589
3469	須恵器	杯身	2001	S1	SK13.14			上面		(111)	45	(60)		03m1	D	590
3470	土師器	壺	2001	S1	SK13					(70)	(144)	47		03m1	C	507
3471	土師器	甕	2001	S1	SK13.14			上面		143	(79)			03m1	D	588
3472	土師器	椀	2001	S1	SK14					143	52	64		03m1	D	591
3473	土師器	椀	2001	S1	SK15					120	48.5	59.5		03m1	D	592
3474	土師器	甕	2001	S1	SK18					(134)	(78)			03m1	D	594
3475	土師器	高杯	2001	S1	SK31					157	(117)	93		03m1	D	604
3476	土師器	甕	2001	S1	SK32		アゼより北			166	(152)			03m1	C	489
3477	土師器	甕	2001	S1	SK32		アゼより北			142	(215)			03m1	C	490
3478	須恵器	有蓋高杯	2001	S1	SK36					115	(45)		透孔3方	03m1	D	605
3479	土師器	甕	2001	S1	SK38		アゼ			167	(64)			03m1	D	610
3480	土師器	甕	2001	S1	SK38		W			148	175			03m1	C	510
3481	土師器	把手	2001	S1	SK38		W							03m1	D	608
3482	土師器	高杯	2001	S1	SK38		W			(238)	139.5	(155.5)		03m1	D	613
3483	土師器	壺	2001	S1	SK27					95	(33)		はそう形か	03m1	D	601
3484	土師器	甕	2001	S1	SK27		4 6			185	(320)			03m1	C	483
3485	土師器	高杯	2001	S1	SK27		8			151	122	102		03m1	C	481
3486	土師器	高杯	2001	S1	SK27		9			151	118	107		03m1	C	482
3487	土師器	高杯	2001	S1	SK27		12			(175)	128	(109)		03m1	C	484
3488	土師器	高杯	2001	S1	SK27		3			196	(131)	120		03m1	C	480
3489	土師器	高杯	2001	S1	SK27		2			176	(130)			03m1	D	599
3490	土師器	高杯	2001	S1	SK27		13			157	(50)			03m1	D	597
3491	土師器	高杯	2001	S1	SK27					177	(63)			03m1	D	598
3492	土師器	高杯	2001	S1	SK27		15				(60)	105		03m1	D	600
3493	土師器	椀	2001	S1	SK27(+28)			上面		134	58			03m1	C	487
3494	土師器	甕	2001	S1	SK46					(197)	(67)			03m1	D	627
3495	土師器	甕	2001	S1	SK46					(274)	(137)			03m1	D	621
3496	土師器	高杯	2001	S1	SK46						(63)	(125)		03m1	D	626
3497	土師器	手捏	2001	S1	SK46					(25)	32	(26)		03m1	D	623
3498	土師器	椀	2001	S1	SK46					(121)	47.5			03m1	D	625
3499	土師器	椀	2001	S1	SK46					(84)	45			03m1	D	624
3500	土師器	手捏	2001	S1	SK47					(62)	(42)			03m1	D	628
3501	土師器	台付椀	2001	S1	SK47					(79)	83	64	歪み大きい	03m1	C	497
3502	土師器	甕	2001	S1	SK48					(190)	(69)			03m1	D	629
3503	土師器	甕	2001	S1	SK49					181	290		胴径:260	03m1	C	506
3504	土師器	甕	2001	S1	SK49					(165)	(61)			03m1	D	633
3505	土師器	甕	2001	S1	SK49					(166)	(54)			03m1	D	630
3506	土師器	高杯	2001	S1	SK49						(63)	(108)		03m1	D	632
3507	土師器	手捏	2001	S1	SK49					(68)	59			03m1	D	631
3508	土師器	甕	2001	S1	SK50					(152)	247			03m1	C	498
3509	土師器	甕	2001	S1	SK54					160	(73)			03m1	D	634
3510	土師器	高杯	2001	S1	SK55					170	(54)			03m1	D	635
3511	土師器	高杯	2001	S1	SK55					170	(61)			03m1	D	636
3512	土師器	台脚	2001	S1	SK57						52.5	56		03m1	D	641
3513	須恵器	甕	2001	S1	SK59					(207)	(55)			03m1	D	637
3514	須恵器	甕	2001	S1	SK59					414	(635)			03m1	A	60
3515	須恵器	無蓋高杯	2001	S1	SK59					(167.5)	(57)			03m1	D	638
3516	土師器	甕	2001	S1	SK59					138	(182)			03m1	C	509
3517	土師器	壺	2001	T	SK14						(58)			03b2	C	1
3518	須恵器	杯蓋	2001	T	SK21		E			114	38			03b2	D	3
3519	土師器	甕	2001	T	SK21		E			180	(102)			03b2	D	4
3520	須恵器	無蓋高杯	2001	T	SK22					121	88.5	89		03b2	D	5
3521	土師器	甕	2001	T	SK22					196	(132)			03b2	C	4
3522	土師器	甕	2001	T	SK22					162	(72)			03b2	C	2
3523	土師器	甕	2001	T	SK22					265	(49+109)			03b2	D	6
3524	土師器	壺	2001	T	SK25						(102)	75		03b2	C	3
3525	土師器	甕	2001	T	SK25					153	(118)			03b2	C	6
3526	土師器	甕	2001	T	SK25		E			180	46.5			03b2	C	5
3527	土師器	高杯	2001	T	SK25		E				(61.5)	112.5		03b2	D	7
3528	土師器	甕	2002	M3	SK10					159	(80)			03b1	C	3
3529	土師器	甕	2002	M3	SK10					166	(34)			03b1	C	2
3530	土師器	高杯	2002	M3	SK10						(65)	104.5		03b1	C	5
3531	土師器	高杯	2002	M3	SK10						(65)	114		03b1	C	4
3532	土師器	椀	2002	M3	SK10					132.5	(51)			03b1	C	6

第6表 土器一覧表 (30)

報告番号	種別	器種	出土年	地区	遺構	グリッド	小割	層位	報告遺構	口径(mm)	器高(mm)	底径(mm)	その他	実測班	ランク	実測番号
3533	土師器	甕	2002	S3	SK04					99	(80)			03b1	C	115
3534	土師器	甕	2003	U	SK06		西部			157	(162)			03k	C	1
3535	土師器	高杯	2003	U	SK06		北部				(64)	95		03k	D	1
3536	土師器	甕	2003	U	SK08		E			156	(50)			03k	D	3
3537	土師器	高杯	2003	U	SK08		W				(64)	102		03k	D	2
3538	土師器	高杯	2003	U	SK10						(65)	116		03k	C	7
3539	土師器	高杯	2003	U	SK10		南部				(71)	106		03k	C	6
3540	土師器	甕	2003	U	SK11		土器2			180	(304)			03k	B	2
3541	土師器	甕	2003	U	SK11		土器3			141	(97)			03k	C	4
3542	土師器	甕	2003	U	SK11		北部			166	(56.5)			03k	C	9
3543	土師器	小型土器	2003	U	SK11		土器3			80	42	39		03k	D	14
3544	土師器	高杯	2003	U	SK11		土器2			160	(53)			03k	D	15
3545	土師器	高杯	2003	U	SK11		北部				(59)	94		03k	C	8
3546	土師器	器台	2003	U	SK11		土器3				(65)	98	透孔3方	03k	C	5
3547	土師器	高杯	2003	U	SK12						(79)	95		03k	C	10
3548	須恵器	杯身	1999	A2	SX01					144	(36)	82		02s2	D	38
3549	須恵器	杯身	1999	A2	SX02					140	(27)			02s2	D	39
3550	須恵器	甕	2000	C8	SX01					(171)				02s1	D	126
3551	須恵器	無蓋高杯	2001	Q1	SX06	AG19				188	(114)			03m1	C	309
3552	土師器	高杯	2001	Q1	SX06	AG19				160	(105.5)			03m1	C	310
3553	土師器	椀	2001	S1	SX03					(135)	(42.5)	(115)		03m1	D	639
3554	土師器	甕	2002	S4	SX06					180	301	45		03b1	B	17
3555	土師器	高杯	2003	U	SX01		南部				(75)	114		03k	C	3
3556	土師器	甕	1999	A2	P09					146	(132)			02s2	C	120
3557	土師器	甕	1999	A2	P115		溝			184	(63)			02s2	C	122
3558	土師器	甕	1999	A2	P115					158	(110)			02s2	C	131
3559	土師器	内黒椀	1999	A2	P130					143	(65)			02s2	C	132
3560	須恵器	杯身	1999	A2	P126					127	(35)	71		02s2	D	47
3561	土師器	ミニチュア壺	1999	A2	P219					49	70	38		02s2	C	125
3562	土師器	高杯	1999	A2	P219						(78)	114		02s2	C	126
3563	土師器	甕	1999	A2	P366					104	(92)			02s2	C	137
3564	土師器	椀	1999	A2	P366					133	51		黒色物質付着	02s2	C	136
3565	須恵器	無蓋高杯	1999	A2	P367					139	(52)			02s2	D	51
3566	須恵器	壺	1999	C3	P178	AE19				178	(44)			02s2	D	129
3567	須恵器	はそう	1999	C3	P229	AF17					(51)			02s2	D	128
3568	土師器	手捏	1999	F	P33	J21				36	26	30~32		02s2	C	494
3569	土師器	甕	2001	Q2	P183	AH21				156	(130)			03m1	C	408
3570	須恵器	杯身	2001	Q2	P191	AH21				108	44			03m1	D	509
3571	須恵器	杯身	2001	Q2	P191	AH21				120	(53.5)			03m1	D	508
3572	土師器	甕	2001	Q2	P193	AH21		SB212		158	(95)			03m1	C	405
3573	土師器	甕	2001	Q2	P265	AF23				188	(140)			03m1	C	407
3574	須恵器	杯蓋	2001	S1	P44					(111.5)	(39)			03m1	D	650
3575	土師器	ミニチュア壺	2001	S1	P59					65.5	65.5	21		03m1	D	649
3576	須恵器	杯蓋	2001	T	P94					148.5	36			03b2	D	93
3577	土師器	甕	2003	U	P20					166	188	64		03k	B	1
3578	土師器	椀	2003	U	P27					121	37			03k	C	2
3579	須恵器	提瓶	1999	A1				遺構検出			(84)			02s2	D	34
3580	須恵器	甕	1999	A1	溝					238	(68)			02s2	D	30
3581	須恵器	把手付鉢	1999	A3	溝					109	(67)			02s2	D	65
3582	須恵器	高杯	1999	A3	溝						(74)	89	透孔3方	02s2	D	66
3583	土師器	甕	1999	A3	SE08					188	(103)			02s2	C	149
3584	土師器	壺	1999	D2	SD18			下層			(72)			02s2	C	353
3585	土師器	把手	1999	F	SE11	J区								02s2	C	498
3586	須恵器	高杯蓋	1999	F		J区		包含層			(36)		摘径:22	02s2	D	148
3587	土師器	ミニチュア甕	1999	H1	SE02					(46)	39			02s2	C	158
3588	土師器	鉢	2001	Q2						48	94		出土地点不明	03m1	C	403
3589	須恵器	甕	2001	R2	SD01		西部			208	(162)			03m1	A	31
3590	須恵器	高杯	2001	R2	SD01		中部			(51)	(82)			03b2	D	104
3591	須恵器	高杯	2001	S1	SD10					(52)	(82)	(120)	線刻あり	03m1	D	525
3592	須恵器	甕	2001	S2	SD01					(353)	(32.5)			03m1	D	662
3593	須恵器	甕	2001	T	SD01	X26	E			154	(212)			03b2	C	9
3594	土師器	甕	2001	T	SD31		W溝S			(162)	(81)			03b2	D	74
3595	土師器	高杯	2001	T	SD31		N溝E				(47)			03b2	D	75
3596	土師器	甕	2002	V1	SD05		南部			152	(46)			03b1	C	99
3597	土師器	高杯	2002	V1	SD05		南部			155	(52)			03b1	C	91
3598	土師器	高杯	2002	V1	SD05		南部				(69.5)	140		03b1	C	93
3599	土師器	甕	2002	N2	SK16					148	(64)			03b1	C	137
3600	土師器	高杯	2002	N2	SK16						(75)	114		03b1	C	138
3601	須恵器	杯蓋	2003	U	SE01					130	(38)			03k	D	11
3602	土師器	甕	2003	U	SD13					(226)	(171.5)			03m2	C	28

*1 グリッドは、範囲が広い遺構で特定できない場合は対象グリッド全てを記入せず、省略した。

*2 口径・底径は遺存が悪くて不正確なものについて数値を()書きした。器高は完存していない場合について残存値を()書きした。

第5章 木製品

要 点

木製品は土器に次いで多い遺物であり、図化品337点のほとんどが大溝群から出土している。大溝群の内訳では本流ともいべきDS 8が195点と最多、次いでDN 8が56点、規模が大きいDN 6が34点となり、その他は少なくなる。その形態や大きさは実に多様であり、実測図は遺構別ではなく機能別に分類して配列し、基本的に『木器集成図録』原始古代編に準拠するものとした。掲載順番についても同様である。木製品の時期は、出土した大溝群自体が時間幅の広い遺構であることから、ごく一部を除いては限定することが難しく、状況によっては古代との識別も容易ではない。ただし、出土する土器は古墳時代中後期のものが多く、中心となる時期が求められる蓋然性が高い。

工 具 (第235・264・273図、図版95・112・117)

工具に該当するものはDS 8から3点、DN 8から1点、DN 6から1点が図化されているが、基本的に少ない。確実なものとしては斧柄 (W79・366) のみである。ともに形態から袋状鉄斧の柄となる。木槌 (W80)、掛矢 (W81) としたものについては握り部分を欠損しており、確実ではない。楔 (W293) としたものも機能を限定するのは難しい。W366はDN 6内の堰状遺構とした地点から出土しており、時期を古墳中期にほぼ特定できる。

農 具 (第235～245・267・268・273・283図、図版95～102・114・118・122)

農具に該当するものは多く出土しており、特に鍬と木錘が豊富である。鍬は大別して直柄鍬 (平鍬W82～87・95、横鍬W88～90) と直柄 (W91～93)、曲柄鍬 (平鍬W96～104・316、又鍬W105～110) とその柄 (W111～113・116)、構成部材として泥除 (W94) がある。遺構別ではDS8が26点と多く、DN 6が2点、DN 8が1点、遺構外が1点となる。W87・89については成形・調整が粗く、柄孔もないので、未成品であろう。W90は欠損するが5本歯に復元されよう。鋤は一本鋤 (W114・115) で、いずれもDS 8出土。田下駄は縦杵 (W117・118・370)、横杵 (W120～123) がある。DS 8から3点、DN 8から2点、DN 6から1点、DS 7から1点が図化されている。鎌は柄鎌の柄 (W124～129) と摘み鎌 (W171・329) があり、DS 8から6点、DS 7から1点、DN 8から1点が図化されている。竪杵 (W130) はDS 8から出土している。横槌 (W131～137) はDN 8から3点、DS 8から2点、DS 5から1点、DN 6から1点が図化されている。木錘 (W138～160) はDS 8から13点、DN 6から4点、DN 8から4点、DN 9から2点が図化されている。削り込むことによって鼓形を呈するものが主体であり、穿孔、施溝、切欠するものは少数である。編台目盛板 (W161～167) はDS 8から3点、DN 6から3点、DN 8から1点が図化されている。掘り棒 (W406) は確実なものとはいえないが、DS 8から出土している。時期はW135・150・162がDN 6内の堰状遺構とした地点から出土しており、古墳中期にほぼ特定できる。また、W105・151・159はDN 9から出土しており、古墳前期の可能性が高い。

紡織具 (第241・245・246・265・270・272図、図版99・102・112・113・115～117)

杵・糸巻 (W169・170) はDS 8から出土している。W169は糸巻杵、W170は杵ないしかせかけの可能性がある。紡錘 (W172・173) はDS 8のほぼ同じ地点・層位で出土しており、ともに紡莖に滑石製紡錘車が付いた状態であった。W172では上端に糸かけのための切り込みが見られる。たたり

(W297~299) は台部分がDS 8 から 2 点、DS 5 から 1 点図化されている。W299は未成品であろうか。織機 (W119・168・302・338・345・363) はDS 8 から 1 点、DS 5 から 1 点、DN 4 から 1 点、DN 6 から 1 点が図化されている。W119は破片であるが、地機織機のまねき具に酷似する部材である。W168は経(布)巻具であろうか。W302は腰当に類似する。W338・345・363は可能性のあるものとして提示しておく。これらのうちW119についてはDN 6 内の堰状遺構とした地点から出土しており、時期を古墳中期にほぼ特定できる。

運搬具 (第246・247図、図版102・103)

背負子 (W174) はDN 6 から出土している。船は準構造船の縦板 (W181・182) が 2 点出土しており、ともに下端の突起は欠損している。W181はDN 9 出土、W182はDS 7 下層出土であり、ともに古墳前期の可能性が高い。

漁獵具 (第246・248・249・266図、図版102・103・113)

櫂 (W175~178) はDN 8 から 2 点、DN 6 から 1 点、DS 8 から 1 点が図化されている。W175・176は大型であるが、欠損により身と水かきが明確でない。アカ取り (W179・180) はDS 8 から出土している。欠損により柄の有無が不明で、W179では側面の立ち上がりも低い。「もみすくい」であれば農具となる。網杵 (W183~191) はDS 8 から 5 点、DN 6 から 2 点、DN 8 から 2 点が図化されている。W189については留具と考えた。浮子と考えたもの (W309) はDS 8 から出土している。W175・186はDN 6 内の堰状遺構とした地点から出土しており、時期を古墳中期にほぼ特定できる。

武器 (第249~257・263・285図、図版103~107・111・123)

弓 (W192~221・415) はDS 8 から19点、DN 8 から 5 点、DS 7 から 3 点、DN 9 から 2 点、DN 4 から 1 点、その他 1 点が図化されている。長弓の可能性のあるのはW201のみで、その他は欠損もあって判断できない。W201は黒色漆塗りの飾り弓である。有頭尖棒 (W222~235) は矢の可能性を考えているものである。DS 8 から 8 点、DN 8 から 3 点、DS 7 から 1 点、DN 6 から 1 点、その他 1 点がある。W226は短いので機能が異なるものかもしれない。W230は光沢があり、質感が高い。刀剣装具は刀の把 (W236・237)、ないし刀子の柄 (W238) であり、前者はDS 8 出土、後者はDS 6 出土である。盾の可能性のあるヒノキ板材 (W282) はDS 8 出土である。時期は、W264がDN 6 内の堰状遺構とした地点から出土しており、古墳中期にほぼ特定できる。また、W201・205はDN 9 から出土しており、古墳前期の可能性が高い。

服飾具 (第257・258図、図版107)

櫛 (W239~243) はすべて黒色漆塗りの結歯式櫛であり、DS 8 から 3 点、DN 9 から 1 点、遺構外から 1 点が図化されている。W241はDN 9 から出土しており、古墳前期の可能性はあるが、当地域でこの形態の存在は確実とはいえない。W240とW243については第 6 分冊で四柳嘉章が顕微鏡観察に基づく解説と考察を行っている (報文のNo11とNo12に対応)。木履の可能性のあるもの (W244・245) はDS 8 とDN 8 から出土している。

容器 (第258~261図、図版107~109)

槽・盤 (W246~250・253・254) はDS 8 から 5 点、DS 7 から 1 点、DN 8 から 1 点が図化されて

いる。曲物（W251・252・255～259）はDS 8 から 5 点、DN 8 から 2 点が図化されており、すべて底板である。縁段をもつW259を除いてはすべて釘結合が確認できる。割物桶（W260）はB 2 区SE01の井戸側に転用されていたものである。古墳前期以前の形態であり、実施された14C年代測定でもAD20～85年の値が得られている（第6分冊参照）。

楽 器（第261図）

琴柱（W261）がDS 8 から出土している。

祭祀具（第243・261～263・269図、図版100・109・110）

武器形はDS 8 から 5 点、DN 6 から 2 点、DS 7 から 1 点、DN 8 から 1 点、DN 9 から 1 点が図化されている。概ね剣形（W262～268）と刀子形（W269・270）である。W263は火鑽臼に転用された可能性がある。舟形は立体観型（W271～273）と平面観型がある（279～281）。DS 7 から 2 点、DS 8 から 2 点、DN 6 から 1 点、その他 1 点が図化されている。農工具形（W274）は横槌形で、DN 6 から出土している他、ヒノキ材で小型のW133も可能性がある。動物形ほかは鳥形（W275・276）、人形（W277・278）、陽物（W334）を想定した。DN 8 から 3 点、DS 8 から 2 点が図化されている。これらのうち、W268はDN 9 から出土しており、古墳前期の可能性が高い。

雑 具（第263・272図、図版111・117）

発火具は火鑽杵（W283）、火鑽臼（W284・285）ともDS 8 から出土している。箱・各種部材（W361・362）はDS 8 から出土している。指物箱部材であろうか。

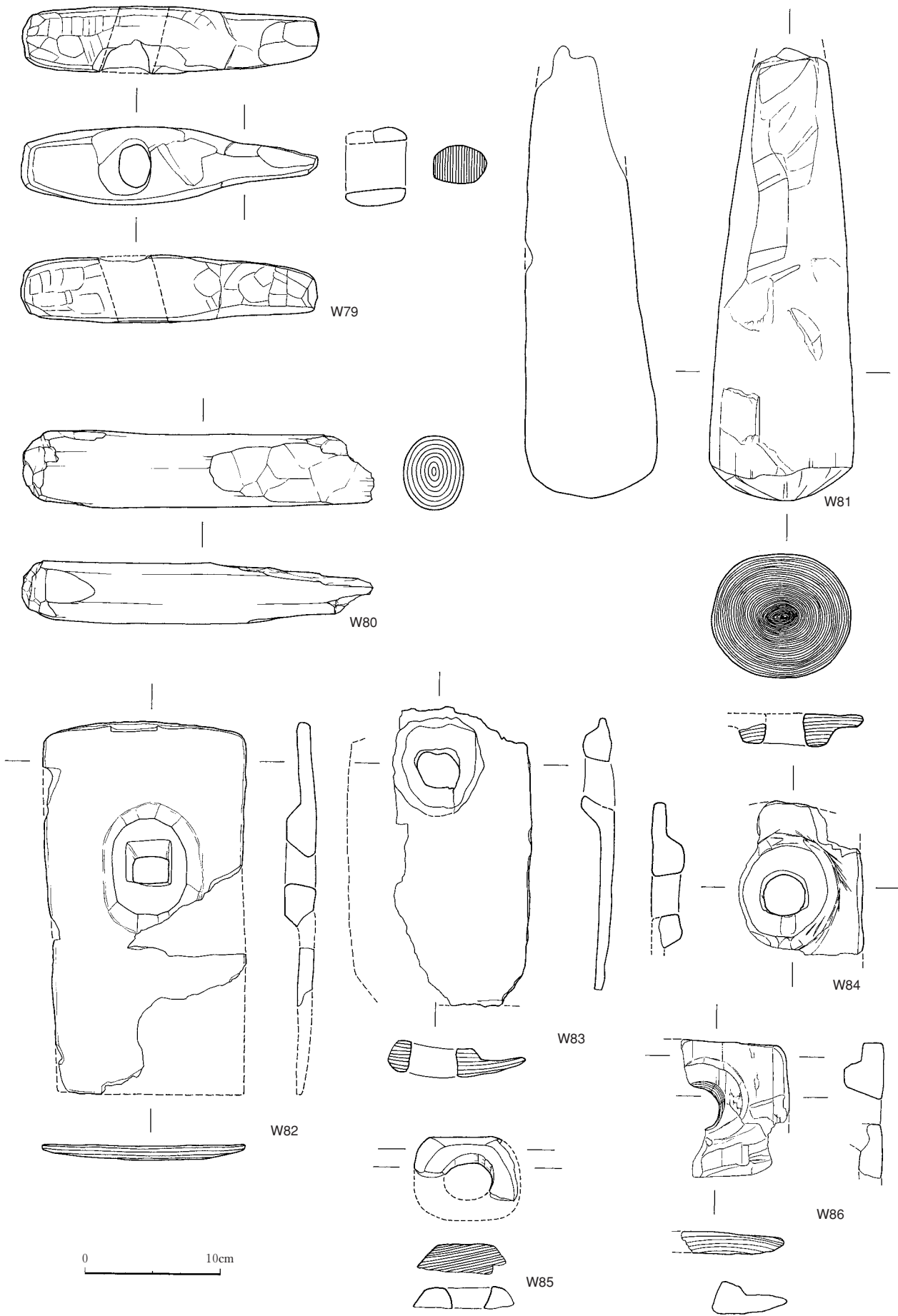
建築部材（第266・273・275～277・283・284図、図版113・118・119・122・123）

扉（W365）・まぐさ（W377・407・408）は明確なものは少ないが、DS 8 から 2 点、DN 9 から 1 点、その他 1 点が図化されている。梯子（W379～383）はDS 8 から 2 点、DN 8 から 2 点、その他 1 点が図化されている。柱（W303・404）はDS 6 とDS 8 から出土している。建物遺構に遺存していた事例はきわめて少なく、図化もされていない。この中ではW408がDN 9 から出土しており、古墳前期の可能性が高い。14C年代測定ではW377でAD480～540年、W381でAD460～520年、W382でAD340～410年、W407でAD480～540年の値が得られている（第6分冊参照）。

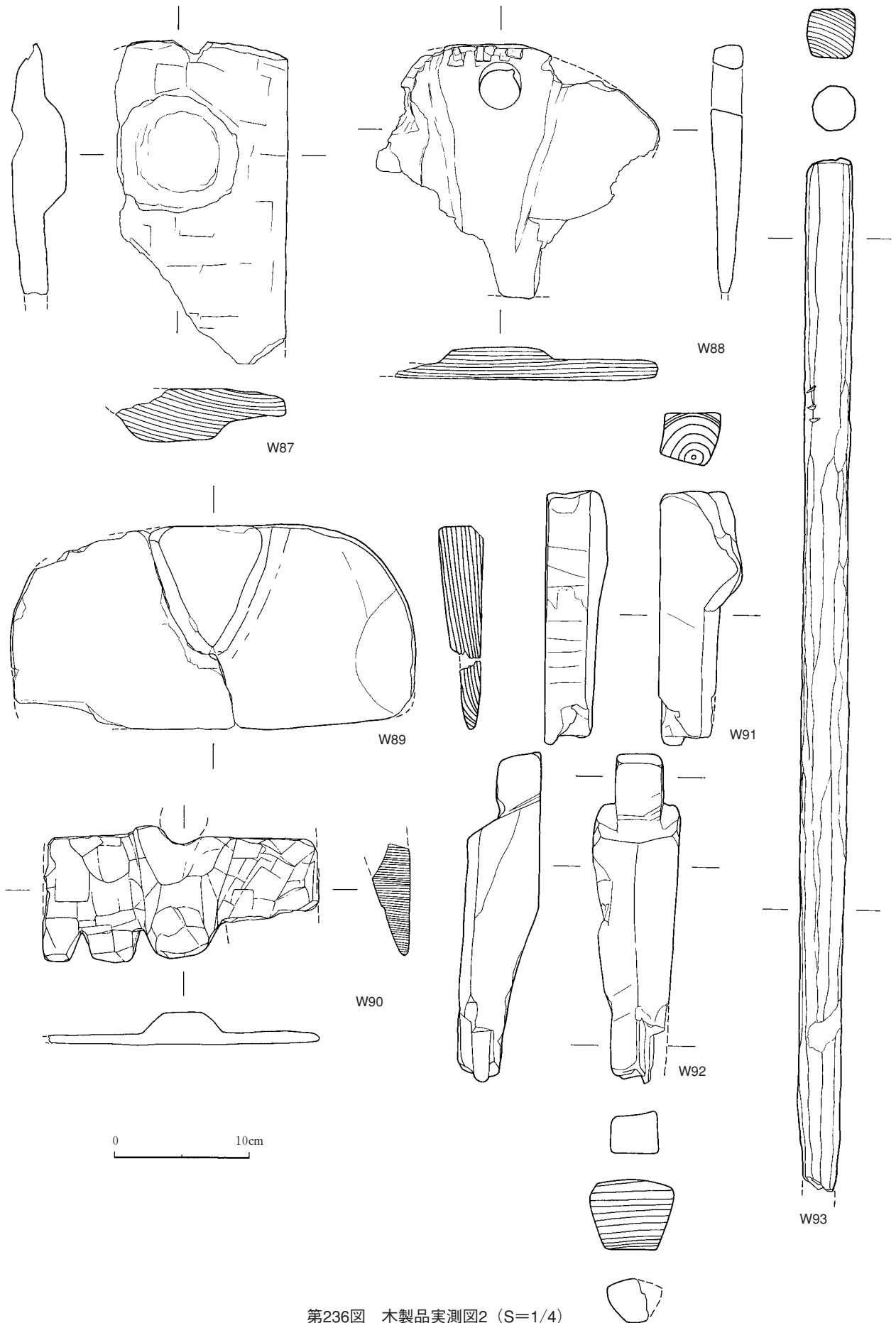
その他（第264～275・278～285図、図版111～118・120～123）

その他木製品はDS 8 から54点、DN 8 から21点、DN 6 から12点、DS 7 から7点、DN 9 から3点、その他7点が図化されている。大半は何らかの部材と推定されるが、単独では機能を明らかにし難い。W393は杭、W394は矢板であるが、転用後の最終形と予想される。W409～411はSB127の布掘溝に遺存していた礎板である。同じ溝であるが別の柱位置に据えられていたW409とW411に接合が確認されており、同じ板材が分割されて礎板となっていた可能性が高い。14C年代測定ではW314はAD480～540年、W410はBC40～AD30年の値が得られている（第6分冊参照）。

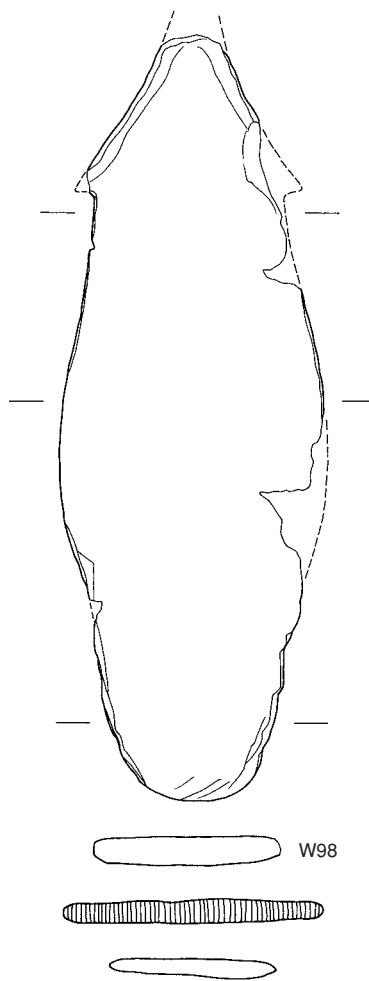
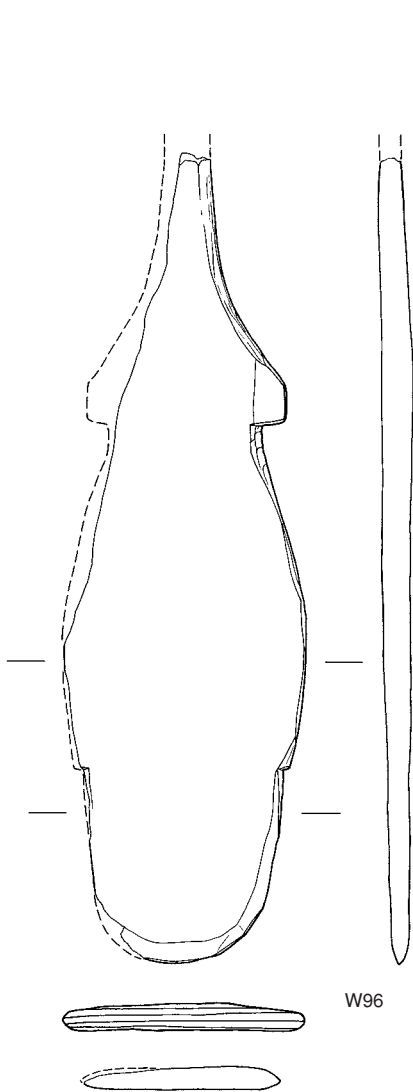
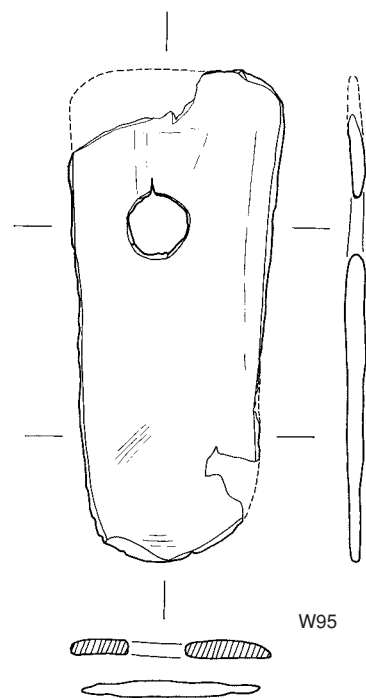
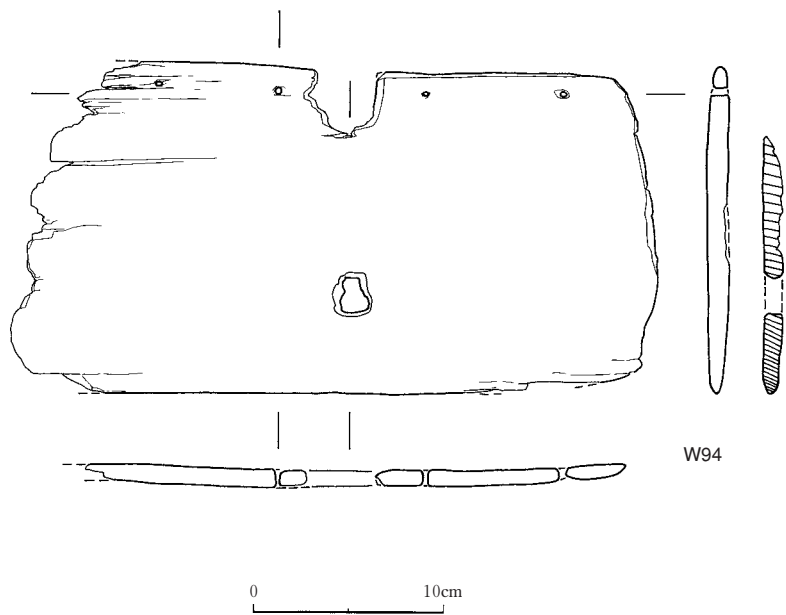
時期は、W378はDN 6 内の堰状遺構とした地点から出土しており、古墳中期にほぼ特定できる。W322・373・394はDN 9 から、W343・391はDS 7 下層から出土しており、古墳前期の可能性が高い。また、W409～411が使用されているSB127は古墳前期を想定する掘立柱建物跡である。



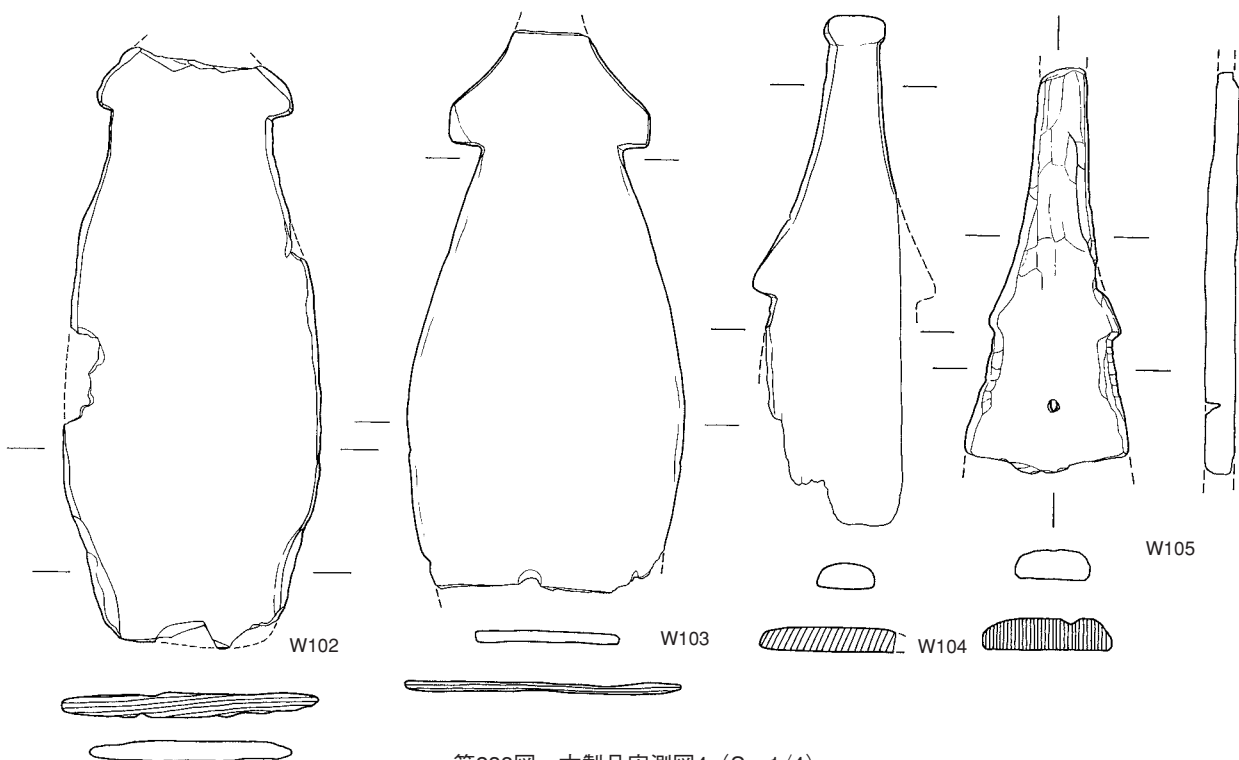
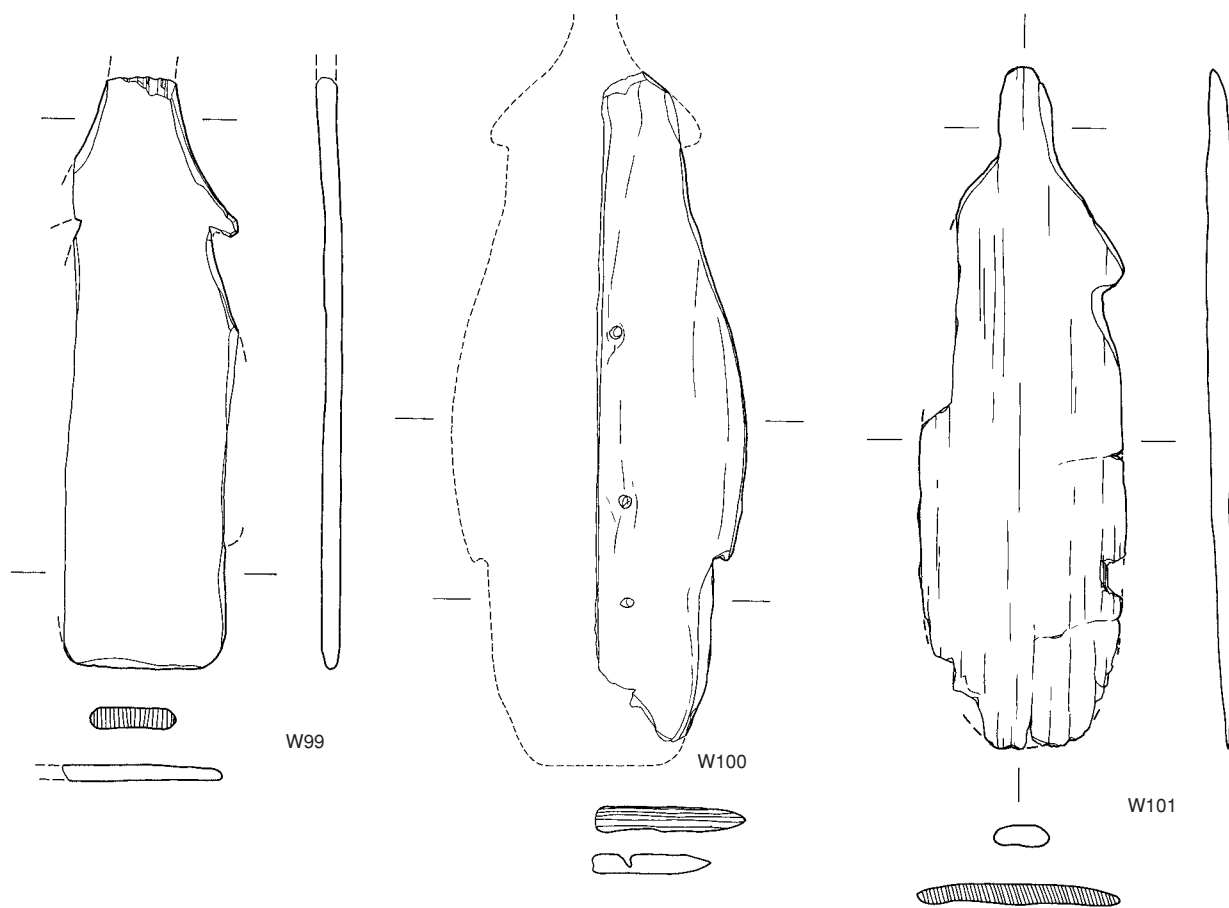
第235図 木製品実測図1 (S=1/4)



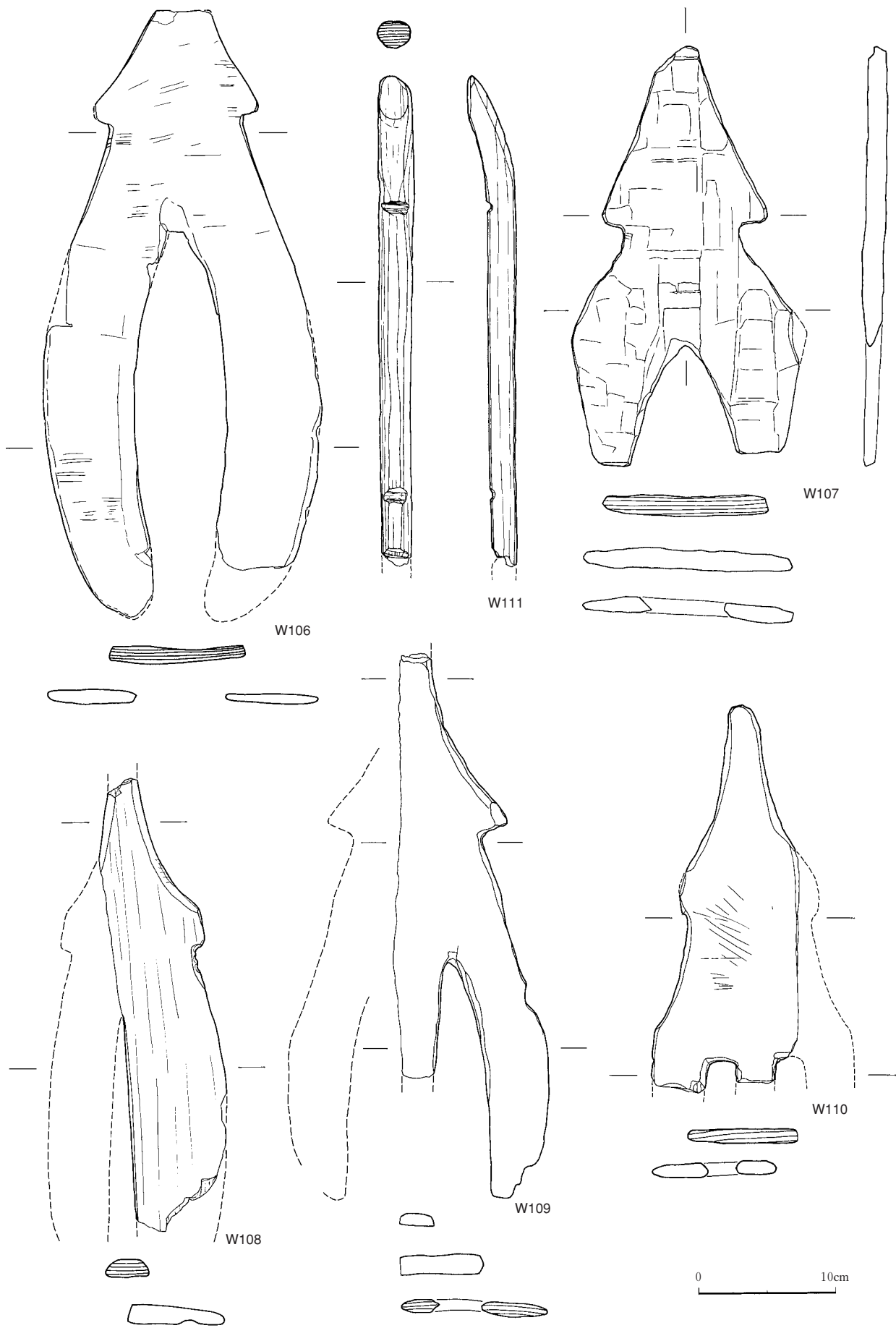
第236図 木製品実測図2 (S=1/4)



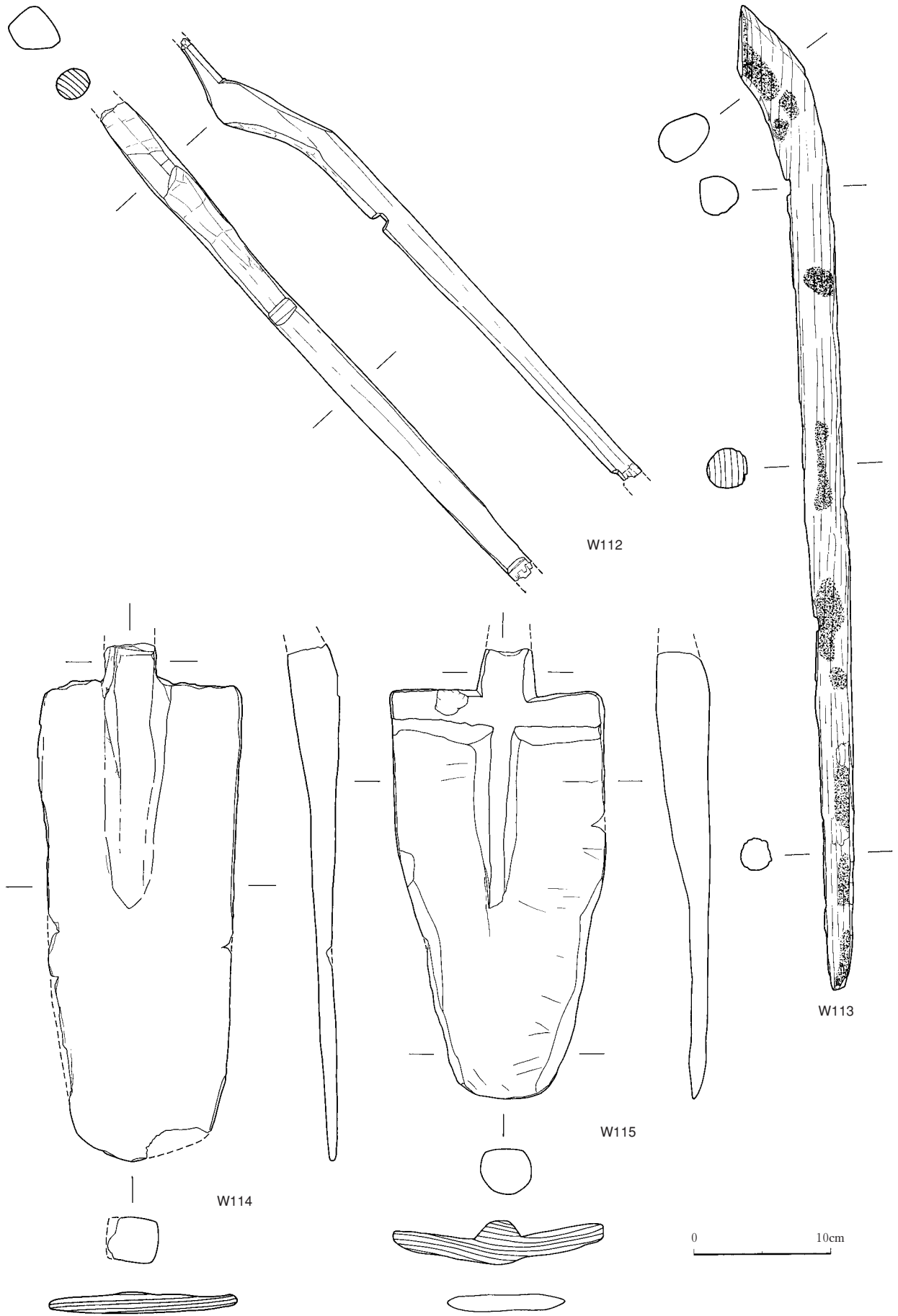
第237図 木製品実測図3 (S=1/4)



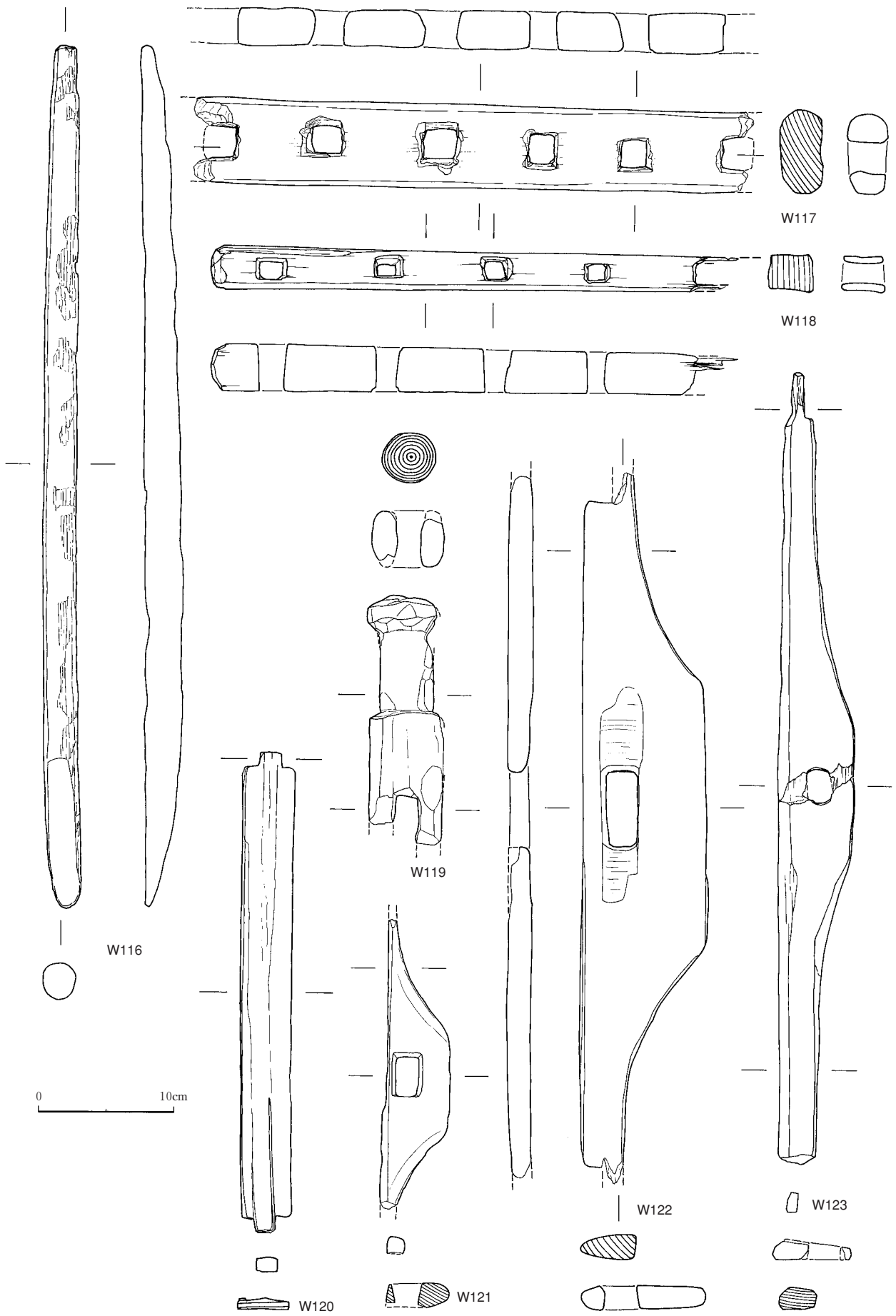
第238図 木製品実測図4 (S=1/4)



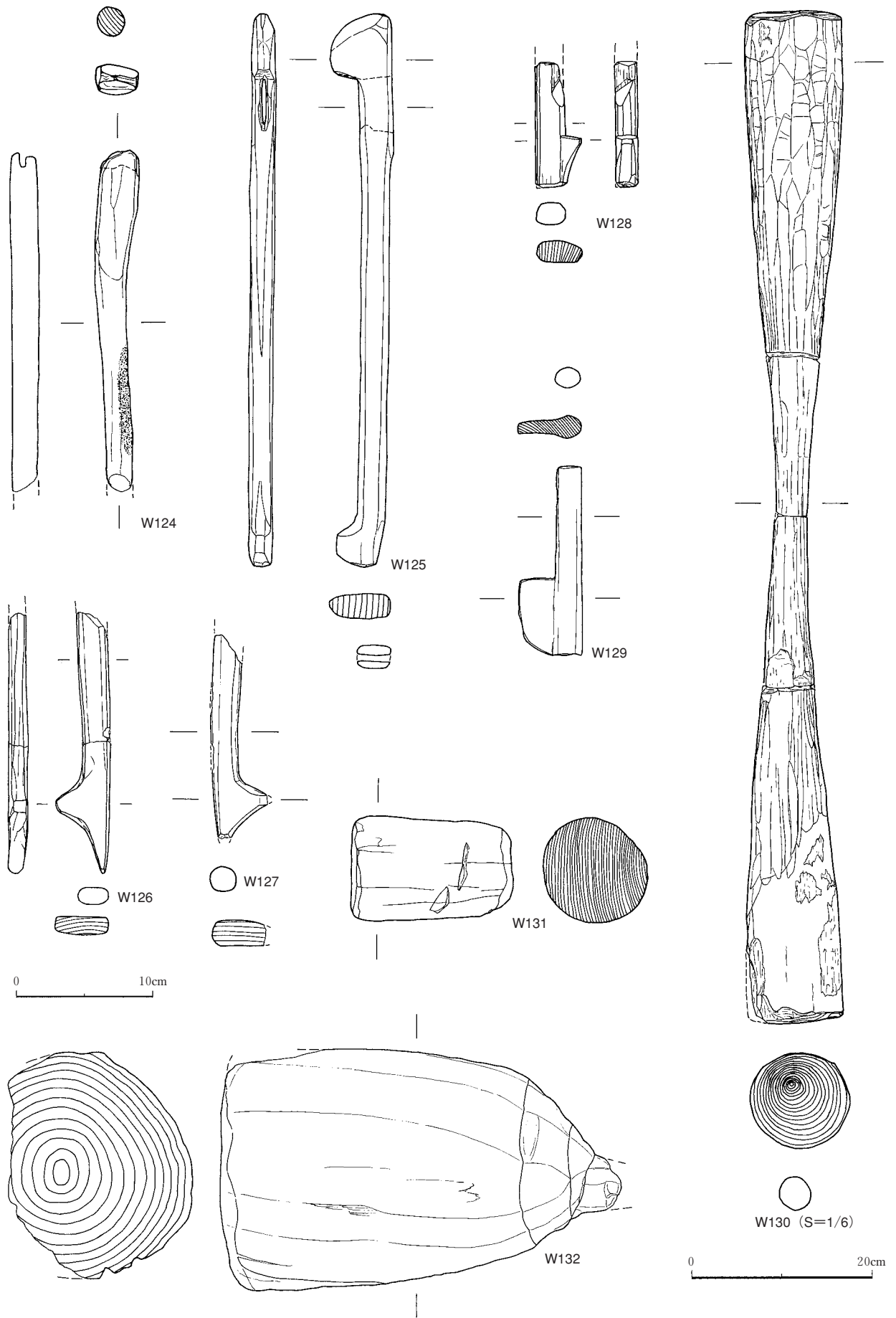
第239図 木製品実測図5 (S=1/4)



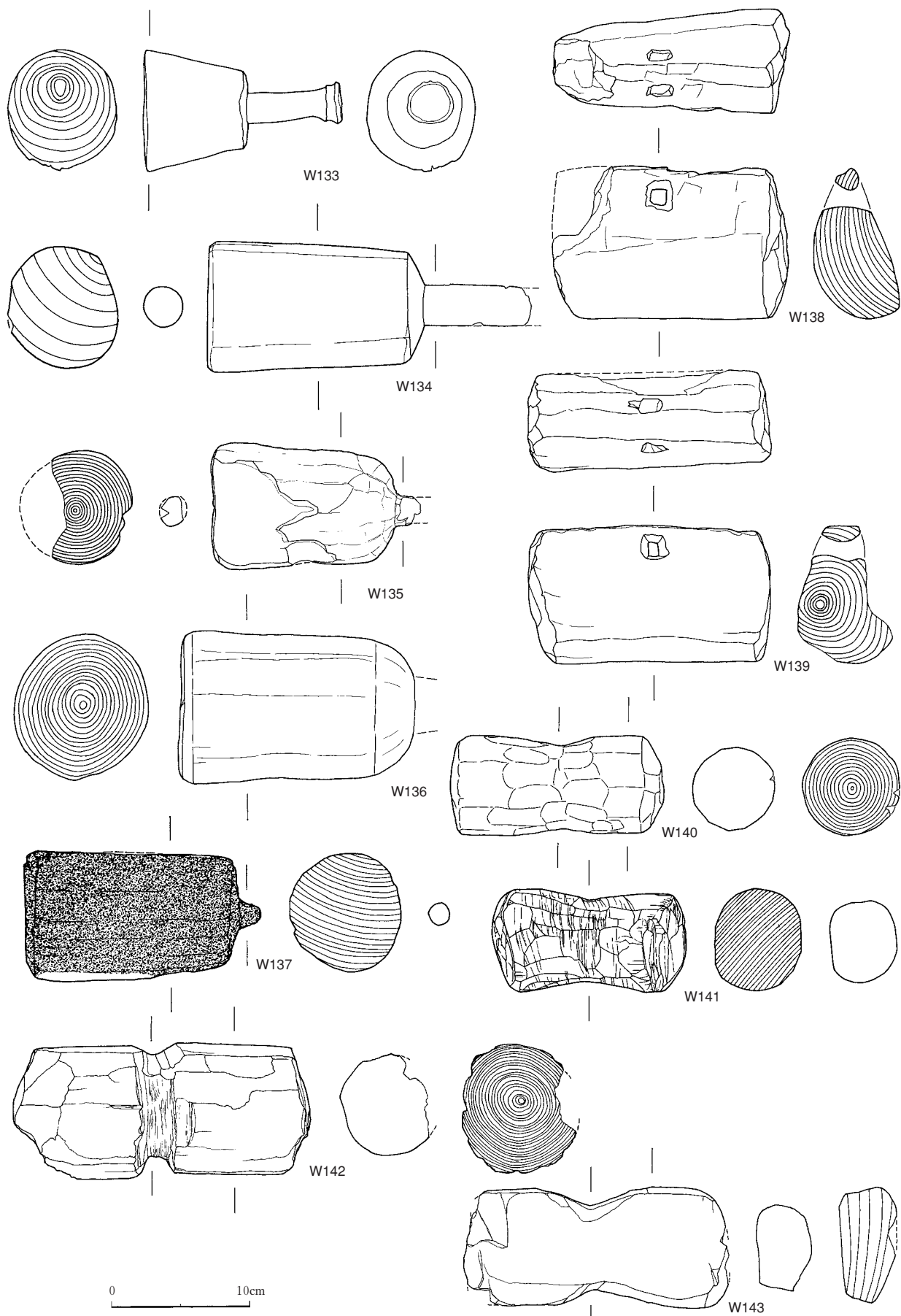
第240図 木製品実測図6 (S=1/4)



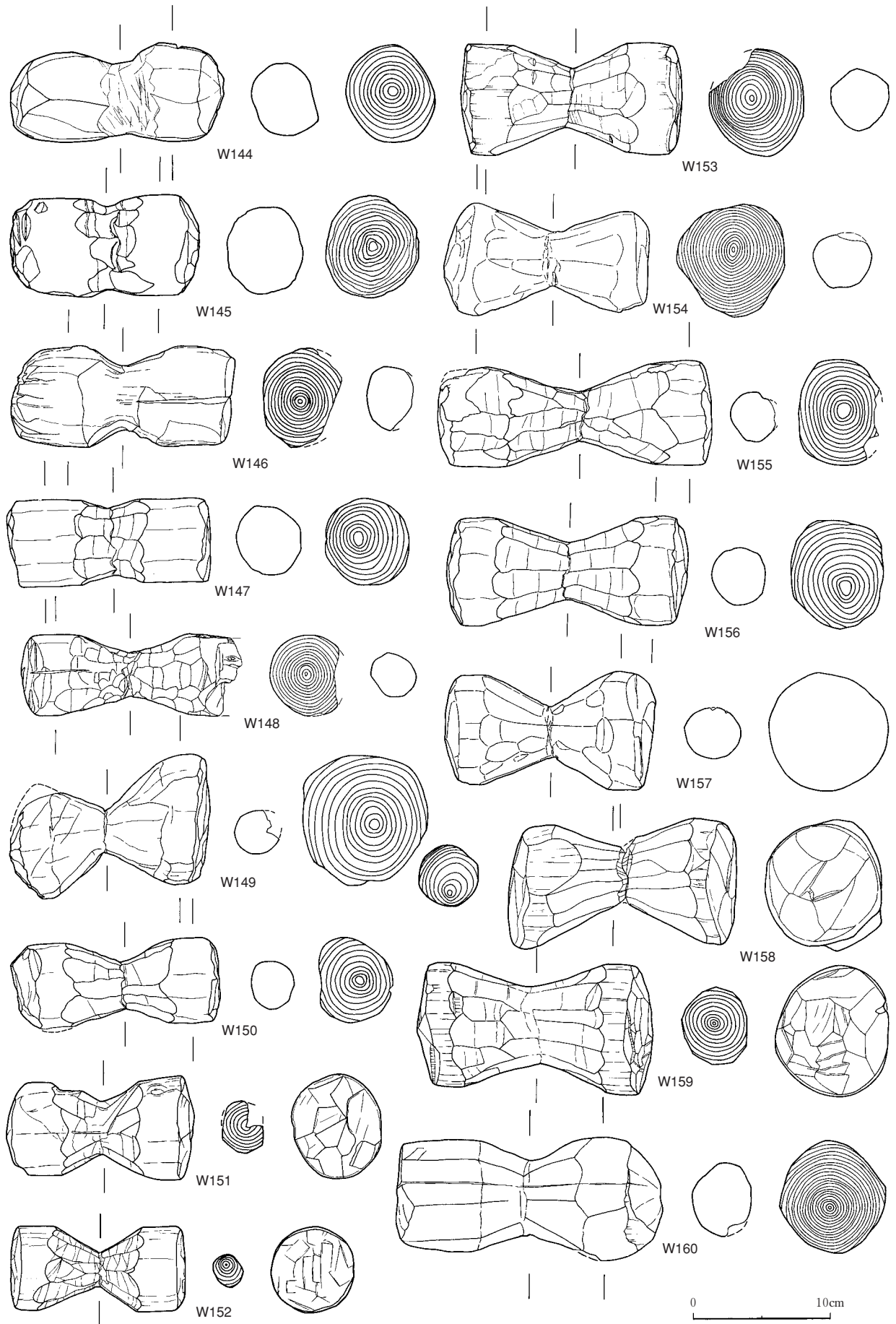
第241図 木製品実測図7 (S=1/4)



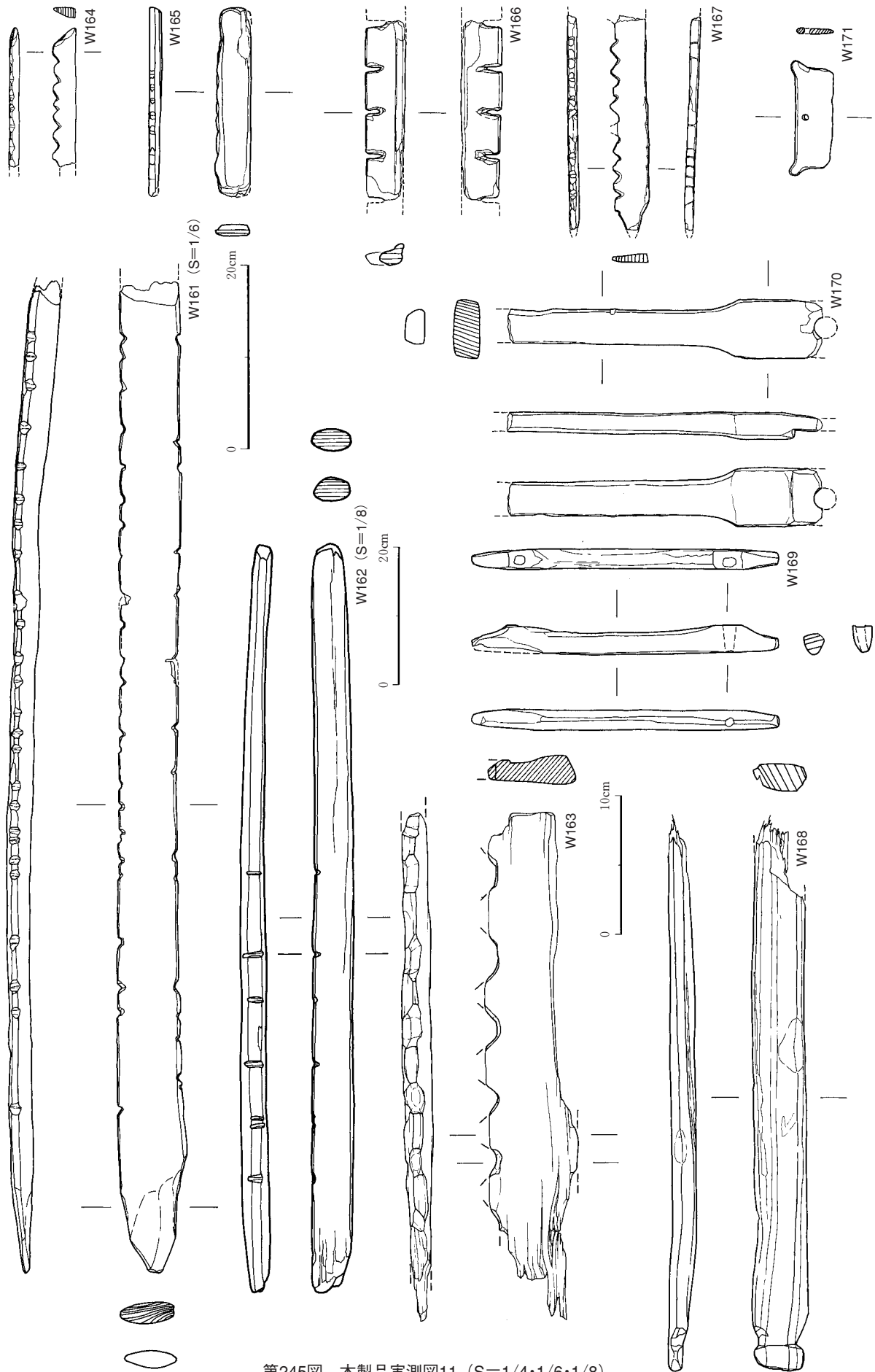
第242図 木製品実測図8 (S=1/4・1/6)



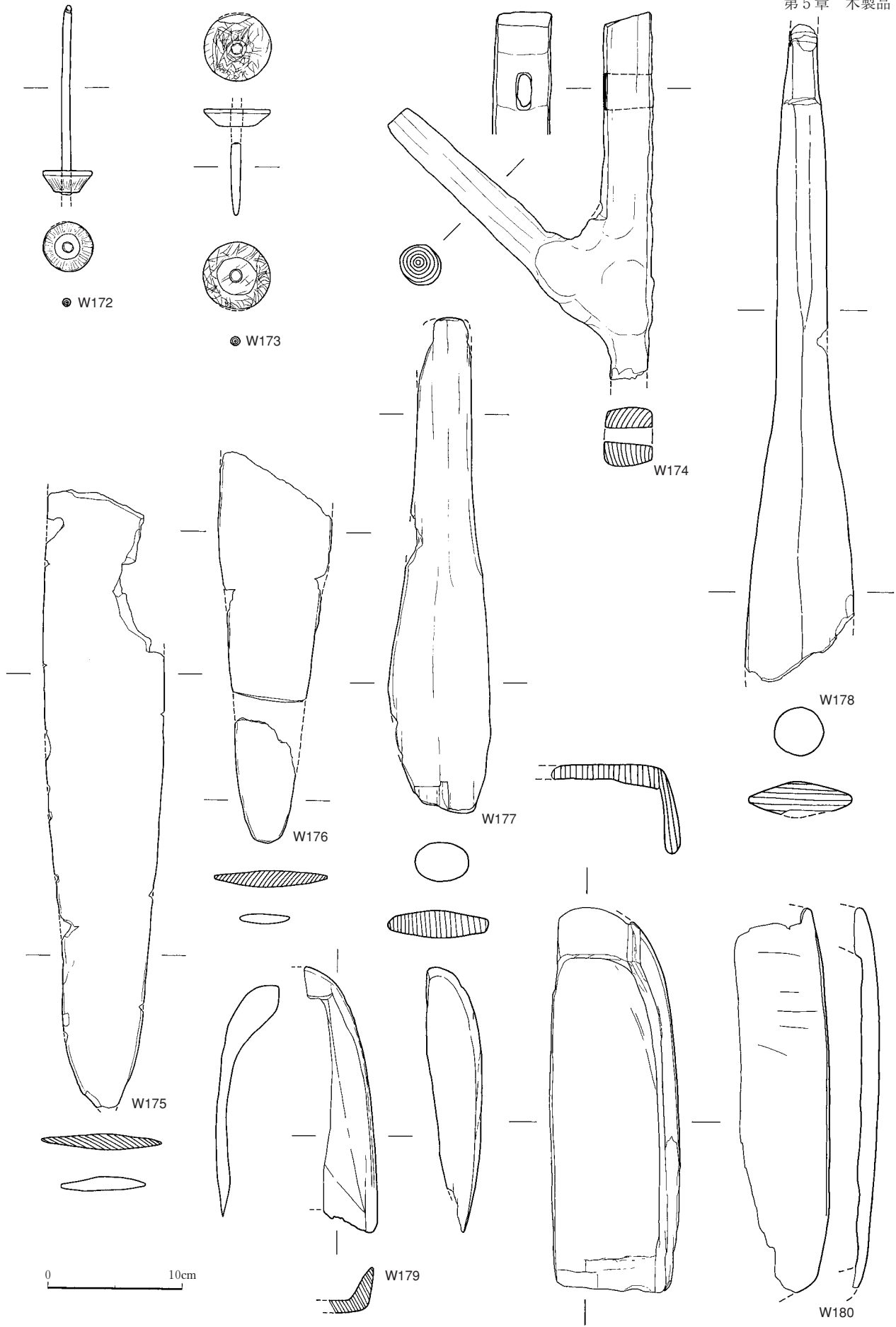
第243図 木製品実測図9 (S=1/4)



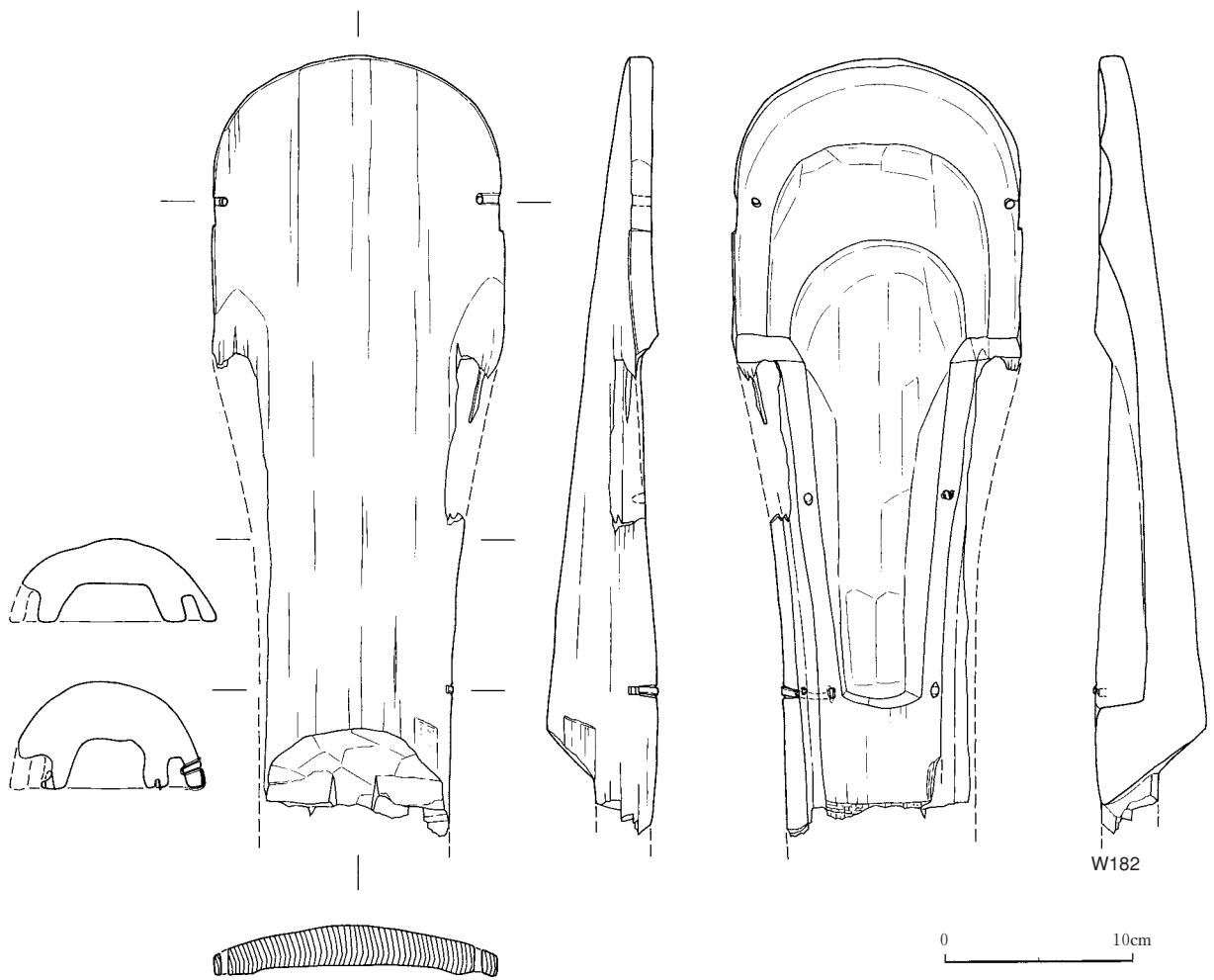
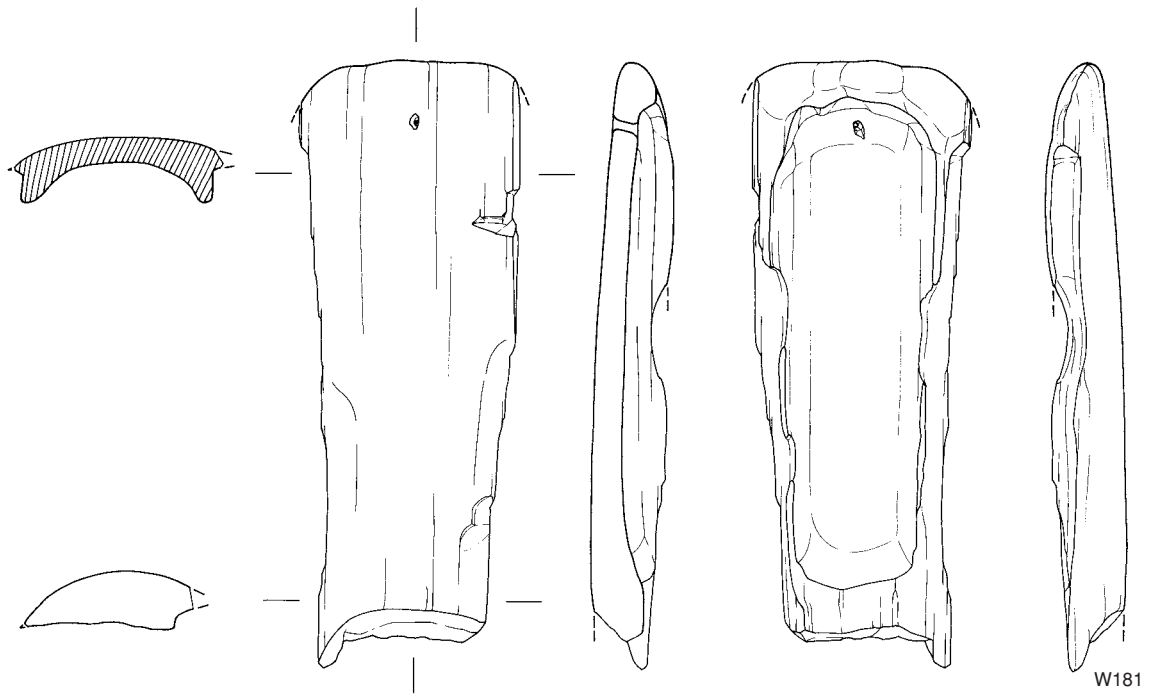
第244図 木製品実測図10 (S=1/4)



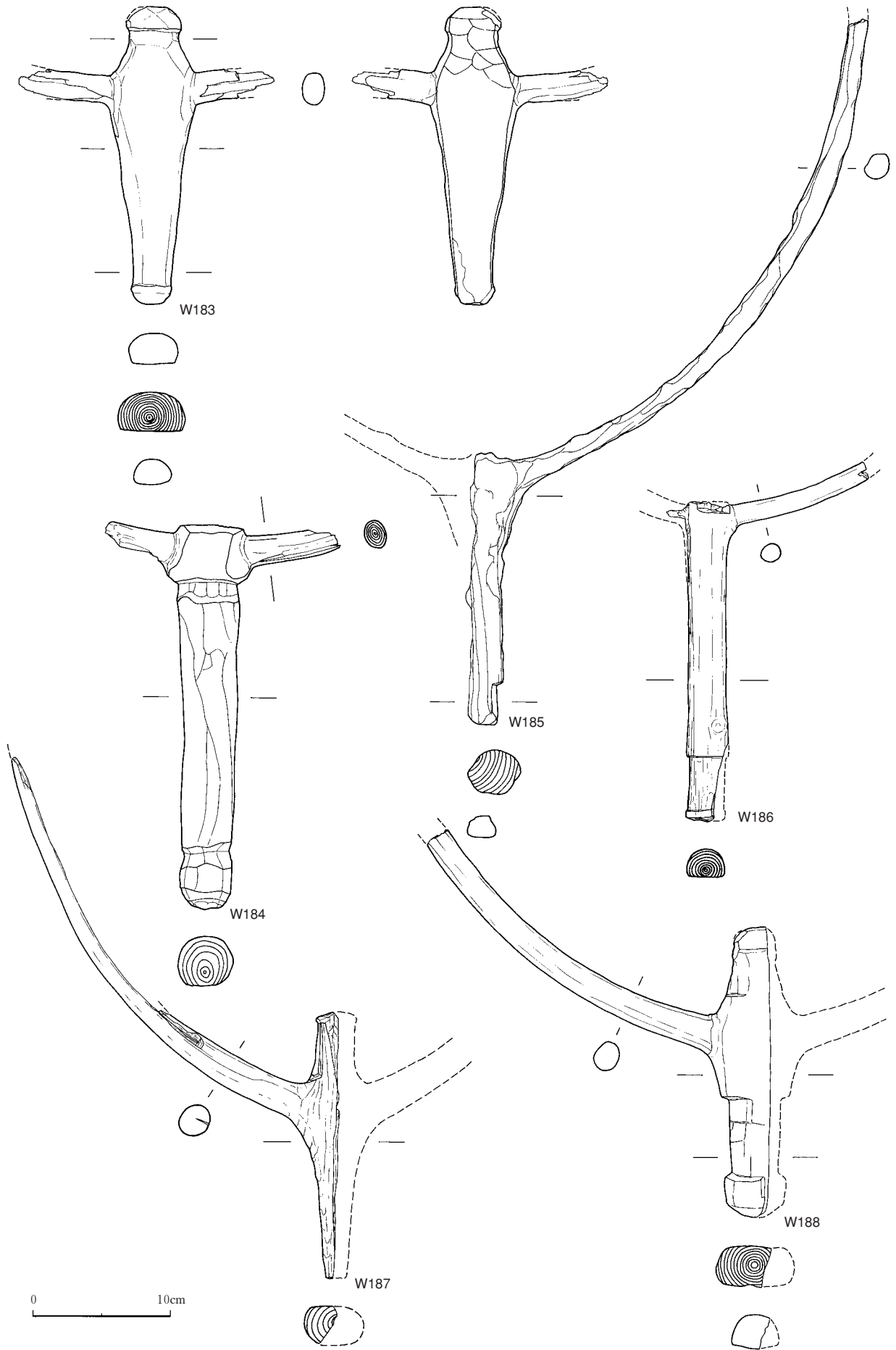
第245図 木製品実測図11 (S=1/4・1/6・1/8)



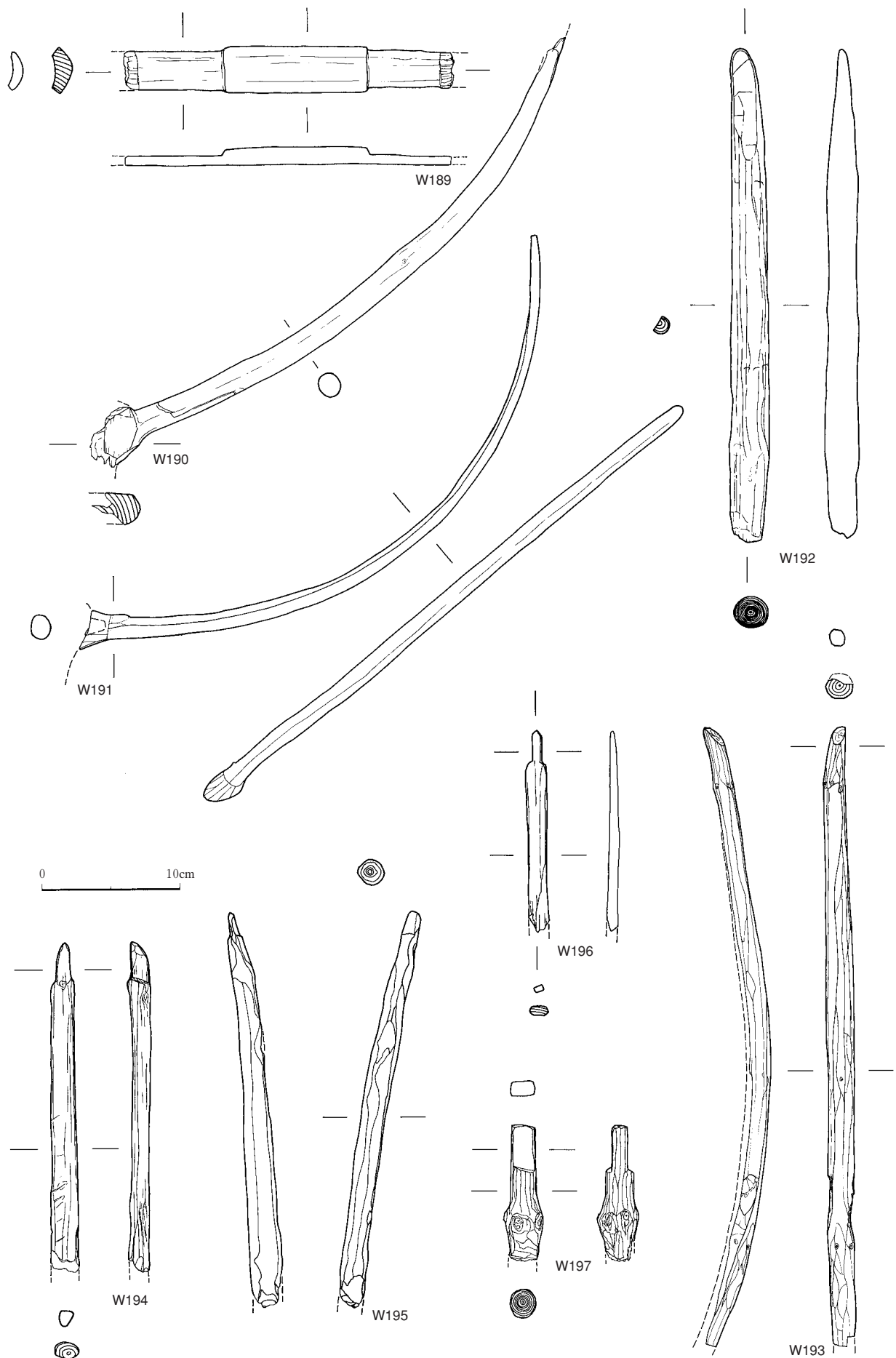
第246図 木製品実測図12 (S=1/4)



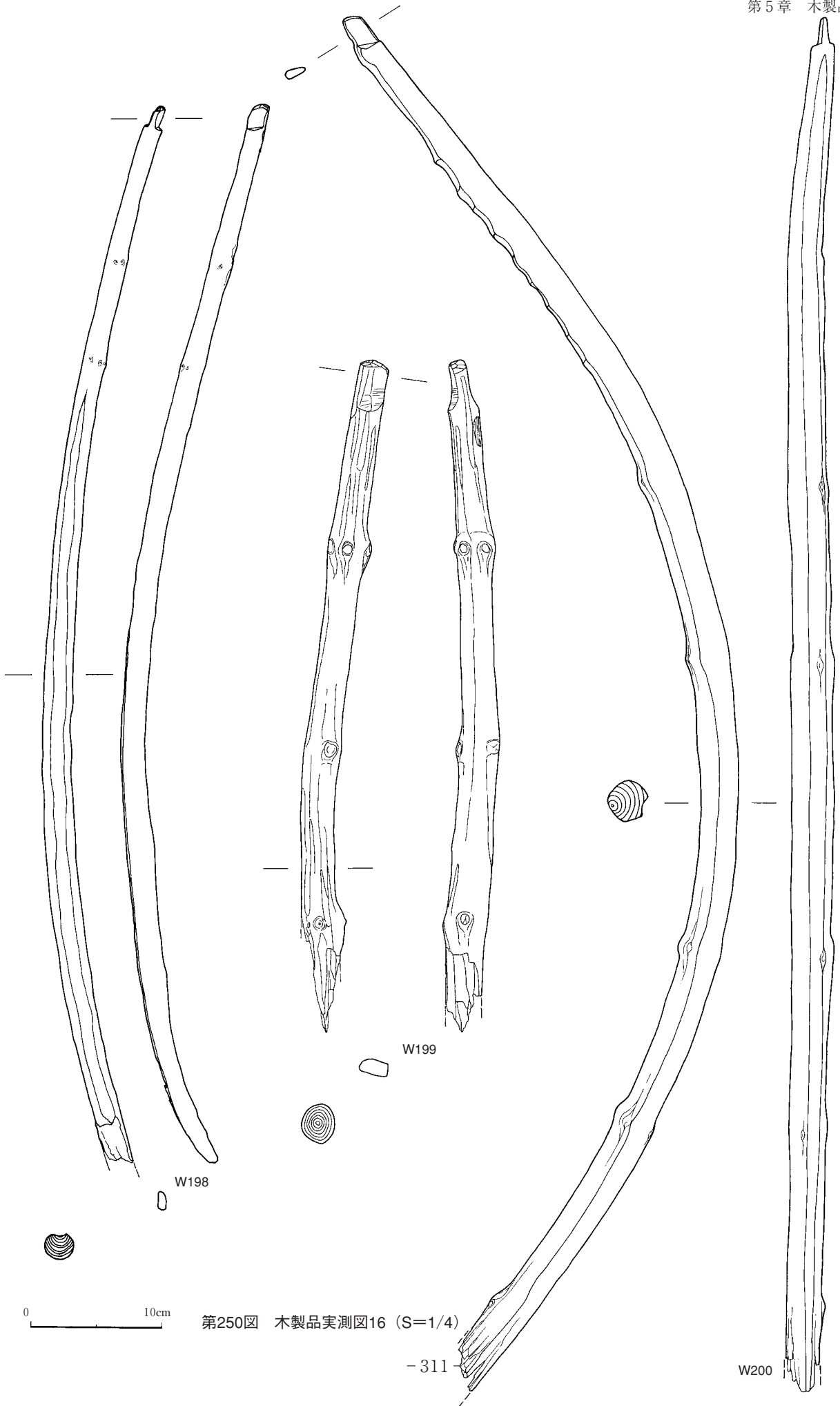
第247図 木製品実測図13 (S=1/4)



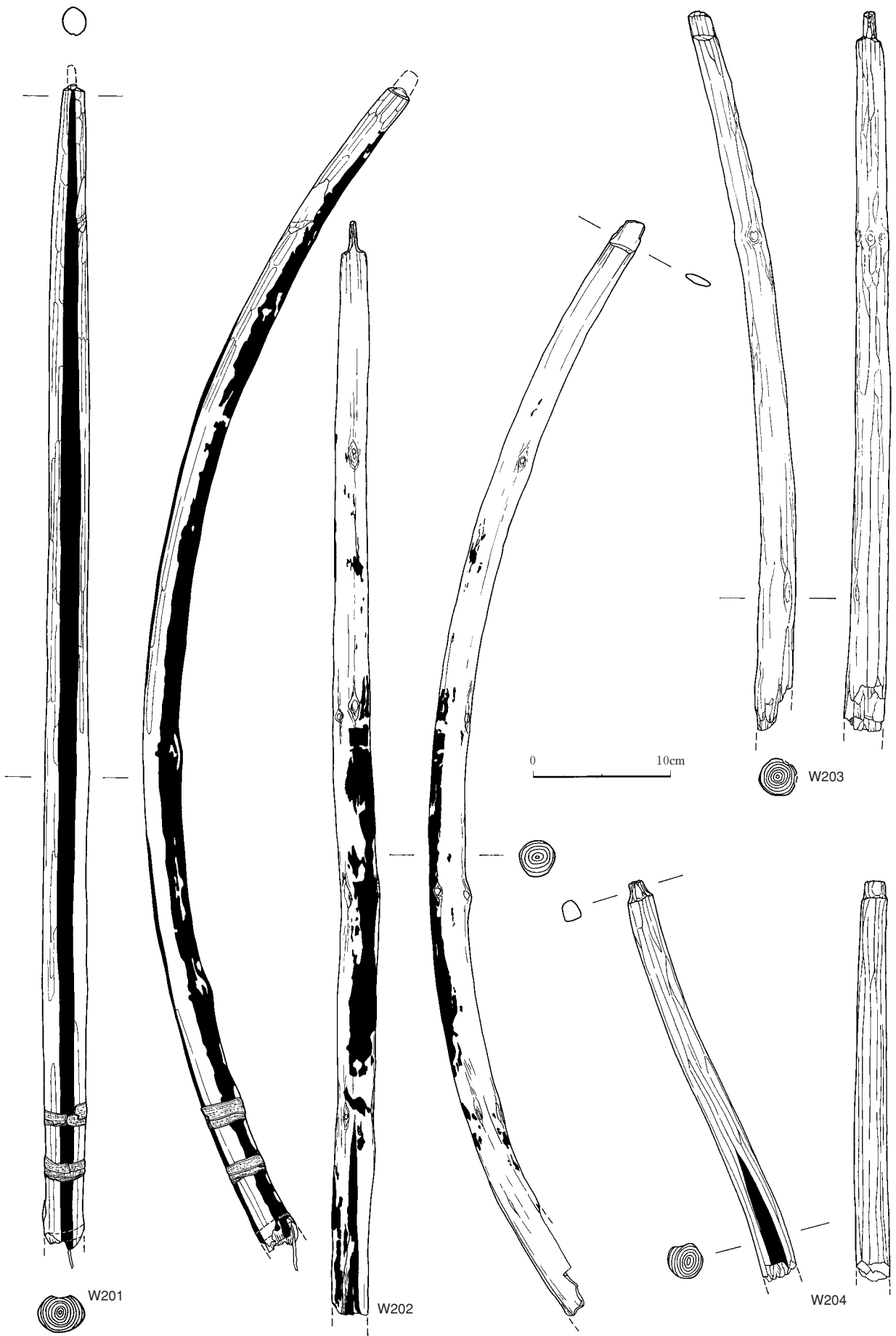
第248図 木製品実測図14 (S=1/4)



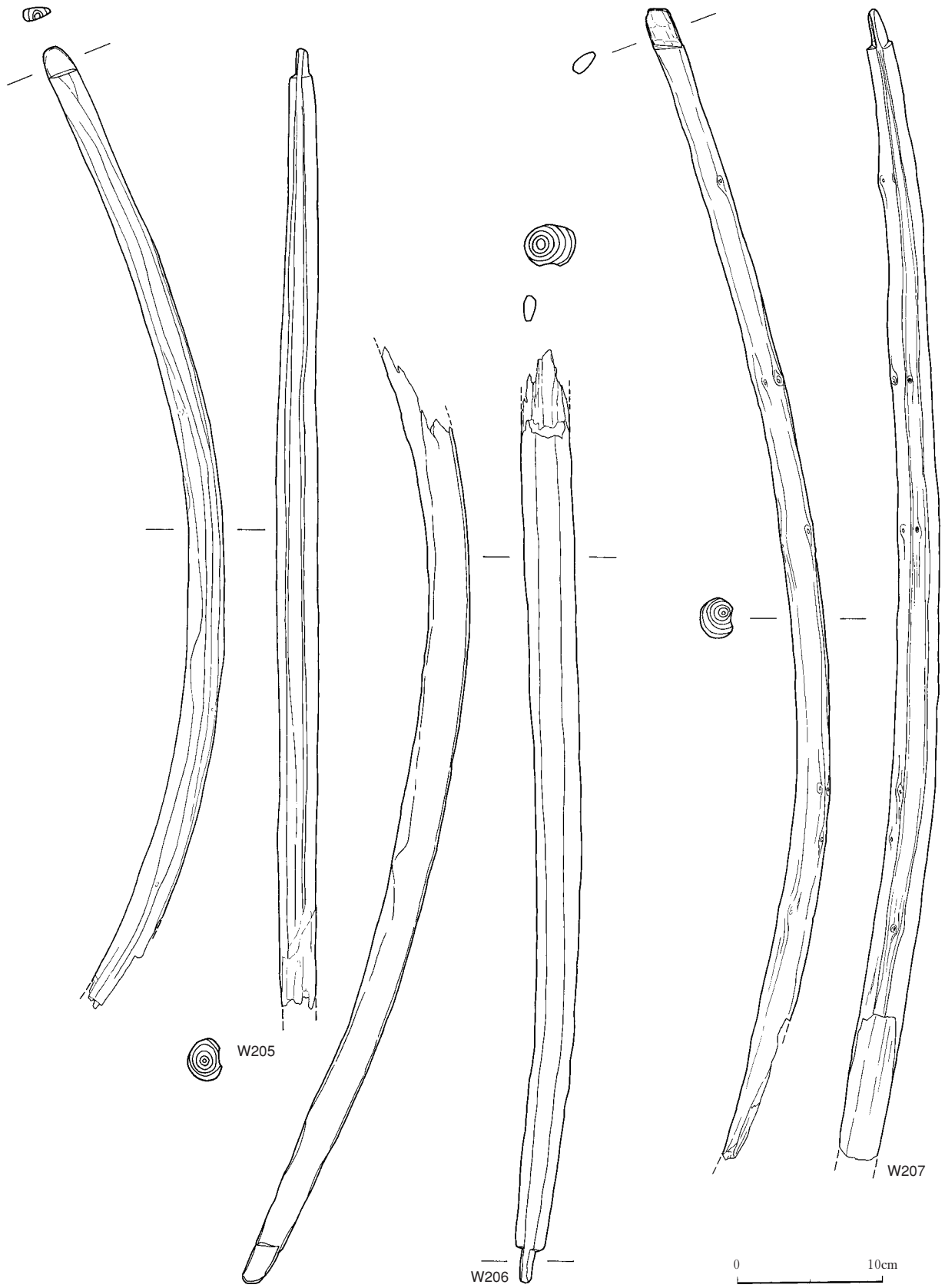
第249図 木製品実測図15 (S=1/4)



第250図 木製品実測図16 (S=1/4)



第251図 木製品実測図17 (S=1/4)



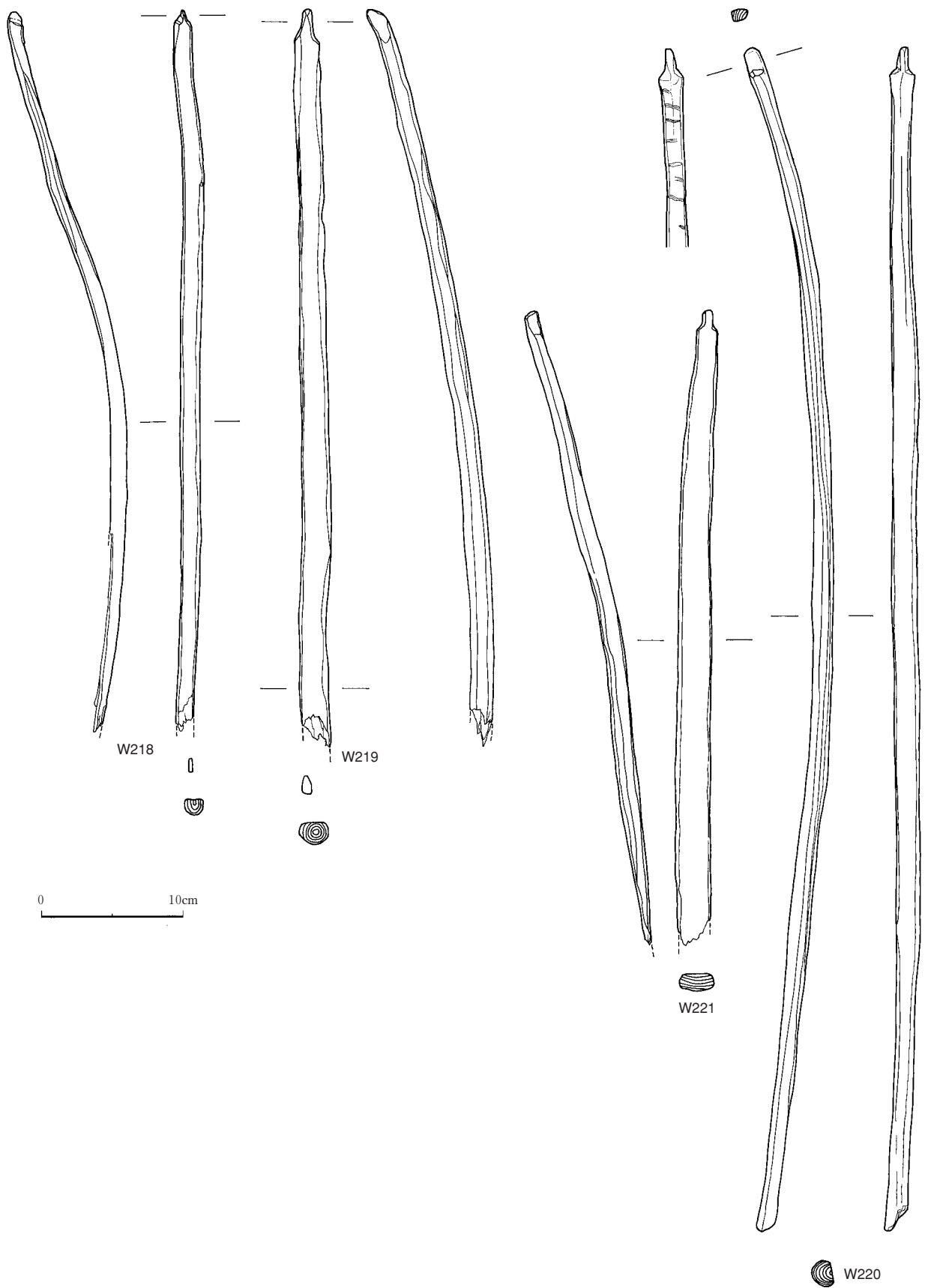
第252図 木製品実測図18 (S=1/4)



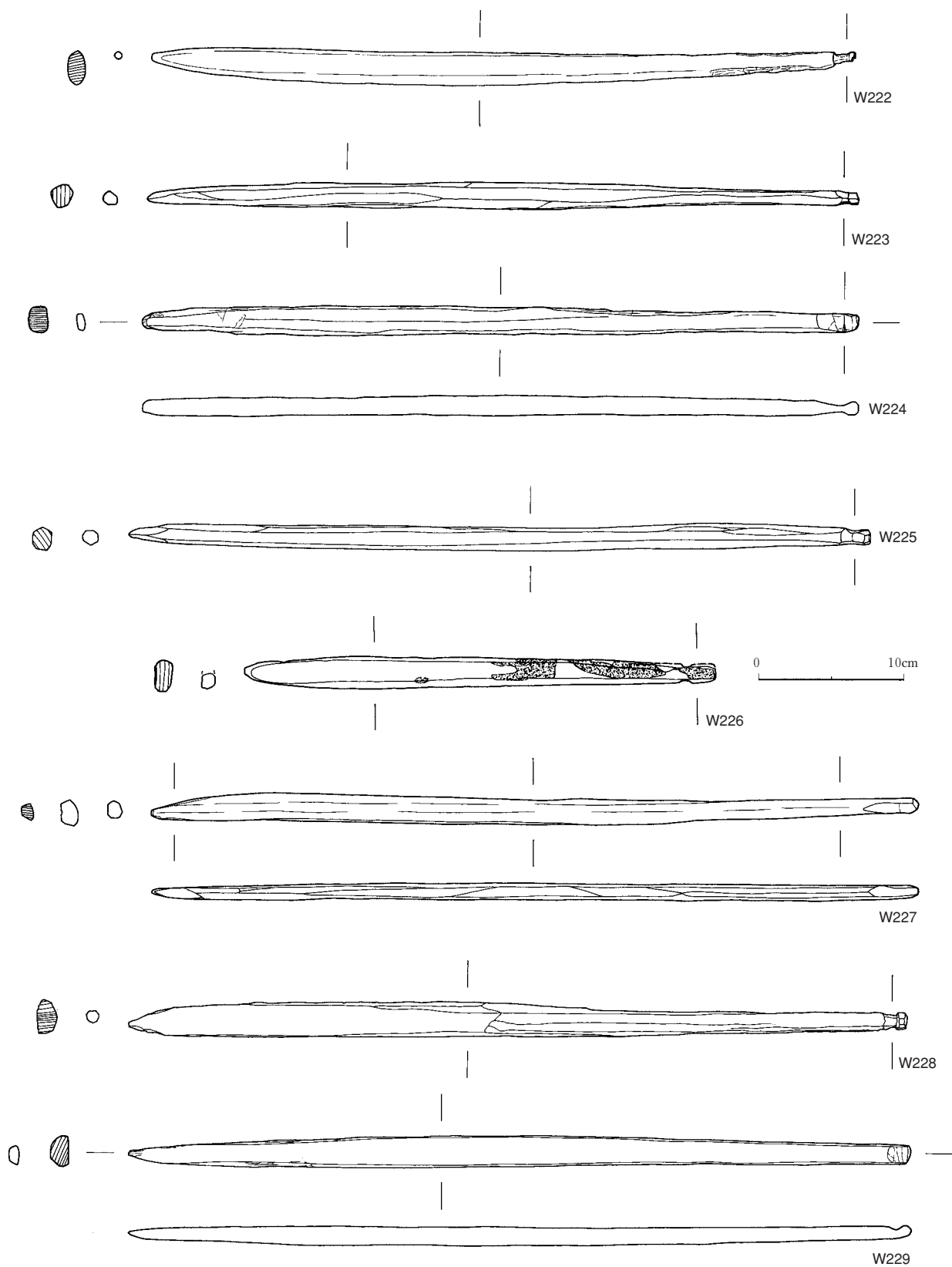
第253図 木製品実測図19 (S=1/4)



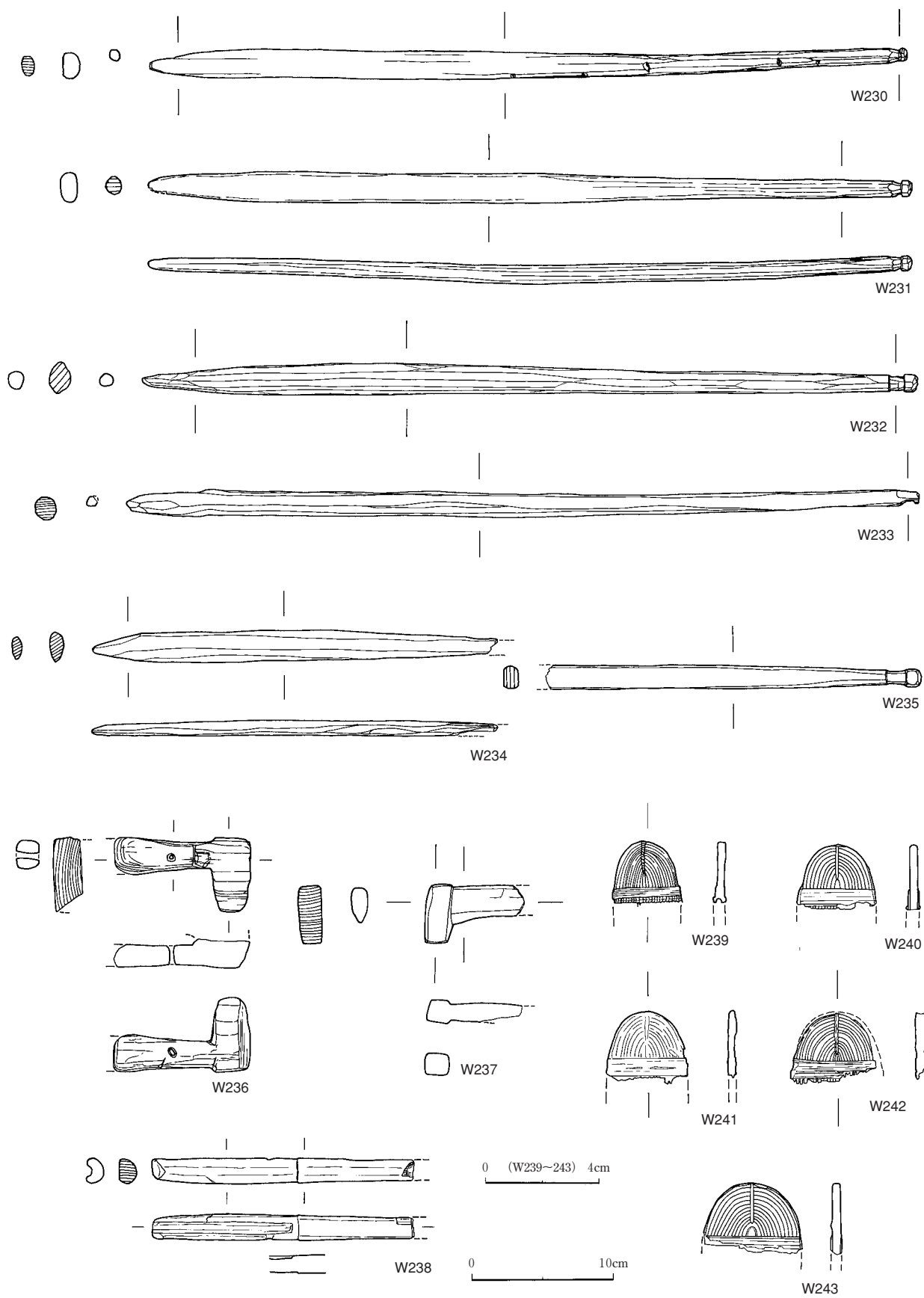
第254図 木製品実測図20 (S=1/4)



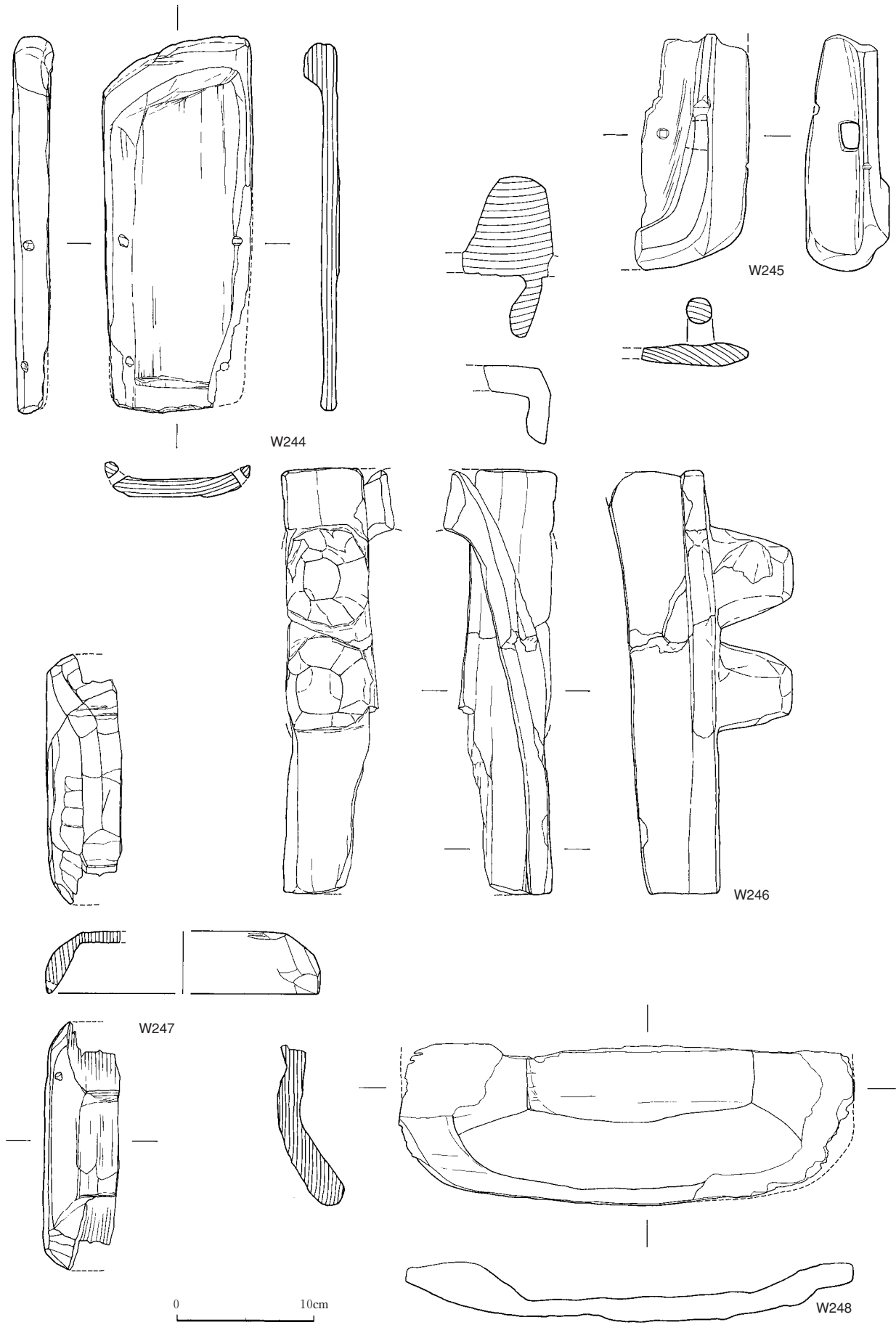
第255図 木製品実測図21 (S=1/4)



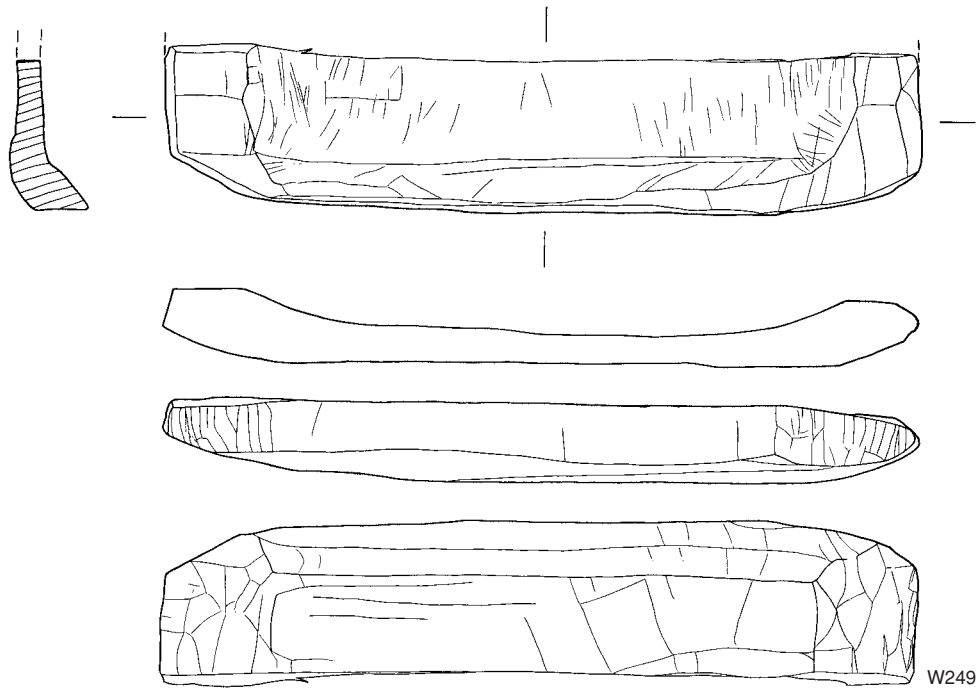
第256図 木製品実測図22 (S=1/4)



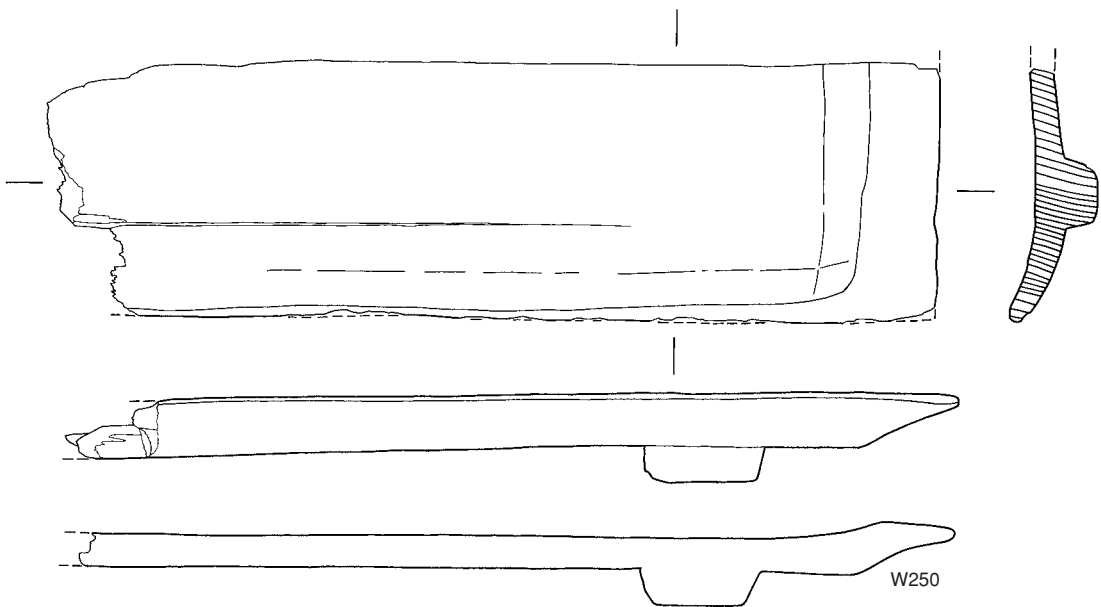
第257図 木製品実測図23 (S=1/4・1/2)



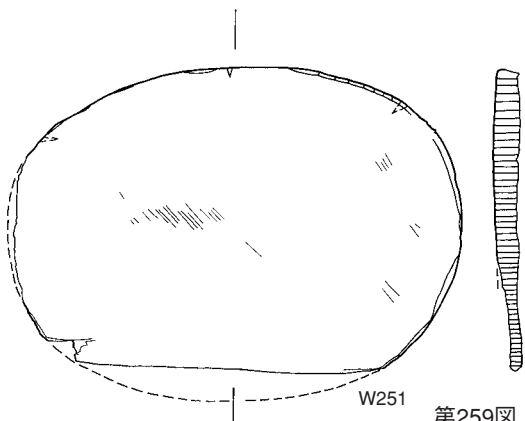
第258図 木製品実測図24 (S=1/4)



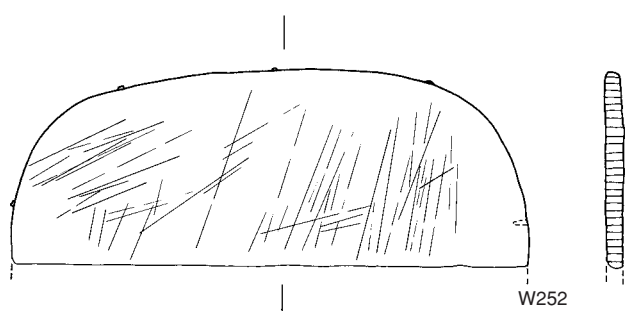
W249



W250



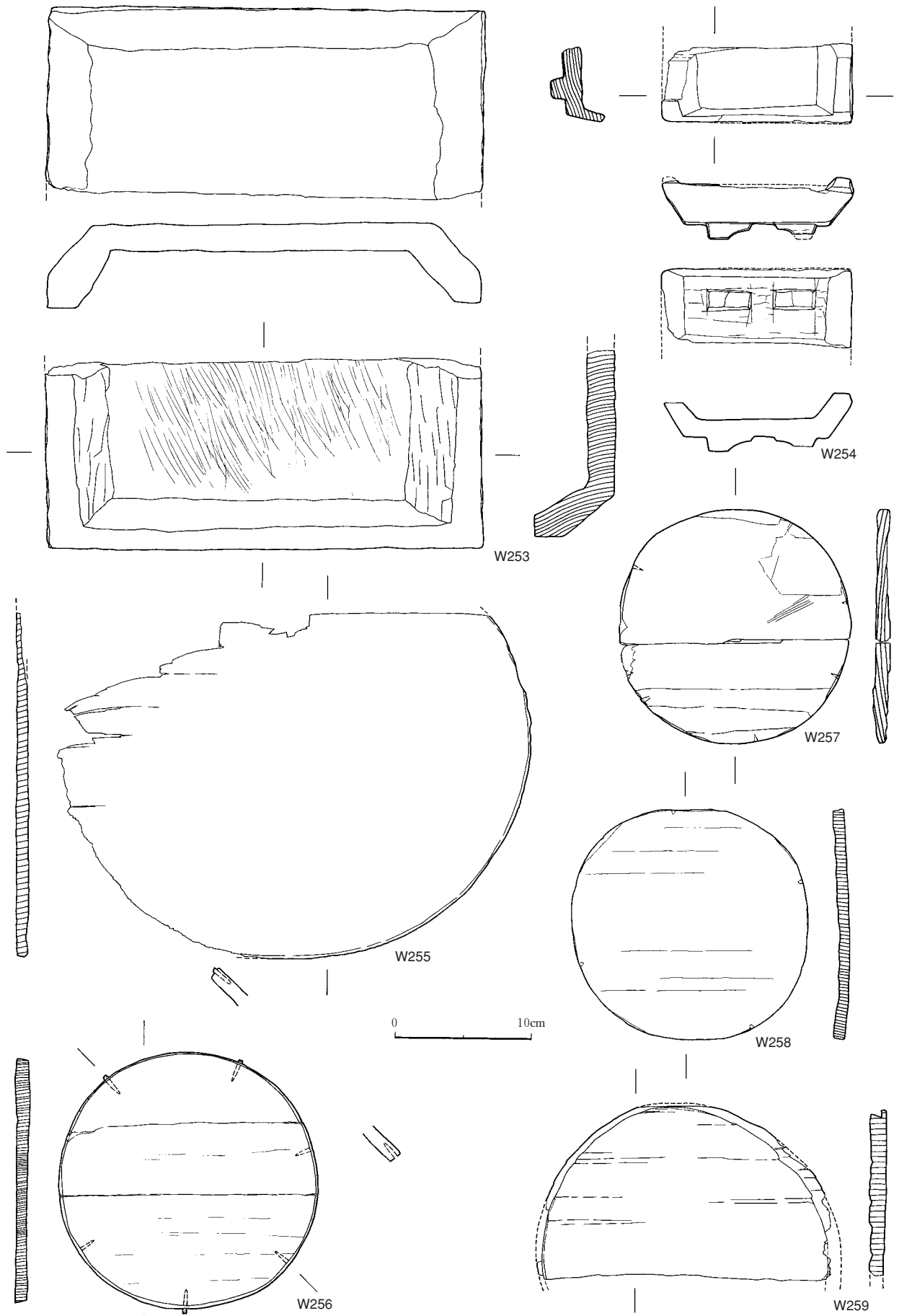
W251



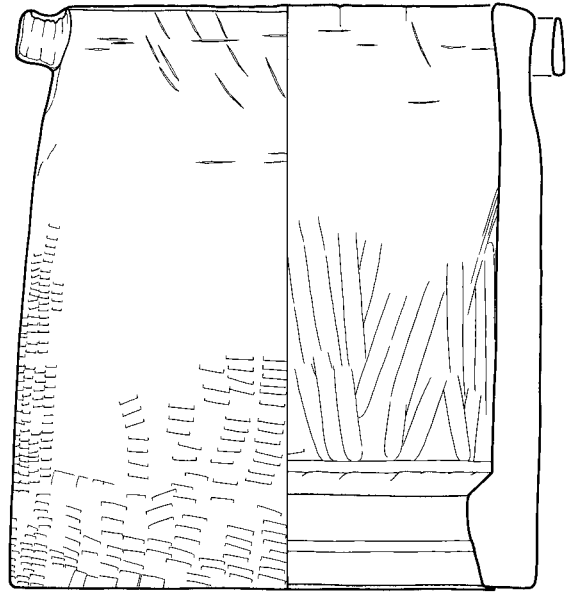
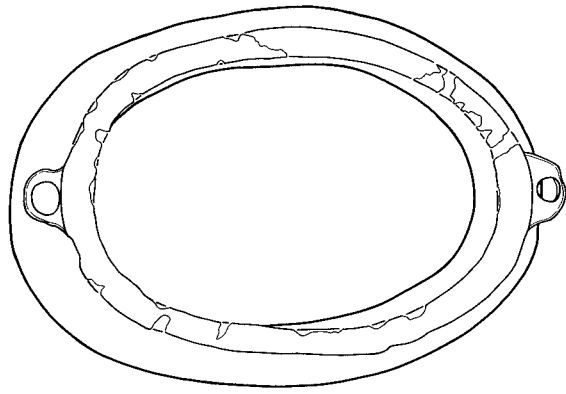
W252

0 10cm

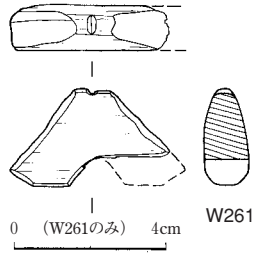
第259図 木製品実測図25 (S=1/4)



第260図 木製品実測図26 (S=1/4)



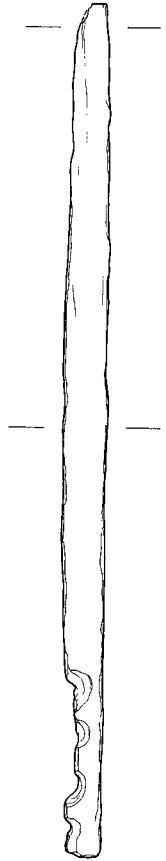
0 (W260のみ) 20cm W260



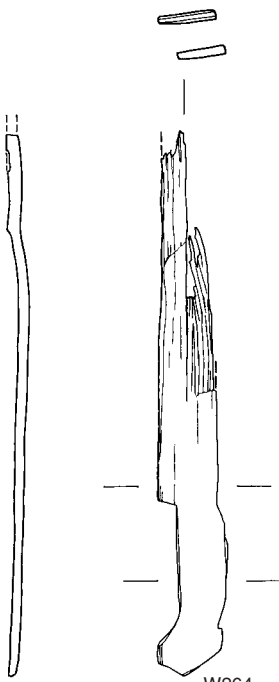
0 (W261のみ) 4cm W261



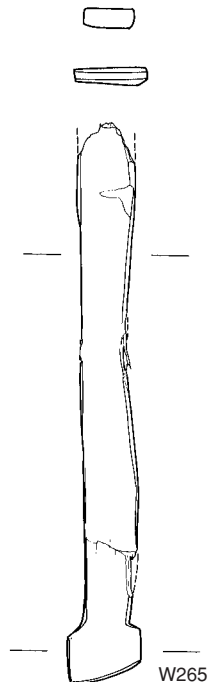
W262



W263



W264

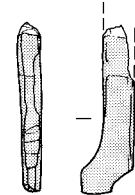


W265

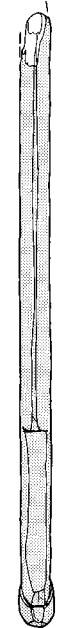


W266

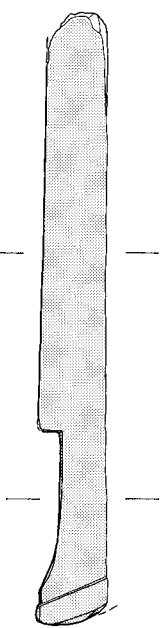
10 cm
0



W267

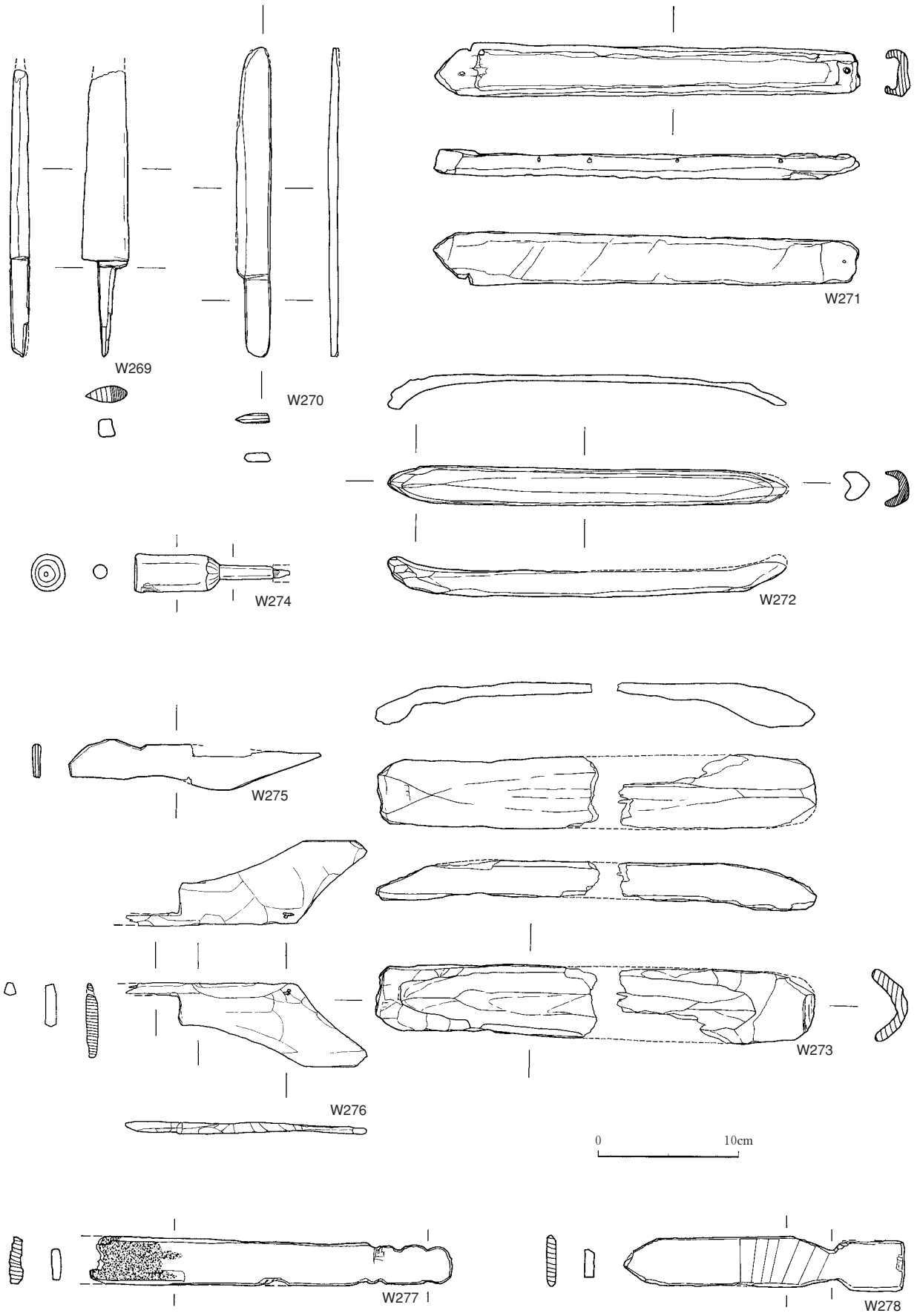


W268

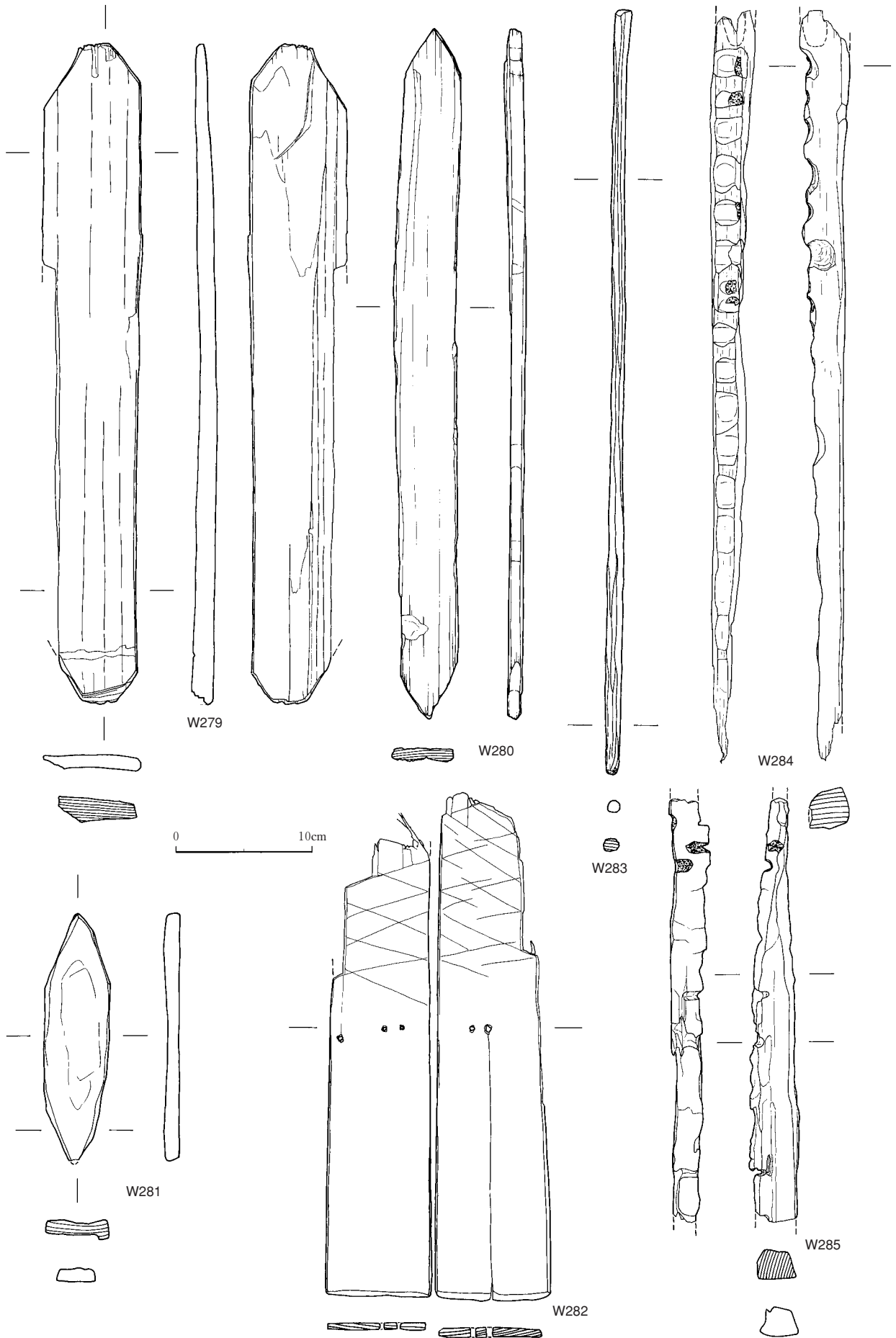


W269

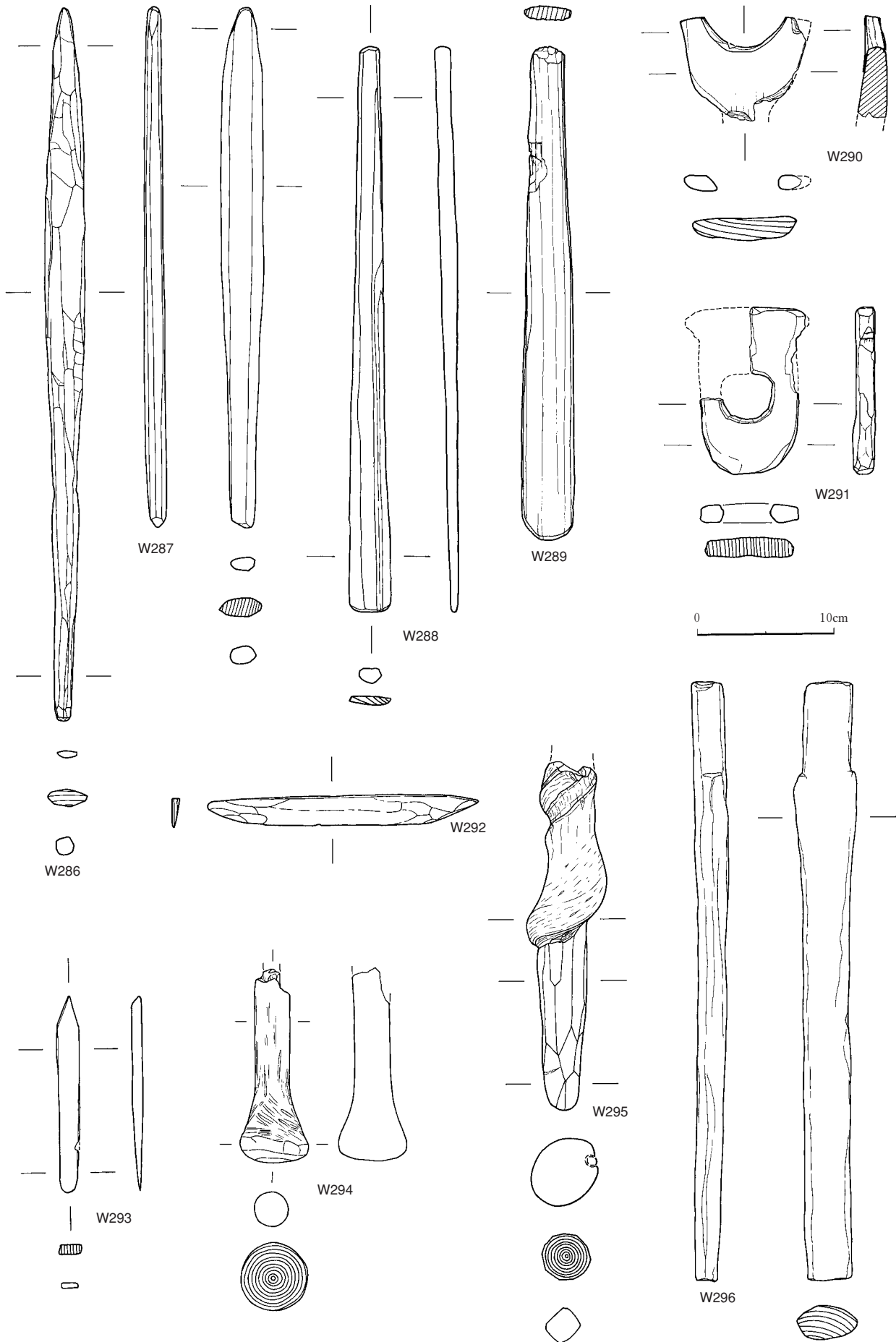
第261図 木製品実測図27 (S=1/4・1/8・1/2)



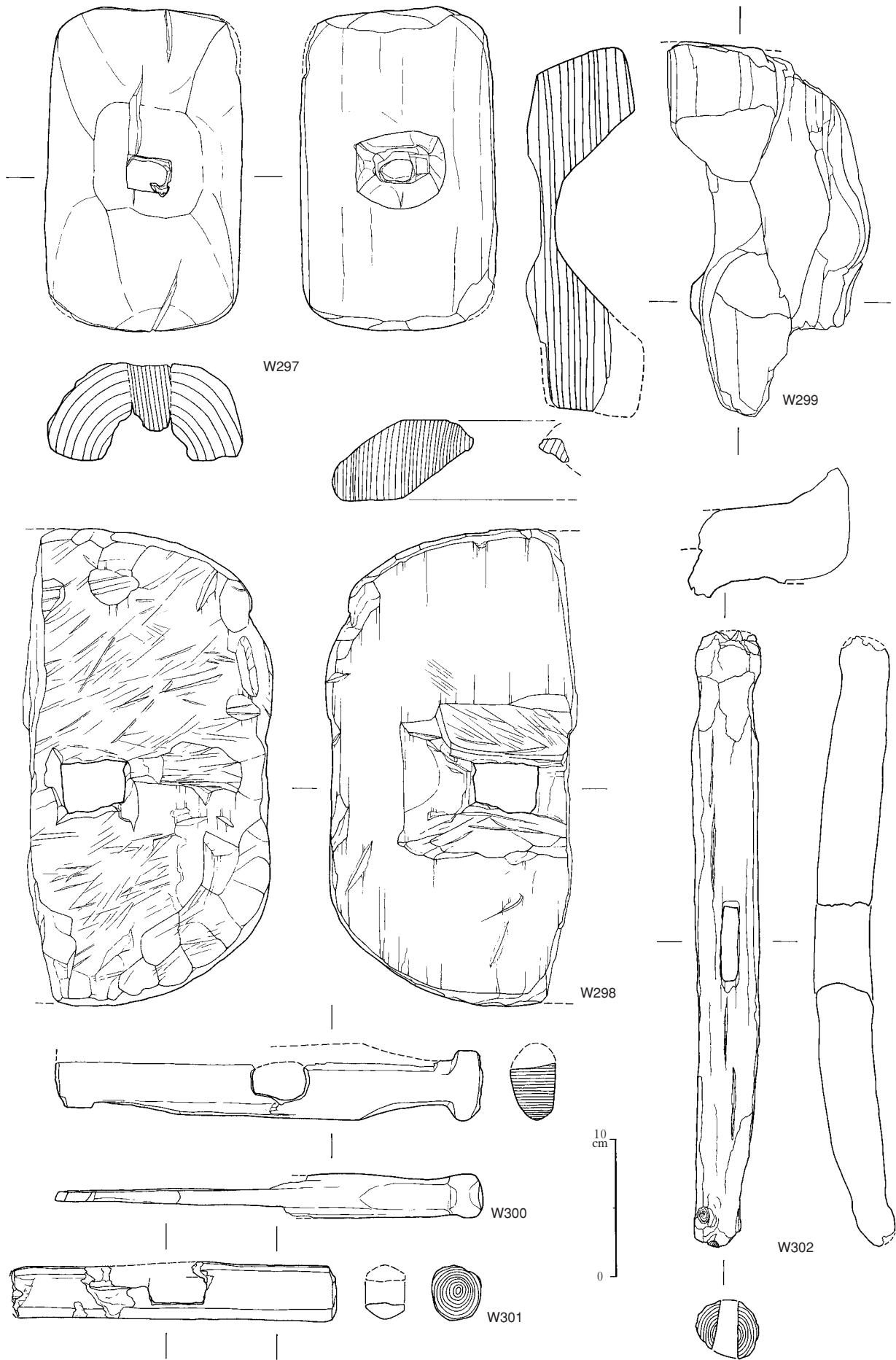
第262図 木製品実測図28 (S=1/4)



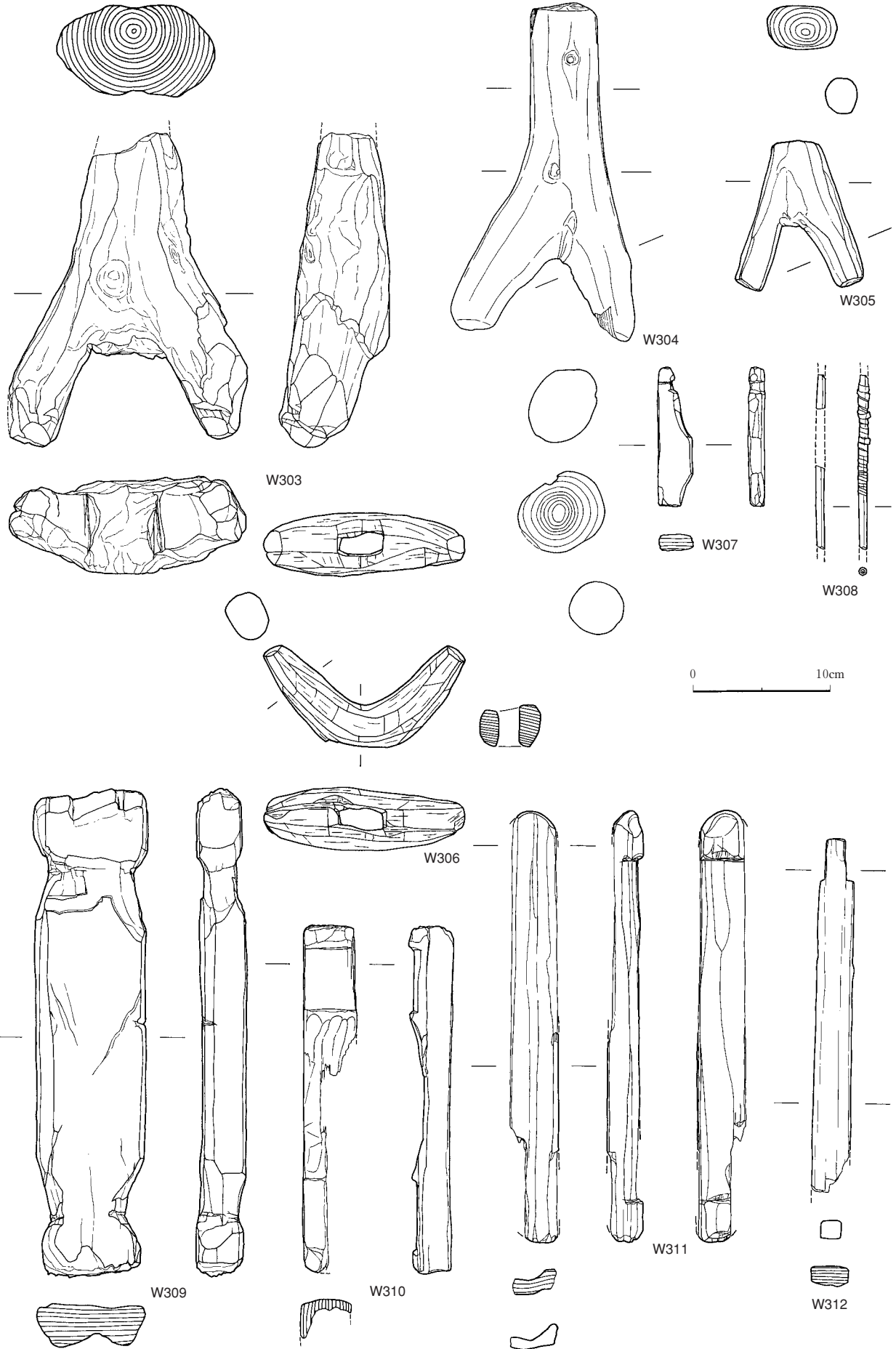
第263図 木製品実測図29 (S=1/4)



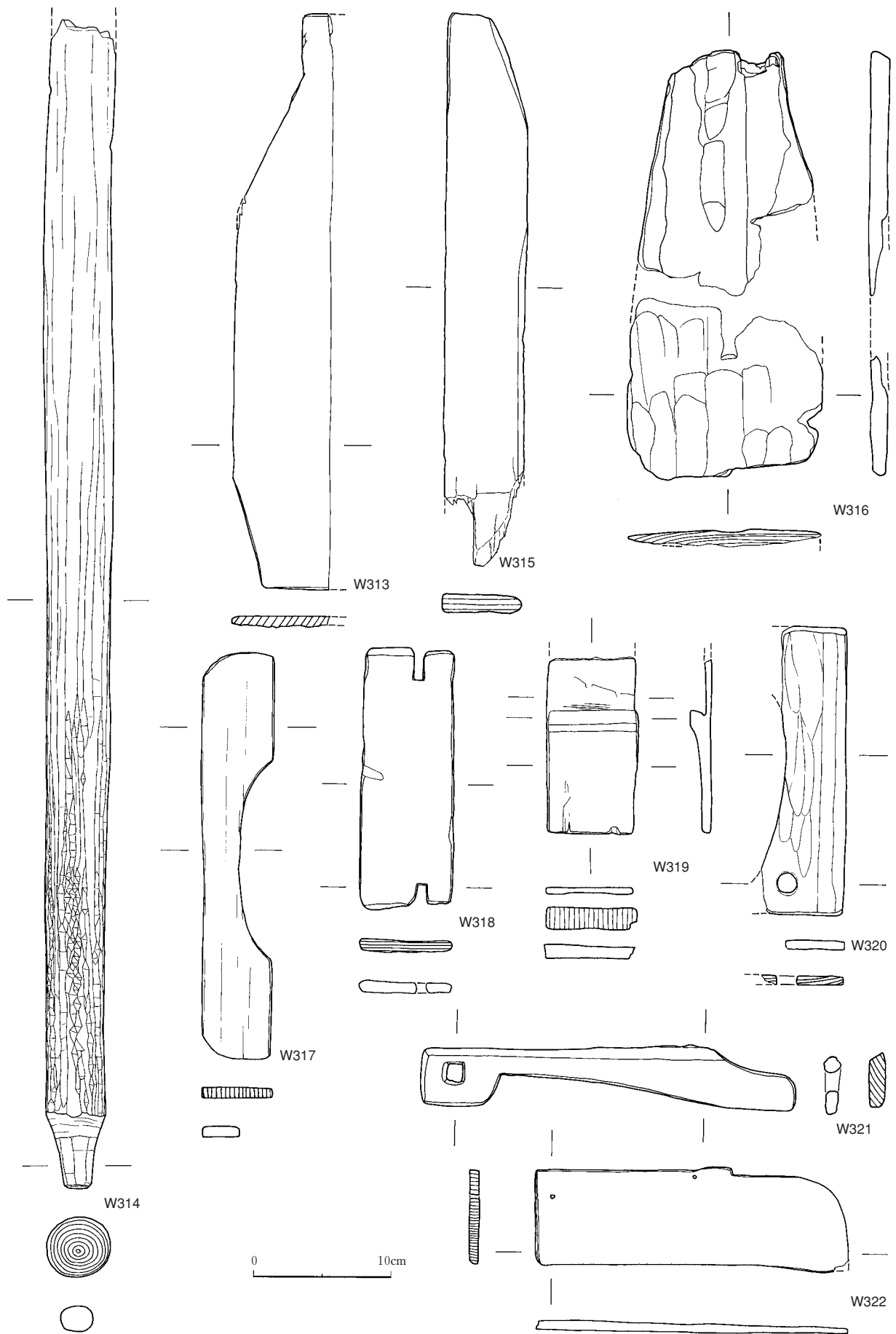
第264図 木製品実測図30 (S=1/4)



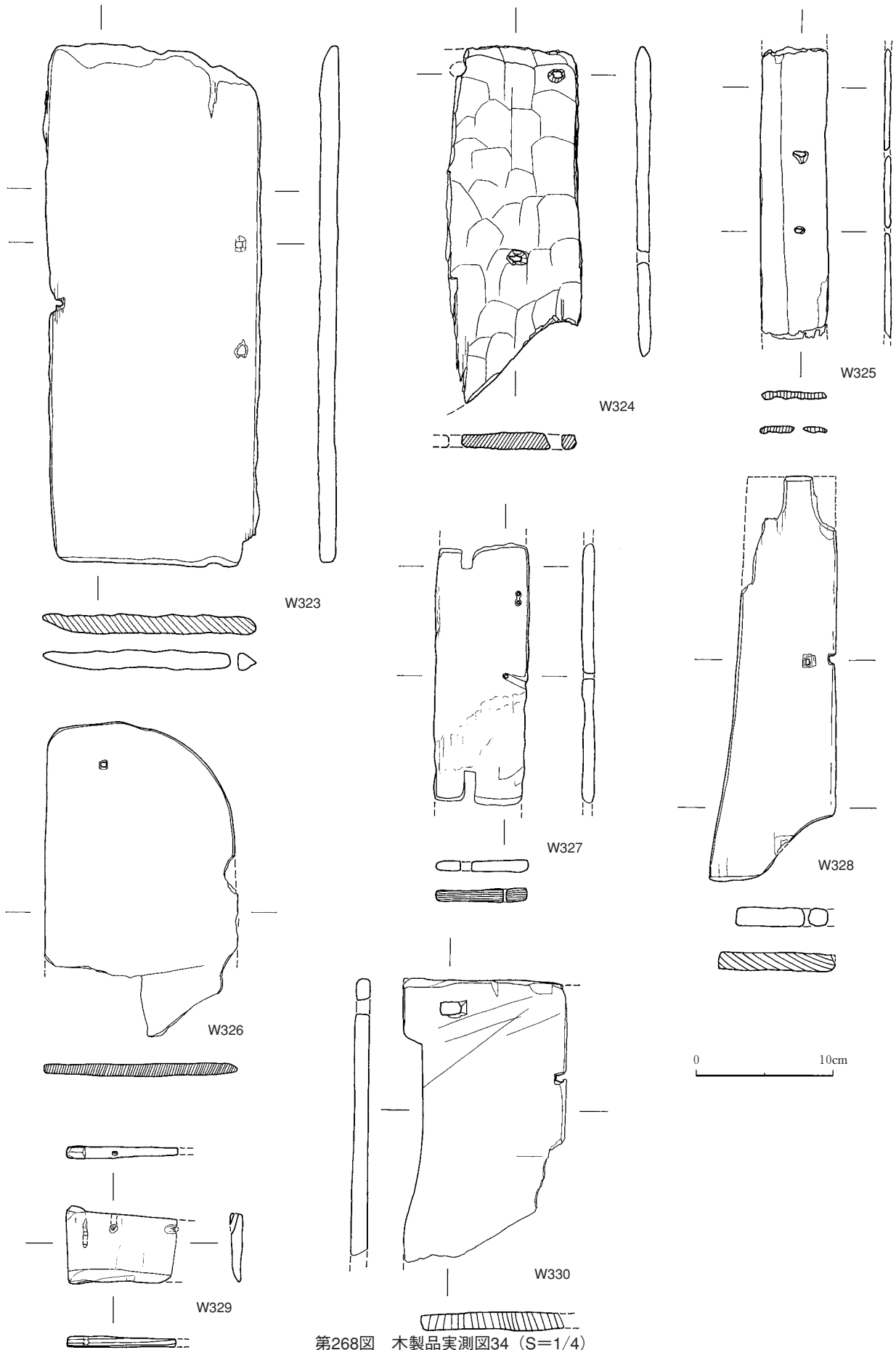
第265図 木製品実測図31 (S=1/4)



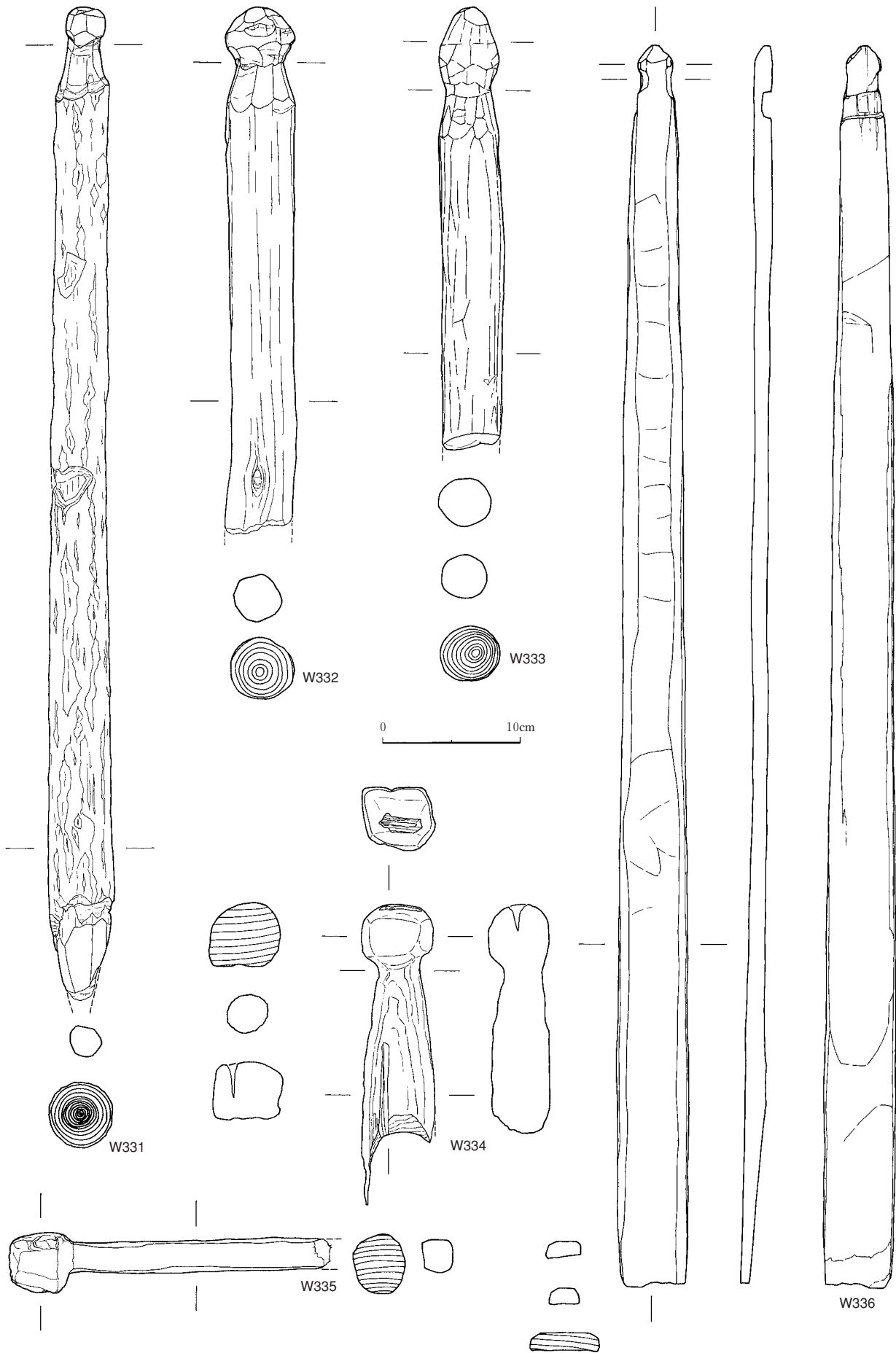
第266図 木製品実測図32 (S=1/4)



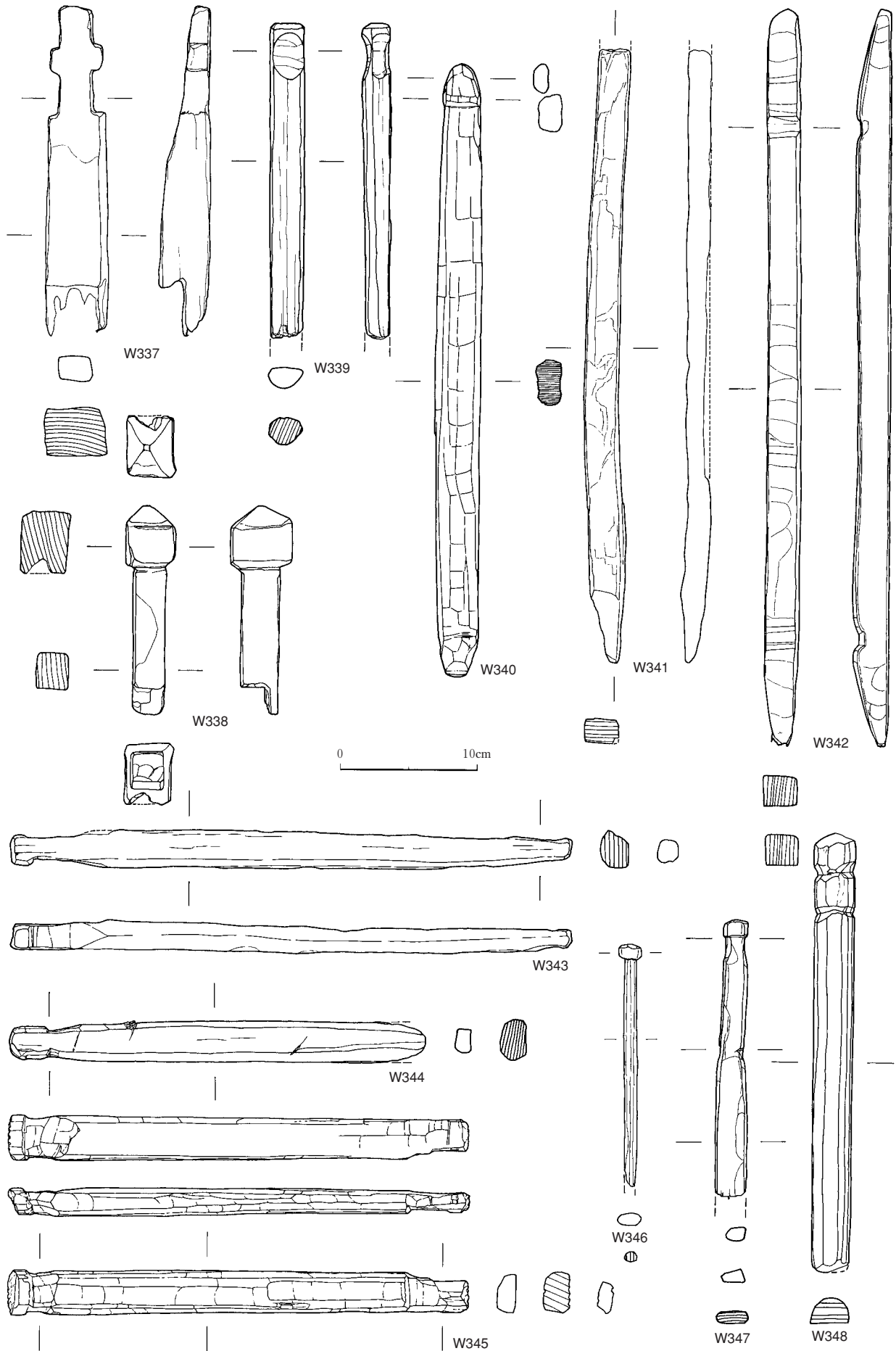
第267図 木製品実測図33 (S=1/4)



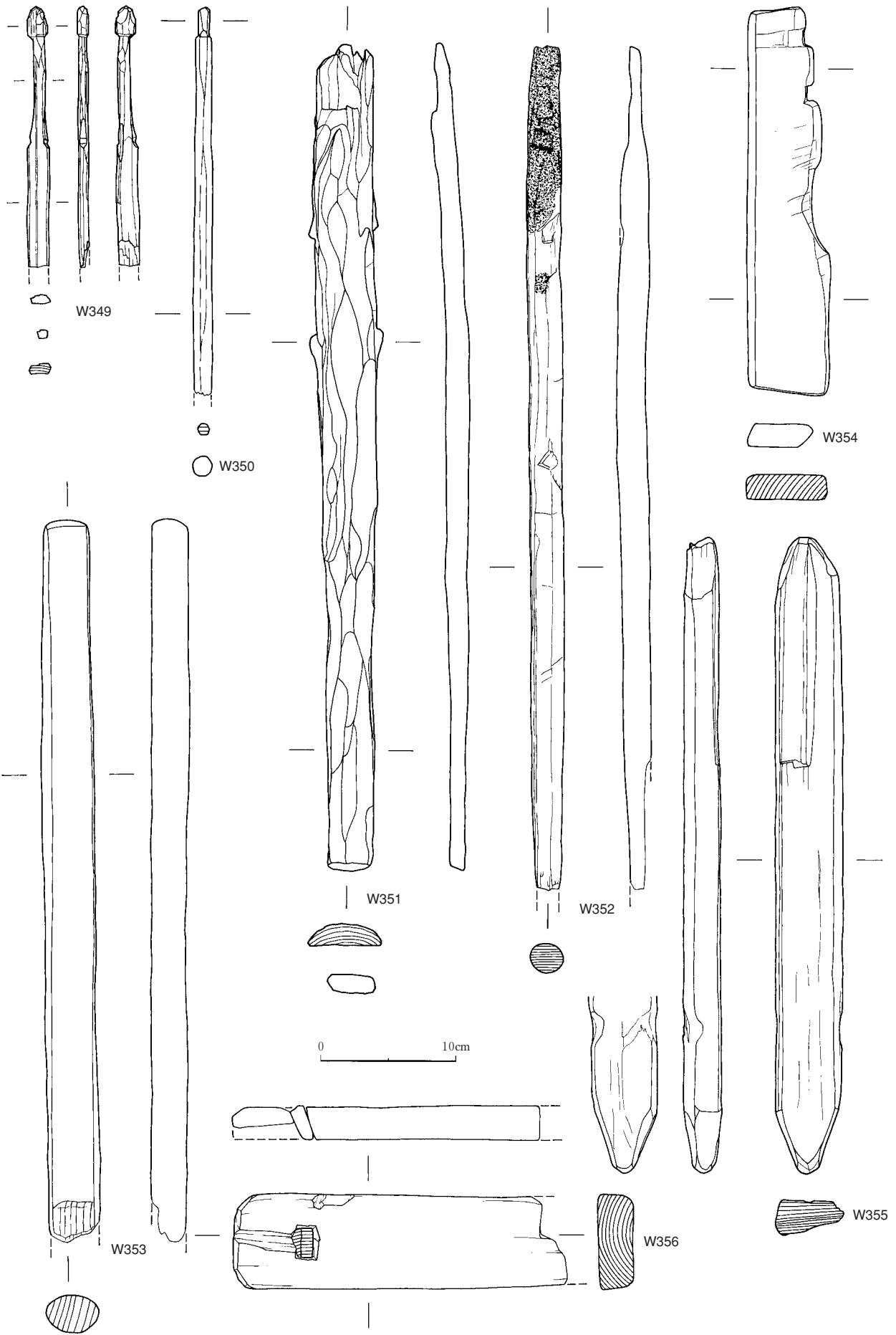
第268図 木製品実測図34 (S=1/4)



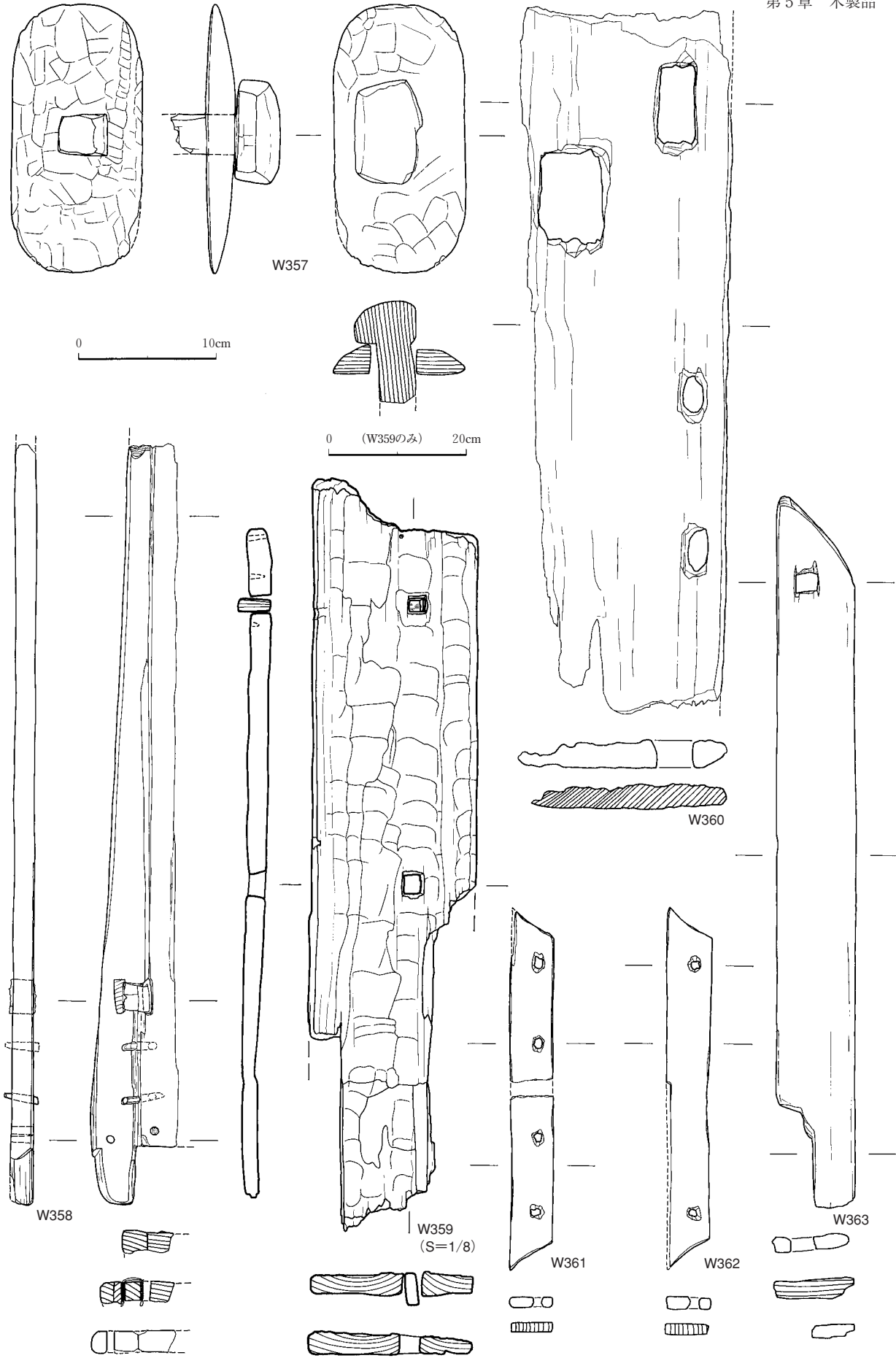
第269図 木製品実測図35 (S=1/4)



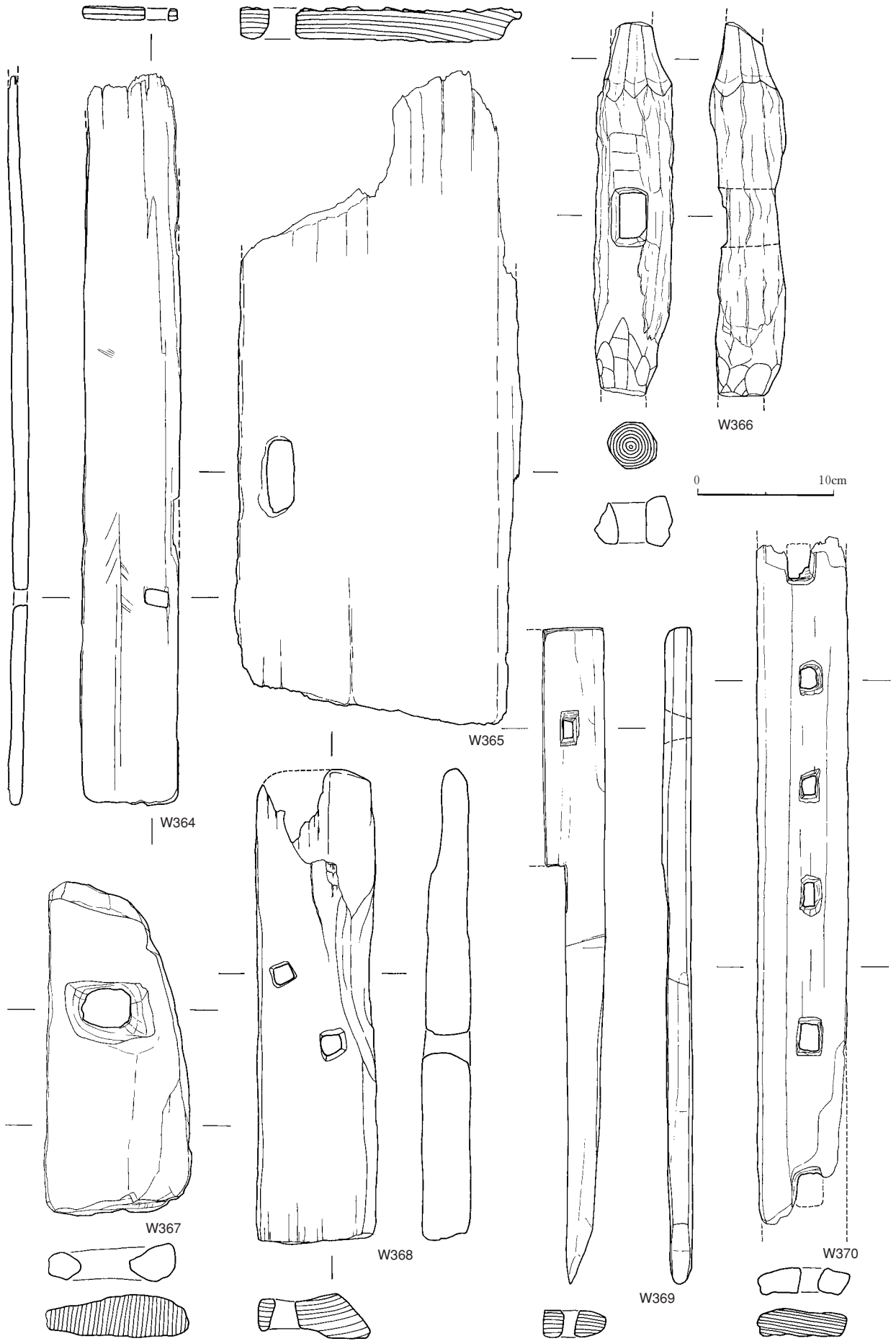
第270図 木製品実測図36 (S=1/4)



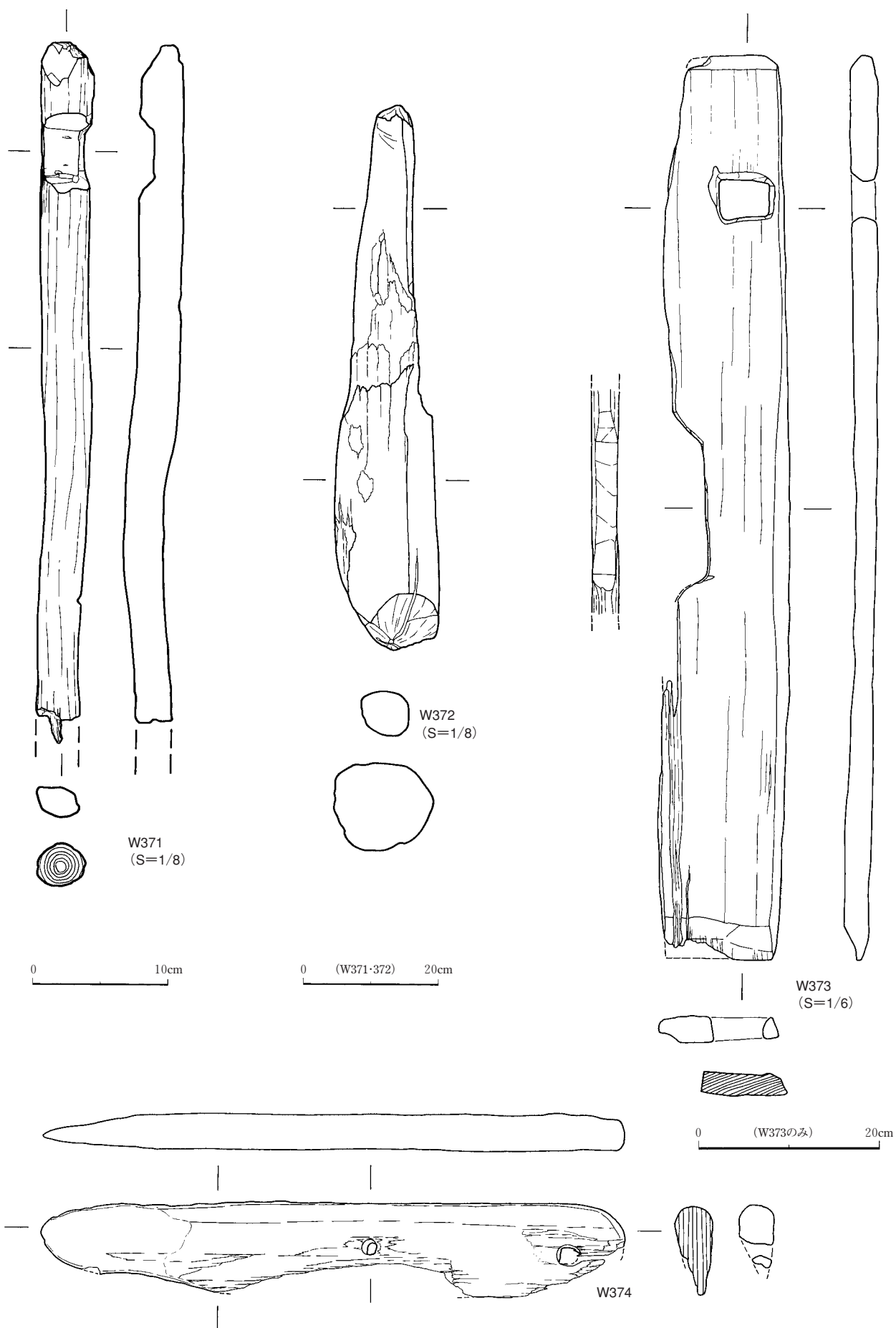
第271図 木製品実測図37 (S=1/4)



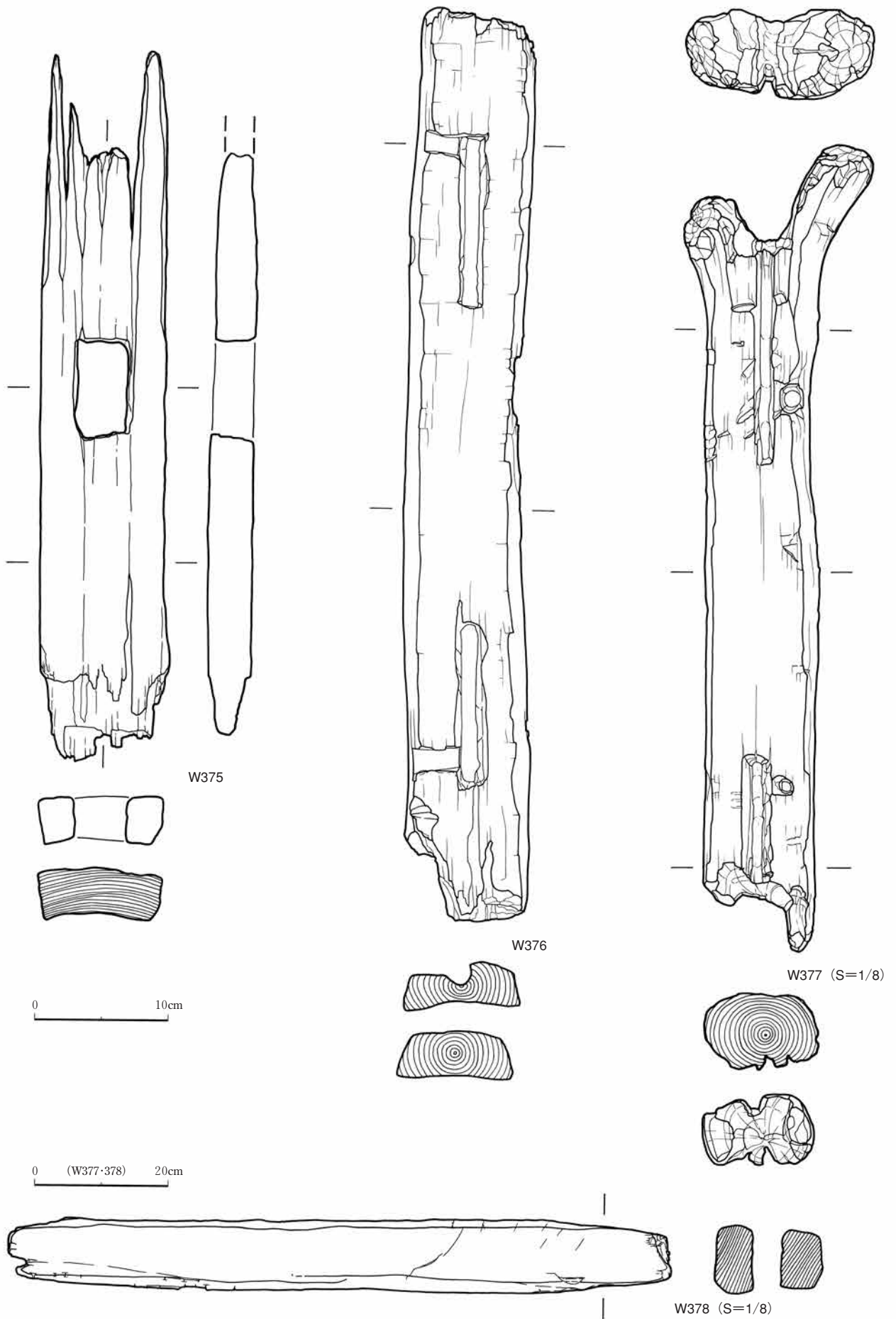
第272図 木製品実測図38 (S=1/4・1/8)



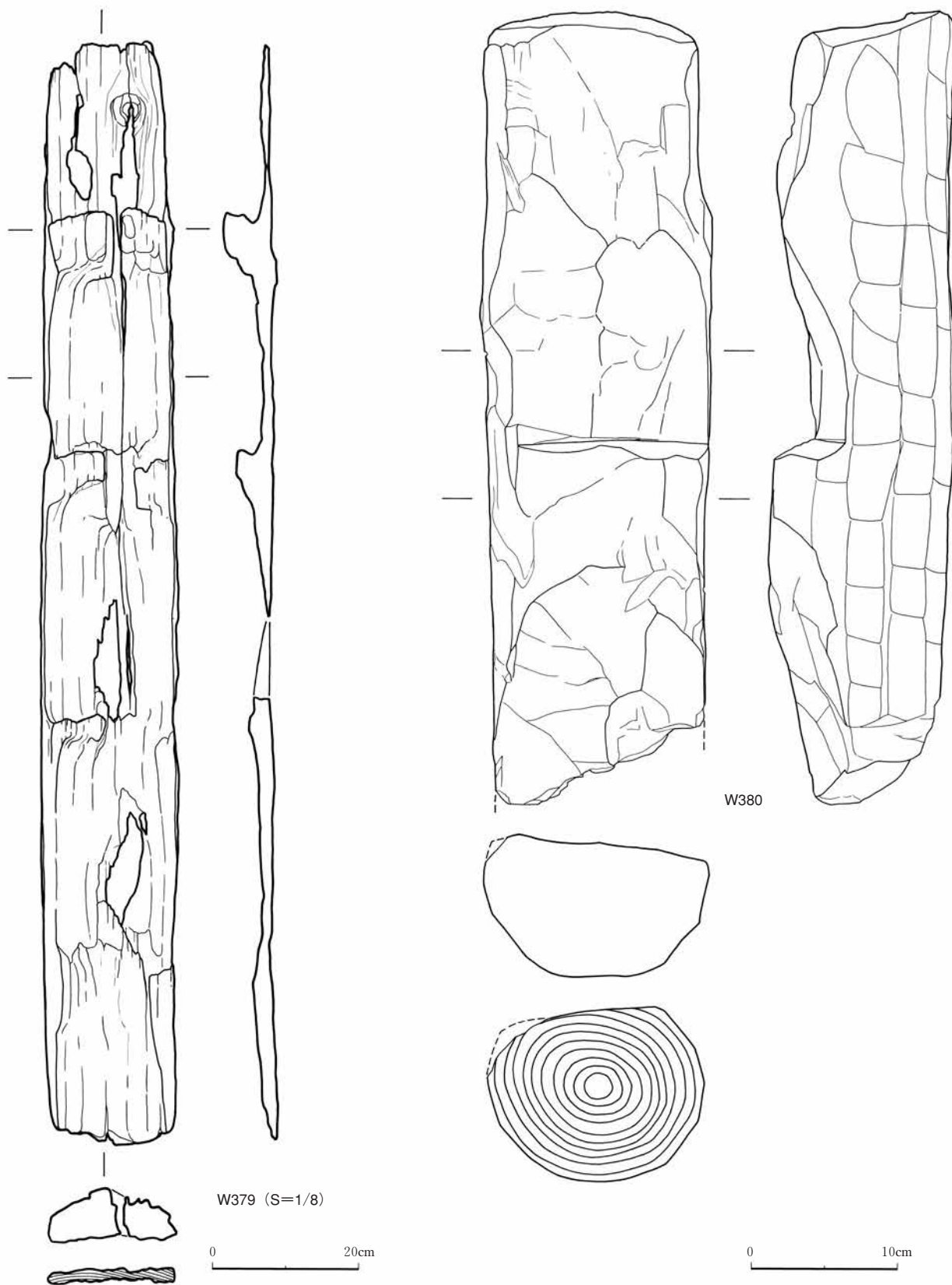
第273図 木製品実測図39 (S=1/4)



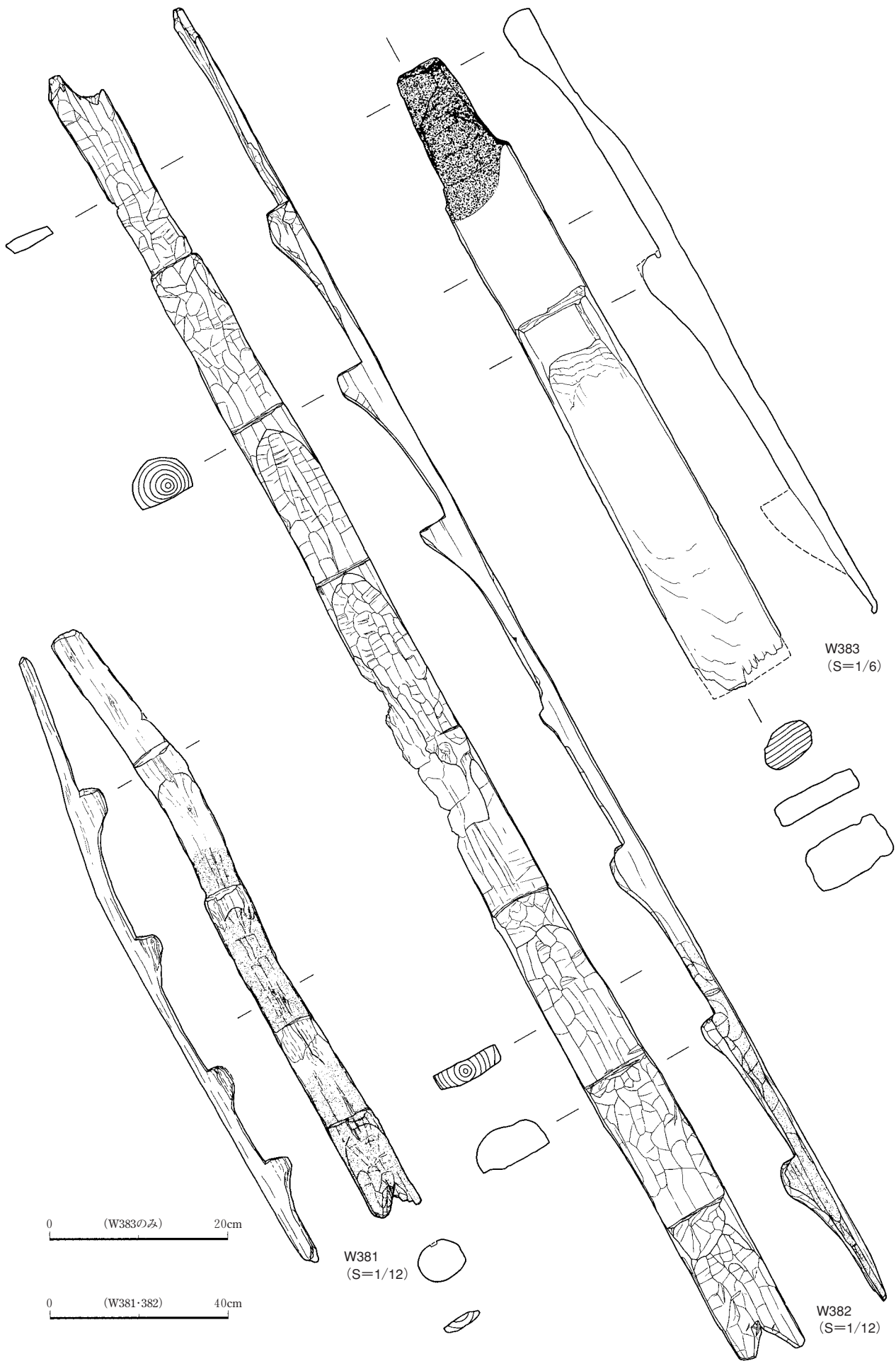
第274図 木製品実測図40 (S=1/4・1/6・1/8)



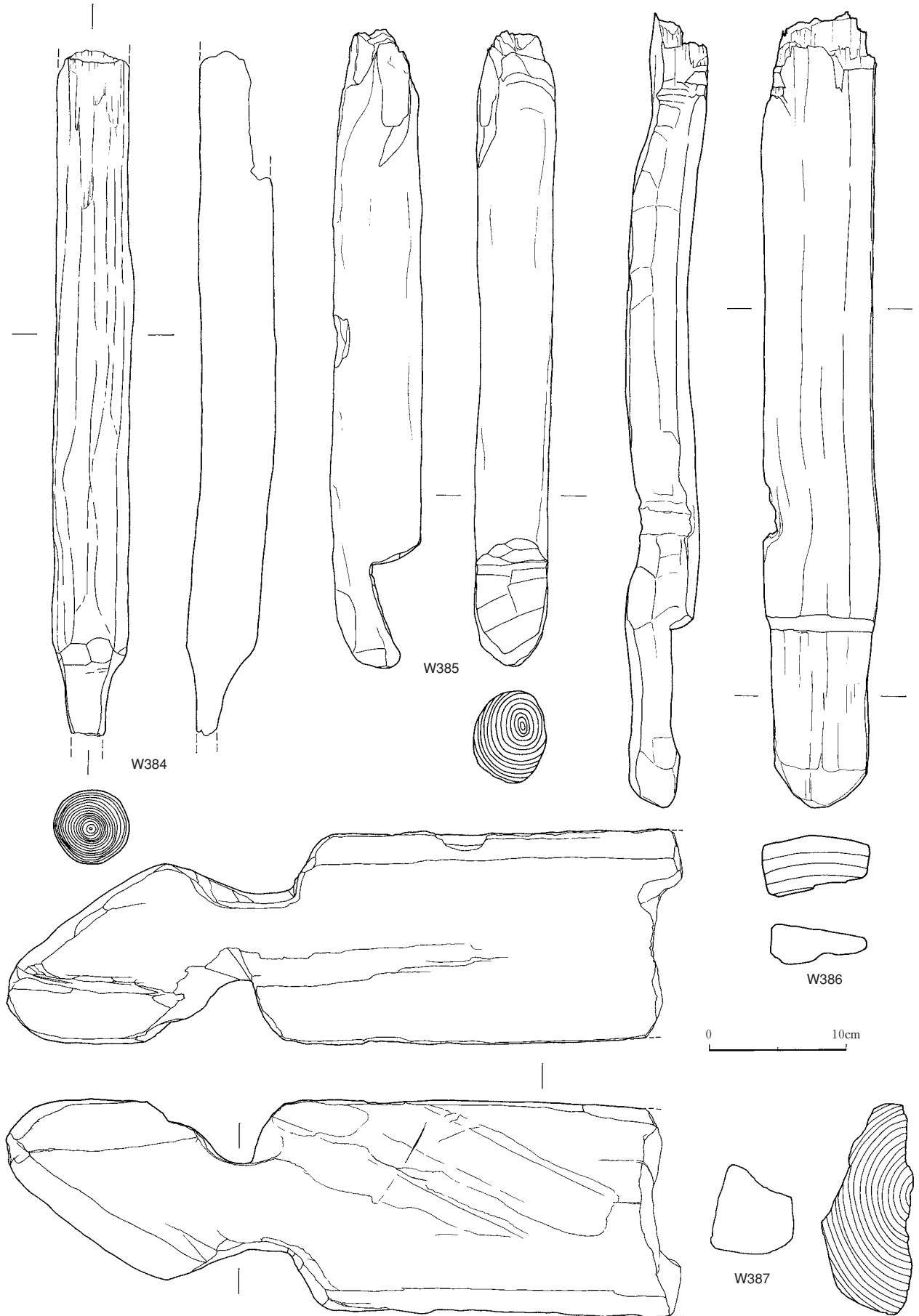
第275図 木製品実測図41 (S=1/4・1/8)



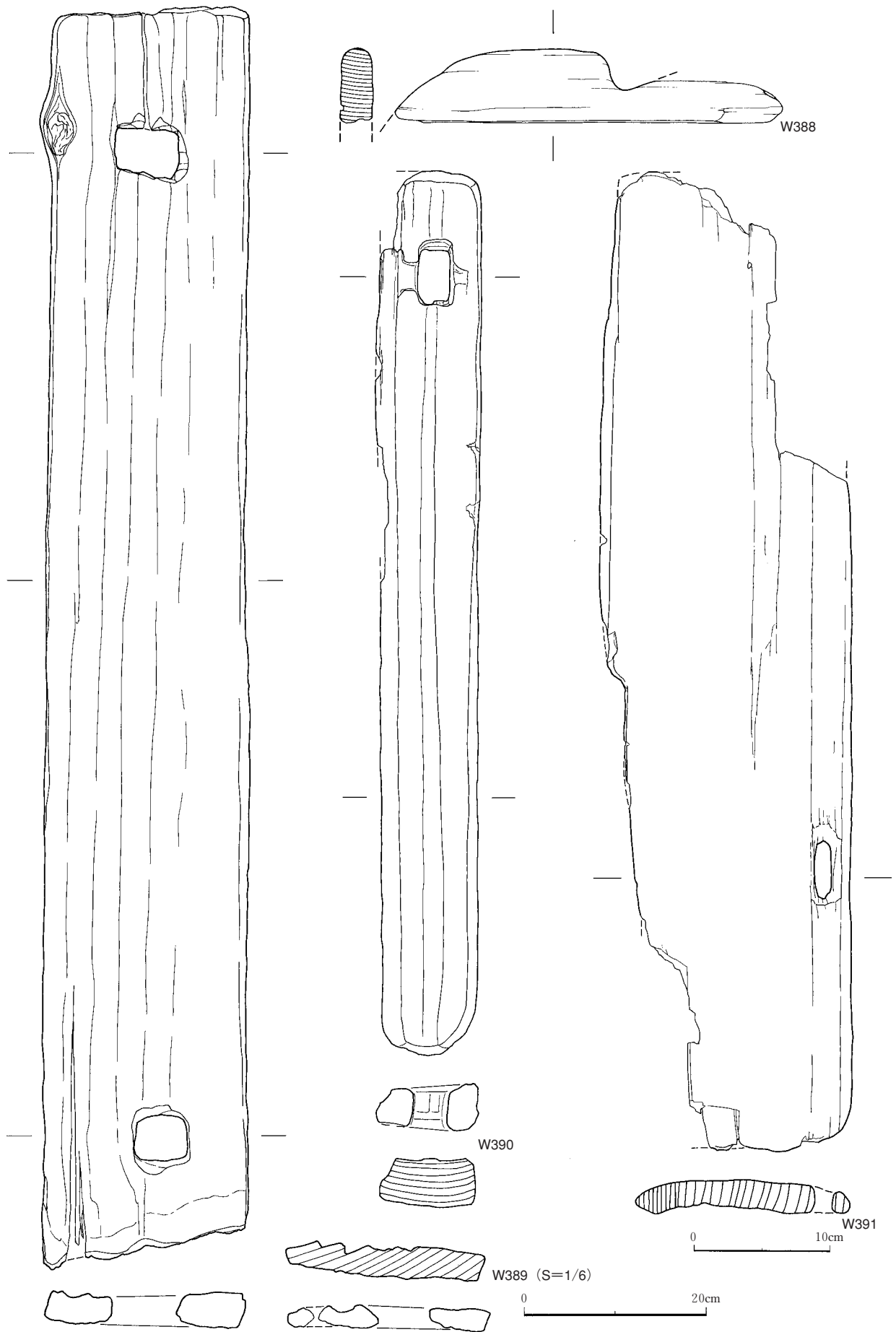
第276図 木製品実測図42 (S=1/4・1/8)



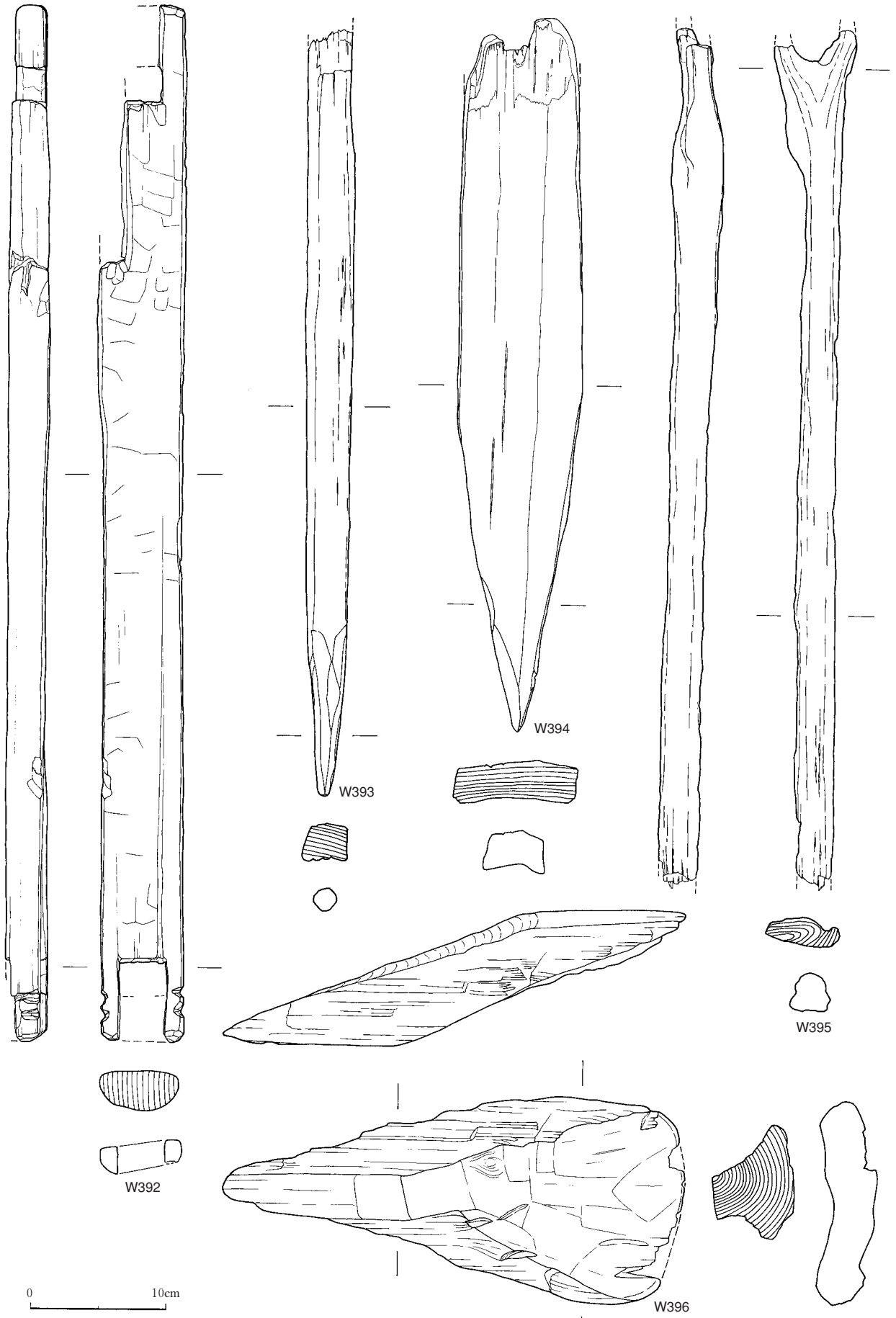
第277図 木製品実測図43 (S=1/6・1/12)



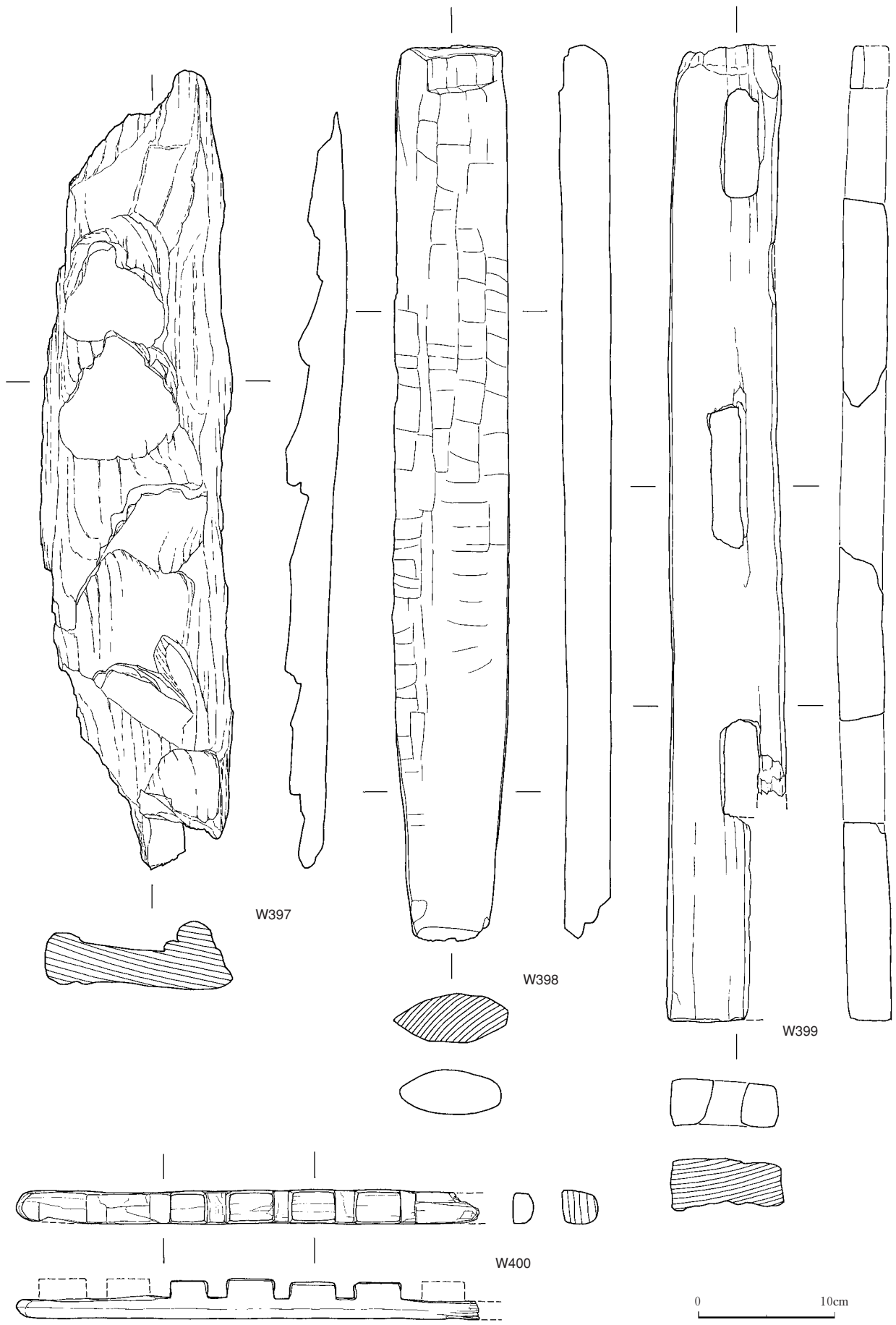
第278図 木製品実測図44 (S=1/4)



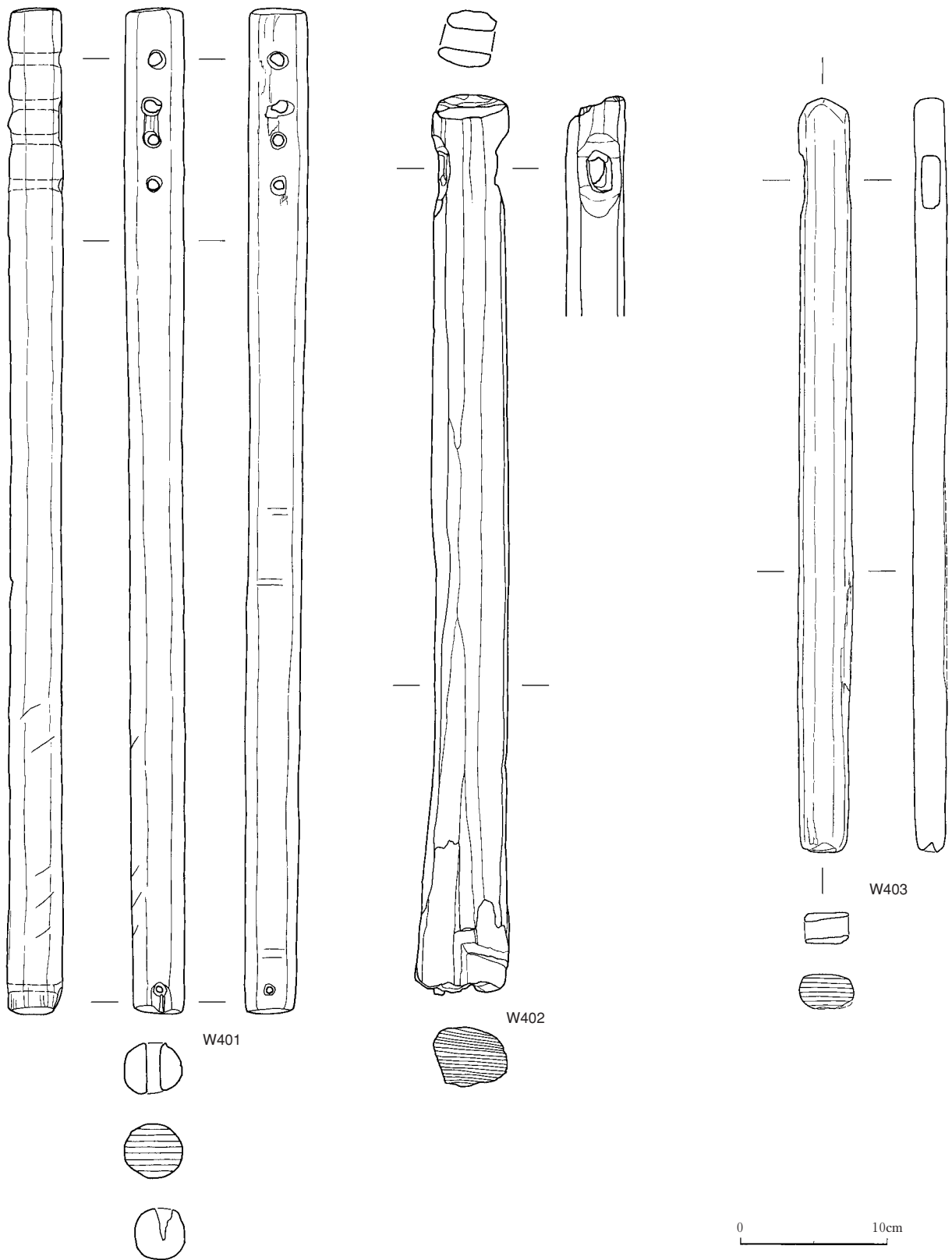
第279図 木製品実測図45 (S=1/4・1/6)



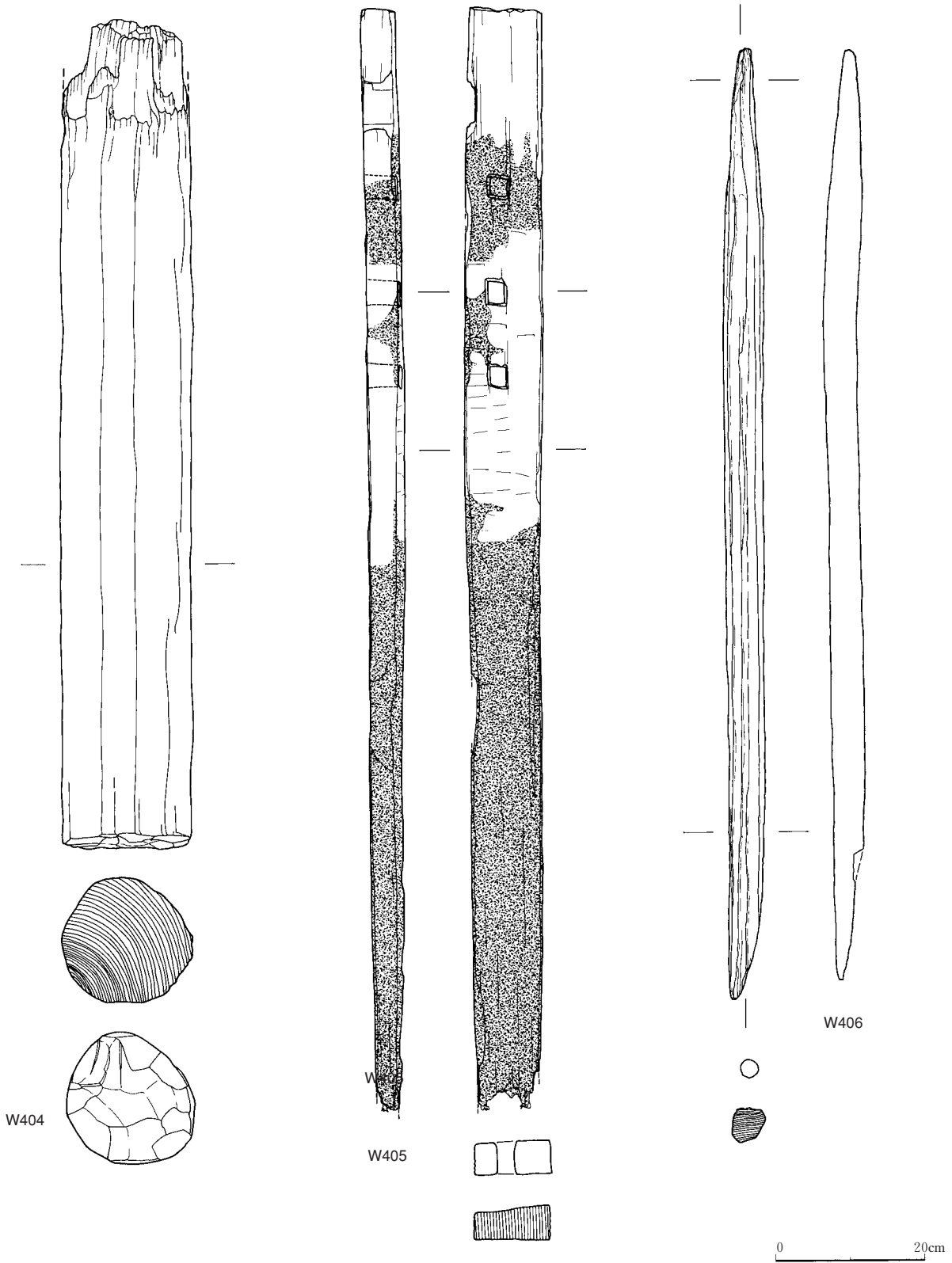
第280図 木製品実測図46 (S=1/4)



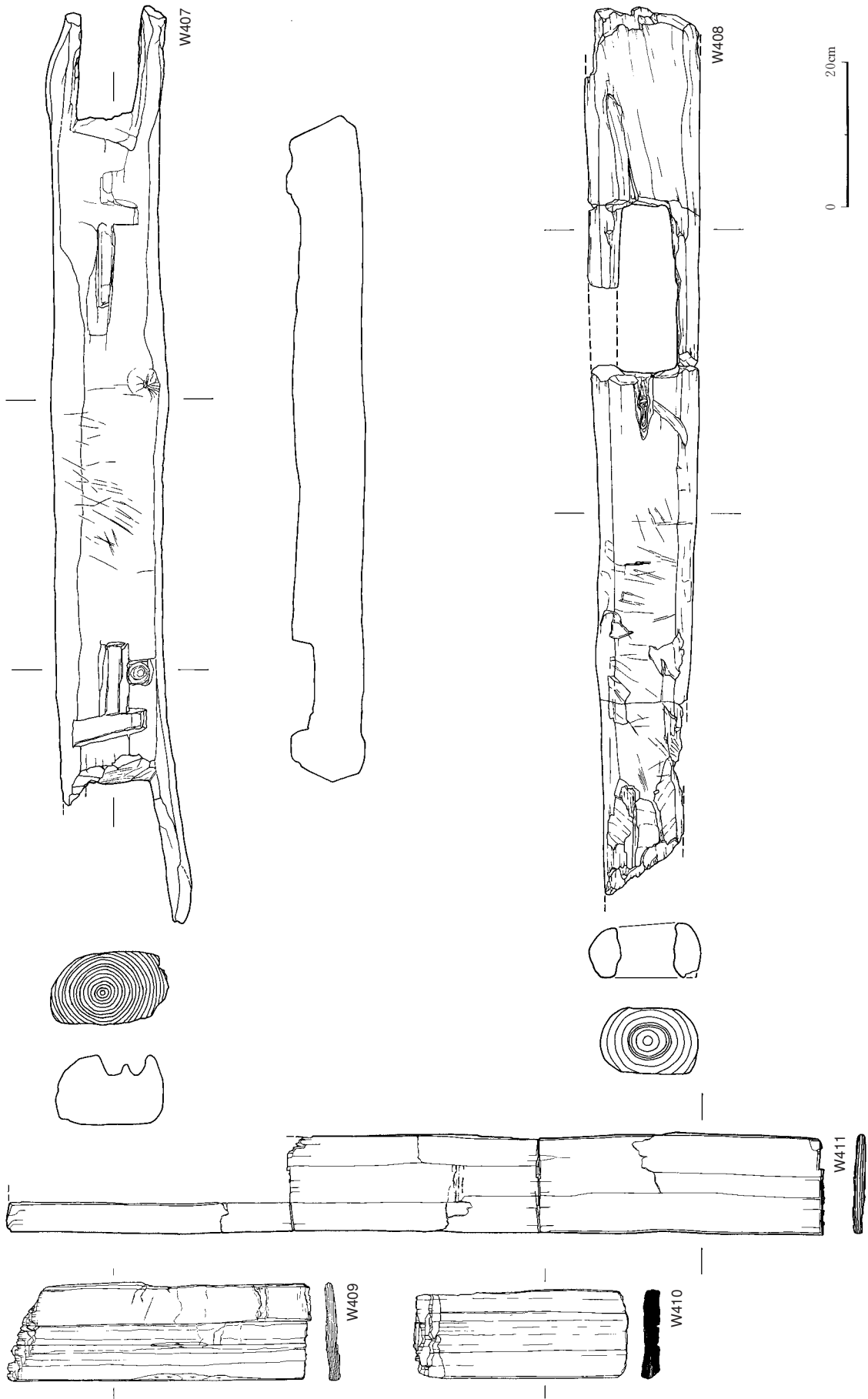
第281図 木製品実測図47 (S=1/4)



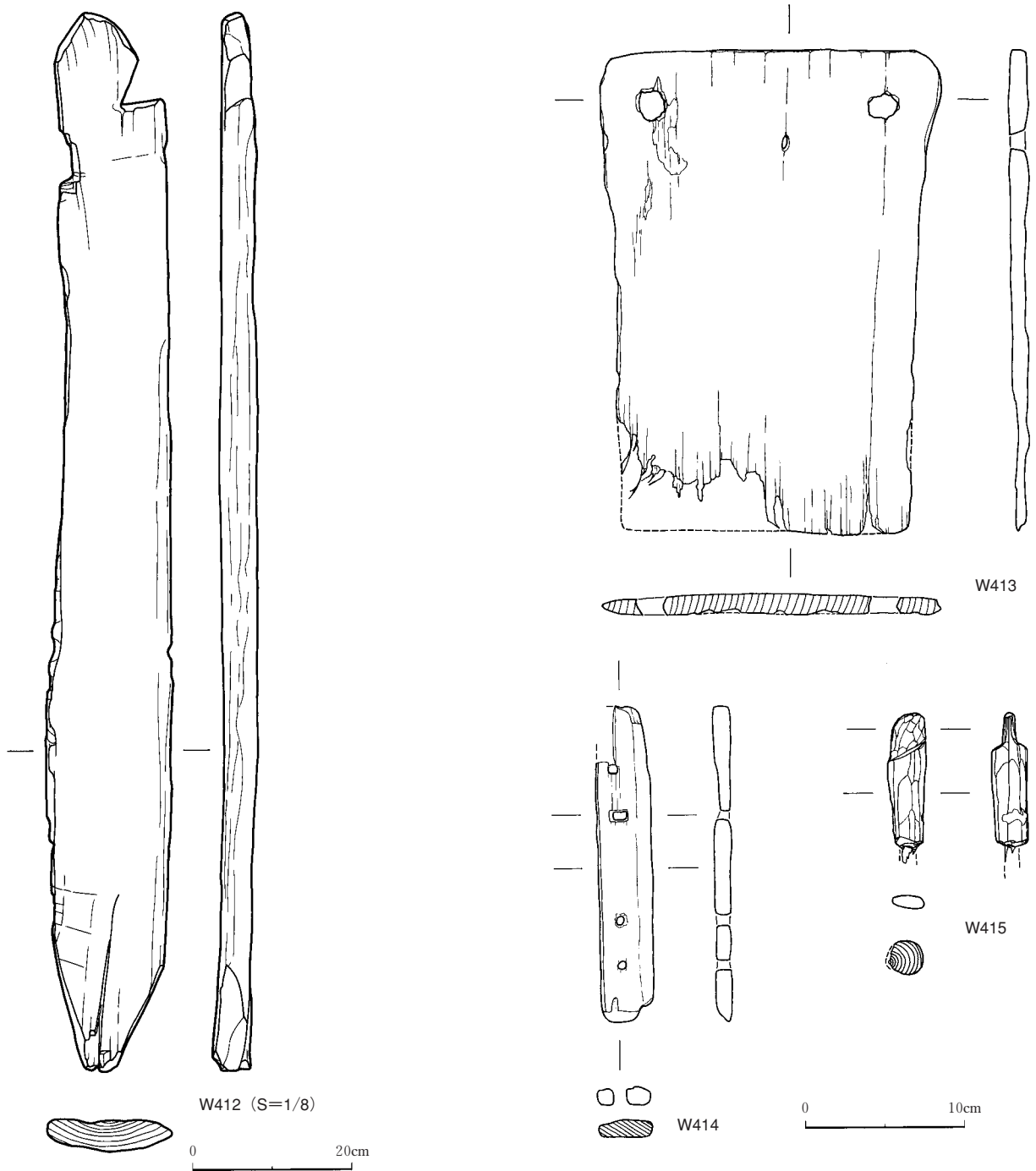
第282図 木製品実測図48 (S=1/4)



第283図 木製品実測図49 (S=1/8)



第284図 木製品実測図50 (S=1/8)



第285図 木製品実測図51 (S=1/4・1/8)

第7表 木製品一覧表(1)

報告番号	器種	樹種	年度	地区	遺構	グリッド	小割	層位	報告遺構	長(mm)	幅(mm)	厚(mm)	備考	実測班	実測番号	保存処理
79	鉄斧柄	アカガシ亜属	1999	B2	SD16		2-3-a	3層	DS8	220	58	50		0111	62	2004
80	木植か	イヌガヤ	2002	W	川		2-6		DN8	260	58	46		03b1	37	2004
81	掛矢か	ツバキ属	2000	O1	SD08a	V21		腐植土層	DS8	335	106	98		02s1	387	2003
82	直柄平鋸	アカガシ亜属	1999	B2	SD16		1-3-b	3層	DS8	276	150	22		0111	12	2003
83	直柄平鋸	クヌギ節	2000	O1	SD07	V22	d	下層	DS8	202	102	24		0111	13	2001
84	直柄平鋸	クヌギ節	2000	O1	SD07	U22	d	下層	DS8	114	92	24		02s1	372	2004
85	直柄平鋸	クヌギ節	1999	B2	SD16		1-3-a	4層	DS8	(76)	(47)	15		0111	23	2001
86	直柄平鋸	クヌギ節	2000	O1	SD07	T22	a		DS8	100	(78)	29		02s1	366	2004
87	直柄平鋸	アカガシ亜属	1999	B2	SD16		2-2-b	3層	DS8	(240)	(128)	40	未製品か	0111	15	2003
88	直柄横鋸	クヌギ節	1999	B2	SD16		1-1-b	4層	DS8	(196)	(184)	24		0111	16	2004
89	直柄横鋸	アカガシ亜属	2000	O1	SD08	V22	d	砂層	DS8	302	152	34	未製品か	0111	146	2001
90	直柄横鋸	アカガシ亜属	2001	O2	河跡		4		DS8	205	100	24	5歯	02y	28	2004
91	直柄	イヌエンジュ?	2000	O1	SD08	V22	d	砂層	DS8	188	62	42		0111	29	2001
92	直柄	サクラ属	2000	O1	SD08				DS8	246	64	54		0111	157	2004
93	直柄	スギ	2000	O1	SD08	V21			DS8	770	36	34		02s1	405	
94	泥除か	ネズコ	2000	O1	SD07	V23	cd	下層	DS8	(340)	175	12		0111	88	2001
95	直柄平鋸か	コナラ節	1999	A2	SD08		アゼ北		DS8	(260)	(114)	10		0111	14	2001
96	曲柄平鋸	アカガシ亜属	1999	B2	SD16		3-1-a	3層	DN6	(428)	128	16		0111	3	2004
97	曲柄平鋸	アカガシ亜属	2000	O1	SD08	V22	a	中層	DS8	(472)	106	15		0111	75	2001
98	曲柄平鋸	クヌギ節	2000	O1	SD08	V21	a	砂層	DS8	(405)	(142)	16		0111	17	2001
99	曲柄平鋸	アカガシ亜属	2002	W	川		2-2		DN8	(312)	(86)	10		03b1	33	2004
100	曲柄平鋸	アカガシ亜属	1999	B2	SD16		2-1-b	2層	DS8	(354)	(98)	10		0111	41	2001
101	曲柄平鋸	アカガシ亜属	2001	O2	河跡		1		DS8	360	110	15		02y	29	2004
102	曲柄平鋸	アカガシ亜属	1999	F			北区			(318)	136	14		0111	229	2001
103	曲柄平鋸	アカガシ亜属	1999	B2	SD16		2-1a	4層	DS8	(296)	146	7		0111	6	2004
104	曲柄平鋸	アカガシ亜属	1999	B2	SD16		2-1b	3層	DS8	269	(78)	14		0111	4	2004
105	曲柄又鋸	アカガシ亜属	2002	W	川		4-左中	下層	DN9	(215)	(88)	16		03b1	51	2004
106	曲柄又鋸	アカガシ亜属	2000	O1	SD08			暗灰粘砂	DS8	(444)	202	14	2又	0111	11	2001
107	曲柄又鋸	アカガシ亜属	2001	O2	河跡		4		DS8	308	(164)	16	2又	02y	9	
108	曲柄又鋸	クヌギ節	1999	B2	SD16		1-3-b	3層	DS8	(332)	(92)	16	2又	0111	5	2004
109	曲柄又鋸	アカガシ亜属	2000	O1	SD07	V22	d	下層	DS8	(398)	(108)	15	3又	0111	42	2001
110	曲柄又鋸	アカガシ亜属	1999	B2	SD16		1-1-a	4層	DS8	(284)	(105)	10	3又	0111	9	2001
111	曲柄	スギ	1999	B3	SD35	T17				(358)	26	20		0111	177	2004
112	曲柄	ヒノキ	1999	B2	SD16		2-3 南北アゼ	3層	DS8	(462)	30	30		0111	84	2001
113	曲柄	スギ	2002	S3	SD09		西		DN6	724	42	38		03m	68	2004
114	一木鋸	アカガシ亜属	2000	O1	SD08	V21			DS8	(380)	148	35		0111	20	2001
115	一木鋸	クヌギ節	2000	O1	SD08	V21	a		DS8	(330)	156	40		0111	21	2003
116	曲柄		1999	B2	SD16		1-1-c		DS8	640	16	28		02s2	16	2004
117	田下駄	ネズコ	1999	B2	SD16		3-1-a	木(目)	DN6	(413)	62	32	縦枠	0111	28	2001
118	田下駄	スギ	2002	W	川		1-4		DN8	(390)	33	34	縦枠	03b1	21	2004
119	織機か	コナラ節	1999	B2	SD16		環状遺構No.48周辺		DN6	(188)	(55)	(36)		0111	95	2004
120	田下駄	スギ	2000	O1	SD07	V22	a	下層	DS8	356	40	11	横枠	0111	108	2001
121	田下駄	スギ	1999	B2	SD16		2-3 南北アゼ	3層	DS8	(216)	(50)	18	横枠	0111	38	2003
122	田下駄	ヒノキ科	1999	B2	SD16		1-1-a	4層	DS8	(528)	94	18	横枠	0111	39	2001
123	田下駄	スギ	2001	O2	SD05	W23	中層		DS7	586	56	16	横枠	02y	43	
124	鎌柄	アカガシ亜属	2000	O1	SD08	V21			DS8	(252)	32	20		02s1	408	
125	鎌柄	ネズコ	1999	B2	SD16		2-2-b	4層	DS8	408	19	19		0111	111	2001
126	鎌柄	アカガシ亜属	2001	O2	河跡		6		DS8	(192)	40	14		02y	13	
127	鎌柄	トネリコ属	1999	D2	SD07			暗灰砂	DN8	(151)	40	19		0111	183	2004
128	鎌柄	アカガシ亜属	2001	O2	SD12	X24			DS7	(93)	34	16		02y	26	2004
129	鎌柄か	カエデ属	1999	B2	SD16		1-3-c	4層	DS8	140	47	16		0111	113	2004
130	竪杵	ツバキ属	1999	B2	SD16		2-2 南北アゼ	3層	DS8	1116	107	107		0111	87	2003
131	横植か	ツバキ属	2000	O1	SD08	V21			DS8	120	78	76		02s1	386	
132	横植	クヌギ節	2002	W	川		2-9		DN8	(296)	176	136		03b1	8	
133	横植	ヒノキ?	2000	O1	SD12	V21	d		DS5	144	88	78	横植形か	0111	198	2003
134	横植	アカガシ亜属	2000	O1	SD08	V21	d	砂層	DS8	(234)	94	80		0111	25	2004
135	横植	ツバキ属	1999	B2	SD16		環状遺構No.45		DN6	(152)	92	(50)		0111	26	2004
136	横植	ツバキ属	2002	W	川		1-10		DN8	(170)	110	98		03b1	28	2004
137	横植	アカガシ亜属	2002	W	川		2-9		DN8	172	94	80		03b1	5	2004
138	木鎌	ツバキ属	1999	B3	SD16		7区	3層	DN6	170	110	58	有孔	0111	236	2004
139	木鎌	ツバキ属	1999	B2	SD16		1-3-a	3層	DS8	176	98	66	有孔	0111	237	2003
140	木鎌		1999	B2	SD16		1-3-b	4層	DS8	154	70	70		02s2	15	2004
141	木鎌	ツバキ属	2001	R1	河跡		⑥		DS8	140	74	62		02y	25	
142	木鎌	コナラ節	2000	O1	SD07	V23		下層	DS8	216	96	(80)	溝切	02s1	384	2003
143	木鎌	コナラ節	2000	O1	SD07			中・下層	DS8	(192)	86	42		02s1	403	
144	木鎌	コナラ節	2002	W	川		2-5		DN8	158	72	65		03b1	15	2004
145	木鎌	クヌギ節	2000	O1	SD08	V21			DS8	138	74	68		02s1	376	2004
146	木鎌	コナラ節?	2002	W	川		1-10		DN8	162	74	(57)	炭化	03b1	26	2004
147	木鎌	コナラ節	1999	B2	SD16		2-2-c	4層	DS8	150	64	61		0111	234	2003
148	木鎌	ツバキ属	2000	O1	SD08	V21			DS8	(162)	59	(48)		02s1	375	
149	木鎌	コナラ節	1999	B2	SD16		2-2-c		DS8	144	96	92		0111	209	2003
150	木鎌	ツバキ属	1999	B2	SD16		環状遺構No.28周辺		DN6	153	62	53		0111	233	2004
151	木鎌	ツバキ属	2002	W	川		4-右中	下層	DN9	136	76	66	2片	03b1	58	2004
152	木鎌	ツバキ属	2002	W	川		2-5		DN8	128	62	61		03b1	14	2004
153	木鎌	コナラ節	2000	O1	SD08	V21			DS8	162	81	70		02s1	385	2003
154	木鎌	ツバキ属	2000	O1	SD08a	V21	d		DS8	149	82	78		02s1	369	
155	木鎌	ツバキ属	1999	B3	SD16		7-2	4層	DN6	200	76	(58)		0111	232	2003
156	木鎌	ミズキ属	1999	B2	SD16		3 南北アゼ	3層	DN6	176	80	64		0111	231	2003
157	木鎌		1999	B2	SD16		1-3-b	4層	DS8	152	87	88		02s2	14	2004
158	木鎌	ムクロジ	2002	W	川		1-10		DN8	176	90	85	2片	03b1	25	2004
159	木鎌	コナラ節	2002	W	川		4-左中	下層	DN9	172	96	83		03b1	49	2004
160	木鎌	コナラ節	2000	O1	SD08	V21		下層	DS8	193	90	76		02s1	402	2003
161	甕台目盛板	スギ	2000	O1	SD07・08	U22	d	上層	DS8	(1071)	78	64		0111	34	2001
162	甕台目盛板	スギ	1999	B2	SD16		環状遺構No.31		DN6	1082	58	34		0112	特13	
163	甕台目盛板	スギ	2002	W	川		1-3		DN8	(369)	64	21		03b1	20	2004

第7表 木製品一覧表(2)

報告番号	器種	樹種	年度	地区	遺構	グリッド	小割	層位	報告遺構	長(mm)	幅(mm)	厚(mm)	備考	実測 班	実測 番号	保存 処理
164	編台目盛板	スギ	1999	B2	SD16		3 南北アゼ		DN6 (101)	17	7			0111	267	2001
165	編台目盛板	スギ	2000	O1	SD08	V21	d	上層	DS8 138	26	8			0111	35	2001
166	編台目盛板	スギ	1999	B2	SD16		3-2-a	3層	DN6 (130)	30	14			0111	56	2001
167	編台目盛板	ヒノキ	2000	O1	SD07	U22	bc	上層	DS8 (155)	28	8			0111	36	2001
168	布巻具か	スギ	2000	O1	SD07	V23	cd		DS8 (404)	41	20			0111	109	2001
169	糸巻梓	スギ	2000	O1	SD08	V22	a	上層	DS8 221.5	20	15		差込別材が遺存	0111	134	2001
170	桂か	ネズコ?	1999	B2	SD16		2-2-b	4層	DS8 (226)	44	19			0111	45	2003
171	摘み鉢	アカガシ亜属	1999	B2	SD16		2-3	3層	DS8 84	27	4			0111	24	2003
172	紡葦	ムラサキシキブ属	1999	B2	SD16		1-3-c	3層	DS8 (142)	6	6		紡鐘車(紡輪)付	0111	103	
173	紡葦	ムラサキシキブ属	1999	B2	SD16		1-3-b	3層	DS8 (80)	8	7		紡鐘車(紡輪)付	0111	119	
174	背負子	アカマツ	1999	B3	SD16		6-2	3層	DN6 (270)	38	29			0111	18	2003
175	權	カエデ属	1999	B2	SD16		環状遺構No.12付近		DN6 (458)	90	12			0111	8	2004
176	權	アサダ	1999	D2	SD07			暗灰砂	DN8 (292)	84	12			0111	184	2004
177	權	クヌギ節	2002	W	川		1-9		DN8 370	76	20			03b1	24	
178	權	シノキ属	2000	O1	SD07	V22	cd	下層	DS8 (490)	89	(22)			0111	52	2001
179	アカ取り	ヒノキ	2000	O1	SD07・08	U22	d	中・下層	DS8 (198)	40	8			0111	27	2004
180	アカ取り	スギ	2000	O1	SD08	W22			DS8 (284)	97	14			0111	151	2001
181	堅板	スギ	2002	W	川		4-左北	下層	DN9 (320)	117	30			03b1	53	2004
182	堅板	スギ	2001	T	SD20	Y26		下層	DS7 (416)	156	22			02b	80	
183	網枠	モミ属	1999	B2	SD16		2-3 南北アゼ	3層	DS8 (217)	62	28			0111	30	2004
184	網枠	モミ属	2002	W	川		2-2		DN8 (280)	46	36			03b1	34	2004
185	網枠	モミ属	1999	C1	SD16		a区	3層	DS8 (516)	24	16			0111	33	2001
186	網枠	モミ属	1999	B2	SD16		環状遺構No.46		DN6 (263)	28	20			0111	32	2004
187	網枠	モミ属	1999	B2	SD16		2-3-a	3層	DS8 (380)	(24)	(28)			0111	19	2001
188	網枠	モミ属	1999	B2	SD16		2-3-a	3層	DS8 (282)	(40)	30			0111	31	2003
189	網枠	スギ	1999	B2	SD16		1-2-b	2層	DS8 (240)	34	13		網枠留具か	0111	85	2004
190	網枠	モミ属	1999	B3	SD16		6-1 東西アゼ	3層	DN6 (458)	18	18			0111	154	2001
191	網枠	モミ属	2002	W	川		2-9		DN8 (448)	18	14			03b1	2	2004
192	弓	イヌガヤ	2000	O1	SD07	U22			DS8 358	27	23			02s1	392	2004
193	弓	イヌガヤ	2000	W	川		3-右北		DN8 (450)	20	(14)		未製品か	03b1	47	2004
194	弓	イヌガヤ	1999	D1	SD02				DS7 (240)	20	12			0111	179	2001
195	弓	イヌガヤ	2000	O1	SD07	T22	a		DS8 (288)	20	18			02s1	367	2004
196	弓	イヌガヤ	1999	B2	SD16		2-2-c	4層	DS8 (148)	14	7			02s2	12	2004
197	弓	イヌガヤ	2000	O1	SD08	V21			DS8 (100)	20	22			02s1	393	2004
198	弓	イヌガヤ	2000	O1	SD08	V22	d	砂層	DS8 (810)	22	20			0111	135	2003
199	弓	イヌガヤ	2000	O1	SD08	V21		中・下層	DS8 (514)	26	31			02s1	395	2004
200	弓	イヌガヤ	2001	O2	河跡		8		DS8 (1072)	29	30			02b	78	79
201	弓	イヌガヤ	2002	W	川		4-右中	下層	DN9 (848)	32	26		長弓 黒漆塗り 樹皮巻	03b1	55	
202	弓	イヌガヤ	2001	O2	河跡		6		DS8 (796)	26	26			02b	76	77
203	弓	イヌガヤ	2000	O1	SD03			下層	(524)	27	27			02s1	394	2004
204	弓	イヌガヤ	2001	O2	SD05	W23	中層		DS7 (292)	26	24			02y	41	
205	弓	アスナロ	2002	W	川		4-右中	下層	DN9 (662)	24	30			03b1	56	
206	弓	イヌガヤ	2000	O1	SD07	V22	bc	中層	DS8 (642)	35	28			0111	266	2001
207	弓	イヌガヤ	2001	O2	SD12				DS7 (794)	23	28			02b	74	75
208	弓	イヌガヤ	2000	O1	SD01	U22	c	下層	DN4 932	19	16			0111	218	2003
209	弓	イヌガヤ	1999	B2	SD16		1-1-a	4層	DS8 (638)	24	20			0111	263	2001
210	弓	イヌガヤ	2002	W	川		2-2		DN8 (840)	18	22			03b1	22	
211	弓	イヌガヤ	2002	W	川		1-6		DN8 (406)	18	18			03b1	22	2004
212	弓	イヌガヤ	2000	O1	SD08a	V21	d		DS8 (470)	18	18			02s1	368	2004
213	弓	イヌガヤ	2000	O1	SD07			中〜下層	DS8 818	22	15			0111	216	2001
214	弓	イヌガヤ	2001	O2	河跡		9		DS8 548	11	16			02y	17	
215	弓	イヌガヤ	2002	W	川		3-中北		DN8 580	12	16			03b1	45	2004
216	弓	イヌガヤ	2000	O1	SD07	V22	c	川底直上	DS8 698	20	16			0111	130	2001
217	弓	イヌガヤ	2000	O1	SD08	V21	b	下層	DS8 (329)	13	13			0111	159	2001
218	弓	イヌガヤ	2000	O1	SD08	V22	a	中〜下層	DS8 (508)	14	12			0111	265	2001
219	弓	イヌガヤ	1999	B2	SD16		1-1-a	3層	DS8 (520)	21	16			0111	264	2001
220	弓	イヌガヤ	2002	W	川		2-9		DN8 834	15	8			03b1	1	
221	弓	イヌガヤ	1999	B2	SD16		1-3-b	4層	DS8 (448)	24	13			0111	262	2001
222	有頭尖棒	スギ	1999	I	SD16			2層	DN5・6 482	23	12			02s2	7	2004
223	有頭尖棒	スギ	2000	O1	SD08				DS8 488	16	15			02s1	397	2004
224	有頭尖棒	スギ	2001	O2	河跡		7		DS8 491	18	14			02y	16	
225	有頭尖棒	スギ	2001	O2	SD05	W23	中層		DS7 509	16	13			02y	42	
226	有頭尖棒	ヒノキ	2001	O2	河跡		4		DS8 303	23	12		短種	02y	3	
227	有頭尖棒	スギ	2002	W	川		3-中北		DN8 526	17	11			03b1	46	2004
228	有頭尖棒	ネズコ	2000	O1	SD07	U22			DS8 534	24	14			02s1	396	2004
229	有頭尖棒	スギ	2002	W	川		2-6		DN8 536	22	13			03b1	36	2004
230	有頭尖棒	ヒノキ	2002	W	川		1-7		DN8 536	19	12		光沢あり	03b1	23	2004
231	有頭尖棒	ヒノキ	1999	B3	SD16			3層	DN6 540	20	12			0111	101	2004
232	有頭尖棒	スギ	1999	B2	SD16		1-3-b	4層	DS8 549	22	15			0111	102	2004
233	有頭尖棒	ヒノキ	2000	O1	SD08	V21			DS8 561	17	15			02s1	398	2004
234	有頭尖棒か	スギ	1999	B2	SD16		1-1 南北アゼ	3層	DS8 (286)	22	10			02s2	6	2004
235	有頭尖棒か	スギ	2000	O1	SD08a	V21	d		DS8 (266)	17	10			0111	124	
236	刀把	スギ	2001	O2	河跡		7		DS8 98	26	20			02y	14	
237	刀把	スギ	2000	O1	SD07				DS8 70	26	12			02s1	400	2004
238	刀子柄	スギ	2001	O2	SD04			下層	DS6 (185)	18	13			02y	46	
239	堅櫛		2000	O1				排土	(23)	(25)	5		黒色漆塗り	03m	83	
240	堅櫛	タケ類?	1999	B2	SD16		1-3-c	2層	DS8 (22.5)	(28)	5		黒色漆塗り 塗膜観察	0111	150	
241	堅櫛		2002	W	川	J18	4-右中	下層	DN9 (26)	(29)	3.5		黒色漆塗り	03m	82	
242	堅櫛		1999	B2	SD16		2-2-c	4層	DS8 (25)	(30)	4		黒色漆塗り	0111	46	
243	堅櫛	タケ類?	1999	B2	SD16		2-2-b	3層	DS8 (25)	(34.5)	4		黒色漆塗り 塗膜観察	0111	148	
244	木屐か	ネズコ	1999	B2	SD16		2-3-a	4層	DN8 275	110	14			0111	59	2001
245	木屐か	キハダ	2002	W	川		1-10		DN8 (172)	(78)	19			03b1	29	2004
246	槽	モクレン属	2001	O2	河跡		6		DS8 310	66	22		脚付き	02y	21	
247	槽		1999	B2	SD16		1-1 南北アゼ	2層	DS8 (182)	(54)	14			02s2	18	2004
248	槽	スギ	1999	B2	SD16		2-3 南北アゼ	3層	DS8 (327)	116	14			0111	74	2001

第7表 木製品一覧表 (3)

報告番号	器種	樹種	年度	地区	遺構	グリッド	小割	層位	報告遺構	長(mm)	幅(mm)	厚(mm)	備考	実測班	実測番号	保存処理
249	槽	スギ	2002	W	川		2-5		DN8	400	80	18		03b1	18	2004
250	槽	スギ	2000	O1	SD08	V21			DS8	(472)	135	16	脚付き	0111	73	2001
251	曲物底板	スギ	2000	O1	SD07		北トレンチ		DS8	(236)	(160)	14		0111	121	2001
252	曲物底板	スギ	2000	O1	SD08a	V21	b	砂層	DS8	272	(104)	10		0111	67	2003
253	槽	ヒノキ属	2000	O1	SD08	V22	d	上層	DS8	320	(138)	22		0111	72	2003
254	槽	スギ	1999	D1	SD02			暗灰砂層	DS7	(139)	(58)	23	脚付き	0111	178	2001
255	曲物底板	スギ	1999	C1	SD16		a・b区ベルト	2層	DS8	(346)	(252)	10		0111	259	2001
256	曲物底板	スギ	2002	W	川		3-左中		DN8	190	180	11	木釘もスギ材	03b1	43	2004
257	曲物底板	スギ	2000	O1	SD08	V21	b	上層	DS8	181	170	11	片面焦げ	0111	260	2001
258	曲物底板	スギ	2002	W	川		2-9		DN8	169	173	8		03b1	4	2004
259	曲物底板	スギ	1999	C1	SD16		b区	3層	DS8	(206)	(122)	12		0111	258	2004
260	割物桶	スギ	1999	B2	SE01		環状遺構付近			h618	ld588	51	14C:AD20~85年	0111	特9	
261	琴柱	スギ	2001	Q2	河跡		西排水溝		DS8	(42)	18	12		02b	100	
262	刀形	ネズコ	1999	B2	SD16		2-2-c	3層	DS8	(360)	20	12		0111	76	2003
263	刀形	ヒノキ科?	1999	A1	SD51		(全)		DS7	452	24	9	発火具に転用かも	0111	162	2001
264	刀形		1999	B2	SD16		環状遺構		DN6	(286)	31	7		02s2	9	2004
265	刀形	ネズコ	2000	O1	SD08	V21		中~下層	DS8	(297)	27	10		0111	138	2001
266	刀形	スギ	1999	B2	SD16		3 南北アゼ	3層	DN6	(288)	22	10		0111	77	2003
267	刀形	スギ	2002	W	川		2-13		DN8	(90)	14	12	赤彩	03m	39	2004
268	刀形	スギ	2002	W	川		4-右中	下層	DN9	(326)	33	16	赤彩	03b1	57	2004
269	刀子形	スギ	1999	B2	SD16		2-3 南北アゼ	3層	DS8	(204)	34	12		0111	105	2004
270	刀子形	スギ	2000	O1	SD08	V21	b	中層	DS8	240	25	7		0111	239	2001
271	舟形	スギ	2000	O1	SD03			中層		304	35	10		0111	195	2004
272	舟形	クロベ	1999	D1	SD02				DS7	(284)	26	8		0111	180	2001
273	舟形	スギ	1999	B3	SD16			3層	DN6	(298)	50	10		0111	83	2001
274	横楕形	モミ属	2002	W	川		3-左		DN8	110	26	24		03b1	44	2004
275	鳥形	スギ	1999	B2	SD16		2-2-b	3層	DS8	180	24	6		0111	118	2004
276	鳥形か	スギ	2002	W	川		1-10		DN8	(172)	52	8	胸部に釘痕	03b1	32	2004
277	人形か	スギ	2002	W	川		2-5		DN8	(258)	34	10	焼損	03b1	17	2004
278	人形か	スギ	2002	W	川		2-9		DN8	200	36	7		03b1	3	2004
279	舟形か	スギ	2001	O2	SD05	W23	中層		DS7	485	72	16		02y	45	
280	舟形か	スギ	1999	B2	SD16		2-1-d	2層	DS8	507	46	14		02s2	4	2004
281	舟形か	スギ	2000	O1	SD08	V21	a	上層	DS8	(182)	48	12		02s1	370	2004
282	盾か	ヒノキ	2000	O1	SD07			下層	DS8	(372)	149	8		0111	269 270	2001
283	火鎖杵	スギ	2000	O1	SD07	V22	bc	中層	DS8	561	9	9		0111	193	2001
284	火鎖臼	ヒノキ属	1999	B2	SD16		1-3-a	4層	DS8	(551)	32	28		0111	55	2004
285	火鎖臼	ヒノキ属	1999	B2	SD16		1-2 南北アゼ	2層	DS8	(312)	30	22		0111	57	2003
286	不明	スギ	2002	S3	SD09		西		DN6	522	30	13	ヤス状	03m	67	2004
287	不明	スギ	2002	W	川		1-10		DN8	381	31	14	ヤス状	03b1	27	2004
288	不明	ヒノキ	2000	O1	SD08	V22	d	中層(砂層)	DS8	414	30	11	ヘラ	0111	50	2001
289	不明	スギ	2001	O2	河跡	AC23	NE		DS8	362	35	10	ヘラ	02b	98	
290	不明	クヌギ節	1999	A2	SD08		アゼ南	5層	DS8	(75)	(90)	17	柄か	0111	22	2004
291	不明	クヌギ節	1999	B2	SD16		2-2-c	4層	DS8	(102)	(72)	16	門か	0111	125	2001
292	不明	スギ	1999	B2	SD16		2-2-c	3層	DS8	198	22	6	ヘラ	0111	37	2003
293	楔	アスナロ	2000	O1	SD07・08	V22	d	中・下層	DS8	144	16	7		0111	123	2004
294	不明	ツバキ属	2001	O2	河跡		6		DS8	(142)	26	26	柄か、頭丸い	02y	12	
295	不明	クヌギ節	2002	W	川		2-6		DN8	(255)	44	34	フジ属材が巻き付く?	03b1	38	2004
296	不明	ヤマブ	1999	B2	SD16		2-2 南北アゼ	3層	DS8	440	44	26	柄か	0111	44	2001
297	たたり	コナラ節	1999	B2	SD16		2-2-b	3層	DS8	234	141	48	柄はカエデ属材	0111	64	2004
298	たたり	ケヤキ	2000	O1	SD08	V21		下層	DS8	344	(174)	57	台のみ	02s1	380	2004
299	たたり	アカマツ	2000	O1	SD12	V21	c		DS5	(268)	(116)	(74)	未製品か	0111	200	2001
300	不明	ヒノキ	1999	B2	SD16		3-1-a	3層	DN6	310	(41)	32		0111	92	2003
301	不明	アカマツ	2001	O2	SD05	W23	中層		DS7	(236)	40	36	把手の一部か	02y	44	
302	腰当か	ヒノキ科	2000	O1	SD01	U20			DN4	(447)	47	40		02s1	379	2004
303	柱	コナラ節	1999	B2	SD16		2-3-a	2層	DS8	(228)	114	68		0111	93	2003
304	柱	クヌギ節	2000	O1	SD08	V21		中層(砂層)	DS8	246	64	58		02s1	390	2004
305	不明	アカガシ亜属	2000	O1	SD08a	V21	d		DS8	110	50	32		02s1	409	
306	不明	コナラ節	2001	O2	河跡		8		DS8	146	30	34	脚か、方形孔あり	02y	27	2004
307	不明	アカガシ亜属	2000	O1	SD08a	V21	aアゼ	下層	DS8	102	25	12		02s1	371	2004
308	不明	ムラサキシキブ属	1999	B2	SD16		1-3-b	2層	DS8	(127)	7	6	樹皮巻きついている	0111	158	
309	浮子か	ネズコ	2001	Q2	河跡	AC23	NE		DS8	356	80	33		02b	97	
310	不明	スギ?	1999	B3	SD16			2層	DN6	254	38	28	割り物容器か	0111	128	2001
311	不明	スギ	2002	W	川		2-14		DN8	315	36	24		03b1	12	2004
312	不明	ヒノキ	1999	B2	SD16		1-3-a	3層	DS8	(258)	28	15		0111	110	2004
313	不明	ネズコ	1999	B2	SD16		2-2-b	3層	DS8	418	70	8		0111	40	
314	不明	イヌガヤ	2002	N2	SK17					849	51	51	14C:AD480~540年	03m	61	
315	不明	スギ	1999	B2	SD16		2-2-c	2層	DS8	(402)	59	14		0111	152	2004
316	曲柄平鍬か	アカガシ亜属	2000	O1	SD08	V21		中層	DS8	(265)	142	12		02s1	377	
317	不明	スギ	1999	B2	SD16		2-3-a	4層	DS8	296	53	8		0111	60	2004
318	不明	スギ	1999	D2	SD07			暗灰砂	DN8	191	68	9		0111	182	
319	不明	スギ	1999	D2	SD07			暗灰砂	DN8	130	66	16		02s2	19	2004
320	不明	スギ	2000	O1	SD07	V23	d	中~下層	DS8	210	(60)	7		0111	131	2001
321	不明	スギ	2001	O2	河跡		5		DS8	272	43	12		02y	22	
322	不明	スギ	2002	W	川		4-左中	下層	DN9	228	70	8	薄板 釘孔あり	03b1	52	2004
323	不明	スギ	1999	D2	SD07				DN8	376	156	14		02s2	13	2004
324	不明	スギ	2002	W	川		2-5		DN8	(260)	100	12		03b1	16	2004
325	不明	スギ	1999	B2	SD16		排土			(212)	48	6		02s2	5	2004
326	不明	クヌギ節	2002	W	川		2-5		DN8	(228)	(140)	10	孔あり	03b1	19	2004
327	不明	スギ	1999	D2	SD07			暗灰砂	DN8	(189)	66	10		02s2	20	2004
328	不明	ネズコ	1999	B2	SD16		1-1-a	4層	DS8	(296)	84	14		0111	147	2001
329	摘み鎌	アカガシ亜属	1999	B2	SD16		2-3 南北アゼ	3層	DS8	(80)	50	9	鍬先の破片かも	0111	129	2004
330	不明	ネズコ	2000	O1	SD08	V22	a	中層(砂層)	DS8	(208)	(119)	14		0111	132	2001
331	不明	クヌギ節	1999	B2	SD16		1-2-b	3層	DS8	(720)	48	47	樹皮付き	0111	99	2001
332	不明	クヌギ節	1999	B2	SD16		1-3-b	4層	DS8	(384)	46	44		0111	98	2001
333	不明	カエデ属	2001	O2	河跡		5		DS8	(322)	44	40		02y	11	

第7表 木製品一覧表 (4)

報告番号	器種	樹種	年度	地区	遺構	グリッド	小割	層位	報告遺構	長(mm)	幅(mm)	厚(mm)	備考	実測班	実測番号	保存処理
334	陽物か		1999	B2	SD16		2-1-a	1層	DS8	(219)	52	42		02s2	2	2004
335	不明	ヒノキ属	1999	B2	SD16		2-3-b	3層	DS8	(233)	24	22		0111	97	2004
336	不明	スギ	2001	O2	SD12	X25	中層		DS7	900	50	13		02y	48	
337	不明	スギ	1999	B2	SD16		1-1-a		DS8	(240)	46	36		0111	94	2001
338	織機か		1999	B2	SD16	3	南北アゼ		DN6	153	24	26		02s2	10	2004
339	不明	スギ	2002	W	川		1-10		DN8	(230)	25	20		03b1	30	2004
340	不明	スギ	2001	O2	SD12	Y24			DS7	448	34	20		02y	23	
341	不明		1999	B2	SD16		1-1-c		DS8	(448)	25	18		02s2	17	2004
342	不明	スギ	2002	W	川		2-13		DN8	538	24	22		03b1	10	
343	不明	スギ	1999	A1	SD51			4・5層	DS7	410	27	21	未製品か	0111	163	2003
344	不明	スギ	2002	W	川		2-6		DN8	(304)	30	19		03b1	39	2004
345	織機か	スギ	2002	S3	SD09		西		DN6	336	31	19		03m	65	2004
346	不明	スギ	2002	W	川		1-10		DN8	(177)	10	8		03b1	31	2004
347	不明	スギ	2002	W	川		2-6		DN8	(202)	24	10		03b1	40	2004
348	不明	ネズコ	2000	O1	SD08		材集中部		DS8	(301)	29	18		0111	100	
349	不明	スギ	2002	W	川		2-18		DN8	(194)	16	8		03b1	41	2004
350	不明	スギ	1999	B2	SD16		2-3 南北アゼ	4層	DS8	(286)	14	15		0111	104	2004
351	不明	イヌガヤ	2000	O1	SD07	V21		下層	DS8	610	54	16		02s1	399	2004
352	不明	スギ	2000	O1	SD07	U22			DS8	(623)	25	22		02s1	401	2004
353	不明	ヒノキ	2000	O1	SD08	V21	ab		DS8	(533)	40	28	柄か	02s1	406	
354	不明	ヒノキ	1999	B2	SD16		1-3-c	3層	DS8	288	61	18		0111	133	2004
355	不明	ネズコ	2001	O2	河跡	AC23	NE		DS8	470	50	26		02b	99	
356	不明	クスギ節	2002	W	川		2-9		DN8	(246)	70	26	クスギ節材の柄なし模遺存	03b1	6	2004
357	不明	ヒノキ	1999	B2	SD16		1-1-a	3層	DS8	194	95	22	ヒノキ材の柄付き	0111	63	2004
358	不明	クロベ?	1999	B2	SD16		2-3-a	3層	DS8	(551)	62	16	クロベ材の木釘と模遺存	0111	120	2001
359	不明	ヒノキ属	1999	B2	SD16		2-2 南北アゼ	4層	DS8	(1088)	235	35		0112	特18	
360	不明	スギ	1999	B2	SD16		1-3-d	2層	DS8	(512)	(150)	20		0111	140	
361	不明	スギ	1999	B2	SD16		2-3-a	3層	DS8	(128+104)	31	8	362と同じ指物か	0111	122	2001
362	不明	スギ	1999	B2	SD16		2-3-a	3層	DS8	(260)	33	10	361と同じ指物か	0111	122	2001
363	織機か	ネズコ	2000	O1	SD12	V21	c		DS5	516	58	15		0111	137	2001
364	不明	スギ	2000	O1	SD08	V22	a	下層	DS8	(535)	70	10		0111	144	2001
365	扉	スギ	1999	B2	SD16		1-2-b	3層	DS8	(480)	206	24		0111	139	2004
366	鉄斧柄	コナラ節	1999	B2	SD16		環状遺構No.32周辺		DN6	(274)	58	34	未製品か	0111	43	2003
367	不明	クスギ節	1999	B2	SD16		2-1-c	4層	DS8	246	105	32		0111	155	2004
368	不明	スギ	1999	B2	SD16		2-3-b	4層	DS8	(348)	88	36		02s2	1	2004
369	不明	スギ	1999	B2	SD16		2-3 南北アゼ	3層	DS8	482	46	21		0111	116	2004
370	田下駄	スギ	1999	D2	SD07			暗灰砂	DN8	(505)	66	20	縦枠	0111	181	2001
371	不明	コナラ節	1999	B2	SD16		1-2	3層	DS8	(1030)	78	68		0112	特30	
372	不明	コナラ節	1999	B2	SD16		南北アゼ	3層	DN6・DS8	802	149	130		0112	特14	
373	不明	スギ	2002	W	川		4-左南	下層	DN9	995	142	37		03b1	48	
374	不明	ネズコ?	2000	O1	SD08		d	中~下層	DS8	430	(66)	26		0111	143	2004
375	不明	スギ	1999	B3	SD16				DN6	(1053)	190	73		0112	特24	
376	不明	コナラ節	1999	B2	SD16		1-2	3層	DS8	1355	178	78		0112	特31	
377	まぐさ	コナラ節	2000	O1	SD03		北トレンチ	第5層		1197	168	132	14C:AD480~540年	0112	特21	
378	不明	モミ属	1999	B2	SD16		環状遺構No.7		DN6	982	108	61		0112	特28	
379	梯子	サワラ	2000	O1	SD08				DS8	1494	184	66		0112	特25	
380	梯子	アカマツ	2000	O1	SD16	V21	a	青灰砂		(538)	154	120		0111	58	2003
381	梯子	コナラ節	2002	W	川		2-8		DN8	1530	136	90	14C:AD430~550年	03m	33	2003S
382	梯子	ケヤキ	2002	W	川		2-13		DN8	3302	170	104	14C:AD335~410年	03m	124	2003S
383	梯子	スギ	2000	O1	SD08a	V21	a	砂層	DS8	(781)	105	68		0111	136	2001
384	不明	イヌガヤ	2000	O1	SD08	V21	ab		DS8	(499)	57	54		02s1	407	
385	不明	ツバキ属	1999	B2	SD16		2-2-b	3層	DS8	462	59	66		0111	115	2001
386	不明	スギ	2002	S3	SD09		西		DN6	580	84	46		03m	64	2004
387	不明	コナラ節	2000	O1	SD08a	V21		中層	DS8	(490)	154	61		02s1	388	
388	不明	スギ	2002	W	川		2-14		DN8	284	54	24		03b1	11	2004
389	不明	ヒノキ?	2002	W	川		1-1		DN8	1387	230	39		03m	98	
390	不明	スギ	2002	W	川		2-13		DN8	648	78	35	方形孔あり	03b1	9	
391	不明	クロベ?	1999	A1	SD51	AA28	cd⑧	4・5層	DS7	(714)	184	22		0111	164	2001
392	不明	スギ	2002	S4	SD09				DN6	760	60	31		03m	73	
393	杭	スギ	1999	B3	SD16			3層	DN6	562	35	26		0111	149	2001
394	矢板	スギ	2002	W	川		4-左北	下層	DN9	524	92	28		03b1	54	
395	不明	スギ	1999	B3	SD16			4層	DN6	(630)	30	28	柄か	0111	194	2001
396	不明	スギ	2002	W	川		2-5		DN8	(338)	150	(60)	アカ取り未成品か	03b1	13	2004
397	不明	ニレ属	2000	O1	SD03			下層		586	138	38	斧痕跡多数	0111	160	2004
398	不明	スギ	2000	O1	SD07	V22		下層	DS8	652	83	36		0111	199	2001
399	不明	スギ	2001	O2	SD12	X25	中層		DS7	714	82	32		02y	49	
400	不明	スギ	2002	S3	SD09		西		DN6	(318)	23	30	櫛歯状	03m	66	2004
401	不明	ネズコ	2001	O2	河跡		④		DS8	682	40	36	円形孔あり	02y	36	
402	不明	スギ	2000	O1	SD07	V21		中層	DS8	612	50	40		02s1	404	
403	不明	スギ	2000	O1	SD07	U22			DS8	512	37	22		02s1	391	2004
404	柱	未鑑定	2001	O2	SD07	W23			DS6	1099	173	173	芯去材	02b	57	58
405	不明	スギ	2001	O2	SD05	W23	中層		DS7	(1099)	173	173		02b	51	52
406	掘り棒か	スギ	2000	O1	SD08	V22	ad	砂層	DS8	1266	54	50		02s1	特2	
407	まぐさ	コナラ節	2000	O1	SD08	U21	c	中~下層	DS8	1256	198	101	14C:AD480~540年	02s1	特1	
408	まぐさ	アカマツ	2002	W	川		4-左中	下層	DN9	(1216)	156	92		03b1	50	
409	礎板	スギ	2000	N1	SD35	R24	南2柱穴		SB127	409	134	15	411と接合	03k	18	
410	礎板	スギ	2000	N1	SD36		南端柱穴		SB127	292	122	22	14C:BC40~AD30年	03k	20	
411	礎板	スギ	2000	N1	SD35	R24	南3柱穴		SB127	1122	136	13.5	409と接合	03k	19	
412	不明	クスギ節	1999	B2	SD16		1-1-a	4層	DS8	1324	156	48		0112	特38	
413	不明	スギ	1999	B2	SD16		1-1-a		DS8	(302)	213	13		02s2	21	2004
414	不明	スギ	1999	B2	SD16		1-1-a	4層	DS8	198	34	11		02s2	22	
415	弓か		1999	B2	SD16		1-1-a	4層	DS8	(94)	24	23		02s2	8	2004

*1 広範囲で特定できないグリッドは省略した。

*2 欠損しているものは長、幅、厚の現存値を() 書きた。

*3 保存処理は実施した年度を記入した。基本的には糖アルコール法で、2003Sとしたもののみ真空凍結乾燥法である。

第6章 その他の遺物

第1節 土製品

本分冊で報告する土製品（第286・287図、図版124・125）は28点であり、支脚を中心にして構成した。その他では鞆羽口、注口、紡錘車形、土馬、匙、用途不明品を扱っている。これらの多くは形態や出土遺構から古墳時代中後期に属する可能性が高い遺物である。

支脚（E71～87） 図化点数は17点である。出土遺構は大溝群が10点、その他遺構が6点、遺構外が1点である。大溝群ではDS8が8点と圧倒的に多い。形態は中実で円筒形状のもの（E71～85）、中実で角柱形状のもの（E86）、中空のもの（E87）に大別できる。

中実円筒形の中実のもの（E71～85）は支脚の主体的な形態である。その多くは摩耗、被熱、剥離、欠損しており、竈で使用されたことを窺わせる。上下の幅にやや差がある形態が主体であり、きれいな円筒形を象るもの（E71・72など）は少ない。大きさには最大（E73）から最小（E78）まで、形態も細身（E71・75・84）から太身（E81など）まで幅がある。完存するものが少ないため明示できないが、大きさや重さには中間的数値が多数存在して明確に区分できないことから、あまり厳密な規格ではなかったような印象を受けている。また、端は平坦なものが多い中で、E74・82～85では一端が窪んでおり、成形時の台のようなものの痕跡かもしれない。E85では窪み内に条線が表現されているが、ほとんどが出土時に付いた傷である。中実角柱形のもの（E86）は側面全面にハケが観察される。ハケは表面が剥離した部分にも見られることから、調整しながら粘土を貼り付けていった製作工程が推定される。中空のもの（E87）は明確な堆頭円錐形状であり、上下縁とも手捻りの凹凸が残る。他のものと形態が大きく異なり、被熱も顕著ではないことから、用途も異なる可能性が高い。

支脚の時期については古墳中後期が中心であり、E76・83については土坑内で臼玉が伴出した資料である。E81はDN9から出土しており、唯一古墳前期に遡りうるが、支脚としての用途を考えるとその可能性は低いものとなる。胎土については、全般にやや粗質の粘土地で砂礫があまり含まれないものであったが、E75・82・83では一定量の混和が観察されたので付記しておきたい。

その他（E88～98） 鞆羽口（E88）は高杯脚部の転用品が顕著なこの時期としては希少な専用品の事例となる。全体にすすけて黒くなっているが、先端の還元化や溶着物は見られない。古墳中後期土器（3561・3562）と共伴しているが、周囲にはSB329など古代建物群が錯綜していることから、志賀町大坂古屋垣内遺跡と同様に混入の可能性は否定できない。注口（E89）は土器に付いていたものと推定する。第3分冊掲載のSH15・16から出土しており、時期は古墳前期である。紡錘車形の円板（E90～93）はすべて大溝群から出土している。少数であるが、形態や大きさは多様であり、特徴をまとめにくい。土器の焼成前穿孔底部（E94）は誤認してここに掲載したものである。E90・94はDN9から出土しており、特にE94は古墳前期以前に遡る可能性がある。土馬（E95）は大溝群DS8から出土している。左側前後の脚と右耳、尾を欠損するが、ほぼ完形に近い。土師質で、土馬の分類でいう飾馬であり、鐙や鞍が表現されている。最も強度が高いはずの胴部ほぼ中央で折れており、破断して捨てられた可能性がある。土馬の類例は県下では古代が主体であり、古いものでも7世紀代である。本例もDS8の様相を見る限りでは確実に6世紀以前に遡るものとはいえない。用途不明品（E96・97）は大溝群DN6から出土している。E96は逆転して土馬の脚となる可能性がある。E97は斜方向に大きく開口する形状であるが、具体的には不明である。匙（E98）は大溝群DS8から出土し

ているが、出土地点には古墳前期の土器が混在しており、時期が遡る可能性がある。この他、図化されていないが、S1区SK29では手捻り状の粘土塊が出土している。

第2節 石製品

本分冊で報告する石製品（第288・289図、図版126）は20点であり、砥石を中心にして構成した。その他では、古墳時代の遺構から出土したすり石類およびその転用石錘を扱っている。

砥石（S111～128） 図化点数は18点である。出土遺構は大溝群が14点、その他遺構が4点である。大溝群ではDS8が11点と圧倒的に多い。形態は定型的なもの不定型なものに大別した。前者は細長い角柱状形態のものであり、それ以外が後者としている。端面や側面の形態差については、使用され続けることによって変化していく性質のものであり、厳密な比較は難しい。大きさ・重さについても同様であるので、数値が分布しなくなる範囲を境として大型、小型に区分するのにとどめた。

定型的なものは小型（S111～120）と大型（S121～124）に区分でき、小型は吊下孔のあるもの（S111～114）、ないもの（S115～119）、不明なもの（S120）を識別できる。石材は凝灰岩や砂岩といった適材が選択されている。概ね硬質なものが主であり、軟質なものはS118とS121のみであった。S113では上端に降着材と推定できる黒色物質が観察され、対応する石材の表面も遺存している。

不定型なものは大型（S125～127）と小型（S128）に区分できる。S125は断面三角形の細長い礫の側面を砥石に使用し、両端面は敲打している。石材は唯一の火成岩で、きわめて硬質なものを使用している。S126は欠損が大きい。S125と似た断面形状が推定されるが、両端は丸く、石材は軟質である。S128は全体に摩耗しているが、砥石の可能性をもつものとしてここに含めている。

砥石の時期は古墳中後期が主体と推定され、S112で滑石製紡錘車（K17）、S111・117・128では建物や溝で土器が伴出している。ただし、定型的なものは古代以降の砥石とほぼ同じ形態・石材であり、特にDS8では古代の土器も多く出土していることから、時期区分が難しい問題がある。また、S122はDS7下層、S124はDN9から出土しており、古墳前期かそれ以前に遡る可能性がある。不定型なものについても同様の時期を想定しておきたい。

その他（S129・130） S129はすり石類で、両平面に2箇所ずつ窪みが形成される。S130は両側縁を2箇所ずつ打ち欠いている。両端は敲打されており、すり石類を転用した石錘と推定している。とも古墳時代の遺構から出土しているが、弥生時代以前の時期に遡る可能性が高い形態である。

第3節 土製玉・石製玉

土製玉（第290図、図版127）

勾玉（D21）、管玉（D22～24）、小玉（D25～32）がある。小玉は端に面をもつものを平玉（D25～28・32）、もたないものを丸玉（D29～31）とした。遺構別では大溝群が11点、その他1点であり、大溝群ではDS8（A2区SD08）が10点と圧倒的に多い。DS8ではD24を除くすべての土製玉が土壌の水洗選別で得られている。この他、図化されていないが、A2区SX03でも小玉（平玉）が1点出土している。

勾玉（D21）は被熱しているが、中世溝から出土しており、2次的な被熱かもしれない。管玉D23には光沢が見られる。土製玉の孔は概して細い。胎土は砂礫を含まず、海綿骨片を含むものが基本となる。ただし、D21・24では一定量の砂礫が観察される。色調は黒色が基本であるが、D21・24では

にぶい橙～浅黄色となる。以上の胎土と色調の差は対応するものであり、後者は土器に近い。

土製玉の時期は古墳中後期が推定されるが、DN 9 出土のD22のみ古墳前期に遡る可能性がある。なお、第2分冊でも管玉 (D 1・13)、丸玉・平玉 (D 2～9・11・12)、勾玉 (D10) を報告しているが、すべてDS 8 (L 2区SD08、L 8区河道) 出土であり、土製玉がほぼ全て帰属する遺構といえよう。

石製玉 (第290図、図版127)

勾玉 (J41～49)、管玉 (J50～55)、平玉 (J56) があり、石材は滑石が主体である。白玉については別に第6節で扱う。遺構別では大溝群が8点、その他遺構が8点であり、大溝群ではDS 8が4点と半数を占める。この他、図化されていないが、DN 8 (R 2区河道) から滑石製勾玉が1点、DN 9 (W区川跡4区) から滑石製管玉が1点出土している。

勾玉は断面が丸い立体的なもの (J41～45) と板状で平面的なもの (J46～49) があり、それぞれに大型・小型を区別することができる。大型品は少ないので、小型が一般的なものとしておく。立体的なものではJ41～44が小型品で、J43では両面穿孔を観察できる。J44は赤色の琥珀製で、瓢箪形の複雑な形状に両面穿孔されている。孔内はきわめて滑らかであり、琥珀は軟化・溶解しやすい性質であることから、熱を利用した穿孔方法を推定したい。J45は大型品で、両面穿孔を観察できる。平面的なものでは穿孔方向が不明確である。J46～48は小型品である。J48は頭尾が対称形で、それぞれ穿孔されているが、一方は貫通していない。J49は大型品で、唯一、安山岩質の石材を用いている。

管玉は太身 (J50) と細身 (J51～55) が区別できる。J50は太身で片面穿孔である。唯一、碧玉製の石材を用いており、濃緑色で硬質である。J51～55は細身で、両面穿孔である。平玉は1点のみで、翡翠にも似た鮮やかな緑色である。

石製玉の時期は石材や形態から古墳中後期と推定され、J41・43・51・53・54では土坑や建物で土器と白玉が伴出しており、J55では溝で土器が伴出している。その他のものについても同時期として問題はなからう。なお、第2分冊でも石製玉を報告しているが、勾玉 (J 2～7)、管玉 (J 8～11・15) 等、ほとんどがDS 8 (L 2区SD08、L 8区河道) 出土である。このうち勾玉はすべて立体的なものであり、平面的なものは出土していない。平面的な勾玉については、昭和57年度金沢市調査区で1点出土しているのみである。これらについては玉類というよりは、後述する有孔円板などに近い性格を考える必要がある。

第4節 その他滑石製品

ここでは石製玉と白玉を除く滑石製品を取り上げる (第246・291図、図版102・128)。ここでいう滑石製品とは、通称も含む広義の石材名を冠した特徴的な形態・質感の石製品を指している。よって、例外的に異なった石材を使用している製品や、鑑定で異なった石材名が与えられている製品も含んでいる。本遺跡群では有孔円板と紡錘車が相当しよう。

有孔円板 (K11～14) 図化点数は4点である。出土遺構は大溝群DS 8が3点、遺構外が1点である。形態は双孔のものと単孔のものに分かれる。双孔のもの (K11～13) は黒色である。石材は頁岩であり、滑石ではない。K11・12は表面の剥離が著しく、図化面の裏は全面が剥離して遺存していない。単孔のもの (K15) は灰色で、双孔のものよりやや小型である。時期は古墳中後期であり、さらに限定するのは難しいが、県内の類例は古墳中期が多い。なお、第2分冊でもDS 8 (L 2区SD08) から1点、SH03から2点の3点 (K 5～7) が報告されている。双孔のものが主のようであり、石材についても本項のものと同じである。

紡錘車 (K15~26、W172・173) 図化点数は14点である。出土遺構は大溝群が9点、その他遺構が5点で、大溝群ではDS8が5点を占める。この他、図化されていないがA2区SK20でも1点出土している。形態は、頂部の水平面を広めにとり側面は弧状をなすもの (K15・16・23、W173) と、頂部の水平面が狭めで側面下部に面をもつもの (K17~22・24、W172) の大まかな区分ができ、他は形態不明のもの (K25)、明確な文様をもつ特殊なもの (K26) を別にした。なお、実測図の表現は不統一であり、特にK19・22・23は表面の条線が強調されているが、実際は他と大きく変わるわけではない。逆に側面下部の面はK21・22等でもっと強調されてもよいものとする。

K15は扁平で、頂部が広く、孔径が小さい。K17は唯一の凝灰岩製で、白色である。軟質で、頂部と側面下部の摩耗が著しい。K18は中世溝から出土している。黒色と暗赤色の部分が直線的に分かれており、同じ岩帯の異色部分であろうか。頂部面は損耗が著しい。K19・21は比較的孔径が小さいもので、逆にK20は大きいものである。K21は線条根が顕著で、頂部からみて反時計回りに重なっている。K24は頂部面が傾いており、偏摩耗のようである。第2分冊でも同様の例 (K4) が報告されている。K25は側面に放射状の条線が間隔をおいて見られ、文様の可能性があるが明確ではない。K26は側面に鋸歯文が施されており、灰白色で全体に平滑な質感である。本遺跡群付近の類例は藤江C遺跡、戸水C遺跡にある。W172・173はムラサキシキブ材の紡莖が付いた状態で出土した。W173はK15とほぼ同様の形態である。全面に不規則な条線が見られる。

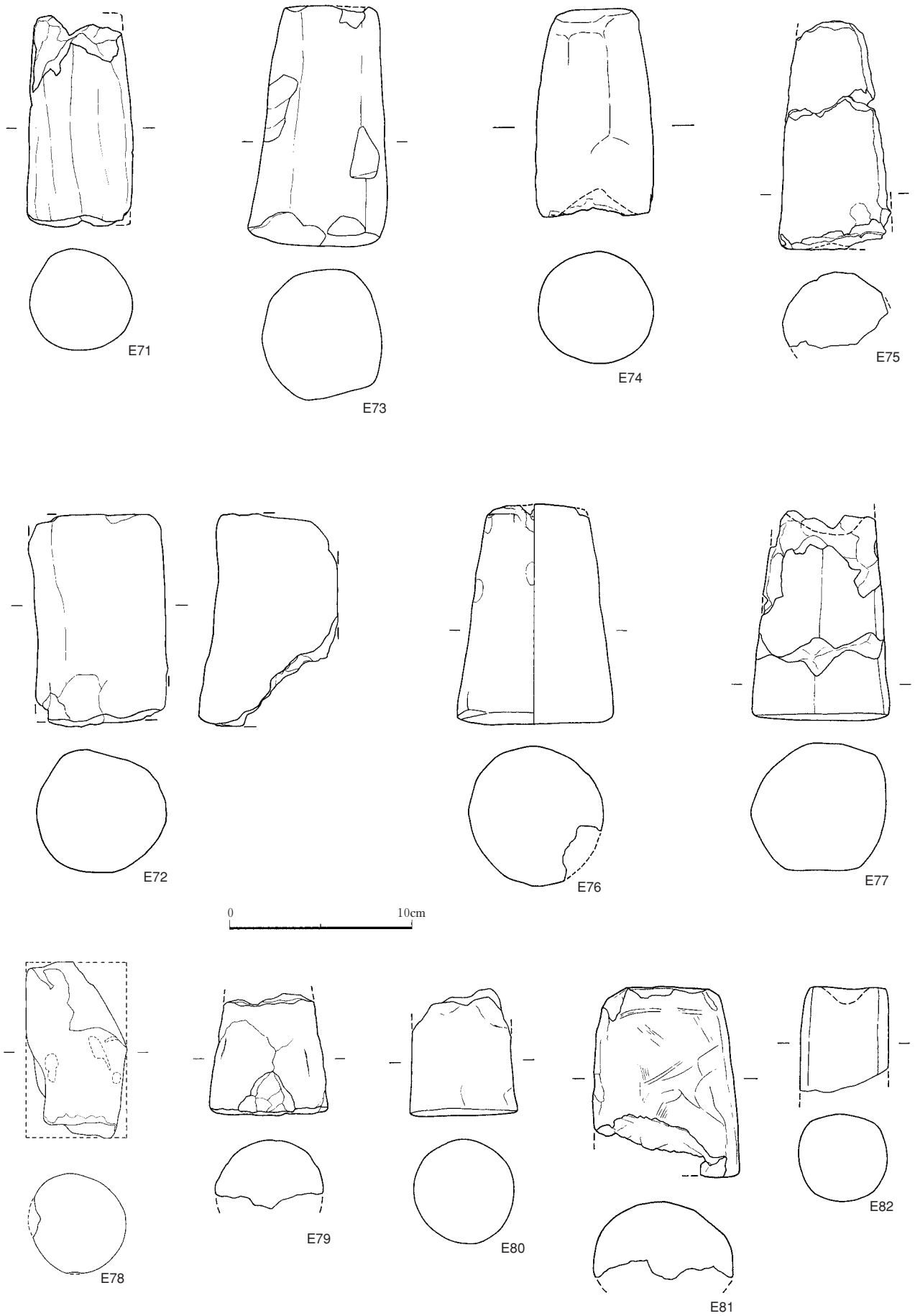
紡錘車は第2分冊でも4点報告しており (K1~4)、うち3点がDS8 (L2区SD08) から出土している。これらも含めた紡錘車の時期は石材や形態から古墳中後期と推定され、K16・19・24では溝で土器が伴出している。DN9出土のK26についても古墳前期に降る可能性はほとんどないものと考えたい。なお、使用痕跡についてはK26を除く大半の製品が側面に比して側面下部の面あるいは側面下端、頂部面、底部面の順に平滑であることを確認した程度である。軟質な石材なので制作時に生じた可能性も残るが、紡錘の「転がし法」による使用痕跡と推定しておきたい。

第5節 金属製品

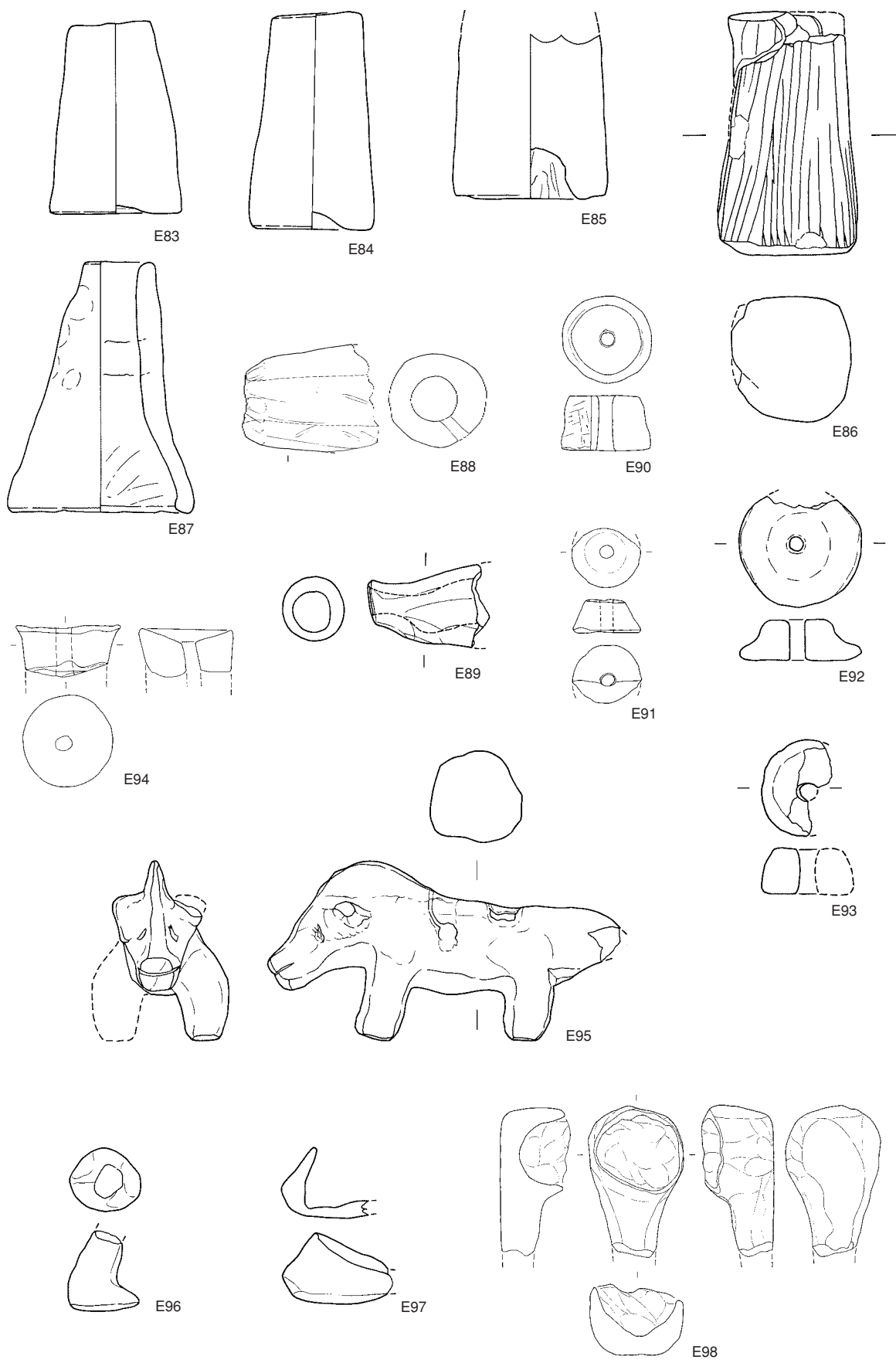
金属製品は6点が図化されている (第292図、図版127)。出土遺構別では大溝群DS8が4点と多く、他はDN8とその他遺構が各1点である。鎌、斧、鍬、耳環がある。

M6・7は遺存が悪いが鉄鎌と推定する。M6は大型品の着柄部に相当し、着柄角度も90°を大きく超える鎌であろう。M7は竪穴系建物跡SH27周溝から出土している。M6よりは小型であり、着柄の状況等は不明である。M8は無肩の袋状鉄斧であり、ほぼ完存する。M9は鉄鍬である。長頸鍬であり、刃部全てと茎部先端を欠損している。篋被は茎との境が突関となり、茎先端には矢柄が樹皮で緊縛された状態で遺存していた。緊縛部分は黒色物質で膠着され、さらに赤色顔料が塗布されていたようである。おそらくは漆とベンガラであろう。M10・22は耳環である。M10は暗灰色を呈し、当センターが実施した蛍光X線による成分分析では純錫製という結果が得られている。M22は各分冊の遺物番号確定後に追加して図化したため、第5分冊に続く番号を付与した。白金色を呈し、M10と同様の成分分析により銅芯銀板貼に鍍金と判明している。

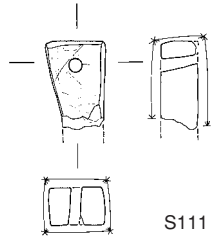
金属製品の時期は形態や出土遺構から古墳中後期が推定される。特にM9・10・22については古墳後期以降、古代に近い時期までを視野に入れておく必要がある。なお、耳環については第2分冊でも銅芯鍍銀の1点 (M1) を報告している。合計3点の耳環はすべて大溝群DS8出土である。



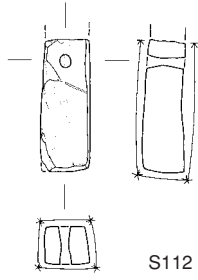
第286図 土製品実測図1 (S=1/3)



第287図 土製品実測図2 (S=1/3)



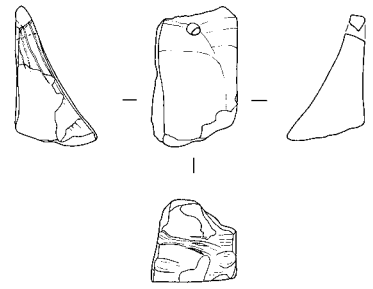
S111



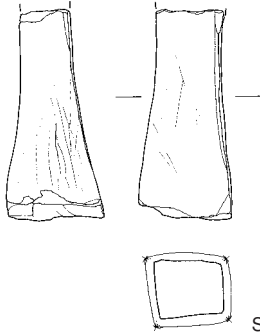
S112



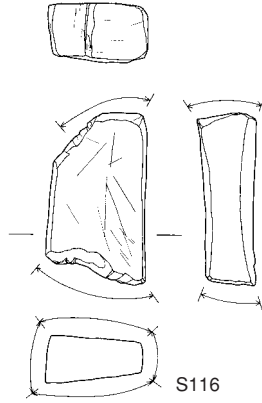
S113



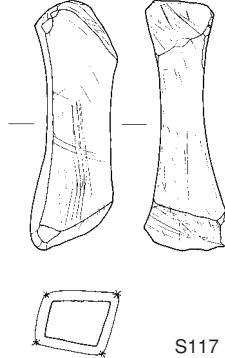
S114



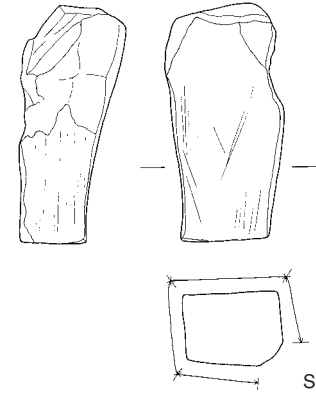
S115



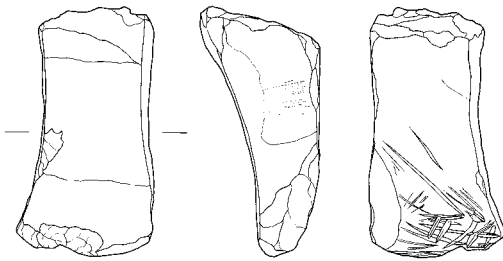
S116



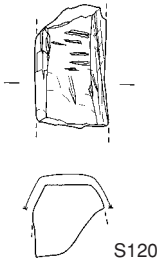
S117



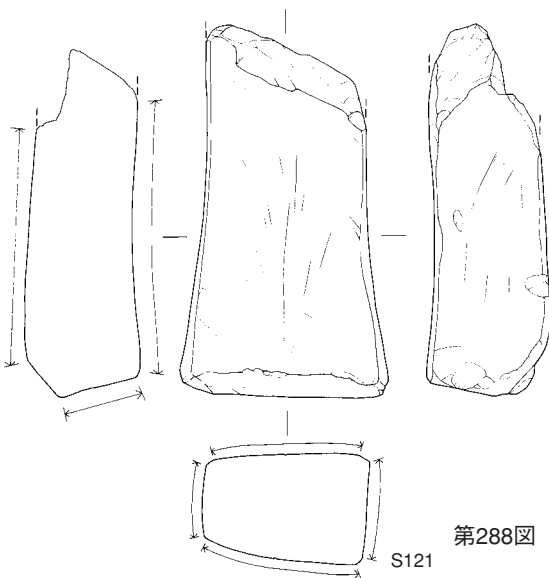
S118



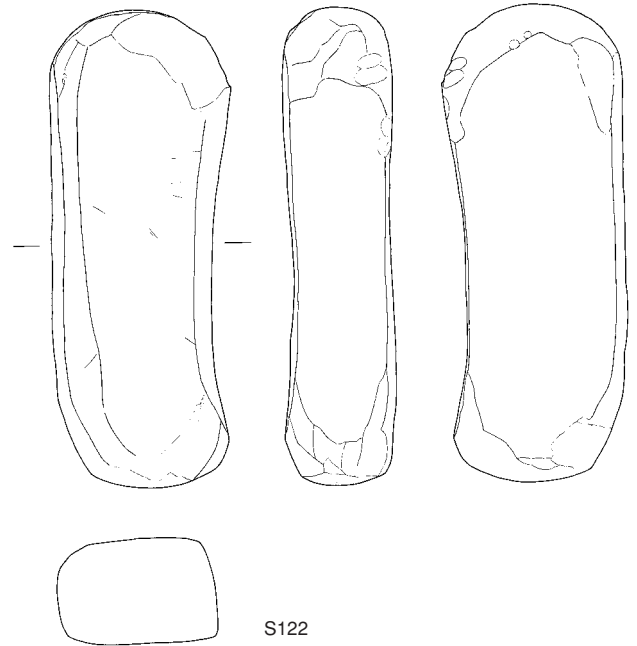
S119



S120

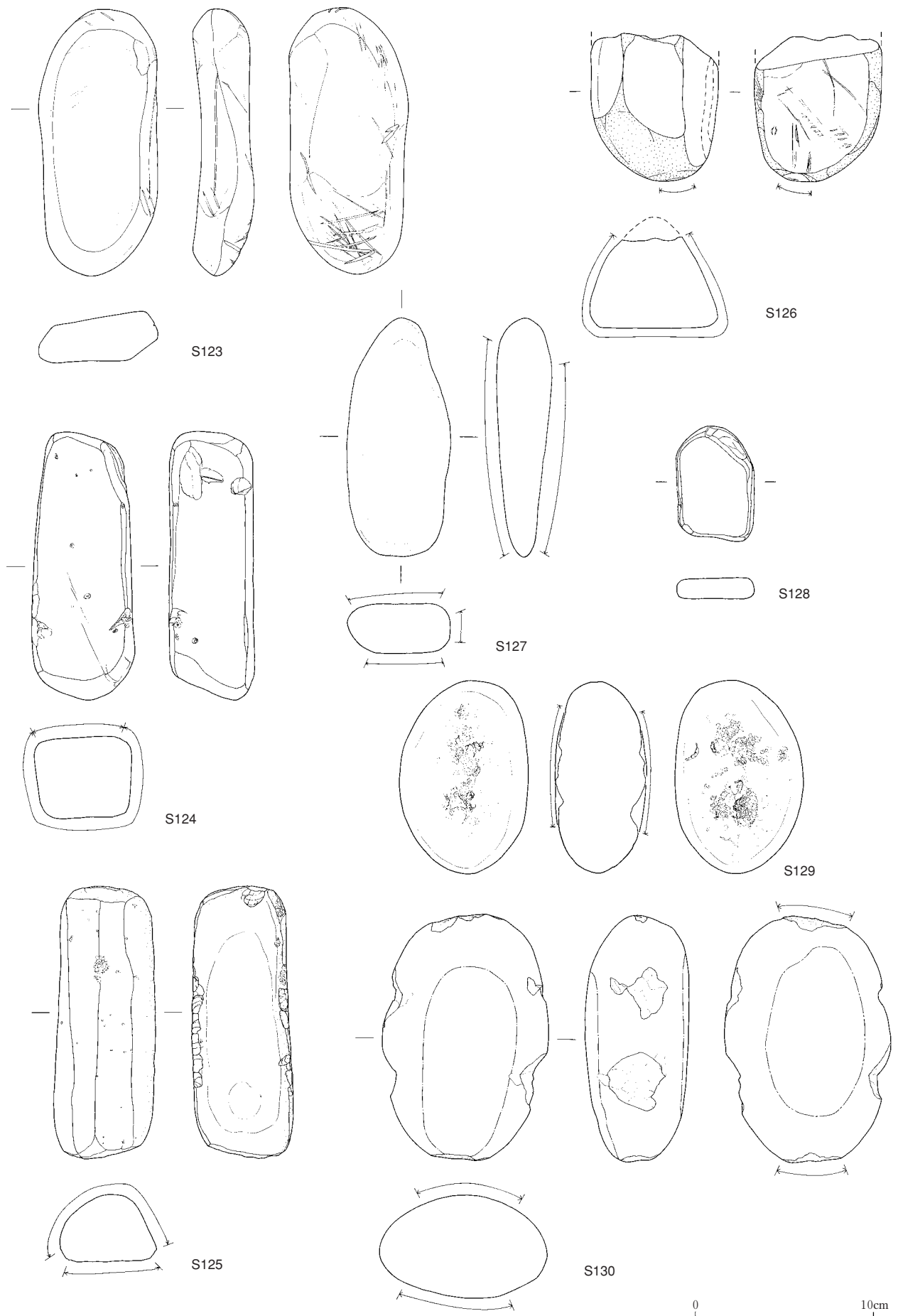


S121

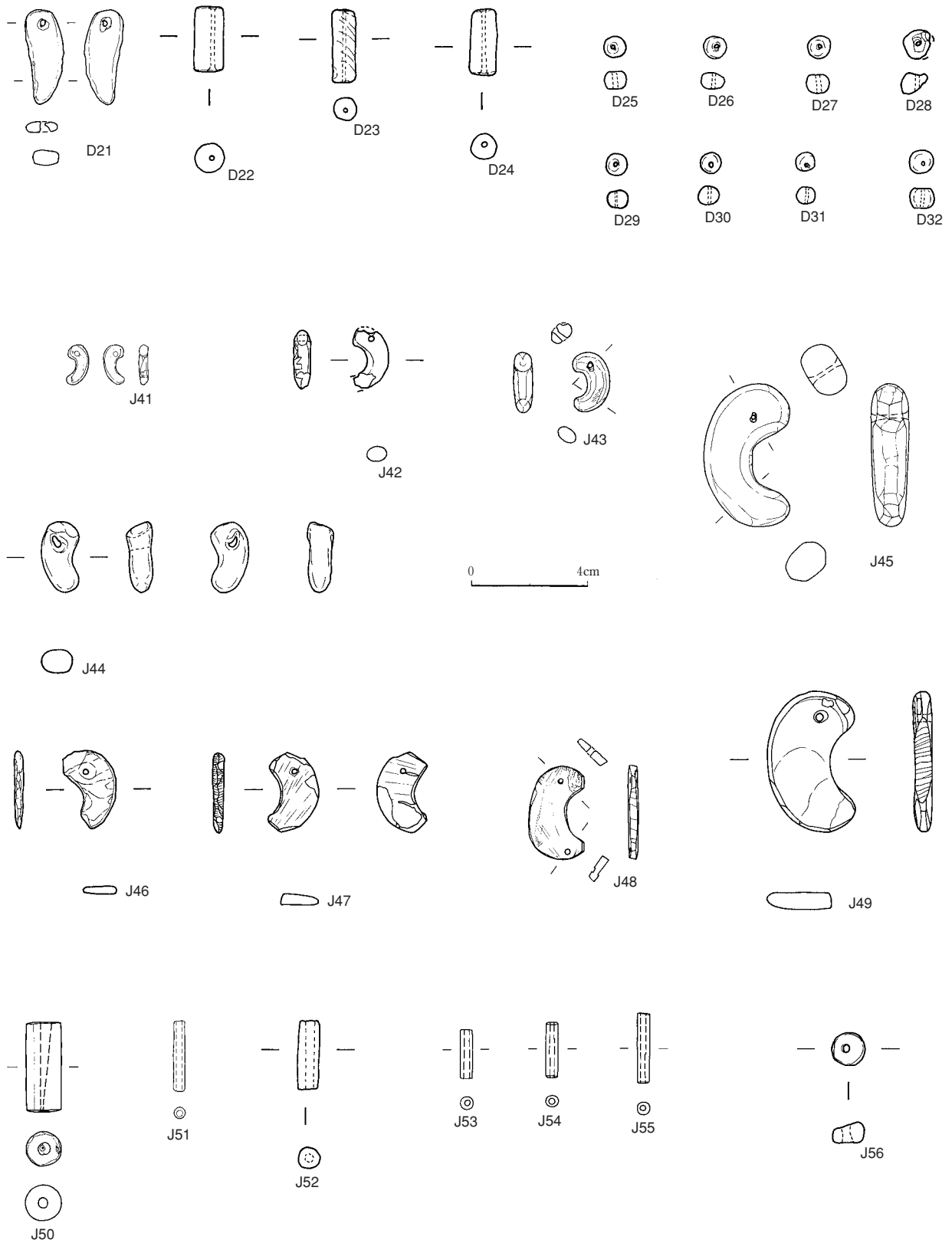


S122

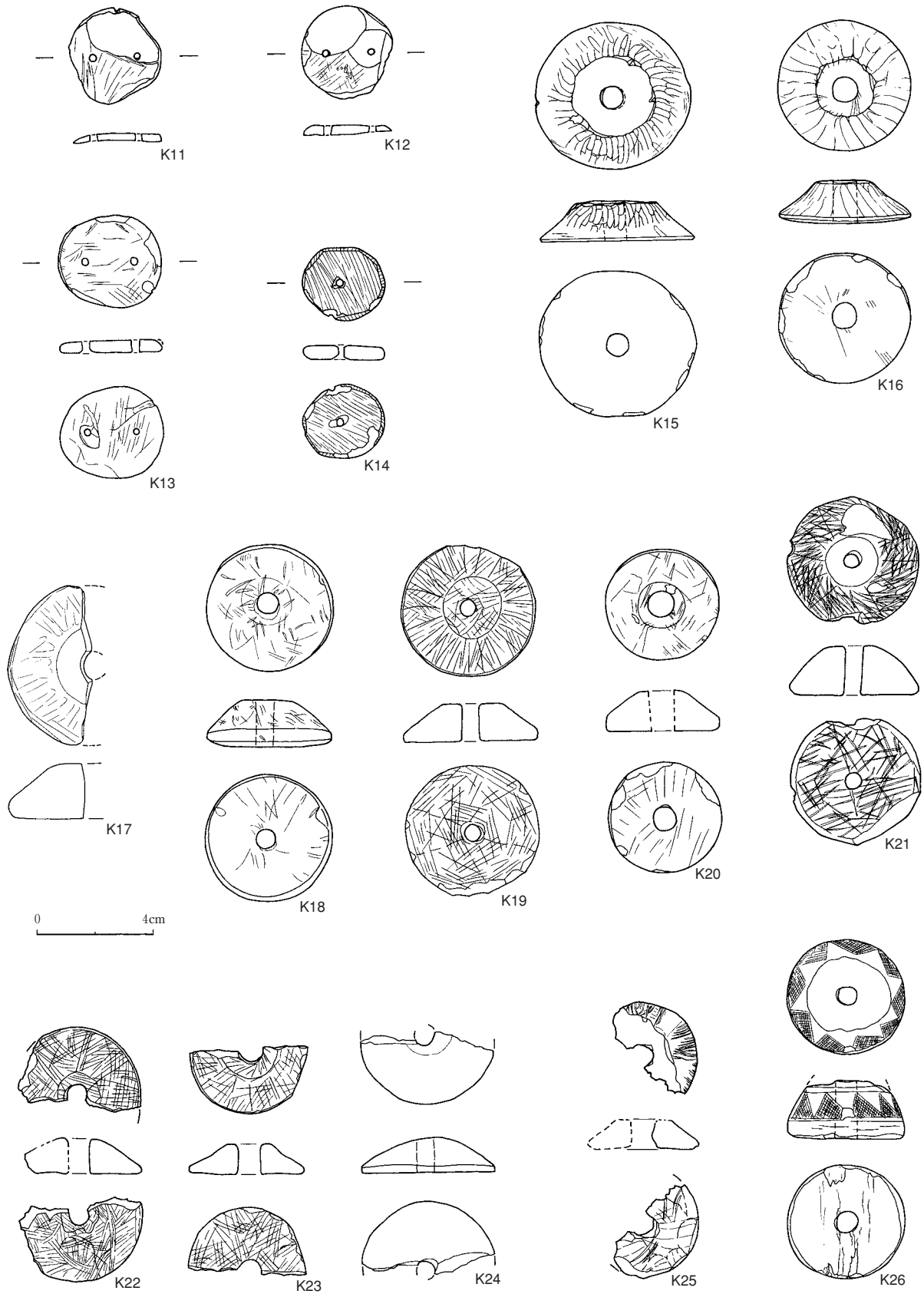
第288図 石製品実測図1 (S=1/3)



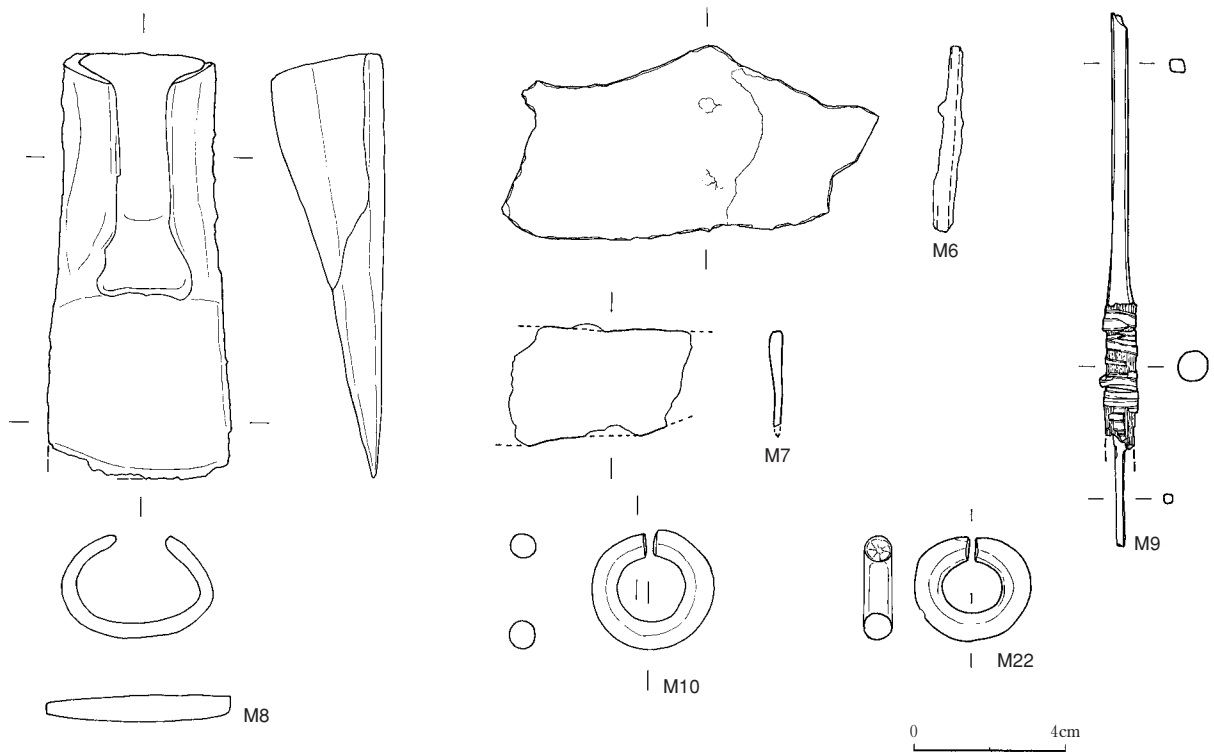
第289図 石製品実測図2 (S=1/3)



第290図 土製玉・石製玉実測図 (S=1/2)



第291図 その他滑石製品実測図 (S=1/2)



第292図 金属製品実測図 (S=1/2)

第8表 土製品一覧表

報告番号	種類	出士年	地区	遺構	グリッド	小割	層位	報告遺構	長(mm)	幅(mm)	厚(mm)	重量(g)	実測班	ランク	実測番号
E71	支脚	2001	Q1	SD58		No.4		SH49	(116)	59	56	(316.52)	03m1	D	351
E72	支脚	2001	Q2	川跡	AD24	NW		DS8	117	74.5	77.5	(443.7)	03m1	D	735
E73	支脚	1999	A2	SD08		アゼ北	1~2層	DS8	133	77	73	(627.84)	01t	C	55
E74	支脚	1999	B2	SD16		2-3-b	3層	DS8	114	63	62	418.68	01t	C	437
E75	支脚	2001	Q1	包含層		SD35の付近			(124)	(63)	(45)	(289.31)	03m1	D	425
E76	支脚	1999	A2	SK12	AB25				122	87	77	(695.39)	02s2	C	97
E77	支脚	1999	A2	SD08		アゼ南	2層	DS8	(116)	76	70	(486.5)	01t	C	56
E78	支脚	1999	B	SD16				DS8	94	53	55	(214.26)	02p		117
E79	支脚	2001	S1	SK25・27・28		上面			(66)	66	(40)	(153.28)	03m1	D	603
E80	支脚	1999	A2	SD08	AC24	アゼ北		DS8	(70)	60	62	(223.16)	01t	C	58
E81	支脚	2002	W	川	I18	4 右岸北	下層	DN9	103	79	(60)	(384.05)	03b1	D	272
E82	支脚	1999	A2	SD06				DS4	(57)	49	48	(142.69)	01t	D	187
E83	支脚	2001	Q1	SK08					98.5	68	(70)	(382.18)	03m1	D	361
E84	支脚	2001	Q1	SK30	AF20				112	59	(59)	(361.45)	03m1	D	406
E85	支脚	2001	S1	SK58	AD17				(84)	(76.5)	(46)	(223.32)	03m1	D	642
E86	支脚	1999	B2	SD16		1-2-c	2層	DS8	125	70	70	(628.46)	01t	C	438
E87	支脚	2001	Q2	川跡	AC23	SE		DS8	127	92	95	(350.77)	03m1	C	567
E88	鞆羽口	1999	A2	P219	AC27				(70)	(54)	(58)	(122.76)	02s2	C	127
E89	土器注口	2001	Q2	SD94E	AG21	東		SH15・16	(41)	(57)	(40)	(47)	03m1	C	328
E90	紡錘車	2002	W	川	I18	4 右岸北	下層	DN9	28	46	44	66.24	03b1	D	271
E91	紡錘車	2001	O2	SD12	X25		上面	DS7	17	35	30	(15.18)	03b2	石	49
E92	紡錘車	1999	B2	SD16		2-3 南北アゼ	2層	DS8	2.1	6.25			01t	C	131
E93	紡錘車	1999	B3	SD16		6-1 東西アゼ	3層	DN5	24	49	(34)	(31.34)	01t	C	530
E94	土器底部	1999	F	SD29	J22			DN9	(26)	54	49	(52)	02s2	C	382
E95	土馬	1999	B2	SD16		2-1-c	3層	DS8	95	189	48	(351.52)	01t	C	265
E96	不明品	1999	B3	SD16		7区	2層	DN6	(41)	36	31.5	(26.24)	01t	C	587
E97	不明品	1999	B2	SD16		せき状遺構付近		DN6	36	59	60	(50.06)	01t	C	449
E98	匙	2001	R1	河道		6		DS8	(78)	49	33	(76.26)	03b2	土	50

- *1 広範囲で特定できないグリッドは省略した。
 *2 欠損しているものは長、幅、厚、重量の現存値を () 書きした。

第9表 石製品一覧表

報告番号	器種	出士年	地区	遺構	グリッド	小割	層位	報告遺構	長(mm)	幅(mm)	厚(mm)	重量(g)	石材	実測班	ランク	実測番号
S111	砥石	2001	S1	SD04		8		SH28	(35)	24	15	(18.42)	凝灰岩(泥岩質)	03m1	石	59
S112	砥石	2001	S1	SK56					52.5	20	17	33.33	凝灰岩(泥岩質)	03m1	石	60
S113	砥石	2001	Q2	川跡	AC23	SE		DS8	101	27.2	25.3	85.63	凝灰岩(泥岩質)	03m1	石	58
S114	砥石	1999	A2	SD08			3層	DS8	51	33.5	27	44.4	凝灰岩(泥岩質)	02p		153(168)
S115	砥石	2000	O1	SD07	U22	b	上層	DS8	83	39	38.5	124.3	凝灰岩(泥岩質)	02s1	石金	2
S116	砥石	1999	B2	SD16		1-1-a	3層	DS8	69	40	24	78	凝灰岩(泥岩質)	02s2	石金	26
S117	砥石	2001	Q1	SD52					99	34	30	108.37	凝灰岩(泥岩質)	03m1	石	54
S118	砥石	1999	B2	SD16		1-2-c	2層	DS8	94	48	44	205	凝灰岩(泥岩質)	02s2	石金	11
S119	砥石	1999	A2	SD08			5-5層下	DS8	99	55	48	277	凝灰岩(泥岩質)	02s2	石金	17
S120	砥石	1999	B2	SD16		2-2-a	5層	DS8	(48)	(29)	(30.5)	(48.8)	凝灰岩(泥岩質)	02p		151(166)
S121	砥石	1999	B2	SD16		2-2-d	5層	DS8	149	83	50	546	凝灰岩	02s2	石金	8
S122	砥石	2001	T	SD20	Y26		下層	DS7	139.5	70	43.8	1003.44	砂岩	03b2	石	3
S123	砥石	2001	O2	SD05	X23		赤褐色土 暗灰粘土	DS7	149	67	30.8	463.54	凝灰岩(砂岩質)	03b2	石	4
S124	砥石	1999	F	SD29	J22			DN9	151	58	48	697	凝灰岩(砂岩質)	02s2	石金	18
S125	砥石	1999	A2	SD08			5-5層下	DS8	154	56	49	554	濃飛流紋岩	02s2	石金	22
S126	砥石	1999	B2	SD16		2-2-c	3層	DS8	(81)	72	51	(446.8)	凝灰岩(砂岩質)	02p		155(173)
S127	砥石	2001	Q1	P102	AH20			SB211	133.5	58.5	31.5	353.9	凝灰岩(砂岩質)	03m1	石	51
S128	砥石	1999	B2	SD16		1-1-a	5層	DS8	61.5	43	11.5	51.4	緑色凝灰岩(泥岩質)	02p		159(172)
S129	敲石	2001	Q1	SD57					108	72.5	51	485.8	安山岩	03m1	石	53
S130	石鏟	2001	O2	SD12			中層	DS7	138.5	93	58	1050.85	凝灰岩(砂岩質)	03b2	石	8

- *1 広範囲で特定できないグリッドは省略した。
 *2 欠損しているものは長、幅、厚、重量の現存値を () 書きした。

第10表 土製玉一覧表

報告番号	器種	出士年	地区	遺構	グリッド	小割	層位	報告遺構	長(mm)	幅(mm)	厚(mm)	重量(g)	実測班	ランク	実測番号
D21	勾玉	2001	Q1	SD03					32	11.5	5.7	1.74	03m1	D	327
D22	管玉	1999	F	SD09	J23			DN9	22	10	10	2.5	02p		144
D23	管玉	1999	A2	SD08		アゼ北	水洗選別	DS8	25	8	8	1.77	02p		142
D24	管玉	1999	A2	SD08		アゼ北	2層	DS8	23	9	9	1.93	02p		143
D25	平玉	1999	A2	SD08		アゼ北	水洗選別	DS8	6	7	7	0.33	02p		134
D26	平玉	1999	A2	SD08		アゼ北	水洗選別	DS8	5	8	7	0.31	02p		135
D27	平玉	1999	A2	SD08		アゼ北	水洗選別	DS8	6	8	7.5	0.41	02p		136
D28	平玉	1999	A2	SD08		アゼ北	水洗選別	DS8	(7)	(10)	(7)	0.48	02p		137
D29	丸玉	1999	A2	SD08		アゼ北	水洗選別	DS8	6	7	7	0.34	02p		138
D30	丸玉	1999	A2	SD08		アゼ北	水洗選別	DS8	6	7	7	0.3	02p		139
D31	丸玉	1999	A2	SD08		アゼ北	水洗選別	DS8	6	7	6.5	0.24	02p		140
D32	平玉	1999	A2	SD08		アゼ北	水洗選別	DS8	7	8	8	0.44	02p		141

- *1 広範囲で特定できないグリッドは省略した。
 *2 欠損しているものは長、幅、厚、重量の現存値を () 書きした。

第11表 石製玉一覧表

報告番号	器種	出土年	地区	遺構	グリッド	小割	層位	報告遺構	長(mm)	幅(mm)	厚(mm)	重量(g)	石材	色調	実測班	ランク	実測番号	
J41	勾玉	1999	A2	SK15	AE26				13.5	7.5	3.5	0.42	滑石	緑	02s2		193	
J42	勾玉	1999	C2	包含層	AB18			暗灰褐色粘土	SH30	(20)	7	5	(1.5)	滑石	赤茶	02p	石	126(104)
J43	勾玉	2001	Q1	SK23	AF19				20.1	12.8	6.4	2.05	滑石	赤茶	03m1	小玉	1	
J44	勾玉	1999	B2			トレンチ1		暗灰色粘土	DS8	24	10	9	1.32	琥珀	赤	02p		129(130)
J45	勾玉	2002	W	川		1-9			DN8	49.7	29.6	12.8	26.45	滑石	暗灰	03b1	石金	13
J46	勾玉	1999	A1	SD04				暗灰褐色土	DS6	(27)	(18)	3	(1.83)	滑石	明灰	02p		125(105)
J47	勾玉	1999	A2	SD06				上層	DS4	27	14	4	2.7	滑石	黒	02p		119(150)
J48	勾玉	2001	S1	SD27	AD18				32.2	19.4	3.4	3.36	滑石	黒	03m1	小玉	2	
J49	勾玉	1999	A2	SD08				3層	DS8	48	27	6.5	15.4	安山岩	明灰	02p		120(151)
J50	管玉	2001	O2	検出面(SD05)	W23			上面	DS7	31.2	12.6	12.5	9.34	碧玉	濃緑	03m1	小玉	4
J51	管玉	1999	A2	SK18				下層		24	4	4	0.57	滑石	灰	02s2		90
J52	管玉	1999	A2	SD08		アゼ北		3層	DS8	24	7	7	2.18	滑石	明灰	02p		132(128)
J53	管玉	2001	Q1	SK23	AF19				17	4.5	4.5	0.52	滑石	暗灰	03m1	小玉	5	
J54	管玉	2001	Q2	SK78	AF22				19	4.5	4	0.51	滑石	暗灰	03m1	小玉	7	
J55	管玉	2001	T	SD40					24.5	4.5	4.5	0.79	滑石	明灰	03m1	小玉	11	
J56	平玉	1999	A2	SD08	AC24	アゼ北	42		DS8	7	11	11	1.29	滑石	緑	02p		133(129)

*1 広範囲で特定できないグリッドは省略した。
 *2 欠損しているものは長、幅、厚、重量の現存値を()書きした。

第12表 その他滑石製品一覧表

報告番号	器種	出土年	地区	遺構	グリッド	小割	層位	報告遺構	長(mm)	幅(mm)	厚(mm)	重量(g)	石材	色調	実測班	ランク	実測番号
K11	有孔円盤	1999	B1	SD16	AA22			DS8	33	31	2.5	3.4	頁岩	黒	02p	石	122
K12	有孔円盤	1999	B1	SD16	AA22			DS8	32	31	3	3.6	頁岩	黒	02p	石	123
K13	有孔円盤	1999	B2	SD16			2層	DS8	31	35.5	4.5	7.6	頁岩	黒	02p	石	121(152)
K14	有孔円盤	1999	B3	包含層	Q17		再堆積層		25	28	5	6.2	滑石	灰	02p	石	124(154)
K15	紡錘車	1999	B2	SD16		2-3-a	3層	DS8	14	50	53	48.6	滑石	暗灰	02p	石	108(146)
K16	紡錘車	1999	A1	SD52		中			15	45	45.5	34.2	滑石	暗赤	02p	石	107(147)
K17	紡錘車	2001	S1	SK56					19	55	(29)	(26.99)	凝灰岩(泥岩質)	灰白	03m1	石	61
K18	紡錘車	2001	T	SD21		南部			16.5	43.5	43	37.53	滑石	暗赤	03b2	石	17
K19	紡錘車	1999	A3	SD68	AI22				13	(45)	46	38.8	滑石	灰	02p	石	102
K20	紡錘車	1999	A2	SD08		アゼN		DS8	14	38	39	28.3	滑石	灰	02p	石	105(148)
K21	紡錘車	1999	A2	SD08			3層	DS8	17	42	40	45.8	滑石	黒	02p	石	101
K22	紡錘車	1999	B3	SD16		6-3	2層	DN6	12	(29)	(42)	(18.0)	滑石	黒	02p	石	104(106)
K23	紡錘車	1999	C2	SD16		6区	3層	DN5	11	(23)	(41)	(10.6)	滑石	灰	02p	石	103
K24	紡錘車	2001	S1	SD21	AD19	No.9			12	(45.5)	(25)	(13.7)	滑石	灰	03b2	石	18
K25	紡錘車	1999	B2	SD16		3区		DN5・6	(11)	(32)	(29)	(7.8)	滑石	黒	02p	石	100(108)
K26	紡錘車	1999	F	SD09	J			DN9	(19.5)	39	40.5	(44.3)	滑石	灰白	02p	石	106(149)
W172	紡錘車(茎付)	1999	B2	SD16		1-3-c	3層	DS8	15.5	37	36.5	29.3	未同定	茶	01t	木	w103
W173	紡錘車(茎付)	1999	B2	SD16		1-3-b	3層	DS8	13	50	49	46.87	未同定	黒	01t	木	w119

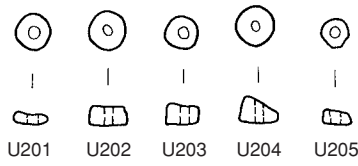
*1 広範囲で特定できないグリッドは省略した。
 *2 欠損しているものは長、幅、厚、重量の現存値を()書きした。

第13表 金属製品一覧表

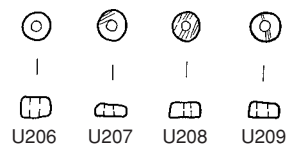
報告番号	器種	出土年	地区	遺構	グリッド	小割	層位	報告遺構	長(mm)	幅(mm)	厚(mm)	重量(g)	金属種	実測班	ランク	実測番号	
M06	鎌	2000	O1	SD02~08				検出面	DS8	99.5	51.5	6.5	67.1	鉄	02s1	石金	1
M07	鎌	2001	S1	SD02	AE18	北西溝西部		SH27	48	33	4		鉄				
M08	斧	2000	O1	SD08	U21	c	中層	DS8	111.2	49	30	219.55	鉄	03b1	石金	4	
M09	鎌	2002	W	川		2の9		DN8	14.1	1	0.8	7.94	鉄				
M10	耳環	2001	R1	河道		7		DS8	32	31.5	7.5	22.39	錫	03b2	金	24	
M22	耳環	1999	B2	SD16		1-3-b	2層	DS8	27	30.5	7.35	17.6	銅芯銀板貼鍍金				

*広範囲で特定できないグリッドは省略した。

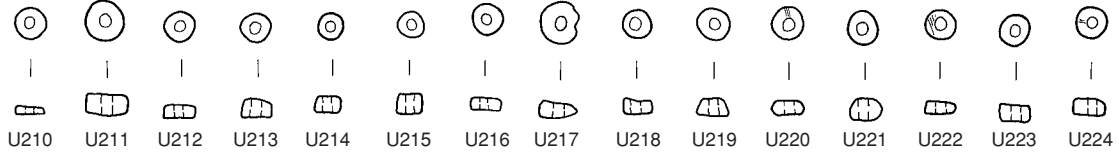
A2区SK12



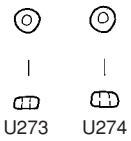
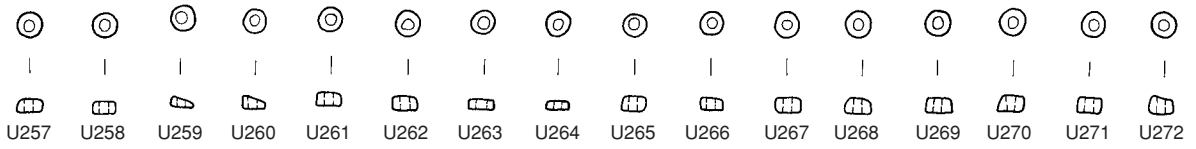
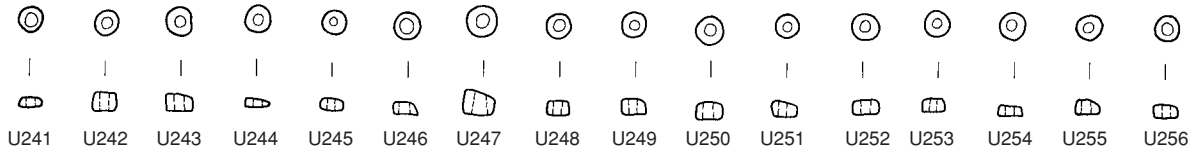
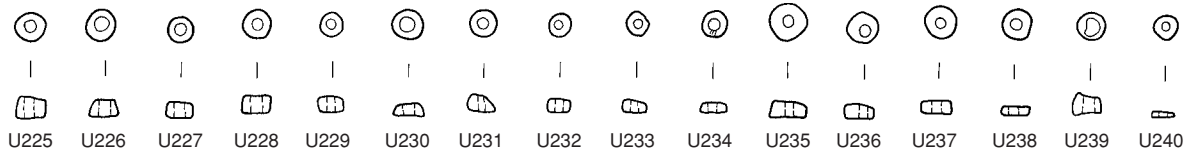
A2区SK16



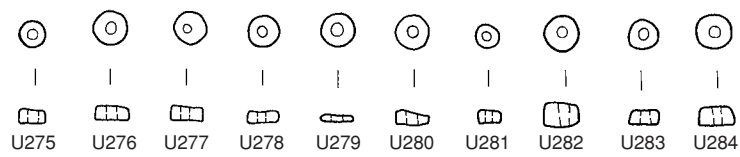
A2区SK15



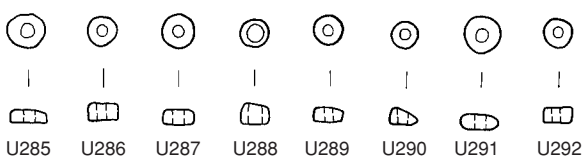
A2区SK18



A2区SK20



A2区SK24

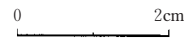
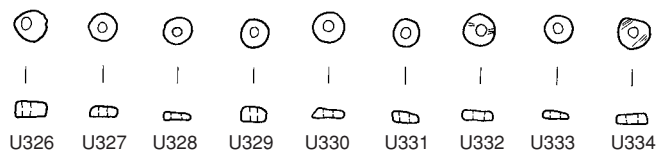
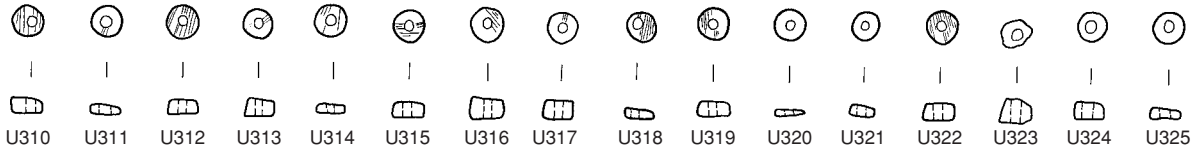
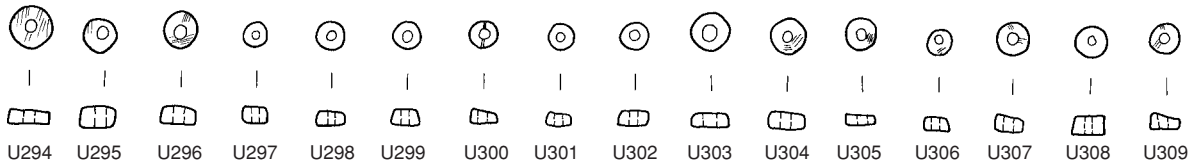


A2区SK25 (SB337)

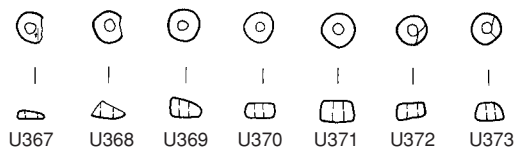
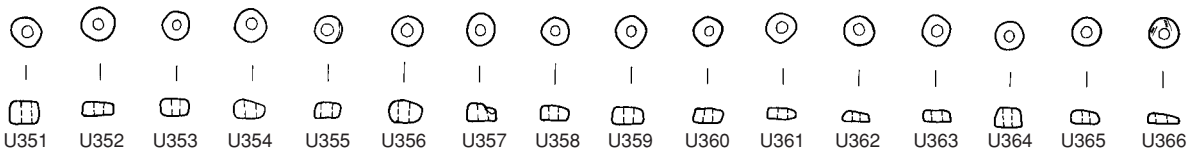
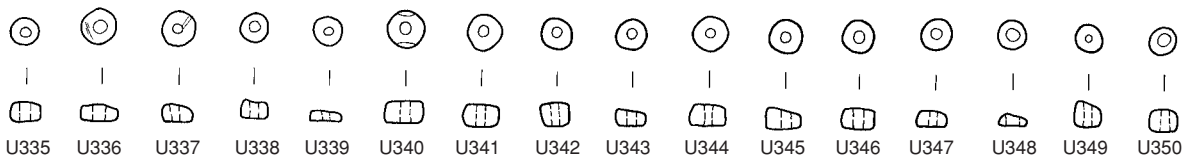


第293图 白玉实测图1 (S=1/1)

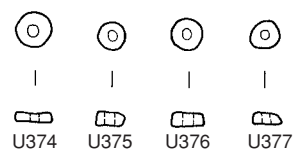
A2区SK21



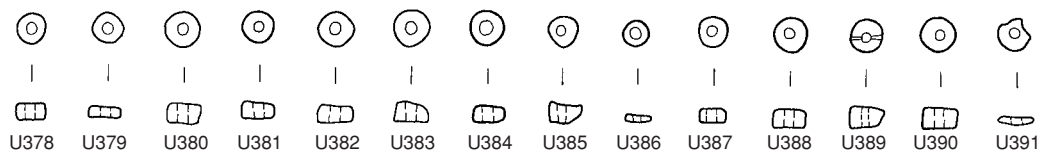
A2区SK26 (SH21)



A2区SX01

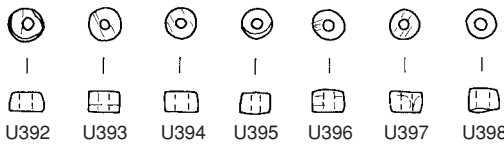


A2区SX03

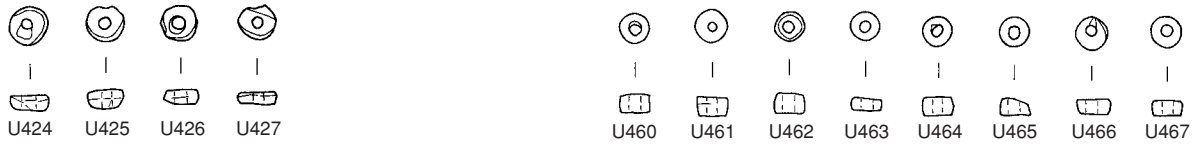
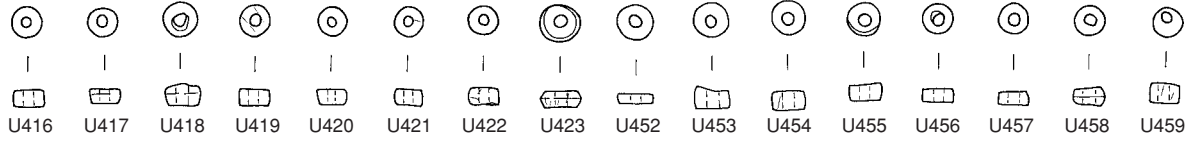
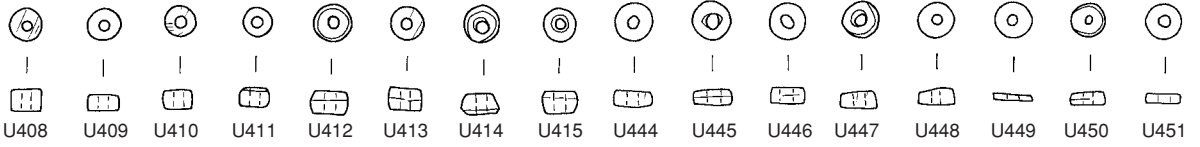
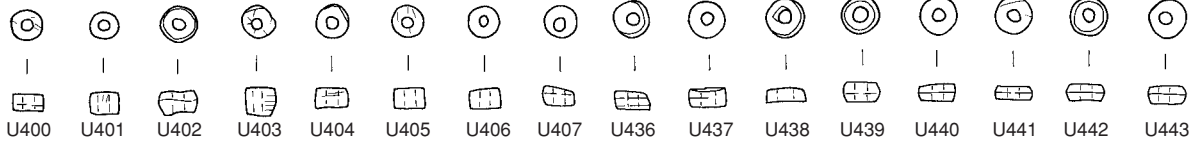
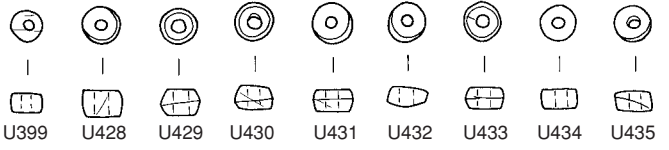


第294図 白玉実測図2 (S=1/1)

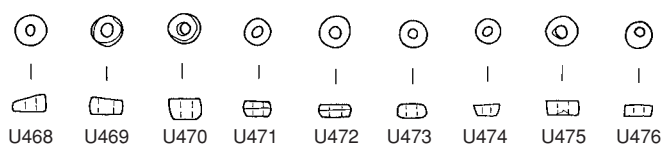
Q1区SK08



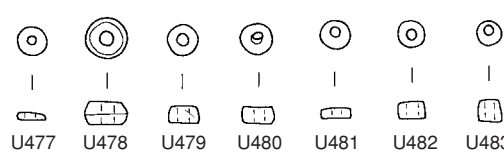
Q1区SK23



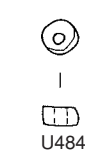
Q2区SD95



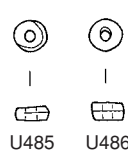
Q2区SK62



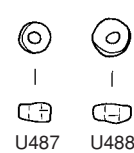
Q2区SK67



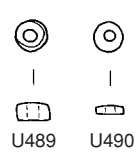
Q2区SK78



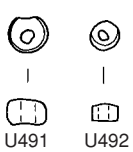
S1区SD02 (SH27)



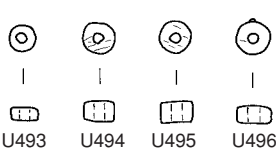
S1区SD37



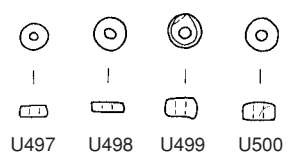
S1区SK17



S1区SK55



Q2区川跡-R1区河道 (DS8)



第295图 白玉実測図3 (S=1/1)

第6節 白 玉

はじめに

本節では、平成11年度調査A2区、平成13年度調査Q1・Q2・S1・R1区で出土した滑石製⁽¹⁾白玉（以下、白玉）についての報告を行う。

本報告に際しては、整理途中のデータを引き継ぎ、デジタルノギスによる計測方法に統一して計測値の安定化を図り、数量確認等を整理・修正・追加した。さらに、既往の研究成果⁽²⁾に基づいて、色調・形態分類を行っている。

古墳時代中期～後期に属する完形の白玉の出土点数はA2区191点、Q1区186点、Q2区27点、S1区12点、R1区3点の総計419点で、総重量は23.96gである。実測図については、A2区で全点、Q1区は数量が多いため、遺構別に選別して109点を掲載した。これらの観察については、出土地、計測値、重量、色調、形態、穿孔方法等の項目を設けて表を作成したので参照されたい。なお、白玉の出土状況は、遺構埋土を採取して篩にかけたため、詳細は不明である。

以下では、遺構ごとに各属性から諸特徴を検討し、集落内でのあり方などについて若干の考察を行う。

1 白玉の分析

白玉固体を観察していくと、原石採取・製作・使用に関わる属性が追認でき、石材の志向性・生産工程がある程度推測できる⁽³⁾。ただし、個々の白玉にとらわれず、それらの集合体である装身具としての役割も考えなければならない。特に、遺構出土の白玉は出土点数の格差が著しく、その意味を導き出すのに困難な場合が少なくないが、これはあくまでも現象面であることは注意すべきである。

以下では、白玉を装身具とした前提にたち、便宜的に白玉が30点以上出土したA2区SK18、SK21、SK26、Q1区SK08、SK23を検討の対象として、これらの規模・形態などの特徴を見だしていきたい。

なお、色調については、サンプル（色調1～6）を作成し、データの安定化に努めた（巻頭図版2）。これは色調の違いが石材の種類にも反映される可能性があるためである⁽⁴⁾。また、形態は市川・島崎研究に準拠⁽⁵⁾して分類を行った。

①遺構別属性傾向

白玉がもつ各属性（色調、側面、端面、調整）を中心に各遺構の傾向と諸特徴を概観する⁽⁶⁾。

A2区SK18

色調は、暗青灰系が7割を占め、黒系は

調査区	遺構	関連遺構	白玉点数		観察表
			実測図分		
A2区	SK12		5	5	
	SK15		15	15	
	SK16		4	4	
	SK18		50	50	←分析対象遺構
	SK20		10	10	
	SK21		41	41	←分析対象遺構
	SK24		8	8	
	SK25	(SB337)	1	1	
	SK26	(SH21)	39	39	←分析対象遺構
	SX01		4	4	
SX03		14	14		
A2区小計			191	191	
平成11年度分合計			191	191	
Q1区	SK08		36	44	←分析対象遺構
	SK23		40	142	←分析対象遺構
Q1区小計			76	186	
Q2区	SD95		9	14	
	SK62		7	9	
	SK67		1	1	
	SK78		2	2	
	川跡		1	1	
Q2区小計			20	27	
S1区	SD02	(SH27)	2	2	
	SD37		2	2	
	SK17		2	3	
	SK55		4	5	
S1区小計			10	12	
R1区	河道		3	3	
R1区小計			3	3	
平成13年度分小計			109	228	
当該報告書分 各区総計			300	419	

第14表 白玉集計表

凡 例

色調	
1	青灰系
2	暗青灰系
3	黄褐色系
4	青灰・黄褐色系
5	灰白系
6	黒色系

側面形態	
A	側面に明確な稜をもつ
B	側面が丸みを帯びる (端が丸くなるのを含む)
C	側面が直線的(直径以下)
D	側面幅が直径以上
E	側面幅が直径以下(1~2mm)

*A・E、B・D等は、検討の際にA・B・Cに入れる。


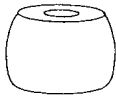



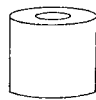
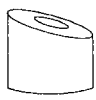
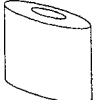
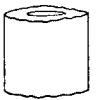
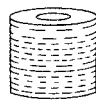

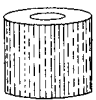
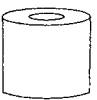
端面の形態	
a	側面を垂直に置いた時に、水平
b	側面を垂直に置いた時に、片方が水平
c	側面を垂直に置いた時に、両面が不揃い
d	側面を垂直に置いた時に、不整形

*b、cは明確に分類できなかったものもある。

側面の調整(研磨)	
1	横方向
2	斜め方向
3	縦方向
4	研磨痕(擦痕)のないもの

穿孔技法	
1	片面穿孔
2	直交穿孔

白玉の分類

側面の形態	A	B	C	D	E
					
端面の形態	a	b	c	d	
					
側面の調整	1	2	3	4	
					

第296図 白玉観察項目凡例

2割を占める。側面形態は、Bが10割である。端面は、aが7割を占め、bが残りを占める。調整は4が8割で、2が1割である。

A2区SK21

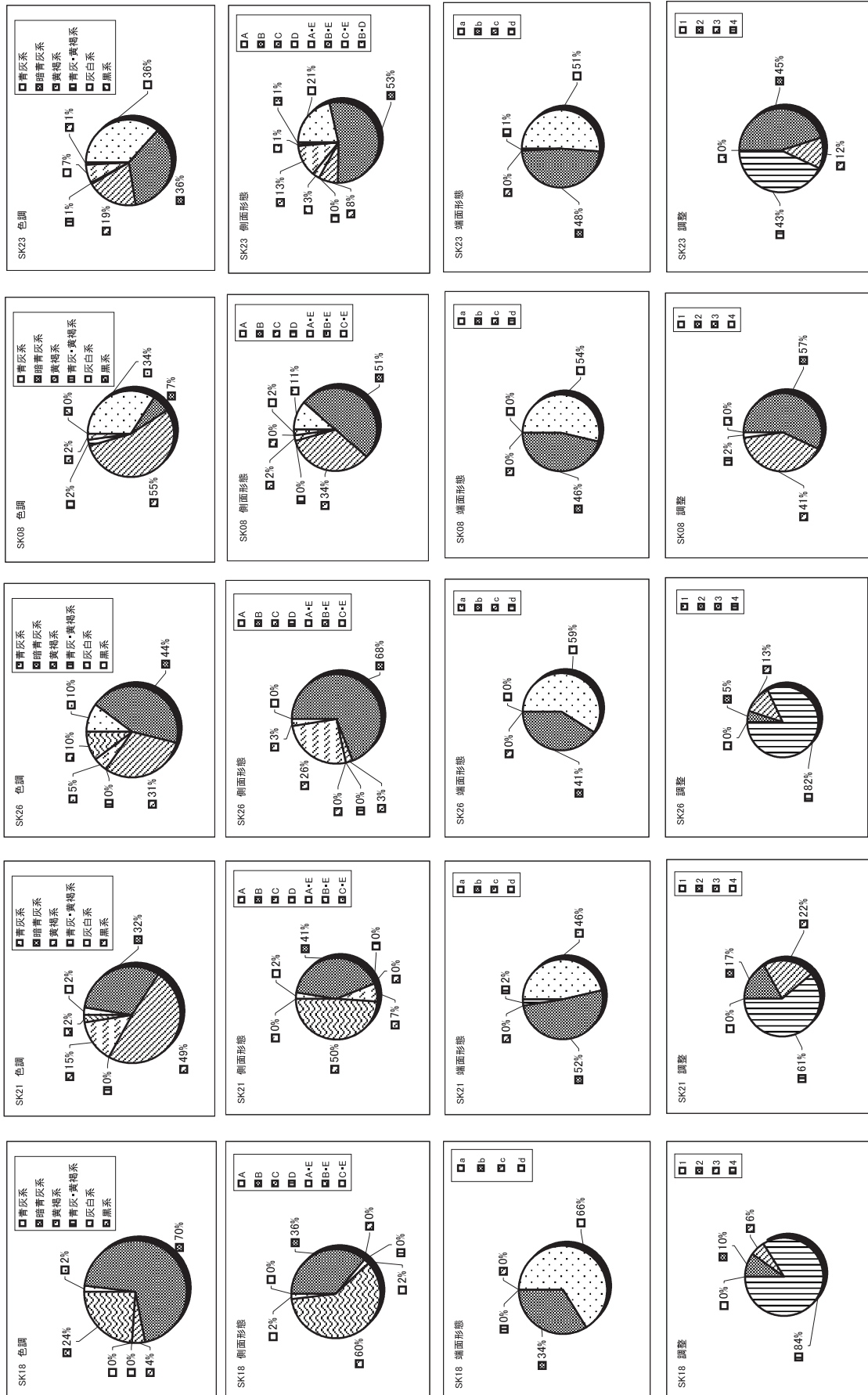
色調は、黄褐色系が5割で、暗青灰色系が3割、灰白系が2割を占める。側面形態は、Bが9割で、Aが1割である。端面はa・bが5割を占めている。調整は4が6割で2・3が2割となる。

A2区SK26 (SH21)

色調は、暗青灰色系が4割、黄褐色系が3割、青灰色系・黒系がそれぞれ1割を占める。側面形態は、Bが寡占状態となる。端面はaが6割、bが4割である。調整は4が8割で3が1割である。

Q1区SK08

色調は、黄褐色系が6割、青灰色系が3割を占める。側面形態は、Bが5割、Cが3割、Aが1割である。端面は、a・bともに5割となる。調整は2が6割、3が4割である。



第297図 遺構白玉構成

Q1区SK23

色調は、青灰系・黒系が4割、黄褐色系が2割を占める。側面形態は、Bが6割で、Aが2割、Cが1割となる。端面は、a・bともに5割である。調整は2が5割、4が4割、3が1割である。

上記の結果、A2区SK18・21・26、Q1区SK08・23をまとまりとして類似した特徴が認められた。すなわち、色調は、全体的に暗青灰系・黄褐色系が主要な構成となるが、A2区側には黒色系が総じて（SK21は2%で少量）目立つ傾向で、一方のQ1区側では青灰系の量が約40%近く占める傾向を示し、構成に差異がある。側面形態は、全体的にBが大半を占めるが、Q1区側ではBが90%以上に対して、A2区側ではA、Cともに一定量含まれ、これらには差異が認められた。ただし、端面形態は、a・bの両方が並存しており、特徴的な差異は見いだせなかった。調整については、A2区側で4が6割以上を占めるのに対し、Q1区側では、2・3の割合が半数を超えていることから、差異が認められる。特に、A2区SK18では4が約80%、Q1区SK08では2・3がほぼ100%近いことは、意図して統一されていたことを示唆する。

これらの特徴を換言すると、A2区とQ1区は大溝群を挟んで、東岸、西岸となり、それぞれ様相が異なる状況であったことが看取された。個々の遺構についても差異は認められるが、概して東岸では青灰系が一定量含まれる構成で、多様な形態・調整となり、西岸では比較的統一性があるなどの諸特徴が挙げられる。ただし、端面については、あまり差異は認められず、安定した傾向を示している。

②遺構・色調別計測値傾向

各遺構を構成する白玉をさらに検討し、生産に関する特徴を見いだしていきたい。

本遺跡群では同じ色調が4点以上あるものを対象として、規格の相違について検討する。直径と最大厚との傾向をみて、規格性があるのかを知ることが目的である。

A2区SK18

色調2 直径は約3.5mmを中心に約3.5～5.0mm幅で点在する。最大厚は約2.0mmを中心に約1.0～3.0mm幅で点在する。

色調6 直径は約3.2mm、3.8mmに2分する。最大厚は約1.5～3.0mm幅で点在する。

A2区SK21

色調2 直径は約4.0mmを中心に約3.5～5.0mm幅で点在する。最大厚は約1.0～3.0mm幅で点在する。

色調3 直径は約4.0mmを中心に約3.0～5.5mm幅で点在する。最大厚は約2.0mmを中心に約2.0～3.0mm幅で点在する。

色調5 直径は約4.0mmを中心に約3.5～5.0mm幅で点在する。最大厚は約1.0～3.0mm幅で点在する。

色調6 直径は約3.5mmを中心に約3.5～5.0mm幅で点在する。最大厚は約2.0mmを中心に約1.0～3.0mm幅で点在する。

A2区SK26

色調1 直径は約4.0mmが中心である。最大厚は約1.5mm、2.5mmに2分する。

色調2 直径は約3.5～5.5mm幅で点在する。最大厚は約2.0mmを中心に約1.0～3.0mm幅で点在する。

色調3 直径は約4.0mmを中心に約3.0～5.5mm幅で点在する。最大厚は約1.5～3.0mm幅で点在する。

色調6 直径は約3.5mm～4.5mm幅で点在する。最大厚は約1.5～3.0mm幅で点在する。

Q1区SK08

色調1 直径は約4.0～5.0mm幅で点在する。最大厚は約2.0～3.0mm幅で点在する。

色調2 直径は約5.0mmが中心である。最大厚は約3.0mmが中心である。

色調3 直径は約4.0～5.0mm幅で点在しているが、4.5mmを境に分別できる。最大厚は約3.0mmを中心に約2.0～4.0mm幅で点在する。

Q1区SK23

色調1 直径は約4.0mm、5.0mmが中心で、微量に約2.5mmを中心とするグループもある。最大厚は約2.5mmと3.0mmが中心で、微量に約1.5mmを中心とするグループもある。

色調2 直径は約4.0～5.0mm幅で点在する。最大厚は約2.0～3.0mmを中心に約1.5～4.0mm幅で点在する。

色調3 直径は約4.0～5.0mm幅で点在する。最大厚は約3.0mmを中心に約2.0～4.0mm幅で点在する。

色調5 直径は約3.5～4.0mm幅で点在する。最大厚は約2.0mmを中心に約1.5～2.5mm幅で点在する。

直径と最大厚の傾向を概観すると、A2区では直径約3.5～4.0mm×最大厚約1.0～3.0mm、Q1区では直径約4.0～5.0mm×最大厚約2.5～3.0mmが中心になっていることが看取される。また、SK18の色調6でみられるような2つの規格も存在するが、その一方は志向している値に近似する。一方の最大厚については約2.0mmと約3.0mmを中心に分布しており、一定の統一性があることが窺える。よって、これらについてはその規模の統一性から規格品であったと考えられ、東岸、西岸で異なった様相をもつことが分かった。中でも、色調の明確な差異が認められないことは、色調に関係なく製作されたと考えられ、主に一連の工程で製作された可能性が高い。ただし、A2区の中でも色調6については、色調・規格を鑑みて特異性があり、工人・製作場などの違いによることを示唆すると考える。

これらの規格にも大溝群を境に、東岸と西岸で差異が認められる結果となった。すなわち、白玉は前者が比較的大きく、後者ではより小さい規格に統一性が見られた。

③遺構・色調別側面・端面・調整傾向

以下では、白玉を色調別に検討し、製作技法に関わる属性の傾向を把握したい。本遺跡群では同じ色調が4点以上あるものについて対象とする。なお、全体の1割に満たないものは、表記しなかった。

〈色調1〉

A2区SK26 側面はBが5割、Cが5割である。端面は1が8割、2が2割である。調整は4が10割である。

Q1区SK08 側面はCが5割、Bが3割、Aが1割である。端面は1が6割、2が4割である。調整は2・3がともに5割である。

Q1区SK23 側面はBが7割、Aが3割である。端面は2が6割、1が4割である。調整は2が6割、4が2割、3が2割である。

〈色調2〉

A2区SK18 側面はBが4割、Cが6割である。端面は1が7割で、2が3割である。調整は4が10割である。

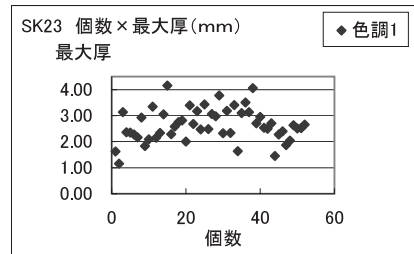
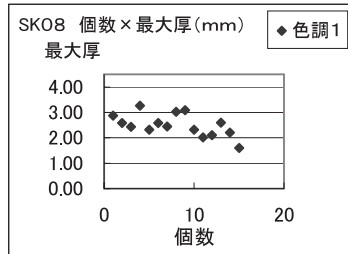
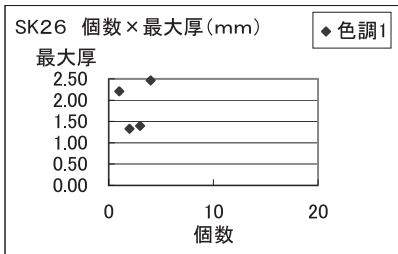
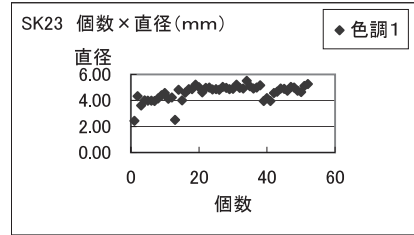
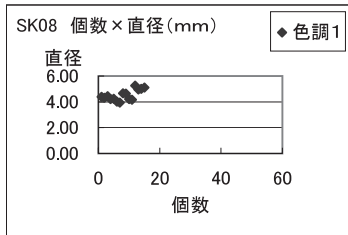
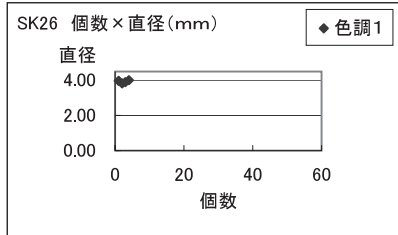
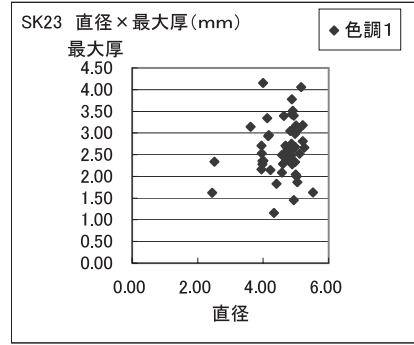
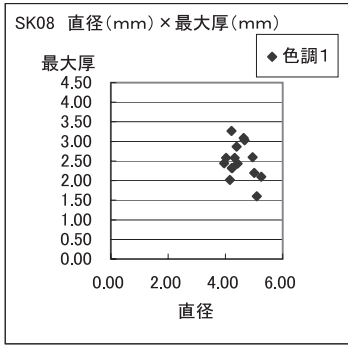
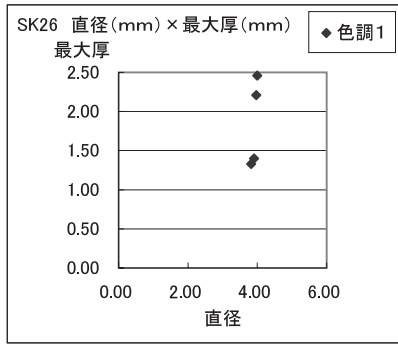
A2区SK21 側面はBが5割、Cが4割である。端面は1が6割、2が4割である。調整は3・4がともに4割、2が2割である。

A2区SK26 側面はBが8割、Aが2割である。端面は1が5割、2が5割である。調整は4が6割、3が3割、4が1割である。

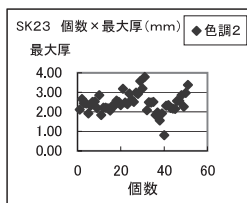
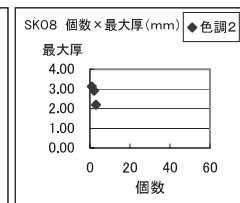
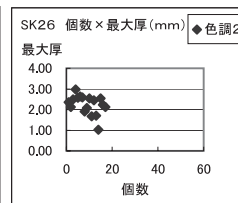
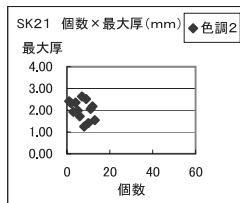
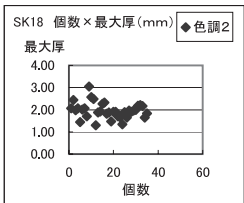
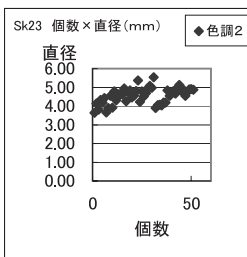
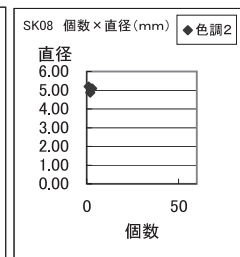
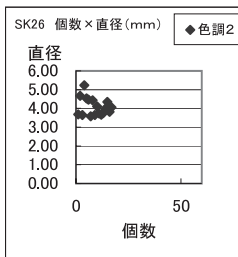
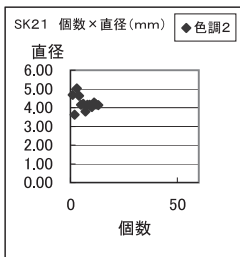
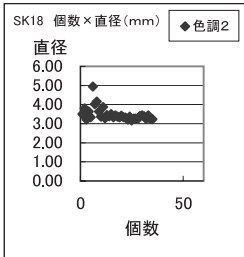
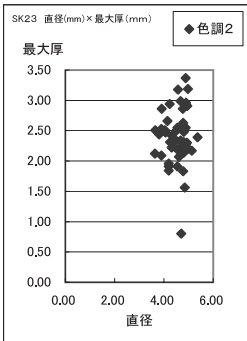
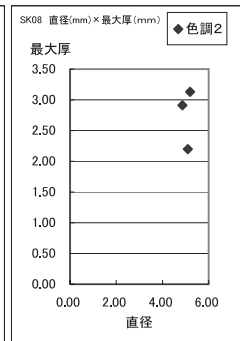
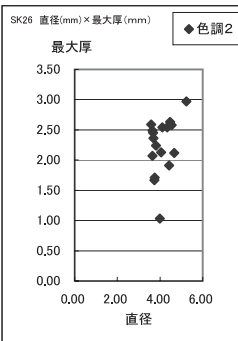
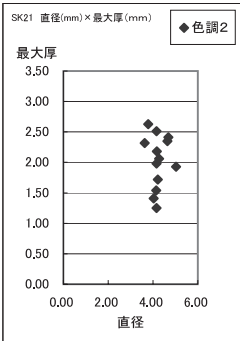
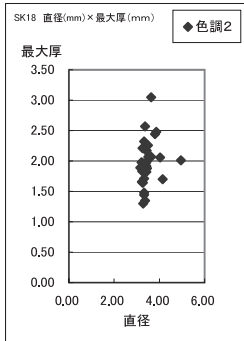
Q1区SK08 側面はBが7割、Aが3割である。端面は2が7割、1が3割である。調整は2が10割である。

Q1区SK23 側面はBが5割、Aが4割である。端面は1・2が5割である。調整は2が5割、4

色調1

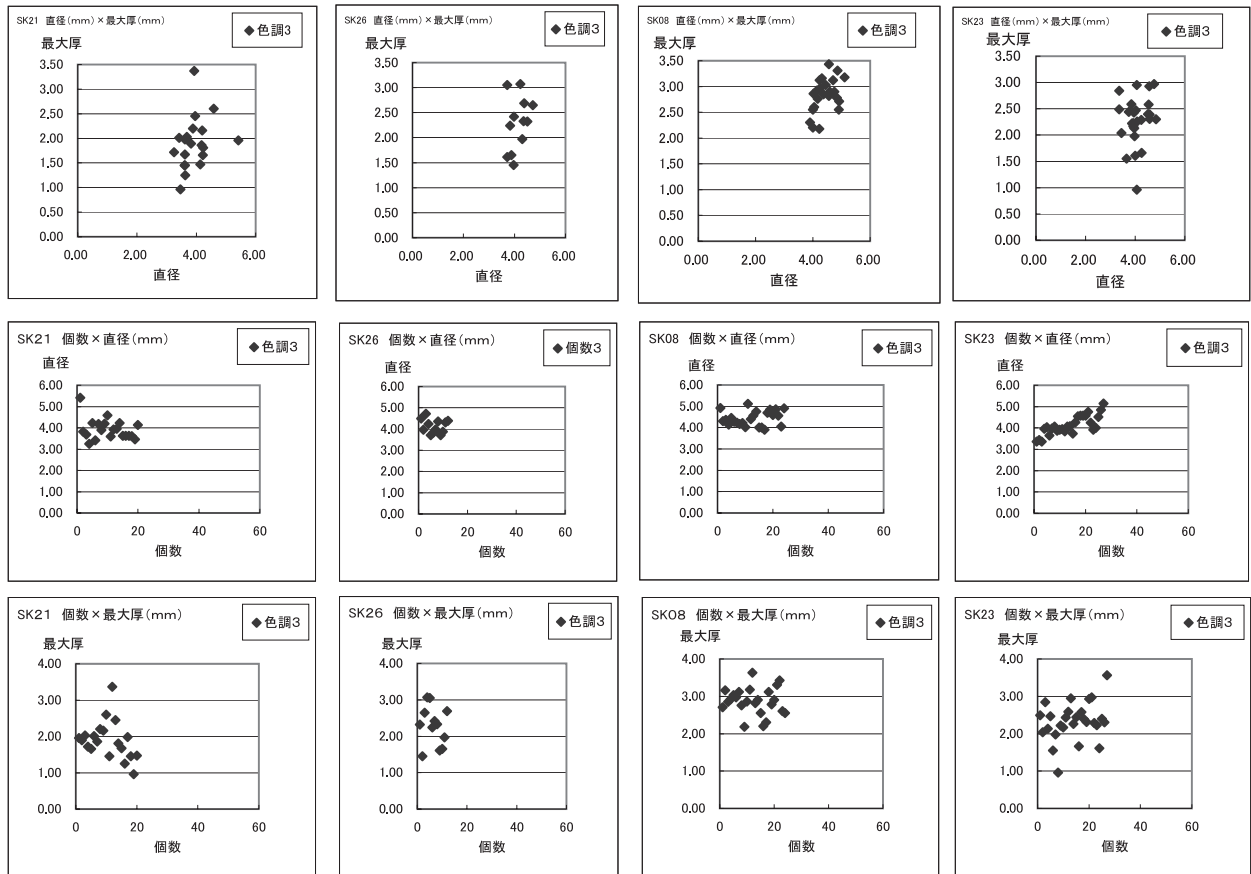


色調2



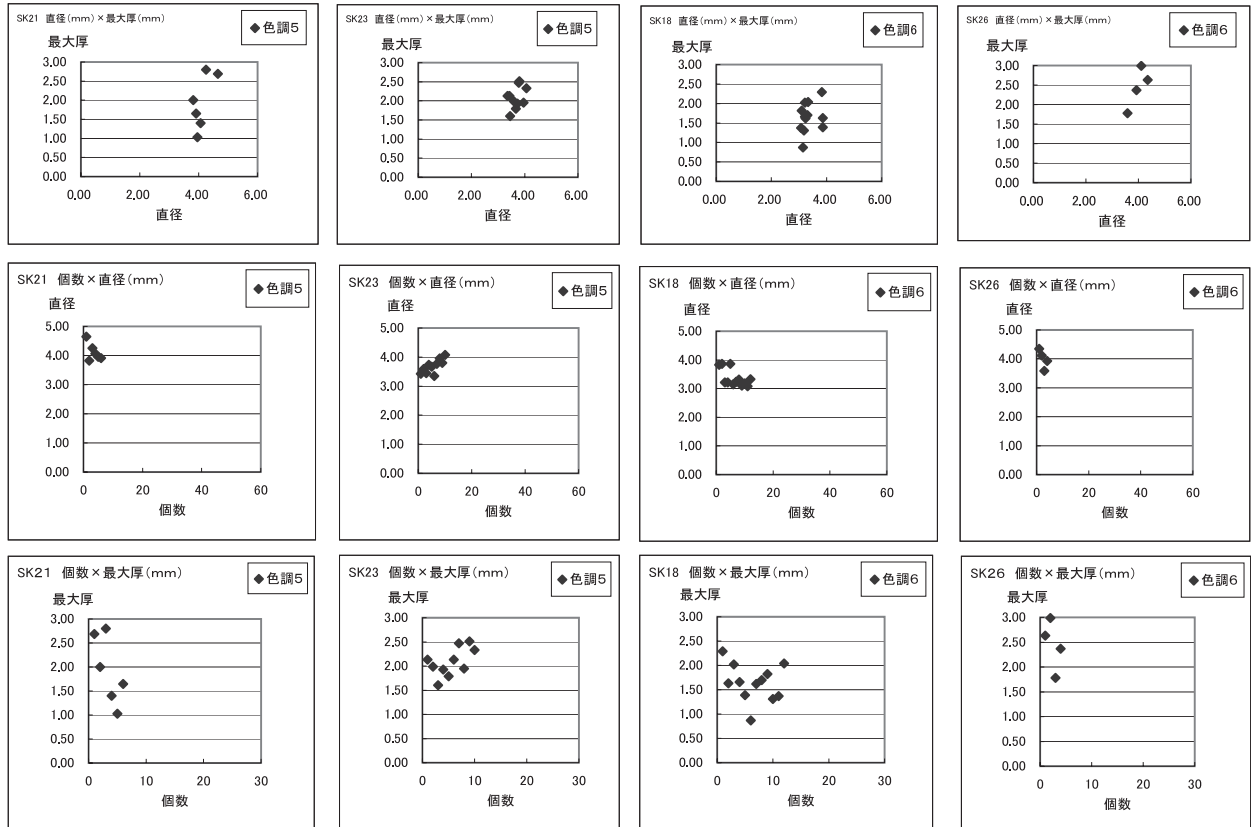
第298図 色調別白玉計測傾向1

色調3

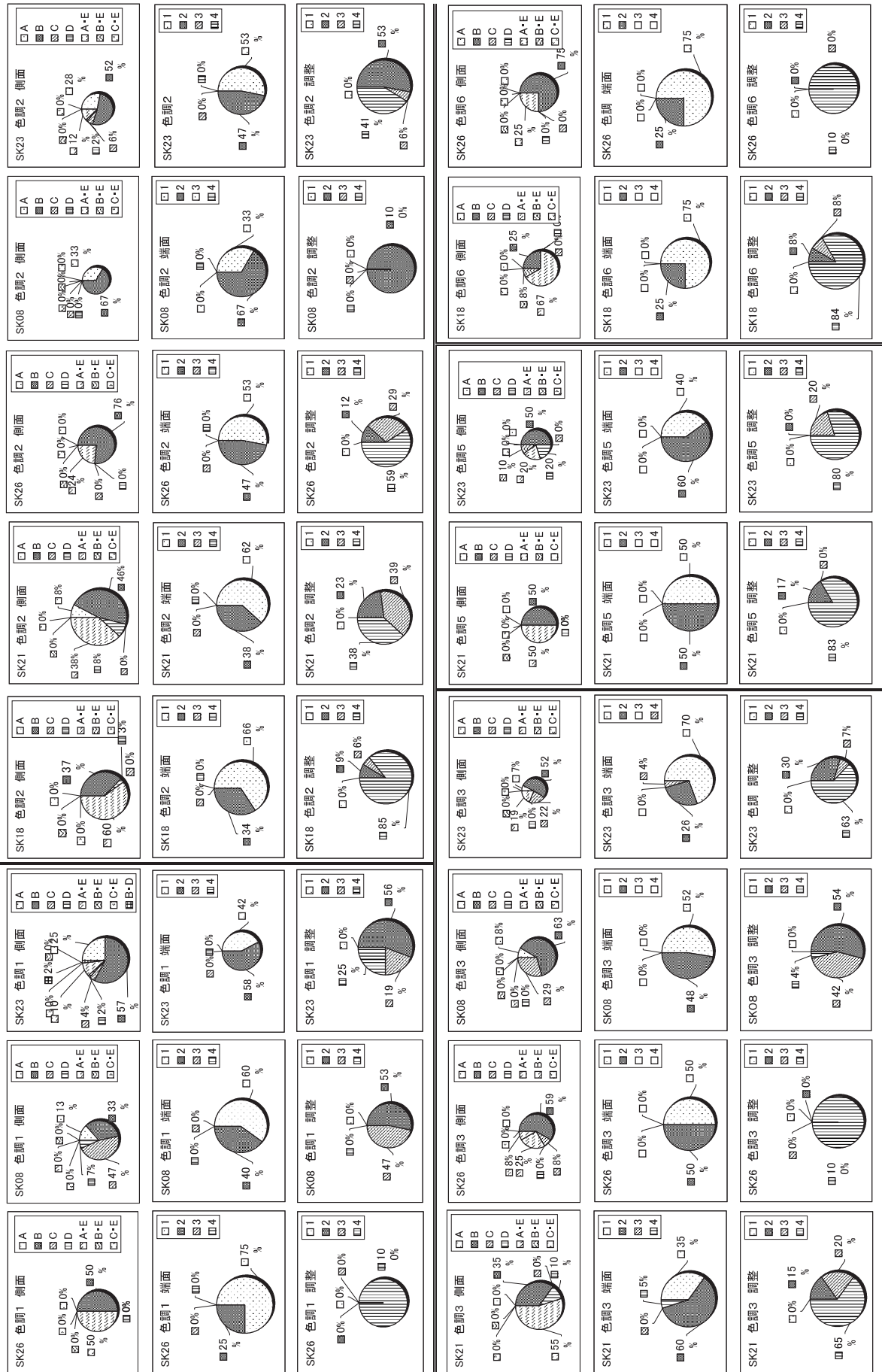


色調5

色調6



第299図 色調別白玉計測傾向2



第300図 色調別白玉構成

が4割である。

〈色調3〉

A2区SK21 側面はAが6割、Bが3割、Dが1割である。端面は2が6割、1が3割である。調整は4が7割、3が2割、2が1割である。

A2区SK26 側面はBが7割、Aが2割である。端面は1・2が5割である。調整は4が10割である。

Q1区SK08 側面はBが6割、Cが3割、Aが1割である。端面は1・2が5割である。調整は2が5割、3が4割である。

Q1区SK23 側面はBが5割、Aが3割、Cが2割である。端面は1が7割、2が3割である。調整は4が6割、2が3割、3が1割である。

〈色調5〉

A2区SK21 側面はA・Bが5割である。端面は1・2が5割である。調整は4が8割、2が2割である。

Q1区SK23 側面はBが6割、Aが2割、Cが2割である。端面は2が6割、1が4割である。調整は4が8割、3が2割である。

〈色調6〉

A2区SK18 側面はCが7割、Bが3割である。端面は1が8割、2が2割である。調整は4が8割、2・3が1割である。

A2区SK26 側面はBが8割、Aが2割である。端面は1が8割、2が2割である。調整は4が10割である。

色調1から6の各遺構の傾向をみていくと、側面形態は概してA2区側でAとBの比率が高く、Q1区側はA・B・Cが混在している。端面は、各遺構・各色調を見ても統一性などが見られず、構成比率も異なっており、総じて特徴がない。調整については、A2区側で全体的に4が多く、端整な白玉が主体となる。一方、Q1区は多様な構成で、比較的擦痕が多くなる傾向を示す。ここでも、A2区側とQ1区側とで差異があることがわかった。ただし、色調5・6については、出土点数が少ないとはいえ、擦痕を消した研磨調整の割合が高く、出土地に偏りがあるとはいえない。

また、色調別に検討した結果、製作技法に差が認められず、一定の製作工程の中で製作された可能性があり、主に一連の工程で製作された可能性が高い。

④まとめ

白玉の分析の結果、A2区SK18・21・26とQ1区SK08・23をまとめるとして諸特徴が認められた。以下にそれらをまとめたい。

A2区側では暗青灰系・黄褐色系・黒色系が主要な構成となる。また、直径3.5～4.0mm×最大厚約1.0～3.0mmの規格が多く、側面形態は概してAとBの比率が高い。調整は全体的に4が主体である。つまり、比較的規格が小さく、丁寧な仕上がりで端整に製作されたと換言できよう。

一方、Q1区側では暗青灰系・黄褐色系・青灰系が主要な構成となる。直径約4.0～5.0mm×最大厚約2.5～3.0mmの規格が多く、側面形態はA・B・Cが混在している。調整は比較的擦痕を残すものが多くなる傾向を示す。つまり、個々が比較的大きく、擦痕を残した白玉が多くて丁寧な仕上がりの製品は少ない。

なお、端面については、総じてa、bの2種類が認められるも、特徴的な傾向が看取されなかった

ことから、この製作基準には厳密な規制がなかったと考えられる。

ところで、A2区、Q1区の白玉は、色調に関係なく、製作技法の差異も大して認められないことは注意すべきである。つまり、これらは一定の製作技法・工程で製作された可能性が高いと評価したい。ただし、A2区の中でも色調6については、色調（石材）・規格などを鑑みて特異性があり、工人・製作場などの違いを示唆することを付記しておく。

以上、遺構ごとに白玉を検討してきたが、A2区とQ1区は大溝群DS8を挟んで、東岸、西岸に位置する。これらの時期は、本書の古墳中後期2期・3期を中心とするが、前者は1期に遡るものを含んでおり、この場合、大溝群DS8を境として集落内での領域と志向性などに相異があることが窺える。

なお、これらの成果は資料点数の希少性、出土状況が不明、比較対象に偏りがある等の問題点が挙げられる。しかしながら、特徴を把握するに際しては有効性があると思われる。中でも、色調は石材の違いに起因する可能性が指摘⁽⁸⁾されており、分類を行う上での有効性を追認できるが、本報告では自然科学分析を行っていないため、改めて検討する必要がある⁽⁹⁾。

2 生産・流通についての若干の考察

本節では、側面形態、端面、調整等、穿孔方法といった製作技法に関する属性について検討してから、生産・流通についてアプローチを試みる。

本遺跡群では製作途中品等は出土しておらず、製作場というよりも集落内での使用（消費）に関わる可能性が高い。当初からの一連の製作工程は追及できないが、個々では基本的に穿孔後に研磨し、また側面調整では研磨の差こそあれ擦痕のあとで磨かれていることが観察できる。すなわち、穿孔→側面調整（粗目砥石）（2・3）→側面調整（細目砥石等）（4）までの製作工程が個々の観察により導き出せる。ただし、側面4以外の擦痕を残した調整については、最終的に仕上げ調整を行っていることから、4の簡略化・省力化として評価できる。

これらの観察からA2区、Q1区では、色調別に製作技法に差異は認められず、規格・調整などに統一性があり、同一の工程をもって製作されたと考えられ、製作場が異なるとは考え難い結果となった。つまり、本遺跡群の場合、素材は多地域から採取され、それらが一箇所に集められて大量に製作されていた可能性が考えられる。その際には生産組織の管理者の下で一定の統制を受けていたと推察する。また、その製作場では、規格や調整に統一性のある白玉を多量に製作し、成品（装身具）として供給し、集落（消費地）に搬入されていたと推測する。この場合、素材・消費に関わる流通形態には一定の整備がなされていたと考えられよう。ただし、色調6については色調（石材）・規格から工人ないし製作場などが異なる可能性がある。

本遺跡群では、遺構の帰属時期を明確に把握できないものがあり、時期差があるのか、もしくは同時期なのかは、非常に大きな問題である。ここでは、これらの前提から考えられる可能性を提示するに留める。

前者ならば、白玉の変遷を考える上で示唆に富む見解が提示できる。つまり、中後期1期には比較的規格が小さく、端整な白玉が出現する。そして、やや大きく、統一性があるが雑な仕上がりのものへと変移する過程が追え、中後期3期までには白玉の生産に関わる一つの画期があったと仮定できる。また、上記の生産・流通形態に即すると、前者では青灰系（色調1）が一定量みられ、後者ではその量が極端に減り、黒色系（色調6）が代わることは、石材採取地や搬入ルートに変化や製作地の再編が考えられる。さらに、規格や調整にも差異が認められ、後者になると規模の縮小・規制が強くなるも、調整面では粗雑化することが看取されることは、生産組織の統制の変化と、白玉のもつ観念の低

下などが窺える。

一方、後者ならば、規格や製作が明らかに異なった別の製作地、または同製作地での分業などが想定でき、生産組織・流通のあり方や、集落内での領域ごとで白玉使用に相違があると指摘できよう。これを出自や祭祀に用いる志向性などが考えられる。特に、白玉の生産・流通は、既にルートの構築が確立していたことが窺え、従来の古墳の葬・祭式の使用から集落内での使用へと需要が拡大した現象として捉えられよう。

集落内での使用に際しては、東・西岸での出土状況が不明ため明確な差異は認められないが、竪穴系建物跡付近から出土していることが注意される。注目すべきは、白玉が須恵器の壺の中にあったQ1区SK08で、その保管方法などを示している事例として評価できよう。

3 付 記

以下には、個々に言及できなかったが、付記として白玉に関して考えられる可能性を提示していきたい。

白玉は装身具としての役割を担っており、祭祀具としての性格も強いことは、既往の研究成果⁽⁹⁾からも首肯される。特に、A2区SK15から出土した白玉と勾玉は装身具としてセット関係にある可能性がある。

本稿では装身具としての役割を担うとの立場をとっており⁽¹⁰⁾、集落内にて装身具としての白玉を用いた祭式を行う観念があったことが窺え、それに従事する特定の構成員の存在が想定される。

また、本書の古墳中後期2期には、生活様式を象徴する移動式竈や甕などの渡来系遺物の増加⁽¹¹⁾があり、本遺跡群での白玉のあり方にも軌を一とした事象の側面が見られたのは、当該期の集落構造を考えるに示唆に富む。集落内での白玉を用いた祭式の導入は、自然発生的な要因ではなく、集落を支配・まとめた階層による見方もでき、集落を構成する諸要素との総合的な枠組みの中で考える必要があるだろう。

ところで、古墳出土の副葬品にも、多くの白玉が発見されており、集落と古墳とを比較検討するのも重要な作業であり、示唆に富む見解が提示できる。

加賀市吸坂E-1号墳（5世紀前半）・同市黒瀬御坊山A1墳（5世紀第3四半期）の例⁽¹²⁾をみる。前者では出土状況から北・南群に分かれており、北群の24点は色調が凡そ1種類（濃褐）で、南群の239点は色調が凡そ3種類（緑・淡緑灰・濃緑灰）である。中でも、吸坂出土例に類似している石材が畝田西遺跡群でも認められるようである⁽¹³⁾。特に、北群から出土した計測値の傾向は直径約3.5mmが中心で、最大厚は約2.5mmを中心に約1.5mm～3.5mmの幅で点在し、規模に統制がとられている。ただし、計測値を見る限り、畝田西遺跡群と符合する規格でないこと、石材に同質のものがある可能性があることは生産・流通を考えるに示唆的である。一方、後者は完形で510点出土しており、緑灰色が主な色調のようである。これらの成果では、5世紀代の前半と後半の時期別に変遷が追え、側面形態でA→B・C、調整が4→1・2・3へと製作技術の変移が認められる。

生産面で、集落との差別化が認められる可能性があり、今後検討される必要がある。

おわりに

従来、白玉データの提示方法は、全体の法量・重量の平均値を求めて傾向をつかみ、さらに形態分類に準じてまとめるのみであった。しかし、近年では発掘調査が増加するにつれ、集落内から多量の白玉が出土しており、精緻な分析・観察結果から有意義な報告がなされている。これらの成果を鑑み、

本稿では遺構別に白玉の傾向を把握して他の遺構と差異があるのかを検討した結果、上記で記したような有効な成果を得ることができた。ただし、本遺跡群でのL2区SD08、L8区河道出土との比較まで及ばなかった点や既往の研究成果を咀嚼したとはいえない点は、反省すべきである。

本遺跡群では、広範囲に調査がなされており、今後集落内での構造・他地域との比較が求められよう。古墳時代の社会の復元に向けて本稿がその一助になれば幸いである。

最後に、本報告に際して伊藤雅文氏、安 英樹氏には機会を与えて頂き、白玉の観察やデータ提示に関しては西田昌弘氏より有益なご教示を頂いた。また、浜崎悟司氏、立原秀明氏、和田龍介氏、大西 顕氏、本田秀生氏からは、データの整理・検討等に際してご教示頂いた。御氏名を記して感謝の意とします。なお、これらの方々のご教示を十分に活かすことができたのは、筆者の責である。

私事で恐縮であるが、筆者が広範囲の発掘調査を初めて経験したのは、白玉が約9,000点出土した大阪府亀川遺跡だった。その際に無知で不勉強な私にご指導・ご教授・ご叱正頂いたのが松岡良憲氏、島崎久恵氏、山元 建氏であり、実に貴重な経験や知識、文化財に対する姿勢を学ぶことができた。本報告の機会を得た折から、白玉を通してその学恩に少しでも報いたいとの思いが強く、本報告をさせて頂いた。その時の感謝とさらなる邁進の思いを新たにしつつ擱筆とします。

注

- (1) 石材には碧玉、蛇紋岩等の種類があるが、ここでは「滑石」として総称する。本稿で扱う資料は、鉍石が入っている石材が多い(例:色調1、2、6)。
- (2) 篠原祐一 1995 「白玉研究私論」『研究紀要』第3号(財栃木県文化振興事業団埋蔵文化財センター)
島崎久恵 2002 「石製玉類の数量的分析」『亀川遺跡』(財大阪府文化財調査研究センター)
廣瀬時習 2002 「池島福万寺遺跡の滑石製品—出土滑石製品とその「生産」について—」『池島福万寺遺跡』2
考察・分析編(財大阪府文化財センター)
第54回埋蔵文化財研究集会事務局編 2005 『第54回埋蔵文化財研究集会 古墳時代の滑石製品—その生産と消費』
- (3) 島崎久恵 2002 「基礎分析」『亀川遺跡』(財大阪府文化財調査研究センター)
色調は原石採取、出土地は使用、その他は製作に関わる属性として認識されている。ただし、色調に関しては、同じ原石でも色調の異なる例や、その逆もあるため、あくまでも便宜的であることを付記する。
- (4) 注3文献と同じ
- (5) 市川 創・島崎久恵 2005 「畿内における集落出土の滑石製品」『第54回埋蔵文化財研究集会 古墳時代の滑石製品—その生産と消費』第54回埋蔵文化財研究集会事務局編
- (6) 割合の表記に際しては、一の位を四捨五入した数値であり、対象数に対する割合でないことを付記する。
側面形態については、A、B、Cの他に、側面の長さによってA・E、B・E、C・E、B・Dがあるが、傾向を把握する時には後者を前者の分類に入れる。製作については後述するが、個々の白玉を工程に従って製作し、紐等で通したものを装身具(成品)と考えている。
- (7) 田嶋明人 1986 「IV考察 —漆町遺跡出土土器の編年的考察—」『漆町遺跡I』石川県立埋蔵文化財センター
A2区SK18では中後期1期、Q1区SK08、SK23では中後期3期の様相を示す。特に、後者では土師器の椀形土器、手捏土器がセットとして多量に供伴していることは、様相の内容に格差があり、上記の妥当性を示すと考える。
- (8) ただし、本稿でも色調の違いが即石材の違いである立場をとっていない。同一石材でも色調が変化していることもあり、逆に、同じ色調でも石材が異なることもあるので、本稿で示す色調の便宜的な設定には注意しなければならない。
- (9) 赤崎敏男 1991 「鏡と玉」『古墳時代の研究』第3巻 石野博信・岩崎卓也他編 雄山閣
林 正憲 2003 「滑石製玉類の出現とその意義」『史跡 昼飯大塚古墳』大垣市教育委員会
- (10) ただし、これらは勾玉、剣形模造品、有孔円板などの石製模造品との組み合わせも考える必要がある。

- (11) 新村いづみ・松尾 実 2006 「北陸地域における渡来系遺物の集成」『石川県埋蔵文化財情報』第15号 (財)石川県埋蔵文化財センター
- (12) 石川県教育委員会・(財)石川県埋蔵文化財センター 2002 『吸坂・黒瀬古墳群』
- (13) 本遺跡群で遺物整理を担当していた浜崎悟司氏(現:石川県教育委員会文化財課)が比較検討しており、石材についての指摘は浜崎氏による。

その他参考文献

- 伊藤雅文 1988 「古墳時代装身具の社会性について(覚書)」『網干善教先生華甲記念考古学論集』 網干善教先生華甲記念会
- 江浦 洋 1991 「古墳時代集落の変遷と特質—池島・福万寺遺跡の古墳時代の評価をめぐる予察」『池島福万寺遺跡発掘調査概要Ⅱ』(財)大阪府文化財センター
- 大岡由紀子 2001 「南近江における滑石製玉生産」『古代学研究』154 古代学研究会
- 大賀克彦 2002 「弥生・古墳時代の玉」『考古資料大観』第9巻 北条芳隆・禰宜田佳男編 小学館
- 大西顕他 2002 『指江B遺跡』 石川県教育委員会・(財)石川県埋蔵文化財センター
- 小野久隆 1995 「古墳時代に於ける玉生産について」『研究紀要』Vol.2 (財)大阪府文化財センター
- 小林清隆 1995 「房総の石製模造品製作—白玉の製作について—」『千葉県埋蔵文化財センター紀要』16 (財)千葉県埋蔵文化財センター
- 鳥崎久恵 2003 「古墳時代の集落内祭祀—大阪府阪南市亀川遺跡の事例を中心に—」『蜷気楼富山大学考古学研究室論集—秋山進午先生古希記念—』秋山進午先生古希記念論集刊行会編 六一書房
- 関川尚攻 1985 「古墳時代における畿内の玉生産」『末永先生米寿記念論文集』末永先生米寿記念会編 奈良明新社
- 関川尚攻 1991 「玉とガラス」『古墳時代の研究』第5巻 石野博信・岩崎卓也他編 雄山閣
- 廣瀬時習 2002 「研究ノート:玉作研究史覚書—弥生玉作研究の現状と課題」『大阪文化財研究』第21号 (財)大阪府文化財調査研究センター
- 藤田富士夫 1989 『玉』 ニューサイエンス社
- 和田龍介 2001 「石製模造品」『石川県考古資料調査・集成事業報告書 補遺編』 石川考古学研究会
- 三浦俊明ほか 2004 『下開発茶白山古墳群Ⅱ』 辰口町教育委員会
- 三浦俊明 2006 「加賀における古墳編年」『北陸の古墳編年の再検討』 富山大学人文学部考古学研究室

[編著者が明記されていないもの]

- 大阪府近つ飛鳥博物館 2003 「黄泉のアクセサリ—古墳時代の装身具—」
- 奈良県立橿原考古学研究所編 1978 『兵家古墳群』奈良県教育委員会
- 雄山閣 2006 『季刊考古学』第94号

第15表 白玉觀察表 (1)

平成11(1999)年度

報告 番号	実測班	実測 番号	地区	器種	遺構名	出土地		計測値(mm)			重量 (g)	色調	形態			穿孔 方法	備考
						層位	報告遺構	直径	孔径	最大厚			側面	端面	調整		
U201	02s2	169	A2	白玉	SK1?2			4.63	1.17	1.64	0.04	3	B・E	a	4	2	
U202	02s2	170	A2	白玉	SK12			5.05	1.08	2.80	0.11	3	B	a	4	2	
U203	02s2	171	A2	白玉	SK12			4.42	1.45	2.80	0.07	3	B	a	4	2	
U204	02s2	172	A2	白玉	SK12			4.95	1.12	3.68	0.10	3	C	b	4	2	穿孔時欠け後研磨
U205	02s2	173	A2	白玉	SK12			3.65	1.27	1.84	0.02	3	B・E	b	3	2	
U206	02s2	146	A2	白玉	SK16			3.85	1.18	2.56	0.05	6	B	a	2	2	穿孔時欠け後研磨
U207	02s2	147	A2	白玉	SK16			4.07	1.42	1.84	0.03	3	B・E	b	3	2	
U208	02s2	148	A2	白玉	SK16	下層		3.75	0.99	1.95	0.05	3	B・E	a	4	2	
U209	02s2	149	A2	白玉	SK16	下層		3.74	1.18	2.02	0.04	3	C	a	4	2	
U210	02s2	178	A2	白玉	SK15			4.00	1.13	1.15	0.01	3	B・E	a	4	2	
U211	02s2	179	A2	白玉	SK15			5.35	1.54	2.90	0.12	3	B	a	2	1	
U212	02s2	180	A2	白玉	SK15			4.18	1.46	1.83	0.04	2	B・E	a	2	2	
U213	02s2	181	A2	白玉	SK15			3.94	1.53	2.60	0.04	1	B	b	2	2	
U214	02s2	182	A2	白玉	SK15			3.36	1.11	2.43	0.04	2	A	a	3	2	
U215	02s2	183	A2	白玉	SK15			3.32	1.15	2.70	0.03	2	B	a	2	2	
U216	02s2	184	A2	白玉	SK15			4.10	1.10	1.72	0.04	1	A・E	a	2	2	
U217	02s2	185	A2	白玉	SK15			5.41	1.63	2.34	0.08	2	B	b	2	2	穿孔時欠け後研磨
U218	02s2	186	A2	白玉	SK15			3.74	1.40	1.85	0.02	2	B・E	b	4	2	穿孔時欠け後研磨
U219	02s2	187	A2	白玉	SK15			4.02	1.77	2.32	0.04	2	B	b	2	2	穿孔時欠け後研磨
U220	02s2	188	A2	白玉	SK15			4.12	1.25	2.15	0.06	2	A	a	2	2	
U221	02s2	189	A2	白玉	SK15			4.15	1.62	2.79	0.06	2	A	a	2	2	穿孔時欠け後研磨
U222	02s2	190	A2	白玉	SK15			3.94	1.39	1.55	0.03	2	B・E	a	4	2	
U223	02s2	191	A2	白玉	SK15			4.10	1.61	2.39	0.04	1	B	a	3	2	穿孔時欠け後研磨
U224	02s2	192	A2	白玉	SK15			4.15	1.47	2.17	0.04	1	B	a	2	2	
U225	02s2	40	A2	白玉	SK18			4.03	1.70	3.13	0.06	3	B	b	4	2	
U226	02s2	41	A2	白玉	SK18			3.83	1.97	2.29	0.02	6	B	a	4	2	
U227	02s2	42	A2	白玉	SK18			3.51	1.28	2.07	0.02	2	B	a	4	2	
U228	02s2	43	A2	白玉	SK18			3.80	1.31	2.44	0.05	2	B	a	2	2	
U229	02s2	44	A2	白玉	SK18			3.21	1.33	1.98	0.01	2	B・E	a	4	2	
U230	02s2	45	A2	白玉	SK18			3.86	1.81	1.63	0.01	6	B・E	a	4	2	
U231	02s2	46	A2	白玉	SK18			3.63	1.20	2.07	0.03	2	B	a	4	2	穿孔時欠け後研磨
U232	02s2	47	A2	白玉	SK18			3.21	1.39	2.02	0.02	6	B	b	4	2	
U233	02s2	48	A2	白玉	SK18			3.21	1.28	1.66	0.01	6	B・E	b	4	2	
U234	02s2	49	A2	白玉	SK18			3.33	1.29	1.44	0.01	2	B・E	a	4	2	
U235	02s2	50	A2	白玉	SK18	上層		4.95	1.37	2.01	0.08	2	B	a	3	2	
U236	02s2	51	A2	白玉	SK18	上層		4.03	1.09	2.06	0.04	2	B	a	4	2	孔偏在
U237	02s2	52	A2	白玉	SK18	上層		4.15	1.40	1.70	0.05	2	B・E	a	4	2	
U238	02s2	53	A2	白玉	SK18	上層		3.86	1.42	1.39	0.03	6	B・E	a	4	2	
U239	02s2	54	A2	白玉	SK18	下層		3.63	2.01	3.05	0.01	2	B	b	4	2	穿孔時欠け後研磨
U240	02s2	55	A2	白玉	SK18	下層		3.15	0.84	0.87	0.02	6	B・E	a	4	2	
U241	02s2	56	A2	白玉	SK18	下層		3.10	1.46	1.52	0.01	3	B・E	a	4	2	
U242	02s2	57	A2	白玉	SK18	下層		3.37	1.55	2.57	0.04	2	B	a	4	2	
U243	02s2	58	A2	白玉	SK18	下層		3.87	1.33	2.48	0.05	2	B	b	4	2	
U244	02s2	59	A2	白玉	SK18	下層		3.29	1.07	1.30	0.02	2	B・E	b	4	2	
U245	02s2	60	A2	白玉	SK18	下層		3.24	0.90	1.62	0.02	6	B・E	a	2	2	
U246	02s2	61	A2	白玉	SK18	下層		3.45	1.44	1.88	0.01	2	B・E	a	4	2	穿孔時欠け後研磨
U247	02s2	62	A2	白玉	SK18	下層		4.47	2.05	3.01	0.07	1	B	b	2	2	穿孔時欠け後研磨
U248	02s2	63	A2	白玉	SK18	下層		3.31	1.35	1.70	0.02	6	B・E	a	4	2	
U249	02s2	64	A2	白玉	SK18	下層		3.39	1.54	1.92	0.03	2	B・E	a	3	2	
U250	02s2	65	A2	白玉	SK18	下層		3.50	1.38	2.26	0.04	2	B	b	4	2	
U251	02s2	66	A2	白玉	SK18	下層		3.33	1.36	2.32	0.03	2	B	b	4	2	
U252	02s2	67	A2	白玉	SK18	下層		3.43	1.39	1.82	0.03	2	B・E	a	4	2	
U253	02s2	68	A2	白玉	SK18	下層		3.37	1.35	1.88	0.02	2	B・E	a	4	2	
U254	02s2	69	A2	白玉	SK18	下層		3.33	1.37	1.48	0.01	2	B・E	b	4	2	
U255	02s2	70	A2	白玉	SK18	下層		3.42	1.45	1.91	0.02	2	B・E	b	4	2	
U256	02s2	71	A2	白玉	SK18	下層		3.34	1.49	1.90	0.01	2	B・E	b	4	2	
U257	02s2	72	A2	白玉	SK18	下層		3.32	1.39	1.71	0.03	2	B・E	a	4	2	
U258	02s2	73	A2	白玉	SK18	下層		3.22	1.49	1.66	0.02	2	B・E	a	4	2	
U259	02s2	74	A2	白玉	SK18	下層		3.37	1.36	1.35	0.01	2	B・E	b	4	2	
U260	02s2	75	A2	白玉	SK18	下層		3.10	1.39	1.82	0.01	6	C・E	b	4	2	
U261	02s2	76	A2	白玉	SK18	下層		3.16	1.34	1.89	0.03	2	B・E	a	4	2	
U262	02s2	77	A2	白玉	SK18	下層		3.27	1.23	1.64	0.02	2	B・E	a	4	2	
U263	02s2	78	A2	白玉	SK18	下層		3.18	1.51	1.31	0.01	6	B・E	a	4	2	
U264	02s2	79	A2	白玉	SK18	下層		3.08	1.35	1.37	0.01	6	B・E	a	4	2	
U265	02s2	80	A2	白玉	SK18	下層		3.33	1.31	2.04	0.02	6	B	a	3	2	
U266	02s2	81	A2	白玉	SK18	下層		3.26	1.37	1.97	0.02	2	B・E	b	4	2	
U267	02s2	82	A2	白玉	SK18	下層		3.27	1.35	1.90	0.02	2	B・E	a	4	2	
U268	02s2	83	A2	白玉	SK18	下層		3.40	1.55	1.96	0.03	2	A・E	a	2	2	
U269	02s2	84	A2	白玉	SK18	下層		3.44	1.33	1.99	0.03	2	B・E	a	4	2	
U270	02s2	85	A2	白玉	SK18	下層		3.39	1.50	2.18	0.03	2	B	a	4	2	

第15表 白玉観察表 (2)

報告 番号	実測班	実測 番号	地区	器種	出土地		計測値(mm)			重量 (g)	色調	形態			穿孔 方法	備考	
					遺構名	層位	報告遺構	直径	孔径			最大厚	側面	端面			調整
U271	02s2	86	A2	白玉	SK18	下層		3.25	1.31	2.21	0.03	2	B	a	4	2	穿孔時欠け後研磨
U272	02s2	87	A2	白玉	SK18	下層		3.44	1.52	2.17	0.02	2	B	b	4	2	
U273	02s2	88	A2	白玉	SK18	下層		3.25	1.35	1.65	0.02	2	B・E	b	2	2	
U274	02s2	89	A2	白玉	SK18	下層		3.24	1.34	1.83	0.02	2	B・E	a	4	2	
U275	02s2	159	A2	白玉	SK20			3.49	1.24	1.70	0.02	6	B・E	a	4	2	
U276	02s2	160	A2	白玉	SK20			4.49	1.35	2.06	0.07	3	B	a	4	2	穿孔時欠け後研磨
U277	02s2	161	A2	白玉	SK20			4.28	1.02	2.14	0.05	1	A	b	2	2	一部欠け
U278	02s2	162	A2	白玉	SK20			4.07	1.35	1.76	0.04	3	B・E	b	2	2	
U279	02s2	163	A2	白玉	SK20			4.30	1.39	1.10	0.03	2	B・E	b	4	2	
U280	02s2	164	A2	白玉	SK20			4.29	1.31	2.20	0.03	3	B	b	4	2	
U281	02s2	165	A2	白玉	SK20			3.20	1.30	1.91	0.02	3	B・E	a	4	2	
U282	02s2	166	A2	白玉	SK20			4.67	1.28	3.07	0.11	3	B	a	4	2	
U283	02s2	167	A2	白玉	SK20			4.20	1.36	2.24	0.06	3	B	a	3	2	
U284	02s2	168	A2	白玉	SK20	アゼ上層		4.64	1.21	2.53	0.07	3	B	a	2	2	穿孔時欠け後研磨
U285	02s2	151	A2	白玉	SK24			4.95	1.28	1.72	0.06	3	B・E	a	4	2	
U286	02s2	152	A2	白玉	SK24			3.96	1.33	2.33	0.06	1	B	a	4	2	
U287	02s2	153	A2	白玉	SK24			4.64	1.23	2.04	0.06	1	B	a	4	2	
U288	02s2	154	A2	白玉	SK24			3.85	1.97	2.54	0.04	2	B	a	4	2	
U289	02s2	155	A2	白玉	SK24			3.85	1.38	1.77	0.03	1	B・E	b	4	2	
U290	02s2	156	A2	白玉	SK24			3.84	1.45	2.27	0.03	1	B	b	4	2	
U291	02s2	157	A2	白玉	SK24	6層		4.92	1.59	1.90	0.07	1	B・E	a	2	2	
U292	02s2	158	A2	白玉	SK24	7層下層		3.73	1.37	2.21	0.05	1	B	a	4	2	
U293	02s2	150	A2	白玉	SK25	下層	SB337	4.94	1.54	2.59	0.09	1	B	a	3	2	
U294	02s2	91	A2	白玉	SK21			5.42	1.35	1.96	0.09	3	B・E	a	3	2	
U295	02s2	92	A2	白玉	SK21			4.65	1.43	2.69	0.08	5	B	b	4	2	穿孔時欠け後研磨
U296	02s2	93	A2	白玉	SK21			4.69	1.49	2.41	0.07	2	B	a	3	2	
U297	02s2	94	A2	白玉	SK21	上層		3.24	0.93	2.01	0.03	6	B	a	4	2	
U298	02s2	95	A2	白玉	SK21	上層		3.82	1.39	1.89	0.03	3	B・E	a	4	2	
U299	02s2	96	A2	白玉	SK21	上層		3.63	1.24	2.32	0.04	2	B	b	4	2	
U300	02s2	97	A2	白玉	SK21	上層		3.68	1.39	2.03	0.03	3	B	b	4	2	穿孔時欠け後研磨
U301	02s2	98	A2	白玉	SK21	上層		3.25	1.03	1.72	0.02	3	A・E	b	4	2	
U302	02s2	99	A2	白玉	SK21	上層		3.82	1.39	2.00	0.02	5	B	a	4	2	
U303	02s2	100	A2	白玉	SK21	上層		5.03	1.84	1.93	0.07	2	A・E	a	4	2	
U304	02s2	101	A2	白玉	SK21	上層		4.64	1.27	2.35	0.08	2	B	a	2	2	
U305	02s2	102	A2	白玉	SK21	下層		4.22	1.42	1.66	0.03	3	B・E	b	4	2	
U306	02s2	103	A2	白玉	SK21	下層		3.42	0.86	2.01	0.03	3	B	b	3	2	
U307	02s2	104	A2	白玉	SK21	炭上		4.18	1.45	1.86	0.04	3	B・E	b	4	2	
U308	02s2	105	A2	白玉	SK21	炭上		4.25	1.24	2.80	0.08	5	B	a	2	2	
U309	02s2	106	A2	白玉	SK21	炭上		3.89	1.23	2.20	0.03	3	B	d	2	2	
U310	02s2	107	A2	白玉	SK21	炭上		4.15	1.25	1.98	0.05	2	B・E	b	2	2	穿孔時欠け後研磨、孔偏在
U311	02s2	108	A2	白玉	SK21	炭上		4.07	1.37	1.40	0.03	5	B・E	a	4	2	
U312	02s2	109	A2	白玉	SK21	炭上		4.21	1.21	1.72	0.04	2	B・E	a	4	2	
U313	02s2	110	A2	白玉	SK21	炭上		3.79	1.24	2.63	0.06	2	A	b	2	2	
U314	02s2	111	A2	白玉	SK21	炭上		4.15	1.34	1.25	0.03	2	B・E	a	3	2	
U315	02s2	112	A2	白玉	SK21	炭上		4.20	1.30	2.16	0.06	3	B	a	2	2	穿孔時欠け後研磨
U316	02s2	113	A2	白玉	SK21	炭上		4.59	1.21	2.60	0.08	3	B	b	3	2	
U317	02s2	114	A2	白玉	SK21	炭上		4.16	1.43	2.51	0.07	2	B	a	3	2	
U318	02s2	115	A2	白玉	SK21	炭上		4.03	1.35	1.41	0.03	2	B・E	b	3	2	孔偏在
U319	02s2	116	A2	白玉	SK21	炭上		4.27	1.29	2.06	0.06	2	B	a	4	2	
U320	02s2	117	A2	白玉	SK21	炭上		3.96	1.36	1.03	0.01	5	B・E	b	4	2	
U321	02s2	118	A2	白玉	SK21	炭上		3.60	1.00	1.45	0.02	3	B・E	b	4	2	
U322	02s2	119	A2	白玉	SK21	炭上		4.17	1.17	2.18	0.06	2	B	a	3	2	
U323	02s2	120	A2	白玉	SK21	炭下		3.93	1.45	3.37	0.03	3	B	b	4	2	一部欠け
U324	02s2	121	A2	白玉	SK21	炭下		3.96	1.58	2.45	0.05	3	B	a	4	2	
U325	02s2	122	A2	白玉	SK21	炭下		4.14	1.16	1.54	0.03	2	B・E	b	4	2	
U326	02s2	123	A2	白玉	SK21	炭下		4.23	1.14	1.81	0.04	3	A・E	b	3	2	孔偏在
U327	02s2	124	A2	白玉	SK21	炭下		3.62	0.99	1.67	0.03	3	B・E	a	4	2	
U328	02s2	125	A2	白玉	SK21	炭下		3.63	0.96	1.25	0.01	3	B・E	a	4	2	
U329	02s2	126	A2	白玉	SK21	炭下		3.62	0.99	1.98	0.04	3	B・E	b	4	2	
U330	02s2	127	A2	白玉	SK21	炭下		3.95	1.40	1.40	0.02	1	B・E	b	4	2	
U331	02s2	128	A2	白玉	SK21	炭下		3.61	1.01	1.45	0.02	3	B・E	a	4	2	
U332	02s2	129	A2	白玉	SK21	炭下		3.91	1.25	1.65	0.04	5	B・E	b	4	2	
U333	02s2	130	A2	白玉	SK21	炭下		3.46	1.01	0.96	0.01	3	B・E	b	4	2	
U334	02s2	131	A2	白玉	SK21	炭下		4.13	1.26	1.47	0.03	3	B・E	b	2	2	穿孔時欠け後研磨
U335	02s2	1	A2	白玉	SK26			3.69	1.36	2.36	0.04	2	B	a	3	2	
U336	02s2	2	A2	白玉	SK26			4.67	1.52	2.12	0.06	2	B	a	3	2	
U337	02s2	3	A2	白玉	SK26			4.50	1.19	2.32	0.06	3	B	b	4	2	穿孔時欠け後研磨
U338	02s2	4	A2	白玉	SK26			3.65	1.61	2.49	0.05	2	B	b	3	2	穿孔時欠け後研磨
U339	02s2	5	A2	白玉	SK26			3.97	1.18	1.45	0.02	3	B・E	a	4	2	
U340	02s2	6	A2	白玉	SK26			5.23	1.35	2.97	0.12	2	B	b	2	2	
U341	02s2	7	A2	白玉	SK26			4.72	1.12	2.65	0.10	3	B	a	4	2	
U342	02s2	8	A2	白玉	SK26			4.23	1.24	3.07	0.09	3	B	a	4	2	

第15表 白玉観察表 (3)

報告番号	実測班	実測番号	地区	器種	出土地		報告遺構	計測値(mm)			重量(g)	色調	形態			穿孔方法	備考
					遺構名	層位		直径	孔径	最大厚			側面	端面	調整		
U343	02s2	9	A2	白玉	SK26			3.97	1.23	2.21	0.05	1	B	b	4	2	
U344	02s2	10	A2	白玉	SK26			4.54	1.13	2.58	0.08	2	B	a	2	2	
U345	02s2	11	A2	白玉	SK26			4.47	1.45	2.63	0.08	2	B	b	3	2	
U346	02s2	12	A2	白玉	SK26			4.35	1.26	2.63	0.07	6	B	a	4	2	
U347	02s2	13	A2	白玉	SK26			4.06	1.23	2.38	0.06	5	B	a	4	2	
U348	02s2	14	A2	白玉	SK26			3.82	1.60	1.33	0.02	1	B・E	a	4	2	
U349	02s2	15	A2	白玉	SK26			3.71	1.26	3.05	0.05	3	B	b	4	2	
U350	02s2	16	A2	白玉	SK26			3.58	1.24	2.59	0.05	2	B	a	4	2	
U351	02s2	17	A2	白玉	SK26			4.11	1.39	2.99	0.06	6	B	a	4	2	
U352	02s2	18	A2	白玉	SK26			4.43	1.34	1.91	0.05	2	B・E	a	3	2	一部欠け
U353	02s2	19	A2	白玉	SK26			3.83	1.13	2.24	0.05	3	B	a	4	2	
U354	02s2	20	A2	白玉	SK26			4.04	1.06	2.18	0.06	5	B	a	4	2	
U355	02s2	21	A2	白玉	SK26			3.64	1.66	2.07	0.03	2	B	a	4	2	
U356	02s2	22	A2	白玉	SK26			4.11	1.42	2.54	0.06	2	B	a	4	2	
U357	02s2	23	A2	白玉	SK26			3.98	1.20	2.42	0.04	3	C	b	4	2	穿孔時欠け後研磨
U358	02s2	24	A2	白玉	SK26		SH21	3.58	1.10	1.78	0.03	6	B・E	a	4	2	
U359	02s2	25	A2	白玉	SK26			4.35	1.38	2.33	0.06	3	B	a	4	2	穿孔時欠け後研磨
U360	02s2	26	A2	白玉	SK26			3.93	1.31	2.37	0.04	6	B	b	4	2	
U361	02s2	27	A2	白玉	SK26			3.90	1.18	1.40	0.03	1	B・E	a	4	2	
U362	02s2	28	A2	白玉	SK26			3.73	1.28	1.67	0.03	2	B・E	b	4	2	
U363	02s2	29	A2	白玉	SK26			3.71	1.43	1.61	0.02	3	B・E	b	4	2	
U364	02s2	30	A2	白玉	SK26			3.67	1.29	2.45	0.04	2	B	b	4	2	
U365	02s2	31	A2	白玉	SK26			3.75	1.22	1.71	0.03	2	B・E	b	4	2	
U366	02s2	32	A2	白玉	SK26			3.88	1.34	1.65	0.03	3	B・E	b	4	2	
U367	02s2	33	A2	白玉	SK26			3.99	1.34	1.03	0.03	2	B・E	b	4	2	一部欠け
U368	02s2	34	A2	白玉	SK26			4.31	1.27	1.97	0.03	3	C・E	b	4	2	一部欠け
U369	02s2	35	A2	白玉	SK26	アゼ上層		4.34	1.54	2.54	0.06	2	B	b	4	2	
U370	02s2	36	A2	白玉	SK26	アゼ上層		3.81	1.47	2.24	0.05	2	B	a	4	2	
U371	02s2	37	A2	白玉	SK26	アゼ上層		4.38	1.49	2.69	0.08	3	B	a	4	2	
U372	02s2	38	A2	白玉	SK26	アゼ上層		4.05	1.43	2.13	0.04	2	B	a	4	2	一部欠け
U373	02s2	39	A2	白玉	SK26	アゼ上層		4.00	1.32	2.46	0.05	1	B	a	4	2	
U374	02s2	174	A2	白玉	SX01			4.61	1.32	1.59	0.05	3	A・E	a	4	2	
U375	02s2	175	A2	白玉	SX01			3.56	1.28	1.96	0.03	1	B・E	b	2	2	
U376	02s2	176	A2	白玉	SX01			4.25	1.42	1.86	0.05	2	B・E	a	4	2	
U377	02s2	177	A2	白玉	SX01			3.87	1.13	1.78	0.02	2	B・E	a	4	2	
U378	02s2	132	A2	白玉	SX03			3.91	1.53	2.48	0.05	6	B	a	4	2	
U379	02s2	133	A2	白玉	SX03			3.84	1.29	1.61	0.03	3	B・E	a	4	2	
U380	02s2	134	A2	白玉	SX03	1		4.81	1.59	2.49	0.09	3	B	b	2	2	
U381	02s2	135	A2	白玉	SX03	2		4.71	1.49	2.37	0.08	6	B	b	3	2	
U382	02s2	136	A2	白玉	SX03	2		4.26	1.30	2.19	0.05	3	B	b	3	2	
U383	02s2	137	A2	白玉	SX03	3		4.61	1.10	2.61	0.09	5	B	a	4	2	穿孔時欠け後研磨
U384	02s2	138	A2	白玉	SX03	3下層		4.47	1.61	2.09	0.06	5	B	a	4	2	
U385	02s2	139	A2	白玉	SX03	3下層		4.06	1.11	2.67	0.05	5	B	b	4	2	穿孔時欠け後研磨
U386	02s2	140	A2	白玉	SX03	3下層		3.23	1.42	0.98	0.04	2	B・E	a	4	2	
U387	02s2	141	A2	白玉	SX03	3下層		3.98	1.33	1.82	0.03	2	B・E	a	4	2	
U388	02s2	142	A2	白玉	SX03	4下層		4.56	1.27	2.83	0.10	5	B	a	2	2	
U389	02s2	143	A2	白玉	SX03	4下層		4.60	1.31	3.01	0.09	5	B	b	3	2	
U390	02s2	144	A2	白玉	SX03	4下層		4.63	1.33	3.19	0.11	5	B	a	3	2	端面に線状窪みあり
U391	02s2	145	A2	白玉	SX03	南北		4.36	1.49	1.34	0.01	2	B・E	a	4	2	一部欠け
合計191点							平均	3.95	1.34	2.07	0.04						
							最大値	5.42	2.05	3.68	0.12						
							最小値	3.08	0.84	0.87	0.01						

平成13(2001)年度

報告番号	実測班	実測番号	地区	種類	出土地		報告遺構	計測値(mm)			重量(g)	色調	形態			穿孔方法	備考
					遺構名	小割		直径	孔径	最大厚			側面	端面	調整		
U499	03m1	13	R1	白玉	河道	④		4.53	1.39	2.65	0.08	2	C・E	a	4	2	
U498	03m1	12	R1	白玉	河道	②		4.38	1.23	1.54	0.04	4	B	a	4	2	
U500	03m1	14	R1	白玉	河道	②		4.36	1.43	2.36	0.07	2	C	a	4	2	
U487	03m1	15	S1	白玉	SD02	④		4.35	1.44	2.51	0.07	6	B	b	2	2	
U488	03m1	16	S1	白玉	SD02	E18区		5.15	1.56	2.50	0.07	2	B	b	3	2	
U489	03m1	17	S1	白玉	SD37	21~23層		4.26	1.14	2.41	0.06	2	B	a	4	2	
U490	03m1	18	S1	白玉	SD37	21~23層		3.86	1.40	1.14	0.02	1	C・E	b	4	2	
U491	03m1	19	S1	白玉	SK17			5.31	1.37	3.23	0.13	5	B	b	3	2	
U492	03m1	20	S1	白玉	SK17			3.56	1.34	2.36	0.03	2	C	b	3	2	
			S1	白玉	SK17			4.44	1.37	2.06	0.04	3	B	b	4	2	
U493	03m1	21	S1	白玉	SK55	1・2層		3.57	0.97	1.77	0.04	2	B・E	b	4	2	
U494	03m1	23	S1	白玉	SK55	3・4層		4.22	1.34	2.88	0.09	3	C	a	2	2	
U495	03m1	22	S1	白玉	SK55	3・4層		4.17	1.20	2.72	0.08	3	B	a	2	2	
U496	03m1	24	S1	白玉	SK55	3・4層		4.51	1.28	2.39	0.08	3	C	a	2	2	
			S1	白玉	SK55	5~9層		4.16	1.35	1.65	0.02	3	B・E	b	3	2	

第15表 白玉観察表 (4)

報告番号	実測班	実測番号	地区	器種	出土地			計測値(mm)			重量(g)	色調	形態			穿孔方法	備考
					遺構名	層位	報告遺構	直径	孔径	最大厚			側面	端面	調整		
U392	03m1	25~50	Q1	白玉	SK08	須惠器壺内		4.92	1.32	2.71	0.10	3	B	a	2	2	一部欠け穿孔時欠け後研磨
U393	03m1		Q1	白玉	SK08	須惠器壺内		4.31	1.31	3.16	0.09	3	C	b	3	2	一部欠け
U394	03m1		Q1	白玉	SK08	須惠器壺内		4.37	1.26	2.85	0.08	3	C	a	3	2	
U395	03m1		Q1	白玉	SK08	須惠器壺内		4.14	1.19	2.92	0.07	3	B	a	2	2	
U396	03m1		Q1	白玉	SK08	須惠器壺内		4.45	1.32	3.03	0.08	3	C	b	3	2	
U397	03m1		Q1	白玉	SK08	須惠器壺内		4.27	1.41	2.97	0.07	3	C	b	2	2	
U398	03m1		Q1	白玉	SK08	須惠器壺内		4.23	1.49	3.12	0.08	3	B	b	2	2	穿孔時欠け後研磨
U399	03m1		Q1	白玉	SK08	須惠器壺内		4.17	1.48	2.76	0.07	3	B	a	2	2	
U400	03m1		Q1	白玉	SK08	須惠器壺内		4.22	1.34	2.18	0.06	3	A	b	3	2	
U401	03m1		Q1	白玉	SK08	須惠器壺内		4.02	1.41	2.86	0.07	3	B	b	2	2	
U402	03m1		Q1	白玉	SK08	須惠器壺内		5.11	1.72	3.18	0.10	3	C	b	3	2	穿孔時欠け後研磨
U403	03m1		Q1	白玉	SK08	須惠器壺内		4.40	1.46	3.63	0.07	3	C	b	3	2	
U404	03m1		Q1	白玉	SK08	須惠器壺内		4.56	1.54	2.82	0.07	3	C	a	3	2	
U405	03m1		Q1	白玉	SK08	須惠器壺内		4.39	1.41	2.87	0.07	1	C	a	3	2	穿孔時欠け後研磨
U406	03m1		Q1	白玉	SK08	須惠器壺内		4.32	1.39	2.58	0.07	1	C	b	3	2	穿孔時欠け後研磨
U407	03m1		Q1	白玉	SK08	須惠器壺内		4.43	1.50	2.43	0.05	1	C	a	3	2	穿孔時欠け後研磨
U408	03m1		Q1	白玉	SK08	須惠器壺内		4.21	1.36	3.27	0.09	1	C	a	3	2	穿孔時欠け後研磨
U409	03m1		Q1	白玉	SK08	須惠器壺内		4.23	1.34	2.32	0.06	1	C	b	3	2	穿孔時欠け後研磨
U410	03m1		Q1	白玉	SK08	須惠器壺内		4.02	1.39	2.58	0.06	1	B	b	2	2	
U411	03m1		Q1	白玉	SK08	須惠器壺内		3.95	1.48	2.44	0.05	1	C	a	3	2	穿孔時欠け後研磨
U412	03m1		Q1	白玉	SK08	須惠器壺内		5.19	1.55	3.13	0.12	2	B	b	2	2	
U413	03m1		Q1	白玉	SK08	須惠器壺内		4.67	1.38	3.03	0.10	1	B	b	2	2	
U414	03m1		Q1	白玉	SK08	須惠器壺内		4.87	1.82	2.91	0.06	2	B	b	2	2	穿孔時欠け後研磨
U415	03m1		Q1	白玉	SK08	須惠器壺内		4.64	1.96	3.09	0.10	1	B	a	2	2	穿孔時欠け後研磨
U416	03m1		Q1	白玉	SK08	須惠器壺内		4.22	1.32	2.32	0.06	1	C	b	3	2	
U417	03m1	Q1	白玉	SK08	須惠器壺内		4.16	1.37	2.02	0.04	1	A	a	2	2		
U418	03m1	Q1	白玉	SK08	No.1~7・9内		4.75	1.85	2.90	0.07	3	B	b	2	2	穿孔時欠け後研磨	
U419	03m1	51~55	Q1	白玉	SK08	No.1~7・9内		4.00	1.45	2.55	0.05	3	B	a	3	2	
U420	03m1	Q1	白玉	SK08	No.1~7・9内		4.00	1.15	2.20	0.05	3	B	a	3	2		
U421	03m1	Q1	白玉	SK08	No.1~7・9内		3.90	1.25	2.30	0.06	3	B	a	2	2		
U422	03m1	Q1	白玉	SK08	No.1~7・9内		3.90	1.25	2.30	0.08	4	C	a	2	2	穿孔時欠け後研磨	
U423	03m1	56~60	Q1	白玉	SK08	No.11下の内		5.10	1.50	2.20	0.09	2	A	a	2	2	
U424	03m1	Q1	白玉	SK08	No.11下の内		5.25	2.10	2.10	0.09	1	A	a	2	2	穿孔時欠け後研磨	
U425	03m1	Q1	白玉	SK08	No.11下の内		4.95	1.60	2.60	0.07	1	B	b	2	2		
U426	03m1	Q1	白玉	SK08	No.11下の内		5.00	1.70	2.20	0.05	1	B	a	2	2	穿孔時欠け後研磨	
U427	03m1	Q1	白玉	SK08	No.11下の内		5.10	1.40	1.60	0.04	1	A・E	a	2	2	一部欠け	
			Q2	白玉	SK09	No.13内		4.30	1.80	1.20	0.05	5	C・E	b	3	2	
			Q1	白玉	SK08	土器周辺		4.70	1.43	3.12	0.10	3	B	b	3	2	穿孔時欠け後研磨
			Q1	白玉	SK08	土器周辺		4.84	1.35	2.78	0.10	3	A	b	2	2	
			Q1	白玉	SK08	土器周辺		4.59	1.45	2.90	0.09	3	B	b	2	2	穿孔時欠け後研磨
			Q1	白玉	SK08			4.86	1.49	3.31	0.12	3	B	b	2	2	一部欠け
			Q1	白玉	SK08			4.56	1.45	3.43	0.12	3	B	a	2	2	穿孔時欠け後研磨
			Q1	白玉	SK08			4.05	1.20	2.60	0.06	3	B	a	2	2	穿孔時欠け後研磨
			Q1	白玉	SK08			4.91	1.48	2.55	0.10	3	B	a	4	2	
U428	03m1	61 100	Q1	白玉	SK23			3.43	1.81	2.13	0.03	5	B	a	3	2	
U429	03m1	Q1	白玉	SK23				3.59	1.63	1.99	0.04	5	A・E	a	4	2	
U430	03m1	Q1	白玉	SK23				3.36	1.68	2.49	0.03	3	C	d	4	2	穿孔時欠け後研磨
U431	03m1	Q1	白玉	SK23				3.44	1.83	2.04	0.04	3	B	a	4	2	
U432	03m1	Q1	白玉	SK23				3.45	1.63	1.60	0.02	5	B・E	a	4	2	穿孔時欠け後研磨
U433	03m1	Q1	白玉	SK23				3.73	1.40	1.93	0.03	5	A・E	b	4	2	
U434	03m1	Q1	白玉	SK23				3.67	1.99	1.79	0.01	5	B・E	b	4	2	
U435	03m1	Q1	白玉	SK23				3.35	1.69	2.13	0.03	5	B	a	3	2	
U436	03m1	Q1	白玉	SK23				3.64	1.90	2.12	0.05	2	B	a	4	2	
U437	03m1	Q1	白玉	SK23				3.36	1.63	2.84	0.07	3	C	a	4	2	
U438	03m1	Q1	白玉	SK23				3.77	1.66	2.47	0.05	5	B	b	4	2	一部欠け
U439	03m1	Q1	白玉	SK23				3.96	1.69	2.13	0.05	3	B	b	2	2	穿孔時欠け後研磨
U440	03m1	Q1	白玉	SK23				4.03	1.85	2.47	0.06	3	B	b	4	2	穿孔時欠け後研磨
U441	03m1	Q1	白玉	SK23				3.65	1.47	1.55	0.02	3	B・E	b	4	2	穿孔時欠け後研磨
U442	03m1	Q1	白玉	SK23				3.98	1.48	1.98	0.05	3	B・E	b	2	2	
U443	03m1	Q1	白玉	SK23				4.14	1.67	2.66	0.06	2	A	a	2	2	
U444	03m1	Q1	白玉	SK23				3.81	1.70	2.44	0.04	2	B	b	4	2	穿孔時欠け後研磨
U445	03m1	Q1	白玉	SK23				4.06	1.53	0.96	0.02	3	B・E	a	4	2	
U446	03m1	Q1	白玉	SK23				3.95	1.63	1.95	0.04	5	C・E	b	4	2	穿孔時欠け後研磨
U447	03m1	Q1	白玉	SK23				3.94	1.96	2.28	0.05	6	B	b	4	2	孔偏在
U448	03m1	Q1	白玉	SK23				4.32	1.80	2.42	0.05	2	B	a	4	6	一部欠け
U449	03m1	Q1	白玉	SK23				3.87	2.14	2.22	0.04	3	A	a	4	2	
U450	03m1	Q1	白玉	SK23				2.44	1.70	1.62	0.04	1	B・E	b	4	2	
U451	03m1	Q1	白玉	SK23				3.92	1.97	2.17	0.04	3	B	a	3	2	
U452	03m1	Q1	白玉	SK23				4.33	1.97	1.16	0.02	1	B・E	b	2	2	
U453	03m1	Q1	白玉	SK23				4.19	1.59	1.91	0.04	2	B・E	a	4	2	一部欠け
U454	03m1	Q1	白玉	SK23				3.95	1.81	2.43	0.06	3	B	a	4	2	
U455	03m1	Q1	白玉	SK23				3.84	1.83	2.59	0.05	3	B	a	2	2	穿孔時欠け後研磨

第15表 白玉観察表 (5)

報告番号	実測班	実測番号	地区	器種	遺構名	出土地		計測値(mm)			重量(g)	色調	形態			穿孔方法	備考
						層位	報告遺構	直径	孔径	最大厚			側面	端面	調整		
U456	03m1	61 100	Q1	白玉	SK23			4.06	1.76	2.95	0.07	3	B	a	2	2	穿孔時欠け後研磨
U457	03m1		Q1	白玉	SK23			3.62	1.55	3.14	0.06	1	A	b	2	2	
U458	03m1		Q1	白玉	SK23			4.43	1.94	2.31	0.07	2	A	a	2	2	
U459	03m1		Q1	白玉	SK23			4.10	1.70	2.20	0.04	4	A	b	4	2	一部欠け
U460	03m1		Q1	白玉	SK23			4.01	1.87	2.36	0.06	1	B	a	4	2	穿孔時欠け後研磨
U461	03m1		Q1	白玉	SK23			4.08	1.53	2.26	0.06	3	B	b	2	2	穿孔時欠け後研磨
U462	03m1		Q1	白玉	SK23			3.98	1.97	2.35	0.04	1	B	a	2	2	穿孔時欠け後研磨
U463	03m1		Q1	白玉	SK23			3.65	1.99	2.51	0.04	2	B	b	4	2	穿孔時欠け後研磨
U464	03m1		Q1	白玉	SK23			3.80	1.66	2.51	0.05	5	B	b	4	2	穿孔時欠け後研磨
U465	03m1		Q1	白玉	SK23			3.90	1.94	2.53	0.05	2	B	a	2	2	
U466	03m1		Q1	白玉	SK23			3.98	1.79	2.28	0.05	1	B	b	2	2	
U467	03m1		Q1	白玉	SK23			3.95	1.86	2.16	0.04	1	B	a	3	2	
	03m1		Q1	白玉	SK23			4.07	1.85	2.33	0.05	5	B	b	4	2	
	03m1		Q1	白玉	SK23			4.54	2.08	2.19	0.05	2	B	a	2	2	穿孔時欠け後研磨
	03m1		Q1	白玉	SK23			3.74	1.69	2.44	0.05	3	C	b	4	2	
	03m1		Q1	白玉	SK23			3.91	1.87	2.86	0.05	2	A	b	4	2	穿孔時欠け後研磨
	03m1		Q1	白玉	SK23			4.15	1.66	2.93	0.09	1	B	a	2	2	
	03m1		Q1	白玉	SK23			4.26	1.82	1.66	0.04	3	B・E	b	4	2	
	03m1		Q1	白玉	SK23			4.41	1.97	1.83	0.04	1	B・E	b	4	2	
	03m1		Q1	白玉	SK23			4.78	1.83	1.83	0.06	2	B・E	b	4	2	
	03m1		Q1	白玉	SK23			4.31	1.79	2.22	0.05	2	B	b	2	2	穿孔時欠け後研磨
	03m1		Q1	白玉	SK23			4.63	2.06	2.21	0.07	2	B	a	4	2	
	03m1		Q1	白玉	SK23			4.57	2.06	2.09	0.05	1	B	b	2	2	穿孔時欠け後研磨
	03m1		Q1	白玉	SK23			4.63	1.75	2.18	0.07	2	B	a	2	2	
	03m1		Q1	白玉	SK23			4.12	1.75	3.34	0.10	1	B	a	2	2	
	03m1		Q1	白玉	SK23			4.22	2.21	2.15	0.06	1	B	b	2	2	
	03m1		Q1	白玉	SK23			4.54	1.48	2.58	0.08	3	B	a	2	2	
	03m1		Q1	白玉	SK23			4.61	1.73	2.07	0.07	2	A	a	2	2	
	03m1		Q1	白玉	SK23			2.51	1.92	2.34	0.06	1	B	b	2	2	穿孔時欠け後研磨
	03m1		Q1	白玉	SK23			4.94	2.10	2.30	0.09	2	B	a	4	2	
	03m1		Q1	白玉	SK23			4.83	2.13	3.05	0.11	1	B	a	2	2	
	03m1		Q1	白玉	SK23			4.58	1.67	2.39	0.08	3	B	a	2	2	
	03m1		Q1	白玉	SK23			4.25	1.80	2.31	0.07	2	A	a	2	2	
	03m1		Q1	白玉	SK23			4.00	2.35	4.15	0.08	1	B・D	b	3	2	穿孔時欠け後研磨
	03m1		Q1	白玉	SK23			4.76	2.02	2.57	0.09	2	A	b	2	2	
	03m1		Q1	白玉	SK23			4.58	1.58	2.31	0.08	3	C	a	3	2	
	03m1		Q1	白玉	SK23			4.57	1.85	2.93	0.08	3	C	b	2	2	穿孔時欠け後研磨
	03m1		Q1	白玉	SK23			4.83	1.94	2.51	0.09	2	A	a	4	2	
	03m1		Q1	白玉	SK23			4.60	1.70	2.29	0.08	1	A	a	2	2	
	03m1		Q1	白玉	SK23			4.87	2.24	2.58	0.08	1	B	a	4	2	穿孔時欠け後研磨
	03m1		Q1	白玉	SK23			4.47	1.87	2.35	0.07	2	B	a	4	2	
	03m1		Q1	白玉	SK23			4.57	1.93	3.18	0.09	2	B	b	2	2	
	03m1		Q1	白玉	SK23			4.87	2.19	2.75	0.08	1	B	b	3	2	
	03m1		Q1	白玉	SK23			4.81	2.22	2.48	0.08	2	A	a	2	2	
	03m1		Q1	白玉	SK23			5.21	1.95	2.81	0.12	1	B	b	3	2	
	03m1		Q1	白玉	SK23			5.02	2.28	2.00	0.06	1	B	b	2	2	
	03m1		Q1	白玉	SK23			4.63	2.11	3.39	0.11	1	A	a	2	2	
	03m1		Q1	白玉	SK23			5.37	2.03	2.39	0.10	2	A	b	4	2	
	03m1		Q1	白玉	SK23			4.23	1.98	2.94	0.09	2	B	a	4	2	
	03m1		Q1	白玉	SK23			4.97	2.22	2.68	0.10	1	A	a	4	2	
	03m1		Q1	白玉	SK23			5.00	2.20	3.17	0.12	1	A	b	2	2	穿孔時欠け後研磨
	03m1		Q1	白玉	SK23			4.78	2.13	2.63	0.09	2	B	a	2	2	
	03m1		Q1	白玉	SK23			4.85	2.01	2.47	0.09	1	B	b	3	2	
	03m1		Q1	白玉	SK23			4.52	1.88	2.51	0.07	2	B	a	2	2	穿孔時欠け後研磨
	03m1		Q1	白玉	SK23			4.68	1.80	2.99	0.07	2	B	b	2	2	
	03m1		Q1	白玉	SK23			4.88	2.33	3.43	0.12	1	B	b	4	2	
	03m1		Q1	白玉	SK23			4.82	2.22	2.48	0.09	1	A	b	4	1	穿孔時欠け後研磨
	03m1		Q1	白玉	SK23			5.03	2.13	3.06	0.10	1	B	b	2	2	穿孔時欠け後研磨
	03m1		Q1	白玉	SK23			4.97	4.12	2.98	0.08	1	B	b	3	2	穿孔時欠け後研磨
	03m1		Q1	白玉	SK23			4.88	1.84	3.78	0.11	1	B	a	2	2	穿孔時欠け後研磨
	03m1		Q1	白玉	SK23			4.90	2.10	2.32	0.08	1	B	b	2	2	
	03m1	Q1	白玉	SK23			4.95	2.24	2.91	0.09	2	B	a	4	2	穿孔時欠け後研磨	
	03m1	Q1	白玉	SK23			5.21	2.26	3.18	0.14	1	B	b	2	2	穿孔時欠け後研磨	
	03m1	Q1	白玉	SK23			4.97	1.98	2.33	0.06	1	A	a	2	2		
	03m1	Q1	白玉	SK23			4.93	4.12	3.40	0.12	1	B	b	4	2		
	03m1	Q1	白玉	SK23			4.76	2.17	2.97	0.10	3	A	a	4	2		
	03m1	Q1	白玉	SK23			5.52	1.97	1.63	0.07	1	B・E	a	2	2		
	03m1	Q1	白玉	SK23			5.08	2.34	3.58	0.12	2	A	a	4	2		
	03m1	Q1	白玉	SK23			4.97	2.07	3.19	0.11	2	B	b	3	2		
	03m1	Q1	白玉	SK23			5.09	1.99	3.10	0.12	1	A	b	2	2		
	03m1	Q1	白玉	SK23			5.54	2.13	3.79	0.18	2	A	a	2	2		
	03m1	Q1	白玉	SK23			4.91	2.12	3.51	0.11	1	A	a	3	2	穿孔時欠け後研磨	

第15表 白玉観察表 (6)

報告番号	実測班	実測番号	地区	器種	出土地		計測値(mm)			重量(g)	色調	形態			穿孔方法	備考	
					遺構名	層位	報告遺構	直径	孔径			最大厚	側面	端面			調整
	03m1		Q1	白玉	SK23			4.99	2.01	3.14	0.13	1	C	b	3	2	
	03m1		Q1	白玉	SK23			5.16	2.56	4.06	0.15	1	C	b	2	2	
	03m1		Q1	白玉	SK23			3.90	1.97	2.09	0.04	2	B	b	4	2	穿孔時欠け後研磨
	03m1		Q1	白玉	SK23			4.25	1.92	2.29	0.06	3	C	a	4	2	
	03m1		Q1	白玉	SK23			3.92	1.86	2.23	0.04	3	B	a	4	2	
	03m1		Q1	白玉	SK23			4.05	1.84	2.49	0.06	2	C	b	3	2	孔偏在
	03m1		Q1	白玉	SK23			4.00	1.99	1.61	0.04	3	B・E	b	4	2	
	03m1		Q1	白玉	SK23			3.95	2.06	2.71	0.06	1	B	a	2	2	
	03m1		Q1	白玉	SK23			4.17	1.52	2.95	0.07	1	B	b	4	2	
	03m1		Q1	白玉	SK23			3.96	1.62	2.53	0.07	1	B	b	3	2	
	03m1		Q1	白玉	SK23			4.06	2.20	2.47	0.06	2	C	a	2	2	
	03m1		Q1	白玉	SK23			4.04	2.80	2.51	0.04	2	B	a	2	2	
	03m1		Q1	白玉	SK23			4.19	2.11	1.84	0.04	2	A・E	b	2	2	
	03m1		Q1	白玉	SK23			4.19	1.99	1.96	0.04	2	B・E	b	2	2	
	03m1		Q1	白玉	SK23			4.52	1.92	2.40	0.07	3	B	a	4	2	
	03m1		Q1	白玉	SK23			4.57	1.82	2.49	0.09	1	B	a	2	2	
	03m1		Q1	白玉	SK23			4.68	2.04	2.71	0.10	1	B	a	2	2	
	03m1		Q1	白玉	SK23			4.93	2.16	1.45	0.05	1	B・E	b	2	2	穿孔時欠け後研磨
	03m1		Q1	白玉	SK23			4.84	1.98	1.56	0.04	2	B・E	b	4	2	
	03m1		Q1	白玉	SK23			4.54	1.70	1.91	0.07	2	B・E	b	2	2	
	03m1	61	Q1	白玉	SK23			4.70	1.92	0.80	0.03	2	B・E	a	2	2	
	03m1	100	Q1	白玉	SK23			4.80	1.81	2.31	0.07	2	C	b	4	2	
	03m1		Q1	白玉	SK23			4.84	2.20	2.30	0.08	3	B	b	4	2	
	03m1		Q1	白玉	SK23			4.67	2.13	2.34	0.08	2	B	b	2	2	
	03m1		Q1	白玉	SK23			4.98	2.13	2.20	0.07	2	B	a	4	2	
	03m1		Q1	白玉	SK23			4.89	1.78	2.28	0.08	1	B	b	2	2	
	03m1		Q1	白玉	SK23			5.13	1.99	2.17	0.08	2	B	b	2	2	
	03m1		Q1	白玉	SK23			4.75	1.91	2.40	0.09	1	A	a	4	2	一部欠け
	03m1		Q1	白玉	SK23			5.04	2.06	1.87	0.06	1	A・E	b	3	2	
	03m1		Q1	白玉	SK23			4.81	1.91	2.14	0.07	2	B	b	2	2	
	03m1		Q1	白玉	SK23			4.88	2.31	2.55	0.09	2	B	a	4	2	
	03m1		Q1	白玉	SK23			4.99	2.21	2.04	0.06	1	B	b	4	2	
	03m1		Q1	白玉	SK23			4.74	2.17	2.63	0.10	1	A	a	2	2	
	03m1		Q1	白玉	SK23			4.55	1.92	2.55	0.08	2	A	b	3	2	
	03m1		Q1	白玉	SK23			4.76	2.14	2.86	0.09	2	B	b	2	2	
	03m1		Q1	白玉	SK23			4.65	1.95	2.51	0.08	1	B	a	2	2	
	03m1		Q1	白玉	SK23			5.11	2.17	2.52	0.10	1	A	a	4	2	
	03m1		Q1	白玉	SK23			4.89	1.70	2.27	0.08	2	A	b	2	2	
	03m1		Q1	白玉	SK23			5.26	2.15	2.66	0.11	1	A	a	4	2	
	03m1		Q1	白玉	SK23			4.90	2.04	2.96	0.12	2	A	b	2	2	
	03m1		Q1	白玉	SK23			4.88	2.32	3.37	0.10	2	A	a	4	2	
	03m1		Q1	白玉	SK23			5.14	2.04	3.56	0.16	3	B	a	4	2	
U477	03m1	101	Q2	白玉	SK62			3.97	1.33	1.25	0.02	2	B・E	a	4	2	
U484	03m1	102	Q2	白玉	SK67			4.74	1.55	2.75	0.10	6	B	b	3	2	
U485	03m1	103	Q2	白玉	SK78			4.32	1.37	2.56	0.07	2	A	a	2	2	
U486	03m1	104	Q2	白玉	SK78			4.51	1.50	2.09	0.05	2	A	b	2	2	
U478	03m1		Q2	白玉	SK62			5.47	2.05	3.15	0.14	6	A	a	4	2	
U479	03m1		Q2	白玉	SK62			4.66	1.63	2.67	0.08	5	B	a	4	2	
U480	03m1		Q2	白玉	SK62			3.95	1.54	2.68	0.05	5	B	a	3	2	
U481	03m1	105	Q2	白玉	SK62			3.39	1.28	2.85	0.04	2	B・E	a	2	2	
U482	03m1	110	Q2	白玉	SK62			4.10	1.59	2.40	0.05	5	B	a	2	2	
U483	03m1		Q2	白玉	SK62			4.19	1.28	2.36	0.06	1	C	a	2	2	
	03m1		Q2	白玉	SK62			3.74	1.33	2.27	0.04	3	B	a	4	2	
	03m1		Q2	白玉	SK62			4.15	1.40	1.49	0.03	2	A	a	2	2	
			Q2	白玉	SD95	西アゼ炭層以上		5.09	1.67	2.87	0.10	1	B	b	2	2	
			Q2	白玉	SD95	西アゼ炭層以上		4.70	1.22	1.72	0.05	6	B	b	2	2	
			Q2	白玉	SD95	西アゼ炭層以上		4.44	1.50	1.59	0.03	1	B・E	b	4	2	
			Q2	白玉	SD95	西アゼ炭層以上		3.80	1.16	1.38	0.02	3	B	a	4	2	
U468	03m1		Q2	白玉	SD95	中アゼ炭層以上		4.19	1.61	2.88	0.07	5	B	b	4	2	
U469	03m1	111	Q2	白玉	SD95	中アゼ炭層以上		4.27	1.68	2.35	0.07	5	B	b	4	2	
U470	03m1	114	Q2	白玉	SD95	中アゼ炭層以上		3.60	1.22	2.31	0.04	2	B	b	4	2	
U471	03m1		Q2	白玉	SD95	中アゼ炭層以上		4.56	1.44	2.12	0.05	1	A	a	2	2	
U472	03m1		Q2	白玉	SD95	西アゼ炭層		4.48	1.65	1.94	0.05	1	B・E	a	2	2	
U473	03m1	115	Q2	白玉	SD95	西アゼ炭層		3.89	1.39	1.84	0.04	2	B・E	b	4	2	
U474	03m1	119	Q2	白玉	SD95	西アゼ炭層		3.53	1.23	1.38	0.01	1	B・E	a	4	2	
U475	03m1		Q2	白玉	SD95	中アゼ炭層		4.23	1.41	2.24	0.05	2	B・E	a	2	2	
U476	03m1		Q2	白玉	SD95	中アゼ炭層		3.72	1.26	1.74	0.04	3	B・E	a	3	2	
			Q2	白玉	SD95	中アゼ炭層以下		4.82	1.71	1.64	0.04	2	B・E	b	3	2	孔偏在
U497	03m1	120	Q2	白玉	川	AC23		3.78	1.23	1.71	0.03	2	B・E	b	4	2	
合計228点								平均	4.48	1.77	2.46	0.07					
								最大値	5.47	4.12	4.15	0.18					
								最小値	3.39	0.97	0.80	0.01					

第7章 ま と め

第1節 遺物の年代観

畝田西遺跡群の発掘調査では古墳時代中後期の遺物が多量に出土している。最も多いのは土器であるが、特に須恵器については畿内の和泉陶邑窯でいうほぼ全ての型式を網羅する好資料である（第301図）。本節では、時間幅を限定できる遺構を抽出して古墳中後期の時期区分を行い、出土土器の様相やその他遺物の年代観を簡潔に示しておきたい。時期区分は第2～4章で報告してきた須恵器型式と、地域の土器編年（第16表）を参考にして、古墳中後期を6段階に大別した。1～3期を中期、4～6期を後期として運用している。実年代との対応は流動的であるが、3期の中にAD500年、6期の中にAD600年を想定している。残念ながらすべての遺構と遺物について時期を特定できるわけではないが、第3節で遺跡の動態を考える指標とする。

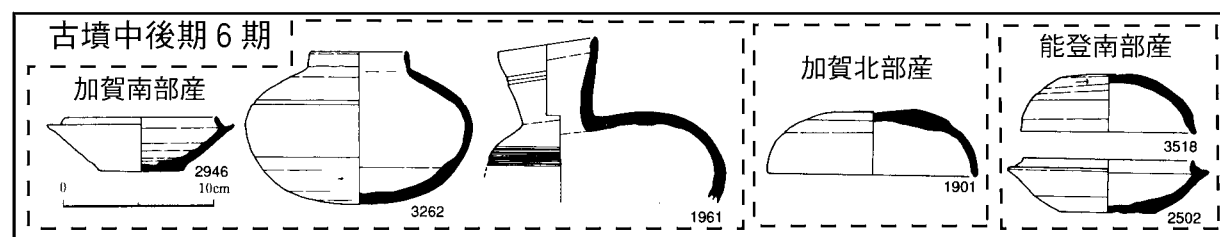
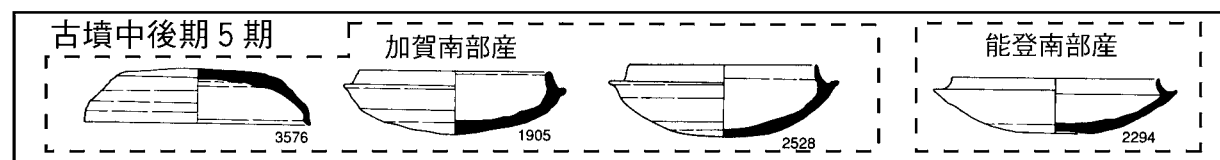
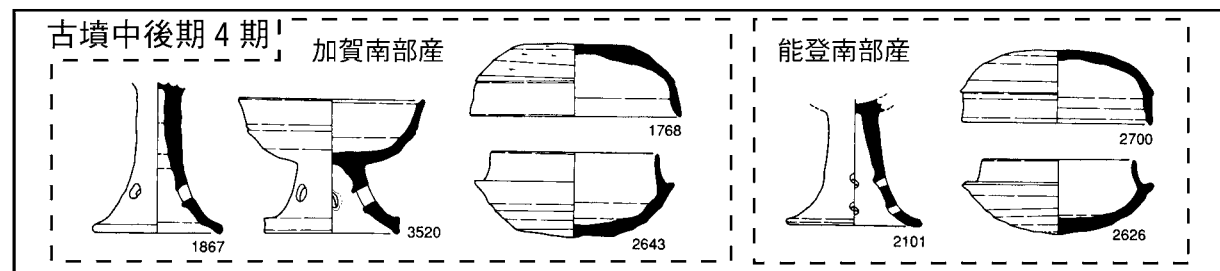
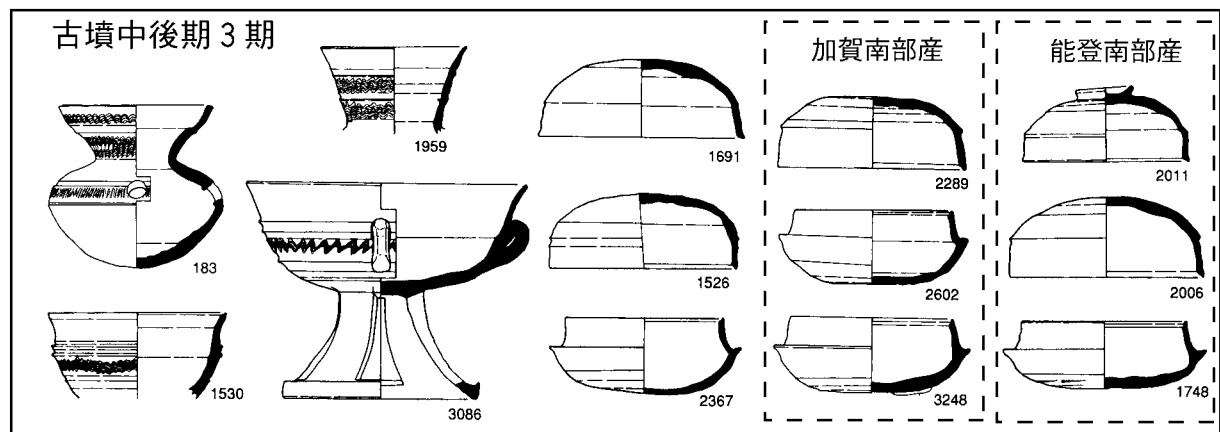
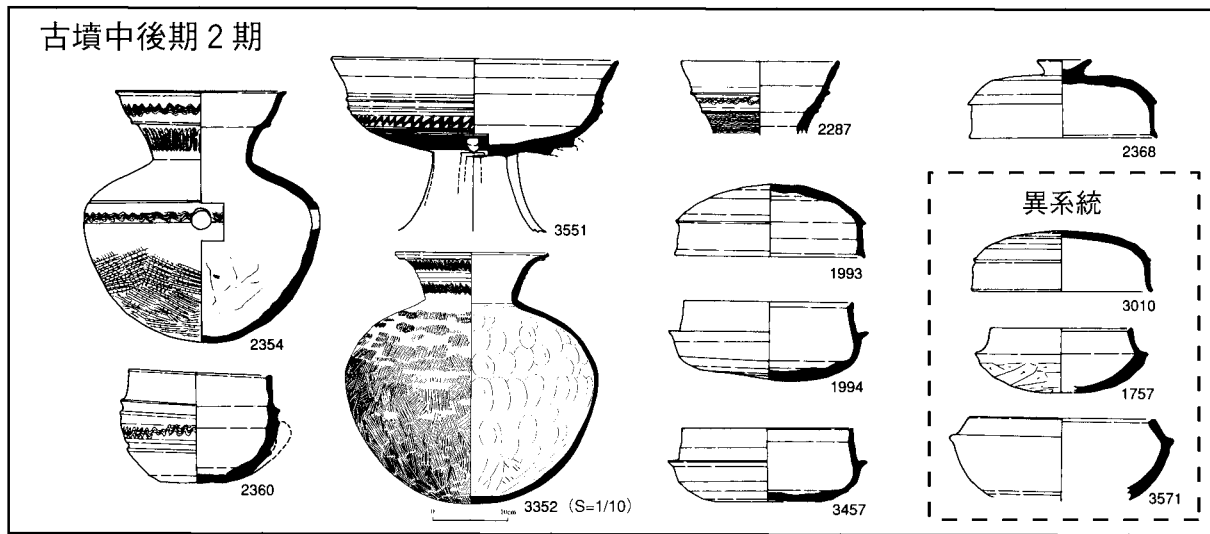
古墳中後期1期 基準資料はA2区SK15・18・20、L1区SK01等である。須恵器は基本的に共伴しない。土師器は甕に厚手粗製で胴部がやや下垂する器形、高杯は精製で稜がシャープな器形が特徴的で、壺は有段口縁が普通に見られ、椀は定型化していない。ただし、全体としては少量であり、前後の時期と区分が難しいものが多く、基準資料中には小型壺の共伴がほとんどないなど、不確実な要素も残る。伴出した石製玉（J41・51）、白玉（U210～284）もこの段階に属しよう。

古墳中後期2期 基準資料はSH03、L1区SE01の他、溝ではB1区SD54、Q1区SD57、Q2区SD112、R1区SD09、R2区SD13、S1区SD42、T区SD30、土坑ではC3区SK101、Q1区SK10、同区SK39、Q2区SK80、S1区SK04と多い。TK216～TK23型式にかけての須恵器が伴う。新しい型式ほど量が増え、TK23型式が最も多く安定的であるが、共伴する土師器を見る限りTK208型式以前との絶対的な時間差は明確ではなく、少なくとも畝田西遺跡群の集落においては同時併存度が高い。須恵器の多くは畿内産と推定されるが、手持ちヘラケズリのもの（1591・1674・1757）、やや異質な形態のもの（1603・2252・3010・3571）等、和泉陶邑窯型式に適合しない特徴の一群が存在する。これらには東海諸窯の影響も想定でき、畿内からの一元的な供給という図式には再検討を促す資料となる。土師器は甕の薄手化・胴張り減、甗の出現、高杯の粗製化、椀の定型化等が特徴である。伴出した土製支脚（E1）、滑石製品（K6・7）もこの段階に属しよう。

第16表 時期区分対応表

本書	田辺1981	田嶋ほか1986	田嶋ほか1988	望月1990	四柳ほか1999
古墳中後期1期	TK73	漆町12群	3様式Ⅰ期		
古墳中後期2期	TK216	漆町13群	3様式Ⅱ期		高田祭祀Ⅰ期
	TK208				高田祭祀Ⅱ期
	TK23				
古墳中後期3期	TK47	漆町14群	4様式Ⅰ期	Ⅰ	高田祭祀Ⅲ期
古墳中後期4期	MT15	漆町15群	4様式ⅡⅠ期	Ⅱ	高田祭祀Ⅳ期
	TK10			Ⅲ	
古墳中後期5期	TK43		4様式ⅡⅡ期	Ⅳ	
				Ⅴ	
古墳中後期6期	TK209		古代ⅠⅠ期	Ⅵ	
	TK217			Ⅶ	

※望月1990では和泉陶邑窯型式を細分して対比しているので、厳密には田辺1981に並行しない。



第301図 畝田西遺跡群古墳時代須恵器集成図 (S=1/5)

古墳中後期3期 基準資料はSH21、SH45・46、SH49の他、溝ではA3区SD68、S1区SD16、同区SD37、同区SD48、土坑ではC3区SK97、Q1区SK08、Q1区SK23、L3区SK10と多い。須恵器はTK47型式が伴う。在地窯が稼働しており、能登南部産と加賀南部産の製品が識別されるが、量的にはまだ畿内産と推定される製品が多い。在地窯製品では能登南部と加賀南部で拮抗した量比が予想される。土師器は椀の定着、手捏の盛行が特徴である。伴出した土製支脚（E83）、石製玉（J43・53）、滑石製品（K19）、白玉（U392～467・489・490）もこの段階に属しよう。

古墳中後期4期 基準資料はS1区SD46、R2区SK14、T区SK22等である。須恵器はMT15～TK10型式が伴う。在地窯製品が主体となり、加賀南部産が多くなる。この傾向はこれ以降強まっていき、畿内産の搬入は途絶えると予想している。基準資料が少ないため、土師器の具体的な様相は提示できないが、大溝群DS7等では内黒椀・高杯の出現と定着を予想している。

古墳中後期5期 基準資料はA1区SD52等である。須恵器はTK43型式が伴う。伴出した滑石製品（K16）もこの段階であろう。基準資料が少量のため、土師器の具体的な様相は提示できない。

古墳中後期6期 基準資料はT区SK21、A2区SX03等である。須恵器はTK209～TK217型式が伴う。量的には把握できなかったが、金沢市観法寺須恵器窯等、加賀北部産の製品（1901等）の供給も確実である。基準資料が少量のため、土師器の具体的な様相は提示できないが、大溝群DS8等では甕の長胴化や、鍋の分化を予想している。伴出した白玉（U378～391）もこの段階であろう。

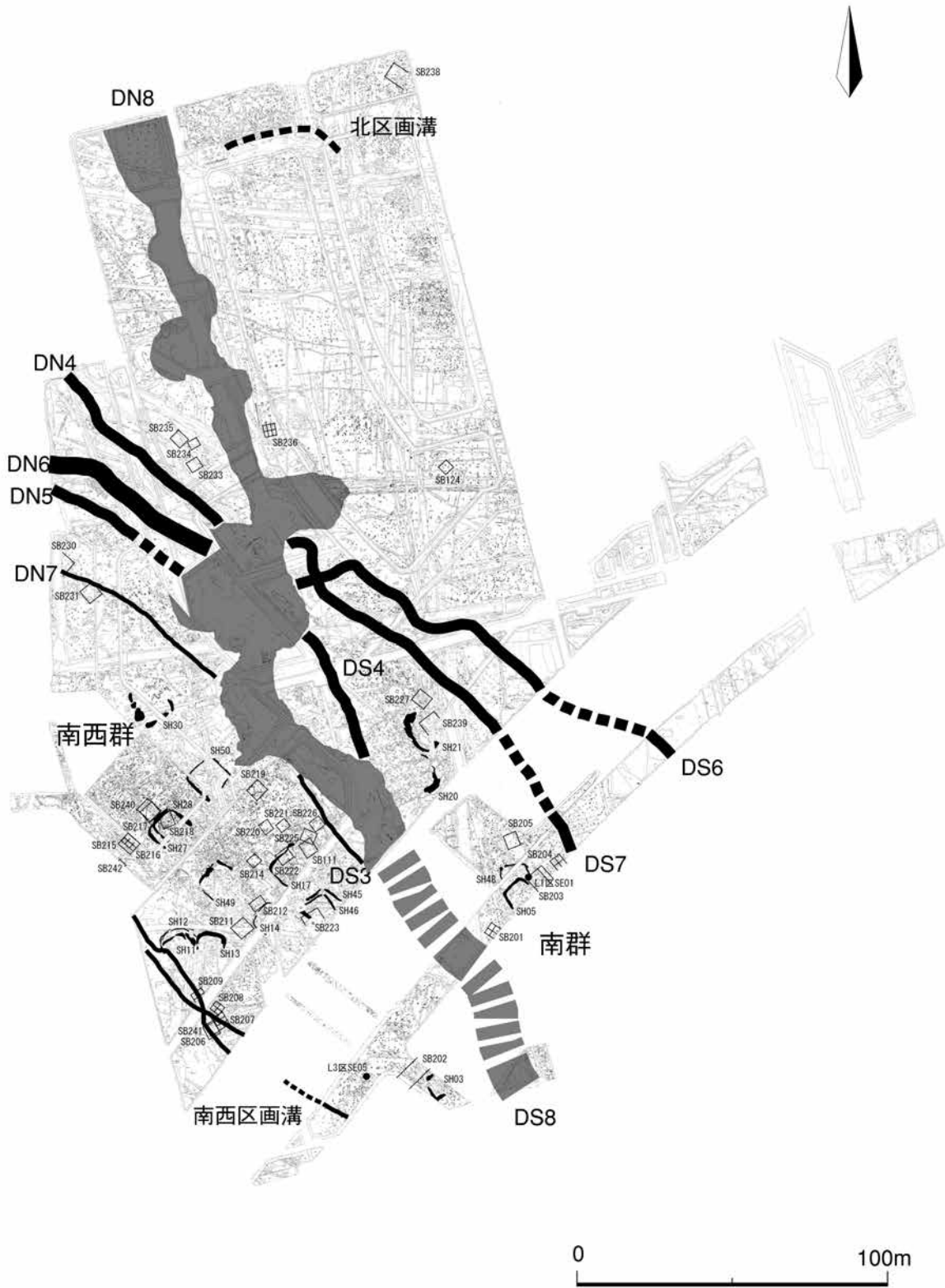
第2節 遺構の配置

本節では、遺構の内容について主な種類別にまとめていき、最後に全体的な配置について明らかにしたい（第302図では竪穴系建物跡、掘立柱建物跡、井戸跡、大溝群、その他区画溝のみ表示）。

竪穴系建物跡 第2分冊報告分も含めて17棟検出されており、古墳前期の遺構配置（第3分冊第5章参照、以下同じ）でいう南西群、南群に偏在して居住域を形成する。全体として遺存が悪いため、支柱配置が確認できるものや、外周溝と壁周溝が区別できるものが少ないといった問題も残るが、県内の平野部では最もよくまとまった事例であり、他には金沢市沖町遺跡等で古墳中期の可能性のある事例が少数報告されている程度である。南西群のS1区周辺では、建物として復元できなかったが、外周溝状の溝が多数検出されていることから、実際はもっと棟数が多かった可能性もある。

掘立柱建物跡 時期比定が困難なものが大半なため、第3分冊で一括して報告した。本章では短辺2間のものについては竪穴系建物跡と重なるものが少なく、各地点でまとまった分布を見せることから、基本的には古墳中後期に属するものと仮定する。調査区北端、西端、東端の孤立的ないし断片的な建物跡については評価が難しいが、南西群・南群において側柱構造のものは竪穴系建物跡と同様の分布を示し、小規模なものを除けば、基本的に住居としての機能を想定できる。総柱構造のものは基本的に倉庫としての機能を持つものと想定しており、住居群に付属するか、SB207～209のようにやや離れて倉庫群を形成する。また、SB233～236については居住域と離れているが、大溝群北部の分岐点や膨らみ部分に近接することから、水運と関係した建物群の可能性があろう。

大溝群 堆積や規模から、以下①～③のように区分できる。①規模が大きくて水量も多い、遺跡群の基幹的水路（DS8・DN8）、②中規模で水流があり、基幹的水路を利用した用排水路（DS6・DS7・DN5・DN6）、③中小規模で水流がなく、区画溝か溢水時の水路（DS3・DS4・DN4・DN7）。①～③の関係についての調査所見はないが、規模や出土土器から①が古墳中後期の間ほぼ常



第302図 古墳時代中後期の畝田西遺跡群 (S=1/2,000)

在し、②③は平面図のとおり接続するかどうかは別として、それを利用して機能していたものと理解したい。②については南部のDS6・7がDS8へ落水し、北部のDN5・6はDS8から引水していることが予想される。また、区画溝としての性格も考慮する必要がある。③については居住域や建物群と①②を区画する意識が強い。

その他 井戸跡は南西群に1基(L3区SE05)、南群に1基(L1区SE01)が確認されているが、基本的に少ない。溝は、調査区の南西端で検出されたQ1区SD11・12・19-A4区SD74およびQ1区SD14・16・17-A4区SD79を継続的な区画溝として特筆したい。これ以南・以西では建物跡は確認されていないが、遺構自体は存在するので、遺跡の南西限を画するというよりは居住域を画するものと推定したい。同様に、調査区の北端近くで検出されたF区SD07についても、DN9とうまく識別できていないが、区画溝の可能性があろう(以下、南西区画溝、北区画溝と称する)。土坑は、白玉等の滑石製品を出土する土坑が南西群(Q1区・Q2区・S1区)と南群(A2区)に集中しており、その性格が居住域と深く関係するものと理解しておきたい。

遺構全体 調査区南半部、大溝群DS8の両岸に居住域が展開し、その北東外縁に中小規模の大溝群が掘削されている。南西群・南群の居住域はDS8との間や外縁部を溝によって区画されており、それぞれ井戸、倉庫を伴う。住居型式については堅穴系建物から掘立柱建物へ推移するものと想定しておきたい。調査区北半部には居住域が展開せず、遺構は希薄になるが、大溝群DN8の両岸で膨らみ部分や分岐点近くには掘立柱建物の群が存在し、溝で区画されているようである。居住域とは別に、水運と関係するような何らかの施設が存在した可能性を指摘しておきたい。全体としては、遺構の粗密が明確になる地点にほぼ必ず溝が掘削されている点が特筆される。

第3節 遺跡の動態

本節では、古墳中後期1～6期の段階を追って各種遺構の推移を示し、遺跡の動態や各段階の景観について明らかにしたい(第17表)。

古墳中後期1期 おそらく南群でのみ堅穴系建物を含む確実な遺構が形成されるが、南西群では確実ではない。古墳前期には調査区内全域に遺構が展開したが、古墳前期4期には南西群及び南群に集中しており、特に堅穴系建物は南群でしか確認できなかったことから、南群は古墳前期4期から唯一継続する居住域といえる。大溝群は基幹的水路であるDS8・DN8に加え、南群の東側を区画するDS7が掘削されている可能性が高い。まだ遺構は少ないが、古墳中後期集落の成立期である。

古墳中後期2期 南西群に堅穴系建物を含む多くの遺構が形成され、DS8を挟み、南群とともに二つの居住域が展開する。現状では南西群の方が範囲、建物数とも大きい。南群に対しては既存のDS7に加えてDS4・DS6、南西群に対してはDN6・DS3・南西区画溝が掘削される。南群は井戸L1区SE01を伴っており、南西群の井戸L3区SE05は時期不明であるが、各段階の遺構量から勘案してこの段階か次段階に伴う可能性が高い。また、居住域を離れるが、調査区北部のSB233～236等の掘立柱建物群についても北区画溝やDN4が掘削されていることから、同時に成立している可能性が高い。遺構、遺物とも多く、古墳中後期の中心時期である。

古墳中後期3期 前段階の遺構配置をほぼ継承しており、大きな変化はない。前段階とともに古墳中後期の中心時期である。ただし、調査区内では遺構・遺物はやや減少し、分布範囲もやや縮小傾向にあるという印象を持っている。

古墳中後期4期 遺構・遺物とも前段階から急減しており、散漫な分布状況となる。竪穴系建物が存在する最後の段階であり、以降の段階は掘立柱建物が住居としての機能を担うことが予想される。竪穴系建物と重なる掘立柱建物はこの段階以降に帰属する可能性が高い。

古墳中後期5期 確実な遺構は南群でしか認識できなくなり、遺物の分布範囲も大溝群以外では限定的となる。大溝群もDS8・DN8を除けば南群の周囲にしか確実なものを認識できない。この段階に居住域が縮小している可能性を指摘しておきたい。

古墳中後期6期 遺構・遺物の傾向は前段階と同じであり、大溝群もDS8・DN8しか確実なものを認識できない。今回の調査区内では、この段階をもって畝田西遺跡群の古墳中後期集落は途絶えるようであり、古代官衙成立までの空白期を迎えることになるのである。

第17表 古墳中後期遺構の推移

群	遺構名/時期	1期	2期	3期	4期	5期	6期	
大溝・区画溝	北区画溝		-----		-----			
	DN4		-----					
	DN5		-----					
	DN6	-----						
	DN7				-----			
	DN8	=====						
	DS3	-----						
	DS4	-----						
	DS6		-----		-----			
	DS7					-----		
	DS8						=====	
	南西区画溝				-----			
南西	SH03		=====					
	SH11・12		=====					
	SH13		=====					
	SH14		=====					
	SH17		-----					
	SH27・28			=====				
	SH45・46		-----		=====			
	SH49			=====				
	SH50					-----		
	A3区SD68			=====				
	C3区SK97			=====				
	C3区SK101		=====					
	L3区SE05		-----					
	L3区SK10		=====					
	Q1区SD57		=====					
	Q1区SK08			=====				
	Q1区SK10		=====					
	Q1区SK23			=====				
	Q1区SK39		=====					
	Q2区SD112		=====					
	Q2区SK80		=====					
	R1区SD09		=====					
	R2区SD13		=====					
	R2区SK14					=====		
	S1区SD16			=====				
	S1区SD37			=====				
	S1区SD42		=====					
	S1区SD46					=====		
	S1区SD48			=====				
	S1区SK04		=====					
	南	SH05	-----					
		SH21			=====			
SH48			-----					
A1区SD52						=====		
A2区SK15		=====						
A2区SK18		=====						
A2区SK20		=====						
A2区SX03							=====	
B1区SD54			=====					
L1区SE01			=====					
L1区SK01		=====						
T区SD30			=====					
T区SK21							=====	
T区SK22					=====			

第4節 結語 — 弥生・古墳時代の畝田西遺跡群 —

本節では、第2分冊・第3分冊・本書で報告した畝田西遺跡群の古墳時代中後期までの調査成果を概観し、その特色と推移をまとめることによって結びとしたい。

まず、畝田西遺跡群の本格的な居住域の形成および集落としての成立は弥生時代である。縄文時代は居住域および集落に係る遺構は確認できていない。遺構・遺物の内容を見る限りでは、弥生時代の中心となる時期は中期後半であり、40,000m²を超える調査区のほぼ全域に遺構が広がり、比較的距離をおいて複数群のまとまりを確認できる。その配置は基本的に無区画で、規則性に乏しい特徴がある。弥生後期にこの配置は継続せず、遺物は見られるが、遺構はほとんど確認できなくなっている。よって、後述する古墳時代前期の集落とは連続するものではない。

畝田西遺跡群の一角を占める畝田遺跡は、既往の調査で弥生時代前期から古墳時代前期まで各段階の土器を連続して見ることができ、きわめて継続性の高い遺跡と評価されてきた。しかし、他2遺跡を含む今回の発掘調査では、土器は同じ様相であるが、遺構は弥生中期後半に集中し、前後の時期にはほとんど存在しないことが確認された。畝田西遺跡群を構成する集団は少なくともこの広大な調査区の範囲にさえ連続的に居住していないものと理解でき、その行方については周辺遺跡との関係をより深く追求していく必要性も感じられる。遺跡の継続性や概念について再考を促す成果である。

古墳時代前期は時期区分を行った1～4期の全段階に遺構・遺物が存在し、弥生時代とは連続しないかたちで集落が成立している。遺構・遺物量は2期と3期に最多となり、溝で区画された4群の居住域が展開するが、その範囲は弥生中期後半の集落にほぼ匹敵する。4期には遺構・遺物とも減少するが、居住域の南群が残り、集落自体は中後期へ継続する。多くの前期遺跡が廃絶すると予想される状況下では、特筆できる様相であろう。なお、この40,000m²を前後する面積については、周辺の調査事例を見る限り、当地域の主要な集落遺跡の規模を暗示しているような印象を持っている。

古墳時代中後期は時期区分を行った1～6期の全段階に遺構・遺物が存在し、粗密はあるものの前期から集落が継続するものと理解しておきたい。遺構・遺物量は2期と3期に最多となり、1期には南群のみであった居住域も基幹的水路を挟んで南西群が加わり、規模が拡大するとともに溝で細かく区画される。この段階の遺構密度はきわめて高い。遺物は土器が以降の時代を含めても最多量を数え、滑石製品や土製支脚等、この時代に特徴的な遺物も多い。地域における中規模以上の集落であり、古墳造営を支えた有力母体の一つとして評価できる内容であろう。

ただし、居住域の範囲は弥生中期、古墳前期と比較した場合、著しく縮小しており、調査区の半分にも満たない。区画溝についても主に居住域と域外を識別する意図に変質している。遺物の多さとは対照的に居住域が限定される様相がこの時期に普遍性を持つものとするれば、それを許容した当時の社会的背景を具体的に探る鍵となるであろう。集約的な水田経営と関係するものとするれば、中世の集村化とも類似した現象である。また、発掘調査で居住域が検出されにくい一因となっている可能性もある。実際、この時期に居住域を検出している集落遺跡は、発見されている古墳に対してもきわめて少数であり、畝田西遺跡群の調査事例は貴重な存在となる。

以上から、畝田西遺跡群の発掘調査では、弥生時代と古墳時代の集落を広域で検出してその構造をほぼ把握し、各時代の特色を鮮明に描出して推移を明らかにできたことに成果の一つが求められよう。今後はその成果を広く一般に還元すべく、多様な研究分野や普及活動の部分で、資料の有効な活用が期待される場所である。埋蔵文化財発掘調査後の大きな課題といえよう。

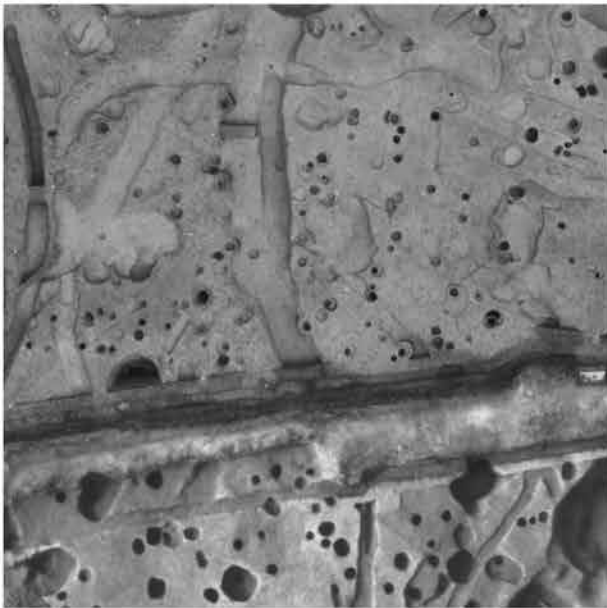
写 真 图 版



SH11・12全景（北から）



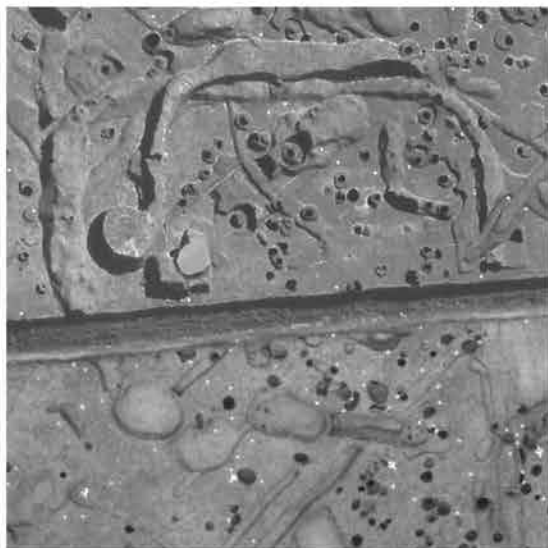
SH11・12内部全景（東から）



SH17垂直



SH21垂直



SH27・28垂直



SH21周溝 (A2区SK26)



SH21周溝 (A2区SK26) 遺物出土状況



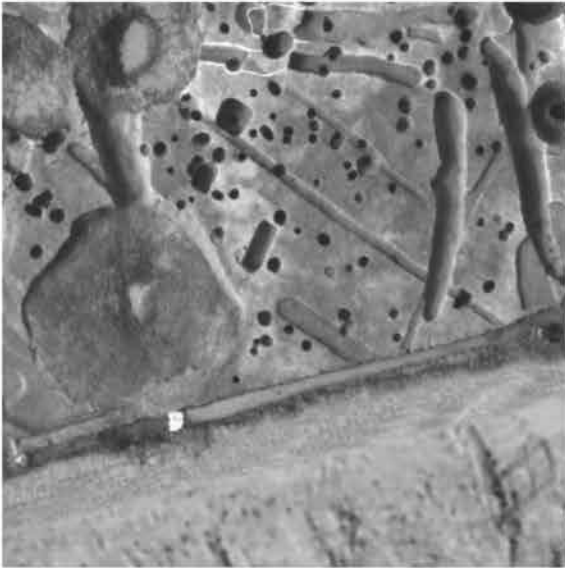
SH27・28周溝 (S1区SD02・04) 遺物出土状況



SH27・28全景（S1区部分のみ、西から）



SH27・28全景（S1区部分のみ、北東から）



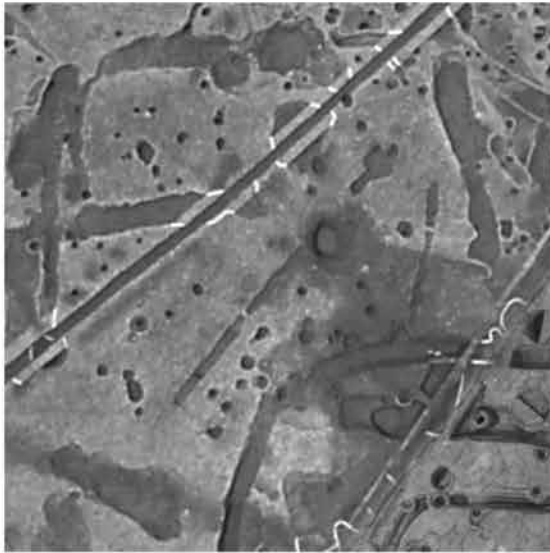
SH45・46垂直



SH30周溝 (C2区SK50)



SH30周溝 (C2区SD21)



SH49垂直



SH46周溝 (A3区SD62) 遺物出土状況



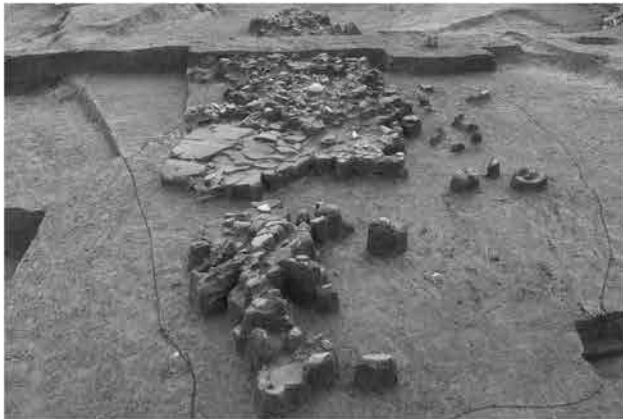
SH49全景 (北から)



SH49周溝 (Q1区SD58) 遺物出土状況



DS4全景 (A2区SD06のみ、北から)



DS3 (Q2区SD130 b) 遺物出土状況



DS4 (A2区SD06) 遺物D群出土状況



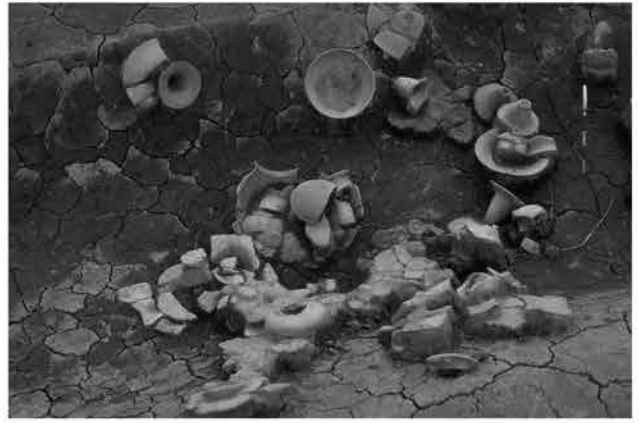
DS4 (A2区SD06) 遺物B群出土状況



DS4 (A2区SD06) 遺物C群出土状況



DS4 (A2区SD06) 遺物E群出土状況



DS4 (A2区SD06) 遺物E2群出土状況



DS5 (O1区SD12) 遺物出土状況 (土器1732)



DS5 (O1区SD12) 遺物出土状況 (木製品W133)



DS6全景 (O2区SD04・07のみ、東から)



DS6・7全景 (O2区SD04・05のみ、北から)



DS7 (A1区SD51) 遺物出土状況 (編物)



DS7 (O1区SD13) 遺物出土状況 (土器1849)



DS6~8全景 (O2区のみ、南から)



DS8全景 (A2区SD08のみ、北から)



DS8全景 (C1区SD16のみ、北東から)



DS8全景 (R1区河道のみ、南西から)



DS8全景 (O2区川跡のみ、南東から)



DS8全景 (B2区SD16のみ、南東から)



DS8全景 (O1区のみ、南東から)



DS8 (A2区SD08) 木製品集中状況



DS8 (O1区SD08) 木製品集中状況



DS8 (A2区SD08) 木組み



DS8 (B2区SD16) 遺物出土状況 (木製品W140・157)



DS8 (B2区SD16) 遺物出土状況 (木製品W173)



DS8 (O1区SD07) 遺物出土状況 (土器2548)



DS8 (O1区SD07) 遺物出土状況 (木製品W167)



DS8 (O1区SD07) 遺物出土状況 (木製品W178)



DS8 (O1区SD07) 遺物出土状況 (木製品W320)



DS8 (O1区SD08) 遺物出土状況 (土器2601)



DS8 (O1区SD08) 遺物出土状況 (木製品W106)



DS8 (O1区SD08) 遺物出土状況 (木製品W114)



DS8 (O1区SD08) 遺物出土状況 (木製品W115)



DS8 (O1区SD08) 遺物出土状況 (木製品W134)



DS8 (O1区SD08) 遺物出土状況 (木製品W250)



DS8 (O1区SD08) 遺物出土状況 (木製品W253)



DS8 (O1区SD08) 遺物出土状況 (木製品W270)



DS8 (O1区SD08) 遺物出土状況 (金属製品M8)



DN4全景 (D2区SD08のみ、北西から)



DN4全景 (O1区SD01のみ、北から)



DN5 (S3区SD07) 遺物出土状況



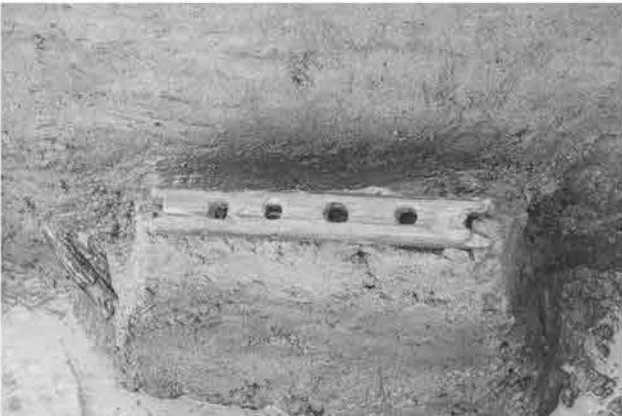
DN5 (B3区SD16) 木製品集中状況



DN6重複溝 (B2区SD16-1)



DN6 (B2区SD16) 遺物出土状況 (土器2702)



DN6 (B2区SD16) 遺物出土状況 (木製品W117)



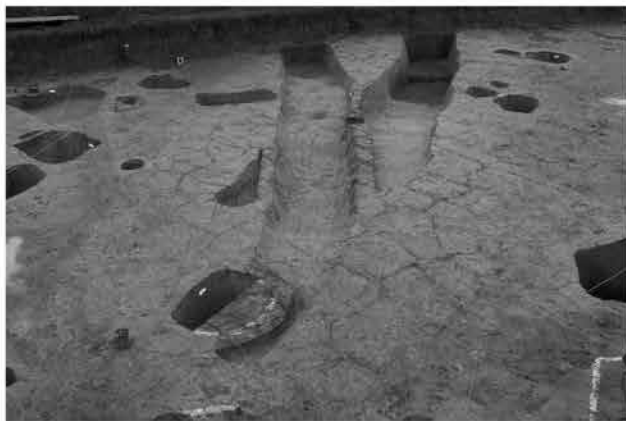
DN6 (B2区SD16) 遺物出土状況 (木製品W300)



DN6全景 (B2区SD16のみ、北西から)



DN6 (B2区SD16) 木製品集中状況



DN7全景 (C2区SD15のみ、南東から)



DN8 (D2区SD07) 土層断面



DN8 (W区川) 遺物出土状況 (木製品W382)



DN8全景 (W区川のみ、南から)



A4区SD76遺物出土状況



A4区SD81遺物出土状況



C2区SD18全景（北西から）



C3区SD47全景（北西から）



C3区SD52全景（東から）



C3区SD53全景（東から）



C8区SD05全景（南から）



C8区SD10全景（東から）



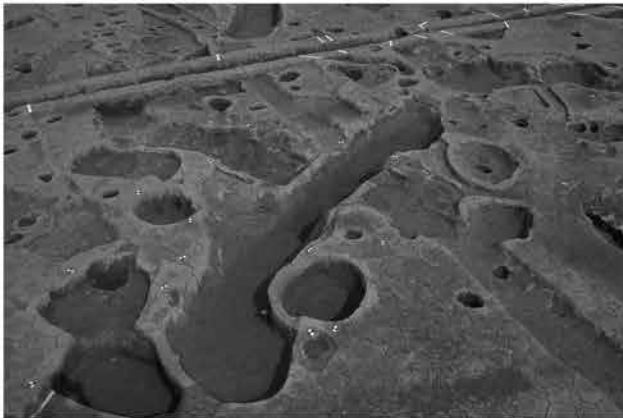
Q1区SD09全景（南西から）



Q1区SD12全景（北西から）



Q1区SD26遺物出土状況



Q1区SD57全景（北から）



Q1区SD57遺物出土状況



Q2区SD95全景（西から）



Q2区SD95炭層検出状況



Q2区SD95遺物出土状況（炭層検出時）



Q2区SD95遺物出土状況（炭層除去後）



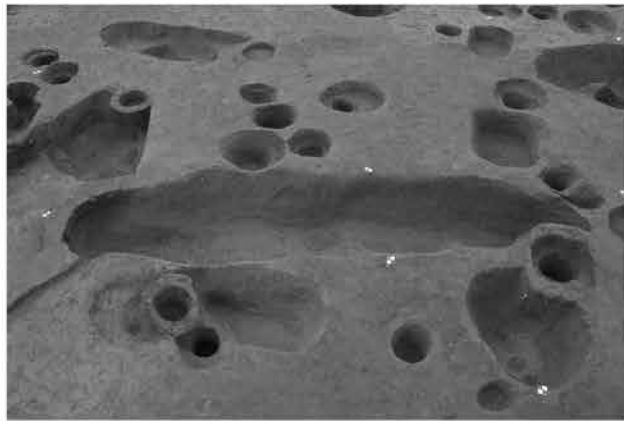
Q2区SD95炭層除去状況



Q2区SD112全景（東から）



Q2区SD112遺物出土状況



Q2区SD128全景（南から）



Q2区SD128遺物出土状況



R1区SD09B遺物出土状況



R1区SD09A（下位）遺物出土状況



R2区SD13遺物出土状況



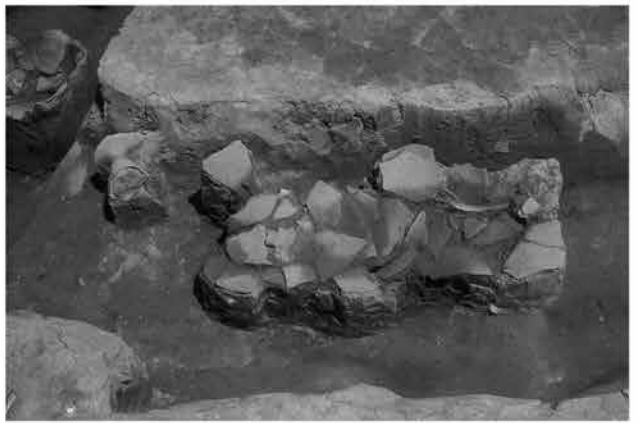
S1区SD17遺物出土状況



S1区SD35遺物出土状況



S1区SD37遺物出土状況



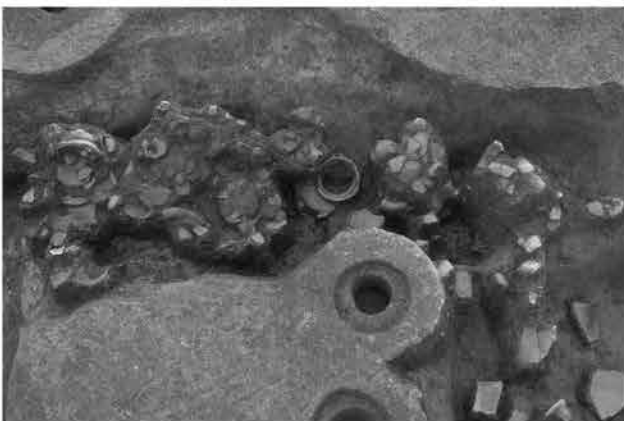
S1区SD43遺物出土状況



S1区SD45遺物出土状況



S1区SD52遺物出土状況



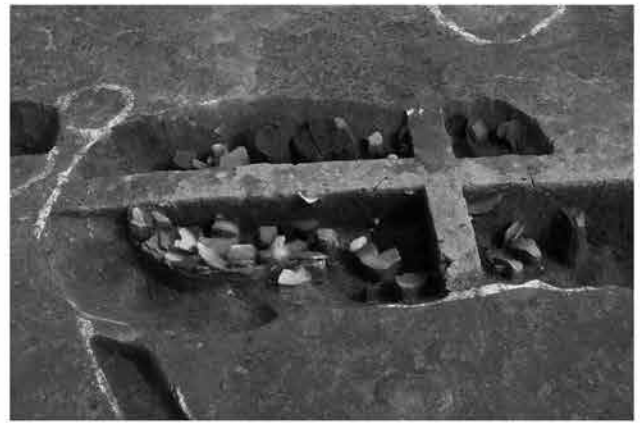
T区SD40遺物出土状況



U区SD16・SK07遺物出土状況



A1区SK03土層断面



A2区SK12遺物出土状況



A1区SK03遺物出土状況（上部）



A2区SK15全景（西から）



A1区SK03遺物出土状況（底）



A2区SK15遺物出土状況



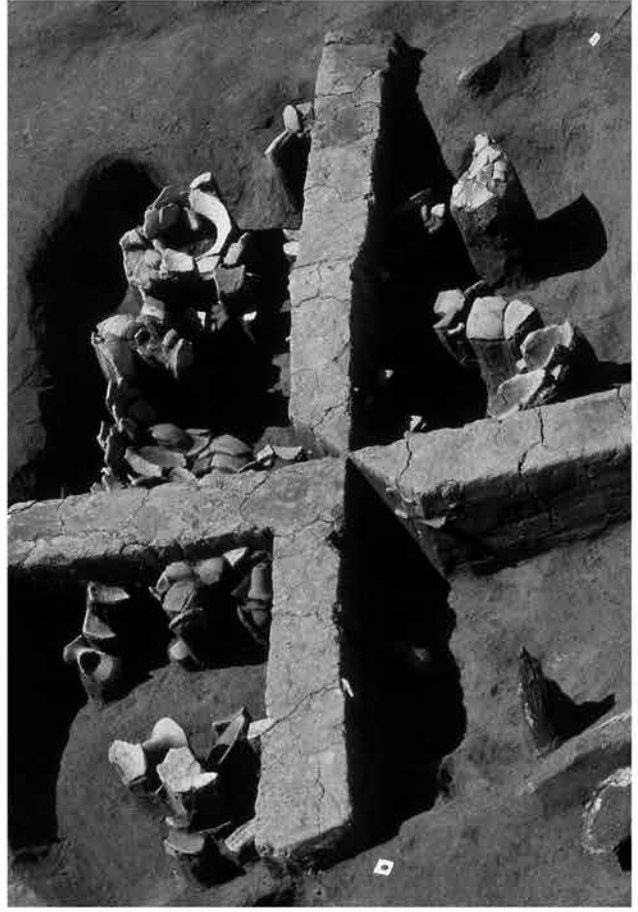
A2区SK21全景（西から）



C2区SK71全景（西から）



A2区SK20全景（北から）



A2区SK20遺物出土状況



C3区SK86全景（北から）



C3区SK86遺物出土状況



C3区SK95・96全景（東から）



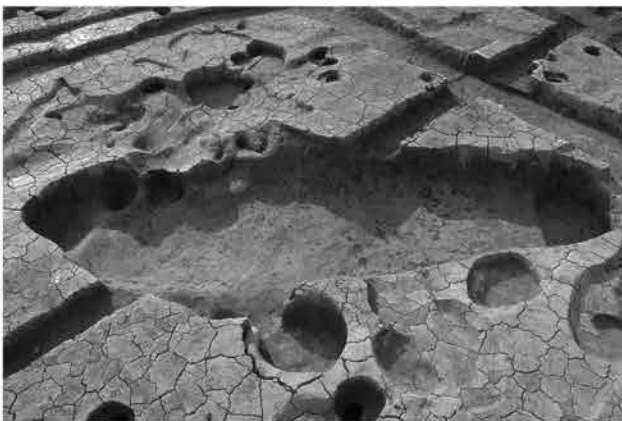
O1区SK02全景（西から）



Q1区SK08全景（西から）



Q1区SK08遺物出土状況



Q1区SK10全景（南東jから）



Q1区SK17遺物出土状況



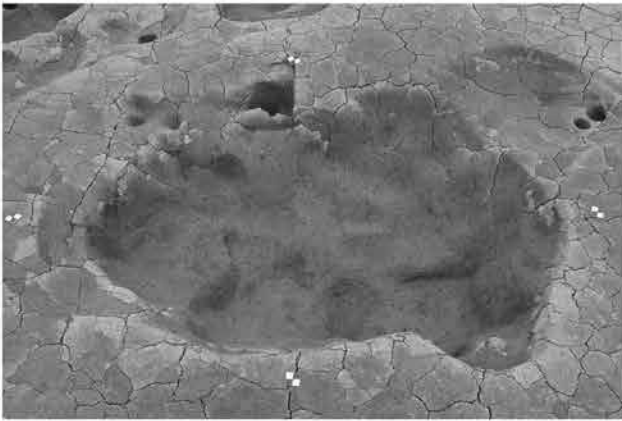
Q1区SK17全景（北から）



Q1区SK18全景（西から）



Q1区SK19炭化物層検出状況



Q1区SK23全景（北から）



Q1区SK27・39遺物出土状況



Q1区SK23遺物出土状況



Q2区SK62遺物出土状況



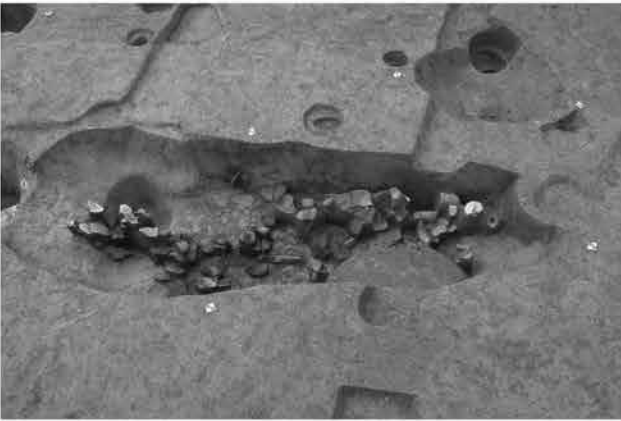
Q2区SK84全景（東から）



Q2区SK80全景（東から）



Q2区SK84ヒョウタン等出土状況



Q2区SK80遺物出土状況



Q2区SK99全景（北西から）



Q2区SK106全景（南から）



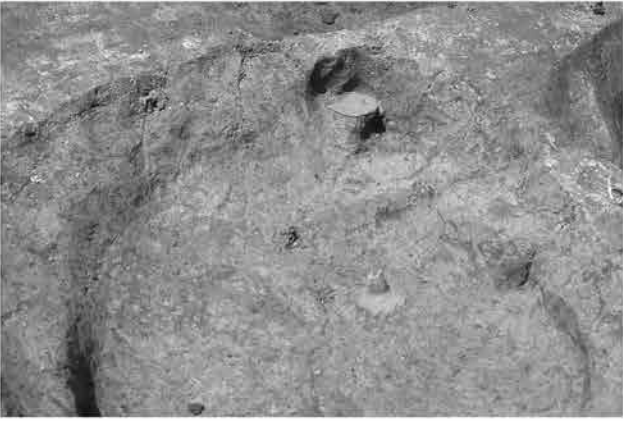
Q2区SK122全景（東から）



R2区SK02遺物出土狀況



R2区SK21遺物出土狀況



R2区SK26遺物出土狀況



R2区SK30遺物出土狀況



S1区SK04遺物出土狀況



S1区SK08遺物出土狀況



S1区SK17遺物出土狀況



S1区SK27遺物出土狀況



S1区SK36遺物出土状況



S1区SK49遺物出土状況



S1区SK59遺物出土状況



T区SK21全景（北西から）



M3区SK10全景（南から）



U区SK06遺物出土状況



U区SK10遺物出土状況



U区SK11遺物出土状況



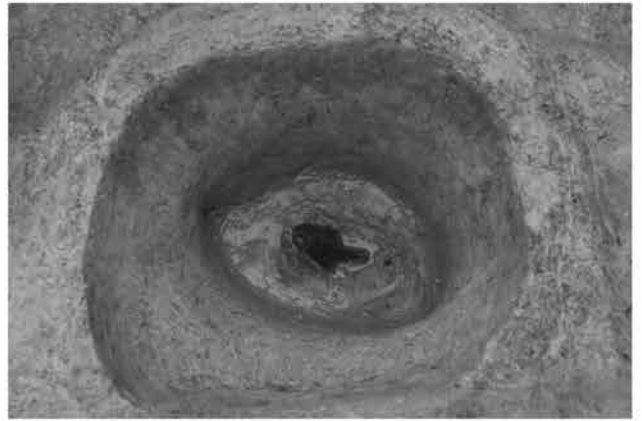
A2区SX03遺物出土状況



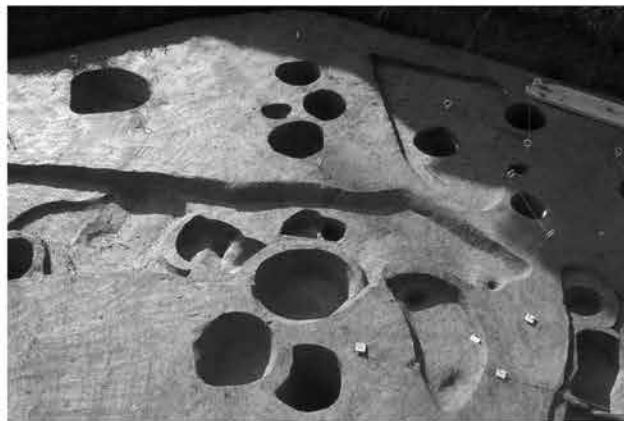
A2区P219遺物出土状況



C1区P17柱根検出状況



C3区P306柱根検出状況



C3区P317・318・320・321全景（東から）



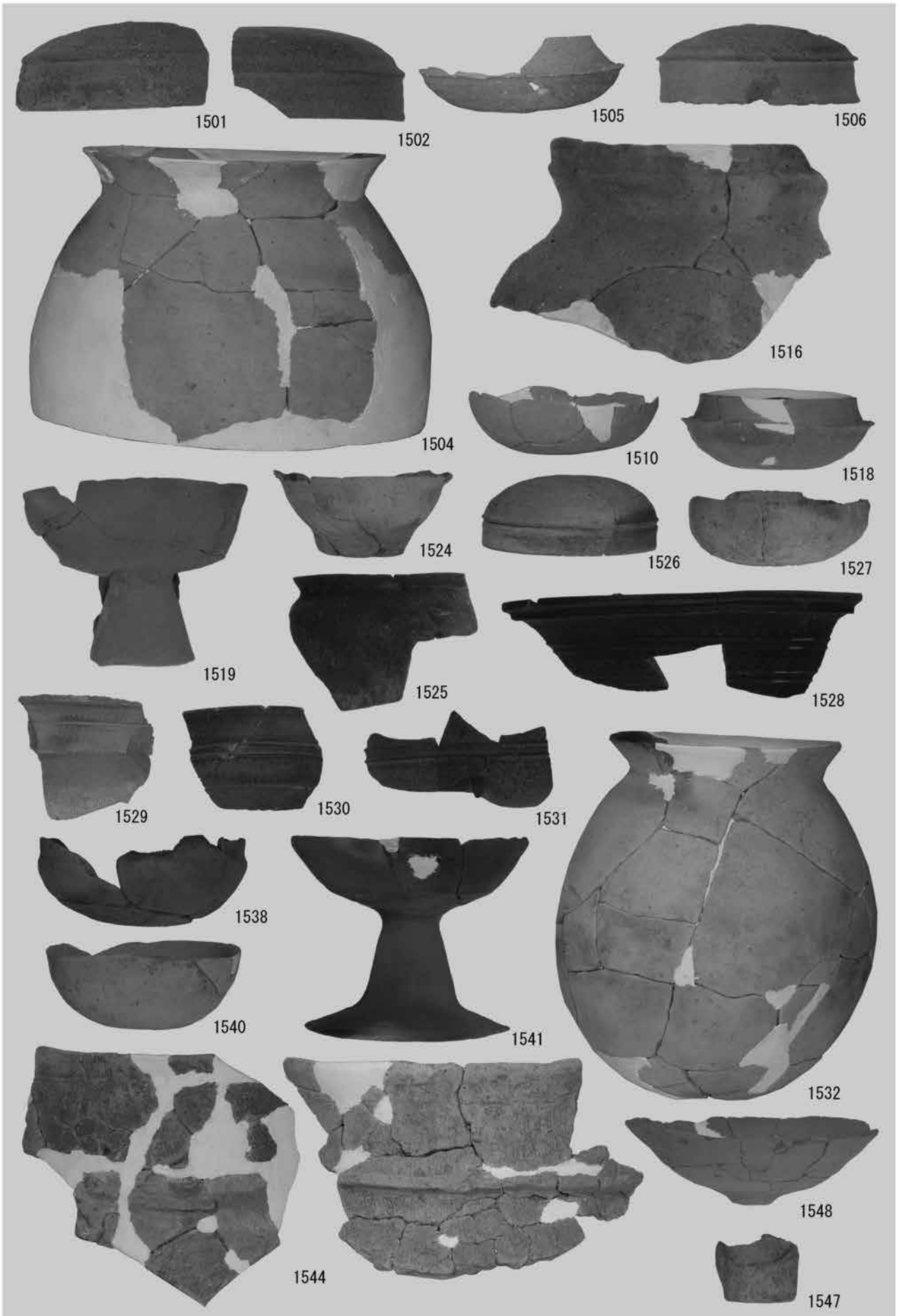
E区P35遺物出土状況

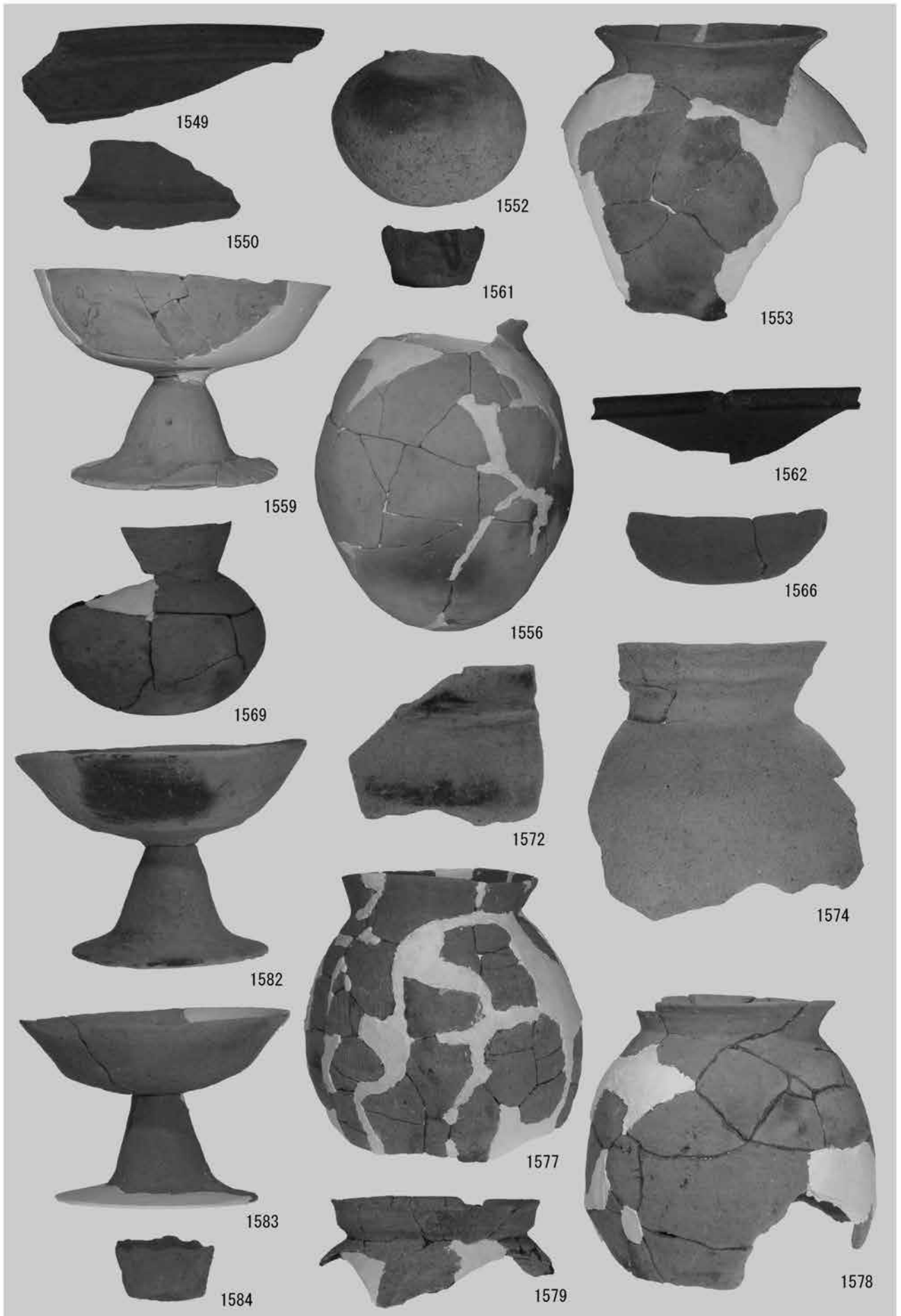


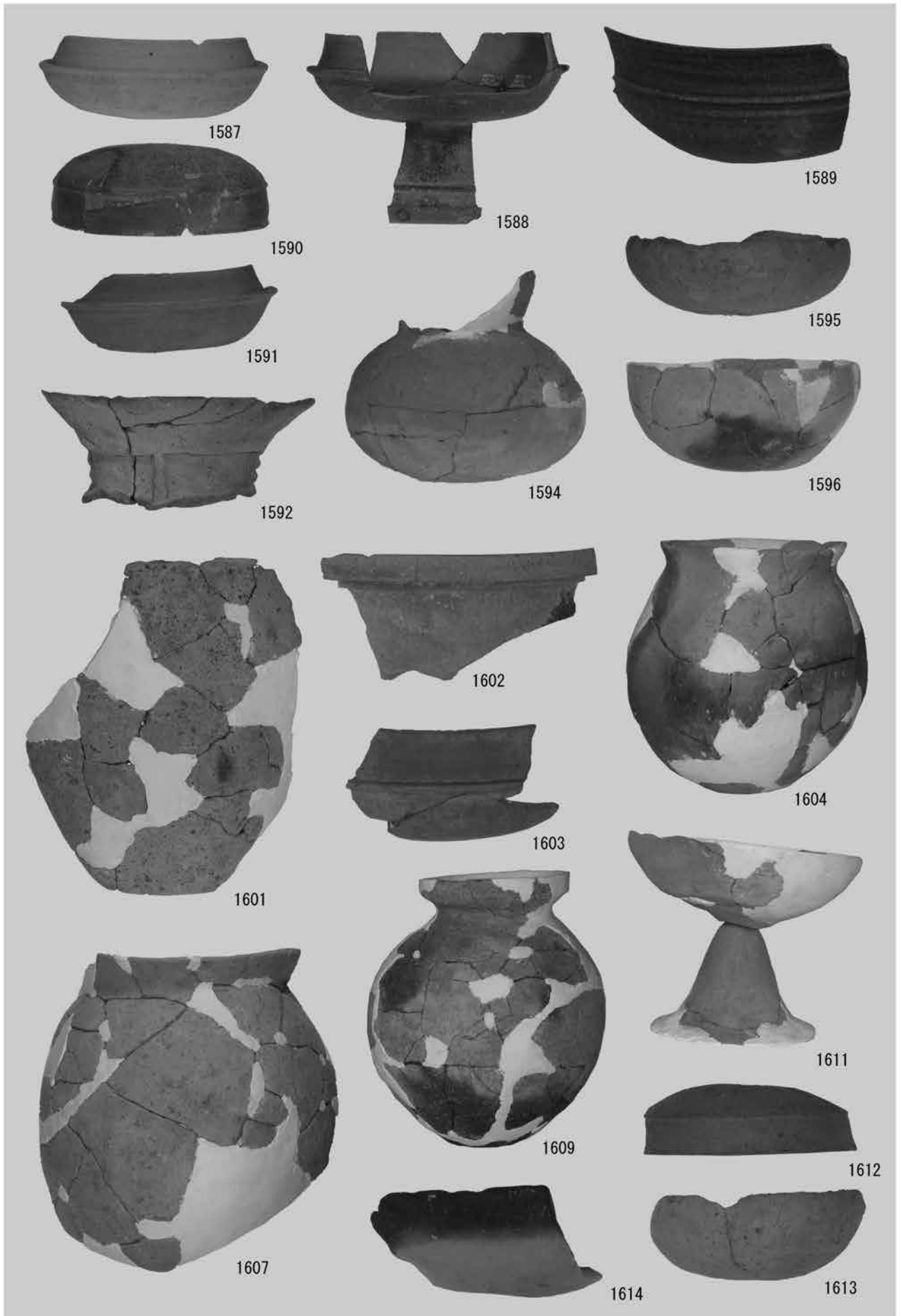
Q1区P102遺物出土状況

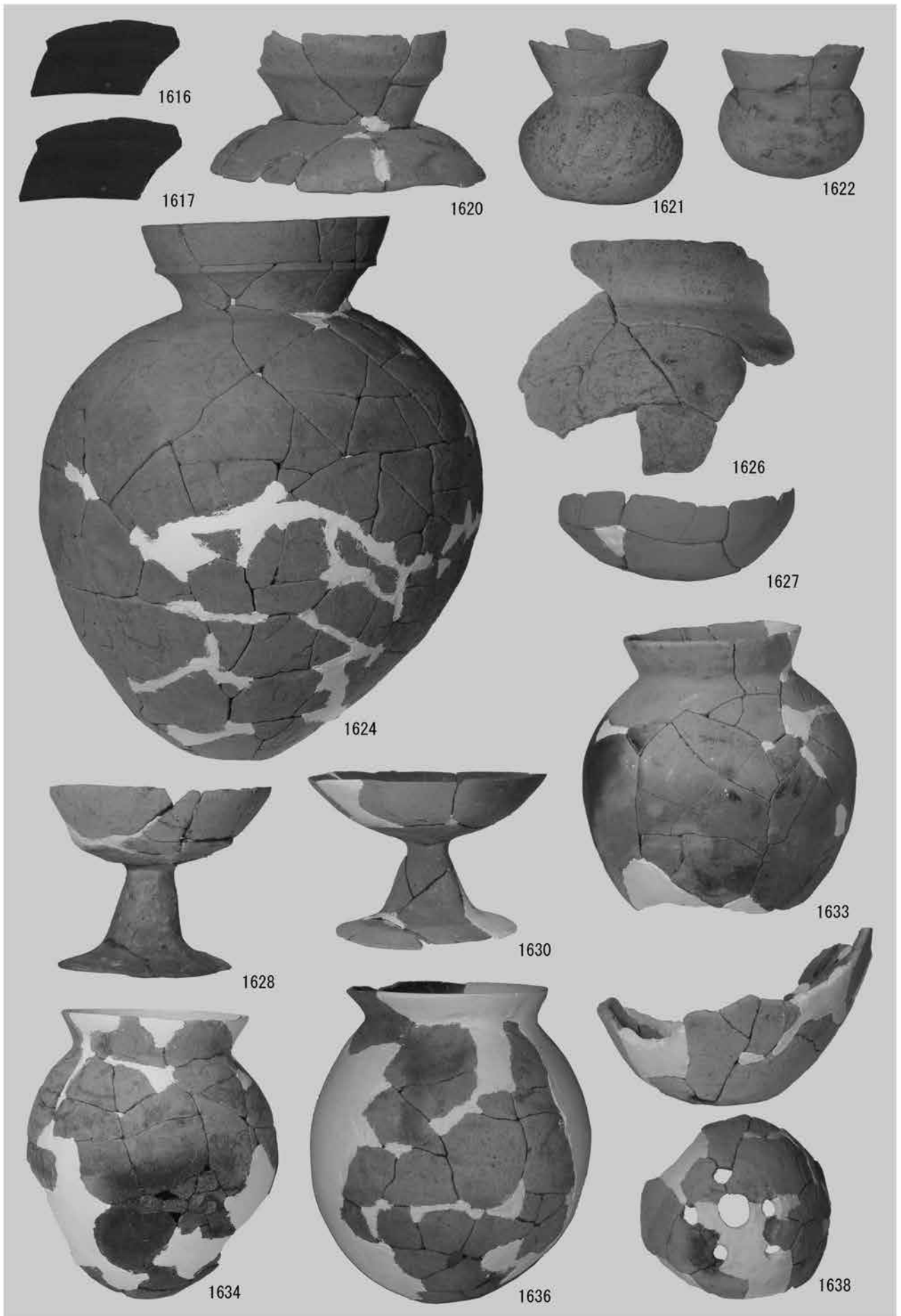


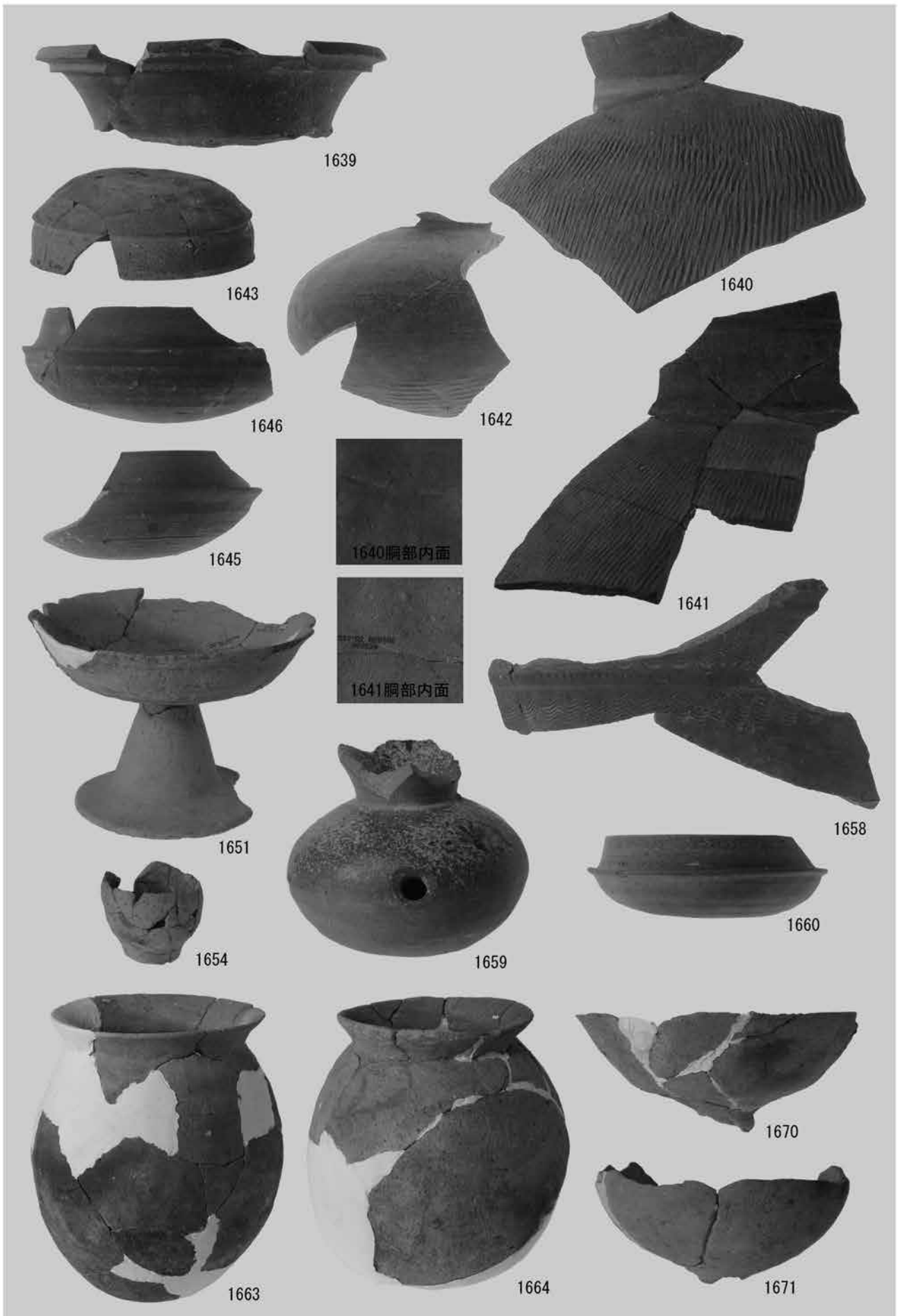
Q2区P237遺物出土状況



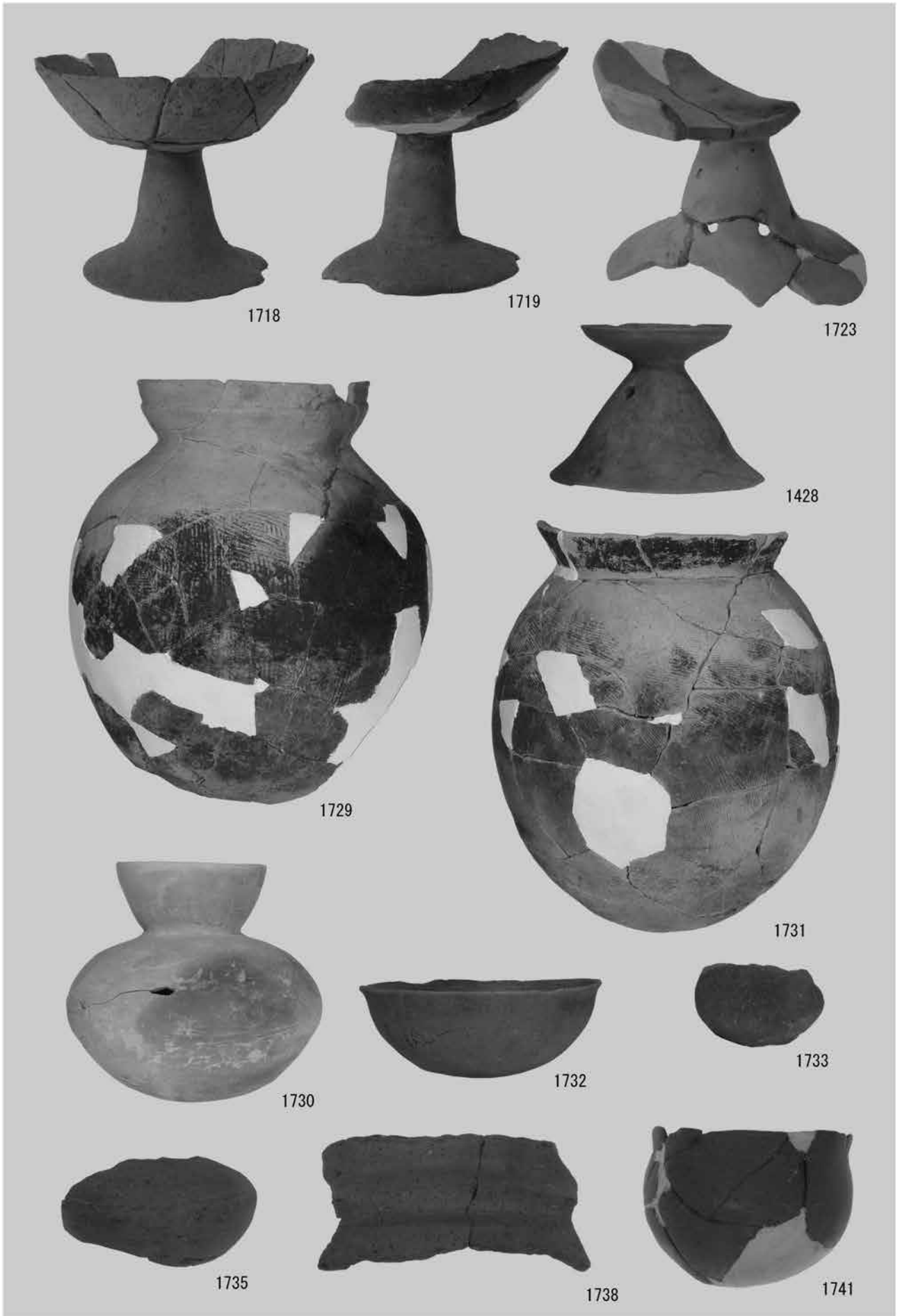


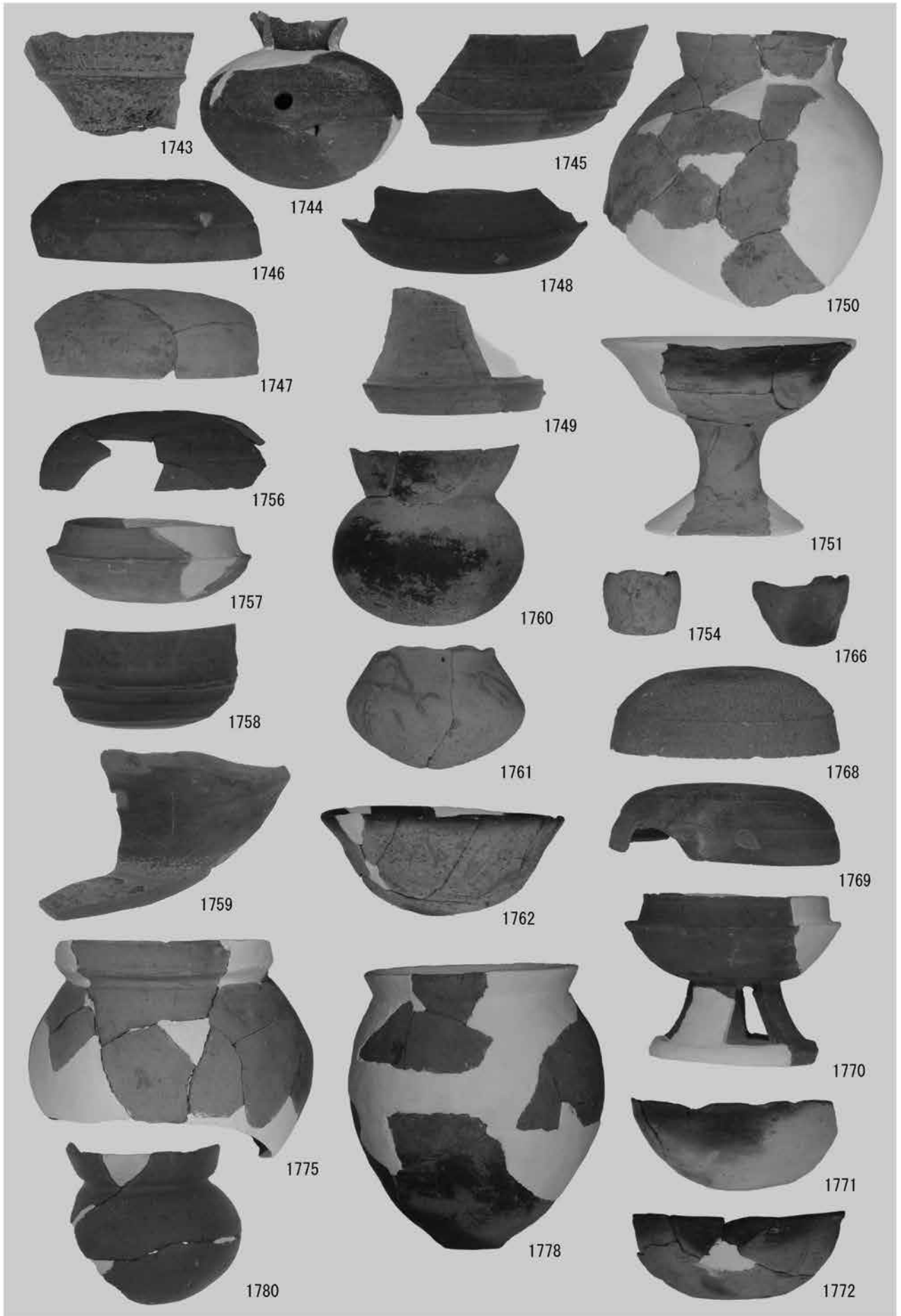


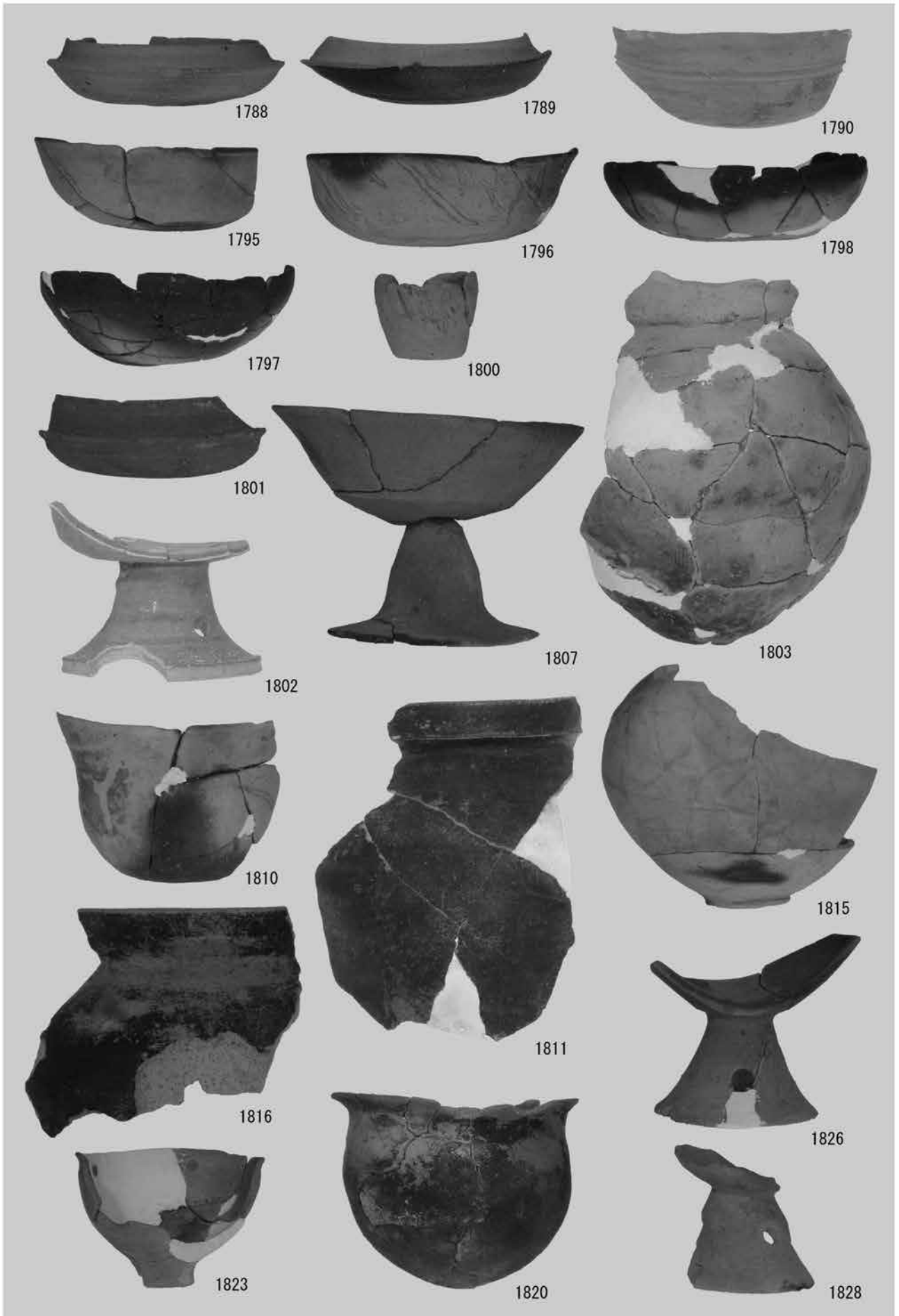


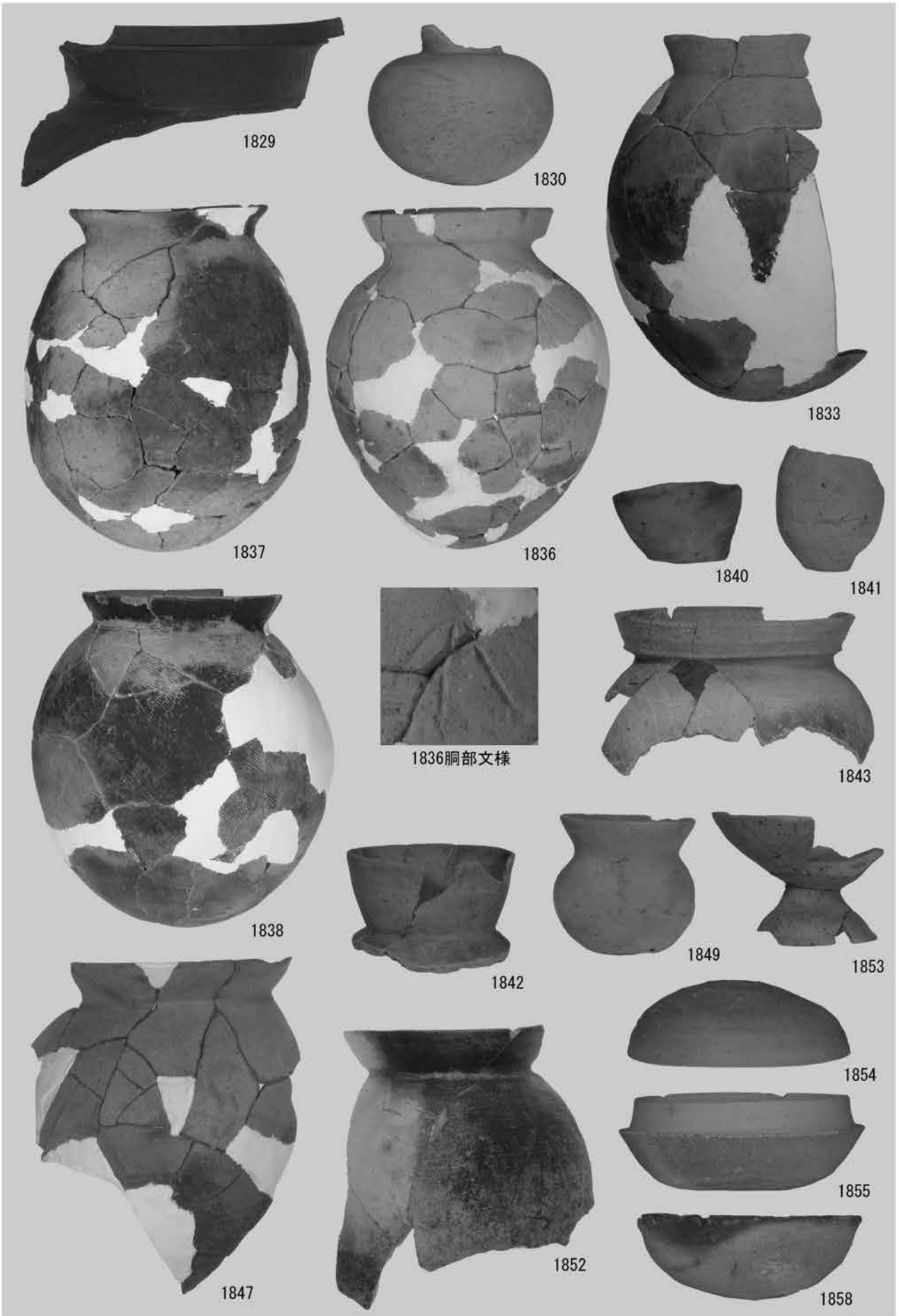


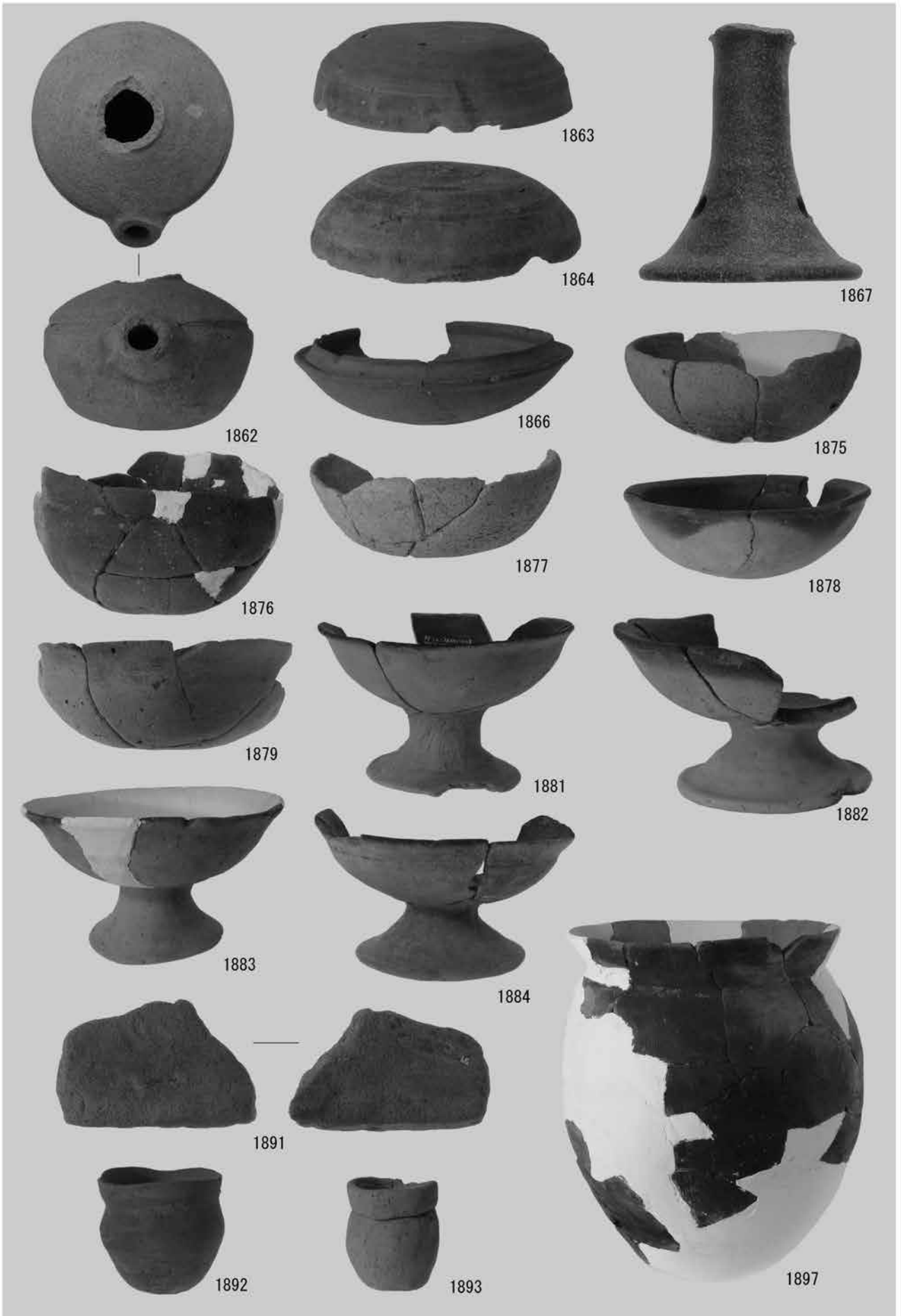


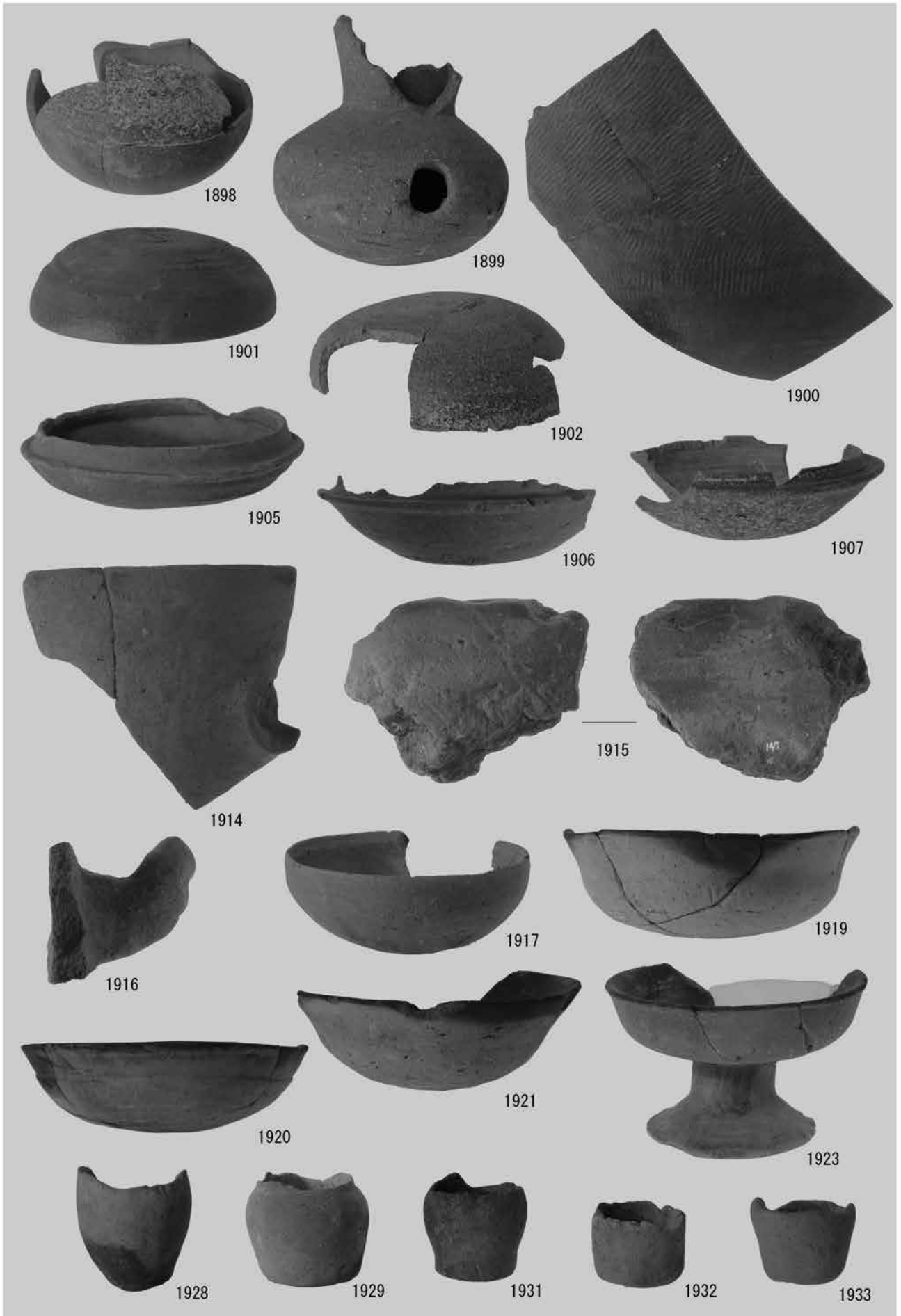




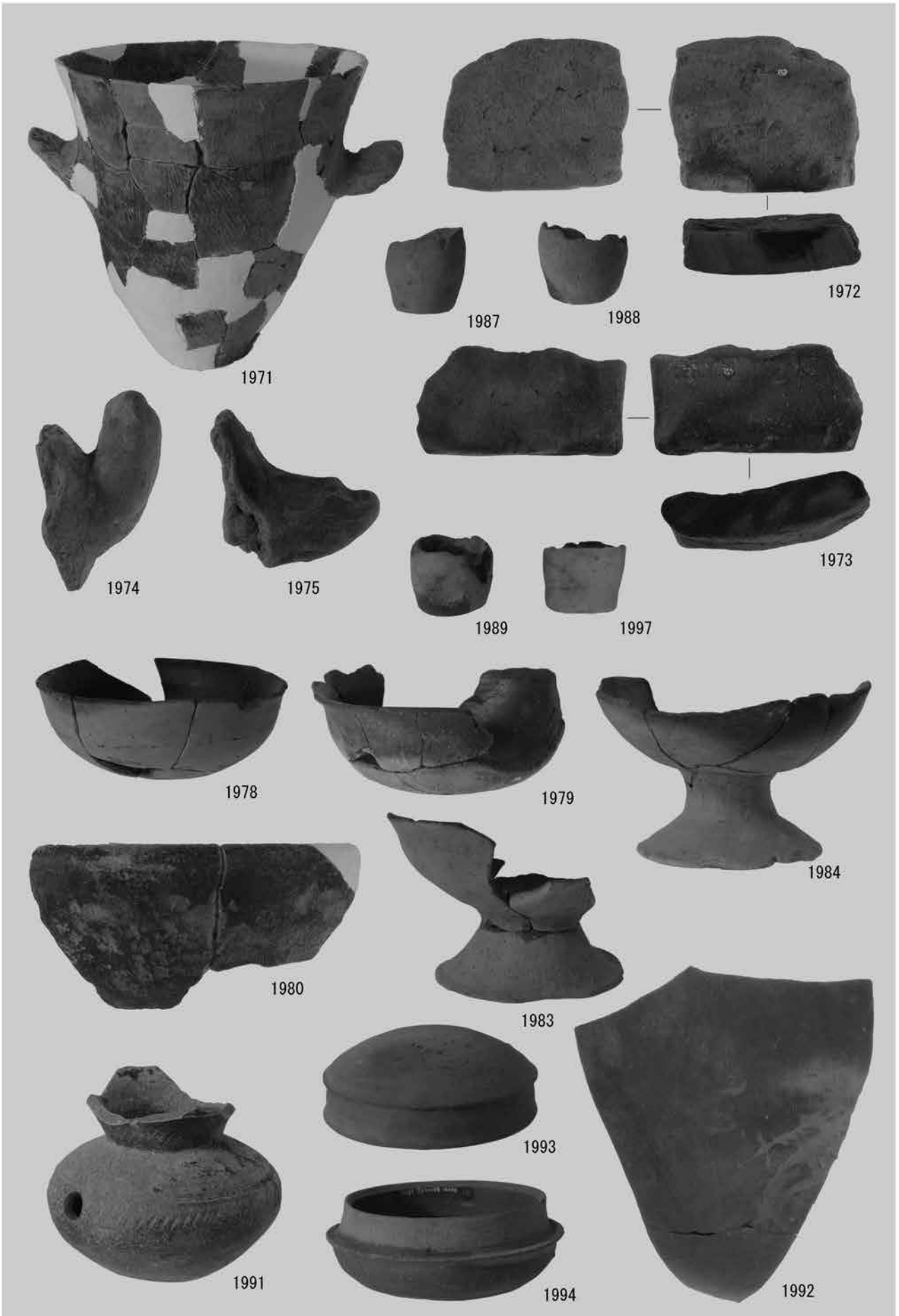


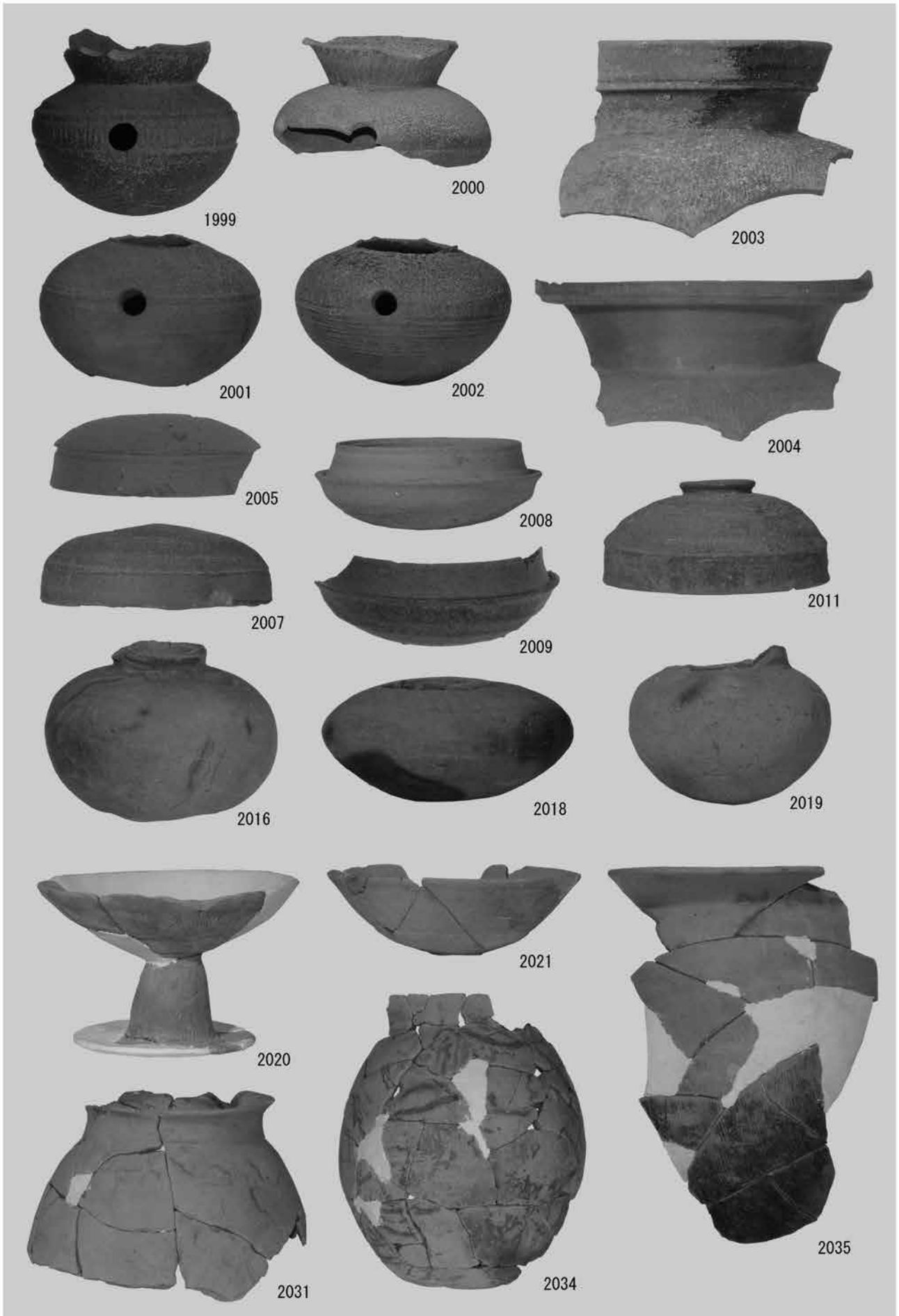


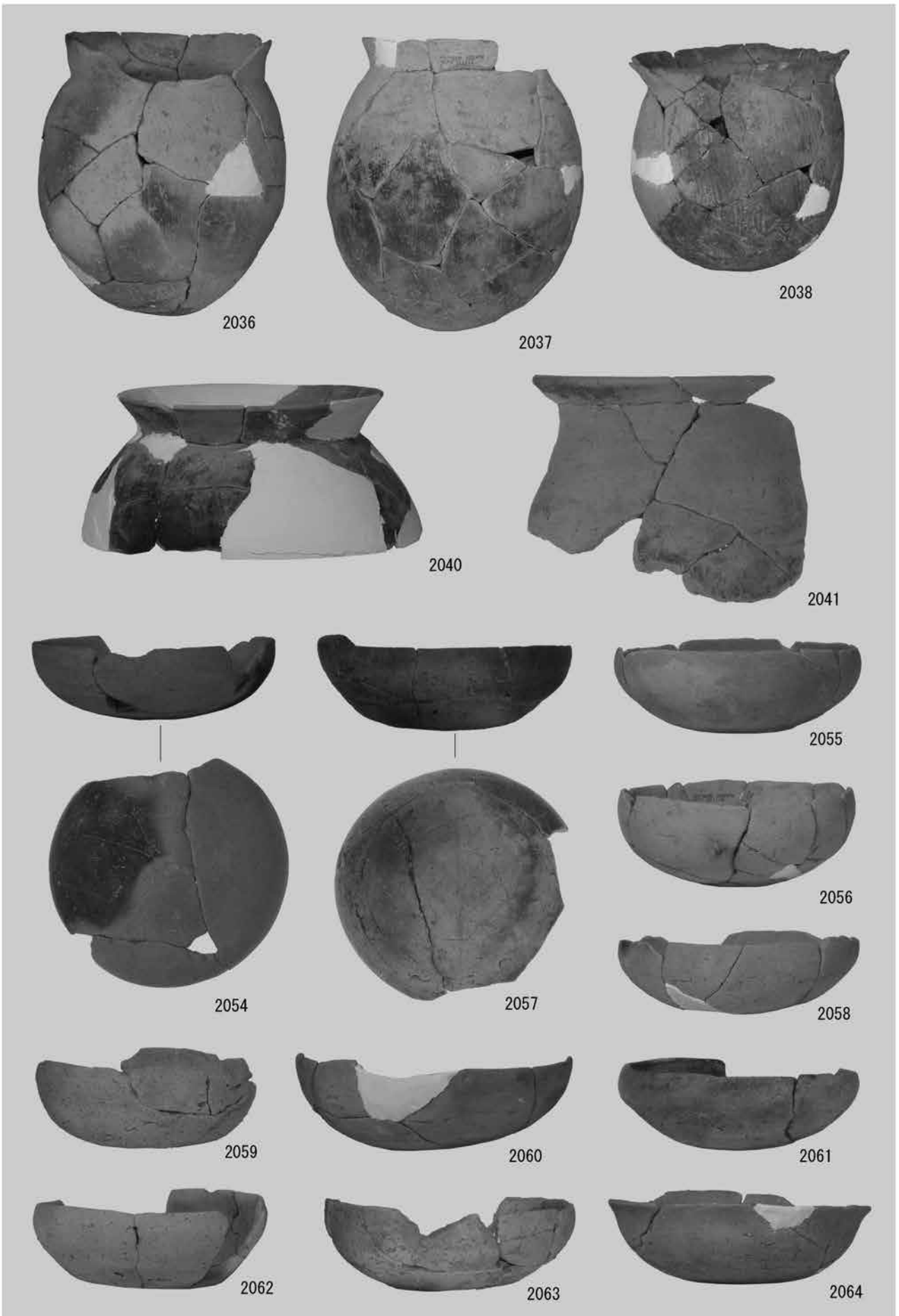


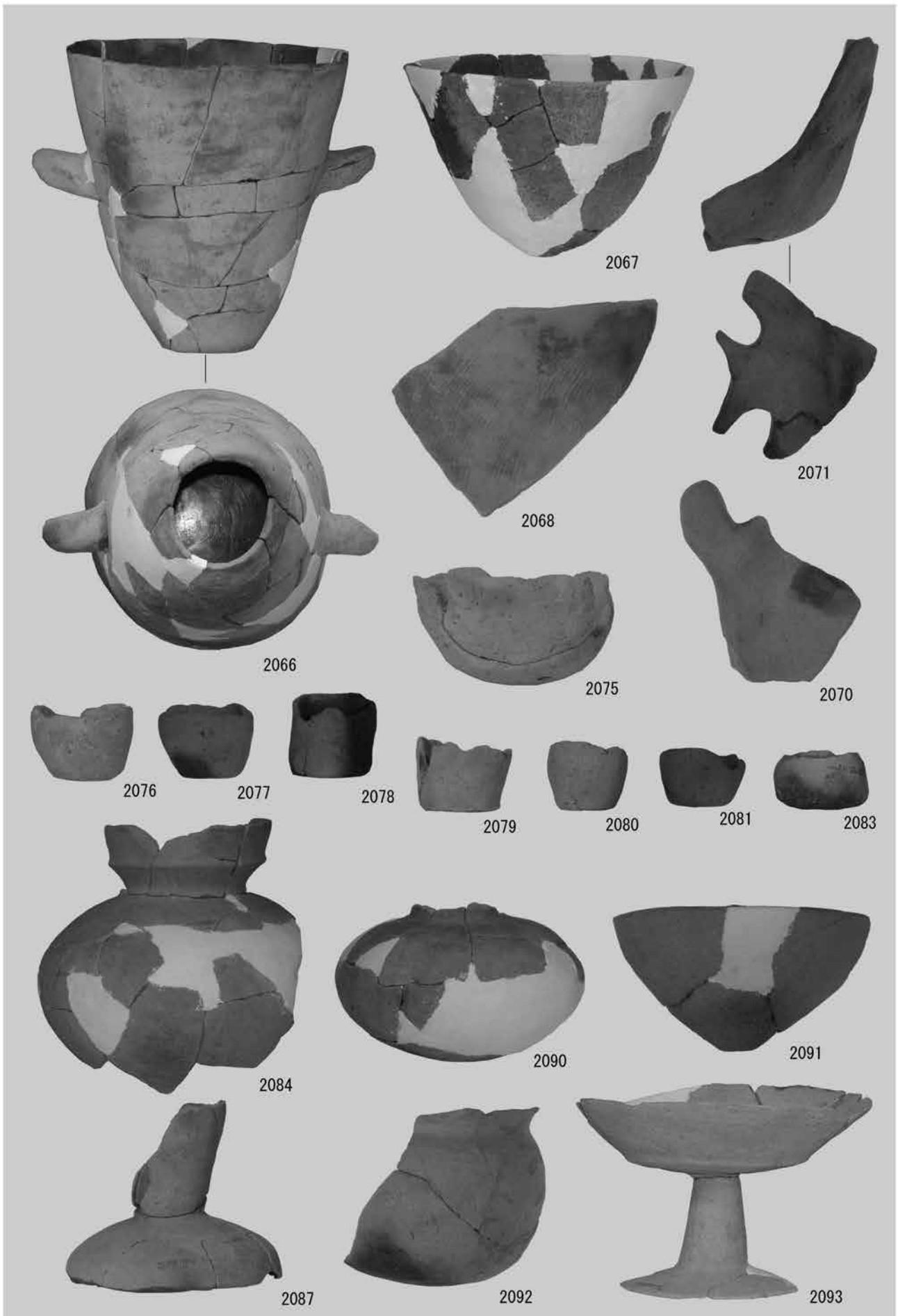


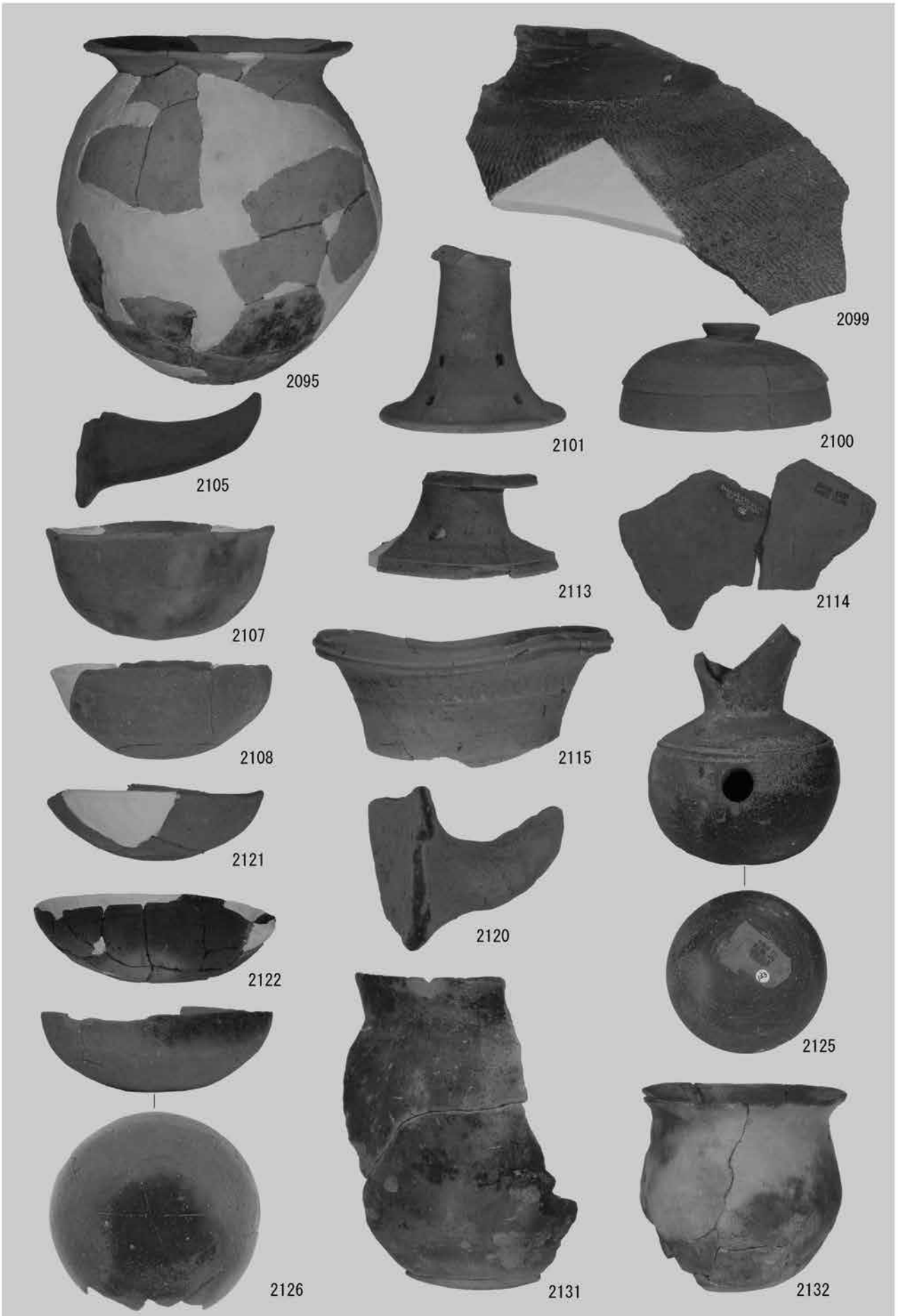














2133



2134



2136



2137



2138



2139



2140



2141



2145



2145 胴部拡大



2143



2142



2147



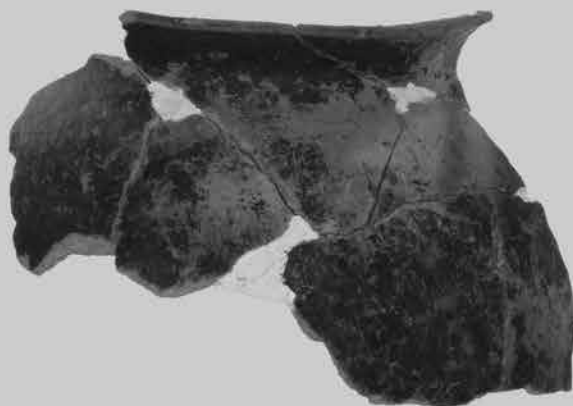
2148



2158



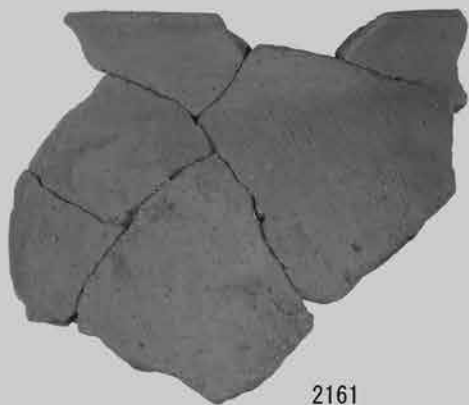
2149



2159



2157



2161



2162



2163



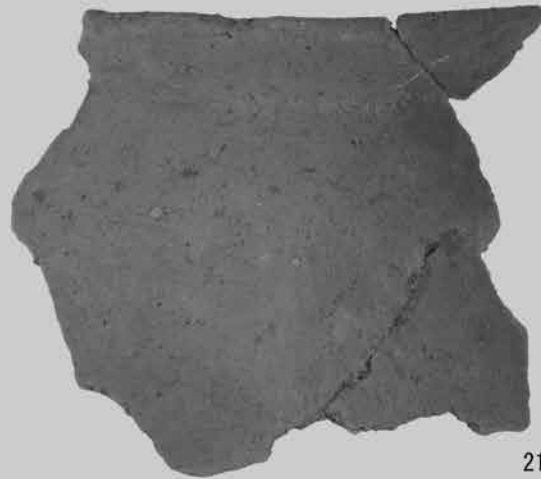
2166



2168



2170



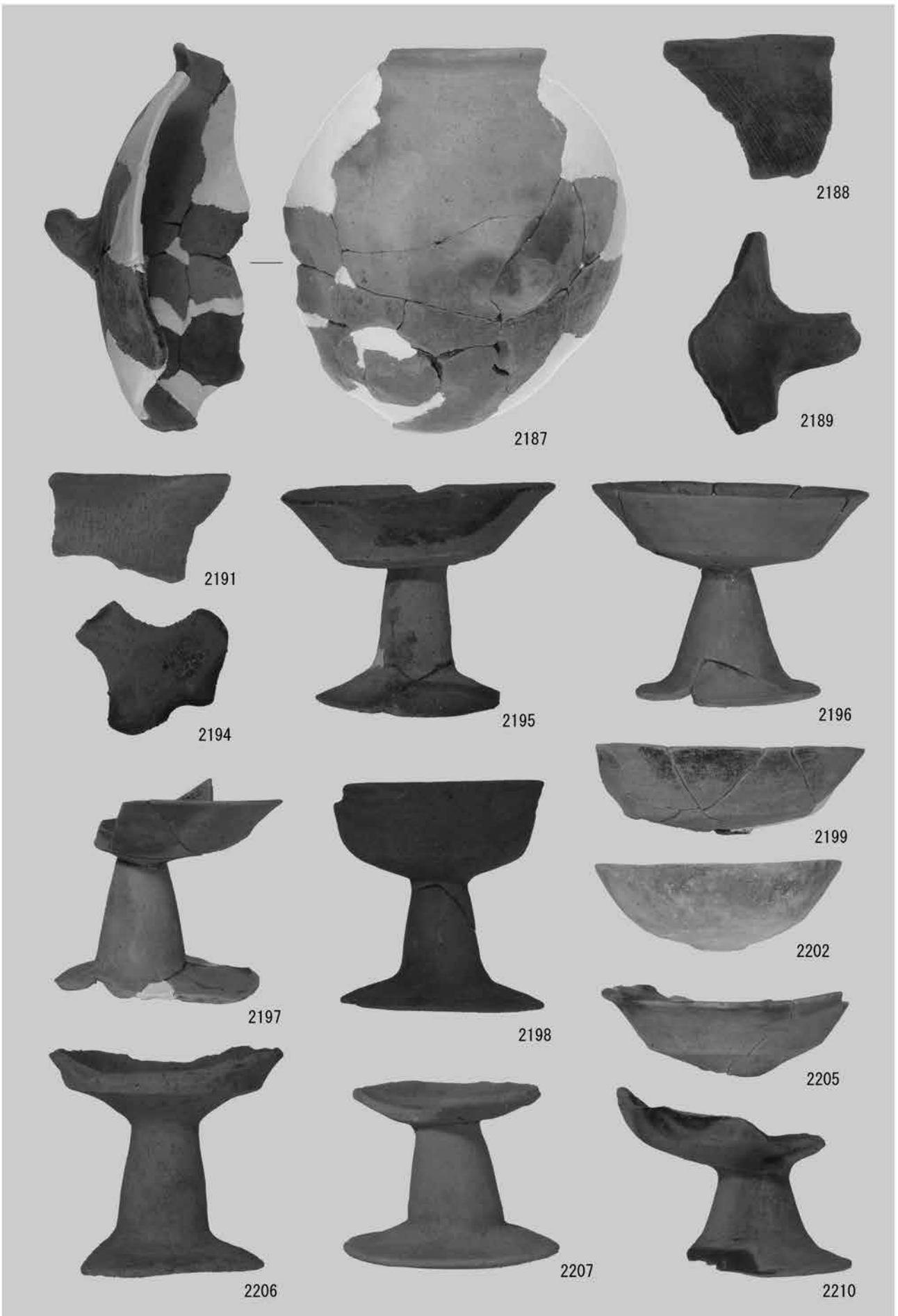
2171

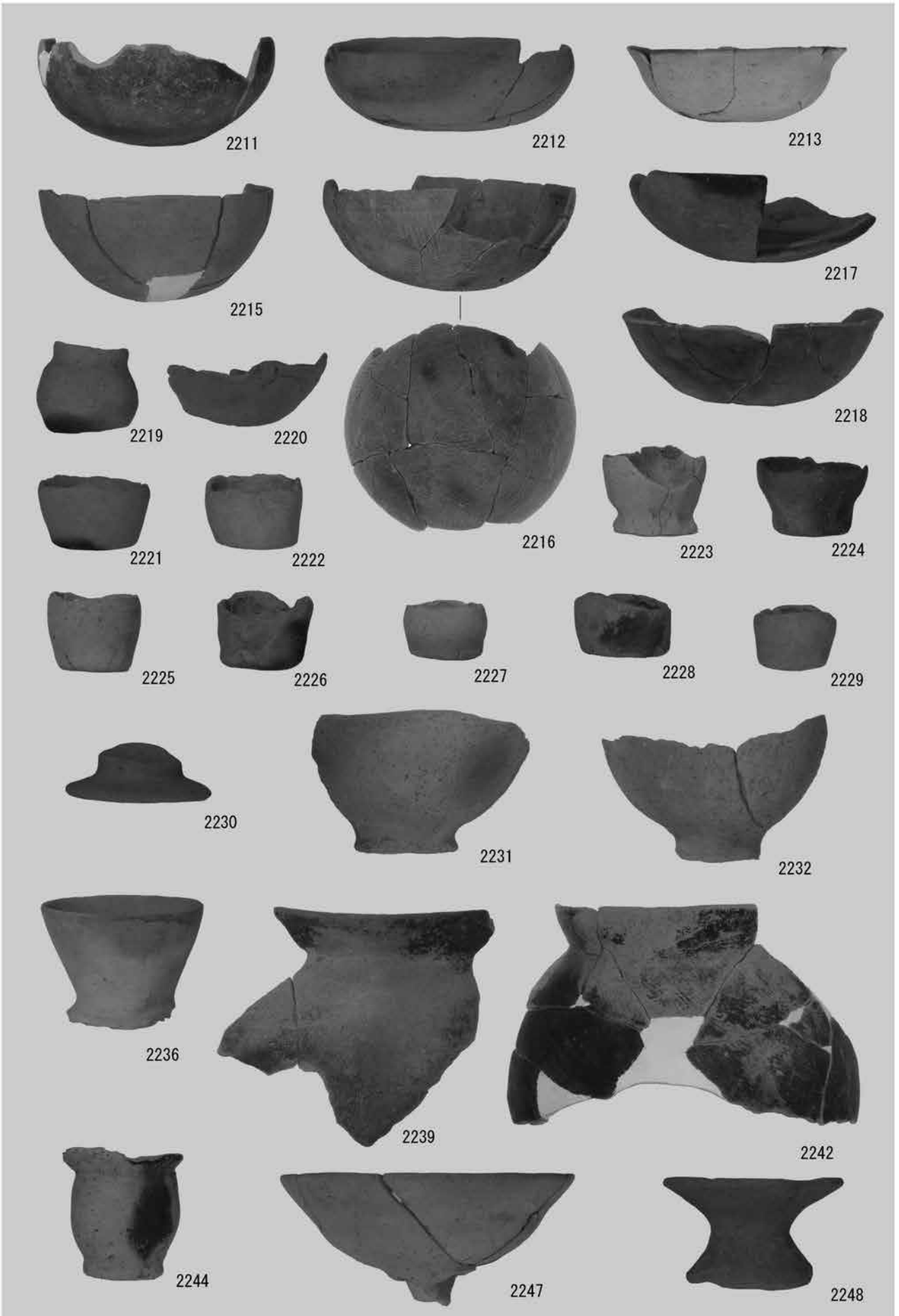


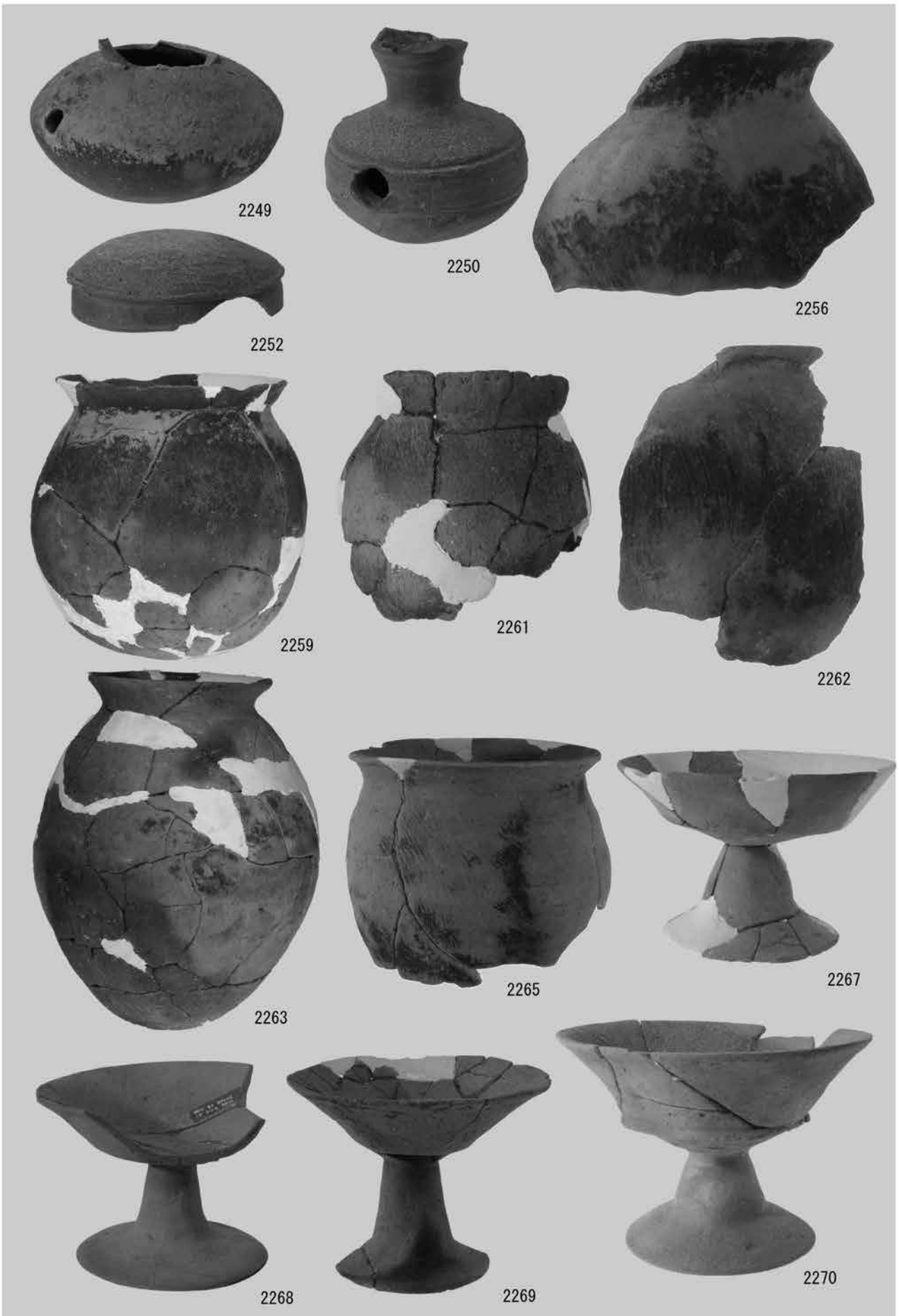
2173

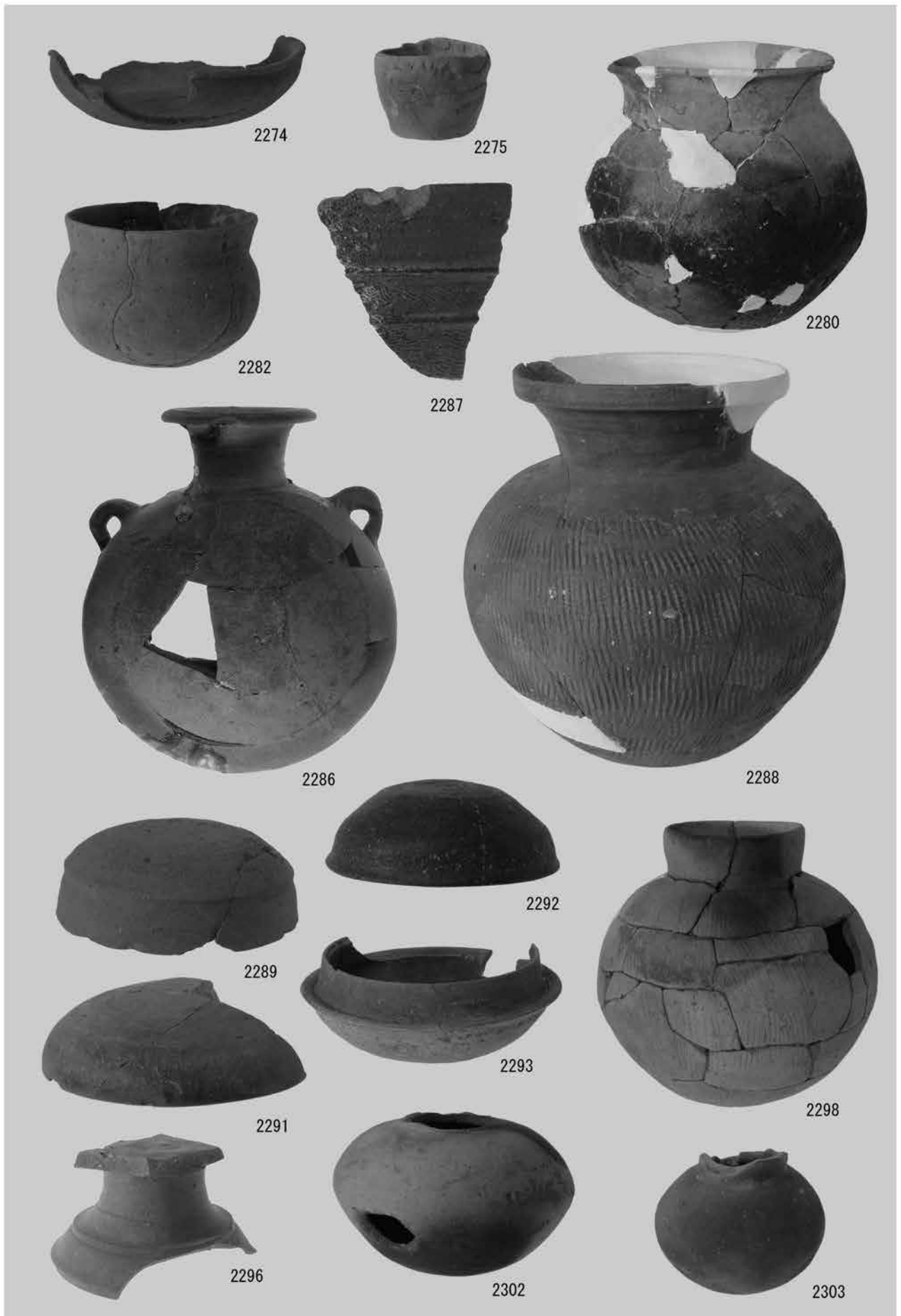


2186











2305



2307



2309



2310



2312



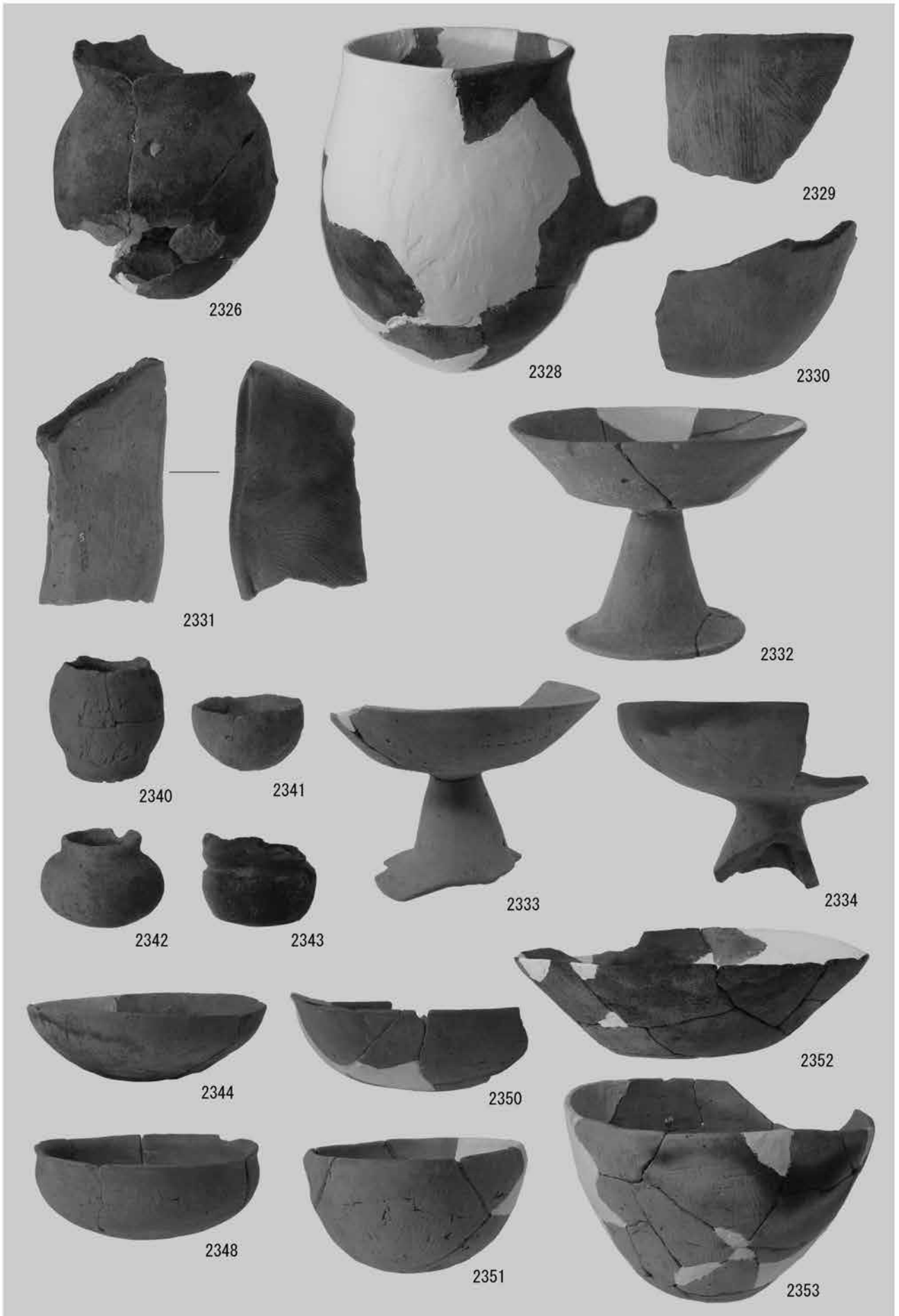
2314

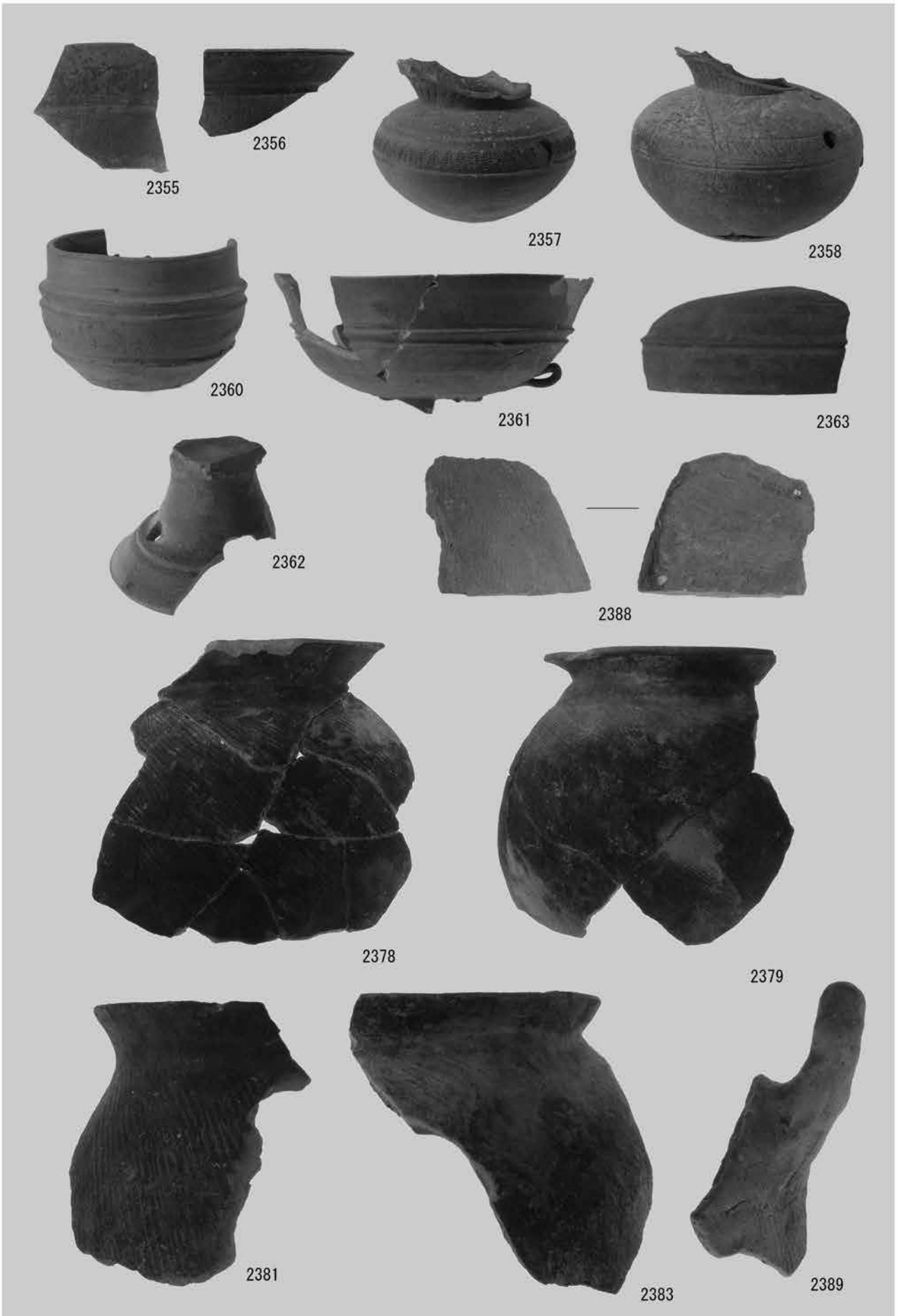


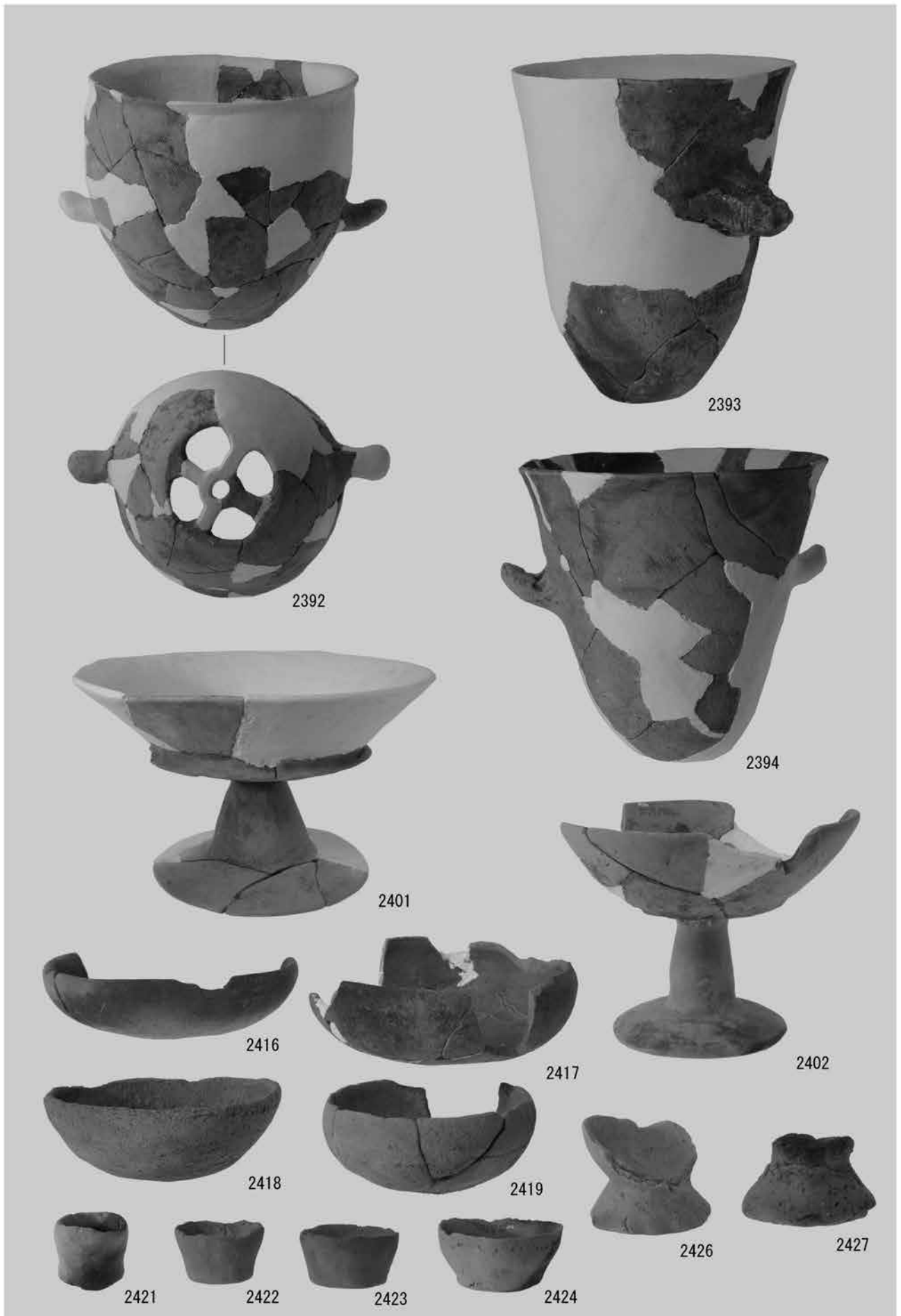
2313

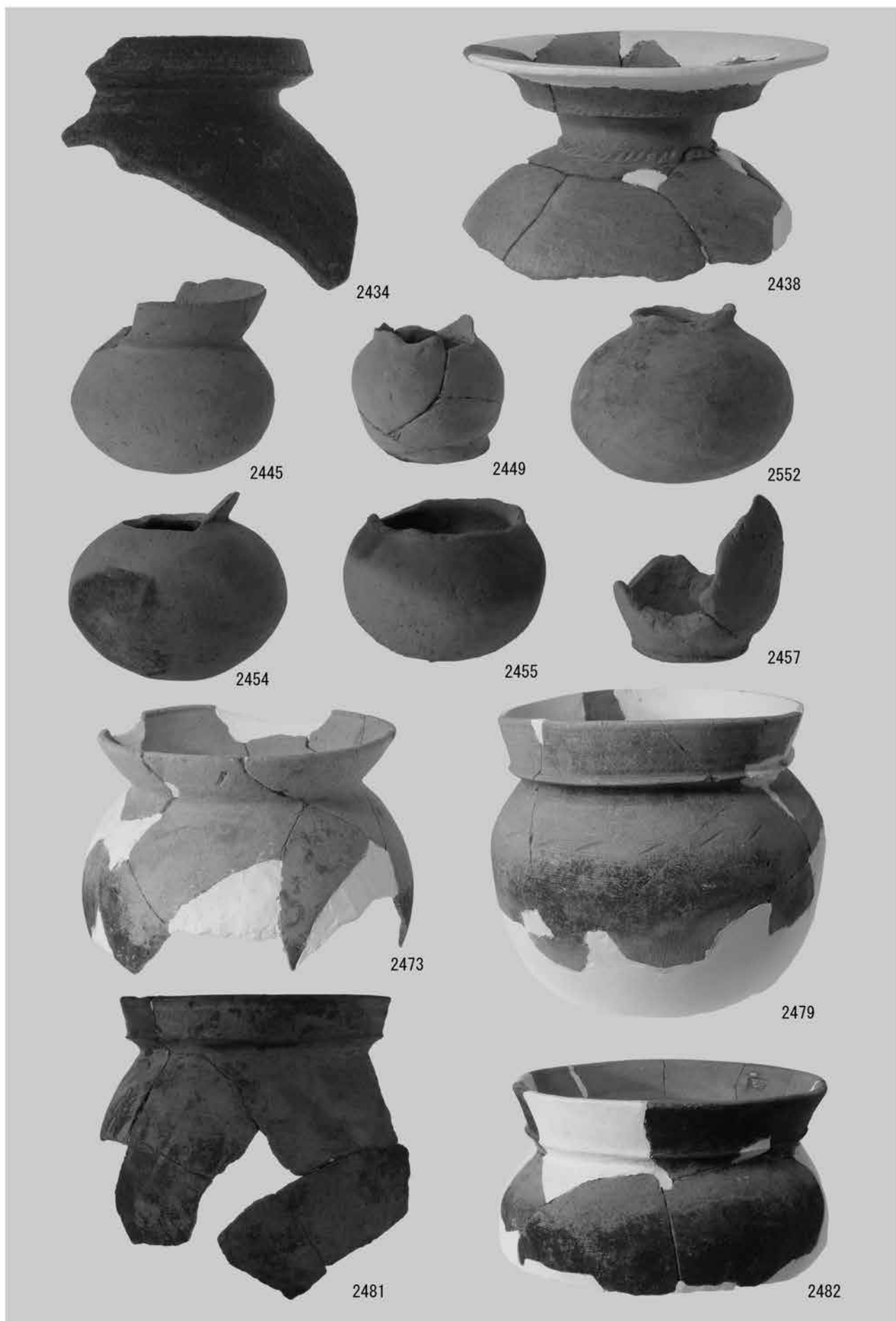


2318

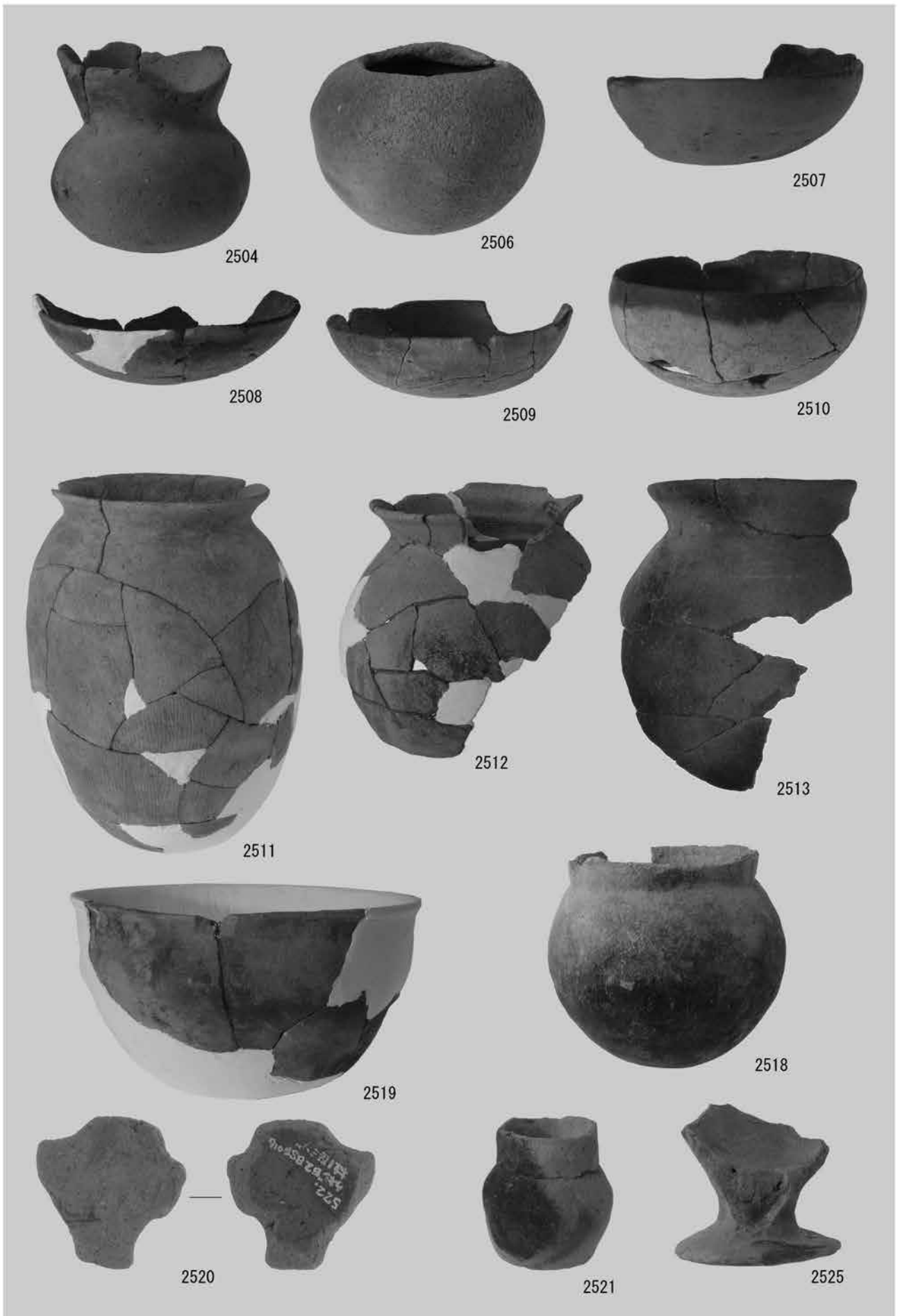


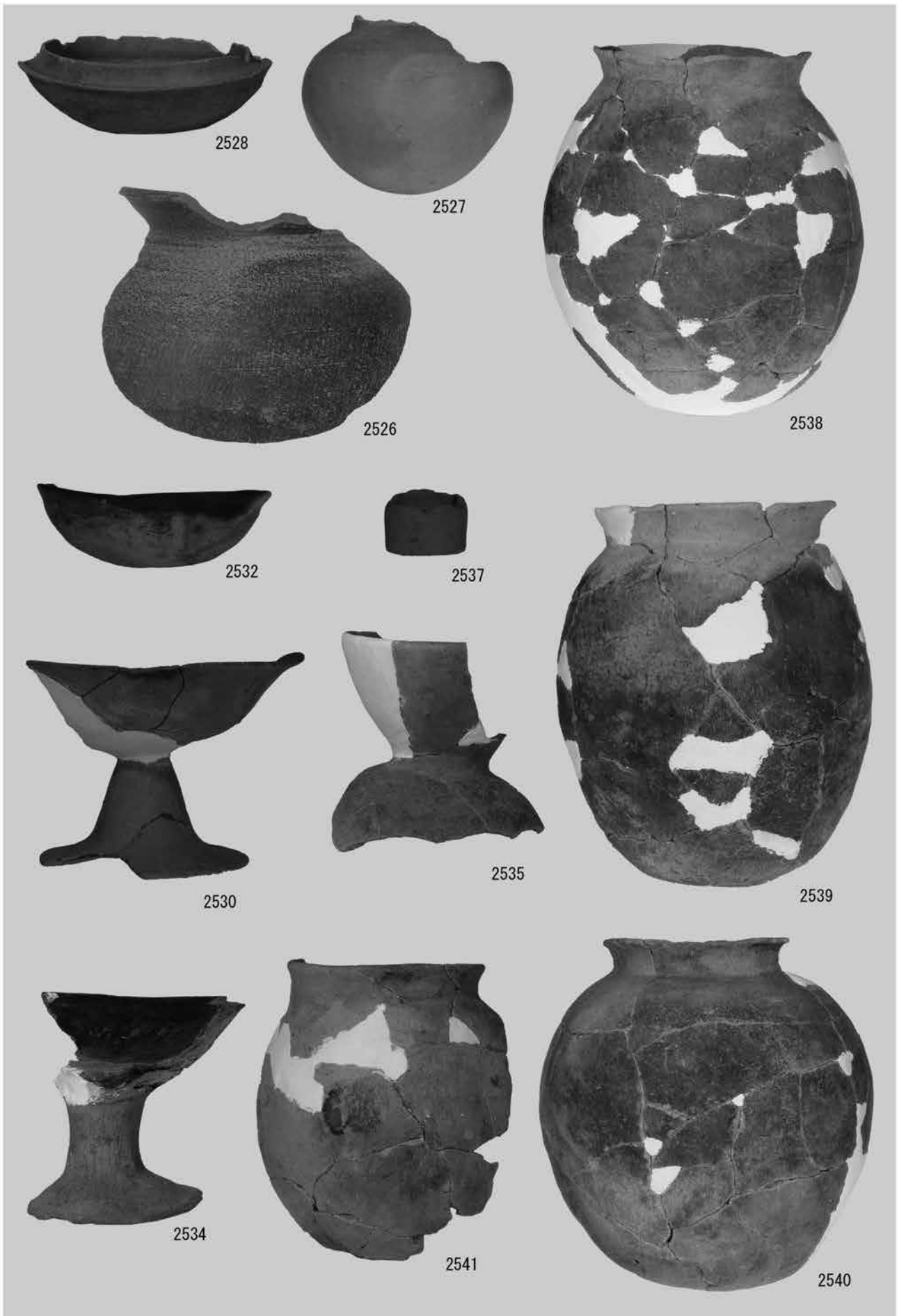


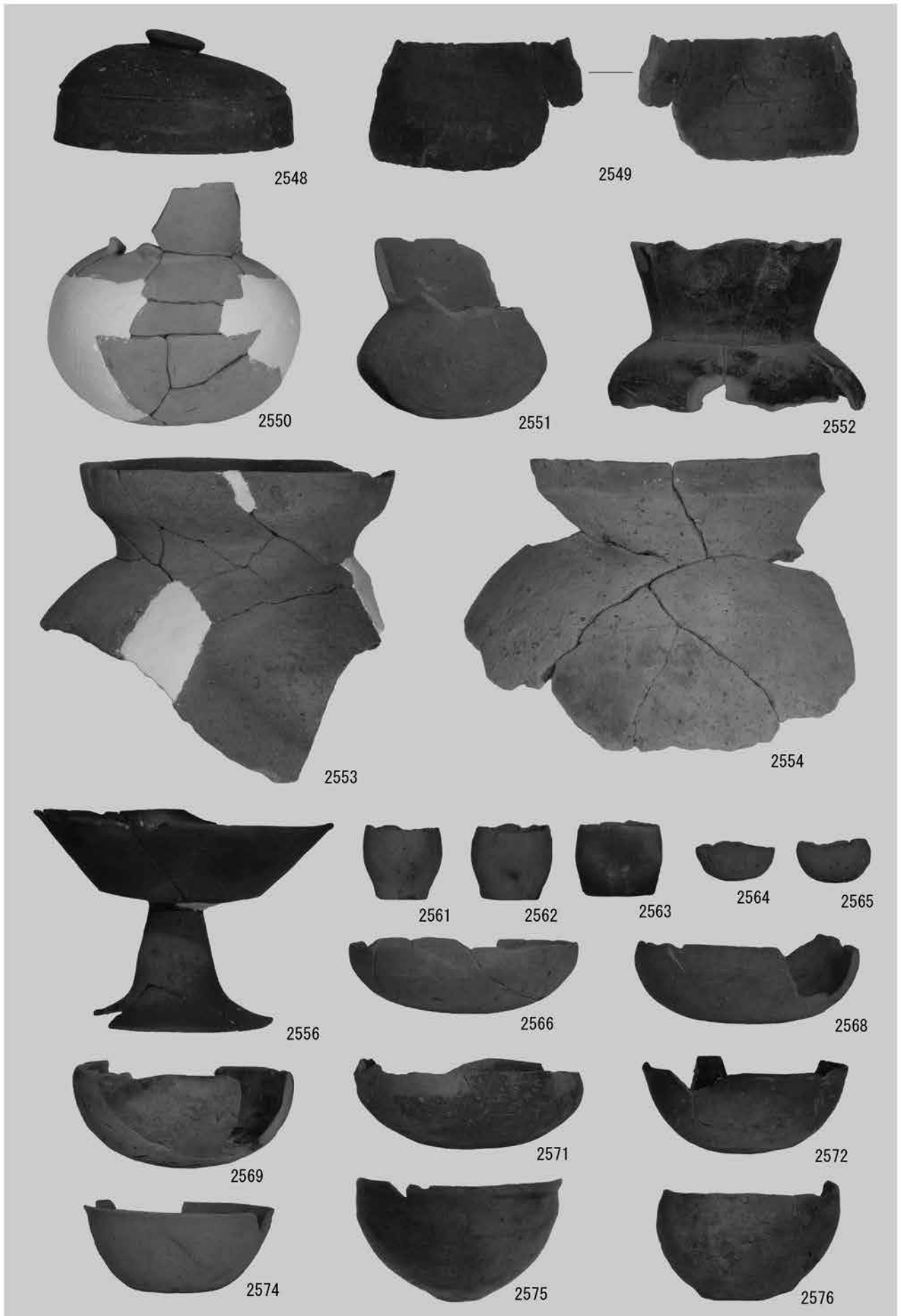


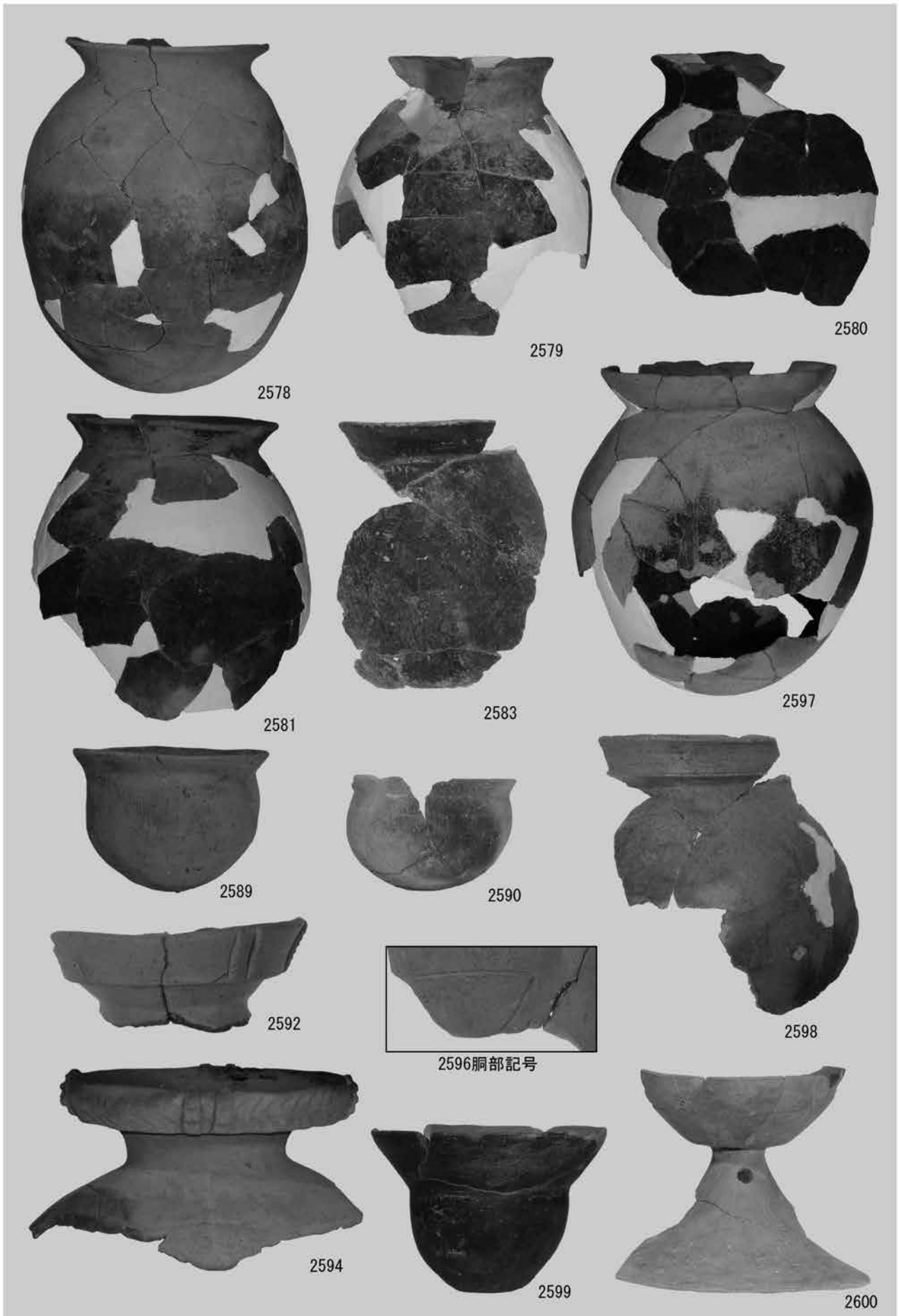


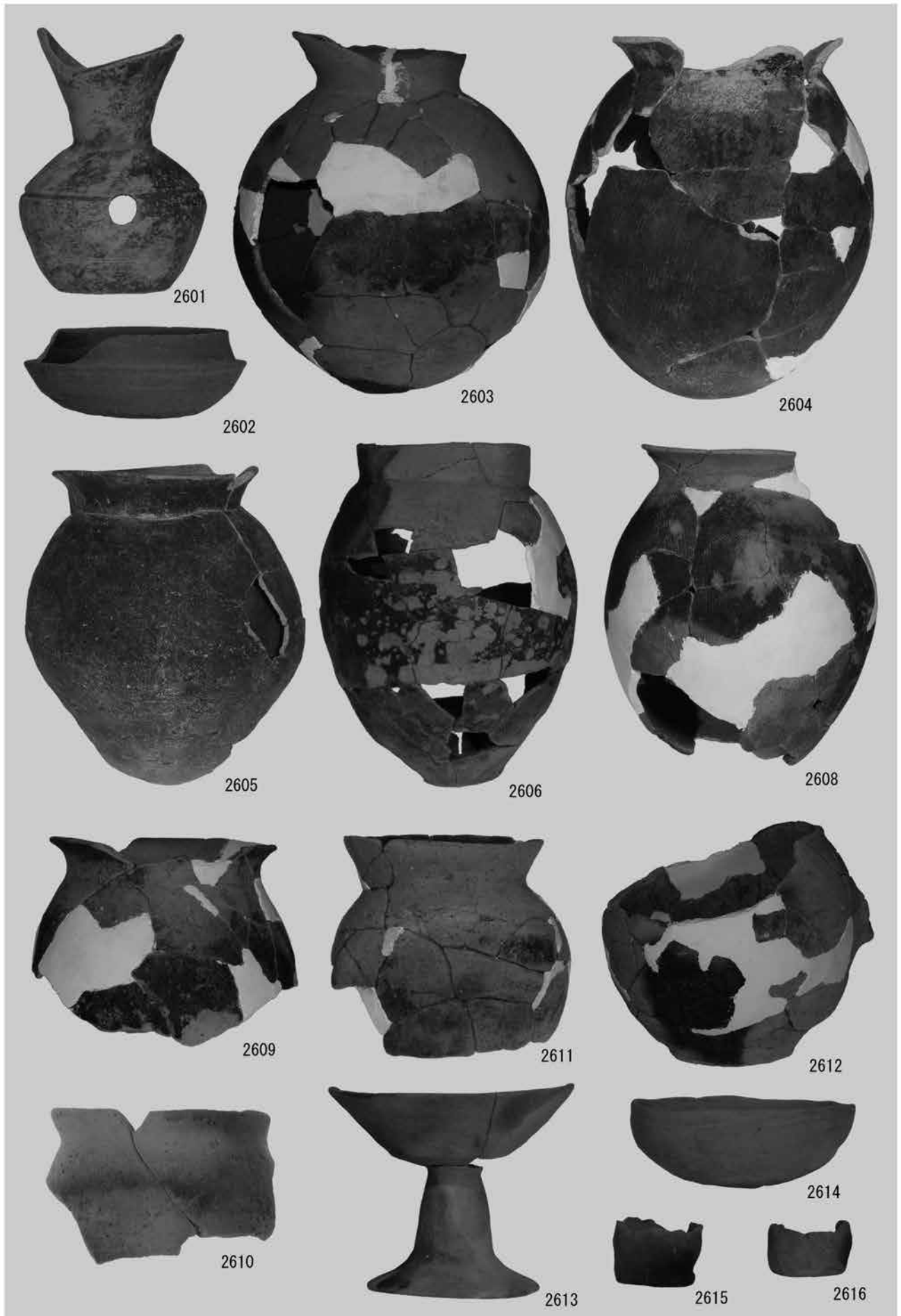


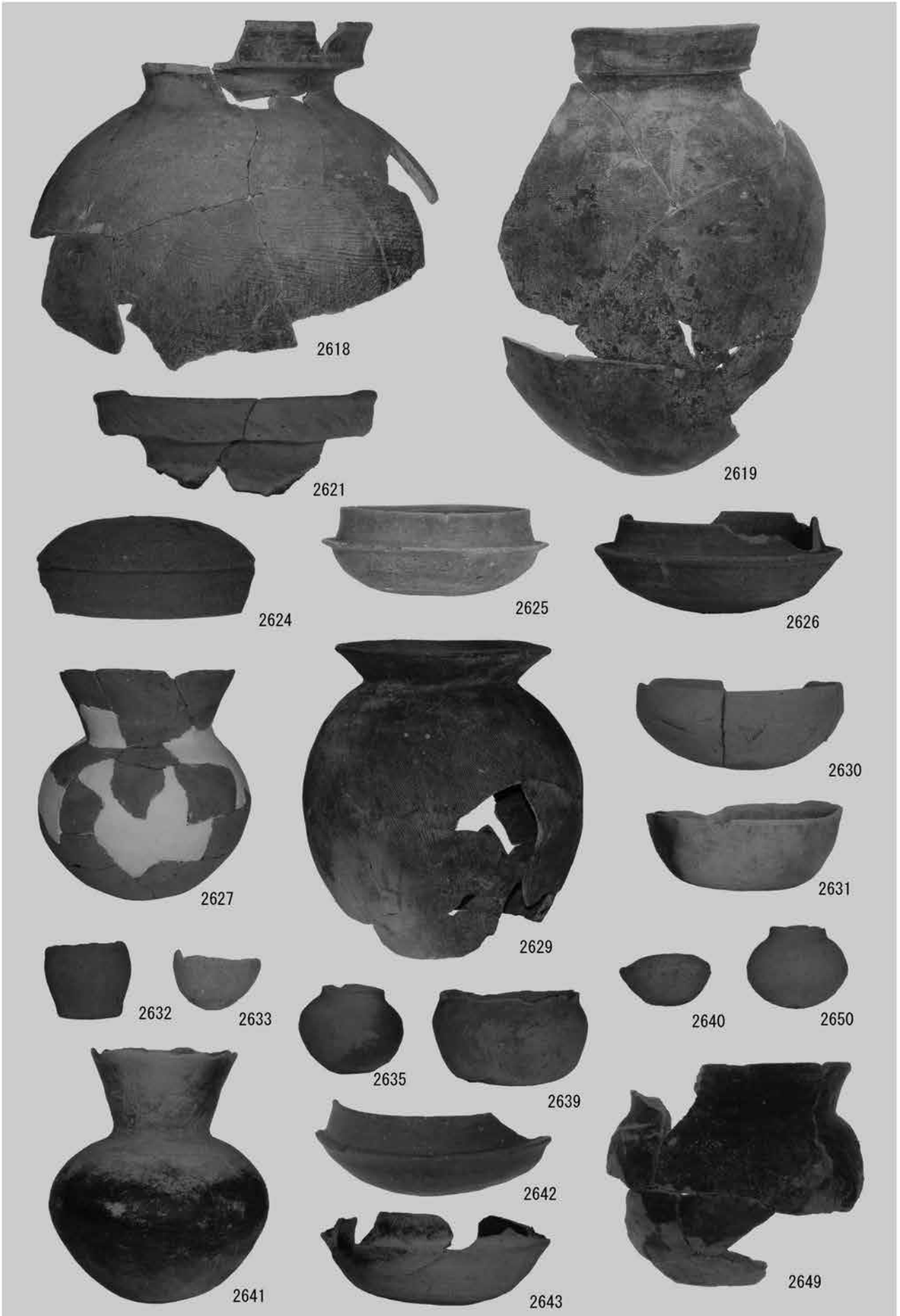


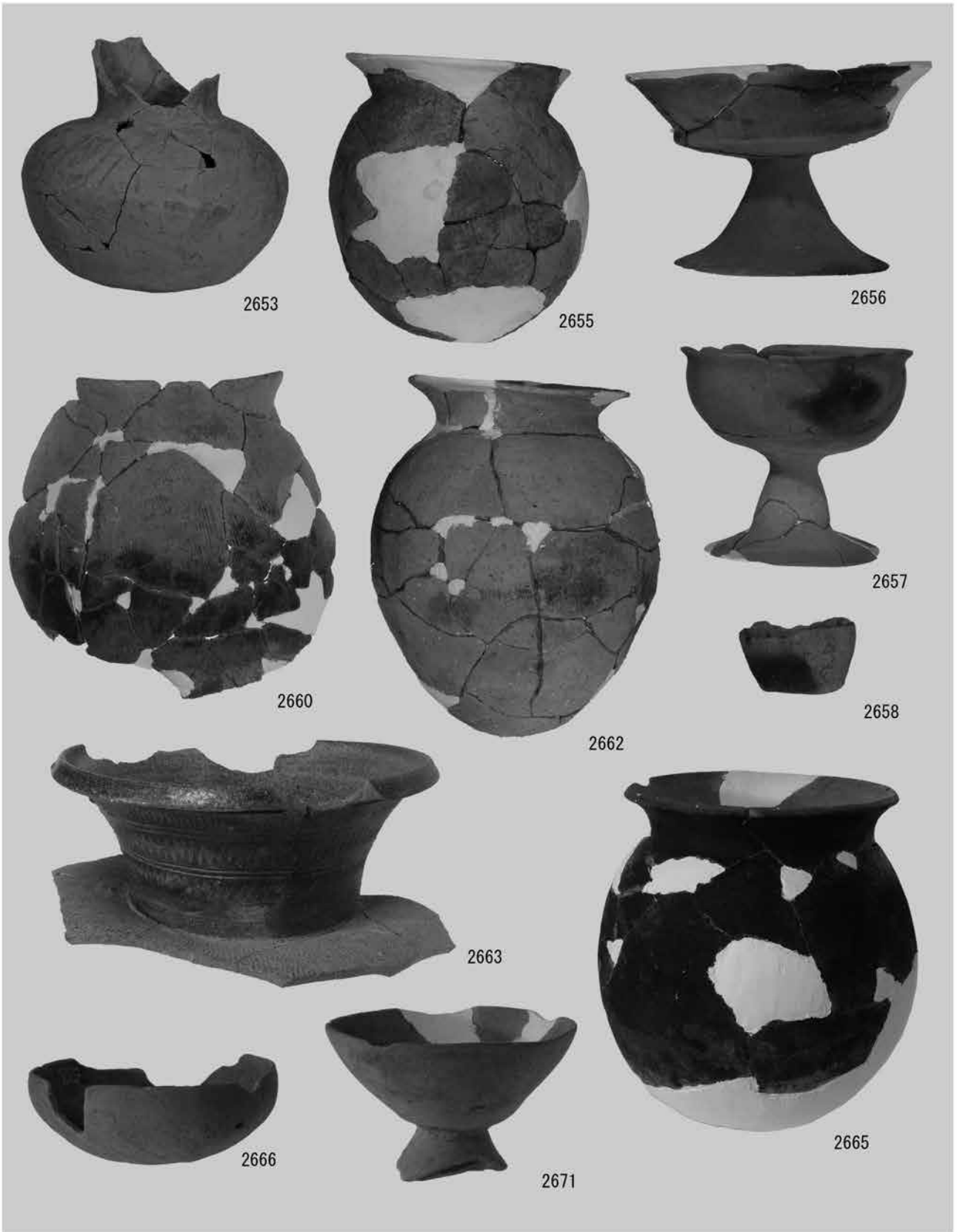


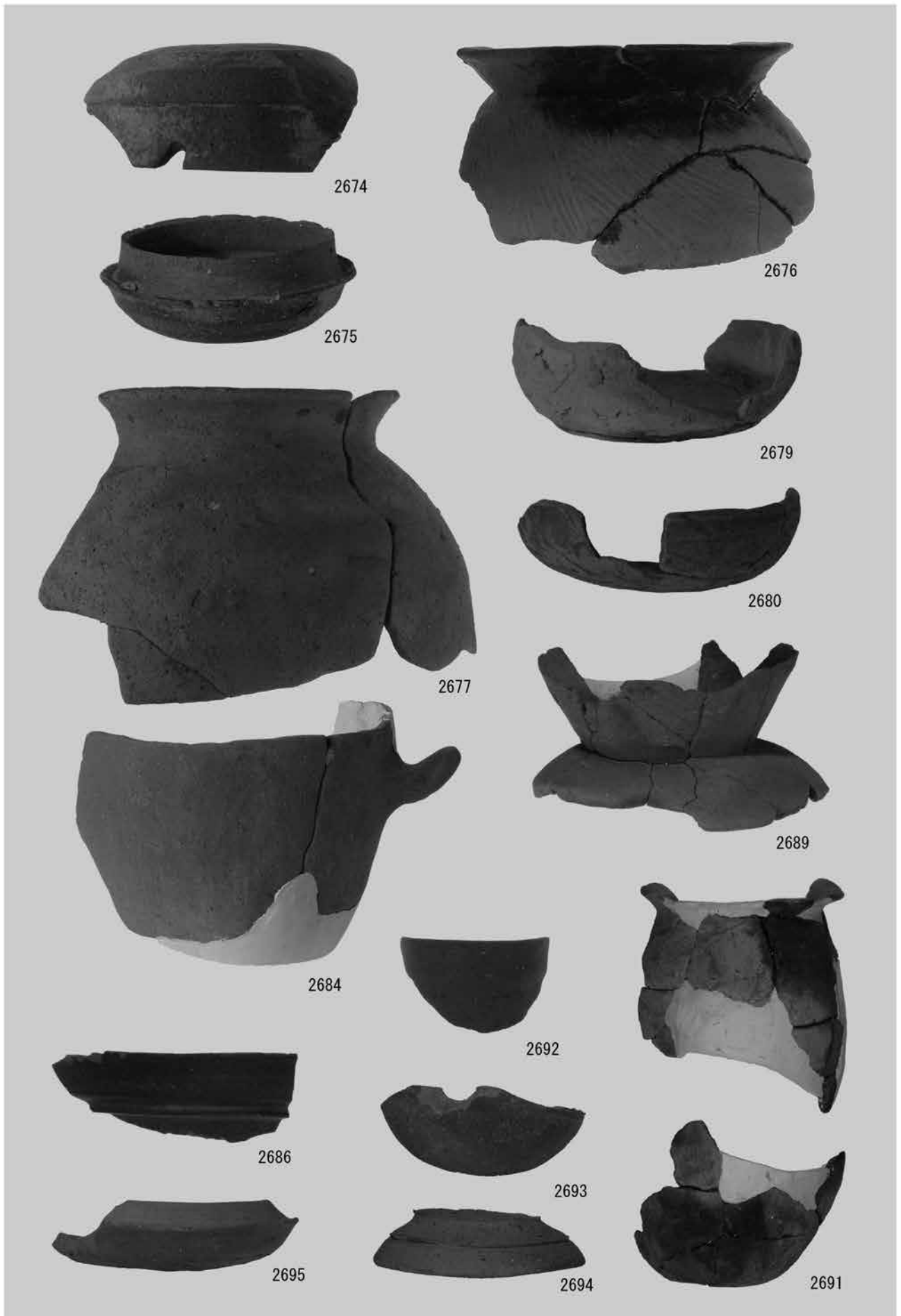


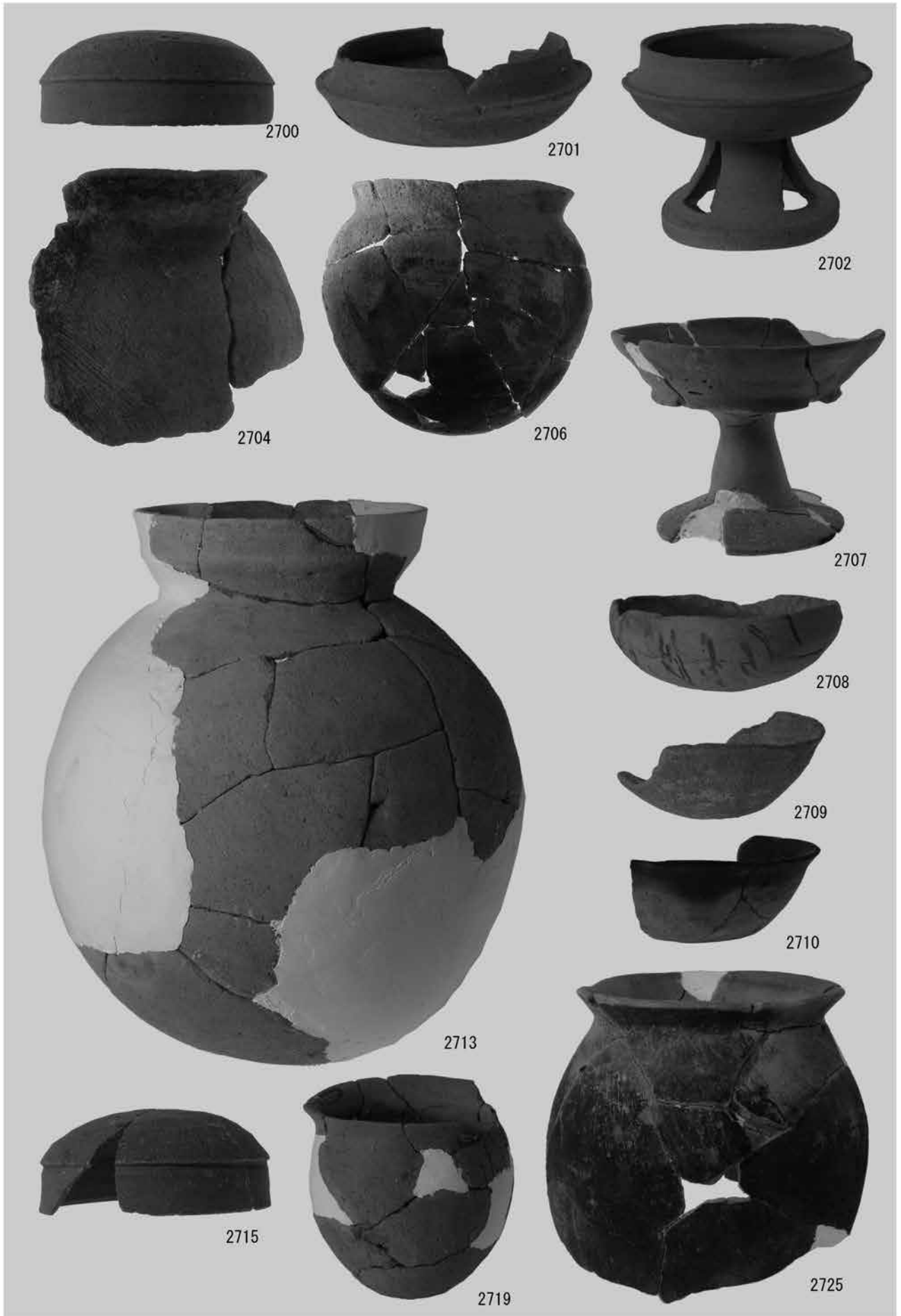


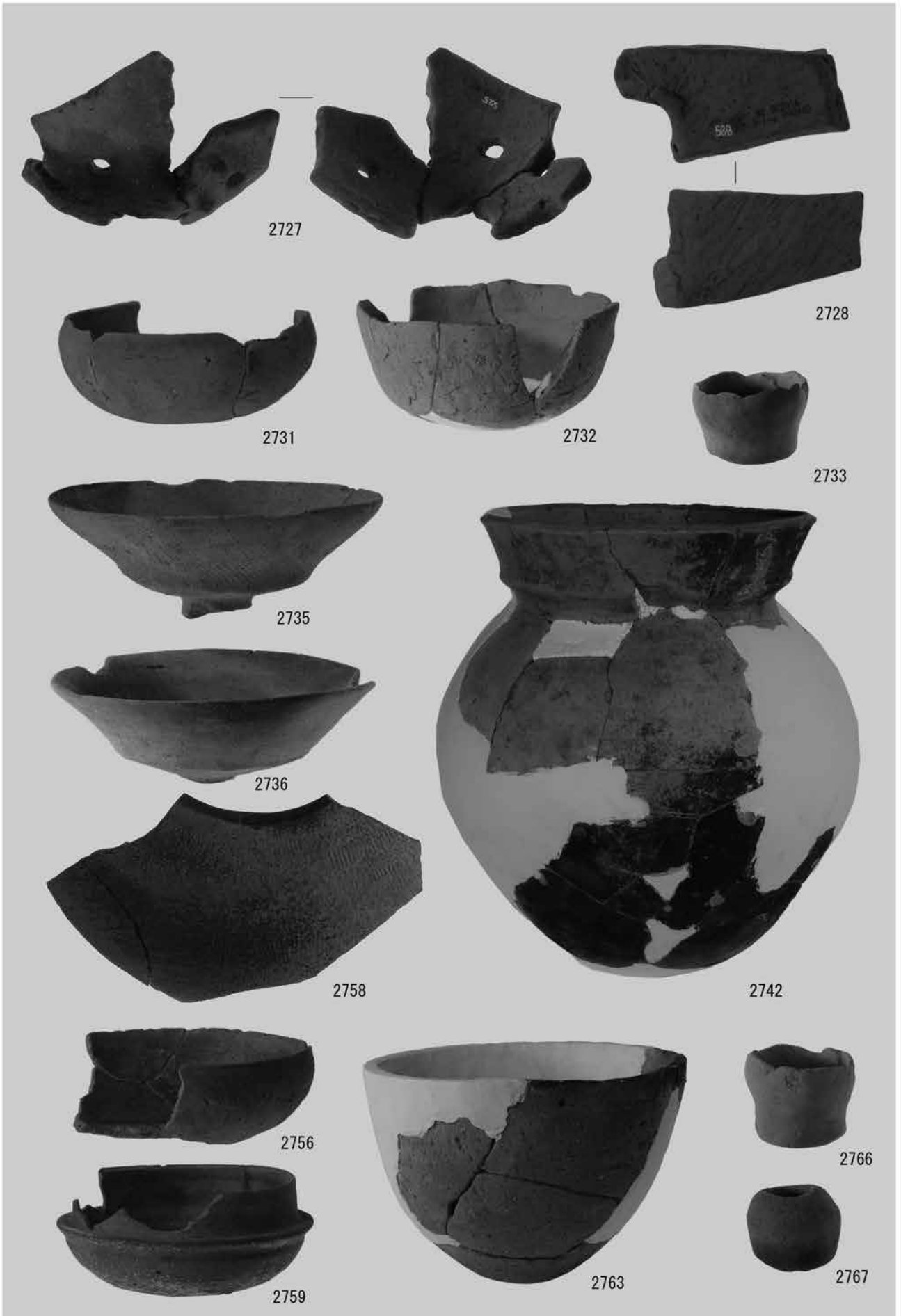


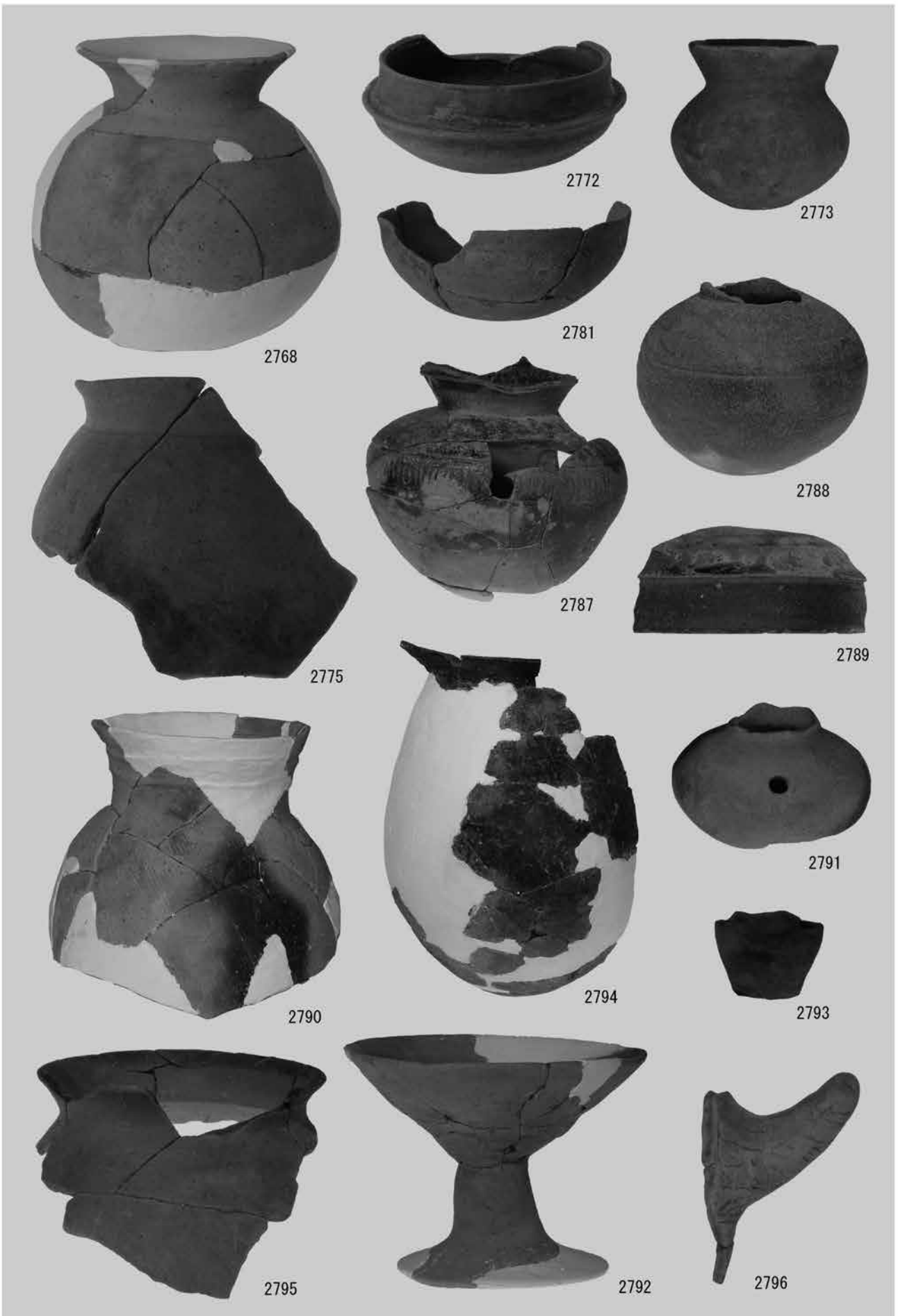


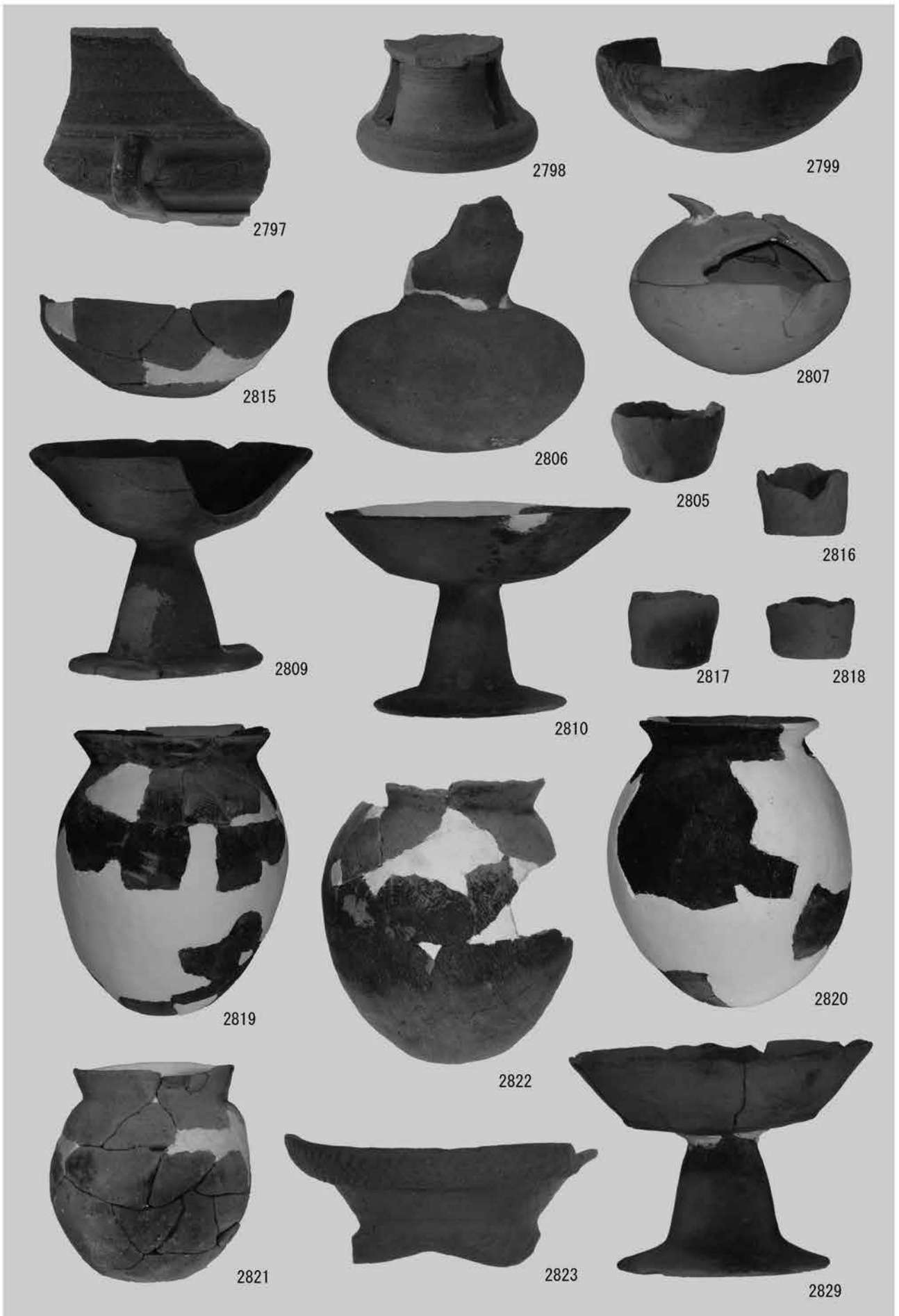


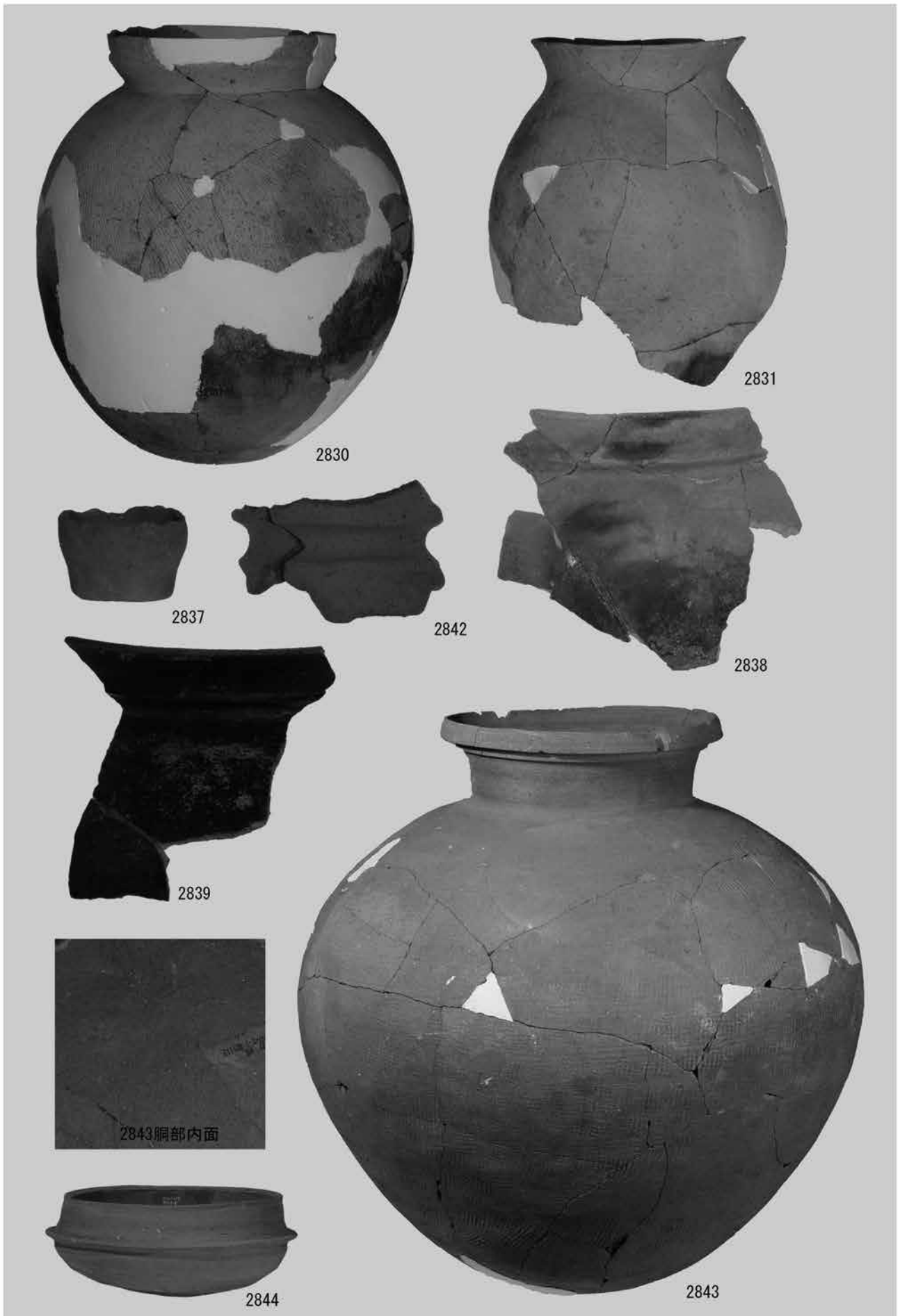














2845



2846



2847



2851



2852



2853



2854



2855



2856



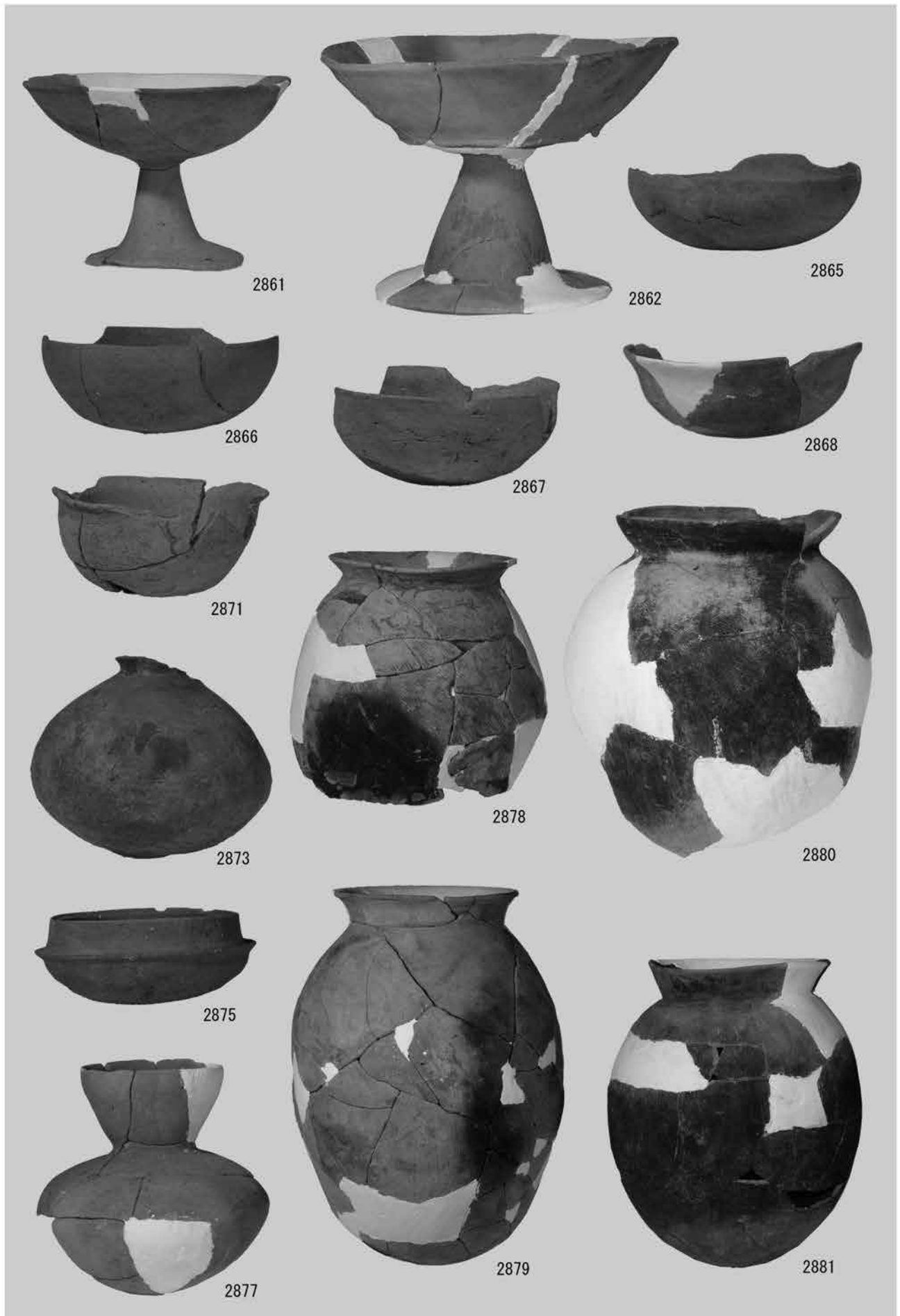
2857

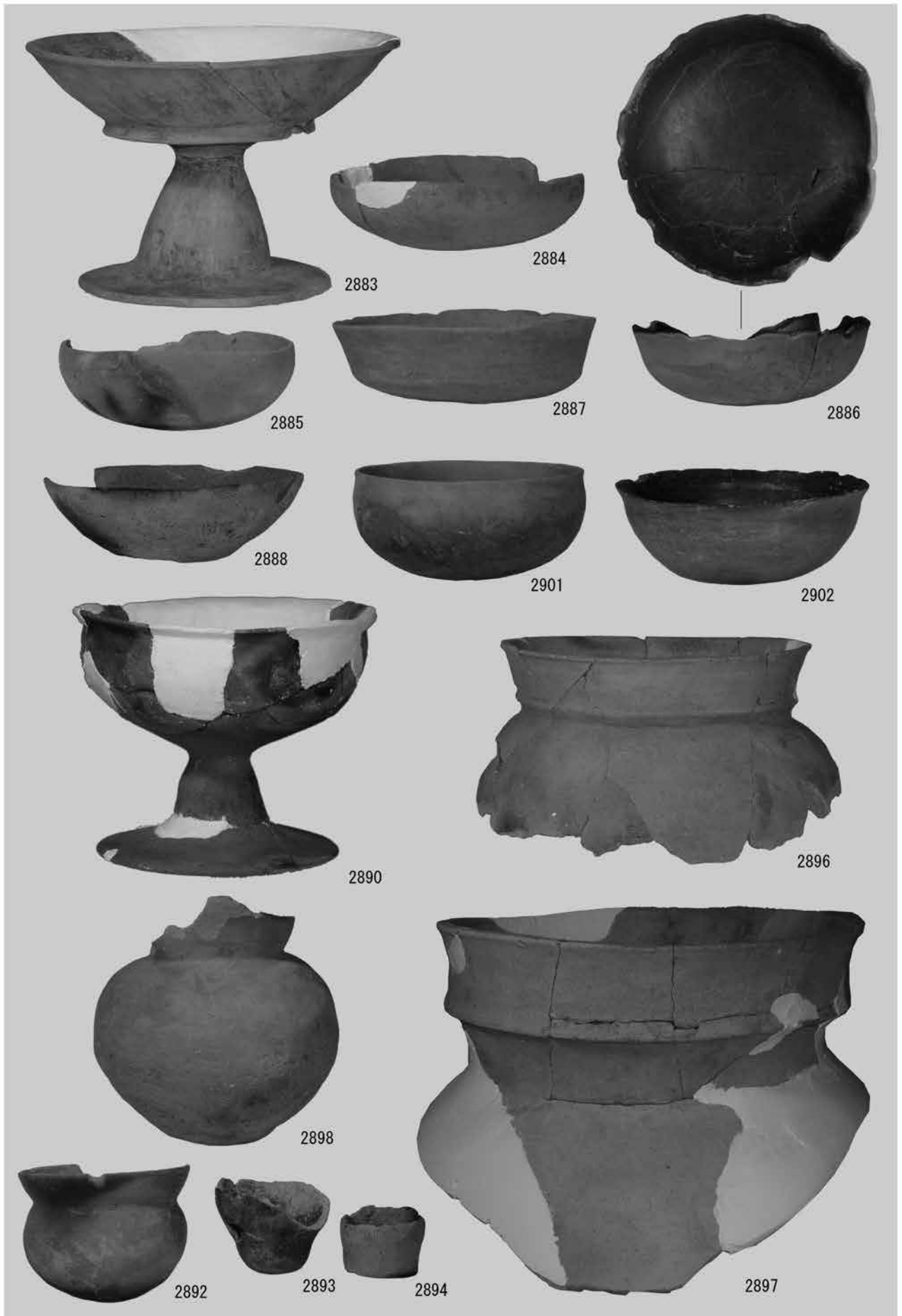


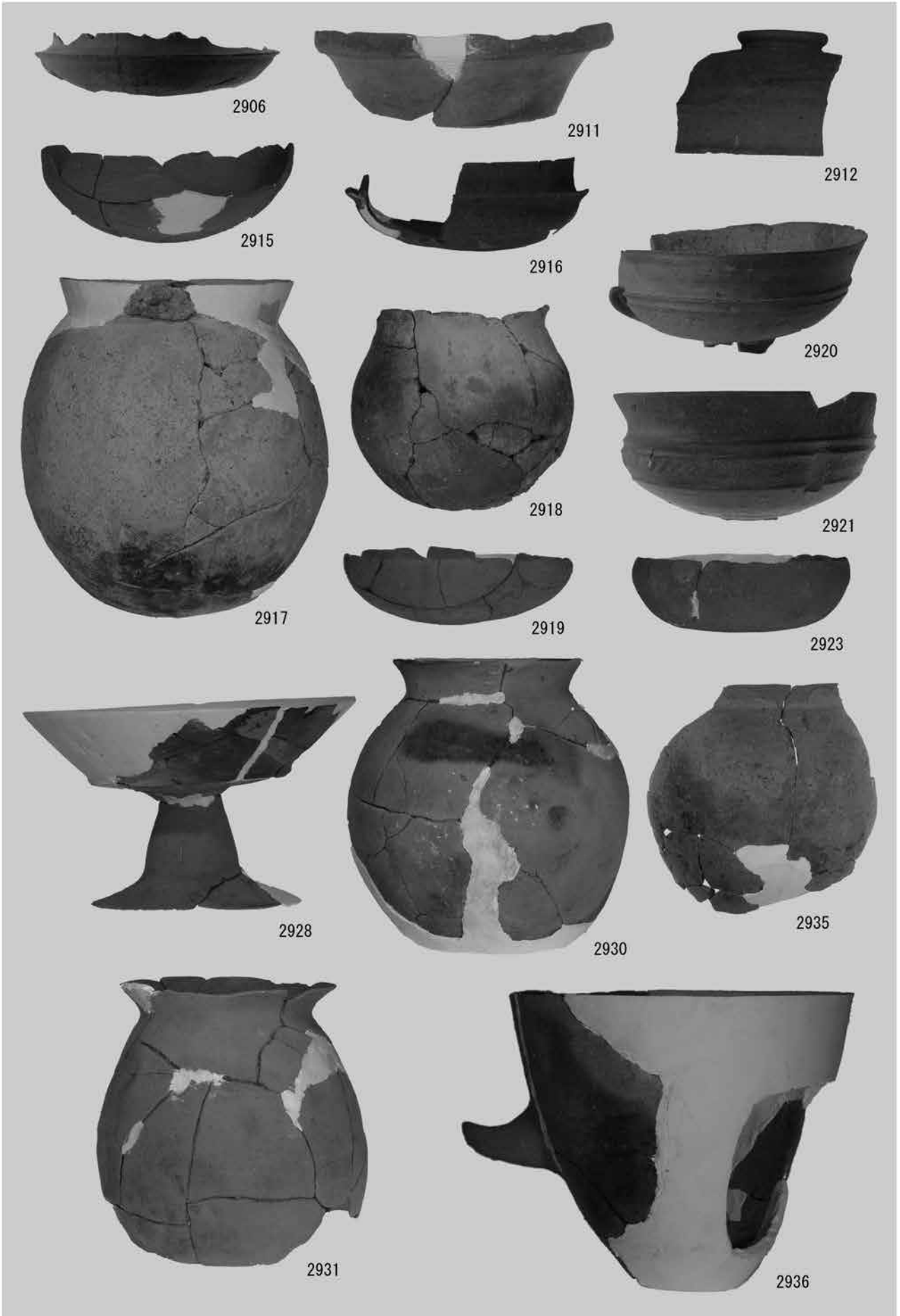
2859

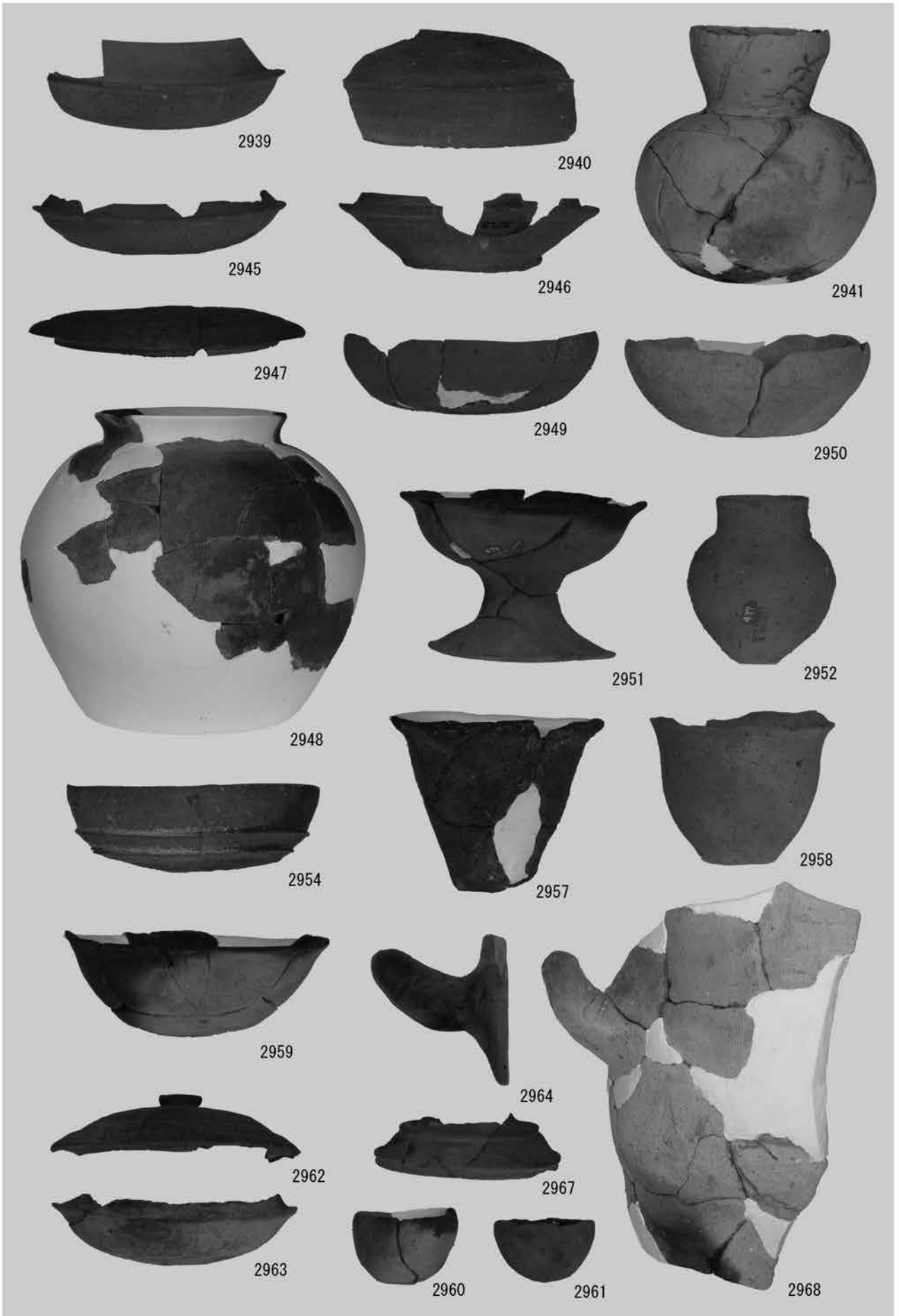


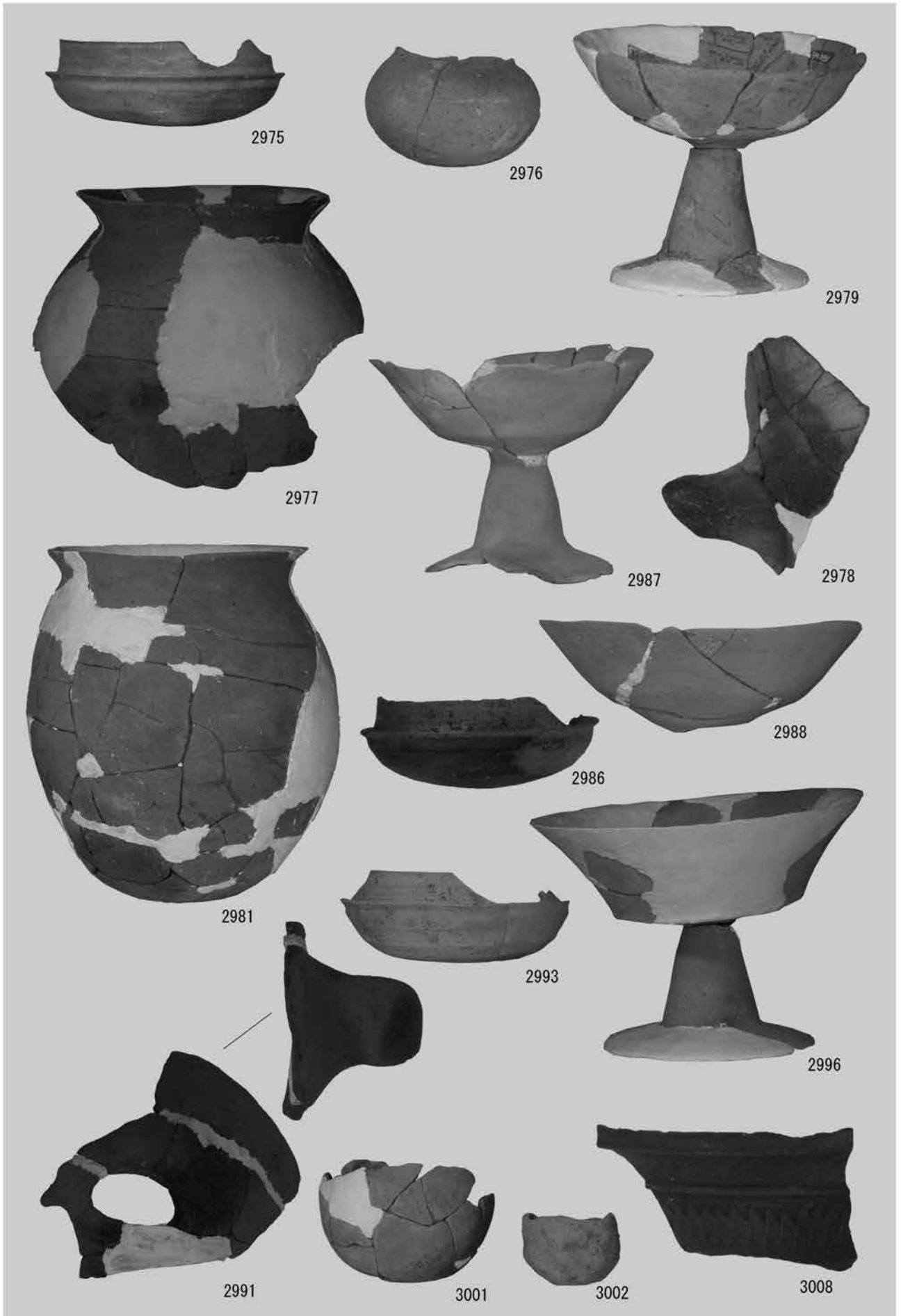
2860

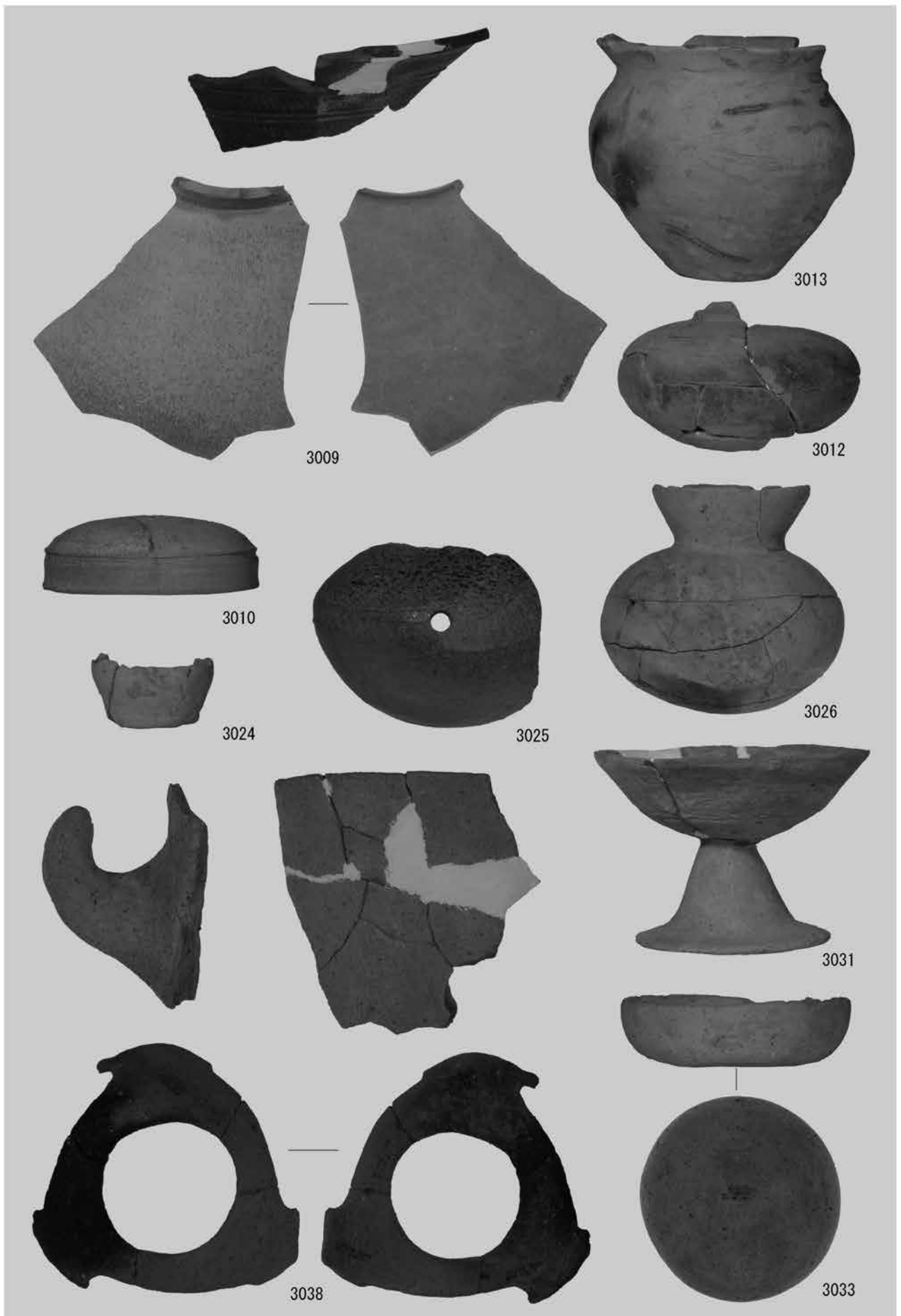


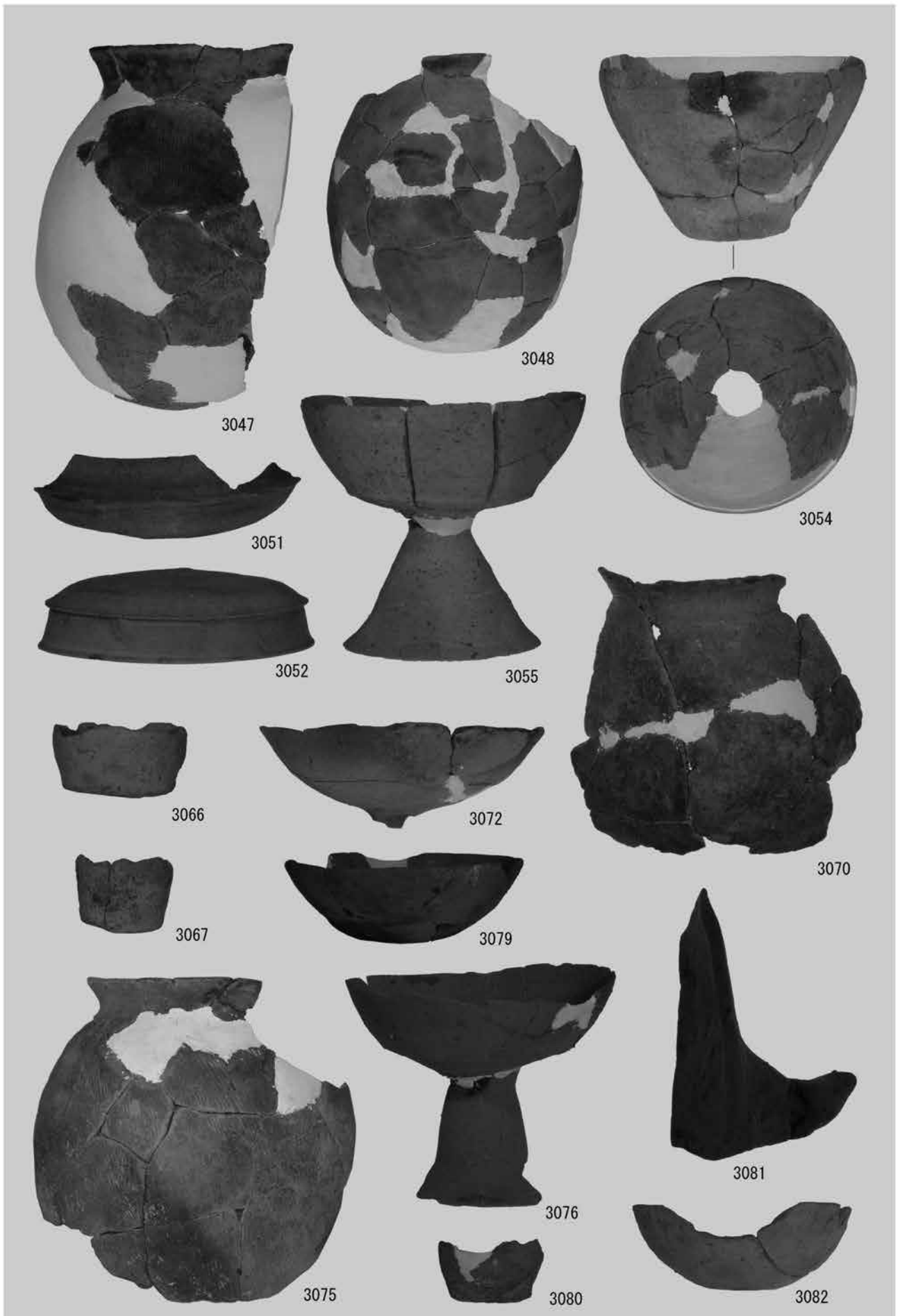


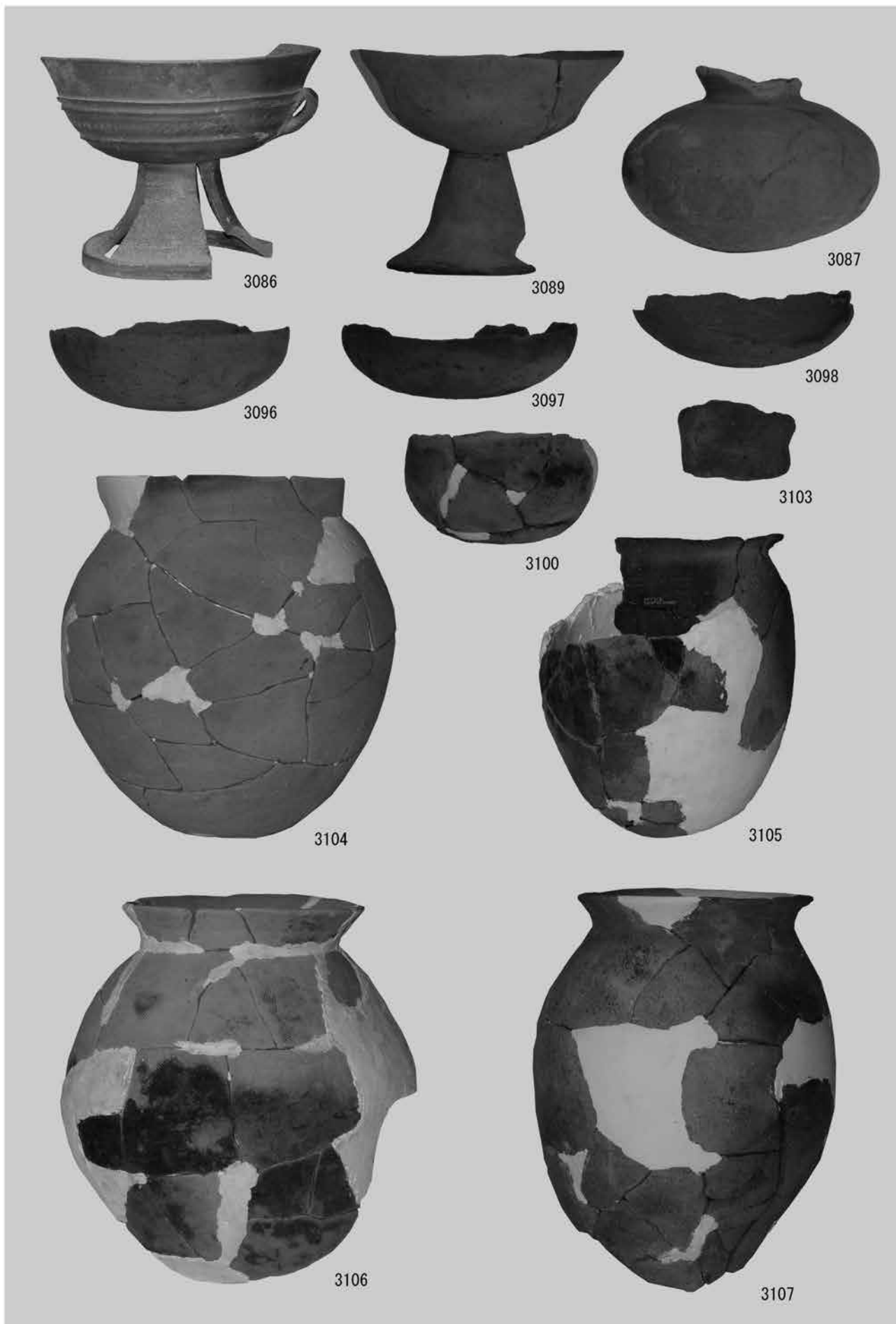


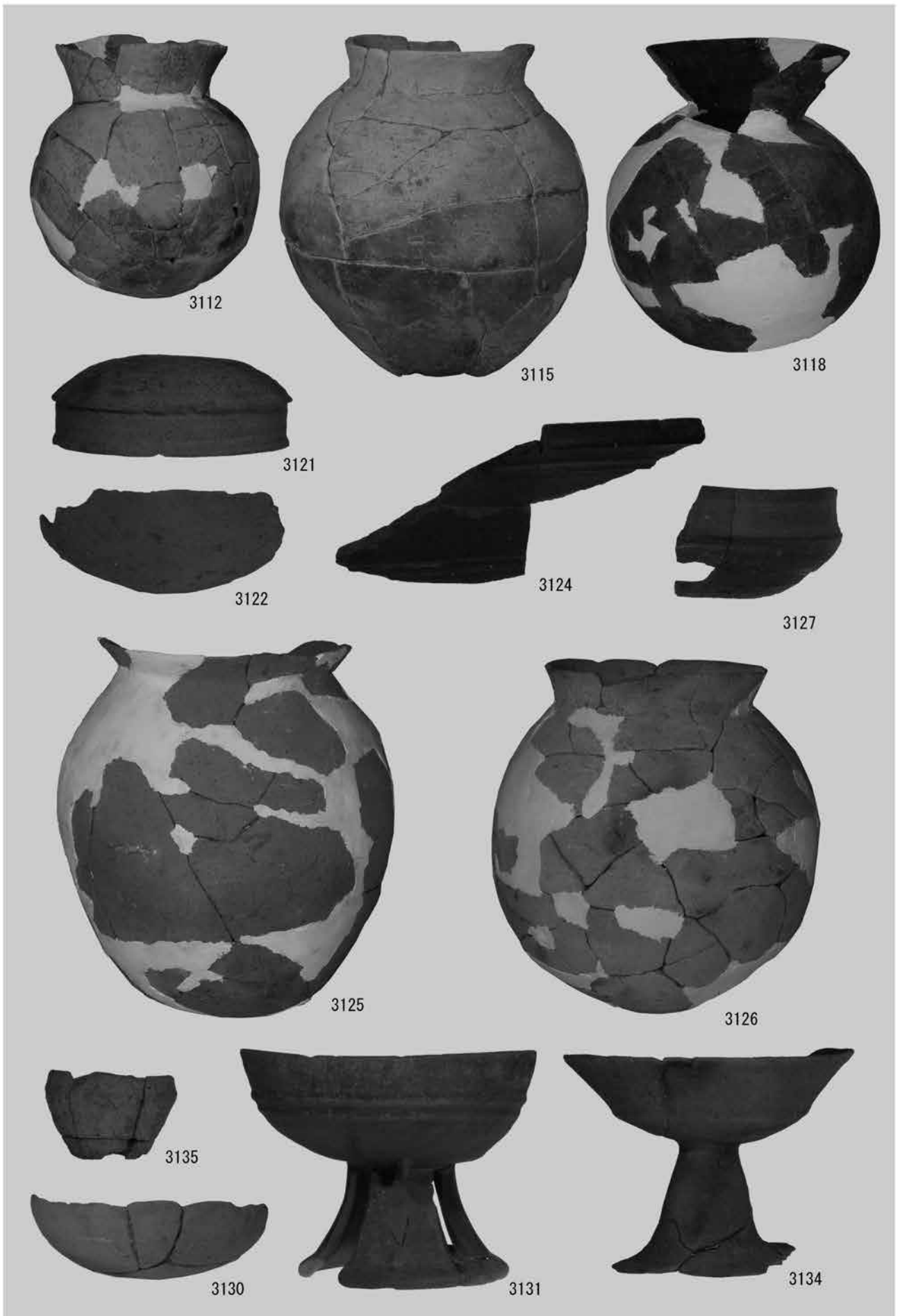


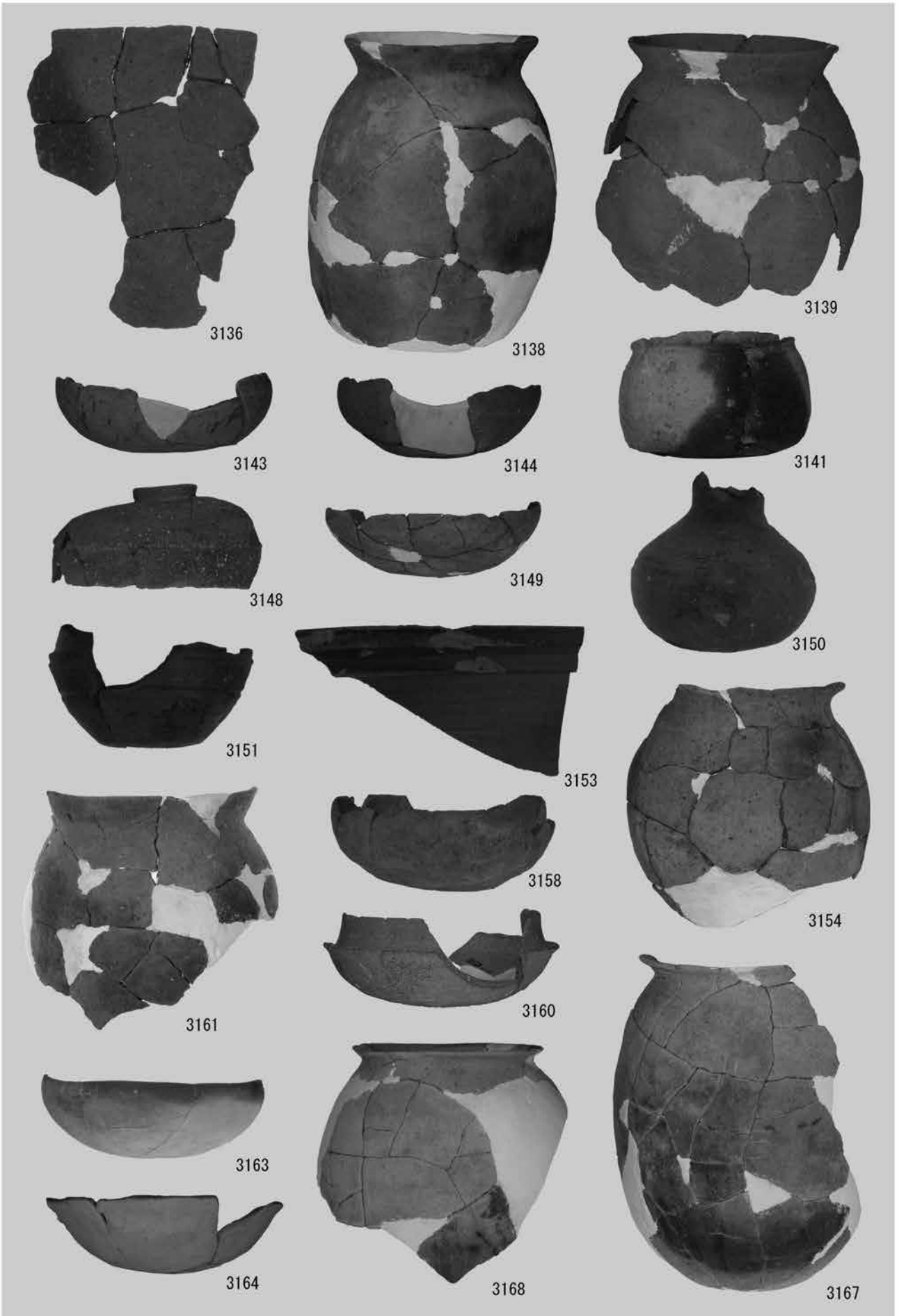


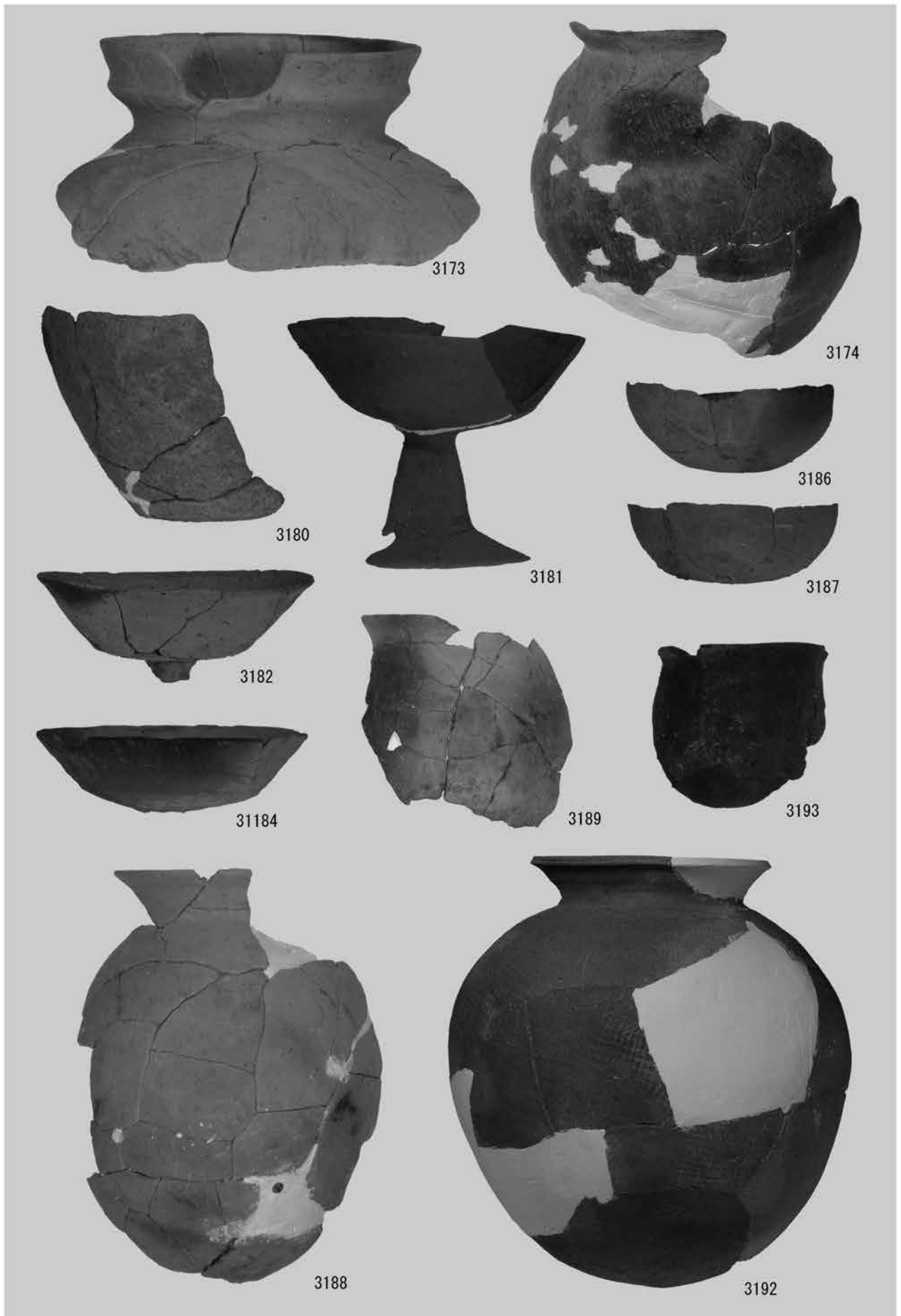


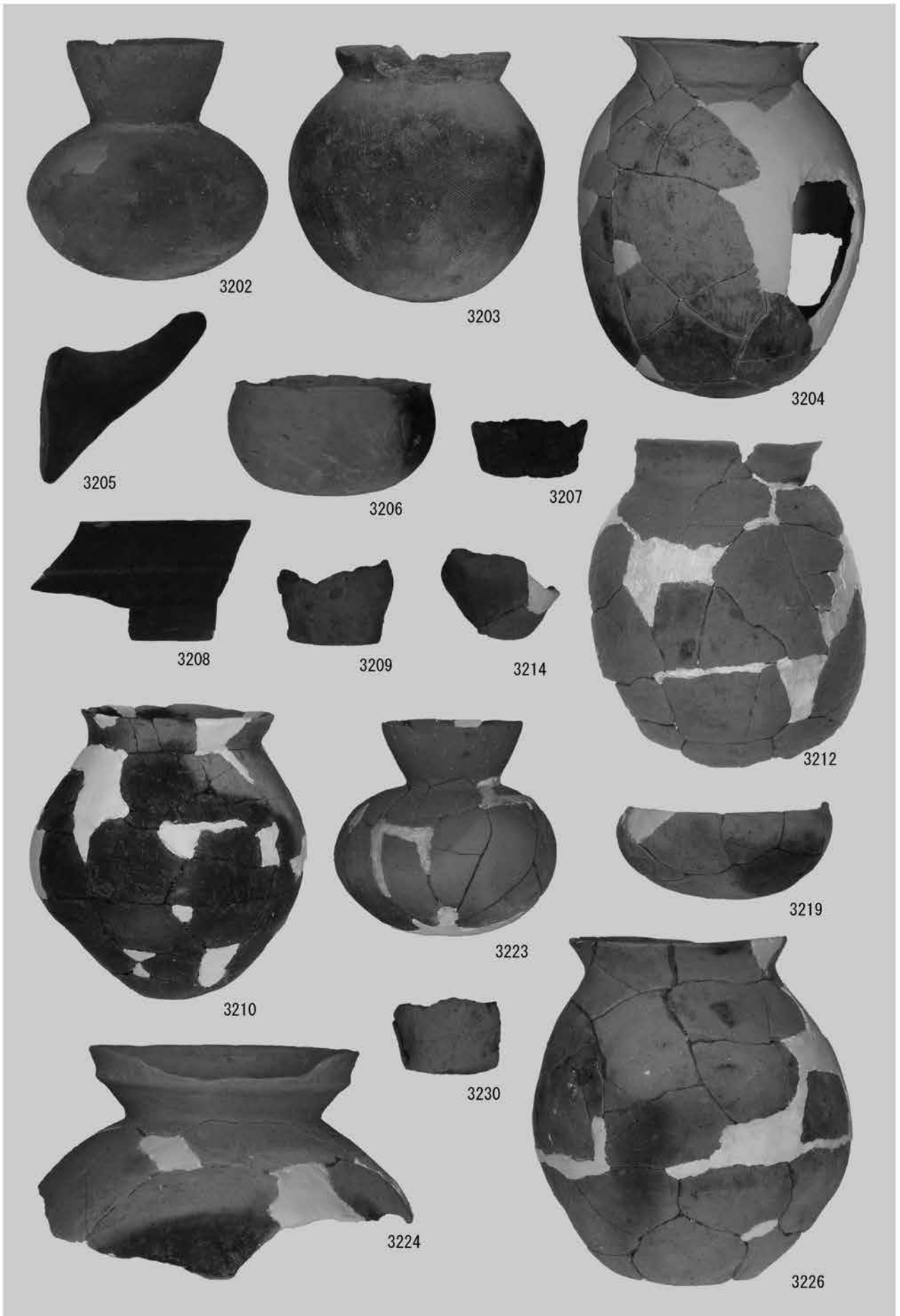


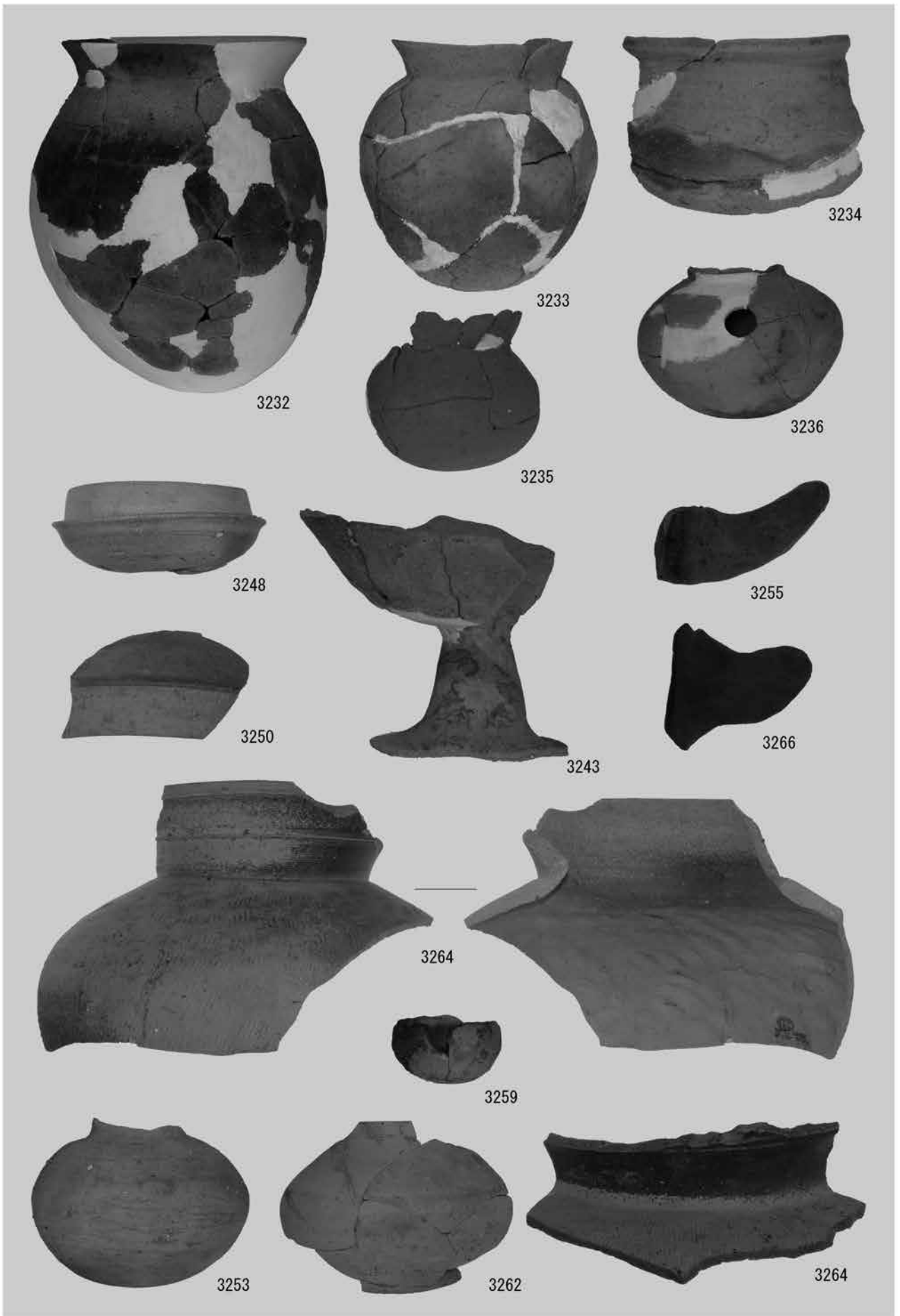


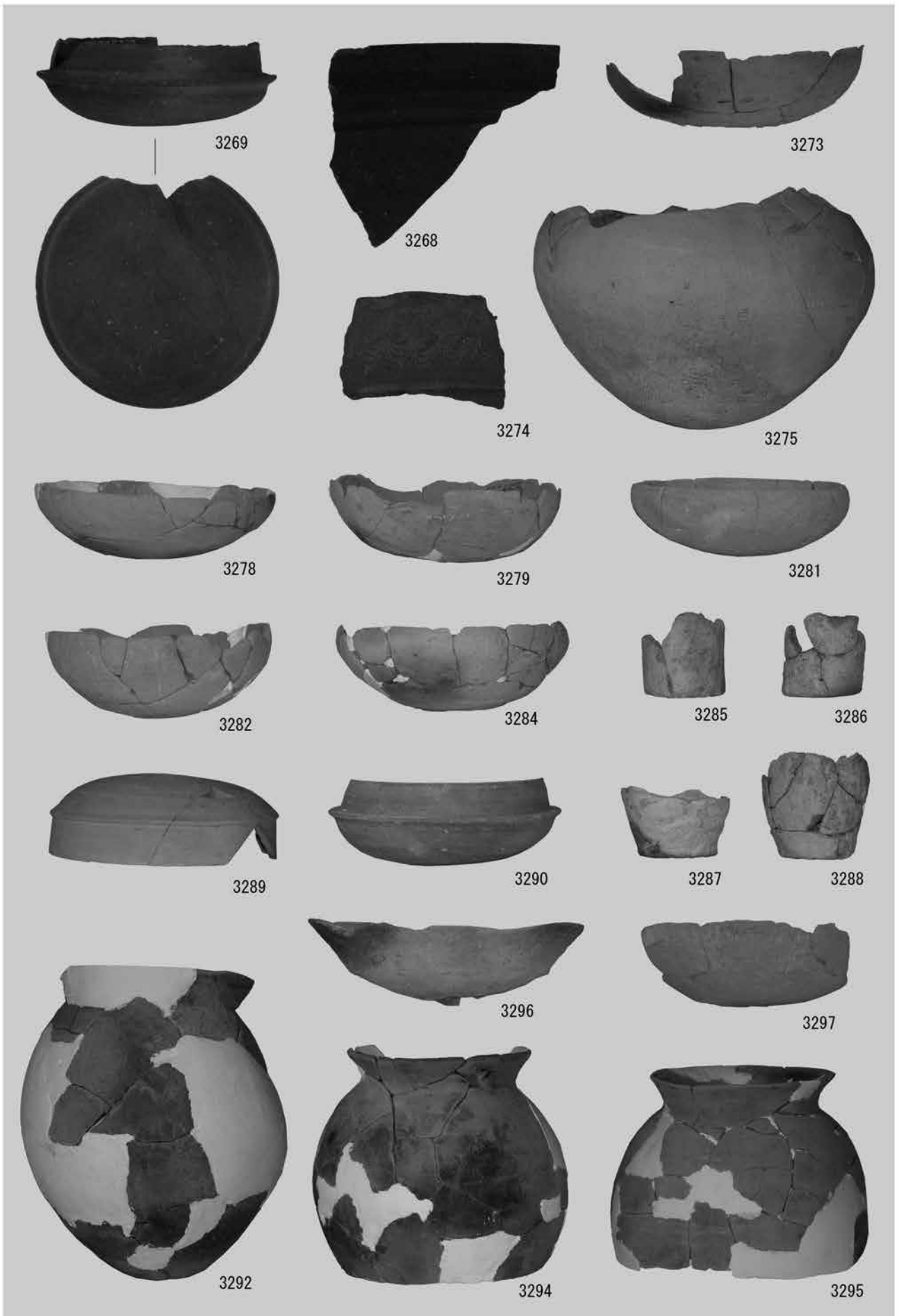


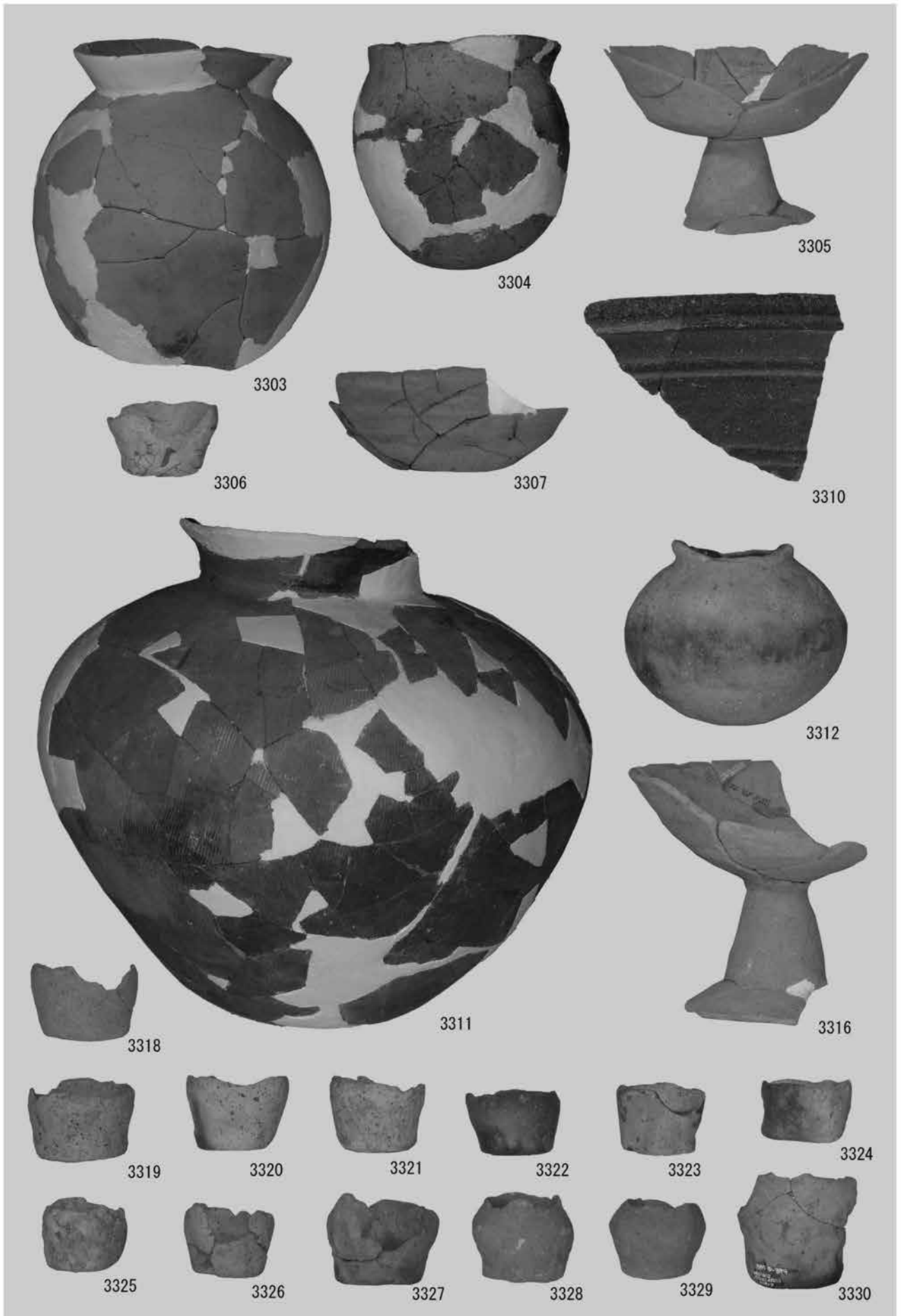


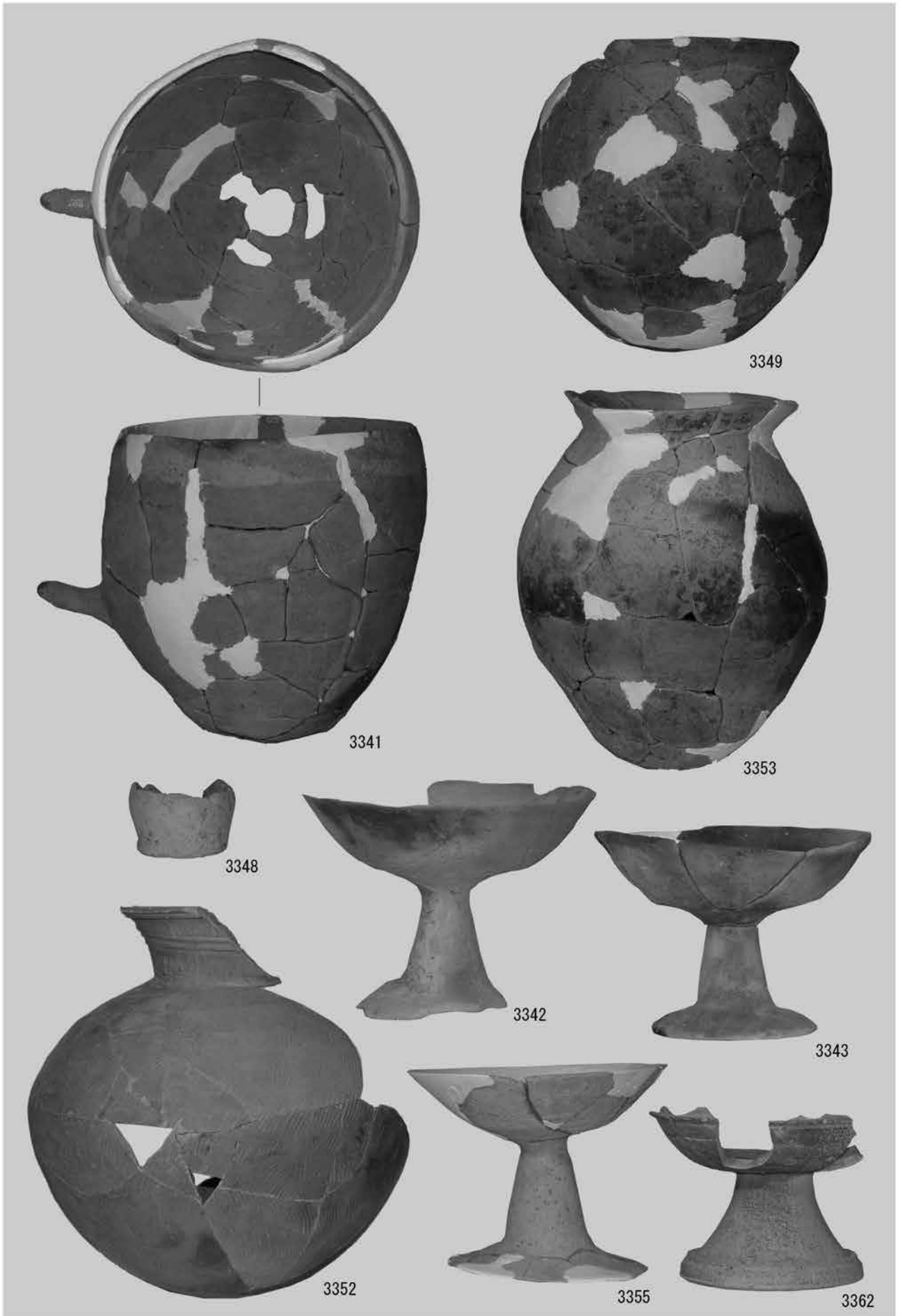


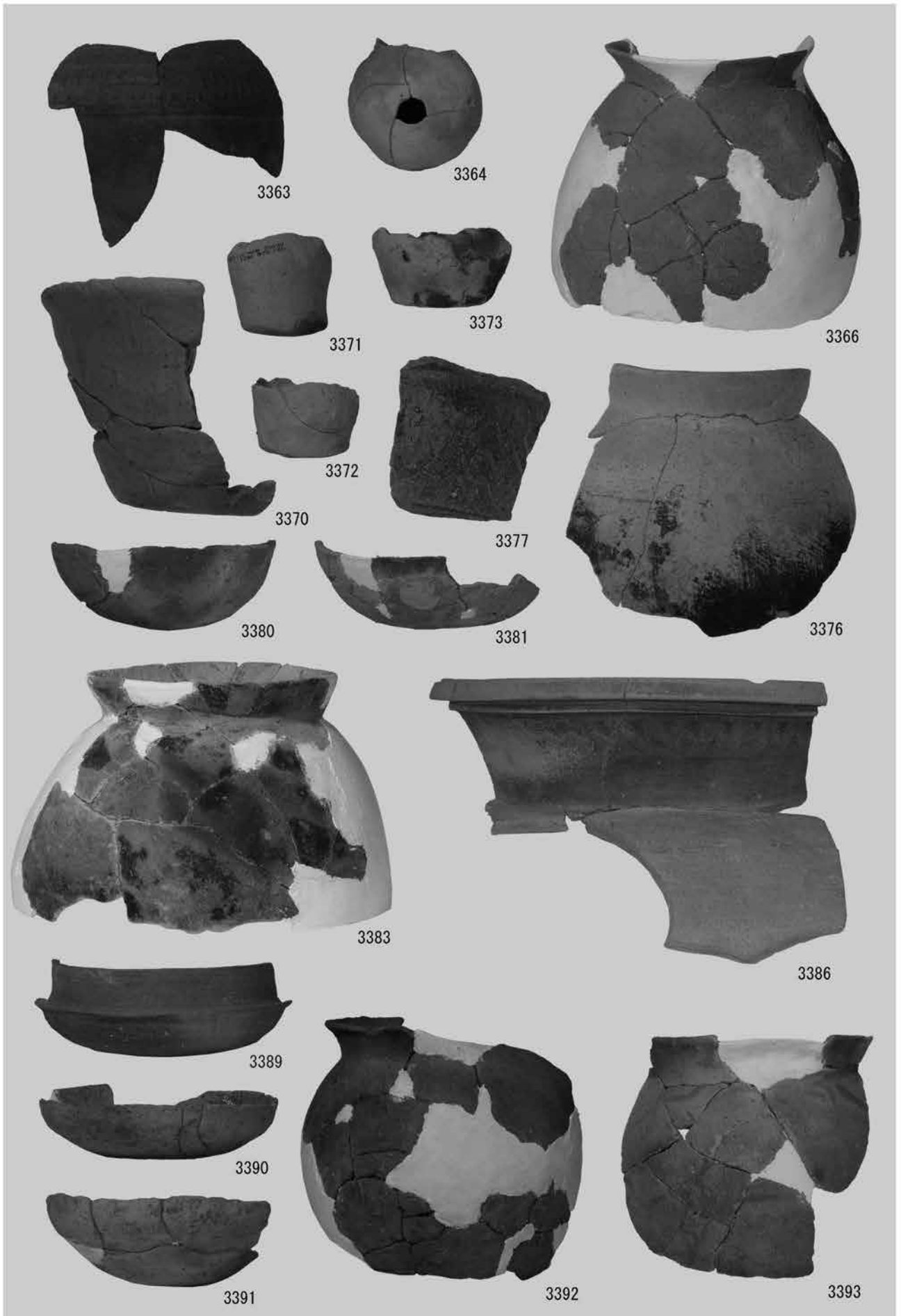


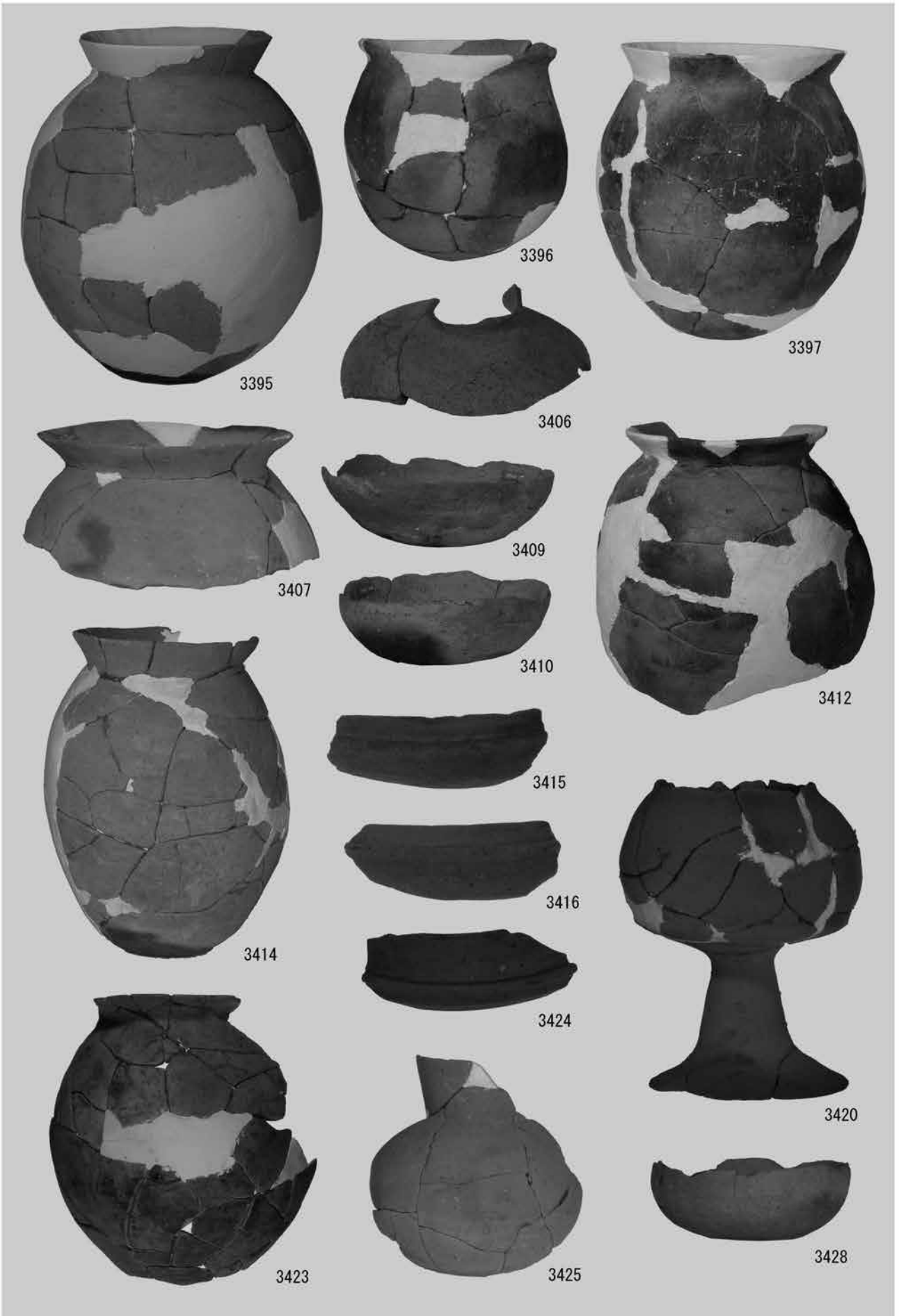


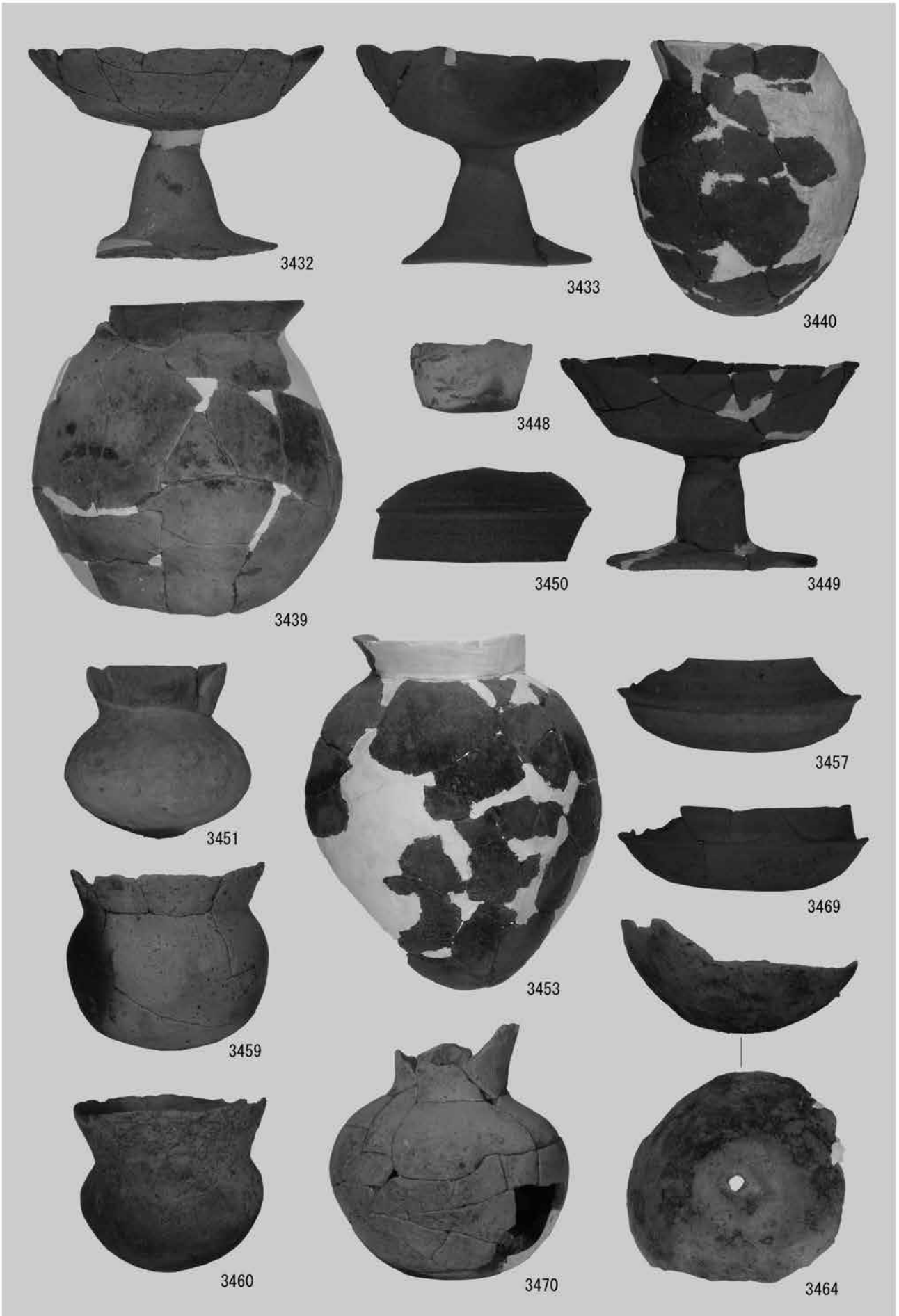


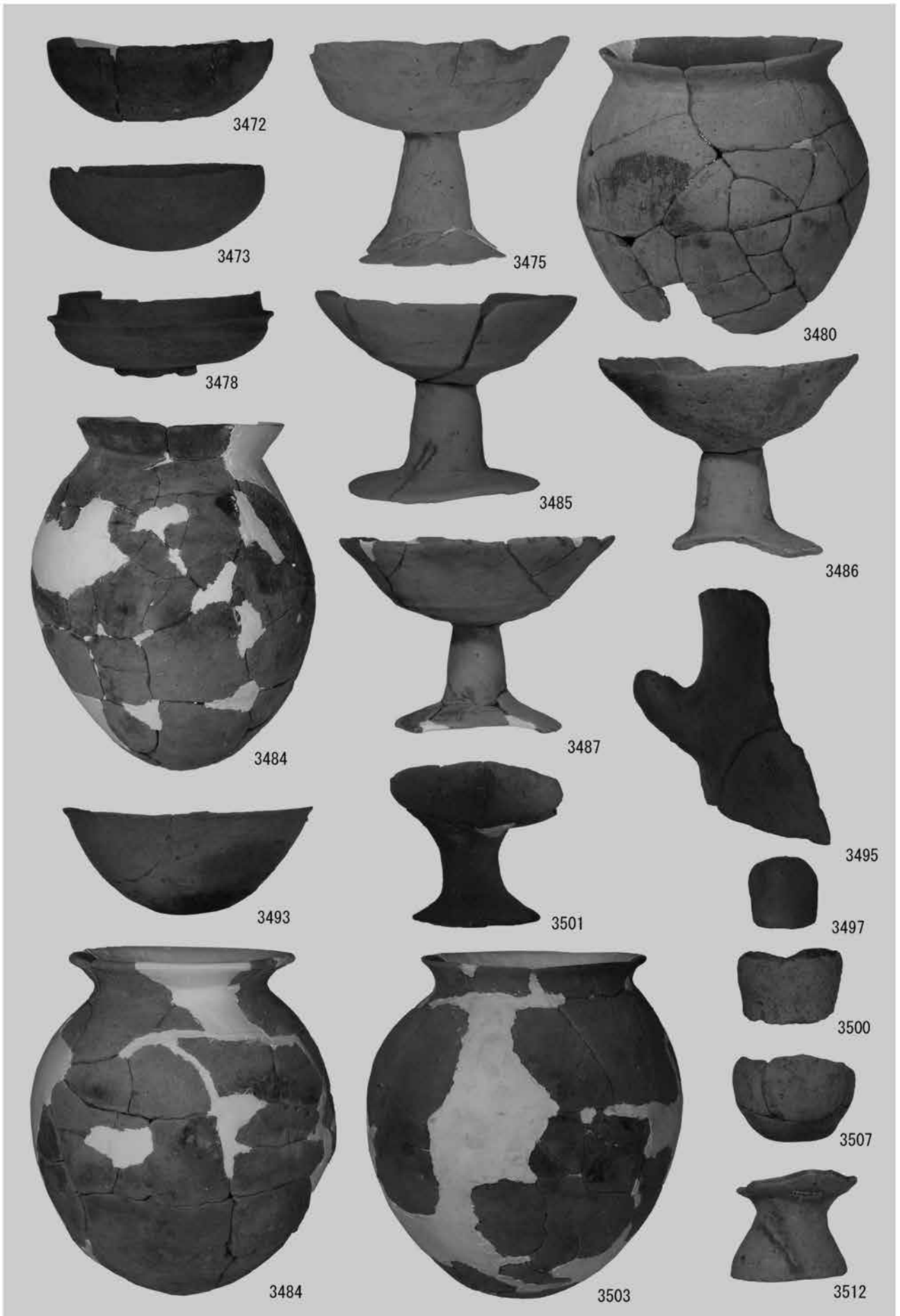


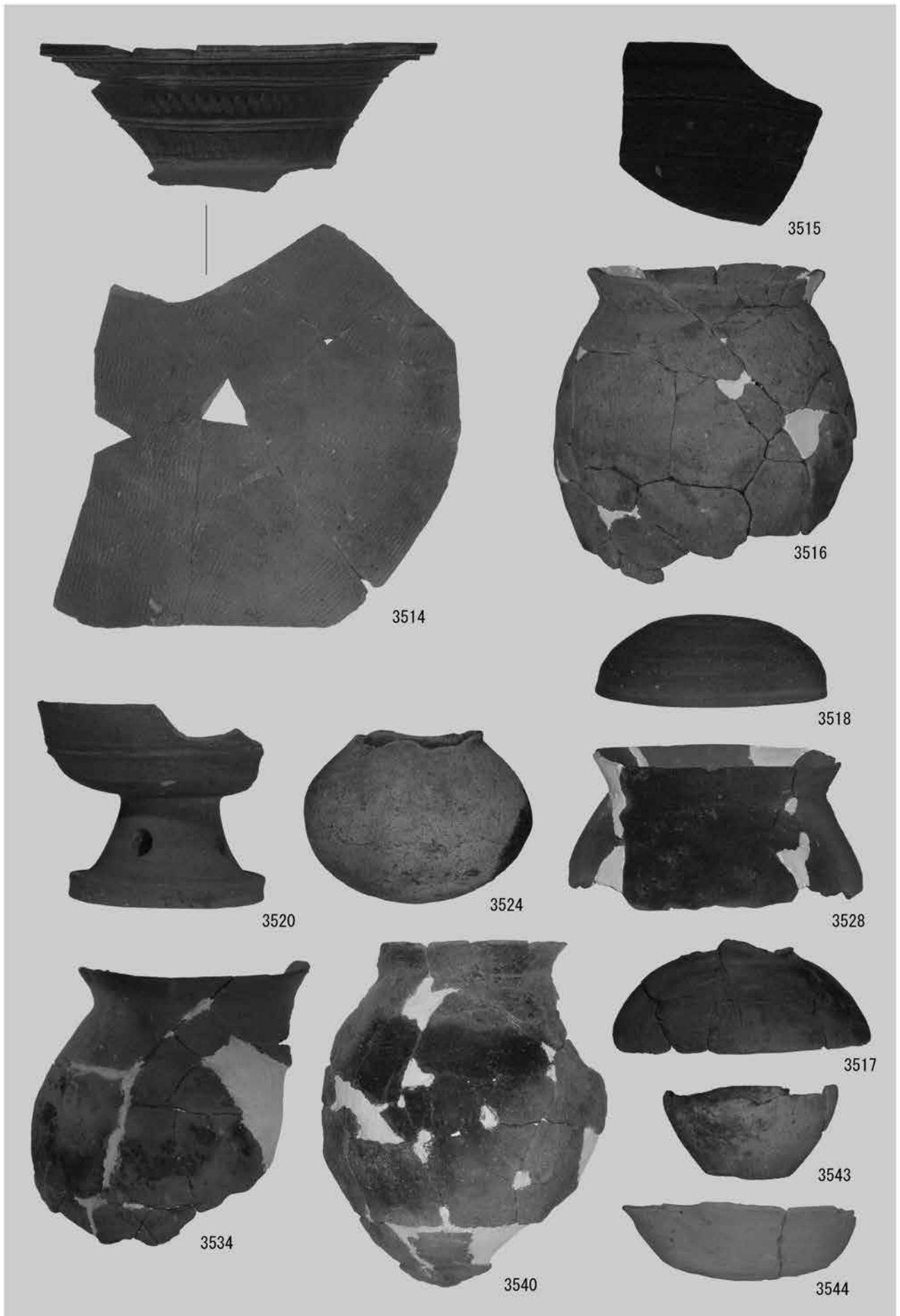


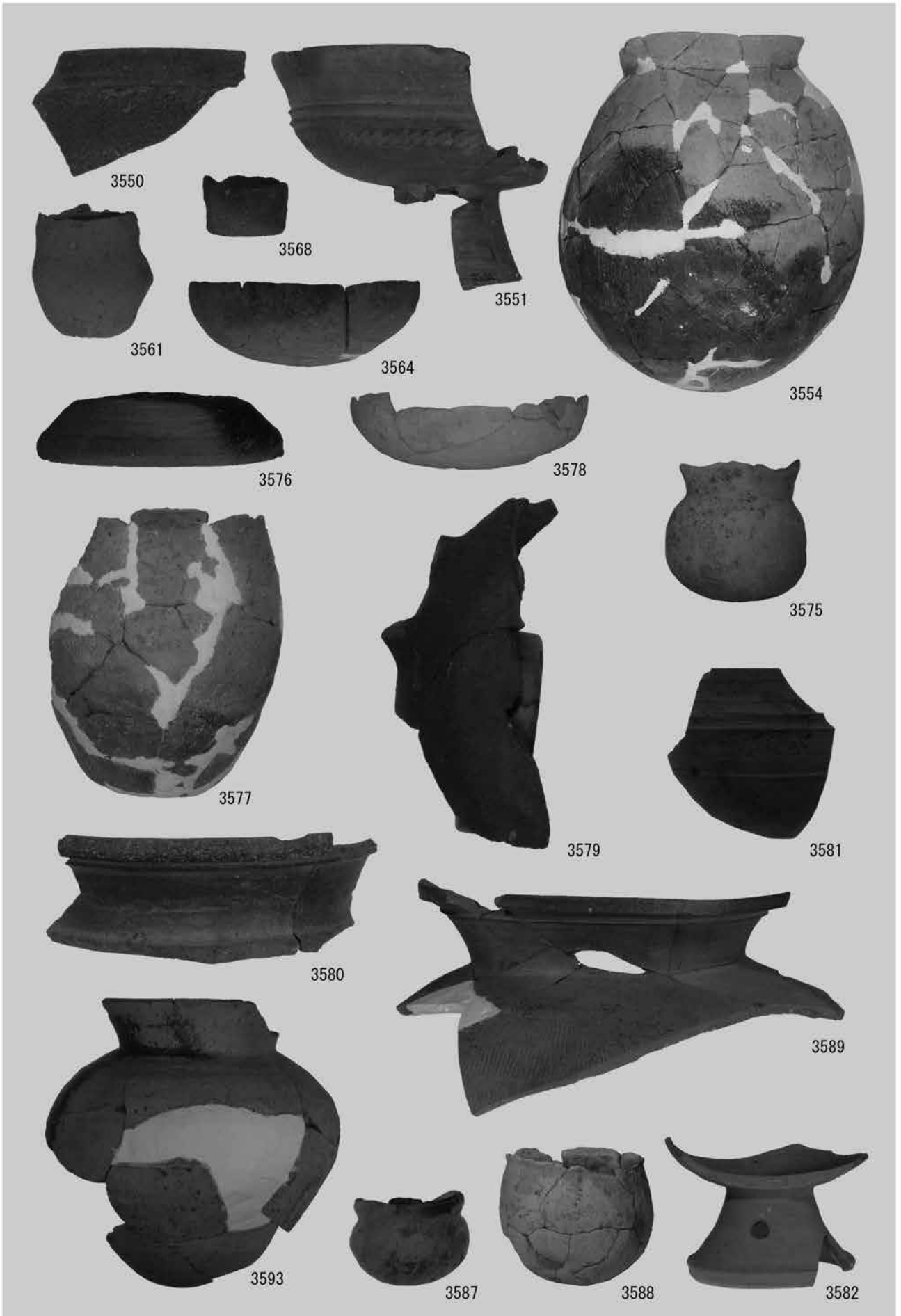


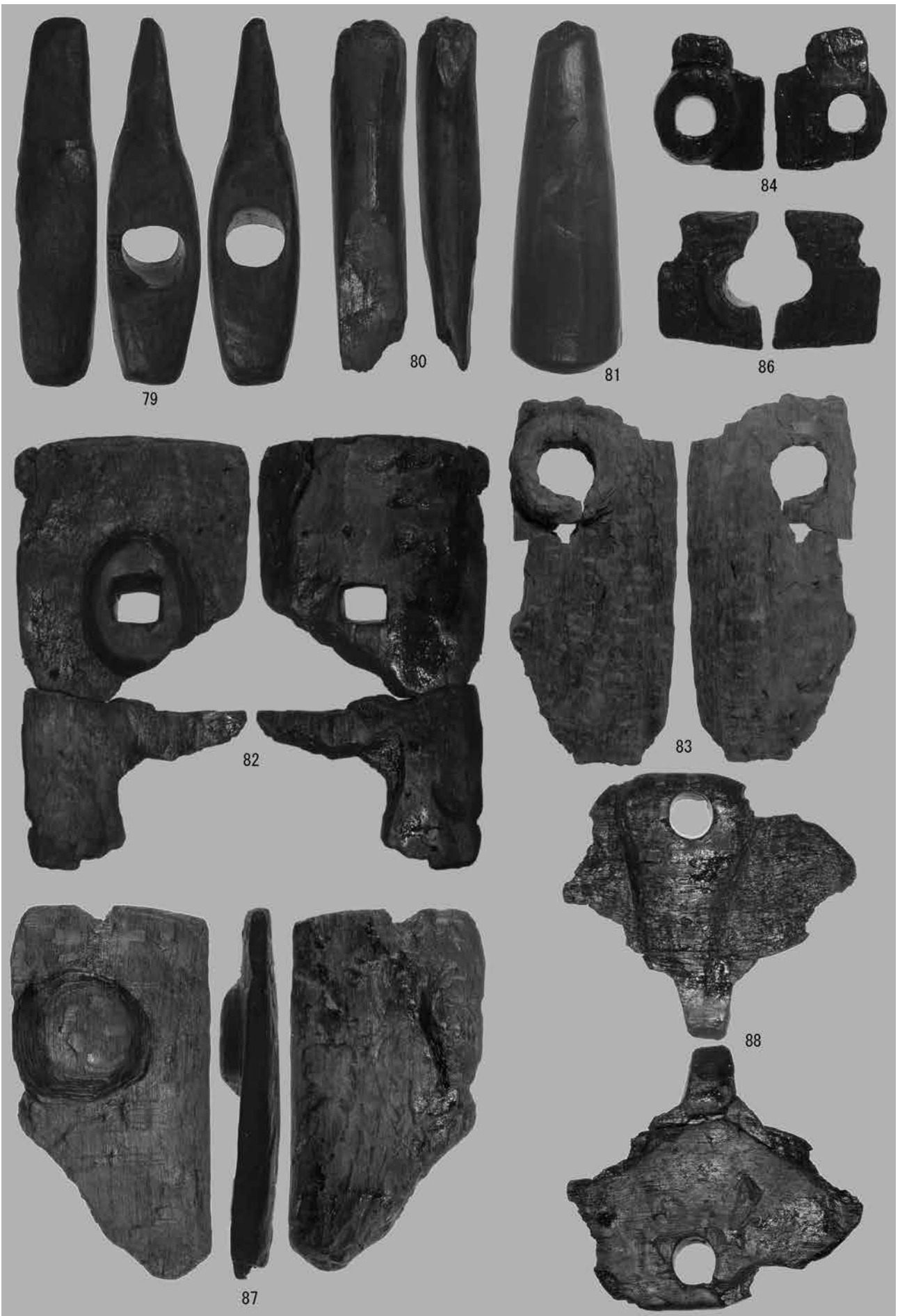


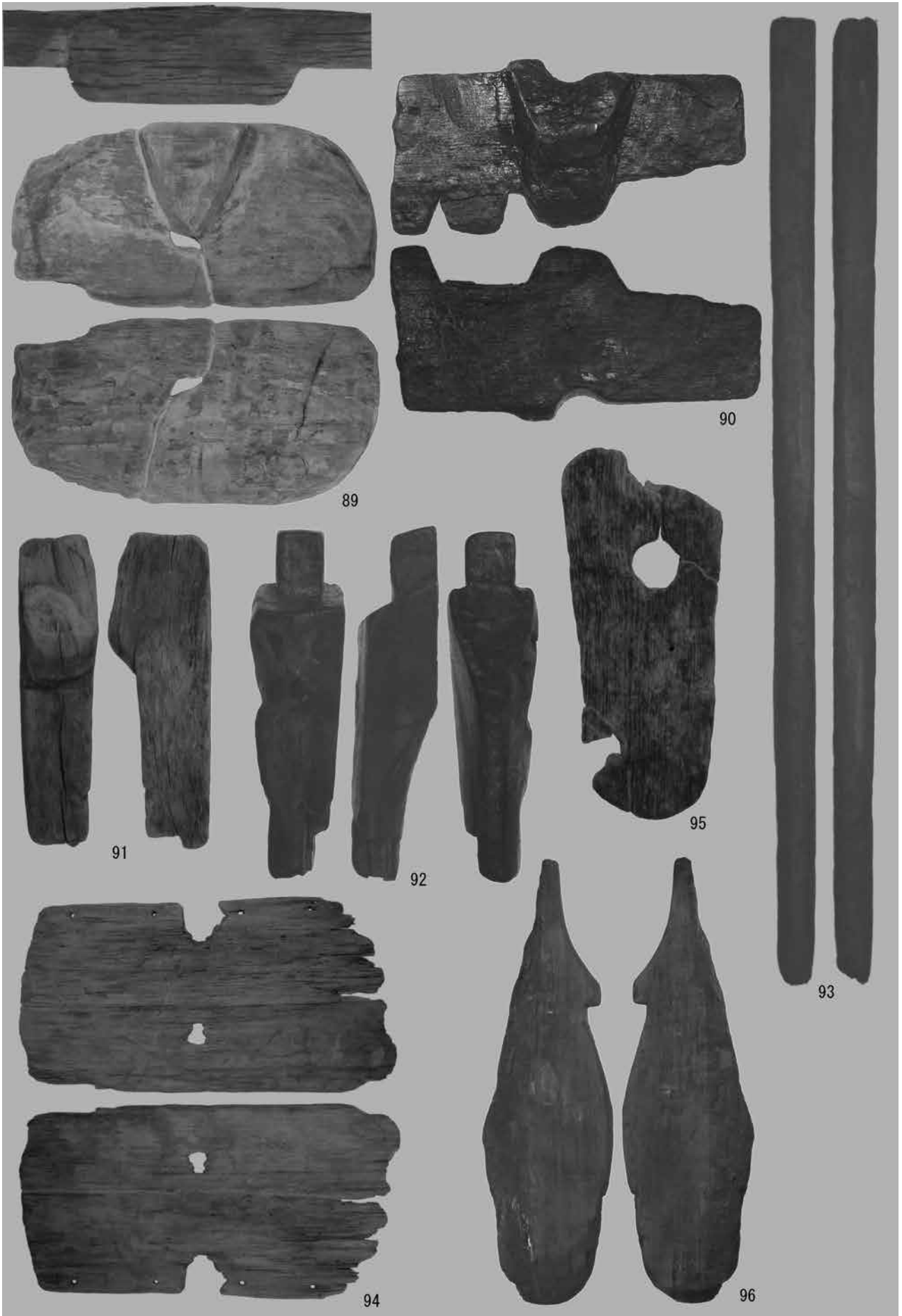


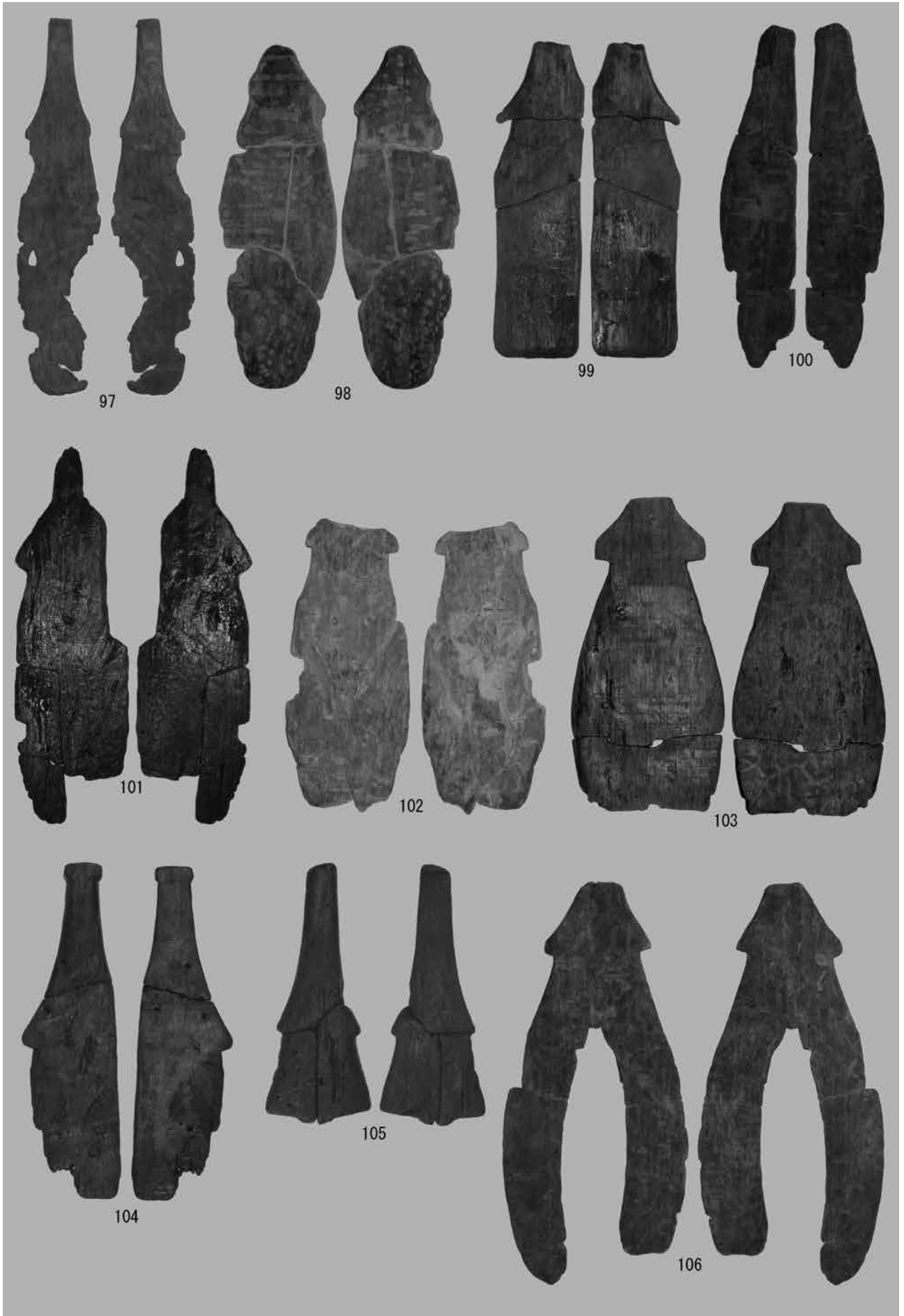


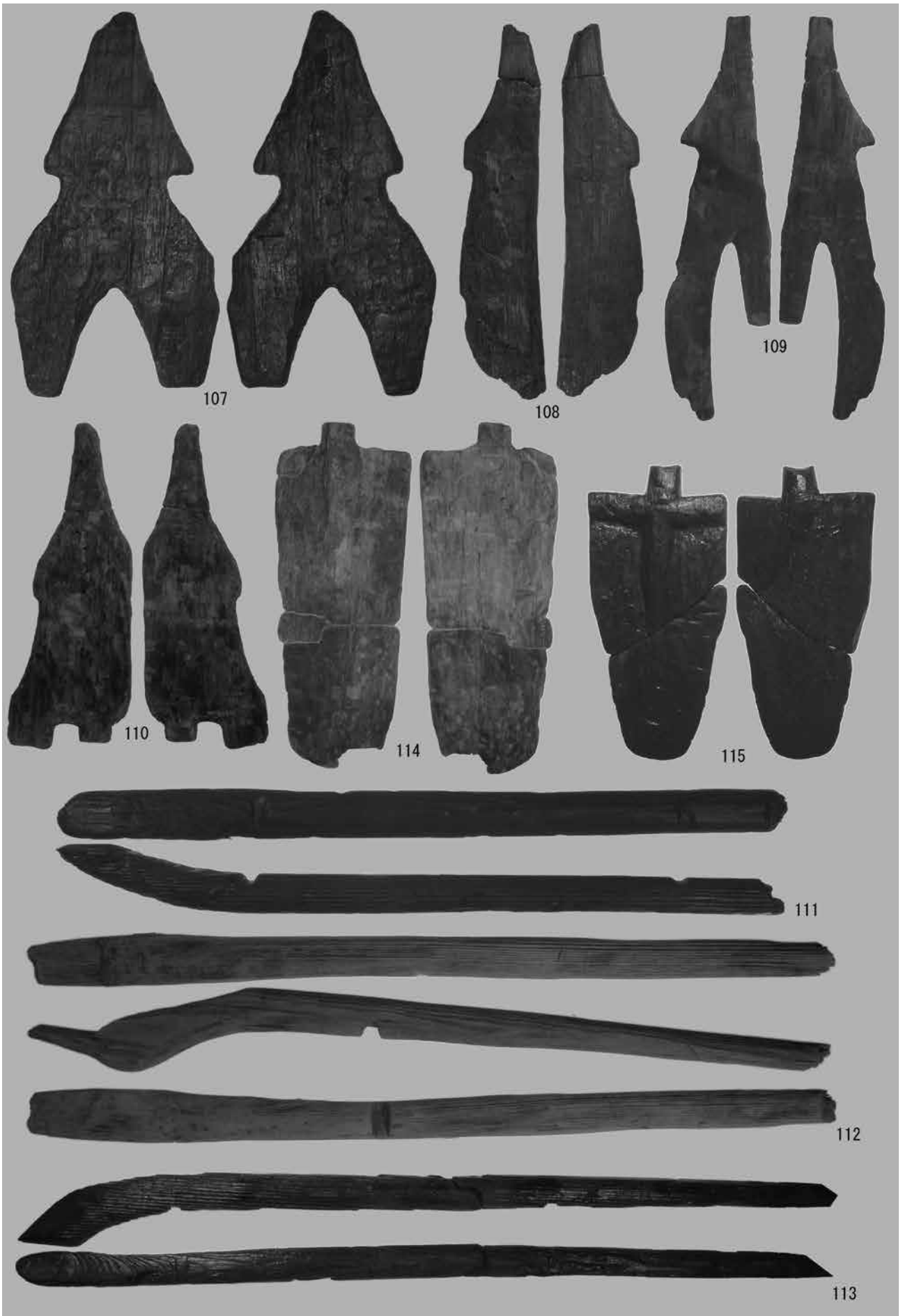


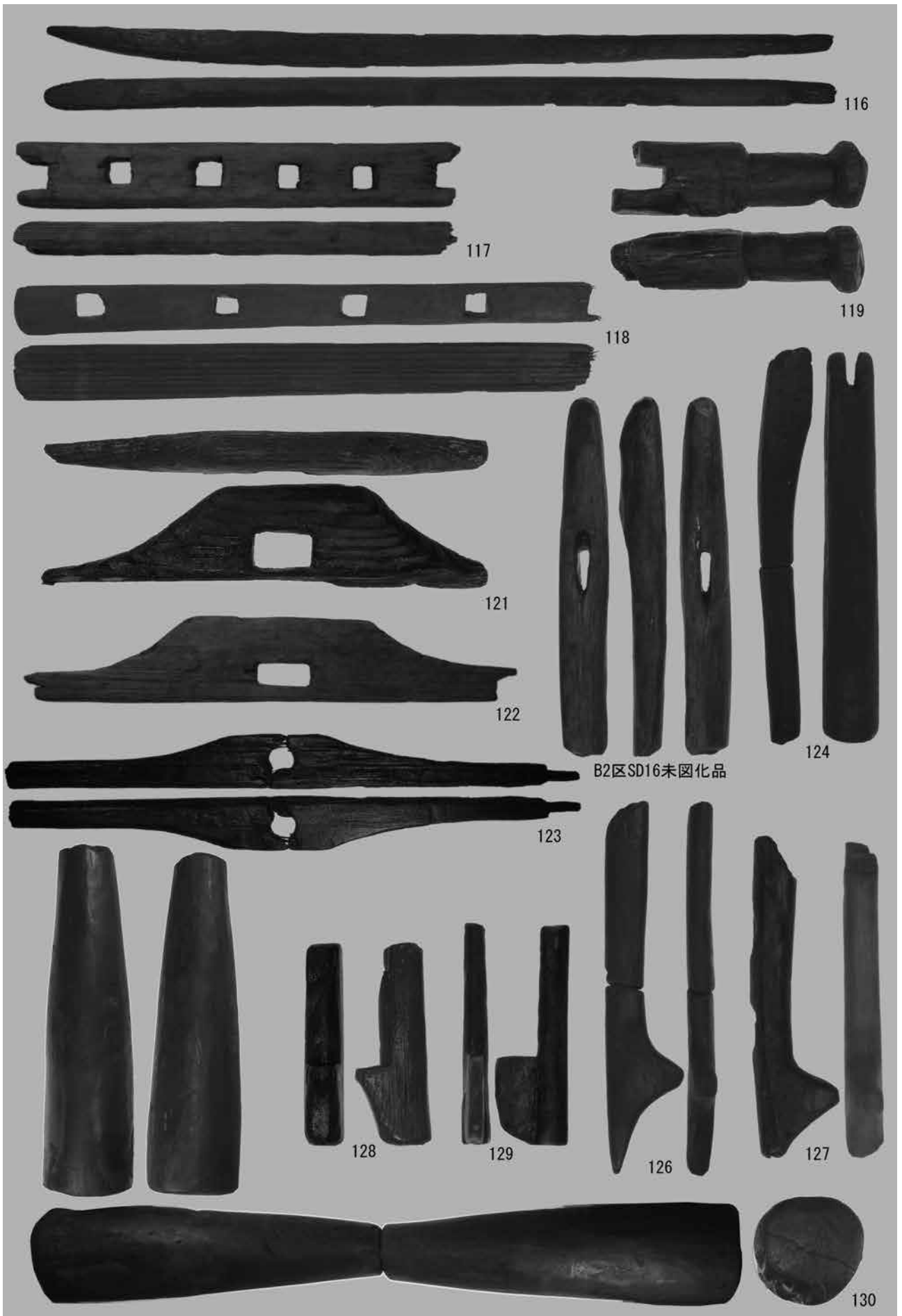


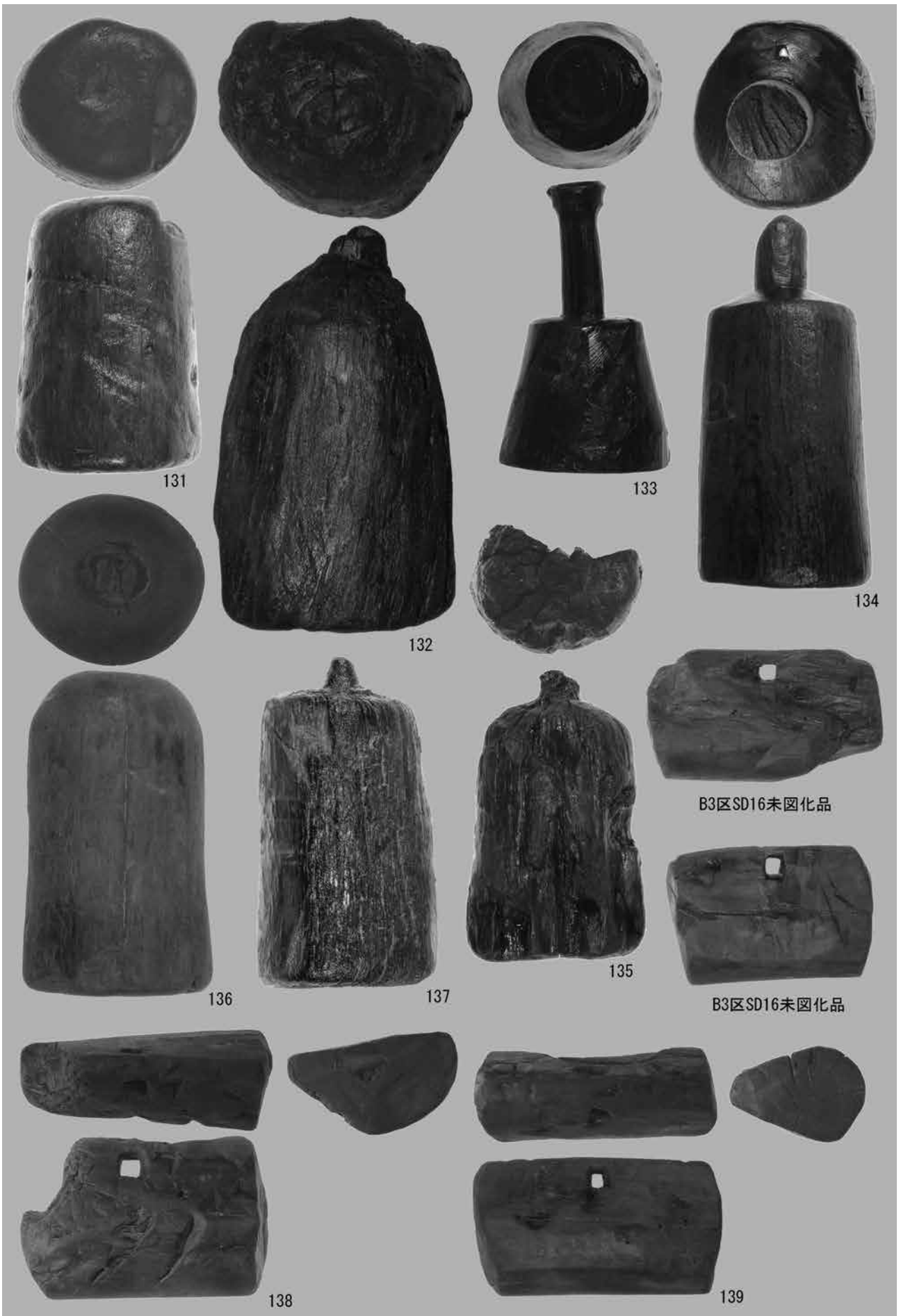


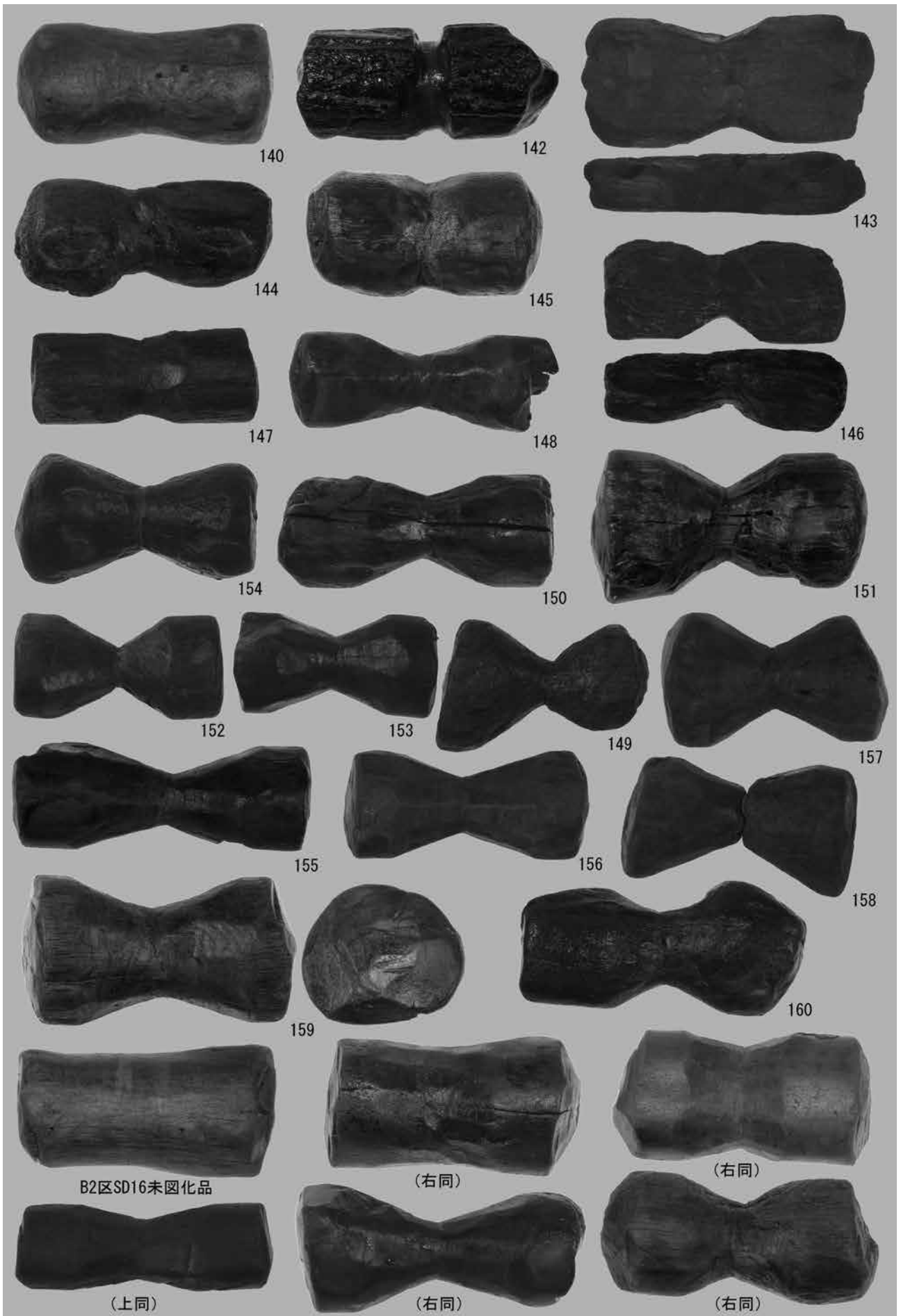


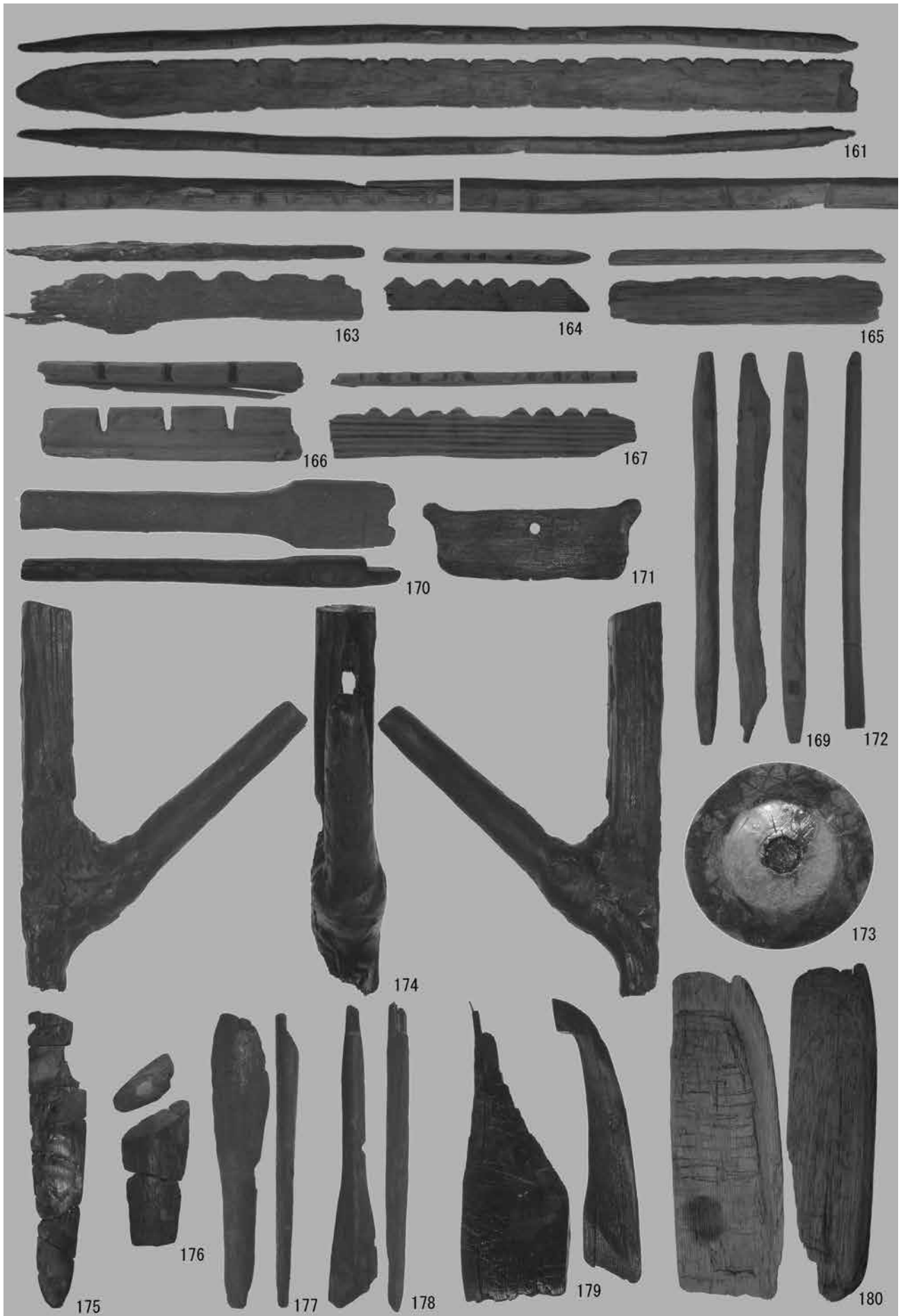


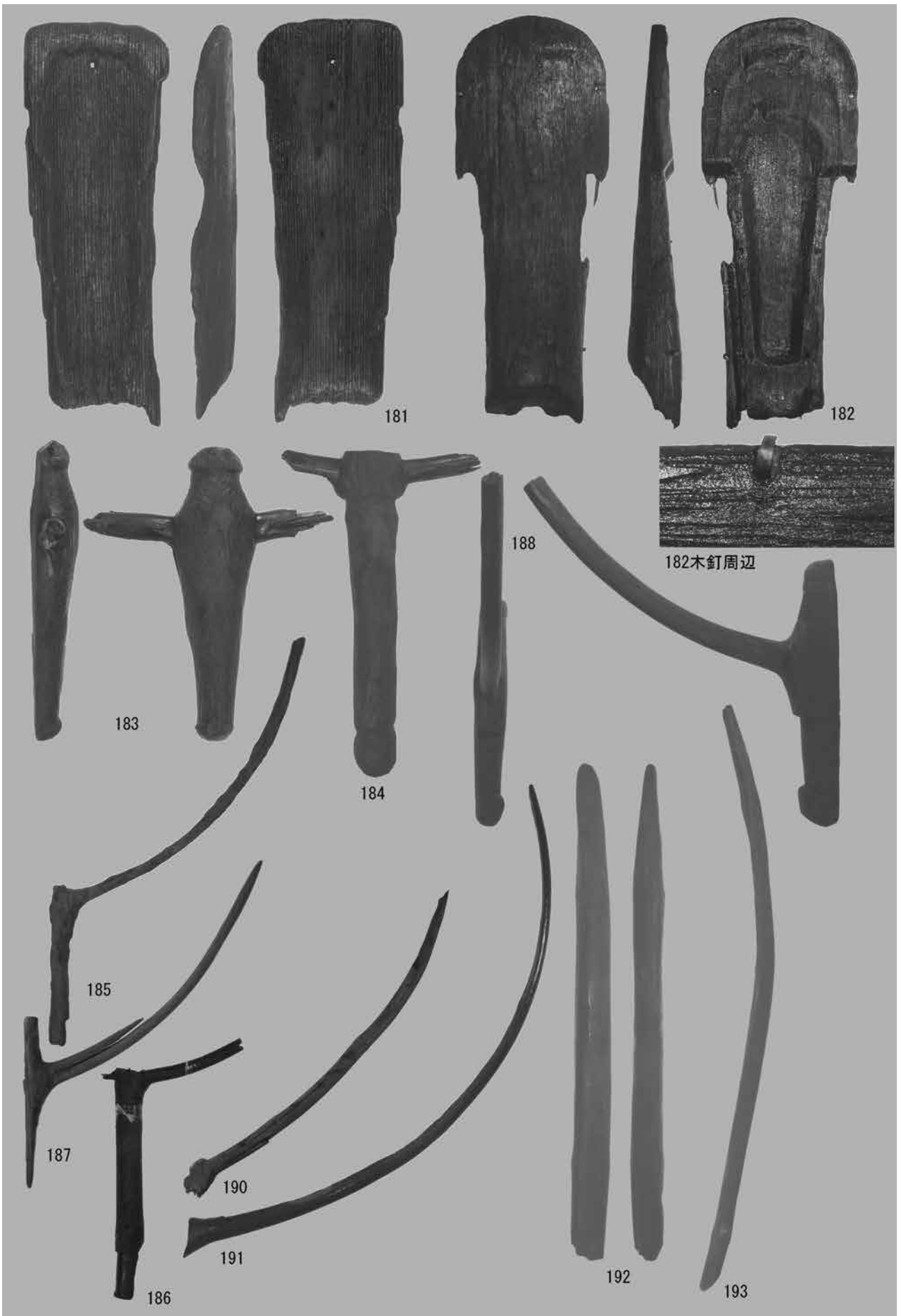


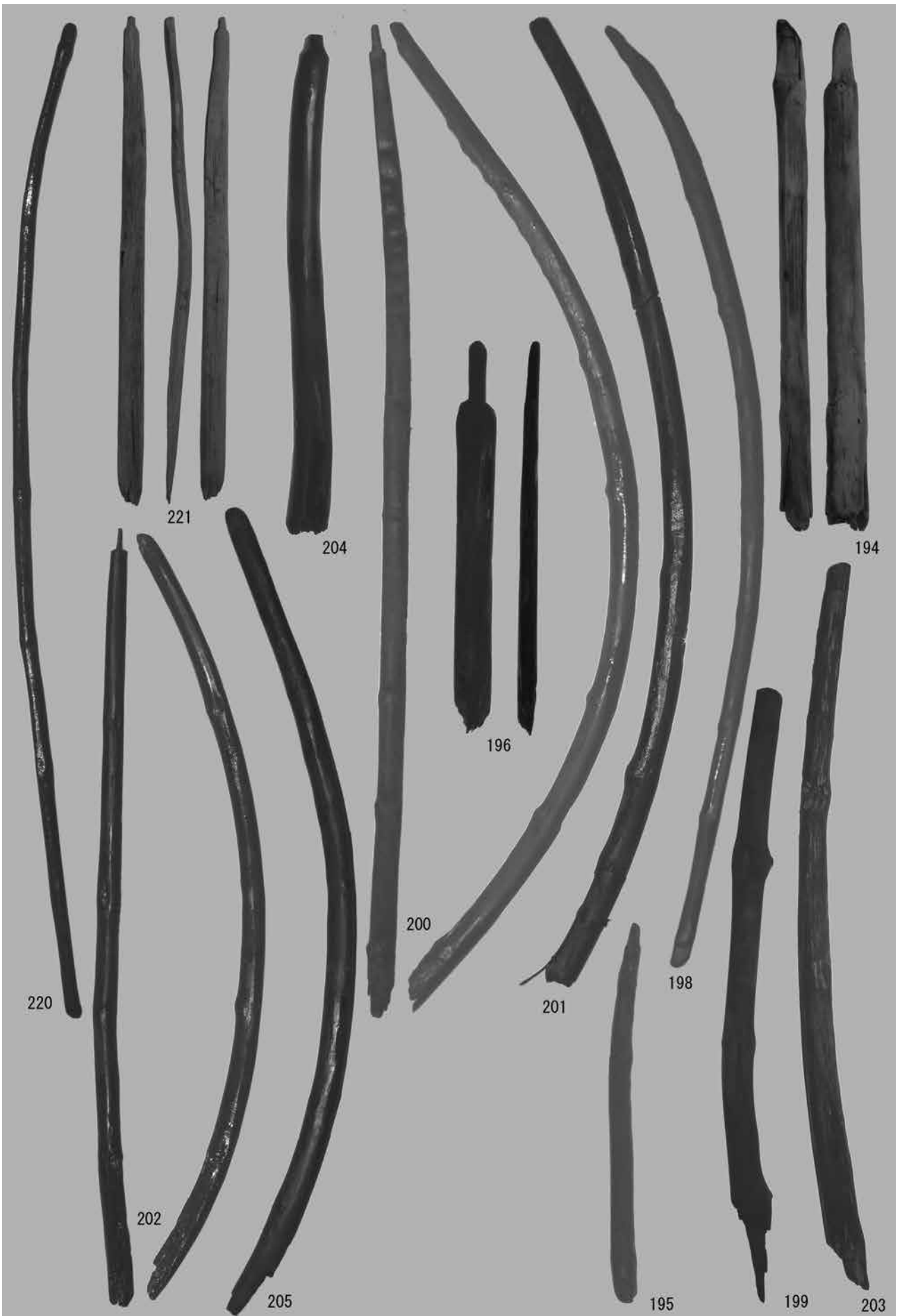


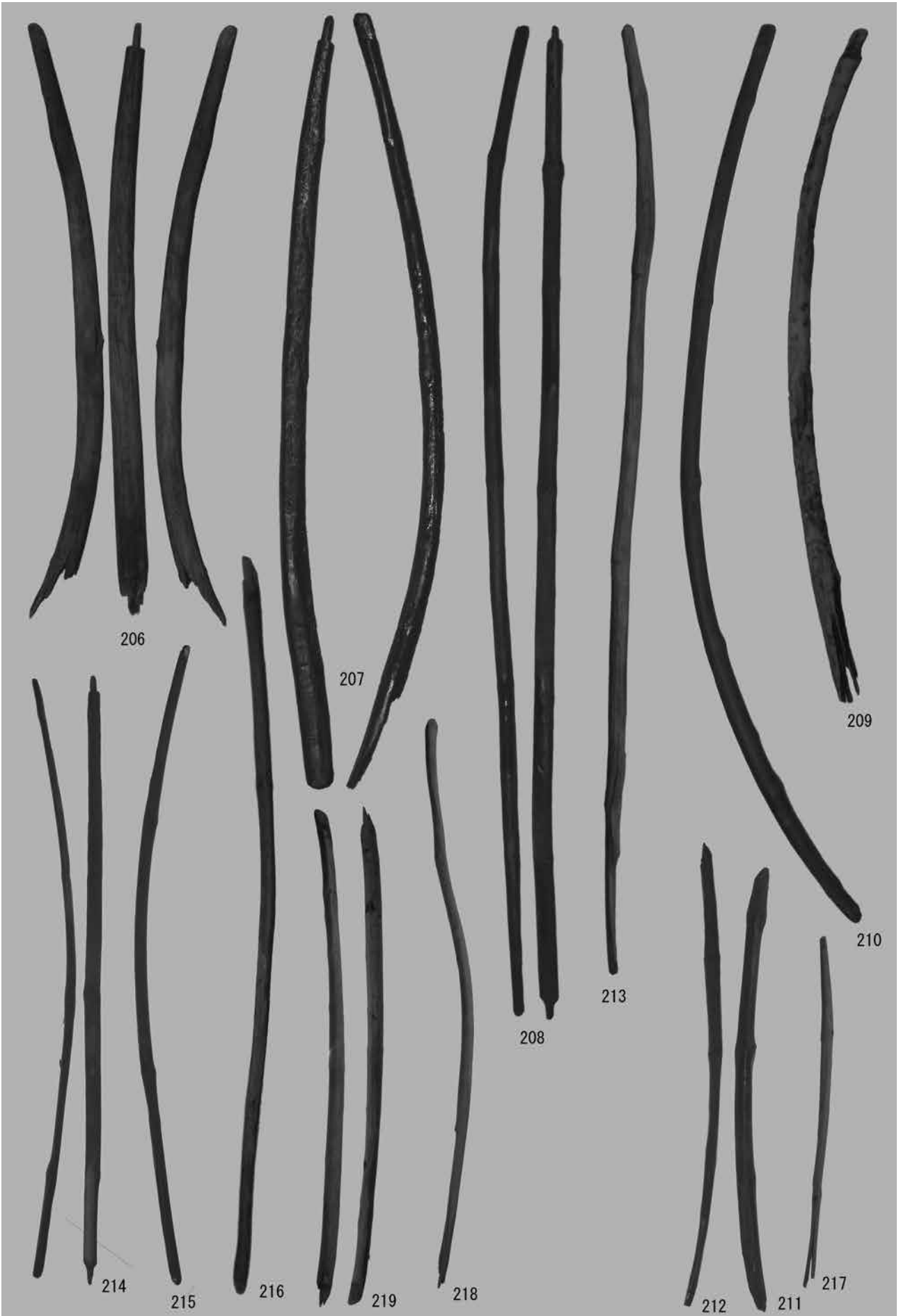


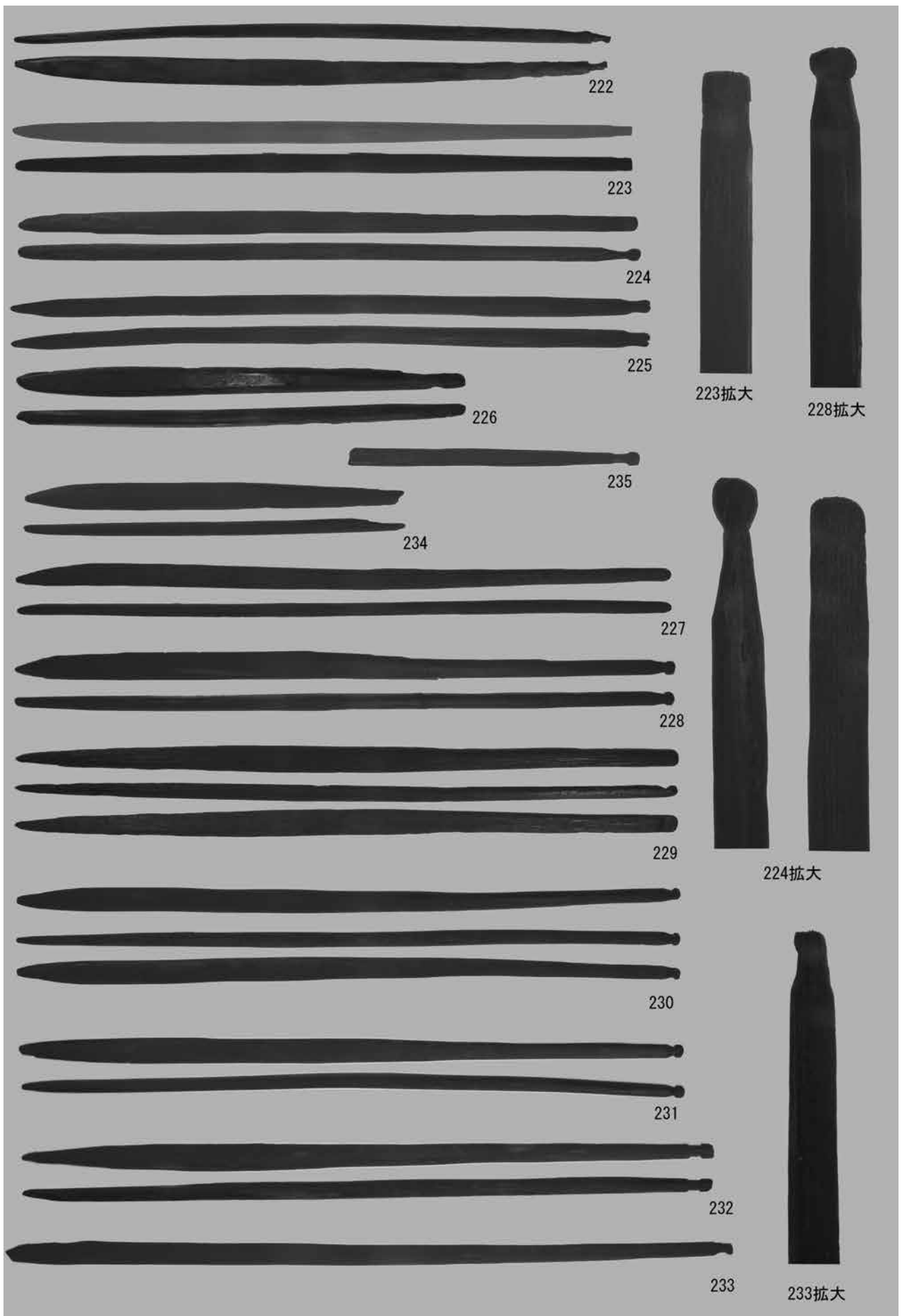


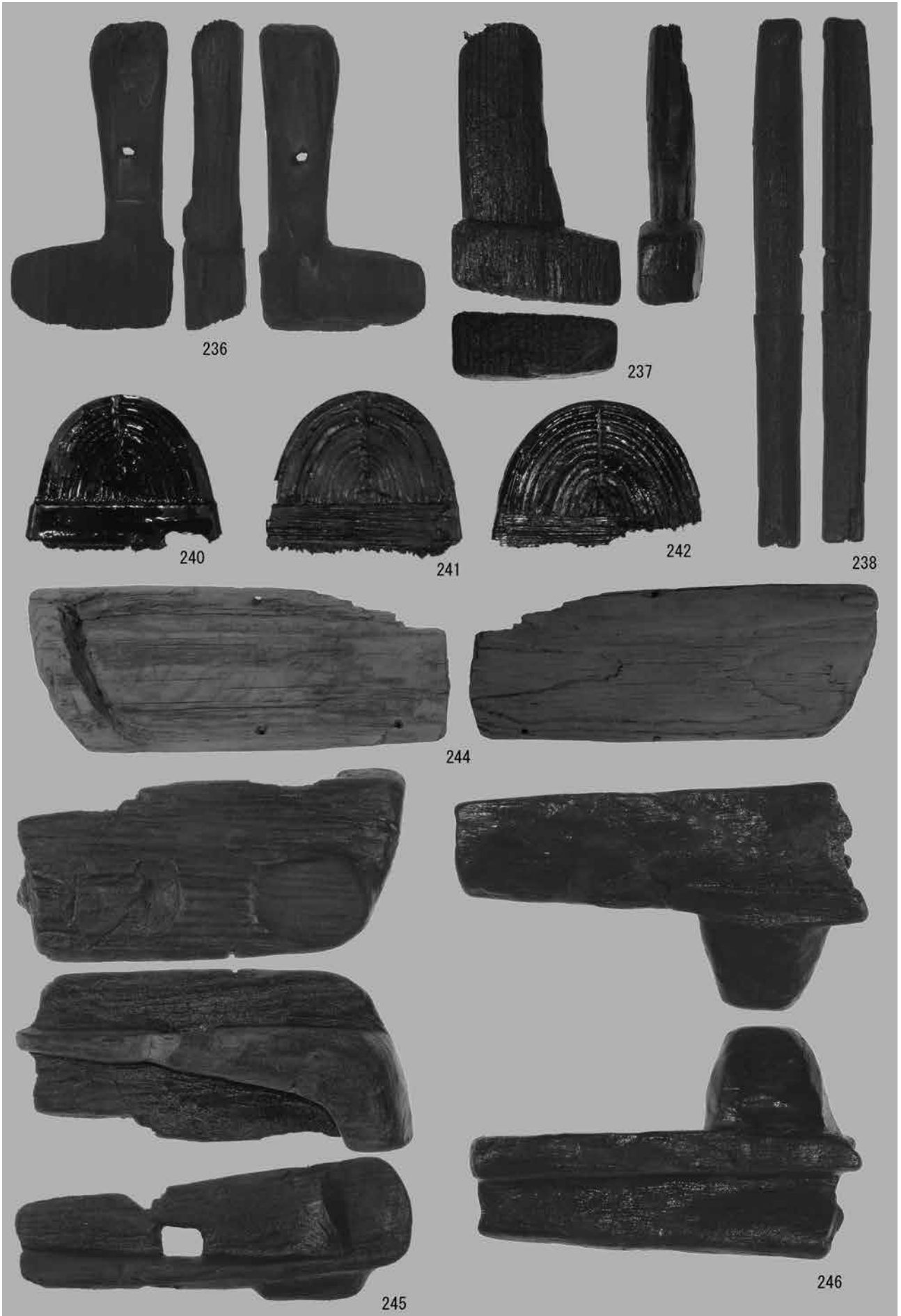


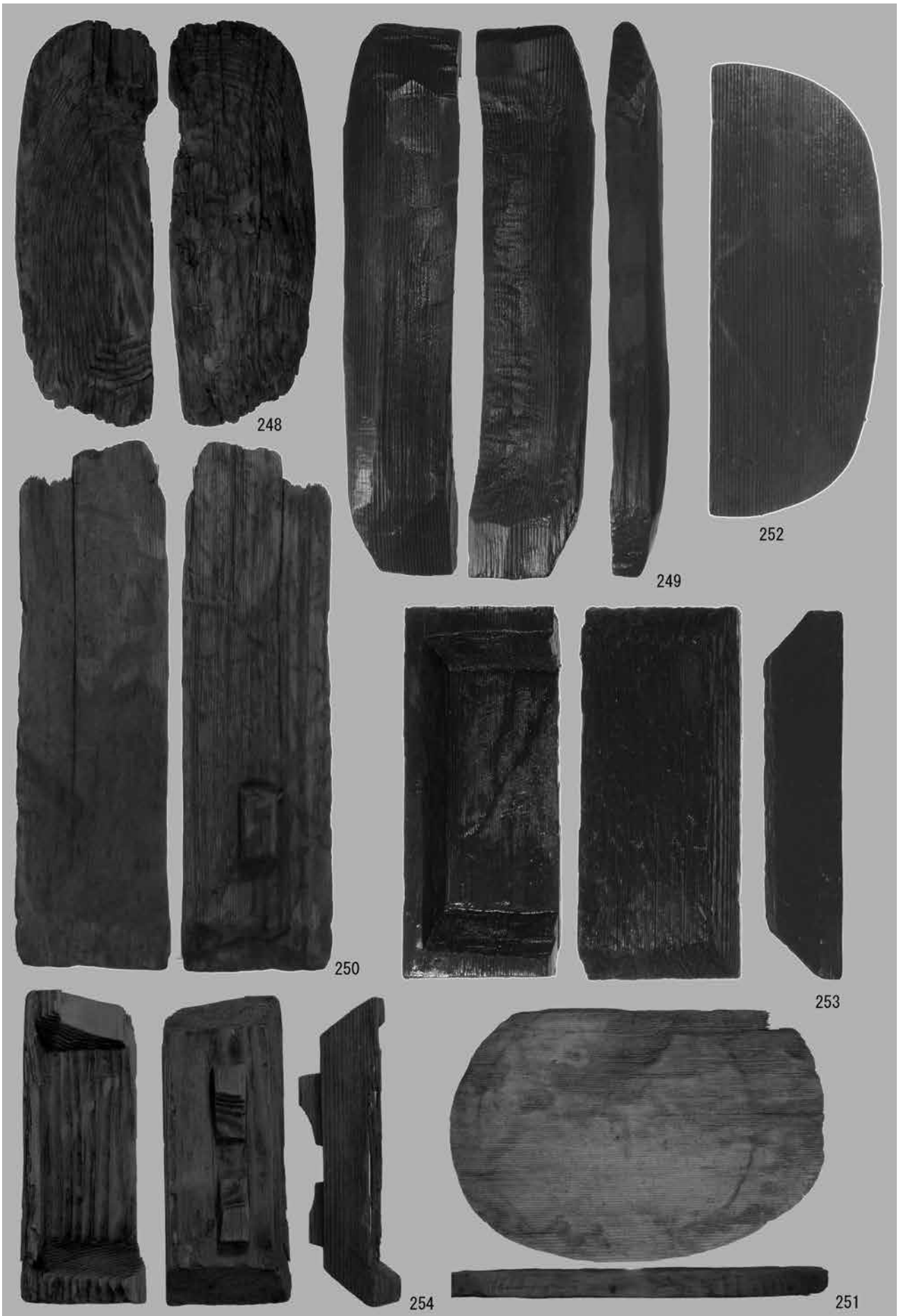


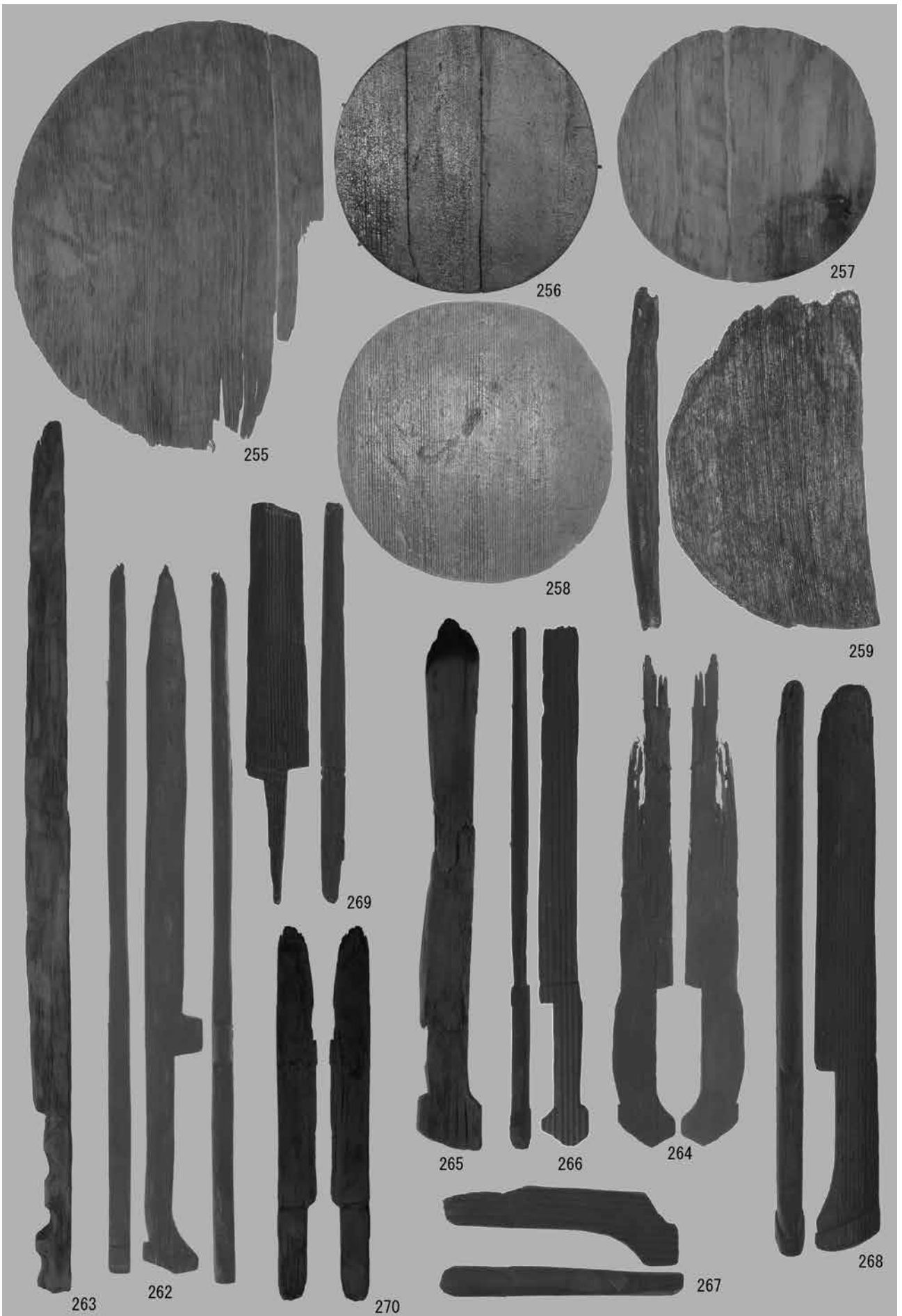


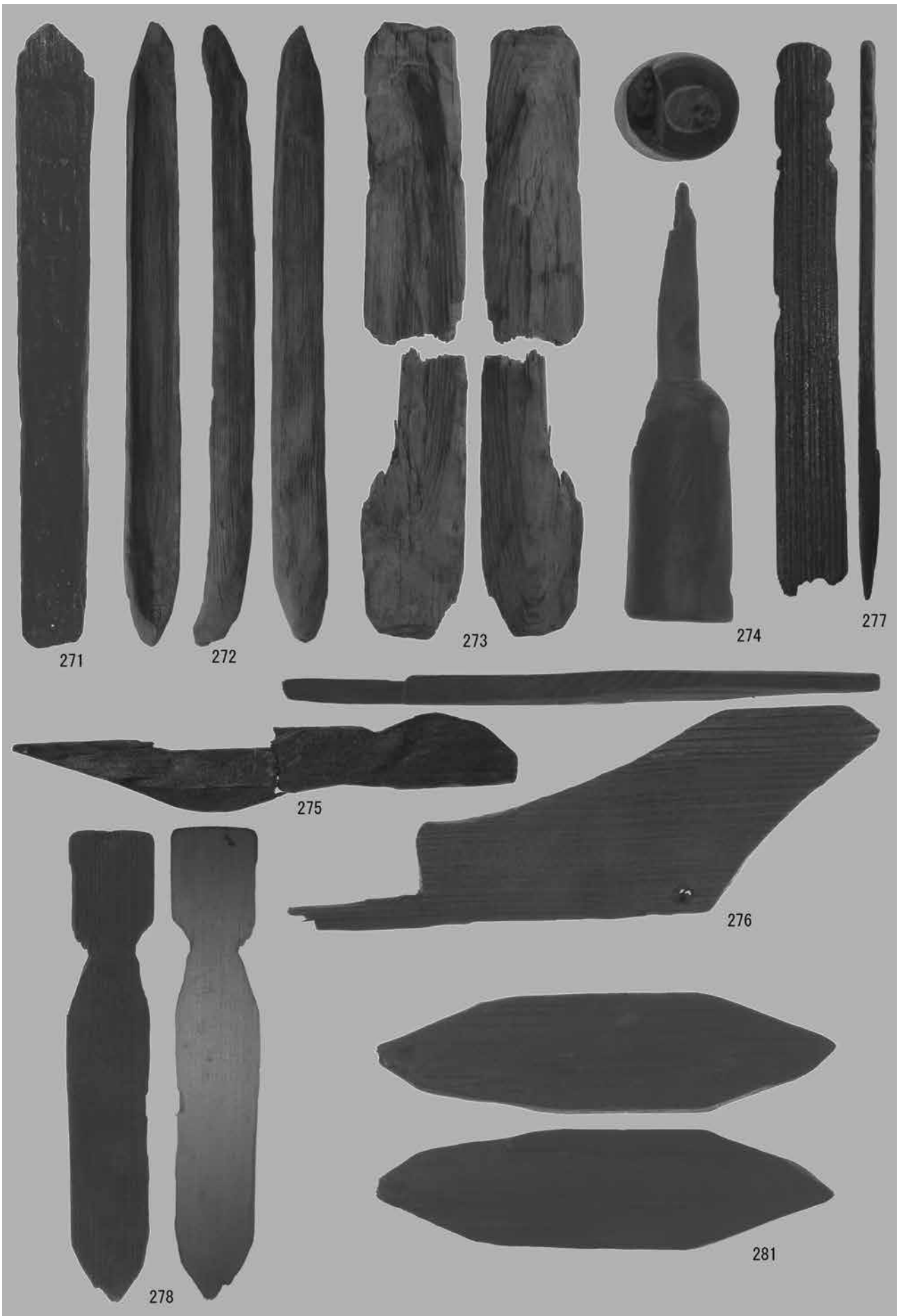


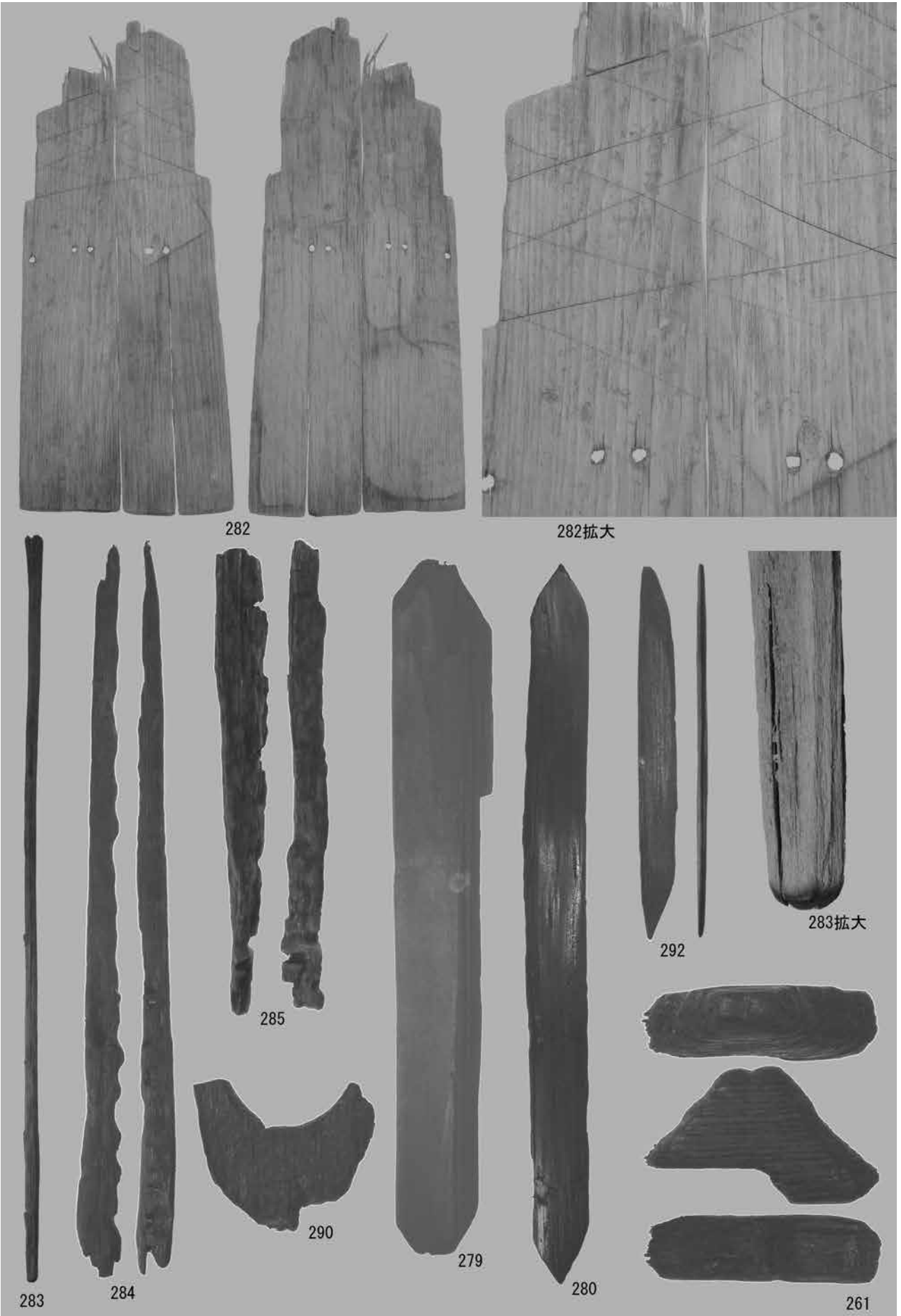


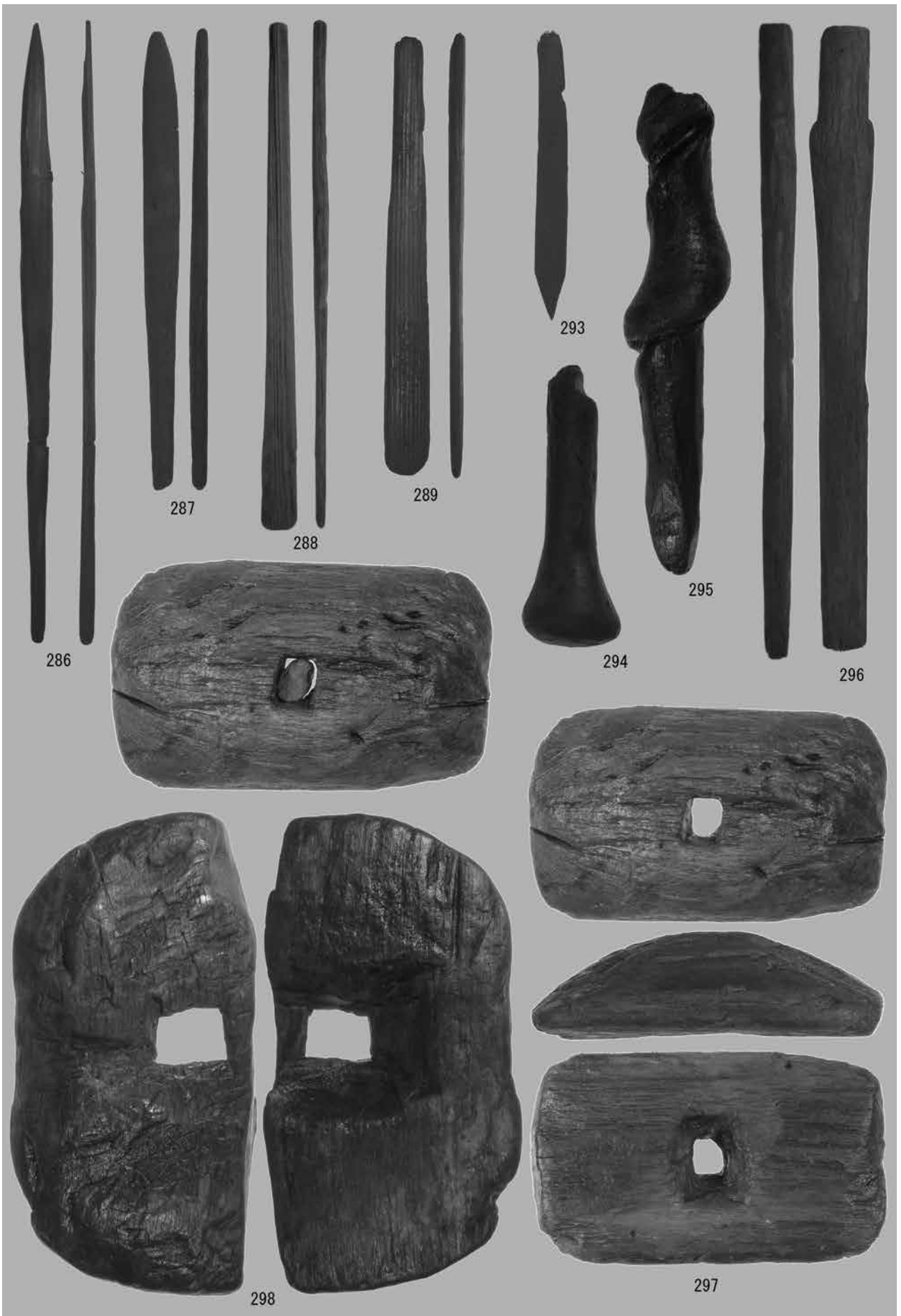


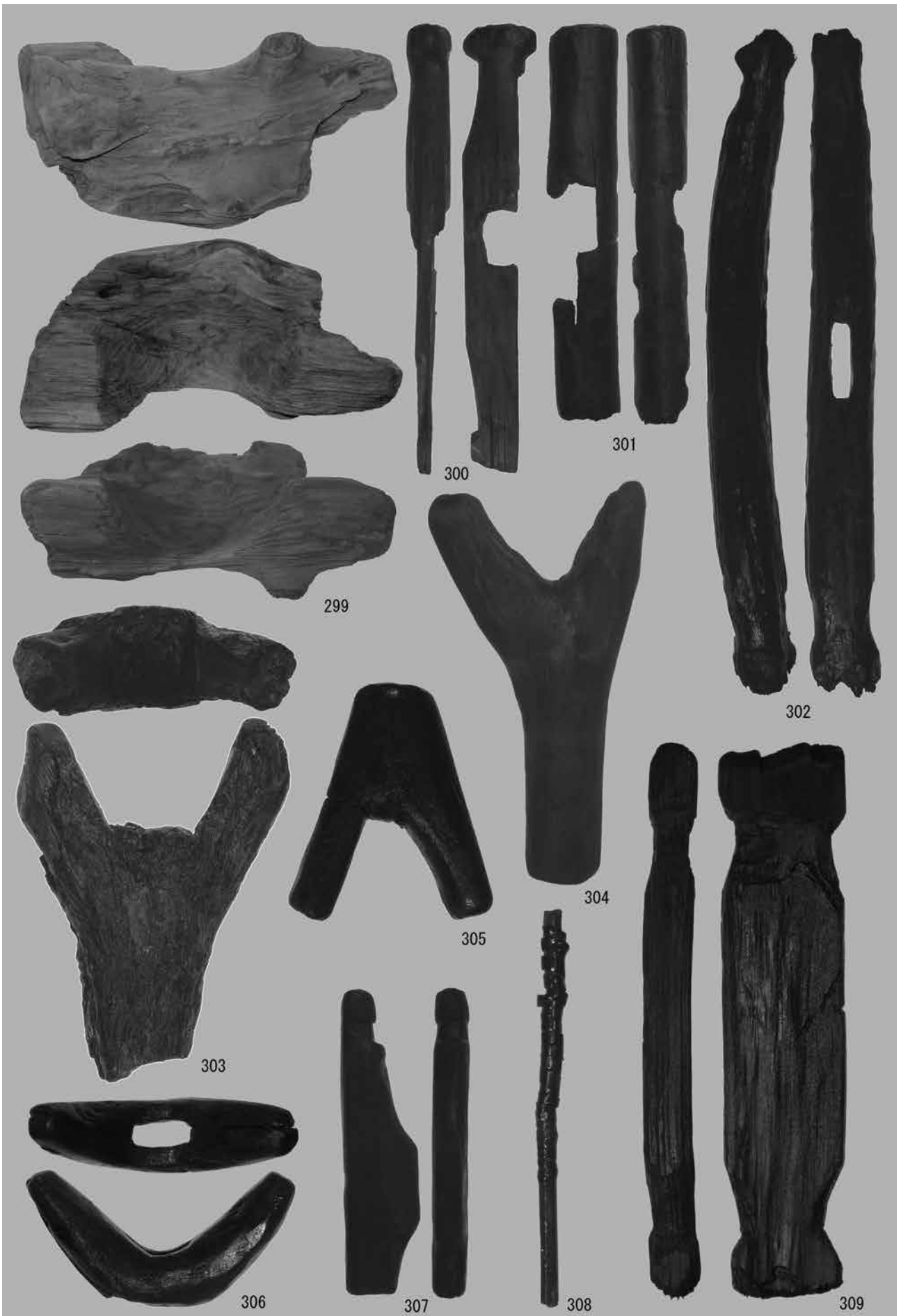


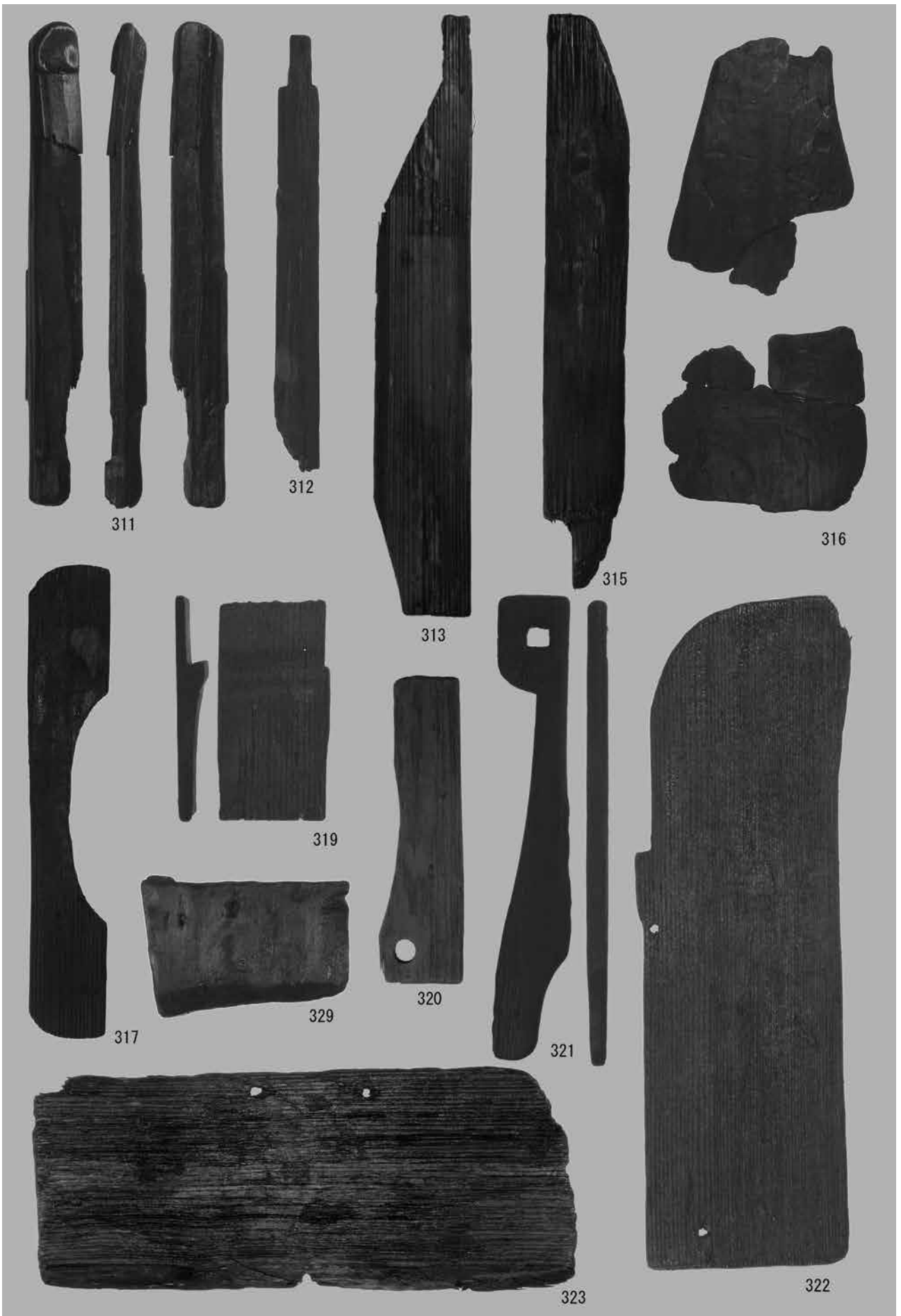


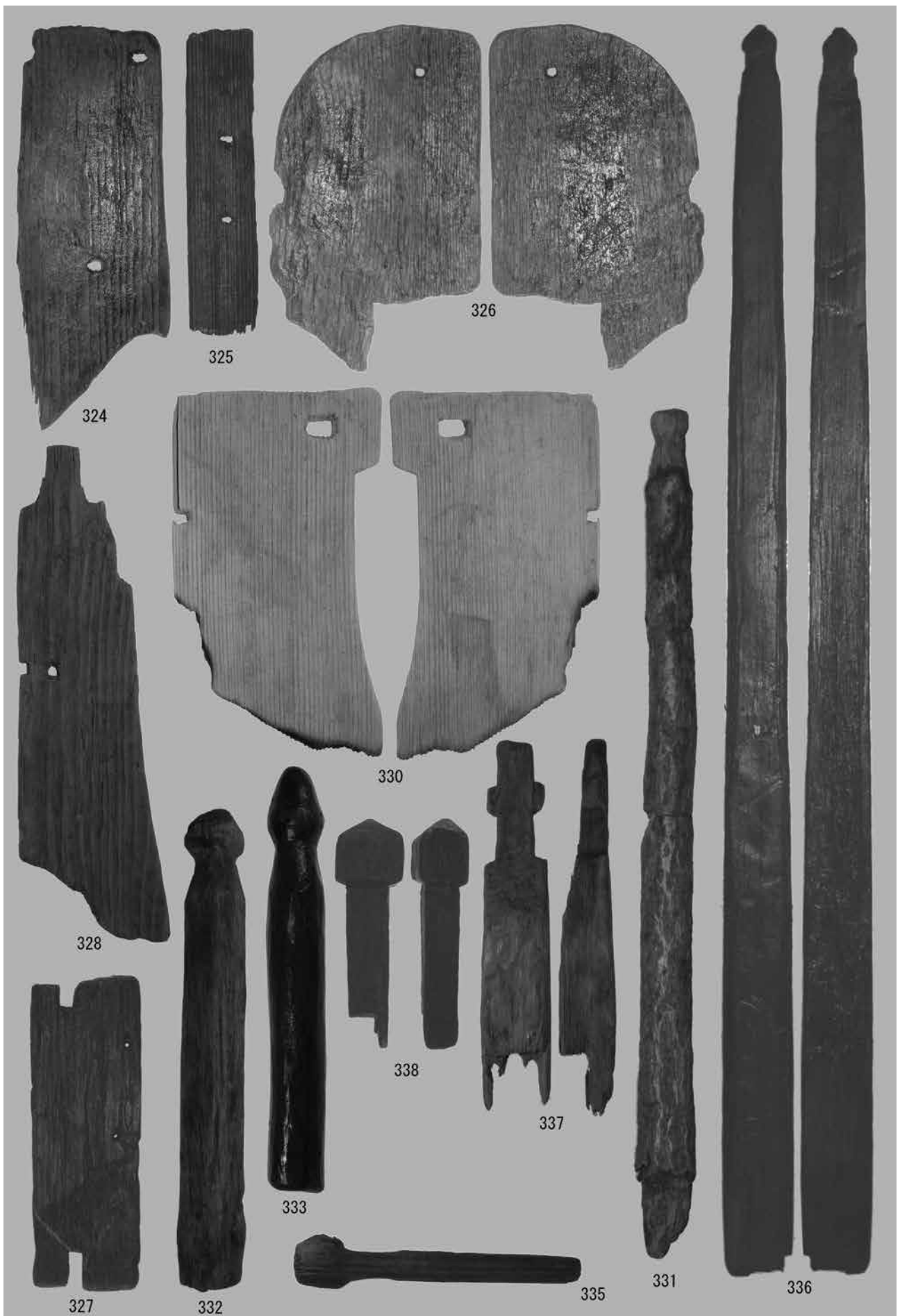


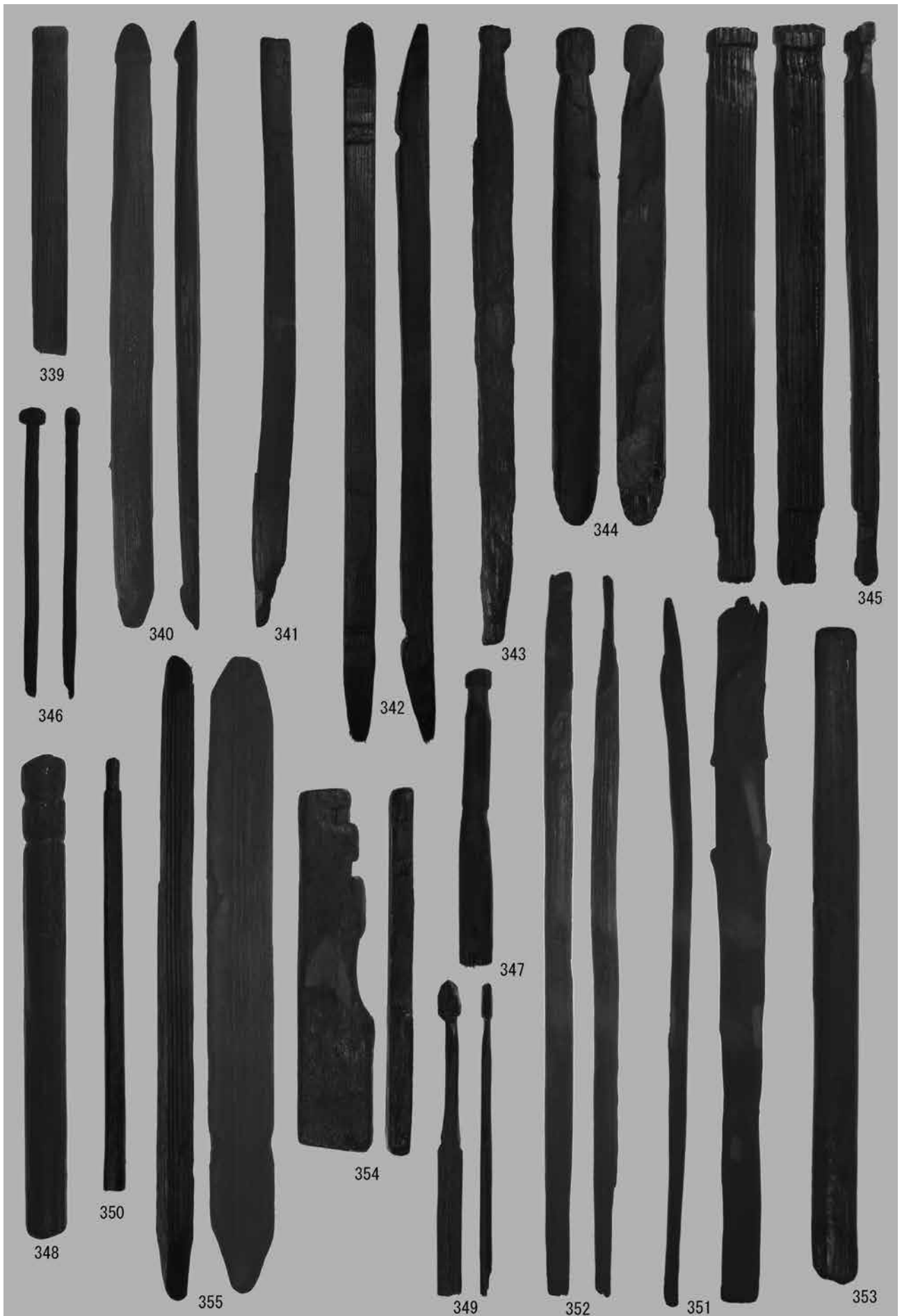


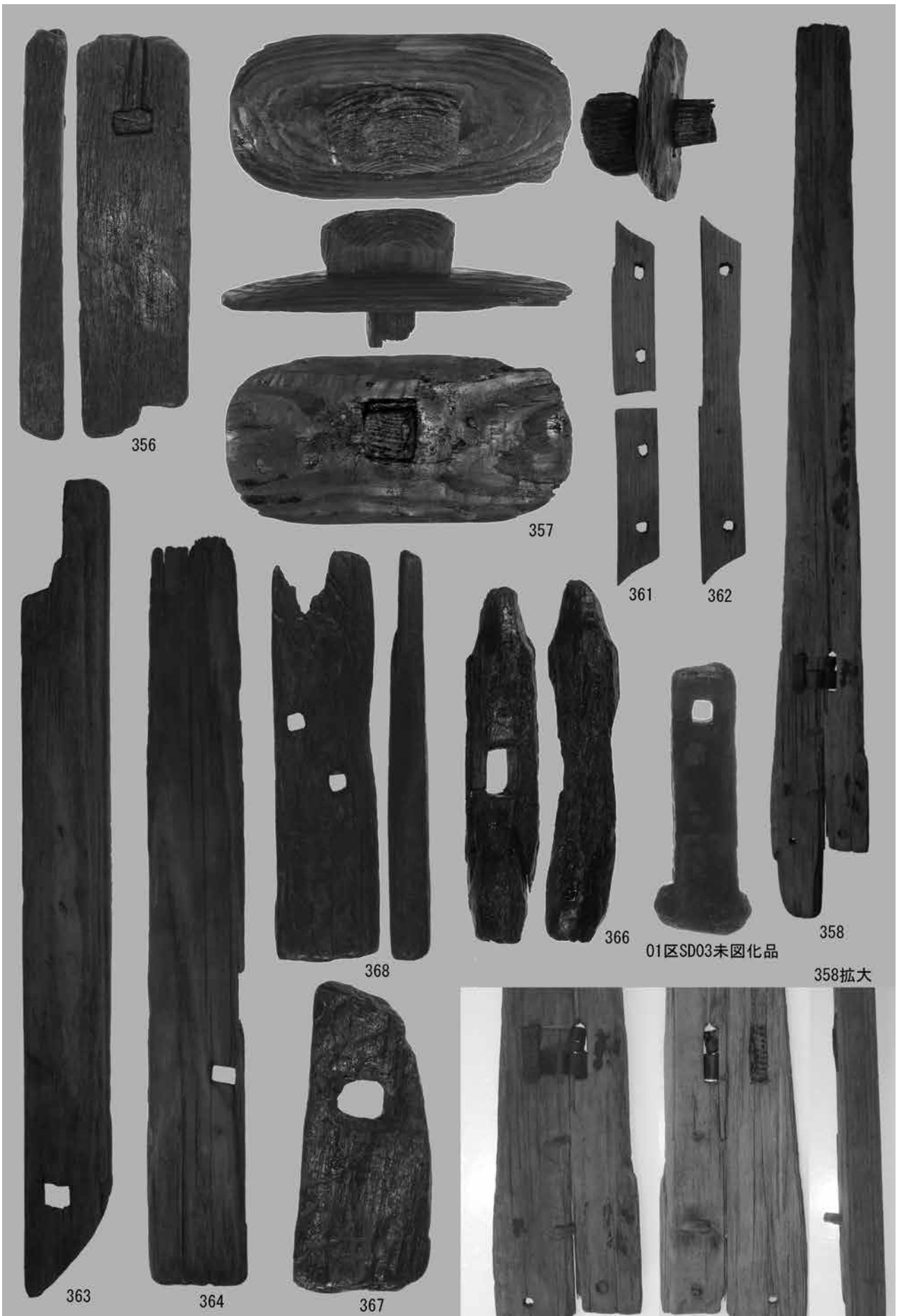


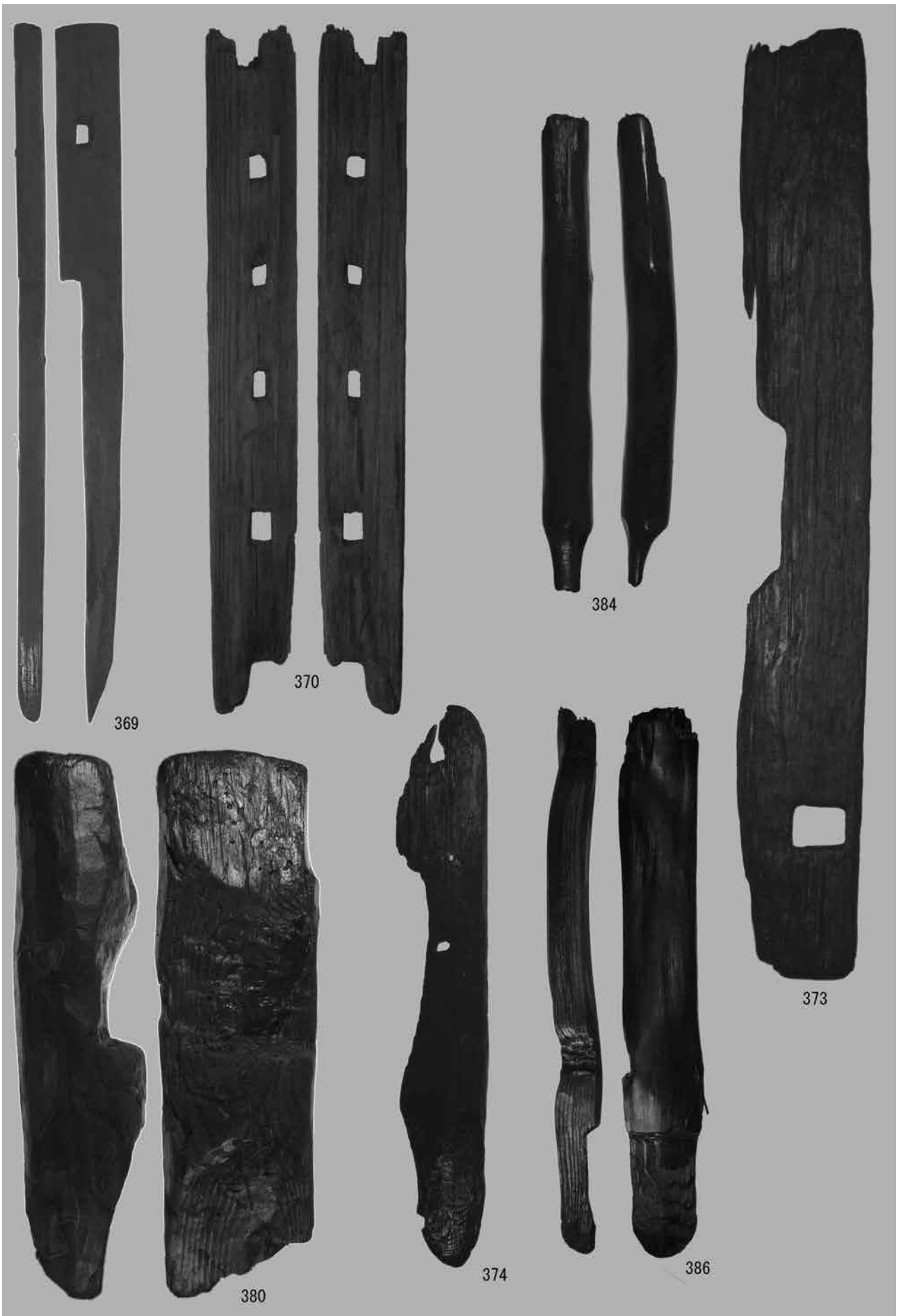


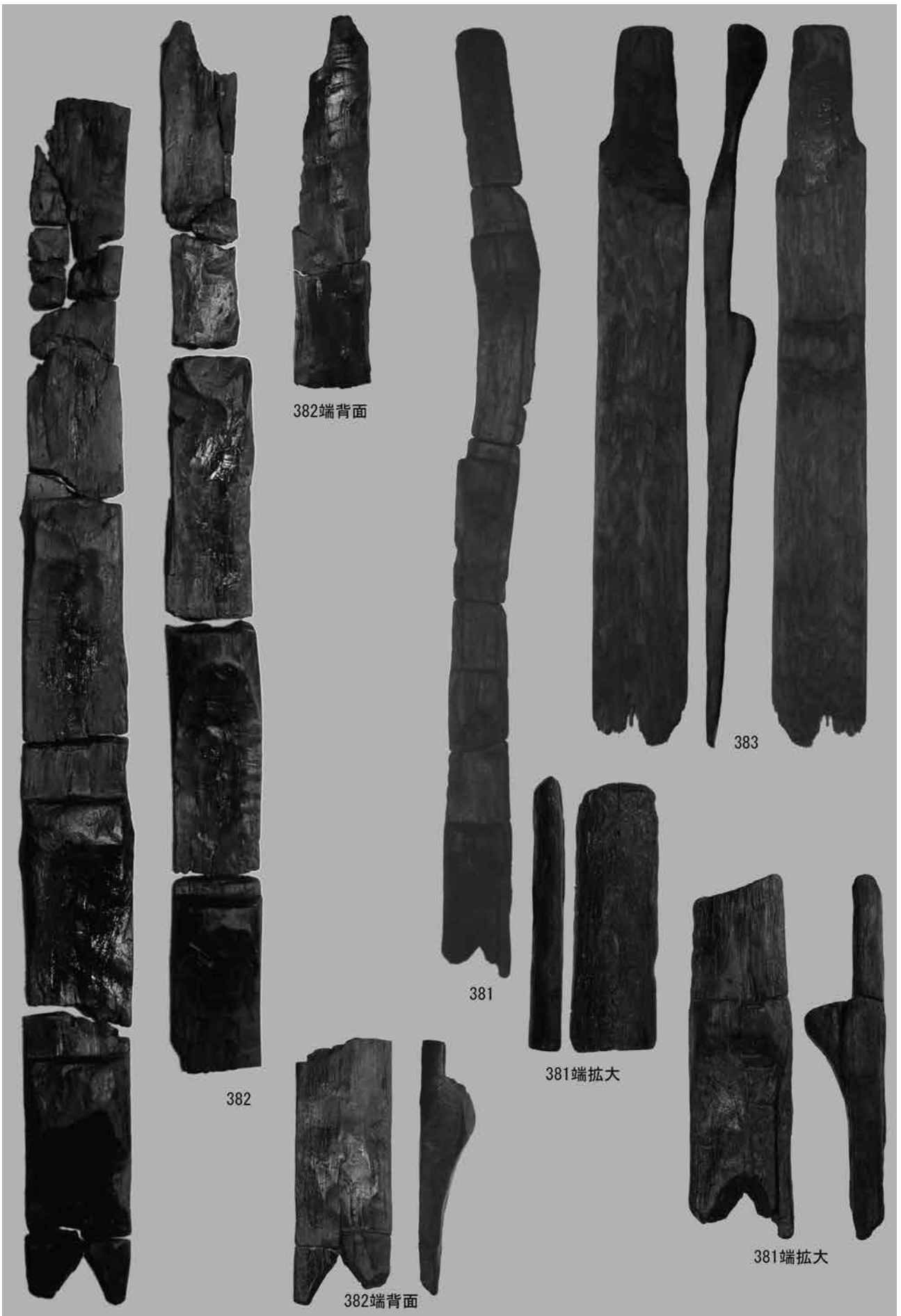












382端背面

382

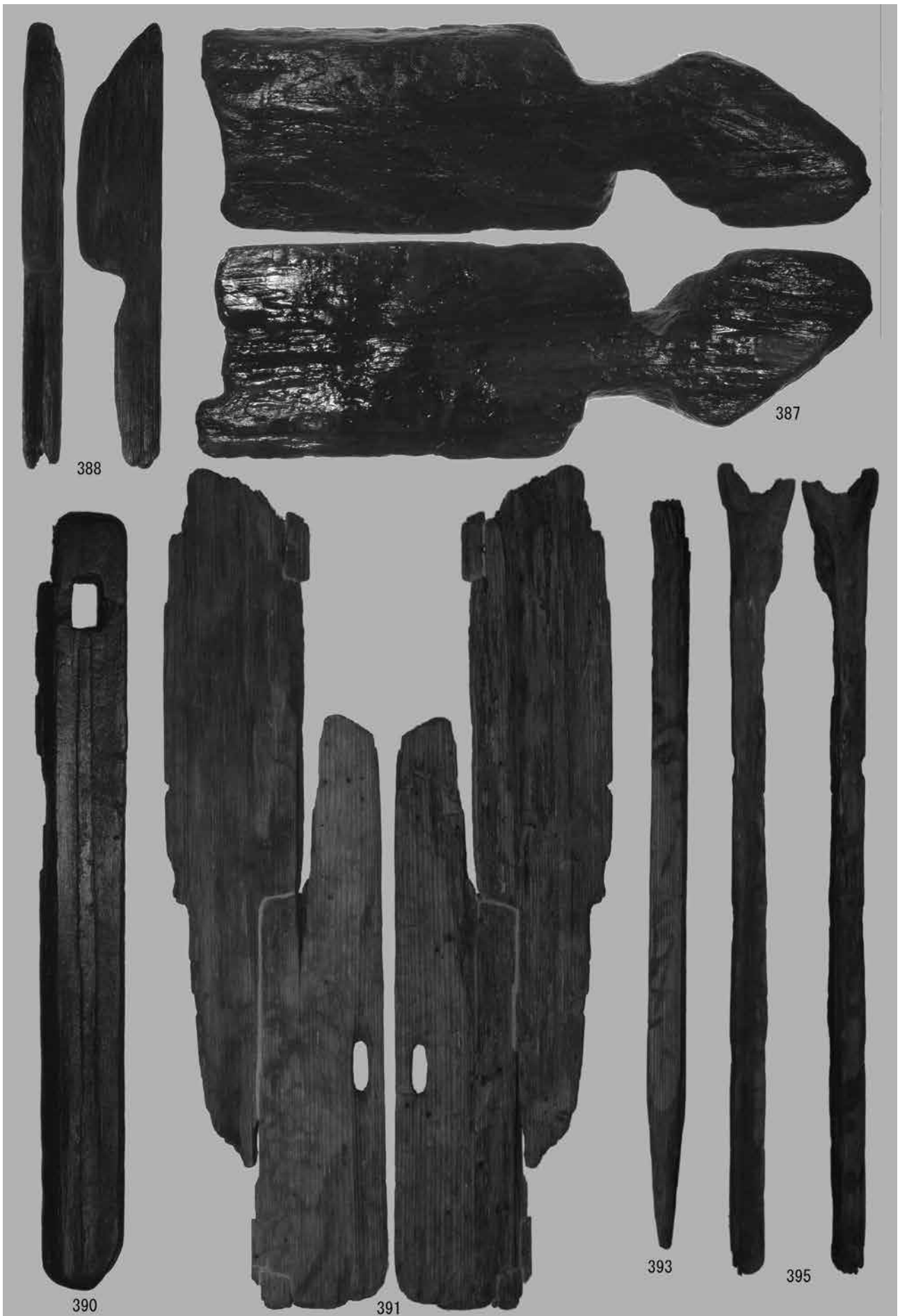
381

381端拡大

383

381端拡大

382端背面



388

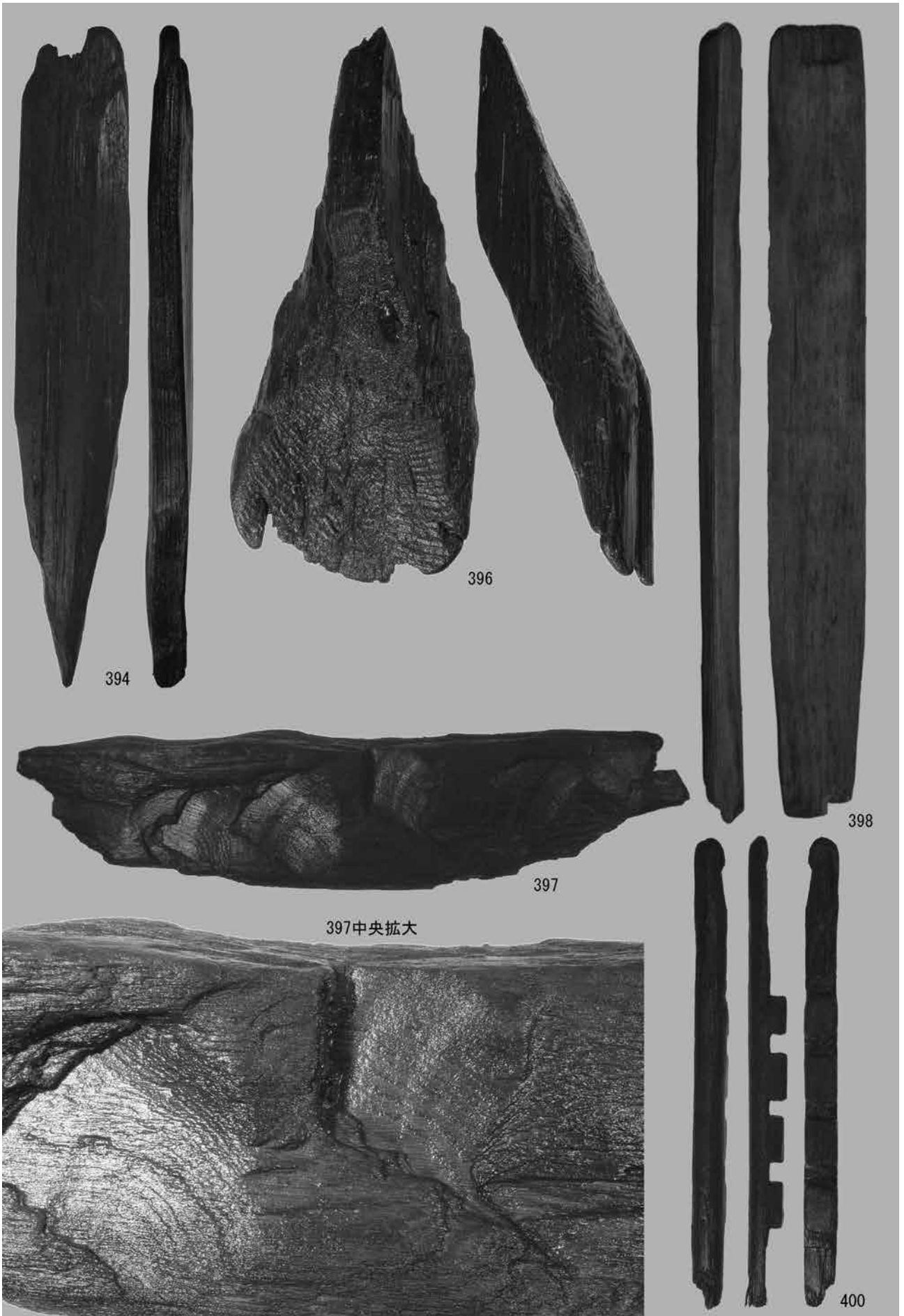
387

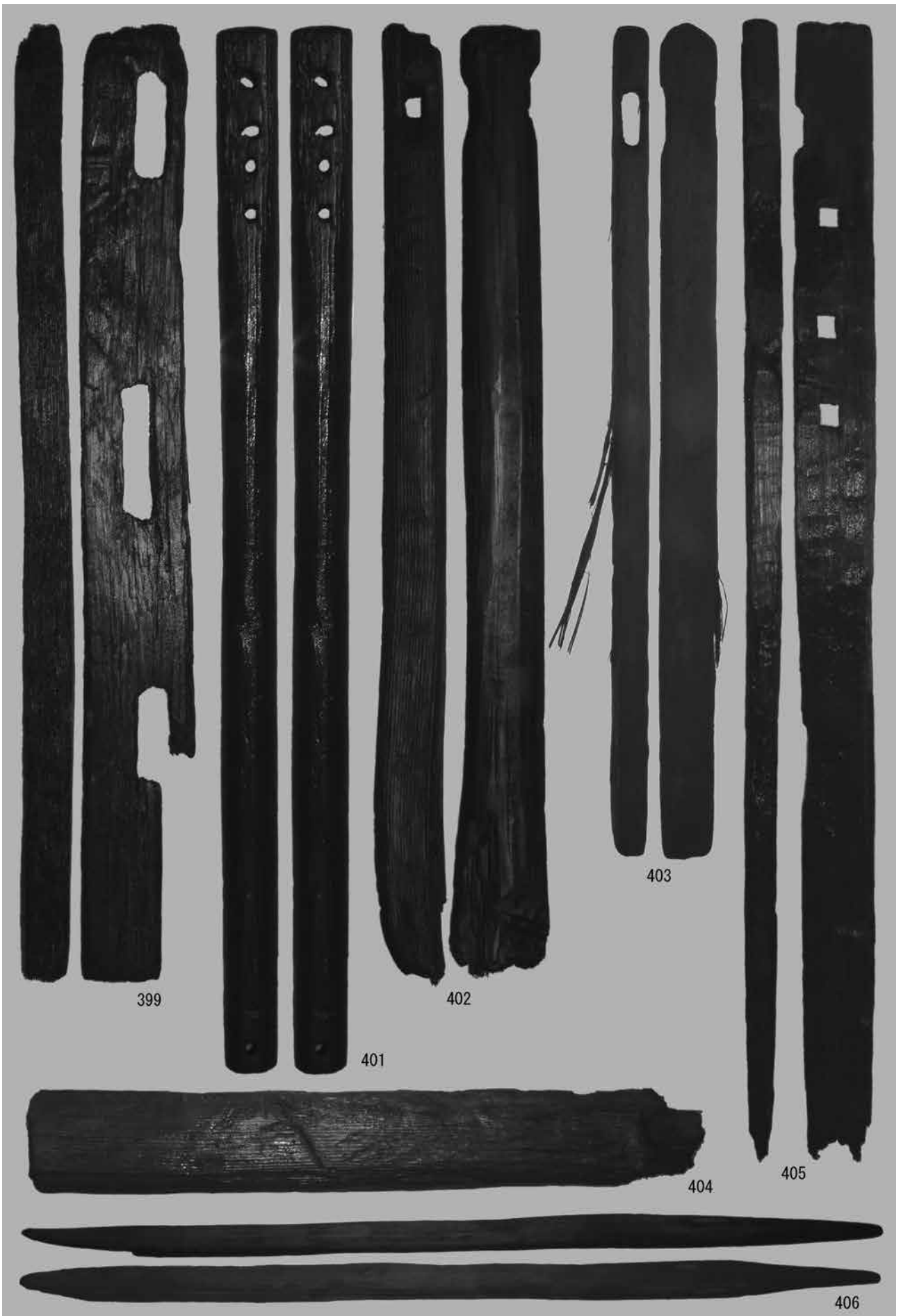
390

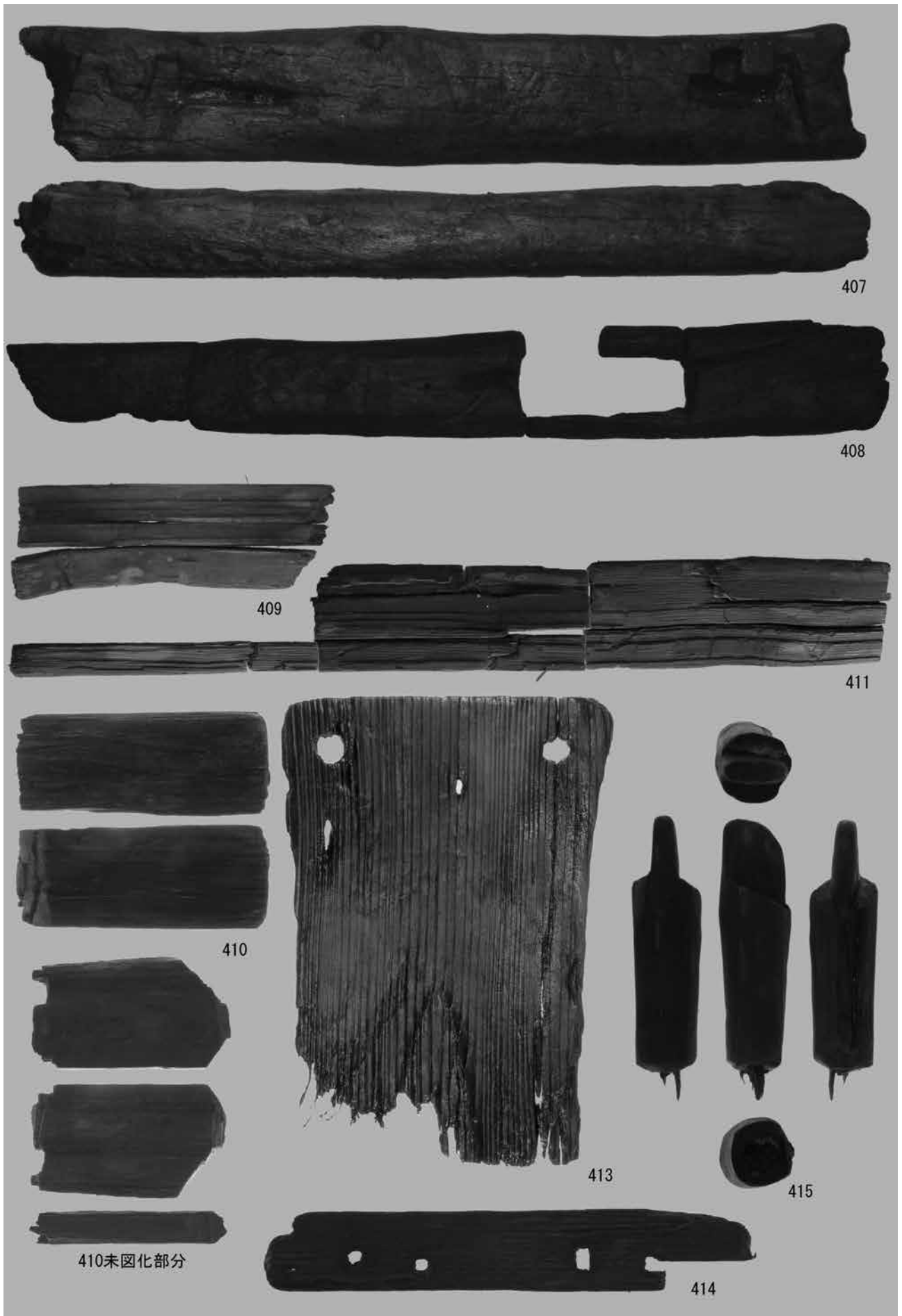
391

393

395







407

408

409

411

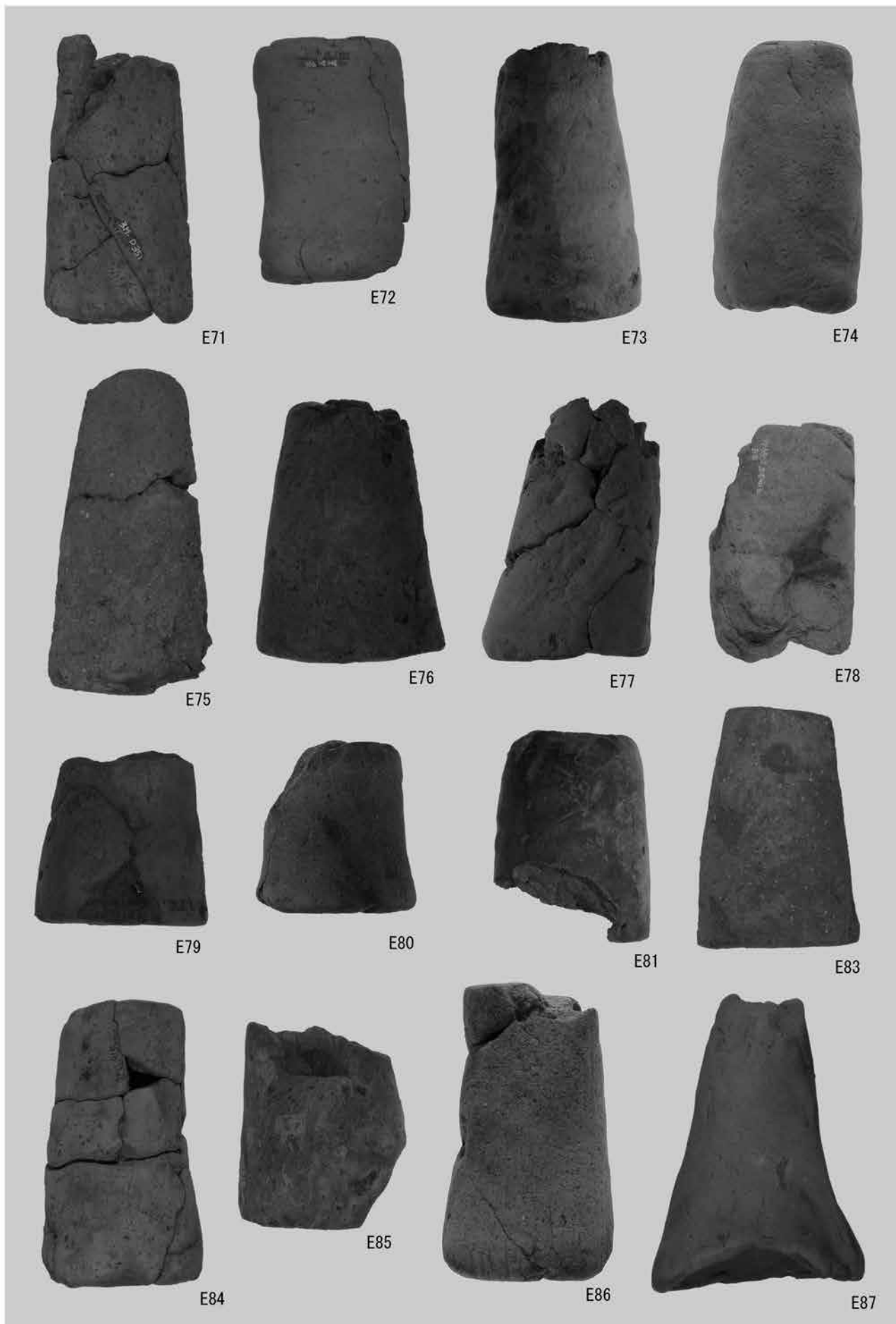
410

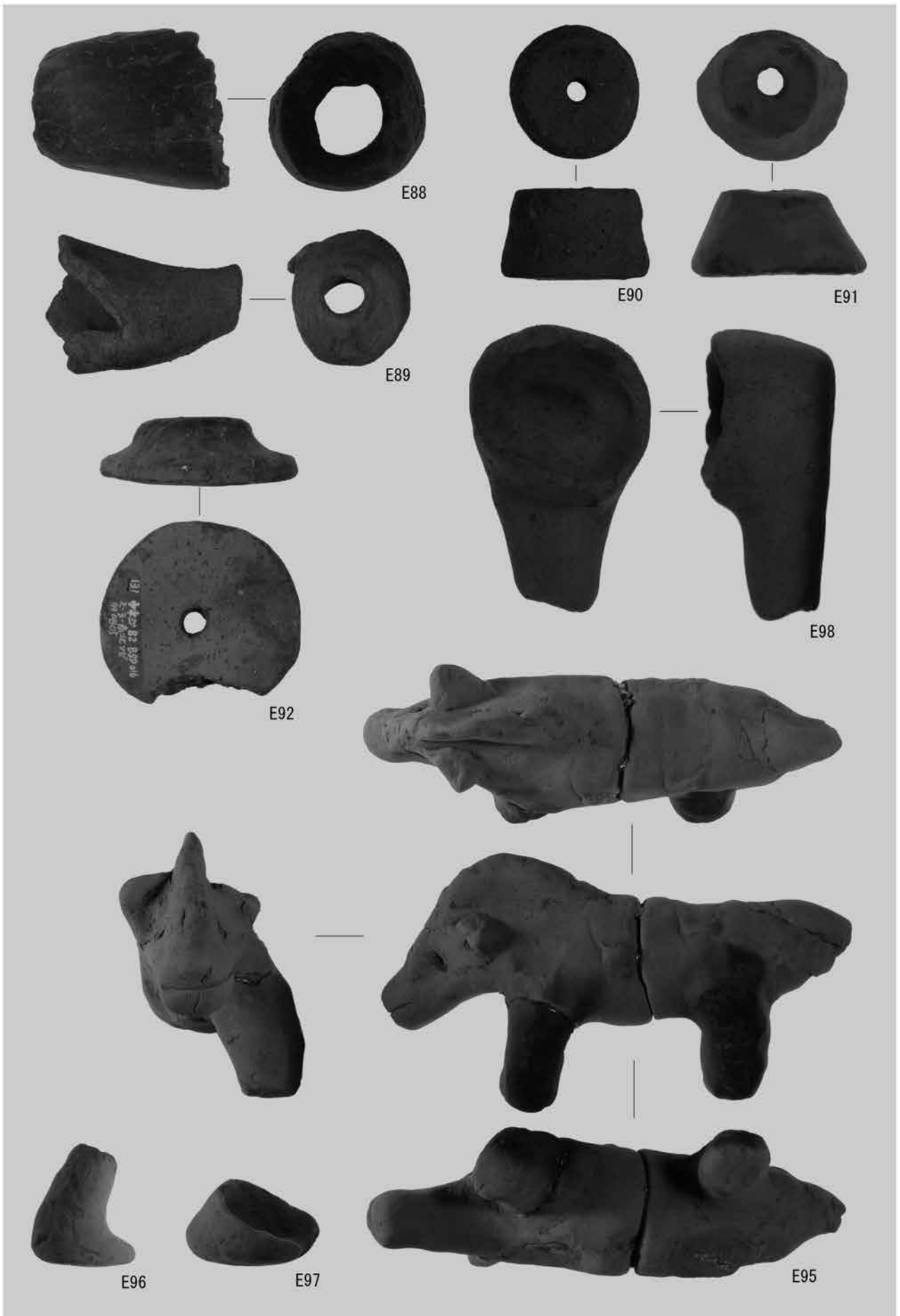
413

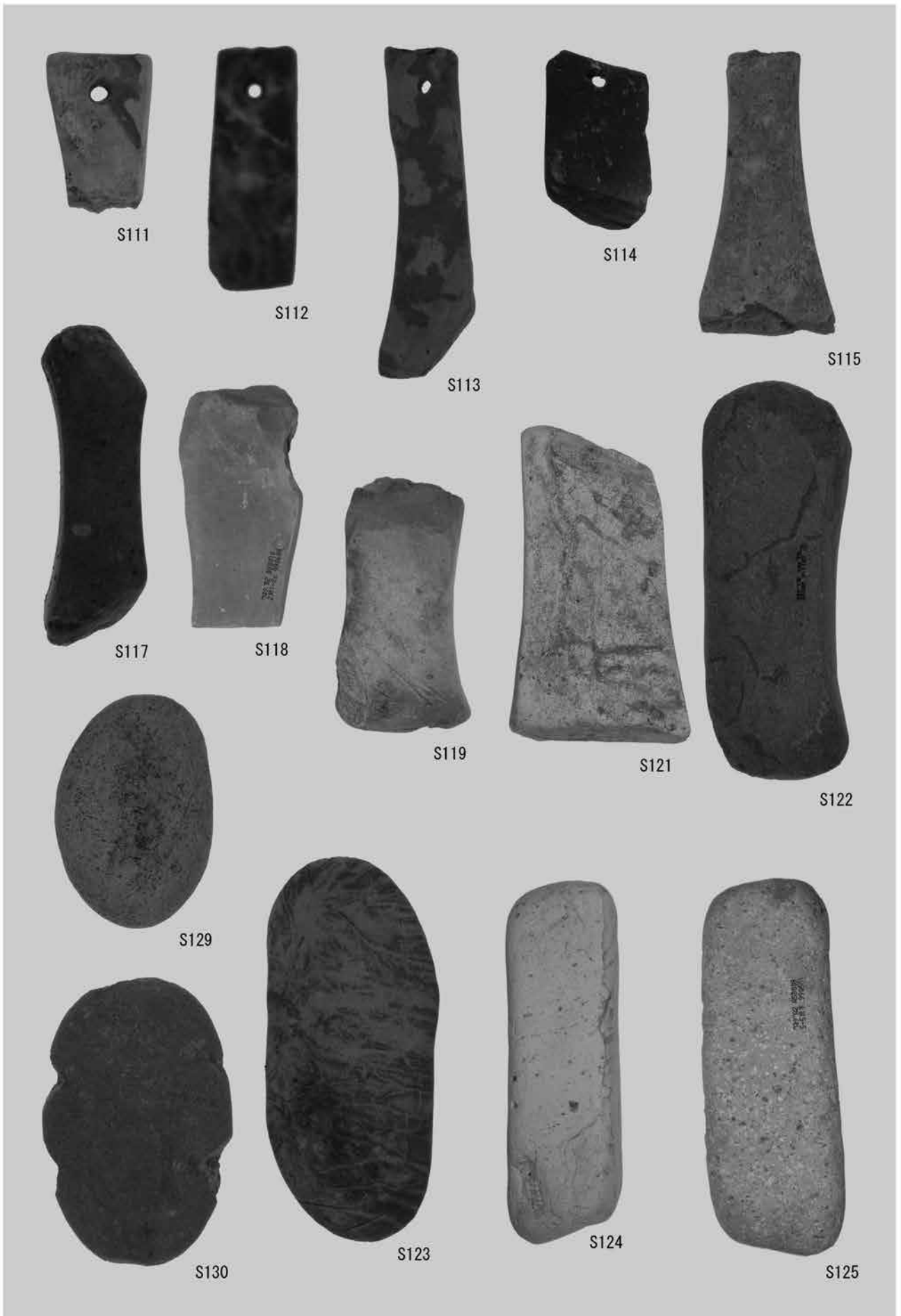
415

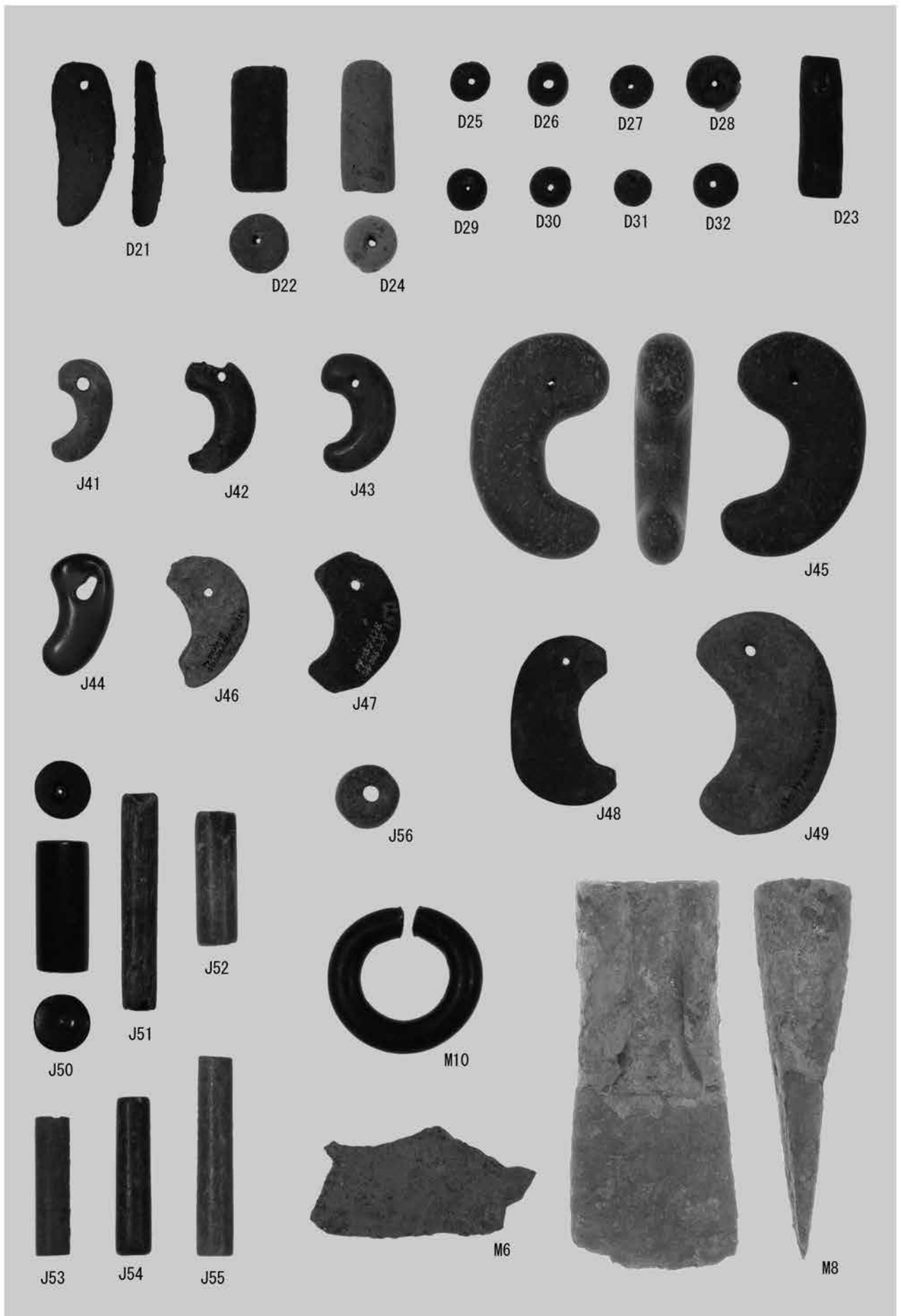
410未図化部分

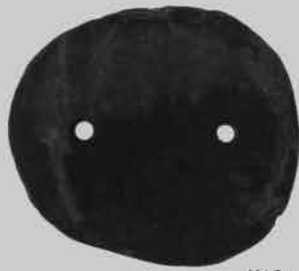
414











K13



K15



K16



K14



K18



K19



K21



K17



K22



K23



K24



K26



報 告 書 抄 録

ふりがな	かなざわし うねだにしいせきぐん よん							
書名	金沢市 畝田西遺跡群Ⅳ							
副書名	金沢西部第二土地区画整理事業に係る埋蔵文化財発掘調査報告書							
巻次	9							
シリーズ名								
シリーズ番号								
編著者名	安 英樹 松尾 実							
編集機関	財団法人石川県埋蔵文化財センター							
所在地	〒920-1336 石川県金沢市中戸町18番地1 TEL (076) 229-4477							
発行機関	石川県教育委員会・財団法人石川県埋蔵文化財センター							
発行年月日	西暦2006年3月31日							
ふりがな 所収遺跡	ふりがな 所在地	コ ー ド		北緯 (新)	東経 (新)	調査期間	調査面積	調査原因
		市町村	遺跡番号					
うねだ じちゅう 畝田・寺中遺跡 うねだ 畝田遺跡 うねだだいとくがわ 畝田大徳川遺跡	いしかわけんかなざわし 石川県金沢市 うねだにし 畝田西3丁目 地内	17201	1260 1261 1262	36度 35分 50秒	136度 36分 20秒	19990415 ～ 20030903	45,720m ²	金沢西部 第二土地 区画整理
所収遺跡名	種 別	主な時代	主な遺構	主な遺物		特 記 事 項		
畝田・寺中遺跡 畝田遺跡 畝田大徳川遺跡	散布地	縄文時代	別冊に所収	別冊に所収				
	集落跡	弥生時代	別冊に所収	別冊に所収				
	集落跡	古墳時代 前期	別冊に所収	別冊に所収				
	集落跡	古墳時代 中後期	竪穴系建物跡 掘立柱建物跡 井戸跡 土坑 溝	土師器、須恵器 土製品、木製品 石製品 石製玉、土製玉 金属製品				
	官 衙	古代	別冊に所収	別冊に所収				
集落跡	中近世	別冊に所収	別冊に所収					
要 約	遺跡の中心時期である古墳時代中後期の遺構・遺物を所収した。周辺にこの時期の遺跡が少ない中で遺構・遺物が多く確認されており、地域を考える上で重要である。							

金沢市 畝田西遺跡群Ⅳ

発行日 平成18(2006)年3月31日
 発行者 石川県教育委員会
 〒920-8575 石川県金沢市鞍月1丁目1番地
 電話 076-225-1842 (文化財課)
 財団法人石川県埋蔵文化財センター
 〒920-1336 石川県金沢市中戸町18番地1
 電話 076-229-4477
 E-mail address mail@ishikawa-maibun.or.jp
 印刷 株式会社 ショセキ